servicenow®

Yokohama リリースノート

最終更新日: **2025**年**12**月**17**日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

自動翻訳

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

目次

Yokohama リリースノート 4
- リリースノートの使用 6
- 独自のリリースノートの作成 8
- Yokohama 一般提供リリースの特徴 10
- Yokohama リリースの詳細 26
  - Xanadu からのアップグレードのリリースノート 27
  - Washington DC からのアップグレードのリリースノート 695
  - Vancouver からのアップグレードのリリースノート 731
  - Yokohama へのアップグレードのカスタマイズされた PRB リリースノート 769
  - 利用可能なパッチとホットフィックス 873
  - ブラウザサポート 1088
  - アクセシビリティと適合性 1089
- アップグレードの準備 1091
  - ServiceNow アップグレード 1092
  - 様々な製品に関するアップグレード前後のタスク 1095
  - 計画立案チェックリストのアップグレード 1151
  - アップグレードツールとリソース 1157
  - アップグレードと ServiceNow Store 1159
- Yokohama リリースへのアップグレード 1160
  - フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する 1162
  - フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする 1164
  - フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support 1165
  - フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う 1169
  - フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する 1171
  - フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する 1172
  - フェーズ 7 -本番環境をアップグレードする 1174

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースノート

ServiceNow® Yokohama リリースには、新しい製品とアプリケーション、および既存の製品の追加機能と修正が含まれています。リリースノートを読んで、リリースについて確認し、アップグレードの準備を行い、インスタンスをアップグレードします。

Yokohama のハイライト

Unlock productivity at scale with AI Agents
Go beyond "better chatbots" and take action with AI innovations that are built for the future.

Connect, understand, and take action with Workflow Data Fabric
Deliver dynamic, context-rich, and accessible experiences for work at enterprise scale.

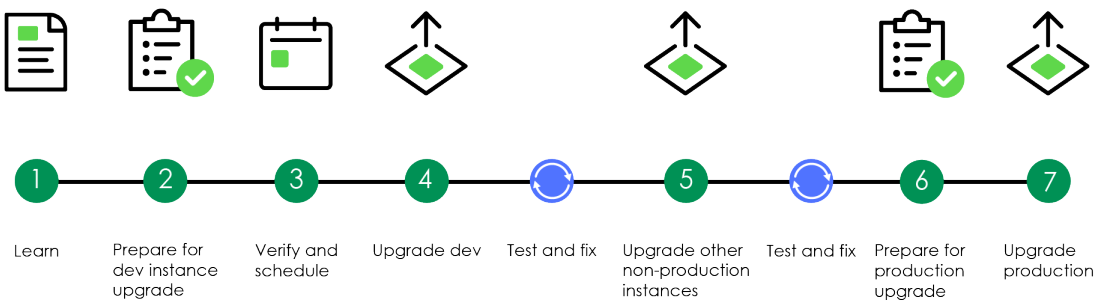
Supercharge any process with end-to-end automated workflows
Accelerate implementation, supercharge observability, and drive self-service across your entire business.



自動翻訳

アップグレードを成功させるためのパス

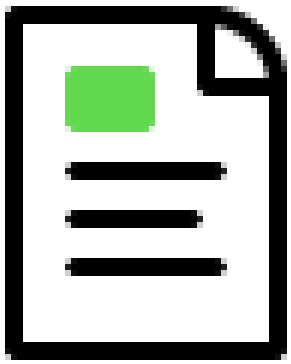
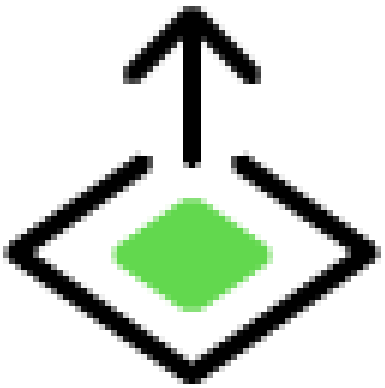
インスタンスのアップグレードには、計画、テスト、および検証が必要です。リリースノートには、アップグレードを成功させるためのすべてのフェーズとタスクが記載されています。



アップグレードジャーニーの開始

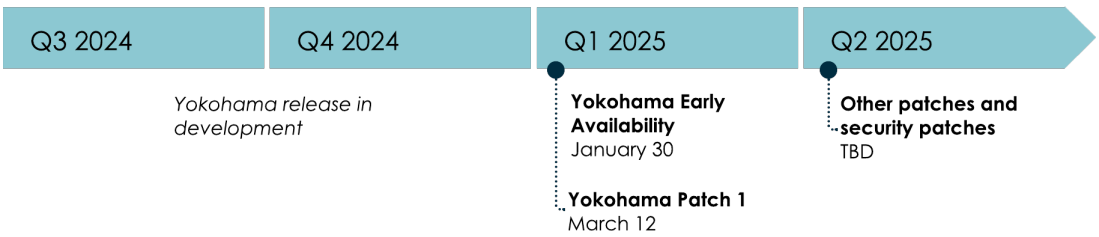
アップグレードプロセスでリリースノートを使用するには、開始の準備ができているアップグレードフェーズを選択してください。リストされている順序でフェーズを完了することをお勧めします。再設計されたリリースノートエクスペリエンスのガイドについては、「リリースノートの使用」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

「Yokohama」を参照してください。	アップグレードの準備	アップグレード先 - Yokohama
		
Yokohama の新機能と変更内容を調べてください	ターゲットバージョンを選択し、アップグレードの準備をする	プロセスを確認し、インスタンスをアップグレードします

リリースタイムライン

新しい Yokohama リリースバージョンは 1 年を通してリリースされます。Yokohama のパッチおよびセキュリティパッチリリースの現在の日付は次のとおりです。Yokohama リリースバージョンの完全なリストを表示するには、「利用可能なパッチとホットフィックス」を参照してください。今後のリリース日は変更される可能性があります。



リリースノートの価値を最大化

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。新しいリリースノートツールを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させてください。

リリースノートの使用方法

リリースノートのツール

リリースノートをレビューし、より迅速かつ効率的にアップグレードするために役立つツールをいくつか作成しています。詳細については、「独自のリリースノートの作成」を参照してください。

リリースノートの概要

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

特定のリリースノート情報に関心をお持ちの方向けに、すべての製品のリリースノートをカテゴリ別に表示します。たとえば、すべての Yokohama 製品のブラウザー要件について 1 ページで読むことができます。

カスタマイズされた PRB リリースノート

現在のリリースバージョンから任意の利用可能なターゲットバージョンへのアップグレードで修正されたすべての問題の累積リストを生成します。

ファミリー共通アップグレード向けの統合製品リリースノート

任意の製品のファミリーリリースバージョン間ですべてのリリースノート情報を 1 つのページに表示します。

アップグレードシナリオで利用可能なリリースノートツールを確認するには、Yokohama へのアップグレードパスを選択してください。

- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Vancouver からのアップグレードのリリースノート
- Yokohama パッチおよびホットフィックスのリリースノート

Yokohama へのアップグレードパスの選択

- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Vancouver からのアップグレードのリリースノート
- Yokohama パッチおよびホットフィックスのリリースノート

自動翻訳

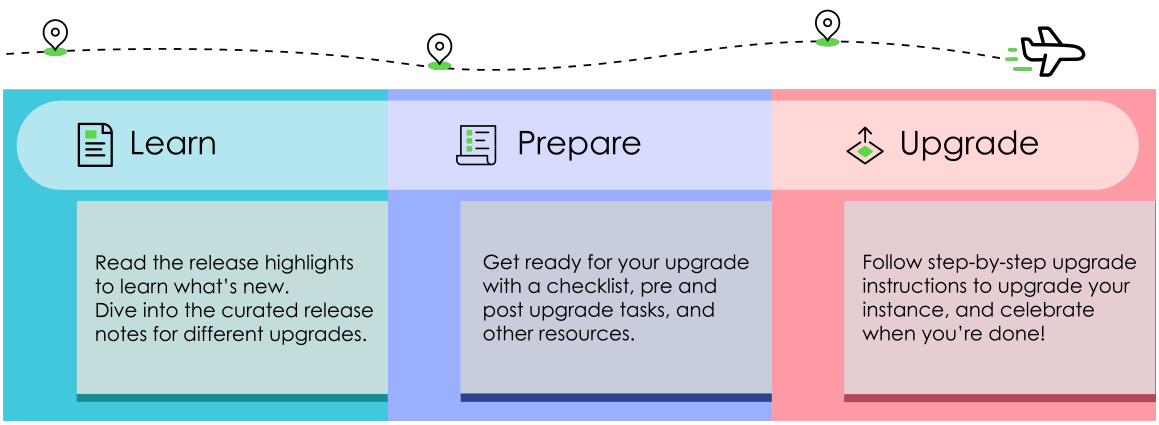
リリースノートの使用

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。

リリースノートの操作

アップグレードプロセスにより近い段階的なコンテンツを提供するように ServiceNow リリースノートエクスペリエンスを再設計しました。

リリースノートの使用



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リリースノートディレクトリ

アップグレードジャーニーのさまざまなリリースノートの内容を確認してください。

セクション	コンテンツ
Yokohama リリースの詳細	リリースのハイライトを確認して新機能や機能拡張について学び、アップグレードパスに対応するキュレーションされたリリースノートを使用してください。 • Xanadu からのアップグレードのリリースノート • Washington DC からのアップグレードのリリースノート • Vancouver からのアップグレードのリリースノート キュレーションされた各リリースノートパッケージには、アップグレードの次のステップを把握するのに役立つ次のようなツールが含まれています。 • Yokohama のハイライト • 製品別の機能と変更 (ファミリー共通アップグレード用に統合済み) • プラグインの変更 • カスタマイズされた PRB リリースノート • 利用可能なパッチとホットフィックス • ブラウザーサポート • アクセシビリティとコンプライアンス
アップグレードの準備	アップグレード計画立案チェックリストと、アップグレードの前後に完了する一連のタスクを使用して、アップグレードの準備を開始します。ServiceNow アップグレード製品、ツール、およびベストプラクティスにより、アップグレードエクスペリエンスを向上させます。 • ServiceNow アップグレード • 様々な製品に関するアップグレード前後のタスク • 計画立案チェックリストのアップグレード • アップグレードツールとリソース • アップグレードと ServiceNow Store
ServiceNow アップグレード	アップグレードガイドには、テストガイダンス、アップグレードのスケジュール方法に関する情報などが含まれています。 • フェーズ 1 - リリースノートを読み、アップグレードを計画します。 • フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をします。 • フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、Now Support で開発インスタンスのアップグレードをスケジュールします。 • フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行ないます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セクション	コンテンツ
	• フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証します。 • フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードの準備をします。 • フェーズ 7 - 本番環境をアップグレードします。

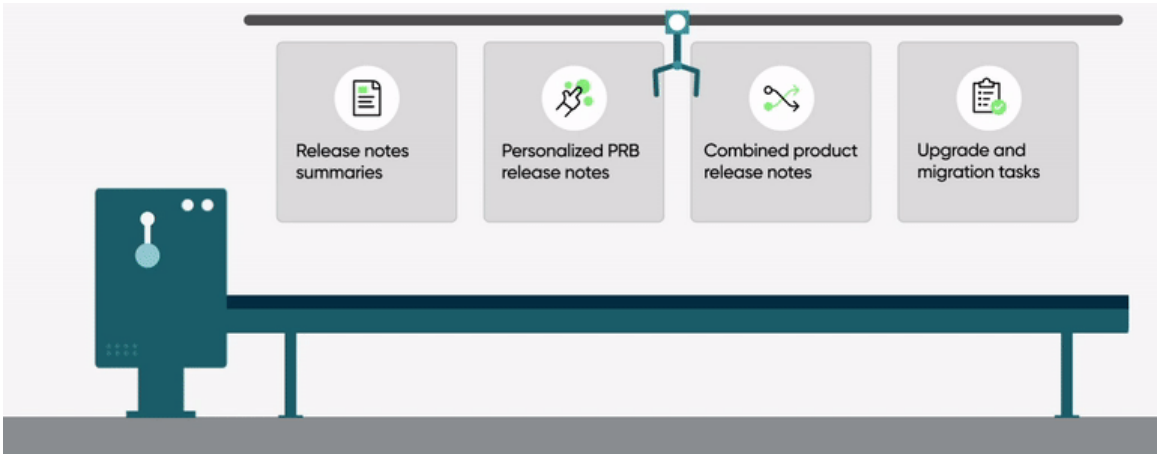
リリースノートツアー

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。新しいリリースノートツールを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させてください。

リリースノートビデオの使用

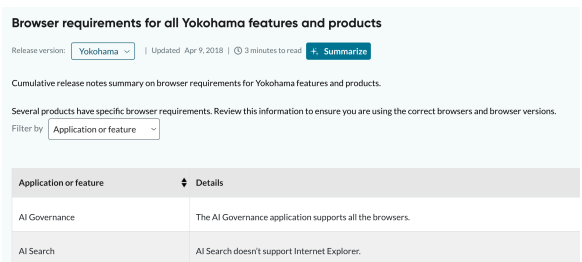
独自のリリースノートの作成

独自のアップグレードシナリオに適した構成可能リリースノートを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させます。ファミリーリリースをスキップする場合でも、製品情報、ターゲットリリースバージョンに含まれる修正、およびアップグレードタスクを収集して、アップグレードの準備を簡素化します。



リリースノートの概要

所有している製品と必要な情報に基づいて、リリースノートを把握します。リリースノートの概要を使用すると、探している情報カテゴリを選択し、所有している製品を指定できます。その後、リリースノートは、読みやすい 1 つの概要にまとめられます。N-1 から N へのアップグレードに関する製品のハイライト、新機能や変更された機能、重要なアップグレード情報などを参照できます。

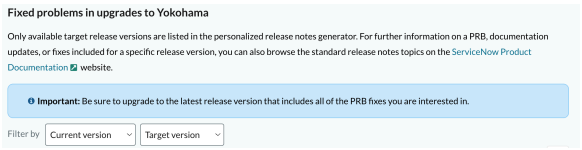


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマイズされた PRB リリースノート

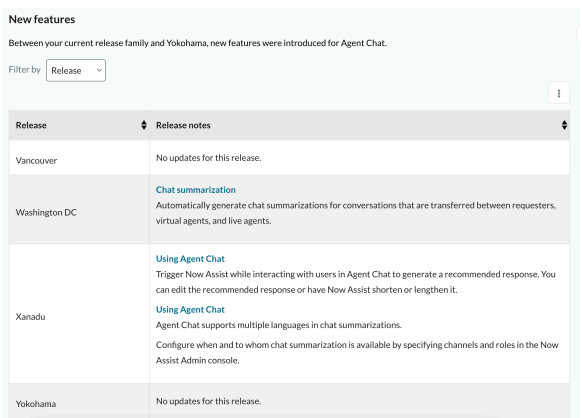
カスタマイズされた PRB リリースノートでは、特定のアップグレードシナリオに合わせて修正のリストを収集します。現在のリリースバージョンとターゲットリリースバージョンを選択すると、アップグレードに含まれるすべての修正のリストが生成されます。このリストをテーブルで表示するか、スプレッドシートをダウンロードして、必要に応じて PRB をソートおよびレビューします。



統合製品リリースノート

アップグレードで 1 つ以上のファミリーリリースをスキップする場合は、統合製品リリースノートでアップグレードの準備に必要なすべての情報を確実に入手できます。利用可能な製品のリストから、関連するリリース全体を対象として特定のアプリケーションの変更や機能をフィルタリングし、すべての情報を 1 つのページに表示できます。

- Xanadu から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート
- Washington DC から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート
- Vancouver から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート

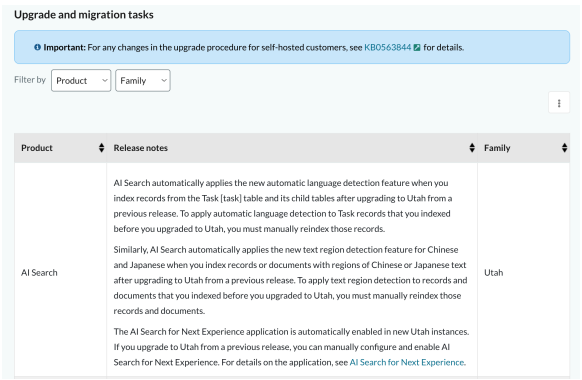


アップグレードおよび移行のタスク

必要な製品と PRB の情報を準備したら、ジャーニーを完了するために必要なアップグレードと移行のタスクのリストを作成します。製品のアップグレード前後や移行に必要なタスクを表示し、アップグレードプロセスのガイドとなる To Do リストを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



開始するには

リリースノートの作成を開始するには、上記のオプションを選択するか、アップグレード元のファミリーを選択してください。

- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Vancouver からのアップグレードのリリースノート

Yokohama 一般提供リリースの特徴

Now Platform Yokohama リリースの製品と機能の概要です。

Yokohama 一般提供 (GA) リリースの概要

Now Platform

ServiceNow AI エージェント

- ServiceNow AI エージェントスタジオ:自然言語プロンプトを使用してカスタム AI エージェントを設計します。複数のエージェントが連携してチェーンを使用してデータを共有できるため、よりスマートな自動化が可能になります。動的なワークフローを実行し、エージェントとリアルタイムでやり取りして監視します。
- 会話型サブフローとアクション:ワークフロースタジオで会話型サブフローとアクションを作成し、仮想エージェントに展開します。Now LLM を使用して、会話応答内でフロー入力と出力を自動的に生成します。
- Now Assist の音声入力:シンプルな音声コマンドを使用して、Now Assist で要約スキルを活用します。障碍のある方のアクセシビリティと使いやすさを向上させます。すべてのユーザーにより効率的で生産的なエクスペリエンスを提供します。

データ

- ワークフローデータファブリック:構造化データ、非構造化データ、またはストリーミングデータを接続して、運用を継続的に監視および改善します。
- 検索用の外部コンテンツコネクタ:複数のエンタープライズソース間で非構造化データおよびドキュメントデータのインデックスを作成して検索します。AI 検索を Confluence Cloud や SharePoint などのコンテンツおよびメタデータリポジトリに拡張します。コネクタの範囲は継続的に拡張され、Google ドライブ、Teams、Slack、Salesforce、Workday などの追加のコンテンツ ソースが取り込まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- CSDM バージョン 5:統合データモデルを社内のテクノロジーワークフローから外部の製品やサービスに拡張します。責任あるコンプライアンス AI をテクノロジーワークフローに設計します。
- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス:包括的なダッシュボードでメトリクスとインタラクションを可視化します。運用重要業績評価指標 (KPI) を監視および最適化して、ユーザーエクスペリエンスを向上させ、アダプションを促進します。
- パフォーマンス分析のデータスナップショット:インジケーターソースをグループ化およびフィルタリングするためのマルチレベルのブレークダウンにより、データ分析を改善します。データ収集を自動化してワークフローを簡素化し、手動管理を削減します。

アクセシビリティ

- テキスト調整:ユーザーが ServiceNow または任意の Web ページでフォントを置き換えたり、テキスト間隔を構成したりできます。視覚的および認知的なアクセシビリティを向上させるパーソナライズされたソリューションにより、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。WCAG 1.4.12 要件に対処します。

プラットフォーム セキュリティ

- データプライバシーの機能強化
  - データプライバシー:AI/ML を使用して機密データを検出します。名前、住所、IP アドレスなど、従来のルールベースのパターンに準拠していない機密データを検索します。スケジュール済みジョブは、一般的な添付ファイル形式 (PDF、DOC(X)、TXT をスキャンし、機密データが検出されたときにアドミニストレーターに通知できます。検出機能と匿名化機能が拡張され、クラシック UI アプリケーションのジャーナルフィールドにデータが含まれるようになりました。
  - フィールド暗号化エンタープライズ:独自のキーを使用して管理し、内部要件および規制要件に準拠します。アクセスオブザーバーを活用して、どのリソースがどのフィールドにアクセスしているかを検出し、暗号化ポリシーに通知します。ワークフローの機能やユーザーエクスペリエンスに影響を与えることなく機密データを保護します。
- 認証の機能拡張
  - Zero Trust アクセス:「継続的な認証」により、お客様は機密データへのアクセスを許可する前に、ハイアシュアランスセッションを要求できます。継続的認証ポリシーでは、データへのアクセスを許可する前に、ユーザーの ID の高度な保証を要求する基準としてデータ分類またはテーブル指定を使用します。
  - デフォルトで MFA を強制:MFA は、インスタンスのセキュリティを強化し、不正アクセスを防止するための取り組みの一環として、すべての内部ユーザー* に必要です。すべての内部ユーザー*は、Yokohama へのアップグレードから 30 日以内に MFA に自己登録します。アドミニストレーターは、必要に応じて MFA ポリシーを変更して登録期間を延長したり、特定のユーザー、ロール、またはグループを MFA 要件から除外したりできます。

    *シングルサインオンおよび統合アカウントは影響を受けません。
- 認証の機能強化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- セキュリティデータフィルター:セキュリティコントロールとしてのクエリビジネスルールの必要性を置き換え、複雑さを軽減し、パフォーマンスの問題を軽減します。
- 関連レコード:複雑なアクセス制御に依存することなく、プロジェクトとその関連エンティティまたは子エンティティへのアクセスを制限または許可します。
- アクセスアナライザー:アドミン以外の認定ユーザーに新しいAA_Adminロールを付与することで、ユーザーアクセスのトラブルシューティング時間を短縮します。

- ログエクスポートサービスの機能拡張
  - ログ消費量を可視化するログエクスポートサービス (LES) レポートにより、ストレージ要件の計画が簡素化されます。
  - LES Kafka トピックで、詳細なログコンテンツを複数のソースに送信することがサポートされるようになりました。
  - トピックの追加により、システム監査のテーブルの複数異なるサブセットに登録できるだけでなく、顧客インフラストラクチャでの保持ポリシーの調整が可能になります。
- ドメインセパレーションの機能拡張
  - 既存のインスタンスでは、ドメインセパレーションのガイド付きセットアップを使用してドメインセパレーションをインストールできます。
  - ドメインの作成、インデックスの作成、デルタデータチェックなどの一般的なタスクを自動化します。
  - ドメインセパレーションを使用する前に必要な追加構成を強調表示するジョブサマリーレポートを作成します。

ワークフローデータファブリック

Now Assist アップデート

- 自然言語を使用してカスタムスポークと RPA ボットを迅速に作成します。
- Now Assist を使用して、サードパーティシステムでスポークアクションを直接実行します。

Automation Center (オートメーションセンター)

- 接続マネージャー:ガイド付きの指示に従って、統合、ページネーション、およびデータマッピングを管理します。サードパーティの自動化ツールを一元化して、統合、ETL、プロセス、およびライフサイクルの最適化を管理します。
- 評価プロジェクト:すべての Yokohama インスタンスですぐに利用可能な評価プロジェクトを検出します。HRSD および CSM サービスマネージャーに、ケース管理用のプロセスマイニングプロジェクトを作成できることを認識させます。プロセスマイニングのインサイトを活用して、ケース管理プロセスを理解して最適化します。

プロセスマイニング

- 作業メモ分析:非効率的なプロセス移行に関する作業メモを実用的なインサイトに抽出します。ボトルネックの原因が詳細かつ文書化されていることを理解することで、プロセス改善にかかる時間を短縮します。
- プロセス構成ガイド付きセットアップ:SME (プロセスアナリスト) がプロセス構成レコードの作成を簡素化および拡張できるようにします。プロセスマイニングプロジェクトの設定を容易にする SME のビルド済みプロセス構成を通じて、ビジネスステークホルダーの採用を促進します。プロセス構成レコードが BU コンテンツパックとカスタムテーブルを介して利用できないテーブルのギャップを埋めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

統合ハブ

- 外部コンテンツコネクタ:単一のエントリーポイントから生成 AI を利用した検索を使用して、エンタープライズデータへの安全なアクセスを可能にします。SharePoint や Confluence などのサードパーティのコンテンツソースを AI 検索にネイティブに統合します。

技術ワークフロー

サービスオペレーション

- デジタルエンドユーザーエクスペリエンスの機能強化
  - DEX スコア:アプリケーションとデバイスヘルス、ユーザーの感情、サービスエクスペリエンスのメトリクスを組み合わせて、デジタルエクスペリエンスを完全に可視化します。
  - プッシュ通知:ポップアップアラートとステータスインサイト通知を配信して、従業員がセルフサービスでより多くの情報を得て成功できるようにします。
  - ネットワークエクスペリエンス:ネットワーク/アプリケーションの問題を分析してボトルネックを特定し、潜在的な問題に積極的に対処します。

IT Service Management

- AI エージェント:変更、重大なインシデント、およびインシデントプロセスのためのすぐに利用可能なユースケースを使用して、AI エージェントを迅速に展開します。プリセットまたはカスタムのガードレールを使用してデータを保護します。
- IT Service Management の Now Assistの機能強化:会話型チャットボットとリスク分析を刷新し、インシデントを削減しました。従業員が要求を送信すると、関連するナレッジとカタログアイテムが自動的に表示されます。
- ITSM のその他の機能拡張:
  - DevOps:DevOps チームが直感的なツールを使用してカスタムオーケストレーション統合を簡単にビルドできるようにします。
  - デジタルプロダクトリリース:ガイド付きセットアップエクスペリエンスを使用して、複雑な複数製品イニシアチブのリリース計画を作成します。
  - サクセスダッシュボード:実装の測定を AI エージェントの事前定義された成功メトリクスに拡張します。
  - サービスオペレーションワークスペース:重大なインシデントが発生したときに、DEX を介して関連するユーザー情報が応答チームに直接自動的に表示されます。

IT Operations Management

- サービスオブザーバビリティ:重要なシグナルを一元化し、ワークフローをブリッジして、俊敏性と信頼性を向上させます。アプリケーションへの変更を基盤となるインフラストラクチャにオーバーレイすることで、爆発半径を計算し、平均解決時間(MTTR)を短縮します。事業達成目標に沿ったサービス目標を定義して追跡します。
- Synthetics モニタリング:リモートモニターを使用して、パブリックエンドポイントまたはプライベートエンドポイントが利用できなくなったときにアラートをトリガーします。重要な HTTP エンドポイントと API エンドポイントの可用性と応答時間を監視します。影響を受けるサービスを含む、関連する機能停止のコンテキストをオペレーターに迅速に提供することで、MTTI/MTTR を削減します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ネットワークトラフィックを使用したアラートの相関:アラートや問題がインシデントや機能停止になる前に対処します。ネットワークトラフィックの隠れたロジックを利用して、アラートのノイズを低減し、応答を簡素化します。完全に成熟した CMDB がなくても、関連するアラートをグループ化して管理します。

Configuration Management Database (CMDB)

- API インサイト:API を評価することで規制コンプライアンスを推進します。承認されていないエンドポイントまたは古いプロトコルを特定します。依存関係、構成の最適化、ガバナンスの合理化など、クラウドと内部ツールからの API の可視化を一元化します。変更管理、ナレッジベース、サービスオペレーションなどのコア IT ワークフローに API を組み込みます。
- API サービスグラフコネクタ:一般的な API 管理ツールを使用して、API の可視化を即座に確立します。動作が認定されたコネクタを使用して、信頼できるデータを自動的に取り込み、リフレッシュします。確立された変更およびインシデントプロセスでも機能する完全な API 詳細により、規制とセキュリティイニシアチブへのコンプライアンスを実現します。
- CSDM バージョン 5:統合データモデルを社内のテクノロジーワークフローから外部の製品やサービスに拡張します。人間と AI エージェントの記録とアクションの単一のシステムで IT ソリューションを調和させます。責任あるコンプライアンスに準拠した AI をすべてのテクノロジーワークフローに設計します。

Software Asset Management

- ソフトウェア資産管理の Now Assist
  - ソフトウェアインベントリ、構成の健全性、ライセンスコンプライアンス全体にわたるソフトウェア資産に関する公開者のインサイトを収集します。複雑なライセンスルールに基づいて、ソフトウェア公開者の成果と機会を簡素化します。コンプライアンス要件を理解し、リスクを修正して支出を最適化するために必要なアクションを決定します。
- ソフトウェア資産管理ガイド付きセットアップ:成功目標の作成から、選択した製品セットアップとの調整までをユーザーにガイドします。新しい製品をセットアップするためのわかりやすい手順により、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。
- SAP S/4HANA Cloud サポート – パブリック:Integration Hub スポークを使用して、SAP S/4HANA Cloud パブリックエディションに接続します。ユーザーサブスクリプションテーブルにデータを入力して、ユーザー情報とユーザーに適用されたロールをキャプチャします。FUE 変換モデルを活用する調整プロセスで使用されるライセンスの数を追跡します。

Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)

- 資産証明書:資産証明書の完了を作成、アサイン、監視して、資産データのギャップを減らします。企業のオフィスに含まれていないハードウェアのシリアル化された資産の使用状況を検証します。資産の加工・流通過程を検証することで、セキュリティとコンプライアンスのリスクを最小限に抑えます。

Strategic Portfolio Management

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
  - プロジェクトタスクの監視:プロジェクト運用を自律的に監視および最適化します。プロジェクトの健全性をリアルタイムで可視化します。プロジェクト運用の自律的な監視と最適化。
  - ストーリー生成:AI エージェントを使用してエピックから詳細で高品質なストーリーを生成します。
- ポートフォリオ財務
  - 承認済み、予測済み、および実績にわたるコストロールアップを確認します。カテゴリ別、コストタイプ別、または期間別にブレークダウンを分析します。予算との整合性を確保し、支出超過を防ぎます。

エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)

- エンタープライズアーキテクチャの Now Assist
  - アーキテクチャの意思決定レコードの要約:詳細を簡潔な要約に簡素化して、意思決定を迅速化し、効率を向上させます。
  - 会話型カタログ要求:対話型インターフェースを介して、アプリケーション、統合、およびアーキテクチャのレビュー要求を作成します。
  - エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer:単純なテキストプロンプトからモデルとモデルのサマリーを生成します。

オペレーショナルテクノロジー資産管理

- 産業用資産とハードウェア資産向けの統合 OT ワークスペース:単一の統合インターフェイスを使用して、OT、OE、およびハードウェア資産を管理します。統一されたタスクセットで資産ライフサイクルワークフローを簡素化し、ダウンタイムのリスクを軽減し、資産追跡を改善します。
- ファームウェア管理:サードパーティのディスカバリーツールからデータを取り込み、デバイスを特定し、ファームウェアモデルを解析します。ファームウェアバージョンのキュレーションされたコンテンツライブラリに基づいてデータを正規化し、実用的なプロファイルを提供します。ServiceNow OT セキュリティツールを有効にして、脆弱性と運用の中断を管理します。
- ファームウェアコンテンツライブラリと正規化:ServiceNow によってキュレーションされたコンテンツライブラリに基づいて、検出されたファームウェアの正規化されたセットを生成します。ファームウェアを正規化すると、ファームウェアの公開者、バージョン番号、リリース日、および UNSPSC コードが標準化されます。正規化されたファームウェアコンテンツは、米国国立標準技術研究所グループファームウェアごとの共通プラットフォーム一覧 (CPE) 脆弱性データで強化されています。

リスクとレジリエンス

- 事業継続性管理 (BCM)
  - BIA テンプレートのスマートアセスメント:BIA テンプレート内でスマートアセスメント機能を活用し、テンプレートをコピーし、回答を事前入力し、スコアリング機能、フィルタリングなどを行います。BIA 応答に基づいて RTO、RPO、復旧階層、CIA の値を計算するロジックを構成します。さまざまな継続性要件に対応するために BIA を構築するためのユーザーエクスペリエンスが強化されました。
  - 演習および危機イベントにおけるタスク管理:演習および危機イベント全体で重複するタスクを特定し、冗長性を削除します。計画全体の依存関係をコンテキスト化して、RTO、RPO への潜在的な影響を理解します。ガントチャートを使用してタスクの実行順序を可視化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 環境、社会、ガバナンス管理 (ESGM)
  - 予測の計画と分析:複数の what-if シナリオを作成して、将来のパスをモデル化します。潜在的な変更を評価し、特定の変数を調整して介入を計画します。事前定義されたモデルによるメトリクスの予測データ。
  - 計算式ツリー:計算式の構造を直感的に表現することで、複雑な計算の理解を深めることができます。計算に加えて、階層式ツリーに値を表示します。数式を個々のコンポーネントに分解して、エラーや不整合を特定します。
- 統合リスク管理 (IRM)
  - 統合リスク管理の Now Assist:[問題の概要] ページの [要約を作成] ボタンを活用して、実行されたアクションと解決策を含む問題全体のサマリーを生成します。問題に関するフィードバックを提供したり、サマリーをコピーしたり、作業メモにサマリーを投稿したりします。
  - コンプライアンスケース分析のためのスマートアセスメントエンジン:リスクアセスメントをアプリのコンプライアンスケース管理にシームレスに統合します。応答とデータタイプに基づいて、より意味のあるアセスメントスコアを生成します。応答を自動的に事前入力します。
  - デジタルオペレーショナルレジリエンスのインシデントレポート、データモデル、サービスマッピングの可視化:新しいワークフローを活用して、ITインシデントとセキュリティインシデントの両方の規制報告要件を満たします。関連する CMDB とのつながりを使用してコンプライアンスケース、通知、およびアセスメントを自動トリガーし、情報に基づいた修復アクションを推進します。DORA の初期レポート、中間レポート、最終レポートを自動生成し、重大なインシデントを適切に分類します。
- プライバシー管理
  - 新しいプライバシーアセスメントエクスペリエンス:情報オブジェクトカテゴリは、データガバナンスを簡素化し、ビジネスユーザーの明確さを向上させ、精度を高めるのに役立ちます。新しい重要度要素を含む処理アクティビティのリスクスコアを自動的に計算し、継続的に監視します。
- サードパーティリスク管理 (TPRM)
  - 事前入力されたアンケート (Excel テンプレート):同じアクティブなサードパーティに関連付けられたエンティティとエンゲージメントに対して事前入力されたアンケートの回答。アンケートに Microsoft Excel テンプレートを活用 – ベンダーポータルでダウンロード、記入、インポートします。
  - サードパーティインサイト、カスタムアナリティクスのダッシュボード:好みのレイアウトでダッシュボードをカスタマイズして、インサイトをすばやく得ることができます。さまざまなレベルでアセスメントデータを探索し、主要なメトリクスに優先順位を付けて分析します。レポートレイアウト、ウィジェット、データビューとワークフローをカスタマイズして、TPRM プログラム全体を監視します。

セキュリティオペレーション

- Security Operations (セキュリティオペレーション) の Now Assist
  - セキュリティインシデントの最終作業ジェネレーター:アナリストがセキュリティインシデントをクローズするためのワークフローを自動化します。クローズコード、解決メモ、およびインシデントの事後分析を自動生成します。アナリストが自然言語を使用してフォローアップの質問をし、コンテンツを更新できるようにします。
  - 相関インサイト:資産、ユーザー、または観測事象に基づいて、セキュリティインシデントに関連付けられたクイックビューまたはレコードをアナリストに提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コアビジネスサービス

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
  - ジャーニーの生成:直感的な自然言語設計ツールを使用してジャーニーの作成を加速します。簡素化およびパーソナライズされた従業員開発作成パスにより、マネージャーの生産性を向上させます。複雑なジャーニーマッピングプロセスを簡素化することで、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。
  - 成長計画の生成:従業員が目標と成長成果に関する詳細をシンプルなテキスト形式で入力できるようにします。パーソナライズされたアクティビティ、学習コース、スキル検証プログラムを含むドラフト成長計画を生成します。
- デスクを持たないワーカーの HR 予約設定エクスペリエンス:デスクを持たないワーカーが、従業員サービスポータルを介して対面または仮想の HR 会議をスケジュールできるようにします。

衛生安全

- エクスポージャー管理:エクスポージャーを特定し、関連するリスクアセスメントと安全レコードをリンクします。条件ビルダーを使用してエクスポージャーアセスメントを実施し、正確に追跡します。フォローアップアクションを割り当てて、作業者の安全を確保し、適切な接触管理を行います。
- 作業許可:すぐに利用可能な許可タイプを要求し、関連する作業指示、検査、または安全レコードを追加します。必要なチェックリストと承認フローを独自のニーズに合わせて構成します。衛生安全ワークスペース内で要求された許可を管理し、許可を直接キャンセル、一時停止、または再オープンします。

Workplace Service Delivery

- ワークプレイスサービスデリバリの Now Assist
  - ワークプレイスコンシェルジュ:会話型 AI により、予約、サービス要求、ゲスト管理を迅速化します。どこでも、どのデバイスでも、インテリジェントなワークプレイスサポートにアクセスできます。従業員が予約プロセス中に外部訪問者を予約に追加できるようにします。
- キオスクのインドアマッピングエクスペリエンス:従業員と訪問者は、職場全体のキオスクから直接ケースを提起できます。スペースの検索と移動、スペースの詳細、予約オプション、占有データを表示するための直感的な UI。マップ表示を構成し、予約やデータ表示などのマップ機能をアクティブ化します。
- マップ印刷:カスタマイズ可能なオプションを使用して、印刷可能なマップ形式を構成および生成します。ズーム、フォントサイズ、照合順序、凡例、番号付け、位置ピンなどの印刷構成をカスタマイズします。場所ディレクトリとワークプレイスセントラルから直接マップを印刷します。

ソースから支払いまでの操作

- ソースから支払いまでのオペレーションの Now Assist
  - セルフサービスオプションにより、サポートチャネルで処理されるケースを削減します。支払照会ステータスなどの簡単なクエリの待ち時間を最小限に抑えます。

CRM

カスタマーサービス管理 (CSM)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- CSM の Now Assist
  - ポータルケースフォームでの Now Assist:記事のリストではなく、ケースフォームで直接回答を入力します。
  - 仮想エージェントトピックスケジューリングアシスタント:予約を簡単にスケジュール、再スケジュール、キャンセルできます。
- 音声インタラクションページとコールコントロール:サードパーティの CCaaS コールコントロールを使用して、コール転送、会議、保留、ミュートを管理します。ユニバーサル受信ボックスを通じて、すべてのチャネルでエージェントエクスペリエンスに一貫性を持たせます。コンサルトコール転送のコントロールとブラインドコール転送への直接アクセスにより、効率を簡素化します。
- 埋め込み CCaaS コンポーネント:CCaaS と ServiceNow の AI および自動化ツールをエージェントワークスペースに統合します。ネイティブに組み込まれたジェネシスのツールでエージェントを支援します。
- サードパーティ CCaaS での統合ルーティング:ServiceNow チャットとケースルーティングポリシーをサードパーティ CCaaS に統合します。すべてのチャネルのルーティングを 1 つのシステムに一元化することで、インテリジェントなルーティングオーケストレーションを促進します。エージェントからの直接のコール受け入れを可能にすることで、エージェントのエクスペリエンスを向上させます。受信ボックスルーティングポリシー、スキル、およびキュー管理を 1 つのシステムに統合することで、管理オーバーヘッドを削減します。
- Unified CCaaS Workforce Engagement Management:Genesys WEMとServiceNowの主要な洞察を1か所に組み込みます。双方向のデータ同期により、正確な予測、スケジューリングを促進し、エージェントのパフォーマンスを最適化します。
- インタラクションとしてのメール:ケースを自動的に作成するのではなく、メールをインタラクションに変換し、不要なケースを削減します。初回受領書のやり取りと、顧客からの問い合わせの調査と解決のためのケースの明確な区別を促進します。AI で生成された推奨事項を使用して、ケース取り込みを分類して入力します。

セールスと注文管理

- セルフサービス注文:セルフサービスポータルを介してオムニチャネル注文エクスペリエンスを提供します。
- 構成、価格、見積もりの機能拡張:見積もりの作成時に製品の推奨事項を提供します。数量ベースの価格設定を適用して、効率を向上させながら売上を伸ばします。製品と価格の詳細の概要を示す見積もり PDF を生成します。階層ビューの見積品目に親と子の製品オファリングを表示します。
- 請求書オペレーションのケース管理:請求書の例外と異議申し立てのデータをキャプチャして追跡し、タイムリーな支払いを確保し、キャッシュフローを改善します。

Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))

- フィールドサービスのスマートアセスメントアンケート:視覚化された指示ガイダンスにより、情報の取得を簡素化します。条件付き依存関係に基づいて質問を生成します。グループ化された入力と、コメントの追加や添付ファイルのアップロード機能により、ユーザーエクスペリエンスが向上しました。
- キャパシティコンソール:1 つ以上のテリトリーで割り当てられたキャパシティと使用済みキャパシティを分析および測定して、リソースの決定を通知します。構成可能な予約しきい値に基づいて、作業を特定して利用可能なリソースにアサインします。選択した日付範囲とテリトリーを使用して、デマンド予測の精度を向上させます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ディスパッチャーの拡張テリトリーフィルター:テリトリー階層を移動および複数選択します。テリトリー階層に基づいてフィルタリングし、さまざまな粒度レベルでリソースを特定します。
- 高度なタスク依存関係:作業指示タスクテンプレートで依存関係を定義します。タスクリレーションシップを構成して、作業を順番に完了し、前提条件が満たされていることを確認します。タスクが予定より早く完了した場合や遅延した場合に、ディスパッチャーにプロアクティブにアラートを送信します。
- 予約スロットの推奨事項:顧客とエージェントが推奨タイムスロットから選択できるようにします。作業の性質と顧客関係の重要性に基づいて、技術者の訪問をスケジュールします。エージェントの可用性とキャパシティを考慮した予約スロットを提案します。

業種別ソリューション

銀行業向けファイナンシャルサービスオペレーション

- FSO の Now Assist
  - 異議申し立ての報告:AI を利用したケース取り込みを使用して、増加する異議申し立てケースと問い合わせを管理します。カード名義人から関連するすべての詳細を自律的に収集し、ケースを人間のエージェントにシームレスに渡します。AI は、事前定義されたケース取り込み要件に基づいており、会話監査記録がケースに保存されます。
- 異議申し立てプレイブックの機能拡張
  - チャージバックフロー:異議申し立てケースのステークホルダー間のチャージバックを自動化します。異議申し立てケースを処理するために必要なアクションを自動的にトリガーすることで、解決時間を短縮します。マーチャントとアクワイアリング銀行間の通信を単一のインターフェイスに集約します。不正使用や顧客の異議申し立てのチャージバックフローを事前構成し、開発時間を短縮します。個々のトランザクションを個別に進行できるようにすることで、厳しい SLA 時間枠を遵守します。
  - Visa Resolve Online (VROL) の完全統合:異議申し立てプロセス全体にわたって Visa Resolve Online (VROL) と直接やり取りします。解決ステップ全体に Visa コールアウトを埋め込みます。ServiceNow と VROL の間で情報を動的に交換することで、手動エラーを削減します。見落とされている払い戻しなど、関連する取引を特定することで、不必要な異議申し立てを防止します。
- Ethoca Alerts の統合: マーチャントが注文を履行する前に不正な取引を停止することで、顧客満足度を強化します。フルフィルメント前に注文を停止することで、異議申し立て処理の費用とチャージバックを最小限に抑えます。
- Visa の更新されたルールコンテンツパック:組み込みの半年ごとのルールメンテナンスにより、Visa ルールの更新を自動的に維持します。更新されたルールを異議申し立てプロセス全体に簡単に再展開して、解決エクスペリエンスを迅速化します。

保険業向けファイナンシャルサービスオペレーション

- FSO の Now Assist
  - 仮想エージェントスケジュールアシスタント:予約をスケジュール、再スケジュール、キャンセルします。仮想エージェントを介して処理される予約を増やしてケース数を削減します。使いやすい会話エクスペリエンスで顧客満足度を向上させます。
- 保険金請求:マルチアジャスターサポートとペルソナ固有のワークスペースを介して複雑な請求を管理し、生産性と顧客満足度を向上させます。独自のビジネスニーズに合わせて請求プロセスを調整し、直感的な構成でエンドツーエンドの請求ワークフ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ローを簡単に展開します。構成可能なフレームワークとデータモデルにより、追加の LOB (基幹業務) を簡単に組み込みます。

- ファイナンシャルサービスオペレーションのサービスブリッジ:ServiceNow 内で要求を送受信することで、複数のシステム間の移動を排除します。単一のアクションシステムで構造化された要求を受信することで、解決時間を短縮します。関係者間の直接的で実用的なコミュニケーションにより、サービスコストを削減します。
- 音声インタラクションページとコールコントロール:ユニバーサル受信ボックスを通じて、すべてのチャネルでエージェントエクスペリエンスに一貫性を持たせます。CCaaS CTI 間のやり取りをなくすことで、解決時間を短縮します。コンサルトコールおよびブラインドコール転送コントロールへの直接のワークスペースアクセスにより、効率が向上します。
- サービスとしてのコンタクトセンター (CCaaS) 組み込みコンポーネント:CCaaS と ServiceNow の AI ツールと自動化ツールをエージェントワークスペースに統合します。ジェネシスのツールがネイティブに組み込まれているため、顧客に迅速なサービスを提供できます。
- サードパーティの CCaaS での統合ルーティング:すべてのチャネルのルーティングを 1 つのシステムに一元化します。エージェント受信ボックスから直接コール受け入れを有効にします。ルーティングポリシー、スキル、キュー管理を 1 つのシステムに統合します。
- Unified CCaaS Workforce Engagement Management(WEM):Genesys WEMとServiceNowの主要なインサイトを1か所に組み込みます。双方向のデータ同期により、正確な予測、スケジューリングを促進し、エージェントのパフォーマンスを最適化します。人員配置とスケジュールに関する意思決定を最適化し、管理労力を軽減します。
- インタラクションとしてのメール:ケースを自動的に作成するのではなく、メールをインタラクションに変換し、不要なケースを削減します。初回受領書のやり取りと、顧客からの問い合わせの調査と解決のためのケースの明確な区別を促進します。AI で生成された推奨事項を使用して、ケース取り込みを分類して入力します。

製造業営業オペレーション

- 製造業営業オペレーション向け Now Assist
  - ポータルケースフォームのインテリジェントな回答:記事のリストではなく、ケースフォームで直接回答を提供します。
  - 仮想エージェントスケジュールアシスタント:予約をスケジュール、再スケジュール、キャンセルします。仮想エージェントを介して処理される予約を増やしてケース数を削減します。使いやすい会話エクスペリエンスで顧客満足度を向上させます。
- 注文管理
  - セルフサービス発注:顧客がセルフサービスポータルを介して製品を構成し、発注できるようにします。顧客がより簡単に注文を完了できるようにすることで、発注とフルフィルメントのプロセスを簡素化し、コンバージョン率を高めます。
  - Case Management for Invoice Operations:複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。請求書処理ワークフローのボトルネックや中断を回避することで、運用効率を向上させます。
- 見積管理での見積 PDF の生成:顧客レビュー用に製品と価格の詳細の概要を示す見積 PDF を生成します。
- メールインタラクション:メールをケースではなくインタラクションに変換して、不要なケースの作成を回避します。最初の受領と取り込みのやり取りと、顧客からの問い合わせの調査と解決のケースの明確な区別を促進します。AI で生成された推奨事項を使用して、ケース取り込みを分類して入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サービスブリッジ:サービスカタログからリモートカタログアイテムにコピー:標準ポータルカタログアイテムをサービスブリッジリモートカタログにコピーできるため、サービスブリッジリモートカタログでサービスカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。
- 埋め込み CCaaS コンポーネント:CCaaS と ServiceNow の AI および自動化ツールをエージェントワークスペースに統合します。ネイティブに組み込まれたGenesysツールを利用します。
- サードパーティ CCaaS での統合ルーティング:すべてのチャネルのルーティングを 1 つのシステムに一元化します。エージェント受信ボックスから直接コール受け入れを有効にします。ルーティングポリシー、スキル、キュー管理を 1 つのシステムに統合します。
- 統合CCaaSワークフォースエンゲージメント管理:ジェネシスのWEMとServiceNowの主要なインサイトを1か所に埋め込むことで、人員配置とスケジュールの意思決定を最適化し、管理作業を軽減します。双方向のデータ同期により、正確な予測、スケジューリングを促進し、エージェントのパフォーマンスを最適化します。

テクノロジー

- テクノロジー、メディア、電気通信 (TMT) の Now Assist
  - ALE - カスタマーサクセス (CS) のためのケースの要約:生成 AI を使用して、カスタマーサクセス (CS) エンゲージメントのレコードを要約し、重要な詳細の明確なサマリーを取得します。AI で生成されたケースサマリーを使用して、オンボーディングに迅速に追いつきます。主要なタッチポイントについてAIが生成したサマリーを使用して、顧客との継続的なコミュニケーションを維持します。
  - 変換マッピング支援:インスタンス間でマッピングされたフィールドのフィールド変換を自動生成し、一致を特定して、時間がかかり、エラーが発生しやすい手動入力を削減します。自動化を活用してサービスブリッジアドミニストレーターの生産性を向上させ、統合エラーを減らします。
- テクノロジープロバイダーサービス管理
  - ALE - ヘルスとリスクのフレームワーク:主要なインジケーターを定義、管理、追跡して、顧客エンゲージメントの全体的なヘルススコアを確立します。リレーショナルリスクを定義、作成、管理し、修正するためのアクションを実行します。リスクシグナルに関する明確なインサイトを取得し、それらに対処するための反復可能な計画を作成します。
  - ALE - 成功ブループリントビルダーとイニシアチブロードマップ:成功ブループリント、目標、および成果のテンプレートをカスタマイズおよび自動化します。タイムラインビューで目標、成果、イニシアチブを整理し、すべての成功イニシアチブのステータス、タイミング、および優先度を確認します。
  - テクノロジー製品サポートの診断のテスト (Test Diagnostics for Technology Product Support) ケースタイプ:ワークスペースに直接構成され、埋め込まれている複雑な診断テストの問題を解決します。プラットフォームで直接診断を整理して実行し、根本原因を特定します。日常的なサポートエージェントが独立して問題を診断できるようにします。

電気通信

- テクノロジー、メディア、電気通信 (TMT) の Now Assist
  - サービスブリッジマッピング:インスタンス間でマッピングされたフィールドのフィールド変換を自動生成し、一致を特定して、時間がかかり、エラーが発生しやすい手動入力を削減します。自動化を活用してサービスブリッジアドミニストレーターの生産性を向上させ、統合エラーを減らします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- カスタマーサービス問題管理のテスト要約拡張:簡潔な説明とコンテキストメモを生成し、テスト結果を理解しやすくすることで、より迅速なインサイトとより多くの情報に基づいた意思決定を実現します。拡張されたサマリーを使用して優先度の高い問題を優先します。明確でコンテキストに応じたテストサマリーを提供してステークホルダーを調整し、効果的なディスカッションとデータに基づく意思決定を促進します。
- カスタマーサクセス (CS) のためのケースの要約:重要な詳細の明確なサマリーにより、オンボーディングとカスタマーサクセス (CS) エンゲージメントのステータスを迅速化します。

• 通信サービス管理 (TSM)

- カスタマーサクセス (CS) のための健全性とリスクのフレームワーク:主要なインジケーターを定義、管理、追跡して、顧客エンゲージメントの全体的な健全性スコアを確立します。関係性リスクを明確化、作成、管理し、修正するためのアクションを実行します。リスクシグナルに関する明確なインサイトを取得し、それらに対処するための反復可能な計画を作成します。
- サービスブリッジのリモートカタログクライアントトランスクリプト:アクティブ化する前にコンシューマーアドミニストレーターによってレビューおよび承認されたスクリプトにより、品質と正確性を確保します。

• 電気通信サービスオペレーション管理 (TSOM)

- パターンベースのネットワークディスカバリー:SNMP インターフェイスと CLI インターフェイスの両方を使用して、ネットワーク要素から物理ネットワークインベントリを直接検出します。インベントリデータを最新の状態に保ち、ライブネットワークリソースデータと同期し、自動ネットワークディスカバリーで正確で完全な CMDB を維持します。
- Telecom Discovery サービスグラフコネクタ:すぐに使用できるマルチベンダー PON ネットワークディスカバリーを使用して、Nokia Atliplano ベンダー機器の統合を標準化します。REST API を介してベンダー管理システムに接続することで、詳細なリソース情報を含む完全な物理ネットワークインベントリを検出します。
- 電気通信調整:ライブネットワークインベントリと CMDB インベントリの間の不一致を特定して解決し、整合性を確保し、生産性を向上させます。不一致のタイプを詳述した不一致レポートを自動生成します。推奨される是正処置と、矛盾を解決するための手動または自動の方法を選択するための柔軟性と制御をエンジニアに提供します。ネットワークリソースの運用ステータスを自動的に調整することで、運用を改善します。

• 電気通信の戦略的ポートフォリオ管理 (SPMT)

- プライベート 5G 建設テンプレート: 現場の評価、機器の調達、設置のための事前定義されたワークフローを提供します。周波数帯のライセンス供与と規制当局の承認のマイルストーンをリアルタイムで追跡します。リスク管理モジュールを統合して、規制コンプライアンスを確保します。マルチサイト展開にリソースを割り当てて、コストを削減します。
- ファイバーブロードバンドロールアウトテンプレート:ワークフローの自動化と許可と承認のトラッカーを使用して依存関係を管理します。展開の進捗状況を一元的に表示して、カバレッジを最大化し、コストを最小限に抑えます。顧客対応サービスのオンボーディングダッシュボードを提供し、顧客獲得を強化します。

• 通信ネットワークインベントリ (TNI)

- プレイブックエクスペリエンスの設計とアサイン:ネットワーク設計の迅速化とエラーの減少により、カスタマーエクスペリエンスを向上させます。設計およびアサインプロセスのステップバイステップのキャンバスビューを可視化します。エンドツーエンドのプレイブックを活用して、アクティビティとアクションを包括的に理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

解します。フレームワーク機能を活用し、独自の製品、サービス、ビジネスプロセスに合わせてプレイブックをカスタム設計およびアサインします。

- ネットワークサイトのユーザーインターフェイス:マップ上のキャパシティしきい値違反を確認し、過剰なデータをふるいにかける必要がなくなります。サイト、回線、およびトポロジの運用ステータスを色分けして表示することで、ネットワークの問題解決を促進します。ネットワークイベントを迅速に特定して対処することで、CSAT を強化し、SLA を満たします。
- 変更管理 - マルチモーダルの強化:ワークフローステージを明確に理解するために、すぐに利用可能な変更管理ステータスの命名を活用します。ビジネスプロセスに合わせてプラットフォームを構成することで、ネットワークアクティビティの計画、ビルド、変更、および保守にかかる時間を短縮します。顧客ステータスをネットワークステータスアクティビティに合わせることで、設計エラーとフォールアウトを削減します。

公共機関デジタルサービス

- 公共機関デジタルサービスの Now Assist
  - チャットの要約:エージェントが新しくアサインされたケースのコンテキストをすばやく理解できるようにすることで、より迅速なサービスを提供します。カスタマーエクスペリエンスを向上させ、仮想エージェントに既に提供されている情報を繰り返す必要性を削減します。一貫性のあるケース解決データを収集することで、運用を改善します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理

- Healthcare Operations Core:ケアチームが EMR システムから直接サポートを要求し、サービス部門に接続し、完全な可視性で要求を追跡できるようにします。医療機関を構成し、階層を管理し、ケアチームのアクセスを制御します。サポートサービス部門のケースを標準化およびカスタマイズし、ケアチームが生物医学、IT、および一般病院の運営上の問題を効率的に報告できるようにします。
- ケアチームポータル:他のチームメンバーからのものを含め、ケアチームによって要求されたすべてのサポートケースを完全に可視化します。ケアチームメンバーを動的に追加または削除して、最新のコラボレーションを維持します。ケースに関連するエピックまたはその他の EMR パラメーターをキャプチャし、IT およびサポートチームのデータを拡張します。
- 医療 IT のケアチーム運用:IT ケース管理を標準化し、ケアチームが EMR および IT 関連のニーズに対するサポートを要求できるようにします。事前に構成された直感的なワークフローを使用して、ケアチームポータルを介して IT サポート要求を容易にします。医療 IT ケースをインシデントと同期させることで、IT チームは効率的に解決しながら、報告された IT の問題をケアチームが可視化できるようにします。
- 生物医学のケアチームオペレーション:生物医学のケース管理を合理化し、医療業務を拡張して是正メンテナンスのニーズに対応します。事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、ケアチームポータルを介した直接の生物医学サポート要求を有効にします。生物医学ケースと作業指示書を同期して、報告された問題を可視化すると同時に、生物医学チームが重複した更新なしで効率的に問題を解決できるようにします。

Retail Service Management と Retail Operations

- 小売複数店舗ケースジェネレーター:OOTB 複数場所の小売ケースのアサインに必要な構成を最小化します。複数の店舗の子ケースを一括で作成します。ケースをマネージャーに直接アサインし、各場所での完了を追跡することで、サイトの生産性を向上させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 小売ポータル:店舗チーム向けに設計された簡素化されたインターフェイスにより、一元化された小売ケース、カタログアイテム、クイックリンクにより、店舗の生産性を向上させます。ストアチームのエクスペリエンスを向上させ、ストアペルソナに基づいてケース数やエスカレーションなどの主要なメトリクスを強調します。小売業固有のコンテンツ OOTB を表示し、チームが独自のニーズに合わせてポータルをカスタマイズすることに集中できるようにします。

アプリケーション開発

App Engine

- ランタイムワークフローの AI エージェント:ServiceNow ワークフローソリューションで提供されるものと同じ AI 拡張機能をカスタムアプリケーションに適用します。AI を利用したランタイム機能を通じてユーザーエクスペリエンスを向上させ、セルフサービスを拡張します。カスタムアプリケーションで AI エージェントを作成して展開します。
- ServiceNow Studio:すべての ServiceNow ビルダーで統一された開発エクスペリエンスにより、自動化をより迅速に構築および拡張できます。クロススコープ編集を使用して、すべてのメタデータを 1 か所で管理します。開発者にとって使いやすい更新セット管理により、作業を追跡し、安全に展開し、インスタンスの整合性を維持します。
- App Engine 管理センターの機能強化:アプリが準備状況スコアを使用して本番基準を満たしているかどうかをすばやく評価します。開発のベストプラクティスを使用して自動承認を決定することで、重要なアプリの展開を迅速化します。展開されたアプリが会社定義のベストプラクティスと一致しているという確信を得ます。
- クリエータースタジオの機能強化:フォームにパラメーターを設定して、別のフィールドで選択した値に基づいてフィールドに自動入力します。要求者に代わって値を入力することで、フォームをより有用なものにします。
- クリエーターの Now Assist
  - アプリの要約:AI で生成されたアプリの概要を ServiceNow Studio のアプリの説明に追加します。アドミニストレーターは、展開中にアプリケーションの目的を簡単に識別し、重複するアプリケーションを検出できます。開発者とアドミニストレーターが、展開されるアプリ、それらの機能、およびそれらの機能についてより深い可視性を提供します。
  - フォーム生成:自然言語を使用して、クリエータースタジオで要求フォームを記述および作成します。クリエータースタジオに埋め込まれた AI エージェントをローコード開発者に提供します。
  - テーブルの要約:展開中のアプリに含まれるテーブルの概要をアドミニストレーターに提供します。テーブルの目的の概要をテキストで記述します。
  - RPA ボット生成:手順とプロセスの説明からボットワークフローを生成します。開発の障壁を下げることで、RPA デスクトップデザインスタジオの学習曲線をサポートします。
  - テストの生成:テストケースの作成と保守の労力を削減することで、自動テストのカバレッジを向上させます。テキスト、Excel アップロード、またはストーリーレコードから ATF テストとテストケースを生成します。自動テストフレームワーク (ATF) の採用の障壁を軽減します。
  - プロセスマイニングの Now Assist:非効率的なプロセス移行の根本原因を特定し、修正を提案します。非効率的な移行に関連する作業メモを分析し、最も関連性の高い理由を提供します。プロセスオーナーがワークフローのステージ移行をよりよく理解できるように支援します。

エンタープライズリソースプランニングのための App Engine

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- OData クエリ機能:モデル マネージャーの高度な OData クエリと顧客フィールドを使用して ERP データを変換します。[ERP データを使用 (Use ERP Data)] フローアクションで、1 つ以上のフィールドでデータを並べ替えます。ビジネス要件に従って入力フィールド名と出力フィールド名を管理します。

ServiceNow Impact

Impact ストアアプリケーション

- Impact ストアアプリケーション:新しい Impact ストアアプリケーションを使用して、作業している場所で Impact の機能に直接アクセスできます。Impact のインサイトと推奨事項に対して迅速にアクションを実行します。ガイド付きツアーで新しいエクスペリエンスと機能のウォークスルーを行います。

価値とアダプション

- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の統合:Impact の推奨事項とインサイトを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) に自動的に転送します。作業アイテムを適切なポートフォリオにアサインし、実行ステータスを追跡します。説明責任を改善し、推奨事項が正しく実行されるようにします。

健全性と可観測性

- プロアクティブなコードチェック:新しいコードをベストプラクティスに合わせることで、将来の技術的負債を削減します。準本番環境でコードをスキャンして問題を特定します。問題に直接リンクして、本番環境に展開する前に修正します。
- Instance Observer の機能強化:相関分析を自動化して根本原因を特定し、手動でデータをふるいにかける必要性を減らします。相関するメトリクスとログを通じて根底にある問題をすばやく特定することで、問題への対処の効率を向上させます。

専門知識とトレーニング

- これらの新しい Now Assist アクセラレーターを使用して、Now Assist を迅速に実装して導入します。
  - Jumpstart Now Assist スキルキット
  - Jumpstart カスタマーサービス管理 (CSM) の Now Assist
  - Jumpstart 仮想エージェントの Now Assist

専門知識とガイダンス

- これらの新しいアクセラレーターを使用して、ServiceNow 製品を迅速に実装して導入します。
  - Jumpstart 従業員管理
  - Jumpstart ナレッジ管理
  - リソース管理をすぐに開始する
  - Jumpstart レガシーワークフローの移行
  - UX の基礎*

  *UX Fundamentals は、Advanced プランと Total プランでのみ利用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 構成支援アドオン:エキスパートによる実践的なサポートを受けて、未使用の機能を展開し、Impact Accelerator とプラットフォームヘルスの結果に基づいて行動します。技術コンサルタントまたはビジネスプロセスコンサルタントをターゲット製品領域に合わせます。ニーズに最適なエンゲージメントの長さと範囲を選択します。

Yokohama リリースへのアップグレード

今すぐ Now Platform Yokohama リリースにアップグレードしてください。ご紹介した ServiceNow のリソースを活用して、最新の状態を維持できます。

Yokohama リリースアップグレードキットを入手する

2025年3月発売予定

コミュニティの Release and Upgrades フォーラムに移動します。新機能の概要、デモ、主要なリソースなど、アップグレードを開始するために必要なものがすべて見つかります。

ServiceNow のリリースとアップグレードに関するコミュニティ

ServiceNow のエキスパートや同業者に質問して回答を得たり、最新のベストプラクティスやリソースにアクセスしたり、リリースやアップグレードのコミュニティイベントに登録して追加サポートを得たりすることができます。

Yokohama リリースの詳細

Yokohama リリースには、Now Platform® に基づく新しい機能と改善が含まれています。

リリース日

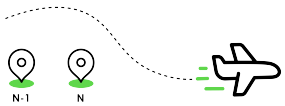
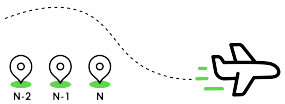
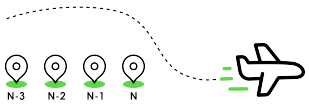
- 早期提供 (Early Availability):2025 年 1 月 30 日
- 一般提供:2025 年 3 月 12 日

アップグレード用リリースノート

アップグレードする前に、現在のバージョンから Yokohama リリースまでのリリースノートを確認してください。これらのリリースノートには、新しい機能、注目すべき変更、利用可能な修正に関する役立つ情報が記載されています。リリースノートを確認することで、アップグレードに必要な機能が含まれているか、インスタンスに影響を与える問題を解決する修正が含まれているかを判断できます。また、リリースノートから、以前カスタマイズしたアイテムがアップグレードされているかどうかも確認できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Xanadu からのアップグレード	Washington DC からのアップグレード	Vancouver からのアップグレード
		
Xanadu から Yokohama リリースへのアップグレードに関するリリースノート	Washington DC から Yokohama リリースへのアップグレードに関するリリースノート	Vancouver から Yokohama リリースへのアップグレードに関するリリースノート

Xanadu からのアップグレードのリリースノート

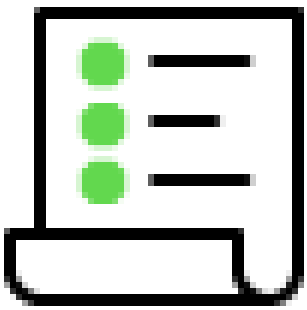
Xanadu リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

Xanadu から **Yokohama** へのアップグレード



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品別の機能と変更	リリースノートの概要	統合製品リリースノート
		
Xanaduからの新機能に関する詳細情報Yokohama	Xanaduからまでのすべての製品のリリースノート情報を統合Yokohama	Xanadu からYokohama
カスタマイズされた **PRB** リリースノート	Yokohama リリースにおけるプラグインの変更	利用可能なパッチとホットフィックス
		
現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト	修正された問題のリリースノート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザサポート	アクセシビリティと適合性	
		
特定の製品でサポートされているブラウザバージョンと追加要件	任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	

Xanadu から **Yokohama** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Xanadu から Yokohama へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Xanadu** から **Yokohama** のリリースノートを表示

以下の表には、Xanadu と Yokohama で使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エージェントチャット	リンク
エージェントチャットおよびサイドバー	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI ガバナンス	リンク
AI 検索	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine Studio	リンク
アプリケーション管理	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
Cloud Provisioning and Governance	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
対話型インターフェース	リンク
Core Now Platform	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
従業員ドキュメント管理	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
イベント管理	リンク
戦略的ポートフォリオ管理向けパワーポイントへのエクスポート	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
FRISS のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Jack Henry jXchange のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
ガバナンス、リスク、コンプライアンス	リンク
Granular Delegation	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 7.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD)	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR Service Delivery Integration with Workday Learning	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ID	リンク
ID と認証	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
Intelligent Servicing for Fraud	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM 最適化 ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM エージェントワークスペース	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ジャーニーデザイナー 2.0	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
ラーニング	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
メンタリング	リンク
メトリックベース	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
Now Mobile アプリ	リンク
Now Platform コア機能	リンク
Omnichannel Callback	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM) 向け注文管理	リンク
電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
プラットフォームセキュリティ	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロアクティブエンゲージメント	リンク
プロアクティブプロンプト	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
Proactive Service Experience Workflows (テクノロジー)	リンク
Proactive Service Experience Workflows (電気通信)	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
プロセス最適化	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
レポート	リンク
要求管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
リソース管理ワークスペース	リンク
レスポンシブダッシュボード	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
スクリプティング	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスブリッジ (テクノロジー)	リンク
サービスブリッジ (電気通信)	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトマップジェネレーター	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
Stream Connect dashboard	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発	リンク
人材開発 Core	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
テクノロジープロバイダーサービス管理	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービス管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
ビジュアルタスクボード	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
HR のワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

製品別の機能と変更

このリリースの新機能と変更について製品別に紹介します。

Yokohama の新製品

Yokohama リリースには、新しい製品が含まれています。

従業員サービス管理 (ESM)

- HR マルチインスタンス統合リリースノート
- Microsoft 365 の ServiceNow アドインリリースノート

エンタープライズアーキテクチャ

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist リリースノート

ヘルスケアとライフサイエンス

- 生物医学のケアチームオペレーションリリースノート
- ヘルスケア IT のケアチームオペレーションリリースノート
- ヘルスケアオペレーションコアリリースノート

HR サービスデリバリ (HRSD)

HR マルチインスタンス統合リリースノート

Intelligent Experiences

ナレッジグラフリリースノート

IT Operations Management (ITOM)

- サービスオブザーバビリティリリースノート
- Synthetic モニタリング リリースノート

Now Assist

- AI ガバナンスリリースノート
- Now Assist AI エージェント リリースノート

Now Platform 機能

サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assistリリースノート

小売業

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リテールタスク管理コアリリースノート

電気通信、メディア、およびテクノロジー

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom リリースノート

更新された機能と製品

他にも Yokohama リリースで変更および更新された製品があります。詳細については、製品領域別にまとめられたリリースノートのトピックを参照してください。

API リリースノート

ServiceNow® API を使用すると、カスタムアプリケーションとエクスペリエンスをビルドできます。Yokohama リリースでは API の拡張と更新が行われています。

Yokohama リリースでの API の特長

- スクリプトでサーバー側の JavaScript API を使用して、アプリケーションの機能を変更します。
- フォームのロード時、フォームの送信時、フィールド値の変更時など、クライアントベースのイベントが発生するたびにクライアント API を実行します。
- インバウンド REST API を使用して、アプリケーション内のさまざまな ServiceNow 機能とやり取りします。

詳細については、「API implementation and reference」を参照してください。

Yokohamaリリースの新機能

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
Console - Scoped, Global	• エラー() • グループ () • グループ折りたたみ文字列() • グループエンド() • 情報() • ログ() • テーブル() • 時間() • timeEnd() • タイムログ() • トレース() • 警告()
Fetch - Scoped, Global	フェッチ()
Fetch Headers - Scoped, Global	• ヘッダー() • 追加()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• 削除() • エントリ() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • キー() • set() • 値()
Fetch Request - Scoped, Global	• 要求() • arraybuffer() • ブロブ() • バイト() • クローン() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
Fetch RequestInit - Scoped, Global	要求の初期化
Fetch Response - Scoped,Global	• arraybuffer() • ブロブ() • バイト() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
GlideUser - Scoped	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
OrderUtil - Scoped	• getStateFromOrder() • isOrderInDraftState()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
ProcessMiningIntegrationAPI - Scoped	• プロジェクトを作成 () • プロジェクトの削除() • ブレークダウン統計 (getBreakDownStats) • getFindings() • [Assigned to] フィールドに入力する • getProject() • ScheduleMining()
RESTMessageV2 - Scoped, Global	setAllowedRedirectURIs()
SOAPMessageV2 - Scoped, Global	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()
UriMatcher - Scoped	• UriMatcher() • 一致()
UriMatcherResponse - Scoped	• getErrorMessage() • isError() • isFragmentMatches() • isHostMatches() • isMatch() • isPathMatches() • isSchemeMatches()
v_record - Scoped, Global	setLastErrorMessage()

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
Console - Scoped, Global	• エラー() • グループ () • グループ折りたたみ文字列() • グループエンド()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• 情報() • ログ() • テーブル() • 時間() • timeEnd() • タイムログ() • トレース() • 警告()
Fetch - Scoped, Global	フェッチ()
Fetch Headers - Scoped, Global	• ヘッダー() • 追加() • 削除() • エントリ() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • キー() • set() • 値()
Fetch Request - Scoped, Global	• 要求() • arraybuffer() • ブロブ() • バイト() • クローン() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
Fetch RequestInit - Scoped, Global	要求の初期化
Fetch Response - Scoped,Global	• arraybuffer() • ブロブ()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• バイト() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
GlideDynamicAttribute - Global	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()
GlideDynamicAttributeStore - Global	getDynamicAttributes()
GlideElementDynamicAttributeStore - Global	• getDynamicAttributesInSchema() • getDynamicAttributesInStore()
GlideTransientDynamicAttribute - Global	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()
GlideUser - Global	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
	• getCurrencyCode() • getNumericCurrencyCode()
RESTMessageV2 - Scoped, Global	setAllowedRedirectURIs()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
SOAPMessageV2 - Scoped, Global	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()

での新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **Yokohama**

API	エンドポイント
AWA Offer Work API	POST /now/awa/documents/{document_table}/{document_sys_id}/offer
Continuous Integration and Continuous Delivery (CICD) Update Set API	• POST /sn_cicd/update_set/取得 • POST /sn_cicd/update_set/commitMultiple • POST /sn_cicd/update_set/preview/{remote_update_set_id} • 投稿 /sn_cicd/update_set/back_out • POST /sn_cicd/update_set/commit/{remote_update_set_id} • 投稿 /sn_cicd/update_set/作成

の新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
リード管理	v3.0	LeadAPIHelperOOB - Scoped	• getJSONFromGR() • ブレークダウン • getTransformedLead()
リード管理	v3.0	LeadAPIProcessUtilOOB - Scoped	• プロセス作成リード() • プロセスGetAllLeads() • プロセスGrtLeadById() • プロセス更新リード()
リード管理	v3.0	LeadAPIValidationUtilOOB - Scoped	• validateLeadObjectForPatchCall() • validateLeadObjectForPostCall()
注文管理	v6.0	OrderGuide - Scoped	isOrderInDraftState()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[store-future: BEGIN review]

の新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド

[End]

での新しいクライアントクラスと既存のクライアントクラスへの追加メソッド **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
カスタマーサービス管理 (CSM)	v1.2	openFrameAPI - Client	[Assigned to] の [Assigned to] フィールドに入力します。

の新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
買掛金オペレーション	v8.0	AP Invoice API	• POST /sn_spend_intg/ap_invoice/xml
展開された製品モデルと資産クラス	v1.0	AI Assets API	• 取得 /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id} • 取得 /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id} • 取得 /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id} • 取得 /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id} • POST /sn_ent/asset/ai_dataset • 後sn_ent/資産/ai_model • POST /sn_ent/asset/ai_prompt • POST /sn_ent/asset/ai_system • PUT /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id} • PUT /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id} • PUT /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id} • PUT /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id}

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **ServiceNow Store** (続く)

アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
カスタマー契約とエンタイトルメント	v6.0	Service Contract API	• POST /sn_pss_core/servicecontract • 取得 /sn_pss_core/servicecontract/{id} • POST /sn_pss_core/servicecontract/contractline • 取得 /sn_pss_core/servicecontract/contractline/{id}
カスタマー契約とエンタイトルメント	v6.0	Verify Entitlements API	GET /sn_ent_verify/verifyentitlements
リード管理	v3.0	lead API	• GET /sn_lead_mgmt_core/リード • GET /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id} • パッチ /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id} • POST /sn_lead_mgmt_core/リード
セールスと注文管理	v4.0	Sales Agreement API	• GET /sn_sales_agmt_core/salesagreement /{id} • POST /sn_sales_agmt_core/salesagreement
セキュリティオペレーション の脅威インテリジェンスセキュリティセンター	v3.8.0	TAXII Server API	• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/taxii2 • GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root} • GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections • GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id} • GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/manifest • GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/objects

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **ServiceNow Store** (続く)

アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
			• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/objects/{object_id} • GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/objects/{object_id}/versions

このリリースでの変更

Yokohama で変更されたスコープ対象クラス

クラス	メソッド
PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• 変換 (PDF) • convertToPDFWithHeaderFooter() 指定した外部 URL を PDF 出力でレンダリングするかどうかを保証するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled および com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF のアクセシビリティサポートのために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。

Yokohama で変更されたグローバルクラス

クラス	メソッド
PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• 変換 (PDF) • convertToPDFWithHeaderFooter() 指定した外部 URL を PDF 出力でレンダリングするかどうかを保証するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled および com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF のアクセシビリティサポートのために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。

Yokohama で変更された **REST API**

API	エンドポイント
Attachment API	POST /now/attachment/file:新しいパラメーター creation_time を使用して、Now Mobile アプリ がオフラインで後で添付ファイルをレコードにアップロードするときに、添付ファイルの作成時間をキャプチャできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

で変更されたスコープ対象クラス **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
Lead to Cash Core	V1.4	LeadtoCashCore - Scoped	インスタンスのコミット API のパフォーマンスが向上し、数値フィールドの数値生成が改善されました。 • effect():テーブル名や挿入されたレコード数など、特定のテーブルに新しく挿入されたレコードに関する詳細を提供するために、 `_records_count` 戻り値オブジェクトが追加されます。 • commitInstance():オプションでsys_ids新しいテーブルレコードを一括で生成して適用するために、新しい追加パラメーター useNumberGenerator が追加されました。

で変更されたクライアントクラス **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
カスタマーサービス管理 (CSM)	v1.2	openFrameAPI - Client	subscribe():新しいイベントを追加 • openframe_wrap_up_submitted • openframe_heart_beat

[store-future: BEGIN review]

で変更されたグローバルクラス **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド

[End]

で変更された **REST API ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	**API**	エンドポイント
買掛金オペレーション	v8.0	AP Invoice API	請求先住所情報をサポートするプロパティを追加します。 • POST /sn_spend_intg/ap_invoice/cxml • POST /sn_spend_intg/ap_invoice/json

アクティベーション情報

デフォルトでは、次の API が利用可能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 添付ファイル
- コンソール
- 取得
- *Fetch.Headers*
- *Fetch.Request*
- *Fetch.Response*
- *Fetch.RequestInit*
- *GlideDynamicAttribute*
- *GlideDynamicAttributeStore*
- *GlideElementDynamicAttributeStore*
- *GlideTransientDynamicAttribute*
- *GlideUser*
- *openFrameAPI*
- *PDFGenerationAPI*
- *RESTMessageV2*
- スクリプト可能通貨コード
- *ScriptableUriMatcher*
- *SOAPMessageV2*
- *UriMatcher*
- *UriMatcherResponse*

次の API はプラグインのアクティブ化が必要です。

- *AI* 資産 *API* を使用するには、資産クラス (sn_ent) プラグインを有効にする必要があります。
- *AP* 請求書 API を使用するには、買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- *AWA* オファー作業 API を使用するには、高度な作業アサイン (com.glide.awa) プラグインを有効にする必要があります。
- リード API を使用するには、リード管理データモデル (sn_lead_mgmt_core) プラグインを有効にする必要があります。
- *openFrame* API を使用するには、com.sn_openframe_store プラグインを有効にする必要があります。
- *OrderUtil* API (スクリプトインクルード) を使用するには、注文管理 (com.sn_ind_tmt_orm) プラグインを有効にする必要があります。
- *ProcessMiningIntegrationAPI* を使用するには、プロセスマイニングコア (com.sn_process_optimization) プラグインを有効にする必要があります。
- 販売契約 API を使用するには、次のプラグインを有効にする必要があります。
  - 販売契約データモデル (com.sn_sales_agmt_core)
  - 製品カタログ管理コア (com.sn_prd_pm)
  - 価格 (com.sn_csm_pricing)
- サービス契約 API では、次のプラグインをアクティブ化する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core)
- カスタマーサービスインストールベース管理 (com.snc.install)
- 製品カタログ管理コア (com.sn_prd)

- `v_record` API を使用するには、Remote Tables (com.glide.script.vtable) プラグインを有効にする必要があります。
- `エンタイトルメントの検証` API を使用するには、エンタイトルメント検証 (com.sn_ent_verify) プラグインを有効にする必要があります。

エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ アプリケーションは、戦略チームと運用チームを統合し、組織がビジネス目標を達成できるようにします。エンタープライズアーキテクチャ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの エンタープライズアーキテクチャ の特徴

- エンタープライズアーキテクチャワークスペース内のインジケーターと採点プロファイルのスコアを生成します。
- エンタープライズのモデリングと可視化で使用するカスタム図形を追加し、カスタム図形のダイアグラムアクションを構成します。
- エンタープライズアーキテクチャワークスペースへの読み取り専用アクセス権がビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に追加されます。
- [TPM ログ] ページに [再起動] ボタンを追加して、[TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの取り込み] スケジュール済みジョブを再開しました。
- モデリング図を作成するための業界標準の ArchiMate® 形状のサポート。ArchiMate は The Open Group の登録商標です。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Enterprise Modeling and Visualization in the EA Workspace

- 図の作成に エンタープライズのモデリングと可視化 で使用できる、新しく追加されたカスタム図形の図アクションを作成します。
- Enterprise モデルと可視化で使用するカスタム形状を追加します。
- 空白のダイアグラムオプションを使用して、独自のモデリングダイアグラムを作成します。
- [エンタープライズモデルと可視化] ページから、ビジネス階層マップとビジネスケイパビリティマップのダイアグラムを作成します。
- 機能階層マップのビジネス機能図形に色を適用します。
- 任意の統一マップから直接、Enterprise Modeling and Visualization でモデリングを開始できます。

エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成

特定の期間のアプリケーションおよびケイパビリティインジケーターのスコアを生成します。また、アプリケーション採点プロファイルと機能採点プロファイルのスコアを生

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

成して、その特定の採点プロファイルに添付されているすべてのインジケーターのスコアを計算します。

Business stakeholder role for Enterprise Architecture Workspace

エンタープライズアーキテクチャワークスペースへの読み取り専用アクセス権が、ビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に追加されます。

TRM technical debt form

*TPM Discovered Technologies and Lifecycles*スケジュール済みジョブは、TRM 製品のサーバーの詳細をフェッチするようになりました。

技術ポートフォリオ

[技術ポートフォリオ] セクションが再構築され、新しい機能が追加されました。このセクションには、次のページが含まれるようになりました。

- TRM カタログ
- 技術的負債
- TPM ライフサイクル
- TPM リスク
- 技術ポートフォリオの監査

セットアップセクションの機能拡張

TPM ログの詳細が [セットアップ] セクションで使用できるようになりました。

Manage information objects of a business application in EA Workspace

Uses::Used by タイプの CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを使用して、ビジネスアプリケーションを エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内の情報オブジェクトに関連付けます。この提案された関係を使用して、ビジネスアプリケーションを活用するために使用できる情報オブジェクトの論理データを取得します。

テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) の機能強化

- [TPM ログ] ページに再起動ボタンが追加され、ジョブがスタックしてログデータが 1 時間以上更新されない場合に、[TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの取り込み] スケジュール済みジョブが再起動されました。詳細については、「View TPM logs」と「Restart Populate TPM Discovered Technologies and Lifecycles scheduled job」を参照してください。
- テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) のすべての CMDB 構成アイテムのサポートが追加されました。デフォルトでは、TPM は Docker コンテナとサーバーレスハードウェアテーブルをサポートしています。アドミニストレーターは、サポートされている CMDB CI を TPM に対して構成できます。

TRM 製品の機能拡張

- ソフトウェア TRM 製品の場合、[オペレーティングシステム] フィールドが追加されます。このフィールドを使用して、ソフトウェア TRM 製品を展開できるオペレーティングシステムが追跡されます。
- TRM ライフサイクルバージョンにワイルドカードを作成するためのサポートが追加され、マイナーバージョンを指定しなくても TRM 標準を簡単に指定できるようになりました。

アーキテクチャ決定レコード (ADR) タイプのアーティファクトのサポート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アーキテクチャ上の意思決定レコード (ADR) タイプを使用してアーティファクトを作成または更新し、ビジネス要件に合わせて調整します。

UI の変更

エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成

インジケーターと採点プロファイルのスコアを生成するために、次のボタンが追加されています。

- [インジケータースコアを再生成] ボタンがインジケーターレコードに追加されました。
- [スコアを生成] ボタンが採点プロファイルレコードに追加されました。

Create diagram action

[セットアップ] ページで エンタープライズのモデリングと可視化 のダイアグラムアクションリストを開くオプション。

Create a blank diagram using modeling in the EA Workspace

エンタープライズのモデリングと可視化に、空白の図を作成するオプションが追加されます。

Restart Populate TPM Discovered Technologies and Lifecycles scheduled job

[TPM ログ] ページに [再起動] ボタンが追加され、[TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの設定] スケジュール済みジョブが再起動されました。

TRM technical debt form

技術的負債テーブル [sn_apm_trm_standards_technical_debt] に、TRM 製品のサーバーの詳細、関連するビジネスアプリケーションの詳細、および技術的負債の理由が表示されるようになりました。

Portfolio list view

[ポートフォリオ] セクションに新しいモジュールと機能が追加されました。

[技術ポートフォリオ] セクションは削除され、次のセクションが含まれていました。

- 検出済みテクノロジー
- 技術リスク
- TPM ログ
- テクノロジー参照モデル製品
- 技術的負債

これらのセクションは、技術ポートフォリオページで利用できるようになりました。

[TCO] セクションが [アプリケーションポートフォリオ] セクションに移動されます。

エンタープライズアーキテクチャワークスペースのホームページ

エンタープライズアーキテクチャワークスペースホームページの [技術ポートフォリオ監査] タブと [技術的負債] タブが [要注意] セクションから削除されました。

[要注意] セクションには、それぞれのタブに [自分の要求]、[自分の承認]、[自分の認定]、および [自分のアセスメント] の数が表示されます。カウントは、確認する必要がある各タブのアイテムの数を把握するのに役立ちます。

Add a TRM product in Enterprise Architecture Workspace

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[オペレーティングシステム] フィールドが [技術的負債] ページとビジネスアプリケーションの [ライフサイクルタイムライン] ページに追加されます。

View the unified map for a business application in Enterprise Modeling and Visualization

新しいボタン エンタープライズのモデリングと可視化付きモデルがビジネスアプリケーションの CMDB ノードマップに追加されます。

Add related records in the modeling diagram

[関連レコードを追加] ウィンドウの [エンティティ] セクションには、エンティティの数と関係タイプ (CI 関係または参照) が表示されます。

TRM 製品のカテゴリ詳細の追加

[その他のカテゴリ] フィールドが [TRM 製品を要求] フォームと [TRM 製品を作成] フォームに追加されます。このデータを使用すると、追加のカテゴリ詳細を使用して TRM 製品をフィルタリングできます。

Business application form

[ターゲット日] フィールドが、ビジネスアプリケーションフォームの [予定されている処分] セクションに追加されます。

アクティベーション情報

エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) は、エンタープライズアーキテクチャ (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。これには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、次を参照してください。 エンタープライズアーキテクチャ .

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションは、生成 AI スキルをエンタープライズアーキテクチャワークスペースに導入します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) は、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースで要約できます。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのエンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の特徴

Yokohama パッチ 1:エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層のエンタープライズのモデリングと可視化図を生成して要約します。

- エンタープライズアーキテクチャワークスペースでアーキテクチャ決定レコード (ADR) の概要を生成します。
- ServiceNow® 仮想エージェントのNow Assistを使用して、ビジネスアプリケーションまたはデジタル統合を要求します。

詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA) 」を参照してください。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の機能

Yokohama パッチ 1 エンタープライズアーキテクチャ図作成 AI エージェントの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層のエンタープライズのモデリングと可視化図を作成し、要約します。

Yokohama 早期の可用性 Now Assist for Enterprise Architecture (EA)

- ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペースのアーキテクチャ決定レコード (ADR) を要約します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を使用してインフラストラクチャを説明します。ADR は、特定のアーキテクチャ上の決定の背景を理解するのに役立つアーティファクトの一種です。
- 仮想エージェント のNow Assistを使用して、ビジネスアプリケーションとデジタル統合をインタラクティブな生成 AI エクスペリエンスに登録します。詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能で設定、構成、監視する必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

Now Assistパネルを使用して、生成 AI とやり取りし、そこから支援を受けます。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、ドキュメントでのコンテンツの要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

対話型インターフェース リリースノート

対話型インターフェース には、Xanadu リリースの機能拡張と変更が含まれています。

更新プログラムは、Now Platform上の次の 対話型インターフェース アプリケーションで利用できます。

仮想エージェント の **Now Assist** リリースノート

仮想エージェント アプリケーションの ServiceNow® Now Assist では、会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスを作成することができます。仮想エージェント の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohama仮想エージェントリリースのハイライト

Now Assist LLM チャット会話のストリーム応答。

詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

チャット応答をストリーミング

応答テキストをエンドユーザーに一度に表示する代わりに、生成された LLM 応答メッセージをストリーミングします。応答は、一度に 1 文字または 1 単語ずつストリーミングされます。

ナレッジグラフ統合のメリット

ナレッジグラフがアクティブ化されるたびに、会話中に受け取る仮想エージェントスロット入力の質問が少なくなります。

ナレッジグラフ統合によるパーソナライズされた合成応答回答の受信

よりパーソナライズされた会話型カタログ、トピック、サブフロー、またはアクション応答を検出し、Q&A ナレッジベース 合成された応答に対してよりパーソナライズされた回答を受け取ります。パーソナライズされた応答は、 仮想エージェント に送信された質問または要求が ナレッジグラフ ユーザープロファイルスキーマをトリガーするかどうかに応じて表示される場合があります。これらのパーソナライズされた応答は、次のテーブル属性と列属性に基づいてスロット入力されます。

- sys_userテーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名
  - 社員番号
  - メール
  - 勤務先電話
  - 携帯電話
  - Title (役職)
  - 優先言語
  - 時間形式
  - 日付形式
  - タイムゾーン
  - 郵便番号
  - 市区町村
  - ステータス
- cmn_locationテーブルの列:
  - 市区町村
  - 状況
  - Country (国)
- cmn_departmentテーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 人員

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- core_companyテーブルの列:
  - [Name (名前)]
- マネージャーテーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名
  - 社員番号
  - メール
  - 勤務先電話
  - 携帯電話
  - Title (役職)
  - 優先言語
  - 時間形式
  - 日付形式
  - タイムゾーン
  - 郵便番号
  - 市区町村
  - ステータス
- [部下] テーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名
  - 社員番号
  - メール
  - 勤務先電話
  - 携帯電話
  - Title (役職)
  - 優先言語
  - 時間形式
  - 日付形式
  - タイムゾーン
  - 郵便番号
  - 市区町村
  - ステータス
- 資産テーブルの列:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 表示名
- Purchase date (購入日)
- 使用終了日

Configuring assistants overview '

Now Assist スキル：

- グローバルレベルのスキルがオフになっている場合、アシスタントレベルでアラートが表示されます。
- デフォルトでは、サブフローとアクションを除き、すべてのグローバルレベルのスキルが Now Assist アドミンコンソールでオンになっています。
- カスタムスキルは、 Now Assist スキルのリストに追加された新しいスキルです。

表示エクスペリエンス:

- チャットランチャー機能を選択してアシスタントを開きます。
- モバイル SDK と統合されたカスタムモバイルアプリを選択して、アシスタントを開きます。
- モバイル SDK プラグインがインストールされている場合は、[カスタムアプリ] セクションが表示されます。

情報源:

- アシスタントの検索プロファイルに外部検索ソースを追加します。
- Now Assistスキルキットでカスタムスキルを作成し、そのスキルをアシスタントにアサインします。
- [store-future: BEGIN review]AI エージェントスタジオで AI エージェントを作成および管理し Now Assist ユースケースをアシスタントにアサインします。[End]
- アシスタントが有効になっている場合は、 ナレッジグラフ をアシスタントに関連付け ナレッジグラフ 。

チャットエクスペリエンス:

- 昇格されたトピックの名前が昇格済み資産に変更されました。
- 昇格されたアセットには、トピック、サブフロー、またはアクションのいずれであるかを示すタグが表示されます。
- ストリーミング応答は、 動的翻訳 が非アクティブ化されている場合にアクティブ化できます。

Review (レビュー)：

- ストリーム応答がオンかオフかを示します。

Using Now Assist in Virtual Agent

Configuring assistants overview 外部検索ソースが情報ソースに追加された場合は、Microsoft SharePoint や Confluence などの外部コンテンツ接続を介して検索します。

インライン引用を選択すると、記事またはソースへのリンク、または要求を開始するための説明とアクションを含むポップオーバーが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクションのある引用は、 仮想エージェントからの 2 番目の明確な質問の後に表示されます。

合成された応答に表示される [その他のオプション を表示] 結果リストで、フォールバックオプションと再アクセスオプションの順序を変更します。*BEFORE_FALLBACK* または *AFTER_FALLBACK* のいずれかの値を持つ *sn_nowassist_va.synth_response_revisit_position* システムプロパティを使用します。

show_view_more_for_synthesized システムプロパティを使用して、合成された応答の [さらにヘルプが必要] ボタンを表示または非表示にします。

次のパラメーター*now_assist_va_search_results_output_type.list*を使用して、次のNow Assist検索結果出力タイプテーブルからの仮想エージェントの通常の結果をオンまたはオフにします。

このリリースでの変更

Yokohama 早期の可用性

動的翻訳呼び出し

ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている場合にのみ、 動的翻訳 呼び出しが行われます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。以下の製品が利用可能です。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。

その他の要件

Now Assist in Virtual Agent には、 仮想エージェント と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

ブラウザー要件

仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

Dynamic Translation は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Multilingual service for Now Assist applications」および「」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in AI Search

AI 検索 ServiceNow Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

サイドバー リリースノート

ServiceNow® サイドバー アプリケーションを使用すると、エージェントと該当分野のエキスパートが協力してユーザーの問題に対処できます。サイドバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサイドバーの特徴

- サイドバー を Slack と統合して、両方のプラットフォームのユーザーが相互に通信できるようにします。
- レコードに関連付けられていないスタンドアロンの サイドバー 会話を作成します。
- ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションをレコードに作成します。

詳細については、「Sidebar」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
サイドバー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohamaリリースの新機能

Exploring Sidebar

サイドバーとSlackを統合して、両方のプラットフォームのユーザーが互いにシームレスにコラボレーションできるようにします。

Using Sidebar

特定のレコードに関連付けられていないスタンドアロン サイドバー 会話を作成します。

Using Sidebar

ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションをレコードに作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サイドバー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat

エージェントチャットを使用して、エージェントと要求者のチャットエクスペリエンスを簡素化する機能を提供し、マネージャーがエージェントを監視および支援できるようにします。

Virtual Agent®

ServiceNow® 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

仮想エージェント リリースノート

ServiceNow® 仮想エージェント アプリケーションは、ユーザーが情報をすばやく取得し、一般的な作業タスクを実行するのに役立つ自動会話を設計およびビルドできるように、会話型インターフェイスを通じてユーザーサポートを提供します。仮想エージェント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 仮想エージェント の特徴

- 応答メッセージストリーミング機能を使用して Microsoft Teams ユーザーエクスペリエンスを向上させます。
- Now Assistを使用して、対話型 IVR の全体的な音声ベースのチャットエクスペリエンスを向上させます。
- Now AssistとのSlack会話で合成された応答を生成します。
- Now AssistとのMicrosoft Teams会話で合成された応答を生成します。
- 仮想エージェントデザイナー でカスタムスキルを表示します。

詳細については、「Virtual Agent」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

トピックのアプリケーションスコープ

仮想エージェントデザイナートピックのアプリケーションスコープを選択します。

Yokohama 早期の可用性

Now Assistを使用して、会話型 IVR の一般的な IT の問題を効率的に特定して解決するためのシームレスな音声ベースのインタラクションを提供します。

Synthesized response in Slack conversations

Now AssistとのSlack会話で合成された応答を生成します。

Virtual Agent feature support in Microsoft Teams conversations

Now AssistとのSlack会話で合成された応答を生成します。

のカスタムスキル 仮想エージェントデザイナー

仮想エージェントデザイナー の Now Assist スキルキット で作成されたスキルを表示します。

Chat surveys

カルーセルユーザー入力とは別に、LLM 対応ユーザー入力と互換性のあるチャットサーベイを作成します。

UI の変更

Topic Properties tab

- Create a topic form :改善されたトピックの説明フィールドヘルパーテキストとツールヒントを読みます。
- Change the application scope for Virtual Agent Designer topics :[仮想エージェントデザイナー トピックのプロパティ] タブに現在のスコープ設定を表示します。

Topic Flow tab

- 更新された 未公開の変更 メッセージをヘッダーバーに表示します。
- 未公開の変更メッセージにカーソルを合わせると、まだ公開されていない変更に関する情報が表示されます。
- トピックを保存せずに閉じた場合にヘッダーバーに表示される [変更を復元] ボタンを使用して、未保存の変更を復元します。
- 保存せずに閉じる前にキャンバスにノードを追加すると、メッセージとボタンの両方がヘッダーバーに表示されます。

Testing LLM topics

テスト中にアクティブ化されたスキルの横にある 一致する バッジを表示します。

のカスタムスキル 仮想エージェントデザイナー

カスタムスキルを含む更新された 仮想エージェントデザイナー リストベースのホームページを使用します。

このリリースでの変更

動的翻訳呼び出し

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist、ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている場合にのみ動的翻訳呼び出しが行われます。

アクティベーション情報

仮想エージェントは、Glide 仮想エージェント プラグイン (com.glide.cs.chatbot) をアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。これには別途サブスクリプションが必要です。詳細については、「Activate Virtual Agent」を参照してください。

注:
Glide 仮想エージェント プラグインは、最初に トピックの推奨事項 アプリケーションと対話型アナリティクスアプリケーションをインストールします。それ以降のこれらのアプリの更新は、ServiceNow Store からインストールする必要があります。

ServiceNow® 仮想エージェント Lite は、ServiceNow® IT Service Management (ITSM) のお客様が利用できる 仮想エージェント プラットフォームのサブセットです。アクティベーションは不要で、ITSM顧客も利用できる ITSM 仮想エージェント Lite 会話で動作します。

ブラウザー要件

仮想エージェント は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ServiceNow® ローカリゼーションフレームワーク は 仮想エージェント に統合されています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Conversational Interfaces Console

ServiceNow® 対話型インターフェースのコンソール は、仮想エージェントとライブエージェントをインストール、管理、監視して、チャットを通じてユーザーをサポートできます。

Prebuilt Virtual Agent topics, topic blocks, and ServiceNow NLU models

次の ServiceNow® ビジネスアプリケーションは、ビルド済みの 仮想エージェント 会話トピック、 NLU モデル、場合によってはトピックブロックを再利用可能なコンポーネントとして提供します。

- ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)
- ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM)
- ServiceNow® HR サービスデリバリ
- ServiceNow® インスタンスセキュリティセンター
- ServiceNow® IT Service Management
- ServiceNow® プロジェクトポートフォリオ管理
- ServiceNow® ユニバーサル要求

Natural Language Understanding

仮想エージェントは、NLUモデルを作成するためのNLU ワークベンチを提供する 自然言語理解 (NLU) (NLU) アプリケーションと統合します。仮想エージェント はこれらの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モデルを使用して、ボット会話でのユーザーの発言、インテント、およびエンティティを認識して処理します。

カスタマーサービス管理 (CSM) リリースノート

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションの Yokohama リリースには、新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれます。

Agent experience for CSM リリースノート

CSM の ServiceNow® エージェントエクスペリエンスは、顧客の問題や質問を検索、調査、解決するために必要なツールをカスタマーサービスエージェントに提供します。Agent experience for CSM は Yokohama リリースで拡張及び更新されました。

Yokohama リリースでの Agent experience for CSM の特徴

- 色分けされたセッションタブを使用して、サービスレベルアグリーメント (SLA) しきい値タイマー、チャット時間、および未読メッセージ数を示すことで、現在のチャットのステータスについてエージェントに警告します。
- フォームテンプレートを作成するか、フォームテンプレート機能を拡張して既存のテンプレートを変更します。
- 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合し、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールでナレッジ記事へのリンクを添付したり追加したりできるようにします。
- エージェントが電話を処理するために使用できる音声インタラクションレコードページと CSM 構成可能ワークスペース ネイティブ音声構成を表示します。
- 各コールまたはチャットの後に、エージェントがインタラクションの詳細を確定するための時間を確保します。

詳細については、「CSM 構成可能ワークスペース」を参照してください。

重要:
ServiceNow Store で使用可能なアプリケーションは次のとおりです。

- CSM 構成可能ワークスペースバンドル v5.0
- 顧客セントラルバンドル v1.0

詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CSMリリースのエージェントエクスペリエンスの新機能

チャットインタラクションセッションタブ

次の機能を使用して、現在のチャットに関する情報をエージェントに提供します。

- 「チャットは最終作業中です」や「チャットが終了しました」など、現在のチャット条件をエージェントに通知する情報メッセージをセッションタブに表示します。
- 背景色を使用して、アクティブなタブと非アクティブなタブを区別します。非アクティブなタブでは、チャットしきい値タイマーをエージェントに警告するためにさまざまな色を設定します。
- カウンターを使用して、未読チャットメッセージの数を表示します。
- チャットウィンドウで、古いメッセージと新しい未読メッセージの間にセパレーターを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

音声インタラクションレコードページ

Contact Center as a Service (CCaaS) プロバイダーが、エージェントが電話を処理するために使用できるネイティブ音声統合を CSM 構成可能ワークスペース で表示できるようにします。

通話とチャットのインタラクションの最終作業

各コールまたはチャットの後に、新しい会話を開始する前にインタラクションの詳細を確定し、作業をまとめるための十分な専用時間をエージェントに提供します。

顧客履歴コンポーネント

エージェントがコンテキストサイドパネルで顧客のアクティビティを表示できるようにします。エージェントは、リスト内のアクティビティを検索およびフィルタリングし、日付範囲を選択できます。顧客履歴コンポーネントの詳細については、 Next Experience コンポーネントのドキュメント を参照してください。

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

このリリースでの変更

フォームテンプレートの機能拡張

次のフォームテンプレートの機能拡張を使用して、必要に応じてテンプレートを作成または編集します。

- 構成可能なサイドパネルの [テンプレート] タブには、テンプレート名と展開された説明を含む大きなテンプレートカードが表示されます。ユーザーは、テンプレートのさまざまなリストを表示し、お気に入りをマークし、テンプレートをアルファベット順または最後に使用した順にソートすることができます。
- テンプレートフォームは、明確にラベル付けされたフォームセクションにテンプレートフィールドを表示し、各テンプレート行の行番号と見出しを表示して読みやすくします
- ユーザーが編集モードでテンプレートを開くと、テンプレートタブのヘッダーに「テンプレートを編集」と表示されます。

フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合

エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールでナレッジ記事へのリンクを添付したり、追加したりできるようにします。

特記事項の再表示

ケースレコードアクションバーの [その他のアクション] メニューから [特別処理メモ] を選択することで、いつでもケースの特記事項を表示できます。

顧客セントラルのアプリケーションがファミリーからストアリリースに移動されました

Yokohama リリース以降、顧客セントラルアプリケーション (com.sn_csm_customer_central) は ServiceNow Store に移行しました。このアプリケーションの新しい機能拡張は、顧客セントラルストアアプリを通じて提供されます。

廃止

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供するAmazon Connectを備えたServiceNow 音声アシスト機能。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

CSM 構成可能ワークスペース は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。

ServiceNow Store から要求することで、CSM 構成可能ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用して、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供します。

CSM の Now Assist®

ServiceNow CSM の Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

Workspace UI®

ServiceNow ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために必要なツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

Case management for CSM リリースノート

ServiceNow Case management for CSM アプリケーションを使用すると、カスタマーサービス組織とサポートチームが問題を解決するために積極的に協力できます。Case management for CSM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Case management for CSMYokohama リリースの特長

- Case management for Invoice Operations アプリケーションを使用して、請求書の異議申し立てや修正要求などの請求書関連サービスのケースを作成します。
- プロセスマイニングを使用して、構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングし、解決時間が長い原因を調査します。

詳細については、「 カスタマーサービス管理 (CSM) のケース管理 」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Case Management for Invoice Operations

Case Management for Invoice Operations アプリケーション (com.sn_csm_invoice) を使用して、複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。エージェントは、これらのケースを使用して、請求書の異議申し立てや修正要求などの請求書関連サービスを処理できます。

Process Mining (プロセスマイニング)

次の機能を使用して、プロセス改善の機会を見つけます。

- 作業メモ分析を使用して、アクティビティ移行の背後にある運用上の理由を学習します。この機能は Now LLM に基づいています。
- 構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングして原因を調査し、長い解決時間と遅延を明確に把握します。

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

このリリースでの変更

Process Mining (プロセスマイニング)

必要に応じて、プロセスマイニングの機能拡張を使用してプロセスを改善します。

- プロセスマイニングコンテンツパック for カスタマーサービス管理 (CSM) のすべてのレコードからビューアーロールを削除しました。
- プロセス構成を読み取り専用テンプレートとして設定し、プロセスマイニングアドミニストレーターのみが削除できます。顧客がテンプレートをコピーしたり、特定の部品をカスタム構成にインポートしたりできるようにすることができます。

廃止

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。ServiceNow この機能の最新のエクスペリエンスは、 Amazon Connect 付きの音声アシスト機能で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

CSM の Now Assist®

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

Communities®

顧客はカスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルから ServiceNow® コミュニティ アプリケーションを使用して接続、エンゲージメント、およびコラボレーションを行うことができます。カスタマーサービスエージェントは、コミュニティコンテンツを使用して、コミュニティのディスカッションスレッドからケースを作成してケースを解決できます。

継続的改善管理®

ServiceNow® 継続的改善管理 を使用して、改善の機会を要求します。パフォーマンス目標を達成し、進捗状況を追跡し、成功を測定するためのフェーズとタスクを実装できます。プロセスマイニング アプリケーション内から改善イニシアチブを表示、作成、および関連付けることもできます。

Integrating with Customer Project Management®

顧客プロジェクト管理プラグイン (com.snc.csm_ppm) を使用すると、ServiceNow® ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート アプリケーションを使用して、顧客アカウントのプロジェクトを作成できます。また、エンドユーザーはカスタマーサービスポータルからプロジェクトを表示できます。このプラグインには ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート プラグイン (com.snc.financial_planning_pmo) が必要です。

イベント管理®

カスタマーサービス管理 (CSM) は ServiceNow® IT Operations Management (ITOM) イベント管理 との統合を実現します。この統合によって、手動または自動で、事前対応的にアラートからケースを作成できます。カスタマーサービスエージェントは、アラートの影響を受けるアカウントと対応するインストールベースアイテムを追跡できます。エージェントは、顧客の問題をより適切に関連付けして迅速な回答を提供するために、アカウントのインストールベースの運用ステータスも追跡できます。

フィールドサービス管理 (FSM)®

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合が含まれています。この統合により、ユーザーと顧客は次のタスクを実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- フィールドサービス技術者は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで、作業指示および作業指示タスクに関する顧客アカウントおよび連絡先情報を確認できます。
- カスタマーサービスエージェントは、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのケースから作業指示書を作成できます。
- 顧客と消費者は、カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルからケースに関連する作業指示を表示できます。

フローデザイナー

ワークフロースタジオ コンポーネントを使用すると、設計されたフローやサブフローをワークフローの一部として呼び出したり、フローやサブフローの出力または実行状況を確認することもできます。

Knowledge Management

顧客は、カスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用して共有情報を検索できます。カスタマーサービスエージェントは、ナレッジコンテンツを使用してケースを解決できます。

プロセスオートメーションデザイナー

カスタマーサービス管理 (CSM) は ServiceNow® プレイブック アプリケーションとの統合を実現します。この統合により、Playbook などのプロセスを構成できます。

Process Mining

ServiceNow® プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスの有効性を分析するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

IT Service Management アプリケーション

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® インシデント管理、問題管理、変更管理、および 要求管理の ServiceNow® サービス管理 アプリケーションとの統合が含まれています。この統合を使用すると、カスタマーサービスケースからインシデント、問題、変更、および要求のレコードを作成できます。また顧客は、カスタマーサービス Portal から要求の送信もできます。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

カスタマーサービスのワークフォース最適化

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 を使用すると、1 つのアプリケーションから人員の生産性を管理および維持できます。このアプリケーションを使用すると、チームのメンバーへの作業のルーティング、チームのスキルとスケジュールの管理、パフォーマンスの監視に役立ちます。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペースは、エージェントが問題を検索、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペースは、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールをエージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Data management for CSM リリースノート

ServiceNow® Data management for カスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションによって、ユーザーが内部ユーザーと外部顧客の両方のデータを整理および管理することが可能になります。Data management for カスタマーサービス管理 (CSM) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohamaリリースのデータ管理の特長

- セールスと注文管理要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、顧客ライフサイクルワークフローに関連するステータスおよびその他の情報を追跡します。
- 販売済み製品フォームの収益メトリクスを使用して、 CSM 構成可能ワークスペース 上の製品やサービスの価格とサブスクリプション情報を追跡します。
- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) プロジェクト管理を事業所と統合して、組織全体でプロジェクトを作成および管理します。

詳細については、「Data management for Customer Service Management」を参照してください。

重要:
事業所とインストールベースの管理は、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

カスタマーリレーションシップレコードの命名

関係者構成の [タイプ] フィールドを使用して、アカウントチームメンバー、連絡先の関係、コンシューマーの関係、および世帯メンバーの関係テーブルのレコードに名前を付けます。この機能を使用すると、業界のユースケースに基づいて関係を識別できます。

顧客関係レコードの順序付け

[順序] フィールドを使用して、アカウントチームメンバー、コンシューマーリレーションシップなどのテーブルのレコードを整理します。注文は手動で設定することも、関係者構成を通じて選択したタイプに基づいて自動入力することもできます。このようにして、ユースケースに基づいてレコードを論理的に配置できます。

宣言的責任フレームワークの強化

アドミニストレーターが次のタスクを実行できるようにすることで、宣言責任フレームワークを強化して管理とアクセス管理を簡素化します。

- 責任の定義に基づいて、顧客データにアクセスするための新しい詳細なロールを追加します。
- フレームワークに追加のエンティティを含めます。

販売済み製品のサブスクリプションメトリクス

エージェントが、 CSM 構成可能ワークスペースの販売済み製品フォームの価格設定とサブスクリプション収益のメトリクスを使用して、製品やサービスの価格情報を追跡および分析できるようにします。

事業所のプロジェクト管理 (PM)

SPMプロジェクト管理を事業所と統合して、場所のオープン、クローズ、最新化などの操作をサポートします。プロジェクト管理 (PM) の統合により、チームはタイムラインを追跡し、共同作業を行い、事業所向けタスクをより効果的に実行できます。

事業所の作業指示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

事業所で フィールドサービス管理 (FSM) (FSM) 作業指示を履行します。これにより、場所のメンバーがアサインされたタスクを表示して完了できるようになります。既存の事業所データを使用することで、作業指示書のアサインを簡素化できます。

事業所の拡張データフィールド

開業日と終了日、ステータス、および説明の新しいフィールドを使用して、事業所に関する追加情報を追跡します。

内部事業所間のスタッフの移動

マネージャーが内部事業所間でスタッフを転送できるようにします。スタッフの移動が頻繁に発生する組織では、更新を簡素化できます。

会社所有のサードパーティが運営する事業所

外部スタッフを内部事業所にアサインして、会社が所有するサードパーティが運営する場所を含むさまざまな運用モデルをサポートします。

販売済み製品および製品インベントリレコードの顧客ライフサイクルワークフロー

顧客ライフサイクルワークフローを使用して、次のタスクを実行します。

- サービス仕様に関連付けられている単一または複数のルートプロダクトインベントリレコードに対して、変更、一時停止、再開、および切断の注文を作成します。
- 複数のルート製品在庫を選択して変更アクションを実行し、注文と見積もりの両方を作成します。
- 販売と注文管理要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、販売済み製品および製品インベントリレコードの変更、一時停止、再開、および切断フローのステータスを追跡します。

UI の変更

[製品インベントリ] 関連リストの仕様クラス

[製品インベントリ] 関連リストの [仕様クラス] フィールドは、選択したプロダクトインベントリレコードに製品仕様またはサービス仕様が関連付けられているかどうかに関する情報を提供します。

このリリースでの変更

Customer Life Cycle Management ワークフローの製品在庫構成

[アカウント] ページの [製品インベントリ] 関連リストから直接、プロダクトインベントリレコードの変更、一時停止、再開、および切断の操作を実行します。

アカウント関係性への書き込みアクセス権を付与します。

アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーがアカウントリレーションシップレコードを更新できるようにします。

連絡先のリレーションシップへの書き込みアクセスを有効にする

アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーが連絡先のリレーションシップレコードを更新できるようにします。

Populate the Type field in relationship tables using the fix script

アカウントマネージャーの責任を、アカウントチームメンバーの関係から新しい責任アクセス構成に移行します。更新されたフレームワークにより、アクセス設定をより効率的に管理できます。

リレーションシップエージェントおよびリレーションシップ貢献者内でのロールの更新

リレーションシップエージェントとリレーションシップ貢献者のロールを変更して、責任ごとにアクセス権を付与できる新しい詳細なロールを含めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

事業所でのケースタスクの通知

事業所サービスポータル (BLSP) で、事業所に関連付けられているケースタスクの通知を表示します。これにより、位置情報のメンバーは処理待ちのタスクについて常に最新情報を得ることができます。

他の事業所の場所スタッフによるケースの解決

会社が所有する組織とサードパーティが所有する組織 (内部および外部の事業所) のいずれであっても、事業所スタッフが他の適格な事業所からの問題を処理および解決できるようにします。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス管理 (CSM) プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「Activate Customer Service Management」を参照してください。

追加の カスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、他のプラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Additional plugins for Customer Service Management」を参照してください。

セールスと注文管理は、Lead to Cash Core プラグイン (com.snd.l2c.core) を有効にすると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「Exploring Sales and Order Management」を参照してください。

Yokohama リリース以降、より迅速で優れたメンテナンスのために、次のプラグインをServiceNow Storeで利用できます。

- インストールベース管理 (com.snc.install_base)
- インストールベースの特性 (com.snc.install_base_characteristics)
- サービスポートフォリオ管理によるカスタマーサービス (com.snc.csm_spm)

詳細については、「Configure install base」を参照してください。

Yokohama リリース以降、Business Location プラグイン (com.snc.business_location) が ServiceNow Store で利用可能になり、メンテナンスが迅速化されます。詳細については、「Activate business locations」を参照してください。

ブラウザー要件

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理はモバイルデバイスとInternet Explorerをサポートしていません。詳細については、「Browser support」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Communities

カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルから ServiceNow® Communities アプリケーションを使用して、顧客が接続、エンゲージメント、およびコラボレーションを行うことができます。カスタマーサービスエージェントは、コミュニティのディスカッションスレッドからケースを作成し、コミュニティのコンテンツを使用してケースを解決できます。

Field Service Management

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合が含まれています。この統合により、技術者、エージェント、コンシューマー、顧客は次のタスクを実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- フィールドサービス技術者は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで、作業指示および作業指示タスクに関する顧客アカウントおよび連絡先情報を確認できます。
- カスタマーサービスエージェントは、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのケースから作業指示書を作成できます。
- 顧客と消費者は、カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルからケースに関連する作業指示を表示できます。

カスタマーサービスのワークフォース最適化®

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 を使用すると、1 つのアプリケーションから人員の生産性を管理および維持できます。このアプリケーションでは、作業をチームに効率的にルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視します。

ワークスペース®

ServiceNow® ワークスペースは、エージェントが問題を特定、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために使用するツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービスの実装です。

Sales and Order Management

セールスと注文管理アプリケーションを使用すると、組織内の製品販売と受注処理のライフサイクルを管理できます。これには、プリセールス機会、セールス見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、およびポストセールスエンゲージメントが含まれます。

Intelligence for CSM リリースノート

CSM アプリケーション用の ServiceNow® Intelligence を使用すると、カスタマーサービス組織とサービスオペレーションは、 ガイド付きディシジョン、 推奨アクション、および タスクインテリジェンス 機能を構成および実装できます。Intelligence for CSM アプリケーションは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Intelligence for CSM** の特長

- エージェントがチャットコンテキストに基づいて関連アクションを選択できるように、チャットインタラクションレコードの 推奨アクション を有効にします。
- 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合し、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールでナレッジ記事へのリンクを添付したり追加したりできるようにします。
- 検索結果のマッピング構成を自動化します。デフォルトのガイダンスを使用して、検索ソースのマッピングを自動的に作成できます。

詳細については、「Intelligence for CSM」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
ServiceNow Store では、次のアプリケーションを使用できます。

- ガイド付きディシジョン Experience (sn_ga_exp)
- 推奨アクション (sn_nb_action)
- 推奨アクション for カスタマーサービス (sn_cs_nb_action)
- タスクインテリジェンス for カスタマーサービス (com.snc.csm_ml_task)

詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

推奨アクション - フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合

エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールにナレッジ記事リンクを添付して共有できるようにします。

推奨アクション:検索結果のデフォルトガイダンス

エージェントが任意のレコードの検索結果を表示できるようにします。専用のマップされたガイダンスがない検索ソースには、デフォルトのガイダンスを使用します。

推奨アクション - リソースジェネレーターの改善タイムアウト処理

機械学習 (ML) リソースジェネレーターを呼び出すときに タイムアウトエラーを処理します。システムは、 1 秒の timeout でサブフロー API を使用します 停止した ML 予測呼び出しを終了することで、RA 生成エンジンが応答時間の短縮を優先できるようにします。

カスタマーサービスの推奨アクション - カスタムガイダンス

カスタムガイダンスを使用してケース、問題、インシデント、または変更要求テーブルからのインテリジェントなアクションおよび検索結果をエージェントに提供します。エージェントはこれらのアクションを使用してレコードを現在のケースにリンクしたり解決済みのケースから解決コードとメモをコピーしたりできます。

推奨アクション - 予測レコードのフィールド値

予測されたレコードの実際のフィールド値を活用し、表示値の代わりにカスタムガイダンスに表示します。

カスタマーサービスの推奨アクション - CSM インタラクションレコードページに推奨アクションを表示

エージェントが CSM インタラクションレコードページのコンテキストサイドパネルで R推奨 Aクションを表示できるようにします。[検索] タブは、チャットインタラクションのコンテキストに基づいて 動的に 関連する アクションを表示します 。

カスタマーサービスの推奨アクション - インタラクションコンテキストレコード

インタラクションコンテキストレコードを使用して、ナレッジテーブルの検索結果を表示します。結果は、インタラクションの簡単な説明に基づいています。このコンテキストレコードには、ナレッジ結果をチャットインタラクションでの KB の共有ガイダンスにマッピングする検索マッピングレコードが含まれています。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) により、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。

CSM の Now Assist®

ServiceNow CSM の Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の人工知能 (AI) ソリューションを使用して、ドキュメントからデータを抽出し、そのデータを自動化ワークフローに統合して、時間とリソースを節約します。

Predictive Intelligence (予測インテリジェンス)

ケース作成時のフィールドの自動入力、作業の分類とルーティング、 予測インテリジェンス 人工知能によるケースの解決策の提案など、プラットフォーム全体のプロセスを改善します。

CSM の **Now Assist®** リリースノート

ServiceNow CSM の Now Assist アプリケーションでは生成 AI を カスタマーサービス管理 (CSM) で利用します。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。CSM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**CSM** の **Now Assist**の特徴

Yokohama パッチ 1

- トリアージケース AI エージェントで長時間実行されるケースを管理することで、エージェントの生産性を向上させます。

Yokohama 早期の可用性

- 仮想エージェント で予約する場合は、Now LLM サービススケジューリング支援を使用します。このスケジュールアシスタントを使用して、予約をスケジュール、再スケジュール、キャンセルすることができます。
- Genius 結果を使用して要求者が解決策を見つけられるようにし、作成されるケースの数を減らし、エージェントがケースをクローズするために必要な労力を削減します。
- Now Assistパネルのグローバルスキル検索を使用して、ナレッジ記事から質問し、回答を取得します。

詳細については、「Now Assist for Customer Service Management (CSM)」を参照してください。

重要:
CSM の Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

トリアージケース AI エージェントのユースケース

トリアージケース AI エージェントのユースケースを使用して、より迅速なアセスメントを通じてエージェントの生産性を向上させます。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
トリアージケース	AI エージェントを使用して、メールやその他のオフラインチャネルを介して受信するすべての日常的なケースを処理することで、顧客満足度を向上させ、解決時間を短縮します。

Yokohama 早期の可用性

ナレッジ記事の結果を用いた Now Assist パネルでの会話型検索

Now Assistパネル内で直接質問します。回答がナレッジベース (KB) で見つかった場合、回答はソース情報とともに表示されます。KB 検索で回答が見つからない場合は、さらにサポートを受けるためにグローバル検索エクスペリエンスにリダイレクトされます。

仮想エージェントでの Now Assist:GenAI によるスケジューリングアシスタント

Now LLM サービス機能を備えた拡張スケジュールアシスタントを使用して会話型にすることで、ユーザーが簡単に予約のスケジュール設定、再スケジュール、キャンセルを実行できるようにします。

ポータルケースフォームでの Now Assist

セルフサービスフローを通じて要求者をガイドし、Genius 結果を使用して問題の解決策を見つけます。作成するケースの数を減らし、エージェントがオープンケースをクローズするために必要な労力を減らすことができます。

このリリースでの変更

メール返信の推奨事項の機能強化

Now Assistコンテキストメニューでトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な応答を作成するように、AI で生成された返信の推奨事項を絞り込みました。カジュアル、フォーマル、共感などの追加のトーンオプションが利用可能です。

チャット返信の推奨事項の機能強化

チャット返信の推奨事項の機能強化を追加して、会話調で応答し、 Now Assist アドミン コンソールで機能パリティを取得しました。

- Now Assistコンテキストメニューでトーンの変更を適用することで、AI で生成された返信の推奨事項を絞り込み、ユーザーにとって最適な回答を作成しました。カジュアル、フォーマル、共感などの追加のトーンオプションが利用可能です。
- チャット要約 Now Assist アドミン コンソール機能と同等の機能が追加されました。Now Assist アドミンコンソールでは、チャット返信の推奨事項のポータルとチャネルを指定し、追加のサポートロールをアサインすることができます。

ケースの要約の機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

生成されたケースサマリーの否定的なフィードバック反対 で、詳細なフィードバックオプションを使用できるようになりました。

Xanadu パッチ 7:ケースの要約機能が拡張され、カスタムテーブルで使用できるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

Vancouver パッチ 4 以降では、CSM の Now Assist がサポートされています。

Xanadu パッチ 7 以降、カスタマーサービス管理 (CSM) AI エージェントコレクションがサポートされています。

その他の要件

CSM の Now Assistアプリケーションには、カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

CSM 構成可能ワークスペースのこの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

カスタマー契約とエンタイトルメント リリースノート

ServiceNow® カスタマー契約とエンタイトルメント アプリケーションは、カスタマーサービス契約とエンタイトルメントを保存および管理するための基盤となります。カスタマー契約とエンタイトルメントは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのカスタマー契約とエンタイトルメントの特徴

- 顧客が製品インベントリから契約を作成できるようにします。
- サービス契約とエンタイトルメントを効率的に管理するために カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースにサービス契約とエンタイトルメントの新しいワークスペースビューが追加されました。

詳細については、「Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
カスタマー契約とエンタイトルメント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

プロダクトインベントリから契約を作成

顧客がプロダクトインベントリレコードの契約を作成および管理できるようにします。

サービス契約とエンタイトルメントの新しいワークスペースビュー

カスタマーサービス管理 (CSM)ワークスペースに、サービス契約およびエンタイトルメントの顧客向けに、[サービス契約ワークスペース] という名前の新しいワークスペースビューが追加されました。このビューはデフォルトのビューとして設定されており、アドミニストレーターが変更できます。

契約品目とエンタイトルメントの拡張

契約品目とエンタイトルメントの場所とサブスクリプションの価格情報を表示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマー契約とエンタイトルメント をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

カスタマー契約とエンタイトルメントは、カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core) プラグインをアクティブ化すると利用できます。そのためには別個のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Configure Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。

注:
カスタマー契約とエンタイトルメントを有効にすると、新しい契約とエンタイトルメントは新しいデータモデルのみを使用して作成されます。新しいエンタイトルメント検証 API と変更ワークフローは、新しいデータモデルに基づいています。古い契約とエンタイトルメントは引き続き表示できますが、変更することはできません。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

フローデザイナー®

ServiceNow ワークフロースタジオ コンポーネントを使用すると、ワークフローの一部として設計され、フローやサブフローの出力または実行状況を確認するために使用されるフローやサブフローを呼び出すことができます。

注文管理

注文エージェントと履行エージェントは、販売契約管理アプリケーションから作成された顧客の注文を履行するためにServiceNow 注文管理を使用できます。

インストールベース管理®

ServiceNow インストールベース管理 を使用して、あらゆる業種の顧客による製品の使用または購入を カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションで把握することができます。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー®

ServiceNow ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

し、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

Product Catalog Management

ServiceNow 製品カタログ管理 によって製品がカタログとカテゴリに整理されるため、エージェントは製品やサービスを簡単に見つけて見積もりに追加できます。

Pricing Management

ServiceNow Pricing Management は見積もりに追加できる製品やサービスの価格を設定する際に便利です。また Pricing Management によって、エージェントが見積もりに含まれる製品の価格調整を行うこともできます。

ワークスペース

ServiceNow ワークスペースは、エージェントが問題を検索、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

Self-service and Omnichannel Engagement for CSM リリースノート

ServiceNow オムニチャネル サポートにより、顧客はセルフサービス ポータルまたは消費者向けメッセージング アプリでチャットを使用して組織に接続したり、電子メールや電話を使用して接続したりできます。ServiceNow オムニチャネルアプリケーションとセルフサービスアプリケーションは、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースのオムニチャネルとセルフサービスの特長

- Contact Center Integration Core を使用してコンタクトセンターと統合し、サードパーティの Contact Center as a Service (CCaaS) アプリケーションからデータをインポートします。
- インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) を使用してコールコントロールを エージェントワークスペース に追加することで、コンタクトセンターとの統合を改善します。
- 新しいビジネスポータルを使用した ServiceNow のセルフサービス機能を通じた B2B カスタマーサポートを強化します。
- メールインタラクションを通じてオムニチャネルインタラクションを処理するエージェントに一貫したエクスペリエンスを提供します。メールインタラクションは、エージェントと顧客間のメール会話を関連付けることで、エージェントのコンテキストを保持します。
- メールをインタラクションとして使用することで重複ケースの作成を回避することで、コンタクトセンターの効率を向上させます。

詳細については、「Omnichannels for communicating with customers」、「Self-service for Customer Service Management」、および「Playbooks for Portals」を参照してください。

重要:
Engagement Messenger、ポータル向けプレイブック、およびオムニチャネルアプリケーションは、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ビジネスポータル

ナレッジ記事、サービスカタログ、ケース管理、 仮想エージェント、 などのビジネスポータルのセルフサービス機能を通じて顧客をサポートします。構成可能なウィジェットを備えたページでのローコード構成により、メンテナンスの労力を軽減します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インタラクションとしてのメール

メールをインタラクションとして使用して、ケース管理を強化します。

- メールをインタラクションに変換し、顧客とのコミュニケーションを一元的に追跡し、不要なケースの作成を回避します。
- メールを介した簡単な顧客からの問い合わせの管理、より複雑な問題のケースの作成、または既存のケースへのメールのリンク。
- 顧客からのメール応答をエージェントに通知します。

コンタクトセンター統合コア

アドミニストレーターは、サードパーティの Contact Center as a Service (CCaaS) アプリケーションからデータを自動的にインポートして、ServiceNow インスタンスでの外部ルーティングとサードパーティ-の電話統合を容易にすることができます。

- キュー、スキル、ラップアップコードなどのレコードをサードパーティからServiceNow インスタンスにインポートします。
- ServiceNow インスタンスとサードパーティシステム間でデータの一貫性を維持します。インタラクションの廃棄時に、チャットとケースが正しいエージェントにルーティングされていること、および正しいラップアップコードを使用できることを確認します。

OpenFrame とインタラクションコントロールコンポーネント (ICC) の統合

ICC は、 エージェントワークスペース に埋め込まれたネイティブコールコントロールインターフェイスの新しいコンポーネントです。

- OpenFrame で状況コンテキストを作成して、アイドルコール状況とアクティブコール状況の状況、および転送状況を読み取ります。
- iframe サンドボックスパラメーターを指定して、iframe がセキュリティ機能にアクセスできるようにし、追加の iframe 制限を有効にします。
- 電話ログセグメントを作成および取得するための拡張ポイント実装を作成します。

Integrating Conversational SMS with AWS End User Messaging

ServiceNow SMS チャネルを AWS エンドユーザーメッセージングと統合して、Now 仮想エージェント エージェントやライブエージェントと会話し、顧客のクエリや問題に対処して解決します。

アクティベーション情報

エンゲージメントメッセンジャー、ポータル用プレイブック、およびオムニチャネルアプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Internet Explorer はサポートされていません。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Field Service Management

フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションを使用すると、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

を使用して、作業指示書タスクとエージェントを顧客の場所に派遣し、機器の設置、修理、メンテナンスなどの現場作業を実行します。

Knowledge Management

顧客は、カスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow ナレッジ管理 アプリケーションを使用して共有情報を検索できます。カスタマーサービスエージェントは、ナレッジコンテンツを使用してケースの解決に役立てることができます。

IT Service Management アプリケーション

カスタマーサービス管理 (CSM) には、インシデント管理、問題管理、変更管理、および 要求管理の ServiceNow サービス管理 アプリケーションとの統合が含まれています。この統合を使用すると、カスタマーサービスケースからインシデント、問題、変更、および要求のレコードを作成できます。また顧客は、カスタマーサービス Portal から要求の送信もできます。

Workforce Optimization for Customer Service リリースノート

ServiceNow カスタマーサービスのワークフォース最適化 アプリケーションは、作業をチームに効率的にルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視します。カスタマーサービスのワークフォース最適化 は、Yokohama リリースで拡張および更新されています。

カスタマーサービスのワークフォース最適化Yokohama リリースの特長

- 継続的な最適化のための包括的でリアルタイムのインサイトをマネージャーに提供します。
- 優先度別に整理された重要なアラートを使用して、マネージャーが迅速な対応を行えるようにします。
- パフォーマンス KPI、作業アイテムのステータス、およびエージェントのパフォーマンスをリアルタイムで可視化します。

詳細については、「Exploring Workforce Optimization for Customer Service」を参照してください。

重要:
カスタマーサービスのワークフォース最適化 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Manager Workspace landing page

統合ビューに整理されたリアルタイムのインサイトと実用的な測定基準をマネージャーが提供し、パフォーマンスの最適化を促進し、迅速なアクションを促進します。

注:
Yokohama リリースより前のリリースバージョンの既存のお客様は、古いLegacy Manager Workspace landing page を引き続き表示できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマーサービスのワークフォース最適化 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクセシビリティ情報

CSM カスタマーサービスのワークフォース最適化 のボタンの ARIA ラベルにスクリーンリーダーのサポートが拡張されました。このサポートは、支援技術に依存しているユーザーに、トグルボタンなどのボタンアクションの説明を提供します。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

高度なワークアサインメント

ServiceNow® 高度な作業アサイン を使用して、対応可否、キャパシティ、スキルに基づいて作業アイテムを自動的にエージェントにアサインします。

スキル管理

ServiceNow® スキル管理 を使用して、組織が必要とするスキルを評価し、ギャップを特定し、チームの雇用とトレーニングを計画します。

CSM ワークスペース

エージェントは、 ServiceNow® CSM エージェントワークスペースを使用してシフトを入れ替え、休暇申請と承認を管理し、アサインされたトレーニングを完了することができます。

従業員サービス管理 **(ESM)** リリースノート

Yokohama リリースには、従業員サービス管理 (ESM) の新機能と更新された機能が含まれます。

HR サービスデリバリ® **(HRSD)** リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD)アプリケーションは、HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。HR サービスデリバリ (HRSD) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

ケースとナレッジ管理リリースノート

ServiceNow® ケースとナレッジ管理アプリケーションを使用することで、ドキュメント作成、インタラクション、および従業員の問い合わせと要求への対応を標準化できます。これにより、HR の効率とサービスを経時的に向上させることができます。ケースとナレッジ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのケースとナレッジ管理の特徴

HR ベンチマークを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向を即座に可視化できるだけでなく、同業者の業界平均や業界のトップパフォーマーに対する比較インサイトも得られます。

詳細については、「Case and Knowledge Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

HR Benchmarks

重要業績評価指標 (KPI) を使用して、パフォーマンスをグローバルベンチマークと比較します。これは、組織のパフォーマンス向上に寄与します。業界、規模、または地域に基づいてパフォーマンスを同業他社と比較することでより深いインサイトを取得し、パフォーマンス改善のための推奨事項を実装します。

Employee passport

追跡、コンプライアンス、および規制の目的で、部門と機関間で従業員データを移動できるようにします。雇用履歴や進捗状況などの従業員プロファイルデータをさまざまなServiceNow インスタンスで利用できるようにします。

サーベイ回答

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

HR ケースの [応答を表示] 関連リンクを選択して、従業員の応答を表示します。[レスポンスを表示] 関連リンクには、[従業員入力を収集] タイプの HR タスクを通じて送信されたサーベイフォームを介して従業員から収集された回答が表示されます。

Personal Data Rights in HR Service Delivery

- 従業員または離職従業員が個人情報レポートを要求し、組織のデータベースに保持されている個人データの可視化を向上させることができます。
- データを削除する前に承認ステップを含め、一般データ保護規則 (GDPR) 要件に対するコンプライアンスおよび監査機能の向上を確認します。
- データ分類 (com.glide.data_classification) プラグインのリアルタイムビジネスインテリジェンス (RTBI) 構成を使用してレポートを生成し、HR エージェントが承認プロセスを管理できるようにします。

廃止

HRSD の CTI デモデータ (com.sn_hr_cti_demo) プラグインは廃止されます。代わりに ワークフロースタジオ を使用してください。

アクティベーション情報

ケースとナレッジ管理 は、 ヒューマンリソース (HR) スコープ対象アプリ：Core [com.sn_hr_core] をアクティブにすると利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「Activate Case and Knowledge Management」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

HR ケース管理のエージェントワークスペース リリースノート

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。 HR ケース管理のエージェントワークスペース は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **HR** ケース管理のエージェントワークスペース の特徴

- HR トリアージダッシュボードを使用すると、カードとして表示されるケースを使用して、チームのケースアサインをレビューできます。HR サービス、優先度、またはアサイン先グループのレイアウトを設定すると、レーン間でケースカードを移動すると、HR サービス、ユーザーアサイン、またはケースの優先度が自動更新されます。
- デスクを持たないワーカーが、指定されたウォークアップセンターを通じて、対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。

詳細については、「Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)」を参照してください。

重要:
Agent Workspace for HR Case Management (Configurable) は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

サーベイ回答

HR タスクを介して送信されたサーベイフォームを介して従業員から収集された従業員の回答を表示します。

応答テンプレート

選択したユーザーの言語設定に基づいて応答テンプレートを表示します。

Copy a case in Agent Workspace for HR Case Management

ケースのコピーを作成してケースの値を自動入力することで、ケースのフィールドに手動で入力する必要がなくなります。

HR Triaging Dashboard

優先度、HR サービス、HR アサイン先グループなどのカテゴリに基づいて、チームのケースアサインを表示します。ケースカードをあるレーンから別のレーンにドラッグすると、ケースの優先度、HR サービス、またはアサイン先グループが自動的に更新されます。

HR Walk-up

指定されたウォークアップセンターを通じて、ユーザーが対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。

ページ構成

HR エージェントのランディングページまたは HR ケースページのレイアウトと機能を構成します。実装する前に設定をプレビューできます。

PDF テンプレートのプレビュー

HTML ドキュメントテンプレートのみをプレビューするのではなく、HR ケースに添付された PDF ドキュメントテンプレートをプレビューします。

子ケースをリンク

子ケースを HR ケースに関連付けます。

委任リスト

自分に委任されたケース、または自分が他の HR エージェントに委任したケースを表示します。委任リストは、詳細な委任 (com.glide.granular_service_delegation) プラグインをアクティブ化した場合にのみ表示されます。

Agent Workspace for HR Case Management contextual side panel

- テンプレート値を HR ケースに手動で入力する必要なく適用できます。
- 複数の添付ファイルを一度にダウンロードまたは削除します。

一括ケース要求のフィールドの構成

[ケース作成の構成] フォームを使用して、一括ケース要求の [ユーザーセグメントグループ] フォームに表示するフィールドを構成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、HR ケース管理のエージェントワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR Service Delivery

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネスゴールを従業員のニーズに合わせて調整します。

Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)

生成 AI 機能を使用して、ケース情報を要約し、解決メモを生成し、チャット情報を要約します。エージェントがチャットとケースのコンテキストを理解し、より迅速な解決策を要求者に提案できるようにします。

HR マルチインスタンス統合リリースノート

この ServiceNow® HR マルチインスタンス統合 は、HR サービスの提供をシェアードサービスモデルで一元化し、コンシューマーとプロバイダーがインスタンスを接続して、 ServiceNow エコシステム全体でビジネスワークフローを安全にビルドできるようにします。 HR マルチインスタンス統合は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの**HR** マルチインスタンス統合の特徴

- 双方向のワークフローを通じてサービスプロバイダーやコンシューマーとコラボレーションします。
- 従業員がコンシューマーインスタンスから HR サービス要求を行い、プロバイダーインスタンスからの要求を実行できるようにします。これにより、従業員が自分の ServiceNow インスタンスで作業しながら、HR 要求を簡単に生成して実行できるようになります。
- ユーザーロールに基づいてアクセスを制限することで、コンシューマーインスタンスとプロバイダーインスタンスのレコードのセキュリティを強化します。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
HR マルチインスタンス統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

HR マルチインスタンス統合の機能

HR サービスフルフィルメントのパートナーとサービスプロバイダーは、多くの場合、独自の HR サービスデリバリ (HRSD) インスタンスを実行しています。 HR マルチインスタンス統合 は、次の機能を通じて、インスタンス間通信とさまざまなインスタンスでの履行を伴うハイブリッド HR サービスを提供します。

- 組織の文化、ブランディング、およびポリシーに従って、組織の従業員のエクスペリエンスとインタラクションを制御する機能。
- サービスをアウトソーシングする能力。
- 従業員がローカルでやり取りしているか、サードパーティプロバイダーからリモートでやり取りしているかに関係なく、HR カタログ全体で一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。
- HR ワークフローまたはビジネスプロセスは単一のインスタンスに制限されないため、インスタンス間でシームレスにフローできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- プロバイダーインスタンスでの HR エージェントの統一性と標準化により、プロバイダーの Now Platform インスタンスから最小限の学習曲線でローカルケースまたはリモート HR ケースを処理できます。
- セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすために、リモートカタログレベルでアクセスを管理および制御します。
- 送信された要求 (プロバイダータスク) のステータス、コメント、添付ファイルなどの関連情報をサービスプロバイダーが同期します。

アクティベーション情報

HR サービスコンシューマーの場合は、コンシューマーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) をインストールし、HR サービスプロバイダーの場合は、 ServiceNow Store から要求して、プロバイダーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR Service Delivery

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネスゴールを従業員のニーズに合わせて調整します。

Agent Workspace for HR Case Management (HR ケース管理のエージェントワークスペース)

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

Employee Center

ServiceNow® 従業員センターポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR サービスデリバリ **(HRSD)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、エージェントがケース情報の要約、解決メモの生成、およびインタラクションのチャット情報の要約を行うことができます。エージェントはチャットとケースのコンテキストを理解し、顧客により迅速な解決策を提案できるようになります。HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **HR** サービスデリバリ **(HRSD)** 向け **Now Assist** の特徴

- 新しい 仮想エージェント トピックを使用して、人材管理 (HCM) システムで従業員リクエストを送信します。
- ナレッジグラフを使用して、カスタマイズされたナレッジモデルをナレッジグラフスキーマの形式で作成します。
- ジャーニーデザイナー でHRSD 向け Now Assistを使用してジャーニーアクセラレーター計画を作成します。

詳細については、「Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
HRSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist for HRSD Virtual Agent topics

Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) 仮想エージェントトピックを使用して、HCM システムで従業員リクエストを送信します。要求の例としては、従業員が休暇を申請したり、個人情報を更新したりする場合が挙げられます。

Use Knowledge Graph in Now Assist for HRSD

カスタマイズされたナレッジモデルを、ノード、エッジ、およびそれらのプロパティとして表される ナレッジグラフ スキーマとして作成および管理します。 仮想エージェント は、割り当てられた ナレッジグラフ スキーマを使用して、従業員の要求とクエリを解決します。

Create a journey using Now Assist

リストやフォームを手動で作成することなく、プロンプトを入力して仮想エージェントジャーニーアクセラレーター計画を作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)

HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

Journey designer

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員はジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

マネージャーハブリリースノート

ServiceNow® マネージャーハブアプリケーションは、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供することで、マネージャーのセルフサービスとチームとのプロアクティブなエンゲージメントを向上させます。これにより、マネージャーは、キュレーションされパーソナライズされたリソースを通じてリーダーとして成長できます。 マネージャーハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのマネージャーハブの特徴

- マネージャーと従業員の会話のスケジューリングを有効にします。
- スキルの習熟度を追跡し、[キルスコア分析 (Kill score analysis)] パネルを使用して、効果的な開発のためにターゲットを絞った学習をアサインします。
- マネージャーが複数のマネージャーのレポートを使用してすべての直属の部下と間接的な部下を表示し、チームの生産性とエンゲージメントを向上できるようにします。

詳細については、「Manager Hub」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
マネージャーハブ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Know your team members

Microsoft Outlook統合を有効にしていない場合は [会話を作成] パネルを使用し、有効にしている場合は [会話をスケジュール] パネルを使用して、従業員の空き状況を表示し、従業員との会話をスケジュールします。

View employee cards in Skills Expectations section

[スキルスコア分析] パネルを使用して、スキル習熟度を追跡し、ターゲットを絞った学習を割り当て、詳細なスキル進捗状況バーを表示して従業員の能力開発を監視します。

Know your team members

マネージャーは、すべての直接的および間接的な報告の詳細、毎日のチーム統計、およびその他の従業員の詳細 (承認のために送信されたタスク、今後の休暇、従業員プロファイルなど) を表示できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、マネージャーハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

ジャーニーアクセラレーター

ジャーニーアクセラレーターテンプレートを使用して、主要な従業員の異動に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開します。従業員センターの マネージャーハブ からジャーニー計画を作成してアクセスします。

ジャーニーデザイナー

さまざまな部門横断型のプロセスや部門間の日常のアクティビティを促進し、新規雇用者のオンボーディングなどのプロセスを自動化します。

Enterprise Employee Experience Pack

会社の安全要件に沿った方法で、従業員の職場復帰を管理して調整します。従業員センター の [マネージャーライブラリ] タブで [職場復帰の管理] リンクを選択します。

ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ

従業員センターを介して HR 担当者に直接連絡します。

Employee Center

従業員センターの マネージャーハブ の [概要] タブからタスクを完了し、チーム要求を承認します。チームのタスクと要求は、 従業員センター Core アプリケーションがインストールされている場合にのみ表示されます。

Proactive Prompts (プロアクティブプロンプト)

マネージャーまたは従業員が迅速に行動するように促すプロンプトを マネージャーハブ で提供します。

Talent Development

チームメンバーの開発計画を確認し、承認を迅速に完了することで、チームが次のキャリアマイルストーンを達成できるように支援します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Learning

コースをアサインし、チームメンバーがキャリアのあらゆる面で成長するためのトレーニングを受けるのを支援します。マネージャーハブ で学習コースをアサインします。

Skills Foundation

マネージャーハブからスキルセットをレビューして、チームのスキルを深く理解します。

従業員センターリリースノート

ServiceNow® 従業員センターアプリケーションはサービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための複数部門の動的ポータルです。従業員センターYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの従業員センターの特徴

- 統合されたエクスペリエンスとサービスのフィードバック機能を使用して、送信された否定的なフィードバックから作成されたタスクを解決します。
- 従業員が、仮想または対面の予約を通じて、またはウォークアップキューに参加してすぐにサポートを求めることができるようにします。
- 簡素化されたイベント前のコミュニケーションと、コンテンツを簡単に作成できるドラッグアンドドロップエディターを使用して、従業員ポータルで会社のライブイベントをシームレスにホストします。

詳細については、「Employee Center」を参照してください。

重要:
従業員センター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

トピックページをお気に入りに追加する

お気に入りウィジェットに追加されたトピックページから、従業員が最も頻繁にアクセスするトピックにワンクリックでアクセスできるようにします。

シングルクリックの分類の同期

ワンクリックで高度なポータルナビゲーション階層レベル間で分類の更新を同期します。

ガイド付きセルフサービスの機能強化

- アドミニストレーターは、画像やビデオ、書式設定されたテキストなどのリッチメディアを追加することで、ガイド付きセルフサービス応答に対してより詳細な回答やガイダンスを提供できます。
- 従業員は以前の応答を確認および編集できます。
- 従業員は、AI を利用した検索を使用して、ガイド付きセルフサービスプロセスを検索して検出できます。

アプリの検出とヴィジビリティの設定の強化 (従業員センタープロ)

従業員は、AI を利用したグローバル検索バーを使用して、許可された作業アプリケーションを検索できます。

HR 担当者との予約 (従業員センタープロ)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

従業員は、メガメニューまたはクイックリンクウィジェットのクイックリンクからサポートを受けるための対面または仮想の予約をスケジュールできます。

リッチコンテンツエディターの更新 (従業員センタープロ)

箇条書きリストや番号付きリスト、表またはグリッドレイアウト、アコーディオンリストなどの追加の書式設定要素を使用して マイクロサイトやニュースでより視覚的に魅力的なコンテンツをビルドします。

コンテンツ作成のポータルショートカット (従業員センタープロ)

コンテンツ作成者は、コンテンツエクスペリエンスウィジェットまたはニュースウィジェットのショートカットを使用して、ニュース記事やバナーを簡単に編集または作成できるようになりました。公開計画が自動生成されるため、選択したウィジェットへのコンテンツ配信が簡素化され、構成に必要な労力が削減されます。

Integrated experience and service feedback (従業員センタープロ)

- フィードバック® タスクを自動的に生成する評価しきい値を設定します。
- Now Mobile® を通じて送信された否定的なフィードバックからフィードバックタスクを受け取ります。
- フィードバックタスクが完了すると、自動メール通知を受信します。
- ポータル、メール、 仮想エージェント、キオスク、および Now Mobile® のフィードバックアナリティクスダッシュボードでフィードバック応答を追跡します。

ライブ会社イベントホスティングおよびコミュニケーションフレームワーク (従業員センタープロ)

ライブの会社イベントは、イベント前のコミュニケーションを簡素化し、トラフィックの急増を処理するための事前構築された構成を使用して、従業員センタープロポータルで直接ホストできるようになりました。コンテンツ作成者は、ニュース記事と同様の一括公開機能と組み合わせて、ドラッグアンドドロップのリッチコンテンツエディターを使用して、イベントコンテンツを簡単に作成して共有できます。

トピック検索ランキングの改善

トピックコンテンツ検索ウィジェットで、ユーザーのクリックに基づいてトピックがランク付けされるようになり、検索結果の関連性が向上し、従業員が頻繁に使用するトピックを見つけやすくなりました。

のクイックスタートテスト 従業員センター

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センター が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センター をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、従業員センター プラグインをインストールします。ServiceNow Store® Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Mobile app®

Now Mobile® アプリケーションを使用すると、ユーザーはモバイルデバイスからタスクを管理および作成したり、会社の他のリソースにアクセスしたりできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow Store から Now Mobile アプリケーションをインストールして、従業員コンテンツストアアプリケーションのデフォルト分類をインストールします。このアプリケーションは、モバイル従業員サービスポータル (MESP) レコードに従業員分類を自動的にアサインします。

Microsoft 365 の ServiceNow アドインリリースノート

このMicrosoft®365 の ServiceNow アドインは、Microsoft 365アプリに埋め込まれたServiceNow 従業員センターで複数部門のサービスワークフローを呼び出すための拡張可能なフレームワークを提供します。Microsoft 365 の ServiceNow アドイン は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのMicrosoft 365 の ServiceNow アドインの特徴

- 従業員センター の任意のカタログフォームにアクセスし、Microsoft 365アプリ内で要求を送信します。
- ServiceNowフォームをロードするか、従業員センター内のリンクに移動します。
- ServiceNowカタログまたはフォームに自動入力されるように、Microsoft Outlookのメッセージまたは予約フィールドをマッピングします。
- 読み取りモードと作成モードでメッセージと予約をサポートするように拡張ポイントを構成します。

詳細については、「ServiceNow Add-in for Microsoft 365」を参照してください。

重要:
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Microsoft 365 の ServiceNow アドインの機能

Create a manifest file

Microsoft 365 の ServiceNow アドインに対して有効にする構成を使用してマニフェストファイルを作成します。

Map email fields to a catalog item

メールまたは会議への招待のフィールドをマッピングし、カタログフォームをコピーして自動入力します。

Map email fields to a form

メールまたは会議への招待のフィールドをマッピングして、 ServiceNow フォームをコピーして自動入力します。

Configure single sign-on for ServiceNow Add-in for Microsoft 365

従業員が 従業員センター にサインインしなくても、任意のMicrosoft 365アプリからアドインにアクセスできるようにします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Microsoft 365 の ServiceNow アドイン をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の要件

Microsoft 365 の ServiceNow アドインを使用するにはMicrosoft Outlook2019 以降のバージョンが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Employee Center

カタログフォームをロードして、Microsoft Outlookに埋め込まれた従業員センターを使用します。

ジャーニーデザイナー リリースノート

ServiceNow® ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員がジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、ロール変更などの異動計画が含まれます。ジャーニーデザイナー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのジャーニーデザイナーの特徴

- ジャーニーデザイナーを使用して部下のジャーニーを管理するマネージャーは、Now Assistのサポートを受けながら、カスタム計画とタスクを使用してジャーニーのドラフトを作成できます。AI プロンプトを提供して Now Assist キャリアの目標と展望に一致するジャーニーの構築を支援できるようにします。
- 次の ライフサイクルイベント フローがフローに移行されました。
  - HR アクティビティセットトリガーチェック
  - ライフサイクルイベント通知
  - ライフサイクルイベントケースの承認
  - HR アクティビティセットランチャー
  - HR アクティビティランチャー
  - アカウント通知
  - LE アクティビティユーザーをパルスサーベイに追加

詳細については、「Journey designer」を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ジャーニーデザイナー をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

重要:
ジャーニーデザイナー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Journey Accelerator

昇格、オンボーディング、退職など、従業員の移行の計画タイプを定義して管理します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Learning Posts

ServiceNow Learning Posts アプリケーションを使用すると、従業員が必要なときに適切な学習を行えるように、オムニチャネル学習エクスペリエンスを作成できます。

Lifecycle Events

ライフサイクルイベントアプリケーションは、さまざまな部門横断型のプロセスや部門間の日常業務を促進するのに役立ちます。これにより、従業員の日常生活に関連するプロセスをより効率的かつ簡単に完了できます。

Now Mobile® リリースノート

ServiceNow Now Mobile アプリケーションを使用すると、ユーザーと従業員はどこからでもインシデントと要求の送信、タスクの管理、会社のリソースへのアクセスを行うことができます。Now Mobile は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Now Mobile® の特徴

Now Mobile® の Now Assist Genius 結果検索機能を使用して、パーソナライズされた検索結果を取得します。

詳細については、「Now Mobile app」を参照してください。

重要:
Now Mobile® は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist genius results in Now Mobile®

Now Assist in Now Mobile® の Genius 結果は、従来のAI 検索エクスペリエンスとは対照的に、パーソナライズされた方法で検索機能を使用できます。

この機能を利用するには、次のプラグインが必要です。

- Now Mobile® バージョン 29.2
- 従業員センター バージョン 35.0

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Now Mobile® をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Employee Center

従業員センターポータルは、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための、複数部門にまたがる標準的な動的ポータルです。従業員センターモバイル機能により、従業員は、いつ、どこで、どのように作業しているかに関係なく、接続を維持できます。

人材開発 リリースノート

ServiceNow® 人材開発 アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員が、キャリアの成長と開発の機会を特定して追跡できます。このアプリケーションは、会話、論点、および継続的な成長

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

の追跡を通じてキャリアの成長をサポートします。人材開発は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

オポチュニティマーケットプレイス リリースノート

ServiceNow® オポチュニティマーケットプレイスアプリケーションは社内のモビリティを変革し、従業員にキャリア機会を探索するための統合ハブを提供します。オポチュニティマーケットプレイスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオポチュニティマーケットプレイスの特徴

- オポチュニティオーナーは、オポチュニティの作成時に複数のユーザー基準を選択できます。
- ServiceNow プロジェクトワークスペースから機会をインポートします。プロジェクトワークスペースからのプロジェクトのインポートは、プロジェクトタイプの機会でのみ使用できます。

詳細については、「Opportunity Marketplace overview」を参照してください。

重要:
オポチュニティマーケットプレイス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

からのプロジェクト詳細のインポートによるプロジェクト機会の作成 プロジェクトワークスペース

オポチュニティオーナーは、ギグ、プロジェクト、およびボランティアのオポチュニティを作成します。プロジェクトタイプのオポチュニティの詳細は、 ServiceNow プロジェクトワークスペースのプロジェクトからインポートできます。これらの機会は、社内ジョブとは異なります。 OPM を使用すると、アプリケーションを作成して追跡するすべての機会を管理できます。オポチュニティを作成する機能は、ユーザー基準に基づいています。

複数のユーザー基準グループを選択

オポチュニティへのアクセスは、ユーザー基準グループをオポチュニティに割り当てることでコントロールされます。[オポチュニティを作成] ウィジェットの [オポチュニティの詳細] ページから、複数のユーザー基準を選択してオポチュニティへのアクセスを管理できます。

UI の変更

オポチュニティを作成するための新しいステップがタスクに追加されます。

オポチュニティの作成を開始する方法を選択する必要があります。

- 既存のプロジェクトを使用して作成する と、適切なアサインされたロールを持つオポチュニティオーナーが プロジェクトワークスペース プロジェクトから詳細をインポートできます。

  注:
  このオプションは、 プロジェクトワークスペース と オポチュニティマーケットプレイス の両方がインストールされている場合にのみ表示されます。

- 自分で作成 を使用すると、 オポチュニティマーケットプレイス オポチュニティオーナーが ギグ、 プロジェクト、 またはボランティアタイプのオポチュニティを作成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

複数のユーザーグループの選択を有効にして、オポチュニティを表示できるユーザーグループを管理します。

オポチュニティの詳細ウィジェットページの [このオポチュニティを表示できるユーザー **(Who can view this opportunity?)]** フィールドから複数のユーザー基準グループを選択します。

このリリースでの変更

インポート プロジェクトワークスペース オポチュニティを作成するためのプロジェクト情報

オポチュニティマーケットプレイス オポチュニティオーナーは、 ServiceNow® プロジェクトワークスペースからプロジェクトをインポートすることで、プロジェクトオポチュニティタイプを作成できます。

注:
プロジェクトファイルをインポートしてプロジェクトオポチュニティタイプを作成できるのは、 ServiceNow プロジェクトワークスペース と オポチュニティマーケットプレイス の両方がインストールされているユーザーのみです。

プロジェクトワークスペースからプロジェクトの詳細をインポートしてプロジェクトタイプのオポチュニティを作成するには、オポチュニティオーナーに次のロールがアサインされている必要があります。

reource_user Resource management process

resource_userロールがアサインされている場合は、リソース要求者になることができます。

sn_ppm_read

sn_ppm_read ロールは、アサインされたユーザーに、リソースレポートとともにポートフォリオ、プログラム、およびタイムカードダッシュボードへの読み取り専用アクセスを提供します。

複数のユーザー基準グループを選択

オポチュニティオーナーは、[オポチュニティの詳細] ページの [このオポチュニティを閲覧できるユーザー] フィールドから複数のユーザー基準グループを選択できます。詳細については、「Create opportunities in Opportunity Marketplace」を参照してください。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、オポチュニティマーケットプレイス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Talent Development Core

人材開発コア は、従業員が成長と能力開発の領域を特定し、計画を作成し、計画の成功を追跡するのに役立ちます。

Career Conversations

キャリア対話 個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

Opportunity Marketplace

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オポチュニティマーケットプレイスはキャリアの流動性を高めます。従業員に、キャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスが提供されます。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) とシームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

Leader Hub

リーダーハブ は、組織のリーダーがチームの強みを理解し、スキルのギャップを特定し、従業員と望ましいビジネス成果の達成を同時に促進する変更を促進することを可能にします。

Employee Goals

ServiceNow® 従業員のゴール アプリケーションを使用すると、従業員は従業員センターで自分のキャリアゴールを表示および追跡できます。このアプリケーションは、従業員が会社の戦略的目標に集中して連携し、組織全体のパフォーマンスを向上させることができるツールです。

Mentoring

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、メンターシップを求める個人と経験豊富なメンターをつなぐプラットフォームです。メンティーとメンターの両方にシームレスなエクスペリエンスを提供します。

Learning

ラーニング アプリケーションを使用すると、キャリア開発コンテンツを検出、管理、および関与できます。これにより、ユーザーは内部および外部の両方の学習システムのコース項目を含む学習カタログを構成できます。

Career Conversations

個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

Skills Foundation

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキルに基づいて人員を開発するために組織で使用できる AI 主導型プラットフォームです。

Employee Center

ServiceNow 従業員センターポータルは、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための標準的な複数部門の動的ポータルです。

Manager Hub

ServiceNow® マネージャーハブ は、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供して、マネージャーのセルフサービスやチームとの積極的なエンゲージメントを向上させます。それにより、マネージャーは、キュレーションされパーソナライズされたリソースを通じて、リーダーとして成長できるようになります。

人材開発コアリリースノート

ServiceNow® 人材開発コアアプリケーションは、個人とマネージャーがキャリアの成長と能力開発計画を管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。人材開発コアYokohamaリリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの人材開発コアの特徴

- 従業員として、Credly 統合により、デジタル資格情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。
- アドミニストレーターは、 達成度と認証を使用して、バッジ、賞、認定などのさまざまな形式のデジタル認証情報を表示します。
- 人材開発ユーザー基準を満たす従業員は、ServiceNow® Now Assistのサポートを受けてカスタム機会を追加できます。AI プロンプトを提供して、 Now Assist があなたのキャリア目標と展望に合った成長計画のビルドを支援できるようにします。

詳細については、「Talent Development Core」を参照してください。

重要:
人材開発コア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Credly 統合

従業員として、Credly 統合により、デジタル資格情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。

ユーザー認証情報の表示

アドミニストレーターは、 達成度と認証 でユーザー認証情報を表示し、達成度の認証情報テンプレートを使用して、次のようなサードパーティの認証情報プロバイダーからの認証情報を同期 できるようになりました。

次の機能を使用して成長計画を作成します。 Now Assist

人材開発ユーザーは、Now Assistを活用して成長計画を作成することで、キャリアの成長を管理します。Now Assistを使用すると、詳細を入力して、キャリア目標を説明するプロンプトを作成できます。

注:
この機能は、 人材開発コア と HRSD 向け Now Assist の両方がインストールされている場合に使用できます。

UI の変更

Credly バッジ

従業員は、従業員プロファイルで達成バッジを表示します。(人材開発コア 内の複数のアプリケーションで利用可能)。

次の機能を使用して成長計画を作成します。 Now Assist

Now Assistを活用して成長計画を作成できます。従業員は **[Now Assist** を使用したビルド **(Build with Now Assist**)] ボタンを選択して、 Now Assistからヘルプにアクセスできます。

スキルをレビュー

従業員が追加した各スキルの習熟度を評価するために使用できる新しい [スキルをレビュー] ボタンが キャリア対話 に追加されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、人材開発コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Career Conversations

キャリア対話 個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

Opportunity Marketplace

オポチュニティマーケットプレイスはキャリアの流動性を高めます。従業員に、キャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスを提供します。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) とシームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

Leader Hub

リーダーハブ は、組織のリーダーがチームの強みを理解し、スキルのギャップを特定し、従業員と望ましいビジネス成果の達成を同時に促進する変更を促進することを可能にします。

Employee Goals®

ServiceNow® 従業員のゴール アプリケーションを使用すると、従業員は従業員センターで自分のキャリアゴールを表示および追跡できます。このアプリケーションは、従業員が会社の戦略的目標に集中して連携し、組織全体のパフォーマンスを向上させることができるツールです。

Mentoring®

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、メンターシップを求める個人と経験豊富なメンターをつなぐプラットフォームです。メンティーとメンターの両方にシームレスなエクスペリエンスを提供します。

Learning

ラーニング アプリケーションを使用すると、キャリア開発コンテンツを検出、管理、および関与できます。これにより、ユーザーは内部および外部の両方の学習システムのコース項目を含む学習カタログを構成できます。

Skills Foundation®

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキルに基づいて人員を開発するために組織で使用できる AI 主導型プラットフォームです。

Employee Center

ServiceNow 従業員センター ポータルは、標準的な複数部門の、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための動的なポータルです。

Manager Hub®

この ServiceNow® マネージャーハブ は、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供することで、マネージャーのセルフサービスおよびチームとのプロアクティブなエンゲージメントを強化します。それにより、マネージャーは、キュレーションされパーソナライズされたリソースを通じて、リーダーとして成長できるようになります。

メンタリング®リリースノート

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、人脈作りの機会を改善し、個人が有意義なつながりを築けるようにします。メンタリング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのメンタリングの特徴

- メンターが関係を承認した時点での、重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。スナップショットに基づいてメンタリング関係にタグ付けされたスキルを導出します。
- メンティーは、特定のメンターとのマッチインサイトを表示して、メンターを選択する前に、どの程度一致しているかを把握します。
- メンティーは、自分のスキルの検証に役立つメンタリング設定とタイムライン情報をマネージャーと共有します。

詳細については、「Mentoring」を参照してください。

重要:
メンタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

設定のスナップショット

メンターが関係を承認した時点で、重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。

メンターの一致に関するインサイト

メンティーとメンターは、登録された設定またはスキルに基づいて、提案された一致を表示できます。

UI の変更

[メンターの名前とキー日付をマネージャーと共有] チェックボックス

新しい [メンターの名前とキー日付をマネージャーと共有 **(Share mentor names and key dates with my manager**)] チェックボックスがメンティー設定フォームに導入されました。このチェックボックスをオンにすると、マネージャーと情報を共有し、あなたのスキルレベルの検証に役立ちます。

アクティベーション情報

メンタリング は、 人材開発コア の一部である従業員の関係性プラグインを有効にするとインストールできます。詳細については、「Talent Development Core」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

スキルインテリジェンス®

ServiceNow スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキル関連データの管理と使用に関する課題を効果的に解決する、アクセス可能で動的な人工知能 (AI) プラットフォームです。

Career Conversations®

ServiceNow キャリア対話アプリケーションは、個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートしています。

Opportunity Marketplace®

ServiceNow オポチュニティマーケットプレイスアプリケーションは、キャリアの流動性を高めます。従業員に、キャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスを提供します。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) と

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

シームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

スキルインテリジェンスリリースノート

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキル関連データの概要を提供し、アドミンが単一の場所からジョブアーキテクチャデータを操作できるようにします。 スキルインテリジェンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの スキルインテリジェンス の特徴

- スキルの調和により、外部学習管理システム (LMS) からスキルをインポートして組み合わせ、スキルのソースを 1 つにすることができます。
- Workday ラーニングスキルと Workday 従業員スキルを現在のインポートフローに統合し、ServiceNow システムのそれぞれの従業員に関連付けます。

詳細については、「Skills Foundation」を参照してください。

重要:
スキルインテリジェンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Bring in skills through Skills import

スキルインテリジェンスワークスペースの既存のインポートフローを使用して、Workday Employee スポークからスキルセットをインポートします。インポートされたスキルのセットは、指定された入力からのスキルの完全なリストまたはサブセットのいずれかです。

スキルインポートの新しい統合オプションを使用して、外部システムからスキルデータをインポートします。

ライブラリ (cmn_skills) 内の既存のスキルに類似したスキルを自動的に識別し、[既存の一致 (Existing matches)] セクションに表示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、スキルインテリジェンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ワークスペースエクスペリエンスにアクセスするには、スキルインテリジェンスワークスペース プラグイン (sn_skills_int_ws) をインストールする必要があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Workday Learning Spoke

Workday Learning スポークを使用して、コース関連のスキルを Workday Learning インスタンスから ServiceNow インスタンスにインポートします。

Workday HR Spoke

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Workday HR スポークを使用して、ユーザーがWorkdayプロファイルで持つすべてのスキルを ServiceNow インスタンスにインポートします。

環境、社会、ガバナンス管理 リリースノート

ServiceNow® ESG Management アプリケーションは、環境、社会、ガバナンス (ESG) のすべてのコミットメントの管理に役立ちます。ESG Management は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのESG Managementの特徴

- 戦略的計画立案に役立つ what-if シナリオ分析ツールを使用して、潜在的な結果をモデル化し、準備します。
- 計算式ツリーを使用して計算済みメトリクスの定義データを確認し、オペランド、メトリクスの定義、メトリクス、および排出係数に関する詳細情報にアクセスできるようにします。
- 選択肢と HTML 応答形式、およびテーブルの改善をサポートする拡張メトリクスデータタスクにより、ESG メトリクスの追跡を簡素化し、傾向分析を有効にします。
- インポートテンプレートを使用して履歴メトリクスデータをインポートし、組織内のメトリクスデータを更新および管理します。
- 構成に基づくメトリクスのデータ所有者を動的にアサインします。

詳細については、「Environmental, Social, and Governance Management」を参照してください。

重要:
ESG Management は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

予測の計画と分析

予測計画分析を使用して、潜在的な結果をモデル化して準備します。これらのツールを使用すると、複数のシナリオを作成、保存、または視覚化できます。

計算式ツリー

計算チェーン全体の構造化された視覚的表現を確認して、計算済みメトリクスの定義を確認します。計算式ツリーを使用すると、計算の詳細にアクセスし、さまざまなメトリクスと排出係数がどのように相互に関連しているかを表示できます。

履歴メトリクスデータ

事前定義された手順付きのインポートテンプレートを使用して、履歴メトリクスデータをインポートします。このプロセスにより、組織内のメトリクスデータを更新および管理し、すべてのデータが確立されたビジネスルールに準拠していることを確認できます。

ServiceNow レポートの Microsoft 365 の動的フィルタリング

フィールドを動的にフィルタリングし、関連フィールドを使用して依存関係を設定します。Microsoft 365 アドインでは、カスケードフィルターが動的にサポートされるようにフィールドを構成できます。フィールドの値を選択すると、関連するフィールドが自動的に更新されて、関連するオプションが表示されます。このプロセスは、データ入力を簡素化し、効率を向上させるのに役立ちます。

UI の変更

予測の計画と分析

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

予測計画分析モジュールが ESG ワークスペースのリストビューに含まれるようになりました。

このリリースでの変更

結果タイプ

ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合、手動メトリクスの定義に関連する定性的メトリクスデータタスクへの応答のテキスト、選択肢、または HTML 形式のオプション (初期応答と上書き応答の両方を含む) を構成できるようになりました。これらのオプションにより、データ収集プロセスの精度と詳細度を高めることができます。

メトリクスデータテーブルのフィルターとサイドパネルの機能拡張

ESG データ所有者 [sn_esg.data_owner] ロールを持っている場合は、フィルターメニューを使用してフィルターを適用し、メトリクスデータテーブルのサイドパネルからタスクを却下または承認できるようになりました。データ所有者は、選択肢と HTML 応答形式を使用するオプションを使用して、複数送信し、承認者を複数承認または却下タスクにアサインできるようになりました。

データ所有者アサインタイプ

ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合、手動メトリクス定義のデータ所有者アサインタイプをシンプルまたは詳細に構成できるようになりました。[シンプル] オプションを選択すると、指定したデータ所有者またはデータ所有者グループがメトリクスデータタスクにアサインされます。GRC：承認コンフィギュレーター アプリケーションで使用できる [高度な割り当て] オプションを選択した場合は、カスタム構成条件、テーブル、またはデータ所有者を設定して、データ所有者を動的に割り当てることができます。

GRC：メトリクス アプリケーションに追加されたテーブル

次のテーブルが GRC：メトリクス アプリケーションに追加されました。

- sn_grc_metric_import_job
- sn_grc_metric_data_import
- sn_grc_metric_st_import_log
- sn_grc_metric_st_transform_history
- sn_grc_metric_import_template

ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションに追加されたテーブル

sn_esg_content_issb_citationテーブルが ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションに追加されました。

予測計画分析アプリケーションに追加されたテーブル

予測計画分析アプリケーションに次のテーブルが追加されました。

- sn_grc_forecast_analysis
- sn_grc_forecast_context
- sn_grc_forecast_data
- sn_grc_forecast_parameter_data

スコープ 3 排出量管理アプリケーションにデータベースビューを追加

sn_esg_scope3_asset_emissionsデータベースビューがスコープ 3 排出量管理アプリケーションに追加されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_grc_metric_data_taskテーブルに加えられた変更

sn_grc_metric_data_taskテーブルに、job_submitted、job_errors、選択肢、overridden_choice、html、および overridden_html 列が追加されました。type="string" 属性が state 列に追加されました。

sn_grc_metric_metricテーブルに加えられた変更

sn_grc_metric_metricテーブルに、period_date、data_owner_type、data_owner、およびdata_owner_group列が追加されました。type="string" 属性が domain_area 列に追加されました。

sn_grc_metric_parent_dataテーブルに加えられた変更

sn_grc_metric_parent_dataテーブルに、formula_operands列と html 列が追加されました。

sn_grc_metric_base_definitonテーブルに加えられた変更

sn_grc_metric_base_definitonテーブルに、formula_tree、result_type、choice_table、choice_field、choice_condition、data_owner_assignmen
ソース列が追加されました。type="string" 属性が頻度列に追加されました。

sn_grc_metric_data_by_entityテーブルに加えられた変更

sn_grc_metric_data_by_entityテーブルに、html 列が追加されました。

sn_grc_metric_collector_dataテーブルで変更された属性

sn_grc_metric_collector_data テーブルで、collector_definition 列から display="true" 属性が削除されました。

sn_grc_metric_data_process_queueテーブルで変更された属性

sn_grc_metric_data_process_queueテーブルで、reference_cascade_rule="delete" 属性が metric_definition 列に追加されました。

sn_grc_metric_definitionテーブルで変更された属性

sn_grc_metric_definitionテーブルで、type="string" 属性が type、method_type 列に追加されました。

sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filterテーブルに加えられた変更

sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filterテーブルに、related_fields列が追加されました。display="true" 属性が sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルの field_name 列に追加されました。

システムプロパティが GRC：メトリクス アプリケーションに追加されます

次のプロパティが GRC：メトリクス アプリケーションに追加されました。

- com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.even.load.distribution.enabled
- com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.claim_limit

廃止

ビジネスルールは非アクティブ化され、GRC メトリクスの一部として共通スクリプトインクルードメソッドに移動されました。詳細については、KB 記事「KB1734660」を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ESG Management をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールドサービス管理 (FSM)リリースノート

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、AI を利用したワークフローを使用してプロセスを自動化し、コミュニケーションを強化し、フィールドサービスデリバリを変革することで、顧客のニーズを効率的、透過的、かつ積極的に解決します。フィールドサービス管理 (FSM) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのフィールドサービス管理 (FSM)の特徴

- 推奨事項スコアを導出して予約スロットを最適化するために使用できる構成可能なルールを定義します。
- タスク間に高度な依存関係を作成して、スケジューリングの精度を高めます。
- リソース割り当ての全体的な目標と制約に一致する依存関係を使用して、タスクのアサインを最適化します。
- キャパシティコンソールの拡張された可視化機能を使用して、キャパシティとリソースの管理を簡素化します。
- エージェント効率機能を使用して、作業指示タスクの作業期間をより正確に計算します。

詳細については、「Field Service Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Dispatcher Workspace

ディスパッチャワークスペースを使用して、次のタスクを実行します。

- フィールドサービスエージェントのリアルタイムの場所と完了した日次ルートを表示します。
- 条件ビルダーを使用して、関連するリソースをフィルタリングします。既存のテーブルを拡張して、カスタムフィールドをフィルタリングすることもできます。
- 階層構造の詳細フィルターを使用して、テリトリをフィルタリングします。
- ディスパッチャワークスペースでタスクスケジュールの競合メッセージを表示して、ディスパッチャーの可視化を向上させ、解決を促進します。

フィールドサービスエージェントの効率性

エージェント効率を使用して、次のタスクを実行します。

- エージェント効率クライテリアを定義して、タスクのエージェント効率を計算します。
- エージェント効率機能に基づいて、作業指示タスクの予定作業期間をより正確に計算します。
- エージェント効率を活用して、タスクの手動タスクアサインと動的スケジューリングを強化します。
- ディスパッチャーがより効果的にタスクをアサインできるように、エージェント効率の値を組み込んでインテリジェントなタスク推奨を最適化します。

予約

予約を使用して、次のタスクを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アプリケーションとサービスベースの構成をインスタンス間で複製します。
- 最適なスケジューリングを確保するために、推奨スロットまたは利用可能なスロットで予約スロットを評価します。
- すべてのユーザーインターフェイスで Seismic 予約カレンダーを使用して、一貫性のあるシームレスなスケジューリングエクスペリエンスを確保します。

タスクの依存関係

タスクの依存関係を使用して、次のタスクを実行します。

- アドミニストレーターとディスパッチャーが、一緒に開始する、開始後に開始するなど、高度なタスク依存関係を定義できるようにして、タスクが正しい順序で実行されるようにすることができます。
- ディスパッチャーが作業指示書内または作業指示書間でタスクの依存関係を作成できるようにします。

スケジュール最適化

スケジュール最適化を使用して、次のタスクを実行します。

- ディスパッチャーがタスク間の依存関係に基づいてリソースのアサインを最適化できるようにします。
- スケジュール最適化を構成することで、より正確なスケジューリングを生成し、フィールド技術者がより効果的に交通状況をナビゲートできるように支援します。時刻を考慮し、特定の条件が満たされたときにリアルタイムの交通量データを活用するように日中スケジューリングを設定できます。
- ポリシーを作成するときは、[連続する連結されたタスクアサインの最大化] や [タスク開始時間の最小化] などの新しい最適化機能を使用します。
- 新しいドリップフィードプロパティの [タスク数] を有効にしてスケジュール機能を強化することで、タスクの分散をより詳細に制御できます。
- さまざまなスケジューリングエンジン間の競合が解決されるため、より信頼性が高く効率的なタスクスケジューリングが期待できます。
- 最適化が進行中のときに、タスク、ユーザー、およびグループのレコードのタスクスケジューリングの競合メッセージを表示します。

Capacity and Reservations Management

キャパシティと予約の管理を使用して、次のタスクを実行します。

- キャパシティコンソールを活用して、テリトリーとデマンドチャネル全体のリソース割り当てを効率的に管理することで、チームがフィールド技術者のパフォーマンスを分析し、データに基づいた意思決定を行えるようにします。
- 柔軟な予約ルールを設定して最小および最大のリソース割り当てを定義することで、変化するデマンドに基づいてキャパシティを動的に調整できるようにします。
- 長期的なキャパシティの計画と管理のために、特定の曜日に繰り返しキャパシティ割り当てを作成します。
- 同じ日付範囲で複数の上書きを有効にして需要の変動に対処することで、例外をより正確かつ柔軟に管理できます。

スケジュール健全性ダッシュボード

スケジュールのヘルスダッシュボードを使用して、次の追加の スケジュール最適化 メトリクスを表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- スキルのないタスク
- スキルなしの技術者
- 部分のないタスク
- 部分なしの技術者

事業所ベースの作業管理

さまざまな業界のスタッフが作業指示を効率的に管理できるようにします。従業員はアサインされた場所に固有のタスクを解決でき、マネージャーはアサインされた場所全体のタスクを監視できます。スタッフが指定された場所に関連する作業指示書にのみアクセスできるようにすることで、セキュリティを強化できます。

Managing agents and tasks from Workforce

人員を使用して、次のタスクを実行します。

- アサイン先グループにマネージャーを追加することで、他のユーザーが人員を使用できるようにします。
- フィールドサービスのワークフォース最適化がアクティブなときにマネージャーが [イベント管理] タブを表示できるようにします。

フィールドサービスのスマートアセスメントアンケート

スマートアセスメントテンプレートを使用して、次のタスクを実行します。

- サーベイベースのアンケートからスマートアセスメントベースのアンケートに移行します。
- 作業指示書のアンケートを作成します。
- リッチテキストと画像を含む詳細な手順を設定します。
- 他のすべてのタイプの質問の回答に基づいて、セクション間で条件付きの質問を設定します。
- 質問の回答に追加のコメントまたは添付ファイルを許可します。
- ページネーションされたレイアウトを実装し、質問を含む指示を提供し、インラインでの選択肢を提供することで、 モバイルエージェント　アプリケーションの作業指示アンケートを改善します。

Planned Work Management (作業計画管理)

月次および年次計画を計画済みメンテナンスから作業計画管理にシームレスに移行します。

UI の変更

フィールドサービスエージェントの効率性

- エージェント効率クライテリアを構成および定義します。
- エージェントのエージェント効率値を追加します。
- [計画された作業期間] フィールドと [エージェント効率クライテリア] フィールドが追加されました。

予約

スロット推奨を含むオプションの Seismic 予約カレンダーを、予約に使用できます。

タスク依存関係

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 上流タスクの名前は「先行タスク」に変更されます。
- 下流タスクの名前は後続タスクに変更されます。
- 高度なタスク依存関係を定義するための新しいフィールドが追加されました。

作業指示アンケート

- Now Mobileエージェントアプリケーションを使用して作業指示書のアンケートに回答する際には、質問に対するインライン選択肢があります。
- Now Mobileエージェントアプリケーションを使用して作業指示書のアンケートを完了するときに、質問に情報を追加できます。

フィールドサービスのスマートアセスメントアンケート

作業指示アンケートのスマートアセスメントを有効にするトグルが追加されました。

このリリースでの変更

ディスパッチャワークスペースの SLA

ディスパッチャワークスペース のディスパッチャダッシュボードの SLA 違反クエリが更新され、作業指示および作業指示タスクではなく、作業指示タスクのみに関連付けられている SLA が表示されるようになりました。タスクカードの SLA 違反カウンターも、リアルタイムではなく静的です。タスクカードの SLA タイマーの変更の詳細については、Configure settings for Dispatcher Workspace の「作業指示書タスクカードで **SLA** タイマーを有効にする」プロパティを参照してください。

ディスパッチャワークスペースのアサイン先グループとテリトリー

ディスパッチャワークスペースを開いたときにロードするには、デフォルトのアサイン先グループまたはテリトリーを ディスパッチャワークスペース に保存する必要があります。デフォルトを保存していない場合は、 ディスパッチャワークスペースを開くたびに表示するアサイン先グループまたはテリトリーを選択する必要があります。この変更は、 ディスパッチャワークスペースのパフォーマンスを向上させるために行われます。デフォルトのアサイン先グループの保存の詳細については、Enable Dispatcher Workspace settings の [全般] タブの [グループ] セクションを参照してください。デフォルトのテリトリの保存については、「 Select Territories in Dispatcher Workspace 」を参照してください。アドミニストレーターは、`sn_fsm_disp_wrkspc.enableEmptyState` システムプロパティを false に設定することで、これを無効にできます。

作業指示アンケート

質問のインライン選択肢の可用性と、 Now Mobile エージェントアプリケーションを使用して作業指示アンケートを完了するときに質問に追加情報を追加する機能。

オポチュニティにアクセスするためのロール

オポチュニティライター sn_opty_mgmt_core.opportunity_writer ロールは、オポチュニティ貢献者 sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールに置き換えられました。フィールドサービス技術者は、新しいオポチュニティ貢献者 [sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールを使用して、オポチュニティを作成および表示できます。

このリリースでの削除

新しい要求ワークフローの承認が フィールドサービス管理 (FSM) ビジネスプロセス構成から削除されました。このワークフローを使用する既存の顧客は影響を受けません。新規顧客は、ServiceNow　ワークフロースタジオ を使用して新しい要求ワークフローの承認をビルドできます。ワークフロースタジオの詳細については、「Flow Designer 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

廃止

Yokohama リリース以降、の承認ワークフローFSMは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティブ化情報

フィールドサービス管理 (FSM) はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

高度な予約 (com.snc.advanced_appointment_booking) プラグインを有効にして、予約スロットの推奨事項などの予約の高度な機能を活用します。

フィールドサービスタスク依存関係 (com.snc.fsm_task_dependency) プラグインを有効にして、作業指示タスクのタスク依存関係を定義し、依存関係に基づいてタスクをスケジュールします。

エージェント効率メトリクスを フィールドサービス管理 (FSM) と統合し、FSM エージェント効率 (com.snc.fsm_agent_efficiency) プラグインを有効にすることで、エージェントの効率を定義して使用し、タスクの作業期間を見積もります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ファイナンシャルマネジメント

フィールドサービス管理 (FSM) を ServiceNow® ファイナンシャルマネジメント アプリケーションに統合することで、組織内で経費を割り当て、追跡、およびレポートします。

> **注:**
> Financial Management For CSM プラグイン (com.snc.financial_management_for_csm) は、直接アクティベーションができなくなりました。このプラグインは、 Now Support カスタマーサービス から要求できます。

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM))

フィールドサービス管理を使用したカスタマーサービスプラグイン (com.snc.csm_fsm_integration) を使用すると、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションと ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションが統合され、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで作業指示書および作業指示タスクのアカウントと連絡先情報を表示できます。

サービスポートフォリオ管理

フィールドサービス管理 (FSM) と ServiceNow® サービスポートフォリオ管理 アプリケーションとの統合により、プロジェクトタスクから直接作業指示を作成できます。

ワークスペース

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

ファイナンシャルサービスオペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、ファイナンシャルサービスオペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Ethoca スポーク

Ethoca スポークは ServiceNow® を Ethoca API に接続することで、顧客は異議申し立て管理と不正防止をより効率的かつ安全に処理し、チャージバックの必要性を減らすことができます。Ethoca スポーク は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Ethoca Spoke の特長

Ethoca スポークアクションを活用することで、発行者は次のことが可能になります。

- 異議申し立てを迅速で効率的に解決し、チャージバックコストを削減
- ステークホルダー間のコラボレーションを強化し、カスタマーエクスペリエンスを向上

詳細については、「Ethoca spoke」を参照してください。

重要:
Ethoca スポーク は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

このリリースでの変更

Ethoca スポークのアクション

次の Ethoca スポーク アクションは、バージョン 3.0.0 の Ethoca アラート API 用にビルドされました。

- トランザクションアラートを作成
- バッチでトランザクションアラートステータスを検索
- アラートステータスを検索
- バッチストリームでアラート結果を検索

注:
[バッチストリームでアラート結果を検索] アクションを有効にするには、 ServiceNow 統合ハブアクションテンプレート - データストリーム (com.glide.hub.action_type.datastream) プラグインをインストールします。

アクティベーション情報

Ethoca スポークを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store® Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Integration Hub®

ServiceNow® ワークフロースタジオ用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

Integration Hub available spokes

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

Integrating with spokes

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スポークを ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション (FSO) アプリケーションと統合して、フローデザイナーがそれらのアプリケーションの ワークフロースタジオ 内で特定のアクションを提供できるようにします。

Financial Services Card Operations® リリースノート

ServiceNow® Financial Services Card Operations アプリケーションは、異議申し立ての解決を迅速化し、全体的なエクスペリエンスを改善するために必要なデータを提供することで異議申し立てエージェントをサポートします。Financial Services Card OperationsはYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのFinancial Services Card Operationsの特徴

- このリリースでは、データを調整し、異議申し立てトランザクションをより効果的に管理するために、 Financial Services Card Operations データモデルが更新され、テーブルの親が変更されます。詳細については、「Financial Services Card Operations」を参照してください。
- 更新されたエンドツーエンドの Visa 異議申し立てプレイブックにより、カード異議申し立てプロセスが強化され、関連トランザクションのレビュー と事前調停、調停、要請の処理がサポートされるようになりました。
- 異議申し立て済みのトランザクションごとに 個別のプレイブック を使用して、異議申し立て済みトランザクション ケース を管理して作業。
- 新しい VROL サブフローを拡張された Visa カード異議申し立てプレイブックに統合します。

重要:
Financial Services Card Operations は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Financial Services Card Operations を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama へのアップグレード中に、Financial Services Card Operations プラグインはカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] を ファイナンシャルサービスオペレーションコア の財務タスクテーブル [sn_bom_task] に再ペアレンティングします。

再ペアレンティングでは、既存のアプリケーションの機能を維持しながら、 ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションコア の利点と進歩を活用します。

注:
インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] が使用されていて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

拡張機能 Visa 異議申し立てプレイブック

更新されたカード異議申し立て処理フローを活用して、追加のトランザクションを関連付け、複数のトランザクション異議申し立てを管理し、割り当ておよびコラボレーションチャージバックワークフローのための Visa への事前調停、調停、要請要求を処理します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して Financial Services Card Operations をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

クエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Financial Services Operations Core

ファイナンシャルサービスオペレーションコア から Financial Services Card Operations アプリケーションへのテーブルの拡張を有効にします。

Dispute Rules Content Pack for Visa

チャージバック適格性ルールを実行し、Visa 異議申し立てプレイブックの一部として異議申し立ての理由コードを決定します。

ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート

ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションコア アプリケーションは、金融機関がビジネスニーズを満たす柔軟なデータ構造を作成できるようにするデータモデルを提供します。ファイナンシャルサービスオペレーションコア は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのファイナンシャルサービスオペレーションコアの特徴

このリリースでは、請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ利用可能でした。これらは請求ベーステーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。

詳細については、「Financial Services Operations Core」を参照してください。

重要:
ファイナンシャルサービスオペレーションコア は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

このリリースでの変更

請求ベーステーブルにフィールドを追加しました

請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルに次のフィールドが追加されました。

- SIU レビュー
- 請求検証の決定
- 不正請求の決定

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ファイナンシャルサービスオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Customer Service Management

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) は、ServiceNow アプリケーションから ファイナンシャルサービスオペレーションコア アプリケーションへのテーブルの拡張を有効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Financial Services Operations Core

ファイナンシャルサービスオペレーションコアデータモデルは、Now Platformおよびカスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションのテーブルを拡張して使用し、簡素化されたデータ環境を作成します。

Claims applications

保険業界向け ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション には、さまざまな LOB (基幹業務) にわたる自動請求処理をサポートする複数のアプリケーションが用意されています。

Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合リリースノート

ServiceNow® Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合アプリケーションを使用すると、Visa Resolve Online (VROL)サブフローを使用して、カードオペレーション異議申し立て管理プレイブックなどのワークフローアプリケーションとシームレスに統合できます。Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのVisa のファイナンシャルサービスオペレーション統合の特徴

- 異議申し立ての受諾やカード名義人の購入問い合わせなどの機能を提供することで、Visa VROL 異議申し立て解決プロセスを有効にします。
- エラー処理とチャージバックステータスのタイムリーな更新を通じて、Visa の適合率を確保します。

詳細については、「Financial Services Operations Integration with Visa」を参照してください。

重要:
Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

新しい VROL 統合サブフローを追加

VROL サブフローを使用したカードオペレーション異議申し立て管理プレイブックとのシームレスな統合を可能にします。次の新しい VROL サブフローが追加されました。

- トランザクション照会結果を検索
- 異議申し立てを受諾
- カード名義人の購入照会の実施
- トランザクションの詳細を検索
- 異議申し立て応答の詳細を検索
- 異議申し立て事前調停を作成
- 異議申し立て事前調停の詳細を検索
- 異議申し立て事前調停の応答を作成
- 異議申し立て事前調停応答の詳細を検索
- 異議申し立て届出を送信

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 異議申し立て届出の詳細を検索
- バッチキューアイテムを既読としてマーク

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

のプレイブック カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) のプレイブックは、よく発生する状況への一貫した対応を保証する、シンプルなタスク指向のビューでビジネスプロセスワークフローを可視化する方法です。

Financial Services Card Operations

ServiceNow® Financial Services Card Operations アプリケーションでは、金融機関のカード業務をデジタル化および自動化することで、クレジットカード申請やカードオペレーションに関する異議申し立ての迅速な処理が可能になります。

Financial Services Credit Operations

ServiceNow® Financial Services Credit Operations アプリケーションにより、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション ワークフローで使用されるクレジットのケースおよびタスクの管理が可能になります。

統合ハブ

ServiceNow® ワークフロースタジオに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別の AMIS が必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで ワークフロースタジオ エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

Insurance Claims Core® リリースノート

ServiceNow® Insurance Claims Core アプリケーションは、ビジネスニーズを満たす柔軟なデータ構造を作成するための汎用的な請求データモデルと承認エンジンを提供します。Insurance Claims Core は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohamaリリースの保険請求コアの特長

このリリースでは、請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ利用可能でした。これらは請求インシデントテーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。

詳細については、「Insurance Claims Core」を参照してください。

このリリースでの変更

[請求インシデント] テーブルにフィールドを追加しました

請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルに次のフィールドが追加されました。

- 負傷
- 被保険物

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Insurance Claims Core は、ファイナンシャルサービスオペレーションコア を有効にすると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Insurance Claims Core

Insurance Claims Core アプリケーションには、さまざまな LOB (基幹業務) の保険請求プロセスに必要なすべての共通エンティティが含まれています。

Claims applications®

ServiceNow ファイナンシャルサービスオペレーション for Insurance には、さまざまな LOB (基幹業務) にわたる自動請求処理をサポートする複数のアプリケーションが用意されています。

Financial Services Operations Core

ファイナンシャルサービスオペレーションコアデータモデルは、Now Platformおよびカスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションのテーブルを拡張して使用し、簡素化されたデータ環境を作成します。

Mastercard® スポーク リリースノート

ServiceNow Mastercard スポークアプリケーションを使用すると、Now Platform は Mastercom API スイートおよび Mastercom 拡張 API に接続できるため、支払いおよび異議申し立て解決サービスにすばやくアクセスできます。スポークアクションを使用して、トランザクションの検索、請求とチャージバックの作成、およびセキュリティが強化されたその他の機能の実行を行います。Mastercard スポーク は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Mastercard**スポークの特長

- Mastercard スポークを使用し、Mastercom API Suite および Mastercom 拡張 API を使用してカード異議申し立てを管理します。
- Mastercard スポークアクションを活用して、Mastercom Extended との清算済み単一メッセージシステムの元のトランザクションの異議申し立てを管理します。

詳細については、「Mastercard Spoke」を参照してください。

> **重要:**
> Mastercard スポーク は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Mastercard スポークのアクション

Mastercom Extended では、次の Mastercard スポーク アクションがビルドされています。

- ケース ID でドキュメントを添付:拡張
- 請求 ID とイベント ID でドキュメントを添付:拡張
- ドキュメントの詳細を確認:拡張済み
- レポートの作成 - 拡張
- チャージバック取り消しの作成:拡張済み

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 要求を作成:拡張済み
- 事前調停/仲裁ケースの作成:拡張
- 事前コンプライアンス/コンプライアンスケースの作成:拡張
- 請求 ID で異議申し立てを開始:拡張
- ID でケースの詳細を検索:拡張
- ID で請求の詳細を検索 (要求ビルダー):拡張
- ID で請求の詳細を検索 (応答パーサー):拡張
- 請求の詳細を検索 (要求ビルダー):拡張
- 請求の詳細を検索 (応答パーサー):拡張
- ID ストリームでキュー内の請求を検索:拡張
- 完了したレポートを検索:拡張
- ケース ID で処理済みドキュメントを検索 (要求ビルダー:拡張済み)
- ケース ID で処理済みドキュメントを検索 (応答パーサー):拡張
- ドキュメント完了 ID で処理済みドキュメントを検索 (要求ビルダー:拡張済み)
- ドキュメント完了 ID で処理済みドキュメントを検索 (応答パーサー:拡張)
- ID でキューを検索:拡張
- キューストリームの検索:拡張
- レポートフィールドの検索:拡張
- レポートフィールドストリームを検索:拡張
- レポートステータスを検索:拡張
- レポートストリームを検索:拡張
- ケースに関連付けられたドキュメントのステータスを検索:拡張
- トランザクションを検索 (要求ビルダー):拡張
- トランザクションを検索 (応答パーサー):拡張
- 事前調停/仲裁ケースの更新:拡張
- プレコンプライアンス/コンプライアンスケースの更新:拡張済み
- 請求 ID とイベント ID で表示を更新:拡張
- ドキュメントのアップロード:拡張

アクティベーション情報

Mastercard スポークをServiceNow Storeから要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Integration Hub

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® ワークフロースタジオに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

Integration Hub available spokes

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

Integrating with spokes

スポークを ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション (FSO) アプリケーションと統合して、フローデザイナーがそれらのアプリケーションの ワークフロースタジオ 内で特定のアクションを提供できるようにします。

FSO の Now Assist リリースノート

ServiceNow® FSO の Now Assist アプリケーションでは生成 AI を ファイナンシャルサービスオペレーション で利用します。エージェントが重要な詳細をすばやく表示できるように、ケースレコードからサマリーを作成します。生成 AI のスキルと 仮想エージェント を使用して、顧客からのアンケートの取り込みを自動化し、カード異議申し立てケースを作成します。 FSO の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのFSO の Now Assistの特徴

- 仮想エージェントでNow Assistを使用して異議申し立ての取り込みフローを導入することで、カード名義人のカード異議申し立て送信プロセスを簡素化します。
- 会話型の自然言語インターフェイスを使用して、従来の形式と比較してデータ収集をより魅力的にし、面倒な作業を軽減します。
- 会話での顧客の応答から情報を推測することで効率を高めます。

詳細については、「Now Assist for Financial Services Operations (FSO)」を参照してください。

重要:
FSO の Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

異議申し立ての取り込み方法 仮想エージェント

顧客が異議申し立てケースの詳細を送信できるように、直感的な対話ベースのチャネルエクスペリエンスを提供します。仮想エージェントを介した異議申し立ての取り込みでは、カード処理ネットワークに必要な質問を活用します。Now LLMは、これらの質問を会話形式で言い換え、未回答の質問に対する回答を顧客の回答から推測します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

FSO の Now Assist アプリケーションには、ファイナンシャルサービスオペレーション Professional Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in Virtual Agent®

仮想エージェント のServiceNow Now Assistにより生産性が向上し、カード異議申し立てを送信するためのセルフサービスインターフェイスが顧客に提供されます。

Visa スポークリリースノート

このServiceNow Visa スポークにより、Now Platform® はVisaカード異議申し立てプロセスVisa Resolve Online (VROL)Visa API をシームレスに呼び出すことができます。Visa スポークはYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Visa** スポークの特徴

- Visa スポークを使用して、Visa Resolve Online (VROL)とのカード異議申し立てを管理します。
- Visa スポークアクションを活用して、キュー内の関連する異議申し立てアイテムを承認してクローズし、エンドポイントから画像をダウンロードします。

詳細については、「Visa Spoke」を参照してください。

重要:
Visa スポーク は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

このリリースでの変更

Visa スポークのアクション

リリースバージョン 24.2 ではVisa Resolve Online (VROL)次のVisa スポークアクションがビルドされました。

- 異議申し立てを受諾
- 画像をダウンロードして添付

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して Visa スポーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Integration Hub®

ServiceNow ワークフロースタジオに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

Integration Hub available spokes

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Integrating with spokes®

スポークを ServiceNow ファイナンシャルサービスオペレーション (FSO) アプリケーションと統合して、フローデザイナーがそれらのアプリケーションの ワークフロースタジオ 内で特定のアクションを提供できるようにします。

ガバナンス、リスク、コンプライアンス リリースノート

Yokohama リリースに含まれる、ガバナンス、リスク、コンプライアンス の新機能と更新された機能

高度なリスク® リリースノート

ServiceNow 高度なリスク アプリケーションを使用すると、組織のビジネスゴールの達成に影響を与える可能性のあるリスクを特定、分析、評価、処理、および監視できます。高度なリスク は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの高度なリスクの特徴

- 完了したリスクアセスメントプロジェクトを再評価し、新しいインサイトや変化する条件に基づいてリスクを評価します。
- リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に、以前のリスクアセスメントからリスク応答をコピーします。
- 複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を再アサインして、リソース割り当てを最適化します。
- アセスメント中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除して、関連するリスクへのフォーカスを簡素化します。
- リスクアセスメント方法論 (RAM) フォームからリスク対応タスクワークフローを有効にして管理します。

詳細については、「高度なリスクアセスメント」を参照してください。

重要:
高度なリスク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Reassess a risk assessment project

完了したリスクアセスメントプロジェクトをレビューして、新しいインサイトや変化する条件を反映します。このプロジェクトで以前に評価されたすべてのリスクは、自動的に引き継がれ、指定された査定人に再アサインされます。リスク管理プロセスの継続性を確認し、手作業を最小限に抑え、効率を高めます。

以前のアセスメントからリスク応答をコピー

リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に以前のリスクアセスメントから応答をコピーして、アセスメントプロセスを簡素化します。以前の回答はすべて自動的にコピーされるため、時間が節約され、一貫性が維持されます。

アセスメントからリスクを削除

リスク査定人は、アセスメントの実行中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除できます。これにより、そのリスクに関連付けられているすべての応答も削除されます。削除されたスコープ対象のリスクはプロジェクトの一部として残りますが、レポート目的では適用外としてマークされます。ただし、削除されたアドホックリスクは完全に削除されます。

リスク対応タスクワークフローの管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

RAM フォームからリスク対応タスクワークフローを管理および有効にして、ユーザーがアセスメント内でリスク対応タスクを作成、削除、削除、編集、およびリンクできるようにします。

Reassign assessor for a risk assessment project

ステークホルダーの移行中の中断を最小限に抑えるために、進行中の複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を同時に再アサインします。

のリスクの色のスタイルを構成 ネクストエクスペリエンス

16 進コードを使用するのではなく、構成可能なシステムを使用して、 ネクストエクスペリエンス 内のリスクおよび高度なリスクコンポーネントの色を定義してプレビューします。16 進コードの色管理システムから、ハイライト表示された値コンポーネントの色をサポートする構成可能なシステムに移行しました。この機能は、テーマとアクセシビリティの問題に対処します。色とバリアントを定義し、[リスクの色スタイル] フォームの [ネクストエクスペリエンス 色スタイル] タブを使用してプレビューできます。

注:
カスタマイズされたリスクの色のスタイルのデフォルトの色は [重大] に設定され、バリアントは [プライマリ] に設定されます。要件に基づいて、色とバリアントを手動で変更できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、高度なリスク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

GRC リスク管理

リスク管理 アプリケーションを ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションで使用して、影響度の高いリスクを特定および監視し、リスクベースの意思決定を改善し、反応時間を短縮します。

GRC Risk ワークスペース

ServiceNow® 高度なリスクアプリケーションでリスクワークスペースを使用すると、リスクに関連するすべてのアクティビティを 1 つのペインビューで確認でき、ユーザーエクスペリエンスが簡素化されます。

監査管理リリースノート

ServiceNow® 監査管理 アプリケーションは、監査エンゲージメントの計画、エンゲージメントの実装、監査委員会への結果の報告に関連するアクティビティをサポートします。監査管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの監査管理の特徴

- 監査ワークスペースのマトリクスレポートを使用して、リスクとコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。
- ドキュメントとワークシートを 監査管理 でクラウドファイルとして管理します。
- ローカルコンピューターからドキュメントをクラウドファイルとしてアップロードし、それらを ServiceNow インスタンス内の任意のレコードにリンクします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 単一のクラウドファイルを任意の GRC レコードにリンクして、複数のレコードと共有します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Audit Management」を参照してください。

重要:
監査管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

監査ワークスペースのマトリクスレポート

データを構造化された形式で表示するマトリクスレポートを使用して、リスクとコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。リスクとコントロールのマトリックスを通じて、リスクと、それらのリスクを軽減するように設計された内部コントロールを評価して文書化します。

このリリースでの変更

Reflow for Configurable Workspace

Audit Management の構成可能ワークスペースがリフローに対応しました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、監査管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

事業継続性管理リリースノート

ServiceNow® 事業継続性管理アプリケーションを使用すると、破壊的なインシデントが発生した場合でも、許容可能なレベルで製品とサービスを提供し続けることができます。事業継続性管理Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでの事業継続性管理の特徴

- 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシスを実行します。
- イベントでネストされた計画を作成して、複数の計画への相互参照をアクティブ化できるようにします。
- 計画の階層ビューを使用して、依存関係に従ってネストされたイベントタスクを整理します。
- 最新のUIBコンポーネントを含むクライシスマップ機能を使用します。

詳細については、「Business Continuity Management」を参照してください。

重要:
事業継続性管理 は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Using latest assessment template for conducting BIAs

最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実施します。アセスメントテンプレートを使用すると、さまざまなタイプの質問を作成し、既存のデータソースからの回答を自動化できます。復旧階層、目標復旧時点、目標復旧時間、または最大許容ダウンタイムを計算するためのロジックを構成できます。

Adopting UIB page for improved performance

最新のUIBコンポーネントを含むクライシスマップ機能を活用します。UIBコンポーネントを採用することで、開発作業を最小限に抑え、クライシスマップアプリケーション内でより多くの構成オプションを利用できるようになります。

アラートは、ステータス (アクティブまたは非アクティブ)、重大度レベル、場所 (リージョン)、またはソースでフィルタリングできます。検索を絞り込んだり、詳細なクエリを実行したり、アラートに対するアクションを編集したりして、マップ上のアラートと資産の両方を見つけやすくすることができます。さらに、[詳細] カードでアラートの緊急度、重大度、カテゴリなどのセカンダリ値を設定できます。

Using nested plans

イベントでネストされた計画を作成して、複数の計画への相互参照をアクティブ化できるようにします。階層ビューを使用すると、作業分割構成 (WBS) 機能を使用して、ネストされたイベントタスクを依存関係に従って整理できます。進捗状況バーを監視して、関連する計画、イベント資産、またはイベントタスクの作成を追跡することもできます。

UI の変更

Using latest assessment template for conducting BIAs

- BIA フォームには、最新のアセスメントテンプレートに基づくアセスメントアンケートが表示されます。BIA レコードページの [アセスメント] タブが拡張され、UI アクションの繰り返しがなくなり、大きな空のスペースが削減されました。最新のアセスメントテンプレートには、ドロップダウン、参照、テキスト、添付ファイル、チェックボックス、日付、時刻、数値の入力など、追加の質問タイプが含まれています。
- BIA の PDF テンプレートが更新され、最新のアセスメントテンプレートに基づく質問と回答が含まれるようになりました。

Adopting UIB page for improved performance

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

クライシスマップユーザーインターフェイスの機能強化は次のとおりです。

- アラートは、 クライシスマップ アプリケーションのサイドパネルに表示されます。
- アラートの詳細ページには、[アラートを開く] および [アラートを解除] UI アクションが含まれており、アラートを開くか却下することができます。
- アクティブなアラートは、[重大度]、[作成済み]、[更新済み] フィールドを使用してソートできます。また、[切り替え] オプションを使用して上から下または下から上に切り替えることもできます。
- アラートの表示は、[リフレッシュ] アイコン
- アクティブなアラートと却下されたアラートが [アラート] ページに表示されるようになりました。

Using nested plans

ネストされた計画のユーザーインターフェイスの機能拡張は次のとおりです。

- 階層ビューには、ネストされたイベントタスクが表示されます。
- 進捗状況バーには、関連する計画、イベント資産、またはイベントタスクの作成の進捗状況が表示されます。

このリリースでの変更

Using latest assessment template for conducting BIAs

最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実施できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して 事業継続性管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

アクセシビリティ情報

クライシスマップ アプリケーションのさまざまなアクセシビリティの問題は、FAM マップ [sn-fam-map] コンポーネントに代わる ジオマップ [sn_geo_map] コンポーネントの実装によって解決されました。

継続的な承認とモニタリングリリースノート

ServiceNow® 継続的な承認とモニタリング (CAM) アプリケーションは、認証パッケージを定義し、米国国立標準技術研究所 (NIST) リスク管理フレームワーク (RMF) の 7 つのステージを実行するための標準化されたアプローチを提供します。CAM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのCAMの特徴

- 新しい CAM Open Security Controls Assessment Language (OSCAL) インポートランディングページを使用して、カタログとシステムセキュリティ計画 (SSP) モデルをインポートします。
- SSP モデルとカタログモデルを OSCAL 形式でエクスポートおよびインポートします。
- コントロール目標を OSCAL 形式のカタログとしてエクスポートします。
- セキュリティアセスメント計画 (SAP)、運用認可 (ATO) レター、エグゼクティブサマリーなどの追加のレポートを Microsoft Word 形式で生成します。
- Microsoft Wordテンプレートに基づいてレポートを生成します。

詳細については、「Continuous Authorization and Monitoring」を参照してください。

重要:
継続的な承認とモニタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

OSCAL インポートランディングページ

新しい OSCAL インポートランディングページでカタログモデルと SSP モデルのファイルをインポートします。インポートプロセスが開始されたら、[インポートステータス] セクションでステータスを確認できます。

OSCAL エクスポートボタン

コントロール目標リストビューにある新しい **[OSCAL** エクスポート] ボタンを使用して、選択したコントロール目標を OSCAL 形式でエクスポートします。

の ATO アーティファクト Microsoft Word

認証パッケージから ATO アーティファクトを Microsoft Word 形式で生成します。CAM ワークスペースでは、選択した認証パッケージの **[SSP** の生成 **(Generate SSP)]** ドロップダウンリストを使用して、次のレポートを生成できます。

- セキュリティアセスメント計画 (SAP)
- 運用許可 (ATO) レター
- エグゼクティブサマリー

この機能拡張により、すべての ATO アーティファクトのフォーマットが一貫しており、共有およびレビューできることが確認されます。

このリリースでの変更

認証パッケージの OSCAL SSP モデルを生成

認証パッケージの SSP モデルを OSCAL 形式でエクスポートします。エクスポートされたレポートには、認証パッケージにリンクされているコントロール目標と、継承されたコントロールやコントロール目標の階層などの追加情報のみが含まれます。

Microsoft Word テンプレートと HTML テンプレートでの ATO アーティファクトの生成

ドキュメントデザイナー プラグイン (com.sn_grc_doc_design) を使用して、Microsoft Word でレポートテンプレートを作成します。テンプレートタイプを HTML テンプレートに加えて Microsoft Word テンプレートとして選択するための新しいプロパティモジュールが導入されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、CAM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Common Core リリースノート

ServiceNow ガバナンス、リスク、コンプライアンス (GRC) アプリケーションを使用すると、パンデミック、異常気象、ハッキングなどの運用に悪影響のあるイベントが発生した場合でも、組織はビジネスサービスを提供し続けることができます。 ガバナンス、リスク、コンプライアンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのGRCの特徴

- 生成 AI を使用して問題を要約し、より迅速なコンテキスト収集とコンテキスト認識を提供します。この機能を使用すると、組織の全体的な効率と生産性を向上させることができます。
- 拡張された GRC ライセンスのサマリーダッシュボードを使用して、ユーザーグループに割り当てられているロール別のユーザーライセンスに関する情報を表示します。
- ライセンスのサマリーダッシュボードで親ロールを選択すると、ユーザーのロール階層と、ライセンス使用傾向、翌月の予測使用状況、さまざまな製品ファミリー全体のライセンス消費の集計数など、ライセンスに関する情報が表示されます。
- 規制機関の [概要] ページからメールアクティビティを監視します。
- ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合されたMicrosoft 365 for ServiceNow Reportingを使用して、コンテンツを更新および追加します。
- ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルとコンテンツブロックに最大 20 列を追加します。
- テンプレートの作成時に ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインを使用して列を選択して並べ替えます。

重要:
GRC は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

生成 AI 問題の要約

IRM 向け Now Assist アプリケーションを使用して問題を要約し、より迅速なコンテキスト収集とコンテキスト認識を提供します。IRM 向け Now Assist アプリケーションでは、説明、アクティビティログ、修復タスクなどの問題レコードをすばやく分析し、問題の解決に役立つ重要な情報を提供する簡潔なサマリーを生成できます。エンタイトルメントを確認して、問題の要約にアクセスできるかどうかを確認してください。

ライセンスの扱いを理解するためのユーザーグループの検索

GRC ライセンスサマリーダッシュボードの [ロール属性からライセンスマッピングへのロール属性] タブで、ロール割り当て別のユーザーグループのライセンスに関する情報を確認します。ダッシュボードから、ライセンス使用の傾向と翌月の予測使用状況を追跡できます。また、さまざまな製品ファミリー全体のライセンス消費の集計数を確認することもできます。

ロール階層

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

GRC ライセンスのサマリーダッシュボードで、選択したユーザーにアサインされたロールのロール階層に関する情報を表示します。ダッシュボードの [ライセンス消費] タブと [来月の推定使用状況] タブからロール階層に移動できます。

機関レコードの概要

規制機関の概要ページで、さまざまな規制ドメインに送信されるメールの合計数を示す円グラフを表示します。最大数のメールが送信されたドメインを表示したり、代理店レコードから [メールトラッカー] ページに直接アクセスしたり、特定の機関に送信された関連メールのみをフィルタリングして表示したりできます。

ドキュメントデザイナーの統合

ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合されたMicrosoft 365 for ServiceNow Reportingを使用して、Microsoft Wordドキュメントにデータとレポートを挿入することで、コンテンツを更新および追加できます。この機能は、 Xanadu にアップグレードすると使用可能になります。

UI の変更

Create data relationships

[データの関係] タブは、 ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインの構成プロセスの一部として使用されるテンプレート構成レコードに追加されます。

このリリースでの変更

列組織

ドキュメントデザイナー Microsoft Wordアドインを使用してテンプレートにテーブルを追加するときに、列を選択して並べ替えることができます。これは、コンテンツの編成でレポートのニーズを満たすのに役立ちます。

Create content configurations

ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルとコンテンツブロックに最大 20 列を追加できます。これにより、レポートのニーズを満たすための柔軟性とカスタマイズ性が向上します。

廃止

テンプレートデータ関係テーブルは削除され、 ドキュメントデザイナー アプリケーションで廃止されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して IRM 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンプライアンスケース管理 リリースノート

ServiceNow® コンプライアンスケース管理アプリケーションは、コンプライアンスケースを報告、調査、分析、解決したり、一元的な場所でコンプライアンス要求を作成したりするのに役立ちます。コンプライアンスケース管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのコンプライアンスケース管理の特徴

- コンプライアンスの専門家が スマートアセスメントエンジン を使用してコンプライアンスケースのアセスメントを実行できるようにします。
- 従業員センターの統合タスクページを利用して、アセスメントを完了します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Compliance Case Management」を参照してください。

重要:
コンプライアンスケース管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Smart assessments in Compliance Case Management

スマートアセスメントエンジンを利用して、従業員が必要な規制に準拠しているかどうかを評価します。コンプライアンスケースアドミニストレーターがアンケートを設定し、アクションタスクが [ドラフト] から [アサイン 済み] ステータスに移行すると、アセスメントが送信されます。アセスメントの後、コンプライアンスケースマネージャーは、非準拠の性質と組織への影響を調べます。調査結果に基づいて、適切な修復手段が特定され、解決に向けて実装されます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) と呼ばれる新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* です。

統一されたタスク主導型の UI エクスペリエンス

ビジネスユーザーは、従業員センターの [タスク] ページを使用してすべてのタスクの統合ビューを表示し、それらのタスクに効率的にアクセスして完了できるようにします。このページでは、すべてのアセスメントを 1 か所で簡単に管理し、タスクをシームレスに表示して実行できます。

このリリースでの変更

スマートアセスメント用に更新されたロール

スマートアセスメントに関して、 コンプライアンスケース管理 の次のロールが更新されました。

- sn_comp_case.compliance_case_admin
- sn_comp_case.compliance_case_analyst
- sn_comp_case.compliance_case_business_user
- sn_comp_case.compliance_case_manager

Reflow for Configurable Workspace

Compliance Management の構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コンプライアンスケース管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

クエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

オペレーショナルレジリエンスリリースノート

ServiceNow® オペレーショナルレジリエンスアプリケーションは、パンデミック、悪天候、サイバー攻撃などの有害事象が発生してもビジネスサービスを継続的に実行できるように組織をサポートします。オペレーショナルレジリエンスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルレジリエンスの特徴

- 重大なインシデントのアクションタスクからレポートを生成します。
- レポートテンプレートを、規制機関によって指定された目的の形式にエクスポートします。
- 重大なインシデントを、重大度とセキュリティ評価で分類して規制当局に通知します。

詳細については、「Operational Resilience」を参照してください。

重要:
オペレーショナルレジリエンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Digital resilience incident reporting

重要なサービスが影響を受けているかどうかを評価し、必要に応じて報告されたインシデントを重大なインシデントとして分類します。重大度とセキュリティ評価で分類された重大なインシデントを規制当局に通知します。

オペレーショナルレジリエンスワークスペースからアクセスできるデジタルレジリエンスインシデントレポートモジュールは、インシデント管理およびセキュリティインシデントレスポンスと統合され、規制当局によって指定された形式でレポートを生成および共有します。

初期レポートは 24 時間以内、中間レポートは 72 時間以内、最終レポートは 1 か月以内に生成できます。これらのレポートはすべて、インシデントが重大なインシデントとして分類された時点からアプリケーションによって自動的にトリガーされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

UI の変更

Digital resilience incident reporting

デジタルレジリエンスインシデントレポートモジュールは、情報および通信技術 (ICT) 関連インシデントを規制当局に報告するために使用されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して オペレーショナルレジリエンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Advanced Risk Assessment

高度なリスクアプリケーションを使用して、リスクを特定、測定、および追跡します。アプリケーションには、リスクアセスメントとイベントのワークフローが含まれているため、組織のリスクプロファイルを効率的に管理できます。

Business Continuity Management (事業継続性管理)

事業継続性管理アプリケーションを使用して、中断イベントが発生した場合でも、組織が許容可能なレベルで製品とサービスを提供し続けることができるようにします。

Policy and Compliance Management

ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションを使用して、外部規制と一般的なガイドラインにマッピングされるポリシー、標準、および内部コントロール手順を作成および管理します。

Risk Management (リスク管理)

リスク管理アプリケーションを使用して、影響度の高いリスクを特定および監視し、リスクベースの意思決定を改善し、反応時間を数日から数分に短縮します。

脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティユーザーはセキュリティデータの分析、変更の実装、およびセキュリティインシデントの生成を行うことができます。

Incident Management

インシデント管理アプリケーションを使用して、ビジネスオペレーションへの影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用を復元します。

Security Incident Response

セキュリティインシデントレスポンスアプリケーションを使用して、初期分析から封じ込め、除去、復旧までのセキュリティインシデントのライフサイクルを管理します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ポリシーとコンプライアンス管理 リリースノート

ServiceNow® ポリシーとコンプライアンス管理 アプリケーションは、外部規制やベンチマークにクロスマッピングされたポリシー、標準、および内部制御手順を作成および管理するための一元化されたプロセスを提供します。ポリシーとコンプライアンス管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのポリシーとコンプライアンス管理の特徴

- エンティティの階層に基づいてエンティティレベルでコンプライアンススコアを表示します。
- UCF コンテンツをダウンロードするときに、各種法令・基準等に関連付けられた重複する引用を排除します。
- Microsoft SharePoint と統合することで、ポリシーを改訂し、ポリシーテキストを定期的に更新します。
- ポリシーオーナーとレビュー担当者が、ポリシー作成とレッドライン機能を使用して、ポリシーを共同作業、レビュー、およびレッドラインを行えるようにします。

詳細については、「Policy and Compliance Management」を参照してください。

重要:
ポリシーとコンプライアンス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

コンプライアンススコアを計算してエンティティにロールアップする

親エンティティにロールアップされたすべての子エンティティと、親エンティティの直接コントロールのコンプライアンススコアを含む、エンティティレベルで包括的なコンプライアンススコアを表示します。

Elimination of duplicate citations from UCF Shared list download

UCF コンテンツをダウンロードするときに、各種法令・基準等に関連付けられた重複する引用を排除します。1 つの引用をアクティブとして保持し、重複する引用を非アクティブとしてマークすることができます。重複する引用のコントロール目標をアクティブな引用に移動し、重複する引用レコードをアクティブな引用のソース ID で更新します。

廃止

GRC DevOps アクセラレーターは現在は廃止されており、新しいアクティベーションのサポートや利用は終了しています。詳細については、Now Support ナレッジベース の廃止プロセス [KB0867184] の記事を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポリシーとコンプライアンス管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

GRC: ポリシーとコンプライアンス管理 には、次のブラウザーの最新の公開リリースと、2 つの旧リリースバージョンが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

プライバシー管理 リリースノート

ServiceNow® プライバシー管理 アプリケーションを使用すると、組織のプライバシーリスクとコンプライアンスを管理して、顧客、従業員、およびサプライヤーを保護できます。プライバシー管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプライバシー管理の特徴

- 重要度要素をアセスメントと処理アクティビティに統合することで、アセスメントプロセスが簡素化され、プライバシーチームの作業負荷が軽減されます。
- スマートアセスメントエンジンを使用して、情報オブジェクトと階層に関する詳細をキャプチャし、アセスメント内のすべての詳細を更新して、処理アクティビティを個別に更新する必要がなくなります。
- 生体認証データなどの情報オブジェクト (IO) カテゴリを実装して、規制上の分類に合わせ、要件とユーザーの理解の間のギャップを埋めます。
- プライバシーケースアナリストがプライバシーケースのアセスメントを実行できるようにする スマートアセスメントエンジン

詳細については、「Privacy Management」を参照してください。

重要:
プライバシー管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

重要度要因を活用して、処理アクティビティに関連する初期リスクを評価します。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合し、アセスメント承認時に重要度スコアを自動的に生成します。これらの要素は処理アクティビティにも追加され、いつでも更新できます。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合することで、重要度アセスメントを個別に行う必要がなくなります。この統合により、プライバシーチームの作業負荷が軽減されます。

Smart assessments in Privacy Management

改善された新しく改善されたアセスメントエクスペリエンスを使用することで、次のことが可能になります。

- データ要素、情報オブジェクト属性、階層のキャプチャ
- アセスメントアンケートの作成

この新しいエクスペリエンスにより、レスポンダーはアセスメント内で必要なすべての詳細を更新できるため、処理アクティビティを個別に更新する必要がなくなります。

Configure information object categories

情報オブジェクトカテゴリを実装して、情報オブジェクトを効果的にタグ付けおよび分類します。たとえば、虹彩スキャンや指紋などの属性は生体認証データと呼ばれることが多く、メールアドレスや電話番号は連絡先情報としてタグ付けできます。情報オブ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ジェクトカテゴリを使用すると、これらのより広範な分類に基づいてこれらの情報オブジェクトを分類できます。このアプローチは、次の方法で役立ちます。

- 必要なデータカテゴリを正確にキャプチャして追跡することで、GDPR、CCPA などの規制へのコンプライアンスを強化します。
- ビジネスユーザーの明確さが向上し、規制基準を遵守しながら、使い慣れた用語を簡単に識別して操作できるようになります。
- 規制ニーズとビジネスオペレーションの両方をサポートする構造化されたフレームワークを作成することで、データガバナンスを簡素化します。

プライバシーケース管理アクションタスクのスマートアセスメント

プライバシーケースアクションタスクに スマートアセスメントエンジン の新しいアセスメントエクスペリエンスを使用します。アクションタスクが [ドラフト] ステータスから [アサイン 済み] ステータスに移行した場合にのみ、アセスメントを送信できます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) と呼ばれる新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* です。

このリリースでの変更

情報オブジェクトタグのタグ付け

タグアイコンを使用する代わりに、[データ分類] フィールドを使用して情報オブジェクトにタグを付けます。

プライバシーアセスメントの開始

エンティティまたは処理アクティビティからプライバシーアセスメントを開始した場合、[新しいプライバシーアセスメントを作成] フォームにリダイレクトされなくなり、代わりにすべてのアセスメントの詳細を指定できる新しいポップアップウィンドウが表示されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、プライバシー管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

規制変更管理® リリースノート

ServiceNow® 規制変更管理アプリケーションを使用することで、今後の規制変更を確認し、その影響を評価し、リスクおよびコンプライアンス関連の変更を実装することができます。規制変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの規制変更管理の特徴

コンプライアンスの専門家が新しい規制の潜在的な影響を詳細に分析し、規制が必要なビジネスまたは規制コンプライアンスの目標を達成する可能性が高いかどうかを評価できるようにします。

詳細については、「Regulatory Change Management」を参照してください。

重要:
規制変更管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

規制アラートの規制アセスメント

コンプライアンスユーザーの完了ステータスを分析および追跡するために、スマートアセスメントエンジンアプリケーションを利用した一意に生成された規制アセスメントのリストを表示する規制アラートで、[規制アセスメント] という新しい関連リストを表示します。ビジネスユーザーロール (sn_grc.business_user) を持つユーザーは、アセスメントで作業できます。

UI の変更

影響度の査定

[影響度評価を開始] ボタンの名前が [影響度の評価] に変更されました。

このリリースでの変更

規制アラートの概要ページ

規制アラートの [概要] ページに、規制アセスメントの進捗状況を追跡できるドロップダウンメニューが含まれるようになりました。さらに、このウィジェットには、完了済み、未解決、および期限切れの規制アセスメントの数が表示されます。

のホームページ更新 規制変更管理

規制変更管理 ホームページの [追跡] セクション内に、規制アセスメントまたはリスクアセスメントのいずれかを選択できる新しいドロップダウンメニューが追加されました。このウィジェットは、未解決で期限切れのアセスメントの数を表示することで概要をすばやく示し、規制変更マネージャーがアセスメントのステータスを効率的に監視できるようにします。

[タスク] ペインの規制アセスメント

コンプライアンスワークスペースの [タスク] ペインにすべての規制アセスメントが表示され、アクセスしやすくなりました。

このリリースでの削除

- エンティティクラス構成は削除され、アセスメントの実施に不要になりました。リスクアセスメントの送信時にエンティティを直接選択できます。
- Yokohama リリース以降、規制アラートのすべてのオープンアセスメントは、リスクアセスメントか規制アセスメントかにかかわらず、キャンセル済みとしてマークされず、アラートが適用可能とマークされた後でもオープンのままになります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、規制変更管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

スマートアセスメントエンジンリリースノート

ServiceNow® スマートアセスメントエンジン (SAE) アプリケーションは、アセスメントの作成、配布、管理を簡素化するように設計されています。詳細な手順と質問を含むカスタマイズ可能なアセスメントテンプレートを作成することで、査定人を評価できます。この スマートアセスメントエンジン により、効率が向上し、手作業が削減され、情報に基づいた意思決定のための貴重なインサイトが提供されます。 SAE は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのスマートアセスメントエンジンの特徴

- 質問に対するデフォルトの応答を設定します。
- 時間を節約するために、すべての質問、セクション、手順、および構成を含む既存の SAE テンプレートをコピーします。
- アセスメントの質問をフィルタリングして、未回答の質問のみを表示します。
- アセスメントのセクション、サブセクション、および質問内のテキストを検索します。
- アセスメントを組み合わせるときにすべてのアセスメントに回答を自動コピーし、時間と労力を節約します。
- アセスメント、セクション、またはサブセクションのレベルでアセスメント応答のスコアを計算します。
- アセスメント応答に基づいてアセスメント後のアクションを設定します。

詳細については、「Smart Assessment Engine」を参照してください。

重要:
スマートアセスメントエンジン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Copy an assessment template

すべての質問、セクション、および既存の構成を含む、既存のスマートアセスメントテンプレートのコピーを作成します。この機能を使用すると、完全に構成されたアセスメントを複製できるため、コンテンツを再作成する必要はありません。その後、新しい要件やシナリオに合わせて、コピーしたテンプレートをカスタマイズできます。

未回答の質問をフィルタリングする

アセスメントの質問をフィルタリングして未回答の質問のみを表示し、残りの質問に集中できるようにします。

Using the template designer

アセスメントのセクション、サブセクション、または質問内のテキストを検索し、特定の情報やキーワードを見つけることができます。この機能によりナビゲーションが強化され、アセスメント全体を手動でスクロールしなくても関連するコンテンツを見つけることができます。

応答をすべてのテンプレートに自動コピー

自動コピー機能を有効にして、アセスメントを結合しながら、該当するすべてのアセスメントにわたって回答を複製します。手動で繰り返すことなく回答を一貫してコピーすることで、時間と労力を節約できます。

応答の自動化

査定人がアセスメントを効率的に完了できるように、質問に対する自動応答を設定します。すべての質問タイプのデフォルトの回答を作成することも、値またはデータをフェッチして回答にマップするスクリプトを定義することもできます。

アセスメントのスコアリングと分析

アセスメント、セクション、またはサブセクションのレベルで、アセスメント応答に対して意味のあるスコアを計算します。これらのスコアは、レポートに使用できます。

アセスメント後の自動化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アセスメントの応答に基づいてアクションを自動化します。テンプレート設計者は、ルールエンジンを使用して、フィールドの更新、フォローアップアセスメントの作成、他のレコードの生成などのアクションを事前定義できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、スマートアセスメントエンジン をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

エンタイトルメントを確認して、 SAE アプリケーションのアセスメント後の自動化と応答の自動化にアクセスできるかどうかを判断します。

サードパーティリスク管理 リリースノート

ServiceNow® サードパーティリスク管理 (TPRM) アプリケーションは、サードパーティのポートフォリオとそのエンゲージメントの管理、リスクの評価とスコアリング、修復の実行を一元化されたプロセスで実現します。TPRM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサードパーティリスク管理の特徴

- 完了したアンケートからの回答を使用して、同じアクティブなサードパーティに関連付けられているエンティティとエンゲージメントのアンケートに事前入力します。
- Microsoft Excelアンケートテンプレートを使用してアンケートに回答します。
- サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、さまざまなレベルでアセスメントデータを探索して分析します。

詳細については、「Third-party Risk Management」を参照してください。

重要:
サードパーティリスク管理 は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サードパーティリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

TPRM にアップグレードするVRMユーザーの場合、以前のリリースから Vancouver 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 Utah から Vancouver へ、 Vancouver から Washington DC へのアップグレードなどを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。

VRM から TPRM へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理 アップグレード情報」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

TPRM パーソナライズされたダッシュボード

サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、アセスメントデータをさまざまなレベルで探索および分析します。サードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] またはサードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] ロールを持っている場合は、独自のダッシュボードとレポートを作成して共有できます。サードパー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ティリスクマネージャーは、レポートレイアウト、ウィジェット、およびデータビューをカスタマイズして、個々のロールとリスクプログラムに合わせて主要なメトリクスとワークフローに優先順位を付けることもできます。これらのダッシュボードは、自分とチームにカスタマイズされたインサイトを提供し、関連情報を一目で確認できるため、意思決定プロセスの改善に役立ちます。

のクイックスタートテスト TPRM

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、TPRM が想定どおりに機能していることを確認します。TPRM をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

TPRM パーソナライズされたダッシュボード

サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードが、 ベンダー管理ワークスペースの [ダッシュボード] ページから使用できるようになりました。

サードパーティポータルインポートモーダル

インポートモーダルで、Microsoft Excel テンプレートを使用してアンケートに回答できるようになりました。アンケートをダウンロードし、記載されている手順に従って記入し、最終バージョンをサードパーティポータルにインポートできます。

このリリースでの変更

アンケートを使用して回答を事前入力

サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] またはサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] ロールを持っている場合、同じサードパーティに関連付けられている完了したアンケートからの回答をエンゲージメントとエンティティのアンケートに事前入力できるようになりました。添付ファイル、期間、署名タイプの応答は除外されます。この機能を使用すると、サードパーティの連絡先とエンゲージメントの連絡先が、必要な場合にのみ応答を確認および更新できると同時に、データの一貫性と正確性を確保できます。

Microsoft Excel アンケートテンプレート

サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先は、アンケートをテンプレートとしてダウンロードし、含まれている指示に従って記入し、最終バージョンをサードパーティポータルにインポートすることで、 Microsoft Excel テンプレートを使用してアンケートに回答できるようになりました。この機能の更新により、サードパーティおよびエンゲージメントの連絡先がサードパーティポータルの外部で情報を提供できるようになり、デューデリジェンスプロセスが簡素化されるため、柔軟性が向上します。サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] とサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] は、この機能にアクセスし、 ベンダー管理ワークスペースを介してサードパーティおよびエンゲージメントの連絡先の代わりにアンケートに回答できます。

ICT サードパーティサービスプロバイダーのコードと追加の ID 情報

サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、 ベンダー管理ワークスペース内のデジタルレジリエンスサードパーティ登録のサードパーティおよびサードパーティエンゲージメントレコードに、コードタイプと正式名を追加できるようになりました。サードパーティの正式名が一般的に認識されている名前と異なる場合、または EUID、LEI、国コードなどの複数の識別コードを記録する必要がある場合は、この情報を含めます。サプライチェーン、アセスメント、または契約レコードが EUID コードタイプを使用してサードパーティまたはサードパーティエンゲージメントに関連付けられている場合、関連するすべてのフィールドが自動的に

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力されます。これらの変更は、 DORA 規制への確実なコンプライアンスに役立ちます。

ICT サードパーティサービスプロバイダーの機能タイプ

サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、 ベンダー管理ワークスペース内のデジタルレジリエンスのサードパーティ登録にある機能レコードの追加の機能タイプとしてビジネス機能を使用できるようになりました。この変更は、 DORA 規制への確実なコンプライアンスに役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して サードパーティリスク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Operational Resilience

オペレーショナルレジリエンス は、運用に悪影響のあるイベントを予測、防止、復旧、適応することで、組織がそのようなイベントに対応できるようにします。

Operational Resilience ワークスペース

オペレーショナルレジリエンスワークスペースを使用して、レジリエンスタスクを管理し、レジリエンスメトリクスを単一のダッシュボードから監視します。

GRC リスク管理®

ServiceNow 高度なリスクアプリケーションでリスク管理を使用して、影響度の高いリスクを特定および監視し、リスクベースの意思決定を改善し、対応時間を数日から数分に短縮します。

GRC Risk ワークスペース®

ServiceNow 高度なリスク アプリケーションのリスクワークスペースは、リスク関連のアクティビティを 1 つのペインで表示するビューにより、簡素化されたユーザーエクスペリエンスを提供します。

サードパーティリスク管理® アップグレード情報

ServiceNow サードパーティリスク管理Yokohama リリースのアプリケーションアップグレード情報。

ベンダーリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

TPRM にアップグレードするVRMユーザーの場合、以前のリリースから Vancouver 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 Utah から Vancouver へ、 Vancouver から Washington DC へのアップグレードなどを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。

プラグイン要件

TPRM

- サードパーティリスク管理 アプリケーション [com.sn_vdr_risk_asmt] を有効にします。
- サードパーティリスクデューデリジェンスアプリケーション [com.sn_tprm_dd] を有効にします。
- ベンダーリスク管理ワークスペースを使用する場合は、ベンダーリスク管理ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] を有効にします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

VRM

- ベンダーリスク管理 アプリケーション [com.sn_vdr_risk_asmt] を有効にします。
- ベンダーリスク管理ワークスペースを使用する場合は、ベンダーリスク管理ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] を有効にします。

ライセンスまたは測定の詳細については、「 Tracking a managed activity 、 サードパーティリスク管理 (TPRM) ライセンス 」および 「ベンダーリスク管理 (VRM) ライセンス 」を参照してください。

VRM変更TPRM

- Vancouver リリースの一環で、アプリケーションの名前が ベンダーリスク管理 から サードパーティリスク管理 に変更されました。
- 内部アセスメント [sn_vdr_asmt_internal_assessment] テーブルが導入され、階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルが拡張されました。
- 内部アセスメントと外部 (VRA) アセスメントの両方を使用するデューデリジェンスレビュー (DDR) ワークフローが導入されました。

  注:
  階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルと VRA [sn_vdr_risk_asmt_assessment] テーブルをカスタマイズしている場合は、DDR ワークフローを操作するために変更が必要になる場合があります。

- サードパーティスコア [sn_vdr_risk_asmt_security_score] テーブルのラベルがリスクインテリジェンススコア [sn_vdr_risk_asmt_security_score] に変更され、混乱が解消されました。
- ユーザーインターフェイスで「ベンダー」のすべてのインスタンスが「サードパーティ」に変更されますが、一部のグローバルインスタンスは変更されません。

  注:
  デューデリジェンスワークフローを使用しない場合は、元のワークフロー (階層アセスメントと外部アセスメント (VRA) を同じにする必要があります)。

VRM と TPRM データモデル

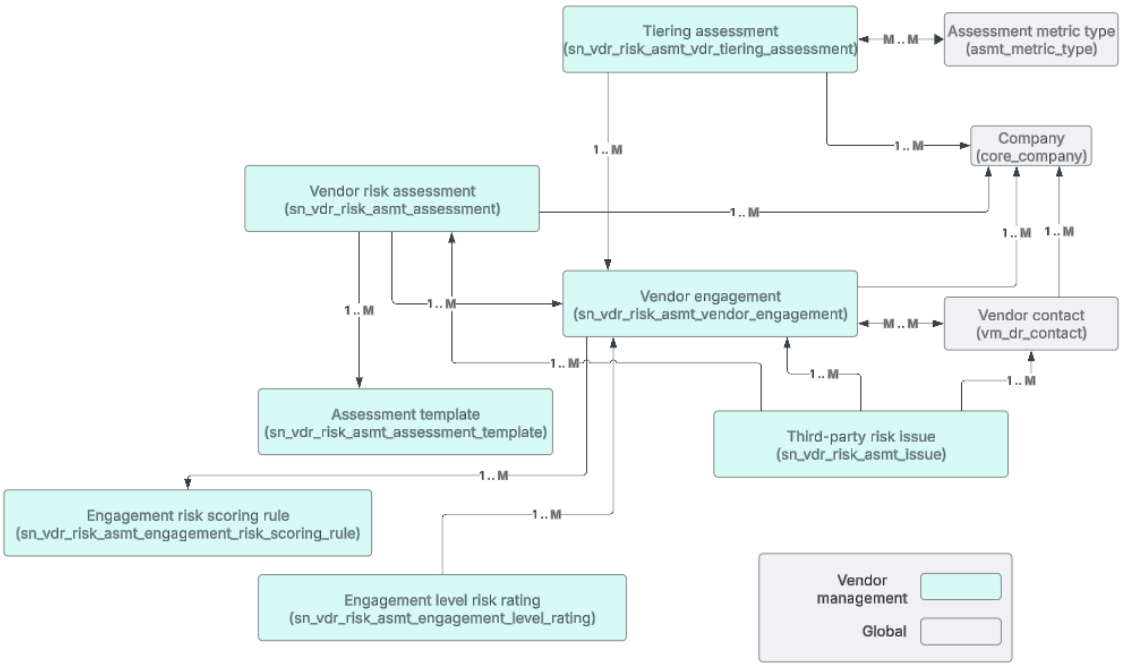
ベンダーリスク管理データモデルでは、主に「ベンダー」という用語を使用し、階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルと VRA [sn_vdr_risk_asmt_assessment] テーブルを含めます。

サードパーティリスク管理データモデルでは、ほとんどのユーザーインターフェイス要素で「サードパーティ」という用語を使用し、内部 [sn_vdr_asmt_internal_assessment] と [sn_vdr_risk_asmt_assessment] の両方の外部アセスメントを使用する DDR ワークフローを導入します。

次のモデルは、 VRM と TPRM の機能を示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

VRMデータモデル



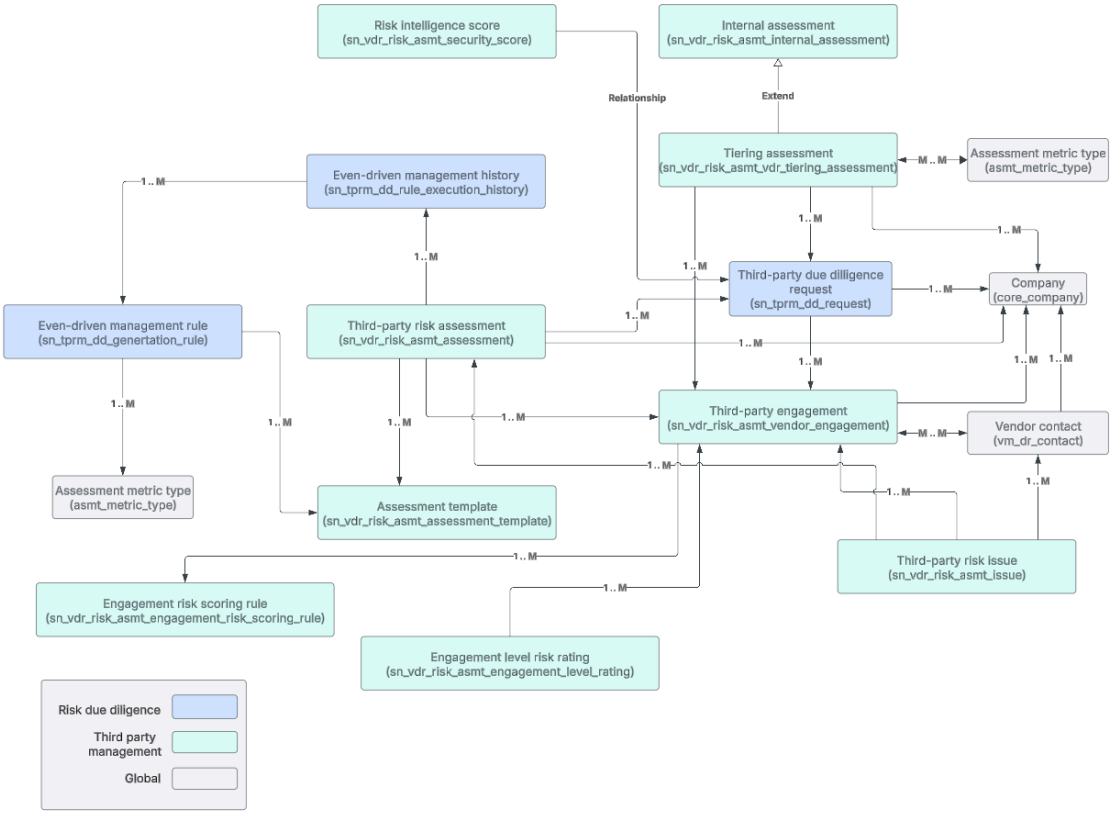
ベンダーリスク管理データモデルに含まれるコンポーネントは次のとおりです。

- 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment]
- 会社 [core_company]
- ベンダーリスクアセスメント [sn_vdr_risk_asmt_assessment]
- ベンダーエンゲージメント [sn_vdr_risk_asmt_vendor_engagement]
- ベンダー連絡先 [vm_dr_contact]
- アセスメントメトリクスタイプ [asmt_metric_type]
- アセスメントテンプレート [sn_vdr_risk_asmt_assessment_template]
- エンゲージメントリスクスコアリングルール [sn_vdr_risk_asmt_engagement_risk_scoring_rule]
- エンゲージメントレベルリスク評価 [sn_vdr_risk_asmt_engagement_level_rating]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

TPRMデータモデル



サードパーティリスク管理データモデルに含まれるコンポーネントは次のとおりです。

- リスクインテリジェンススコア [sn_vdr_risk_asmt_security _score]
- 内部アセスメント [sn_vdr_asmt_internal_assessment]
- 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment]
- イベント駆動型管理履歴 [sn_tprm_dd_rule_execution_history]
- サードパーティのデューデリジェンス要求 [sn_tprm_dd_request]
- 会社 [core_company]
- イベント駆動型管理ルール [sn_tprm_dd_generation_rule]
- サードパーティリスクアセスメント [sn_vdr_risk_asmt_assessment]
- サードパーティエンゲージメント [sn_vdr_risk_asmt_vendor_engagement]
- ベンダー連絡先 [vm_dr_contact]
- アセスメントメトリクスタイプ [asmt_metric_type]
- アセスメントテンプレート [sn_vdr_risk_asmt_assessment_template]
- サードパーティリスク問題 [sn_vdr_risk_asmt_issue]
- エンゲージメントリスクスコアリングルール [sn_vdr_risk_asmt_engagement_risk_scoring_rule]
- エンゲージメントレベルリスク評価 [sn_vdr_risk_asmt_engagement_level_rating]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘルスケアとライフサイエンス リリースノート

Yokohama リリースには、ヘルスケアとライフサイエンス の新機能と更新された機能が含まれます。

生物医学のケアチームオペレーションリリースノート

ServiceNow® 生物医学のケアチームオペレーションアプリケーションには、ヘルスケアオペレーションの一部として生物医学的な問題を報告および履行するためのケースタイプが含まれています。生物医学のケアチームオペレーション は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの生物医学のケアチームオペレーションの特徴

- 生物医学サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療オペレーションを自動化します。
- ケアチームポータル内から直接生物医学サポート要求を作成します。
- 臨床機器管理がインストールされている場合、生物医学チームがそれらを作業指示書または作業指示書タスクとして管理して履行できるようにしながら、報告された生物医学ケースを完全に可視化します。

詳細については、「Care Team Operations for Biomed」を参照してください。

重要:
生物医学のケアチームオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生物医学のケアチームオペレーションの機能

Healthcare Biomed case overview

生物医学ケースを拡張して、組織の生物医学部門のカスタムサポート要求をサポートします。

ケアチームポータル生物医学要求

事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の生物医学部門にサポートを要求します。

医療生物医学ケースと作業指示書の同期

生物医学のケアチームオペレーション 生物医学ケースと作業指示書をリンクします。臨床機器管理を持つ顧客の場合、ケアチームは、チームによって報告されたすべての生物医学ケースを可視化すると同時に、生物医学サポートチームに、ケースを作業指示書および作業指示書タスクとして履行する機能を提供します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、生物医学のケアチームオペレーション をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Healthcare Operations Core

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア は、サポートサービス部門と統合することで、病院が業務を合理化および自動化できるようにする基盤を提供します。生物医学のケアチームオペレーションで使用するためのケアチームポータル機能を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘルスケア IT® のケアチームオペレーションリリースノート

ServiceNow® ヘルスケア IT のケアチームオペレーションアプリケーションには、ヘルスケアオペレーションの一部として医療 IT の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれています。ヘルスケア IT のケアチームオペレーション は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのヘルスケア IT のケアチームオペレーションの特徴

- IT サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療業務を自動化します。
- ケアチームポータル内から直接 IT サポート要求を作成します。
- 報告された IT ケースを完全に可視化すると同時に、IT チームがインシデントとして効率的に管理および履行できるようにします。

詳細については、「Care Team Operations for Healthcare IT」を参照してください。

重要:
ヘルスケア IT のケアチームオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ヘルスケア IT のケアチームオペレーションの機能

Healthcare IT case overview

組織の IT 部門のカスタムサポート要求をサポートするように医療ケースを拡張します。

ケアチームポータル IT 要求

事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の IT 部門にサポートを要求します。

医療 IT ケースとインシデントの同期

医療 IT のケアチームオペレーションは、医療 IT のケースとインシデントをリンクさせることで、ケアチームはチームによって報告されたすべての IT ケースを可視化できると同時に、IT サポートチームにもケースをインシデントとして履行することができます

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスケア IT のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Healthcare Operations Core

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア は、サポートサービス部門と統合することで、病院が業務を合理化および自動化できるようにする基盤を提供します。ヘルスケア IT のケアチームオペレーションで使用するためのケアチームポータル機能を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘルスケアオペレーションコアリリースノート

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコアアプリケーションは、病院が業務を合理化および自動化するための基盤を提供します。ヘルスケアオペレーションコアは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのヘルスケアオペレーションコアの特徴

- ケアチームに関連する運用ケースを可視化し、 ケアチームポータルを使用してサポート要求を作成します。
- 医療オペレーションケースタイプを活用して、サポートサービス部門に運用ケースを拡張します。
- 簡素化されたアドミンエクスペリエンスを利用して、医療機関と階層を作成します。

詳細については、「Healthcare Operations Core」を参照してください。

重要:
Healthcare Operations Core は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ヘルスケアオペレーションコアの機能

Care Team Portal

サポートサービス部門の要求を作成し、自分またはチームが作成したすべての要求の可視化を維持します。このエクスペリエンスは、スタンドアロンのポータルで使用することも、EMR システムに埋め込むこともできます。

Healthcare Operations Case overview

ケアチームポータル内で使用できるサポートサービス部門のケースを作成およびカスタマイズします。

医療機関のアドミンエクスペリエンス

医療機関と階層を作成し、メンバーを追加または編集し、関連する Service Model Foundation レコード (内部事業所) を自動的に作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスケアオペレーションコア をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Healthcare and Life Sciences Service Management Core

ServiceNow® ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア は、医療および生命科学産業製品の医療および生命科学データモデル、患者情報と医療関連ケースを表示するためのワークスペース、および医療関連ドキュメントを管理するためのドキュメントテンプレートを提供するスコープ対象のアプリケーションです。

Care Team Operations for Healthcare IT

ServiceNow® ヘルスケア IT のケアチームオペレーション医療 IT の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれており、ヘルスケアオペレーションコアアプリケーションからのヘルスケアオペレーションコアを利用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Care Team Operations for Biomed®

ServiceNow 生物医学のケアチームオペレーション医療生物医学の問題を報告して履行するためのケースタイプが含まれ、ヘルスケアオペレーションコアアプリケーションからのヘルスケアオペレーションコアを利用します。

患者サポートサービス®リリースノート

ServiceNow Patient Support Servicesアプリケーションは、さまざまな患者サポートサービスの患者のオンボーディング、教育、エンゲージメントを簡素化します。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、Patient Support Services は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。

Pre-Visit Management®リリースノート

ServiceNow Pre-Visit Managementアプリケーションは、患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、Pre-Visit Management は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。

Redox Inbound Integration®リリースノート

ServiceNow Redox Inbound Integrationアプリケーションは、Redoxプラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を提供します。Redox Inbound Integration アプリケーションは、Yokohama リリースから廃止に向けて準備中です。

廃止

Yokohama リリース以降、Redox Inbound Integration は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。

ハイパーオートメーションとローコード®リリースノート

Yokohama リリースには、Now Platform の新規および更新されたハイパーオートメーションとローコード機能が含まれます。

App Engine Studio®リリースノート

ServiceNow App Engine Studio (AES) アプリケーションを使用すると、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションをビルドできます。 App Engine Studio は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**App Engine Studio**の特徴

App Engine 管理センター (AEMC) のアプリの準備状況とコンプライアンスレポートを使用して、アプリを本番稼働する準備ができているかどうかを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については 、「アプリの準備状況とコンプライアンスレポート」を参照してください。

重要:
App Engine Studio は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

App Engine Studio を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

App Engine 管理センター (AEMC) でグループをアサインするための新しいプロセスのため、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。

Yokohama リリースの新機能

App Readiness and Compliance Report

App Engine アドミニストレーターは、App Engine 管理センター (AEMC) のアプリの準備状況とコンプライアンスレポートを使用して、作成しているアプリが稼働する準備ができているかどうかを確認できます。アドミニストレーターは、アプリの展開に影響を与える可能性のある問題を探すインスタンススキャンスイートを実行できます。この機能は、アプリが現実世界で使用する準備ができているかどうかを判断するのに役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、App Engine Studio をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

アクセス制御

AESのアプリケーションのアクセス制御とロールを操作します。

カタログビルダー

AESで作成したカタログアイテムを編集します。

変更管理

すべての変更のライフサイクルを体系的に制御し、IT サービスの中断を最小限に抑えて変更を容易にします。

構成管理データベース (CMDB)

組織のインフラストラクチャを構成している資産、サービス、および資産とサービス間の関係の論理的な表現をビルドします。

を使用してコードを記述せずにアプリケーションを作成する クリエータースタジオ

クリエータースタジオに組み込まれたアプリを編集し、機能を追加して機能をカスタマイズします。

の意思決定テーブル ワークフロースタジオ

意思決定ルールを追加して意思決定テーブルを使用して、意思決定ロジックをコードから切り離します。

メール通知

レコードが作成または更新されたときに自動的に送信されるメール通知を作成および編集します。メール通知は、フローで参照として使用されるか、またはイベントによってトリガーすることもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ERP Canvas

SAP など、SoR のエンタープライズリソースプランニング (ERP) データの使用方法を簡素化します。

ERP Customization Mining (ERP-CM)

Now Platform に再プラットフォーム化できるカスタム ERP データを使用して、従来のアプリケーションの候補を見つけます。

のフロー ワークフロースタジオ

AES で作成したフローを編集します。

統合ハブ -輸入

データを AES の既存のテーブルにインポートします。

モバイルアプリビルダー

AES でモバイルエクスペリエンスを追加します。

Now Assist for app generation in ServiceNow Studio

生成 AI との会話を通じてアプリケーションを作成します。

プレイブック

部門横断型プロセスを編集し、自動化されたタスク指向のビューに統合します。

テーブルビルダー

表形式のデータモデルを操作します。テーブルビルダー は AES 専用です。

UI ビルダー

AES で作成したエクスペリエンスを編集します。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

ワークスペースビルダー

AES でビルドされたワークスペースを編集およびカスタマイズします。

自動翻訳

クリエータースタジオ リリースノート

ServiceNow® クリエータースタジオ製品は、ビジネスプロセスのエキスパートが従来のローコード開発の障壁なしに要求ベースのアプリケーションを作成できるようにする、ガイド付きのアプリケーション開発エクスペリエンスです。クリエータースタジオ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのクリエータースタジオの特徴

- Now Assistを使用してフォームをすばやく作成します。
- レコード選択肢の質問に対して与えられた回答に基づいて、フォーム上の任意の質問を入力します。
- 回答を使用して質問を形成し、プレイブックでアクティビティをトリガーします。
- 新しいエクスペリエンススイッチャーを使用して、ノーコード、ミッドスキル、およびプロコードのアプリ開発エクスペリエンスをシームレスに切り替えて、より統一された開発プラットフォームを実現します。

詳細については、「Creator Studio」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
クリエータースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

[Now Assist を使用したビルド (Build with Now Assist)] タブを使用してテキストプロンプトからフォームを生成する

[ビルドと Now Assist] ダイアログボックスを使用して、ユーザーがテキストプロンプトからフォームを自動的に生成できるようにします。

フォームの質問値の自動入力

レコードの選択肢の質問に対する回答に基づいて自動的に回答が入力される新しい [オートフィルを追加] オプションを使用すると、ユーザーがフォームを迅速に入力できるようになります。

プレイブックアクティビティと意思決定でのカタログ変数の使用

プレイブックアクティビティと意思決定分岐は、条件を構成するときに、フォーム上の 1 つ以上の質問への回答によってトリガーされるようになりました。

開発エクスペリエンスを選択

新しいエクスペリエンススイッチャーを使用して開発環境をシームレスに切り替え、最適なエクスペリエンスを選択します。インストールされている製品とバージョン、およびユーザーが持つロールに応じて、次の環境を切り替えることができます。

- クリエータースタジオ ノーコードエクスペリエンスのために
- ServiceNow スタジオ 中スキルのコーディングエクスペリエンス向け
- ServiceNow IDE プロコード ServiceNow エクスペリエンスの場合

新しい [Try it] ボタンでフォームをテストする

バージョン XYZ クリエータースタジオ では、新しい [**Try it**] ボタンを使用して、公開されたフォームを使用してテストできます。フォームを送信すると、関連付けられたプレイブックが実行され、その結果が生成されたレコードに表示され、 クリエータースタジオ内の新しいタブで開きます。

でアプリをシームレスに開く ServiceNow スタジオ

クリエータースタジオ バージョン XYZ では、クリエータースタジオ ホームページにあるアプリのタイルから新しい **[ServiceNow Studio** で開く] リンクを選択することで、ServiceNow スタジオ でアプリを開いて、より複雑な編集を追加で行うことができます。

UI の変更

ホームページでアプリを検索する

クリエータースタジオ ホームページの新しい検索バーを使用して、探しているアプリをすばやく見つけます。

ブックマーク付きのアプリを保存してすばやく見つける

ホームページの新しい ブックマーク ピルを使用して、アプリをすばやく見つけるようにブックマークします。

フォームの作成からフォームの場所が削除されました

フォームのカタログとトピックの定義は、フォーム作成プロセスから削除され、フォーム設定でのみ編集できるようになりました。フォームの場所を定義していない場合は、準備完了としてマークする前に、場所を指定するように求められます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

より直感的に使用できる要求アプリワークスペース

クリエータースタジオ バージョン XYZ の時点で、要求アプリワークスペースが合理化され、履行者が要求をより簡単に精算および分析できるようになりました。次の変更が行われました。

- ホームビューが削除されたため、リストビューがデフォルトで表示されるようになりました。
- アナリティクスビューの名前がダッシュボードの概要に変更され、アナリティクスの [ホーム]、[データの可視化]、および **[KPI]** タブが削除されました。

ダークモードのサポート

クリエータースタジオ バージョン XYZ の時点で、アドミンが Now Platform インスタンスでダークモードを有効にしている場合、クリエータースタジオ はダークモードをサポートするようになりました。

このリリースでの変更

プレイブックは公開されたフォームのみを使用します

バージョン XYZ クリエータースタジオ では、フォームを使用して自動化されたプレイブックを作成する前に、フォームを公開する (準備完了としてマークする) 必要があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、クリエータースタジオ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

クリエータースタジオを使用するには、App Engine Enterprise ライセンスが必要です。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine 管理センター

App Engine 管理センター (AEMC) を使用して、クリエータースタジオ の要求、展開、アプリケーション、共同開発者を追跡および管理します。

App Engine Studio

AESでクリエータースタジオアプリを開いて、メール通知や追加のセキュリティなど、アプリをさらに複雑にします。

Catalog Builder

視覚的なガイド付きエクスペリエンスを使用して、カタログアイテムを作成または編集します。

フォームビルダー

フォームビルダー のフォームエディターを使用して、ユーザー向けのさまざまなフォームビューを視覚的に作成、構成、カスタマイズします。

ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ は、すべての ServiceNow 開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供し、アドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを簡単に作成できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

ワークスペース

ワークスペースで顧客の要求や問題に対処します。ワークスペースには、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスク担当者、マネージャーがツールを使用して顧客のニーズを解決するためのツール群が用意されています。

ERP キャンバスリリースノート

ServiceNow® ERP キャンバス アプリケーション (旧 ERP データハブ) を使用すると、ERP (エンタープライズリソースプランニング) SoR に接続し、リモートテーブルにクエリを送信し、Now Platformで ERP データを使用するためのデータモデルをビルドできます。ERP キャンバス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのERP キャンバスの特徴

- 新しい ERP キャンバス ホームページダッシュボードでチャートとグラフを表示します。
- ビルド済みのコンテンツパックを使用して、 ERP キャンバス をより迅速に展開します。
- モデルマネージャーでエンティティをプレビューします。
- アプリケーションの名前が ERP データハブから ERP キャンバス に変更されました。
- インスタンス間でカスタム ERP モデルをエクスポートおよびインポートします。
- SAP Secure Network Communication (SNC) 接続オプションを使用して、SAP システムと ServiceNow インスタンス間の通信セキュリティを強化します。
- モデルマネージャーフィールドの手動での命名、編集、管理を行います。

詳細については、「ERP Canvas」を参照してください。

重要:
ERP Canvas は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ERP キャンバス ダッシュボード

ホームページダッシュボードでトランザクションに関するチャートとグラフを表示します。

ERP コンテンツパックで実装と展開を迅速化

フィールド、モデル、フローなどを含むビルド済みのコンテンツパックを使用して、インスタンスで ERP キャンバス を迅速に実行します。

モデルマネージャでエンティティをプレビュー

App Engine Studioを開く代わりに、ERP キャンバスモデルマネージャーで操作、フィールド、値、入力、および出力をプレビューします。

エクスポートとインポート ERP キャンバス カスタムモデル

カスタムモデルを再作成する代わりに、エクスポートとインポートを使用してインスタンス間でカスタムモデルを共有します。

SAP セキュアネットワーク通信 (SNS) 接続を使用

X.509 に基づいて SAP 本番データにアクセスするための証明書ベースの認証を行うように、SAP Secure Network Communication (SNC) 接続を構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

コントロールモデルマネージャーのフィールド名

よりカスタマイズ可能なモデル管理エクスペリエンスを実現するために、モデルマネージャーフィールドを手動で編集して管理します。

抽出テーブルから新しいテーブル変換マップをより簡単に作成できます

抽出テーブルからテーブル変換マップを作成するときは、ソースフィールドを選択してターゲットフィールドにマッピングします。

$orderby OData クエリ機能の強化

出力変数からデータを返す順序を昇順または降順で指定します。

でのガイド付きツアーの使用 ERP キャンバス

ERP キャンバス内のガイド付きツアーを利用して、機能について学び、ステップバイステップでタスクを完了します。

このリリースでの変更

[store-future: BEGIN review]パフォーマンスの改善とモデル/操作の更新[End]

[store-future: BEGIN review]EPIC1092716[End]

ERP 統合アプリケーション名の変更

アプリケーションの名前が ERP データハブから ERP キャンバス に変更されました。

このリリースでの削除

sn_erp_integration.enableJobModification プロパティは削除され、抽出をスケジュールするために不要になりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ERP キャンバス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

SAP ECC と S/4 HANA は、現在、ERP キャンバス と統合できる唯一のシステムです。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ERP Customization Mining (ERP-CM)®

Now Platform ローコードアプリを使用して、カスタムデータを使用して再プラットフォーム化する ERP アプリケーション候補を SoR から特定します。

Build apps using App Engine Studio

AES は リモートテーブル を ERP データピルとして消費し、移行候補に基づいてカスタムローコードアプリとフローを作成するのに役立ちます。

Remote tables

リモートテーブルは Now Platform をサードパーティソースまたは別のインスタンスに接続して、外部データを取得して必要に応じてメモリにキャッシュできるようにします。

Workflow Studio

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。プレイブック、ワークフロースタジオ、ワークフロースタジオ、統合ハブ統合、ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。

ERP カスタマイズマイニングリリースノート

ServiceNow® ERP カスタマイズマイニング (ERP-CM) 製品を使用すると、ERP (エンタープライズリソースプランニング) コンサルタントとアーキテクトはカスタマイズを特定し、ERP システムから Now Platform への再プラットフォーム化の候補を推奨できます。ERP カスタマイズマイニング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのERP カスタマイズマイニングの特徴

- [store-future: BEGIN review]ホームページから直接データを操作します。[End]
- 新しい ERP カスタマイズマイニング ホームページダッシュボードでチャートとグラフを表示します。
- ERP カスタマイズマイニングでガイド付きツアーを受講します。

詳細については、「ERP Customization Mining (ERP-CM)」を参照してください。

重要:
ERP カスタマイズマイニング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ERP カスタマイズマイニング ダッシュボード

ホームページのダッシュボードにマイニング結果と候補に関する統計情報を表示します。

Guided tours in ERP Customization Mining

ERP カスタマイズマイニング内のガイド付きツアーを利用して、機能について学び、ステップバイステップでタスクを完了します。

更新されたホームページ

新しいホームページには、 ERP カスタマイズマイニングに関連するメトリクスを示すさまざまなチャートとグラフを含むダッシュボードがあります。

このリリースでの変更

[store-future: BEGIN review]データ関数が設定ページからホームページに移動されました。[End]

[store-future: BEGIN review]設定ページではなくホームページからデータをエクスポート、インポート、および削除します。[End]

初期化の高速化

日次合計アプリケーション統計に加えて、SQLM および APPSTATS 初期スキャンでは、現在の日付までのすべての月次合計アプリケーション統計も取得されるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ERP カスタマイズマイニング をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ト情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ERP キャンバス

ERP キャンバス を使用すると、SAP などの SoR の ERP データの使用を簡素化できます。Now Platform で抽出テーブルを作成して、データを変換し、ERP モデルを作成することもできます。

App Engine Studio

App Engine Studio はリモートテーブルと ERP システムから抽出されたテーブルを消費し、移行候補に基づいてカスタムのローコードアプリとフローを作成できるようにします。

Remote tables

リモートテーブルは Now Platform をサードパーティソースまたは別のインスタンスに接続して、外部データを取得して必要に応じてメモリにキャッシュできるようにします。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。プレイブック、ワークフロースタジオ、ワークフロースタジオ、統合ハブ統合、ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。

統合ハブ リリースノート

ServiceNow® 統合ハブアプリケーションは、インスタンスデータを外部システムのデータと統合できるようにすることで、ServiceNow ワークフロースタジオ自動化機能を拡張します。統合ハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの統合ハブの特徴

- ストリームコネクト統合に関するアラートとアラート通知を取得します。
- データストリームアクションでエラー評価を使用して、ステップエラーを検出し、各ステップのエラー動作を指定します。
- ワークフロースタジオ のアクションの [アクションプロパティ] セクションで、接続エイリアスを編集、構成、および作成します。

詳細については、「Integration Hub」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Stream Connect alerting

- ストリームコネクト 統合のアラートを取得します。ストリームコネクト は、アクティブなモニタリングとスケジュールされたモニタリングの両方を使用して、複数のストリームコネクトコンポーネントにわたるイベントを検出します。問題が検出されると、アラートが作成され、メッセージが ストリームコネクト ログに記録されます。
- アラートプロパティを設定して、アラートのしきい値を指定します。たとえば、現在のメッセージキューを処理する最大時間を指定できます。推定処理時間が指定した時間を超えると、アラートが生成されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- メール、SMS、または ServiceNow® モバイルアプリでアラート通知を受信します。通知には、アラート番号、レベル、説明などの詳細なアラート情報が含まれています。アラートタイプ、重大度、およびユーザー設定に基づいて通知設定を構成できます。

ストリームコネクトダッシュボードでのプロデューサー統計情報の表示

ストリームコネクトダッシュボードで、プロデューサーのステータスとタイプ、トピックに対して生成されたバイト数とメッセージ数、経時的なプロデューサーデータの傾向など、ストリームコネクトプロデューサーとそのパフォーマンスに関する詳細情報を取得します。

データストリームアクションでのエラー評価の使用

ステップエラーをキャッチし、データストリームアクションの各ステップでエラー動作を指定します。アクションがエラーステータスを返すタイミングと、アクションが返すステータスコードとメッセージを指定することで、独自のエラー条件を作成します。

統合アクションでの接続エイリアスの表示

ServiceNow® ワークフロースタジオ のアクションの [アクションプロパティ] セクションで、接続エイリアスを編集、構成、および作成します。設定または構成されていない接続エイリアスの接続エラーの詳細を表示します。

UI の変更

Create an HTTP(s) connection 接続レコードで MID サーバーの機能と MID アプリケーションを指定するオプション

MID 選択リストから **[MID** サーバーの自動選択] を選択すると、ServiceNow インスタンスとサードパーティアプリケーション間の接続を構成するために使用する [接続の設定] フォームに次のフィールドが表示されるようになりました。

- 機能: MID サーバー が選択対象となるためにサポートする必要がある機能。
- MID アプリケーション:選択対象となるために MID サーバー がサポートする必要があるアプリケーション。

アクティベーション情報

統合ハブ は ワークフローデータファブリック に含まれており、ワークフローデータファブリックサブスクリプションパッケージをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「https://www.servicenow.com/now-platform/workflow-data-fabric.html」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Workflow Studio

ServiceNow® ワークフロースタジオ では、プロセスオーナーが、承認、タスク、通知、およびレコード操作を、コード化することなく自動化できるようになります。ワークフロースタジオの設計環境を使用してフローとアクションを作成し、作成した結果を表示できます。

App Engine Studio

ServiceNow® App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションを構築するための開発ツールです。

MID Server

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow® MID サーバー は、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

Connections and Credentials

ServiceNow ディスカバリー、ServiceNow サービスマッピング、および ServiceNow クラウド管理用にコンピューターまたはネットワークデバイスへのアクセス権を得る、または ServiceNow オーケストレーション を使用して作業を実行するには、認証情報と接続情報が必要です。ServiceNow 開発者サイト または ServiceNow Store で共有するコンテンツを追加すると、作成されたコンテンツを変更することなく、環境に関連する接続と資格情報を設定することができます。

ネクストエクスペリエンス 開発者 (NED) ツールリリースノート

ServiceNow ネクストエクスペリエンス Tools アプリケーションを使用すると、ページのパフォーマンスを追跡および強化し、開発者の全体的な生産性を向上させるコンポーネントを作成できます。NED ツールは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツールの特徴

コンポーネントの可視化機能の強化、トレースのフィルター、および新しいイベントフィルターにより、トラブルシューティングの時間を短縮します。

詳細については、「ネクストエクスペリエンス開発者ツール」を参照してください。

UI の変更

コンポーネントの可視化

ハイライト表示されたコンポーネントには、要素タグ名と要素 ID を表示するツールヒントが表示されます。

このリリースでの変更

イベントの時間フィルター

各イベントにアイコンが追加され、イベントをフィルタリングするときに期間を選択できるようになりました。

イベントのサブツリーフィルター

コンポーネントツリーの選択した部分をスクロールして検索します。

トレースのフィルター

スパンの可視化を簡素化するフロントエンドフィルター、全体的なコンテキストを失わずにターゲットウォーターフォール分析を表示するための特殊フィルター、スパンの可視化の詳細表示を調整するレベルフィルターを使用してトレースをフィルタリングします。

アクティベーション情報

Google Chrome Web ストアから ネクストエクスペリエンス 開発者ツールをダウンロードします。

ブラウザー要件

ネクストエクスペリエンス 開発者ツールには Google Chromeが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クリエーターの **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® クリエーターの Now Assist アプリケーションには、Now Platform での開発をより効率的にできる生成 AI スキルが入っています。クリエーターの Now Assist は、Yokohama リリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでのクリエーターの **Now Assist**の特徴

- アプリ生成のために Now Assist 既存のアプリケーションのメタデータアイテムを編集します。
- アプリ生成のために Now Assist でワークスペースとフローを作成および編集する
- ユーザーが admin ロールを持っていなくても、アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを作成できるようにします。
- アプリ生成スキルの Now Assist を使用して、アプリケーションを生成する前に改善されたアプリケーションプレビューを使用します。
- RPA デスクトップデザインスタジオユーザーが自動化とアクティビティを作成および編集し、RPA ハブ用のNow Assistを使用して自動化ロジックフローを拡張できるようにします。
- ServiceNow スタジオユーザーがアプリのサマリーを生成できるようにします。
- コード向け Now Assist対応スクリプトエディターの [クイックアクション] ボタンを使用して、コードを編集し、コメントを追加します。
- プロンプトモーダルは、 コード向け Now Assist を使用してインラインモードまたはフローティングモードで使用します。
- コード向け Now Assist Now LLM Service プロバイダーと Azure OpenAI モデルプロバイダーの両方がサポートされるようになりました 。Azure OpenAI モデルプロバイダーを選択すると、コード向け Now Assist モデルに対するすべての要求が評価と応答のために Azure OpenAI にリダイレクトされます。さらに、コード説明機能とコード要約機能にアクセスできます。

  .
- コード向け Now Assistのオートコンプリート機能を使用して、入力中にコンテキストに関連するコード提案を取得します。

詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。

重要:
クリエーターの Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アプリ生成のために Now Assist で使用できる NowLLM

アプリ生成の Now Assist で、Azure OpenAI の代わりに NowLLM オプションを使用します。

アプリ生成の Now Assist で既存のアプリケーションのメタデータを更新する

既存のアプリケーションでアプリ生成の更新テーブル、ロール、およびレコードプロデューサーを Now Assist するためにアプリケーションがサポートする必要がある新しいビジネス要件または変更について説明します。特定のテーブルに特定のフィールドを追加するなど、行う変更を正確に示すこともできます。

アプリ生成のために Now Assist でワークスペースを追加および編集する

アプリ生成のために Now Assist でアプリケーションを作成する場合は、ワークスペースを作成します。ワークスペースを追加して既存のアプリケーションを拡張します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリ生成のためにフローを追加および編集する Now Assist

アプリ生成のために Now Assist でアプリケーションを作成するときにフローを作成します。フローを追加して既存のアプリケーションを拡張します。

でのアプリケーションの作成 ServiceNow スタジオ 使用する Now Assist ガイド付きアプリクリエーターロールで

(admin ロールを持つユーザーに加えて) ガイド付きアプリ作成者ロールを持つユーザーが、アプリ生成スキル Now Assist を使用してアプリケーションを作成できるようにします。

で自動化とアクティビティを作成および編集し、自動化ロジックフローを拡張します。 RPA デスクトップデザインスタジオ 使用する Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオ で ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用し、短いテキスト、指示、プレビューオプションを介して自動化とアクティビティを作成および編集します。この機能は、新規および既存のユーザーがより迅速に自動化を開発およびビルドできるため、自動化開発を迅速化するのに役立ちます。

[自動化をビルド] オプションを使用して、コンポーネントから、またはテキスト指示に基づく空のデザイン面から開始して、自動化ロジックを強化します。

でのアプリの要約 ServiceNow スタジオ

アプリのサマリー生成スキルの新しい Now Assist を使用して、アプリのサマリーをすばやく生成します。その後、概要をアプリの説明にコピーし、その概要を使用して重複するアプリや冗長なアプリを見つけることができます。

テスト生成スキルを使用した自動テストの迅速な生成と編集

新しい テスト生成 スキルを使用すると、テスト要件を簡単に説明するだけで、自動テストをより迅速に生成できます。生成されたテストをレビューするか、直接編集するか、元のプロンプトを改良してテストの改訂バージョンを生成します。

UI の変更

Now Assist アドミンページのアプリ生成用 Now Assist カードの名前を変更

Now Assistアドミンページでは、アプリ生成のNow Assistスキルとアプリサマリースキルの Now Assistが「アプリ」という名前の 1 つのカードに統合されています。

アプリ生成スキルの Now Assist でアプリケーションをプレビューするとき、ファイルをすばやく検索する

アプリ生成スキル Now Assist で作成されたアプリケーションをプレビューするときは、アプリファイルリストをフィルタリングし、検索を絞り込みます。

アプリ生成スキルの Now Assist によって作成されたアプリの可視化の向上

ServiceNow スタジオ ホームページでは、AI によって生成されたアプリに AI インジケーターが表示されます。

このリリースでの変更

アプリケーションをプレビューおよび更新するときに変更をより簡単に識別できます

アプリケーションをプレビューすると、アプリ生成スキルの Now Assist によって行われた要求された変更が、プレビューペインのロード時に一覧表示されます。

スコープを手動で変更せずにアプリケーションを編集

アプリケーションを編集するときに、アプリ生成スキルの Now Assist により、作業中のスコープがアプリケーションのスコープに自動的に変更されるようになりました。

より簡単にクエリー アナリティクス生成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アナリティクス生成では、 自然言語クエリー (NLQ) の代わりにセマンティックフィルターを使用するようになったため、クエリの要件が緩和されました。

アナリティクス生成のための改善されたクエリエンジン

2025 年 3 月の更新プログラム以降、Analytics Generation はクエリの生成に GPT-4o をサポートし、応答の精度を向上させます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して クリエーターの Now Assist をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

ServiceNow App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションをビルドするための開発ツールです。

統合ハブ

ServiceNow ワークフロースタジオ用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで ワークフロースタジオ エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

Now Assist

AI 推奨事項を使用してフロー内の次のコンポーネントを選択します。フロー内の現在の位置と、前にリストされたフローコンポーネント名に基づいて、推奨事項が生成されます。

プロセスオートメーションデザイナー

ServiceNow プレイブック を使用して、プロセスオーナーは、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できます。プレイブック を使用して、簡素化されたタスク指向のプロセスのビューをエンドユーザーに提供することもできます。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

RPA ハブ リリースノート

ServiceNow RPA ハブ アプリケーションは、組織のエンドツーエンドの自動化を実現します。RPA ハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのRPA ハブの特徴

- 生成 AI を使用して、自動化、アクティビティを作成および編集し、 RPA デスクトップデザインスタジオのテキスト指示とプレビューオプションを介して自動化ロジックフローを拡張します。
- 高密度ロボット機能を使用して、同じ Windows Server マシンで異なるユーザーセッションで複数の無人ロボットを同時に実行します。
- さまざまなユースケースに対応する、 RPA デスクトップデザインスタジオ に追加された新しいサンプル自動化を使用します。
- RPA デスクトップデザインスタジオ の新しい Secure Shell (SSH) コネクタを使用して、自動化プロセスで SSH プロトコルの通信機能を活用します。
- SAP コネクタを使用して、画面と要素を識別し、SAPグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) でワークフローを自動化します。

詳細については、「Robotic Process Automation (RPA) Hub」を参照してください。

重要:
RPA ハブ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。

- RPA デスクトップデザインスタジオ
- アテンド型ロボット
- 無人ロボット
- 無人ロボット ログインエージェント

詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。

次のアップグレード情報は、San Diego または Tokyo から Yokohama にアップグレードする場合にのみ適用されます。

アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、 RPA ハブ アプリケーションを Tokyo 以前のリリースから Yokohama にアップグレードする際に遅延が生じる場合があります。

RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **[false]** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティを追加する方法については、「Add a system property」を参照してください。

Yokohama にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。

ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Yokohama にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降の RPA Hub テーブルの再ビルド (Restructuring RPA Hub tables to and beyond release [KB1223629])」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

RPA：ボットの生成

RPA デスクトップデザインスタジオ でロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、短いテキストの指示とプレビューオプションを介して自動化とアクティビティを作成および編集し、新規ユーザーと既存ユーザーの両方の自動化開発を加速します。Now Assist を使用した自動化の作成の詳細については、「Create an automation with Now Assist」を参照してください。Now Assistを使用したアクティビティの作成の詳細については、「Create an activity with Now Assist」を参照してください。

[自動化をビルド **(Build automation**)] オプションを使用して、コンポーネントから、またはテキストの指示に基づいて空白のキャンバスから開始して、自動化ロジックを強化します。詳細については、「Build an automation with Now Assist」を参照してください。

高密度ロボット

高密度ロボット機能を使用して、複数の無人ロボットを同じ Windows サーバーマシン上で同時に実行できるようにします。これらの無人ロボットは、個別のリモートデスクトッププロトコル (RDP) セッションで自動化を実行します。詳細については、「High density robots in Unattended Robot」と「Set up Windows Server machine for high density robots」を参照してください。

サンプル自動化 (Sample automations)

サンプル自動化を使用して、ビルド済み自動化のライブラリで自動化ジャーニーをすぐに開始します。

次の無人および有人のサンプル自動化が、 RPA デスクトップデザインスタジオのサンプルエクスプローラーとホームページに追加されました。

- バッジアプリでのユーザー作成
- ユニバーサルタイムゾーンコンバーター
- バーコードとQRコードをテキストにデコード
- PDF テキストから画像へ
- PDF から Word へ
- HTML から CSV へ
- ワード操作
- Excel 操作
- Excel 行をハイライト表示
- 市の天気予報
- Tiff から PDF へ
- Word フッターを追加
- アプリ間の日付デルタ
- ファイル操作:コピー、削除、移動
- JSON から Excel にデータを抽出
- オファーレターの自動化
- 販売データの集計
- Excel への請求書データ抽出

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- URL からファイルをダウンロード
- 健全性チェックボット

Secure Shell (SSH) connector

リモートサーバーへのセキュアシェル (SSH) 接続を確立し、 RPA デスクトップデザインスタジオでコマンドを実行します。UNIX環境では、SSH がリモートシステムにアクセスするための推奨される方法です。多くの場合、ロボットは UNIX サーバーなどのリモートシステムと対話します。

コネクタは、次の 3 つのメソッドで構成されています。

- 接続:SSH 接続を確立します。
- コマンドを実行:確立された接続を介してコマンドを実行します。
- 切断:接続メソッドを使用して確立されたセッションを切断します。

前提条件として、プラグインマネージャーから SSH プラグインをインストールしてください。

法的通知のバイパス

RPA ハブで、*sn_rpa_fdn.bypass_legal_notice* システムプロパティを有効にして、無人ロボットがシステムレベルのポリシーによって設定された法的通知メッセージをクリアすることを承認します。このプロパティにより、ロボットのログインプロセス中に法的通知が表示されなくなります。

最新情報 のタブ ヘルプセンター for RPA ハブ

インスタンスで新しくリリースされた次の RPA 機能については、RPA ハブヘルプセンターの [最新情報] タブで確認できます。

- RPA ハブ の Now Assist
- 高密度ロボット

SAP connector

SAP コネクタは、画面と要素を識別し、SAP GUI でワークフローを自動化するのに役立ちます。たとえば、ベンダーエントリを作成して保存します。SAPコネクタは、Bristlecone, Inc.によって構築されています。

Universal App Connector の新しいメソッド

RPA デスクトップデザインスタジオでは、Universal App Connector に次の 3 つの新しいメソッドが追加されています。

- GetValue:要素から値を取得します。
- SetValue:指定された値を要素に割り当てます。
- クリック:要素に対してクリックアクションを実行します。

UI の変更

次のものを使用したビルド Now Assist ウィザード

RPA デスクトップデザインスタジオで、[自動化の作成] ボタンを選択して Now Assist で自動化を作成し、[Now Assist を使用したビルド] ウィザードの次の一連の手順に従います。

Create an activity with Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオで、[プロジェクトエクスプローラー (Project Explorer)] の [アクティビティ] を選択して長押し (または右クリック) し、Now

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Assist を使用してアクティビティを作成します。次に、[**Now Assist** を使用した新規アクティビティ] オプションを選択します。

Build an automation with Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオで、[**Now Assist** で自動化をビルド **(Build automation with Now Assist)**] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。

デザインキャンバスでコンポーネントを選択し、AI アイコン () にカーソルを合わせます。AI アイコン () を選択して [Now Assist で自動化をビルド] ウィンドウを開くと、選択したコンポーネントに基づいて自動化ロジックを記述できます。

高密度ロボット

RPA ハブ のロボットフォームでは、高密度ロボット機能をサポートするために [高密度ロボット] フィールドと [画面解像度] フィールドが追加されています。

サンプル自動化ホームページのユーザーエクスペリエンスの向上

RPA デスクトップデザインスタジオのサンプル自動化ホームページのユーザーエクスペリエンスを向上させるために、次のオプションが追加されました。

- ページネーション:ページネーションオプションを使用して、サンプル自動化を含むさまざまなページをスクロールします。
- 検索バー:検索バーオプションを使用して、タイトルまたは説明に検索キーワードを含む自動化のみをフィルタリングして表示します。検索では大文字と小文字が区別されず、検索クエリに基づいて表示された自動化のリストが動的に更新されます。

このリリースでの変更

の変更されたフィールド 無人ロボット application

[無人ロボット] ダイアログボックスで、 **RPA** ハブ のフィールド名が [インスタンス **URL**] に変更されています。

埋め込みタスク自動化の機能強化

ワークスペースエクスペリエンスの ServiceNow フォームから有人ボットプロセス (有人自動化) をトリガーします。クラシック UI または アテンド型ロボット アプリケーションから開始する以外にできます。

Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) の互換性

RPA ハブストアリリースバージョン 7.0.3 および 9.0.0 の アテンド型ロボット および RPA デスクトップデザインスタジオ に関連する古い MSI は互換性があり、RPA ハブ の現在のストアリリースバージョン (12.0.X) で使用できます。無人ロボットについては、下位互換性がないため、最新の MSI をインストールする必要があります。

ただし、いくつかの制限があります。

- 最新バージョンで利用可能な新しい自動化コンポーネントは、古いバージョンでは使用できません。たとえば、バージョン 12.0 の SSH コネクタは、古いバージョンでは機能しません。
- 異なるパラメーターを持つ同じ名前のコンポーネントには下位互換性がありません。

ロボットマシンが現在のインスタンスバージョンよりも古い MSI を使用している場合、それ以降のバージョンの新機能はありません。たとえば、バージョン 10.0 以降にリリースされた機能は、バージョン 10.0 MSI では動作しません。このバージョンでは、バージョン 10.0 の機能のみを使用できます。

TerminateByName コンポーネントの動作の変更

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

TerminateByName コンポーネントは、現在のユーザーセッション内でのみプロセスまたはアプリケーションを停止します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、RPA ハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

RPA ハブ アプリケーション用の Now Assist をインストールして生成 AI 機能を追加し、ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルをオンにして生成 AI を使用して自動化を作成します。これらのタスクの詳細については、「 Configure Now Assist for RPA Hub と Turn on the RPA bot generation skill」を参照してください。

RPA ハブ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA Hub release notes (RPA Hub リリースノート)」を参照してください。

RPA デスクトップデザインスタジオ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA Plugin Bundle release notes (RPA プラグインバンドルのリリースノート)」を参照してください。

以前に ServiceNow Store からアプリケーションをダウンロードしていて新しいバージョンが利用可能な場合は、 Now Platform インスタンスの **All** (すべて) > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション.

その他の要件

無人ロボットアプリケーションを使用するための単一のロボットのハードウェア要件は次のとおりです。

標準ロボットのハードウェア要件

リソース	最低	**Recommended** (推奨)
CPU	2 コアの Intel 1.8 GHz 64 ビットプロセッサ	4 コアの Intel 2.4 GHz 64 ビットプロセッサ
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	100 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

無人ロボットアプリケーションを使用するには、高密度ロボットの最小ハードウェア要件と推奨ハードウェア要件にランタイム数を掛けます。複数のロボットが同じ Windows Server マシン上で同時にジョブを実行します。たとえば、3 人のユーザーが同時にジョブを実行する場合、高密度ロボットの最小ハードウェア要件は次のとおりです。

- Intel 1.8GHz 64 ビットの 6 コア (ランタイムごとに 1.8GHz 64 ビットの 6 コア)。
- 12 GB の RAM (ランタイムあたり 4 コア)。

無人ロボットアプリケーションを使用するための標準ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10、 Windows Server 2016、 Windows Server 2019、 Windows Server 2022。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

無人ロボットアプリケーションを使用するための高密度ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Windows Server 2022。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

Yokohama にアップグレードする場合は、Yokohama からの最新のロボット MSI がインストールされていることを確認してください。古いバージョンのロボットは機能しません。

Unattended ロボットは 1 つのマシンのみにマッピングされます。これは標準ロボットに適用されます。

無人ロボット アプリケーションに使用される仮想マシン (VM) は永続的であり、常に稼働している必要があります。

アテンド型ロボットアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。

のハードウェア要件 アテンド型ロボット

リソース	最低	**Recommended** (推奨)
CPU	Intel プロセッサー (1vCPU)	Intel プロセッサー (4vCPU)
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

アテンド型ロボット アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

アテンド型ロボットは 1 人のユーザーのみにマッピングされます。

RPA デスクトップデザインスタジオアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。

ハードウェア要件 **RPA** デスクトップデザインスタジオ

リソース	最低	**Recommended** (推奨)
CPU	Intel プロセッサ (Core i5 以上)。	Intel プロセッサー (Core i7)
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ハードウェア要件 **RPA** デスクトップデザインスタジオ (続く)

リソース	最低	**Recommended** (推奨)
ディスクスペース	20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- 解像度 1920x1080p のモニター
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイスをサポートしていません。サポートされているブラウザーのリストの詳細については、「ブラウザーのサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートするために、アクセシビリティの改善が完了しました。

ローカリゼーション情報

RPA ハブ は多言語に対応しています。詳細については、「Internationalization support for RPA Hub (RPA Hub のインターナショナリゼーションプラグインのサポート)」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Workflow Studio®

ServiceNow ワークフロースタジオ を RPA ハブ と統合すると、シームレスなロボット実行ができます。ワークフロースタジオ設計環境を使用して、フローとアクションを作成し、また、作成した結果を表示できます。

テーブルビルダー リリースノート

ServiceNow® テーブルビルダーアプリケーションにより、一元化されたテーブル、フォーム、および表示ロジックをビルドできます。テーブルビルダーは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのテーブルビルダーの特徴

以前のカスタムテーブルビルダーアイコンから NOW Design Systems (NDS) アイコンに移行します。

詳細については、「Table Builder」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

NOW Design Systems (NDS) への移行

ユーザーインターフェイスの以前のカスタムテーブルビルダーアイコンから NOW Design System (NDS) アイコンに移行します。

アクティベーション情報

テーブルビルダー は、インストール時にデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です App Engine Studio

ブラウザー要件

Internet Explorer はサポートされていません。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

App Engine Studio

App Engine Studio (AES) はガイド付きのローコードツールで、情報を格納し、ビジネスプロセスを自動化し、ビジネス上の課題を解決するリッチな Web アプリケーションを開発するためのものです。

ServiceNow IDE® リリースノート

ServiceNow　統合開発環境 (IDE) アプリケーションを使用すると、開発者は Now Platform 上の Web 用Visual Studio Codeに基づく IDE のソースコードでスコープ対象のアプリケーションを作成できます。ServiceNow IDE は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのServiceNow IDEの特徴

- 既存のスコープ対象アプリケーションを変換して、ソースコードでの開発をサポートする。
- JavaScript モジュールで TypeScript を使用します。
- プライベートレジストリから npm パッケージをインストールして使用します。

詳細については、「ServiceNow IDE」を参照してください。

重要:
ServiceNow IDE は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ServiceNow IDE を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow IDE バージョン 1.1.4 は、 Yokohama リリースのインスタンスではデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには ServiceNow IDE バージョン 2.0 以降に更新してください。ServiceNow IDEの更新については、「Install an application or plugin」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

で使用するためのスコープ対象のアプリケーションの変換 ServiceNow IDE

既存のスコープ対象のアプリケーションを変換して、 ServiceNow IDEソースコードでの開発をサポートします。

JavaScript モジュールの TypeScript を使用する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

TypeScript テンプレートを使用してモジュールで TypeScript を使用するアプリケーションを作成し、アプリケーションをビルドするときに JavaScript にコンパイルします。

プライベートレジストリの npm パッケージをサードパーティライブラリとして使用する

npm パッケージをプライベート レジストリからインストールして、アプリケーションでサードパーティ ライブラリとして使用します。

開発エクスペリエンスの切り替え

エクスペリエンススイッチャーを使用して、 ServiceNow IDE、 ServiceNow スタジオ、 クリエータースタジオでの開発を切り替えることで、タスクに適した環境で作業します。

アクティベーション情報

ServiceNow IDE は Yokohama リリース以降、デフォルトでアクティブになり、 ServiceNow Storeでアップグレードできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ServiceNow SDK

ServiceNow SDK は、アプリケーションを構築し、ソースコードでアプリケーションを開発するための ServiceNow Fluent API を提供するアプリケーションパッケージサービスとして、ServiceNow IDE のバックグラウンドで使用されます。ServiceNow IDE または ServiceNow SDK で作成または変換されたスコープ対象のアプリケーションは、どちらのアプリケーションでも開発できます。

ServiceNow® スタジオリリースノート

ServiceNow ServiceNow スタジオアプリケーションは、すべてのServiceNow開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供し、アドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを簡単に作成できるようにします。ServiceNow スタジオYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ServiceNow** スタジオの特徴

- エクスペリエンススイッチャーを使用して、 クリエータースタジオ、 ServiceNow スタジオ、 ServiceNow IDEでの開発を切り替えることで、タスクに最適な開発環境で作業します。
- アプリのサマリー生成を使用して Now Assist アプリのコンテンツを要約します。必要に応じて要約を修正し、アプリの説明にコピーします。
- アプリ設定にアクセスして、関連リンク付きの コア UI ビューの統合タブに各アプリケーションに関する包括的な情報を表示します。
- ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーが、ServiceNow スタジオ でアプリを作成できるようになりました。
- インスタンスから直接 ServiceNow スタジオ にアクセスするだけでなく、 ServiceNow 開発者 Web サイト または、個人開発インスタンスのランディングページから。
- バージョン X.X.X では、大規模なアプリケーションの ServiceNow スタジオ File Navigator のパフォーマンスが向上しています。小さいアプリでは開いているときにすべてのファイルがロードされますが、大きなアプリでは (構成可能な制限を超えると) 最初にサブセットがロードされ、追加のファイルはオンデマンドで使用できます。大規模なアプリでファイルを検索すると、サーバー側の呼び出しが実行され、読み込み時間が短縮されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- バージョン X.X.X では、ServiceNow スタジオ の [アプリの詳細] ページを確認することで、クリエータースタジオ または ServiceNow IDE で作成されたアプリを簡単に識別できます。別の環境で最初に作成されたアプリをその環境で開いて編集します。環境間のアプリの互換性の詳細については、こちらをご覧ください。
- バージョン X.X.X の時点で、ファイル作成エクスペリエンスは、セキュリティチェックが組み込まれたフルページのガイド付きプロセスになりました。アドミニストレーターにはすべてのアプリケーションファイルが表示されますが、委任開発者には指定されたスコープ内での作成権限を持つファイルタイプのみが表示されます。
- バージョン X.X.X. では、アプリケーション記述の編集権限を持つユーザーは、 Now Assist for app summary generation を使用してアプリのサマリーを生成できます。[要約を作成] ボタンは、編集アクセス権を持たないユーザーがアプリの説明を編集するために無効になり、クリック後の失敗が防止されました。
- バージョン X.X.X. では、ServiceNow Studio で右から左に記述する言語がサポートされています。
- バージョン X.X.X の時点で、 ServiceNow スタジオ はアプリシェルテーブルの最新のセキュリティモデルをサポートしています。
-

詳細については、「Building applications with ServiceNow Studio」を参照してください。

ServiceNow スタジオ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow スタジオServiceNow Storeからダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは Now Platform で利用できます。

Yokohama リリースの新機能

Change your development experience in ServiceNow Studio

クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、ServiceNow IDEを切り替えることで、アプリ開発に最適なツールを使用します。

Summarize the contents of an app in ServiceNow Studio

ServiceNow スタジオでアプリのサマリー生成を使用してアプリのコンテンツを要約しNow Assist正確な場合はそのサマリーをアプリの説明として使用することで、重複したアプリの作成を防ぎます。

Modify an app's settings in ServiceNow Studio

アプリの詳細ページから、設定を変更したり、アプリの関連リンクを表示したりします。アプリを更新して、更新された詳細をロードします。

Create an application in ServiceNow Studio

2024 年 11 月のリリースでは、アドミンのみが ServiceNow スタジオ でアプリを作成できました。これで、 ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーもアプリケーションを作成できるようになりました。

Create an app file in ServiceNow Studio

バージョン X.X.X では、新しいフルページのガイド付きファイル作成エクスペリエンスを使用して、作成権限を持つ任意のタイプのファイルを作成できます。

[アプリの詳細] ページでアプリ作成情報を表示する

バージョン X.X.X の時点では、各アプリのアプリ詳細ページには、アプリが作成された開発環境が表示されます。この情報を使用して、開発と展開の過程で必要に応じて環境を切り替えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

Modify an app's settings in ServiceNow Studio

ServiceNow スタジオのアプリ設定アイコンは、いくつかの設定のみを更新してアプリを削除できる小さなモーダルを開くために使用されます。このリリースでは、アイコンをクリックすると、すべてのアプリ設定とアプリの関連リンクの コア UI ビューが開きます。

アクティベーション情報

ServiceNow スタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

アクセス制御

ServiceNow スタジオ でアプリとファイルのアクセス制御とロールを操作します。

カタログビルダー

ServiceNow スタジオ でカタログアイテムを直接作成および編集します。

の意思決定テーブル ワークフロースタジオ

意思決定ルールを追加して意思決定テーブルを使用して、意思決定ロジックをコードから切り離します。

メール通知

レコードが作成または更新されたときに自動的に送信されるメール通知を作成および編集します。メール通知は、フローで参照として使用されるか、またはイベントによってトリガーすることもできます。

のフロー ワークフロースタジオ

フロー、サブフロー、およびアクションをServiceNow スタジオ内のワークフロースタジオタブで直接作成および編集します。

統合ハブ -輸入

データを ServiceNow スタジオ の既存のテーブルにインポートします。

モバイルアプリビルダー

ServiceNow スタジオ内のモバイルアプリビルダーにモバイルエクスペリエンスを追加します。

Now Assist for app generation in ServiceNow Studio

生成 AI との会話を通じてアプリケーションを作成します。

プレイブック は次の値のいずれか ワークフロースタジオ

部門横断型プロセスを編集し、自動化されたタスク指向のビューに統合します。

テーブルビルダー

ServiceNow スタジオ内のタブで表形式のデータモデルを操作します。

UI ビルダー

ServiceNow スタジオ内のタブでエクスペリエンスを作成および編集します。

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を ServiceNow スタジオ 内の単一のページエクスペリエンスに統合します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークフロースタジオリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションは、すべてのプロセス自動化アプリケーションにアクセスするための一元的な場所を提供します。ワークフロースタジオは Yokohama リリースで機能が強化され更新されました。

ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクションリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションを使用すると、プロセスアナリストはコーディング不要で作業を自動化し、再利用可能なコンポーネントから複数ステップのフローをビルドできます。ワークフロースタジオは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのワークフロースタジオの特徴

- 専用のデバッグタブからフローとサブフローをデバッグします。
- フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。
- 他のフローで再利用できるようにフロートリガーを保存します。

詳細については、「Exploring flows」を参照してください。

重要:
ワークフロースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

会話設定の構成

会話互換のサブフローとアクションを表示します。会話設定を構成して、サブフローまたはアクションを対話型インターフェースで使用できるようにします。

フローとサブフローのデバッグ

専用の [ワークフロースタジオ] タブからフローとサブフローをデバッグします。ブレークポイントを設定し、一時停止したフローをステップ実行して、構成とランタイム値を確認します。

他のフローで再利用するためにフロートリガーを保存する

一連のトリガー定義を再利用可能なトリガーとして保存します。フロー作成者が、一部またはすべてのアプリケーションフローから保存されたトリガーを選択できるようにします。フロー作成者がトリガーの詳細を表示できるようにするか、トリガーに条件を追加できるようにするかを指定します。

フロー API を使用して一時停止したフローにメッセージを送信する

一時停止してメッセージを待機しているフローに、特定のメッセージとペイロードの応答を送信します。

フロー API からの特定のメッセージを待機

フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。フローの実行を再開する文字列メッセージを指定します。またオプションで、特定の時間が経過してもメッセージが受信されない場合にフローを再開するためのタイムアウト値を指定します。

アクティベーション情報

ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

クエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

Aria ラベルの改善

スクリーン リーダーをサポートするように Aria ラベルを追加および更新しました。

キーボードナビゲーションの改善

ワークフロースタジオ でアクション、フロー、およびサブフローを操作することで、キーボードナビゲーションが改善されました。

キャンバスのヘッダーとフッターのリフローの改善

ワークフロースタジオアクション、フロー、およびサブフローでのキャンバスヘッダーとフッターコンテンツのリフローのサポートが追加されました。これらのコンポーネントは、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用して最大 400% まで拡大できます。[store-future: BEGIN review]さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。[End]

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

統合ハブ

ServiceNow® ワークフロースタジオ用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで ワークフロースタジオ エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow® MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

ワークフロースタジオリリースノートのプレイブック

ServiceNow® ワークフロースタジオ アプリケーション内のServiceNow® プレイブックビルダーを使用すると、プレイブックオーナーはダイアグラムまたはタスクボードインターフェイスで複数のフロープロセスを作成できます。プレイブックビルダーは、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのプレイブックの特徴

- プレイブックのカスタム翻訳を追加します。
- エラーで終了したプレイブックアクティビティを再起動します。
- チェックリストテンプレートを必要とせずに、サイドパネルでチェックリストを直接作成します。

詳細については、「Exploring playbooks」を参照してください。

重要:
ワークフロースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

プレイブック を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama にアップグレードした後、ServiceNow Store で ワークフロースタジオ アプリケーションを更新します。

Yokohama リリースの新機能

プレイブックコンテンツを翻訳

プレイブックのラベル、説明、UI レイアウトプロパティのカスタム翻訳を追加します。

エラーで終了したプレイブックアクティビティを再開

エンドユーザーがエラーで終了したアクティビティを再開できるようにアクティビティを設定します。

[タスクの作成] アクティビティにフィールドを追加する

より構成可能な [タスクの作成] アクティビティにフィールドを追加します。

ワークフロースタジオでチェックリストを直接作成

チェックリストテンプレートを必要とせずに、サイドパネルでチェックリストを直接作成します。

UI の変更

トリガーラベルが更新されました

トリガーは、ワークフロースタジオで「開始」というラベルが付けられます。

このリリースでの変更

プレイブックの変更トリガー

プレイブックやバリアントなどでプレイブックを複製するときのトリガーを編集します。

[store-future: BEGIN review]

このリリースでの削除

-
-

[End]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

- 既存のプレイブックに古い [タスクを作成] アクティビティがある場合、そのアクティビティは引き続き機能します。新しい [タスクの作成] アクティビティでのみ利用可能な追加のフィールドを追加することはできません。
- 既存のプレイブックに古いチェックリストアクティビティがある場合、そのアクティビティは引き続き機能します。新しいチェックリストアクティビティで可能な方法で ワークフロースタジオ チェックリストを直接更新することはできません。

アクティベーション情報

アプリケーションは ワークフロースタジオ ServiceNow Store アプリに付属しています。ワークフロースタジオ は Now Platform の一部であり、デフォルトで使用できます。ServiceNow Storeにある最新のワークフロースタジオアプリと、プロセス自動化コンテンツやプロセス自動化エクスペリエンスデモアプリケーションなどの関連アプリケーションをダウンロードして、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。パッチ修正のために アプリケーションをダウンロードできます。

ワークフロースタジオ でプレイブックの作成機能を使用するには、 クリエーターの Now Assist 利用できません

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

[store-future: BEGIN review]

ローカリゼーション情報

画像付きのプレイブックの生成などの OpenAI LLM 機能は、APAC リージョンではご使用いただけません。

[End]

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ワークフロースタジオ®

ServiceNow ワークフロースタジオは、、ワークフロースタジオ、アクションデザイナー、統合ハブ統合、ServiceNow ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。簡素化されたエクスペリエンスで、すべてのワークフローを作成、構成、および監視します。

フローデザイナー®

ServiceNow ワークフロースタジオ では、プロセスオーナーが、承認、タスク、通知、およびレコード操作を、コード化することなく自動化できるようになります。ワークフロースタジオ 設計環境を使用して、フローとアクションを作成し、作成した結果を表示できます。

プレイブックエクスペリエンス®

ServiceNow プレイブックエクスペリエンスを使用すると、エージェント向けのデフォルトのプレイブックユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできます。

ワークフロースタジオ® の ディシジョンビルダー リリースノート

ServiceNow ワークフロースタジオ アプリケーションは、ディシジョンテーブルを作成および管理するために使用できる直感的なインターフェイスを提供します。ワークフロースタジオ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでの ワークフロースタジオ の特徴

- ディシジョンテーブルの条件列と結果列をフィルタリングして関連する行のみを表示し、大きなテーブルの編集を簡素化します。
- ルックアップアイコンを使用してデフォルトのリストビューから参照レコードを選択し、情報アイコンを使用してレコードをプレビューします。
- ページネーション機能を使用して、表示するページを選択することでページを切り替えます。
- 意思決定テーブルの実行中にその行のロジックを含めたり除外したりする行をアクティブ化または非アクティブ化します。

詳細については、「Exploring Decision Tables」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Filter decision tables

ディシジョンテーブルの条件列と結果列の値の両方にフィルターを適用します。フィルターが適用されると、関連する意思決定のみが表示されるため、大きなテーブルを簡単に参照または編集できます。

Use enhanced reference record

条件または結果として参照値を選択するときに、新しいルックアップアイコンを使用して、デフォルトのリストビューから参照レコードを選択できます。さらに、情報アイコンを選択して、選択した参照レコードをプレビューできます。

Set rows active or inactive

行をオンまたはオフにします。行をアクティブ化すると、ディシジョンテーブルの実行中にデータが含められ、行を非アクティブにすると除外されます。この機能は、条件を削除せずに一時的に使用またはスキップするのに役立ちます。

UI の変更

ページネーション

ページネーション機能を使用して、表示するページを選択することでページを切り替えます。

アクティベーション情報

ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Workflow Studio

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

Exploring flows

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フローは、繰り返し可能な複数ステップのプロセスを自動化します。フローのトリガー条件が満たされると、フローは一連の再利用可能なアクションとフローロジックを実行してプロセスを完了します。

Exploring playbooks

ワークフロースタジオ プレイブックは、プロセスオーナーが、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できるようにします。プレイブックエクスペリエンス のエージェントと履行者が使用するプレイブックの基礎となるプロセスをビルドします。

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント リリースノート

ServiceNow® ネクストエクスペリエンスのコンポーネント は、カスタムユーザーインターフェイスをビルドするために使用されるコンポーネントです。ネクストエクスペリエンスのコンポーネントは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ネクストエクスペリエンスのコンポーネント の特長

- ビルド済みのシステムまたはカスタムコンポーネントを使用して、リッチな UI エクスペリエンスをビルドします。ネクストエクスペリエンスのコンポーネント API リファレンス、使用ガイダンス、および ServiceNow UI ビルダー セットアップドキュメントを見るには、開発者サイトの「ネクストエクスペリエンスのコンポーネント」ドキュメント にアクセスしてください。
- JavaScript フレームワーク、不変データ、シンプルなアクションハンドラーなどの一般的な Web コンポーネントのパターンと原則を使用します。
- 複数のユーザーインターフェイスでコンポーネントを再利用して、エンドユーザーに統一感のあるエクスペリエンスを作成します。
- 事前設定されたプロパティ値を使用して、コンポーネントのプロパティとイベントハンドラーを自動的に設定すると、コンポーネントをページに追加したときに機能できるようになります。 プリセットは、コンポーネントのデータリソースとして機能するコントローラーに接続できます。詳細については、「Automatically configure components using presets」と「Bind data to UI Builder pages using controllers (advanced feature)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

コンポーネント

コンポーネント	説明
アクティブなコール	インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) の一部として電話を処理します。切断、ミュート、保留、記録、転送などのアクションを含むコール機能を管理します。
アニメーション	UI ビルダーで作成されたネクストエクスペリエンスページまたはコンポーネントに Lottie アニメーションを配置します。
ダイヤルパッド	ワークスペースで電話番号をダイヤルします。
フィードバック	事前に決定された一連のオプションまたは自由形式の回答を通じて、AI 製品またはスキルに関するユーザーから詳細なフィードバックを取得します。
フィルターグループ	最大 3 つのフィルターコンポーネントを、グループ内のすべてのフィルターに適用される構成可能な [適用]、[クリア]、および [リセット] ボタンを備えた単一のコンテナにグループ化します。
フライアウトメニュー	階層構造内で複数レベルのオプションを整理するメニュー。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

コンポーネント (続く)

コンポーネント	説明
ナレッジビュー	ネクストエクスペリエンス ナレッジ記事ビューを表示する埋め込み可能なコンテナ。
ローダーカスタム	オプションのプログレスバーとラベルを使用してカスタムアニメーションをレンダリングします。
スケルトンローダー	生成されたコンテンツの装飾プレースホルダー。

このリリースでの変更

コンポーネント

コンポーネント	拡張
予約カレンダー	• 複数のスロットを選択 • 予約スロットのカスタマイズ可能なカテゴリを追加 • 過去のスロットと利用できないスロットを非表示 • 予約スロットにコンテキストタグを追加する • Day ビューと DAYMOBILE ビューの各スロットに表示される行数を設定する • コンテナの高さ調整の設定
添付ファイル	• すべての添付ファイルをダウンロードするオプション • 添付ファイルの削除確認ポップアップメッセージを変更
アバター	アバターをボタンまたはリンクとして動作するように構成します。
カレンダー	• カレンダービューとタイムラインビューでの複数のタイムゾーンによる DST のサポート • ヘッダーを非表示 • タイムラインビューの複数のタイムゾーン • カレンダービューとタイムラインビューのスクロールコントロール
メールコンポーザー	Now Assist すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、およびクイックメッセージに対する生成 AI 提案。
メールコンポーザー (ミニ)	Now Assist すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、およびクイックメッセージに対する生成 AI 提案。
フォーム	• 構成パネルの更新 • フォームコントローラー構成パネルの更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
フォームテンプレート	• テンプレートをアルファベット順および最後に使用した順にソートします。 • テンプレートを追加および削除するためのお気に入りの新しいタブ。 • テンプレート名と説明が切り捨てられず、最後に使用されたタイムスタンプが表示される大きなカード。
ハイライト表示される値	• ミディアムサイズバリアント。 • カスタムツールヒントプロパティ。
iFrame	iFrame ドキュメントにメッセージを送信します。
カンバンボード	• カードでの複数選択 • 依存関係行の選択の構成 • セカンダリヘッダーを追加
モードレスダイアログ	ダイアログを動的にし、コンテンツに合わせて自動的にサイズを変更します。
ノードマップ	• 構造または階層のないグラフを表すための強制レイアウト • 階層レイアウト、階層レイアウト、強制レイアウトでのカスタムポップオーバー構成 • 統一されていないレイアウトでのカスタマイズ可能なノード • エッジがノードにループバックする自己参照ノード • JPG および PNG でのマップのエクスポート • 同じノード間で複数の接続を集約または分離する
ピル	選択したピルのステータスを表示します。デフォルトでは表示されません。
クイックフィルター	• 先行入力ドロップダウンのセクションヘッダーを構成する • フッターアクションボタンの構成 • 入力フィールドのプレースホルダーテキスト値を構成
レコードルックアップ	• 連絡先を名前、電話番号、またはメールで検索 • ページネーションされたフォームで最終選考に残った結果をプレビューする • 候補に挙がった連絡先をケースにすばやくリンクまたはリンク解除する • 親レコードにアクセスせずにレコードの詳細を編集する • レコードヘッダーを非表示

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
	• 検索結果の構成 • リンクされたカードにハイライト表示された値をレンダリング • 特定の条件を使用して検索結果を絞り込む (参照修飾子) • 空の値を持つフィールドを非表示 • リンクボタンを非表示 • カードを展開または折りたたむ
ステッパー	• すべてのステップで標準化されたフォントサイズ(小または中) • デフォルトでは、現在選択されているステップを表示するようにページネーションが調整されます

データの可視化

チャート	拡張
棒グラフ	グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。
バブル	チャートのツールヒントにパーセント (%) 情報が追加されました。
ジオマップ	グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。
ヒートマップ	• グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。 • メトリクス値が [カウント] に設定されている場合、利用可能なデータがないときにゼロ (0) を表示します。
ピボットテーブル	• 選択したデータセットまたは構成に値がない場合は、表示形式を選択します。 • データソースの上限が 10 から 15 に引き上げられました。

時系列	• グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。
	• グレゴリオ暦、会計カレンダー、手動で追加されたカレンダーなどのビジネスカレンダーのサポート。
	• 「column:」を除くすべてのグラフ形式
	  ○ 選択したデータセットまたは構成に値がない場合は、表示形式を選択します。
	  ○ テーブルデータソースで、グラフに特定の時間のデータがない場合は、ギャップのない実線を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データの可視化 (続く)

チャート	拡張
	• スクリーンリーダーアクセスしやすいようにチャートとグラフデータテーブルを表示します。 • 線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、およびステップグラフの場合、値がゼロ (0) または欠落している場所を含め、グラフ上の各データポイントにマーカーを表示します。 • 最大 3 つのメトリクスを含むグラフの場合は、ユーザーが選択できるメトリクスごとに代替の [グループ] を追加できます。 • データがグループ化されるときのソート。 • 期間の終了日を現在の日付に自動的に更新するように設定する新しい日付範囲オプション。

テンプレート

Template (テンプレート)	説明
ダッシュボード	• ページ上部のピルには、ダッシュボードに割り当てられたカテゴリが表示されます • ページの上部にあるユーザーのアバターは、リアルタイム編集を示します

バンドル

バンドル	拡張
レコードリスト	• リスト見出しで利用可能な条件ビルダー • ライブリストが有効になっている場合、無限スクロールはデフォルトで有効になっています

アクティベーション情報

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティへの準拠 ネクストエクスペリエンスのコンポーネント については、「ServiceNow Horizon サイトのコンポーネント」セクションを参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

UI Builder

UI ビルダー は、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスのためのページをビルドできるローコードツールです。

Configurable Workspace UI

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

コンポーネントを使用して、内部または外部の顧客の問題を解決するエージェント向けのカスタムワークスペースエクスペリエンスをビルドします。

Intelligent Experiences リリースノート

Yokohama リリースには、Intelligent Experiences の新機能と更新された機能が含まれます。

AI ガバナンスリリースノート

ServiceNow® AI ガバナンス アプリケーションは、AI スチュワードが企業内の AI を管理および監視するための一元化されたワークスペースを提供します。このワークスペースでは、 Now Platform の統合 AI 資産データモデルに基づく AI インベントリと、関連するガバナンスビジネスプロセスを利用できます。AI ガバナンスは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

重要:
AI ガバナンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースでのAI ガバナンスの特徴

- AI スチュワードロールを作成します。
- AI 資産インベントリを使用して、AI 関連のアーティファクトをカタログ化します。
- AI スキル承認を使用して、フローを確認および承認します。
- AI ガバナンスワークスペースを作成します。

AI ガバナンスの機能

- AI スチュワードの役割 - イノベーション、法務、セキュリティ、リスク、コンプライアンスの各チーム間のガバナンスアクティビティを促進および調整します。
- AI 資産インベントリ:生成 AI コントローラーを活用する AI モデル、データセット、プロンプト、およびその他の関連アーティファクト (Now Assist や AI など) をカタログ化するためのNow Platform上の統合データモデル。
- AI スキル承認:Now Assist または生成 AI コントローラーを介して展開された AI モデルや AI データセットなど、Now Assistスキルおよびその他の関連資産のフローを確認および承認します。
- AI ガバナンス ワークスペース:ガバナンスタスク、レポート、インベントリ、インサイトを表示する直感的なワークスペース。

アクティベーション情報

AI ガバナンス アプリケーションは、生成 AI コントローラーの一部としてインストールされます。

ブラウザー要件

AI ガバナンス アプリケーションはすべてのブラウザーをサポートしています。

アクセシビリティ情報

AI ガバナンス アプリケーションは、すべてのプラットフォームアクセシビリティ機能をサポートしています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

AI ガバナンスアプリケーションはローカライズされます。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションは、ドキュメントから情報を迅速かつ正確に分類して抽出する人工知能 (AI) ソリューションです。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのドキュメントインテリジェンス (DocIntel)の特徴

- Now Assistを使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。
- ドキュメントで必要な情報を探す時間を節約し、 Now Assistを使用して事前定義された質問に対する回答をすばやく見つけます。

詳細については、「Document Intelligence」を参照してください。

重要:
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist は次の値のいずれか ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のNow Assistを使用してドキュメントから情報を抽出し、生成 AI を使用して定義された質問に回答します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プラグイン (com.glide.platform_ml)、予測インテリジェンスプラグイン (com.glide.platform_ml)、および ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) UIB コンポーネント (com.sn_docintel_iframe) に依存します。詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のインストール」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

買掛金オペレーション

買掛金オペレーションのドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して、メールで添付ファイルとして受信した請求書ドキュメントから情報を迅速かつ正確に抽出し、買掛金オペレーションアプリケーションで請求書レコードを作成します。

カスタマーサービス管理 (CSM)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) for カスタマーサービス管理 (CSM) を使用して、メールやケースの添付ファイルから口座番号や顧客の住所などの関連情報を抽出し、その情報をケースに追加します。

ファイナンシャルサービスオペレーション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を ファイナンシャルサービスオペレーションアプリケーションのデジタルワークフローと統合して使用すると、ドキュメント処理を迅速に自動化し、ドキュメントから Now Platform に情報を正確に抽出できます。

Automation Center

オートメーションセンターのドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の自動化メトリクスを使用したドキュメント処理の自動化の機会を検出します。

生成 AI コントローラーリリースノート

ServiceNow® 生成 AI コントローラー アプリケーションを使用すると、Now Platform のサードパーティの大規模言語モデル (LLM) プロバイダーで生成 AI 機能を使用できます。コンテンツの生成と要約、ユーザーの感情の分析、独自のプロンプトの作成により、複雑さを軽減し、組織のユーザーエクスペリエンスを向上させることができます。生成 AI コントローラー は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの生成 AI コントローラーの特長

データプライバシーアプリケーションで個人識別可能情報 (PII) の匿名化の設定を構成することで、ユーザーを保護します。

「」を参照してください。 生成 AI コントローラー 詳細については、を参照してください。

重要:
生成 AI コントローラー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生成 AI コントローラー を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

生成 AI コントローラーNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

会話スキルのグローバルモデルの選択

Now Assist管理者がグローバルレベルでのデータルーティングのためにNow AssistGPT4.o と LLM モデルのどちらかを選択できるようにします。これにより、地域の制限に確実に準拠し、GPT-4.0などの米国ベースのモデルで制限に直面する可能性のあるAPACユーザーに役立ちます。

ユーザーの個人識別情報 (PII) を保護するようにデータプライバシーとデータディスカバリーを構成します。

生成 AI コントローラーは、PII を匿名化するために、機密データハンドラーの代わりにデータプライバシーアプリケーションを使用するように変更されました。何を匿名化し、どのように匿名化するかを選択するプロセスは、アドミニストレーターが組織に合わせて構成する必要があるさまざまなテーブルとフォームに移行されています。

廃止

機密データハンドラーへの依存関係が削除されました。Yokohama にアップグレードすると、機密データハンドラーで構成された正規表現が、修正スクリプトを使用してデータプライバシーアプリケーションに適用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「 生成 AI コントローラーのインストール 」および「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat

ServiceNow® エージェントチャットは、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャットには、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile®、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Customer Service Management

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。たとえば、顧客は Web、メール、チャット、電話、ソーシャルメディアを通じてコミュニケーションを取り、サポートを受けることができます。

Dynamic Translation

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Field Service Management

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスといったあらゆる現場作業を実行するための作業指示書タスクとエージェントを、顧客の現場に派遣できます。

Generative AI Controller

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

HR Service Delivery

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) アプリケーションは、従業員にふさわしいサービスエクスペリエンスを提供します。従業員に対してバックエンドの複雑性を見せず自分の作業ニーズを一元的に管理する場所を提供することで、現在の人員の需要を満たす優れたエクスペリエンスを提供できます。

Knowledge Management

ServiceNow® ナレッジ管理 (KM) アプリケーションを使用すると、ナレッジベース内の情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

ITOM Health

ServiceNow® ITOM ヘルス製品には、ServiceNow® イベント管理アプリケーションとServiceNow® メトリックインテリジェンスアプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

IT Service Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® IT Service Management (ITSM) ソリューションが提供するスケーラブルなワークフローでは、1 つのクラウドベースプラットフォームを介して IT サービスを管理し、ユーザーに提供することができます。この ITSM ソリューションは、エージェントの生産性の向上、問題の迅速な解決、およびユーザー満足度の向上に役立ちます。

セキュリティオペレーション

セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションを使用すると、セキュリティアナリストは生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。アナリストとマネージャーは、セキュリティインシデントに関する長いアクティビティストリームを読みやすい簡潔なサマリーに凝縮し、クローズメモを自動的に生成できます。 セキュリティオペレーション向け Now Assist は Xanadu リリースの新しいアプリケーションです。

Workflow Studio

ServiceNow® ワークフロースタジオを使用すると、ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合できます。

Configurable Workspace UI

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

ナレッジグラフリリースノート

ServiceNow® ナレッジグラフ アプリケーションを使用すると、ServiceNow 生成 AI 製品のカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスの作成に役立つナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。ナレッジグラフ は、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのナレッジグラフの特徴

- ナレッジグラフ は、大量のデータをセマンティック表現に変換し、より接続性が高くカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスを促進するのに役立ちます。
- ナレッジグラフ は、大規模言語モデル (LLM) が各ユーザーに合わせて調整されたコンテキスト関連のある応答を提供できるようにすることで、仮想エージェントを強化します。
- ナレッジグラフ は、多数のエンティティとそれらの関係を数ステップで含むナレッジグラフスキーマと呼ばれる複雑なデータモデルを作成します。
- ナレッジグラフ アドミニストレーターは、ナレッジグラフを使用してナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。これらのナレッジグラフスキーマは、ノード、ノードプロパティ、およびエッジで構成されるカスタマイズされたナレッジグラフです。

詳細については、「 Knowledge Graph 」を参照してください。

重要:
ナレッジグラフ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ナレッジグラフの機能

ナレッジグラフ は、ノード、ノードプロパティ、およびエッジを使用して表される ナレッジグラフ スキーマを作成および管理することで、企業向けにカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスを提供します。

OOTB に付属するユーザープロファイル ナレッジグラフ スキーマを使用して、 仮想エージェント ユーザーによりパーソナライズされた会話とカスタマイズされた応答を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナレッジグラフデザイナーを使用して、ナレッジグラフスキーマを作成、編集、複製、または削除します。

アクティベーション情報

ナレッジグラフ は、BU の生成 AI をダウンロードした場合にデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。

その他の要件

インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in AI Search®

AI 検索 ServiceNow Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

Now Assist® リリースノート

ServiceNow Now Assist エクスペリエンスは、生成 AI を組織に導入します。セルフサービス、推奨アクション、回答の機能が向上し、ユーザーが AI 検索 を利用できるようになることで、生産性と効率が向上します。Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist**の特徴

- 新しいNow Assistコンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用してNow Assistさまざまなアプリケーションでのコンテキストメニューの使用状況を監視します。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assistスキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用してServiceNowスキルをカスタマイズします。
- [音声入力] 設定を有効にして、音声を使用して Now Assist パネルを操作するオプションをユーザーに提供します。
- Now Assistパネルの新しい会話型 Q&A オプションを利用して、強化された正確なクエリ解決を実現します。
- レコードサマリーを生成し、サマリーを共有またはコピーし、 Now Assist コンテキストメニューの [サマリーを作成 (Summarize)] オプションを使用してフィードバックを提供します。
- Now Assistコンテキストメニューを使用して、カジュアル、フォーマル、または同情的なトーンのいずれかをカスタマイズして選択します。

詳細については、「Now Assist」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートについては、次のトピックを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- AI 検索 リリースノート
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート
- Now Assist スキルキットリリースノート
- 仮想エージェント の Now Assist リリースノート

重要:
生成 AI 製品を購入した後、 ServiceNow Store からインストールできます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452 : Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

さまざまなアプリケーションでのコンテキストメニューの使用 Now Assist 表示および監視します。Now Assistコンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、コンテキストメニューアクションの使用パターン、頻度、および有効性に関するインサイトを取得します。

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズします。

プロンプトを編集したり、AI サービスプロバイダーを変更したりできるように、Now Assist スキルキットを使用して、Now Assist アプリケーションでServiceNowによって提供されるスキルのクローンを作成します。プロンプトを編集することで、大規模言語モデル (LLM) で考慮する追加の入力を選択し、LLM 応答の形式と内容を調整できます。スキルが編集された後、 Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルを有効にして有効にできます。

Now Assist パネルの音声入力を有効にします。

Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルの音声入力設定を有効にします。この設定により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに表示されます。有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定でオプションを使用できるようになります。

データオーバーフロー処理を設定してデータを制御する

データオーバーフロー処理の設定を行って、データを制御します。デフォルトでは、すべての Now Assist ネットワークトラフィックは ServiceNow データセンター内で管理されますが、トラフィックが多い期間には、トラフィックは Microsoft Azure データセンターにバーストされます。Now Assist アドミンコンソールのデータオーバーフロー処理設定から、クラウドバーストをオプトアウトするかどうかを選択できます。

でマルチターン Q&A を使用する Now Assist パネル

Now Assistパネルで質問し、関連する回答を直接取得します。システムは、簡単にフォローアップできるように以前の質問を記憶し、複数のソースから回答を取得して最良の結果をもたらします。応答内のソース名を選択すると、ナレッジ記事全体にアクセスして詳細を確認できます。

でのダッシュボードと可視化のエクスポートの使用 Now Assist パネル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

会話を通じて プラットフォームアナリティクス ダッシュボードとデータの可視化をエクスポートします。いくつかの出力形式から選択し、ファイルをダウンロードまたは電子メールで送信できます。

Summarize records with the Now Assist context menu

コア UIおよびワークスペースのNow Assistコンテキストメニューを使用してサマリーを生成します。また、サマリーカードの展開または折りたたみ、サマリーの再生成、サマリーのコピーと共有、またはフィードバックの提供を行うこともできます。

Email recommendations using the Now Assist context menu

トーン変更機能を使用して、コンテンツのトーンを選択します。カジュアル、フォーマル、または同情的なトーンから選択できます。

Yokohama パッチ 1

Now Assist Guardian analytics

アナリティクスダッシュボードを使用して、不快なコンテンツのパフォーマンスを監視し、プロンプトインジェクションのガードレール Now Assist ガーディアン 。

Configuring Now Assist settings and features

特定の Now Assist スキルの LLM (大規模言語プロバイダー) を選択します。グローバルスタンダードを確認し、契約ポリシーに同意した上で、 Azure OpenAI と Now LLM のいずれかを選択できます。

カスタムスキルの場合は、 会話エクスペリエンスの形式で追加の表示オプションを確認します。表示を支援する Now Assist 仮想エージェント のいずれかを選択できます。

Now Assistスキルのコピーを作成してアクティブ化し、元のスキルとそのコピーの両方を同時にアクティブのままにします。

UI の変更

Now Assist データ共有のオプトアウトが [データ共有と処理] タブに移動しました。

Now Assist アドミン アカウント ページのデータ共有カードのオプトアウト ボタンは、データ共有と処理 タブの 設定 ページに移動しました。

Now Assist context menu

新しい Now Assist コンテキストメニューアイコン ( が更新され、アニメーションが強化されました。

このリリースでの変更

Seismic メールクライアントは、 がアクティブ化されるとコア UIデフォルトで有効になります。このクライアントは 生成 AI アプリケーション 、メール応答の作成、ドラフト管理、およびテンプレート管理のための機能を提供します。

Now Assist パネル応答

カルーセルエクスペリエンスが削除されると、 Now Assist パネルはユーザーの問い合わせに対して合成された応答を生成するようになりました。この応答には、 Now Assist パネルスキルだけでなく、ナレッジ記事、フローとアクション、スキル、およびそれらの記事へのリンクからのコンテンツが含まれます。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

その他の要件

Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

Now Assist の 音声入力

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「 Now Assist パネルの音声入力を有効にする」 を参照してください。

有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「 Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat®

ServiceNow® エージェントチャット は、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャット には、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI Search®

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、および仮想エージェント用のコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

Document Intelligence®

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

Dynamic Translation®

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Generative AI Controller®

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

Knowledge Management®

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。これらのナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Configurable Workspace UI®

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

Now Assist アナリティクスリリースノート®

ServiceNow® Now Assist アナリティクス アプリケーションはNow Assistアドミンが Now Assist で提供される生成 AI 機能の使用状況とパフォーマンスを監視するのに役立ちます。Now Assist アナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのNow Assist アナリティクスの特徴

- Now Assist実装の使用状況とアダプションを追跡します。
- Now Assist ガーディアンによって有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視します。
- Now Assistセルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。
- Now Assistによって実現した推定効率と生産性の向上を追跡します。

詳細については、「Analyzing Now Assist performance」を参照してください。

Now Assist アナリティクス を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist アナリティクスNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

Usage and adoption

Now Assist 実装の主要な使用状況とアダプションのインジケーターを監視します。

Custom skill details

事前定義されたカスタムスキルダッシュボードページから、カスタムスキルの使用状況とパフォーマンスインジケーターを表示します。

Now Assist Guardian analytics

で有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視する Now Assist ガーディアン

User search analyzer

Now Assist in 仮想エージェント などのNow Assistセルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。

Now Assist context menu analytics

Now Assistコンテキストメニューアクションの使用状況とパフォーマンスを監視します。

Now Assist value insights

Now Assistによって実現した推定効率と生産性の向上を追跡します。

UI の変更

総合健全性

[全体的な健全性ダッシュボード] ページの名前が [使用状況と採用] に変更されました。新しいページには、 Now Assistの使用と採用に関するより多くのインジケーターが含まれています。

アクティベーション情報

Now Assist アナリティクス 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ブラウザー要件

Now Assist アナリティクス は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アナリティクスの使用状況、パフォーマンス、および値にすばやく簡単にアクセスして監視できます。

Now Assist スキルキットリリースノート

ServiceNow® Now Assist スキルキット アプリケーションを使用すると、AI 開発者はカスタムスキルを作成し、Now Assist の生成 AI 機能を柔軟に使用できます。Now Assist スキルキット は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist** スキルキットの特徴

- ユーザーは Now Assist データキット で合成データを作成できます。
- 生成された合成データは、データセットとして保存できます。
- 新しいツールエディターで、カスタムスキルのツールを視覚的に追加および管理します (ツールの条件付き実行を含む)。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assistスキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用してServiceNowスキルをカスタマイズします。

詳細については、「Now Assist Skill Kit」を参照してください。

重要:
Now Assist スキルキット は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist スキルキット を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452 : Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズします。

ServiceNow Now Assistアプリケーションで提供される対象スキルをスキルキットでクローン作成してNow Assistプロンプトを編集したり、AI サービスプロバイダーを変更したりすることができます。プロンプトを編集すると、大規模言語モデル (LLM) 応答の形式と内容を調整できます。スキルが編集されたら、 Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルを有効にして有効にします。

新しいツールエディターでツールを視覚的に追加および管理し (意思決定分岐を含む)、スキルのさまざまなツールを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ツール間に意思決定分岐を追加すると、ツールを実行するために満たす必要がある条件を定義できます。条件が満たされない場合、デフォルトの分岐のステップが実行されます。

UI の変更

Now Assist スキルキットのツール追加機能が [ツールエディター] タブに移動しました。

スキルキットのツールを追加および編集する機能は Now Assist 以前は [プロンプトエディター] タブに表示されていました。ツールエディタータブに表示されるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

その他の要件

Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

アドミニストレーターは、 Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にして、ユーザーが音声または音声アシストモードでパネルを操作できるようにすることができます。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の **Now Assist** リリースノート

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、生成 AI を使用してドキュメントから情報を抽出し、事前定義された質問に回答します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースのドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**ハイライト

- Now Assistを使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。
- ドキュメントで必要な情報を探す時間を節約し、 Now Assistを使用して事前定義された質問に対する回答をすばやく見つけます。

詳細については、「Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

重要:
Now Assist の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**リリースの**Now Assist**の新機能

ドキュメント抽出

大規模言語モデル (LLM) を使用してドキュメントからデータを抽出し、推奨フィールド値を提供します。

ドキュメントに関する Q&A

生成 AI を使用して、ドキュメント内の事前定義された質問に対する回答を見つけます。

のユースケースの設定 Now Assist は次の値のいずれか ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

エージェントがドキュメント抽出とドキュメントに関する Q&A スキルを使用できるように、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ユースケースを設定します。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

詳細については、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

その他の要件

Now Assistドキュメントインテリジェンス (DocIntel) には、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Document Intelligence

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して、さまざまなドキュメントからのデータの抽出と分類を簡素化します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)は、既存の自動化システムと連携するように設計されているため、運用がより効率的になり、労力を節約できます。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist Skill Kit

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Assist製品の生成 AI スキルを使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たします。

Now Assist in Contract Management

契約管理の Now Assist を使用して、契約に非標準の条項や不足している条項がないかを分析し、署名された契約から情報を抽出して契約リポジトリに自動的に追加します。

予測インテリジェンスリリースノート

ServiceNow® 予測インテリジェンスアプリケーションを使用すると、機械学習モデルを作成してトレーニングし、システムのパフォーマンス、効率、柔軟性を向上させることができます。予測インテリジェンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの予測インテリジェンスの特徴

- ワークフロー分類ソリューションにモデルの説明可能性を追加することで、どのクラスがモデルの予測に最も貢献しているかを学習します。
- ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は Yokohama リリースで廃止されました。

詳細については、「Predictive Intelligence」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Model Explainability

オプションでモデルの説明可能性をワークフロー分類ソリューションに追加することで、どのクラスがモデルの予測に最も貢献しているかを学習します。モデルの説明可能性には、全体的な予測に対する各クラスの貢献度の分析を実行できる [特徴の重要度] というラベルの新しいタブが用意されています。

廃止

Yokohama リリースでは、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチは廃止され、サポートされなくなりました。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、 ITSM のタスクインテリジェンスアプリケーション (com.snc.itsm_ml_task) をインストールします。詳細については、「ITSM 予測インテリジェンスワークベンチリリースノート」を参照してください。

アクティベーション情報

予測インテリジェンスは、予測インテリジェンス プラグイン (com.glide.platform_ml) を有効にすると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「Install Predictive Intelligence」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Document Intelligence

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能ソリューションです。

Task Intelligence

タスクインテリジェンス は機械学習を使用してデータを使用してソリューションをトレーニングし、重要な成果を達成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

IT Asset Management リリースノート

Yokohama リリースには、IT Asset Management の新機能と更新された機能が含まれます。

エンタープライズ資産管理 リリースノート

ServiceNow® エンタープライズ資産管理 アプリケーションは、企業の接続された資産と接続されていない資産のライフサイクル全体を管理します。これにより、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑えながら、資産の寿命を維持して最大化できます。エンタープライズ資産管理 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのエンタープライズ資産管理の特徴

- 新しいファームウェアモデルクラスでファームウェア管理を簡素化します。
- 産業用および IT ハードウェアベースのオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産に組み込まれているファームウェアの正規化範囲を取得します。
- MAC アドレスを使用して、物理資産とオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の構成アイテム (CI) 間の同期を実現します。
- OT 資産管理 (OTAM) ライセンスを簡素化して、OT ハードウェア資産のハードウェアリソースカテゴリを含め、OT 資産管理機能とワークフローにアクセスします。
- OT 資産管理ワークスペースでハードウェアモデルと OT ハードウェア資産のサポートを取得します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Enterprise Asset Management」を参照してください。

重要:
エンタープライズ資産管理、 エンタープライズ資産管理 for Healthcare、 オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理、拡張モデルクラスと資産クラスは、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産のファームウェアの正規化範囲を取得する

OT 資産に埋め込まれているファームウェアを正規化することで、OT 展開全体で強化された正規化を実現します。正規化されたデータを使用して、ファームウェアの脆弱性を直接検出して緩和できるように、OT 資産とは別にファームウェアのライフサイクルを追跡および管理します。ファームウェアモデルの詳細は、OT 資産ワークスペースの [OT モデル管理] ビューで確認できます。

注:
ファームウェアの正規化は、 OT 資産管理にのみ適用されます。

オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理アプリケーションでのハードウェアモデルと資産の管理

OT マネージャーが OT ワークスペースでハードウェアモデルと資産を作成できるようにします。ハードウェアモデルと OT 資産を、資産要求、資産更新、在庫注文、マルチ資産オンボーディング、返品承認 (RMA)、修理、廃棄などの エンタープライズ資産管理 フローに統合できます。OT ハードウェア資産のメンテナンス計画と作業指示書を生成することもできます。

オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の資産と CI の同期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

資産と OT 資産のネットワークアダプタ CI の間で MAC アドレスを同期します。

OTAM ライセンスで利用可能な新しいリソースカテゴリを使用して、OT ハードウェア資産のライセンスを取得します

次のハードウェアリソースカテゴリを使用して、OT ハードウェア資産のOT 資産管理機能とワークフローにアクセスします。

- OT サーバー
- OT ネットワーク機器
- OT ストレージ
- OT エンドユーザーコンピューター
- OT モバイルデバイス
- OT 監視
- OT プリンター
- OT 未分類のハードウェア

ハードウェアリソースカテゴリは、デフォルトでオプトインされています。OT ハードウェア資産は、OTAM ライセンスの下でのみカウントされます。これらは、OT エンティティフラグに基づく HAM ライセンスから除外されます。

注:
OTAM ライセンスの変更は、 OT 資産管理にのみ適用されます。

UI の変更

資産フォームの MAC アドレスフィールド

資産フォームには、次の資産クラスの **MAC** アドレス フィールドが表示されます。

- 建設
- 施設
- 産業
- 医療
- 小売業
- 戦術装備品
- 交通機関
- ウェアラブル
- Hardware (ハードウェア)

注:
MAC アドレスフィールドは、エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースの資産フォームに表示されます。

資産オンボーディングプレイブックの子資産アクティビティと MAC アドレスフィールド

子資産アクティビティが、事前に組み立てられた産業用資産の資産オンボーディングプレイブックに追加されました。プレイブックの [資産の詳細] アクティビティには、[**MAC** アドレス] フィールドが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
これらの UI の変更は、 エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

マルチ資産オンボーディングの MAC アドレスフィールド

[MAC アドレス] フィールドが、カタログ要求とオンボーディング注文によるマルチ資産オンボーディングの [資産を追加] ダイアログボックスに追加されました。マルチ資産オンボーディングプレイブックの [資産の詳細] アクティビティには、指定した MAC アドレスが表示されます。

注:
この UI の変更は、 エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

事前出荷通知の MAC アドレスフィールド

[MAC address] フィールドが、事前出荷通知の [Download template] に追加されました。インポートが正常に完了すると、テンプレートに指定した MAC アドレスが資産 [alm_asset] テーブルに追加されます。**MAC** アドレスフィールドは、消耗品とパレットを除くすべての資産の資産フォームにも表示されます。

注:
この UI の変更は、 エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

一括インポートの MAC アドレスフィールド

[MAC アドレス] フィールドが、次の一括インポートモードの [ダウンロード] テンプレートに追加されました。

- 割り当て済み資産を作成する
- 資産を更新
- モデルと資産を作成

インポートが正常に完了すると、テンプレートに指定した MAC アドレスが資産 [alm_asset] テーブルに追加されます。**MAC** アドレスフィールドは、消耗品とパレットを除くすべての資産の資産フォームにも表示されます。

注:
この UI の変更は、 エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

発注書 (PO) の受領の MAC アドレスフィールド

[発注書の受領] の [資産タグをキャプチャ] ダイアログボックスには、[シリアル番号] と [資産タグ] に加えて **[MAC** アドレス] フィールドが表示されます。

注:
この UI の変更は、 エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

OT エンティティフラグ

資産フォームには、OT 資産ワークスペースで作成されたハードウェア資産と産業用資産の OT エンティティフラグが true に設定されていることが示されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

OT ワークスペースのフローを更新

単一モデルおよび複数モデルの更新注文の場合、OT マネージャーは、OTAM ワークスペースで更新注文が作成された後でも、交換用モデルを編集できます。さらに、調達場所も編集可能です。

Reflow for Configurable Workspace

構成可能な エンタープライズ資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

アクティベーション情報

次のアプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。

- エンタープライズ資産管理
- 医療向け エンタープライズ資産管理
- OT 資産管理
- 展開されたモデルと資産クラス

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能なワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Field Service Management®

ServiceNow フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションを使用すると、場所に基づく作業をより効率的かつ安全に管理できます。

Contract Management®

ServiceNow 契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

Procurement

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® 調達アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を満たすアイテムを取得する際に役立ちます。

ハードウェア資産管理リリースノート

ServiceNow® ハードウェア資産管理 アプリケーションは、テクノロジー資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。ハードウェア資産管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのハードウェア資産管理の特徴

- 資産証明書を通じて、資産データの精度を達成し、資産使用率を向上させ、リスクを軽減します。
- OT 以外のハードウェア資産のみの ハードウェア資産管理 (HAM) ライセンスを簡素化して、ハードウェア資産管理 機能とワークフローにアクセスします。
- アクセシビリティの改善によるメリットを活用して Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Hardware Asset Management」を参照してください。

重要:
ハードウェア資産管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

資産証明書を作成して、正確な資産の詳細を維持

資産証明書を通じて監査を実行し、割り当てられたシリアル化されたハードウェア資産をまだ使用しているかどうかを従業員による確認を通じて検証することで、資産が使用中かどうかを検証し、資産のアサインを確認します。

ハードウェアモデル正規化 for オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産

OT 資産管理 アプリケーションがインストールされている場合は、ハードウェアモデル正規化プロセスを通じて、オプトインされたHAMリソースカテゴリに属するモデルカテゴリに加えて、少なくとも 1 つの OT 資産を使用してハードウェアと消耗品モデルを標準化します。資産の OT エンティティフラグは、OT 資産かどうかを示します。

UI の変更

[自分の資産] メニューと [資産] タブ 従業員センター portal

[自分の資産] メニューは、 従業員センター ホームページのグローバルヘッダーナビゲーションバーに表示されます。このメニューを使用すると、従業員は自分にアサインされた資産の詳細にすばやくアクセスできます。

従業員プロファイルウィジェットに、従業員に割り当てられた資産の詳細を表示する [資産] タブが含まれるようになりました。

このリリースでの変更

Reflow for Configurable Workspace

構成可能な ハードウェア資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

廃止

ハードウェア [mac_address] テーブルの MAC アドレス [alm_hardware] フィールドは廃止されました。このフィールドのデータは、資産 [alm_asset] テーブルの新しい MAC アドレス (mac_addr) フィールドで利用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティ WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペース を作成するために改善が完了しました。

リフロー

構成可能なワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Software Asset Management

ソフトウェア資産管理アプリケーションを使用すると、ソフトウェアライセンス、ソフトウェアコンプライアンス、およびソフトウェア最適化を追跡、評価、および管理できます。未使用のソフトウェア権限を再利用したり、新しいソフトウェア権限を購入したり、エンタイトルメントの割り当てを管理したりできます。

Enterprise Asset Management

エンタープライズ資産管理アプリケーションを使用すると、接続されたエンタープライズ資産と接続されていないエンタープライズ資産のライフサイクル全体を管理できます。また、エンタープライズ資産を維持し、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑え、エンタープライズ資産のユーザビリティを最大化するための包括的なエンドツーエンドのソリューションを提供します。

Contract Management

契約管理 アプリケーションを使用すると、契約を追跡および管理できます。

Procurement

調達アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を履行するためのアイテムを取得するのに役立ちます。

ソフトウェア資産管理 リリースノート

ServiceNow® ソフトウェア資産管理 アプリケーションは、ソフトウェアと SaaS アプリケーションのコスト、使用率、コンプライアンス、および最適化を体系的に追跡、評価、および管理します。ソフトウェア資産管理 アプリケーションは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのソフトウェア資産管理の特徴

- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist アプリケーションを使用して生成 AI を活用し、ソフトウェア展開、ライセンスコンプライアンス、構成の健全性、および最適化に関するパブリッシャーの概要を作成します。
- Nutanix仮想化テクノロジーで Oracle データベースと WebLogic デプロイメントのライセンスを管理します。
- SAP Ariba と SAP S/4HANA Cloud を ソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合して、ソフトウェアの使用状況とサブスクリプションを効果的に監視および追跡します。
- SAM ガイド付きセットアップおよびMicrosoft 365 ガイド付きセットアップに記載されている規範的なガイダンスに従って、ソフトウェア資産管理 (SAM) アプリケーションのオンボーディングを簡素化します。
- ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Pak ライセンスを追跡して最適化します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Software Asset Management」を参照してください。

重要:
SaaS ライセンス管理、Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services、 IBM License Compliance for ソフトウェア資産管理、ITAM Health Check、および ソフトウェア資産管理 ガイド付きエクスペリエンスは、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ソフトウェア資産管理 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリリリースから ソフトウェア資産管理 ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されます。Yokohama にアップグレードする場合、調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、カスタマイズを新しいスクリプトインクルードに移動する必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。

ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションがインストールされている状態で Yokohama パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の CrowdStrike 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、CrowdStrike Falcon Endpoint Protection や CrowdStrike Falcon Discover などのさまざまなCrowdStrike製品の新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、CrowdStrike ライセンスメトリクスグループの下にある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。

- 既存の CrowdStrike プロファイルが [ドラフト] ステータスである場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。
- 既存の CrowdStrike プロファイルのいずれかが [公開済み] ステータスの場合、ステータスは [ドラフト] に変わります。

Yokohama リリースの新機能

向け Now Assist を使用してパブリッシャーライセンスのコンプライアンスに関するインサイトを得る ソフトウェア資産管理

生成 AI を使用して、パブリッシャーライセンスコンプライアンスの包括的なサマリーを取得します。詳細な公開者の概要により、公開者ライセンスのコンプライアンスの詳細を理解できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

管理 Microsoft 365 によるライセンスコンプライアンスと最適化 Microsoft 365 ガイド付きセットアップ

Microsoft 365を構成するために、ソフトウェア資産管理アプリケーション、Microsoft 365アドミンセンター、およびその他のアプリケーションで実行する必要があるタスクに関する規範的なガイダンスを取得します。この ガイド付きセットアップ では、実行する必要があるタスクのリストを表示できるように、構成アクティビティをさまざまなカテゴリに整理します。

最適化 Microsoft 365 サブスクリプション

次の拡張機能により、 Microsoft 365 ライセンスの管理方法を最適化します。

- 使用率が低いことやサブスクリプションの重複を検出することで、 Microsoft 365 アドミンセンターからライセンスを自動的に削除します。
- Microsoft 365 E3 Teams や Microsoft 365 Government プランなど、使用量ベースの最適化のサポートが拡張されました。

最適化 Microsoft Dynamics 365 サブスクリプション

- MRSアプリケーションの使用率の低いサブスクリプションを削除してコストを削減するための推奨事項を受け取ります。
- さまざまな Microsoft Dynamics 365 アプリケーション向けに複数の基本サブスクリプションライセンスを購入する際のコスト削減戦略に関するガイダンスが提供されます。基本ライセンスと添付ライセンスを組み合わせて使用すると、よりコスト効率の高いソリューションを提供できます。

のアクティベーションプロセスを簡素化 SaaS ライセンス管理

SaaSサブスクリプションを最適化することで、アクティベーションプロセスを簡素化します。有効にするアプリケーションは、管理する SaaS だけです。

SaaS セキュリティ権限

SaaSアプリケーションを統合する際に、サブスクリプションのダウンロード、アクティビティの計算、サブスクリプションの再利用などの主要なユースケースを有効にするために必要な最小限の権限を付与できるようになりました。

のサブスクリプションの最適化 SAP Ariba

ServiceNow インスタンスを SAP Ariba アプリケーションと統合することで、サブスクリプションを可視化し、古いライセンスを回収します。

からのユーザーの構成とマッピング SaaS ポータルから Now Platform 簡単に

SaaSアプリケーションからNow Platformのユーザーにユーザーサブスクリプションをマッピングすることで、ライセンスされたユーザーを特定します。

最適化 CrowdStrike サブスクリプション

ソフトウェア資産管理 には、センサーサブスクリプションや予約済み時間平均センサーなどのライセンスメトリクスを持つ CrowdStrike 製品のサポートが含まれるようになりました。新しいライセンス評価指標グループ CrowdStrike の導入により、データカバレッジと調整が改善されます。Falcon Endpoint Protection、CrowdStrike Falcon Discover CrowdStrikeなど、さまざまなCrowdStrike製品のエンタイトルメントを管理することで、追跡とコンプライアンスを向上させることができます。

をサポートする製品のオンボーディングの管理 ソフトウェア資産管理 SAM ガイド付きセットアップによる (SAM) アプリケーション

SaaS 製品とオンプレミス製品をオンボーディングするために実行する必要があるアクティビティに関するステップバイステップのガイダンスを取得します。ガイド付きセットアップは、 ソフトウェア資産管理 アプリケーションを最大限に活用するための成功目標の作成または関連付け、製品統合の構成、ソフトウェアエンタイトルメントの作成、または調整の実行に役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のライセンスコンプライアンスの管理 Oracle にデプロイされたデータベースと WebLogic サーバー Solaris 論理ドメイン (LDOM)

ハードパーティション化された Solaris LDOM インフラストラクチャ (SPARC 用 VM サーバーとも呼ばれる) にデプロイされた、プロセッサあたりの Oracle データベースと WebLogic Server のライセンスメトリクスOracleサポートします。

のコンプライアンスの管理 SAP S/4HANA クラウドパブリックエディション

ソフトウェア資産管理 アプリケーションを SAP S/4HANA Cloud Public Edition と統合することで、ソフトウェアの使用情報とサブスクリプションを可視化します。この統合は、 SAP クラウドアプリケーションにライセンスを付与するために使用される FUE (Full User Equivalent) ライセンスメトリクスをサポートしています。

のライセンスコンプライアンスの判断 Oracle 展開される製品 Nutanix 仮想化テクノロジー

Nutanix仮想化テクノロジーにデプロイされたデータベースサーバー、オプション、WebLogic Server Oracleライセンス。

SAP エンジンの収益ベースのライセンスメトリクスのサポート

より価値の高い収益ベースの SAP エンジン製品のライセンスを維持できるようになります。

機械学習の正規化を活用して、保護された行政環境でのソフトウェア認識を実現

機械学習の正規化機能を政府機関向けコミュニティクラウド (GCC) および National Security Cloud (NSC) 環境に拡張します。

保護された行政環境で機械学習の支出検出を活用

ソフトウェア支出検出機能を Government Community Cloud (GCC) およびNational Security Cloud (NSC) 環境に拡張します。

のライセンスの最適化 IBM クラウドパック

IBM License Compliance for ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Pak のライセンスを追跡および管理します。

ソフトウェア製品間に親子関係を作成することで、提供終了 (EOL) レポートを拡張

ソフトウェア製品間の親子関係を表示、定義、または更新します。これらの関係を使用して、子製品が関連する親製品からライフサイクル日付を継承できるようにします。

ソフトウェア製品の輸出分類管理番号 (ECCN) の表示

ソフトウェア製品にマッピングされている ECCN を表示します。この情報を使用して、米国の輸出管理規制の対象となる商品を特定し、商品全体で輸出コンプライアンスを維持できます。

のエンタイトルメントを作成および管理します Microsoft 365 SA およびアドオンユーザーサブスクリプションライセンス (USL) から

エンタイトルメントを作成して、 Microsoft 365 サブスクリプションの [SA から] および [アドオン] のライセンス条件を追跡および管理します。ライセンスタイプ、ライセンスコスト、購入した権限の数など、各ライセンスの詳細を指定します。この情報を使用してライセンスコンプライアンスを判断し、ライセンスコストを最適化できます。

ソフトウェアインストールのライセンス取得方法に関するインサイトにより、コンプライアンス状況を改善します

インストールからライセンスの消費率を評価し、ライセンス使用率を改善するための戦略を考案します。ソフトウェアインストールを使用されたライセンスに接続し、ライセンス済みやライセンスなしなどのステータスを特定することで、インストールからライセンスまでのジャーニーを追跡します。

ソフトウェア資産のライセンスがどのように計算されるかを理解する

ソフトウェア資産管理 アプリケーションがソフトウェア資産に必要なライセンス数を計算する方法と、このプロセスに影響を与える要因について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品ライフサイクルのカバレッジ向上

ライフサイクル日付の計算を拡張して、カスタムの一般提供 (GA) 日付を含めます。さらに、延長サポート終了フェーズ、サポート終了フェーズ、およびサポート終了フェーズのサポートも利用できます。

このリリースでの変更

Reflow for Configurable Workspace

ソフトウェア資産構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

のパブリッシャー最適化ダッシュボード Microsoft

Microsoftのパブリッシャーの最適化ダッシュボードが更新され、追加のサブスクリプションがサポートされるようになりました。

アクティベーション情報

ソフトウェア資産管理 は、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_samp_master_ws) を含む Activate all Software Asset Management Professional プラグインをアクティブ化すると使用可能になります。このプラグインをアクティブ化すると、Activate all Software Asset Management Professional プラグイン (com.sn_samp_master) と Software Asset Workspace プラグイン (com.sn_sam_workspace) が自動的にアクティブになります。新しいプラグインをアクティブ化すると、クラシックユーザーインターフェイスにアクセスできなくなります。

Now Platform® Yokohama リリースでは、ソフトウェア資産管理クラシックユーザーインターフェイスのサポートは限定的です。新しい Now Platform® リリースにアップグレードする場合を含め、インスタンス内では引き続き有効ですが、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスの新しいワークスペースに移行できます。

Utah より前のリリースでは、古いソフトウェア資産管理プロプラグイン (com.sn_samp_master) をアクティブ化している場合、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_sam_workspace) をアクティブ化することでソフトウェア資産ワークスペースを使用できます。ワークスペースプラグインをアクティブ化した後、クラシックユーザーインターフェイスに戻すことはできません。プラグインとその要求方法の詳細については、「Request Software Asset Management」を参照してください。

ネクストエクスペリエンス をアクティブ化するには、インスタンスの *glide.ui.polaris.experience* システムプロパティが true に設定されていることを確認してください。

次の ソフトウェア資産管理 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

- ソフトウェア資産管理 - SaaS ライセンス管理
- Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services
- IBM ソフトウェア資産管理のライセンスコンプライアンス
- ITAM 健全性チェック
- ソフトウェア資産管理ガイド付きエクスペリエンス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能なワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hardware Asset Management®

ServiceNow ハードウェア資産管理 アプリケーションは、資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。

Enterprise Asset Management®

ServiceNow エンタープライズ資産管理 アプリケーションを使用すると、接続されているエンタープライズ資産と接続されていないエンタープライズ資産のライフサイクル全体を管理できます。また、エンタープライズ資産を維持し、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑え、エンタープライズ資産のユーザビリティを最大化するための包括的なエンドツーエンドのソリューションを提供します。

クラウドコスト管理®

ServiceNow クラウドコスト管理アプリケーションを使用すると、クラウド資産に関連付けられているすべてのコストを分析できます。この情報を使用して運用を最適化し、クラウドの消費量を削減できます。

Contract Management®

ServiceNow 契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

Procurement®

ServiceNow 調達 アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を満たすためのアイテムを取得するのに役立ちます。

IT Operations Management（ITOM）リリースノート

Yokohama には、IT Operations Management（ITOM）の新機能と更新された機能が含まれます。

ITOM ヘルス®リリースノート

ServiceNow ITOM ヘルス製品は、組織内のサービスの健全性を追跡および維持するのに役立ちます。ITOM ヘルスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**ITOM** ヘルスの特徴

ヘルスログアナリティクス ハイライト：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 繰り返しクエリ (ポーリング) をSplunkに送信するSplunkポーリングデータ入力を使用して、Splunkから一貫してデータをプルします。
- Splunkデータ入力を使用して、前処理され構造化された形式でSplunkからデータを取り込むことができます。
- からログデータコネクタと統合 統合ランチパッド
- 専用の Cribl、Edge Delta、および Vector エージェントデータ入力を使用して、大量のログを処理するツールで HLA データの取り込みを簡素化します。
- Now Assistを使用してヘルスログアナリティクスアラートの説明を生成します。

イベント管理 ハイライト：

- 検出された TCP 接続を ML サービスマッピング とともに使用して、ネットワークトラフィック接続を持つホスト CI のアラートを相互に関連付ける、ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化を確認して、重要な接続と依存関係に焦点を当てます。このアプローチにより、ノイズが低減され、可視性が向上し、応答時間が短縮されます。

Service Operations Workspace for ITOM

- バージョン 26.3.1 以降では、ネットワークトラフィックの相関に基づいて新しいアラートをグループ化できます。
  - Express List® を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する
  - リンクビューでネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を表示します。
  - バージョン 2.5.3 以降では、次の方法でアラートグループ分析をレビューします。 Now Assist® Express List で選択されたレコードに基づいて、Now Assistパネルで関連情報を確認します。
- 新しいteam_operatorロールをアサインし、チームレベルのオペレーターが新しいアラートの自動化を作成および管理できるようにすることで、アラート管理の制御を強化します。
- [自動化を拡張] セクションの新しい [アラート値の変更] オプションを利用して、現在のアラートフィールド値を新しく指定した値にマッピングします。
- 合計アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、グループ自動化での圧縮などの重要な詳細を表示することで、グループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化などの他のグループタイプをシミュレートします。

詳細については、「ITOM Health」を参照してください。

重要:
エージェントクライアントコレクター、 ヘルスログアナリティクス、および ServiceNow オペレーションワークスペース (ITOM) のインストール は、 ServiceNow Storeで利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ITOM ヘルス を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow® Store から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。アクセスしてください ServiceNow Store ストアへの要求の送信に関する情報。

Yokohama リリースの新機能

データのプル元 Splunk 定期的に Splunk ポーリングデータ入力

Splunkに繰り返しクエリ (ポーリング) を送信するSplunkポーリングデータ入力を使用して、長期にわたって一貫してデータをフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップと迅速に統合できます。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復作業が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。

使用方法 Splunk 前処理されたデータを取り込むデータ入力 Splunk

既存の Splunk データ入力を使用して、前処理された構造化形式でSplunkからデータを取り込み、ログメッセージを Heavy Forwarder でヘルスログアナリティクスにストリーミングします。

Create Group automation

[自動化をテスト] セクションの主要な詳細 (合計アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、圧縮など) を表示して、アラートグループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化などの他のグループタイプをシミュレートします。シミュレーションでは、条件フィルターに一致するアラートのみが処理されます。

からログデータコネクタと統合 統合ランチパッド

サービスオペレーションワークスペース for ITOM のイベント管理 統合ランチパッドからHLA用のログデータコネクタを設定します。統合ランチパッドは、外部ソースからインスタンスに生のログデータをフィードするログデータコネクタと簡単に統合するための統一されたインターフェイスを提供します。このリリースでは、 統合ランチパッド コネクタ (Elasticsearch、 ServiceNow システムログ、UDP、および TCP との統合が可能になります。

ネットワークトラフィックベースのアラートグループ内のアラート間のリンクの表示

ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、 Express List のリンクビューを使用して接続を可視化します。

UI の変更

自動化を拡張

[作成] アクションの名前が [フィールドをコピーまたは作成] に変更されました。

統合ランチパッドの機能拡張

[関連イベント] タブの名前が [イベント] に変更されました。

[健全性ステータス] タブの名前が [統合統計] に変更されました。

[アラート圧縮率] セクションの名前が [グループ化比率] に変更されました。

応答の自動化

[アクティブ] トグルスイッチがチェックボックスに置き換わりました。

ServiceNow システムログデータ入力

[Glide Syslog データ入力] の名前が [システムログ ServiceNow データ入力に変更されました。

このリリースでの変更

自動化を拡張

新しいセクションが導入されました そして最後に 、以前の [このタイプの自動化の実行を続行] トグルスイッチを置き換える 2 つのラジオボタンが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 他の拡張アラートの自動化を実行 同じフィルター条件で自動化の実行を続行します。
- 他の拡張アラート自動化を実行しない 他のア サイン先グループが所有する自動化を除き、実行後に追加の自動化を停止します。

を使用したアラートの調査 Now Assist

Now Assistを使用してアラートを調査します。では、Retrieval-Augmented Generation (RAG) プロセスを使用してアラート調査を強化するようになりました。この機能拡張により、関連性の高い過去のインシデントを取得できるようになり、正確なコンテキストと実用的なインサイトが得られます。 Now Assist また、同様の問題を解決するための過去または現在の取り組みに関与している人々をユーザーに通知し、コラボレーションを促進し、重複した取り組みを減らします。

アクティベーション情報

- ITOM ヘルス は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。ヘルスログアナリティクスを統合して作業ができるようにするには、より包括的な ITOM ヘルスパッケージである ITOM 予測 AIOps を購入する必要があります。詳細については、「Event Management setup」を参照してください。
- ServiceNow Storeから AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] アプリケーションをインストールして、サービスオペレーションワークスペース (ITOM) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
- ServiceNow Store から要求することで、ヘルスログアナリティクス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

リフローのサポート

サービスダッシュボードとログビューアーコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ITOM ヴィジビリティ

ITOM ヴィジビリティ 製品は、ディスカバリー、サービスマッピング、 証明書インベントリと管理、サービスグラフ コネクタ、CMDB 360、および ファイアウォール監査とレポート で構成されています。ディスカバリー および サービスマッピングでは、IT ットワーク全体と IT ネットワークでサポートされているサービスの統合接続ビューが得られます。

ITOM 最適化

ITOM 最適化 には、Cloud Provisioning and Governance 機能が含まれています。この機能を使用して、プライベートとパブリッククラウドインフラストラクチャおよびサービスをプロビジョニングし、一貫した管理とコストの可視化を実現できます。

Service Operations Workspace for ITSM

サービスオペレーションワークスペース ITSM と ITOM が統合され、インシデントおよび運用管理が簡素化されます。 ITSM はサービスインシデント、要求、および変更の管理に重点を置き、 ITOM はインフラストラクチャの監視、アラートの処理、システム健全性の維持などの運用タスクを担当します。これらを組み合わせることで、サービス管理チームと運用チーム間のシームレスなコラボレーションを可能にする統合ワークスペースが提供され、問題解決とサービスパフォーマンスの維持の効率が向上します。

エージェントクライアントコレクター リリースノート

ServiceNow® エージェントクライアントコレクターアプリケーションを使用すると、システムのサービス可用性、パフォーマンス、およびインフラストラクチャを監視できます。エージェントクライアントコレクター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのエージェントクライアントコレクターの特徴

- ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター:バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に名前が変更されました。 ヴィジビリティ対応 CNO は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出され、独立したアプリケーションになりました。
- Kubernetes ヴィジビリティエージェント Informer がGoogle Kubernetes Engine (GKE)を使用する場合は、Google Cloud シークレットマネージャーにインスタンス認証情報を保存します。
- カスタム CA を使用して Kubernetes ヴィジビリティエージェント カスタムルート認証局 (CA) を使用するときに Informer がインスタンスと通信できるようにします。
- ITOM Cloud Services を使用して、MID サーバーなしでエージェントクライアントコレクターを構成します。

詳細については、「 Agent Client Collector 」を参照してください。

> **重要:**
> エージェントクライアントコレクター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

リソースディレクトリでファイル属性をスキャンする

バージョン 3.13.0 以降では、チェックを実行して、ディレクトリファイルの整合性、サイズ、領域、応答時間、および経過時間に関する情報を受け取ります。

[store-future: BEGIN review]システムファイルに機能を付与し、ログファイルへのアクセスを強化します [End]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[store-future: BEGIN review]バージョン 4.1.0 以降、デフォルトの Linux エージェントのインストールには、ファイルシステム全体のログへの安全なアクセスを可能にする Linux 機能が含まれています。これらの機能は、環境にセキュリティリスクがないことを確認するのに役立ちます。[End]

保存する MID サーバー ITOM クラウドサービスを使用して エージェントクライアントコレクター

バージョン 3.6.5 以降では、ITOM Cloud Service を使用してエージェントクライアントコレクターをインストールすることで、より永続的な機能のためにMID サーバーリソースを節約します。このインストールでは、システムアーキテクチャに MID サーバー は必要ありません。

[store-future: BEGIN review]ネットワーク ping および Windows イベントチェックのための複数のイベントの作成[End]

[store-future: BEGIN review]バージョン 3.13.0 以降では、ネットワーク ping と Windows イベントチェックのために複数のイベントを作成します。[End]

Block event creation for non-existent entities

バージョン 3.13.0 以降では、プロセス監視ファイルとログファイルが指定された場所に存在しない場合、イベントとアラートの作成をブロックします。

チェック結果の送信方法を制御する

バージョン 3.6.5 以降では、チェック結果を送信する状況を設定します。

エージェントキーの有効期限の通知を構成して受信する

バージョン 3.6.5 以降では、エージェント登録キーの有効期限が近づいていることを示す通知を受信します。

ネットワークホストの可用性の監視

バージョン 4.1.0 以降では、ネットワークホストの可用性を検証するための新しいチェックを使用します。

で実行されているソフトウェアの特定 Linux AND Windows デバイス

バージョン 4.1.0 以降では、ファイルベースのディスカバリーを使用して、Linux および Windows サーバーとデバイスで実行されているソフトウェアを識別します。ファイルベースの ディスカバリー を使用すると、ソフトウェアライセンスの記録を維持し、不要なファイルからの脅威を評価するのに役立ちます。

Informer がインスタンス認証情報を使用するときに、 Google Cloud Secret Manager に保存する Google Kubernetes Engine (GKE)

組織で Google Kubernetes Engine (GKE) を使用している場合は、シークレットを Google Cloud Secret Manager に保存できます。その後、Informer はインスタンスにアクセスするための ServiceNow 認証情報を Google Cloud シークレットマネージャーからプルできます。

カスタム CA を使用して、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – Visibility Informer がカスタムルート CA を使用するときにインスタンスと通信できるようにします

カスタム認証局を Kubernetes のエージェントクライアントコレクター - Visibility Informer ポッドにマウントして、カスタムルート CA が使用されたときに Informer がインスタンスと通信できるようにします。

このリリースでの変更

でメトリクスを調べる メトリックエクスプローラー 依存なし エージェントクライアントコレクターモニタリング

バージョン 4.1.0 以降では、エージェントクライアントコレクターモニタリング をインストールしていない場合でも、メトリックエクスプローラー を使用してメトリクスデータを表示および監視できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター -変更

バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は Kubernetes ヴィジビリティエージェント に名前が変更され、現在の CNO for Visibility のみで構成されています。CNO for Visibility という用語は廃止され、 Kubernetes ヴィジビリティエージェント に置き換えられました。ヴィジビリティの他のすべての ACC 関数は、 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ の一部になりました。

アクティベーション情報

エージェントクライアントコレクター は、イベント管理 がインストールされているインスタンスでエージェントクライアントコレクターフレームワーク プラグイン (sn_agent) および エージェントクライアントコレクターモニタリング プラグイン (sn_itmon) をアクティブ化すると利用できます。

イベント管理 リリースノート

ServiceNow® イベント管理アプリケーションを使用すると、単一の管理コンソールでデータセンター全体の健全性の問題を特定できます。イベント管理は、検出されたサービス、アプリケーションサービス、および自動アラートグループのアラートを集計します。イベント管理は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのイベント管理の特徴

- 検出された TCP 接続を ML サービスマッピング とともに使用して、ネットワークトラフィック接続を持つホスト CI のアラートを相関付けする、ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化を確認します。このアプローチでは、重要な接続と依存関係に焦点を当てることで、ノイズを低減し、可視性を高め、応答時間を短縮します。
- 2 月のストアリリース以降では、ネットワークトラフィックの相関に基づく新しいアラートのグループ化を利用できます。
  - Express List® を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する
  - アラートグループ分析の確認基準 Now Assist
  - リンクビューでネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を表示します。
- 新しいteam_operatorロールでチームを強化し、チームレベルのオペレーターが独自の統合を作成および管理し、独自のアラート自動化を設定し、チームのアラート管理の制御を強化できるようにします。
- Express List® で選択されたレコードに基づいて、Now Assistパネルで関連情報を確認します。

詳細については、「Event Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ネットワークトラフィックベースのグループ化を使用したアラートのグループ化 (Group alerts using Network Traffic-Based grouping)

検出された TCP 接続を ML サービスマッピングとともに使用して、ネットワークトラフィック接続を持つホスト CI のアラートを関連付けるネットワークトラフィックベースのアラートグループ化により、アラートを効率的にグループ化します。

ネットワークトラフィックベースのアラートグループ内のアラート間のリンクの表示

ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、 Express List のリンクビューを使用して接続を可視化します。

チームレベルのオペレーターの新しいロール

evt_team_operatorロールを使用して、アラート管理に対するチームレベルでの制御を強化します。このロールにより、オペレーターは、アラートの読み取りと書き込み、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

構成の変更、アラート自動化の更新、統合ランチパッドでの新しい統合の設定など、アサインされたチーム内の イベント管理 操作を管理できます。

このリリースでの変更

プロパティ名の変更

[アラートアグリゲーションの **CMDB** 相関を有効にする **(CMDB** グループ)] (sa_analytics.agg.query_cmdb_correlation_enabled) の名前は、[**CMDB** 相関を有効にする] に変更されました。

[CI ベースの自動グループのアラートのアグリゲーションを有効にする **(Enable alert aggregation for CI-based Automated groups**)] (sa_analytics.specific_patterns_enabled) の名前は、[**ML** ベースの自動化相関を有効にする **(Enable ML based Automation correlation)]** に変更されました。

[テキストベースのグループのアラートのアグリゲーションを有効にする **(Enable alert aggregation for Text-based** groups (sa_analytics.text_based_group_enabled)] の名前は、[テキストベースの相関を有効にする **(Enable Text based correlation**)] に変更されました。

CMDB グループ相関のすべての **CMDB** 関係を使用します。このプロパティは、CMDB グループの相関とアラートフォームのアラートの類似性の両方に影響します (evt_mgmt.related_cis_get_all_relation_types) の名前は変更されました **CMDB** グループ相関のすべての **CMDB** 関係を使用

プルコネクタ

まだアクティブ化、非アクティブ化、または変更されていないプルコネクタに付属するすぐに利用可能な (OOTB) イベントルールのセットアップを簡素化し、[追加の一致ルールを適用] オプションがデフォルトで有効になりました。ルールが以前に適用されている場合このオプションを手動で設定する必要があります。

アクティベーション情報

イベント管理 は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Request Event Management」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Metric Explorer®

ServiceNow エージェントワークスペース for Metric Intelligence は、アラートに関連付けられた CI の健全性を表示できる中央インターフェイスを提供します。CI の健全性の詳細には、コントロール限界を含むさまざまなメトリクスグラフと単一スコアグラフの集計が含まれます。

ヘルスログアナリティクス® リリースノート

ServiceNow ヘルスログアナリティクス アプリケーションを使用すると、マシンで生成されたログデータをリアルタイムで取り込み、分析し、関連付けることで、IT の問題がユーザーに影響を及ぼす前に予測できます。ヘルスログアナリティクス が通常のパターンからの逸脱を検出すると、潜在的な問題のアラートを発します。ヘルスログアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのヘルスログアナリティクスの特徴

- 拡張 Splunk データ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。新しい Splunkポーリングデータ入力を使用して、Splunkから定期的にデータをプルすることもできます。
- 統合ランチパッド からログデータコネクタを設定します。これにより、統一されたインターフェイスが提供され、ログデータをインスタンスにフィードするコネクタと簡単に統合できます。
- 専用の Cribl および Edge Delta データ入力を使用して大量のログを処理するツールで、 HLA データの取り込みを簡素化します。
- 拡張されたメトリックベース (Clotho) データベースでは、追跡されたメトリクスを無制限に保存できるほか、異常検出のスケーラビリティを向上させて、古いメトリクスを定期的に削除することで HLA 最新の状態に維持できます。
- Now Assistを使用してヘルスログアナリティクスアラートの説明を生成します。

詳細については、「ヘルスログアナリティクス」を参照してください。

重要:
ヘルスログアナリティクス は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

データのプル元 Splunk 定期的に Splunk ポーリングデータ入力

Splunkに繰り返しクエリ (ポーリング) を送信するSplunkポーリングデータ入力を使用して、長期にわたって一貫してデータをフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップと迅速に統合できます。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復作業が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。

使用方法 Splunk 前処理されたデータを取り込むデータ入力 Splunk

既存のSplunkデータ入力を使用して、前処理され構造化された形式でSplunkからデータを取り込みます。

からログデータコネクタと統合 統合ランチパッド

統合ランチパッドの統一されたインターフェイスを活用して、外部ソースからインスタンスに生のログデータをフィードするログデータコネクタと簡単に統合できます。サービスオペレーションワークスペース for ITOM のイベント管理 統合ランチパッドからHLA用のログデータコネクタを設定します。このリリースでは、 統合ランチパッドコネクタ (Elasticsearch、 ServiceNow システムログ、UDP、および TCP との統合が可能になります。

Cribl と Edge Delta のデータ入力を使用して、大量のログを処理するツールで HLA データの取り込みを簡素化します

専用のデータ入力を使用して、Cribl または Edge Delta ツールを使用して複数のソースからの大量のログデータを HLA に送信するときに、これらのツールからのデータ取り込みを容易にします。

UI の変更

ServiceNow システムログデータ入力

Glide Syslog データ入力の名前が ServiceNow システムログデータ入力に変更されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスログアナリティクス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

イベント管理

イベント管理 アプリケーションは、ヘルスログアナリティクス によって生成されたイベントを使用します。ヘルスログアナリティクス がログデータ内で例外を検出すると、イベント管理 にイベントが送信されます。イベント管理 はイベントを受信し、イベントおよびアラート管理ルールに基づいてアラートを生成します。

Agent Client Collector (エージェントクライアントコレクター)

ヘルスログアナリティクス バージョン 21.0.1 (2021 年 9 月) 以降のエージェントデータ入力では、エージェントクライアントコレクター を使用してログをServiceNowインスタンスにストリーミングします。

MID Server

ヘルスログアナリティクス は ServiceNow® MID サーバー 製品を使用してログを ServiceNow インスタンスにストリーミングします。

Service Operations Workspace (サービスオペレーションワークスペース)

ヘルスログアナリティクス は、複数の IT Operations Management (ITOM) ワークフローにおいて統一されたエクスペリエンスを実現する構成可能なワークスペースである ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でアラートを生成します。

サービスオブザーバビリティリリースノート

ServiceNow® サービスオブザーバビリティ アプリケーションは、運用チームが複雑で分散した本番システムでインシデントをトリアージおよび管理するのに役立ちます。 サービスオブザーバビリティは、複数の観測可能性ツールからのテレメトリとプラットフォームインサイトを サービスオペレーションワークスペース (SOW) の 1 つのワークフローに統合します。 サービスオブザーバビリティは、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのサービスオブザーバビリティの特徴

- 既存の監視ツールと ServiceNow プラットフォームからの重要なシグナルを使用して、オペレーターと対象分野の専門家 (SME) を結び付けます。
- 重要な信号を一元化し、ワークフローをブリッジすることで、俊敏性と信頼性を向上させます。
- 爆発半径を計算し、アプリケーションと基盤となるインフラストラクチャへの変更を表示することで、平均解決時間(MTTR)を短縮します。

詳細については、「Service Observability」を参照してください。

重要:
サービスオブザーバビリティ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サービスオブザーバビリティの機能

Create and manage data mappings

CMDB ワークスペース内のサービスを、接続済みアプリケーションパフォーマンスモニタリング (APM) データソースからのデータにマッピングします。サービスオブザーバビリティ はDynatraceとNew Relicをサポートしています。このマッピングを使用すると、サービスの健全性に影響を与えている可能性がある、データベースやホストなど、システムの奥深くからメトリクスを表示できます。

View overall service health

更新された [概要] ページで、サービスのレート、エラー、および期間 (赤) のメトリクスを表示します。関連するオープンアラート、インシデント、および変更要求を表示して、考えられる原因を特定することもできます。

View service health metrics

[概要] ページで問題が見つかった場合は、新しい [可観測性] タブを使用して、構成されたデータマッピングに基づいて、サービスの拡張健全性メトリクスと、サービスに関連するホストおよびデータベースメトリクスを表示します。

UI の変更

の新しい [概要] タブ SOW

サービスオブザーバビリティ の [概要] タブでサービスがアクティブ化されると、SOW の [サービスの詳細] ページに、サービスリライアビリティ管理 (SRM) の信頼性メトリクスとサービスオブザーバビリティメトリクスが表示されるようになりました。

の新しい [観測可能性] タブ SOW

SOW の [サービスの詳細] ページの [観測可能性] タブには、接続された APM ベンダーからの関連メトリクスが表示されます。

アドミンセンター サービスとデータソースのアクティブ化のサポート

サービスオブザーバビリティで使用するサービスをアクティブ化し、APMデータソースをそれらのサービスに接続してマップできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サービスオブザーバビリティ をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

最高のエクスペリエンスを得るには、APM インスタンスをインストールしてください。 サービスオブザーバビリティ は Dynatrace または New Relicをサポートしています。インスタンスをインストールし、そのインスタンスの API キー認証情報を ServiceNow プラットフォームで構成する必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Service Operations Workspace for ITOM

SOWの [サービスの詳細] ページからサービスオブザーバビリティにアクセスできます。

Service Reliability Management

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービスオブザーバビリティと同じビューでSRMの信頼性メトリクスを表示できるため、サービスヘルスの全体像を把握できます。サービスオブザーバビリティ用にアクティブ化されたサービスは、SRMに対してもアクティブ化されます。

サービスリライアビリティ管理リリースノート

ServiceNow® サービスリライアビリティ管理 (SRM) アプリケーションは、組織がアラートやインシデントを処理する際の対応、コラボレーション、追跡、および自己修復に役立ちます。SRM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのSRMの特徴

- Express Listを使用して、アラートを 1 か所で表示および評価します。
- 編集した SLO の命名規則を一意にして、サービスレベル目標 (SLO) が重複しないようにします。
- SLO ベースの変更承認ポリシーを実装することで、変更を効率的に管理します。
- テクニカルサービスオファリング (TSO) にチームをアサインすることで、サービス管理を改善します。

詳細については、「Service Reliability Management」を参照してください。

重要:
SRM は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

分散したチームの監視を強化 Express List

Express Listで監視を強化。Express List は [アラート] タブに代わるもので、分散SRMチームが重要なサービス、優先度、またはアラートに集中するのに役立ちます。

SLO 更新履歴の追跡

新しい命名規則を使用して SLO 更新履歴を表示および追跡します。編集された SLO は、元の名前を保持するのではなく、アップタイム (1) やアップタイム (2) などの一意の名前を受け取るようになりました。この更新により、明確さが向上し、バージョンを区別できるようになりました。

変更承認ポリシーに SLO を追加する

変更承認ポリシーを定義して、システムの更新または変更を承認します。次のポリシー入力を追加して、重要な情報を承認プロセスに統合できるようになりました。

- エラー予算残額の割合が最も低い SLO。
- バーンレートが最も高い SLO。

チームを TSO にアサイン

チームを TSO に割り当てることで、サービスを効果的に管理します。親テクニカルサービス内の特定のコンポーネントである TSO を、 SRM サービスリストで使用できるようになりました。SRMチームを TSO に割り当てることで、分散したチームは担当するサービスに集中できます。

UI の変更

Express List

Express Listアイコン ( ) がナビゲーションペインに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合ランチパッド

これで、 統合ランチパッド アイコン () がナビゲーションペインに表示されます。

注:

統合ランチパッドは利用可能ですが、まだ完全にはSRMに統合されていません。

このリリースでの削除

[アラート] タブが [信頼性タスク] ページから削除されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、SRM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

サービスオペレーションワークスペース

サービスオペレーションワークスペース でSRMを使用して、他のIT Operations Management (ITOM)ワークフローと一緒に SLO を管理します。

でのアラートの自動化 サービスオペレーションワークスペース

アラート自動化を使用して、アラートに応答し、サービスの信頼性を向上させ、スタッフリソースをスケーリングします。

Synthetic モニタリング リリースノート

サービスオペレーションワークスペース (SOW) のServiceNow® Synthetic モニタリングアプリケーションを使用すると、組織は重要なサービスエンドポイントのパフォーマンスと可用性を積極的に管理および強化できます。このソリューションは、HTTP エンドポイントでユーザートランザクションをシミュレートすることで、パフォーマンスのボトルネックを特定し、アップタイムを確保し、ユーザーエクスペリエンスを最適化します。 Synthetic モニタリング は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの **Synthetic** モニタリング の特長

- 実際のユーザーを必要とせずに、サービスから実際のパフォーマンスデータを表示し、本番環境にリリースする前に問題を把握します。
- パフォーマンスの低下や機能停止がユーザーに影響を与える前に、それらに関するリアルタイムの通知を取得します。
- 合成テスト結果を可視化し、ステークホルダーとインサイトを共有します。

詳細については、 Synthetic monitoring を参照してください。

重要:
Synthetic モニタリング は、 ServiceNow Storeで入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Synthetic モニタリング 顔立ち

Create and edit a synthetic monitor

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要なサービスエンドポイントのエンドユーザートランザクションを複製するための模擬テストを作成および管理します。テストが失敗したときにアクティブ化するアラートを構成し、ユーザーに影響を与える前に問題に対処できるようにします。

モニター概要ページを表示します 次のことができます。

- モニターのステータスを表示します。
- テストの成功と応答時間を示すチャートを表示します。
- 失敗したテストを調査するための開始となる可能性がある関連 CI にアクセスします。
- 詳細と応答の本文を含む、合成テスト実行の履歴ログを表示します。
- モニターのテストのリストをエクスポートして、結果を共有します。

UI の変更

の概要ページと詳細ページ SOW.

概要ページと詳細ページで、合成モニターを作成、表示、管理します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Synthetic モニタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

Synthetic モニタリングを使用するには、次のものが必要です。

- エージェントクライアントコレクター に少なくとも 1 つのプロキシエージェントが構成されている。これらのエージェントは、監視対象のサービスの正常性とパフォーマンスを監視するために使用するエージェントである必要があります。プロキシエージェントの詳細については、「 Using proxy agents in Agent Client Collector」を参照してください。
- 監視するエンドポイントの CMDB の構成アイテム (CI)。
- 認証情報テーブルに設定された認証情報。エンドポイントで認証が必要な場合は、このアイテムが必要です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

エージェントクライアントコレクター

Synthetic モニタリング は、 エージェントクライアントコレクター でプロキシエージェントを使用して、サービスエンドポイントの健全性を監視します。

サービスオペレーションワークスペース

複数のIT Operations Management (ITOM)ワークフローに統一されたエクスペリエンスを提供する構成可能ワークスペースであるサービスオペレーションワークスペースで、Synthetic モニタリングにアクセスして使用します。

ITOM 最適化 リリースノート

ServiceNow® ITOM 最適化 アプリケーションは、ライフサイクル全体でクラウドリソースを管理するために使用するクラウドワークフローを自動化します。また、エンタープライズ準拠の認定クラウドを展開し、コストを可視化し、他のクラウド管理プロセスを管理することもできます。クラウドプロビジョニングとガバナンス は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのITOM 最適化の特徴

従来のワークフローはアップグレードされ、最新の標準に合わせて最新のコンプライアンスを確保するために、Advanced ワークフロースタジオ にシームレスに移行されました。さらに、すべてのデフォルト (すぐに利用可能な) ワークフローが再設計され、パフォーマンスの向上、使いやすさの向上、およびより合理化されたエクスペリエンスが提供されます。

詳細については、「ITOM Optimization」を参照してください。

UI の変更

ワークフローの移行には、次の UI の変更が適用されます。

- 関連エントリフォームで、 リソースブロック > 操作 > ステップの [操作ステップを追加] ダイアログボックスで、[ワークフローを呼び出す] オプションが [操作タイプ] フィールドから削除されました。
- 関連エントリフォームで、 リソースブロック > 操作 > ステップの [操作ステップを追加] ダイアログボックスで、[ワークフロー] チェックボックスが [操作ステップを追加] フィールドから削除されました。
- クラウドカタログアイテムの [操作実装] ドロップダウンリストで、[ワークフロー] オプションが削除されました。

このリリースでの変更

- 従来のワークフローから ワークフロースタジオ フローまたはサブフローへの移行。
- ポリシールールアクションで、従来のワークフローの代わりに ワークフロースタジオ サブフローがサポートされるようになりました。

このリリースでの削除

- 関連エントリフォームで、 リソースブロック > 操作 > ステップの [操作ステップを追加] ダイアログボックスで、[ワークフローを呼び出す] オプションが [操作タイプ] フィールドから削除されました。
- 関連エントリフォームで、 リソースブロック > 操作 > ステップの [操作ステップを追加] ダイアログボックスで、[ワークフロー] チェックボックスが [操作ステップを追加] フィールドから削除されました。
- クラウドカタログアイテムの [操作実装] ドロップダウンリストで、[ワークフロー] オプションが削除されました。

廃止

これらのワークフローは廃止されました。

- クラウド請求処理データの取得
- クラウド請求月を取得
- クラウド操作ステップワークフローランチャー

注:
ワークフローの移行の詳細については、 を参照してください。

詳細については、Now Support ナレッジベースの「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184]」記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

ServiceNow® ITOM クラウドアクセラレート では、組織のクラウドの準備状況を評価し、クラウドアクセラレートのガイドラインを適用するためのワークフローが提供されます。

クラウドサービスカタログ は ITOM クラウドアクセラレートの一部となり、クラウドリソースへのアクセスと管理、およびクラウドオファリングのカタログへの公開を簡単に行うことができます。

クラウドコンフィグレーションガバナンス アプリケーションは、組織内のクラウドリソースの構成設定をチェックして構成違反を特定できる、すぐに使用できるポリシーのセットを提供します。

クラウドアクションライブラリ アプリケーションは、組織のクラウドリソースを操作できる、すぐに使用できるアクションとサブフローを提供します。

クラウド移行アセスメント では、エンタープライズ IT リソースと作業負荷をクラウドプラットフォームに再配置するプロセスを計画、整理、および追跡できます。

Cloud Discovery Workspace

クラウドオペレーションワークスペースは、組織のクラウドオペレーションを管理するための包括的なソリューションを提供します。

ITOM ヴィジビリティ

ITOM ヴィジビリティ製品は、ディスカバリー、サービスマッピング、および Tag Governance で構成されています。詳細については、ディスカバリー 、サービスマッピング 、Tag Governance 、証明書インベントリと管理、サービスグラフコネクタ、CMDB 360、ファイアウォール監査およびレポートを参照してください。ディスカバリーとサービスマッピング では、IT ネットワーク全体と IT ネットワークでサポートされているサービスの統合接続ビューが得られます。

ITOM/OT SU ライセンスとサブスクリプション

ITOM/OT SU ライセンスでは、アプリケーションにアサインされたライセンスの合計数を表示できます。

クラウドサービスカタログ と統合するサードパーティ製品：

次のサードパーティ製品を統合することで、ITOM クラウドアクセラレートとそのコネクタの機能を拡張します。

- クラウドサービス
  - Amazon Web サービス
  - Microsoft Azure
  - Google Cloud Platform
  - Terraform Opensource
- ジョブテンプレートを使用して、プラットフォームやクラウドサービスプロバイダー間でカタログアイテムの展開を大幅に自動化する Ansible 構成管理。

ITOM Visibility® (ITOM ヴィジビリティ) リリースノート

ServiceNow® ITOM ヴィジビリティ アプリケーションは、IT インフラストラクチャ全体とそれがサポートするサービスの統合接続ビューを提供します。ITOM ヴィジビリティ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの ITOM ヴィジビリティ の特徴

- ディスカバリーとサービスマッピングパターン:ストアバージョン 1.25.0 以降の 27 個の追加パターンにより、 AWS クラウドサービスの可視化が強化されます。
- ストアバージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility の名前は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に変更されました。ヴィジビリティ対応 CNO機能は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出され、独立したアプリケーションになりました。
- GCP のサービスグラフコネクタ ストアリリース 1.8、AWS のサービスグラフコネクタストアリリース 2.9、およびMicrosoft Azure のサービスグラフコネクタストアリリース 1.11 以降では、サービスグラフ Connector を使用して、サードパーティのソースから構成管理データベース(CMDB)にデータを取り込むことができます。

詳細については、「ITOM Visibility」を参照してください。

重要:
ディスカバリーとサービスマッピングパターン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ITOM ヴィジビリティ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

3DES のサポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合により MID サーバーMID サーバーから完全に削除される予定です。詳細については、「 3DES deprecation in SSH from Xanadu [KB1644950] (Xanadu からの SSH での 3DES の廃止)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

その他の検出 AWS パターンを使用するサービス

ストアバージョン 1.25.0 以降、 ディスカバリーとサービスマッピングパターン はさらに 27 の AWS クラウドサービスを検出します。

Automatically generate a Certificate Signing Request

証明書インベントリと管理 のバージョン 3.6.0 以降で、従業員センターエクスペリエンスを使用して証明書署名要求と秘密鍵を生成します。

使用する前にクラウドライセンス数を見積もってください ITOM CLE を使用したクラウドソリューション

クラウドライセンス見積もり (CLE) は、ライセンスの対象となるすべてのクラウドリソースの推定リソース数を提供します。指定されたクラウドアカウントの詳細を検証し、一般的なライセンスルールに基づいてリソース数を推定します。 2025 年 5 月のストアリリースでは CLE は AWS および Azure クラウド環境のみをサポートしています。

拡張ディスカバリーにサービスグラフコネクタを使用する

サービスグラフコネクタは、サードパーティのソースから 構成管理データベース (CMDB) にデータを取り込む事前定義された統合のコレクションです。

- Chromebookからデバイスの詳細を検出し、Google Console のサービスグラフコネクタストアバージョン 1.8 を使用してCMDBに取り込みます。
- AWS、Azure、およびGCP環境のパブリッククラウドインスタンスとリソースからデータを検出し、Wiz のサービスグラフコネクタを使用してCMDBに取り込みます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

Name suggestions for application service candidates

サービスマッピングプラスストアバージョン 1.15.0 のサービスの指紋認証に基づいて、アプリケーションサービス候補のより正確な名前の提案を体験できます。

サービスマッピングの制限

サービスマッピングの制限により、Checkpoint Reaper またはサービス モデルの Blob Reaper に対してスケジュールされたジョブを無効にしたり削除したりすることはできません。

での名前の更新 サービスマッピング

- ナビゲーションメニューの [アプリケーションサービス] の名前が [サービスインスタンス] に変更されました。
- [cmdb_ci_service_auto] テーブルのラベルが [アプリケーションサービス] から [サービスインスタンス] に変更されました。

ディスカバリーステータスモニタリング

ディスカバリー 定義された分数以上ステータス更新がないスケジュールは、 ディスカバリー ステータスモニタージョブによって自動的に分析されます。デフォルトでは、このジョブは構成アイテムを検出する ディスカバリー スケジュールに適用されます。

アクティベーション情報

ITOM ヴィジビリティ は、ディスカバリー (com.snc.discovery) プラグインとサービスマッピング (com.snc.service-mapping) プラグインのアクティベーションで利用可能ですが、ITOM ヴィジビリティ のサブスクリプションが必要です。詳細については、「ディスカバリーの要求」と「サービスマッピングの要求」を参照してください。ITOM ヴィジビリティ のすべての機能を使用するには、ServiceNow Store から最新の ITOM ヴィジビリティ 帯域外アプリケーションをインストールしてください。リリースされたすべてのアプリの累積リリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ITOM** アプリケーションと機能

ITOM ヘルス

ServiceNow® ITOM ヘルス 製品には、ServiceNow® イベント管理 アプリケーションと ServiceNow® メトリックインテリジェンス アプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

イベント管理 は、サードパーティの監視ツールおよび ServiceNow® 内部エージェントがキャプチャしたインフラストラクチャイベントからアラートを収集します。イベント管理 は、アラートを構成アイテム (CI) にマッピングできるように、ServiceNow ディスカバリー で収集した IT 関連情報を使用します。収集された情報に基づいて、イベント管理 はすべてのサービス影響度イベントの統合ビューを表示するダッシュボードを提供します。

エージェントクライアントコレクター アプリケーションでは、次のことができます。

- サービス可用性を監視する。
- 現在の環境の健全性とパフォーマンスを調べる。
- インフラストラクチャとそのアプリケーションが適切に実行されていることを確認する。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェントクライアントコレクター は、イベントやメトリクスを収集します。Windows または Linux の環境で実行されます。

ITOM 最適化

ITOM 最適化 は、ライフサイクル全体でクラウドリソースを管理するために使用されるクラウドワークフローを自動化します。認定およびエンタープライズ準拠のクラウド展開、コストの可視化、およびその他のクラウド管理プロセスを可能にします。

ITOM ライセンス

ITOM SU ライセンス は ITOM/OT SU ライセンス としてリブランドされました。ITOM/OT SU ライセンスは、サブスクリプションユニットに基づいて ITOM サブスクリプションの使用率を計算して表示します。アプリケーションと構成アイテム (CI) に割り当てられたライセンスの合計数の包括的な概要にアクセスすると同時に、ライセンスの対象となる特定の CI を可視化する高度な機能セットを提供します。ITOM ヘルス、ITOM ヴィジビリティ、ITOM 最適化、および ITOM クラウドアクセラレート のサブスクリプションブレークダウンを表示できます。詳細については、「View which CIs have an ITOM license (ITOM ライセンスを持つ CI の表示)」を参照してください。

IT Service Management リリースノート

Yokohama リリースには、IT Service Management の新機能と更新された機能が含まれます。

ベンチマーク® リリースノート

ServiceNow ベンチマークアプリケーションを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向を即座に可視化できます。ベンチマークは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのベンチマークの特徴

1. ナレッジ記事の生成などの Now Assist 機能のメリットを理解するために、 ITSM ベンチマークのユーザーごとの生産性向上タイミングで Now Assist の新しい重要業績評価指標 (KPI) を体験してください。
2. まったく新しい HRSM インジケーターをベンチマークすることで、ピアと比較してパフォーマンスを評価できます。

詳細については、「Benchmarks」を参照してください。

> **重要:**
> ベンチマーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

- **Now Assist** を使用して作成された新しい **KPI** ナレッジ記事が生産性向上タイミングに追加されます。このプライマリインジケーターは、一定期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。
- HRSM インジケーターのベンチマーキングを活用して、同業他社と比較してパフォーマンスを評価します。

アクティベーション情報

ベンチマーク はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。新しいベンチマークダッシュボードは、Yokohama とともに自動的にインストールされ、ServiceNow Store で利用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Performance Analytics (Indicator data sources)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、組織が管理ダッシュボードを作成し、KPI とメトリクスに関するレポートを作成し、重要なビジネス上の質問に回答することで、品質向上とサービスデリバリのコストを削減するのに役立つプラットフォーム内ソリューションです。

サクセスダッシュボード

ServiceNow® のサクセスダッシュボードにより、リーダーシップチームとプロセスオーナーが、Now Platform® で定義された KPI を用いて自身が行った ServiceNow IT Service Management (ITSM) 実装のパフォーマンスに関するインサイトを獲得できるようになります。

Continual Improvement Management

ServiceNow® 継続的改善管理 アプリケーションを使用して、改善の機会を要求し、業績目標を達成し、進捗状況を追跡し、成功を評価するためのフェーズとタスクを実装します。

Strategic Portfolio Management

ServiceNow® 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) アプリケーションを使用すると、作業をビジネスゴールに合わせて、戦略的な優先順位をサポートする方法で製品とサービスを提供できます。

変更管理 リリースノート

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、組織内のすべての変更のライフサイクルを管理するためのツールを提供し、安定性とガバナンスを損なうことなく迅速な変更を可能にします。変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの変更管理の特徴

- 専用の sn_service_desk_agent ロールを持つ階層 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。
- 既存のオプションフィールドを必須フィールドに変換して、変更要求のステータスに移行する前に、指定されたフィールドの詳細を更新する必要があります。
- 拒否 ACL を使用して、 変更管理 テーブルへの不正アクセスを制限します。

詳細については、「Change Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agentユーザーロールを使用すると、情報の質問、収集、検証のプロセスを簡素化し、迅速な解決策を提供することで運用効率が向上します。このロールは階層 1 のサービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできます。

sn_service_desk_agentロールには、次のロールが含まれます。

- sn_incident_write
- sn_problem_write
- sn_change_write

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- sn_request_write
- tracked_file_reader

さらに、 **ITSM Gen AI** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_userロールとnow_assist_panel_userロールがsn_service_desk_agent ロールに統合されます。sn_service_desk_agentユーザーロールは、 サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

変更モデルの [タイプ] フィールド

ユーザーが変更モデルによって制御される変更を識別するのに役立つ、新しい [モデル] オプションが [変更モデルのタイプ] フィールドに追加されました。特定の変更モデルの変更要求にタイプが設定されていない場合、モデルはデフォルトです。

変更要求のデフォルトリスク値なし

変更要求テーブルの [リスク] フィールドのデフォルト値はなくなりました。変更要求に対してリスクが評価されるまで、リスク値は **[--** なし] に設定されます。この変更により、リスク値が事前に割り当てられなくなるため、変更を進める前に正確なアセスメントを行うことができます

必須フィールド移行条件

変更モデルで定義されているとおりに変更要求のステータスを進める前に、必須フィールドに入力していることを確認します。この機能により、変更マネージャーは、変更モデルに従って状況を進める前に、必須フィールドへの入力を義務付けることができます。

次の場合を除き却下 (Deny-unless) コアテーブルの ACL

「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL を使用して、change_requestテーブルおよびchange_taskテーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL は、認証されていないユーザーが読み取り、書き込み、削除、作成などのアクションを実行できるように、これらのテーブルへのアクセスを制限します。

この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインがインストールされている新規または zBoot のお客様が利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティ変更を実装する前に、サブ本番インスタンスでテストして評価する必要があります。

このリリースでの削除

変更管理 ワークフローエディターのワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで利用できるようになりました。今後は、 変更管理にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規または zBoot ユーザーにも適用されます。

アクティベーション情報

変更管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

DevOps チェンジベロシティ リリースノート

ServiceNow® DevOps チェンジベロシティアプリケーションは、単一システム内の DevOps データの可視化を向上させ、変更プロセスを自動化して促進し、DevOps 環境のパフォーマンスを測定するためのインサイトを得るのに役立ちます。DevOps チェンジベロシティは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのDevOps チェンジベロシティの特徴

- ハーネスオーケストレーションツールと統合して、ハーネスパイプラインを検出し、変更の自動化を有効にします。
- 健全性スキャンを使用して、 DevOps チェンジベロシティ インスタンスの異常と問題を検出します。

詳細については、「DevOps Change Velocity」を参照してください。

重要:
DevOps チェンジベロシティ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

DevOps チェンジベロシティ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

新規顧客または zBoot インスタンスを使用していて、 DevOps チェンジベロシティ でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、*com.snc.change_management.change_model.type_compatibility* プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「Add a system property」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ハーネスの統合

Harness オーケストレーションツールを DevOps チェンジベロシティ と統合することで、Harness パイプラインを検出し、リアルタイム通知を設定して変更のトレーサビリティと自動化を実現します。

DevOps 健全性インスタンススキャン

DevOps チェンジベロシティインスタンスで健全性スキャンを実行またはスケジュール設定することで、インスタンスの異常と問題を検出します。

このリリースでの変更

ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールの簡素化されたオンボーディング

汎用フレームワークを活用して、ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールを統合します。

計画立案ツール統合のカスタムフィールド

計画立案ツールの統合にカスタムフィールドを追加して、構成可能性を向上させ、ビジネス固有の情報にアクセスすることで、より多くの情報に基づいた意思決定を容易にします。

アクティベーション情報

ServiceNow Storeから要求してDevOps チェンジベロシティを有効にします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

パフォーマンスアナリティクス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス は、管理ダッシュボードを作成し、KPI とメトリクスに関するレポートを作成し、重要なビジネス上の質問に回答するための、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。このアプリケーションは、品質の向上とサービスコストの削減に役立ちます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、IT サービスの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

アジャイル開発

ServiceNow® アジャイル開発 アプリケーションは、反復的、段階的でかつ柔軟なアプローチを使用してソフトウェア開発ライフサイクルを管理および追跡することで、ソフトウェアプロジェクトをより効率的に提供できるようにします。

リスク管理

ServiceNow® ガバナンス、リスク、コンプライアンス リスク管理 アプリケーションは、影響度の高いリスクを継続的に監視して特定し、リスクベースの意思決定を改善し、応答時間を効果的に短縮するのに役立ちます。このアプリケーションは、リスクアセスメント、リスクインジケーター、およびリスク問題を管理するための構造化されたワークフローも提供します。

デジタルエンドユーザーエクスペリエンス リリースノート

ServiceNow® デジタルエンドユーザーエクスペリエンス (DEX) ソリューションは、ユーザーアプリケーション、ネットワーク、デバイスに関する包括的な可視化と監視の機能を IT 部門に提供するクラウドベースのツールです。DEXスイートには、IT 部門がデバイスとアプリケーションの問題をプロアクティブに解決するのに役立つ アプリケーションとデバイスヘルス と、セルフサービスオプションに簡単にアクセスできる デスクトップアシスタント が含まれています。デジタルエンドユーザーエクスペリエンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデジタルエンドユーザーエクスペリエンスの特徴

- システムコンプライアンスレポートを使用して、組織全体のデバイスが確立されたアプリケーションおよびポリシーメトリクスコンプライアンスルールに準拠しているかどうかを監視します。
- システムパフォーマンスレポートで CPU 使用率などの重要なメトリクスを監視することで、高性能デバイスを特定し、デバイスのパフォーマンスとシステム全体の正常性との相関関係を学習します。
- 接続の詳細、接続の安定性とパスメトリクス、アプリケーションネットワークホップなど、エンドユーザーネットワークパフォーマンスの複数の側面を監視します。
- 従業員が デジタルエクスペリエンススコア ダッシュボードで使用するアプリケーションとデバイスのデジタルエクスペリエンススコアを追跡します。
- プロアクティブエンゲージメント アプリケーションは、アプリケーションのDEXスイートの一部として統合され、DEXとともにインストールされます。

詳細については、「Digital End-User Experience」を参照してください。

重要:
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デジタルエンドユーザーエクスペリエンス を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

DEX デスクトップアシスタントをアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. 最新バージョンの デスクトップアシスタント をインスタンスにインストールします。
2. アドミン権限があれば、最新バージョンを使用している場合でも、ローカルマシンに デスクトップアシスタント を再インストールします。

Yokohama リリースの新機能

Manage your system compliance report

脆弱性を特定し、エンドユーザーデバイスがセキュリティポリシーと規制基準を満たしていることを確認することで、エンドユーザーデバイスのセキュリティと効率性を維持します。コンプライアンスレポートは、エンドユーザーデバイスが組織のセキュリティ対策にどの程度準拠しているかを包括的に把握できます。

Monitor system performance

CPU 使用率、メモリ消費量、ディスクアクティビティ、入出力 (IO) の読み取りと書き込み速度などの重要なメトリクスを監視して、高性能デバイスを特定します。システムパフォーマンスの監視は、デバイスのパフォーマンスがシステム全体の正常性にどのように影響するかについての情報を提供します。

Monitor your user apps network

ネットワークホップを視覚的に表現して、ジッター、レイテンシ、パケット損失などの高度なメトリクスを監視します。これらのメトリクスは、ネットワークパフォーマンスに関するリアルタイムのインサイトを提供し、ボトルネックと最適化が必要な領域を迅速に特定するのに役立ちます。

追加のデバイスメトリクス

新しく追加されたデバイスレベルのメトリクスを使用して、デバイスの健全性とパフォーマンスに関するインサイトを取得します。これらのメトリクスには、メモリ使用率、システム時間、エネルギー消費量、ページファイルサイズが含まれます。これらは、[デバイスの健全性] の次のページで利用できます。

- オペレーティングシステム
- システムコンプライアンスメトリクス
- Windows 電源プラン

Digital Experience Score

定量的データと定性データの両方を測定および統合して、デジタル従業員エクスペリエンスの全体像を把握します。デジタルエクスペリエンススコアダッシュボード (DEX スコア) は、従業員のデジタルエクスペリエンスを向上させるためのデータ主導のインサイトを提供します。

DEX スコア は、アプリケーションとデバイスの健全性測定基準スコア、ユーザーの感情スコア、およびサービスエクスペリエンススコアをコンパイルして、全体的なデジタルエクスペリエンススコアを計算します。

Proactive Engagement

デスクトップアシスタントを通知チャネルとして使用して、セルフヘルプの手順または通知を提供することで従業員に通知します。

ベースシステムの一部としての新しいユースケースで プロアクティブエンゲージメントが提供するものを探索します。新しいユースケースには、Wi-Fi 接続の悪さ、デバイスのクラッシュ、アプリのクラッシュ、切断された Zscalerなどがあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

UI の変更

DEX UI の機能拡張

使いやすさを向上させ、ナビゲーションをより直感的にするために、いくつかのユーザーインターフェイスの改善が行われ、全体的なユーザーエクスペリエンスが向上しました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、デジタルエンドユーザーエクスペリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Web アプリケーションを監視するための DEX ブラウザー拡張機能を有効にして、システム上のさまざまな運用またはパフォーマンスベースのメトリクスを収集します。詳細については、「 Web/SaaS アプリケーションを監視するために DEX ブラウザー拡張機能を有効にする」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ローカリゼーションは、Now Platform でサポートされているすべての言語でDEXに適用されます。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

DEX for サービスデスク エージェント

サービスデスクエージェントは、[DEXデバイスの健全性] ページに移動して、プラットフォーム内からデバイスメトリクスを表示します。このページには、 コア UI インシデントエクスペリエンスまたは [調査] タブ サービスオペレーションワークスペース (SOW) からアクセスできます。

Now Assist for IT Service Management (ITSM)

デスクトップアシスタントから、生成 AI を使用して、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じて生産性と効率性を向上させます。

ITSM Virtual Agent

ServiceNow 仮想エージェントアプリケーションを使用すると、IT 組織を拡張でき、技術者はより困難な IT 関連のユーザー要求やインシデントに対応できるようになります。

ITSM サクセスダッシュボード

このServiceNow ITSM サクセスダッシュボードにより、リーダーシップチームとプロセスオーナーは、Now Platform で定義された KPI を使用して、ServiceNow IT Service Management (ITSM) 実装のパフォーマンスに関するインサイトを得ることができます。

Digital Experience Score

DEX スコアダッシュボードを使用して、従業員が使用しているアプリケーションとデバイスのデジタルエクスペリエンススコアを監視します。個々のデバイスとアプリケーションのエクスペリエンススコアを調べることで、従業員にとって何がうまく機能していて、何を改善する必要があるかを特定できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デジタルポートフォリオ管理リリースノート

ServiceNow® デジタルポートフォリオ管理ワークスペースでは、サービスとアプリケーションのライフサイクル全体を表示および管理できます。デジタルポートフォリオ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの デジタルポートフォリオ管理 の特徴

- デジタルポートフォリオ管理 (DPM) アドミンセンターを更新しました。
  - DPM アドミンセンターランディングページに [トラブルシューティング] タブが追加され、サービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算できるようになりました。
  - 個人ポートフォリオソリューションカードを設定し ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスの関係を表示する機能が追加されました。
- 重要業績評価指標 (KPI) の動作を更新して、時系列 KPI 情報をドリルダウンできるようにしました アクティブフラグを使用して KPI グループ内の KPI を非表示にできます。
- インシデント、問題、または変更がアプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] または [影響を受ける CI] 関連リストにある場合の可視化とレポート作成を改善するために、 DPM データモデルが更新されました。更新されたモデルでは、インシデント、問題、および変更がロールアップされるため、関連するビジネスアプリケーション (KPI パネルと要注意パネル) での影響を確認できます。

詳細については、「Digital Portfolio Management」を参照してください。

重要:
デジタルポートフォリオ管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Use the Admin Center in Digital Portfolio Management

DPM アドミンセンターランディングページに追加された [トラブルシューティング] タブを使用して、サービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算します。再計算の特定の期間を選択すると、イベント ログで進行状況を確認できます。

Configure personal portfolio solution cards in the DPM Admin Center

DPMワークスペースの個人ポートフォリオソリューションカードに表示されるフィールドを構成します。ソリューションカードには、4 つの主要なタイプのソリューション (サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、およびアプリケーションサービス) に関する情報が表示されます。この構成により、各ソリューションカードに表示されるフィールドが決まります。

View relationships of business applications and application services in the DPM Admin Center

ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスに関連するすべてのインシデント、問題、変更を表示します。次のエリアにデータを表示できます。

- DPM アドミンセンター。
- DPMワークスペースの [要注意] パネルと、重要業績評価指標 (KPI) データを表示するライフサイクルタブ。

KPI groups in Digital Portfolio Management

KPI インジケーターのスパークライン (時系列グラフ) を選択してその詳細を開く機能が追加されました。

Update KPIs in Digital Portfolio Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

DPMワークスペースで KPI グループの KPI を非表示にできるように、アクティブフラグが追加されました。アクティブフラグはすべての KPI で使用できるため、個々の KPI が大きな KPI グループの一部である場合でも非表示にすることができます。

View application service details

DPMデータモデルが拡張され、インシデント、問題、または変更がアプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] または [影響を受ける CI] 関連リストにある場合に、更新が関連するビジネスアプリケーションにロールアップされるようになりました。影響は、関連するビジネスアプリケーションの KPI パネルと [要注意] パネルで確認できます。 詳細については、「 Work with Needs attention panels in Digital Portfolio Management 」を参照してください。

Work with lists in Digital Portfolio Management

リストアドレスバーの更新されたロジックを使用して、任意のリストアイテムのリンクをコピーし、そのリストを他のユーザーと共有します。リストアドレスには、リストアイテムごとに一意のリスト ID が含まれています。この更新されたロジックは、 DPM ワークスペースでリストが使用される場所に適用されます。

- リストモジュール内 (指定されたリストと作成されたリストの両方)。
- DPM アドミンセンターで。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、デジタルポートフォリオ管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

サービスポートフォリオ管理®

ServiceNow サービスポートフォリオ管理 アプリケーションを使用して、サービスとオファリングを設定して管理し、ポートフォリオでそれらを整理します。デジタルポートフォリオ管理 アプリケーションでは、これらのポートフォリオの健全性とステータスを表示し、一元的に追跡できます。

Performance Analytics (パフォーマンスアナリティクス)®

ServiceNow パフォーマンスアナリティクス を使用して重要業績評価指標 (KPI) に関するレポートを作成し、測定基準を監視および分析します。

Digital Portfolio Management 関連アプリケーションおよびデータソース

その他の関連する ServiceNow アプリケーションは、サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、およびアプリケーションサービスからデータを取り込み、それらをすべて統合ワークスペースビューに表示します。関連するアプリケーションはすべてオプションであり、デジタルポートフォリオ管理 を使用する必要はありません。このトピックでは、データソースに関する詳細情報を含む ナレッジベース 記事へのリンクも提供しています。

サービスビルダー®

デジタルポートフォリオ管理 でサービス情報を表示すると、ServiceNow サービスビルダー アプリケーションにすばやくアクセスしてサービスとサービスオファリングを作成および編集できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **重要:**
> サービスビルダー を使用していて、現在のバージョンの DPM にアップグレードする場合は、同時に サービスビルダー の現在のバージョンにもアップグレードする必要があります。

インシデント管理 リリースノート

ServiceNow® インシデント管理 は、ビジネスオペレーションに対する影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。インシデント管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのインシデント管理の特徴

- 専用のsn_service_desk_agentロールを持つ階層 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。
- メール通知内のインシデントまたは重大なインシデントレコードリンクからクラシック UI16 インターフェイスまたはクラシック UI16 インターフェイス (サービスオペレーションワークスペース (SOW) のいずれにリダイレクトされるかを制御します。
- インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、要求者、および エンドユーザーによってオープン されたエージェントが、 インシデント管理 クラシック UI16 フォーム、SOW、またはポータル UI から解決済みインシデントを再オープンできるようにします。
- 拒否 ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正アクセスを制限します。
- CI 名のアルファベット順のリストで構成アイテム (CI) を検索し、検索パフォーマンスを向上させます。

詳細については、「Incident Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agentユーザーロールを使用すると、情報の質問、収集、検証のプロセスを簡素化し、迅速な解決策を提供することで、運用効率が向上します。このロールは階層 1 のサービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできます。

sn_service_desk_agentロールには、次のユーザーロールが含まれます。

- sn_incident_write
- sn_problem_write
- sn_change_write
- sn_request_write
- tracked_file_reader

さらに、ITSM Gen AI (com.sn.itsm.gen.ai) プラグインをインストールすると、knowledge_userロールとnow_assist_panel_userロールがsn_service_desk_agentロールに統合されます。

sn_service_desk_agent ロールは、 SOW バージョン 6.1 以降で使用できます。

インシデントテーブルのセキュリティモデルの採用強化

「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」認証 ACL は、パブリックロールのユーザーなど、認証されていないユーザーのアクセスを制限し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ます。アクセス権がないと、ユーザーはレポートビューの読み取り、書き込み、削除、作成、アクセスなど、インシデント関連テーブルに対してアクションを実行できません。

この機能は自動的にアクティブ化され、次のインシデント関連テーブルに適用されます。

- kb_template_incident_kcs_articl
- kb_template_incident_kcs_template

さらに、この機能は、ITSM 拡張セキュリティ機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールした後、新規インスタンスまたは zBoot インスタンスの次のインシデント関連テーブルで使用できます。

- インシデント
- incident_task
- task_ci
- タスク機能停止

ITSM Enhanced Security Features (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインは、アドミニストレーターがサポート要求を介してインストールしてアクティブ化できます。既存またはアップグレードユーザーは、非本番インスタンスで結果をテストおよび評価してから、プラグインをインストールしてセキュリティ変更を本番インスタンスに実装する必要があります。

詳細については、「Deny-Unless ACL」を参照してください。

このリリースでの変更

重大なインシデントのメール通知リンクのメールリダイレクトの動作

重大なインシデントのメール通知で、重大なインシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。重大インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスで重大なインシデントレコードを自動的に開く代わりに、レコードをSOWで開くことができます。メール通知の重大なインシデントレコードリンクは、次の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。

- **[SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] プロパティが `true` に設定されている。このプロパティを true に設定すると、重大なインシデントを含むすべてのテーブルでメールリダイレクト動作が有効になります。
- [重大インシデント管理の **SOW** メール通知のリダイレクト **(Redirect SOW Email notification for Major Incident Management***sn_major_inc_mgmt.sow_email_notification_redirect.mim*)] プロパティが true に設定されています。
- あなたはsn_sow_userロールを持っています。

この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

インシデントメール通知リンクのメールリダイレクト動作

インシデントメール通知で、インシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスでインシデントレコードを自動的に開く代わりに、レコードをSOWで開くことができます。メール通知のインシデントレコードリンクは、sn_sow_user ロールを持ち、次の条件のいずれかが満たされている場合にのみ、 SOW で開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- **[SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] プロパティが true に設定されている。このプロパティを true に設定すると、インシデントを含むすべてのテーブルでメールリダイレクトの動作が有効になります。
- [インシデント管理の **SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect.incident*)] プロパティが true に設定されている。インシデントテーブル専用のメールリダイレクト動作を有効または無効にする場合は、このプロパティを作成できます。このプロパティを作成して設定すると、[**SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] ベースシステムプロパティが上書きされます。

この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

インシデントと問題ワークフローの変更

問題が修正され、[修正を共有] オプションがトリガーされると、イベントは、問題レコードに関連付けられたインシデントの [追加コメント (顧客に表示)] フィールドではなく、[作業メモ (プライベート)] フィールドに追加されます。

この機能は、新規顧客のベースシステムで利用できます。既存またはアップグレードのお客様の場合、アドミンは [インシデント作業メモに対する問題] のデフォルト (*sn_sow_inc.problem.to.incident.worknotes.default*) システムプロパティを true に設定して機能を有効にする必要があります。

インシデントの再開動作の変更

インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、要求者、または オープンされた エンドユーザーが解決済みのインシデントを再オープンできるようにします。問い合わせユーザーと要求者の両方が、インシデントクラシック UI16 フォームとポータル UI (サービスポータル ポータルや 従業員サービスセンター (ESC) (ESC) ポータルなど) で [再オープン] オプションを表示して使用できます。

エージェントは、インシデントクラシック UI16 フォームで [再オープン] オプションを表示して使用し、自分または他のエージェントにアサインされたインシデントを再オープンできます。ただし、ポータル UI では、エージェントがアサインされている場合にのみ、インシデントを再オープンするための [再オープン] オプションを表示して使用できます。

インシデントフォームでの CI のソート

インシデントフォームの [構成アイテム] フィールドで利用可能な CI の検索パフォーマンスが向上し、UI がすっきりし、CI のロードとソートが迅速になりました。CI を一覧表示する検索結果は、CI クラス、CI 名ではなく、CI 名のアルファベット順にソートされます。タスク [task] テーブルの **cmdb_ci** フィールドのデフォルト属性から **ref_ac_order_by=sys_class_name** 属性が削除され、フィールドのパフォーマンスが向上します。

この変更は、デフォルトの属性を使用する新規および既存のユーザーに適用されます。[属性を上書き] オプションを使用すると、タスク [task] テーブルの **cmdb_ci** フィールドに拡張される必要な子テーブルのこの変更を制限できます。

アクティベーション情報

インシデント管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ITSM モバイルエージェントリリースノート

ServiceNow® ITSM モバイルエージェントアプリは、IT エージェントが外出先でインシデントをトリアージ、処理、解決できるように設計された、ベースシステムのモバイルファーストエクスペリエンスを提供します。ITSM モバイルエージェント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのITSM モバイルエージェントの特徴

9.1 リリース以降では、次の操作を実行できます。

- インシデントレコードに作業メモを追加するとき、またはインシデントを再アサインするときに、インシデントレコードとアクティビティ情報を要約します。
- 優先度レベルが異なるインシデントに対して異なるアラートトーンを設定します。
- インシデントの影響度と緊急度を設定して、インシデントの優先度レベルを自動的に設定します。
- さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイル Web ブラウザから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトします。

詳細については、「ITSM Mobile Agent」を参照してください。

重要:
ITSM モバイルエージェント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インシデントレコードとアクティビティ情報を要約する

インシデントレコードに作業メモを追加するときは、GenAI タスク要約機能を使用して、インシデントレコードとアクティビティ情報 (問題の詳細や実行されたアクションなど) を要約します。

インシデントレコードを再アサインするときに作業メモを追加するときに、インシデント情報を要約することもできます。情報サマリーが生成されたら、その情報を編集して作業メモとして追加できます。この機能により、作業メモの下書き作成に必要な労力を削減できます。この機能は、次のアプレットで使用できます。

- 自分のチームアプレット
- 重大なインシデント
- 自分の作業

ITSM モバイルエージェント でこの機能を有効にするには、ITSM の Now Assist でインシデントの要約スキルを構成する必要があります。

さまざまな優先度レベルでインシデントのアラートトーンを設定する

さまざまな優先度レベルでインシデントのアラートトーンを設定します。アラートトーンは、重要なアクションを通知することができるため、迅速に対応することができます。

メール通知のリダイレクト動作

さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイル Web ブラウザから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトします。この機能は、次のタイプのレコードに適用されます。

- インシデント
- インシデントタスク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- カタログタスク
- 変更要求
- 変更タスク

モバイルデバイスのメール通知からレコードリンクを選択すると、リンクがモバイル Web ブラウザーで開きます。ポップアップバナーが表示され、 ITSM モバイルエージェント アプリでレコードを表示するように求められます。これにより、すばやく直感的にレコードにアクセスできます。この機能は、次の条件が満たされている場合にのみ適用されます。

- ITSM モバイルエージェント アプリケーションがモバイルデバイスにインストールされている。
- [ユニバーサルリンク (*glide.sg.universal_links.enabled*) を有効にする] システムプロパティが `true` に設定されている。

インシデントの影響度、緊急度、および優先度レベルを設定する

影響度と緊急度のレベルを定義することで、インシデントの優先度レベルを自動的に設定します。この機能は、優先度、影響度、および緊急度レベル間で統一された同期と一貫性を維持することによって、インシデントの優先度レベルを決定します。[影響度] フィールドと [緊急度] フィールドを編集する場合は、[作業メモ] フィールドに追加する必要があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ITSM モバイルエージェント をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ITSM 予測インテリジェンスワークベンチリリースノート

ServiceNow ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ アプリケーションでは、事前ビルド済みユースケーステンプレートを提供し、機械学習の実装を通じてインテリジェントなIT Service Management (ITSM) ビジネスプロセスの作成方法をガイドします。ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は Yokohama リリース以降廃止されました。

廃止

Yokohama リリース以降、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチは廃止され、展開、拡張、またはサポートされなくなりました。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、 ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーションプラグイン (com.snc.itsm_ml_task) をインストールする必要があります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ITSM サクセスダッシュボードリリースノート

ServiceNow ITSM サクセスダッシュボード アプリケーションは、IT リーダーシップチームとプロセスオーナーに関するインサイトを提供し、それらを使用してServiceNow IT Service Management ITSM実装のパフォーマンスを測定できます。ITSM サクセスダッシュボード は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのITSM サクセスダッシュボードの特徴

ITSM サクセスダッシュボード のユーザーごとの生産性向上タイミングで Now Assist に導入されたすべての新しい KPI を体験し、変更の要約、変更リスクの説明、ナレッジ記事の生成などの Now Assist 機能を使用するメリットを理解します。

詳細については、「 ITSM Success Dashboard indicators 」を参照してください。

> **重要:**
> ITSM サクセスダッシュボード は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

- すべての新しい KPI である「変更の成功の要約 - **Now Assist** 」と 「成功した変更リスクの説明 - **Now Assist** 」が生産性向上タイミングに追加されます。これらの新しい貢献インジケーターは、Now Assist を通じて変更の要約と変更リスクの説明を使用するメリットを理解するのに役立ちます。
- **Now Assist** を使用して作成された重要業績評価指標 (KPI) ナレッジ記事が生産性向上タイミングに追加されます。このプライマリインジケーターは、特定の期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ITSM サクセスダッシュボード をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Benchmarks®

ServiceNow ベンチマークアプリケーションを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向、ピアの業界平均と業界上位実績者に対する相対比較インサイトを即座に可視化できます。

Performance Analytics® (Indicator data sources)

ServiceNow パフォーマンスアナリティクスアプリケーションは、組織が次のことを行えるようにするプラットフォーム内ソリューションです

- 管理ダッシュボードの作成
- KPI と測定基準に関するレポート
- ビジネス上の重要な質問への回答
- 品質向上にご協力ください
- サービスデリバリのコスト削減

HR Success Dashboard indicators

HR Success Dashboard indicators は、HR リーダーシップチームとプロセス所有者に、パフォーマンスに関するインサイトを提供します。さまざまな KPI を使用して HR 実装のパフォーマンスを測定できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

IT Service Management® の Now Assistリリースノート

ServiceNow IT Service Management の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を IT Service Management にもたらします。IT Service Management の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのIT Service Management の Now Assistの特徴

Yokohama パッチ 1: IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、ワークフローをスケーリングし、生産性を向上させ、自律的に作業を完了します。

Yokohama 早期の可用性

- 既存の変更リスクの説明スキルをコピーし、ビジネスニーズに合わせて構成することで、変更リスクの説明を効果的に管理します。
- AI を活用したソリューションを使用して、 ServiceNow ポータルの IT の問題を回避します。
- メール返信の推奨事項を自動的に生成します。
- 直感的な要約インターフェイスでインシデントと変更要求の概要を表示します。
- Now Assist アプリケーションを使用して、一般的な IT 関連タスクのステータスを追跡します。

詳細については、「Now Assist for IT Service Management (ITSM)」を参照してください。

重要:
IT Service Management の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

使用中 IT Service Management AI エージェントコレクション

IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、生産性を向上させ、ビジネスタスクを自律的に解決します。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
インシデントの事後レビューの生成	AI エージェントを使用してインシデントの事後レビューを生成するために必要な時間を最小限に抑えることで、重大なインシデント時の IT の生産性を向上させます。このプロセスは、コミュニケーションを改善し、機能停止を回避するのに役立ちます。
変更要求計画を生成	AI エージェントを使用して、IT の生産性を向上させ、変更をスケジュールする時間を短縮し、変更リスクを管理します。これらの AI エージェントは、変更を効果的に管理するために、類似の変更を検索し、実装を生成し、切り戻し、計画をテストできます。
インシデントの分類	AI エージェントを使用してインシデントの分類を自律的に推奨します。AI エー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース (続く)

AI エージェントのユースケース	説明
	ジェントは、インシデントの説明に基づいて、カテゴリ、サブカテゴリ、および構成アイテム (CI) をインシデントに割り当てます。アサインされた CI も、そのアイテムに関連付けられた発信者に基づいています。
でユーザーに通知 Twilio	AI エージェントを使用して SMS で受信者にテキストメッセージを手動で送信し、該当分野の専門家の応答に必要な時間を短縮します。

Yokohama 早期の可用性

セルフサービスを使用して ServiceNow ポータルでインシデントを回避する - IT Service Management の Now Assist

セルフサービスで問題を回避することで、解決するインシデントの数を減らすように設計されています。

のカスタマイズ Now Assist IT Service Management (ITSM) 向け 変更リスクスキル

次の入力テーブルにカスタム入力フィールドを追加することで、変更要求のリスクを効率的に説明します。

- 変更要求
- 過去の類似の変更要求
- 変更に起因するインシデント

変更リスク説明応答の絞り込み

IT Service Management の Now Assistを使用して応答を短縮または延長し、変更リスクに対して説明を絞り込みます。

変更リスクを計算するための入力としてのリスクアセスメント

リスクアセスメント値を入力として使用して、変更要求のリスクを説明します。

を使用したメール返信の推奨事項の生成 IT Service Management の Now Assist

エージェントが確認してユーザーに送信できるメール応答の推奨事項を取得します。エージェントは、 IT Service Management の Now Assist からメールテンプレートとコンテンツ編集の推奨事項を取得することもできます。

でビルド済み LLM トピックを使用したタスクステータスの監視 Now Assist ITSM での 仮想エージェント

ITSM 仮想エージェントコア ITSM トピックテンプレートをコピーしてカスタマイズし、ITSM 仮想エージェント のNow Assistを使用してタスクのステータスを追跡します。

UI の変更

Yokohama 早期の可用性

インシデントと変更要求の要約の表示の新しいルックアンドフィール

より直感的に操作できる新しい要約ユーザーインターフェイスを使用して、インシデントまたは変更要求のサマリーを取得します。新しいインターフェイスは、 サービスオペレーションワークスペース と コア UI で使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

Yokohama 早期の可用性

ナレッジ記事テンプレートを表示するシステムプロパティ

システムプロパティを使用して記事を作成するために使用できる ナレッジ 記事テンプレートを表示します。以前のリリースでは、テンプレートはデフォルトで表示されていました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ITSM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ITSM の Now Assist アプリケーションには、IT Service Management Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル®

ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル®

ServiceNow Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

オンコールスケジューリング® リリースノート

ServiceNow オンコールスケジューリング アプリケーションは、発生した問題を解決するために専任のサポートチームメンバーが対応可能であることを確認できるように支援します。オンコールスケジューリング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオンコールスケジューリングの特徴

すべての主要なオンコールメール通知のオンコールスケジュールまたはシフトレコードリンクから、オンコールスケジューリング の サービスオペレーションワークスペース (SOW) インターフェイスまたはクラシック UI16 インターフェイスのどちらにリダイレクトするかを制御します。

詳細については、「On-Call Scheduling」を参照してください。

このリリースでの変更

メジャーオンコールスケジュールメール通知のリンクのメールリダイレクト動作

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

すべての主要なオンコールスケジュールまたはシフトメール通知で、オンコールスケジュールまたはシフトレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。クラシック UI16 インターフェイスでオンコールスケジュールまたはシフトレコードを オンコールスケジューリング で自動的に開く代わりに、レコードを SOWで開くことができます。メール通知のオンコールスケジュールまたはシフトレコードリンクは、次の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。

- **[SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] プロパティが true に設定されている。
- [オンコールスケジューリング **(***sow_email_notification_redirect.on_call***)** のリダイレクト **SOW** メール通知] プロパティが true に設定されている。
- あなたはsn_sow_userロールを持っています。

この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

アクティベーション情報

オンコールスケジューリング は、Now Platform オンコールスケジューリング プラグイン (com.snc.on_call_rotation) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate On-Call Scheduling」を参照してください。プラグインをアクティブ化すると、以下のサードパーティライブラリがアクティブ化されます。

- FullCalendar ライブラリ
- DHTMLX スケジューラ

注:
zboot ユーザーの場合、オンコールスケジューリング (com.snc.on_call_rotation) プラグインがデフォルトで有効になっています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Notify

メールに加えて、SMS アラートや音声通話としてオンコールエスカレーション通知を送信できます。ServiceNow 通知 カンファレンスコールでオンコールエスカレーションを行います。

ITSM Mobile Agent

ServiceNow ITSM モバイルエージェント アプリでチームメンバーの今後のシフトと休暇要求にアクセスします。オンコールスケジューリング エスカレーション通知をモバイルプッシュ通知として送信します。

Service Operations Workspace for ITSM

問題を解決するために問い合わせができるサポートグループの対応可能な オンコールスケジューリング メンバーを ServiceNow サービスオペレーションワークスペースで特定します。

問題管理 リリースノート

ServiceNow 問題管理 アプリケーションは、関連インシデントの発生として報告される IT インフラストラクチャのエラーの原因を特定するのに役立ちます。問題管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの 問題管理 の特徴

- 専用の sn_service_desk_agent ロールを持つ階層 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。
- 問題管理モデルを使用して、問題および問題タスクの管理を簡素化します。

詳細については、「Problem Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agentユーザーロールを使用すると、情報の質問、収集、検証のプロセスを簡素化し、迅速な解決策を提供することで運用効率が向上します。このロールは階層 1 のサービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできます。

sn_service_desk_agentロールには、次のロールが含まれます。

- sn_incident_write
- sn_problem_write
- sn_change_write
- sn_request_write
- tracked_file_reader

さらに、 **ITSM Gen AI** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_userロールとnow_assist_panel_userロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。
sn_service_desk_agentユーザーロールは、 サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

問題管理を簡素化する問題モデル

問題管理 モデルは、問題および問題タスクの管理を簡素化するために使用されます。これらのモデルは、ステータス移行を構成し、あるステータスから別のステータスに移行するための条件を定義する効率的な方法を提供します。

この機能は、新規または zBoot ユーザーの場合、ベースシステムから有効になります。

アクティベーション情報

問題管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

要求管理リリースノート

ServiceNow® 要求管理 アプリケーションを使用すると、定義されたフローに基づいてカタログアイテムを要求して実行できます。要求管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの要求管理の特徴

- 階層 1 のサービスデスクエージェント専用の sn_service_desk_agent ロールを使用すると、顧客満足度と運用効率が向上します。
- 拒否 ACL を使用して、 要求管理 テーブルへの不正アクセスを制限します。
- 最初に CI クラスリストを見つけるのではなく、利用可能な CI のアルファベット順リストを検索することで、構成アイテム (CI) を [要求アイテム] フォームの [構成アイテム] フィールドに追加できるかどうかをすばやく判断できます。

詳細については、「Request Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agentユーザーロールをアサインすることで、レベル 1 または階層 1 のサービスデスクエージェントに変更、インシデント、問題、および要求レコードへのアクセスを提供することで、運用効率を向上させます。

注:

sn_service_desk_agentユーザーロールは、 サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

要求管理のセキュリティモデルの採用強化

拒否 ACL を使用して、要求関連テーブルへの不正アクセスを防止します。認証されていないユーザーは、読み取り、書き込み、削除、作成、レポートビューなどのアクションを実行できません。

この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインがインストールされている新規または zBoot のお客様が利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティ変更を実装する前に、準本番インスタンスでテストして評価する必要があります。

このリリースでの変更

要求アイテムフォームの構成アイテムソート

[要求アイテム] フォームの [構成アイテム] フィールドに表示される構成アイテム (CI) のリストが、CI クラスでソートされてクラス内の CI 名をアルファベット順に表示するのではなく、CI 名に基づいてアルファベット順に表示され、ソートされるようになりました。この変更により、特定の CI がより迅速に利用可能かどうかを判断できます。

アクティベーション情報

要求管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

サービスレベル管理リリースノート

ServiceNow® サービスレベル管理アプリケーションは、サービス要件を収集し、監視し、提供されるサービスの品質と速度を報告するのに役立ちます。サービスレベル管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのサービスレベル管理の特徴

ワークフロースタジオを使用して、サービスレベル管理のワークフローをビルドおよび自動化します。

詳細については、「Service Level Management」を参照してください。

このリリースでの削除

ワークフローエディターの サービスレベル管理 ワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで利用できるようになりました。今後は、 サービスレベル管理にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規または zBoot ユーザーにも適用されます。

アクティベーション情報

サービスレベル管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

サービスオペレーションワークスペース **for ITSM** リリースノート

ServiceNow® サービスオペレーションワークスペース アプリケーションは、複数のIT Service ManagementおよびIT Operations Management (ITOM)機能に対して統一されたエージェントエクスペリエンスを提供する構成可能なワークスペースです。サービスオペレーションワークスペース for IT Service Management は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサービスオペレーションワークスペースの特徴

- サービスオペレーションワークスペース (SOW) から直接、要求、要求アイテム、カタログタスク、変更要求、および標準的な変更提案レコードを承認することで、タスク管理を簡素化し、応答時間を短縮します。
- 要求アイテムとカタログアイテムの 推奨アクション と AI 検索 を使用して、問題の解決に役立つ詳細をすばやく検索します。
- インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、およびインシデントを開いたエンドユーザーが、 サービスオペレーションワークスペース のインシデントレコードページから解決済みインシデントを再オープンできるようにします。
- サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター から応答テンプレートとインシデント管理プロパティを構成します。
- すべてのインシデントおよび重大なインシデントに関連するコミュニケーションにおいて、 DEX デスクトップアシスタント をチャネルとして構成して使用します。

詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペース」を参照してください。

重要:
サービスオペレーションワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サービスオペレーションワークスペース を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。

- サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
- サービスオペレーションワークスペース ITOM Applications アプリケーション (sn_sow_itom_cont)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

互換性のあるバージョンの詳細については、「 Version compatibility between Service Operations Workspace for ITSM and Service Operations Workspace ITOM 」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできる sn_service_desk_agent ロールを付与することで、階層 1 のサービスデスクエージェントが情報を迅速に収集して検証できるようにします。

sn_service_desk_agent ロールは、Yokohama リリースの サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

でのインシデント管理構成の変更 サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター

サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター の [インシデント管理] セクションのインシデントレコードでは、次の機能が拡張されています。

- 応答テンプレートを構成して使用すると、インシデントに迅速に対応できます。
- 追加のプロパティを設定して、インシデントの自動クローズ、子インシデントのコピーまたは作成などのインシデント機能を制御します。

Reopen an incident in Service Operations Workspace

インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、またはインシデントをオープンしたエンドユーザーが、解決済みのインシデントを再オープンできるようにします。

リストページの機能拡張

サービスオペレーションワークスペースリストページでは、次の機能が拡張されています。

- ログインしているユーザーの場合はインシデントレコードを自分にアサインする機能、別のユーザーまたはアサイン先グループに再アサインする機能。
- リストがカスタマイズされているかどうかを示すアニメーションドット記号。

重大インシデント管理レコードページの機能拡張

DEX デスクトップアシスタントをチャネルとして追加することで、SOW内のアドホックコミュニケーションや重大なインシデントプレイブックを含む、インシデントおよび重大なインシデントに関連するコミュニケーションを強化します。

での直接承認 サービスオペレーションワークスペース

サービスデスクエージェントは、コア UIに移動しなくても、SOW内で直接レコードを承認できます。SOWからレコードを承認することで、応答時間を短縮し、タスクを迅速に解決できます。

Automatically close an interaction in Service Operations Workspace

関連するインシデントが解決されると、やり取りが自動的にクローズされるようになり、ワークフローが簡素化され、一貫したステータス更新が確保されます。

サイドパネル機能の強化

- 要求アイテムとカタログタスクのコンテキストサイドパネルから 推奨アクション 機能と AI 検索 機能にアクセスします。
- コンテキストサイドパネルでアイテムの順序を決定します。

推奨アクション機能とAI 検索機能が、要求アイテムとカタログタスクの両方のコンテキストサイドパネルで使用できるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

SOW アドミンセンターから SOW へのメールリダイレクトを有効にする

メールのリダイレクトを有効にすることで、常に SOW 内にとどまり、より効率的にタスクを処理します。SOW アドミンセンター内でメールリダイレクトを有効にすることで、コミュニケーション管理を簡素化し、ユーザーが中断することなくSOW内にとどまり、タスクに集中できるようにします。

Initiate a chat from Sidebar in Service Operations Workspace

サイドバーからの通信のプライマリモードとしてSlackを使用すると、SOWを離れることなくユーザーにダイレクトメッセージを送信できます。

ユーザー資産のデバイスの健全性を表示する

DEX は SOW と統合され、インシデントやインタラクションなどの SOW レコードに関連付けられた CI または資産を監視して、デバイスの健全性を判断します。インシデントとインタラクションのレコードページの [レコード情報] サイドパネルで、ユーザーの資産のデバイス健全性情報情報を表示できます。この機能は、 DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、資産に対して DEX 監視が有効になっている場合にのみ使用できます。

MRA 非同期を使用して子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービス、および資産を追加する

インシデントまたは問題レコードの [概要] タブまたは [関連レコード] タブから 50 件を超える子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービス、または資産を含むリストを追加すると、複数レコードアソシエーター (MRA) コンポーネントのバッチ処理が非同期で行われ、バックグラウンドでの追加に役立つため、システム全体のパフォーマンスが向上します。この機能は、 非同期しきい値 構成プロパティが 50 に設定されているために、追加するアイテムの数が 50 を超える場合にのみ機能します。

ユーザー資産のデバイス健全性の表示

インシデントとインタラクションのレコードページの [レコード情報] サイドパネルの [割り当てられた資産] セクションから、ユーザーの資産のデバイス健全性情報を表示します。これは、ユーザーに迅速な解決策を提供するのに役立ちます。この機能は、DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、資産に対して DEX 監視が有効になっている場合にのみ使用できます。

のガイド付きツアー SOW

特定の概念やプロセスをガイドする一連のインタラクティブな手順を通じて、サービスオペレーションワークスペース for ITSM について学習します。

次のガイド付きツアーを利用できます。

- インシデントタスクを作成
- でのインタラクションレコードの概要 SOW

このリリースでの変更

インシデントレコードページの変更

インシデントレコードページには次の変更があります。

- 発信者カードは、階層 1 エージェントの [レコード情報] サイドパネルの最初に表示されます。
- 元のカード自体は、カードとそのクリック可能な要素のユーザビリティの問題を軽減するためにクリックできなくなりました。

での参照フィールドの動作の変更 SOW

SOW で参照フィールドを選択すると、自動検索の代わりに最近の選択値のみが表示され、システムで使用可能なフィールド値の結果が表示されるようになりました。この変

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

更により、参照フィールドの全体的なパフォーマンスが向上します。この変更を有効にするには、 *ref_search_on_click* UX ページプロパティを true に設定する必要があります。

[自分にアサイン] オプションの表示

incident_readロールを持つユーザーは、インシデントレコードの [自分にアサイン] オプションを表示できなくなります。

SOW インシデントのメールコンポーネントの問題

アクティビティストリーム、スタックビュー、またはメールテンプレートが適用されたときに、 SOW インシデントに対してメールコンポーネントが正確に表示されるようになりました。

フィルター条件のリセット

ある関連リストから別の関連リストに切り替えたときに、フィルター条件がリセットされるようになりました。

インタラクションレコードの保存 最近のタスクをロード

新しいインタラクションレコードを作成して保存すると、サイドバーに最近のタスクではなくレコード情報がロードされるようになりました。

問題管理 状況移行

展開するように構成されているセクションは、新しいステータスに移行すると、ページのリロードを必要とせずに自動的に展開されるようになりました。

アクティベーション情報

サービスオペレーションワークスペース for ITSM はデフォルトで有効になっており、デフォルトバージョンは Yokohama では 7.0 です。以前のリリースから ServiceNow Store から Yokohama にアップグレードすると、ITSM 7.0 サービスオペレーションワークスペースが自動的にインストールされます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Change Management

変更のライフサイクルをコントロールし、IT サービスの中断を最小限に抑えて変更を実装します。

インシデント管理

ユーザーがインシデント管理システムを使用して IT の問題を特定し、インシデントをログに記録できるようにします。インシデントを効率的に追跡、分類、および優先順位付けして、解決に向けて効果的に作業します。

インタラクション管理

すべてのコミュニケーションチャネルに一元的な場所を提供するインタラクションを使用して、着信チャット、電話、ウォークアップ、またはメッセージングインタラクションに迅速に応答します。

Notify

チームや顧客とコミュニケーションを取るために、プラットフォームで SMS および音声チャネルのサポートを提供します。

オンコールスケジューリング

問題を解決するために問い合わせができるサポートグループの対応可能なオンコールメンバーを特定します。

Password Reset

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® パスワードリセット アプリケーションは、エンドユーザーがセルフサービスプロセスを使用するか、サービスデスクエージェントのサポートを受けてパスワードをリセットまたは変更できるようにすることで、強力で安全なパスワードを適用します。

予測インテリジェンス

機械学習アルゴリズムを使用して、インシデントを解決するための動的かつコンテキストに応じた推奨事項を提供します。

問題管理

繰り返し発生しているインシデントまたは重大なインシデントの根本原因を特定し、再発を防止します。

Recommended Actions for ITSM in Service Operations Workspace

サービスオペレーションワークスペース のインシデントフォームのサイドパネルでフィールドの推奨事項とガイダンスを取得します。

Request Management

カタログ要求を使用するインシデントフローなど、別の IT Service Management フローからカタログ要求フローを開始します。

Service Level Management

サービスオペレーションワークスペース for ITSM ランディングページとインシデントレコードページで、インシデントサービスレベルアグリーメント (SLA) 情報にアクセスします。

ITOM のサービスオペレーションワークスペース

複数の ServiceNow® IT Operations Management (ITOM) ワークフローの統一されたインターフェイスを介してオペレーターエクスペリエンスを構成します。

Walk-up Experience (ウォークアップエクスペリエンス)

サービスオペレーションワークスペース for ITSM を使用して Walk-up インタラクションとキューを簡単に管理できます。

サービスポートフォリオ管理リリースノート

ServiceNow® サービスポートフォリオ管理アプリケーションを使用すると、サービス、サービスオファリング、およびサービスポートフォリオを計画、設計、構築、および実装できます。サービスポートフォリオ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの サービスポートフォリオ管理 の特徴

- 追加されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。
  - 共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) に合わせて、ポートフォリオの分類ノードレコードにライフサイクルフィールドを追加します。
  - 分類ノードを再マッピングするための柔軟性が向上しました。子ノードの自動移動を含め、分類の分岐全体をあるポートフォリオから別のポートフォリオに移動できます。
  - 分類ノードをポートフォリオ内の新しい場所に移動するときに、それらを再ペアレンティングします。既存のポートフォリオの途中 (2 つのノード間またはノードとサービスの間に) 新しい分類ノードを追加することもできます。
- テクニカルサービスの更新されたラベルを認識します。

詳細については、「Service Portfolio Management」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Edit and manage service portfolios in Service Portfolio Management

更新されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。

- Manage the CSDM life cycle fields in Service Portfolio Management
- Remap service portfolio taxonomy nodes in Service Portfolio Management

Use Service Portfolio Management services

テクニカルサービスの更新されたラベルを認識します。更新されたラベルは、CSDMバージョン 5.0 と一致しています。テーブル名は変更されていませんが、サービスラベルは、 サービスポートフォリオ管理 アプリケーションと、サービスを表示するすべての ServiceNow アプリケーションまたはワークスペース環境で更新されます。サービスオファリングのラベルは、すべてのリリースで同じままです。[service_offering] テーブルのサービスオファリングです。

テクニカルサービスの更新されたラベル

テーブル名	Xanadu 以前のリリースのラベル	Yokohama 以降のリリースのラベル
[cmdb_ci_service_technical]	テクニカルサービス	技術管理サービス

アクティベーション情報

サービスポートフォリオ管理 コアプラグイン [com.snc.service_portfolio_core] は、IT Service Management のライセンスを持つ顧客であればデフォルトで使用できます。詳細については、「Activate Service Portfolio Management 」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Configuration Management

サービスポートフォリオ管理 - Core はサービスオファリングテーブル [service_offering] を CSDM に追加します。

Service Catalog

サービスポートフォリオ管理 は、アプリケーションのサービスオファリングレベルで ServiceNow® サービスカタログ と統合します。既存のカタログからサービスを選択することも、サービスカタログを追加することもできます。

Service Level Management

ServiceNow® サービスレベル管理 と統合することによって、サービスレベルアグリーメント (SLA) コミットメントのサポート機能が サービスポートフォリオ管理 に追加されます。

Service Builder

ServiceNow® サービスビルダー は、サービスとポートフォリオの所有者がサービスとサービスオファリングを作成および編集するのに役立つガイド付きウォークスルーを提供します。

Digital Portfolio Management

ServiceNow Store から ServiceNow® デジタルポートフォリオ管理 (DPM) を追加して、サービスポートフォリオ管理 のすべてのデータを 1 か所で表示します。Service Portfolio Management portfolios で説明されているように、標準のサービスポートフォリオ構造に移行すると、DPM の重要業績評価指標 (KPI) グループを使用して、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービス、ノード、およびポートフォリオのパフォーマンスについてレポートできます。

ベンダー管理ワークスペース リリースノート

ServiceNow® ベンダー管理ワークスペースアプリケーションを使用すると、会社のベンダーのパフォーマンスを監視し、すべてのベンダー関連情報を 1 つの場所から管理できます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、 ベンダー管理ワークスペース 内のアプリケーションの一部は将来のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、ベンダー管理ワークスペース内の次のアプリケーションは将来の廃止に向けて準備されています。これらは非表示になり、アクティブ化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

- パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - ベンダー管理ワークスペース
- ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント
- ベンダー管理ワークスペース デモデータ
- サービスクレジット
- ベンダー管理モバイル

ITSM のワークフォース最適化 リリースノート

ServiceNow® ITSM のワークフォース最適化 アプリケーションを使用すると、人員の生産性を一元的に管理および維持できます。ITSM のワークフォース最適化 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのITSM のワークフォース最適化の特徴

Yokohama リリースにアップグレードする場合は、新しいプラグインをインストールしてセキュリティ機能を強化します。

詳細については、「Workforce Optimization for ITSM」を参照してください。

> **重要:**
> ITSM のワークフォース最適化 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ITSM のワークフォース最適化 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

アクセスするためのセキュリティの強化 ITSM のワークフォース最適化

Yokohama リリースにアップグレードするときに、ITSM のワークフォース最適化 アプリケーションの拡張セキュリティを有効にするオプションがあります。セキュリティを強化するには、 Now Support に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをインストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、ここにリストされているロールが必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の機能 ITSM のワークフォース最適化	各ユーザーに必要なロール
スキルレビュー	• スキルレビューマネージャー (sn_wfo_skillreview.manager) • スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user)
ワークスケジューラー	• ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin) • ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager)
称賛	• 称賛アドミン (sn_applaud.admin) • 称賛ユーザー (sn_applaud.user)

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ITSM のワークフォース最適化 プラグイン (sn_wfo_cfg_itsm) をインストールします。詳細については、「Activate Workforce Optimization for ITSM ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

高度なワークアサインメント®

ServiceNow® 高度な作業アサイン を使用して、可用性、キャパシティ、スキルによって作業アイテムを自動的にエージェントにアサインします。

Coaching®

ServiceNow® コーチング アプリケーションを使用して、従業員のパフォーマンスを監視し、改善します。従業員のスキルを評価し、スキルの向上に必要なトレーニングを受けさせることができます。

Learning Posts

オムニチャネル学習エクスペリエンスを使用して、従業員に必要なときに学習を提供することで、従業員を支援します。

Performance Analytics® (Indicator data sources)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス を使用して重要業績評価指標 (KPI) に関するレポートを作成し、メトリクスを監視および分析します。

Predictive Intelligence®

ServiceNow® 予測インテリジェンス を使用して、完了した作業に基づいてエージェントにスキルを推奨します。

Process Mining

ビジネスプロセスを分析し、迅速に最適化します。

Service Operations Workspace for ITSM

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サービスオペレーションワークスペースを使用して、ITSM エージェントのエクスペリエンスを改善し、IT フルフィルメントボリュームをより効率的に管理します。サービスオペレーションワークスペース で ITSM のワークフォース最適化 を使用して、スケジュールを管理し、トレーニングを完了します。

Skills Management

組織が必要とするスキルを評価し、ギャップを特定し、チームの雇用とトレーニングを計画します。

Surveys

基本のサーベイを作成、送信、および回答を収集できます。インストールされている場合は、サーベイウィジェットを使用してServiceNow サービスポータル内でサーベイを設定することもできます。

製造業営業オペレーションリリースノート

ServiceNow® 製造業営業オペレーションアプリケーションを使用すると、製品、サブスクリプション、サービスのエンドツーエンドのライフサイクルを管理できます。製造業営業オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの製造業営業オペレーションの特徴

- 1 つのケース内の請求書異議申し立てまたは請求書明細をキャプチャし、Order to Cash Case Management for Invoice Operations アプリケーションを使用してトラッキングと解決を統一します。
- チームメンバーのケースタスクを作成するか、ケース品目をエージェントにアサインすることで、ケースの進捗状況を管理および追跡します。
- 見積もり PDF の生成を使用して、顧客がレビューできるように、製品と価格の詳細の概要を示す見積もり PDF を生成します。
- メーカー、顧客、サプライヤー、チャネル、およびパートナーが、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間で直接サービスに接続して追跡できるようにします。
- B2B 顧客が、 セールスと注文管理 セルフサービス発注機能の導入を通じて製品を構成し、発注できるようにします。
- メールを、メールインタラクションを伴うケースではなくインタラクションに変換します。

詳細については、「Exploring Manufacturing Commercial Operations」を参照してください。

重要:
製造業営業オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

請求書例外を使用してケース明細行の請求書異議申し立てをキャプチャします

単一のケースで請求書明細の請求書異議申し立てをキャプチャして追跡と解決を統合し、Order-to-Cash Case Management for Invoice Operations アプリケーションを使用してケース明細行を介してケースごとに多くの変更を処理することで、注文例外を簡素化します。

見積もり PDF 生成との統合により、顧客が承認した見積もりから見積もり PDF を作成します

見積もり PDF の生成を使用して、顧客がレビューできるように、製品と価格の詳細の概要を示す見積もり PDF を生成します。

ビジネスポータルで要求を追跡するためのケースの複数の品目のサポート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ビジネスポータルで複数のアイテムの要求をキャプチャして追跡します。ケースライン アイテム、ケースタスク、ケースラインタスクはすべてケースページに表示されます。

でサービスカタログからリモートカタログへのカタログアイテムのコピーを有効にする サービスブリッジ

標準ポータルカタログアイテムの サービスブリッジ リモートカタログへのコピーを有効にすることで、リモートカタログの作成とメンテナンスの重複を排除し、 サービスブリッジ リモートカタログでサービスカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。

カタログから製品を表示し、から直接注文する SOM セルフサービスポータル

B2B 顧客が、 セールスと注文管理 セルフサービスの発注ポータルを使用して製品を構成し、発注できるようにします。

アクティベーション情報

製造業 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「Configuring Manufacturing Commercial Operations」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Quote Management

見積管理 は、製品とサービスの見積もりを作成および管理するために使用されるアプリケーションです。セールスと注文管理コンテキストでは、構成に応じて、オポチュニティ管理アプリケーションから見積もりを作成することも、見積もりを個別に作成することもできます。

Field Service Management

ServiceNow フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。

Service Bridge®

ServiceNow サービスブリッジ は複数の ServiceNow インスタンスを接続して、企業顧客からサプライヤー、システムインテグレーターまで、エコシステム全体でシームレスなサポートとサービスエクスペリエンスを提供します。 サービスブリッジ は、摩擦のないエクスペリエンスを提供し、要求のコラボレーションと処理を容易にし、ユーザーが自分の ServiceNow インスタンスで作業しやすいようにします

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)

作業を戦略に合わせて、ビジネスゴールと優先順位をサポートする方法で製品とサービスを提供できます。ServiceNow 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) アプリケーションを使用すると、デジタルトランスフォーメーションを使用して顧客価値を高めることができます。

モバイルプラットフォームリリースノート

ServiceNow® モバイルプラットフォームアプリケーションを使用すると、どこからでもServiceNowインスタンスにアクセスできます。モバイルプラットフォームYokohamaリリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのモバイルプラットフォームの特徴

- Now Assistコンテキストメニューを使用してテキストを記述し、調整します。
- 入力フォーム画面内で拡張機能を使用します。

詳細については、「Mobile Platform」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist コンテキストメニュー

Now Assistコンテキストメニューを使用して、モバイルアプリ内からテキストをネイティブに記述および編集します。Now Assistに短くしたり、より精巧にしたり、トーンを変更したりするように依頼して、選択したテキストを絞り込みます。Now Assistコンテキストメニューは、入力フォーム画面のタスク要約スキルでサポートされています。

単一インスタンスログイン

単一インスタンスを使用する顧客は、インスタンス選択ページをバイパスして、ユーザーをログイン画面に直接移動できます。このプロセスにより、ログインプロセスが短縮されます。

ユーザーログイン前にカスタマイズされたページを表示

ユーザーが ServiceNow モバイル アプリにログインする前に表示されるように、独自のブランド化されたランディングページを構成します。ブランド化されたランディングページには、ユーザーを ServiceNow モバイル アプリの領域にリダイレクトするログインボタンまたはディープリンクを含めることができます。たとえば、自治体はチケットを開くボタンを追加して、ユーザーが Now Mobile アプリでレコードを完了するようにナビゲートできます。

この機能は、単一のインスタンスを使用するお客様が利用でき、両方の Mobile Publishing アプリでサポートされています。

Define attachment sources available to users

電話のギャラリー、カメラ、またはファイル システムから使用される添付ファイルの種類を制御します。この機能は、画像が再利用できないか、AI で生成された画像であることを確認します。この機能は、アクティビティストリーム、「添付ファイル」タイプの関数、フィールドタイプが「添付ファイル」の入力フォーム画面、 モバイルアプリブリッジ、 Cabrillo JS アップロードを含むすべての添付ファイルの場所でサポートされています。

アップロードされた画像に注釈を追加する

ServiceNow モバイルアプリ内でアップロードされた画像を編集して注釈を付けます。マークアップオプションには、テキストの追加、描画、および領域のハイライト表示が含まれます。この機能は、アクティビティストリーム、「添付ファイル」タイプの機能、フィールドタイプが「添付ファイル」の入力フォーム画面、 モバイルアプリブリッジ、 Cabrillo JS アップロードを含むすべての添付ファイルの場所でサポートされています。

モバイルアプリビルダーのライブモバイルプレビュー

ほとんどのモバイルコンポーネントのライブプレビューで、モバイルコンテンツの変化をリアルタイムで確認できます。モバイルインターフェイスは、選択したコンポーネントに応じて変化し、UI ベースの要素を追加、変更、または削除すると更新されます。

UI の変更

モバイルアプリビルダー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の機能拡張がモバイルアプリビルダーに追加されました。

- ライブコンポーネントのプレビューにより、アドミンはモバイルアプリの変更をリアルタイムで確認できます。
- 新しいモバイルレコード画面を作成するときに、 モバイルアプリビルダー を使用して、ガイド付きフローで Web フォームをネイティブのモバイルエクスペリエンスに変換します。
- プレビューブラウザータブでレコードを開くと、右側のパネルが表示されるようになりました。
- 追加のレコードタイプで利用可能なコンポーネントの推奨事項。

このリリースでの変更

入力フォーム画面の機能強化と変更

入力フォーム画面に追加された次の拡張機能を使用します。

- 入力フォーム画面内で、リストまたはチップのグループから入力値を直接選択します。インライン選択チップレイアウトを使用する場合、ユーザーは値選択のために別の専用画面に移動する必要がなくなりました。入力フォーム画面セクションに表示する入力値の数を定義することもできます。
- 特定の入力内に画像、プレーンテキスト、およびリッチテキストを追加する機能。これらの追加された説明要素は、より多くのコンテキストをユーザーに提供し、特定の入力に何が必要かをより明確に把握できるようにします。たとえば、ハードウェアが正しく配線されていることを確認するには、チェックリストに画像を付けることができます。
- 入力フォーム画面を直接操作しながら、表示された入力パラメーターに関連するアクションをユーザーが実行できるようにします。使用可能なアクションは、別の画面への移動、ギャラリーまたはカメラからの添付ファイルの追加、フィールドへのコメントの追加です。ユーザーは、進捗状況を保存するとき、または入力フォーム画面の入力時に、これらの追加されたアクションを送信します。
- 入力フォーム画面のデータを送信する前に保存します。同じレコードへのアクセス権を持つユーザーは、進捗状況を保存するとき、または入力フォーム画面の入力時に、互いの変更を確認できます。
- 入力フォーム画面で作業しながら、他のナビゲーションタブを操作して切り替えます。
- セクションに入力フィールドが含まれていない場合、セクションは表示されなくなります。

入力フォーム画面の追加番号属性

入力フォーム画面で次の番号属性を使用します。

- *`CustomErrorMessage`* 属性を使用して、UI ルール条件が満たされたときのエラーメッセージを指定します。
- 非表示の入力の検証をスキップするには、 *`SkipValidationWhenHidden`* 属性を使用します。

外部スキャナーによるバーコードスキャンを有効にする

モバイルアプリ全体のカメラへのアクセスを拒否することなく、外部スキャナーでバーコードスキャンを設定します。

Mobile Publishing の機能強化と変更

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 複数のインスタンス Android ディープリンクを有効にしました。
- ブランド化されたアプリで使用される透明な画像の検証が強化されました。
- ブランド化されたモバイルアプリでの一般向け画面のサポート。アドミニストレーターは、一般向けの Web ページにリンクする URL を設定できます。これらの Web ページは、モバイルアプリにログインしなくてもエンドユーザーに表示されます。

アクティベーション情報

ServiceNow モバイル モバイルプラットフォーム はデフォルトで有効な Now Platform® 機能です。

アクセシビリティ情報

次のアクセシビリティ更新プログラムが モバイルカードビルダー で利用可能です。

- スクリーンリーダーを使用するユーザーをより適切にサポートするために、主要な画像の代替テキストを更新しました。
- モバイルカードビルダー ホームページのフォーカスインジケーターが強化され、キーボードまたは支援技術 (AT) を使用するユーザーのナビゲーションが改善されました。
- アクセシビリティの高い名前が改善され、スクリーンリーダーやその他の AT をサポートするために、インタラクティブ要素に明確でわかりやすいラベルが提供されます。

Now Assistリリースノート

Now AssistYokohamaリリースでの製品の機能拡張と更新。

Now Assist は、生成 AI 機能を Now Platformにもたらします。Now Assistを使用すると、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨して回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

AI ガバナンスリリースノート

ServiceNow® AI ガバナンス アプリケーションは、AI スチュワードが企業内の AI を管理および監視するための一元化されたワークスペースを提供します。このワークスペースでは、 Now Platform の統合 AI 資産データモデルに基づく AI インベントリと、関連するガバナンスビジネスプロセスを利用できます。AI ガバナンスは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

重要:
AI ガバナンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースでの**AI** ガバナンスの特徴

- AI スチュワードロールを作成します。
- AI 資産インベントリを使用して、AI 関連のアーティファクトをカタログ化します。
- AI スキル承認を使用して、フローを確認および承認します。
- AI ガバナンスワークスペースを作成します。

AI ガバナンスの機能

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- AI スチュワードの役割 - イノベーション、法務、セキュリティ、リスク、コンプライアンスの各チーム間のガバナンスアクティビティを促進および調整します。
- AI 資産インベントリ:生成 AI コントローラーを活用する AI モデル、データセット、プロンプト、およびその他の関連アーティファクト (Now Assist や AI など) をカタログ化するためのNow Platform上の統合データモデル。
- AI スキル承認:Now Assist または生成 AI コントローラーを介して展開された AI モデルや AI データセットなど、Now Assistスキルおよびその他の関連資産のフローを確認および承認します。
- AI ガバナンス ワークスペース:ガバナンスタスク、レポート、インベントリ、インサイトを表示する直感的なワークスペース。

アクティベーション情報

AI ガバナンス アプリケーションは、生成 AI コントローラーの一部としてインストールされます。

ブラウザー要件

AI ガバナンス アプリケーションはすべてのブラウザーをサポートしています。

アクセシビリティ情報

AI ガバナンス アプリケーションは、すべてのプラットフォームアクセシビリティ機能をサポートしています。

ローカリゼーション情報

AI ガバナンスアプリケーションはローカライズされます。

Now Assist AI エージェント リリースノート

ServiceNow® Now Assist AI エージェントアプリケーションは、環境を認識し、意思決定を行い、人間による絶え間ない監視を必要とせずに特定の目標を達成するためのアクションをプロアクティブに実行できるソリューションを提供します。Now Assist AI エージェントは、Yokohamaリリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの **Now Assist AI** エージェント の特長

- 受信したケースとインシデントを自動的に解決するための実行計画を使用してユースケースを定義します。
- 問題解決中にエージェントとコミュニケーションを取るには、 Now Assist パネルを使用します。
- 既存の AI エージェントとユースケースのクローンを作成して、時間を節約し、手動構成を回避します。
- Now Assist ガーディアン を有効にすると、不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。
- AI エージェントアナリティクスダッシュボードを使用して、AI エージェントの使用状況とパフォーマンスを表示します。
- Now Assistパネルで AI エージェントの複数の会話を有効にします。

詳細については、「Now Assist AI agents」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist リリースノートについては、「Now Assist リリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
AI エージェントスタジオ は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist AI エージェント の機能

Create an AI agent

ケース、インシデント、またはタスクを解決しながらライブエージェントを支援する AI エージェントを作成します。

- AI エージェントを作成して、データを収集し、意思決定を行い、人間が行う必要のあるタスクを完了します。
- AI エージェントが実行する次のいずれかのツールまたは情報源を追加します。
  - カタログアイテム
  - 会話のトピック
  - フローアクション
  - Now Assist のスキル
  - レコード操作
  - スクリプト
  - 検索取得
  - サブフロー
  - Web 検索

Create an agentic workflow

実行計画を使用してユースケースを作成し、複雑なタスクを Now Assistで解決します。次のタスクを実行することもできます。

- 既存のユースケースをクローンして、手動で構成する手間を回避します。
- ユースケースを作成するときにトリガーを作成し、条件または目標が遵守されたときに AI エージェントを呼び出します。
- ユースケースを実行前にテストします。
- AI エージェントを使用してレコードベースのケースを解決します。

Enable Now Assist Guardian in AI agents

AI エージェント でNow Assist ガーディアンを有効にすると、人間のエージェントが送信する不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。

Multiple conversations in Now Assist AI agents

ライブエージェントが Now Assist パネルから複数の AI エージェント会話とやり取りできるようにします。

AI Agent Analytics dashboard

事前設定されたダッシュボードを使用して、AI エージェントのパフォーマンス、効率の向上、および使用状況を分析します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assistの AI エージェント は、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assistを使用するための前提条件の詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。

その他の要件

Now Assist AI エージェントを使用するには、まずサポートされている Now Assist バージョンの ServiceNow をインストールする必要があります。詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。

Now Assistパネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。

ブラウザー要件

Now Assist AI エージェント は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist AI エージェント は Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

音声入力 for Now Assist AI エージェント

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「 Now Assist パネルの音声入力を有効にする」 を参照してください。

有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「 Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assist AI エージェント は GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築され、GPT-4o モデルに従ってローカリゼーションをサポートします。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist panel

ServiceNow® Now Assistパネルを使用すると、生成 AI エクスペリエンスから支援を受けて、顧客の問題をより迅速に解決できます。この情報のコンテキストをより迅速に取得できるように、この対話型インターフェイスを使用して、チャット、ケース、またはインシデントの要約、ヘルプの取得、または解決メモの生成を行います。

Generative AI Controller (生成 AI コントローラー)

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

AI Search

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

Now Assist Skill Kit®

ServiceNow® Now Assist スキルキットを使用して、Now Assistのカスタムプロンプトとスキルを作成および公開します。カスタムスキルとプロンプトを作成すると、Now Assistの生成 AI 機能の柔軟性が高まります。

Now Assist リリースノート

ServiceNow® Now Assist エクスペリエンスは、生成 AI を組織に導入します。セルフサービス、推奨アクション、回答の機能が向上し、ユーザーが AI 検索 を利用できるようになることで、生産性と効率が向上します。Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**Now Assist**の特徴

- 新しいNow Assistコンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用してNow Assistさまざまなアプリケーションでのコンテキストメニューの使用状況を監視します。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assistスキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用してServiceNowスキルをカスタマイズします。
- [音声入力] 設定を有効にして、音声を使用して Now Assist パネルを操作するオプションをユーザーに提供します。
- Now Assistパネルの新しい会話型 Q&A オプションを利用して、強化された正確なクエリ解決を実現します。
- レコードサマリーを生成し、サマリーを共有またはコピーし、 Now Assist コンテキストメニューの [サマリーを作成 (Summarize)] オプションを使用してフィードバックを提供します。
- Now Assistコンテキストメニューを使用して、カジュアル、フォーマル、または同情的なトーンのいずれかをカスタマイズして選択します。

詳細については、「Now Assist」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートについては、次のトピックを参照してください。

- AI 検索 リリースノート
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート
- Now Assist スキルキットリリースノート
- 仮想エージェント の Now Assist リリースノート

重要:
生成 AI 製品を購入した後、 ServiceNow Store からインストールできます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

さまざまなアプリケーションでのコンテキストメニューの使用 Now Assist 表示および監視します。Now Assistコンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、コンテキストメニューアクションの使用パターン、頻度、および有効性に関するインサイトを取得します。

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズします。

プロンプトを編集したり、AI サービスプロバイダーを変更したりできるように、Now Assist スキルキットを使用して、Now Assist アプリケーションでServiceNowによって提供されるスキルのクローンを作成します。プロンプトを編集することで、大規模言語モデル (LLM) で考慮する追加の入力を選択し、LLM 応答の形式と内容を調整できます。スキルが編集された後、 Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルを有効にして有効にできます。

Now Assist パネルの音声入力を有効にします。

Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルの音声入力設定を有効にします。この設定により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに表示されます。有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定でオプションを使用できるようになります。

データオーバーフロー処理を設定してデータを制御する

データオーバーフロー処理の設定を行って、データを制御します。デフォルトでは、すべての Now Assist ネットワークトラフィックは ServiceNow データセンター内で管理されますが、トラフィックが多い期間には、トラフィックは Microsoft Azure データセンターにバーストされます。Now Assist アドミンコンソールのデータオーバーフロー処理設定から、クラウドバーストをオプトアウトするかどうかを選択できます。

でマルチターン Q&A を使用する Now Assist パネル

Now Assistパネルで質問し、関連する回答を直接取得します。システムは、簡単にフォローアップできるように以前の質問を記憶し、複数のソースから回答を取得して最良の結果をもたらします。応答内のソース名を選択すると、ナレッジ記事全体にアクセスして詳細を確認できます。

でのダッシュボードと可視化のエクスポートの使用 Now Assist パネル

会話を通じて プラットフォームアナリティクス ダッシュボードとデータの可視化をエクスポートします。いくつかの出力形式から選択し、ファイルをダウンロードまたは電子メールで送信できます。

Summarize records with the Now Assist context menu

コア UIおよびワークスペースのNow Assistコンテキストメニューを使用してサマリーを生成します。また、サマリーカードの展開または折りたたみ、サマリーの再生成、サマリーのコピーと共有、またはフィードバックの提供を行うこともできます。

Email recommendations using the Now Assist context menu

トーン変更機能を使用して、コンテンツのトーンを選択します。カジュアル、フォーマル、または同情的なトーンから選択できます。

Yokohama パッチ 1

Now Assist Guardian analytics

アナリティクスダッシュボードを使用して、不快なコンテンツのパフォーマンスを監視し、プロンプトインジェクションのガードレール Now Assist ガーディアン 。

Configuring Now Assist settings and features

特定の Now Assist スキルの LLM (大規模言語プロバイダー) を選択します。グローバルスタンダードを確認し、契約ポリシーに同意した上で、 Azure OpenAI と Now LLM のいずれかを選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタムスキルの場合は、 会話エクスペリエンスの形式で追加の表示オプションを確認します。表示を支援する Now Assist 仮想エージェント のいずれかを選択できます。

Now Assistスキルのコピーを作成してアクティブ化し、元のスキルとそのコピーの両方を同時にアクティブのままにします。

UI の変更

Now Assist データ共有のオプトアウトが [データ共有と処理] タブに移動しました。

Now Assist アドミン アカウント ページのデータ共有カードのオプトアウト ボタンは、データ共有と処理 タブの 設定 ページに移動しました。

Now Assist context menu

新しい Now Assist コンテキストメニューアイコン ( が更新され、アニメーションが強化されました。

このリリースでの変更

Seismic メールクライアントは、 がアクティブ化されるとコア UIデフォルトで有効になります。このクライアントは 生成 AI アプリケーション 、メール応答の作成、ドラフト管理、およびテンプレート管理のための機能を提供します。

Now Assist パネル応答

カルーセルエクスペリエンスが削除されると、 Now Assist パネルはユーザーの問い合わせに対して合成された応答を生成するようになりました。この応答には、 Now Assist パネルスキルだけでなく、ナレッジ記事、フローとアクション、スキル、およびそれらの記事へのリンクからのコンテンツが含まれます。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

その他の要件

Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

Now Assist の 音声入力

アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「 Now Assist パネルの音声入力を有効にする」 を参照してください。

有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「 Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。

音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Chat

ServiceNow® エージェントチャット は、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャット には、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、および仮想エージェント用のコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

Document Intelligence

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、あらゆる組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化できるようにする人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

Dynamic Translation®

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Generative AI Controller®

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

Knowledge Management®

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。これらのナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Configurable Workspace UI®

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

AI 検索の Now Assist® リリースノート

AI 検索アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、検索機能とNow LLM サービス エージェント AI モデルを組み合わせて、ユーザー検索で実用的な AI 生成または AI が選択した回答を提供します。AI 検索 のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースのAI 検索ハイライト

ケース、インシデント、問題、および類似のタスクの送信中に、実用的で関連性の高い Genius 結果の提案を表示するようにレコードプロデューサーを構成することで、ポータルユーザーのインシデント回避を改善します。

詳細については、「Now Assist in AI Search」を参照してください。

重要:
Now Assist in AI 検索 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

[store-future: BEGIN review]

Yokohama リリースの新機能

AI 検索 レコードプロデューサーの Genius 結果ウィジェット

アドミニストレーターは、レコードプロデューサーで AI 検索 Genius 結果ウィジェットを構成して、インシデント作成時のユーザーエクスペリエンスを向上させることができます。ウィジェットには、ユーザーのインシデントの説明に関連するアクション可能な Genius 結果の提案が表示されます。ユーザーは、これらの Genius 結果の提案から選択して自分の問題に対処することも、いずれの提案でも問題が解決しない場合にインシデントの送信を続行することもできます。

[End]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assist in AI 検索 は、 ServiceNow Store から次のいずれかのライセンス済みアプリケーションをインストールするとインストールされます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- CSM の Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Now Assist の AI 検索 は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

Now Assistの AI 検索 は、Now Assist Genius 結果のDynamic Translation をサポートしています。詳細については、「Dynamic Translation for Now Assist Q&A Genius Results」および「Dynamic Translation for Now Assist Actions Genius Results」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow Now Assistは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された エージェント AI を使用します。

AI Search

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow サービスポータル、ServiceNow Now Mobile 、ServiceNow 仮想エージェント 用にコンシューマー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

グレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

CMDB 向け Now Assist® リリースノート

ServiceNow CMDB 向け Now Assist アプリケーションは、構成アイテム (CI) の包括的なサマリーを表示し、重複する CI の修正プロセスを迅速化します。CMDB 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCMDB 向け Now Assistの特徴

- CI フォーム、ワークスペース、または任意のリストから [要約 を作成] を選択すると、主要な CI データ (ディスカバリーとクラスの詳細、関連するビジネスサービス、セキュリティ脆弱性、および関連レコード (インシデント、アラート、問題、変更要求など) の簡潔な要約がフォームに直接表示されます。
- 「重複 CI の管理」スキルは、重複 CI を識別し、修復タスクを入力して、タスクを適切なグループにアサインします。ステップバイステップのガイダンスに従い、テンプレートを選択する前に修復結果をプレビューできます。更新された CI 正確性スコアにより、 CMDB 健全性ダッシュボードに正確な情報が表示されるようになります。

詳細については、「Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)」を参照してください。

重要:
CMDB 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CMDB 向け Now Assist リリースの新機能

重複排除テンプレートの結果をプレビュー

重複 CI の管理スキルで作業しているときに、[既存のテンプレートのレビュー] を選択すると、適用する重複排除テンプレートを決定できます。 Now Assist は、実際に修復プロセスを実行せずに、テンプレートを適用した結果のサマリーを生成します。既存のテンプレートの結果をプレビューできます。プレビューで目的の結果が表示されたら、そのテンプレートを指定して重複排除プロセスを続行できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して CMDB 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

CMDB 向け Now Assistアプリケーションには、ITSM Pro Plus または ITOM Pro Plus のライセンスが必要です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Service Graph Connectors

サービスグラフコネクタを使用して、サードパーティデータをインポートしてCMDBテーブルおよび非CMDBテーブルに統合します。

Now Assist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

クリエーターの **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® クリエーターの Now Assist アプリケーションには、Now Platform での開発をより効率的にできる生成 AI スキルが入っています。クリエーターの Now Assist は、Yokohama リリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでのクリエーターの **Now Assist**の特徴

- アプリ生成のために Now Assist 既存のアプリケーションのメタデータアイテムを編集します。
- アプリ生成のために Now Assist でワークスペースとフローを作成および編集する
- ユーザーが admin ロールを持っていなくても、アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを作成できるようにします。
- アプリ生成スキルの Now Assist を使用して、アプリケーションを生成する前に改善されたアプリケーションプレビューを使用します。
- RPA デスクトップデザインスタジオユーザーが自動化とアクティビティを作成および編集し、RPA ハブ用のNow Assistを使用して自動化ロジックフローを拡張できるようにします。
- ServiceNow スタジオユーザーがアプリのサマリーを生成できるようにします。
- コード向け Now Assist対応スクリプトエディターの [クイックアクション] ボタンを使用して、コードを編集し、コメントを追加します。
- プロンプトモーダルは、 コード向け Now Assist を使用してインラインモードまたはフローティングモードで使用します。
- コード向け Now Assist Now LLM Service プロバイダーと Azure OpenAI モデルプロバイダーの両方がサポートされるようになりました 。Azure OpenAI モデルプロバイダーを選択すると、コード向け Now Assist モデルに対するすべての要求が評価と応答のために Azure OpenAI にリダイレクトされます。さらに、コード説明機能とコード要約機能にアクセスできます。

  .
- コード向け Now Assistのオートコンプリート機能を使用して、入力中にコンテキストに関連するコード提案を取得します。

詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。

重要:
クリエーターの Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

アプリ生成のために Now Assist で使用できる NowLLM

アプリ生成の Now Assist で、Azure OpenAI の代わりに NowLLM オプションを使用します。

アプリ生成の Now Assist で既存のアプリケーションのメタデータを更新する

既存のアプリケーションでアプリ生成の更新テーブル、ロール、およびレコードプロデューサーを Now Assist するためにアプリケーションがサポートする必要がある新しいビジネス要件または変更について説明します。特定のテーブルに特定のフィールドを追加するなど、行う変更を正確に示すこともできます。

アプリ生成のために Now Assist でワークスペースを追加および編集する

アプリ生成のために Now Assist でアプリケーションを作成する場合は、ワークスペースを作成します。ワークスペースを追加して既存のアプリケーションを拡張します。

アプリ生成のためにフローを追加および編集する Now Assist

アプリ生成のために Now Assist でアプリケーションを作成するときにフローを作成します。フローを追加して既存のアプリケーションを拡張します。

でのアプリケーションの作成 ServiceNow スタジオ 使用する Now Assist ガイド付きアプリクリエーターロールで

(admin ロールを持つユーザーに加えて) ガイド付きアプリ作成者ロールを持つユーザーが、アプリ生成スキル Now Assist を使用してアプリケーションを作成できるようにします。

で自動化とアクティビティを作成および編集し、自動化ロジックフローを拡張します。 RPA デスクトップデザインスタジオ 使用する Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオ で ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用し、短いテキスト、指示、プレビューオプションを介して自動化とアクティビティを作成および編集します。この機能は、新規および既存のユーザーがより迅速に自動化を開発およびビルドできるため、自動化開発を迅速化するのに役立ちます。

[自動化をビルド] オプションを使用して、コンポーネントから、またはテキスト指示に基づく空のデザイン面から開始して、自動化ロジックを強化します。

でのアプリの要約 ServiceNow スタジオ

アプリのサマリー生成スキルの新しい Now Assist を使用して、アプリのサマリーをすばやく生成します。その後、概要をアプリの説明にコピーし、その概要を使用して重複するアプリや冗長なアプリを見つけることができます。

テスト生成スキルを使用した自動テストの迅速な生成と編集

新しい テスト生成 スキルを使用すると、テスト要件を簡単に説明するだけで、自動テストをより迅速に生成できます。生成されたテストをレビューするか、直接編集するか、元のプロンプトを改良してテストの改訂バージョンを生成します。

UI の変更

Now Assist アドミンページのアプリ生成用 Now Assist カードの名前を変更

Now Assistアドミンページでは、アプリ生成のNow Assistスキルとアプリサマリースキルの Now Assistが「アプリ」という名前の 1 つのカードに統合されています。

アプリ生成スキルの Now Assist でアプリケーションをプレビューするとき、ファイルをすばやく検索する

アプリ生成スキル Now Assist で作成されたアプリケーションをプレビューするときは、アプリファイルリストをフィルタリングし、検索を絞り込みます。

アプリ生成スキルの Now Assist によって作成されたアプリの可視化の向上

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow スタジオ ホームページでは、AI によって生成されたアプリに AI インジケーターが表示されます。

このリリースでの変更

アプリケーションをプレビューおよび更新するときに変更をより簡単に識別できます

アプリケーションをプレビューすると、アプリ生成スキルの Now Assist によって行われた要求された変更が、プレビューペインのロード時に一覧表示されます。

スコープを手動で変更せずにアプリケーションを編集

アプリケーションを編集するときに、アプリ生成スキルの Now Assist により、作業中のスコープがアプリケーションのスコープに自動的に変更されるようになりました。

より簡単にクエリー アナリティクス生成

アナリティクス生成では、 自然言語クエリー (NLQ) の代わりにセマンティックフィルターを使用するようになったため、クエリの要件が緩和されました。

アナリティクス生成のための改善されたクエリエンジン

2025 年 3 月の更新プログラム以降、Analytics Generation はクエリの生成に GPT-4o をサポートし、応答の精度を向上させます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して クリエーターの Now Assist をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

ServiceNow® App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションをビルドするための開発ツールです。

統合ハブ

ServiceNow® ワークフロースタジオ用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで ワークフロースタジオ エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows® のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

Now Assist

AI 推奨事項を使用してフロー内の次のコンポーネントを選択します。フロー内の現在の位置と、前にリストされたフローコンポーネント名に基づいて、推奨事項が生成されます。

プロセスオートメーションデザイナー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® プレイブック を使用して、プロセスオーナーは、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できます。プレイブック を使用して、簡素化されたタスク指向のプロセスのビューをエンドユーザーに提供することもできます。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

CSM の Now Assist® リリースノート

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションでは生成 AI を カスタマーサービス管理 (CSM) で利用します。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。CSM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCSM の Now Assistの特徴

Yokohama パッチ 1

- トリアージケース AI エージェントで長時間実行されるケースを管理することで、エージェントの生産性を向上させます。

Yokohama 早期の可用性

- 仮想エージェント で予約する場合は、Now LLM サービススケジューリング支援を使用します。このスケジュールアシスタントを使用して、予約をスケジュール、再スケジュール、キャンセルすることができます。
- Genius 結果を使用して要求者が解決策を見つけられるようにし、作成されるケースの数を減らし、エージェントがケースをクローズするために必要な労力を削減します。
- Now Assistパネルのグローバルスキル検索を使用して、ナレッジ記事から質問し、回答を取得します。

詳細については、「Now Assist for Customer Service Management (CSM)」を参照してください。

重要:
CSM の Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

トリアージケース AI エージェントのユースケース

トリアージケース AI エージェントのユースケースを使用して、より迅速なアセスメントを通じてエージェントの生産性を向上させます。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
トリアージケース	AI エージェントを使用して、メールやその他のオフラインチャネルを介して受信するすべての日常的なケースを処理する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

利用可能な **AI** エージェントのユースケース (続く)

AI エージェントのユースケース	説明
	ことで、顧客満足度を向上させ、解決時間を短縮します。

Yokohama 早期の可用性

ナレッジ記事の結果を用いた Now Assist パネルでの会話型検索

Now Assistパネル内で直接質問します。回答がナレッジベース (KB) で見つかった場合、回答はソース情報とともに表示されます。KB 検索で回答が見つからない場合は、さらにサポートを受けるためにグローバル検索エクスペリエンスにリダイレクトされます。

仮想エージェントでの Now Assist:GenAI によるスケジューリングアシスタント

Now LLM サービス機能を備えた拡張スケジュールアシスタントを使用して会話型にすることで、ユーザーが簡単に予約のスケジュール設定、再スケジュール、キャンセルを実行できるようにします。

ポータルケースフォームでの Now Assist

セルフサービスフローを通じて要求者をガイドし、Genius 結果を使用して問題の解決策を見つけます。作成するケースの数を減らし、エージェントがオープンケースをクローズするために必要な労力を減らすことができます。

このリリースでの変更

メール返信の推奨事項の機能強化

Now Assistコンテキストメニューでトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な応答を作成するように、AI で生成された返信の推奨事項を絞り込みました。カジュアル、フォーマル、共感などの追加のトーンオプションが利用可能です。

チャット返信の推奨事項の機能強化

チャット返信の推奨事項の機能強化を追加して、会話調で応答し、 Now Assist アドミン コンソールで機能パリティを取得しました。

- Now Assistコンテキストメニューでトーンの変更を適用することで、AI で生成された返信の推奨事項を絞り込み、ユーザーにとって最適な回答を作成しました。カジュアル、フォーマル、共感などの追加のトーンオプションが利用可能です。
- チャット要約 Now Assist アドミン コンソール機能と同等の機能が追加されました。Now Assist アドミンコンソールでは、チャット返信の推奨事項のポータルとチャネルを指定し、追加のサポートロールをアサインすることができます。

ケースの要約の機能拡張

生成されたケースサマリーの否定的なフィードバック反対 で、詳細なフィードバックオプションを使用できるようになりました。

Xanadu パッチ 7:ケースの要約機能が拡張され、カスタムテーブルで使用できるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

Vancouver パッチ 4 以降では、CSM の Now Assist がサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Xanadu パッチ 7 以降、カスタマーサービス管理 (CSM) AI エージェントコレクションがサポートされています。

その他の要件

CSM の Now Assistアプリケーションには、カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

CSM 構成可能ワークスペースのこの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の **Now Assist** リリースノート

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、生成 AI を使用してドキュメントから情報を抽出し、事前定義された質問に回答します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースのドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**ハイライト

- Now Assistを使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。
- ドキュメントで必要な情報を探す時間を節約し、 Now Assistを使用して事前定義された質問に対する回答をすばやく見つけます。

詳細については、「Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

重要:
Now Assist の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**リリースの**Now Assist**の新機能

ドキュメント抽出

大規模言語モデル (LLM) を使用してドキュメントからデータを抽出し、推奨フィールド値を提供します。

ドキュメントに関する Q&A

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

生成 AI を使用して、ドキュメント内の事前定義された質問に対する回答を見つけます。

のユースケースの設定 Now Assist は次の値のいずれか ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

エージェントがドキュメント抽出とドキュメントに関する Q&A スキルを使用できるように、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ユースケースを設定します。

アクティベーション情報

Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

詳細については、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

その他の要件

Now Assistドキュメントインテリジェンス (DocIntel) には、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Document Intelligence

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して、さまざまなドキュメントからのデータの抽出と分類を簡素化します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)は、既存の自動化システムと連携するように設計されているため、運用がより効率的になり、労力を節約できます。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist Skill Kit

Now Assist製品の生成 AI スキルを使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たします。

Now Assist in Contract Management

契約管理の Now Assist を使用して、契約に非標準の条項や不足している条項がないかを分析し、署名された契約から情報を抽出して契約リポジトリに自動的に追加します。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションは、生成 AI スキルをエンタープライズアーキテクチャワークスペースに導入します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) は、 エンタープライズアーキテクチャワークスペースで要約できます。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのエンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の特徴

Yokohama パッチ 1:エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層のエンタープライズのモデリングと可視化図を生成して要約します。

- エンタープライズアーキテクチャワークスペースでアーキテクチャ決定レコード (ADR) の概要を生成します。
- ServiceNow® 仮想エージェントのNow Assistを使用して、ビジネスアプリケーションまたはデジタル統合を要求します。

詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

重要:
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の機能

Yokohama パッチ 1 エンタープライズアーキテクチャ図作成 AI エージェントの使用

エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層のエンタープライズのモデリングと可視化図を作成し、要約します。

Yokohama 早期の可用性 Now Assist for Enterprise Architecture (EA)

- ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペースのアーキテクチャ決定レコード (ADR) を要約します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を使

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

用してインフラストラクチャを説明します。ADR は、特定のアーキテクチャ上の決定の背景を理解するのに役立つアーティファクトの一種です。

- 仮想エージェント のNow Assistを使用して、ビジネスアプリケーションとデジタル統合をインタラクティブな生成 AI エクスペリエンスに登録します。詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションや機能で設定、構成、監視する必要がある重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

Now Assistパネルを使用して、生成 AI とやり取りし、そこから支援を受けます。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、ドキュメントでのコンテンツの要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

FSO の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow FSO の Now Assist アプリケーションでは生成 AI を ファイナンシャルサービスオペレーション で利用します。エージェントが重要な詳細をすばやく表示できるように、ケースレコードからサマリーを作成します。生成 AI のスキルと 仮想エージェント を使用して、顧客からのアンケートの取り込みを自動化し、カード異議申し立てケースを作成します。 FSO の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**FSO** の **Now Assist**の特徴

- 仮想エージェントでNow Assistを使用して異議申し立ての取り込みフローを導入することで、カード名義人のカード異議申し立て送信プロセスを簡素化します。
- 会話型の自然言語インターフェイスを使用して、従来の形式と比較してデータ収集をより魅力的にし、面倒な作業を軽減します。
- 会話での顧客の応答から情報を推測することで効率を高めます。

詳細については、「Now Assist for Financial Services Operations (FSO)」を参照してください。

重要:
FSO の Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

異議申し立ての取り込み方法 仮想エージェント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

顧客が異議申し立てケースの詳細を送信できるように、直感的な対話ベースのチャネルエクスペリエンスを提供します。仮想エージェントを介した異議申し立ての取り込みでは、カード処理ネットワークに必要な質問を活用します。Now LLMは、これらの質問を会話形式で言い換え、未回答の質問に対する回答を顧客の回答から推測します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

FSO の Now Assist アプリケーションには、ファイナンシャルサービスオペレーション Professional Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in Virtual Agent®

仮想エージェント のServiceNow Now Assistにより生産性が向上し、カード異議申し立てを送信するためのセルフサービスインターフェイスが顧客に提供されます。

HR サービスデリバリ **(HRSD)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、エージェントがケース情報の要約、解決メモの生成、およびインタラクションのチャット情報の要約を行うことができます。エージェントはチャットとケースのコンテキストを理解し、顧客により迅速な解決策を提案できるようになります。HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **HR** サービスデリバリ **(HRSD)** 向け **Now Assist** の特徴

- 新しい 仮想エージェント トピックを使用して、人材管理 (HCM) システムで従業員リクエストを送信します。
- ナレッジグラフを使用して、カスタマイズされたナレッジモデルをナレッジグラフスキーマの形式で作成します。
- ジャーニーデザイナー でHRSD 向け Now Assistを使用してジャーニーアクセラレーター計画を作成します。

詳細については、「Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。

重要:
HRSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist for HRSD Virtual Agent topics

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) 仮想エージェントトピックを使用して、HCM システムで従業員リクエストを送信します。要求の例としては、従業員が休暇を申請したり、個人情報を更新したりする場合が挙げられます。

Use Knowledge Graph in Now Assist for HRSD

カスタマイズされたナレッジモデルを、ノード、エッジ、およびそれらのプロパティとして表される ナレッジグラフ スキーマとして作成および管理します。 仮想エージェント は、割り当てられた ナレッジグラフ スキーマを使用して、従業員の要求とクエリを解決します。

Create a journey using Now Assist

リストやフォームを手動で作成することなく、プロンプトを入力して仮想エージェントジャーニーアクセラレーター計画を作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)

HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

Journey designer

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員はジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

IT Service Management の **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® IT Service Management の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を IT Service Management にもたらします。IT Service Management の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**IT Service Management** の **Now Assist**の特徴

Yokohama パッチ 1: IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、ワークフローをスケーリングし、生産性を向上させ、自律的に作業を完了します。

Yokohama 早期の可用性

- 既存の変更リスクの説明スキルをコピーし、ビジネスニーズに合わせて構成することで、変更リスクの説明を効果的に管理します。
- AI を活用したソリューションを使用して、 ServiceNow ポータルの IT の問題を回避します。
- メール返信の推奨事項を自動的に生成します。
- 直感的な要約インターフェイスでインシデントと変更要求の概要を表示します。
- Now Assist アプリケーションを使用して、一般的な IT 関連タスクのステータスを追跡します。

詳細については、「Now Assist for IT Service Management (ITSM)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
IT Service Management の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

使用中 IT Service Management AI エージェントコレクション

IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、生産性を向上させ、ビジネスタスクを自律的に解決します。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
インシデントの事後レビューの生成	AI エージェントを使用してインシデントの事後レビューを生成するために必要な時間を最小限に抑えることで、重大なインシデント時の IT の生産性を向上させます。このプロセスは、コミュニケーションを改善し、機能停止を回避するのに役立ちます。
変更要求計画を生成	AI エージェントを使用して、IT の生産性を向上させ、変更をスケジュールする時間を短縮し、変更リスクを管理します。これらの AI エージェントは、変更を効果的に管理するために、類似の変更を検索し、実装を生成し、切り戻し、計画をテストできます。
インシデントの分類	AI エージェントを使用してインシデントの分類を自律的に推奨します。AI エージェントは、インシデントの説明に基づいて、カテゴリ、サブカテゴリ、および構成アイテム (CI) をインシデントに割り当てます。アサインされた CI も、そのアイテムに関連付けられた発信者に基づいています。
でユーザーに通知 Twilio	AI エージェントを使用して SMS で受信者にテキストメッセージを手動で送信し、該当分野の専門家の応答に必要な時間を短縮します。

Yokohama 早期の可用性

セルフサービスを使用して ServiceNow ポータルでインシデントを回避する - IT Service Management の Now Assist

セルフサービスで問題を回避することで、解決するインシデントの数を減らすように設計されています。

のカスタマイズ Now Assist IT Service Management (ITSM) 向け 変更リスクスキル

次の入力テーブルにカスタム入力フィールドを追加することで、変更要求のリスクを効率的に説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 変更要求
- 過去の類似の変更要求
- 変更に起因するインシデント

変更リスク説明応答の絞り込み

IT Service Management の Now Assistを使用して応答を短縮または延長し、変更リスクに対して説明を絞り込みます。

変更リスクを計算するための入力としてのリスクアセスメント

リスクアセスメント値を入力として使用して、変更要求のリスクを説明します。

を使用したメール返信の推奨事項の生成 IT Service Management の Now Assist

エージェントが確認してユーザーに送信できるメール応答の推奨事項を取得します。エージェントは、 IT Service Management の Now Assist からメールテンプレートとコンテンツ編集の推奨事項を取得することもできます。

でビルド済み LLM トピックを使用したタスクステータスの監視 Now Assist ITSM での 仮想エージェント

ITSM 仮想エージェントコア ITSM トピックテンプレートをコピーしてカスタマイズし、ITSM 仮想エージェント のNow Assistを使用してタスクのステータスを追跡します。

UI の変更

Yokohama 早期の可用性

インシデントと変更要求の要約の表示の新しいルックアンドフィール

より直感的に操作できる新しい要約ユーザーインターフェイスを使用して、インシデントまたは変更要求のサマリーを取得します。新しいインターフェイスは、 サービスオペレーションワークスペース と コア UI で使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama 早期の可用性

ナレッジ記事テンプレートを表示するシステムプロパティ

システムプロパティを使用して記事を作成するために使用できる ナレッジ 記事テンプレートを表示します。以前のリリースでは、テンプレートはデフォルトで表示されていました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ITSM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ITSM の Now Assist アプリケーションには、IT Service Management Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル®

ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル®

ServiceNow Now Assist製品を使用して、ケースやインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistアプリケーションは、セキュリティアナリストがインテリジェントなワークフローと生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決するのに役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのセキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist**の特徴

- Yokohama パッチ 1

  アナリストは、 Now Assist パネルから自然言語で AI エージェントとチャットすることで、セキュリティインシデントをより効率的にクローズできます。

- Yokohama 早期提供 (Yokohama early availability)

  - 作業メモとコンテキスト情報を簡潔で読みやすい形式ですばやく確認することで、長いアクティビティストリームを持つセキュリティインシデントをトリアージします。
  - 生成 AI を使用して、セキュリティインシデントの解決メモを自動的に生成します。
  - セキュリティインシデントを解決するための推奨アクションを生成します。
  - インシデントの事後分析を生成します。
  - 現在のインシデントを過去のイベントに関連付けるのに役立つ相関インサイトを生成します。既存のインシデントから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定することで、新しいセキュリティインシデントのトリアージに役立てることができます。

  詳細については、「Now Assist for Security Incident Response」を参照してください。

重要:
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンスの セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションの名前が セキュリティインシデントレスポンス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

向け Now Assist に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。

- Now Assistコンテキストメニューで解決メモを生成します。
- Now Assistパネルからセキュリティインシデント調査のための相関インサイトを生成します。

推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するように、 AI 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、 **All** (すべて) > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索 が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 Security Incident Response AI agent collection close security incident agentic workflow セキュリティインシデントレスポンス AI エージェントの使用

セキュリティインシデントをクローズするユースケースを使用して、セキュリティインシデントをクローズします。

- アナリストは、セキュリティインシデントをクローズするために自然言語で AI エージェントとチャットできます。AI エージェントは、関連する応答タスクをキャンセルしたり、解決メモを生成したり、コードをクローズしたり、インシデントのクローズ時にインシデントの事後分析 (PIA) を行ったりすることができます。アナリストはコンテンツに関するフィードバックを提供でき、AI エージェントはフィードバックに基づいてコンテンツを絞り込むことができます。
- アナリストは、最小限のユーザー介入で誤検出セキュリティインシデントをクローズすることもできます。

Yokohama 早期の可用性

- 相関インサイトを生成

  相関インサイトを生成して、現在のセキュリティインシデントを過去のイベントに結び付けます。既存のインシデントとレコードから、影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定して、新しいセキュリティインシデントをより迅速にトリアージすることができます。相関インサイトは、 ワークスペース、 コア UI、および Now Assist パネルからサポートされています。

- クローズ (解決) メモ とインシデントの事後分析 の生成の機能拡張

  セキュリティインシデントレコード (SIR) の [セキュリティインシデントを閉じる] モーダルまたはNow Assistコンテキストメニューから、解決メモを生成します。Now Assistパネルから解決メモを生成することもできます。Now Assistコンテキストメニューを選択すると、生成されるテキストを絞り込むのに役立つ次のオプションが表示されます。

  - 短縮:詳細を削除するテキストを選択します。
  - 詳細:セキュリティインシデントのコンテキストに関する詳細を生成します。

  注:
  解決メモの生成は、 ワークスペース と コア UI でサポートされています。インシデントの事後分析の生成は、 ワークスペース の [セキュリティインシデントをクローズ] モーダルからサポートされています。

UI の変更

Now Assist for Security Incident Response アプリケーション名の変更

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® StoreおよびNow Platform® インスタンスの セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションは セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assistリリースノート

ServiceNow® サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI 機能を活用してサービスグラフコネクタ内の問題を解決するように設計されています。SGC 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのSGC 向け Now Assistの特徴

- サービスグラフコネクタ内で発生したエラーを診断します。
- 提供された推奨事項を使用して、問題を解決してください。

詳細については、「」を参照してください。

> **重要:**
> SGC 向け Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

SGC 向け Now Assistの機能

Fix SGC import set issues with the Now Assist SGC diagnosis skill

サービスグラフコネクタに関連付けられている失敗したインポートセットを診断し、問題を解決するための推奨事項を含むエラーのサマリーを取得します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して SGC 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Now LLM サービス は現在、この Now Assist スキルの唯一のプロバイダーです。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Service Graph Connectors

サービスグラフコネクタを使用して、サードパーティデータをインポートしてCMDBテーブルおよび非CMDBテーブルに統合します。

Now Assist スキルキットリリースノート

ServiceNow® Now Assist スキルキット アプリケーションを使用すると、AI 開発者はカスタムスキルを作成し、Now Assist の生成 AI 機能を柔軟に使用できます。Now Assist スキルキット は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのNow Assist スキルキットの特徴

- ユーザーは Now Assist データキット で合成データを作成できます。
- 生成された合成データは、データセットとして保存できます。
- 新しいツールエディターで、カスタムスキルのツールを視覚的に追加および管理します (ツールの条件付き実行を含む)。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assistスキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用してServiceNowスキルをカスタマイズします。

詳細については、「Now Assist Skill Kit」を参照してください。

重要:
Now Assist スキルキット は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist スキルキット を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズします。

ServiceNow Now Assistアプリケーションで提供される対象スキルをスキルキットでクローン作成してNow Assistプロンプトを編集したり、AI サービスプロバイダーを変更したりすることができます。プロンプトを編集すると、大規模言語モデル (LLM) 応答の形式と内容を調整できます。スキルが編集されたら、 Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルを有効にして有効にします。

新しいツールエディターでツールを視覚的に追加および管理し (意思決定分岐を含む)、スキルのさまざまなツールを実行します。

ツール間に意思決定分岐を追加すると、ツールを実行するために満たす必要がある条件を定義できます。条件が満たされない場合、デフォルトの分岐のステップが実行されます。

UI の変更

Now Assist スキルキットのツール追加機能が [ツールエディター] タブに移動しました。

スキルキットのツールを追加および編集する機能は Now Assist 以前は [プロンプトエディター] タブに表示されていました。ツールエディタータブに表示されるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

自動翻訳

その他の要件

Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

アドミニストレーターは、 Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にして、ユーザーが音声または音声アシストモードでパネルを操作できるようにすることができます。

ローカリゼーション情報

Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist for Source-to-Pay オペレーション リリースノート

Source-to-Pay オペレーションアプリケーションのServiceNow® Now Assistには、Now Platformでの開発をより効率的にできる生成 AI スキルが含まれています。Now Assist for Source-to-Pay オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaSource-to-Pay オペレーションリリースのハイライト

- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist は、拡張 AI 検索と検索拡張生成 (RAG) フレームワークをサポートし、セマンティック検索とコンテキストフィルターを通じてサプライヤーと製品を推奨し、優先サプライヤーや以前の購入などの基準で推奨事項を強化します。
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist は、サプライヤーが会話フローを通じて供給情報を表示および更新するのに役立つ会話型取り込みをサポートしています。
- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist は、要求の送信や要求ステータスの追跡などのセルフサービスタスクを完了するための会話型取り込みをサポートしています。

詳細については、「」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)

SLO 向け Now Assistアプリケーションを使用すると、サプライヤーは仮想エージェントチャットでSLO 向け Now Assistを使用して、銀行の詳細、場所の詳細、プロファイルの詳細の更新などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。

Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)

APO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、AP の履行者は生成 AI 機能を活用してライブエージェントとチャットし、要求を送信し、そのステータスを追跡できます。

UI の変更

Use the Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) skills in a Virtual Agent chat

要求者は、仮想エージェントチャットでSPO の Now Assistを使用して、製品の購入などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Source-to-Pay オペレーション 用の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist リリースノート

ServiceNow® 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)に導入します。ドキュメントでフィードバックやコンテンツの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、カンバセーションによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist は Yokohama リリースで更新されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのSPM 向け Now Assistの特徴

Yokohama パッチ 1: SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、ワークフローの最適化、生産性の向上、タスクの自動化を支援します。

- Now Assistからのストーリーの推奨事項を使用して、エンタープライズアジャイル計画 (EAP) でエピックを分類します。
- 戦略的計画でのコンテンツのロード中に視覚的な関心を高めるために、装飾ローダーを使用します。

詳細については、「Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 Using AI agent or agentic workflows in Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、タスクを自律的に監視することで、プロジェクトの効率を高めます。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
プロジェクトタスクの監視	AI エージェントを使用してプロジェクトタスクを追跡し、終了日の遅延、ステータスの赤、ステータスの更新などの重要な更新を検出します。AI エージェントは、重要なタスク変更をリアルタイムで可視化し、積極的な意思決定を可能にすることで、プロジェクトマネージャーの生産性向上を支援します。

Yokohama 早期提供 EAP の Now Assist を使用したエピックからのストーリーの生成

EAPワークスペースのNow Assistパネルからストーリー生成スキルを使用して、エピックをストーリーに分解します。利用可能なエピックの詳細を使用することで、Now Assist はエピックのストーリーの推奨事項を提供します。最初の推奨事項を使用してストーリー Now Assist 生成することも、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項を分割または結合することもできます。

Now Assist UI エクスペリエンスを向上

コンテンツのロード中に装飾ローダーを使用して、進行中のアクティビティを示します。

UI の変更

UI の機能拡張

次の UI の機能強化が行われました。

- Now Assistアイコンにホバーアニメーションを追加しました。
- Now Assistサイドパネルにローダーを追加して、より魅力的な読み込みエクスペリエンスを実現しました。
- プロジェクト Gen AI Docs スキルの名前を「プロジェクトドキュメントの要約とアクション (プロジェクトワークスペース)」スキルに変更しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 計画立案アイテム生成 AI Docs スキルの名前が計画立案アイテム Doc 要約とアクション (戦略的計画) スキルに変更されました。
- EAP チーム Gen AI Docs スキルの名前を EAP Doc 要約とアクション (Enterprise Agile Planning) スキルに変更しました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) プラグインをアクティブ化すると利用できます。SPM 向け Now Assistアプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist は生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用して、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割または結合、生成 AI を使用したエピックのストーリーの作成を行います。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、フィードバックの要約、ドキュメントでのコンテンツの要約、デマンドの作成、エピックからストーリーの生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

通信事業、メディア、テクノロジー **(TMT)** の **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® TMT の Now Assistアプリケーションは、Proactive Service Experience Workflows、アカウントライフサイクルイベント、サービスブリッジに生成 AI をもたらします。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。TMT の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**TMT** の **Now Assist**の特徴

Yokohama パッチ 1

- AI エージェントコレクションを使用して、サービスの問題をプロアクティブに特定し、自律的に顧客の問題を診断 TMT の Now Assist テストして解決します。

Yokohama 早期の可用性

- 生成 AI を使用して、オンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。
- メトリクスの説明とコンテキストメモにより、テストの要約を強化します。
- 複数の類似ケースからの情報を 1 つの ナレッジ 記事に統合します。
- ケースの要約のプロンプトを動的に構成します。
- サービスブリッジ のプロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間の変換マッピングを自動化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)」を参照してください。

重要:
通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

電気通信、メディア、テクノロジー AI エージェントコレクションの使用

TMT の Now Assist AI エージェントを使用して、顧客の問題をトラブルシューティングし、自律的に解決します。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
電気通信サービスの問題をテストおよび修復する	AI エージェントを使用して、ケースタスクのトラブルシューティング、診断、解決が必要なタスク要求を処理します。

Yokohama 早期の可用性

動的プロンプト構成

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistアプリケーションを使用して、各ケースに固有の簡潔でコンテキスト主導のサマリーを提供します。エージェントは、重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、カスタマイズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

強化されたテスト要約

ケースからのメトリクスの説明とコンテキストメモを含む AI で生成されたテストサマリーを使用します。エージェントは優先度の高い問題に集中し、製品の品質とパフォーマンスを向上させるために十分な情報に基づいた意思決定を行うことができます。

解決メモの生成

解決メモを生成し、コア UIとワークスペースの両方でケースフォームの解決メモフィールドにあるNow Assistコンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

ナレッジ記事の生成

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、 TMT の Now Assistを使用して記事を作成します。Now Assist アイコン (✦) インライン機能としてアクセスして、 ナレッジ 記事を作成および絞り込むことができます。

アカウントオンボーディングケースの要約

エージェントがケースの詳細の概要をすばやく把握できるように、簡潔なアカウントオンボーディングケースのサマリーを生成します。

エンゲージメントの要約

エンゲージメントに関する主要なアイテムのリストを含む概要を生成します。

タッチポイントの要約

エンゲージメントライフサイクルにおけるさまざまなタッチポイントの簡単なサマリーを生成します。エージェントは、さまざまなステークホルダー間でやり取りされたすべ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ての会議とメール、およびフォローアップアクティビティの概要をすばやく取得できます。

変換マッピング支援 サービスブリッジ

プロバイダー向け サービスブリッジ アプリケーションを使用しているときに、変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成します。このスキルにより、エラーを減らし、全体的な効率を向上させることで、変換マッピングプロセスを簡素化できます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は、CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

仮想エージェント の **Now Assist** リリースノート

仮想エージェント アプリケーションの ServiceNow® Now Assist では、会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスを作成することができます。仮想エージェント の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohama仮想エージェントリリースのハイライト

Now Assist LLM チャット会話のストリーム応答。

詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

チャット応答をストリーミング

応答テキストをエンドユーザーに一度に表示する代わりに、生成された LLM 応答メッセージをストリーミングします。応答は、一度に 1 文字または 1 単語ずつストリーミングされます。

ナレッジグラフ統合のメリット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナレッジグラフがアクティブ化されるたびに、会話中に受け取る仮想エージェントスロット入力の質問が少なくなります。

ナレッジグラフ統合によるパーソナライズされた合成応答回答の受信

よりパーソナライズされた会話型カタログ、トピック、サブフロー、またはアクション応答を検出し、Q&A ナレッジベース 合成された応答に対してよりパーソナライズされた回答を受け取ります。パーソナライズされた応答は、 仮想エージェント に送信された質問または要求が ナレッジグラフ ユーザープロファイルスキーマをトリガーするかどうかに応じて表示される場合があります。これらのパーソナライズされた応答は、次のテーブル属性と列属性に基づいてスロット入力されます。

- sys_userテーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名
  - 社員番号
  - メール
  - 勤務先電話
  - 携帯電話
  - Title (役職)
  - 優先言語
  - 時間形式
  - 日付形式
  - タイムゾーン
  - 郵便番号
  - 市区町村
  - ステータス
- cmn_locationテーブルの列:
  - 市区町村
  - 状況
  - Country (国)
- cmn_departmentテーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 人員
- core_companyテーブルの列:
  - [Name (名前)]
- マネージャーテーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 社員番号
- メール
- 勤務先電話
- 携帯電話
- Title (役職)
- 優先言語
- 時間形式
- 日付形式
- タイムゾーン
- 郵便番号
- 市区町村
- ステータス

- [部下] テーブルの列:
  - [Name (名前)]
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名
  - 社員番号
  - メール
  - 勤務先電話
  - 携帯電話
  - Title (役職)
  - 優先言語
  - 時間形式
  - 日付形式
  - タイムゾーン
  - 郵便番号
  - 市区町村
  - ステータス
- 資産テーブルの列:
  - 表示名
  - Purchase date (購入日)
  - 使用終了日

Configuring assistants overview '

Now Assist スキル：

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- グローバルレベルのスキルがオフになっている場合、アシスタントレベルでアラートが表示されます。
- デフォルトでは、サブフローとアクションを除き、すべてのグローバルレベルのスキルが Now Assist アドミンコンソールでオンになっています。
- カスタムスキルは、 Now Assist スキルのリストに追加された新しいスキルです。

表示エクスペリエンス:

- チャットランチャー機能を選択してアシスタントを開きます。
- モバイル SDK と統合されたカスタムモバイルアプリを選択して、アシスタントを開きます。
- モバイル SDK プラグインがインストールされている場合は、[カスタムアプリ] セクションが表示されます。

情報源:

- アシスタントの検索プロファイルに外部検索ソースを追加します。
- Now Assistスキルキットでカスタムスキルを作成し、そのスキルをアシスタントにアサインします。
- [store-future: BEGIN review]AI エージェントスタジオで AI エージェントを作成および管理し Now Assist ユースケースをアシスタントにアサインします。[End]
- アシスタントが有効になっている場合は、 ナレッジグラフ をアシスタントに関連付け ナレッジグラフ 。

チャットエクスペリエンス:

- 昇格されたトピックの名前が昇格済み資産に変更されました。
- 昇格されたアセットには、トピック、サブフロー、またはアクションのいずれであるかを示すタグが表示されます。
- ストリーミング応答は、 動的翻訳 が非アクティブ化されている場合にアクティブ化できます。

Review (レビュー):

- ストリーム応答がオンかオフかを示します。

Using Now Assist in Virtual Agent

Configuring assistants overview 外部検索ソースが情報ソースに追加された場合は、Microsoft SharePoint や Confluence などの外部コンテンツ接続を介して検索します。

インライン引用を選択すると、記事またはソースへのリンク、または要求を開始するための説明とアクションを含むポップオーバーが表示されます。

アクションのある引用は、 仮想エージェントからの 2 番目の明確な質問の後に表示されます。

合成された応答に表示される [その他のオプション を表示] 結果リストで、フォールバックオプションと再アクセスオプションの順序を変更します。*BEFORE_FALLBACK* または *AFTER_FALLBACK* のいずれかの値を持つ *sn_nowassist_va.synth_response_revisit_position* システムプロパティを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

show_view_more_for_synthesized システムプロパティを使用して、合成された応答の [さらにヘルプが必要] ボタンを表示または非表示にします。

次のパラメーター*now_assist_va_search_results_output_type.list*を使用して、次のNow Assist検索結果出力タイプテーブルからの仮想エージェントの通常の結果をオンまたはオフにします。

このリリースでの変更

Yokohama 早期の可用性

動的翻訳呼び出し

ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている場合にのみ、 動的翻訳 呼び出しが行われます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。以下の製品が利用可能です。

- Now Assist for Accounts Payable Operations (APO)
- Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)
- Now Assist for Creator
- Now Assist for Customer Service Management (CSM)
- Now Assist for Enterprise Architecture (EA)
- Now Assist for Field Service Management (FSM)
- Now Assist for Financial Services Operations (FSO)
- Now Assist for Health and Safety
- Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)
- Now Assist for Integrated Risk Management (IRM)
- Now Assist for IT Operations Management (ITOM)
- Now Assist for IT Service Management (ITSM)
- Now Assist for Legal Service Delivery (LSD)
- Now Assist for PSDS
- Now Assist for Security Incident Response
-
- Now Assist for Software Asset Management (SAM)
- Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)
- Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO)
- Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)
- Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)
- Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)

詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の要件

Now Assist in Virtual Agent には、 仮想エージェント と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

ブラウザー要件

仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

Dynamic Translation は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Multilingual service for Now Assist applications 」および「」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Now Assist in AI Search®

AI 検索 ServiceNow Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

Virtual Agent®

ServiceNow 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

生成 **AI** コントローラーリリースノート

ServiceNow® 生成 AI コントローラー アプリケーションを使用すると、Now Platform のサードパーティの大規模言語モデル (LLM) プロバイダーで生成 AI 機能を使用できます。コンテンツの生成と要約、ユーザーの感情の分析、独自のプロンプトの作成により、複雑さを軽減し、組織のユーザーエクスペリエンスを向上させることができます。生成 AI コントローラー は、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの生成 **AI** コントローラーの特長

データプライバシーアプリケーションで個人識別可能情報 (PII) の匿名化の設定を構成することで、ユーザーを保護します。

「」を参照してください。 生成 AI コントローラー 詳細については、を参照してください。

重要:
生成 AI コントローラー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生成 **AI** コントローラー を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

生成 AI コントローラーNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

会話スキルのグローバルモデルの選択

Now Assist管理者がグローバルレベルでのデータルーティングのためにNow AssistGPT4.o と LLM モデルのどちらかを選択できるようにします。これにより、地域の制限に確実に準拠し、GPT-4.0などの米国ベースのモデルで制限に直面する可能性のあるAPACユーザーに役立ちます。

ユーザーの個人識別情報 (PII) を保護するようにデータプライバシーとデータディスカバリーを構成します。

生成 AI コントローラーは、PII を匿名化するために、機密データハンドラーの代わりにデータプライバシーアプリケーションを使用するように変更されました。何を匿名化し、どのように匿名化するかを選択するプロセスは、アドミニストレーターが組織に合わせて構成する必要があるさまざまなテーブルとフォームに移行されています。

廃止

機密データハンドラーへの依存関係が削除されました。Yokohama にアップグレードすると、機密データハンドラーで構成された正規表現が、修正スクリプトを使用してデータプライバシーアプリケーションに適用されます。

アクティベーション情報

生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「 生成 AI コントローラーのインストール 」および「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Agent Chat

ServiceNow® エージェントチャットは、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャットには、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI Search

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile®、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、必要な回答をすばやく見つけることができます。

Customer Service Management

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。たとえば、顧客は Web、メール、チャット、電話、ソーシャルメディアを通じてコミュニケーションを取り、サポートを受けることができます。

Dynamic Translation

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

Field Service Management

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスといったあらゆる現場作業を実行するための作業指示書タスクとエージェントを、顧客の現場に派遣できます。

Generative AI Controller®

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

HR Service Delivery®

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) アプリケーションは、従業員にふさわしいサービスエクスペリエンスを提供します。従業員に対してバックエンドの複雑性を見せず自分の作業ニーズを一元的に管理する場所を提供することで、現在の人員の需要を満たす優れたエクスペリエンスを提供できます。

Knowledge Management®

ServiceNow® ナレッジ管理 (KM) アプリケーションを使用すると、ナレッジベース内の情報を共有できます。ナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

ITOM Health®

ServiceNow® ITOM ヘルス製品には、ServiceNow® イベント管理アプリケーションとServiceNow® メトリックインテリジェンスアプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

IT Service Management®

ServiceNow® IT Service Management (ITSM) ソリューションが提供するスケーラブルなワークフローでは、1 つのクラウドベースプラットフォームを介して IT サービスを管理し、ユーザーに提供することができます。この ITSM ソリューションは、エージェントの生産性の向上、問題の迅速な解決、およびユーザー満足度の向上に役立ちます。

セキュリティオペレーション

セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションを使用すると、セキュリティアナリストは生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。アナリストとマネージャーは、セキュリティインシデントに関する長いアクティビティストリームを読みやすい簡潔なサマリーに凝縮し、クローズメモを自動的に生成できます。 セキュリティオペレーション向け Now Assist は Xanadu リリースの新しいアプリケーションです。

Workflow Studio®

ServiceNow® ワークフロースタジオを使用すると、ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合できます。

Configurable Workspace UI®

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

Now Platform 管理リリースノート

Yokohama リリースでの Now Platform® 管理製品の機能拡張と更新について説明します。

Now Platform 管理機能を使用して、組織のビジネスニーズに対応します。管理機能は、すべてのインスタンスでデフォルトで有効です。

AI 検索 リリースノート

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、Now Platform® のユーザーにコンシューマーグレードの検索エクスペリエンスを提供します。AI 検索 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのAI 検索の特徴

- 検索用にインデックス付けされたタスクおよびアラートテーブルレコードの数を制限するガードレールを使用して、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます
- インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定を構成して、セマンティックベクトル検索エクスペリエンスをカスタマイズします
- 検索結果または Genius 結果回答の生成に使用されないように検索プロファイル内の検索ソースを除外することで、検索結果の焦点を絞り込む
- ナレッジブロックのコンテンツのインデックス作成による検索リコールの拡張
- 同義語ディクショナリ内の同義語に一致する結果の関連性を高めることで、重要な検索結果をハイライト表示します

詳細については、「AI Search」を参照してください。

AI 検索 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

以前のリリースから Yokohama にアップグレードする場合は、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「 Perform a full table index or reindex for a single AI Search indexed source 」または「 Perform a full table index or reindex for multiple AI Search indexed sources」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インデックス付きソースガードレールでインデックス付けされたタスクおよびアラートレコードの数を制限する

インデックスガードレール設定は、検索用にインデックスを付けるタスクおよびアラートテーブルのレコード数を制限することで、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます。

検索結果または Genius 結果の生成から検索プロファイル内の検索ソースを除外する

検索プロファイルで検索ソースの除外設定を構成して、検索結果を調整します。通常の検索結果、Genius 結果の回答、またはその両方の生成に使用されないように検索ソースを除外できます。Genius 結果の回答生成から検索ソースのレコードを除外する場合、その添付ファイルを除外することもできます。

ナレッジブロックコンテンツのインデックス作成

ナレッジ記事 AI 検索 検索用にインデックスを付けるときに、ナレッジブロックのコンテンツが含まれるようになり、検索の再呼び出しが改善されます。アドミニストレーターは、必要に応じてナレッジブロックコンテンツのインデックス作成を無効にすることができます。

同義語ディクショナリの同義語に一致する検索結果の関連性を高める

同義語ディクショナリで同義語を定義し、それらの同義語のいずれかに一致する検索結果に関連性ブースト (正または負) を適用するように結果改善ルールを設定します。

インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定のカスタマイズ

インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定をカスタマイズします。

ファジー数値検索

23583 などの数値の検索用語を使用して、アルファベットのプリフィックスや先頭のゼロを一致させる必要なく、番号でレコードを検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

Now AssistAI 検索 8.0 リリース以降、外部コンテンツ Q&A Genius 結果機能は将来の廃止に向けて準備されています。廃止されるまで引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

AI 検索 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ブラウザー要件

AI 検索は Internet Explorer をサポートしていません。

ローカリゼーション情報

AI 検索 は多言語に対応しています。機能別の言語サポートの詳細については、「Internationalization support for AI Search」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

詳細 AI 検索 管理ツール

高度な AI 検索 管理ツール アプリケーションは AI 検索 に新しい機能を追加します。

- アドミニストレーターは、AI 検索 の使用状況と構成に関連するメトリクス、傾向、およびレポートをダッシュボードで確認できます。
- アドミニストレーターは、検索プレビュー UI を使用して検索をテストすることで、ユーザーの検索結果を把握できます。
- 高セキュリティアクセス権を持つアドミニストレーターは、検索プレビュー UI で検索ソースおよびコンテンツセキュリティフィルターをバイパスすることで、そのフィールターがどのようにユーザーの検索結果に影響しているかを確認できます。

Now Assist は次の値のいずれか AI 検索

AI 検索アプリケーションのNow Assistは、検索機能とNow LLM サービス エージェント AI モデルを組み合わせて、ユーザー検索の質問に回答し、関連するナレッジ記事から AI が生成したアクション可能な回答を提供します。

Knowledge Management

アドミニストレーターは、ServiceNow® ナレッジ管理 Advanced プラグインをアクティブ化して、FAQ [kb_template_faq] テーブルをインストールできます。AI 検索は、一般的なユーザー検索の質問に対する Q&A Genius 結果の回答として、このテーブルのレコードを返すことができます。

Now Platform® コア機能のリリースノート

ServiceNow® Now Platformコア機能は、アプリケーションやNow Platformの他の部分に機能を提供します。Now Platformコア機能は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now PlatformYokohama リリースのコア機能のハイライト

- 条件ビルダーで階層関係を利用することで、より少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。
- 各タブで適切なヘルプコンテンツにアクセスすることで、システムイベントとジョブスケジュールダッシュボードのヘルプコンテンツへのアクセス方法を簡素化します。
- リモートテーブルから外部データソースのデータを挿入、更新、および削除します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Administer the ServiceNow AI Platform」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

階層クエリ

テーブル内の既存の階層データを使用して、条件ビルダーでより少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。同じテーブル内のレコード間に新しい階層関係を定義することもできます。

動的カテゴリへの動的属性の追加

個々の属性または属性のグループを動的カテゴリに追加します。

動的属性または動的属性のリストの参照

動的属性ストアフィールドと動的属性または動的属性のリストとの間に依存関係をビルドします。

インスタンス上のリモートテーブルのデータを編集する

テーブルの編集を有効にすると、インスタンス上のリモートテーブルから外部データソースのデータを挿入、更新、および削除します。リモートテーブルのデータを挿入、更新、または削除できるようにするスクリプト定義をカスタマイズします。

このリリースでの変更

トランザクションテーブルとセッション管理テーブルのアクセス制御リスト (ACL) が更新されました

多くのトランザクション管理テーブルとセッション管理テーブルの ACL が更新され、拒否 ACL と許可 ACL を組み合わせてセキュリティが強化されました。すべての新しい ACL にはセキュリティ属性があります。ACL のロールリストに追加するセキュリティ属性が必要です。詳細については、「Configure an ACL rule」、「Deny-Unless ACL」、「」を参照してください。

更新されたトランザクション管理テーブルは次のとおりです。

- syslog
- syslog_ajax
- syslog_email
- syslog_transaction
- syslog_script

更新されたセッション管理テーブルは次のとおりです。

- sys_audit
- sys_security_acl
- sys_user_auth
- sys_user_session

Configuring plugins for the TinyMCE HTML editor

アクセシビリティチェッカー (a11ychecker) プラグインが TinyMCE HTML エディターで利用できるようになりました。このプラグインは、WCAG および Section 508 アクセシビリティ違反を特定し、該当する場合は自動修復機能を提供します。プラグインを設定するには、「 Change the TinyMCE HTML editor plugins」を参照してください。WCAG レベルや HTML バージョンの変更など、アクセシビリティルールの追加設定も、 `TinyMCEconfigscript` スクリプトを使用して行うことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

でサポートされているフィールドタイプ 構成可能ワークスペース

次のフィールドタイプが 構成可能ワークスペースでの使用がサポートされるようになりました。

- Documentation_field
- Domain_path
- HTML_Script
- 長
- 長整数
- multi_small
- 注文インデックス
- ラジオ

詳細については、「Field types reference」を参照してください。

REST API アクセスポリシーで制限するテーブルを指定します

[API アクセスポリシー] フォームで、テーブル REST API アクセスポリシーが適用されるテーブルを指定します。

FX 通貨フィールドタイプでの ISO 通貨コードの使用

FX 通貨フィールドタイプのフィールドを持つ通貨 [fx_currency] テーブルの 数値コード フィールドの 3 桁の ISO 4217 通貨コードを使用します。

セッション言語によるソート

列の文字列値をユーザーのセッション言語と英語のどちらに従ってソートするかを構成します。

列ストアインデックスタイプ

列ストアインデックスを作成して、データのストレージと取得を最適化します。このインデックスタイプは RaptorDB Professionalで使用できます。

アクティベーション情報

Now Platformコア機能はデフォルトで有効になっています。

データ管理リリースノート

ServiceNow® データ管理機能を使用すると、インスタンス内のデータの増加を管理できます。データ管理機能はYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデータ管理の特徴

- インスタンスのストレージ消費量に関するインサイトを表示し、データ管理コンソールから直接データ管理ポリシーを実装します。
- テーブルクリーナーのスケーラビリティを向上させて、古いレコードや不要なレコードを自動的に削除します。

詳細については、「Data Management」を参照してください。

データ管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

データ管理コンソール

インスタンスのストレージ消費量のサマリーを表示し、 データ管理 コンソールから直接データの増加を管理します。

テーブルクリーナーのスケーラビリティの改善

古いレコードや不要なレコードを大規模に自動的に削除します。

このリリースでの変更

データ管理コンソール

に移動すると、インスタンスのデータ使用量にアクセスできるようになりました **All** (すべて) > システムデータ管理 > データ管理コンソール.

アクティベーション情報

データ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

動的翻訳リリースノート

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、サードパーティの翻訳サービスプロバイダーを使用して、ユーザーが生成したテキストを翻訳できます。 動的翻訳 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの動的翻訳の特徴

- 除外フレームワーク機能を使用して、機械翻訳中に製品名や専門用語などのテキストを保持します。
- デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 にアップグレードされます。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。
- IBM Watson Translator Service for IBM Cloud (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークは削除されました。

詳細については、「Dynamic Translation」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Exclusion Framework in Dynamic Translation

機械翻訳中に製品名や技術用語などのテキストを保持します。除外フレームワークを使用すると、翻訳すべきでない単語やパターンを指定できます。

デフォルトの機械翻訳エンジン構成で使用される API が v4 にアップグレードされます

デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API は、自動的に v4 にアップグレードされます。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。以前の v3 は引き続きサポートされています。

このリリースでの削除

IBM がこの翻訳サービスを取り消したためIBMIBM Cloud 向け Watson Translator サービス (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークは利用できなくなりました。詳細については、「IBM Watson Language Translator Service spoke」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Localization Framework

ローカリゼーションフレームワークアプリケーションは、構成可能なワークフローを使用して、プラットフォーム全体でアーティファクトを翻訳するプロセスを標準化して拡張します。

外部コンテンツコネクタリリースノート

ServiceNow® 外部コンテンツコネクタアプリケーションを使用すると、AI 検索 アプリケーションは、サポートされている外部ソースシステム (Atlassian Confluence Cloud や Microsoft SharePoint Online など) からコンテンツとメタデータを検索できます。外部コンテンツコネクタは、 Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの External Content Connector の特長

クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成のサポートにより、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。

詳細については、「External Content Connectors」を参照してください。

重要:
外部コンテンツコネクタ は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

外部コンテンツコネクタを にアップグレードする際の重要な情報Yokohama

外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。

Yokohama リリースの新機能

クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成

クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成のサポートにより、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。セマンティックベクトルインデックス作成は、すべての外部コンテンツコネクタでサポートされています。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、外部コンテンツコネクタをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

AI Search

外部コンテンツコネクタによってインデックス付けされた結果を表示するように検索アプリケーションを設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Notifications® リリースノート

ServiceNow Notifications アプリケーションを使用すると、重要なイベント、アクション、およびアラートに関するワークフローで、カスタム通知を作成、管理、および送信できます。Notifications は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのNotificationsの特徴

- 主要なメトリクスを含む新しいメール通知ダッシュボードを使用します。
- 通知設定のカテゴリ、配信チャネル、サブスクリプション、およびダイジェストに基づく通知のフィルタリングを使用します。
- プロバイダーフレームワークの拡張アサイン先グループ、詳細条件、および必須通知を使用します。
- カスタム通知設定と配信チャネルには標準フォームを使用します。

詳細については、「Notifications」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

メール通知ダッシュボード

主要なメトリクスを含む新しい通知ダッシュボードを使用します。アドミニストレーターは、デフォルトでこのダッシュボードを利用できます。このダッシュボードを構成して、他のユーザーがアクセスできるようにすることができます。

UI の変更

通知設定の詳細フィルターオプション

通知設定にカテゴリ、配信チャネル、アクティブまたは非アクティブな通知、サブスクリプション、およびダイジェスト対応のフィルターオプションが追加されました。

標準フォーム

カスタム通知設定と配信チャネル全体で標準化されたフォームを有効にしました。

アサイン先グループフィールド

プロバイダーフレームワークを拡張して、アサイン先グループのサポートを追加しました。

詳細条件フィールド

プロバイダーフレームワークを拡張して詳細条件を追加しました。

このリリースでの変更

通知設定の詳細フィルター

カテゴリ、配信チャネル、アクティブまたは非アクティブな通知、サブスクリプション、およびダイジェスト有効化通知に対して通知フィルターを使用します。

アサイン先グループのサポート

アサイン先グループと、sys_user_groupテーブルに保存されているグループの一部であるユーザーにプロバイダー通知を送信します。

プロバイダーフレームワークの詳細条件

詳細条件を使用して、現在のメールレコード、フィールド値の変更、またはシステムのプロパティに基づいて通知を送信します。

プロバイダーフレームワークの必須通知

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プロバイダーフレームワークの重要な通知を必須にします。

メールのバウンス

バウンスを生成することがわかっているアドレスにバウンスメールが再送信されるのを防止します。

アクティベーション情報

Notifications はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

AI 検索の **Now Assist** リリースノート

AI 検索アプリケーションのServiceNow® Now Assistは、検索機能とNow LLM サービス エージェント AI モデルを組み合わせて、ユーザー検索で実用的な AI 生成または AI が選択した回答を提供します。AI 検索 のNow Assistは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Now AssistYokohamaリリースの**AI** 検索ハイライト

ケース、インシデント、問題、および類似のタスクの送信中に、実用的で関連性の高い Genius 結果の提案を表示するようにレコードプロデューサーを構成することで、ポータルユーザーのインシデント回避を改善します。

詳細については、「Now Assist in AI Search」を参照してください。

重要:
Now Assist in AI 検索 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

[store-future: BEGIN review]

Yokohama リリースの新機能

AI 検索 レコードプロデューサーの Genius 結果ウィジェット

アドミニストレーターは、レコードプロデューサーで AI 検索 Genius 結果ウィジェットを構成して、インシデント作成時のユーザーエクスペリエンスを向上させることができます。ウィジェットには、ユーザーのインシデントの説明に関連するアクション可能な Genius 結果の提案が表示されます。ユーザーは、これらの Genius 結果の提案から選択して自分の問題に対処することも、いずれの提案でも問題が解決しない場合にインシデントの送信を続行することもできます。

[End]

アクティベーション情報

Now Assist in AI 検索 は、 ServiceNow Store から次のいずれかのライセンス済みアプリケーションをインストールするとインストールされます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- CSM の Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Now Assist の AI 検索 は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

Now Assistの AI 検索 は、Now Assist Genius 結果のDynamic Translation をサポートしています。詳細については、「Dynamic Translation for Now Assist Q&A Genius Results」および「Dynamic Translation for Now Assist Actions Genius Results」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow Now Assistは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された エージェント AI を使用します。

AI Search

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow サービスポータル、ServiceNow Now Mobile 、ServiceNow 仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

サブスクリプション管理 リリースノート

ServiceNow® サブスクリプション管理アプリケーションを使用すると、サブスクリプションを積極的に管理し、インスタンスでサブスクリプションの使用状況を監視できます。サブスクリプション管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサブスクリプション管理の特徴

- アクティブなユーザーの数に応じてサブスクリプション割り当てを表示します。
- サブスクリプションを割り当てるときに、すべての推奨グループを選択します。
- オンプレミスインストールでサブスクリプションを管理します。
- カスタムテーブルとアプリケーションをマッピングするときに特定のサブスクリプションが推奨される理由について説明します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「Subscription Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アクティブなユーザーに応じたサブスクリプション割り当て数

製品サブスクリプションのアクティブなユーザーの合計数を表示します。アクティブなユーザーのみが、サブスクリプション管理全体に表示されるサブスクリプション割り当ての合計にカウントされます。

すべての推奨グループにサブスクリプションを割り当てる

サブスクリプションを割り当てるときに、すべての推奨グループを選択します。

オンプレミスインストールのサポート

オンプレミス サブスクリプション管理 を使用してサブスクリプションの使用状況を管理します。

サブスクリプションの推奨理由

カスタムテーブルまたはカスタムアプリケーションをマッピングするときに、 サブスクリプション管理 がサブスクリプションを推奨する理由を決定します。

このリリースでの変更

割り当てチャートにはアクティブなユーザーのみが反映されます

サブスクリプションの詳細ページの [割り当てサマリー] チャートと [割り当て履歴] チャートには、アップグレード後の各月にアクティブなユーザーに割り当てられたサブスクリプションのみが反映されます。

App Engine V1 の使用状況の監査

App Engine 使用率ダッシュボードが復元されました。App Engine V1 の使用状況の監査の詳細については、 監査 App Engine v1 [KB0999383] ナレッジ ベース Now Support の記事を参照してください。

このリリースでの削除

- カスタムテーブルチャートは、サブスクリプションの詳細ページから削除されました。

アクティベーション情報

サブスクリプション管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

システムアップデートセットリリースノート

ServiceNow® システムアップデートセット アプリケーションを使用すると、アドミニストレーターは一連の変更を名前付きセットにグループ化し、テストまたは展開のために別のシステムにユニットとして移動できます。システムアップデートセット は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのシステムアップデートセットの特徴

- 特定のアプリ/バージョンをアプリのインストール手順として更新セットに追加します。
- アクションとサブフローは、作成、完了、取得、プレビュー、コミットなどの更新セット操作で使用できます。

詳細については、「System update sets」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このリリースでの変更

アプリケーションのインストール

特定のアプリケーションまたはバージョンをアプリのインストールとして追加し、それらを更新セットで追跡するように構成できます。

アクティベーション情報

システムアップデートセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アップグレードセンター リリースノート

ServiceNow® アップグレードセンター アプリケーションはアップグレードの計画と管理に役立ちます。アップグレードセンター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの アップグレードセンター の特長

- 入手可能なさまざまなリリースバージョンをアップグレードプレビューモジュールで確認できます。
- アップグレードプレビューモジュールを使用すると、実際にインスタンスをアップグレードすることなく、アップグレードエクスペリエンスに関するインサイトを得ることができます。
- アップグレードモニターモジュールで進行中のアップグレードのステータスを監視して最新のアップグレードの概要を表示できます。
- アップグレード履歴モジュールで過去のアップグレードをすべて表示できます。
- プランのアップグレード機能を使用して、アップグレードを加速します。

詳細については、「Upgrade Center」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アップグレードプレビューの機能拡張

新しいアプリケーションアップグレードプレビューカードと予測されるスキーマ変更カードを使用して、アップグレードプレビューエクスペリエンスを強化します。[アップグレードプレビュー] ページからプレビュープロセスのステータスを監視することもできます。

アップグレード管理コンソールエクスペリエンス

アップグレード管理コンソールの新しいエクスペリエンスを使用して、インスタンスのまとまりのあるアップグレードに必要なすべての関連情報とツールにアクセスします。

このリリースでの変更

アップグレードプランの機能拡張

アップグレード計画を使用してインスタンスをシームレスにアップグレードします。ビルド中にスキップされたレコードとカスタマイズを含めるかバイパスするかを選択できます。

アクティベーション情報

アップグレードセンター はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Now Platform® 機能リリースノート

Now Platform® 機能は Yokohama リリースで機能拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

System of Action が Now Platform 機能で提供するサービスを展開します。これらのオプション機能を有効にして設定し、カスタムビジネスロジックの作成、データの管理および保護、代替ユーザーインターフェイスの構築を行ないます。

高度な作業アサインリリースノート

ServiceNow® 高度な作業アサイン (AWA) アプリケーションは、可用性、キャパシティ、およびオプションでスキルに基づいて、作業アイテムをエージェントに自動的にアサインします。高度な作業アサイン は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの高度な作業アサインの特徴

- さまざまなサービスチャネルに対してさまざまなノードまたは周期でアサインを実行して、 AWA アプリケーションのパフォーマンスとレジリエンスを向上させます。
- コールの最後にエージェントが関与するインタラクションまたはセグメントのラップアップコードまたはメモを提供します。

詳細については、「Advanced Work Assignment」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Service channels

さまざまなサービスチャネルに対して異なるノードまたは周期で AWA アサインを実行して、パフォーマンスとレジリエンスを向上させます。

Using Advanced Work Assignment

エージェントが関与したインタラクションまたはセグメントのラップアップコードまたはメモを提供できるようにします。

アクティベーション情報

高度な作業アサイン は、Glide 高度な作業アサイン プラグイン (com.glide.awa) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「Activate Advanced Work Assignment」を参照してください。

インスタンスで外部ルーティング機能を使用するには、外部ルーティングサポートプラグイン (com.glide.awa-external) を有効にする必要があります。

ブラウザー要件

高度な作業アサイン では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、 Microsoft Edge - Chromium またはブラウザー サポートに記載されている他のサポートされているブラウザーのいずれかを使用してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計された生成 AI を使用します。

Configurable Workspace UI®

ServiceNow Workspace アプリケーションは、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスクプロフェッショナル、およびマネージャーに、顧客の質問に回答し、顧客の問題を解決するのに役立つツールを提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動テストフレームワーク **(ATF)** リリースノート

ServiceNow® 自動テストフレームワーク (ATF) を使用すると、自動テストを作成して実行し、アップグレード後、アプリケーション開発中、または更新セットを使用してインスタンス構成を展開するときなど、変更したインスタンスが更新後に機能することを確認できます。失敗したテスト結果を確認して、失敗の原因となった変更と、レビューする必要がある変更を特定します。自動テストフレームワーク (ATF) は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 自動テストフレームワーク **(ATF)** の特長

- 手動テストを自動テストに置き換えることで、アップグレードと開発時間を短縮します。
- テストを一度設計し、さまざまなコンテキストおよびさまざまなテストデータセットでそれらを再利用します。
- テストデータと各テスト実行後に行われた変更をロールバックすることで、テストインスタンスをクリーンに保ちます。
- テストスイートを作成およびスケジュールを設定して、テストをひとまとまりの数量に整理し、実行します。
- クイックスタートテストとテストスイートをコピーして、テスト設計時間を短縮します。カスタムテストステップを作成してテスト範囲を拡大することもできます。

詳細については、「Automated Test Framework (ATF)」を参照してください。

重要:
ATF テストジェネレーターとクラウドランナー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動テストフレームワーク **(ATF)** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

構成変更を行った後に、Now Platform® によって提供されたクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、インスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。

カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Reusable tests

再利用可能なテストを作成することで、他のいくつかのテストで呼び出されている間のテストの重複を減らし、テスト設計をよりモジュール化し、テストを複製してインスタンス全体で多数のテストを管理する労力と時間を削減します。新しい再利用可能テストテストステップカテゴリから再利用可能なテストにアクセスできます。[再利用可能な入力変数] および [再利用可能な出力変数] 関連リストを使用して、あるテストステップから別のテストステップに渡されるデータを定義します。

Reusable Tests category

新しい再利用可能テストテストステップカテゴリの再利用可能テストテーブルで作成されたテストレコードを再利用します。デフォルトでは、[カテゴリ] フィールドのカスタムカテゴリでレコードを定義しない限り、テストレコードは [再利用可能テスト] テストステップカテゴリに表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

自動テストフレームワーク (ATF) はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

> **注:**
> デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは、実稼働システムで誤ってこれらのテストが実行されないようにオフになっています。データの破損や機能停止を避けるため、開発、テスト、および他の非本番インスタンスでのみテストを実行してください。詳細については、「Enable or disable executing Automated Test Framework tests」を参照してください。

アプリケーションのクイックスタートテストを使用するには、アプリケーションに関連付けられているプラグインをアクティブ化します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。

sn_atf.runner.enabled プロパティを **[True]** に設定して、ATF テストジェネレーターとクラウドランナー ストアアプリケーションのコンテンツパックをアクティブ化します。

ブラウザー要件

自動テストフレームワーク (ATF) は、デスクトップブラウザからのテストの実行のみをサポートしています。タブレット、モバイルブラウザ、またはモバイル UI からテストまたはテストスイートを実行することはできません。一部のデスクトップブラウザでは、追加の構成が必要です。詳細については、「Browser recommendations for Automated Test Framework」を参照してください。

自動テストフレームワーク (ATF) は、タブレットでのテスト設計のサポートを限定的に提供します。タブレットはコンポーネントを取得できないため、タブレットから新しいカスタム UI テストステップを追加することはできません。代わりに、デスクトップブラウザから追加された既存のカスタム UI テストステップを確認します。

構成管理データベース (CMDB) リリースノート

ServiceNow® 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションは、組織のインフラストラクチャに関するデータを格納します。CMDB は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのCMDBの特徴

- 識別および調整エンジン (IRE) によって検証され、CMDB内で一意の構成アイテム (CI) を CMDB ワークスペース に手動で作成します。IRE 識別ルールを使用して CI を作成すると、 CMDBの完全性を維持するのに役立ちます。
- CMDB 向け Now Assist CI 要約スキルを使用して、ディスカバリーや関連インシデントなどの詳細を含む CI の包括的なサマリーを構成アイテム (CI) フォームに直接表示します。重複排除テンプレートを使用して CI の重複を排除する方法の詳細なガイダンスについては、「重複 CI の管理」スキルを使用します。
- 構成アイテムサマライザー AI エージェントは、CI のsys_idを受け入れ、CI の 構成管理データベース (CMDB) データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。
- 統一マップ のホームノードに接続されている CI のさまざまな数 (CI の数や CI タイプの数など) を表示します。
- 以前は CMDB 360 ダッシュボードのカバレッジチャートでのみ使用できたフィルターを、[ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに CMDB ワークスペース 適用します。
- 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、CI の重複排除時に重複排除テンプレートにアサインされる重複排除タスクのリストを制限します。

詳細については、「Configuration Management」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

SGC Central

CMDB ワークスペースでサービスグラフコネクタセントラルビュー (SGC セントラルビューとも呼ばれます) を使用してコネクタを検出してインストールし、接続の作成、編集、監視、デバッグのライフサイクル全体を効果的に管理します。

Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)

CMDB 向け Now Assist CI 要約を使用して重複 CI スキルを管理します。CI 要約スキルは、ディスカバリーやインシデントの詳細など、CI の重要な詳細を CI フォームに直接要約します。重複 CI の管理スキルでは、重複排除テンプレートを使用して CMDB の健全性と整合性を維持する方法を順を追って説明します。

構成アイテムサマライザーは CI のsys_idを受け入れ、 構成管理データベース (CMDB) CI データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。

概要パネルでの統一マップコンテンツのサマリーの表示

新しい [概要] パネルを使用して、CI、接続、ディスカバリーソースの数とタイプなど、ホームノードに関連付けられているマップのサマリーデータを表示します。

Configuring Unified Map — Admin settings

インスタンスのワークスペースの一般的な 統一マップ 設定を構成します。これらの設定を構成することができるのは、sn_cmdb_admin ロールを持つユーザーのみです。

のクイックスタートテスト CMDB

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、CMDB が想定どおりに機能していることを確認します。CMDB をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

このリリースでの変更

CMDB ワークスペース v6.3

- 以前は範囲チャートにのみ使用できたフィルターを、CMDB 360 ダッシュボードの [ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに適用します。たとえば、CMDB 以外のテーブルを除外したり、プリンシパルクラスのレコードのみを含めたりすることができます。詳細については、「CMDB 360 experience in CMDB Workspace」を参照してください。
- 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、テンプレートにアサインされている重複排除タスクのリストを絞り込みます。詳細については、「Create a de-duplication template」を参照してください。
- 新しい [空のフィールド値を許可] オプションを使用して、CMDB データマネージャーで認定ポリシータイプを作成するときに、空の値フィールドの認定を許可または禁止します。詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy in CMDB Workspace」を参照してください。

CMDB ワークスペース v6.4

CMDB データマネージャーポリシー (認定など) の [ユーザーフィールド] または [ユーザーグループフィールド] オプションの割り当てを設定するときに、ドット連結を使用できるようになりました。また、従来の認定スケジュールをデータマネージャー認定ポリシーに変換する場合、既存のドット連結設定が保持されます。詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy in CMDB Workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CMDB ワークスペース v7.4

CMDB ワークスペース バージョン 7.4 では、次のタスクを実行できるようになりました。

- クラス識別ルールおよびその他のクラス要件に準拠し、CMDB での一意性がテストされる CI を CMDB ワークスペース に手動で作成して、CI が有効であり、CMDBの整合性が維持されていることを確認します。詳細については、「Create a CI manually in CMDB Workspace」を参照してください。

- 従来の方法を使用して完全性、正確性、およびコンプライアンス KPI を計算するように CMDB 健全性ダッシュボードを設定します。この従来の計算方法は、KPI の集計スコア内のメトリクスの比例する重みの設定に依存しており、 Washington DC リリースまで使用されていました。デフォルトでは、これらの重み付けは KPI スコアの計算には使用されません。

  また、 CMDB の健全性ダッシュボードに全体的なスコアが表示されるようになりました。これはデフォルトで、完全性、正確性、およびコンプライアンス KPI の集計スコアの単純平均です。

のウォークステージレポートの更新 CSDM Data Foundations ダッシュボード

サポートグループまたは変更グループを含むテクニカルサービスオファリングレポートに、 `sys_class _name = offering` パラメーターを満たすデータが含まれるようになりました。

テーブルラベルの変更

次のテーブルラベルが変更されました。

- cmdb_ci_service_autoテーブルのラベルが [アプリケーションサービス] ではなく [サービスインスタンス] になりました。
- cmdb_ci_service_technicalテーブルのラベルが「テクニカルサービス」ではなく「技術管理サービス」になりました。

ユーザーインターフェイスに表示されるクラスの説明

これで、基底システムクラスの説明が CI クラスマネージャーに統合され、クラスの [基本情報] ページの [説明] フィールドに表示されます。

のリフロー 構成可能ワークスペース

CMDB 構成可能ワークスペースがリフローに対応しました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

廃止

コア UI の CMDB データマネージャーは廃止され、新しいアクティベーションのサポートや利用は終了しました。この機能の最新のエクスペリエンスは CMDB ワークスペース で提供されます。詳細については、「CMDB Data Manager experience in CMDB Workspace」を参照してください。

アクティブ化情報

CMDB はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクセシビリティの改善が完了し、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されました。

リフロー

構成可能ワークスペース サポートリフローにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、 Reflow for Configurable Workspace を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

共通サービスデータモデル (CSDM)

共通サービスデータモデル (CSDM)(CSDM) は、CMDB 内のサービスモデリングに関する規範的なガイドラインを提供し、CMDB を使用するすべてのServiceNow製品の標準です。CSDM は、IT サービスや他の製品からCMDBにデータをマッピングするためのフレームワークを提供します。CSDM フレームワークに従うと、ServiceNow アプリケーションに必要なデータを適切な CMDB テーブルに正しくマッピングするのに役立ちます。

サービスグラフコネクタ

事前定義された ServiceNow® サービスグラフ コネクタを使用して、Microsoft SCCM などのサードパーティアプリケーションから CMDB にデータをインポートします。さらに、統合ハブ ETL ストアアプリを使用して、カスタム ETL 変換マップを作成および管理することで、整合性を損なうことなくサードパーティデータを CMDB に統合できます。

CMDB ワークスペース

CMDB ワークスペースストアアプリを使用して、CMDBを検索、探索し、インサイトを得ることができます。CMDB ワークスペースは、CMDBを操作するための中心的な場所を提供するストアアプリです。CMDB ワークスペースでは、CMDBに関連する健全性と最近のアクティビティを調べたり、組織内のタスクをサポートするさまざまなCMDBダッシュボードやツールにアクセスしたりできます。

ドキュメントサービスリリースノート

ServiceNow® ドキュメントサービスアプリケーションは、ドキュメントの作成、維持、変換、Microsoft SharePoint などのサードパーティとの統合など、ドキュメント管理に関連する幅広いサービスを提供します。ドキュメントサービス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのドキュメントサービスの特徴

アクセシビリティのサポートを含む、PDF の生成が改善されました。

詳細については、「Document Services」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

UI の変更

ポップアップウィンドウ

個々のレコードまたはレコードのリストを PDF 形式にエクスポートできるチェックボックス付きの、リストとフォームのエクスポート用のポップアップウィンドウが追加されました。PDF にはアクセシビリティサポートが含まれています。

このリリースでの変更

PDF の生成とアクセシビリティ

レコードのコレクションまたは単一のレコードを PDF 形式にエクスポートします。アクセシビリティを向上させるために、新しいシステムプロパティが追加されました。

ドキュメント管理のワークフロー移行

新しく構成されたワークフローにより、使いやすさ、コードのアクセシビリティが低く、機能パリティが向上しました。

アクティベーション情報

ドキュメントサービス はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ドキュメント管理は、ドキュメント管理プラグイン (com.snc.platform_document_management) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate Document Management」を参照してください。

Multi Provider Document Services Framework ServiceNow Store から要求することで、マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートが追加されました。PDF アクセシビリティタグは、スクリーンリーダーを使用してこれらの生成された PDF ドキュメントをナビゲート、理解、操作するユーザーを支援するために利用できるようになりました。詳細については、次を参照してください。 PDF の生成とアクセシビリティ .

MID サーバー リリースノート

ServiceNow® MID サーバー アプリケーションは、ServiceNow インスタンスと外部アプリケーション、データソース、およびサービス間の通信とデータ転送を可能にします。MID サーバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのMID サーバーの特徴

- MID サーバーは最小の JRE バージョン 17 をサポートし、それを必要とします。MID サーバーはバージョン 17.0.12 にバンドルされており、サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 です。
- MID サーバーは、開始および停止権限を持つ LocalSystem または非アドミンユーザーとして Windows ホストに直接インストールできるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「MID Server」を参照してください。

MID サーバー を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

最新の MID サーバー システム要件については、「MID サーバーのシステム要件」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。

独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を MID サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。

- アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。
- サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーではそのバージョンが使用されます。

自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、システムによる管理方法をお読みください MID サーバー 設定してください。.

実行可能パスに従って許可される Windows MID サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした Windows MID サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。「」を参照してください。 MID サーバー 起動失敗 詳細については、を参照してください。

MID サーバーのアップグレードについて詳しくは、次のトピックを参照してください。

- MID サーバー アップグレード前のチェック:実際にアップグレードを行う前に、システムでの MID サーバー のアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明します。
- のアップグレード MID サーバー 手動: MID サーバー を手動でアップグレードする方法について説明します。

このリリースでの変更

MID サーバーは最小の JRE バージョン 17 をサポートし、それを必要としています

MID サーバーは Java 17 を使用してコンパイルされており、ランタイム実行では Java バージョン 17 より前のバージョンとは互換性がありません。MID サーバーはバージョン 17.0.12 にバンドルされており、サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 です。インスタンスをアップグレードする前に必要な手順については、Now Support ナレッジベース の「MID サーバー JRE の最小バージョン要件 Yokohama リリース [KB1704368] 以降の JRE 17 への更新」の記事を参照してください。

Windows に MID サーバーを手動でインストールする際の改善

MID サーバーは、開始および停止権限を持つ LocalSystem または非アドミンユーザーとして Windows ホストに直接インストールできるようになりました。

このリリースでの削除

- Yokohama リリースにアップグレードすると、セキュリティを強化するために 3DES が MID サーバーから完全に削除されます。詳細については、「 Xanadu からの SSH での 3DES の廃止 [KB1644950] 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

MID サーバー はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ディスカバリー

ディスカバリー は MID サーバー を使用して、お使いの環境で実行されているデバイスとアプリケーションに関する情報を CMDB に返すプローブとパターンを起動します。ディスカバリースケジュールは、設定された機能と割り当てられた IP 範囲に基づいて適切な MID サーバー を選択します。

オーケストレーション

オーケストレーションは MID サーバーを使用して内部および外部システムで作業を行います。オーケストレーションは、使用できる機能とアプリケーションに基づいて MID サーバーを選択します。

サービスマッピング

サービスマッピング は MID サーバー を使用して、お使いの環境で実行されているビジネスサービスに関する情報を返すパターンを起動します。

イベント管理

イベント管理 は MID サーバー を使用して、イベントを受信して処理し、根本原因分析 (RCA) 用のデータを収集し、SNMP トラップを収集します。

クラウド管理

クラウド管理 は MID サーバー を使用して VMware イベントを収集し、処理します。

オペレーショナルインテリジェンス

オペレーショナルインテリジェンス は MID サーバー クラスターを使用して、外部データソースから運用評価指標データをキャプチャし、例外がないかどうかを分析します。

ヘルスログアナリティクス

ヘルスログアナリティクス は MID サーバー を使用してインスタンスへのログデータストリーミングを収集し、問題の根本原因を特定するのに役立ちます。

通知 リリースノート

ServiceNow® 通知 アプリケーションは、Now Platform® で顧客と通信するための SMS および音声チャネルのサポートを提供します。通知 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの通知の特徴

- サンドボックスモードのオフを有効にすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化します。
- 通知テーブルのセキュリティアクセスを強化します。

詳細については、「Notify」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Deny-Unless ACL

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

拒否 ACL を使用して非認証ユーザーのアクセスを制限することで、 通知 テーブルのセキュリティを強化します。

クライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティ強化

サンドボックスモードをオフにする機能を導入することで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化し、 通知 テーブルの不正なスクリプト実行に対する制御と保護を強化します。

アクティベーション情報

通知 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

パスワードリセットリリースノート

ServiceNow® パスワードリセットアプリケーションを使用すると、セルフサービスまたはサービスデスクエージェントを使用して、エンドユーザーがパスワードをリセットおよび変更できるように設定できます。パスワードリセットYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのパスワードリセットの特徴

- サンドボックスモードをオフにすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化します。
- パスワードリセットテーブルのセキュリティアクセスを強化します。

詳細については、「Password Reset」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

パスワードリセットアクセスの ACL を拒否する

拒否 ACL を使用して非認証ユーザーへのアクセスを制限することで、 パスワードリセット 関連テーブルのセキュリティを強化します。

このリリースでの削除

パスワードリセット ワークフローは廃止され、ほとんどのユーザーのベースシステムでフローに置き換えられました。zBoot ユーザーは、引き続き パスワードリセット フローを使用する必要があります。

アクティベーション情報

パスワードリセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Hermes メッセージングサービス リリースノート

ServiceNow® Hermes メッセージングサービス アプリケーションを使用すると、Apache Kafka 環境を ServiceNow インスタンスと統合できます。Hermes メッセージングサービス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのHermes メッセージングサービスの特徴

- すべてのトピック操作の監査履歴を表示します。
- キーワードまたは正規表現を使用して、トピックメッセージをスキャンして検査します。
- Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。

詳細については、「Hermes Messaging Service」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

トピック監査履歴

トピックの監査情報を表示して、 Hermes トピックに加えられた変更を追跡します。

トピック内のメッセージの検索

Hermes メッセージングサービストピックインスペクターでキーワードまたは正規表現を使用して、トピック内のメッセージをフィルタリングします。

診断の改善

Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。

アクティベーション情報

Hermes メッセージングサービスは、ServiceNowストリームコネクトインストーラー (com.glide.hub.stream_connect.installer) プラグインをアクティブ化するか、ログエクスポートサービス アプリケーションをインストールすると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「Hermes Messaging Service activation」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Using Stream Connect for Apache Kafka

ワークフロースタジオ を使用して ServiceNow インスタンスから Apache Kafka メッセージを生成し、そのメッセージを外部アプリケーションで消費します。外部アプリケーションから Apache Kafka メッセージを生成し、ストリームコネクト でさまざまなコンシューマーを使用してそのメッセージを ServiceNow インスタンスで消費することもできます。

Exploring Log Export Service (LES)

ログエクスポートサービスでHermes メッセージングサービスを使用して、レポート、監査、または規制の目的で、ログデータを外部データレイクに安全にエクスポートします。

Instance Data Replication

Washington DC リリースの前に作成したレプリケーションセットをアップグレードして Hermes メッセージングサービス を使用することで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。

ナレッジ管理® リリースノート

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決のための情報を提供するナレッジ記事を共有できます。ナレッジ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ナレッジ管理 の特徴

- TinyMCEツールバーの新しいアクセシビリティチェッカーボタンを使用してナレッジ記事の生成中にアクセシビリティ関連の問題を特定して解決します。
- 記事のバージョニング、記事のサブスクリプション、記事テンプレート、記事の品質インデックスなどの ナレッジ管理 Advanced プラグインの機能を通じて、ナレッジベースの作成と管理を強化します。

詳細については、「Knowledge Management」を参照してください。

UI の変更

Editing functions for knowledge articles in the HTML editor

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

TinyMCEツールバーの新しいアクセシビリティチェッカーボタンを使用してナレッジ記事の生成中にアクセシビリティ関連の問題を特定して解決します。

アクティベーション情報

ナレッジ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

TinyMCE ツールバーのアクセシビリティチェッカーを使用すると、 ナレッジ 記事を作成するときにアクセシビリティ関連の問題を特定して解決できます。詳細については、「Accessibility checker in the toolbar」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CSM 構成可能ワークスペース

ServiceNow® CSM 構成可能ワークスペースと ServiceNow® CSM エージェントワークスペースにより、カスタマーサービスエージェントが、ケースに添付されたナレッジ記事を読み取り、ケースをより効率的に解決するために役立つ追加情報を取得できます。

Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))

フィールドサービスエージェントが、オフライン中に Now Mobileエージェントアプリを通じて作業指示タスクに添付されているナレッジ記事を読めるようにします。 詳細については、「Knowledge articles on Mobile Agent」を参照してください。

Communities

コミュニティサイトの投稿からナレッジ情報を収集します。質問に関する構造化されていないディスカッションから構造化されたナレッジ記事を作成します。

問題管理

問題フォームから生成された情報から、同様の問題の解決に役立つ構造化されたナレッジ記事を作成します。

インシデント管理

インシデントからナレッジ記事を検索して問題を解決します。記事のある問題にフラグを立て、インシデントから記事を編集し、インシデントの解決中にナレッジギャップを報告します。記事テンプレートを使用してインシデントからナレッジ記事を作成して、暗黙の知識を形にします。

従業員サービス管理 (ESM)

HR ナレッジ管理でナレッジブロックを使用すると、ライターによる HR ナレッジ作成とリーダーによるナレッジ利用が簡単になります。HR エージェントが、[HR ケースのデマンドに関するインサイト] ダッシュボードを使用して、ナレッジの範囲が不十分なケースを特定し、ナレッジギャップを報告できるようにします。詳細については、「[人事ケースのデマンドに関するインサイト] ダッシュボード」を参照してください。

インスタンスデータレプリケーション **(IDR)** リリースノート

ServiceNow® インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) アプリケーションは、インスタンス間のデータレプリケーションプロセスを簡素化します。インスタンスデータレプリケーション (IDR) は Yokohama リリースで拡張されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのインスタンスデータレプリケーション (IDR)の特徴

- データレプリケーションをスケジュールして、インスタンス上の大きなテーブルで頻繁に更新されるデータを複製します。
- プロデューサーインスタンスからの複数のシード要求をキューに入れます。
- データ比較要求の作成時に、欠落しているレコードまたは不一致レコードを自動的に再シードします。

詳細については、「Instance Data Replication」を参照してください。

インスタンスデータレプリケーション (IDR) を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

レプリケーションセットを Hermes メッセージングサービスを使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「Upgrading legacy replication sets to V2 in Instance Data Replication」を参照してください。

アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。

Yokohama リリースの新機能

スケジュール済みシード

毎日スケジュールされた時刻にプロデューサーからコンシューマーにデータを複製します。

複数のシード要求

複数のレプリケーションセット間で同時シード要求を実行します (セットあたり最大 1 つのアクティブな要求)。

欠落または不一致のレコードを自動的にシードする

データ比較要求を作成するときに、欠落または不一致のレコードを自動的にシードします。

このリリースでの変更

シード要求の改善

V2 レプリケーションセットでは、シード要求のレコード数が無制限になりました。

データ比較の改善

V2 レプリケーションセットでは、比較数または再シード数のレコード数が無制限になりました。

不足している添付ファイルを再シード

添付ファイルがデータ比較要求に含まれるようになりました。

シードのパフォーマンスの改善

シードスループットとメッセージキューの効率が IDR で最適化されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

レガシーレプリケーションセットは、チューリッヒリリースまでに廃止される予定です。チューリッヒでデータのレプリケーションを続行するには、すべてのレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする必要があります。アップグレード前にレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする方法の詳細については、「Upgrading legacy replication sets to V2 in Instance Data Replication」を参照してください。

アクティベーション情報

インスタンスデータレプリケーション (IDR) は、IDR (com.glide.idr) プラグインをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。これを使用するには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Request an Instance Data Replication subscription」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hermes Messaging Service

Hermes メッセージングサービス は、 Apache Kafka 上にビルドされたマルチテナント、マルチクラスターのデータ転送およびキューイングサービスであり、インスタンスが大量の Kafka イベントを確実に生成および消費できるようにします。

CMDB 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® CMDB 向け Now Assist アプリケーションは、構成アイテム (CI) の包括的なサマリーを表示し、重複する CI の修正プロセスを迅速化します。CMDB 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの**CMDB** 向け **Now Assist**の特徴

- CI フォーム、ワークスペース、または任意のリストから [要約 を作成] を選択すると、主要な CI データ (ディスカバリーとクラスの詳細、関連するビジネスサービス、セキュリティ脆弱性、および関連レコード (インシデント、アラート、問題、変更要求など) の簡潔な要約がフォームに直接表示されます。
- 「重複 CI の管理」スキルは、重複 CI を識別し、修復タスクを入力して、タスクを適切なグループにアサインします。ステップバイステップのガイダンスに従い、テンプレートを選択する前に修復結果をプレビューできます。更新された CI 正確性スコアにより、 CMDB 健全性ダッシュボードに正確な情報が表示されるようになります。

詳細については、「Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)」を参照してください。

重要:
CMDB 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CMDB 向け **Now Assist** リリースの新機能

重複排除テンプレートの結果をプレビュー

重複 CI の管理スキルで作業しているときに、[既存のテンプレートのレビュー] を選択すると、適用する重複排除テンプレートを決定できます。 Now Assist は、実際に修復プロセスを実行せずに、テンプレートを適用した結果のサマリーを生成します。既存のテンプレートの結果をプレビューできます。プレビューで目的の結果が表示されたら、そのテンプレートを指定して重複排除プロセスを続行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して CMDB 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

CMDB 向け Now Assistアプリケーションには、ITSM Pro Plus または ITOM Pro Plus のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Service Graph Connectors

サービスグラフコネクタを使用して、サードパーティデータをインポートしてCMDBテーブルおよび非CMDBテーブルに統合します。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン 慰める

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

サービスグラフコネクタ **(SGC)** 向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI 機能を活用してサービスグラフコネクタ内の問題を解決するように設計されています。SGC 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの**SGC** 向け **Now Assist**の特徴

- サービスグラフコネクタ内で発生したエラーを診断します。
- 提供された推奨事項を使用して、問題を解決してください。

詳細については、「」を参照してください。

重要:
SGC 向け Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

SGC 向け **Now Assist**の機能

Fix SGC import set issues with the Now Assist SGC diagnosis skill

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サービスグラフコネクタに関連付けられている失敗したインポートセットを診断し、問題を解決するための推奨事項を含むエラーのサマリーを取得します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して SGC 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Now LLM サービス は現在、この Now Assist スキルの唯一のプロバイダーです。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Service Graph Connectors

サービスグラフコネクタを使用して、サードパーティデータをインポートしてCMDBテーブルおよび非CMDBテーブルに統合します。

サービスカタログ リリースノート

ServiceNow® サービスカタログ アプリケーションは、組織内の部門が提供する利用可能なサービスと製品の要求者ビューを提供します。サービスカタログ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサービスカタログの特徴

ユーザーが カタログビルダー でカタログアイテムを作成または編集するときに、サポートされている言語を柔軟に使用できるようにします。

詳細については、「Service Catalog」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

カタログアイテムの作成または編集に英語以外の言語を使用する

ユーザーがカタログアイテムを作成または編集するときに、サポートされている言語を使用できるようにします。英語以外の言語のユーザーは、 カタログビルダーでサポートされている言語でカタログアイテムを作成または編集できます。たとえば、スペイン語のユーザーが カタログビルダー にログインしてアイテムを作成または編集すると、スペイン語バージョンのアイテムが作成または更新されます。

アクティベーション情報

サービスカタログ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist in Catalog Builder®

ServiceNow® Now Assist in カタログビルダー を使用して、テキスト入力を指定することで、カタログビルダーで選択したカタログアイテムを作成します。

Catalog Conversational Coverage®

ServiceNow® カタログ会話型カバー範囲では、会話型および非会話型カタログアイテムの大まかな概要を表示するダッシュボードを提供しています。

Now Platform セキュリティリリースノート

Yokohama リリースでの Now Platform® セキュリティ製品の機能拡張と更新について説明します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Now Platform® セキュリティを使用して、インスタンスの保護、データの暗号化、ユーザーの認証、およびアプリケーションセキュリティ標準に基づく現在のコンプライアンスレベルの表示を行います。

認証 リリースノート

ServiceNow® 認証 アプリケーションは、ユーザーの ID を検証できる多くの認証メカニズムをサポートしています。 認証 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの認証の特徴

- 継続的認証を使用して、機密情報や高権限情報へのアクセスを許可する前に、ユーザーに対してステップアップ認証または再認証を要求します。
- マルチファクター認証 (MFA) は、 ServiceNow® へのすべての非 SSO ログインにデフォルトで適用されます。
- MID サーバーを介したアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者のパスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプの OAuth を使用します。

詳細については、「認証」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Continuous Authentication

継続的認証を使用して、機密情報や高権限情報へのアクセスを許可する前に、ユーザーに対してステップアップ認証または再認証を要求します。

MID サーバーの OAuth 権限許可タイプ

MID サーバーを介したアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者のパスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプの OAuth を使用します。個人認証は、MID サーバーを介してもサポートされています。MID サーバーは、単一の ServiceNow® インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間で行われる通信やデータ移動を支援します。

このリリースでの変更

Multi-factor authentication (MFA) enforcement

MFA は必須であり、 ServiceNow® にアクセスするすべての非 SSO ログインユーザーに適用されます。

アクティベーション情報

認証 はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Secure your instance

プラットフォームセキュリティは Now Platform のすべてのレベルに組み込まれています。組織に適したセキュリティ機能を実装してください。失敗したログイン、暗号化されたパスワード保護、アクセス制御ルール、および監査ログを管理します。

暗号化キー管理 リリースノート

ServiceNow® 暗号化キー管理アプリケーションは、暗号化、厳密に制御されたキーアクセス、米国国立標準技術研究所 (NIST) 800-57 ベースのキーライフサイクル管理、および FIPS 140-2-L3

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

キー保護を使用してデータを保護します。 暗号化キー管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの暗号化キー管理の特徴

- 列レベル暗号化のブランドが変更され、フィールド暗号化と呼ばれるように再設計されました。
- アクセスオブザーバーを使用して、フィールド暗号化の実装の計画とトラブルシューティングを支援します。
- エッジ暗号化アドミニストレーターは、新しいプロセスを使用して、エッジ暗号化からフィールド暗号化に移行できます。

詳細については、「Key Management Framework」を参照してください。

にアップグレードする際の重要な情報 Yokohama

- GlideEncrypter API は、 NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用します。今後の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、 Yokohama リリースでは次の変更が行われています。
  - 新しい Yokohama インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。
  - Yokohama インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用できますが、システムプロパティで 3DES の使用を無効にすることもできます。
  - 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

列レベル暗号化はフィールド暗号化になりました

列レベル暗号化はフィールド暗号化スターター (FES) にブランド変更され、列レベル暗号化エンタープライズはフィールド暗号化エンタープライズ (FEE) になりました。

Access observer

オブザーバーへのアクセスを使用して、インスタンスのデータにアクセスするユーザーとプロセスを把握します。

エッジ暗号化からフィールド暗号化への移行プロセスの改善

エッジ暗号化からフィールド暗号化 (以前の列レベル暗号化) への移行には、新しいプロセスを使用します。この改善されたワークフローにより、暗号化されていない状態で時間を費やすことなく、エッジ暗号化からフィールド暗号化にデータを移行できます。

アクティベーション情報

Platform Encryption サブスクリプションバンドルは、 フィールド暗号化エンタープライズ と クラウド暗号化 を含む商用グループエンタイトルメントです。

フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「暗号化とキー管理のサブスクリプションバンドル」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

暗号化とキー管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

暗号化は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順であり、意図した受信者以外の人物がそのデータを読み取ることを防止するために役立ちます。

キー管理フレームワーク

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

コード署名

コード署名は、データの信頼性と整合性を確認するために後でチェックされるデータのデジタル署名を作成します。コード署名は、ボールトのコンポーネントとしてライセンスされるモジュールです。

Edge Encryption

エッジ暗号化は、社内の機密データを暗号化し (送信中に暗号化)、インターネット経由でインスタンスに送信します。インスタンスでは保存時もデータは暗号化されたままです。

Cloud Encryption with Key Management

クラウド暗号化は、拡張キー管理とともに、ブロック暗号化を使用してデータベースの暗号化ストレージを提供します。クラウド暗号化は、Platform Encryption サブスクリプションバンドルと ServiceNow Vault サブスクリプションバンドルで使用できます。

ID リリースノート

ServiceNow® ID アプリケーションは、ユーザーの ID を検証できる ID メカニズムをサポートしています。 ID は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのIDの特徴

- ServiceNow® アクセスアナライザー V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながらユーザーのアクセスインサイトを取得します。
- アクセスアナライザーにアクセスして管理するために、 `ユーザーにAA_Admin` ロールをアサインします。

詳細については、「ID」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アクセスインサイト

ServiceNow® アクセスアナライザー V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながら、ピアレベル (同じ組織、部門、およびマネージャー) でユーザーに assig されたロールまたはグループのエンタイトルメントに関するアクセスインサイトを取得します。

> **重要:**
> アクセスインサイト (アクセスアナライザー V4) は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。

このリリースでの変更

Access Analyzer

アクセスアナライザーにアクセスして管理するために、 `ユーザーにAA_Admin` ロールをアサインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:
アクセスインサイト (アクセスアナライザー V4) は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。

アクティベーション情報

ID はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Secure your instance

プラットフォームセキュリティは Now Platform のすべてのレベルに組み込まれています。組織に適したセキュリティ機能を実装してください。失敗したログイン、暗号化されたパスワード保護、アクセス制御ルール、および監査ログを管理します。

コード署名リリースノート

コード署名アプリケーションは、インスタンスで実行されるスクリプトとコードを検証します。コード署名は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコード署名の特長

コード署名ガードレールを使用して署名プロセス中のチェックを改善し、より安全なワークフローを作成します。

詳細については、「Code Signing」を参照してください。

このリリースでの変更

ガードレールチェックの機能強化

コード署名ガードレールのチェックが改善され、署名の検証が強化され、ワークフローの安全性が向上しました。さらに、ガードレールスキャンのパフォーマンスベンチマークを改善するために複数の最適化が実装され、ログファイルの命名規則がより直感的になり、システム内のファイル識別が簡単になりました。

最大サイズが 10,000 レコードの更新セットを生成します

コード署名では、ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、大規模な更新セットに制限が適用されるようになりました。更新セットの最大サイズは 10,000 レコードです。

信頼できるインスタンスと本番インスタンスの命名更新

信頼できる非本番インスタンスの名前は信頼できるインスタンスに変更され、保護された本番インスタンスの名前は本番インスタンスに変更されました。これらの命名の更新は、お客様の用途に合わせて行われました。

アクティベーション情報

コード署名はデフォルトで有効な Now Platform 製品です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

暗号化とキー管理

暗号化は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順であり、意図した受信者以外の人物がそのデータを読み取ることを防止するために役立ちます。

キー管理フレームワーク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

Edge Encryption

エッジ暗号化は、社内の機密データを暗号化し (送信中に暗号化)、インターネット経由でインスタンスに送信します。インスタンスでは保存時もデータは暗号化されたままです。

Cloud Encryption with Key Management

クラウド暗号化は、拡張キー管理とともに、ブロック暗号化を使用してデータベースの暗号化ストレージを提供します。クラウド暗号化は、Platform Encryption サブスクリプションバンドルで使用できます。

データプライバシー リリースノート

ServiceNow® データプライバシー アプリケーションを使用して、機密データを分類し、本番インスタンスのユーザーデータから個人識別可能情報 (PII) を削除して、本番および非本番インスタンスのデータを匿名化できます。データプライバシー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのデータプライバシーの特徴

- Now Assist のデータプライバシーを活用して、Now Assist プロンプトで機密データを検出し、モデルにデータを送信します。
- 応答に影響を与えることなく、 Now Assist プロンプトから機密データをサニタイズします。
- 拡張データディスカバリージョブを使用して、添付ファイルから機密データを検出します。

詳細については、「Platform Privacy」を参照してください。

重要:
データプライバシー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

データプライバシー を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

ライセンスの変更により、データディスカバリー、データディスカバリー API、データの匿名化、およびデータプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。

Yokohama リリースの新機能

AL/ML ベースのデータディスカバリーによるリアルタイムの匿名化

名前付きエンティティ認識 (NER) モデルを使用した AI/ML データディスカバリーを使用して、名前、住所、組織などのパターンに従わない機密データを検出します。リアルタイムの匿名化を実行します。

Now Assist のデータプライバシーの構成

Now Assistプロンプトに入力された機密データをサニタイズし、応答に影響を与えることなくデータ漏洩を防止します。

添付ファイルから機密データを検出します。

添付ファイルから機密データを検出してレポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

データプライバシーは、データプライバシープラグイン (sn_dp_store_app) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate data privacy」を参照してください。

ドメインセパレーション リリースノート

ServiceNow® ドメインセパレーションアプリケーションを使用すると、データ、プロセス、および管理タスクを論理的に定義されたドメインに分けることができます。ドメインセパレーション は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのドメインセパレーションの特長

本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティを使用して、稼働環境のドメインセパレーションを有効にします。

詳細については、「Domain separation for service providers」を参照してください。

重要:
ドメインセパレーション は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Post-Production Domain Separation Activation Utility

ガイド付きの本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティを使用して、本番環境でドメインセパレーションの使用を開始します。

アクティベーション情報

ドメインセパレーションは、com.glide.domain.activation_utilityをアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「Domain separation plugin」を参照してください。

アクセス管理リリースノート

ServiceNow® アクセス管理は、ServiceNow プラットフォームでセキュリティデータを管理するための堅牢なツールを提供します。これには、アクセス制御リスト (ACL)、セキュリティ属性、コンテキストセキュリティマネージャー、データフィルタリング、その他多くのコントロールが含まれます。これらのコントロールは、データアクセスを管理するためのきめ細かな制御を提供し、セキュリティを向上させます。アクセス管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアクセス管理の特長

- セキュリティデータフィルターは、ロールまたはセキュリティ属性に基づいて機密レコードへのアクセスを制限するように設計された強力な新機能です。これにより、データへのアクセス方法に関係なく、許可されたユーザーのみがデータを表示できるようになります。
- 関連レコードアクセスを使用すると、関連するテーブル全体に一貫したアクセスルールを適用して、アクセスが許可されているデータに関連付けられたレコードのみがユーザーに表示されるようになります。

詳細については、「Access Control List Rules」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Security data filters

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

セキュリティデータフィルターを使用すると、データへのアクセス方法に関係なく、権限を持つユーザーへのアクセスを制限することで、機密データにアクセスできるユーザーを制御できます。セキュリティデータフィルターはクエリの実行前に適用されるため、制限されたデータがデータベースから出ることがなくなり、クエリレベルでのデータ漏洩が防止されます。フィルターは、デフォルトで GlideRecordSecure、GlideRecordSandbox、および GlideAggregateSandbox のクエリに統合されます。

Related record access

ACL フレームワークに統合された関連レコードアクセスは、アドミニストレーターが関連テーブルに特定の ACL を適用できるようにすることで、アクセス管理を強化します。これにより、ユーザーは、プロジェクトやケースなどの親テーブルに対する権限に基づいて、コスト、見積もり、タスクなどの関連テーブルのレコードにのみアクセスできるようになります。より広範な ACL 機能と組み合わせることで、関連レコードへのアクセスにより、一貫性があり、詳細で、強制力のあるものになります

アクティベーション情報

アクセス管理はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Now Platform ユーザーインターフェイスリリースノート

Yokohama リリースでの Now Platform® ユーザーインターフェイス製品の機能拡張と更新について説明します。

これらのリリースノートでは、リストやフォームなどのユーザーインターフェイスのコアプラットフォーム機能拡張について説明します。

アダプションサービスリリースノート

ServiceNow® アダプションサービスは、製品と機能の両方のソリューションスイートであり、ユーザーが最も必要とするときにユーザーサポートと重要な情報を提供します。アダプションサービスYokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアダプションサービスの特徴

- ダークテーマとライトテーマで ガイド付きツアー を体験してください。
- スコープ対象の任意のアプリケーションルートから ガイド付きツアー を実行します。
- すべてのエクスペリエンスで ヘルプセンター で利用可能な新機能を確認します。
- より強化されたエクスペリエンスを提供する新しい ヘルプセンター UI 機能を使用します。
- 複数回の実行をサポートする拡張 ガイド付きセットアップ を確認します。

詳細については、「Adoption services」を参照してください。

重要:
アダプションサービス は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

UI の変更

Help Center

ヘルプセンターパネルがヘッダーに着脱できるようになりました。デタッチした後、ドラッグしてサイズを変更することもできます。この機能は、アクセシビリティをサポートするためにキーボードで使用できます。

Guided Tours

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ガイド付きツアー　は、ダークテーマとライトテーマでアクセスできるようになりました。この機能は、選択したテーマベースの色とスキームを継承するようになりました。

このリリースでの変更

Help Center

コア UIを含むすべてのエクスペリエンスのヘルプセンターパネル内の最新情報に移動します。Yokohama リリース以降、この新機能の構成サポートはクラシックページとカスタムページで利用できます。

この機能は、Polaris 以外のユーザーにはサポートされていません。

Embedded Help

最後にアップロードされた言語のコンテンツを上書きせずに、英語以外のコンテンツをインポートします。

Now Platformを含む任意のスコープ対象のアプリケーションのガイド付きツアー　を作成、編集、または削除します。

Guided Setup

これで、 ガイド付きセットアップ プレーヤーまたはビルダーを複数回実行できるようになりました。

タスクを複数回構成して実行するときに、複数実行機能を選択します。

アクティベーション情報

アダプションサービス は、デフォルトでプラグインとともに提供される Now Platform 機能です。この機能を有効にする必要はありません。

ネクストエクスペリエンス リリースノート

ServiceNow® ネクストエクスペリエンス アプリケーションは、Now Platform® を使用して会社の生産性の向上、エンゲージメントの改善、学習意欲の促進を可能にする、直感的なパーソナライズされたエクスペリエンスを提供します。ネクストエクスペリエンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのネクストエクスペリエンスの特徴

- カスタマイズされたキーボードショートカットを作成して、ワークフローを簡素化し、生産性を向上させます。
- [履歴] メニュー内のワークスペースリストに適用するフィルターを追跡します。フィルターを変更するたびに、[履歴] メニューに個別のエントリが表示されます。
- 新しい簡素化された検索機能を使用して、ユーザー設定をすばやく見つけて調整します。
- ユーザー設定アイコンにテーマの色が採用されるようになりました。

詳細については、「Next Experience UI」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

統一ナビゲーションメニュー内で返されるあいまい検索結果

あいまい結果フィルターを使用して、短縮されたテキストでも関連する検索結果を検索します。これにより、検索クエリとの類似性に基づいて結果がランク付けされます。最小精度スコアを調整して、フィルターの動作を微調整します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のカスタマイズ ネクストエクスペリエンス キーボードショートカット

特定のアクションを一意のキーの組み合わせに割り当てて、タスクを迅速に実行します。詳細については、「アクセシビリティ」 情報セクション を参照してください。

アクティビティストリームのユーザー設定が利用可能

アクティビティストリームを有効にして、ワークスペースユーザー設定グループ内からすべてのアクティビティを自動的に展開します。

Next Experience keyboard shortcuts

新しいキーボードショートカットを使用して Now Assist パネルを開閉し、別のキーボードショートカットを使用して Now Assist 音声入力モードを有効にします。

UI の変更

ユーザー初期設定で、切り捨てられたテキストにキーボードフォーカスを有効にする

[切り捨てられたテキストのキーボードフォーカスを有効にする] ユーザー設定が [ツールヒントを表示するテキストのキーボードフォーカスを有効にする] に更新されました。

キーボードショートカットモーダルの改善

キーボードショートカットメニューは、次の点で使いやすさを向上させました。

- モーダルには、キーボードショートカットを含む 2 つの列と、表示されているページで使用可能なショートカットのスクロール可能なリストを含む説明が含まれるようになりました。
- 検索フィールドを使用すると、表示しているページに関連するショートカットを検索できます。
- [閉じる] ボタンを使用すると、モーダルを簡単に閉じることができます。

このリリースでの変更

Next Experience preferences

新しい ユーザー設定パネル は、より効率的で合理化された作業方法を提供します。新しい検索バーを使用して、設定を見つけます。モーダルが広くなると、すべての設定グループが表示され、グループを選択すると、それに関連するすべての個々の設定が同じウィンドウに表示されます。

アクティベーション情報

ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。インスタンスで ネクストエクスペリエンス をオンにする際に既知の問題がある場合は、アップグレード前にオプトアウトシステムプロパティを作成できます。

テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス に付属しており、デフォルトでアクティブになっています。。

ブラウザー要件

Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。Firefox の iOS バージョンもサポートされていません。

アクセシビリティ情報

カスタマイズ ネクストエクスペリエンス キーボードショートカット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

頻繁に使用するアクション用に独自のキーボードショートカットを作成します。

Next Experience keyboard shortcuts

分類されたキーボードショートカット:各ページのキーボードショートカットが、[ページアクション]、[ページナビゲーション]、[グローバルナビゲーション]、および [全般] のカテゴリに整理されるようになりました。

新しいキーボードショートカット: 2つの新しい ネクストエクスペリエンス キーボードショートカットが利用可能になりました。1つは Now Assist パネルを開閉するためのショートカットで、もう1つは Now Assistの音声入力を有効にするためのショートカットです。

キーボード操作のアクセシビリティの改善:左右の矢印キーを使用して、行を展開したり折りたたんだりします。

Configure Next Experience accessibility preferences

Now Assist の音声入力

新しいユーザー設定により、 Now Assist パネルの音声からテキストへの入力が有効になります。この機能を使用すると、音声を使用して、サポートされている言語Now AssistパネルでNow Assistスキルにアクセスできます。

この設定は、システムアドミニストレーターがインスタンスの Now Assist 機能の音声入力を有効にしている場合にのみ表示されます。詳細については、「Enable voice input for the Now Assist panel」を参照してください。

システムアドミニストレーターがインスタンスの音声入力を有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] ユーザー設定が表示されます。

サービスポータル リリースノート

ServiceNow® サービスポータル アプリケーションを使用すると、使いやすいモジュラーポータルフレームワークを使用して、顧客や従業員向けにモバイル対応のセルフサービスエクスペリエンスをビルドできます。サービスポータル は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサービスポータルの特徴

- ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスを分析します。
- クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。
- ウィジェットサーバースクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用します。
- 早期シングルサインオン (SSO) リダイレクトを有効にします。
- ページルートマップに適用するユーザーロールを指定します。

詳細については、「Service Portal」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスの分析

ポータルページのパフォーマンスを分析するためのベンチマークを設定します。パフォーマンスベンチマークを満たさないページ上のウィジェットを特定し、そのパフォーマンスに関する詳細を表示します。

クローンされたウィジェットとそのベースウィジェットの比較

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。クローンされたウィジェットのコードと、コードコンパレーターでハイライト表示されたベースウィジェットのコードの違いを表示します。

このリリースでの変更

ウィジェットのサーバースクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用する

ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能をウィジェットのサーバー側スクリプトで使用するには、ウィジェットレコードまたはウィジェットエディターから **[ECMAScript 2021 (ES12)** モードをオンにする] を選択します。ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能の詳細については、「 JavaScript engine feature support 」を参照してください。

ページルートマップのロールの定義

ページルートマップに基づいて、どのユーザーを新しいページにリダイレクトするかを制御します。適用するユーザーロールを PRoute Map フォームで指定します。

シングルサインオン (SSO) 認証のリダイレクトの改善

最初にポータルページをロードせずに SSO ID プロバイダー (IdP) ログインページにリダイレクトすることで シングルサインオン (SSO) 認証を使用するポータルへのログインエクスペリエンスが向上しました。

要求却下時にコメントを入力するように強制する

承認ウィジェットから要求を却下するときに、承認者にコメントの入力を要求します。アドミニストレーターは、ウィジェットインスタンスオプションからのコメントの要求を有効にすることができます。

フォームウィジェットを使用したテーブルへのクロススコープ権限の確認

フォームウィジェットがデータをフェッチするテーブルへのアクセスを検証します。フォームウィジェットは、デフォルトで、テーブルに対する必要なクロススコープ権限をチェックします。

アクティベーション情報

サービスポータル はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ブラウザー要件

Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。

iOS バージョンの Firefox ではサービスポータルページはサポートされません。

サービスポータル ブラウザサポートの詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

サイトマップジェネレーター

XML サイトマップを定義して自動的に生成し、公開ポータルページの検索エンジン最適化 (SEO) を改善します。

AI 検索

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、および仮想エージェントの検索機能を提供します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス for サービスポータル を有効にすると、詳細な重要業績評価指標 (KPI) データをダッシュボードとリストビューに表示できます。

認証

インスタンスにアクセスするユーザーの ID を検証し、ユーザーのロールや職務に一致する機能の使用をユーザーに許可します。PIV/CAC カード認証を有効にすることで、ポータルユーザーがパスワードなしでログインできるようにすることができます。

テーマビルダー リリースノート

ServiceNow® テーマビルダー アプリケーションを使用すると、ユーザーのビジュアルエクスペリエンスをカスタマイズできるため、外観を更新してブランドの独自色を出すことができます。テーマビルダー は、Yokohamaリリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでのテーマビルダーの特徴

- ブランドに合わせて 統一ナビゲーション コンポーネントを編集してスタイルを設定します。
- コンポーネントをダブルクリックすると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスして、個々のスタイルを編集できます。

詳細については、「Working with themes in Next Experience」を参照してください。

重要:
テーマビルダー は Yokohama リリース以降、デフォルトで利用でき、アップグレードは ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Align with your brand by using the Unified Navigation component

次の新機能を使用して、テーマビルダー内から 統一ナビゲーション コンポーネントをカスタマイズします。

- [プレビュー] ペインを使用して、 統一ナビゲーション コンポーネントがテーマでどのように表示されるかをすばやく確認できます。
- [コンポーネント構成] メニューを使用して、サブコンポーネント間で共有されているスタイリングを表示します。
- サブコンポーネントの背景色を表示し、更新されたキャンバスの色機能を使用して、統一ナビゲーション コンポーネントとの関連でどのようにレンダリングされるかを確認します。

ダブルクリック機能を使用すると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスできます

コンポーネントタイルをダブルクリックしてコンポーネントエディターにアクセスし、サブコンポーネント、バリアント、またはインタラクションのスタイル調整を続けることができます。

UI の変更

ナビゲーションが更新されました

コンポーネントエディター内の [コンポーネントの概要に戻る] リンクは、よりコンテキストに応じたナビゲーションエクスペリエンスのためにブレッドクラムスタイルのナビゲーションに置き換えられました。

[コンポーネントエディター] ボタンが置き換えられました

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[コンポーネントエディターに移動] ボタンは、選択したコンポーネントに応じて、[スタイルバリアント]、[サブコンポーネントのスタイル設定]、または [スタイルインタラクション] のいずれかのラベルが付けられるようになりました。この UI の変更にもかかわらず、コンポーネントエディターは同じように動作します。

コンポーネントエディターのインタラクション状況パネルが更新されました

コンポーネントエディター内の [Interaction States] パネルは、[**Interactions**] または **[Subcomponents]** のいずれかを参照するようになりました。

アクティベーション情報

Yokohama リリース以降、テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス アプリケーションにコアプラグインとして含まれており、デフォルトで使用できます。ServiceNow Store から最新バージョンの テーマビルダー に更新できます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio を使用したアプリの構築

ServiceNow® App Engine Studio を使用して、情報を保存し、ビジネスプロセスを自動化し、ビジネス上の問題を解決するためのリッチな Web アプリケーションを開発します。

UI ビルダー

ServiceNow® App Engine Studio を使用して、ネクストエクスペリエンスのコンポーネント およびカスタム Web コンポーネントを使用して、App Engine Studioまたはカスタム Web エクスペリエンスで生成されたワークスペースのページをビルドします。

ワークスペースリリースノート

ServiceNow® ワークスペース アプリケーションは、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスクプロフェッショナル、およびマネージャーに、顧客の質問に回答し、顧客の問題を解決するためのツールを提供します。ワークスペース は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのワークスペースの特徴

- 大きなカード、ソート設定、およびお気に入りを使用してフォームテンプレートをナビゲートします。
- 折りたたみ可能なコンテンツをメールテンプレートに追加し、ナレッジベースリンクに表示を添付します。
- コア UIのメールコンポーザーの最新のワークスペース機能を活用します。
- 追加の条件ビルダーフィールド、無限スクロール、ライブ更新、および保存された一時リストを含むリストを使用します。
- アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。

詳細については、「ワークスペース UI」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

応答テンプレートのキーボードショートカットの構成

キーボードショートカットを使用して、フォーム内のジャーナルフィールドに応答テンプレートを追加します。

メールテンプレートの折りたたみ可能なコンテンツの作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

メールテンプレートで省略記号の後ろにメールコンテンツを非表示にします。

でのメールコンポーザーの構成 コア UI

コア UIのメールコンポーザーの最新ワークスペース機能にアクセスします。

UI の変更

お気に入りのフォームテンプレート

[テンプレート] リストには、最もよく使用するお気に入りのフォームテンプレートが表示されます。

より大きなフォームテンプレートカード

フォームテンプレートカードが大きいほど、[テンプレート] リスト内のフォームテンプレートのラベル全体が表示され、ラベルは選択しなくても済みます。

フォームテンプレートのソート設定

[テンプレート] リスト内のフォームテンプレートを、最後に使用したテンプレート順またはアルファベット順にソートします。

メールコンポーザーで関連するテンプレートをプレビューする

メールコンポーザーの [テンプレートを適用] モーダルにリストされている、関連するメールテンプレート、応答テンプレート、およびクイックメッセージをプレビューします。

メールコンポーザーでドラフトの合計数を表示する

[ドラフトを表示] アイコンのバッジには、メールコンポーザーで利用可能なドラフトの合計数が表示されます。

メールコンポーザーで利用可能なすべてのドラフトをプレビューする

最新の 3 つのドラフトではなく、メールコンポーザーの [ドラフトを表示] モーダルで利用可能なすべてのドラフトをプレビューします。

での経過時間 アクティビティストリーム

アクティビティストリームのタイムスタンプは、コア UIのタイムスタンプの形式を反映することで、経過した時間をより明確にします。

作成テキストエリアが変更を反映して展開される

[作成] テキスト領域は、並列ビューとモードレスダイアログの親コンテナに合わせて動的に拡張されます。

複数レコードアソシエーターのカスタマイズ

マルチレコードアソシエーターのサイズを変更し、マルチレコードアソシエーターのページごとに表示される行数を調整します。

すべての添付ファイルをダウンロード

zip ファイルを作成し、[添付ファイル] リスト内のすべての添付ファイルをダウンロードします。

複数の添付ファイルを一度にダウンロード

[添付ファイル] リストから一括で、ダウンロードする複数の添付ファイルを選択します。

特記事項を再オープン

特別処理メモが却下された後で、ページを更新したり、レコードを閉じて再度開いたりせずに再オープンします。

カスタマイズリストのインジケーター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

現在のリストに列のデフォルトではなくパーソナライズされた列が表示されることを示すインジケーターとして、[カスタマイズリストの更新] アイコンにドットが追加されました。

[完了率] リストフィールドの進捗状況バー

[完了率] フィールドをリストに追加すると、割合の横に進捗状況バーが表示されます。

リストに統合された条件ビルダー

条件ビルダーは、モーダルとして開くのではなく、リストエクスペリエンスの統合された部分としてリストの上に開きます。

アイコン付きの列検索行を開く

[列検索行を表示] アイコンを使用すると、[列オプション] メニューを使用する代わりに、リスト内の列を検索するための行を表示できます。

このリリースでの変更

@mentionsによるコンテキストベースの提案

@ メンションを使用するときに、レコードへのアクセス権を持つユーザー向けの提案を受け取ります。

のすべてのタイルを展開 アクティビティストリーム

アクティビティストリーム内のすべてのタイルがケースおよびユーザーセッション間で展開されたままになるようにユーザー設定を設定します。

のアクセス制御セキュリティモデル アクティビティストリーム

データフィルターとアクセスルールは、 アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。

マルチレコードアソシエーターから追加された複数のレコードがバックグラウンドでロードされる

マルチレコードアソシエーターから選択された複数のレコードがバックグラウンドで追加されている間に、レコードを処理します。

メールコンポーザーのナレッジベースリンクに表示テキストを添付する

ナレッジベースのリンクに表示テキストを添付して、メールの外観を管理します。

リストの無限スクロール

ページネーションなしでリストを無限にスクロールします。

リストのライブ更新

リストページを更新せずにリストのライブ更新を表示します。

リストメニューで利用可能な一時リスト

[自分のリスト] メニュー内のリンクとして送られてくるパーソナライズされたリストに一時的にアクセスします。

条件ビルダーでの階層のフィルター

条件ビルダーの [階層内] フィールドを使用すると、直属の部下だけでなく階層内でリストをフィルタリングできます。

アクティベーション情報

ワークスペース はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

ワークスペース では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Edge-Chromium Microsoft または ブラウザー サポートに記載されている他のサポートされているブラウザーのいずれかを使用してください。

オペレーショナルテクノロジー リリースノート

Yokohama リリースには、オペレーショナルテクノロジー の新機能と更新された機能が含まれます。

産業用プロセスマネージャー リリースノート

ServiceNow® 産業用プロセスマネージャー アプリケーションを使用すると、チームは各施設の産業用機器モデルと関連する生産プロセスをマッピングして可視化できます。産業用プロセスマネージャー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの産業用プロセスマネージャーの特徴

- OT デバイスのマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャして、 オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスデータを整理します。
- デバイスと他の構成アイテム (CI) との関係を、産業用ワークスペース の統一マップエクスペリエンスで表示します。

詳細については、「Industrial Process Manager」を参照してください。

> **重要:**
> 産業用プロセスマネージャー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

OT デバイスにマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャします

OT デバイスのプライマリ機器モデルエンティティを追加することで、OT デバイスデータを効率的に整理します。既存のデバイスのプライマリ機器モデルエンティティを自動的に更新することもできます。

で 統一マップ エクスペリエンスを使用する 産業用ワークスペース

統一マップエクスペリエンスを使用して、OT デバイスと他の CI との関係を表示します。OT インシデントや変更要求などの関連アイテムを表示することもできます。

Automated Mapping Across Zone-based IP Network Groups (AMAZING) 機能を使用して検出検出デバイスをマッピング

AMAZING 機能を使用して ディスカバリー ネットワークアダプターレコードに IP アドレスを持つ検出デバイスをマッピングします。

UI の変更

マップされた機器モデルエンティティ列

[マッピングされた機器モデルエンティティ] 列が OT デバイスの 産業用ワークスペース リストビューに追加されました。

マッピングされた OT デバイスのリスト

[マッピングされた OT デバイス] リストが 産業用ワークスペース リストビューで利用できるようになり、機器モデルエンティティと OT デバイス間のマッピングを表示できるようになりました。

ISA 階層検索バー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

産業用ワークスペースの ISA 階層に検索バーが追加され、機器モデルエンティティ名を検索できるようになりました。

[OT 統一マップを表示] ボタン

統一マップにアクセスするための [**OT** 統一マップを表示] ボタンが、産業用ワークスペースの機器モデルエンティティレコードに追加されました。

[OT 統一マップを表示] ボタン

開いたレコードに関連付けられた統一マップにアクセスするための [**OT** 統一マップを表示] ボタンが、OT インシデントレコード、OT 変更要求レコード、および修復タスクレコードに追加されました。

産業用プロセスの健全性アイコン

レコードサイドパネルの統一マップにアクセスできるように、産業用プロセスの健全性アイコン ( ) が OT インシデントレコード、OT 変更要求レコード、および修復タスクレコードに追加されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、産業用プロセスマネージャー をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Operational Technology Manager

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーを使用すると、複数のソースから OT デバイスデータを集計できるため、産業用 ソリューションで使用される基本的なデータ関係をビルドできます。

オペレーショナルテクノロジー変更管理 リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジー変更管理 アプリケーションを使用すると、エンジニアは オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスと本番プロセスに変更を実装できます。オペレーショナルテクノロジー変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルテクノロジー変更管理の特徴

産業用ワークスペースの OT 変更要求レコードで、新しい関連リストを使用して OT 変更要求に関連する OT インシデントレコードを作成するか、既存の OT インシデントレコードを OT 変更要求にリンクします。

詳細については、「Operational Technology Change Management」を参照してください。

重要:
オペレーショナルテクノロジー変更管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

UI の変更

[変更により修正されたインシデント] 関連リスト

[変更により修正されたインシデント] 関連リストが、 産業用ワークスペースの OT 変更要求レコードに追加されました。この関連リストを使用して、OT インシデントを作成したり、OT 変更要求によって修正された既存の OT インシデントをリンクしたりできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[変更によるインシデント] 関連リスト

[変更によるインシデント] 関連リストが 産業用ワークスペース の OT 変更要求レコードに追加されました。この関連リストを使用して、OT インシデントを作成したり、OT 変更要求の理由で必要な既存の OT インシデントをリンクしたりできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー変更管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

IT Service Management

オペレーショナルテクノロジー変更管理 と統合すると、ServiceNow IT Service Management アプリケーションを使用してエンジニアは OT デバイスと本番プロセスの問題を解決できます。

Industrial Process Manager

ServiceNow 産業用プロセスマネージャー アプリケーションを使用して、ServiceNow 産業用 ソリューションに必要な ISA-95 設備階層モデルデータ基盤を作成します。これにより、各産業ソリューション現場で独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 アプリケーションを使用すると、エンジニアはオペレーショナルテクノロジー (OT) のデバイスと本番プロセスの問題を解決できます。オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルテクノロジーインシデント管理の特徴

産業用ワークスペースの変更レコードからインシデントを作成して、OT インシデントを OT 変更要求に関連付けます。

詳細については、「Operational Technology Incident Management」を参照してください。

重要:
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

OT 変更要求から OT インシデントを作成する

産業用ワークスペース の OT 変更レコードから直接、OT 変更要求に関連する OT インシデントを作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

のリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

IT Service Management

オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 と統合すると、ServiceNow IT Service Management アプリケーションを使用してエンジニアは OT デバイスと本番プロセスの問題を解決できます。

Industrial Process Manager

ServiceNow 産業用プロセスマネージャー アプリケーションを使用して、ServiceNow 産業用 ソリューションに必要な ISA-95 設備階層モデルデータ基盤を作成します。これにより、各産業ソリューション現場で独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

オペレーショナルテクノロジーマネージャー リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションを使用すると、複数のソースから オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスデータをアグリゲートできるため、産業用 ソリューションに基本的なデータ関係をビルドできます。オペレーショナルテクノロジーマネージャー は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルテクノロジーマネージャーの特徴

- 新しい オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードを使用して、OT デバイスデータを追跡します。
- IT から OT に変換する必要がある非CMDBテーブルをサポートするCMDBグループを使用して、OT デバイスをグループ化します。
- 構成管理データベース (CMDB) (CMDB) OT クラスモデルの更新と UI の拡張を使用します。
- Pre-import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新と UI の機能拡張により、OT デバイスデータのインポートと分類に役立ちます。

詳細については、「Operational Technology Manager」を参照してください。

重要:
オペレーショナルテクノロジーマネージャー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Operational Technology Visibility dashboard

産業用ワークスペースで利用可能なオペレーショナルテクノロジーヴィジビリティダッシュボードを使用して、さまざまなサイトの OT データを追跡します。

CMDBグループを使用した IT から OT デバイスの自動変換

CMDBグループを使用して、インストールされているソフトウェアなどの追加情報に基づいて IT 構成アイテム (CI) をグループ化し、CI を OT デバイスに変換できるようにします。

OT デバイスにマッピングされた機器モデルエンティティ

産業用ワークスペース 内で OT デバイスがマッピングされている機器モデルエンティティを特定し、機器モデルエンティティ別にデバイスデータをグループ化します。

OT アクション指向ランディングページの重要なアクション構成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要なアクションの [アイテムのソート] フィールドを使用して、OT アクション指向ランディングページを構成します。

CMDBOT クラスモデルの更新

拡張された OT ユーザーエクスペリエンスを使用し、次の CMDB OT クラスモデルの更新で追加の構成を行います。

- 製品インスタンス識別子が OT 識別ルールの識別子として追加されました。
- 構成アイテムに対して複数のバックアップを保存できるように、OT バックアップ管理モデルが追加されました。
- ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install]、キー値 [cmdb_key_value]、およびソフトウェアインスタンス [cmdb_software_instance] テーブルが、OT クラスの関連エントリとして追加されました。
- OT エンティティ関連エントリの基準属性として機能する **ire_criterion_attribute** 属性が OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルに追加されました。
- 識別および調整中にレコードをフィルタリングするオプションの条件が OT 識別ルールに追加されました。
- サービスグラフコネクタに使用されるクラスマッピングをキャプチャするために、OT クラスマッピングテンプレート [ot_class_mapping_template] テーブルが導入されました。
- ルックアップ識別ルールを満たす必要がある必須条件が [詳細設定] に追加されました。
- 産業用プリンター (industrial_printer) が OT デバイスタイプとして追加されました。

インポート前の OT ワークシートエントリレビュー (POWER) ツールの更新

分散された Microsoft Excel スプレッドシートを使用して OT デバイスをインポートし、OT システムとそのデバイスの管理に役立てます。POWER ツールには、次の新機能が含まれています。

- ファームウェアインストールレコードは、ファームウェアバージョンが利用可能になったときに作成できます。
- OT エンティティの更新の問題は、Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用して解決できます。
- Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用する場合のクラスマッピングには、新しい Industrial Core プラグイン (com.sn_ot_core) が必要です。

UI の変更

OT アクション指向ランディングページの要求チャート

OT 要求のチャートが OT アクション指向ランディングページに追加され、 産業用ワークスペースで要求を追跡できるようになりました。

OT アクション指向ランディングページの [アイテムをソート] フィールド

[アイテムのソート] フィールドが、OT アクション指向ランディングページの [重要なアクション] セクションに追加されました。

マッピングされた機器モデルエンティティ列

[マッピングされた機器モデルエンティティ] 列が、OT デバイスの 産業用ワークスペース リストビューと Now Platform リストビューに追加されました。この列を使用して、OT デバイスがマッピングされている機器モデルエンティティを識別します。

ダッシュボードライブラリアイコン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ダッシュボードライブラリアイコン ( ) が産業用ワークスペースに追加され、オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティダッシュボードを含む、オペレーショナルテクノロジーで利用可能なダッシュボードが含まれています。

オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティダッシュボードのサイトフィルター

サイトフィルターが産業用ワークスペースの [オペレーショナルテクノロジーの可視化] に追加され、選択したサイトで表示されるデータをフィルタリングできるようになりました。

このリリースでの変更

[OT デバイス] タブのデータ

OT マネージャーダッシュボードの **[OT** デバイス] タブで利用可能な以下のデータが、オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードに移動されました。

- 新しい OT デバイスの検出
- 非アクティブな OT デバイス
- OT デバイスの概要
  - OT デバイスの合計CMDB
  - 未分類の OT デバイス
  - 未アサインの OT デバイス
  - マッピングされていない OT デバイス
- カテゴリ別の OT デバイス
  - 監督システム
  - コントロールシステム
  - フィールドデバイス
  - コンピューターとサーバー
  - ネットワーク機器
  - Industrial IoT (産業用 IoT)
- Purdue レベル別の OT デバイス
- タイプ別の OT デバイス (トップレベル)
- メーカー別の OT デバイス (トップレベル)
- 重要度別の OT デバイス

廃止

- OT マネージャーダッシュボードは 産業用ワークスペースで使用できなくなりました。
- Yokohama リリース以降、Microsoft Defender for IoT (On-premises Management Console) のサービスグラフコネクタは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

CMDB CI Class Models

オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションは、ServiceNow Store の CMDB CI クラスモデル アプリケーションで利用可能な オペレーショナルテクノロジー (OT) 拡張クラスの最新バージョンを自動的にインストールします。

オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、サイトレベルで オペレーショナルテクノロジー (OT) の脆弱性を優先順位付けできます。オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのオペレーショナルテクノロジー脆弱性対応の特徴

- OT 資産のファームウェアの脆弱性を ハードウェア脆弱性アセスメント で評価します。
- 拡張 UI オプションを使用して、脆弱性一致アイテム (VIT) のソリューションまたは詳細を表示します。
- 産業用ワークスペースの拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、脆弱性一致アイテムとオペレーショナルテクノロジー脆弱性対応データを管理します。
- OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルで OT デバイスのリスクスコアを表示します。

詳細については、「Operational Technology Vulnerability Response」を参照してください。

重要:
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ハードウェア脆弱性アセスメント のメニュー 産業用ワークスペース

インベントリにある OT デバイスのファームウェアの脆弱性を自動的かつ定期的に評価し、影響を受ける資産 (CI) に対して脆弱性一致アイテムを作成します。

OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードのリスクスコア

OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルで OT デバイスのリスクスコアのテーブルを表示します。

OTVR (PA) ダッシュボードエクスペリエンスの強化

[ダッシュボードライブラリ] ページからアクセスできる拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、すべての OT 脆弱性データとデータの可視化を一元的に表示および管理します。

UI の変更

ダッシュボードライブラリアイコン

ダッシュボードライブラリアイコン ( ) が 産業用ワークスペース に追加され、OTVR (PA) ダッシュボードなどの オペレーショナルテクノロジー で利用可能なダッシュボードが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

OTVR (PA) ダッシュボードと OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードのサイトフィルター

産業用ワークスペースの OTVR (PA) ダッシュボードと OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードの両方にサイトフィルターが追加され、選択したサイトで表示されるデータをフィルタリングできるようになりました。

の [リスト] メニューの [脆弱性ソリューション] セクション 産業用ワークスペース

産業用ワークスペースの [リスト] メニュー ( ) に新しい [脆弱性ソリューション] セクションが追加されました。[ソリューション] セクションで、登録されている VIT のソリューションを表示できます。

脆弱性一致アイテムの [概要] タブ

VIT の [概要] タブには、ステータス、リスク評価、リスクスコア、関連する脆弱性など、VIT に関する重要な情報が表示されます。

このリリースでの変更

[OT 脆弱性] タブのデータ

OT マネージャーダッシュボードの **[OT** 脆弱性] タブで使用できた次のデータが、OTVR (PA) ダッシュボードに移動されました。

- OT 脆弱性一致アイテムの合計
- 新しい OT 脆弱性一致アイテム
- 未アサインの OT 脆弱性一致アイテム
- ステータス別の OT 脆弱性一致アイテム
- リスク評価別の OT 脆弱性一致アイテム

廃止

- 産業用ワークスペース の OT マネージャーダッシュボードで **[OT** 脆弱性] タブが使用できなくなりました。
- Yokohama リリース以降、**Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT** (オンプレミス管理コンソール) 統合は、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CMDB CI Class Models

CMDB CI クラスモデル アプリケーションは、クラスの説明、識別ルール、識別子エントリ、依存関係など、CMDBクラス階層を拡張するクラスモデルを追加します。

Vulnerability Response

オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 と統合すると、ServiceNow 脆弱性対応 アプリケーションは、プロセスの重要度に基づいて OT の脆弱性を優先順位付けして解決するのに役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Operational Technology Manager

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションを使用すると、複数のソースから OT デバイスデータを集計できるため、産業用 ソリューションで使用される基本的なデータ関係をビルドできます。

Industrial Process Manager®

ServiceNow 産業用プロセスマネージャー アプリケーションを使用して、産業用 ソリューションに必要な ISA-95 機器モデルデータ基盤を作成します。これにより、各産業用ソリューションサイトで独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

Claroty CTD® のサービスグラフコネクタ統合リリースノート

ServiceNow Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 アプリケーションは、検出されたデバイスとClaroty CTDサイトのインポートを自動化します。Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのClaroty CTD のサービスグラフコネクタ統合の特徴

修正スクリプトを使用して、ソース [sys_object_source] テーブルからシリアルレコードエントリを消去します。

詳細については、「Service Graph Connector Integration for Claroty CTD」を参照してください。

重要:
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

シリアル番号データのクリーンアップ

固定スクリプトを使用して、 Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 からソース [sys_object_source] テーブルにインポートされたシリアル番号 [cmdb_serial_number] レコードをクリーンアップします。このスクリプトは、シリアル番号と MAC アドレスが同じ場合に null ポインター例外が発生しないように設定します。プラグインがアップグレードされると、スクリプトは自動的に実行されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

CMDB CI クラスモデルストアアプリ

オペレーショナルテクノロジー クラスは、構成管理データベース (CMDB) 構成アイテム (CI) クラスとともにインポートされます。

Operational Technology Manager® (オペレーショナルテクノロジーマネージャー)

Clroty CTD を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションと統合して、検出されたデバイスと Clroty CTD サイト (センサーと NIDS アプライアンスを含む) をインポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラットフォームアナリティクスリリースノート

Yokohama リリースには、プラットフォームアナリティクスの新機能と更新された機能が含まれます。

パフォーマンスアナリティクスリリースノート

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。
これにより、組織は目標に向けた進捗状況を設定、追跡、および分析できます。 パフォーマンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの パフォーマンスアナリティクス の特長

- 重要なプロセスのメトリクスと傾向を追跡します。
- 組織のターゲットに対してプロセスの健全性と動作を測定します。
- プロセスパターンと潜在的なボトルネックを発生前に特定します。
- ロールベースのダッシュボードで、履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を継続的に可視化します。ダッシュボードを使用すると、個々のステークホルダーは情報に基づいた意思決定を行うことができます。

詳細については、「Performance Analytics (Indicator data sources)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用

インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。 RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。

アクティベーション情報

無料のインシデント管理向けパフォーマンスアナリティクス はデフォルトでアクティブです。この無料のアプリケーションでは、インジケーターやブレークダウンを作成することはできません。

サブスクリプションにより、パフォーマンスアナリティクス の全機能を利用できます。サブスクリプションに一致するプレミアムプラグインをアクティブ化します。詳細については、「パフォーマンスアナリティクスサブスクリプションのアクティブ化」を参照してください。

その他の要件

新しいデータスナップショット機能を使用するには、インスタンスが RaptorDB Professional データベース上にある必要があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Platform Analytics experience®

このServiceNow® プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、パフォーマンスアナリティクスを含むすべてのプラットフォームアナリティクス製品からのデータを使用するための単一のセンターを提供します。

Process Mining

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。プロセスマイニング を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスリリースノート

この ServiceNow® プラットフォームアナリティクス エクスペリエンス は、すべての プラットフォームアナリティクス 製品からのデータを使用するための単一のセンターを提供します。 プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

プラットフォームアナリティクス**Yokohama** リリースのエクスペリエンスの特長

- AI を利用した対話型インターフェイスを使用して、大胆で意味のあるデータグラフィックを簡単に作成し、結果を絞り込みます。
- 提案されたパフォーマンス目標やより強力なデータフィルタリングなどの動的な新機能により、インサイトをアクションに変えるプロセスをスピードアップします。
- 強化された Microsoft PowerPoint サポートにより、データインサイトをより広く共有します。

詳細については、「Platform Analytics experience」を参照してください。

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスを にアップグレードする際の重要な情報**Yokohama**

以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス に移行した場合、互換モードであったが Yokohama で新たにサポートされた資産は自動的に移行されます。

Yokohama リリースの新機能

会話形式でデータの可視化を生成

アナリティクス生成を使用して、会話のインタラクションから プラットフォームアナリティクス アーティファクトを生成します。アナリティクスの生成は クリエーターの Now Assist アプリケーションの一部です。

グループでのフィルターの実装

共有の適用、クリア、リセットの各ボタンを含むフィルターグループを作成します。グループ内のフィルターは、独自のコンテナーに表示されます。フィルターをグループ化すると、ビッグデータのユースケースのカスケードフィルターと比較して、呼び出しの数が減り、パフォーマンスが向上します。

インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用

インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。 RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。

箱ひげ図データの可視化でデータの分布を表示します

箱ひげ図を使用して、数値データの中央値、下限四分位数、上限四分位数を外れ値とともに表示します。このデータの異なるグループの分布を比較することもできます。

ターゲット提案カード

インジケーターのターゲット値とレビュー日が欠落していることが通知されます。ダッシュボードでターゲットインサイトを有効にしている場合、ターゲット提案カードは欠落している値を警告し、それらを修正するための簡単な方法を提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

UI の変更

移行センターフローの UX の改善

- [移動を開始] または [アクティブ化] を選択すると、確認モーダルが表示されます。
- 一括移行は、ソースアーティファクトが変更された後に再トリガーできます。
- 一括移行の開始時に、新しいアナリティクスアーティファクトの作成をブロックできます。

ツールヒントに追加された情報の割合

ジオマップ、垂直バーと水平バー、ヒートマップ、およびバブルの視覚化のツールヒントに、該当する場合にパーセンテージが含まれるようになりました。

このリリースでの変更

へのその他の機能の移行 プラットフォームアナリティクス から コア UI

移行スクリプトが改善され、より多くの機能がサポートされるようになりました。移行スクリプトの改善はすべて、以前に互換モードで移行されたコンテンツへのアップグレード時に自動的に適用されます。

- データテーブル構成は、 コア UI から プラットフォームアナリティクス データ可視化に移行されます。
- ダッシュボードグループはダッシュボードカテゴリに移行されます。
- パレート図が移行されます。
- リストコンポーネントの境界線の変更が移行されます。
- リストのフォロー/フォロー解除フィルター設定が移行されます。

さらに使用 コア UI の機能 プラットフォームアナリティクス

コア UIレポートとウィジェットの容量に合わせて、いくつかのデータ可視化が拡張されました。移行スクリプトは、次の拡張機能をサポートしています。これらの各拡張機能のリリースノートには、製品ドキュメントへのリンクを含むエントリーがあります。

- 新しい箱ひげ図データ可視化を使用します。
- 複数のメトリクスを持つ棒グラフまたは時系列の可視化でメトリクスごとの フォローフィルター を構成します。
- テーブルデータの時系列可視化で、名前、レポート範囲、および要素順序で値をソートします。
- インジケーターデータの時系列によるチャート化でブレークダウン要素のアグリゲートビューまたは個別のビューを選択します。
- 時系列の可視化でビジネスカレンダーから日付を選択します。

時系列データの可視化によるビジネスカレンダー別の傾向

ビジネスカレンダーは、時系列可視化のテーブルデータソースの 傾向別 オプションです。(機能ギャップコア UI)

日付フィルターで会計カレンダーを使用する

インスタンスに会計カレンダーがインストールされている場合は、そのカレンダーから相対データ範囲を選択できます。

ダッシュボード とデータの可視化 を PDF および PPT にエクスポート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ダッシュボードとデータの可視化を PDF ファイルまたは Microsoft PowerPoint ファイルに自由に、または スケジュール設定済みメールで エクスポートします。

インジケーターの時系列可視化でブレークダウン要素を個別に表示

[フィルターを個別の系列として表示] オプションをオンにすると、グラフ内の複数の要素を集計値としてではなく個別に表示できます。(機能ギャップコア UI)

ダッシュボードの編集をロック

ダッシュボードの編集ロックを使用して、一度に 1 人のユーザーのみがダッシュボードを編集用に開くことができるようにします。ダッシュボードの編集からロックアウトされている場合は、現在のエディターが表示されます。

Access indicator record or scoresheet from KPI Details

KPI 詳細を通じて、探索しているインジケーターのレコードまたはそのスコアシートに移動します。適切なロールが必要です。

KPI 詳細からインジケーターの基礎となるレコードをエクスポート

KPI 詳細 でレコードを表示を有効にすると、レコードリストをローカルダウンロードまたはメールの添付ファイルとして、いくつかの形式のいずれかでエクスポートできます。

棒グラフによる可視化の軸を非表示

棒グラフの軸の表示を制御します。水平棒グラフでは、Y 軸を非表示にできます。縦棒グラフでは、X 軸を非表示にできます。

キャッシュインジケータースコアカードデータ

インジケータースコアカードでデータキャッシュがサポートされるようになりました。

データのビジュアル化で要素をより効率的にグループ化

[グループの最大数] オプションを使用して、取得するグループ内の要素の最大数を指定します。以前は、データベースからすべての要素が取得されてから並べ替えられていました。

プリフェッチダッシュボードレイアウト

独自のワークスペースのページにダッシュボードコンポーネントがある場合は、プリセットを使用して、レイアウトなどの静的 JavaScript をプリフェッチするデータブローカーを構成することで、パフォーマンスを向上させます。

複数の可視化をまとめて呼び出す

テクニカルダッシュボードの場合、同じデータソースを呼び出す同じタイプのデータ可視化が複数ある場合は、それらすべてに対して 1 回の呼び出しを行うようにデータリソースを構成します。

時系列の視覚化の改善

- 各データ ポイントに記号を表示する [マーカーの表示] オプションを使用すると、折れ線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、またはステップグラフで特定の値を簡単に識別できます。
- 名前、レポート範囲、グループバケット、および要素の順序でソートします。(コア UI 機能ギャップ)

複数のメトリクスを表示する可視化の改善

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 時系列の視覚化では、最大 3 つのデータソースについて、実行時にビューアーがグループ化値を選択する代替のグループ化基準をビューアーに提供します。(コア UI 機能ギャップ)
- 棒グラフと時系列の両方のチャート化で、個々のメトリクスがページまたはダッシュボードのフィルターコンポーネントに従うかどうかを設定します。(コア UI 機能ギャップ)

アクティベーション情報

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスはデフォルトでアクティブになっています。ただし、いくつかの追加手順が必要になる場合があります。

- インジケーターデータソースを使用するには、 パフォーマンスアナリティクスを有効にする必要があります。
- プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスでプロセスマイニングを使用するには、プロセスマイニングをアクティブ化する必要がある場合があります。

アクセシビリティ情報

ダッシュボードの概要コンポーネントとフィルターコンポーネントで、400% ズームでのリフローがサポートされるようになりました。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Performance Analytics (Indicator data sources)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。これにより、組織は目標に向けた進捗状況を設定、追跡、および分析できます。 パフォーマンスアナリティクス は、 プラットフォームアナリティクス データの可視化で表示できるインジケーターデータソースを提供します

User Experience Analytics

このアプリケーションは、ネクストエクスペリエンス Web アプリケーションと 仮想エージェント、ServiceNow モバイル、および サービスポータル アプリケーションの使用状況アナリティクスを監視するためのダッシュボードビューを提供します。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、データの可視化で表示できるデータソースを提供します。

Process Mining

プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。プロセスマイニング を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

プロセスマイニングリリースノート

ServiceNow® プロセスマイニング アプリケーションを使用すると、アナリストとプロセスオーナーはビジネスプロセスを表示して分析し、プロセスを改善するための意思決定を行うことができます。プロセスマイニング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの プロセスマイニング の特徴

- Now Assist ベースの作業メモ分析
- プロセス構成ビルダーの導入
- プロセス構成にコンテンツパックインポーターが導入されました

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- プロセスマイニング HR と CSM で利用可能な評価プロジェクト
- アクセス制御 (ACL) ルールが更新されました

詳細については、「Process Mining」を参照してください。

重要:
プロセスマイニング は ServiceNow ストアで入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist ベースの作業メモ分析

Now Assist を使用して作業メモ分析が強化され、アクティビティ移行の前後に記録された作業メモとコメントを調べることで、アクティビティ移行の背後にある運用上の理由を理解できるようになりました。

プロセス構成ビルダーの導入

新しい包括的なプロセス構成ビルダーを使用して、プロセス構成を効率的に構成および表示します。プロセス構成を構成および表示するためのガイド付きセットアップです。

プロセス構成にコンテンツパックインポーターが導入されました

コンテンツパックプロセス構成テンプレートをインポートしてカスタマイズし、新しい機能をアクティブ化します。コンテンツパックプロセス構成テンプレートが読み取り専用になりました。

プロセスマイニング HR と CSM で利用可能な評価プロジェクト

エンタイトルメントなしで HR および CSM で利用可能なサンプルマイニングと制限された機能を試すことができます。高度な機能については、ライセンスを購入できます。

アクセス制御 (ACL) ルールが更新されました

ACL ルールが更新され、試用バージョンをより広く可視化すると同時に、セキュリティも強化されました。

- 共有プロジェクトにアクセスして一部のテーブルのプラットフォームアナリティクスインサイトを生成するために、プロセスマイニングロールは必要ありません。
- 一部のブレークダウンフィルターまたはアクティビティ定義は、列のアクセス権に基づいて特定のユーザーに対してブロックされます。

プロセスマイニング パフォーマンスの向上

次の改善により プロセスマイニング パフォーマンスが向上し、より迅速な分析情報が得られます。

- ワークスペースの読み込みを高速化するために、改善の機会とバリアントの遅延読み込みが導入されました。
- データの範囲を縮小し、マイニングプロセスを高速化するために、マイニング前に移行フィルターを適用する方法が導入されました。
- プロセスマイニングワークベンチのロード時間が改善されました。

移行フィルターの強化

強化された移行フィルターでは、以下を提供することで、プロセスマップのフィルタリングの柔軟性と精度が向上しました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ステップで OR 句を使用して、プロセス移行のためのより複雑で微妙な基準を作成する機能。
- 「is empty」や「is not empty」などの述語を含めると、移行が発生する条件をより詳細に制御できるため、ワークフローが包括的になり、さまざまなシナリオに適応できるようになります。
- 特定のテキストを含む複数の値を 1 回のクリックで選択できる機能。

の拡張 プロセスマイニング エンジン

主な更新内容は次のとおりです。

- 整数フィールドをアクティビティ定義として定義します。
- ジャーナルフィールドをグループ化して、アサインされたケースにエージェントがどの程度迅速に反応したかを識別します。
- グラフ上の同時アクティビティの順序を定義します。

の追加ブレークダウンキャパシティ プロセスマイニング 外部データについて

最大 10 個のブレークダウンフィールドをインポートする機能により、プロセスマイニングを使用して外部プロセスデータの特定のサブセットをセグメント化して分析できます。

アクセス用API プロセスマイニング データ

API (*ProcessMiningIntegrationAPI*) を介してプロセスマイニングデータを作成、マイニング、およびアクセスします。詳細については、API ドキュメントを参照してください。

UI の変更

導入されたユーザビリティの改善

使いやすさのためにいくつかの改善が導入されています。

- [サマリーとインサイト] ページに改善の機会をカードビューまたはリストビューとして表示します。
- 特定の結果を識別して表示するように、スケジュール設定済みの 役立つタスク の名前を変更します。

アクティベーション情報

プロセスマイニングは、sn_po プラグインを有効にすると利用できます。詳細については、「Activating Process Mining」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Platform Analytics experience

プラットフォームアナリティクス エクスペリエンス は、すべての プラットフォームアナリティクス 製品からのデータを使用するための単一のセンターを提供します。プロセスマイニング を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクスリリースノート

ServiceNow® ユーザーエクスペリエンスアナリティクス アプリケーションを使用すると、ネクストエクスペリエンス Web アプリケーションや、仮想エージェント、ServiceNow モバイル、サービスポータル アプリケーションの利用状況アナリティクスを監視できます。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのユーザーエクスペリエンスアナリティクスの特徴

- 再設計された UI で、追跡対象の ServiceNow アプリケーション全体で分析にすばやくアクセスできます。
- アプリケーションでの新しいカスタムユーザープロパティをより簡単に追加して使用できます。これには、古いカスタムプロパティを新しいセットアップで再構成する必要があります。
- すべての使用状況データにわたるユーザーセグメンテーションやイベントプロパティによるイベントのフィルタリングを含む、高度なクエリ機能。

詳細については、「User Experience Analytics」を参照してください。

を ユーザーエクスペリエンスアナリティクス にアップグレードする際の重要な情報 Yokohama

- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス モジュールは [プラットフォームアナリティクス] の下に移動されます。
- カスタムユーザープロパティを再構成する必要があります。
- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス UI とナビゲーション構造が作り直されました。

Yokohama リリースの新機能

すべてのアナリティクスページにフィルタリング機能を追加

アナリティクスページには、日付範囲、ユーザータイプ、国など、データのセグメント化に役立つさまざまなフィルターオプションがあります。各ページに適したその他のフィルターを使用できます。

構成可能なユーザープロパティ

ユーザーエクスペリエンスアナリティクスすべてのページで、カスタムユーザーグループ別に使用状況データをフィルタリングします。カスタムユーザープロパティは、[ユーザーの詳細] ページに追加することもできます。ユーザーロールと部門は、デフォルトで利用可能です。その他のユーザー関連フィールドを ユーザーエクスペリエンスアナリティクスに追加できます。

詳細なイベントフィルタリング

イベントプロパティを使用してイベントデータをフィルタリングし、データに関するより具体的で実用的なインサイトを提供します。

イベントに追加されたユーザー情報

イベントの合計発生件数の横に表示される、アクションを実行した一意のユーザーの数。

UI の変更

プライマリ ユーザーエクスペリエンスアナリティクス ナビゲーションは [すべて] メニューの下に移動しました。

- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス エクスペリエンスは [プラットフォームアナリティクス] モジュールに移動されました。
- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス 管理機能は プラットフォームアナリティクス管理 > **UX** アナリティクス設定 移動します

内のナビゲーションを更新しました ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

各アプリケーションの [アナリティクス] セクションと [データ基盤] セクションに簡素化されたアナリティクスページへのナビゲーション。

新しいレイアウト

以前のナビゲーションは、より統一されたすっきりとしたルックアンドフィールに置き換えられ、アプリケーションの使用状況、ユーザーエクスペリエンス、およびユーザーの満足度を理解できるようになりました。

じょうごグラフUIの改善

UI の読みやすさとナビゲーション性が向上しました。

このリリースでの変更

新しいカスタムユーザープロパティ構成

フィルターおよびユーザーの詳細で使用できるユーザー関連フィールドを簡単に構成する方法。構成されたユーザープロパティは、すべてのアプリケーションで使用できます。以前に作成したカスタムユーザープロパティはサポートされなくなったため、新しい UI で再作成する必要があります。

より長いユーザー履歴

ユーザーとセッションの詳細データは 2 年間に延長されました。

メトリクスの計算方法の最適化

Xanadu 以前のリリースのアプリケーションビューと比較して、アプリでの時間の割合とページあたりの平均所要時間の計算が変更されました。アプリの滞在時間の割合は、Xanadu 以前のリリースでは、サイト滞在時間の割合でした。

クライアントページロードとフルページロードが同じ可視化に集約されました

クライアント、ネットワーク、ページ負荷、およびサーバー時間に関連付けられたすべてのパフォーマンスメトリクスが集計されます。

このリリースでの削除

- タップやスワップなど、モバイルアプリでの自動アクション。
- モバイルアプリケーションでクラッシュした/オフラインセッションによるフィルタリング。
- ユーザー/セッションにタグ付け/お気に入りに追加するオプション。
- セッションの地理的マップビュー。
- ユーザーフロー
- Insights (インサイト)

アクティベーション情報

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 機能です。

その他の要件

新しい ユーザーエクスペリエンスアナリティクス エクスペリエンスにアクセスするには、ADC v3 を使用する必要があります。ADC v2 のお客様は、ユーザーエクスペリエンスアナリティクスのXanaduバージョンにアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティ情報

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、次の点を除き、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 AA アクセシビリティ標準をサポートしています。

- ナビゲーションパスのナレーション
- 時系列と円グラフによるチャート化のカラーパターン
- 時系列と円グラフによる可視化のデータテーブル

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

プラットフォームアナリティクス エクスペリエンス

オプションのフィルターを備えたデータの可視化とダッシュボードを通じて、プラットフォームアナリティクスを配布および消費します。KPI を検索し、データ内の重要なイベントに関するインサイトを受け取ります。

公共機関デジタルサービス リリースノート

ServiceNow® 公共機関デジタルサービスアプリケーションを使用すると、政府機関は、市民、企業、およびその他の機関に、公的記録、ライセンス、許可、社会サービスなどの重要なサービスを提供できます。公共機関デジタルサービスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの公共機関デジタルサービスの特徴

- Now LLMを活用したチャット要約スキルを使用して、公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assistアプリケーションで顧客とエージェントのやり取りのチャットサマリーを自動生成します。

詳細については、「公共機関デジタルサービス」を参照してください。

> **重要:**
> 公共機関デジタルサービス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

公共機関デジタルサービス を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

アップグレード後、CSM 構成可能ワークスペース 内の特定の公共部門メニューおよびメニューアイテムは、元の CSM ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客、 アカウント、 およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: **All** (すべて) > 構成員サービス > アドミニストレーション > **Guided Setup**をクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.

Yokohama リリースの新機能

助成金管理プレイブック

この 助成金管理プレイブック は、認可を承認または拒否するためのエンドツーエンドのワークフローを行政機関に提供します。これにより、構成員が助成金を申請し、申請のステータスを追跡するプロセスが簡素化されます。

を使用して市民とエージェントのデータを相互に安全に通信および共有 サービスブリッジ for 公共機関デジタルサービス

機関間のケース管理:機関間でのケースコラボレーションを統合し、データのサイロ化と重複した作業を排除します。助成金および予算管理:資金配分の合理化された承認ワークフロー。Emergency & Disaster Response:動的なタスク管理によるリアルタ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

イムの危機調整。安全な省庁間データ共有:市民および機関データへのコンプライアンス主導のアクセス。

でのチャット後の要約 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist

PSDS 向け Now Assistアプリケーションのチャット要約スキルを使用して、チャットレコードを短い要約に凝縮します。エージェントは、チャット要約スキルを使用してケースのチャットレコードを生成し、チャットサマリーをケースレコードの [インタラクション] セクションに自動入力し、チャット中に話し合われた主なポイントの要約を取得して、ケースの解決策を提案することができます。PSDS 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI チャット要約を公共機関デジタルサービスにもたらします。

このリリースでの変更

すべての PSDS ケースタイプの製品モデルの実装

構成員サービスダッシュボードは ネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクス に移行されました。ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになるNow Platform 機能です。ネクストエクスペリエンス へのダッシュボードの移行により、ロールベースのダッシュボードで履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を可視化できるため、個々のステークホルダーが情報に基づいた意思決定を行うことができます。新しいダッシュボードにアクセスするには、次の場所に移動します。 **All** (すべて) > **Platform Analytics** (プラットフォームアナリティクス) > ライブラリ > ダッシュボード.

アクティベーション情報

公共機関デジタルサービス アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「Configuring Public Sector Digital Services」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、カスタマーサービス組織とサービスオペレーションが協力して顧客の問題を解決できます。

CSM 構成可能ワークスペース

CSM 構成可能ワークスペースアプリケーションは、情報を調査し、市民からの質問に回答し、ケースを解決するためのツールを政府機関に提供します。

Now Assist

Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるように設計された生成 AI を使用します。

小売業リリースノート

Yokohama リリースには、小売業の新機能と更新された機能が含まれます。

リテールコアリリースノート

ServiceNow® リテールコアアプリケーションを使用すると、フロントラインのマネージャーと従業員は、タスクを自動化し、セルフサービスで問題を迅速に解決し、顧客サービスの改善に時間を割くことで、日々の店舗運営をシームレスに管理できます。 リテールコア は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースでのリテールコアの特徴

小売ポータルを使用して、小売組織内で最適化および合理化されたポータルエクスペリエンスを実現します。

詳細については、「Retail」を参照してください。

重要:
リテールコア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Retail portal

新しい Retail ポータルエクスペリエンスを使用して、セルフサービスツールを使用し、ケースを表示し、小売組織のメトリクスを可視化します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リテールコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションは、リテールコア アプリケーションの基盤となります。ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションの機能を活用して、顧客と小売サイトにサポートを提供し、小売組織に最も効果的に利益をもたらすようにカスタマイズできます。

Field Service Management

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、リテールコア アプリケーションを使用する特定の小売店の場所ごとに使用する作業指示書などの一部の機能を提供することで、リテールコアと連携し、小売組織のサポート要求のユースケースを活用する方法の柔軟性を高めます。ディスパッチと技術者が関与するフィールドサービスのユースケースでは、 フィールドサービス管理 (FSM)を活用します。

Retail Task Management

ServiceNow® リテールタスク管理コア アプリケーションは、小売環境のスタッフへのタスクの計画、整理、およびアサインを最適化します。

リテールタスク管理コアリリースノート

ServiceNow® リテールタスク管理コア アプリケーションは、小売環境におけるタスクの計画、編成、およびスタッフへのアサインを最適化します。リテールタスク管理コア は、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでのリテールタスク管理コアの特徴

- 複数店舗ケースジェネレーターを使用して、HQ から複数の小売店に一度に作業をアサインします。
- アサインされたタスクを他の要求と一緒に小売ポータルに表示します。
- 同じアイテムが割り当てられた複数の場所で完了ステータスを追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「Retail Task Management」を参照してください。

重要:
リテールタスク管理コア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

リテールタスク管理コアの機能

Retail multi-store case

複数店舗ケースジェネレーターを使用して、HQ から複数の小売店に同時に作業をアサインします。これらのケースを小売ポータルで他の要求とともに表示および追跡し、アサインされたすべての場所の完了ステータスを監視します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リテールタスク管理コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

小売業コア

ServiceNow® リテールコアアプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員は、セルフサービスでタスクを自動化し、問題を迅速に解決することで、日常の小売業務を管理し、顧客へのサービス提供に費やす時間を確保できます。店舗と本社間のシームレスな双方向のコミュニケーションと可視性を可能にし、スタッフの生産性を向上させ、コストを削減しながら、優れた顧客体験を提供します。 リテールコア は、 リテールタスク管理コア で使用される Retail ポータル機能を提供します。

セールスと注文管理® リリースノート

ServiceNow® セールスと注文管理 セールスと注文管理 は Yokohama リリースの新規および更新されたアプリケーションと機能のセットです。これらのアプリケーションを使用すると、リード、プリセールス機会、営業見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、ポストセールスの注文変更および更新など、組織内の製品販売ライフサイクルを管理できます。

注:
セールスと注文管理 には、顧客ライフサイクルオペレーション (Customer Life Cycle Management) と カスタマー契約とエンタイトルメント のワークフローが含まれています。Yokohamaリリースのこれらの機能の詳細については、次のカスタマーサービス管理 (CSM)リリースノートを参照してください。

- データ管理リリースノート (顧客ライフサイクル管理)
- カスタマー契約とエンタイトルメント リリースノート

また、エージェントは Case Management for Order Operations アプリケーションを使用して、注文ケースと注文ケース品目を CSM 構成可能ワークスペースで表示することもできます。ケースラインおよびワークフローアプリケーションには、ケースレコードで複数の注文品目を参照する機能があります。

リード管理® リリースノート

ServiceNow® リード管理 アプリケーションを使用すると、営業開発担当者はリードを作成および管理できます。リード管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのリード管理の特徴

- REST API を使用すると、リード管理を外部アプリケーションとシームレスに統合したり、その他の機能を提供したりできます。
- REST API を使用すると、顧客は ServiceNow インスタンスからリードとリード品目を作成、更新、および取得できます。

詳細については、「Lead Management」を参照してください。

重要:
リード管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohamaリリースの新機能

リード管理の REST API

REST API は次の機能を提供します。

- リード管理を外部アプリケーションや Web サイトと統合します。
- マーケティングオートメーションシステムなどのアプリケーションからリードとリード品目を作成および変更します。
- ServiceNowインスタンスからリードとリード品目を取得します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リード管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management

オポチュニティ管理 アプリケーションは、ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アカウント、コンシューマー、および製品インベントリデータモデルを使用します。オポチュニティ管理を使用して作成された営業案件をカスタマーサービスエージェントが見ると、完全に案件を把握できます。

オポチュニティ管理®

ServiceNow® オポチュニティ管理アプリケーションは、ニーズ分析に基づいて、販売代理店とアカウント担当役員に顧客向けの製品推奨を提示します。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

Product Catalog Management

セールスと注文管理 の製品カタログ管理機能を使用すると、カタログアドミニストレーターは、エージェントが機会に追加する製品やサービスを簡単に見つけることができるカテゴリを含む製品カタログを作成できます。

オポチュニティ管理® リリースノート

ServiceNow® オポチュニティ管理 アプリケーションを使用すると、営業エージェントとアカウントエグゼクティブは、顧客の潜在的な販売を特定して追跡する機会を作成および管理できます。オポチュニティ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのオポチュニティ管理の特徴

顧客がカンバンビューでロールアップ金額を表示できるようにします。

詳細については、「Opportunity Management」を参照してください。

重要:
オポチュニティ管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

案件カンバンビューでのロールアップ金額の表示

顧客がカンバンビューのすべての機会ステージについて基準通貨で自動的に計算されたロールアップ金額を表示できるようにします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して オポチュニティ管理 をインストールします。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management

オポチュニティ管理 アプリケーションは、ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アカウント、コンシューマー、および製品インベントリデータモデルを使用します。オポチュニティ管理を使用して作成された営業案件をカスタマーサービスエージェントが見ると、完全に案件を把握できます。

Quote Management

ServiceNow® 見積管理アプリケーションを使用すると、販売代理店は顧客の販売見積もりを生成および管理できます。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

Product Catalog Management

カタログアドミニストレーターはセールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用して製品カタログを作成できます。エージェントはこの製品カタログにあるカテゴリをナビゲートして、機会に追加する製品やサービスを検索することができます。

Pricing Management

セールスと注文管理のPricing Management機能により、セールスと注文管理の各種アプリケーションで使用される製品とサービスの価格設定を価格設定アドミニストレーターが設定できます。

注文管理リリースノート

ServiceNow® 注文管理 アプリケーションを使用すると、エンタープライズ顧客からの製品やサービスの注文を取得、管理、および履行できます。注文管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 注文管理 の特徴

- 顧客がビジネスポータルを使用して製品カタログを表示し、注文を作成できるようにします。
- 複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。
- 販売代理店と営業マネージャーがサブスクリプションの収益への影響を追跡および分析するのに役立つメトリクスを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

詳細については、「 注文管理 」を参照してください。

重要:
注文管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

SA から見積もり

廃止 契約の開始日と終了日のサブスクリプションの開始日と終了日

価格構造のエージェントビュー

のビジネスポータル 注文管理

ビジネスポータルを使用して、製品カタログを表示し、製品オプションを選択して、注文します。顧客は、ビジネスポータルを使用して注文ステータスを表示することもできます。

複数の請求書のケース

複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。エージェントは、複数の請求書または請求書明細を請求書ケースレコードのケース品目として参照できます。ケース品目を使用することで、エージェントは同じ請求書ケースの複数の問題を追跡し、注文ケースを解決してクローズする前に、各ケース品目の問題を個別に解決できます。このアプリケーションは、 カスタマーサービス管理 (CSM) の機能であり、 注文管理の Order to Cash Operations 機能です。

Add subscription pricing to an order

保証やサービス契約などのサブスクリプションアイテムのサブスクリプション開始日と終了日を追加します。販売代理店は、条件、単価調整、およびさまざまな繰り返し発生料金を注文に追加することもできます。収益 (サブスクリプション価格設定) フィールドは自動的に計算されます。

廃止

次の表にリストされているテーブルフィールドはサポートされなくなりました。

テーブル名	フィールド
順序 (sn_ind_tmt_orm_order)	月毎の反復課金合計、年毎の反復課金合計
注文品目 (sn_ind_tmt_orm_order_line_item)	月毎の反復課金累積、年毎の反復課金累積
注文明細品目 (sn_csm_om_order_line_item)	定期的な価格の合計金額

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、注文管理 をインストールします。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

販売契約管理 アプリケーションは、カスタマーサービス管理 (CSM)アカウント、コンシューマー、およびプロダクトインベントリデータモデルを使用します。カスタマーサービスエージェントは、見積管理を使用して作成された見積もりの完全な可視化を確保できます。

オポチュニティ管理

オポチュニティ管理 アプリケーションは、ニーズ分析に基づいて、販売代理店とアカウントエグゼクティブに顧客向けの製品推奨事項を提供します。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

製品カタログ管理

セールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用すると、カタログアドミニストレーターは、エージェントが製品やサービスを検索して販売見積もりに追加できる価格設定を含む製品カタログを作成できます。

Pricing Management

セールスと注文管理のPricing Management機能を使用すると、価格設定アドミニストレーターは、見積もりで使用される製品とサービスの価格設定を設定できます。価格設定アドミニストレーターは、販売代理店が見積もり内の複雑な製品オファーの価格を調整できるようにするコントロールも設定します。

見積管理

見積管理 アプリケーションを使用すると、販売代理店は顧客の販売見積もりを作成および管理できます。

製品カタログ管理 および **Pricing Management** リリースノート

ServiceNow® セールスと注文管理 アプリケーションには、組織で使用される製品オファリング、カタログ、価格設定、および割引戦略を作成および管理できるServiceNow® 製品カタログ管理機能とServiceNow® Pricing Management機能が含まれています。これらの基本機能は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 製品カタログ管理 と **Pricing Management** の特長

- 見積もりで製品を補完または補足するために追加できる推奨製品オファリングのリストを販売代理店に提供します。
- 価格設定アドミニストレーターが見積もりまたは注文の製品オファリングの数量に基づいて価格調整を設定できるようにします。

詳細については、「Product Catalog Management」と「Pricing Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

製品カタログ管理の機能

製品オファリングの推奨事項

見積もりで追加製品をアップセルまたはクロスセルするためのオファーの推奨事項を販売代理店に提供します。商品カタログアドミニストレーターは、販売可能な商品のおすすめオファーを作成します。販売代理店は、製品カタログから見積もりに製品を追加するとき、または見積もりの品目を確認するときに、推奨事項を表示できます。

のビジネスポータルの製品カタログと製品コンフィギュレーター 注文管理

顧客が Business Portal for 注文管理 の製品コンフィギュレーターを使用して製品カタログを表示し、製品を注文できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

での分析が必要 CSM 構成可能ワークスペース

Yokohama リリース以降、ニーズ分析を構成するためのオプションは、CSM 構成可能ワークスペースのリストビューで使用でき、[ニーズ] に移動して見つけることができます。

このリリースでの変更

Pricing Management 個の変更

ボリュームベースの価格設定

製品の数量に基づいて、製品オファリングのボリュームディスカウントを設定します。

アクティベーション情報

製品カタログ管理およびPricing Managementの機能はそれぞれのストアアプリケーションに含まれているため、アクティブ化する必要はありません。エンタイトルメントに応じて、ServiceNow Store から、価格設定および製品適格性マトリクス用の 製品と価格設定ルール アプリケーションと製品コンフィギュレーター機能をインストールできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

見積管理

ServiceNow® 見積管理アプリケーションを使用すると、セールスエージェントは顧客の販売見積もりを生成および管理できます。見積管理は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 見積管理 の特徴

- エージェントが ServiceNow PDF ジェネレーターを使用して見積もりから PDF ドキュメントを作成できるようにします。
- 階層リストビューを使用して、見積品目内の親子関係を表示します。
- 見積もりで製品を補完する製品をアップセルまたはクロスセルするためのオファーの推奨事項をエージェントに提供します。

詳細については、「 見積管理 」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

見積もり PDF ドキュメントの生成

見積もり PDF ドキュメントを生成します。見積もり PDF ドキュメントには署名者を指定し、 DocuSign を通じて署名をもらうために顧客に電子メールで送信できます。顧客は、顧客のブランディングとロゴを反映した PDF テンプレートを作成することもできます。

階層的な見積品目リストビュー

見積品目を階層リストとして表示します。エージェントは、見積品目の親子関係を表示できます。

見積もり用の製品オファーの推奨事項

エージェントが見積もり内の既存の製品を補完または補足する製品オファーの推奨事項を取得できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、見積管理 をインストールします。

見積管理 PDF ドキュメント機能にDocuSignプラグインを追加するには、DocuSign eSignature スポークプラグイン (sn_docusign_spoke) を使用します。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

販売契約管理 アプリケーションは、カスタマーサービス管理 (CSM)アカウント、コンシューマー、およびプロダクトインベントリデータモデルを使用します。カスタマーサービスエージェントは、見積管理を使用して作成された見積もりの完全な可視化を確保できます。

オポチュニティ管理

オポチュニティ管理 アプリケーションは、ニーズ分析に基づいて、販売代理店とアカウントエグゼクティブに顧客向けの製品推奨事項を提供します。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

製品カタログ管理

セールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用すると、カタログアドミニストレーターは、エージェントが製品やサービスを検索して販売見積もりに追加できる価格設定を含む製品カタログを作成できます。

Pricing Management

セールスと注文管理のPricing Management機能を使用すると、価格設定アドミニストレーターは、見積もりで使用される製品とサービスの価格設定を設定できます。価格設定アドミニストレーターは、販売代理店が見積もり内の複雑な製品オファーの価格を調整できるようにするコントロールも設定します。

注文管理

注文エージェントと履行エージェントは、 注文管理 を使用して、 販売契約管理 アプリケーションから作成された顧客の注文を履行できます。

販売契約管理リリースノート

ServiceNow® 販売契約管理 アプリケーションを使用すると、購入者と販売者の間で指定された期間にわたる今後の販売取引について、見積もりからスコープと条件をキャプチャできます。 販売契約管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの販売契約管理の特徴

- REST API を使用すると、顧客は販売契約を外部システムと同期できます。
- 見積もりから販売契約作成の進捗状況を監視します。

詳細については、「Sales Agreement Management」を参照してください。

重要:
販売契約管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohamaリリースの新機能

の REST API 販売契約管理

販売契約書のインポート、エクスポート、および外部システムとの同期を有効にします。

要求トラッカー: 販売契約管理

エージェントが見積もりから販売契約作成の進捗状況を監視できるようにします。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management

販売契約管理 アプリケーションは、ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アカウント、コンシューマー、および製品インベントリデータモデルを使用します。カスタマーサービスエージェントは、見積管理を使用して作成された見積もりの完全な可視化を確保できます。

オポチュニティ管理

ServiceNow® オポチュニティ管理アプリケーションは、ニーズ分析に基づいて、販売代理店とアカウント担当役員に顧客向けの製品推奨を提示します。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

Product Catalog Management

セールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用すると、カタログアドミニストレーターは、エージェントが製品やサービスを検索して販売見積もりに追加できる価格設定を含む製品カタログを作成できます。

Pricing Management

セールスと注文管理のPricing Management機能を使用すると、価格設定アドミニストレーターは、見積もりで使用される製品とサービスの価格設定を設定できます。価格設定アドミニストレーターは、販売代理店が見積もり内の複雑な製品オファーの価格を調整できるようにするコントロールも設定します。

注文管理

注文エージェントと履行エージェントは、販売契約管理アプリケーションから作成された顧客の注文を履行するためにServiceNow® 注文管理を使用できます。

セキュリティオペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、セキュリティオペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

アプリケーション脆弱性対応 リリースノート

ServiceNow® アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。アプリケーション脆弱性対応 は ServiceNow® 脆弱性対応 アプリケーションの一部として含まれています。アプリケーション脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアプリケーション脆弱性対応の特徴

- ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況をペネトレーションテストワークスペースで監視します。
- Vulnerability Manager ワークスペース内の特定のアプリケーション脆弱性一致アイテムセットのリスクスコア、アサイン、修復ターゲット日、例外、および修復タスクを再評価します。
- サポートされているサードパーティのスキャナーと統合して、脆弱性データをインポートします。
- アプリケーション脆弱性関連データを比較して、アプリケーション内にアプリケーション脆弱性があるかが判断されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) に優先順位を付け、修復し、管理します。各アプリケーション脆弱性は、共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) またはサードパーティライブラリ内の脆弱性エントリーを表します。
- sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、アプリケーション修復タスクを Vulnerability Manager ワークスペースに手動で作成します。
- sn_vul.app_security_champion ロールを使用して、 IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Application Vulnerability Response」を参照してください。

重要:
アプリケーション脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

アプリケーション脆弱性対応 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

- 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。
- アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Xanadu リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成

sn_vul.app_sec_manager ロールを使用すると、 Vulnerability Manager ワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成する

sn_vul.app_security_champion ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムリストで目的のレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

ペネトレーションテストワークスペース

ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。ダッシュボードで次のデータを可視化して、注意が必要なテストに優先順位を付け、結果を追跡し、割り当てを表示します。

- 重要な項目。
- 重大な状況別のペネトレーションテスト要求。
- 報告された結果。
- アサインに基づく全体的な修正の進捗状況。

ペネトレーションテストアセスメント要求の機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ペネトレーションテストワークスペースのペネトレーションテストアセスメント要求フォームには、[完全ペネトレーション]、[集中]、および [再テスト] に加えて、次のアセスメントタイプが含まれています。

- 緊急リリース - セキュリティの脆弱性などの重大な問題に対処するための迅速なソフトウェア更新に必要な緊急リリースをサポートします。
- バグ報奨金プログラム - セキュリティの脆弱性を見つけて報告する倫理的なハッカーに報酬を与えます。
- リリース承認 - 新しいソフトウェアを展開する前に、必要なすべてのチェックが完了していることを確認します。
- ワンオフレビュー - 通常の開発サイクルとリリースサイクル以外の特定のプロジェクトを評価して、パフォーマンスを評価し、改善を実装します。
- エグゼクティブの関心 - 組織内の重要なプロジェクトに対する上級管理職の関与とサポートに関するレポート。

[リリース承認] フィールドと [リリースノート] フィールドの機能拡張により、ペネトレーションテストの結果の品質とセキュリティを確保できます。

[リリース承認] フィールドに次のステータスが追加されました。

- 適用外 (デフォルト)。
- 承認済み。
- 拒否されました。

[リリースノート] フィールドに、リリース承認の理由を示す詳細を追加できます。

ペネトレーションテストアセスメント要求からの手動 AVIT 作成用に CWE を関連付ける

ペネトレーションテストアセスメント要求の [ペネトレーションテスト結果] タブでは、手動で作成された AVIT の [脆弱性] フィールドに共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) または共通脆弱性識別子 (CVE) を関連付けることができます。

での変更要求の作成 アプリケーション脆弱性対応

sn_vul.app_sec_manager ロールと sn_vul.app_sec_champion ロールを持つユーザー、および ITIL ロールを持つ sn_vul.app_developer ロールを持つユーザーは、 アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションの修復タスクから変更要求を作成できます。変更要求を作成して、手動での介入が必要なアプリケーション脆弱性 (AVIT) の調査を迅速化します。

- 構成アイテム (CI) として分類されるスキャン済みアプリケーションについて、事前入力された情報を使用して変更要求を作成します。
- アプリケーション脆弱性対応の変更要求ワークフローは、脆弱性対応でサポートされているワークフローと似ています。脆弱性対応変更要求ワークフローの詳細については、「Change management for Vulnerability Response」を参照してください。

注:
変更要求は、検出されたアプリケーションが構成アイテム (CI) に関連付けられている場合にのみ、 アプリケーション脆弱性対応 でサポートされます。検出されたアプリケーションを CI に関連付けるには、製品モデルの使用 [sn_vul.use_product_model] システムプロパティで [製品モデル] を **False** に設定する必要があります。

の機能拡張 ソフトウェア部品表 ワークスペース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ソフトウェア部品表 SBOM SBOM ワークスペースから一括編集を使用して、複数の BOM エンティティレコードとその関連コンポーネントを削除できます。
- 削除された BOM エンティティに関連付けられているアプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) は、自動的に [クローズ済み] に移行されます。

[作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示

アプリケーション脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、アプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更を [作業メモ] セクションで確認できます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して アプリケーション脆弱性対応 をインストールします。アプリケーション脆弱性対応 は、脆弱性対応アプリケーションの一部として含まれます。ソフトウェア部品表アプリケーションには別のサブスクリプションが必要です。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンフィグレーションコンプライアンスリリースノート

ServiceNow® コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションを使用すると、迅速かつ効率的に環境内の最も重要な構成関連の脆弱性に優先順位を付け、修正できます。コンフィグレーションコンプライアンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコンフィグレーションコンプライアンスの特徴

- sn_vulc.admin ロールを使用して、 Vulnerability Manager ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。
- sn_vulc.remediation_owner ロールを使用して、 IT 修復ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Configuration Compliance」を参照してください。

重要:
コンフィグレーションコンプライアンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでの修復タスクの手動作成

sn_vulc.admin ロールを使用すると、 Vulnerability Manager ワークスペースの構成テスト結果リストでレコードの一部またはすべてを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでの修復タスクの手動作成

sn_vulc.remediation_owner ロールでは、 IT 修復ワークスペースの構成テスト結果リストで目的のレコードを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[作業メモ] セクションでテスト結果のリスクスコアの詳細を表示する

コンフィグレーションコンプライアンス の v15.2.1 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、テスト結果のリスクスコアに関連するすべての変更を [作業メモ] セクションで確認できます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。

コンフィグレーションコンプライアンスのクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了した後、クイックスタートテストを実行して、コンフィグレーションコンプライアンス が想定どおりに機能していることを検証します。コンフィグレーションコンプライアンス をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、コンフィグレーションコンプライアンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンテナ脆弱性対応リリースノート

ServiceNow® コンテナ脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。コンテナ脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコンテナ脆弱性対応の特徴

- sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、 Vulnerability Manager ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。
- ロール sn_vul_container.remediation_owner を使用して、 IT 修復ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「Container Vulnerability Response」を参照してください。

重要:
コンテナ脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでのコンテナ修復タスクの手動作成

sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用すると、 Vulnerability Manager ワークスペースの [コンテナ脆弱性一致アイテム] リストで一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成する

sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのコンテナ脆弱性一致アイテムのリストの一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

レジストリとデータソースを使用したコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度の構成

コンテナ脆弱性対応 の v2.12.2 以降では、レジストリ情報とデータソースを使用して、コンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度を設定できます。選択したデータソースに応じて、CVIT レコードに関連するイメージまたは Kubernetes 情報のいずれかを表示できます。

コンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) テーブルの追加列

コンテナ脆弱性対応 の v2.12.2 以降では、CVIT が最初に検出され、最後にオープンされ、解決され、最後に発見された正確な日時を確認できるため、さまざまなタイムゾーンが明確になり、考慮されます。

[作業メモ] セクションでのコンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示

コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、コンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コンテナ脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistアプリケーションは、セキュリティアナリストがインテリジェントなワークフローと生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決するのに役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのセキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist**の特徴

- Yokohama パッチ 1

  アナリストは、 Now Assist パネルから自然言語で AI エージェントとチャットすることで、セキュリティインシデントをより効率的にクローズできます。

- Yokohama 早期提供 (Yokohama early availability)

  - 作業メモとコンテキスト情報を簡潔で読みやすい形式ですばやく確認することで、長いアクティビティストリームを持つセキュリティインシデントをトリアージします。
  - 生成 AI を使用して、セキュリティインシデントの解決メモを自動的に生成します。
  - セキュリティインシデントを解決するための推奨アクションを生成します。
  - インシデントの事後分析を生成します。
  - 現在のインシデントを過去のイベントに関連付けるのに役立つ相関インサイトを生成します。既存のインシデントから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定することで、新しいセキュリティインシデントのトリアージに役立てることができます。

  詳細については、「Now Assist for Security Incident Response」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンスの セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションの名前が セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。

- Now Assistコンテキストメニューで解決メモを生成します。
- Now Assistパネルからセキュリティインシデント調査のための相関インサイトを生成します。

推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するように、 AI 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、 **All** (すべて) > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索 が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 Security Incident Response AI agent collection close security incident agentic workflow セキュリティインシデントレスポンス AI エージェントの使用

セキュリティインシデントをクローズするユースケースを使用して、セキュリティインシデントをクローズします。

- アナリストは、セキュリティインシデントをクローズするために自然言語で AI エージェントとチャットできます。AI エージェントは、関連する応答タスクをキャンセルしたり、解決メモを生成したり、コードをクローズしたり、インシデントのクローズ時にインシデントの事後分析 (PIA) を行ったりすることができます。アナリストはコンテンツに関するフィードバックを提供でき、AI エージェントはフィードバックに基づいてコンテンツを絞り込むことができます。
- アナリストは、最小限のユーザー介入で誤検出セキュリティインシデントをクローズすることもできます。

Yokohama 早期の可用性

- 相関インサイトを生成

  相関インサイトを生成して、現在のセキュリティインシデントを過去のイベントに結び付けます。既存のインシデントとレコードから、影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定して、新しいセキュリティインシデントをより迅速にトリアージすることができます。相関インサイトは、 ワークスペース、 コア UI、および Now Assist パネルからサポートされています。

- クローズ (解決) メモ とインシデントの事後分析 の生成の機能拡張

  セキュリティインシデントレコード (SIR) の [セキュリティインシデントを閉じる] モーダルまたはNow Assistコンテキストメニューから、解決メモを生成します。Now Assistパネルから解決メモを生成することもできます。Now Assistコンテキストメニューを選択すると、生成されるテキストを絞り込むのに役立つ次のオプションが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 短縮:詳細を削除するテキストを選択します。
- 詳細:セキュリティインシデントのコンテキストに関する詳細を生成します。

> **注:**
> 解決メモの生成は、 ワークスペース と コア UI でサポートされています。インシデントの事後分析の生成は、 ワークスペース の [セキュリティインシデントをクローズ] モーダルからサポートされています。

UI の変更

Now Assist for Security Incident Response アプリケーション名の変更

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® StoreおよびNow Platform® インスタンスの セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションは セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンスリリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス (SIR) アプリケーションは、組織がセキュリティチームと IT チームを結び付け、脅威に迅速かつ効率的に対応し、組織のセキュリティ体制を表示するのに役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのセキュリティインシデントレスポンスの特徴

- レポートテンプレートを作成およびカスタマイズして、セキュリティインシデントに関連するインシデントサマリーまたはエグゼクティブサマリーを生成します。
- 顧客やピアエージェントと協力して、電話でセキュリティインシデントを解決します。
- 既存のセキュリティインシデントを、悪意のある観測事象、構成アイテム、および類似のセキュリティインシデントに相互リンクします。
- データをインポートして、標的型攻撃対策 (TAP) 製品によってキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。

詳細については、「Security Incident Response」を参照してください。

> **重要:**
> セキュリティインシデントレスポンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Configure report templates in Security Incident Response

アドミニストレーターは、インシデントサマリーまたは分析と共有用のエグゼクティブサマリーの生成に使用できるレポートテンプレートを作成します。

アナリストは、テンプレートを使用して、メールで共有できる SIR インシデントのアナリストサマリーレポートまたはエグゼクティブサマリーレポートを生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Security Incident Response conference call integration

Microsoft Teams、Cisco Webex、Zoom などのコミュニケーションチャネルを使用して顧客やピアエージェントとのカンファレンスコールを開始し、 SIR カンファレンスコール機能を使用して、コールでセキュリティインシデントを解決します。

Viewing incident details with a relationship graph

既存のセキュリティインシデントを悪意のある観測事象、構成アイテム (影響を受けるユーザーや影響を受けるシステムなど)、および類似のオープンセキュリティインシデントに相互リンクし、関係グラフを使用してセキュリティインシデントを理解して解決します。

Proofpoint integration for Security Operations

SOAR (Security Orchestration, Automation, and Response) と Proofpoint Targeted Attack Protection (TAP) ソフトウェア間の統合をサポートします。この統合には次のメリットがあります。

- ビジネスメール詐欺などの脅威を検出してブロックし、追跡、分析、監査のために不審なメールにタグを付けます。
- データをインポートして、TAP 製品によってキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。

Data Loss Prevention Incident Response Analyst Workspace

DLP アナリストワークスペースまたは DLP エンドユーザーワークスペースから、インシデントの証拠ファイルをプレビューします。

UI の変更

Start a Sidebar chat in Security Incident Response

[ディスカッション] オプションの名前が [チャットを開始] に変更され、[コラボレーション] オプションの下に移動しました。

このリリースでの変更

Security Operations

統合名	統合の変更
Security Incident Response integrations	ワークフローは、次のセクションで ワークフロースタジオ に移行されました。 • Get Log Data Flow • Get WildFire Data Enrichment Flow • Get started with the Microsoft Exchange On-Premises integration • Microsoft Exchange - Perform Email Search and Deletion flow • • Get AutoFocus Session Info Enrichment Flow

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合名	統合の変更
Security Incident Response Orchestration	ワークフローはセクション Run procdump flow のワークフロースタジオに移行されました。
Security Operations common functionality	ワークフローは、次のセクションで ワークフロースタジオ に移行されました。 • Integration capabilities • Security Operations Integration-Block Request capability • Security Operations Integration-Email Search and Delete capability • Security Operations Integration-Enrich CI capability • Security Operations Integration-Enrich Observable capability • Security Operations Integration-Get Network Statistics capability • Security Operations Integration-Get Running Processes capability • Security Operations Integration-Isolate Host capability • Security Operations Integration-Publish to Watchlist capability • Security Operations Integration-Sightings Search capability • Security Operations Integration - Threat Lookup capability • Change the order of flow execution

Other additional Security Incident Response setup tasks

読み取りアクセス権を持つセキュリティインシデントを表示し、定義されたセキュリティロールなしで書き込みアクセス権を持つセキュリティインシデントを更新します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、セキュリティインシデントレスポンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Security Operations common functionality

Security Support Common プラグインは、メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、 脆弱性対応、 脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインがアクティブ化されるとアクティブ化されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Vulnerability Response

脆弱性対応 は、セキュリティオペレーション アプリケーションスイートの一部です。これらのアプリケーションを組み合わせることで、セキュリティと IT 部門が連携し、対応の速度と効率が向上し、セキュリティ体制を明確に把握できます。

Threat Intelligence

ServiceNow® 脅威インテリジェンス アプリケーションでは、セキュリティ侵害のインジケーター (IoC) を検出し、脅威インテリジェンスデータでセキュリティインシデントに対する強化できます。

セキュリティポスチャコントロール リリースノート

ServiceNow® セキュリティポスチャコントロールアプリケーションを使用すると、サイバーセキュリティチームは、セキュリティツールの範囲でのギャップや、エンタープライズ資産のセキュリティツール構成からの逸脱についてのヴィジビリティを得られます。セキュリティポスチャコントロールは、Yokohama リリースで機能強化および更新されました。

Yokohama リリースでのセキュリティポスチャコントロールの特徴

- エンドポイント保護 (EDR) や Web アプリケーションファイアウォール (WAF) などのセキュリティツールが環境でどのように構成されているかを特定します。資産で軽減される MITRE ATT&CK® ナレッジベース の攻撃者の戦術とテクニックを判断します。
- インポートされた緩和コントロールは脆弱性にマッピングされるため、脆弱性マネージャーは脆弱性一致アイテムのリスクスコアを自動的に削減できます。
- アプリケーションに組み込まれているポリシーを使用するか、カスタムポリシーを作成して、セキュリティツールの全体的な範囲、内部構成規格への準拠、セキュリティギャップと脆弱性の重要な組み合わせ、およびインターネットエクスポージャーの可能性について資産を監視します。
- サポートされているさまざまな API 統合 (サービスグラフコネクタ) または ServiceNow 製品のデータに対して作成したクエリに基づいて資産を検索します。
- ダッシュボードでカスタムインサイトを作成し、重要な測定基準を監視します。全体的なセキュリティ体制について、IT 部門、IT およびセキュリティマネージャー、およびその他の主要なステークホルダーに報告します。
- 優先度の高い脆弱性を特定し、脆弱性対応アプリケーションのセキュリティポスチャコントロールおよびリスク算出と修復ターゲットルールからのインサイトを通じて解決を推進します。

詳細については、「Security Posture Control」を参照してください。

重要:
セキュリティポスチャコントロールは ServiceNow Store から入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

セキュリティポスチャコントロール を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なすべてのアプリケーションのリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

緩和コントロールモニタリングのための SentinelOne 統合

この統合を使用して SentinelOne 緩和コントロールデータをインポートすると、資産にある緩和コントロールを検出するのに役立ちます。SentinelOne サービスグラフコネ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クタでインポートする資産およびソフトウェアデータとのこの統合を使用すると、エンタープライズ資産のセキュリティツール範囲を監視できます。

Service Graph Connector for Netskope

この製品は、ハードウェアとソフトウェアの資産インベントリデータを Netskope データベースから ServiceNow 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションにプルします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティポスチャコントロール をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

脅威インテリジェンスセキュリティセンターリリースノート

ServiceNow® 脅威インテリジェンスセキュリティセンターアプリケーションを使用すると、組織はセキュリティチームと IT チームを連携させ、脅威に迅速かつ効率的に対応できるようになります。脅威インテリジェンスセキュリティセンター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの脅威インテリジェンスセキュリティセンターの特徴

- 脅威インテリジェンスデータを 脅威インテリジェンスセキュリティセンター (TISC) から Splunk にインポートして、アラートを監視および拡張します。
- TISC から観測事象をインポートし、関連エンティティの詳細でインシデントを拡張し、リンクされたエンティティを Sentinel インシデントから TISC にエクスポートします。

詳細については、「Threat Intelligence Security Center」を参照してください。

重要:
脅威インテリジェンスセキュリティセンター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

TISC add-on for Splunk overview

最新の脅威インテリジェンスを TISC から Splunk にシームレスにインポートし、TISC と Splunk の統合を通じてアラートを監視および拡張します。

TISC - Microsoft Sentinel integration

観測事象を TISC から Sentinel ワークスペースにインポートし、Sentinel インシデントを拡張し、観測事象を Sentinel から TISC にエクスポートします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、脅威インテリジェンスセキュリティセンター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Security Operations common functionality

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Security Support Common プラグインは、メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、 脆弱性対応、 脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインがアクティブ化されるとアクティブ化されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Threat Intelligence

ServiceNow 脅威インテリジェンス アプリケーションはセキュリティ侵害のインジケーター (IoC) を表示し、脅威インテリジェンスデータでセキュリティインシデントを拡張できます。

Data Loss Prevention Incident Responseリリースノート

ServiceNow® Data Loss Prevention Incident Responseアプリケーションは、財務データや専有データ、健康記録、社会保障番号などの顧客の機密情報を管理するのに役立ちます。DLP インシデント応答アプリケーションを使用して修復ワークフローを自動化します。 Data Loss Prevention Incident Response は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Data Loss Prevention Incident Response** の特徴

- DLP IRワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ中にクローズコードが追加されます。
- すべての Data Loss Prevention Incident Response 統合のために、プラットフォーム内で証拠ファイルを安全に保存、管理、および追跡する機能が強化されました。
- DLP IRアナリストワークスペースまたはDLP IRエンドユーザーワークスペースからインシデントの証拠ファイルをプレビューします。
- 運用効率を高めるために、 DLP IR ワークスペースにプレイブック機能が導入されました。

詳細については、「Data Loss Prevention Incident Response」を参照してください。

重要:
Data Loss Prevention Incident Response は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Internet Content Adaption Protocol (ICAP) integration for DLP IR

統合は、データ損失防止インシデントレスポンスアラートの取り込みをサポートし、ICAP でサポートされているデータ損失防止インシデントレスポンス展開で作成された Amazon S3 からの一致コンテンツと証拠ファイルをフェッチできるようにします。

Configure evidence file storage

プラットフォーム内で証拠ファイルを管理および追跡する機能を強化することで、Proofpoint統合によりServiceNowで証拠ファイルストレージを直接サポートします。

Configure evidence file storage

Symantec は、DLP インシデントの証拠ファイルを安全に保存するための証拠ファイルストレージをサポートしています。

Preview Evidence files for DLP incidents of type Exchange Online, OneDrive, and SharePoint および Download files for DLP incidents of type Exchange Online, OneDrive, and SharePoint 。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DLP Microsoft 統合では、DLP ワークスペースで証拠ファイルをプレビューするオプションがサポートされるようになりました。プレビューインターフェイスから直接証拠ファイルをプレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡単になります。

Netskope 統合: と

Netskope統合により、プレビューインターフェイスから直接証拠ファイルをプレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡素化されます。

Preview evidence files

証拠ファイルをプレビューし、プレビューインターフェイスから直接ダウンロードすることで、証拠のレビューと取得を簡素化します。

Playbook for Data Loss Prevention Incident Response

運用効率を高めるために、DLP ワークスペースにプレイブックを導入しました。

Create incident consolidation rules

親インシデントは、統合されたインシデントの中で常に最も高い優先度を割り当てられるため、インシデント管理の精度が向上します。

UI の変更

Configure evidence file storage

Proofpoint DLP インシデントプロファイルページで [証拠ファイルストレージ] オプションを有効にし、[ストレージタイプ] オプションを選択する 2 つの新しいアクションが導入されました。

Microsoft 統合: Preview Evidence files for DLP incidents of type Exchange Online, OneDrive, and SharePoint および Download files for DLP incidents of type Exchange Online, OneDrive, and SharePoint 。

DLP ワークスペースに証拠ファイルのプレビューアイコンが導入されました。これで、ユーザーは証拠ファイルをプレビューしてダウンロードできます。

Netskope 統合: と

DLP ワークスペースに証拠ファイルのプレビューアイコンが導入されました。これで、ユーザーは証拠ファイルをプレビューしてダウンロードできます。

Data Loss Prevention Incident Response Analyst Workspace

クローズコードを使用してインシデントをクローズするアクションが導入されました。

このリリースでの変更

Data Loss Prevention Incident Response Analyst Workspace

DLP ワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ時にクローズコードが追加されます。

Create Additional Incident Data Fields

[DLP インシデント] テーブルの [カスタムフィールド] フィールドの名前が [追加のインシデントデータフィールド (Additional Incident Data Fields in the DLP Incident)] テーブルに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Data Loss Prevention Incident Response をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

リースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Security Operations common functionality

Security Support Common プラグインは、メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、 脆弱性対応、 脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインがアクティブ化されるとアクティブ化されます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Security Incident Response

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス アプリケーションは、検出と初期分析から、封じ込め、根絶、復旧、および最終的なインシデントの事後レビュー、ナレッジベース記事の作成、およびクローズに至るまで、セキュリティインシデントの進捗状況を追跡します。

脆弱性対応リリースノート

ServiceNow® 脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの脆弱性対応の特徴

- sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul.remediation_owner ロールを使用して、 IT 修復ワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。

脆弱性対応 アプリケーションの詳細については、Vulnerability Response を参照してください。リリースされた セキュリティオペレーション アプリケーションとそのバージョンの互換性の詳細については、脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更 のナレッジベース記事を参照してください。

重要:
脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成

sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用すると、 Vulnerability Manager ワークスペースのホスト脆弱性一致アイテムのリストの一部またはすべてのレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、ホスト修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成

sn_vul.remediation_owner ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのホスト脆弱性一致アイテムリストで目的のレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、ホスト修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

公開者別の脆弱性エクスポージャーの評価

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

脆弱性エクスポージャーアセスメントの v5.0 以降では、ベンダーごとに脆弱性の影響度を評価できる公開者ベースのアセスメントが導入されています。たとえば、Microsoft、 Red Hatなどです。最近公開された重要なベンダーからの脆弱性に焦点を当てることで、修復に優先順位を付け、脅威に積極的に対処して、全体的なセキュリティ体制を改善できます。

[作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示

脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。

Vulnerability Response のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、脆弱性対応 が想定どおりに機能していることを確認します。脆弱性対応 をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

脆弱性対応 統合リリースノート

ServiceNow® 脆弱性対応アプリケーションとのサードパーティ統合は、脆弱性データを強化するのに役立ちます。脆弱性対応 アプリケーションと互換性のある ServiceNow アプリケーションおよびサードパーティ統合は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの脆弱性対応の特徴

Tenable.io CI ルックアップルールは、検出されたアイテムの空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) に優先順位を付けて入力します。

詳細については、「Vulnerability Response integrations」を参照してください。

重要:
脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

脆弱性対応 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

- 脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
- 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

CI ルックアップルール Tenable.io、検出されたアイテムの空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) に優先順位を付けます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Tenable.io CI ルックアップルールは、検出されたアイテムの通常の FDQN、IPV4、および MacAddress 値よりも、空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) を優先して入力します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Source-to-Pay オペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、Source-to-Pay オペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

買掛金オペレーションリリースノート

ServiceNow® 買掛金オペレーション アプリケーションを使用すると、買掛金スペシャリストは請求書ケースを分析および処理できます。買掛金オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの買掛金オペレーションの特徴

- サプライヤー連絡先は、複数のサプライヤーにアサインすることができます。
- エージェントは、クローズ済み請求書照会ケースのステータスを [要求者情報待ち] から [対応中] に手動で変更できます。
- 税情報がありません 請求書例外が追加されました。
- 請求書取り込み API が拡張され、サードパーティの OCR ソリューションとの統合がサポートされるようになりました。
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での請求書抽出中に正確な日付形式を決定します。

重要:
買掛金オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

買掛金オペレーション を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

以前のリリースからアップグレードする場合は、税コード [sn_fin_tax_code] テーブルの参照フィールドを設定する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。

Yokohama リリースの新機能

Using Supplier Collaboration Portal in APO

サプライヤー連絡先は、Supplier Collaboration Portal のホームページで、自分のアカウントに関連付けられた請求書ケースと照会ケースを表示できます。

このリリースでの変更

Using Invoice Case Management

- 請求書照会ケースタスクがクローズされると、タスクが [要求者情報待ち] ステータスのままではなく、エージェントは手動でケースステータスを [対応中] に変更できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Invoice Processing use case

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) で請求書を抽出する際に、請求書にあいまいな日付 (01-02-2024) が含まれている場合、プラットフォームアドミニストレーターは、請求書の日付フィールドを月の後に日付を続けるか、その逆として手動で設定できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、買掛金オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)でサポートされている複数の言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)モデルをトレーニングする必要があります。

ソーシングと調達オペレーションリリースノート

ServiceNow® ソーシングと調達オペレーションアプリケーションを使用すると、パンチアウト製品の検索、調達要求の追跡、パンチアウトおよびネイティブカタログアイテムの参照、正確な製品カテゴリと単位マッピングによるチェックアウトの完了を行うことができます。 ソーシングと調達オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのソーシングと調達オペレーションの特徴

- パンチアウト製品を検索し、従業員センター の [サプライヤーサイトカタログ] タブで結果を表示します。
- 調達レコード ID またはキーワードを使用して、製品とサービスを注文からフルフィルメントまで簡単に追跡できます。
- ショッピングハブホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] から、パンチアウトカタログ製品とネイティブカタログ製品の両方にアクセスします。
- サードパーティの製品カテゴリと測定単位をマッピングして、チェックアウトと発注書 (PO) の詳細を正確に把握します。

詳細については、「Sourcing and Procurement Operations」を参照してください。

重要:
ソーシングと調達オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Search for punchout products in Employee Center

従業員センターでは、AI 検索バーを使用してパンチアウト製品を直接検索できます。製品を検索すると、サードパーティサプライヤーのカタログから一致するアイテムが [サプライヤーサイトカタログ] タブに表示されます。

Unified request tracking in Shopping Hub

ショッピングハブ の [自分の購入] から、元の調達レコード ID または関連付けられた調達レコード ID を使用して購入した製品またはサービスを検索し、注文から履行まで

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

の詳細を追跡できます。さらに、キーワードまたは調達レコードタイプの最初の 3 文字を使用して、購入を検索して表示できます。

Browse punchout and native catalog items from the Categories and Suppliers lists in Shopping Hub (SH)

ショッピングハブ では、ショッピングハブ ホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] リストから、パンチアウト製品とネイティブに入手可能な製品の両方を表示できます。

Mapping Product Categories and Units of Measure for seamless checkout in Shopping Hub

サードパーティ製品の製品カテゴリと測定単位を、対応するモデルカテゴリにマッピングできます。この機能により、チェックアウト時に、 ショッピングハブ 事前定義されたマッピングに基づいて、発注明細 (POL) と購買要求明細行 (PRL) の製品カテゴリを正確に検討して表示できます。

Submit an edit receipt request from Shopping Hub

購入者は、 ショッピングハブ から受領書編集要求を送信して、受入された受領書の不一致を修正し、発注書、発注明細、および受領数量を正確に更新できます。

Process an edit receipt request in playbook

履行者は受領書編集要求をレビューし、確認または却下できます。要求が有効な場合は、 Source-to-Pay ワークスペースで受領書編集プレイブックを使用して要求を処理できます。

このリリースでの削除

[すべてのカテゴリ] オプションは、使用率が低く、システムパフォーマンスに影響を与えるため、ショッピングハブ の [カテゴリ] タブから削除されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ソーシングと調達オペレーション をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

サプライヤーライフサイクルオペレーション リリースノート

ServiceNow® サプライヤーライフサイクルオペレーション アプリケーションでは、迅速なオンボーディング、サプライヤーとのコラボレーション、サプライヤーとの関係の管理、サプライヤーのライフサイクル全体でのリスク、コンプライアンス、およびパフォーマンスの監視ができます。サプライヤーライフサイクルオペレーション は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサプライヤーライフサイクルオペレーションの特徴

- サプライ関連レコードの要約された詳細を表示して、進捗状況とアクションアイテムについてサプライヤーマネージャーと履行者に常に通知します。
- サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。
- 受信テーブルと送信テーブルの追加フィールドを使用して、サプライヤーデータを外部 ERP システムと正確に交換します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サプライヤー製品、契約、発注書、請求書などのサプライヤーの詳細を Source-to-Pay ワークスペース および Supplier Collaboration Portalから直接表示します。
- サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングのサポート:サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、単一のサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。

詳細については、「Supplier Lifecycle Operations」を参照してください。

注:

Vancouver 以前のリリースから Washington DC または最新リリースにアップグレードする場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。この遅延は、サプライヤータスク [sn_slm_task] テーブルを再ビルドするために実行される必須スクリプトが原因で、アップグレードの期間はこのテーブルのレコード数によって異なります。

重要:
サプライヤーライフサイクルオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO)

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、サプライヤーマネージャーと履行者は、供給関連レコードの詳細を要約して、進捗状況とアクションアイテムについて常に情報を得ることができます。

Supplier Relationship and Performance Management

- サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。
- サプライヤーのパフォーマンスを測定するための明確な期待と基準を確立し、それらの基準に照らしてパフォーマンスを監視および評価し、フィードバックと認識を提供し、必要に応じて是正措置と改善計画を実装します。

廃止

Source-to-Pay Workspace

サプライヤー管理ワークスペース は将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなります。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する Source-to-Pay ワークスペース 。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サプライヤーライフサイクルオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)リリースノート

Yokohama リリースには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (以前の IT Business Management) の新機能と更新された機能が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

コラボレーションワーク管理リリースノート

ServiceNow® コラボレーションワーク管理 (CWM) アプリケーションは、組織全体のチームメンバーとの作業を計画、可視化、および共同作業するための中央ハブを提供します。CWM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのコラボレーションワーク管理の特徴

- スペースにアクセスできないタスクのアサイニーをすばやく特定し、それに応じて共有権限を管理します。
- URL を他のユーザーと共有するときに、ボードの正確なビューまたはドキュメントの特定のページを共有することで、コラボレーションの効率を向上させます。
- 複数のエディターとドキュメントをリアルタイムで共同編集します。
- メール通知からタスクの詳細とドキュメントページに直接アクセスします。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Collaborative Work Management」を参照してください。

重要:
コラボレーションワーク管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

URL からスペースまたはボードへのアクセスを要求する

- CWM ユーザーは、[アクセスを要求] ボタンを使用してスペースまたはボードへのアクセスをすばやく要求でき、これにより、アクション可能なメール要求がスペースの所有者とエディターに送信されます。
- スペース所有者は、 CWM ワークスペースを開くことなく、メールから直接要求を承認または却下できます。

エディターへのユーザーアクセスロールの昇格を要求しています

ビューアーロールのみを持っていることを示すボードヘッダーの [表示モード] インジケーターを選択することで、スペース所有者とエディターに要求を簡単に送信して、ロールをエディターに昇格させることができます。

[権限の共有] モーダルでのアクセスの管理

[権限を共有] モーダルの次の 2 つのセクションを使用して、スペースに既にアクセスできるユーザーとアクセスを要求したユーザーを簡単に識別できます。

- [アクセス権を持つユーザー] セクション:既存の協力者の編集者、閲覧者、または所有者へのアクセスレベルを管理するか、スペースから削除します。
- [保留中のアクセス] セクション: ユーザーからのリクエストを確認し、スペースへのアクセスを許可するか拒否するかを選択します。

タスクのアサイニーと他のユーザーのスペース権限の管理

ユーザー名の横にあるロックアイコンを使用して、ワークスペースへのアクセス権がないタスクアサイニーを特定します。このアイコンは、ボードのリストビューの [アサイン先]、[追加のアサイニー]、[アサイン先グループ] などの [人] タイプの列に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークスペースプロンプトを使用してアサイニーに閲覧アクセス権を付与するか、後で [権限を共有 (Share permissions)] モーダルからアクセスレベルを管理することができます。

タスクの詳細をタスク URL と共有

URL をコピーして、チームメンバーやステークホルダーと共有する特定の CWM タスクレコードへの直接アクセスを提供します。タスクは、タスクが属するボードのコンテキストでサイドパネルで開くため、ボード上の複数のアイテムを検索する必要がなくなります。

ドキュメントでのリアルタイムコラボレーション

ドキュメントページを他の複数のエディターと同時に編集します。色付きのカーソルは、ページ上のエディターの現在の位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。

ボードビューのユーザーエクスペリエンスの向上

表示されたワークスペースプロンプトに応答して、ボードから移動したり、ブラウザータブを更新したりするときに、未保存のボードビューの編集内容が誤って失われないようにします。

UI の変更

自動化カードの番号付け

レコード番号の代わりに、ボード自動化カードには 1、2、3 などの連番のリストが表示されます。エラーメッセージではこれらのリスト番号が使用されるため、ボードで利用可能な自動化のリストから既存の自動化を簡単に識別できます。

このリリースでの変更

ボードのリンクをコピーする際のユーザーエクスペリエンスを改善

[リンクのコピー] アクションを通じてボードのリンクを共有しているときに、チームに同じデータが表示されるようにします。これにより、ユーザーのビュー設定に関係なく、ボードが表示されているビューを示すリンクされたワークスペースにアクセスするようになります。

通知メールから CWM タスクへのリダイレクト

ワークスペースのホームページに移動するのではなく、ボードのコンテキストで新しいブラウザタブで CWM からアサインメールからタスクを開いたときに、タスクの詳細にアクセスします。

通知メールから特定のドキュメントページへのリダイレクト

通知メールで [ドキュメントを表示] を選択して @ メンションされている特定のドキュメントページにアクセスすると、ドキュメントで複数のページを確認する必要がなくなります。

Reflow for Configurable Workspace

CWMワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コラボレーションワーク管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ト情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

CWM構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。

詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Strategic Planning®

ServiceNow 戦略的計画で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業の優先順位付け、ロードマップ、および追跡を行います。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。戦略的計画はSPM Professional ライセンスで利用できます。

Portfolio Planning®

ServiceNow ポートフォリオ計画で従来のプロジェクトおよび製品の提供アプローチの管理を強化します。一元化されたワークスペースを使用して、プロジェクトとデマンドの作業を効果的に計画、追跡、管理します。ポートフォリオ計画はSPM標準ライセンスで利用できます。

データ分離リリースノート

ServiceNow® データ分離アプリケーションを使用すると、組織はレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限できます。

廃止

Yokohama リリース以降、データ分離 は将来の廃止に備えて準備され、非表示になります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。または、データフィルターを他の構成とともに定義して、機密データへのアクセスを制限することもできます (データ分離を有効にします)。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースでデータ分離を有効にする方法の詳細については、Now Supportナレッジベース の「データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290]」の記事を参照してください。

戦略ポートフォリオ管理® **(SPM)** の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)に導入します。ドキュメントでフィードバックやコンテンツの

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、カンバセーションによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist は Yokohama リリースで更新されます。

Yokohama リリースでのSPM 向け Now Assistの特徴

Yokohama パッチ 1: SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、ワークフローの最適化、生産性の向上、タスクの自動化を支援します。

- Now Assistからのストーリーの推奨事項を使用して、エンタープライズアジャイル計画 (EAP) でエピックを分類します。
- 戦略的計画でのコンテンツのロード中に視覚的な関心を高めるために、装飾ローダーを使用します。

詳細については、「Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 Using AI agent or agentic workflows in Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、タスクを自律的に監視することで、プロジェクトの効率を高めます。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
プロジェクトタスクの監視	AI エージェントを使用してプロジェクトタスクを追跡し、終了日の遅延、ステータスの赤、ステータスの更新などの重要な更新を検出します。AI エージェントは、重要なタスク変更をリアルタイムで可視化し、積極的な意思決定を可能にすることで、プロジェクトマネージャーの生産性向上を支援します。

Yokohama 早期提供 EAP の Now Assist を使用したエピックからのストーリーの生成

EAPワークスペースのNow Assistパネルからストーリー生成スキルを使用して、エピックをストーリーに分解します。利用可能なエピックの詳細を使用することで、Now Assist はエピックのストーリーの推奨事項を提供します。最初の推奨事項を使用してストーリー Now Assist 生成することも、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項を分割または結合することもできます。

Now Assist UI エクスペリエンスを向上

コンテンツのロード中に装飾ローダーを使用して、進行中のアクティビティを示します。

UI の変更

UI の機能拡張

次の UI の機能強化が行われました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assistアイコンにホバーアニメーションを追加しました。
- Now Assistサイドパネルにローダーを追加して、より魅力的な読み込みエクスペリエンスを実現しました。
- プロジェクト Gen AI Docs スキルの名前を「プロジェクトドキュメントの要約とアクション (プロジェクトワークスペース)」スキルに変更しました。
- 計画立案アイテム生成 AI Docs スキルの名前が計画立案アイテム Doc 要約とアクション (戦略的計画) スキルに変更されました。
- EAP チーム Gen AI Docs スキルの名前を EAP Doc 要約とアクション (Enterprise Agile Planning) スキルに変更しました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) プラグインをアクティブ化すると利用できます。SPM 向け Now Assistアプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist®

ServiceNow® Now Assist は生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用して、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割または結合、生成 AI を使用したエピックのストーリーの作成を行います。

Now Assist skills

Now Assist 製品は、フィードバックの要約、ドキュメントでのコンテンツの要約、デマンドの作成、エピックからストーリーの生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

ポートフォリオ計画 リリースノート

ServiceNow® ポートフォリオ計画 アプリケーションは、組織の目標に沿った作業を可視化することで、従来の製品およびポートフォリオ管理を強化するのに役立ちます。ポートフォリオ計画 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのポートフォリオ計画の特徴

計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益のデータを、[計画] ページの新しい [財務] タブに表示します。

詳細については、「Portfolio Planning」を参照してください。

重要:
ポートフォリオ計画 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Yokohama リリースの新機能

ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示

- 計画立案アイテムのエピック、デマンド、およびプロジェクトのロールアップされた財務コストと利益のデータを、さまざまな時間スケールと範囲でポートフォリオレベルで表示します。
- 財務コストの予算、計画、差異、実績、および残りの見積もりを経費タイプまたは原価費目別に表示します。
- 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。

UI の変更

財務 UI の変更

- [計画] ページの新しい [財務] タブ。
- **[ETC]** フィールドの名前が [残りの見積もり] に変更されています。
- **EAC** フィールドの名前が「予測」に変更されます。
- [実績終了日 **(Actuals to date)**] フィールドの名前が [実績] に変更されます。

このリリースでの変更

財務状況の変更

財務の次のフィールドの名前を変更しました。

- **ETC** が [残りの見積もり] に変更されます。
- **EAC** が [予測] に変更されます。
- [実績終了日] が [実績] に変更されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポートフォリオ計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Strategic Planning®

ServiceNow 戦略的計画で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業を優先順位付け、ロードマップ、および追跡します。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。

プロジェクトポートフォリオ管理® リリースノート

ServiceNow プロジェクトポートフォリオ管理アプリケーションを使用すると、少数の小規模なタスクから大規模なプロジェクトポートフォリオまで、幅広いプランニングアイテムを作成および管理できます。プロジェクトポートフォリオ管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでのプロジェクトポートフォリオ管理の特徴

- 以前のステータスレポートを新しいツールに移行して、一貫したレポートプロセスを維持します。
- 機密設定でプロジェクトを保護し、すべての機密データを保護します。
- プロジェクトタスクのチェックリストを作成し、タスクアクティビティの完了を追跡します。

詳細については、「プロジェクトワークスペース リリースノート」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

以前のステータスレポートを新しいレポートツールに移行する

以前のステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系化されたレポートシステムを作成します。

プロジェクトに機密性設定を適用する

プロジェクトに機密設定を適用して機密プロジェクトを保護し、許可されたユーザーのみが機密データとサブプロジェクトにアクセスできるようにします。

プロジェクトタスクのチェックリストを使用

プロジェクトタスクのチェックリストを作成して、タスクで完了するアクティビティのリストを追跡します。

アクティベーション情報

プロジェクトポートフォリオ管理 は、PPM Standard (com.snc.financial_planning_pmo) プラグインがアクティブ化されている場合にのみ、使用可能です。有効化の詳細については、 PPM Standard の有効化 (プロジェクトポートフォリオ管理) を参照してください。

Strategic Spend Tracking for PPM を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Project Workspace

ネクストエクスペリエンス でServiceNow® ワークスペースを使用する方法の詳細については、Project Workspace のドキュメントを参照してください。

プロジェクトワークスペース リリースノート

ServiceNow® プロジェクトワークスペースアプリケーションは、プロジェクトマネージャーがプロジェクトを計画および管理できるようにする直観的なユーザーエクスペリエンスを提供します。プロジェクトワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのプロジェクトワークスペースの特徴

- 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートし、レポートプロセスを最適化します。
- プロジェクトタスクでチェックリストを作成して、タスクで完了する必要があるアイテムを追跡します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「Project Workspace」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Analyze the status report in Project Workspace

- ステータスレポートは編集できませんが、システムプロパティを変更して編集を有効にすることはできます。
- 以前のステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系化されたレポートシステムを作成します。

Configuring security for a project in Project Workspace

- 機密設定を適用して機密性の高いプロジェクトを保護し、許可されたユーザーのみが機密データとサブプロジェクトにアクセスできるようにします。
- プロジェクト管理 (PM) や戦略的ポートフォリオワークスペースなどの 1 つのワークスペースでプロジェクトが機密とマークされている場合、これらの設定は関連するすべてのワークスペースに自動的に拡張され、一貫した保護が維持されます。
- セキュリティを強化するには、少なくとも 1 人のユーザーに機密プロジェクトへのアクセス権を割り当てる必要があります。そうでない場合、システムは保存を防ぎ、プロジェクトのライフサイクル全体を通して厳格なアクセス制御を実施します。

Project task checklists

- プロジェクトタスクのチェックリストを作成し、タスクに対して完了するアクティビティまたはステップのリストを管理します。
- アドミニストレーターは、必要に応じてチェックリストを追加または削除できます。

親プロジェクトレベルでのプロジェクトタスクのロールアップ財務値の表示

親プロジェクトのプロジェクトタスクレベルで記録されたコスト計画と経費ラインを表示および管理します。

UI の変更

財務 UI の変更

- 計画立案ビューの新しい [財務] タブ。
- **ETC** フィールドの名前が「残りの見積もり」に変更されました。
- **EAC** フィールドの名前が「予測」に変更されました。
- 現在までの 実績 の名前が 「実績」に変更されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、プロジェクトワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Portfolio Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

複数の個別アプリケーションを組み合わせることで、プロジェクト管理 (PM)および IT 開発への簡素化されたチーム指向アプローチを使用します。

リソース管理ワークスペース リリースノート

ServiceNow® リソース管理ワークスペースアプリケーションを使用すると、リソースマネージャーは、リソースのアサインを表示および管理するための専用ワークスペースをより効率的に操作できます。リソース管理ワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのリソース管理ワークスペースの特徴

- 新しいヒートマップモーダルにアクセスして、リソース割り当てのリソースステータス、残存キャパシティ、および使用率の工数を表示します。
- [新しいリソースのアサインを作成] モーダルの新しい [名前]、[メモ]、および [レビュー準備完了] フィールドにアクセスします。
- リソースボードからリソースのアサインと親リソースのアサインにアクセスします。

「」を参照してください。 リソース管理ワークスペース 詳細については、を参照してください。

重要:
リソース管理ワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Using Resource Management Workspace

- 割り当てヒートマップモーダルの [リソースステータス]、[残りのキャパシティ]、および [使用率] 列を表示して、リソースマネージャーが承認済みおよび処理待ちのタスクの詳細なインサイトと総工数を表示できるようにします。
- ヒートマップモーダルの [合計] 行を使用して、承認済みおよび保留中のタスクの使用率の合計を表示します。
- 次の新しいフィールドを使用して、新しいリソースのアサインおよび新しい運用のアサインを作成するときに、プロジェクトマネージャーまたはリソースマネージャーに必要な追加の詳細をキャプチャします。
  - 名前
  - レビュー準備完了
  - メモ
- リソースボードビューから、アサインされたリソースのアサインまたは親リソースのアサインに直接アクセスします。

UI の変更

Using Resource Management Workspace

リソース割り当てヒートマップビューに次の詳細が追加されました。

- 承認済みおよび保留中のアサインを表示するための [リソースステータス] 列。
- 残りまたは過剰に割り当てられた工数を表示するための [残りのキャパシティ] 列。
- 承認済みおよび保留中のタスクの合計工数を表示する [使用率] 列。

Create resource assignments and operation resource assignments in Resource Management Workspace

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- リソースのアサインフォームを作成するための次のフィールドが追加されました。
  - [名前] フィールドには、リソースのアサインのカスタム名または識別可能な名前が表示されます。
  - リソースのアサインがリソースマネージャーによる割り当てのレビューの準備ができているかどうかを確認するための [レビュー準備完了] リスト。
  - リソースのアサイン作成中にメモを追加するための [メモ] フィールド。
- 上部トレイのリソースのアサインの行コンテキストメニューに次のフィールドが追加されました。
  - [リソースのアサインを開く] フィールドで、アサインされた特定のアサインを表示および編集します。
  - 親のアサインを表示および編集するための [親リソースのアサインを開く] フィールド。

このリリースでの変更

新しいリソースヒートマップビュー

リソース割り当てヒートマップビューは、リソースステータス、残りのキャパシティ、リソースの使用率などのより関連性の高い情報を提供するため、リソースマネージャーは効率的に計画し、可用性、帯域幅、および作業要件に基づいてリソースを割り当てることができます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リソース管理ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Planning user capacity in Strategic Planning Workspace

キャパシティ計画立案により、リソースの可用性、割り当ての詳細、可用性、および運用作業のアサインに関するインサイトが得られます。リソースマネージャーは、この情報を使用して、要求されたリソースのアサインを承認し、作業を割り当てることができます。

戦略的計画 リリースノート

ServiceNow® 戦略的計画 アプリケーションは、単一のワークスペースを使用してエンドツーエンドの計画立案を実現するのに役立ちます。戦略的計画 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの戦略的計画の特徴

- デジタルプロダクトレンズを使用してデジタルプロダクトの作業を計画、優先順位付け、ロードマップすることで、ビジネス戦略に合わせます。
- Now Assist からのストーリーの推奨事項を使用してエピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) で分類することで、時間と労力を削減します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 複数のエディターとドキュメントをリアルタイムで共同編集します。
- 計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益のデータを、[計画] ページの新しい [財務] タブに表示します。

詳細については、「Strategic Planning」を参照してください。

重要:
戦略的計画 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

事前定義された追加のレンズを使用して効率的に計画

デジタル製品レンズを使用すると、ポートフォリオマネージャーは、デジタル製品に基づいてビジネス戦略に沿って 戦略的計画ワークスペース 作業を計画、優先順位付け、ロードマップできます。

レンズは、作業アイテム、エピック、および製品アイデアでサポートされています。デジタル製品レンズでは、製品の機能拡張エンティティを使用して上位レベルの計画立案を行うこともできます。デフォルトでは、製品の機能拡張エンティティは上位レベルの計画立案に対して有効になっています。

EAP の Now Assist を使用したエピックからのストーリーの生成

EAPワークスペースで [エピックからストーリー生成までNow Assist] スキルを使用して、エピックをストーリーに分解します。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist エピックのストーリーの推奨事項を提供します。Now Assist が最初の推奨事項を使用してストーリーを生成できるようにすることも、ストーリーの作成をNow Assistに求める前にストーリーの推奨事項を分割または結合することもできます。

ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示

- 計画立案アイテムのエピック、デマンド、およびプロジェクトのロールアップされた財務コストと利益のデータを、さまざまな時間スケールと範囲でポートフォリオレベルで表示します。
- 財務コストの予算、計画、差異、実績、および残りの見積もりを経費タイプまたは原価費目別に表示します。
- 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。

EAP ドキュメントのリアルタイムコラボレーション

ドキュメントページを他の複数のエディターと同時に編集します。色付きのカーソルは、ページ上のエディターの現在の位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。

ドキュメントのリアルタイムコラボレーション機能は、 戦略的計画 ワークスペースの計画立案アイテムでも使用できます。「Docs for planning items in Strategic Planning」を参照してください。

UI の変更

財務 UI の変更

- [計画] ページの新しい [財務] タブ。
- **[ETC]** フィールドの名前が [残りの見積もり] に変更されています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- **EAC** フィールドの名前が「予測」に変更されます。
- [実績終了日 **(Actuals to date)**] フィールドの名前が [実績] に変更されます。

このリリースでの変更

財務状況の変更

財務の次のフィールドの名前を変更しました。

- **ETC** が [残りの見積もり] に変更されます。
- **EAC** が [予測] に変更されます。
- [実績終了日] が [実績] に変更されます。

計画立案アイテムフォームの変更

[開始予定日] フィールドと [終了予定日] フィールドの日付は、デマンド計画立案アイテムタイプとプロジェクト計画立案アイテムタイプ以外のすべての計画立案アイテムタイプで編集できます。また、EAP 計画立案アイテムとその子アイテムの [ステータス] フィールドは編集可能です。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、戦略的計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)

Now Assist では、複数の SPM アプリで生成 AI スキルを使用できます。Now Assist for SPMでは、製品フィードバックの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、ドキュメントのコンテンツの言い換え、会話エクスペリエンスによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。

Digital Product Release Workspace

ServiceNow デジタルプロダクトリリース ワークスペースは、製品マネージャーがデジタル製品レンズを使用して、 戦略的計画ワークスペース で定義された製品拡張機能に関連付けられた計画立案アイテムを追跡するのに役立ちます。

Telecommunications, Media, and Technology リリースノート

Yokohama リリースには、ServiceNow® Telecommunications, Media, and Technology の新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれます。

通信事業 製品とアプリケーション：

通信事業 業種別ソリューションには、次のアプリケーションが含まれています。

- 通信事業サービス管理 は、ネットワークから顧客までの電気通信運用全体を 1 つのプラットフォームに統合し、積極的なケアを提供して、サービスの可用性と品質を最大化します。これには次のアプリケーションが含まれています。
  - サービスブリッジ
  - Proactive Service Experience Workflows

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

  - アカウントライフサイクルイベント
  - カスタマーサービス問題管理
- 電気通信向けセールスと注文管理。「セールスと注文管理 リリースノート」を参照してください。
- 通信事業ネットワークインベントリ
- 通信事業サービスオペレーション管理
- 通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)
- 通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

テクノロジー 製品とアプリケーション：

テクノロジー 業種別ソリューションには、次のアプリケーションが含まれています。

- テクノロジーサービス管理 は、ネットワークから顧客までのテクノロジー運用全体を 1 つのプラットフォームに統合し、積極的なケアを提供して、サービスの可用性と品質を最大化します。これには次のアプリケーションが含まれています。
  - サービスブリッジ
  - Proactive Service Experience Workflows
  - アカウントライフサイクルイベント
  - テクノロジー製品サポートケース
- テクノロジープロバイダーのセールスと注文管理。「セールスと注文管理 リリースノート」を参照してください。
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

アカウントライフサイクルイベント リリースノート

ServiceNow® アカウントライフサイクルイベントアプリケーションは、オンボーディングプロセスの簡素化、目標と結果の定義と追跡、リスクの特定と軽減、更新率の向上に役立ちます。アカウントライフサイクルイベント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのアカウントライフサイクルイベントの特徴

- エンゲージメントの全体的な健全性を定義、測定、追跡し、リスクシグナルと問題を監視します。
- すべての顧客とのやり取りを 1 か所で管理し、タッチポイントカレンダーで整理します。
- 共通の成功目標と成果を定義するテンプレートを作成し、それらを製品に関連付けます。
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistを使用して、アカウントのオンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。
- エンゲージメントライフサイクル中に、 ServiceNow インスタンスを外部のカスタマーリレーションシップマネジメント (CRM) プラットフォームと統合します。

詳細については、「 アカウントライフサイクルイベント 」を参照してください。

重要:
アカウントライフサイクルイベント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

健全性フレームワーク

主要なビジネスおよび運用インジケーターと、それらがエンゲージメントの全体的な健全性に与える影響を定義します。傾向を特定し、エンゲージメントが安定しているかどうかを判断するのに役立つインサイトを提供できます。

Risk framework (リスクフレームワーク)

顧客の離職率を削減できるように、リレーショナルリスクを一元化、追跡、および監視します。リスクシグナルを特定し、繰り返し可能な修復計画を作成できます。

成功ブループリントビルダー

エンゲージメントの標準化された目標と結果を作成します。カスタマーサクセスマネージャーは、要件に優先順位を付け、顧客に最大のインパクトを与える結果を特定することができます。

成功イニシアチブロードマップ

成功イニシアチブのタイムラインビューを作成し、これらのアクティビティのステータス、タイミング、および優先度を表示します。

タッチポイントの機能強化

タッチポイントを使用して、会議やメールを通じた顧客とのやり取りを追跡および管理します。タッチポイントプランナーを使用すると、すべての顧客とのやり取りと関連するアクティビティが期待どおりの結果で時間どおりに行われていることを確認できます。

オンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントのケースの要約

生成 AI を使用して、エンゲージメント、オンボーディングケース、タッチポイントのステータスの概要を取得します。

UI の変更

成功ポートフォリオ

成功ポートフォリオダッシュボードでは、カスタマーサクセスマネージャーのポートフォリオの全体的な健全性を可視化できます。このダッシュボードでは、エンゲージメントの健全性、個々のインジケーター、健全性とリスクの傾向、およびタッチポイントを表示できます。

エンゲージメントページの機能拡張

エンゲージメントホームページを使用して、エンゲージメントの概要を表示します。また、現在の健全性スコアを表示し、問題を特定し、目標と結果を監視することもできます。

データインポートの機能拡張

大量のデータをインポートして公開することでオンボーディングプロセスを最適化し、エラーや問題を迅速に解決します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して アカウントライフサイクルイベント をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM))

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、オンボーディングとケースモニタリングのプロセスを自動化し、積極的なサービスを顧客に提供するために必要な顧客とのシステムとツールを可視化できます。

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist リリースノート

ServiceNow® TMT の Now Assistアプリケーションは、Proactive Service Experience Workflows、アカウントライフサイクルイベント、サービスブリッジに生成 AI をもたらします。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。TMT の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのTMT の Now Assistの特徴

Yokohama パッチ 1

- AI エージェントコレクションを使用して、サービスの問題をプロアクティブに特定し、自律的に顧客の問題を診断 TMT の Now Assist テストして解決します。

Yokohama 早期の可用性

- 生成 AI を使用して、オンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。
- メトリクスの説明とコンテキストメモにより、テストの要約を強化します。
- 複数の類似ケースからの情報を 1 つの ナレッジ 記事に統合します。
- ケースの要約のプロンプトを動的に構成します。
- サービスブリッジ のプロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間の変換マッピングを自動化します。

詳細については、「Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)」を参照してください。

重要:
通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

電気通信、メディア、テクノロジー AI エージェントコレクションの使用

TMT の Now Assist AI エージェントを使用して、顧客の問題をトラブルシューティングし、自律的に解決します。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
電気通信サービスの問題をテストおよび修復する	AI エージェントを使用して、ケースタスクのトラブルシューティング、診断、解決が必要なタスク要求を処理します。

Yokohama 早期の可用性

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

動的プロンプト構成

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistアプリケーションを使用して、各ケースに固有の簡潔でコンテキスト主導のサマリーを提供します。エージェントは、重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、カスタマイズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

強化されたテスト要約

ケースからのメトリクスの説明とコンテキストメモを含む AI で生成されたテストサマリーを使用します。エージェントは優先度の高い問題に集中し、製品の品質とパフォーマンスを向上させるために十分な情報に基づいた意思決定を行うことができます。

解決メモの生成

解決メモを生成し、コア UIとワークスペースの両方でケースフォームの解決メモフィールドにあるNow Assistコンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

ナレッジ記事の生成

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、 TMT の Now Assistを使用して記事を作成します。Now Assist アイコン (✦) インライン機能としてアクセスして、 ナレッジ 記事を作成および絞り込むことができます。

アカウントオンボーディングケースの要約

エージェントがケースの詳細の概要をすばやく把握できるように、簡潔なアカウントオンボーディングケースのサマリーを生成します。

エンゲージメントの要約

エンゲージメントに関する主要なアイテムのリストを含む概要を生成します。

タッチポイントの要約

エンゲージメントライフサイクルにおけるさまざまなタッチポイントの簡単なサマリーを生成します。エージェントは、さまざまなステークホルダー間でやり取りされたすべての会議とメール、およびフォローアップアクティビティの概要をすばやく取得できます。

変換マッピング支援 サービスブリッジ

プロバイダー向け サービスブリッジ アプリケーションを使用しているときに、変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成します。このスキルにより、エラーを減らし、全体的な効率を向上させることで、変換マッピングプロセスを簡素化できます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は、CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist Admin console

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assistアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要な情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist panel

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist skills

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

Proactive Service Experience Workflows

ServiceNow® Proactive Service Experience Workflows は、テクニカルサポートチームが影響を受ける顧客を特定し、顧客と直接やり取りを行い、必要に応じてケースをエスカレートし、ケースを自動生成して問題を迅速に解決するのに役立ちます。Proactive Service Experience Workflows は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Proactive Service Experience Workflows の特徴

- Proactive Service Experience Workflows内のインシデントから適切なケースタイプを特定します。コンシューマー情報は、 Proactive Service Experience Workflows内のインシデントで確認できます。
- テクノロジー製品サポートケースプレイブックのトラブルシューティングステージで問題を診断します。問題を解決するために、手動で解決タスクを作成します。
- テクノロジー製品サポートケースでアプリケーションを外部のサウスバウンドシステムと統合することで、アウトバウンドサービスのテスト実行要求をさまざまな外部システムに送信します。
- カスタマーサービスポータルからサービスの問題ケースを作成して、サービスに関する問題を報告します。カスタマーサービス問題管理のプレイブックによるレコード生成機能。プレイブックを使用して、ケースのハイライトカードのサービス情報を変更します。
- エージェントと顧客がサービスの問題ケースを作成できるように、カスタマーサービスの問題管理のロールを作成します。

「」を参照してください。 Proactive Service Experience Workflows および詳細については Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Redirection to the right case type

Proactive Service Experience Workflows内のインシデントから積極的ケースを作成します。

Technology Product Support Case playbook stages and activities

テクノロジー製品サポートケースプレイブックのトラブルシューティングステージで問題を診断します。問題を解決するための解決タスクを作成します。

Integrating Technology Product Support Case with southbound external systems

テクノロジー製品サポートケースでは、アプリケーションを外部サウスバウンドシステムと統合することで、さまざまな外部システムにアウトバウンドサービステスト実行要求を送信できます。

Create a service problem case from the workspace

顧客から提起された問題のサービス問題ケースを作成し、エージェントがそれに対処してサービス関連の問題を解決できるようにします。カスタマーサービスの問題管理のためのプレイブックによるレコード生成機能。

Create a service problem case from the Customer Service Portal

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

サービスの問題ケースを作成して、 カスタマーサービス ポータルからサービスに関する問題を報告します。

Summarize a service problem case using Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistを使用して、各ケースに固有の簡潔でコンテキスト主導のサマリーを提供します。この機能により、エージェントは重大なケースの詳細がキャプチャされたことを確認し、カスタマイズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

Generate the resolution notes for a service problem case using Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)

解決メモを生成し、コア UI (UI16) とワークスペースの両方で、ケースフォームの [解決メモ] フィールドにある Now Assist コンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

Generate a knowledge article for a service problem case using Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、TMT の Now Assist を使用して記事のドラフトを作成できるようになりました。インライン機能としてアクセスできる Now Assist アイコン (✦) を使用して既存のナレッジ記事の内容を変更し、ナレッジ記事を作成して絞り込むことができます。

Summarize test for a technology product support case using Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)

テスト結果のコンテキストと問題の根本原因を理解するために、テクノロジー製品サポートケースレコードのテスト実行サマリーを生成します。

Components installed with Customer Service Problem Management

エージェントと顧客がサービスの問題ケースを作成できるように、カスタマーサービスの問題管理のロールを作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow® ストアから要求して、Proactive Service Experience Workflowsをインストールします。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、現場で実行する作業タスクを管理する組織を支援します。スキル、地理的なテリトリーのアサイン、および利用可能なインベントリに基づいて、タスクとエージェントをマッチングします。エージェントは、完了ステータス、ジョブへの移動時間、所要時間など、アサインされたタスクの詳細を記録できます。

インシデント管理

ServiceNow® インシデント管理 は、ビジネスオペレーションに対する影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。インシデントを記録し、サービスが回復して問題が解決されるまで、インシデントのライフサイクル全体で追跡できます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、ビジネスオペレーションの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

プロセスマイニング

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow® プロセスマイニング は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

サービスブリッジ リリースノート

ServiceNow® サービスブリッジ アプリケーションを使用すると、プロバイダーとコンシューマーは、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間でサービスを直接接続して追跡できます。サービスブリッジ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでのサービスブリッジの特徴

- プロバイダーは、コンシューマーが確認および承認できるクライアントおよび UI ポリシースクリプトをリモートレコードプロデューサーに含めることができるようになりました。
- プロバイダーは、ローカルカタログアイテムを一括または個別にリモートレコードプロデューサーとして サービスブリッジ にコピーできるようになりました。
- プロバイダーは、 ServiceNow Now Assistを使用して、選択肢ベースの変換マッピングを簡素化および合理化できます。
- コンシューマーは、コンシューマーのプリフローで使用する変数をリモートレコードプロデューサーに追加できるようになりました。

詳細については、「Service Bridge」を参照してください。

重要:
サービスブリッジ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ServiceNow® を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

- 単一のインスタンスで サービスブリッジ for Providers と サービスブリッジ for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。
- サービスブリッジ グローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンにサービスブリッジ アプリケーションをインストールすると自動的にインストールまたは更新されます。
  - Washington DC パッチ 9
  - Xanadu パッチ 4
  - Yokohama
- サービスブリッジXanadu リリースで最初にリリースされた 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、Yokohama リリースにアップグレードする前に、Now Supportナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (KB1499823)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。
- サービスブリッジバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーとコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。
- 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方がバージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメント サービスブリッジ アクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- プラットフォームを Yokohama リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理 プラグインバージョン 1.0.4 を使用して サービスブリッジ バージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL はインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、Yokohama にアップグレードした後、[修復] をクリックして サービスブリッジ アプリケーションを再インストールする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

リモートカタログアイテムクライアントスクリプト

プロバイダー:カタログクライアントスクリプト、UI ポリシースクリプト、およびコンシューマーがリモートカタログアイテムに含めることを選択できるその他の一般的なスクリプトを含めることで、より複雑なタスクを実行し、コンシューマーからのカタログ要求の完全性と正確性をより適切に制御します。

サービスカタログアイテムからリモートカタログアイテムにコピー

プロバイダー:UI を介して単一および複数のカタログアイテムをコンシューマーインスタンスに同期できるリモートレコードプロデューサーにコピーすることで、 サービスブリッジ リモートカタログでカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。

変換マッピング支援

プロバイダー:NOW 大規模言語モデル (LLM) を活用する変換マッピング支援機能を使用してプロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成することで、変換マッピングプロセスを簡素化し、エラーを削減します。

コンシューマー変数セット

コンシューマー:変数を追加してリモートレコードプロデューサーにカスタマイズを追加することで、要求されたコンテンツとフローをより適切に管理します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サービスブリッジ をインストールします。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Sales and Order Management

セールスと注文管理 アプリケーションを使用すると、プリセールス機会、営業見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、ポストセールスエンゲージメントなど、組織内の製品販売ライフサイクルを管理できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

戦略的ポートフォリオ管理® (SPM) for Telecom リリースノート

ServiceNow 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom は、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)のすべての機能を継承し、ファイバーロールアウトと 5G プロジェクト用の 2 つのテンプレートが追加された製品です。戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for 通信事業 は、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)Yokohamaリリースの for Telecom のハイライト

- テンプレートを使用して、ファイバーロールアウトと 5G プロジェクトの要件をカスタマイズします。
- カスタマイズされたテンプレートを使用して、手動プロセスが引き起こす課題に対処します。

詳細については、「 通信の戦略的ポートフォリオ管理 」を参照してください。

重要:
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for 通信事業 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 電気通信機能向け

ファイバーロールアウトプロジェクトテンプレート

組織がさまざまな展開シナリオに合わせてネットワークをカスタマイズできるようにすることで、ネットワーク拡張作業にスケーラビリティと適応性をもたらします。これらのテンプレートは、標準化された反復可能なワークフローを通じて計画と実行のコストを削減しながら、規制および運用標準へのコンプライアンスを確保します。

5Gプロジェクトテンプレート

複雑なネットワーク展開プロセスを簡素化する事前設定されたワークフローを提供することで、市場投入までの時間を短縮します。このテンプレートは、タスクを合理化し、冗長性を減らし、エラーを最小限に抑えることで、運用効率を高めます。また、タイムライン、リソース割り当て、マイルストーンを明確に可視化し、共通の目標に向けてステークホルダーを調整することで、チームのコラボレーションを改善します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、電気通信用戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Strategic Portfolio Management (戦略的ポートフォリオ管理 (SPM))

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) は、作業を戦略に合わせて調整し、ビジネス成果を最適化し、変化に迅速に対応して、より多くの価値を提供できるようにします。

通信ネットワークインベントリリリースノート

ServiceNow® 通信事業ネットワークインベントリアプリケーションを使用すると、ネットワーク計画者は物理ネットワーク、論理ネットワーク、または仮想ネットワークをモデル化し、それらのネットワークモデルに基づいてサービスを設計および割り当てることができます。通信事業ネットワークインベントリは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの通信事業ネットワークインベントリの特徴

- ネットワークサイトの地理的位置と詳細を表示する
- プレイブックを使用して構成アイテムを設計してアサインし、カスタム状況を変更モデルに追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- CI を追跡および管理する論理コンポジットを定義します。
- モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートおよびエクスポートします。
- ACL の拒否を有効にして、拡張セキュリティモデルへのコンプライアンスを確保します。

詳細については、「Telecommunications Network Inventory」を参照してください。

重要:
通信事業ネットワークインベントリ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

通信事業ネットワークインベントリ を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Yokohamaリリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするためのXanaduプラットフォームバージョンが必要です。

Yokohama リリースの新機能

Design and assign your network services

設計用のプレイブックを作成および構成し、構成アイテムをアサインします。設計とアサインのプレイブックには、ネットワークサービスを設計するためのステップバイステップのガイダンスが記載されています。プレイブックを使用してガイド付きアクティビティを完了し、ネットワークインベントリレコードをインスタンス化します。

Design and Assign function for logical connections

設計およびアサインプレイブックを使用して、論理接続とそれに関連する接続要素をインスタンス化します。各アクティビティが完了したら、回路マップを表示して論理接続要素を視覚化します。

Visualization of geo map

ネットワークサイトマップを使用して、ネットワークサイトの地理的な場所と、サイトの詳細、接続性、容量などの情報を表示します。

Creating an inventory template for a logical composite

論理複合テンプレートを使用して、論理複合レコードと関連する機器およびラックをインスタンス化します。

Add an equipment or rack to logical composite

変更モデルを使用して、機器またはラックを論理コンポジットに追加します。

Remove an equipment or rack from logical composite

変更モデルを使用して、ラックまたは機器を論理コンポジットから削除します。

Create an equipment record by using design and assign

[機器を作成] UI アクションを使用して、[すべての機器] リストビューから機器レコードの変更要求を作成します。

Import models and templates in JSON format

モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートするインポート要求を作成します。

Export hierarchy of models and templates

モデルまたはインベントリテンプレートの階層とすべての関連レコードを JSON 形式でエクスポートします。

Managing your network functions

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

xNF および xNF インスタンスレコードが [インベントリ] メニューに追加され、アプリケーションサービスの [サービス] メニューが保持されます。

Create a telephone infrastructure

すべてのタイプの電話番号をサポートします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、通信事業ネットワークインベントリ をインストールします。インストール手順の詳細については、「 Install Telecommunications Network Inventory 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Configuration Management Database (CMDB)

構成管理データベース (CMDB) アプリケーションでは、組織のインフラストラクチャを構成する資産、サービス、および資産とサービスの関係の論理表現を作成します。これらのコンポーネントに関する詳細は、CMDB に格納されます。これを使用して次のインフラストラクチャを監視し、完全性、安定性、および連続的なサービスオペレーションを促進できます。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM)** リリースノート

ServiceNow® 通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) アプリケーションを使用すると、ネットワークとサービスの健全性を監視して、潜在的なダウンタイムを防ぐことができます。通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) は、 Yokohama リリースで拡張および更新され、通信ディスカバリーおよび調整機能を含む TSOM ヴィジビリティと呼ばれる新機能が追加されました。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM) Yokohama** リリースのハイライト

- パターンベースディスカバリーを使用して、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) およびコマンドラインインターフェイス (CLI) を介してネットワークのディープネットワークディスカバリーを実行します。
- Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合して、アクセスネットワークを検出します。
- 検出されたデータとインベントリされたデータの間の不一致の識別と調整を処理します。

詳細については、「Telecommunications Service Operations Management 」を参照してください。

重要:
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM)** をにアップグレードする際の重要な情報**Yokohama**

通信事業サービスオペレーション管理 TSOM をインストールした後、インターフェースカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェースに適用されるカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールを確認して検証し、適切な機能を確保する必要があります。

Yokohama リリースの新機能

CLI と SNMP を使用したパターンベースの直接検出

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

パターンベースの直接ディスカバリーを使用して、次のタスクを実行します。

- CLI と SNMP を使用して、物理ネットワーク要素のディープネットワークディスカバリーをサポートします。
- SNMP 標準 MIB をサポートするすべてのネットワーク要素に対してパターンベースディスカバリーを有効にします。
- 管理情報ベース (MIB) ベースのカスタムディスカバリーを有効にするためのフレームワークを提供します。
- スタンドアロンネットワーク要素のスケジュール済みディスカバリーとクイックディスカバリーの両方を有効にします。
- 以下の Cisco および Juniper のルーターとスイッチをサポートします。
  - Cisco ASR1K
  - Cisco 7613
  - Cisco Nexus 9000
  - Cisco Nexus 3548
  - ジュニパー MX80
  - ジュニパーMX104
  - ジュニパーMX240
  - ジュニパーMX480

Nokia Altiplano SGC 統合

Nokia Altiplano SGC の統合により、次のことが可能になります。

- Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合することで、物理ギガビットパッシブ光ネットワーク (GPON) ネットワーク情報のディスカバリーをサポートします。
- スケジュール済みディスカバリーとオンデマンドディスカバリーを有効にします。
- Nokia Altiplano サービスグラフコネクタのマルチインスタンス統合をサポートします。

不一致の特定と調整

次の場合に、インベントリ済みデータと検出されたデータの間の不一致を特定します。

- モデルの不一致。
  - モデル関係の不一致。
  - 現在の実行では検出されなかったが、前回の実行で検出されたエンティティ。
  - スロット占有不一致。
  - 最新の検出日が更新されていません。
  - 関係の数が正しくありません。
- 不一致を調整するためのタスクを自動的に作成するフレームワークをサポートします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して 通信事業サービスオペレーション管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ト情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Event Management

イベント管理アプリケーションは、単一の管理コンソールでデータセンター全体の健全性の問題を特定するのに役立ちます。検出サービス、アプリケーションサービス、および自動アラートグループのアラートアグリゲーションと根本原因分析 (RCA) を提供します。イベント管理は、他の Now Platform とは別のサブスクリプションとして利用できます。

Yokohama 機能のリリースノートの概要

新規および更新された Yokohama 機能の統合されたリリースノート情報。

複数の Yokohama 製品の特定のテーマについて

Yokohama ファミリでは、ServiceNow® の機能と製品が導入または更新されました。新規または更新されたすべての機能および製品には、個別に独自のリリースノートトピックがあり、アップグレードタスク、新機能、変更された機能、ブラウザー要件、その他の仕様などの情報が含まれています。これらの製品固有のリリースノートは「製品別の機能と変更」にリストされています。

ユーザーがさまざまなクラスの情報を一目で確認できるように、各リリースノートセクションには独自の概要トピックがあります。たとえば、「」には、Yokohama で導入または更新された機能のすべてのブラウザー要件が集約されています。

Yokohama のすべての機能と製品のハイライト

Yokohama の機能と製品のハイライトに関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama の最新情報については、製品のハイライトを確認してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	• ○ AI スチュワードロールを作成します。 ○ AI 資産インベントリを使用して、AI 関連のアーティファクトをカタログ化します。 ○ AI スキル承認を使用して、フローを確認および承認します。 ○ AI ガバナンスワークスペースを作成します。
AI 検索	• 検索用にインデックス付けされたタスクおよびアラートテーブルレコードの数を制限するガードレールを使用して、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます • インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定を構成して、セマンティックベクトル検索エクスペリエンスをカスタマイズします • 検索結果または Genius 結果回答の生成に使用されないように検索プロファイル内の検索ソースを除外することで、検索結果の焦点を絞り込む

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ナレッジブロックのコンテンツのインデックス作成による検索リコールの拡張 • 同義語ディクショナリ内の同義語に一致する結果の関連性を高めることで、重要な検索結果をハイライト表示します 詳細については、「AI Search」を参照してください。
API	• スクリプトでサーバー側の JavaScript API を使用して、アプリケーションの機能を変更します。 • フォームのロード時、フォームの送信時、フィールド値の変更時など、クライアントベースのイベントが発生するたびにクライアント API を実行します。 • インバウンド REST API を使用して、アプリケーション内のさまざまな ServiceNow 機能とやり取りします。 詳細については、「API implementation and reference」を参照してください。
アクセス管理	• セキュリティデータフィルターは、ロールまたはセキュリティ属性に基づいて機密レコードへのアクセスを制限するように設計された強力な新機能です。これにより、データへのアクセス方法に関係なく、許可されたユーザーのみがデータを表示できるようになります。 • 関連レコードアクセスを使用すると、関連するテーブル全体に一貫したアクセスルールを適用して、アクセスが許可されているデータに関連付けられたレコードのみがユーザーに表示されるようになります。 詳細については、「Access Control List Rules」を参照してください。
アカウントライフサイクルイベント	• エンゲージメントの全体的な健全性を定義、測定、追跡し、リスクシグナルと問題を監視します。 • すべての顧客とのやり取りを 1 か所で管理し、タッチポイントカレンダーで整理します。 • 共通の成功目標と成果を定義するテンプレートを作成し、それらを製品に関連付けます。 • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistを使用して、アカウントのオンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。 • エンゲージメントライフサイクル中に、 ServiceNow インスタンスを外部のカスタマーリレーションシップマネジメント (CRM) プラットフォームと統合します。 詳細については、「 アカウントライフサイクルイベント 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
買掛金オペレーション	• サプライヤー連絡先は、複数のサプライヤーにアサインすることができます。 • エージェントは、クローズ済み請求書照会ケースのステータスを [要求者情報待ち] から [対応中] に手動で変更できます。 • 税情報がありません 請求書例外が追加されました。 • 請求書取り込み API が拡張され、サードパーティの OCR ソリューションとの統合がサポートされるようになりました。 • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での請求書抽出中に正確な日付形式を決定します。
アダプションサービス	• ダークテーマとライトテーマで ガイド付きツアー を体験してください。 • スコープ対象の任意のアプリケーションルートから ガイド付きツアー を実行します。 • すべてのエクスペリエンスで ヘルプセンター で利用可能な新機能を確認します。 • より強化されたエクスペリエンスを提供する新しい ヘルプセンター UI 機能を使用します。 • 複数回の実行をサポートする拡張 ガイド付きセットアップ を確認します。 詳細については、「Adoption services」を参照してください。
高度なリスク	• 完了したリスクアセスメントプロジェクトを再評価し、新しいインサイトや変化する条件に基づいてリスクを評価します。 • リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に、以前のリスクアセスメントからリスク応答をコピーします。 • 複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を再アサインして、リソース割り当てを最適化します。 • アセスメント中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除して、関連するリスクへのフォーカスを簡素化します。 • リスクアセスメント方法論 (RAM) フォームからリスク対応タスクワークフローを有効にして管理します。 詳細については、「高度なリスクアセスメント」を参照してください。
Advanced Work Assignment	• さまざまなサービスチャネルに対してさまざまなノードまたは周期でアサインを実行して、 AWA アプリケーションのパフォーマンスとレジリエンスを向上させます。 • コールの最後にエージェントが関与するインタラクションまたはセグメントのラップアップコードまたはメモを提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Advanced Work Assignment」を参照してください。
Agent Client Collector	• ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター:バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に名前が変更されました。 ヴィジビリティ対応 CNO は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出され、独立したアプリケーションになりました。 • Kubernetes ヴィジビリティエージェント Informer がGoogle Kubernetes Engine (GKE)を使用する場合は、Google Cloud シークレットマネージャーにインスタンス認証情報を保存します。 • カスタム CA を使用して Kubernetes ヴィジビリティエージェント カスタムルート認証局 (CA) を使用するときに Informer がインスタンスと通信できるようにします。 • ITOM Cloud Services を使用して、MID サーバーなしでエージェントクライアントコレクターを構成します。 詳細については、「 Agent Client Collector 」を参照してください。
HR ケース管理のエージェントワークスペース	• HR トリアージダッシュボードを使用すると、カードとして表示されるケースを使用して、チームのケースアサインをレビューできます。HR サービス、優先度、またはアサイン先グループのレイアウトを設定すると、レーン間でケースカードを移動すると、HR サービス、ユーザーアサイン、またはケースの優先度が自動更新されます。 • デスクを持たないワーカーが、指定されたウォークアップセンターを通じて、対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。 詳細については、「Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)」を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	• 色分けされたセッションタブを使用して、サービスレベルアグリーメント (SLA) しきい値タイマー、チャット時間、および未読メッセージ数を示すことで、現在のチャットのステータスについてエージェントに警告します。 • フォームテンプレートを作成するか、フォームテンプレート機能を拡張して既存のテンプレートを変更します。 • 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合し、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールでナレッジ記事へのリンクを添付したり追加したりできるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• エージェントが電話を処理するために使用できる音声インタラクションレコードページと CSM 構成可能ワークスペース ネイティブ音声構成を表示します。 • 各コールまたはチャットの後に、エージェントがインタラクションの詳細を確定するための時間を確保します。 詳細については、「CSM 構成可能ワークスペース」を参照してください。
App Engine Studio	App Engine 管理センター (AEMC) のアプリの準備状況とコンプライアンスレポートを使用して、アプリを本番稼働する準備ができているかどうかを確認します。 詳細については 、「アプリの準備状況とコンプライアンスレポート 」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	• ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況をペネトレーションテストワークスペースで監視します。 • Vulnerability Manager ワークスペース内の特定のアプリケーション脆弱性一致アイテムセットのリスクスコア、アサイン、修復ターゲット日、例外、および修復タスクを再評価します。 • サポートされているサードパーティのスキャナーと統合して、脆弱性データをインポートします。 • アプリケーション脆弱性関連データを比較して、アプリケーション内にアプリケーション脆弱性があるかが判断されます。 • アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) に優先順位を付け、修復し、管理します。各アプリケーション脆弱性は、共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) またはサードパーティライブラリ内の脆弱性エントリーを表します。 • sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、アプリケーション修復タスクを Vulnerability Manager ワークスペースに手動で作成します。 • sn_vul.app_security_champion ロールを使用して、 IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Application Vulnerability Response」を参照してください。
監査管理	• 監査ワークスペースのマトリクスレポートを使用して、リスクとコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。 • ドキュメントとワークシートを 監査管理 でクラウドファイルとして管理します。 • ローカルコンピューターからドキュメントをクラウドファイルとしてアップロードし、それらを ServiceNow インスタンス内の任意のレコードにリンクします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 単一のクラウドファイルを任意の GRC レコードにリンクして、複数のレコードと共有します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Audit Management」を参照してください。
認証	• 継続的認証を使用して、機密情報や高権限情報へのアクセスを許可する前に、ユーザーに対してステップアップ認証または再認証を要求します。 • マルチファクター認証 (MFA) は、 ServiceNow® へのすべての非 SSO ログインにデフォルトで適用されます。 • MID サーバーを介したアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者のパスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプの OAuth を使用します。 詳細については、「認証」を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF)	• 手動テストを自動テストに置き換えることで、アップグレードと開発時間を短縮します。 • テストを一度設計し、さまざまなコンテキストおよびさまざまなテストデータセットでそれらを再利用します。 • テストデータと各テスト実行後に行われた変更をロールバックすることで、テストインスタンスをクリーンに保ちます。 • テストスイートを作成およびスケジュールを設定して、テストをひとまとまりの数量に整理し、実行します。 • クイックスタートテストとテストスイートをコピーして、テスト設計時間を短縮します。カスタムテストステップを作成してテスト範囲を拡大することもできます。 詳細については、「Automated Test Framework (ATF)」を参照してください。
ベンチマーク	1. ナレッジ記事の生成などの Now Assist 機能のメリットを理解するために、 ITSM ベンチマーク のユーザーごとの生産性向上タイミングで Now Assist の新しい重要業績評価指標 (KPI) を体験してください。 2. まったく新しい HRSM インジケーターをベンチマークすることで、ピアと比較してパフォーマンスを評価できます。 詳細については、「Benchmarks」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
事業継続性管理	• 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシスを実行します。 • イベントでネストされた計画を作成して、複数の計画への相互参照をアクティブ化できるようにします。 • 計画の階層ビューを使用して、依存関係に従ってネストされたイベントタスクを整理します。 • 最新のUIBコンポーネントを含むクライシスマップ機能を使用します。 詳細については、「Business Continuity Management」を参照してください。
生物医学のケアチームオペレーション	• 生物医学サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療オペレーションを自動化します。 • ケアチームポータル内から直接生物医学サポート要求を作成します。 • 臨床機器管理がインストールされている場合、生物医学チームがそれらを作業指示書または作業指示書タスクとして管理して履行できるようにしながら、報告された生物医学ケースを完全に可視化します。 詳細については、「Care Team Operations for Biomed」を参照してください。
医療 IT のケアチーム運用	• IT サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療業務を自動化します。 • ケアチームポータル内から直接 IT サポート要求を作成します。 • 報告された IT ケースを完全に可視化すると同時に、IT チームがインシデントとして効率的に管理および履行できるようにします。 詳細については、「Care Team Operations for Healthcare IT」を参照してください。
ケースとナレッジ管理	HR ベンチマークを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向を即座に可視化できるだけでなく、同業者の業界平均や業界のトップパフォーマーに対する比較インサイトも得られます。 詳細については、「Case and Knowledge Management」を参照してください。
CSM のケース管理	• Case management for Invoice Operations アプリケーションを使用して、請求書の異議申し立てや修正要求などの請求書関連サービスのケースを作成します。 • プロセスマイニングを使用して、構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングし、解決時間が長い原因を調査します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のケース管理」を参照してください。
Change Management (変更管理)	• 専用の sn_service_desk_agent ロールを持つ階層 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。 • 既存のオプションフィールドを必須フィールドに変換して、変更要求のステータスに移行する前に、指定されたフィールドの詳細を更新する必要があります。 • 拒否 ACL を使用して、 変更管理 テーブルへの不正アクセスを制限します。 詳細については、「Change Management」を参照してください。
コード署名	コード署名ガードレールを使用して署名プロセス中のチェックを改善し、より安全なワークフローを作成します。 詳細については、「Code Signing」を参照してください。
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	• スペースにアクセスできないタスクのアサイニーをすばやく特定し、それに応じて共有権限を管理します。 • URL を他のユーザーと共有するときに、ボードの正確なビューまたはドキュメントの特定のページを共有することで、コラボレーションの効率を向上させます。 • 複数のエディターとドキュメントをリアルタイムで共同編集します。 • メール通知からタスクの詳細とドキュメントページに直接アクセスします。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Collaborative Work Management」を参照してください。
共通コア	• 生成 AI を使用して問題を要約し、より迅速なコンテキスト収集とコンテキスト認識を提供します。この機能を使用すると、組織の全体的な効率と生産性を向上させることができます。 • 拡張された GRC ライセンスのサマリーダッシュボードを使用して、ユーザーグループに割り当てられているロール別のユーザーライセンスに関する情報を表示します。 • ライセンスのサマリーダッシュボードで親ロールを選択すると、ユーザーのロール階層と、ライセンス使用傾向、翌月の予測使用状況、さまざまな製品ファミリー全体のライセンス消費の集計数など、ライセンスに関する情報が表示されます。 • 規制機関の [概要] ページからメールアクティビティを監視します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合されたMicrosoft 365 for ServiceNow Reportingを使用して、コンテンツを更新および追加します。 • ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルとコンテンツブロックに最大 20 列を追加します。 • テンプレートの作成時に ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインを使用して列を選択して並べ替えます。
コンプライアンスケース管理	• コンプライアンスの専門家が スマートアセスメントエンジン を使用してコンプライアンスケースのアセスメントを実行できるようにします。 • 従業員センターの統合タスクページを利用して、アセスメントを完了します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Compliance Case Management」を参照してください。
コンフィグレーションコンプライアンス	• sn_vulc.admin ロールを使用して、 Vulnerability Manager ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。 • sn_vulc.remediation_owner ロールを使用して、 IT 修復ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Configuration Compliance」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	• 識別および調整エンジン (IRE) によって検証され、CMDB内で一意の構成アイテム (CI) を CMDB ワークスペース に手動で作成します。IRE 識別ルールを使用して CI を作成すると、 CMDBの完全性を維持するのに役立ちます。 • CMDB 向け Now Assist CI 要約スキルを使用して、ディスカバリーや関連インシデントなどの詳細を含む CI の包括的なサマリーを構成アイテム (CI) フォームに直接表示します。重複排除テンプレートを使用して CI の重複を排除する方法の詳細なガイダンスについては、「重複 CI の管理」スキルを使用します。 • 構成アイテムサマライザー AI エージェントは、CI のsys_idを受け入れ、CI の 構成管理データベース (CMDB) データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。 • 統一マップ のホームノードに接続されている CI のさまざまな数 (CI の数や CI タイプの数など) を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 以前は CMDB 360 ダッシュボードのカバレッジチャートでのみ使用できたフィルターを、[ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに CMDB ワークスペース 適用します。 • 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、CI の重複排除時に重複排除テンプレートにアサインされる重複排除タスクのリストを制限します。 詳細については、「Configuration Management」を参照してください。
コンテナ脆弱性対応	• sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。 • ロール sn_vul_container.remediation_owner を使用して、 IT 修復ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「Container Vulnerability Response」を参照してください。
継続的な認可とモニタリング	• 新しい CAM Open Security Controls Assessment Language (OSCAL) インポートランディングページを使用して、カタログとシステムセキュリティ計画 (SSP) モデルをインポートします。 • SSP モデルとカタログモデルを OSCAL 形式でエクスポートおよびインポートします。 • コントロール目標を OSCAL 形式のカタログとしてエクスポートします。 • セキュリティアセスメント計画 (SAP)、運用認可 (ATO) レター、エグゼクティブサマリーなどの追加のレポートを Microsoft Word 形式で生成します。 • Microsoft Wordテンプレートに基づいてレポートを生成します。 詳細については、「Continuous Authorization and Monitoring」を参照してください。
クリエータースタジオ	• Now Assistを使用してフォームをすばやく作成します。 • レコード選択肢の質問に対して与えられた回答に基づいて、フォーム上の任意の質問を入力します。 • 回答を使用して質問を形成し、プレイブックでアクティビティをトリガーします。 • 新しいエクスペリエンススイッチャーを使用して、ノーコード、ミッドスキル、およびプロコードのアプリ開発エクスペリエンスをシームレスに切り替えて、より統一された開発プラットフォームを実現します。 詳細については、「Creator Studio」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
カスタマー契約とエンタイトルメント	• 顧客が製品インベントリから契約を作成できるようにします。 • サービス契約とエンタイトルメントを効率的に管理するために カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースにサービス契約とエンタイトルメントの新しいワークスペースビューが追加されました。 詳細については、「Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。
Data Loss Prevention Incident Response	• DLP IRワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ中にクローズコードが追加されます。 • すべての Data Loss Prevention Incident Response 統合のために、プラットフォーム内で証拠ファイルを安全に保存、管理、および追跡する機能が強化されました。 • DLP IRアナリストワークスペースまたはDLP IRエンドユーザーワークスペースからインシデントの証拠ファイルをプレビューします。 • 運用効率を高めるために、 DLP IR ワークスペースにプレイブック機能が導入されました。 詳細については、「Data Loss Prevention Incident Response」を参照してください。
データ管理	• インスタンスのストレージ消費量に関するインサイトを表示し、データ管理コンソールから直接データ管理ポリシーを実装します。 • テーブルクリーナーのスケーラビリティを向上させて、古いレコードや不要なレコードを自動的に削除します。 詳細については、「Data Management」を参照してください。
データプライバシー	• Now Assist のデータプライバシーを活用して、Now Assist プロンプトで機密データを検出し、モデルにデータを送信します。 • 応答に影響を与えることなく、 Now Assist プロンプトから機密データをサニタイズします。 • 拡張データディスカバリージョブを使用して、添付ファイルから機密データを検出します。 詳細については、「Platform Privacy」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
CSM のデータ管理	• セールスと注文管理要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、顧客ライフサイクルワークフローに関連するステータスおよびその他の情報を追跡します。 • 販売済み製品フォームの収益メトリクスを使用して、 CSM 構成可能ワークスペース 上の製品やサービスの価格とサブスクリプション情報を追跡します。 • 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) プロジェクト管理を事業所と統合して、組織全体でプロジェクトを作成および管理します。 詳細については、「Data management for Customer Service Management」を参照してください。
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	• ディシジョンテーブルの条件列と結果列をフィルタリングして関連する行のみを表示し、大きなテーブルの編集を簡素化します。 • ルックアップアイコンを使用してデフォルトのリストビューから参照レコードを選択し、情報アイコンを使用してレコードをプレビューします。 • ページネーション機能を使用して、表示するページを選択することでページを切り替えます。 • 意思決定テーブルの実行中にその行のロジックを含めたり除外したりする行をアクティブ化または非アクティブ化します。 詳細については、「Exploring Decision Tables」を参照してください。
DevOps 変更速度管理	• ハーネスオーケストレーションツールと統合して、ハーネスパイプラインを検出し、変更の自動化を有効にします。 • 健全性スキャンを使用して、 DevOps チェンジベロシティ インスタンスの異常と問題を検出します。 詳細については、「DevOps Change Velocity」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	• システムコンプライアンスレポートを使用して、組織全体のデバイスが確立されたアプリケーションおよびポリシーメトリクスコンプライアンスルールに準拠しているかどうかを監視します。 • システムパフォーマンスレポートで CPU 使用率などの重要なメトリクスを監視することで、高性能デバイスを特定し、デバイスのパフォーマンスとシステム全体の正常性との相関関係を学習します。 • 接続の詳細、接続の安定性とパスメトリクス、アプリケーションネットワークホップなど、エンドユーザーネットワークパフォーマンスの複数の側面を監視します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 従業員が デジタルエクスペリエンススコア ダッシュボードで使用するアプリケーションとデバイスのデジタルエクスペリエンススコアを追跡します。 • プロアクティブエンゲージメント アプリケーションは、アプリケーションのDEXスイートの一部として統合され、DEXとともにインストールされます。 詳細については、「Digital End-User Experience」を参照してください。
デジタルポートフォリオ管理	• デジタルポートフォリオ管理 (DPM) アドミンセンターを更新しました。 ○ DPM アドミンセンターランディングページに [トラブルシューティング] タブが追加され、サービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算できるようになりました。 ○ 個人ポートフォリオソリューションカードを設定し ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスの関係を表示する機能が追加されました。 • 重要業績評価指標 (KPI) の動作を更新して、時系列 KPI 情報をドリルダウンできるようにしました アクティブフラグを使用して KPI グループ内の KPI を非表示にできます。 • インシデント、問題、または変更がアプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] または [影響を受ける CI] 関連リストにある場合の可視化とレポート作成を改善するために、 DPM データモデルが更新されました。更新されたモデルでは、インシデント、問題、および変更がロールアップされるため、関連するビジネスアプリケーション (KPI パネルと要注意パネル) での影響を確認できます。 詳細については、「Digital Portfolio Management」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	• Now Assistを使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。 • ドキュメントで必要な情報を探す時間を節約し、 Now Assistを使用して事前定義された質問に対する回答をすばやく見つけます。 詳細については、「Document Intelligence」を参照してください。
ドキュメントサービス	アクセシビリティのサポートを含む、PDF の生成が改善されました。 詳細については、「Document Services」を参照してください。
ドメインセパレーション	本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティを使用して、稼働環境のドメインセパレーションを有効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Domain separation for service providers」を参照してください。
Dynamic Translation (動的翻訳)	• 除外フレームワーク機能を使用して、機械翻訳中に製品名や専門用語などのテキストを保持します。 • デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 にアップグレードされます。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。 • IBM Watson Translator Service for IBM Cloud (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークは削除されました。 詳細については、「Dynamic Translation」を参照してください。
ERP キャンバス	• 新しい ERP キャンバス ホームページダッシュボードでチャートとグラフを表示します。 • ビルド済みのコンテンツパックを使用して、 ERP キャンバス をより迅速に展開します。 • モデルマネージャーでエンティティをプレビューします。 • アプリケーションの名前が ERP データハブから ERP キャンバス に変更されました。 • インスタンス間でカスタム ERP モデルをエクスポートおよびインポートします。 • SAP Secure Network Communication (SNC) 接続オプションを使用して、SAP システムと ServiceNow インスタンス間の通信セキュリティを強化します。 • モデルマネージャーフィールドの手動での命名、編集、管理を行います。 詳細については、「ERP Canvas」を参照してください。
ERP Customization Mining	• [store-future: BEGIN review]ホームページから直接データを操作します。[End] • 新しい ERP カスタマイズマイニング ホームページダッシュボードでチャートとグラフを表示します。 • ERP カスタマイズマイニングでガイド付きツアーを受講します。 詳細については、「ERP Customization Mining (ERP-CM)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Employee Center	• 統合されたエクスペリエンスとサービスのフィードバック機能を使用して、送信された否定的なフィードバックから作成されたタスクを解決します。 • 従業員が、仮想または対面の予約を通じて、またはウォークアップキューに参加してすぐにサポートを求めることができるようにします。 • 簡素化されたイベント前のコミュニケーションと、コンテンツを簡単に作成できるドラッグアンドドロップエディターを使用して、従業員ポータルで会社のライブイベントをシームレスにホストします。 詳細については、「Employee Center」を参照してください。
暗号化キー管理	• 列レベル暗号化のブランドが変更され、フィールド暗号化と呼ばれるように再設計されました。 • アクセスオブザーバーを使用して、フィールド暗号化の実装の計画とトラブルシューティングを支援します。 • エッジ暗号化アドミニストレーターは、新しいプロセスを使用して、エッジ暗号化からフィールド暗号化に移行できます。 詳細については、「Key Management Framework」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	• エンタープライズアーキテクチャワークスペース内のインジケーターと採点プロファイルのスコアを生成します。 • エンタープライズのモデリングと可視化で使用するカスタム図形を追加し、カスタム図形のダイアグラムアクションを構成します。 • エンタープライズアーキテクチャワークスペースへの読み取り専用アクセス権がビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に追加されます。 • [TPM ログ] ページに [再起動] ボタンを追加して、[TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの取り込み] スケジュール済みジョブを再開しました。 • モデリング図を作成するための業界標準の ArchiMate® 形状のサポート。ArchiMate は The Open Group の登録商標です。
エンタープライズ資産管理	• 新しいファームウェアモデルクラスでファームウェア管理を簡素化します。 • 産業用および IT ハードウェアベースのオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産に組み込まれているファームウェアの正規化範囲を取得します。 • MAC アドレスを使用して、物理資産とオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の構成アイテム (CI) 間の同期を実現します。 • OT 資産管理 (OTAM) ライセンスを簡素化して、OT ハードウェア資産のハードウェアリソースカテゴリを含め、OT 資産管理機能とワークフローにアクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• OT 資産管理ワークスペースでハードウェアモデルと OT ハードウェア資産のサポートを取得します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Enterprise Asset Management」を参照してください。
Environmental, Social, and Governance Management	• 戦略的計画立案に役立つ what-if シナリオ分析ツールを使用して、潜在的な結果をモデル化し、準備します。 • 計算式ツリーを使用して計算済みメトリクスの定義データを確認し、オペランド、メトリクスの定義、メトリクス、および排出係数に関する詳細情報にアクセスできるようにします。 • 選択肢と HTML 応答形式、およびテーブルの改善をサポートする拡張メトリクスデータタスクにより、ESG メトリクスの追跡を簡素化し、傾向分析を有効にします。 • インポートテンプレートを使用して履歴メトリクスデータをインポートし、組織内のメトリクスデータを更新および管理します。 • 構成に基づくメトリクスのデータ所有者を動的にアサインします。 詳細については、「Environmental, Social, and Governance Management」を参照してください。

イベント管理	• 検出された TCP 接続を ML サービスマッピング とともに使用して、ネットワークトラフィック接続を持つホスト CI のアラートを相関付けする、ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化を確認します。このアプローチでは、重要な接続と依存関係に焦点を当てることで、ノイズを低減し、可視性を高め、応答時間を短縮します。
	• 2 月のストアリリース以降では、ネットワークトラフィックの相関に基づく新しいアラートのグループ化を利用できます。
	  ○ Express List を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する
	  ○ アラートグループ分析の確認基準 Now Assist
	  ○ リンクビューでネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を表示します。
	• 新しいteam_operatorロールでチームを強化し、チームレベルのオペレーターが独自の統合を作成および管理し、独自のアラート自動化を設定し、チームのアラート管理の制御を強化できるようにします。
	• Express List で選択されたレコードに基づいて、Now Assistパネルで関連情報を確認します。
	
	詳細については、「Event Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
外部コンテンツコネクタ	クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成のサポートにより、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。 詳細については、「External Content Connectors」を参照してください。
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	• 推奨事項スコアを導出して予約スロットを最適化するために使用できる構成可能なルールを定義します。 • タスク間に高度な依存関係を作成して、スケジューリングの精度を高めます。 • リソース割り当ての全体的な目標と制約に一致する依存関係を使用して、タスクのアサインを最適化します。 • キャパシティコンソールの拡張された可視化機能を使用して、キャパシティとリソースの管理を簡素化します。 • エージェント効率機能を使用して、作業指示タスクの作業期間をより正確に計算します。 詳細については、「Field Service Management」を参照してください。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	• このリリースでは、データを調整し、異議申し立てトランザクションをより効果的に管理するために、 Financial Services Card Operations データモデルが更新され、テーブルの親が変更されます。詳細については、「Financial Services Card Operations」を参照してください。 • 更新されたエンドツーエンドの Visa 異議申し立てプレイブックにより、カード異議申し立てプロセスが強化され、関連トランザクションのレビュー と事前調停、調停、要請の処理がサポートされるようになりました。 • 異議申し立て済みのトランザクションごとに 個別のプレイブック を使用して、異議申し立て済みトランザクション ケース を管理して作業。 • 新しい VROL サブフローを拡張された Visa カード異議申し立てプレイブックに統合します。
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	このリリースでは、請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ利用可能でした。これらは請求ベーステーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。 詳細については、「Financial Services Operations Core」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	• 異議申し立ての受諾やカード名義人の購入問い合わせなどの機能を提供することで、Visa VROL 異議申し立て解決プロセスを有効にします。 • エラー処理とチャージバックステータスのタイムリーな更新を通じて、Visa の適合率を確保します。 詳細については、「Financial Services Operations Integration with Visa」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	• 専用のデバッグタブからフローとサブフローをデバッグします。 • フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。 • 他のフローで再利用できるようにフロートリガーを保存します。 詳細については、「Exploring flows」を参照してください。
生成 AI コントローラー	データプライバシーアプリケーションで個人識別可能情報 (PII) の匿名化の設定を構成することで、ユーザーを保護します。 「」を参照してください。 生成 AI コントローラー 詳細については、を参照してください。
HR マルチインスタンス統合	• 双方向のワークフローを通じてサービスプロバイダーやコンシューマーとコラボレーションします。 • 従業員がコンシューマーインスタンスから HR サービス要求を行い、プロバイダーインスタンスからの要求を実行できるようにします。これにより、従業員が自分の ServiceNow インスタンスで作業しながら、HR 要求を簡単に生成して実行できるようになります。 • ユーザーロールに基づいてアクセスを制限することで、コンシューマーインスタンスとプロバイダーインスタンスのレコードのセキュリティを強化します。 詳細については、「」を参照してください。
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	• 資産証明書を通じて、資産データの精度を達成し、資産使用率を向上させ、リスクを軽減します。 • OT 以外のハードウェア資産のみの ハードウェア資産管理 (HAM) ライセンスを簡素化して、 ハードウェア資産管理 機能とワークフローにアクセスします。 • アクセシビリティの改善によるメリットを活用して Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Hardware Asset Management」を参照してください。
ヘルスログアナリティクス	• 拡張 Splunk データ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。新しい Splunkポーリングデータ入力を使用して、Splunkから定期的にデータをプルすることもできます。 • 統合ランチパッド からログデータコネクタを設定します。これにより、統一されたインターフェイスが提供され、ログデータをインスタンスにフィードするコネクタと簡単に統合できます。 • 専用の Cribl および Edge Delta データ入力を使用して大量のログを処理するツールで、 HLA データの取り込みを簡素化します。 • 拡張されたメトリックベース (Clotho) データベースでは、追跡されたメトリクスを無制限に保存できるほか、異常検出のスケーラビリティを向上させて、古いメトリクスを定期的に削除することで HLA 最新の状態に維持できます。 • Now Assistを使用してヘルスログアナリティクスアラートの説明を生成します。 詳細については、「ヘルスログアナリティクス」を参照してください。
ヘルスケアオペレーションコア	• ケアチームに関連する運用ケースを可視化し、 ケアチームポータルを使用してサポート要求を作成します。 • 医療オペレーションケースタイプを活用して、サポートサービス部門に運用ケースを拡張します。 • 簡素化されたアドミンエクスペリエンスを利用して、医療機関と階層を作成します。 詳細については、「Healthcare Operations Core」を参照してください。
Hermes メッセージングサービス	• すべてのトピック操作の監査履歴を表示します。 • キーワードまたは正規表現を使用して、トピックメッセージをスキャンして検査します。 • Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。 詳細については、「Hermes Messaging Service」を参照してください。
ITOM ヘルス	ヘルスログアナリティクス ハイライト： • 繰り返しクエリ (ポーリング) をSplunkに送信するSplunkポーリングデータ入力を使用して、Splunkから一貫してデータをプルします。 • Splunkデータ入力を使用して、前処理され構造化された形式でSplunkからデータを取り込むことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

	• からログデータコネクタと統合 統合ランチパッド
	• 専用の Cribl、Edge Delta、および Vector エージェントデータ入力を使用して、大量のログを処理するツールで HLA データの取り込みを簡素化します。
	• Now Assistを使用してヘルスログアナリティクスアラートの説明を生成します。
	
	イベント管理 ハイライト：
	
	Service Operations Workspace for ITOM
	• バージョン 26.3.1 以降では、ネットワークトラフィックの相関に基づいて新しいアラートをグループ化できます。
	  ○ Express List を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する
	  ○ リンクビューでネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を表示します。
	  ○ バージョン 2.5.3 以降では、次の方法でアラートグループ分析をレビューします。 Now Assist
	• Express List で選択されたレコードに基づいて、Now Assistパネルで関連情報を確認します。
	• 新しいteam_operatorロールをアサインし、チームレベルのオペレーターが新しいアラートの自動化を作成および管理できるようにすることで、アラート管理の制御を強化します。
	• [自動化を拡張] セクションの新しい [アラート値の変更] オプションを利用して、現在のアラートフィールド値を新しく指定した値にマッピングします。
	• 合計アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、グループ自動化での圧縮などの重要な詳細を表示することで、グループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化などの他のグループタイプをシミュレートします。
	
	詳細については、「ITOM Health」を参照してください。

ITOM 最適化	従来のワークフローはアップグレードされ、最新の標準に合わせて最新のコンプライアンスを確保するために、Advanced ワークフロースタジオ にシームレスに移行されました。さらに、すべてのデフォルト (すぐに利用可能な) ワークフローが再設計され、パフォーマンスの向上、使いやすさの向上、およびより合理化されたエクスペリエンスが提供されます。 詳細については、「ITOM Optimization」を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	• ディスカバリーとサービスマッピングパターン:ストアバージョン 1.25.0 以降の 27 個の追加パターンにより、 AWS クラウドサービスの可視化が強化されます。 • ストアバージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility の名前は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に変更

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	されました。ヴィジビリティ対応 CNO機能は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出され、独立したアプリケーションになりました。 • GCP のサービスグラフコネクタ ストアリリース 1.8、AWS のサービスグラフコネクタストアリリース 2.9、およびMicrosoft Azure のサービスグラフコネクタストアリリース 1.11 以降では、サービスグラフ Connector を使用して、サードパーティのソースから構成管理データベース (CMDB)にデータを取り込むことができます。 詳細については、「ITOM Visibility」を参照してください。
ITSM モバイルエージェント	9.1 リリース以降では、次の操作を実行できます。 • インシデントレコードに作業メモを追加するとき、またはインシデントを再アサインするときに、インシデントレコードとアクティビティ情報を要約します。 • 優先度レベルが異なるインシデントに対して異なるアラートトーンを設定します。 • インシデントの影響度と緊急度を設定して、インシデントの優先度レベルを自動的に設定します。 • さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイル Web ブラウザから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトします。 詳細については、「ITSM Mobile Agent」を参照してください。
ITSM サクセスダッシュボード	ITSM サクセスダッシュボード のユーザーごとの生産性向上タイミングで Now Assist に導入されたすべての新しい KPI を体験し、変更の要約、変更リスクの説明、ナレッジ記事の生成などの Now Assist 機能を使用するメリットを理解します。 詳細については、「 ITSM Success Dashboard indicators」を参照してください。
ID	• ServiceNow® アクセスアナライザー V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながらユーザーのアクセスインサイトを取得します。 • アクセスアナライザーにアクセスして管理するために、 ユーザーに AA_Admin ロールをアサインします。 詳細については、「ID」を参照してください。
Incident Management (インシデント管理)	• 専用のsn_service_desk_agentロールを持つ階層 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。 • メール通知内のインシデントまたは重大なインシデントレコードリンクからクラシック UI16 インターフェイスまたはクラシック UI16 インターフェイス (サービスオペレーションワークスペース (SOW) のいずれにリダイレクトされるかを制御します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、要求者、および エンドユーザーによってオープン されたエージェントが、インシデント管理 クラシック UI16 フォーム、 SOW、またはポータル UI から解決済みインシデントを再オープンできるようにします。 • 拒否 ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正アクセスを制限します。 • CI 名のアルファベット順のリストで構成アイテム (CI) を検索し、検索パフォーマンスを向上させます。 詳細については、「Incident Management」を参照してください。
産業用プロセスマネージャー	• OT デバイスのマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャして、 オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスデータを整理します。 • デバイスと他の構成アイテム (CI) との関係を、産業用ワークスペースの統一マップエクスペリエンスで表示します。 詳細については、「Industrial Process Manager」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	• データレプリケーションをスケジュールして、インスタンス上の大きなテーブルで頻繁に更新されるデータを複製します。 • プロデューサーインスタンスからの複数のシード要求をキューに入れます。 • データ比較要求の作成時に、欠落しているレコードまたは不一致レコードを自動的に再シードします。 詳細については、「Instance Data Replication」を参照してください。
Insurance Claims Core	このリリースでは、請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ利用可能でした。これらは請求インシデントテーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。 詳細については、「Insurance Claims Core」を参照してください。
統合ハブ	• ストリームコネクト統合に関するアラートとアラート通知を取得します。 • データストリームアクションでエラー評価を使用して、ステップエラーを検出し、各ステップのエラー動作を指定します。 • ワークフロースタジオ のアクションの [アクションプロパティ] セクションで、接続エイリアスを編集、構成、および作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Integration Hub」を参照してください。
Intelligence for CSM	• エージェントがチャットコンテキストに基づいて関連アクションを選択できるように、チャットインタラクションレコードの 推奨アクションを有効にします。 • 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合し、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールでナレッジ記事へのリンクを添付したり追加したりできるようにします。 • 検索結果のマッピング構成を自動化します。デフォルトのガイダンスを使用して、検索ソースのマッピングを自動的に作成できます。 詳細については、「Intelligence for CSM」を参照してください。
Journey Designer	• ジャーニーデザイナーを使用して部下のジャーニーを管理するマネージャーは、Now Assistのサポートを受けながら、カスタム計画とタスクを使用してジャーニーのドラフトを作成できます。AI プロンプトを提供して Now Assist キャリアの目標と展望に一致するジャーニーの構築を支援できるようにします。 • 次の ライフサイクルイベント フローがフローに移行されました。 ○ HR アクティビティセットトリガーチェック ○ ライフサイクルイベント通知 ○ ライフサイクルイベントケースの承認 ○ HR アクティビティセットランチャー ○ HR アクティビティランチャー ○ アカウント通知 ○ LE アクティビティユーザーをパルスサーベイに追加 詳細については、「Journey designer」を参照してください。
ナレッジグラフ	• ナレッジグラフ は、大量のデータをセマンティック表現に変換し、より接続性が高くカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスを促進するのに役立ちます。 • ナレッジグラフ は、大規模言語モデル (LLM) が各ユーザーに合わせて調整されたコンテキスト関連のある応答を提供できるようにすることで、仮想エージェントを強化します。 • ナレッジグラフ は、多数のエンティティとそれらの関係を数ステップで含むナレッジグラフスキーマと呼ばれる複雑なデータモデルを作成します。 • ナレッジグラフ アドミニストレーターは、ナレッジグラフを使用してナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。これらのナレッジグラフスキーマは、ノード、ノードプロパティ、およびエッジで構成されるカスタマイズされたナレッジグラフです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Knowledge Graph」を参照してください。
Knowledge Management (ナレッジ管理)	• TinyMCEツールバーの新しいアクセシビリティチェッカーボタンを使用してナレッジ記事の生成中にアクセシビリティ関連の問題を特定して解決します。 • 記事のバージョニング、記事のサブスクリプション、記事テンプレート、記事の品質インデックスなどの ナレッジ管理 Advanced プラグインの機能を通じて、ナレッジベースの作成と管理を強化します。 詳細については、「Knowledge Management」を参照してください。
リード管理	• REST API を使用すると、リード管理を外部アプリケーションとシームレスに統合したり、その他の機能を提供したりできます。 • REST API を使用すると、顧客は ServiceNow インスタンスからリードとリード品目を作成、更新、および取得できます。 詳細については、「Lead Management」を参照してください。
MID Server	• MID サーバーは最小の JRE バージョン 17 をサポートし、それを必要とします。MID サーバーはバージョン 17.0.12 にバンドルされており、サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 です。 • MID サーバーは、開始および停止権限を持つ LocalSystem または非アドミンユーザーとして Windows ホストに直接インストールできるようになりました。 詳細については、「MID Server」を参照してください。
マネージャーハブ	• マネージャーと従業員の会話のスケジューリングを有効にします。 • スキルの習熟度を追跡し、[キルスコア分析 (Kill score analysis)] パネルを使用して、効果的な開発のためにターゲットを絞った学習をアサインします。 • マネージャーが複数のマネージャーのレポートを使用してすべての直属の部下と間接的な部下を表示し、チームの生産性とエンゲージメントを向上できるようにします。 詳細については、「Manager Hub」を参照してください。
製造業営業オペレーション	• 1 つのケース内の請求書異議申し立てまたは請求書明細をキャプチャし、Order to Cash Case Management for Invoice Operations アプリケーションを使用してトラッキングと解決を統一します。 • チームメンバーのケースタスクを作成するか、ケース品目をエージェントにアサインすることで、ケースの進捗状況を管理および追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 見積もり PDF の生成を使用して、顧客がレビューできるように、製品と価格の詳細の概要を示す見積もり PDF を生成します。 • メーカー、顧客、サプライヤー、チャネル、およびパートナーが、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間で直接サービスに接続して追跡できるようにします。 • B2B 顧客が、 セールスと注文管理 セルフサービス発注機能の導入を通じて製品を構成し、発注できるようにします。 • メールを、メールインタラクションを伴うケースではなくインタラクションに変換します。 詳細については、「Exploring Manufacturing Commercial Operations」を参照してください。
メンタリング	• メンターが関係を承認した時点での、重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。スナップショットに基づいてメンタリング関係にタグ付けされたスキルを導出します。 • メンティーは、特定のメンターとのマッチインサイトを表示して、メンターを選択する前に、どの程度一致しているかを把握します。 • メンティーは、自分のスキルの検証に役立つメンタリング設定とタイムライン情報をマネージャーと共有します。 詳細については、「Mentoring」を参照してください。
モバイルプラットフォーム	• Now Assistコンテキストメニューを使用してテキストを記述し、調整します。 • 入力フォーム画面内で拡張機能を使用します。 詳細については、「Mobile Platform」を参照してください。
ネクストエクスペリエンス	• カスタマイズされたキーボードショートカットを作成して、ワークフローを簡素化し、生産性を向上させます。 • [履歴] メニュー内のワークスペースリストに適用するフィルターを追跡します。フィルターを変更するたびに、[履歴] メニューに個別のエントリが表示されます。 • 新しい簡素化された検索機能を使用して、ユーザー設定をすばやく見つけて調整します。 • ユーザー設定アイコンにテーマの色が採用されるようになりました。 詳細については、「Next Experience UI」を参照してください。
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	• ビルド済みのシステムまたはカスタムコンポーネントを使用して、リッチな UI エクスペリエンスをビルドします。ネクストエクスペリエンスのコンポーネント API リファレンス、使用ガイダンス、および ServiceNow UI ビルダー セットアップドキュメントを見るには、開

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	発者サイトの「ネクストエクスペリエンスのコンポーネント」ドキュメント にアクセスしてください。 • JavaScript フレームワーク、不変データ、シンプルなアクションハンドラーなどの一般的な Web コンポーネントのパターンと原則を使用します。 • 複数のユーザーインターフェイスでコンポーネントを再利用して、エンドユーザーに統一感のあるエクスペリエンスを作成します。 • 事前設定されたプロパティ値を使用して、コンポーネントのプロパティとイベントハンドラーを自動的に設定すると、コンポーネントをページに追加したときに機能できるようになります。 プリセットは、コンポーネントのデータリソースとして機能するコントローラーに接続できます。詳細については、「Automatically configure components using presets」と「Bind data to UI Builder pages using controllers (advanced feature)」を参照してください。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	コンポーネントの可視化機能の強化、トレースのフィルター、および新しいイベントフィルターにより、トラブルシューティングの時間を短縮します。 詳細については、「ネクストエクスペリエンス開発者ツール」を参照してください。
Notifications	• 主要なメトリクスを含む新しいメール通知ダッシュボードを使用します。 • 通知設定のカテゴリ、配信チャネル、サブスクリプション、およびダイジェストに基づく通知のフィルタリングを使用します。 • プロバイダーフレームワークの拡張アサイン先グループ、詳細条件、および必須通知を使用します。 • カスタム通知設定と配信チャネルには標準フォームを使用します。 詳細については、「Notifications」を参照してください。
通知	• サンドボックスモードのオフを有効にすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化します。 • 通知テーブルのセキュリティアクセスを強化します。 詳細については、「Notify」を参照してください。
Now Assist	• 新しいNow Assistコンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用してNow Assistさまざまなアプリケーションでのコンテキストメニューの使用状況を監視します。 • 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assistスキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用してServiceNowスキルをカスタマイズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• [音声入力] 設定を有効にして、音声を使用して Now Assist パネルを操作するオプションをユーザーに提供します。 • Now Assistパネルの新しい会話型 Q&A オプションを利用して、強化された正確なクエリ解決を実現します。 • レコードサマリーを生成し、サマリーを共有またはコピーし、 Now Assist コンテキストメニューの [サマリーを作成 (Summarize)] オプションを使用してフィードバックを提供します。 • Now Assistコンテキストメニューを使用して、カジュアル、フォーマル、または同情的なトーンのいずれかをカスタマイズして選択します。 詳細については、「Now Assist」を参照してください。 プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートについては、次のトピックを参照してください。 • AI 検索 リリースノート • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート • Now Assist スキルキットリリースノート • 仮想エージェント の Now Assist リリースノート
Now Assist AI エージェント	• 受信したケースとインシデントを自動的に解決するための実行計画を使用してユースケースを定義します。 • 問題解決中にエージェントとコミュニケーションを取るには、 Now Assist パネルを使用します。 • 既存の AI エージェントとユースケースのクローンを作成して、時間を節約し、手動構成を回避します。 • Now Assist ガーディアン を有効にすると、不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。 • AI エージェントアナリティクスダッシュボードを使用して、AI エージェントの使用状況とパフォーマンスを表示します。 • Now Assistパネルで AI エージェントの複数の会話を有効にします。 詳細については、「 Now Assist AI agents」を参照してください。 プラットフォーム Now Assist リリースノートについては、「 Now Assist リリースノート」を参照してください。
Now Assist アナリティクス	• Now Assist実装の使用状況とアダプションを追跡します。 • Now Assist ガーディアンによって有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視します。 • Now Assistセルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。 • Now Assistによって実現した推定効率と生産性の向上を追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Analyzing Now Assist performance」を参照してください。
Now Assist スキルキット	• ユーザーは Now Assist データキット で合成データを作成できます。 • 生成された合成データは、データセットとして保存できます。 • 新しいツールエディターで、カスタムスキルのツールを視覚的に追加および管理します (ツールの条件付き実行を含む)。 • 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assistスキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用してServiceNowスキルをカスタマイズします。 詳細については、「Now Assist Skill Kit」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	• CI フォーム、ワークスペース、または任意のリストから [要約 を作成] を選択すると、主要な CI データ (ディスカバリーとクラスの詳細、関連するビジネスサービス、セキュリティ脆弱性、および関連レコード (インシデント、アラート、問題、変更要求など) の簡潔な要約がフォームに直接表示されます。 • 「重複 CI の管理」スキルは、重複 CI を識別し、修復タスクを入力して、タスクを適切なグループにアサインします。ステップバイステップのガイダンスに従い、テンプレートを選択する前に修復結果をプレビューできます。更新された CI 正確性スコアにより、 CMDB 健全性ダッシュボードに正確な情報が表示されるようになります。 詳細については、「Now Assist for Configuration Management Database (CMDB)」を参照してください。
クリエーターの Now Assist	• アプリ生成のために Now Assist 既存のアプリケーションのメタデータアイテムを編集します。 • アプリ生成のために Now Assist でワークスペースとフローを作成および編集する • ユーザーが admin ロールを持っていなくても、アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを作成できるようにします。 • アプリ生成スキルの Now Assist を使用して、アプリケーションを生成する前に改善されたアプリケーションプレビューを使用します。 • RPA デスクトップデザインスタジオユーザーが自動化とアクティビティを作成および編集し、RPA ハブ用のNow Assistを使用して自動化ロジックフローを拡張できるようにします。 • ServiceNow スタジオユーザーがアプリのサマリーを生成できるようにします。 • コード向け Now Assist対応スクリプトエディターの [クイックアクション] ボタンを使用して、コードを編集し、コメントを追加します。 • プロンプトモーダルは、 コード向け Now Assist を使用してインラインモードまたはフローティングモードで使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• コード向け Now Assist Now LLM Service プロバイダーと Azure OpenAI モデルプロバイダーの両方がサポートされるようになりました 。Azure OpenAI モデルプロバイダーを選択すると、 コード向け Now Assist モデルに対するすべての要求が評価と応答のために Azure OpenAI にリダイレクトされます。さらに、コード説明機能とコード要約機能にアクセスできます。 . • コード向け Now Assistのオートコンプリート機能を使用して、入力中にコンテキストに関連するコード提案を取得します。 詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。
CSM の Now Assist	Yokohama パッチ 1 • トリアージケース AI エージェントで長時間実行されるケースを管理することで、エージェントの生産性を向上させます。 Yokohama 早期の可用性 • 仮想エージェント で予約する場合は、Now LLM サービススケジューリング支援を使用します。このスケジュールアシスタントを使用して、予約をスケジュール、再スケジュール、キャンセルすることができます。 • Genius 結果を使用して要求者が解決策を見つけられるようにし、作成されるケースの数を減らし、エージェントがケースをクローズするために必要な労力を削減します。 • Now Assistパネルのグローバルスキル検索を使用して、ナレッジ記事から質問し、回答を取得します。 詳細については、「Now Assist for Customer Service Management (CSM)」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	Yokohama パッチ 1:エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層のエンタープライズのモデリングと可視化図を生成して要約します。 • エンタープライズアーキテクチャワークスペースでアーキテクチャ決定レコード (ADR®) の概要を生成します。 • ServiceNow 仮想エージェントのNow Assistを使用して、ビジネスアプリケーションまたはデジタル統合を要求します。 詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
FSO の Now Assist	• 仮想エージェントでNow Assistを使用して異議申し立ての取り込みフローを導入することで、カード名義人のカード異議申し立て送信プロセスを簡素化します。 • 会話型の自然言語インターフェイスを使用して、従来の形式と比較してデータ収集をより魅力的にし、面倒な作業を軽減します。 • 会話での顧客の応答から情報を推測することで効率を高めます。 詳細については、「Now Assist for Financial Services Operations (FSO)」を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	• 新しい 仮想エージェント トピックを使用して、人材管理 (HCM) システムで従業員リクエストを送信します。 • ナレッジグラフを使用して、カスタマイズされたナレッジモデルをナレッジグラフスキーマの形式で作成します。 • ジャーニーデザイナー でHRSD 向け Now Assistを使用してジャーニーアクセラレーター計画を作成します。 詳細については、「Now Assist for HR Service Delivery (HRSD)」を参照してください。
IT Service Management の Now Assist	Yokohama パッチ 1: IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、ワークフローをスケーリングし、生産性を向上させ、自律的に作業を完了します。 Yokohama 早期の可用性 • 既存の変更リスクの説明スキルをコピーし、ビジネスニーズに合わせて構成することで、変更リスクの説明を効果的に管理します。 • AI を活用したソリューションを使用して、 ServiceNow ポータルの IT の問題を回避します。 • メール返信の推奨事項を自動的に生成します。 • 直感的な要約インターフェイスでインシデントと変更要求の概要を表示します。 • Now Assist アプリケーションを使用して、一般的な IT 関連タスクのステータスを追跡します。 詳細については、「Now Assist for IT Service Management (ITSM)」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	• Yokohama パッチ 1 アナリストは、 Now Assist パネルから自然言語で AI エージェントとチャットすることで、セキュリティインシデントをより効率的にクローズできます。 • Yokohama 早期提供 (Yokohama early availability)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ 作業メモとコンテキスト情報を簡潔で読みやすい形式ですばやく確認することで、長いアクティビティストリームを持つセキュリティインシデントをトリアージします。 ○ 生成 AI を使用して、セキュリティインシデントの解決メモを自動的に生成します。 ○ セキュリティインシデントを解決するための推奨アクションを生成します。 ○ インシデントの事後分析を生成します。 ○ 現在のインシデントを過去のイベントに関連付けるのに役立つ相関インサイトを生成します。既存のインシデントから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定することで、新しいセキュリティインシデントのトリアージに役立てることができます。 詳細については、「Now Assist for Security Incident Response」を参照してください。
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	• サービスグラフコネクタ内で発生したエラーを診断します。 • 提供された推奨事項を使用して、問題を解決してください。 詳細については、「」を参照してください。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	• ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist は、拡張 AI 検索と検索拡張生成 (RAG) フレームワークをサポートし、セマンティック検索とコンテキストフィルターを通じてサプライヤーと製品を推奨し、優先サプライヤーや以前の購入などの基準で推奨事項を強化します。 • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist は、サプライヤーが会話フローを通じて供給情報を表示および更新するのに役立つ会話型取り込みをサポートしています。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist は、要求の送信や要求ステータスの追跡などのセルフサービスタスクを完了するための会話型取り込みをサポートしています。 詳細については、「」を参照してください。
Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)	Yokohama パッチ 1: SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、ワークフローの最適化、生産性の向上、タスクの自動化を支援します。 • Now Assistからのストーリーの推奨事項を使用して、エンタープライズアジャイル計画 (EAP) でエピックを分類します。 • 戦略的計画でのコンテンツのロード中に視覚的な関心を高めるために、装飾ローダーを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)」を参照してください。
Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)	Yokohama パッチ 1 • AI エージェントコレクションを使用して、サービスの問題をプロアクティブに特定し、自律的に顧客の問題を診断 TMT の Now Assist テストして解決します。 Yokohama 早期の可用性 • 生成 AI を使用して、オンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。 • メトリクスの説明とコンテキストメモにより、テストの要約を強化します。 • 複数の類似ケースからの情報を 1 つの ナレッジ 記事に統合します。 • ケースの要約のプロンプトを動的に構成します。 • サービスブリッジ のプロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間の変換マッピングを自動化します。 詳細については、「Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)」を参照してください。
AI 検索での Now Assist	ケース、インシデント、問題、および類似のタスクの送信中に、実用的で関連性の高い Genius 結果の提案を表示するようにレコードプロデューサーを構成することで、ポータルユーザーのインシデント回避を改善します。 詳細については、「Now Assist in AI Search」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	• Now Assistを使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。 • ドキュメントで必要な情報を探す時間を節約し、 Now Assistを使用して事前定義された質問に対する回答をすばやく見つけます。 詳細については、「Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	Now Assist LLM チャット会話のストリーム応答。 詳細については、「Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。
Now Mobile	Now Mobile® の Now Assist Genius 結果検索機能を使用して、パーソナライズされた検索結果を取得します。 詳細については、「Now Mobile app」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Platform コア機能	• 条件ビルダーで階層関係を利用することで、より少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。 • 各タブで適切なヘルプコンテンツにアクセスすることで、システムイベントとジョブスケジュールダッシュボードのヘルプコンテンツへのアクセス方法を簡素化します。 • リモートテーブルから外部データソースのデータを挿入、更新、および削除します。 詳細については、「Administer the ServiceNow AI Platform」を参照してください。
オンコールスケジューリング	すべての主要なオンコールメール通知のオンコールスケジュールまたはシフトレコードリンクから、オンコールスケジューリング の サービスオペレーションワークスペース (SOW) インターフェイスまたはクラシック UI16 インターフェイスのどちらにリダイレクトするかを制御します。 詳細については、「On-Call Scheduling」を参照してください。
オペレーショナルレジリエンス	• 重大なインシデントのアクションタスクからレポートを生成します。 • レポートテンプレートを、規制機関によって指定された目的の形式にエクスポートします。 • 重大なインシデントを、重大度とセキュリティ評価で分類して規制当局に通知します。 詳細については、「Operational Resilience」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー変更管理	産業用ワークスペースの OT 変更要求レコードで、新しい関連リストを使用して OT 変更要求に関連する OT インシデントレコードを作成するか、既存の OT インシデントレコードを OT 変更要求にリンクします。 詳細については、「Operational Technology Change Management」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	産業用ワークスペースの変更レコードからインシデントを作成して、OT インシデントを OT 変更要求に関連付けます。 詳細については、「Operational Technology Incident Management」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	• 新しい オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードを使用して、OT デバイスデータを追跡します。 • IT から OT に変換する必要がある非CMDBテーブルをサポートするCMDBグループを使用して、OT デバイスをグループ化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 構成管理データベース (CMDB) (CMDB) OT クラスモデルの更新と UI の拡張を使用します。 • Pre-import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新と UI の機能拡張により、OT デバイスデータのインポートと分類に役立ちます。 詳細については、「Operational Technology Manager」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	• OT 資産のファームウェアの脆弱性を ハードウェア脆弱性アセスメント で評価します。 • 拡張 UI オプションを使用して、脆弱性一致アイテム (VIT) のソリューションまたは詳細を表示します。 • 産業用ワークスペースの拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、脆弱性一致アイテムとオペレーショナルテクノロジー脆弱性対応データを管理します。 • OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルで OT デバイスのリスクスコアを表示します。 詳細については、「Operational Technology Vulnerability Response」を参照してください。
オポチュニティ管理	顧客がカンバンビューでロールアップ金額を表示できるようにします。 詳細については、「Opportunity Management」を参照してください。
オポチュニティマーケットプレイス	• オポチュニティオーナーは、オポチュニティの作成時に複数のユーザー基準を選択できます。 • ServiceNow プロジェクトワークスペースから機会をインポートします。プロジェクトワークスペースからのプロジェクトのインポートは、プロジェクトタイプの機会でのみ使用できます。 詳細については、「Opportunity Marketplace overview」を参照してください。
パスワードリセット	• サンドボックスモードをオフにすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化します。 • パスワードリセットテーブルのセキュリティアクセスを強化します。 詳細については、「Password Reset」を参照してください。
パフォーマンスアナリティクス	• 重要なプロセスのメトリクスと傾向を追跡します。 • 組織のターゲットに対してプロセスの健全性と動作を測定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• プロセスパターンと潜在的なボトルネックを発生前に特定します。 • ロールベースのダッシュボードで、履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を継続的に可視化します。ダッシュボードを使用すると、個々のステークホルダーは情報に基づいた意思決定を行うことができます。 詳細については、「Performance Analytics (Indicator data sources)」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	• AI を利用した対話型インターフェイスを使用して、大胆で意味のあるデータグラフィックを簡単に作成し、結果を絞り込みます。 • 提案されたパフォーマンス目標やより強力なデータフィルタリングなどの動的な新機能により、インサイトをアクションに変えるプロセスをスピードアップします。 • 強化された Microsoft PowerPoint サポートにより、データインサイトをより広く共有します。 詳細については、「Platform Analytics experience」を参照してください。
ワークフロースタジオのプレイブック	• プレイブックのカスタム翻訳を追加します。 • エラーで終了したプレイブックアクティビティを再起動します。 • チェックリストテンプレートを必要とせずに、サイドパネルでチェックリストを直接作成します。 詳細については、「Exploring playbooks」を参照してください。
ポリシーとコンプライアンス管理	• エンティティの階層に基づいてエンティティレベルでコンプライアンススコアを表示します。 • UCF コンテンツをダウンロードするときに、各種法令・基準等に関連付けられた重複する引用を排除します。 • Microsoft SharePoint と統合することで、ポリシーを改訂し、ポリシーテキストを定期的に更新します。 • ポリシーオーナーとレビュー担当者が、ポリシー作成とレッドライン機能を使用して、ポリシーを共同作業、レビュー、およびレッドラインを行えるようにします。 詳細については、「Policy and Compliance Management」を参照してください。
ポートフォリオ計画	計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益のデータを、[計画] ページの新しい [財務] タブに表示します。 詳細については、「Portfolio Planning」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
予測インテリジェンス	• ワークフロー分類ソリューションにモデルの説明可能性を追加することで、どのクラスがモデルの予測に最も貢献しているかを学習します。 • ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は Yokohama リリースで廃止されました。 詳細については、「Predictive Intelligence」を参照してください。
プライバシー管理	• 重要度要素をアセスメントと処理アクティビティに統合することで、アセスメントプロセスが簡素化され、プライバシーチームの作業負荷が軽減されます。 • スマートアセスメントエンジンを使用して、情報オブジェクトと階層に関する詳細をキャプチャし、アセスメント内のすべての詳細を更新して、処理アクティビティを個別に更新する必要がなくなります。 • 生体認証データなどの情報オブジェクト (IO) カテゴリを実装して、規制上の分類に合わせ、要件とユーザーの理解の間のギャップを埋めます。 • プライバシーケースアナリストがプライバシーケースのアセスメントを実行できるようにする スマートアセスメントエンジン 詳細については、「Privacy Management」を参照してください。
Problem Management (問題管理)	• 専用の sn_service_desk_agent ロールを持つ階層 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。 • 問題管理モデルを使用して、問題および問題タスクの管理を簡素化します。 詳細については、「Problem Management」を参照してください。
プロセスマイニング	• Now Assist ベースの作業メモ分析 • プロセス構成ビルダーの導入 • プロセス構成にコンテンツパックインポーターが導入されました • プロセスマイニング HR と CSM で利用可能な評価プロジェクト • アクセス制御 (ACL) ルールが更新されました 詳細については、「Process Mining」を参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	• 見積もりで製品を補完または補足するために追加できる推奨製品オファリングのリストを販売代理店に提供します。 • 価格設定アドミニストレーターが見積もりまたは注文の製品オファリングの数量に基づいて価格調整を設定できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Product Catalog Management」と「Pricing Management」を参照してください。
プロジェクトポートフォリオ管理	• 以前のステータスレポートを新しいツールに移行して、一貫したレポートプロセスを維持します。 • 機密設定でプロジェクトを保護し、すべての機密データを保護します。 • プロジェクトタスクのチェックリストを作成し、タスクアクティビティの完了を追跡します。 詳細については、「プロジェクトワークスペース リリースノート」を参照してください。
プロジェクトワークスペース	• 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートし、レポートプロセスを最適化します。 • プロジェクトタスクでチェックリストを作成して、タスクで完了する必要があるアイテムを追跡します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Project Workspace」を参照してください。
公共機関デジタルサービス	• Now LLMを活用したチャット要約スキルを使用して、公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assistアプリケーションで顧客とエージェントのやり取りのチャットサマリーを自動生成します。 詳細については、「公共機関デジタルサービス」を参照してください。
RPA Hub	• 生成 AI を使用して、自動化、アクティビティを作成および編集し、RPA デスクトップデザインスタジオのテキスト指示とプレビューオプションを介して自動化ロジックフローを拡張します。 • 高密度ロボット機能を使用して、同じ Windows Server マシンで異なるユーザーセッションで複数の無人ロボットを同時に実行します。 • さまざまなユースケースに対応する、 RPA デスクトップデザインスタジオ に追加された新しいサンプル自動化を使用します。 • RPA デスクトップデザインスタジオ の新しい Secure Shell (SSH) コネクタを使用して、自動化プロセスで SSH プロトコルの通信機能を活用します。 • SAP コネクタを使用して、画面と要素を識別し、SAPグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) でワークフローを自動化します。 詳細については、「Robotic Process Automation (RPA) Hub」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
規制変更管理	コンプライアンスの専門家が新しい規制の潜在的な影響を詳細に分析し、規制が必要なビジネスまたは規制コンプライアンスの目標を達成する可能性が高いかどうかを評価できるようにします。 詳細については、「Regulatory Change Management」を参照してください。
要求管理	• 階層 1 のサービスデスクエージェント専用の sn_service_desk_agent ロールを使用すると、顧客満足度と運用効率が向上します。 • 拒否 ACL を使用して、 要求管理 テーブルへの不正アクセスを制限します。 • 最初に CI クラスリストを見つけるのではなく、利用可能な CI のアルファベット順リストを検索することで、構成アイテム (CI) を [要求アイテム] フォームの [構成アイテム] フィールドに追加できるかどうかをすばやく判断できます。 詳細については、「Request Management」を参照してください。
Resource Management Workspace (リソース管理ワークスペース)	• 新しいヒートマップモーダルにアクセスして、リソース割り当てのリソースステータス、残存キャパシティ、および使用率の工数を表示します。 • [新しいリソースのアサインを作成] モーダルの新しい [名前]、[メモ]、および [レビュー準備完了] フィールドにアクセスします。 • リソースボードからリソースのアサインと親リソースのアサインにアクセスします。 「」を参照してください。 リソース管理ワークスペース 詳細については、を参照してください。
小売業コア	小売ポータルを使用して、小売組織内で最適化および合理化されたポータルエクスペリエンスを実現します。 詳細については、「Retail」を参照してください。
小売業タスク管理コア	• 複数店舗ケースジェネレーターを使用して、HQ から複数の小売店に一度に作業をアサインします。 • アサインされたタスクを他の要求と一緒に小売ポータルに表示します。 • 同じアイテムが割り当てられた複数の場所で完了ステータスを追跡します。 詳細については、「Retail Task Management」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Sales Agreement Management	• REST API を使用すると、顧客は販売契約を外部システムと同期できます。 • 見積もりから販売契約作成の進捗状況を監視します。 詳細については、「Sales Agreement Management」を参照してください。
Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)	• レポートテンプレートを作成およびカスタマイズして、セキュリティインシデントに関連するインシデントサマリーまたはエグゼクティブサマリーを生成します。 • 顧客やピアエージェントと協力して、電話でセキュリティインシデントを解決します。 • 既存のセキュリティインシデントを、悪意のある観測事象、構成アイテム、および類似のセキュリティインシデントに相互リンクします。 • データをインポートして、標的型攻撃対策 (TAP) 製品によってキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。 詳細については、「Security Incident Response」を参照してください。
セキュリティポスチャコントロール	• エンドポイント保護 (EDR) や Web アプリケーションファイアウォール (WAF) などのセキュリティツールが環境でどのように構成されているかを特定します。資産で軽減される MITRE-ATT&CK ナレッジベース の攻撃者の戦術とテクニックを判断します。 • インポートされた緩和コントロールは脆弱性にマッピングされるため、脆弱性マネージャーは脆弱性一致アイテムのリスクスコアを自動的に削減できます。 • アプリケーションに組み込まれているポリシーを使用するか、カスタムポリシーを作成して、セキュリティツールの全体的な範囲、内部構成規格への準拠、セキュリティギャップと脆弱性の重要な組み合わせ、およびインターネットエクスポージャーの可能性について資産を監視します。 • サポートされているさまざまな API 統合 (サービスグラフコネクタ) または ServiceNow 製品のデータに対して作成したクエリに基づいて資産を検索します。 • ダッシュボードでカスタムインサイトを作成し、重要な測定基準を監視します。全体的なセキュリティ体制について、IT 部門、IT およびセキュリティマネージャー、およびその他の主要なステークホルダーに報告します。 • 優先度の高い脆弱性を特定し、脆弱性対応アプリケーションのセキュリティポスチャコントロールおよびリスク算出と修復ターゲットルールからのインサイトを通じて解決を推進します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Security Posture Control」を参照してください。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	• Contact Center Integration Core を使用してコンタクトセンターと統合し、サードパーティの Contact Center as a Service (CCaaS) アプリケーションからデータをインポートします。 • インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) を使用してコールコントロールを エージェントワークスペース に追加することで、コンタクトセンターとの統合を改善します。 • 新しいビジネスポータルを使用した ServiceNow® のセルフサービス機能を通じた B2B カスタマーサポートを強化します。 • メールインタラクションを通じてオムニチャネルインタラクションを処理するエージェントに一貫したエクスペリエンスを提供します。メールインタラクションは、エージェントと顧客間のメール会話を関連付けることで、エージェントのコンテキストを保持します。 • メールをインタラクションとして使用することで重複ケースの作成を回避することで、コンタクトセンターの効率を向上させます。 詳細については、「Omnichannels for communicating with customers」、「Self-service for Customer Service Management」、および「Playbooks for Portals」を参照してください。
サービスブリッジ	• プロバイダーは、コンシューマーが確認および承認できるクライアントおよび UI ポリシースクリプトをリモートレコードプロデューサーに含めることができるようになりました。 • プロバイダーは、ローカルカタログアイテムを一括または個別にリモートレコードプロデューサーとして サービスブリッジ にコピーできるようになりました。 • プロバイダーは、 ServiceNow Now Assistを使用して、選択肢ベースの変換マッピングを簡素化および合理化できます。 • コンシューマーは、コンシューマーのプリフローで使用する変数をリモートレコードプロデューサーに追加できるようになりました。 詳細については、「Service Bridge」を参照してください。
サービスカタログ	ユーザーが カタログビルダー でカタログアイテムを作成または編集するときに、サポートされている言語を柔軟に使用できるようにします。 詳細については、「Service Catalog」を参照してください。
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	修正スクリプトを使用して、ソース [sys_object_source] テーブルからシリアルレコードエントリを消去します。 詳細については、「Service Graph Connector Integration for Claroty CTD」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Service Level Management (サービスレベル管理)	ワークフロースタジオを使用して、サービスレベル管理のワークフローをビルドおよび自動化します。 詳細については、「Service Level Management」を参照してください。
サービスオブザーバビリティ	• 既存の監視ツールと ServiceNow プラットフォームからの重要なシグナルを使用して、オペレーターと対象分野の専門家 (SME) を結び付けます。 • 重要な信号を一元化し、ワークフローをブリッジすることで、俊敏性と信頼性を向上させます。 • 爆発半径を計算し、アプリケーションと基盤となるインフラストラクチャへの変更を表示することで、平均解決時間(MTTR)を短縮します。 詳細については、「Service Observability」を参照してください。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	• サービスオペレーションワークスペース (SOW) から直接、要求、要求アイテム、カタログタスク、変更要求、および標準的な変更提案レコードを承認することで、タスク管理を簡素化し、応答時間を短縮します。 • 要求アイテムとカタログアイテムの 推奨アクション と AI 検索 を使用して、問題の解決に役立つ詳細をすばやく検索します。 • インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、およびインシデントを開いたエンドユーザーが、 サービスオペレーションワークスペース のインシデントレコードページから解決済みインシデントを再オープンできるようにします。 • サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター から応答テンプレートとインシデント管理プロパティを構成します。 • すべてのインシデントおよび重大なインシデントに関連するコミュニケーションにおいて、 DEX デスクトップアシスタント をチャネルとして構成して使用します。 詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペース」を参照してください。
サービスポータル	• ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスを分析します。 • クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。 • ウィジェットサーバースクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用します。 • 早期シングルサインオン (SSO) リダイレクトを有効にします。 • ページルートマップに適用するユーザーロールを指定します。 詳細については、「Service Portal」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

サービスポートフォリオ管理	• 追加されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。
	  ○ 共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) に合わせて、ポートフォリオの分類ノードレコードにライフサイクルフィールドを追加します。
	  ○ 分類ノードを再マッピングするための柔軟性が向上しました。子ノードの自動移動を含め、分類の分岐全体をあるポートフォリオから別のポートフォリオに移動できます。
	  ○ 分類ノードをポートフォリオ内の新しい場所に移動するときに、それらを再ペアレンティングします。既存のポートフォリオの途中 (2 つのノード間またはノードとサービスの間に) 新しい分類ノードを追加することもできます。
	• テクニカルサービスの更新されたラベルを認識します。
	
	詳細については、「Service Portfolio Management」を参照してください。

サービスリライアビリティ管理	• Express Listを使用して、アラートを 1 か所で表示および評価します。 • 編集した SLO の命名規則を一意にして、サービスレベル目標 (SLO) が重複しないようにします。 • SLO ベースの変更承認ポリシーを実装することで、変更を効率的に管理します。 • テクニカルサービスオファリング (TSO) にチームをアサインすることで、サービス管理を改善します。 詳細については、「Service Reliability Management」を参照してください。
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	• 従業員センター の任意のカタログフォームにアクセスし、Microsoft 365アプリ内で要求を送信します。 • ServiceNowフォームをロードするか、従業員センター内のリンクに移動します。 • ServiceNowカタログまたはフォームに自動入力されるように、Microsoft Outlookのメッセージまたは予約フィールドをマッピングします。 • 読み取りモードと作成モードでメッセージと予約をサポートするように拡張ポイントを構成します。 詳細については、「ServiceNow Add-in for Microsoft 365」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ServiceNow IDE	• 既存のスコープ対象アプリケーションを変換して、ソースコードでの開発をサポートする。 • JavaScript モジュールで TypeScript を使用します。 • プライベートレジストリから npm パッケージをインストールして使用します。 詳細については、「ServiceNow IDE」を参照してください。
ServiceNow Studio (ServiceNow スタジオ)	• エクスペリエンススイッチャーを使用して、 クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、 ServiceNow IDEでの開発を切り替えることで、タスクに最適な開発環境で作業します。 • アプリのサマリー生成を使用して Now Assist アプリのコンテンツを要約します。必要に応じて要約を修正し、アプリの説明にコピーします。 • アプリ設定にアクセスして、関連リンク付きの コア UI ビューの統合タブに各アプリケーションに関する包括的な情報を表示します。 • ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーが、ServiceNow スタジオ でアプリを作成できるようになりました。 • インスタンスから直接 ServiceNow スタジオ にアクセスするだけでなく、 ServiceNow 開発者 Web サイト または、個人開発インスタンスのランディングページから。 • バージョン X.X.X では、大規模なアプリケーションの ServiceNow スタジオ File Navigator のパフォーマンスが向上しています。小さいアプリでは開いているときにすべてのファイルがロードされますが、大きなアプリでは (構成可能な制限を超えると) 最初にサブセットがロードされ、追加のファイルはオンデマンドで使用できます。大規模なアプリでファイルを検索すると、サーバー側の呼び出しが実行され、読み込み時間が短縮されます。 • バージョン X.X.X では、ServiceNow スタジオ の [アプリの詳細] ページを確認することで、クリエータースタジオ または ServiceNow IDE で作成されたアプリを簡単に識別できます。別の環境で最初に作成されたアプリをその環境で開いて編集します。環境間のアプリの互換性の詳細については、こちらをご覧ください。 • バージョン X.X.X の時点で、ファイル作成エクスペリエンスは、セキュリティチェックが組み込まれたフルページのガイド付きプロセスになりました。アドミニストレーターにはすべてのアプリケーションファイルが表示されますが、委任開発者には指定されたスコープ内での作成権限を持つファイルタイプのみが表示されます。 • バージョン X.X.X. では、アプリケーション記述の編集権限を持つユーザーは、 Now Assist for app summary generation を使用してアプリのサマリーを生成できます。[要約を作成] ボタンは、編集アクセス権を持たないユーザーがアプリの説明を編集するために無効になり、クリック後の失敗が防止されました。 • バージョン X.X.X. では、ServiceNow Studio で右から左に記述する言語がサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• バージョン X.X.X の時点で、 ServiceNow スタジオ はアプリシェルテーブルの最新のセキュリティモデルをサポートしています。 • 詳細については、「Building applications with ServiceNow Studio」を参照してください。
サイドバー	• サイドバー を Slack と統合して、両方のプラットフォームのユーザーが相互に通信できるようにします。 • レコードに関連付けられていないスタンドアロンの サイドバー 会話を作成します。 • ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションをレコードに作成します。 詳細については、「Sidebar」を参照してください。
スキルインテリジェンス	• スキルの調和により、外部学習管理システム (LMS) からスキルをインポートして組み合わせ、スキルのソースを 1 つにすることができます。 • Workday ラーニングスキルと Workday 従業員スキルを現在のインポートフローに統合し、 ServiceNow システムのそれぞれの従業員に関連付けます。 詳細については、「Skills Foundation」を参照してください。
スマートアセスメントエンジン	• 質問に対するデフォルトの応答を設定します。 • 時間を節約するために、すべての質問、セクション、手順、および構成を含む既存の SAE テンプレートをコピーします。 • アセスメントの質問をフィルタリングして、未回答の質問のみを表示します。 • アセスメントのセクション、サブセクション、および質問内のテキストを検索します。 • アセスメントを組み合わせるときにすべてのアセスメントに回答を自動コピーし、時間と労力を節約します。 • アセスメント、セクション、またはサブセクションのレベルでアセスメント応答のスコアを計算します。 • アセスメント応答に基づいてアセスメント後のアクションを設定します。 詳細については、「Smart Assessment Engine」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ソフトウェア資産管理	• ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist アプリケーションを使用して生成 AI を活用し、ソフトウェア展開、ライセンスコンプライアンス、構成の健全性、および最適化に関するパブリッシャーの概要を作成します。 • Nutanix仮想化テクノロジーで Oracle データベースと WebLogic デプロイメントのライセンスを管理します。 • SAP Ariba と SAP S/4HANA Cloud を ソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合して、ソフトウェアの使用状況とサブスクリプションを効果的に監視および追跡します。 • SAM ガイド付きセットアップおよびMicrosoft 365 ガイド付きセットアップに記載されている規範的なガイダンスに従って、ソフトウェア資産管理 (SAM) アプリケーションのオンボーディングを簡素化します。 • ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Pak ライセンスを追跡して最適化します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Software Asset Management」を参照してください。
ソーシングと調達オペレーション	• パンチアウト製品を検索し、従業員センター の [サプライヤーサイトカタログ] タブで結果を表示します。 • 調達レコード ID またはキーワードを使用して、製品とサービスを注文からフルフィルメントまで簡単に追跡できます。 • ショッピングハブホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] から、パンチアウトカタログ製品とネイティブカタログ製品の両方にアクセスします。 • サードパーティの製品カテゴリと測定単位をマッピングして、チェックアウトと発注書 (PO) の詳細を正確に把握します。 詳細については、「Sourcing and Procurement Operations」を参照してください。
戦略的計画	• デジタルプロダクトレンズを使用してデジタルプロダクトの作業を計画、優先順位付け、ロードマップすることで、ビジネス戦略に合わせます。 • Now Assist からのストーリーの推奨事項を使用してエピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) で分類することで、時間と労力を削減します。 • 複数のエディターとドキュメントをリアルタイムで共同編集します。 • 計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益のデータを、[計画] ページの新しい [財務] タブに表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Strategic Planning」を参照してください。
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	• テンプレートを使用して、ファイバーロールアウトと 5G プロジェクトの要件をカスタマイズします。 • カスタマイズされたテンプレートを使用して、手動プロセスが引き起こす課題に対処します。 詳細については、「 通信の戦略的ポートフォリオ管理 」を参照してください。
サブスクリプション管理	• アクティブなユーザーの数に応じてサブスクリプション割り当てを表示します。 • サブスクリプションを割り当てるときに、すべての推奨グループを選択します。 • オンプレミスインストールでサブスクリプションを管理します。 • カスタムテーブルとアプリケーションをマッピングするときに特定のサブスクリプションが推奨される理由について説明します。 詳細については、「Subscription Management」を参照してください。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	• サプライ関連レコードの要約された詳細を表示して、進捗状況とアクションアイテムについてサプライヤーマネージャーと履行者に常に通知します。 • サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。 • 受信テーブルと送信テーブルの追加フィールドを使用して、サプライヤーデータを外部 ERP システムと正確に交換します。 • サプライヤー製品、契約、発注書、請求書などのサプライヤーの詳細を Source-to-Pay ワークスペース および Supplier Collaboration Portalから直接表示します。 • サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングのサポート:サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、単一のサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。 詳細については、「Supplier Lifecycle Operations」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Synthetic モニタリング	• 実際のユーザーを必要とせずに、サービスから実際のパフォーマンスデータを表示し、本番環境にリリースする前に問題を把握します。 • パフォーマンスの低下や機能停止がユーザーに影響を与える前に、それらに関するリアルタイムの通知を取得します。 • 合成テスト結果を可視化し、ステークホルダーとインサイトを共有します。 詳細については、 Synthetic monitoring を参照してください。
システムアップデートセット	• 特定のアプリ/バージョンをアプリのインストール手順として更新セットに追加します。 • アクションとサブフローは、作成、完了、取得、プレビュー、コミットなどの更新セット操作で使用できます。 詳細については、「System update sets 」を参照してください。
テーブルビルダー	以前のカスタムテーブルビルダーアイコンから NOW Design Systems (NDS) アイコンに移行します。 詳細については、「Table Builder 」を参照してください。
人材開発コア	• 従業員として、Credly 統合により、デジタル資格情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。 • アドミニストレーターは、 達成度と認証を使用して、バッジ、賞、認定などのさまざまな形式のデジタル認証情報を表示します。 • 人材開発ユーザー基準を満たす従業員は、ServiceNow® Now Assistのサポートを受けてカスタム機会を追加できます。AI プロンプトを提供して、 Now Assist があなたのキャリア目標と展望に合った成長計画のビルドを支援できるようにします。 詳細については、「Talent Development Core 」を参照してください。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	• ネットワークサイトの地理的位置と詳細を表示する • プレイブックを使用して構成アイテムを設計してアサインし、カスタム状況を変更モデルに追加します。 • CI を追跡および管理する論理コンポジットを定義します。 • モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートおよびエクスポートします。 • ACL の拒否を有効にして、拡張セキュリティモデルへのコンプライアンスを確保します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Telecommunications Network Inventory」を参照してください。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	• パターンベースディスカバリーを使用して、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) およびコマンドラインインターフェイス (CLI) を介してネットワークのディープネットワークディスカバリーを実行します。 • Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合して、アクセスネットワークを検出します。 • 検出されたデータとインベントリされたデータの間の不一致の識別と調整を処理します。 詳細については、「Telecommunications Service Operations Management」を参照してください。
Theme Builder (テーマビルダー)	• ブランドに合わせて 統一ナビゲーション コンポーネントを編集してスタイルを設定します。 • コンポーネントをダブルクリックすると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスして、個々のスタイルを編集できます。 詳細については、「Working with themes in Next Experience」を参照してください。
サードパーティリスク管理	• 完了したアンケートからの回答を使用して、同じアクティブなサードパーティに関連付けられているエンティティとエンゲージメントのアンケートに事前入力します。 • Microsoft Excelアンケートテンプレートを使用してアンケートに回答します。 • サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、さまざまなレベルでアセスメントデータを探索して分析します。 詳細については、「Third-party Risk Management」を参照してください。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	• 脅威インテリジェンスデータを 脅威インテリジェンスセキュリティセンター (TISC) から Splunk にインポートして、アラートを監視および拡張します。 • TISC から観測事象をインポートし、関連エンティティの詳細でインシデントを拡張し、リンクされたエンティティを Sentinel インシデントから TISC にエクスポートします。 詳細については、「Threat Intelligence Security Center」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
アップグレードセンター	• 入手可能なさまざまなリリースバージョンをアップグレードプレビューモジュールで確認できます。 • アップグレードプレビューモジュールを使用すると、実際にインスタンスをアップグレードすることなく、アップグレードエクスペリエンスに関するインサイトを得ることができます。 • アップグレードモニターモジュールで進行中のアップグレードのステータスを監視して最新のアップグレードの概要を表示できます。 • アップグレード履歴モジュールで過去のアップグレードをすべて表示できます。 • プランのアップグレード機能を使用して、アップグレードを加速します。 詳細については、「Upgrade Center」を参照してください。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• 再設計された UI で、追跡対象の ServiceNow アプリケーション全体で分析にすばやくアクセスできます。 • アプリケーションでの新しいカスタムユーザープロパティをより簡単に追加して使用できます。これには、古いカスタムプロパティを新しいセットアップで再構成する必要があります。 • すべての使用状況データにわたるユーザーセグメンテーションやイベントプロパティによるイベントのフィルタリングを含む、高度なクエリ機能。 詳細については、「User Experience Analytics」を参照してください。
仮想エージェント	• 応答メッセージストリーミング機能を使用して Microsoft Teams ユーザーエクスペリエンスを向上させます。 • Now Assistを使用して、対話型 IVR の全体的な音声ベースのチャットエクスペリエンスを向上させます。 • Now AssistとのSlack会話で合成された応答を生成します。 • Now AssistとのMicrosoft Teams会話で合成された応答を生成します。 • 仮想エージェントデザイナー でカスタムスキルを表示します。 詳細については、「Virtual Agent」を参照してください。
Visa スポーク	• Visa スポークを使用して、Visa Resolve Online (VROL)とのカード異議申し立てを管理します。 • Visa スポークアクションを活用して、キュー内の関連する異議申し立てアイテムを承認してクローズし、エンドポイントから画像をダウンロードします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Visa Spoke」を参照してください。
脆弱性対応	• sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、 Vulnerability Manager ワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul.remediation_owner ロールを使用して、 IT 修復ワークスペースでホスト修復タスクを手動で作成します。 脆弱性対応 アプリケーションの詳細については、Vulnerability Response を参照してください。リリースされた セキュリティオペレーション アプリケーションとそのバージョンの互換性の詳細については、脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更 のナレッジベース記事を参照してください。
脆弱性対応統合	Tenable.io CI ルックアップルールは、検出されたアイテムの空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) に優先順位を付けて入力します。 詳細については、「Vulnerability Response integrations」を参照してください。
Workforce Optimization for Customer Service	• 継続的な最適化のための包括的でリアルタイムのインサイトをマネージャーに提供します。 • 優先度別に整理された重要なアラートを使用して、マネージャーが迅速な対応を行えるようにします。 • パフォーマンス KPI、作業アイテムのステータス、およびエージェントのパフォーマンスをリアルタイムで可視化します。 詳細については、「Exploring Workforce Optimization for Customer Service」を参照してください。
ITSM のワークフォース最適化	Yokohama リリースにアップグレードする場合は、新しいプラグインをインストールしてセキュリティ機能を強化します。 詳細については、「Workforce Optimization for ITSM」を参照してください。
ワークスペース	• 大きなカード、ソート設定、およびお気に入りを使用してフォームテンプレートをナビゲートします。 • 折りたたみ可能なコンテンツをメールテンプレートに追加し、ナレッジベースリンクに表示を添付します。 • コア UIのメールコンポーザーの最新のワークスペース機能を活用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 追加の条件ビルダーフィールド、無限スクロール、ライブ更新、および保存された一時リストを含むリストを使用します。 • アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。 詳細については、「ワークスペース UI」を参照してください。

Yokohama のすべての機能と製品のアップグレード情報

Yokohama の機能と製品のアップグレード情報に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama にアップグレードする前に、使用しているすべての製品のアップグレード情報を確認してください。一部の製品では、アップグレードする前に特定のタスクを完了する必要があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	以前のリリースから Yokohama にアップグレードする場合は、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「 Perform a full table index or reindex for a single AI Search indexed source 」または「 Perform a full table index or reindex for multiple AI Search indexed sources 」を参照してください。
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、税コード [sn_fin_tax_code] テーブルの参照フィールドを設定する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。
App Engine Studio	App Engine 管理センター (AEMC) でグループをアサインするための新しいプロセスのため、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Xanadu リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
Automated Test Framework (自動テ	構成変更を行った後に、Now Platform® によって提供されたクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、インスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ストフレームワーク (ATF))	カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。
データプライバシー	ライセンスの変更により、データディスカバリー、データディスカバリー API、データの匿名化、およびデータプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。
DevOps 変更速度管理	新規顧客または zBoot インスタンスを使用していて、 DevOps チェンジベロシティ でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、`com.snc.change_management.change_model.type_compatibility` プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「Add a system property」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	DEX デスクトップアシスタントをアップグレードするには、次の手順を実行します。 **1.** 最新バージョンの デスクトップアシスタント をインスタンスにインストールします。 **2.** アドミン権限があれば、最新バージョンを使用している場合でも、ローカルマシンに デスクトップアシスタント を再インストールします。
暗号化キー管理	• GlideEncrypter API は、 NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用します。今後の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、 Yokohama リリースでは次の変更が行われています。 ○ 新しい Yokohama インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。 ○ Yokohama インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用できますが、システムプロパティで 3DES の使用を無効にすることもできます。 ○ 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。
Financial Services Card Operations	Yokohama へのアップグレード中に、Financial Services Card Operations プラグインはカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] を ファイナンシャルサービスオペレーションコア の財務タスクテーブル [sn_bom_task] に再ペアレンティングします。 再ペアレンティングでは、既存のアプリケーションの機能を維持しながら、 ServiceNow ファイナンシャルサービスオペレーションコア の利点と進歩を活用します。 **注:** インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] が使用されていて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラーNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。
ITOM ヘルス	ServiceNow® Store から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。アクセスしてください ServiceNow Store ストアへの要求の送信に関する情報。
ITOM ヴィジビリティ	3DES のサポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合により MID サーバーMID サーバーから完全に削除される予定です。詳細については、「 3DES deprecation in SSH from Xanadu [KB1644950] (Xanadu からの SSH での 3DES の廃止)」 を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを Hermes メッセージングサービスを使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「Upgrading legacy replication sets to V2 in Instance Data Replication 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。
MID サーバー	最新の MID サーバー システム要件については、「MID サーバーのシステム要件」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を MID サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーではそのバージョンが使用されます。 自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、システムによる管理方法をお読みください MID サーバー 設定してください。. 実行可能パスに従って許可される Windows MID サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした Windows MID サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。「」を参照してください。 MID サーバー 起動失敗 詳細については、を参照してください。 MID サーバーのアップグレードについて詳しくは、次のトピックを参照してください。 • MID サーバー アップグレード前のチェック:実際にアップグレードを行う前に、システムでの MID サーバー のアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明します。 • のアップグレード MID サーバー 手動: MID サーバー を手動でアップグレードする方法について説明します。
Now Assist	Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Assist アナリティクス	Now Assist アナリティクスNow Assistアプリケーションをインストールまたは更新すると、インストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。
Now Assist スキルキット	Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンスの セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションの名前が セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。 • Now Assistコンテキストメニューで解決メモを生成します。 • Now Assistパネルからセキュリティインシデント調査のための相関インサイトを生成します。 推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するように、AI 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、 **All** (すべて) > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索 が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス に移行した場合、互換モードであったが Yokohama で新たにサポートされた資産は自動的に移行されます。
ワークフロースタジオのプレイブック	Yokohama にアップグレードした後、ServiceNow Store で ワークフロースタジオ アプリケーションを更新します。
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、CSM 構成可能ワークスペース 内の特定の公共部門メニューおよびメニューアイテムは、元の CSM ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、 顧客、 アカウント、 およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: **All** (すべて) > 構成員サービス > アドミニストレーション > **Guided Setup**をクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • RPA デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボット ログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、San Diego または Tokyo から Yokohama にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、 RPA ハブ アプリケーションを Tokyo 以前のリリースから Yokohama にアップグレードする際に遅延が生じる場合があります。 RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **[false]** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティを追加する方法については、「Add a system property」を参照してください。 Yokohama にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Yokohama にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベース の記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降の RPA Hub テーブルの再ビルド (Restructuring RPA Hub tables to and beyond release [KB1223629])」を参照してください。
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なすべてのアプリケーションのリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。
サービスブリッジ	• 単一のインスタンスで サービスブリッジ for Providers と サービスブリッジ for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

	• サービスブリッジ グローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンに サービスブリッジ アプリケーションをインストールすると自動的にインストールまたは更新されます。
	  ○ Washington DC パッチ 9
	  ○ Xanadu パッチ 4
	  ○ Yokohama
	• サービスブリッジXanadu リリースで最初にリリースされた 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、Yokohama リリースにアップグレードする前に、Now Supportナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (KB1499823)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。
	• サービスブリッジバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーとコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。
	• 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方がバージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメント サービスブリッジ アクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。
	• プラットフォームを Yokohama リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理 プラグインバージョン 1.0.4 を使用して サービスブリッジ バージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL はインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、 Yokohama にアップグレードした後、[修復] をクリックして サービスブリッジ アプリケーションを再インストールする必要があります。

Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース ITOM Applications アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「 Version compatibility between Service Operations Workspace for ITSM and Service Operations Workspace ITOM 」を参照してください。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDE バージョン 1.1.4 は、 Yokohama リリースのインスタンスではデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには ServiceNow IDE バージョン 2.0 以降に更新してください。ServiceNow IDEの更新については、「Install an application or plugin 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ServiceNow Studio (ServiceNow スタジオ)	ServiceNow スタジオServiceNow Storeからダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは Now Platform で利用できます。
Software Asset Management	Yokohama リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリリリースから ソフトウェア資産管理 ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されます。Yokohama にアップグレードする場合、調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、カスタマイズを新しいスクリプトインクルードに移動する必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。 ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションがインストールされている状態で Yokohama パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の CrowdStrike 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、CrowdStrike Falcon Endpoint Protection や CrowdStrike Falcon Discover などのさまざまなCrowdStrike製品の新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、 CrowdStrike ライセンスメトリクスグループの下にある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。 • 既存の CrowdStrike プロファイルが [ドラフト] ステータスである場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。 • 既存の CrowdStrike プロファイルのいずれかが [公開済み] ステータスの場合、ステータスは [ドラフト] に変わります。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	Yokohamaリリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするためのXanaduプラットフォームバージョンが必要です。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	通信事業サービスオペレーション管理 TSOM をインストールした後、インターフェースカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェースに適用されるカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールを確認して検証し、適切な機能を確保する必要があります。
サードパーティリスク管理	TPRM にアップグレードするVRMユーザーの場合、以前のリリースから Vancouver 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 Utah から Vancouver へ、 Vancouver から Washington DC へのアップグレードなどを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 VRM から TPRM へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理 アップグレード情報」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• ユーザーエクスペリエンスアナリティクス モジュールは [プラットフォームアナリティクス] の下に移動されます。 • カスタムユーザープロパティを再構成する必要があります。 • ユーザーエクスペリエンスアナリティクス UI とナビゲーション構造が作り直されました。
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。
ITSM のワークフォース最適化	アクセスするためのセキュリティの強化 ITSM のワークフォース最適化 Yokohama リリースにアップグレードするときに、ITSM のワークフォース最適化 アプリケーションの拡張セキュリティを有効にするオプションがあります。セキュリティを強化するには、 Now Support に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをインストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、ここにリストされているロールが必要です。

の機能 ITSM のワークフォース最適化	各ユーザーに必要なロール
スキルレビュー	• スキルレビュー マネージャー (sn_wfo_skillreview.manager) • スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user)
ワークスケジューラー	• ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin) • ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	<table><tr><th>の機能 ITSM のワークフォース最適化</th><th>各ユーザーに必要なロール</th></tr><tr><td>称賛</td><td>• 称賛アドミン (sn_applaud.admin) • 称賛ユーザー (sn_applaud.user)</td></tr></table>

Yokohama の新機能と製品

Yokohama の新機能と製品に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama では新しい製品が導入され、既存の　製品に機能が追加されました。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	• AI スチュワードの役割 - イノベーション、法務、セキュリティ、リスク、コンプライアンスの各チーム間のガバナンスアクティビティを促進および調整します。 • AI 資産インベントリ:生成 AI コントローラーを活用する AI モデル、データセット、プロンプト、およびその他の関連アーティファクト (Now Assist や AI など) をカタログ化するためのNow Platform上の統合データモデル。 • AI スキル承認:Now Assist または生成 AI コントローラーを介して展開された AI モデルや AI データセットなど、Now Assistスキルおよびその他の関連資産のフローを確認および承認します。 • AI ガバナンス ワークスペース:ガバナンスタスク、レポート、インベントリ、インサイトを表示する直感的なワークスペース。
AI 検索	インデックス付きソースガードレールでインデックス付けされたタスクおよびアラートレコードの数を制限する インデックスガードレール設定は、検索用にインデックスを付けるタスクおよびアラートテーブルのレコード数を制限することで、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます。 検索結果または Genius 結果の生成から検索プロファイル内の検索ソースを除外する 検索プロファイルで検索ソースの除外設定を構成して、検索結果を調整します。通常の検索結果、Genius 結果の回答、またはその両方の生成に使用されないように検索ソースを除外できます。Genius 結果の回答生成から検索ソースのレコードを除外する場合、その添付ファイルを除外することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>ナレッジブロックコンテンツのインデックス作成
ナレッジ記事 AI 検索 検索用にインデックスを付けるときに、ナレッジブロックのコンテンツが含まれるようになり、検索の再呼び出しが改善されます。アドミニストレーターは、必要に応じてナレッジブロックコンテンツのインデックス作成を無効にすることができます。
同義語ディクショナリの同義語に一致する検索結果の関連性を高める
同義語ディクショナリで同義語を定義し、それらの同義語のいずれかに一致する検索結果に関連性ブースト (正または負) を適用するように結果改善ルールを設定します。
インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定のカスタマイズ
インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定をカスタマイズします。
ファジー数値検索
23583 などの数値の検索用語を使用して、アルファベットのプリフィックスや先頭のゼロを一致させる必要なく、番号でレコードを検索します。</td></tr>
<tr><td>API</td><td>Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド<table><tr><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr><tr><td>Console - Scoped, Global</td><td>• エラー()
• グループ ()
• グループ折りたたみ文字列()
• グループエンド()
• 情報()
• ログ()
• テーブル()
• 時間()
• timeEnd()
• タイムログ()
• トレース()
• 警告()</td></tr><tr><td>Fetch - Scoped, Global</td><td>フェッチ()</td></tr><tr><td>Fetch Headers - Scoped, Global</td><td>• ヘッダー()
• 追加()</td></tr></table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
		• 削除() • エントリ() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • キー() • set() • 値()
	Fetch Request - Scoped, Global	• 要求() • arraybuffer() • ブロブ() • バイト() • クローン() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
	Fetch RequestInit - Scoped, Global	要求の初期化
	Fetch Response - Scoped,Global	• arraybuffer() • ブロブ() • バイト() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
	GlideUser - Scoped	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
	OrderUtil - Scoped	• getStateFromOrder() • isOrderInDraftState()
	PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
	ProcessMiningIntegrationAPI - Scoped	• プロジェクトを作成 () • プロジェクトの削除() • ブレークダウン統計 (getBreakDownStats) • getFindings() • [Assigned to] フィールドに入力する • getProject() • ScheduleMining()
	RESTMessageV2 - Scoped, Global	setAllowedRedirectURIs()
	SOAPMessageV2 - Scoped, Global	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()
	UriMatcher - Scoped	• UriMatcher() • 一致()
	UriMatcherResponse - Scoped	• getErrorMessage() • isError() • isFragmentMatches() • isHostMatches() • isMatch() • isPathMatches() • isSchemeMatches()
	v_record - Scoped, Global	setLastErrorMessage()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
Console - Scoped, Global	• エラー() • グループ () • グループ折りたたみ文字列() • グループエンド() • 情報() • ログ() • テーブル() • 時間() • timeEnd() • タイムログ() • トレース() • 警告()
Fetch - Scoped, Global	フェッチ()
Fetch Headers - Scoped, Global	• ヘッダー() • 追加() • 削除() • エントリ() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • キー() • set() • 値()
Fetch Request - Scoped, Global	• 要求() • arraybuffer() • ブロブ() • バイト()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
		• クローン() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
	Fetch RequestInit - Scoped, Global	要求の初期化
	Fetch Response - Scoped,Global	• arraybuffer() • ブロブ() • バイト() • フォームデータ() • Employee Center (従業員センター) • テキスト()
	GlideDynamicAttribute - Global	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()
	GlideDynamicAttributeStore - Global	getDynamicAttributes()
	GlideElementDynamicAttributeStore - Global	• getDynamicAttributesInSchema() • getDynamicAttributesInStore()
	GlideTransientDynamicAttribute - Global	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
	• getPath() • isTransient()
GlideUser - Global	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
	• getCurrencyCode() • getNumericCurrencyCode()
RESTMessageV2 - Scoped, Global	setAllowedRedirectURIs()
SOAPMessageV2 - Scoped, Global	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()

での新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加エンドポイント **Yokohama**

API	エンドポイント
AWA Offer Work API	POST /now/awa/documents/{document_table}/{document_sys_id}/offer
Continuous Integration and Continuous Delivery (CICD) Update Set API	• POST /sn_cicd/update_set/取得 • POST /sn_cicd/update_set/commitMultiple • POST /sn_cicd/update_set/preview/{remote_update_set_id} • 投稿 /sn_cicd/update_set/back_out

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

API	エンドポイント
	• POST /sn_cicd/update_set/commit/{remote_update_set_id} • 投稿 /sn_cicd/update_set/作成

の新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
リード管理	v3.0	LeadAPIHelperOOB - Scoped	• getJSONFromGR() • ブレークダウン • getTransformedLead()
リード管理	v3.0	LeadAPIProcessUtilOOB - Scoped	• プロセス作成リード() • プロセスGetAllLeads() • プロセスGrtLeadById() • プロセス更新リード()
リード管理	v3.0	LeadAPIValidationUtilOOB - Scoped	• validateLeadObjectForPatchCall() • validateLeadObjectForPostCall()
注文管理	v6.0	OrderGuide - Scoped	isOrderInDraftState()

[store-future: BEGIN review]

の新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>[End]

での新しいクライアントクラスと既存のクライアントクラスへの追加メソッド ServiceNow Store
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr>
<tr><td>カスタマーサービス管理 (CSM)</td><td>v1.2</td><td>openFrameAPI - Client</td><td>[Assigned to] の [Assigned to] フィールドに入力します。</td></tr>
</table>

の新しい REST API と既存の REST API への追加エンドポイント ServiceNow Store
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>v8.0</td><td>AP Invoice API</td><td>• POST / sn_spend_intg/ap_invoice/xml</td></tr>
<tr><td>展開された製品モデルと資産クラス</td><td>v1.0</td><td>AI Assets API</td><td>• 取得 /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id}
• 取得 /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id}
• 取得 /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id}
• 取得 /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id}
• POST /sn_ent/asset/ai_dataset
• 後sn_ent/資産/ai_model
• POST /sn_ent/asset/ai_prompt
• POST /sn_ent/asset/ai_system
• PUT /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id}
• PUT /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id}</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細			
	アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
				• PUT /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id} • PUT /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id}
	カスタマー契約とエンタイトルメント	v6.0	Service Contract API	• POST /sn_pss_core/servicecontract • 取得 /sn_pss_core/servicecontract/{id} • POST /sn_pss_core/servicecontract/contractline • 取得 /sn_pss_core/servicecontract/contractline/{id}
	カスタマー契約とエンタイトルメント	v6.0	Verify Entitlements API	GET /sn_ent_verify/verifyentitlements
	リード管理	v3.0	lead API	• GET /sn_lead_mgmt_core/リード • GET /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id} • パッチ /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id} • POST /sn_lead_mgmt_core/リード
	セールスと注文管理	v4.0	Sales Agreement API	• GET /sn_sales_agmt_core/salesagreement /{id} • POST /sn_sales_agmt_core/salesagreement

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>セキュリティオペレーションの 脅威インテリジェンスセキュリティセンター</td><td>v3.8.0</td><td>TAXII Server API</td><td>• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/taxii2
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/manifest
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/objects
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/objects/{object_id}
• GET /sn_sec_tisc/taxii_server/{api_root}/collections/{id}/objects/{object_id}/versions</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>アクセス管理</td><td>Security data filters
セキュリティデータフィルターを使用すると、データへのアクセス方法に関係なく、権限を持つユーザーへのアクセスを制限することで、機密データにアクセスできるユーザーを制御できます。セキュリティデータフィルターはクエリの実行前に適用されるため、制限されたデータがデータベースから出ることがなくなり、クエリレベルでのデータ漏洩が防止されます。フィルターは、デフォルト</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	で GlideRecordSecure、GlideRecordSandbox、および GlideAggregateSandbox のクエリに統合されます。 Related record access ACL フレームワークに統合された関連レコードアクセスは、アドミニストレーターが関連テーブルに特定の ACL を適用できるようにすることで、アクセス管理を強化します。これにより、ユーザーは、プロジェクトやケースなどの親テーブルに対する権限に基づいて、コスト、見積もり、タスクなどの関連テーブルのレコードにのみアクセスできるようになります。より広範な ACL 機能と組み合わせることで、関連レコードへのアクセスにより、一貫性があり、詳細で、強制力のあるものになります
アカウントライフサイクルイベント	健全性フレームワーク 主要なビジネスおよび運用インジケーターと、それらがエンゲージメントの全体的な健全性に与える影響を定義します。傾向を特定し、エンゲージメントが安定しているかどうかを判断するのに役立つインサイトを提供できます。 Risk framework (リスクフレームワーク) 顧客の離職率を削減できるように、リレーショナルリスクを一元化、追跡、および監視します。リスクシグナルを特定し、繰り返し可能な修復計画を作成できます。 成功ブループリントビルダー エンゲージメントの標準化された目標と結果を作成します。カスタマーサクセスマネージャーは、要件に優先順位を付け、顧客に最大のインパクトを与える結果を特定することができます。 成功イニシアチブロードマップ 成功イニシアチブのタイムラインビューを作成し、これらのアクティビティのステータス、タイミング、および優先度を表示します。 タッチポイントの機能強化 タッチポイントを使用して、会議やメールを通じた顧客とのやり取りを追跡および管理します。タッチポイントプランナーを使用すると、すべての顧客とのやり取りと関連するアクティビティが期待どおりの結果で時間どおりに行われていることを確認できます。 オンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントのケースの要約 生成 AI を使用して、エンゲージメント、オンボーディングケース、タッチポイントのステータスの概要を取得します。
買掛金オペレーション	Using Supplier Collaboration Portal in APO サプライヤー連絡先は、Supplier Collaboration Portal のホームページで、自分のアカウントに関連付けられた請求書ケースと照会ケースを表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
高度なリスク	Reassess a risk assessment project 完了したリスクアセスメントプロジェクトをレビューして、新しいインサイトや変化する条件を反映します。このプロジェクトで以前に評価されたすべてのリスクは、自動的に引き継がれ、指定された査定人に再アサインされます。リスク管理プロセスの継続性を確認し、手作業を最小限に抑え、効率を高めます。 以前のアセスメントからリスク応答をコピー リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に以前のリスクアセスメントから応答をコピーして、アセスメントプロセスを簡素化します。以前の回答はすべて自動的にコピーされるため、時間が節約され、一貫性が維持されます。 アセスメントからリスクを削除 リスク査定人は、アセスメントの実行中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除できます。これにより、そのリスクに関連付けられているすべての応答も削除されます。削除されたスコープ対象のリスクはプロジェクトの一部として残りますが、レポート目的では適用外としてマークされます。ただし、削除されたアドホックリスクは完全に削除されます。 リスク対応タスクワークフローの管理 RAM フォームからリスク対応タスクワークフローを管理および有効にして、ユーザーがアセスメント内でリスク対応タスクを作成、削除、削除、編集、およびリンクできるようにします。 Reassign assessor for a risk assessment project ステークホルダーの移行中の中断を最小限に抑えるために、進行中の複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を同時に再アサインします。 のリスクの色のスタイルを構成 ネクストエクスペリエンス 16 進コードを使用するのではなく、構成可能なシステムを使用して、 ネクストエクスペリエンス 内のリスクおよび高度なリスクコンポーネントの色を定義してプレビューします。16 進コードの色管理システムから、ハイライト表示された値コンポーネントの色をサポートする構成可能なシステムに移行しました。この機能は、テーマとアクセシビリティの問題に対処します。色とバリアントを定義し、[リスクの色スタイル] フォームの [ネクストエクスペリエンス色スタイル] タブを使用してプレビューできます。 **注:** カスタマイズされたリスクの色のスタイルのデフォルトの色は [重大] に設定され、バリアントは [プライマリ] に設定されます。要件に基づいて、色とバリアントを手動で変更できます。
Advanced Work Assignment	Service channels

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	さまざまなサービスチャネルに対して異なるノードまたは周期で AWA アサインを実行して、パフォーマンスとレジリエンスを向上させます。 Using Advanced Work Assignment エージェントが関与したインタラクションまたはセグメントのラップアップコードまたはメモを提供できるようにします。
Agent Client Collector	リソースディレクトリでファイル属性をスキャンする バージョン 3.13.0 以降では、チェックを実行して、ディレクトリファイルの整合性、サイズ、領域、応答時間、および経過時間に関する情報を受け取ります。 [store-future: BEGIN review]システムファイルに機能を付与し、ログファイルへのアクセスを強化します [End] [store-future: BEGIN review]バージョン 4.1.0 以降、デフォルトの Linux エージェントのインストールには、ファイルシステム全体のログへの安全なアクセスを可能にする Linux 機能が含まれています。これらの機能は、環境にセキュリティリスクがないことを確認するのに役立ちます。[End] 保存する MID サーバー ITOM クラウドサービスを使用して エージェントクライアントコレクター バージョン 3.6.5 以降では、ITOM Cloud Service を使用してエージェントクライアントコレクターをインストールすることで、より永続的な機能のためにMID サーバーリソースを節約します。このインストールでは、システムアーキテクチャに MID サーバー は必要ありません。 [store-future: BEGIN review]ネットワーク ping および Windows イベントチェックのための複数のイベントの作成[End] [store-future: BEGIN review]バージョン 3.13.0 以降では、ネットワーク ping と Windows イベントチェックのために複数のイベントを作成します。[End] Block event creation for non-existent entities バージョン 3.13.0 以降では、プロセス監視ファイルとログファイルが指定された場所に存在しない場合、イベントとアラートの作成をブロックします。 チェック結果の送信方法を制御する バージョン 3.6.5 以降では、チェック結果を送信する状況を設定します。 エージェントキーの有効期限の通知を構成して受信する バージョン 3.6.5 以降では、エージェント登録キーの有効期限が近づいていることを示す通知を受信します。 ネットワークホストの可用性の監視 バージョン 4.1.0 以降では、ネットワークホストの可用性を検証するための新しいチェックを使用します。 で実行されているソフトウェアの特定 Linux AND Windows デバイス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	バージョン 4.1.0 以降では、ファイルベースのディスカバリーを使用して、Linux および Windows サーバーとデバイスで実行されているソフトウェアを識別します。ファイルベースの ディスカバリー を使用すると、ソフトウェアライセンスの記録を維持し、不要なファイルからの脅威を評価するのに役立ちます。 Informer がインスタンス認証情報を使用するときに、 Google Cloud Secret Manager に保存する Google Kubernetes Engine (GKE) 組織で Google Kubernetes Engine (GKE) を使用している場合は、シークレットを Google Cloud Secret Manager に保存できます。その後、Informer はインスタンスにアクセスするための ServiceNow 認証情報を Google Cloud シークレットマネージャーからプルできます。 カスタム CA を使用して、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – Visibility Informer がカスタムルート CA を使用するときにインスタンスと通信できるようにします カスタム認証局を Kubernetes のエージェントクライアントコレクター - Visibility Informer ポッドにマウントして、カスタムルート CA が使用されたときに Informer がインスタンスと通信できるようにします。
HR ケース管理のエージェントワークスペース	サーベイ回答 HR タスクを介して送信されたサーベイフォームを介して従業員から収集された従業員の回答を表示します。 応答テンプレート 選択したユーザーの言語設定に基づいて応答テンプレートを表示します。 Copy a case in Agent Workspace for HR Case Management ケースのコピーを作成してケースの値を自動入力することで、ケースのフィールドに手動で入力する必要がなくなります。 HR Triaging Dashboard 優先度、HR サービス、HR アサイン先グループなどのカテゴリに基づいて、チームのケースアサインを表示します。ケースカードをあるレーンから別のレーンにドラッグすると、ケースの優先度、HR サービス、またはアサイン先グループが自動的に更新されます。 HR Walk-up 指定されたウォークアップセンターを通じて、ユーザーが対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。 ページ構成 HR エージェントのランディングページまたは HR ケースページのレイアウトと機能を構成します。実装する前に設定をプレビューできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	PDF テンプレートのプレビュー HTML ドキュメントテンプレートのみをプレビューするのではなく、HR ケースに添付された PDF ドキュメントテンプレートをプレビューします。 子ケースをリンク 子ケースを HR ケースに関連付けます。 委任リスト 自分に委任されたケース、または自分が他の HR エージェントに委任したケースを表示します。委任リストは、詳細な委任 (com.glide.granular_service_delegation) プラグインをアクティブ化した場合にのみ表示されます。 Agent Workspace for HR Case Management contextual side panel • テンプレート値を HR ケースに手動で入力する必要なく適用できます。 • 複数の添付ファイルを一度にダウンロードまたは削除します。 一括ケース要求のフィールドの構成 [ケース作成の構成] フォームを使用して、一括ケース要求の [ユーザーセグメントグループ] フォームに表示するフィールドを構成します。
CSM のエージェントエクスペリエンス	チャットインタラクションセッションタブ 次の機能を使用して、現在のチャットに関する情報をエージェントに提供します。 • 「チャットは最終作業中です」や「チャットが終了しました」など、現在のチャット条件をエージェントに通知する情報メッセージをセッションタブに表示します。 • 背景色を使用して、アクティブなタブと非アクティブなタブを区別します。非アクティブなタブでは、チャットしきい値タイマーをエージェントに警告するためにさまざまな色を設定します。 • カウンターを使用して、未読チャットメッセージの数を表示します。 • チャットウィンドウで、古いメッセージと新しい未読メッセージの間にセパレーターを使用します。 音声インタラクションレコードページ Contact Center as a Service (CCaaS) プロバイダーが、エージェントが電話を処理するために使用できるネイティブ音声統合を CSM 構成可能ワークスペース で表示できるようにします。 通話とチャットのインタラクションの最終作業

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	各コールまたはチャットの後に、新しい会話を開始する前にインタラクションの詳細を確定し、作業をまとめるための十分な専用時間をエージェントに提供します。 顧客履歴コンポーネント エージェントがコンテキストサイドパネルで顧客のアクティビティを表示できるようにします。エージェントは、リスト内のアクティビティを検索およびフィルタリングし、日付範囲を選択できます。顧客履歴コンポーネントの詳細については、 Next Experience コンポーネントのドキュメント を参照してください。 Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
App Engine Studio	App Readiness and Compliance Report App Engine アドミニストレーターは、App Engine 管理センター (AEMC) のアプリの準備状況とコンプライアンスレポート を使用して、作成しているアプリが稼働する準備ができているかどうかを確認できます。アドミニストレーターは、アプリの展開に影響を与える可能性のある問題を探すインスタンススキャンスイートを実行できます。この機能は、アプリが現実世界で使用する準備ができているかどうかを判断するのに役立ちます。
アプリケーション脆弱性対応	脆弱性マネージャーワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成 sn_vul.app_sec_manager ロールを使用すると、Vulnerability Manager ワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成する sn_vul.app_security_champion ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのアプリケーション脆弱性一致アイテムリストで目的のレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 ペネトレーションテストワークスペース

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と検出結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。ダッシュボードで次のデータを可視化して、注意が必要なテストに優先順位を付け、結果を追跡し、割り当てを表示します。 • 重要な項目。 • 重大な状況別のペネトレーションテスト要求。 • 報告された結果。 • アサインに基づく全体的な修正の進捗状況。 ペネトレーションテストアセスメント要求の機能拡張 ペネトレーションテストワークスペースのペネトレーションテストアセスメント要求フォームには、[完全ペネトレーション]、[集中]、および [再テスト] に加えて、次のアセスメントタイプが含まれています。 • 緊急リリース - セキュリティの脆弱性などの重大な問題に対処するための迅速なソフトウェア更新に必要な緊急リリースをサポートします。 • バグ報奨金プログラム - セキュリティの脆弱性を見つけて報告する倫理的なハッカーに報酬を与えます。 • リリース承認 - 新しいソフトウェアを展開する前に、必要なすべてのチェックが完了していることを確認します。 • ワンオフレビュー - 通常の開発サイクルとリリースサイクル以外の特定のプロジェクトを評価して、パフォーマンスを評価し、改善を実装します。 • エグゼクティブの関心 - 組織内の重要なプロジェクトに対する上級管理職の関与とサポートに関するレポート。 [リリース承認] フィールドと [リリースノート] フィールドの機能拡張により、ペネトレーションテストの結果の品質とセキュリティを確保できます。 [リリース承認] フィールドに次のステータスが追加されました。 • 適用外 (デフォルト)。 • 承認済み。 • 拒否されました。 [リリースノート] フィールドに、リリース承認の理由を示す詳細を追加できます。 ペネトレーションテストアセスメント要求からの手動 AVIT 作成用に CWE を関連付ける ペネトレーションテストアセスメント要求の [ペネトレーションテスト結果] タブでは、手動で作成された AVIT の [脆弱性] フィールドに共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) または共通脆弱性識別子 (CVE) を関連付けることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	での変更要求の作成 アプリケーション脆弱性対応 sn_vul.app_sec_manager ロールと sn_vul.app_sec_champion ロールを持つユーザー、および ITIL ロールを持つ sn_vul.app_developer ロールを持つユーザーは、 アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションの修復タスクから変更要求を作成できます。変更要求を作成して、手動での介入が必要なアプリケーション脆弱性 (AVIT) の調査を迅速化します。 • 構成アイテム (CI) として分類されるスキャン済みアプリケーションについて、事前入力された情報を使用して変更要求を作成します。 • アプリケーション脆弱性対応の変更要求ワークフローは、脆弱性対応でサポートされているワークフローと似ています。脆弱性対応変更要求ワークフローの詳細については、「Change management for Vulnerability Response」を参照してください。 **注:** 変更要求は、検出されたアプリケーションが構成アイテム (CI) に関連付けられている場合にのみ、 アプリケーション脆弱性対応 でサポートされます。検出されたアプリケーションを CI に関連付けるには、製品モデルの使用 [sn_vul.use_product_model] システムプロパティで [製品モデル] を **False** に設定する必要があります。 の機能拡張 ソフトウェア部品表 ワークスペース • ソフトウェア部品表 SBOM SBOM ワークスペースから一括編集を使用して、複数の BOM エンティティレコードとその関連コンポーネントを削除できます。 • 削除された BOM エンティティに関連付けられているアプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) は、自動的に [クローズ済み] に移行されます。 [作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示 アプリケーション脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、アプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更を [作業メモ] セクションで確認できます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。
監査管理	監査ワークスペースのマトリクスレポート データを構造化された形式で表示するマトリクスレポートを使用して、リスクとコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。リスクとコントロールのマトリックスを通じて、リスクと、それらのリスクを軽減する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ように設計された内部コントロールを評価して文書化します。
認証	Continuous Authentication 継続的認証を使用して、機密情報や高権限情報へのアクセスを許可する前に、ユーザーに対してステップアップ認証または再認証を要求します。 MID サーバーの OAuth 権限許可タイプ MID サーバーを介したアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者のパスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプの OAuth を使用します。個人認証は、MID サーバーを介してもサポートされています。MID サーバーは、単一の ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間で行われる通信やデータ移動を支援します。
自動テストフレームワーク (ATF)	Reusable tests 再利用可能なテストを作成することで、他のいくつかのテストで呼び出されている間のテストの重複を減らし、テスト設計をよりモジュール化し、テストを複製してインスタンス全体で多数のテストを管理する労力と時間を削減します。新しい再利用可能テストテストステップカテゴリから再利用可能なテストにアクセスできます。[再利用可能な入力変数] および [再利用可能な出力変数] 関連リストを使用して、あるテストステップから別のテストステップに渡されるデータを定義します。 Reusable Tests category 新しい再利用可能テストテストステップカテゴリの再利用可能テストテーブルで作成されたテストレコードを再利用します。デフォルトでは、[カテゴリ] フィールドのカスタムカテゴリでレコードを定義しない限り、テストレコードは [再利用可能テスト] テストステップカテゴリに表示されます。
ベンチマーク	• **Now Assist** を使用して作成された新しい **KPI** ナレッジ記事が生産性向上タイミングに追加されます。このプライマリインジケーターは、一定期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。 • HRSM インジケーターのベンチマーキングを活用して、同業他社と比較してパフォーマンスを評価します。
事業継続性管理	Using latest assessment template for conducting BIAs 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実施します。アセスメントテンプレートを使用すると、さまざまなタイプの質問を作成し、既存のデータソースからの回答を自動化できます。復旧階層、目標復旧時点、目標復旧時間、または最大許容ダウンタイムを計算するためのロジックを構成できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Adopting UIB page for improved performance 最新のUIBコンポーネントを含むクライシスマップ機能を活用します。UIBコンポーネントを採用することで、開発作業を最小限に抑え、クライシスマップアプリケーション内でより多くの構成オプションを利用できるようになります。 アラートは、ステータス (アクティブまたは非アクティブ)、重大度レベル、場所 (リージョン)、またはソースでフィルタリングできます。検索を絞り込んだり、詳細なクエリを実行したり、アラートに対するアクションを編集したりして、マップ上のアラートと資産の両方を見つけやすくすることができます。さらに、[詳細] カードでアラートの緊急度、重大度、カテゴリなどのセカンダリ値を設定できます。 Using nested plans イベントでネストされた計画を作成して、複数の計画への相互参照をアクティブ化できるようにします。階層ビューを使用すると、作業分割構成 (WBS) 機能を使用して、ネストされたイベントタスクを依存関係に従って整理できます。進捗状況バーを監視して、関連する計画、イベント資産、またはイベントタスクの作成を追跡することもできます。
生物医学のケアチームオペレーション	Healthcare Biomed case overview 生物医学ケースを拡張して、組織の生物医学部門のカスタムサポート要求をサポートします。 ケアチームポータル生物医学要求 事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の生物医学部門にサポートを要求します。 医療生物医学ケースと作業指示書の同期 生物医学のケアチームオペレーション 生物医学ケースと作業指示書をリンクします。臨床機器管理を持つ顧客の場合、ケアチームは、チームによって報告されたすべての生物医学ケースを可視化すると同時に、生物医学サポートチームに、ケースを作業指示書および作業指示書タスクとして履行する機能を提供します。
医療 IT のケアチーム運用	Healthcare IT case overview 組織の IT 部門のカスタムサポート要求をサポートするように医療ケースを拡張します。 ケアチームポータル IT 要求 事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の IT 部門にサポートを要求します。 医療 IT ケースとインシデントの同期 医療 IT のケアチームオペレーションは、医療 IT のケースとインシデントをリンクさせることで、ケアチームはチームによって報告されたすべての IT ケースを可視化できると

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	同時に、IT サポートチームにもケースをインシデントとして履行することができます
ケースとナレッジ管理	HR Benchmarks 重要業績評価指標 (KPI) を使用して、パフォーマンスをグローバルベンチマークと比較します。これは、組織のパフォーマンス向上に寄与します。業界、規模、または地域に基づいてパフォーマンスを同業他社と比較することでより深いインサイトを取得し、パフォーマンス改善のための推奨事項を実装します。 Employee passport 追跡、コンプライアンス、および規制の目的で、部門と機関間で従業員データを移動できるようにします。雇用履歴や進捗状況などの従業員プロファイルデータをさまざまな ServiceNow インスタンスで利用できるようにします。 サーベイ回答 HR ケースの [応答を表示] 関連リンクを選択して、従業員の応答を表示します。[レスポンスを表示] 関連リンクには、[従業員入力を収集] タイプの HR タスクを通じて送信されたサーベイフォームを介して従業員から収集された回答が表示されます。 Personal Data Rights in HR Service Delivery • 従業員または離職従業員が個人情報レポートを要求し、組織のデータベースに保持されている個人データの可視化を向上させることができます。 • データを削除する前に承認ステップを含め、一般データ保護規則 (GDPR) 要件に対するコンプライアンスおよび監査機能の向上を確認します。 • データ分類 (com.glide.data_classification) プラグインのリアルタイムビジネスインテリジェンス (RTBI) 構成を使用してレポートを生成し、HR エージェントが承認プロセスを管理できるようにします。
CSM のケース管理	Case Management for Invoice Operations Case Management for Invoice Operations アプリケーション (com.sn_csm_invoice) を使用して、複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。エージェントは、これらのケースを使用して、請求書の異議申し立てや修正要求などの請求書関連サービスを処理できます。 Process Mining (プロセスマイニング) 次の機能を使用して、プロセス改善の機会を見つけます。 • 作業メモ分析を使用して、アクティビティ移行の背後にある運用上の理由を学習します。この機能は Now LLM に基づいています。 • 構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングして原因を調査し、長い解決時間と遅延を明確に把握します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM)) のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
Change Management (変更管理)	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agentユーザーロールを使用すると、情報の質問、収集、検証のプロセスを簡素化し、迅速な解決策を提供することで運用効率が向上します。このロールは階層 1 のサービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできます。 sn_service_desk_agentロールには、次のロールが含まれます。 • sn_incident_write • sn_problem_write • sn_change_write • sn_request_write • tracked_file_reader さらに、 **ITSM Gen AI** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_userロールとnow_assist_panel_userロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。sn_service_desk_agentユーザーロールは、 サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 変更モデルの [タイプ] フィールド ユーザーが変更モデルによって制御される変更を識別するのに役立つ、新しい [モデル] オプションが [変更モデルのタイプ] フィールドに追加されました。特定の変更モデルの変更要求にタイプが設定されていない場合、モデルはデフォルトです。 変更要求のデフォルトリスク値なし 変更要求テーブルの [リスク] フィールドのデフォルト値はなくなりました。変更要求に対してリスクが評価されるまで、リスク値は **[--** なし] に設定されます。この変更により、リスク値が事前に割り当てられなくなるため、変更を進める前に正確なアセスメントを行うことができます 必須フィールド移行条件 変更モデルで定義されているとおりに変更要求のステータスを進める前に、必須フィールドに入力していることを確認

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	します。この機能により、変更マネージャーは、変更モデルに従って状況を進める前に、必須フィールドへの入力を義務付けることができます。 次の場合を除き却下 (Deny-unless) コアテーブルの ACL 「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL を使用して、change_requestテーブルおよびchange_taskテーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL は、認証されていないユーザーが読み取り、書き込み、削除、作成などのアクションを実行できるように、これらのテーブルへのアクセスを制限します。 この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインがインストールされている新規または zBoot のお客様が利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティ変更を実装する前に、サブ本番インスタンスでテストして評価する必要があります。
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	URL からスペースまたはボードへのアクセスを要求する • CWM ユーザーは、[アクセスを要求] ボタンを使用してスペースまたはボードへのアクセスをすばやく要求でき、これにより、アクション可能なメール要求がスペースの所有者とエディターに送信されます。 • スペース所有者は、 CWM ワークスペースを開くことなく、メールから直接要求を承認または却下できます。 エディターへのユーザーアクセスロールの昇格を要求しています ビューアーロールのみを持っていることを示すボードヘッダーの [表示モード] インジケーターを選択することで、スペース所有者とエディターに要求を簡単に送信して、ロールをエディターに昇格させることができます。 [権限の共有] モーダルでのアクセスの管理 [権限を共有] モーダルの次の 2 つのセクションを使用して、スペースに既にアクセスできるユーザーとアクセスを要求したユーザーを簡単に識別できます。 • [アクセス権を持つユーザー] セクション:既存の協力者の編集者、閲覧者、または所有者へのアクセスレベルを管理するか、スペースから削除します。 • [保留中のアクセス] セクション: ユーザーからのリクエストを確認し、スペースへのアクセスを許可するか拒否するかを選択します。 タスクのアサイニーと他のユーザーのスペース権限の管理 ユーザー名の横にあるロックアイコンを使用して、ワークスペースへのアクセス権がないタスクアサイニーを特定します。このアイコンは、ボードのリストビューの [アサイン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	先]、[追加のアサイニー]、[アサイン先グループ] などの [人] タイプの列に表示されます。 ワークスペースプロンプトを使用してアサイニーに閲覧アクセス権を付与するか、後で [権限を共有 (Share permissions)] モーダルからアクセスレベルを管理することができます。 タスクの詳細をタスク URL と共有 URL をコピーして、チームメンバーやステークホルダーと共有する特定の CWM タスクレコードへの直接アクセスを提供します。タスクは、タスクが属するボードのコンテキストでサイドパネルで開くため、ボード上の複数のアイテムを検索する必要がなくなります。 ドキュメントでのリアルタイムコラボレーション ドキュメントページを他の複数のエディターと同時に編集します。色付きのカーソルは、ページ上のエディターの現在の位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。 ボードビューのユーザーエクスペリエンスの向上 表示されたワークスペースプロンプトに応答して、ボードから移動したり、ブラウザータブを更新したりするときに、未保存のボードビューの編集内容が誤って失われないようにします。
共通コア	生成 AI 問題の要約 IRM 向け Now Assist アプリケーションを使用して問題を要約し、より迅速なコンテキスト収集とコンテキスト認識を提供します。IRM 向け Now Assist アプリケーションでは、説明、アクティビティログ、修復タスクなどの問題レコードをすばやく分析し、問題の解決に役立つ重要な情報を提供する簡潔なサマリーを生成できます。エンタイトルメントを確認して、問題の要約にアクセスできるかどうかを確認してください。 ライセンスの扱いを理解するためのユーザーグループの検索 GRC ライセンスサマリーダッシュボードの [ロール属性からライセンスマッピングへのロール属性] タブで、ロール割り当て別のユーザーグループのライセンスに関する情報を確認します。ダッシュボードから、ライセンス使用の傾向と翌月の予測使用状況を追跡できます。また、さまざまな製品ファミリー全体のライセンス消費の集計数を確認することもできます。 ロール階層 GRC ライセンスのサマリーダッシュボードで、選択したユーザーにアサインされたロールのロール階層に関する情報を表示します。ダッシュボードの [ライセンス消費] タブと [来月の推定使用状況] タブからロール階層に移動できます。 機関レコードの概要

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	規制機関の概要ページで、さまざまな規制ドメインに送信されるメールの合計数を示す円グラフを表示します。最大数のメールが送信されたドメインを表示したり、代理店レコードから [メールトラッカー] ページに直接アクセスしたり、特定の機関に送信された関連メールのみをフィルタリングして表示したりできます。 ドキュメントデザイナーの統合 ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合されたMicrosoft 365 for ServiceNow Reportingを使用して、Microsoft Wordドキュメントにデータとレポートを挿入することで、コンテンツを更新および追加できます。この機能は、 Xanadu にアップグレードすると使用可能になります。
コンプライアンスケース管理	Smart assessments in Compliance Case Management スマートアセスメントエンジンを利用して、従業員が必要な規制に準拠しているかどうかを評価します。コンプライアンスケースアドミニストレーターがアンケートを設定し、アクションタスクが [ドラフト] から [アサイン 済み] ステータスに移行すると、アセスメントが送信されます。アセスメントの後、コンプライアンスケースマネージャーは、非準拠の性質と組織への影響を調べます。調査結果に基づいて、適切な修復手段が特定され、解決に向けて実装されます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) と呼ばれる新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* です。 統一されたタスク主導型の UI エクスペリエンス ビジネスユーザーは、従業員センターの [タスク] ページを使用してすべてのタスクの統合ビューを表示し、それらのタスクに効率的にアクセスして完了できるようにします。このページでは、すべてのアセスメントを 1 か所で簡単に管理し、タスクをシームレスに表示して実行できます。
コンフィグレーションコンプライアンス	脆弱性マネージャーワークスペースでの修復タスクの手動作成 sn_vulc.admin ロールを使用すると、 Vulnerability Manager ワークスペースの構成テスト結果リストでレコードの一部またはすべてを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでの修復タスクの手動作成 sn_vulc.remediation_owner ロールでは、 IT 修復ワークスペースの構成テスト結果リストで目的のレコードを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 [作業メモ] セクションでテスト結果のリスクスコアの詳細を表示する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	コンフィグレーションコンプライアンス の v15.2.1 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、テスト結果のリスクスコアに関連するすべての変更を [作業メモ] セクションで確認できます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。 コンフィグレーションコンプライアンスのクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了した後、クイックスタートテストを実行して、コンフィグレーションコンプライアンス が想定どおりに機能していることを検証します。コンフィグレーションコンプライアンス をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
構成管理データベース (CMDB)	SGC Central CMDB ワークスペースでサービスグラフコネクタセントラルビュー (SGC セントラルビューとも呼ばれます) を使用してコネクタを検出してインストールし、接続の作成、編集、監視、デバッグのライフサイクル全体を効果的に管理します。 Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) CMDB 向け Now Assist CI 要約を使用して重複 CI スキルを管理します。CI 要約スキルは、ディスカバリーやインシデントの詳細など、CI の重要な詳細を CI フォームに直接要約します。重複 CI の管理スキルでは、重複排除テンプレートを使用して CMDB の健全性と整合性を維持する方法を順を追って説明します。 構成アイテムサマライザーは CI のsys_idを受け入れ、 構成管理データベース (CMDB) CI データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。 概要パネルでの統一マップコンテンツのサマリーの表示 新しい [概要] パネルを使用して、CI、接続、ディスカバリーソースの数とタイプなど、ホームノードに関連付けられているマップのサマリーデータを表示します。 Configuring Unified Map — Admin settings インスタンスのワークスペースの一般的な 統一マップ 設定を構成します。これらの設定を構成することができるのは、sn_cmdb_admin ロールを持つユーザーのみです。 のクイックスタートテスト CMDB 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、CMDB が想定どおりに機能していることを確認しま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	す。CMDB をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
コンテナ脆弱性対応	脆弱性マネージャーワークスペースでのコンテナ修復タスクの手動作成 sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用すると、 Vulnerability Manager ワークスペースの [コンテナ脆弱性一致アイテム] リストで一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでコンテナ修復タスクを手動で作成する sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのコンテナ脆弱性一致アイテムのリストの一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 レジストリとデータソースを使用したコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度の構成 コンテナ脆弱性対応 の v2.12.2 以降では、レジストリ情報とデータソースを使用して、コンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度を設定できます。選択したデータソースに応じて、CVIT レコードに関連するイメージまたは Kubernetes 情報のいずれかを表示できます。 コンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) テーブルの追加列 コンテナ脆弱性対応 の v2.12.2 以降では、CVIT が最初に検出され、最後にオープンされ、解決され、最後に発見された正確な日時を確認できるため、さまざまなタイムゾーンが明確になり、考慮されます。 [作業メモ] セクションでのコンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示 コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降、システムプロパティ`sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes`はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、コンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。
継続的な認可とモニタリング	OSCAL インポートランディングページ 新しい OSCAL インポートランディングページでカタログモデルと SSP モデルのファイルをインポートします。インポートプロセスが開始されたら、[インポートステータス] セクションでステータスを確認できます。 OSCAL エクスポートボタン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	コントロール目標リストビューにある新しい **[OSCAL** エクスポート] ボタンを使用して、選択したコントロール目標を OSCAL 形式でエクスポートします。 の ATO アーティファクト Microsoft Word 認証パッケージから ATO アーティファクトを Microsoft Word 形式で生成します。CAM ワークスペースでは、選択した認証パッケージの **[SSP** の生成 **(Generate SSP)**] ドロップダウンリストを使用して、次のレポートを生成できます。 • セキュリティアセスメント計画 (SAP) • 運用許可 (ATO) レター • エグゼクティブサマリー この機能拡張により、すべての ATO アーティファクトのフォーマットが一貫しており、共有およびレビューできることが確認されます。
クリエータースタジオ	[Now Assist を使用したビルド (Build with Now Assist)] タブを使用してテキストプロンプトからフォームを生成する [ビルドと Now Assist] ダイアログボックスを使用して、ユーザーがテキストプロンプトからフォームを自動的に生成できるようにします。 フォームの質問値の自動入力 レコードの選択肢の質問に対する回答に基づいて自動的に回答が入力される新しい [オートフィルを追加] オプションを使用すると、ユーザーがフォームを迅速に入力できるようになります。 プレイブックアクティビティと意思決定でのカタログ変数の使用 プレイブックアクティビティと意思決定分岐は、条件を構成するときに、フォーム上の 1 つ以上の質問への回答によってトリガーされるようになりました。 開発エクスペリエンスを選択 新しいエクスペリエンススイッチャーを使用して開発環境をシームレスに切り替え、最適なエクスペリエンスを選択します。インストールされている製品とバージョン、およびユーザーが持つロールに応じて、次の環境を切り替えることができます。 • クリエータースタジオ ノーコードエクスペリエンスのために • ServiceNow スタジオ 中スキルのコーディングエクスペリエンス向け • ServiceNow IDE プロコード ServiceNow エクスペリエンスの場合 新しい [Try it] ボタンでフォームをテストする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	バージョン XYZ クリエータースタジオ では、新しい [**Try it**] ボタンを使用して、公開されたフォームを使用してテストできます。フォームを送信すると、関連付けられたプレイブックが実行され、その結果が生成されたレコードに表示され、 クリエータースタジオ内の新しいタブで開きます。 でアプリをシームレスに開く ServiceNow スタジオ クリエータースタジオ バージョン XYZ では、クリエータースタジオ ホームページにあるアプリのタイルから新しい **[ServiceNow Studio** で開く] リンクを選択することで、ServiceNow スタジオ でアプリを開いて、より複雑な編集を追加で行うことができます。
カスタマー契約とエンタイトルメント	プロダクトインベントリから契約を作成 顧客がプロダクトインベントリレコードの契約を作成および管理できるようにします。 サービス契約とエンタイトルメントの新しいワークスペースビュー カスタマーサービス管理 (CSM)ワークスペースに、サービス契約およびエンタイトルメントの顧客向けに、[サービス契約ワークスペース] という名前の新しいワークスペースビューが追加されました。このビューはデフォルトのビューとして設定されており、アドミニストレーターが変更できます。 契約品目とエンタイトルメントの拡張 契約品目とエンタイトルメントの場所とサブスクリプションの価格情報を表示します。
Data Loss Prevention Incident Response	Internet Content Adaption Protocol (ICAP) integration for DLP IR 統合は、データ損失防止インシデントレスポンスアラートの取り込みをサポートし、ICAP でサポートされているデータ損失防止インシデントレスポンス展開で作成された Amazon S3 からの一致コンテンツと証拠ファイルをフェッチできるようにします。 Configure evidence file storage プラットフォーム内で証拠ファイルを管理および追跡する機能を強化することで、Proofpoint統合によりServiceNowで証拠ファイルストレージを直接サポートします。 Configure evidence file storage Symantec は、DLP インシデントの証拠ファイルを安全に保存するための証拠ファイルストレージをサポートしています。 Preview Evidence files for DLP incidents of type Exchange Online, OneDrive, and SharePoint および Download files for DLP incidents of type Exchange Online, OneDrive, and SharePoint 。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	DLP Microsoft 統合では、DLP ワークスペースで証拠ファイルをプレビューするオプションがサポートされるようになりました。プレビューインターフェイスから直接証拠ファイルをプレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡単になります。 Netskope 統合: と Netskope統合により、プレビューインターフェイスから直接証拠ファイルをプレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡素化されます。 Preview evidence files 証拠ファイルをプレビューし、プレビューインターフェイスから直接ダウンロードすることで、証拠のレビューと取得を簡素化します。 Playbook for Data Loss Prevention Incident Response 運用効率を高めるために、DLP ワークスペースにプレイブックを導入しました。 Create incident consolidation rules 親インシデントは、統合されたインシデントの中で常に最も高い優先度を割り当てられるため、インシデント管理の精度が向上します。
データ管理	データ管理コンソール インスタンスのストレージ消費量のサマリーを表示し、データ管理 コンソールから直接データの増加を管理します。 テーブルクリーナーのスケーラビリティの改善 古いレコードや不要なレコードを大規模に自動的に削除します。
データプライバシー	AL/ML ベースのデータディスカバリーによるリアルタイムの匿名化 名前付きエンティティ認識 (NER) モデルを使用した AI/ML データディスカバリーを使用して、名前、住所、組織などのパターンに従わない機密データを検出します。リアルタイムの匿名化を実行します。 Now Assist のデータプライバシーの構成 Now Assistプロンプトに入力された機密データをサニタイズし、応答に影響を与えることなくデータ漏洩を防止します。 添付ファイルから機密データを検出します。 添付ファイルから機密データを検出してレポートします。
CSM のデータ管理	カスタマーリレーションシップレコードの命名 関係者構成の [タイプ] フィールドを使用して、アカウントチームメンバー、連絡先の関係、コンシューマーの関係、および世帯メンバーの関係テーブルのレコードに名前を付

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	けます。この機能を使用すると、業界のユースケースに基づいて関係を識別できます。 顧客関係レコードの順序付け [順序] フィールドを使用して、アカウントチームメンバー、コンシューマーリレーションシップなどのテーブルのレコードを整理します。注文は手動で設定することも、関係者構成を通じて選択したタイプに基づいて自動入力することもできます。このようにして、ユースケースに基づいてレコードを論理的に配置できます。 宣言的責任フレームワークの強化 アドミニストレーターが次のタスクを実行できるようにすることで、宣言責任フレームワークを強化して管理とアクセス管理を簡素化します。 • 責任の定義に基づいて、顧客データにアクセスするための新しい詳細なロールを追加します。 • フレームワークに追加のエンティティを含めます。 販売済み製品のサブスクリプションメトリクス エージェントが、 CSM 構成可能ワークスペースの販売済み製品フォームの価格設定とサブスクリプション収益のメトリクスを使用して、製品やサービスの価格情報を追跡および分析できるようにします。 事業所のプロジェクト管理 (PM) SPMプロジェクト管理を事業所と統合して、場所のオープン、クローズ、最新化などの操作をサポートします。プロジェクト管理 (PM) の統合により、チームはタイムラインを追跡し、共同作業を行い、事業所向けタスクをより効果的に実行できます。 事業所の作業指示 事業所で フィールドサービス管理 (FSM) (FSM) 作業指示を履行します。これにより、場所のメンバーがアサインされたタスクを表示して完了できるようになります。既存の事業所データを使用することで、作業指示書のアサインを簡素化できます。 事業所の拡張データフィールド 開業日と終了日、ステータス、および説明の新しいフィールドを使用して、事業所に関する追加情報を追跡します。 内部事業所間のスタッフの移動 マネージャーが内部事業所間でスタッフを転送できるようにします。スタッフの移動が頻繁に発生する組織では、更新を簡素化できます。 会社所有のサードパーティが運営する事業所 外部スタッフを内部事業所にアサインして、会社が所有するサードパーティが運営する場所を含むさまざまな運用モデルをサポートします。 販売済み製品および製品インベントリレコードの顧客ライフサイクルワークフロー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	顧客ライフサイクルワークフローを使用して、次のタスクを実行します。 • サービス仕様に関連付けられている単一または複数のルートプロダクトインベントリレコードに対して、変更、一時停止、再開、および切断の注文を作成します。 • 複数のルート製品在庫を選択して変更アクションを実行し、注文と見積もりの両方を作成します。 • 販売と注文管理要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、販売済み製品および製品インベントリレコードの変更、一時停止、再開、および切断フローのステータスを追跡します。
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	Filter decision tables ディシジョンテーブルの条件列と結果列の値の両方にフィルターを適用します。フィルターが適用されると、関連する意思決定のみが表示されるため、大きなテーブルを簡単に参照または編集できます。 Use enhanced reference record 条件または結果として参照値を選択するときに、新しいルックアップアイコンを使用して、デフォルトのリストビューから参照レコードを選択できます。さらに、情報アイコンを選択して、選択した参照レコードをプレビューできます。 Set rows active or inactive 行をオンまたはオフにします。行をアクティブ化すると、ディシジョンテーブルの実行中にデータが含められ、行を非アクティブにすると除外されます。この機能は、条件を削除せずに一時的に使用またはスキップするのに役立ちます。
DevOps 変更速度管理	ハーネスの統合 Harness オーケストレーションツールを DevOps チェンジベロシティ と統合することで、Harness パイプラインを検出し、リアルタイム通知を設定して変更のトレーサビリティと自動化を実現します。 DevOps 健全性インスタンススキャン DevOps チェンジベロシティインスタンスで健全性スキャンを実行またはスケジュール設定することで、インスタンスの異常と問題を検出します。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	Manage your system compliance report 脆弱性を特定し、エンドユーザーデバイスがセキュリティポリシーと規制基準を満たしていることを確認することで、エンドユーザーデバイスのセキュリティと効率性を維持します。コンプライアンスレポートは、エンドユーザーデバイスが組織のセキュリティ対策にどの程度準拠しているかを包括的に把握できます。 Monitor system performance

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	CPU 使用率、メモリ消費量、ディスクアクティビティ、入出力 (IO) の読み取りと書き込み速度などの重要なメトリクスを監視して、高性能デバイスを特定します。システムパフォーマンスの監視は、デバイスのパフォーマンスがシステム全体の正常性にどのように影響するかについての情報を提供します。 Monitor your user apps network ネットワークホップを視覚的に表現して、ジッター、レイテンシ、パケット損失などの高度なメトリクスを監視します。これらのメトリクスは、ネットワークパフォーマンスに関するリアルタイムのインサイトを提供し、ボトルネックと最適化が必要な領域を迅速に特定するのに役立ちます。 追加のデバイスメトリクス 新しく追加されたデバイスレベルのメトリクスを使用して、デバイスの健全性とパフォーマンスに関するインサイトを取得します。これらのメトリクスには、メモリ使用率、システム時間、エネルギー消費量、ページファイルサイズが含まれます。これらは、[デバイスの健全性] の次のページで利用できます。 • オペレーティングシステム • システムコンプライアンスメトリクス • Windows 電源プラン Digital Experience Score 定量的データと定性データの両方を測定および統合して、デジタル従業員エクスペリエンスの全体像を把握します。デジタルエクスペリエンススコアダッシュボード (DEX スコア) は、従業員のデジタルエクスペリエンスを向上させるためのデータ主導のインサイトを提供します。 DEX スコア は、アプリケーションとデバイスの健全性測定基準スコア、ユーザーの感情スコア、およびサービスエクスペリエンススコアをコンパイルして、全体的なデジタルエクスペリエンススコアを計算します。 Proactive Engagement デスクトップアシスタントを通知チャネルとして使用して、セルフヘルプの手順または通知を提供することで従業員に通知します。 ベースシステムの一部としての新しいユースケースで プロアクティブエンゲージメント が提供するものを探索します。新しいユースケースには、Wi-Fi 接続の悪さ、デバイスのクラッシュ、アプリのクラッシュ、切断された Zscalerなどがあります。
デジタルポートフォリオ管理	Use the Admin Center in Digital Portfolio Management DPM アドミンセンターランディングページに追加された [トラブルシューティング] タブを使用して、サービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算しま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	す。再計算の特定の期間を選択すると、イベント ログで進行状況を確認できます。 Configure personal portfolio solution cards in the DPM Admin Center DPMワークスペースの個人ポートフォリオソリューションカードに表示されるフィールドを構成します。ソリューションカードには、4 つの主要なタイプのソリューション (サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、およびアプリケーションサービス) に関する情報が表示されます。この構成により、各ソリューションカードに表示されるフィールドが決まります。 View relationships of business applications and application services in the DPM Admin Center ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスに関連するすべてのインシデント、問題、変更を表示します。次のエリアにデータを表示できます。 • DPM アドミンセンター。 • DPMワークスペースの [要注意] パネルと、重要業績評価指標 (KPI) データを表示するライフサイクルタブ。 KPI groups in Digital Portfolio Management KPI インジケーターのスパークライン (時系列グラフ) を選択してその詳細を開く機能が追加されました。 Update KPIs in Digital Portfolio Management DPMワークスペースで KPI グループの KPI を非表示にできるように、アクティブフラグが追加されました。アクティブフラグはすべての KPI で使用できるため、個々の KPI が大きな KPI グループの一部である場合でも非表示にすることができます。 View application service details DPMデータモデルが拡張され、インシデント、問題、または変更がアプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] または [影響を受ける CI] 関連リストにある場合に、更新が関連するビジネスアプリケーションにロールアップされるようになりました。影響は、関連するビジネスアプリケーションの KPI パネルと [要注意] パネルで確認できます。 詳細については、「 Work with Needs attention panels in Digital Portfolio Management 」を参照してください。 Work with lists in Digital Portfolio Management リストアドレスバーの更新されたロジックを使用して、任意のリストアイテムのリンクをコピーし、そのリストを他のユーザーと共有します。リストアドレスには、リストアイテムごとに一意のリスト ID が含まれています。この更新されたロジックは、 DPM ワークスペースでリストが使用される場所に適用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• リストモジュール内 (指定されたリストと作成されたリストの両方)。 • DPM アドミンセンターで。
Document Intelligence (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel))	Now Assist は次の値のいずれか ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のNow Assistを使用してドキュメントから情報を抽出し、生成 AI を使用して定義された質問に回答します。
ドメインセパレーション	Post-Production Domain Separation Activation Utility ガイド付きの本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティを使用して、本番環境でドメインセパレーションの使用を開始します。
Dynamic Translation (動的翻訳)	Exclusion Framework in Dynamic Translation 機械翻訳中に製品名や技術用語などのテキストを保持します。除外フレームワークを使用すると、翻訳すべきでない単語やパターンを指定できます。 デフォルトの機械翻訳エンジン構成で使用される API が v4 にアップグレードされます デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API は、自動的に v4 にアップグレードされます。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。以前の v3 は引き続きサポートされています。
ERP キャンバス	ERP キャンバス ダッシュボード ホームページダッシュボードでトランザクションに関するチャートとグラフを表示します。 ERP コンテンツパックで実装と展開を迅速化 フィールド、モデル、フローなどを含むビルド済みのコンテンツパックを使用して、インスタンスで ERP キャンバスを迅速に実行します。 モデルマネージャでエンティティをプレビュー App Engine Studioを開く代わりに、ERP キャンバスモデルマネージャーで操作、フィールド、値、入力、および出力をプレビューします。 エクスポートとインポート ERP キャンバス カスタムモデル カスタムモデルを再作成する代わりに、エクスポートとインポートを使用してインスタンス間でカスタムモデルを共有します。 SAP セキュアネットワーク通信 (SNS) 接続を使用 X.509 に基づいて SAP 本番データにアクセスするための証明書ベースの認証を行うように、SAP Secure Network Communication (SNC) 接続を構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	コントロールモデルマネージャーのフィールド名 よりカスタマイズ可能なモデル管理エクスペリエンスを実現するために、モデルマネージャーフィールドを手動で編集して管理します。 抽出テーブルから新しいテーブル変換マップをより簡単に作成できます 抽出テーブルからテーブル変換マップを作成するときは、ソースフィールドを選択してターゲットフィールドにマッピングします。 $orderby OData クエリ機能の強化 出力変数からデータを返す順序を昇順または降順で指定します。 でのガイド付きツアーの使用 ERP キャンバス ERP キャンバス内のガイド付きツアーを利用して、機能について学び、ステップバイステップでタスクを完了します。
ERP Customization Mining	ERP カスタマイズマイニング ダッシュボード ホームページのダッシュボードにマイニング結果と候補に関する統計情報を表示します。 Guided tours in ERP Customization Mining ERP カスタマイズマイニング内のガイド付きツアーを利用して、機能について学び、ステップバイステップでタスクを完了します。 更新されたホームページ 新しいホームページには、 ERP カスタマイズマイニングに関連するメトリクスを示すさまざまなチャートとグラフを含むダッシュボードがあります。
Employee Center	トピックページをお気に入りに追加する お気に入りウィジェットに追加されたトピックページから、従業員が最も頻繁にアクセスするトピックにワンクリックでアクセスできるようにします。 シングルクリックの分類の同期 ワンクリックで高度なポータルナビゲーション階層レベル間で分類の更新を同期します。 ガイド付きセルフサービスの機能強化 • アドミニストレーターは、画像やビデオ、書式設定されたテキストなどのリッチメディアを追加することで、ガイド付きセルフサービス応答に対してより詳細な回答やガイダンスを提供できます。 • 従業員は以前の応答を確認および編集できます。 • 従業員は、AI を利用した検索を使用して、ガイド付きセルフサービスプロセスを検索して検出できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アプリの検出とヴィジビリティの設定の強化 (従業員センタープロ) 従業員は、AI を利用したグローバル検索バーを使用して、許可された作業アプリケーションを検索できます。 HR 担当者との予約 (従業員センタープロ) 従業員は、メガメニューまたはクイックリンクウィジェットのクイックリンクからサポートを受けるための対面または仮想の予約をスケジュールできます。 リッチコンテンツエディターの更新 (従業員センタープロ) 箇条書きリストや番号付きリスト、表またはグリッドレイアウト、アコーディオンリストなどの追加の書式設定要素を使用して マイクロサイトやニュースでより視覚的に魅力的なコンテンツをビルドします。 コンテンツ作成のポータルショートカット (従業員センタープロ) コンテンツ作成者は、コンテンツエクスペリエンスウィジェットまたはニュースウィジェットのショートカットを使用して、ニュース記事やバナーを簡単に編集または作成できるようになりました。公開計画が自動生成されるため、選択したウィジェットへのコンテンツ配信が簡素化され、構成に必要な労力が削減されます。 Integrated experience and service feedback (従業員センタープロ) • フィードバック タスクを自動的に生成する評価しきい値を設定します。 • Now Mobile を通じて送信された否定的なフィードバックからフィードバックタスクを受け取ります。 • フィードバックタスクが完了すると、自動メール通知を受信します。 • ポータル、メール、 仮想エージェント、キオスク、および Now Mobile のフィードバックアナリティクスダッシュボードでフィードバック応答を追跡します。 ライブ会社イベントホスティングおよびコミュニケーションフレームワーク (従業員センタープロ) ライブの会社イベントは、イベント前のコミュニケーションを簡素化し、トラフィックの急増を処理するための事前構築された構成を使用して、従業員センタープロポータルで直接ホストできるようになりました。コンテンツ作成者は、ニュース記事と同様の一括公開機能と組み合わせて、ドラッグアンドドロップのリッチコンテンツエディターを使用して、イベントコンテンツを簡単に作成して共有できます。 トピック検索ランキングの改善 トピックコンテンツ検索ウィジェットで、ユーザーのクリックに基づいてトピックがランク付けされるようになり、検索結果の関連性が向上し、従業員が頻繁に使用するトピックを見つけやすくなりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	のクイックスタートテスト 従業員センター 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センター が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センター をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
暗号化キー管理	列レベル暗号化はフィールド暗号化になりました 列レベル暗号化はフィールド暗号化スターター (FES) にブランド変更され、列レベル暗号化エンタープライズはフィールド暗号化エンタープライズ (FEE) になりました。 Access observer オブザーバーへのアクセスを使用して、インスタンスのデータにアクセスするユーザーとプロセスを把握します。 エッジ暗号化からフィールド暗号化への移行プロセスの改善 エッジ暗号化からフィールド暗号化 (以前の列レベル暗号化) への移行には、新しいプロセスを使用します。この改善されたワークフローにより、暗号化されていない状態で時間を費やすことなく、エッジ暗号化からフィールド暗号化にデータを移行できます。
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	Enterprise Modeling and Visualization in the EA Workspace • 図の作成に エンタープライズのモデリングと可視化 で使用できる、新しく追加されたカスタム図形の図アクションを作成します。 • Enterprise モデルと可視化で使用するカスタム形状を追加します。 • 空白のダイアグラムオプションを使用して、独自のモデリングダイアグラムを作成します。 • [エンタープライズモデルと可視化] ページから、ビジネス階層マップとビジネスケイパビリティマップのダイアグラムを作成します。 • 機能階層マップのビジネス機能図形に色を適用します。 • 任意の統一マップから直接、Enterprise Modeling and Visualization でモデリングを開始できます。 エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成 特定の期間のアプリケーションおよびケイパビリティインジケーターのスコアを生成します。また、アプリケーション採点プロファイルと機能採点プロファイルのスコアを生成して、その特定の採点プロファイルに添付されているすべてのインジケーターのスコアを計算します。 Business stakeholder role for Enterprise Architecture Workspace

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	エンタープライズアーキテクチャワークスペースへの読み取り専用アクセス権が、ビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に追加されます。 TRM technical debt form *TPM Discovered Technologies and Lifecycles*スケジュール済みジョブは、TRM 製品のサーバーの詳細をフェッチするようになりました。 技術ポートフォリオ [技術ポートフォリオ] セクションが再構築され、新しい機能が追加されました。このセクションには、次のページが含まれるようになりました。 • TRM カタログ • 技術的負債 • TPM ライフサイクル • TPM リスク • 技術ポートフォリオの監査 セットアップセクションの機能拡張 **TPM** ログの詳細が [セットアップ] セクションで使用できるようになりました。 Manage information objects of a business application in EA Workspace Uses::Used by タイプの CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを使用して、ビジネスアプリケーションを エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内の情報オブジェクトに関連付けます。この提案された関係を使用して、ビジネスアプリケーションを活用するために使用できる情報オブジェクトの論理データを取得します。 テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) の機能強化 • [TPM ログ] ページに再起動ボタンが追加され、ジョブがスタックしてログデータが 1 時間以上更新されない場合に、[TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの取り込み] スケジュール済みジョブが再起動されました。詳細については、「View TPM logs」と「Restart Populate TPM Discovered Technologies and Lifecycles scheduled job」を参照してください。 • テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) のすべての CMDB 構成アイテムのサポートが追加されました。デフォルトでは、TPM は Docker コンテナとサーバーレスハードウェアテーブルをサポートしています。アドミニストレーターは、サポートされている CMDB CI を TPM に対して構成できます。 TRM 製品の機能拡張

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ソフトウェア TRM 製品の場合、[オペレーティングシステム] フィールドが追加されます。このフィールドを使用して、ソフトウェア TRM 製品を展開できるオペレーティングシステムが追跡されます。 • TRM ライフサイクルバージョンにワイルドカードを作成するためのサポートが追加され、マイナーバージョンを指定しなくても TRM 標準を簡単に指定できるようになりました。 アーキテクチャ決定レコード (ADR) タイプのアーティファクトのサポート アーキテクチャ上の意思決定レコード (ADR) タイプを使用してアーティファクトを作成または更新し、ビジネス要件に合わせて調整します。
エンタープライズ資産管理	オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産のファームウェアの正規化範囲を取得する OT 資産に埋め込まれているファームウェアを正規化することで、OT 展開全体で強化された正規化を実現します。正規化されたデータを使用して、ファームウェアの脆弱性を直接検出して緩和できるように、OT 資産とは別にファームウェアのライフサイクルを追跡および管理します。ファームウェアモデルの詳細は、OT 資産ワークスペースの [OT モデル管理] ビューで確認できます。 注: ファームウェアの正規化は、 OT 資産管理にのみ適用されます。 オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理アプリケーションでのハードウェアモデルと資産の管理 OT マネージャーが OT ワークスペースでハードウェアモデルと資産を作成できるようにします。ハードウェアモデルと OT 資産を、資産要求、資産更新、在庫注文、マルチ資産オンボーディング、返品承認 (RMA)、修理、廃棄などの エンタープライズ資産管理 フローに統合できます。OT ハードウェア資産のメンテナンス計画と作業指示書を生成することもできます。 オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の資産と CI の同期 資産と OT 資産のネットワークアダプタ CI の間で MAC アドレスを同期します。 OTAM ライセンスで利用可能な新しいリソースカテゴリを使用して、OT ハードウェア資産のライセンスを取得します 次のハードウェアリソースカテゴリを使用して、OT ハードウェア資産のOT 資産管理機能とワークフローにアクセスします。 • OT サーバー • OT ネットワーク機器

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• OT ストレージ • OT エンドユーザーコンピューター • OT モバイルデバイス • OT 監視 • OT プリンター • OT 未分類のハードウェア ハードウェアリソースカテゴリは、デフォルトでオプトインされています。OT ハードウェア資産は、OTAM ライセンスの下でのみカウントされます。これらは、OT エンティティフラグに基づく HAM ライセンスから除外されます。 **注:** OTAM ライセンスの変更は、 OT 資産管理にのみ適用されます。
Environmental, Social, and Governance Management	予測の計画と分析 予測計画分析を使用して、潜在的な結果をモデル化して準備します。これらのツールを使用すると、複数のシナリオを作成、保存、または視覚化できます。 計算式ツリー 計算チェーン全体の構造化された視覚的表現を確認して、計算済みメトリクスの定義を確認します。計算式ツリーを使用すると、計算の詳細にアクセスし、さまざまなメトリクスと排出係数がどのように相互に関連しているかを表示できます。 履歴メトリクスデータ 事前定義された手順付きのインポートテンプレートを使用して、履歴メトリクスデータをインポートします。このプロセスにより、組織内のメトリクスデータを更新および管理し、すべてのデータが確立されたビジネスルールに準拠していることを確認できます。 ServiceNow レポートの Microsoft 365 の動的フィルタリング フィールドを動的にフィルタリングし、関連フィールドを使用して依存関係を設定します。Microsoft 365 アドインでは、カスケードフィルターが動的にサポートされるようにフィールドを構成できます。フィールドの値を選択すると、関連するフィールドが自動的に更新されて、関連するオプションが表示されます。このプロセスは、データ入力を簡素化し、効率を向上させるのに役立ちます。
イベント管理	ネットワークトラフィックベースのグループ化を使用したアラートのグループ化 (Group alerts using Network Traffic-Based grouping) 検出された TCP 接続を ML サービスマッピングとともに使用して、ネットワークトラフィック接続を持つホスト CI のアラートを関連付けるネットワークトラフィックベースの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アラートグループ化により、アラートを効率的にグループ化します。 ネットワークトラフィックベースのアラートグループ内のアラート間のリンクの表示 ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、Express List のリンクビューを使用して接続を可視化します。 チームレベルのオペレーターの新しいロール evt_team_operatorロールを使用して、アラート管理に対するチームレベルでの制御を強化します。このロールにより、オペレーターは、アラートの読み取りと書き込み、構成の変更、アラート自動化の更新、統合ランチパッドでの新しい統合の設定など、アサインされたチーム内の イベント管理 操作を管理できます。
外部コンテンツコネクタ	クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成 クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成のサポートにより、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。セマンティックベクトルインデックス作成は、すべての外部コンテンツコネクタでサポートされています。
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	Dispatcher Workspace ディスパッチャワークスペースを使用して、次のタスクを実行します。 • フィールドサービスエージェントのリアルタイムの場所と完了した日次ルートを表示します。 • 条件ビルダーを使用して、関連するリソースをフィルタリングします。既存のテーブルを拡張して、カスタムフィールドをフィルタリングすることもできます。 • 階層構造の詳細フィルターを使用して、テリトリをフィルタリングします。 • ディスパッチャワークスペースでタスクスケジュールの競合メッセージを表示して、ディスパッチャーの可視化を向上させ、解決を促進します。 フィールドサービスエージェントの効率性 エージェント効率を使用して、次のタスクを実行します。 • エージェント効率クライテリアを定義して、タスクのエージェント効率を計算します。 • エージェント効率機能に基づいて、作業指示タスクの予定作業期間をより正確に計算します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• エージェント効率を活用して、タスクの手動タスクアサインと動的スケジューリングを強化します。 • ディスパッチャーがより効果的にタスクをアサインできるように、エージェント効率の値を組み込んでインテリジェントなタスク推奨を最適化します。 予約 予約を使用して、次のタスクを実行します。 • アプリケーションとサービスベースの構成をインスタンス間で複製します。 • 最適なスケジューリングを確保するために、推奨スロットまたは利用可能なスロットで予約スロットを評価します。 • すべてのユーザーインターフェイスで Seismic 予約カレンダーを使用して、一貫性のあるシームレスなスケジューリングエクスペリエンスを確保します。 タスクの依存関係 タスクの依存関係を使用して、次のタスクを実行します。 • アドミニストレーターとディスパッチャーが、一緒に開始する、開始後に開始するなど、高度なタスク依存関係を定義できるようにして、タスクが正しい順序で実行されるようにすることができます。 • ディスパッチャーが作業指示書内または作業指示書間でタスクの依存関係を作成できるようにします。 スケジュール最適化 スケジュール最適化を使用して、次のタスクを実行します。 • ディスパッチャーがタスク間の依存関係に基づいてリソースのアサインを最適化できるようにします。 • スケジュール最適化を構成することで、より正確なスケジューリングを生成し、フィールド技術者がより効果的に交通状況をナビゲートできるように支援します。時刻を考慮し、特定の条件が満たされたときにリアルタイムの交通量データを活用するように日中スケジューリングを設定できます。 • ポリシーを作成するときは、[連続する連結されたタスクアサインの最大化] や [タスク開始時間の最小化] などの新しい最適化機能を使用します。 • 新しいドリップフィードプロパティの [タスク数] を有効にしてスケジュール機能を強化することで、タスクの分散をより詳細に制御できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• さまざまなスケジューリングエンジン間の競合が解決されるため、より信頼性が高く効率的なタスクスケジューリングが期待できます。 • 最適化が進行中のときに、タスク、ユーザー、およびグループのレコードのタスクスケジューリングの競合メッセージを表示します。 Capacity and Reservations Management キャパシティと予約の管理を使用して、次のタスクを実行します。 • キャパシティコンソールを活用して、テリトリーとデマンドチャネル全体のリソース割り当てを効率的に管理することで、チームがフィールド技術者のパフォーマンスを分析し、データに基づいた意思決定を行えるようにします。 • 柔軟な予約ルールを設定して最小および最大のリソース割り当てを定義することで、変化するデマンドに基づいてキャパシティを動的に調整できるようにします。 • 長期的なキャパシティの計画と管理のために、特定の曜日に繰り返しキャパシティ割り当てを作成します。 • 同じ日付範囲で複数の上書きを有効にして需要の変動に対処することで、例外をより正確かつ柔軟に管理できます。 スケジュール健全性ダッシュボード スケジュールのヘルスダッシュボードを使用して、次の追加の スケジュール最適化 メトリクスを表示します。 • スキルのないタスク • スキルなしの技術者 • 部分のないタスク • 部分なしの技術者 事業所ベースの作業管理 さまざまな業界のスタッフが作業指示を効率的に管理できるようにします。従業員はアサインされた場所に固有のタスクを解決でき、マネージャーはアサインされた場所全体のタスクを監視できます。スタッフが指定された場所に関連する作業指示書にのみアクセスできるようにすることで、セキュリティを強化できます。 Managing agents and tasks from Workforce 人員を使用して、次のタスクを実行します。 • アサイン先グループにマネージャーを追加することで、他のユーザーが人員を使用できるようにします。 • フィールドサービスのワークフォース最適化がアクティブなときにマネージャーが [イベント管理] タブを表示できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	フィールドサービスのスマートアセスメントアンケート スマートアセスメントテンプレートを使用して、次のタスクを実行します。 • サーベイベースのアンケートからスマートアセスメントベースのアンケートに移行します。 • 作業指示書のアンケートを作成します。 • リッチテキストと画像を含む詳細な手順を設定します。 • 他のすべてのタイプの質問の回答に基づいて、セクション間で条件付きの質問を設定します。 • 質問の回答に追加のコメントまたは添付ファイルを許可します。 • ページネーションされたレイアウトを実装し、質問を含む指示を提供し、インライン での選択肢を提供することで、 モバイルエージェント アプリケーションの作業指示アンケートを改善します。 Planned Work Management (作業計画管理) 月次および年次計画を計画済みメンテナンスから作業計画管理にシームレスに移行します。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	拡張機能 Visa 異議申し立てプレイブック 更新されたカード異議申し立て処理フローを活用して、追加のトランザクションを関連付け、複数のトランザクション異議申し立てを管理し、割り当ておよびコラボレーションチャージバックワークフローのための Visa への事前調停、調停、要請要求を処理します。
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	新しい VROL 統合サブフローを追加 VROL サブフローを使用したカードオペレーション異議申し立て管理プレイブックとのシームレスな統合を可能にします。次の新しい VROL サブフローが追加されました。 • トランザクション照会結果を検索 • 異議申し立てを受諾 • カード名義人の購入照会の実施 • トランザクションの詳細を検索 • 異議申し立て応答の詳細を検索 • 異議申し立て事前調停を作成 • 異議申し立て事前調停の詳細を検索 • 異議申し立て事前調停の応答を作成 • 異議申し立て事前調停応答の詳細を検索 • 異議申し立て届出を送信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 異議申し立て届出の詳細を検索 • バッチキューアイテムを既読としてマーク
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	会話設定の構成 会話互換のサブフローとアクションを表示します。会話設定を構成して、サブフローまたはアクションを対話型インターフェースで使用できるようにします。 フローとサブフローのデバッグ 専用の [ワークフロースタジオ] タブからフローとサブフローをデバッグします。ブレークポイントを設定し、一時停止したフローをステップ実行して、構成とランタイム値を確認します。 他のフローで再利用するためにフロートリガーを保存する 一連のトリガー定義を再利用可能なトリガーとして保存します。フロー作成者が、一部またはすべてのアプリケーションフローから保存されたトリガーを選択できるようにします。フロー作成者がトリガーの詳細を表示できるようにするか、トリガーに条件を追加できるようにするかを指定します。 フロー API を使用して一時停止したフローにメッセージを送信する 一時停止してメッセージを待機しているフローに、特定のメッセージとペイロードの応答を送信します。 フロー API からの特定のメッセージを待機 フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。フローの実行を再開する文字列メッセージを指定します。またオプションで、特定の時間が経過してもメッセージが受信されない場合にフローを再開するためのタイムアウト値を指定します。
生成 AI コントローラー	Yokohama パッチ 1 会話スキルのグローバルモデルの選択 Now Assist管理者がグローバルレベルでのデータルーティングのためにNow AssistGPT4.o と LLM モデルのどちらかを選択できるようにします。これにより、地域の制限に確実に準拠し、GPT-4.0などの米国ベースのモデルで制限に直面する可能性のあるAPACユーザーに役立ちます。 ユーザーの個人識別情報 (PII) を保護するようにデータプライバシーとデータディスカバリーを構成します。 生成 AI コントローラーは、PII を匿名化するために、機密データハンドラーの代わりにデータプライバシーアプリケーションを使用するように変更されました。何を匿名化し、どのように匿名化するかを選択するプロセスは、アドミニストレーターが組織に合わせて構成する必要があるさまざまなテーブルとフォームに移行されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
HR マルチインスタンス統合	HR サービスフルフィルメントのパートナーとサービスプロバイダーは、多くの場合、独自の HR サービスデリバリ (HRSD) インスタンスを実行しています。 HR マルチインスタンス統合 は、次の機能を通じて、インスタンス間通信とさまざまなインスタンスでの履行を伴うハイブリッド HR サービスを提供します。 • 組織の文化、ブランディング、およびポリシーに従って、組織の従業員のエクスペリエンスとインタラクションを制御する機能。 • サービスをアウトソーシングする能力。 • 従業員がローカルでやり取りしているか、サードパーティプロバイダーからリモートでやり取りしているかに関係なく、HR カタログ全体で一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。 • HR ワークフローまたはビジネスプロセスは単一のインスタンスに制限されないため、インスタンス間でシームレスにフローできます。 • プロバイダーインスタンスでの HR エージェントの統一性と標準化により、プロバイダーの Now Platform インスタンスから最小限の学習曲線でローカルケースまたはリモート HR ケースを処理できます。 • セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすために、リモートカタログレベルでアクセスを管理および制御します。 • 送信された要求 (プロバイダータスク) のステータス、コメント、添付ファイルなどの関連情報をサービスプロバイダーが同期します。
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	資産証明書を作成して、正確な資産の詳細を維持 資産証明書を通じて監査を実行し、割り当てられたシリアル化されたハードウェア資産をまだ使用しているかどうかを従業員による確認を通じて検証することで、資産が使用中かどうかを検証し、資産のアサインを確認します。 ハードウェアモデル正規化 for オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産 OT 資産管理 アプリケーションがインストールされている場合は、ハードウェアモデル正規化プロセスを通じて、オプトインされたHAMリソースカテゴリに属するモデルカテゴリに加えて、少なくとも 1 つの OT 資産を使用してハードウェアと消耗品モデルを標準化します。資産の OT エンティティフラグは、OT 資産かどうかを示します。
ヘルスログアナリティクス	データのプル元 Splunk 定期的に Splunk ポーリングデータ入力 Splunkに繰り返しクエリ (ポーリング) を送信するSplunkポーリングデータ入力を使用して、長期にわたって一貫してデータをフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は最小限で済み、既存の Splunk セットアップと迅速に統合できます。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復作業が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。 使用方法 Splunk 前処理されたデータを取り込むデータ入力 Splunk 既存のSplunkデータ入力を使用して、前処理され構造化された形式でSplunkからデータを取り込みます。 からログデータコネクタと統合 統合ランチパッド 統合ランチパッドの統一されたインターフェイスを活用して、外部ソースからインスタンスに生のログデータをフィードするログデータコネクタと簡単に統合できます。サービスオペレーションワークスペース for ITOM のイベント管理統合ランチパッドからHLA用のログデータコネクタを設定します。このリリースでは、 統合ランチパッド コネクタ (Elasticsearch、 ServiceNow システムログ、UDP、および TCP との統合が可能になります。 Cribl と Edge Delta のデータ入力を使用して、大量のログを処理するツールで HLA データの取り込みを簡素化します 専用のデータ入力を使用して、Cribl または Edge Delta ツールを使用して複数のソースからの大量のログデータを HLA に送信するときに、これらのツールからのデータ取り込みを容易にします。
ヘルスケアオペレーションコア	Care Team Portal サポートサービス部門の要求を作成し、自分またはチームが作成したすべての要求の可視化を維持します。このエクスペリエンスは、スタンドアロンのポータルで使用することも、EMR システムに埋め込むこともできます。 Healthcare Operations Case overview ケアチームポータル内で使用できるサポートサービス部門のケースを作成およびカスタマイズします。 医療機関のアドミンエクスペリエンス 医療機関と階層を作成し、メンバーを追加または編集し、関連する Service Model Foundation レコード (内部事業所) を自動的に作成します。
Hermes メッセージングサービス	トピック監査履歴 トピックの監査情報を表示して、 Hermes トピックに加えられた変更を追跡します。 トピック内のメッセージの検索 Hermes メッセージングサービストピックインスペクターでキーワードまたは正規表現を使用して、トピック内のメッセージをフィルタリングします。 診断の改善 Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ITOM Health	データのプル元 Splunk 定期的に Splunk ポーリングデータ入力 Splunkに繰り返しクエリ (ポーリング) を送信するSplunkポーリングデータ入力を使用して、長期にわたって一貫してデータをフェッチします。ほとんどの構成はHLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップと迅速に統合できます。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復作業が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。 使用方法 Splunk 前処理されたデータを取り込むデータ入力 Splunk 既存の Splunk データ入力を使用して、前処理された構造化形式でSplunkからデータを取り込み、ログメッセージを Heavy Forwarder でヘルスログアナリティクスにストリーミングします。 Create Group automation [自動化をテスト] セクションの主要な詳細 (合計アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、圧縮など) を表示して、アラートグループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化などの他のグループタイプをシミュレートします。シミュレーションでは、条件フィルターに一致するアラートのみが処理されます。 からログデータコネクタと統合 統合ランチパッド サービスオペレーションワークスペース for ITOM のイベント管理 統合ランチパッドからHLA用のログデータコネクタを設定します。統合ランチパッドは、外部ソースからインスタンスに生のログデータをフィードするログデータコネクタと簡単に統合するための統一されたインターフェイスを提供します。このリリースでは、 統合ランチパッド コネクタ (Elasticsearch、 ServiceNow システムログ、UDP、および TCP との統合が可能になります。 ネットワークトラフィックベースのアラートグループ内のアラート間のリンクの表示 ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、Express List のリンクビューを使用して接続を可視化します。
ITOM ヴィジビリティ	その他の検出 AWS パターンを使用するサービス ストアバージョン 1.25.0 以降、 ディスカバリーとサービスマッピングパターン はさらに 27 の AWS クラウドサービスを検出します。 Automatically generate a Certificate Signing Request 証明書インベントリと管理 のバージョン 3.6.0 以降で、従業員センターエクスペリエンスを使用して証明書署名要求と秘密鍵を生成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	使用する前にクラウドライセンス数を見積もってください ITOM CLE を使用したクラウドソリューション クラウドライセンス見積もり (CLE) は、ライセンスの対象となるすべてのクラウドリソースの推定リソース数を提供します。指定されたクラウドアカウントの詳細を検証し、一般的なライセンスルールに基づいてリソース数を推定します。 2025 年 5 月のストアリリースでは CLE は AWS および Azure クラウド環境のみをサポートしています。 拡張ディスカバリーにサービスグラフコネクタを使用する サービスグラフコネクタは、サードパーティのソースから構成管理データベース (CMDB) にデータを取り込む事前定義された統合のコレクションです。 • Chromebookからデバイスの詳細を検出し、Google Console のサービスグラフコネクタストアバージョン 1.8 を使用してCMDBに取り込みます。 • AWS、Azure、およびGCP環境のパブリッククラウドインスタンスとリソースからデータを検出し、Wiz のサービスグラフコネクタを使用してCMDBに取り込みます。
ITSM モバイルエージェント	インシデントレコードとアクティビティ情報を要約する インシデントレコードに作業メモを追加するときは、GenAI タスク要約機能を使用して、インシデントレコードとアクティビティ情報 (問題の詳細や実行されたアクションなど) を要約します。 インシデントレコードを再アサインするときに作業メモを追加するときに、インシデント情報を要約することもできます。情報サマリーが生成されたら、その情報を編集して作業メモとして追加できます。この機能により、作業メモの下書き作成に必要な労力を削減できます。この機能は、次のアプレットで使用できます。 • 自分のチームアプレット • 重大なインシデント • 自分の作業 ITSM モバイルエージェント でこの機能を有効にするには、ITSM の Now Assist でインシデントの要約スキルを構成する必要があります。 さまざまな優先度レベルでインシデントのアラートトーンを設定する さまざまな優先度レベルでインシデントのアラートトーンを設定します。アラートトーンは、重要なアクションを通知することができるため、迅速に対応することができます。 メール通知のリダイレクト動作 さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイル Web ブラウザから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトします。この機能は、次のタイプのレコードに適用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• インシデント • インシデントタスク • カタログタスク • 変更要求 • 変更タスク モバイルデバイスのメール通知からレコードリンクを選択すると、リンクがモバイル Web ブラウザーで開きます。ポップアップバナーが表示され、 ITSM モバイルエージェント アプリでレコードを表示するように求められます。これにより、すばやく直感的にレコードにアクセスできます。この機能は、次の条件が満たされている場合にのみ適用されます。 • ITSM モバイルエージェント アプリケーションがモバイルデバイスにインストールされている。 • [ユニバーサルリンク (*glide.sg.universal_links.enabled*) を有効にする] システムプロパティが true に設定されている。 インシデントの影響度、緊急度、および優先度レベルを設定する 影響度と緊急度のレベルを定義することで、インシデントの優先度レベルを自動的に設定します。この機能は、優先度、影響度、および緊急度レベル間で統一された同期と一貫性を維持することによって、インシデントの優先度レベルを決定します。[影響度] フィールドと [緊急度] フィールドを編集する場合は、[作業メモ] フィールドに追加する必要があります。
ITSM サクセスダッシュボード	• すべての新しい KPI である「変更の成功の要約 **- Now Assist** 」と「成功した変更リスクの説明 **- Now Assist** 」が生産性向上タイミングに追加されます。これらの新しい貢献インジケーターは、Now Assist を通じて変更の要約と変更リスクの説明を使用するメリットを理解するのに役立ちます。 • **Now Assist** を使用して作成された重要業績評価指標 (KPI) ナレッジ記事が生産性向上タイミングに追加されます。このプライマリインジケーターは、特定の期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。
ID	アクセスインサイト® ServiceNow アクセスアナライザー V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながら、ピアレベル (同じ組織、部門、およびマネージャー) でユーザーに assig されたロールまたはグループのエンタイトルメントに関するアクセスインサイトを取得します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	重要: アクセスインサイト (アクセスアナライザー V4) は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。
Incident Management (インシデント管理)	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agentユーザーロールを使用すると、情報の質問、収集、検証のプロセスを簡素化し、迅速な解決策を提供することで、運用効率が向上します。このロールは階層 1 のサービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできます。 sn_service_desk_agentロールには、次のユーザーロールが含まれます。 • sn_incident_write • sn_problem_write • sn_change_write • sn_request_write • tracked_file_reader さらに、ITSM Gen AI (com.sn.itsm.gen.ai) プラグインをインストールすると、knowledge_userロールとnow_assist_panel_userロールがsn_service_desk_agentロールに統合されます。 sn_service_desk_agent ロールは、 SOW バージョン 6.1 以降で使用できます。 インシデントテーブルのセキュリティモデルの採用強化 「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」認証 ACL は、パブリックロールのユーザーなど、認証されていないユーザーのアクセスを制限します。アクセス権がないと、ユーザーはレポートビューの読み取り、書き込み、削除、作成、アクセスなど、インシデント関連テーブルに対してアクションを実行できません。 この機能は自動的にアクティブ化され、次のインシデント関連テーブルに適用されます。 • kb_template_incident_kcs_articl • kb_template_incident_kcs_template さらに、この機能は、ITSM 拡張セキュリティ機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールした後、新規インスタンスまたは zBoot インスタンスの次のインシデント関連テーブルで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• インシデント • incident_task • task_ci • タスク機能停止 ITSM Enhanced Security Features (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインは、アドミニストレーターがサポート要求を介してインストールしてアクティブ化できます。既存またはアップグレードユーザーは、非本番インスタンスで結果をテストおよび評価してから、プラグインをインストールしてセキュリティ変更を本番インスタンスに実装する必要があります。 詳細については、「Deny-Unless ACL」を参照してください。
産業用プロセスマネージャー	OT デバイスにマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャします OT デバイスのプライマリ機器モデルエンティティを追加することで、OT デバイスデータを効率的に整理します。既存のデバイスのプライマリ機器モデルエンティティを自動的に更新することもできます。 で 統一マップ エクスペリエンスを使用する 産業用ワークスペース 統一マップエクスペリエンスを使用して、OT デバイスと他の CI との関係を表示します。OT インシデントや変更要求などの関連アイテムを表示することもできます。 Automated Mapping Across Zone-based IP Network Groups (AMAZING) 機能を使用して検出検出デバイスをマッピング AMAZING 機能を使用して ディスカバリー ネットワークアダプターレコードに IP アドレスを持つ検出デバイスをマッピングします。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	スケジュール済みシード 毎日スケジュールされた時刻にプロデューサーからコンシューマーにデータを複製します。 複数のシード要求 複数のレプリケーションセット間で同時シード要求を実行します (セットあたり最大 1 つのアクティブな要求)。 欠落または不一致のレコードを自動的にシードする データ比較要求を作成するときに、欠落または不一致のレコードを自動的にシードします。
統合ハブ	Stream Connect alerting

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ストリームコネクト 統合のアラートを取得します。ストリームコネクト は、アクティブなモニタリングとスケジュールされたモニタリングの両方を使用して、複数のストリームコネクトコンポーネントにわたるイベントを検出します。問題が検出されると、アラートが作成され、メッセージが ストリームコネクト ログに記録されます。 • アラートプロパティを設定して、アラートのしきい値を指定します。たとえば、現在のメッセージキューを処理する最大時間を指定できます。推定処理時間が指定した時間を超えると、アラートが生成されます。 • メール、SMS、または ServiceNow® モバイルアプリでアラート通知を受信します。通知には、アラート番号、レベル、説明などの詳細なアラート情報が含まれています。アラートタイプ、重大度、およびユーザー設定に基づいて通知設定を構成できます。 ストリームコネクトダッシュボードでのプロデューサー統計情報の表示 ストリームコネクトダッシュボードで、プロデューサーのステータスとタイプ、トピックに対して生成されたバイト数とメッセージ数、経時的なプロデューサーデータの傾向など、ストリームコネクトプロデューサーとそのパフォーマンスに関する詳細情報を取得します。 データストリームアクションでのエラー評価の使用 ステップエラーをキャッチし、データストリームアクションの各ステップでエラー動作を指定します。アクションがエラーステータスを返すタイミングと、アクションが返すステータスコードとメッセージを指定することで、独自のエラー条件を作成します。 統合アクションでの接続エイリアスの表示 ServiceNow® ワークフロースタジオ のアクションの [アクションプロパティ] セクションで、接続エイリアスを編集、構成、および作成します。設定または構成されていない接続エイリアスの接続エラーの詳細を表示します。
CSM のインテリジェンス	推奨アクション - フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合 エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールにナレッジ記事リンクを添付して共有できるようにします。 推奨アクション:検索結果のデフォルトガイダンス エージェントが任意のレコードの検索結果を表示できるようにします。専用のマップされたガイダンスがない検索ソースには、デフォルトのガイダンスを使用します。 推奨アクション - リソースジェネレーターの改善タイムアウト処理 機械学習 (ML) リソースジェネレーターを呼び出すときにタイムアウトエラーを処理します。システムは、 1 秒の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	timeout でサブフロー API を使用します 停止した ML 予測呼び出しを終了することで、RA 生成エンジンが応答時間の短縮を優先できるようにします。 カスタマーサービスの推奨アクション - カスタムガイダンス カスタムガイダンスを使用してケース、問題、インシデント、または変更要求テーブルからのインテリジェントなアクションおよび検索結果をエージェントに提供します。エージェントはこれらのアクションを使用してレコードを現在のケースにリンクしたり解決済みのケースから解決コードとメモをコピーしたりできます。 推奨アクション - 予測レコードのフィールド値 予測されたレコードの実際のフィールド値を活用し、表示値の代わりにカスタムガイダンスに表示します。 カスタマーサービスの推奨アクション - CSM インタラクションレコードページに推奨アクションを表示 エージェントが CSM インタラクションレコードページのコンテキストサイドパネルで R推奨 Aクションを表示できるようにします。[検索] タブは、チャットインタラクションのコンテキストに基づいて 動的に 関連する アクションを表示します 。 カスタマーサービスの推奨アクション - インタラクションコンテキストレコード インタラクションコンテキストレコードを使用して、ナレッジテーブルの検索結果を表示します。結果は、インタラクションの簡単な説明に基づいています。このコンテキストレコードには、ナレッジ結果をチャットインタラクションでの KB の共有ガイダンスにマッピングする検索マッピングレコードが含まれています。
ナレッジグラフ	ナレッジグラフ は、ノード、ノードプロパティ、およびエッジを使用して表される ナレッジグラフ スキーマを作成および管理することで、企業向けにカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスを提供します。 OOTB に付属するユーザープロファイル ナレッジグラフ スキーマを使用して、 仮想エージェント ユーザーによりパーソナライズされた会話とカスタマイズされた応答を提供します。 ナレッジグラフデザイナーを使用して、ナレッジグラフスキーマを作成、編集、複製、または削除します。
リード管理	リード管理の REST API REST API は次の機能を提供します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• リード管理を外部アプリケーションや Web サイトと統合します。 • マーケティングオートメーションシステムなどのアプリケーションからリードとリード品目を作成および変更します。 • ServiceNowインスタンスからリードとリード品目を取得します。
マネージャーハブ	Know your team members Microsoft Outlook統合を有効にしていない場合は [会話を作成] パネルを使用し、有効にしている場合は [会話をスケジュール] パネルを使用して、従業員の空き状況を表示し、従業員との会話をスケジュールします。 View employee cards in Skills Expectations section [スキルスコア分析] パネルを使用して、スキル習熟度を追跡し、ターゲットを絞った学習を割り当て、詳細なスキル進捗状況バーを表示して従業員の能力開発を監視します。 Know your team members マネージャーは、すべての直接的および間接的な報告の詳細、毎日のチーム統計、およびその他の従業員の詳細 (承認のために送信されたタスク、今後の休暇、従業員プロファイルなど) を表示できます。
製造業営業オペレーション	請求書例外を使用してケース明細行の請求書異議申し立てをキャプチャします 単一のケースで請求書明細の請求書異議申し立てをキャプチャして追跡と解決を統合し、Order-to-Cash Case Management for Invoice Operations アプリケーションを使用してケース明細行を介してケースごとに多くの変更を処理することで、注文例外を簡素化します。 見積もり PDF 生成との統合により、顧客が承認した見積もりから見積もり PDF を作成します 見積もり PDF の生成を使用して、顧客がレビューできるように、製品と価格の詳細の概要を示す見積もり PDF を生成します。 ビジネスポータルで要求を追跡するためのケースの複数の品目のサポート ビジネスポータルで複数のアイテムの要求をキャプチャして追跡します。ケースラインアイテム、ケースタスク、ケースラインタスクはすべてケースページに表示されます。 でサービスカタログからリモートカタログへのカタログアイテムのコピーを有効にする サービスブリッジ 標準ポータルカタログアイテムの サービスブリッジ リモートカタログへのコピーを有効にすることで、リモートカタログの作成とメンテナンスの重複を排除し、 サービスブリッジ リモートカタログでサービスカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	カタログから製品を表示し、から直接注文する SOM セルフサービスポータル B2B 顧客が、 セールスと注文管理 セルフサービスの発注ポータルを使用して製品を構成し、発注できるようにします。
メンタリング	設定のスナップショット メンターが関係を承認した時点で、重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。 メンターの一致に関するインサイト メンティーとメンターは、登録された設定またはスキルに基づいて、提案された一致を表示できます。
モバイルプラットフォーム	Now Assist コンテキストメニュー Now Assistコンテキストメニューを使用して、モバイルアプリ内からテキストをネイティブに記述および編集します。Now Assistに短くしたり、より精巧にしたり、トーンを変更したりするように依頼して、選択したテキストを絞り込みます。Now Assist コンテキストメニューは、入力フォーム画面のタスク要約スキルでサポートされています。 単一インスタンスログイン 単一インスタンスを使用する顧客は、インスタンス選択ページをバイパスして、ユーザーをログイン画面に直接移動できます。このプロセスにより、ログインプロセスが短縮されます。 ユーザーログイン前にカスタマイズされたページを表示 ユーザーが ServiceNow モバイル アプリにログインする前に表示されるように、独自のブランド化されたランディングページを構成します。ブランド化されたランディングページには、ユーザーを ServiceNow モバイル アプリの領域にリダイレクトするログインボタンまたはディープリンクを含めることができます。たとえば、自治体はチケットを開くボタンを追加して、ユーザーが Now Mobile アプリでレコードを完了するようにナビゲートできます。 この機能は、単一のインスタンスを使用するお客様が利用でき、両方の Mobile Publishing アプリでサポートされています。 Define attachment sources available to users 電話のギャラリー、カメラ、またはファイル システムから使用される添付ファイルの種類を制御します。この機能は、画像が再利用できないか、AI で生成された画像であることを確認します。この機能は、アクティビティストリーム、「添付ファイル」タイプの関数、フィールドタイプが「添付ファイル」の入力フォーム画面、 モバイルアプリブリッジ、 Cabrillo JS アップロードを含むすべての添付ファイルの場所でサポートされています。 アップロードされた画像に注釈を追加する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>ServiceNow モバイルアプリ内でアップロードされた画像を編集して注釈を付けます。マークアップオプションには、テキストの追加、描画、および領域のハイライト表示が含まれます。この機能は、アクティビティストリーム、「添付ファイル」タイプの機能、フィールドタイプが「添付ファイル」の入力フォーム画面、 モバイルアプリブリッジ、Cabrillo JS アップロードを含むすべての添付ファイルの場所でサポートされています。
モバイルアプリビルダーのライブモバイルプレビュー
ほとんどのモバイルコンポーネントのライブプレビューで、モバイルコンテンツの変化をリアルタイムで確認できます。モバイルインターフェイスは、選択したコンポーネントに応じて変化し、UI ベースの要素を追加、変更、または削除すると更新されます。</td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンス</td><td>統一ナビゲーションメニュー内で返されるあいまい検索結果
あいまい結果フィルターを使用して、短縮されたテキストでも関連する検索結果を検索します。これにより、検索クエリとの類似性に基づいて結果がランク付けされます。最小精度スコアを調整して、フィルターの動作を微調整します。
のカスタマイズ ネクストエクスペリエンス キーボードショートカット
特定のアクションを一意のキーの組み合わせに割り当てて、タスクを迅速に実行します。詳細については、「アクセシビリティ」 情報セクション を参照してください。
アクティビティストリームのユーザー設定が利用可能
アクティビティストリームを有効にして、ワークスペースユーザー設定グループ内からすべてのアクティビティを自動的に展開します。
Next Experience keyboard shortcuts
新しいキーボードショートカットを使用して Now Assist パネルを開閉し、別のキーボードショートカットを使用して Now Assist 音声入力モードを有効にします。</td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンスのコンポーネント</td><td>コンポーネント
<table><tr><th>コンポーネント</th><th>説明</th></tr><tr><td>アクティブなコール</td><td>インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) の一部として電話を処理します。切断、ミュート、保留、記録、転送などのアクションを含むコール機能を管理します。</td></tr><tr><td>アニメーション</td><td>UI ビルダーで作成されたネクストエクスペリエンスページまたはコンポーネントに Lottie アニメーションを配置します。</td></tr><tr><td>ダイヤルパッド</td><td>ワークスペースで電話番号をダイヤルします。</td></tr></table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>コンポーネント</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>フィードバック</td><td>事前に決定された一連のオプションまたは自由形式の回答を通じて、AI 製品またはスキルに関するユーザーから詳細なフィードバックを取得します。</td></tr>
<tr><td>フィルターグループ</td><td>最大 3 つのフィルターコンポーネントを、グループ内のすべてのフィルターに適用される構成可能な [適用]、[クリア]、および [リセット] ボタンを備えた単一のコンテナにグループ化します。</td></tr>
<tr><td>フライアウトメニュー</td><td>階層構造内で複数レベルのオプションを整理するメニュー。</td></tr>
<tr><td>ナレッジビュー</td><td>ネクストエクスペリエンス ナレッジ記事ビューを表示する埋め込み可能なコンテナ。</td></tr>
<tr><td>ローダーカスタム</td><td>オプションのプログレスバーとラベルを使用してカスタムアニメーションをレンダリングします。</td></tr>
<tr><td>スケルトンローダー</td><td>生成されたコンテンツの装飾プレースホルダー。</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>Notifications</td><td>メール通知ダッシュボード
主要なメトリクスを含む新しい通知ダッシュボードを使用します。アドミニストレーターは、デフォルトでこのダッシュボードを利用できます。このダッシュボードを構成して、他のユーザーがアクセスできるようにすることができます。</td></tr>
<tr><td>通知</td><td>Deny-Unless ACL
拒否 ACL を使用して非認証ユーザーのアクセスを制限することで、 通知 テーブルのセキュリティを強化します。
クライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティ強化
サンドボックスモードをオフにする機能を導入することで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化し、 通知 テーブルの不正なスクリプト実行に対する制御と保護を強化します。</td></tr>
<tr><td>Now Assist</td><td>さまざまなアプリケーションでのコンテキストメニューの使用 Now Assist 表示および監視します。Now Assistコンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、コンテキストメニューアクションの使用パターン、頻度、および有効性に関するインサイトを取得します。
Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズします。
プロンプトを編集したり、AI サービスプロバイダーを変更したりできるように、Now Assist スキルキットを使用し</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	て、Now Assist アプリケーションでServiceNowによって提供されるスキルのクローンを作成します。プロンプトを編集することで、大規模言語モデル (LLM) で考慮する追加の入力を選択し、LLM 応答の形式と内容を調整できます。スキルが編集された後、 Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルを有効にして有効にできます。 Now Assist パネルの音声入力を有効にします。 Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルの音声入力設定を有効にします。この設定により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに表示されます。有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定でオプションを使用できるようになります。 データオーバーフロー処理を設定してデータを制御する データオーバーフロー処理の設定を行って、データを制御します。デフォルトでは、すべての Now Assist ネットワークトラフィックは ServiceNow データセンター内で管理されますが、トラフィックが多い期間には、トラフィックは Microsoft Azure データセンターにバーストされます。Now Assist アドミンコンソールのデータオーバーフロー処理設定から、クラウドバーストをオプトアウトするかどうかを選択できます。 でマルチターン Q&A を使用する Now Assist パネル Now Assistパネルで質問し、関連する回答を直接取得します。システムは、簡単にフォローアップできるように以前の質問を記憶し、複数のソースから回答を取得して最良の結果をもたらします。応答内のソース名を選択すると、ナレッジ記事全体にアクセスして詳細を確認できます。 でのダッシュボードと可視化のエクスポートの使用 Now Assist パネル 会話を通じて プラットフォームアナリティクス ダッシュボードとデータの可視化をエクスポートします。いくつかの出力形式から選択し、ファイルをダウンロードまたは電子メールで送信できます。 Summarize records with the Now Assist context menu コア UIおよびワークスペースのNow Assistコンテキストメニューを使用してサマリーを生成します。また、サマリーカードの展開または折りたたみ、サマリーの再生成、サマリーのコピーと共有、またはフィードバックの提供を行うこともできます。 Email recommendations using the Now Assist context menu トーン変更機能を使用して、コンテンツのトーンを選択します。カジュアル、フォーマル、または同情的なトーンから選択できます。 Yokohama パッチ 1 Now Assist Guardian analytics

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アナリティクスダッシュボードを使用して、不快なコンテンツのパフォーマンスを監視し、プロンプトインジェクションのガードレール Now Assist ガーディアン 。 Configuring Now Assist settings and features 特定の Now Assist スキルの LLM (大規模言語プロバイダー) を選択します。グローバルスタンダードを確認し、契約ポリシーに同意した上で、 Azure OpenAI と Now LLM のいずれかを選択できます。 カスタムスキルの場合は、 会話エクスペリエンスの形式で追加の表示オプションを確認します。表示を支援する Now Assist 仮想エージェント のいずれかを選択できます。 Now Assistスキルのコピーを作成してアクティブ化し、元のスキルとそのコピーの両方を同時にアクティブのままにします。
Now Assist AI エージェント	Create an AI agent ケース、インシデント、またはタスクを解決しながらライブエージェントを支援する AI エージェントを作成します。 • AI エージェントを作成して、データを収集し、意思決定を行い、人間が行う必要のあるタスクを完了します。 • AI エージェントが実行する次のいずれかのツールまたは情報源を追加します。 ◦ カタログアイテム ◦ 会話のトピック ◦ フローアクション ◦ Now Assist のスキル ◦ レコード操作 ◦ スクリプト ◦ 検索取得 ◦ サブフロー ◦ Web 検索 Create an agentic workflow 実行計画を使用してユースケースを作成し、複雑なタスクを Now Assistで解決します。次のタスクを実行することもできます。 • 既存のユースケースをクローンして、手動で構成する手間を回避します。 • ユースケースを作成するときにトリガーを作成し、条件または目標が遵守されたときに AI エージェントを呼び出します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ユースケースを実行前にテストします。 • AI エージェントを使用してレコードベースのケースを解決します。 Enable Now Assist Guardian in AI agents AI エージェント でNow Assist ガーディアンを有効にすると、人間のエージェントが送信する不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。 Multiple conversations in Now Assist AI agents ライブエージェントが Now Assist パネルから複数の AI エージェント会話とやり取りできるようにします。 AI Agent Analytics dashboard 事前設定されたダッシュボードを使用して、AI エージェントのパフォーマンス、効率の向上、および使用状況を分析します。
Now Assist アナリティクス	Yokohama パッチ 1 Usage and adoption Now Assist 実装の主要な使用状況とアダプションのインジケーターを監視します。 Custom skill details 事前定義されたカスタムスキルダッシュボードページから、カスタムスキルの使用状況とパフォーマンスインジケーターを表示します。 Now Assist Guardian analytics で有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視する Now Assist ガーディアン User search analyzer Now Assist in 仮想エージェント などのNow Assistセルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。 Now Assist context menu analytics Now Assistコンテキストメニューアクションの使用状況とパフォーマンスを監視します。 Now Assist value insights Now Assistによって実現した推定効率と生産性の向上を追跡します。
Now Assist スキルキット	Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズします。 ServiceNow Now Assistアプリケーションで提供される対象スキルをスキルキットでクローン作成してNow Assistプロンプトを編集したり、AI サービスプロバイダーを変更したりすることができます。プロンプトを編集すると、大規模

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	言語モデル (LLM) 応答の形式と内容を調整できます。スキルが編集されたら、 Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルを有効にして有効にします。 新しいツールエディターでツールを視覚的に追加および管理し (意思決定分岐を含む)、スキルのさまざまなツールを実行します。 ツール間に意思決定分岐を追加すると、ツールを実行するために満たす必要がある条件を定義できます。条件が満たされない場合、デフォルトの分岐のステップが実行されます。
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	重複排除テンプレートの結果をプレビュー 重複 CI の管理スキルで作業しているときに、[既存のテンプレートのレビュー] を選択すると、適用する重複排除テンプレートを決定できます。 Now Assist は、実際に修復プロセスを実行せずに、テンプレートを適用した結果のサマリーを生成します。既存のテンプレートの結果をプレビューできます。プレビューで目的の結果が表示されたら、そのテンプレートを指定して重複排除プロセスを続行できます。
クリエーターの Now Assist	アプリ生成のために Now Assist で使用できる NowLLM アプリ生成の Now Assist で、Azure OpenAI の代わりに NowLLM オプションを使用します。 アプリ生成の Now Assist で既存のアプリケーションのメタデータを更新する 既存のアプリケーションでアプリ生成の更新テーブル、ロール、およびレコードプロデューサーを Now Assist するためにアプリケーションがサポートする必要がある新しいビジネス要件または変更について説明します。特定のテーブルに特定のフィールドを追加するなど、行う変更を正確に示すこともできます。 アプリ生成のために Now Assist でワークスペースを追加および編集する アプリ生成のために Now Assist でアプリケーションを作成する場合は、ワークスペースを作成します。ワークスペースを追加して既存のアプリケーションを拡張します。 アプリ生成のためにフローを追加および編集する Now Assist アプリ生成のために Now Assist でアプリケーションを作成するときにフローを作成します。フローを追加して既存のアプリケーションを拡張します。 でのアプリケーションの作成 ServiceNow スタジオ 使用する Now Assist ガイド付きアプリクリエーターロールで (admin ロールを持つユーザーに加えて) ガイド付きアプリ作成者ロールを持つユーザーが、アプリ生成スキル Now Assist を使用してアプリケーションを作成できるようにします。 で自動化とアクティビティを作成および編集し、自動化ロジックフローを拡張します。 RPA デスクトップデザインスタジオ 使用する Now Assist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>RPA デスクトップデザインスタジオ で ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用し、短いテキスト、指示、プレビューオプションを介して自動化とアクティビティを作成および編集します。この機能は、新規および既存のユーザーがより迅速に自動化を開発およびビルドできるため、自動化開発を迅速化するのに役立ちます。

[自動化をビルド] オプションを使用して、コンポーネントから、またはテキスト指示に基づく空のデザイン面から開始して、自動化ロジックを強化します。
でのアプリの要約 ServiceNow スタジオ
アプリのサマリー生成スキルの新しい Now Assist を使用して、アプリのサマリーをすばやく生成します。その後、概要をアプリの説明にコピーし、その概要を使用して重複するアプリや冗長なアプリを見つけることができます。
テスト生成スキルを使用した自動テストの迅速な生成と編集
新しい テスト生成 スキルを使用すると、テスト要件を簡単に説明するだけで、自動テストをより迅速に生成できます。生成されたテストをレビューするか、直接編集するか、元のプロンプトを改良してテストの改訂バージョンを生成します。</td></tr>
<tr><td>CSM の Now Assist</td><td>Yokohama パッチ 1
トリアージケース AI エージェントのユースケース
トリアージケース AI エージェントのユースケースを使用して、より迅速なアセスメントを通じてエージェントの生産性を向上させます。

利用可能な AI エージェントのユースケース
<table><tr><th>AI エージェントのユースケース</th><th>説明</th></tr><tr><td>トリアージケース</td><td>AI エージェントを使用して、メールやその他のオフラインチャネルを介して受信するすべての日常的なケースを処理することで、顧客満足度を向上させ、解決時間を短縮します。</td></tr></table>
Yokohama 早期の可用性
ナレッジ記事の結果を用いた Now Assist パネルでの会話型検索
Now Assistパネル内で直接質問します。回答がナレッジベース (KB) で見つかった場合、回答はソース情報とともに表示されます。KB 検索で回答が見つからない場合は、さらにサポートを受けるためにグローバル検索エクスペリエンスにリダイレクトされます。
仮想エージェントでの Now Assist:GenAI によるスケジューリングアシスタント</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Now LLM サービス機能を備えた拡張スケジュールアシスタントを使用して会話型にすることで、ユーザーが簡単に予約のスケジュール設定、再スケジュール、キャンセルを実行できるようにします。 ポータルケースフォームでの Now Assist セルフサービスフローを通じて要求者をガイドし、Genius 結果を使用して問題の解決策を見つけます。作成するケースの数を減らし、エージェントがオープンケースをクローズするために必要な労力を減らすことができます。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	Yokohama パッチ 1 エンタープライズアーキテクチャ図作成 AI エージェントの使用 エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層のエンタープライズのモデリングと可視化図を作成し、要約します。 Yokohama 早期の可用性 Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペースのアーキテクチャ決定レコード (ADR) を要約します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を使用してインフラストラクチャを説明します。ADR は、特定のアーキテクチャ上の決定の背景を理解するのに役立つアーティファクトの一種です。 • 仮想エージェント のNow Assistを使用して、ビジネスアプリケーションとデジタル統合をインタラクティブな生成 AI エクスペリエンスに登録します。詳細については、「Now Assist for Enterprise Architecture (EA)」を参照してください。
FSO の Now Assist	異議申し立ての取り込み方法 仮想エージェント 顧客が異議申し立てケースの詳細を送信できるように、直感的な対話ベースのチャネルエクスペリエンスを提供します。仮想エージェントを介した異議申し立ての取り込みでは、カード処理ネットワークに必要な質問を活用します。Now LLMは、これらの質問を会話形式で言い換え、未回答の質問に対する回答を顧客の回答から推測します。
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	Now Assist for HRSD Virtual Agent topics Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) 仮想エージェントトピックを使用して、HCM システムで従業員リクエストを送信します。要求の例としては、従業員が休暇を申請したり、個人情報を更新したりする場合が挙げられます。 Use Knowledge Graph in Now Assist for HRSD カスタマイズされたナレッジモデルを、ノード、エッジ、およびそれらのプロパティとして表される ナレッジグラフスキーマとして作成および管理します。 仮想エージェント

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>は、割り当てられた ナレッジグラフ スキーマを使用して、従業員の要求とクエリを解決します。
Create a journey using Now Assist
リストやフォームを手動で作成することなく、プロンプトを入力して仮想エージェントジャーニーアクセラレーター計画を作成します。</td></tr>
<tr><td>IT Service Management の Now Assist</td><td>Yokohama パッチ 1
使用中 IT Service Management AI エージェントコレクション
IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、生産性を向上させ、ビジネスタスクを自律的に解決します。
利用可能な AI エージェントのユースケース
<table>
<tr><th>AI エージェントのユースケース</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>インシデントの事後レビューの生成</td><td>AI エージェントを使用してインシデントの事後レビューを生成するために必要な時間を最小限に抑えることで、重大なインシデント時の IT の生産性を向上させます。このプロセスは、コミュニケーションを改善し、機能停止を回避するのに役立ちます。</td></tr>
<tr><td>変更要求計画を生成</td><td>AI エージェントを使用して、IT の生産性を向上させ、変更をスケジュールする時間を短縮し、変更リスクを管理します。これらの AI エージェントは、変更を効果的に管理するために、類似の変更を検索し、実装を生成し、切り戻し、計画をテストできます。</td></tr>
<tr><td>インシデントの分類</td><td>AI エージェントを使用してインシデントの分類を自律的に推奨します。AI エージェントは、インシデントの説明に基づいて、カテゴリ、サブカテゴリ、および構成アイテム (CI) をインシデントに割り当てます。アサインされた CI も、そのアイテムに関連付</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

AI エージェントのユースケース	説明
	けられた発信者に基づいています。
でユーザーに通知 Twilio	AI エージェントを使用して SMS で受信者にテキストメッセージを手動で送信し、該当分野の専門家の応答に必要な時間を短縮します。

Yokohama 早期の可用性

セルフサービスを使用して ServiceNow ポータルでインシデントを回避する - IT Service Management の Now Assist

セルフサービスで問題を回避することで、解決するインシデントの数を減らすように設計されています。

のカスタマイズ Now Assist IT Service Management (ITSM) 向け変更リスクスキル

次の入力テーブルにカスタム入力フィールドを追加することで、変更要求のリスクを効率的に説明します。

- 変更要求
- 過去の類似の変更要求
- 変更に起因するインシデント

変更リスク説明応答の絞り込み

IT Service Management の Now Assistを使用して応答を短縮または延長し、変更リスクに対して説明を絞り込みます。

変更リスクを計算するための入力としてのリスクアセスメント

リスクアセスメント値を入力として使用して、変更要求のリスクを説明します。

を使用したメール返信の推奨事項の生成 IT Service Management の Now Assist

エージェントが確認してユーザーに送信できるメール応答の推奨事項を取得します。エージェントは、 IT Service Management の Now Assist からメールテンプレートとコンテンツ編集の推奨事項を取得することもできます。

でビルド済み LLM トピックを使用したタスクステータスの監視 Now Assist ITSM での 仮想エージェント

ITSM 仮想エージェントコア ITSM トピックテンプレートをコピーしてカスタマイズし、ITSM 仮想エージェントのNow Assistを使用してタスクのステータスを追跡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	Yokohama パッチ 1 Security Incident Response AI agent collection close security incident agentic workflow セキュリティインシデントレスポンス AI エージェントの使用 セキュリティインシデントをクローズするユースケースを使用して、セキュリティインシデントをクローズします。 • アナリストは、セキュリティインシデントをクローズするために自然言語で AI エージェントとチャットできます。AI エージェントは、関連する応答タスクをキャンセルしたり、解決メモを生成したり、コードをクローズしたり、インシデントのクローズ時にインシデントの事後分析 (PIA) を行ったりすることができます。アナリストはコンテンツに関するフィードバックを提供でき、AI エージェントはフィードバックに基づいてコンテンツを絞り込むことができます。 • アナリストは、最小限のユーザー介入で誤検出セキュリティインシデントをクローズすることもできます。 Yokohama 早期の可用性 • 相関インサイトを生成 相関インサイトを生成して、現在のセキュリティインシデントを過去のイベントに結び付けます。既存のインシデントとレコードから、影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定して、新しいセキュリティインシデントをより迅速にトリアージすることができます。相関インサイトは、ワークスペース、 コア UI、および Now Assist パネルからサポートされています。 • クローズ (解決) メモとインシデントの事後分析 の生成の機能拡張 セキュリティインシデントレコード (SIR) の [セキュリティインシデントを閉じる] モーダルまたはNow Assistコンテキストメニューから、解決メモを生成します。Now Assistパネルから解決メモを生成することもできます。Now Assistコンテキストメニューを選択すると、生成されるテキストを絞り込むのに役立つ次のオプションが表示されます。 ○ 短縮:詳細を削除するテキストを選択します。 ○ 詳細:セキュリティインシデントのコンテキストに関する詳細を生成します。 注: 解決メモの生成は、 ワークスペース と コア UI でサポートされています。インシデントの事後分析の生成は、 ワークスペース の [セキュリティインシデントをクローズ] モーダルからサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	Fix SGC import set issues with the Now Assist SGC diagnosis skill サービスグラフコネクタに関連付けられている失敗したインポートセットを診断し、問題を解決するための推奨事項を含むエラーのサマリーを取得します。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) SLO 向け Now Assistアプリケーションを使用すると、サプライヤーは仮想エージェントチャットでSLO 向け Now Assistを使用して、銀行の詳細、場所の詳細、プロファイルの詳細の更新などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。 Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) APO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、AP の履行者は生成 AI 機能を活用してライブエージェントとチャットし、要求を送信し、そのステータスを追跡できます。
Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)	Yokohama パッチ 1 Using AI agent or agentic workflows in Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、タスクを自律的に監視することで、プロジェクトの効率を高めます。 利用可能な **AI** エージェントのユースケース **AI** エージェントのユースケース: プロジェクトタスクの監視 説明: AI エージェントを使用してプロジェクトタスクを追跡し、終了日の遅延、ステータスの赤、ステータスの更新などの重要な更新を検出します。AI エージェントは、重要なタスク変更をリアルタイムで可視化し、積極的な意思決定を可能にすることで、プロジェクトマネージャーの生産性向上を支援します。 Yokohama 早期提供 EAP の Now Assist を使用したエピックからのストーリーの生成 EAPワークスペースのNow Assistパネルからストーリー生成スキルを使用して、エピックをストーリーに分解します。利用可能なエピックの詳細を使用することで、 Now Assist はエピックのストーリーの推奨事項を提供します。最初の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>推奨事項を使用してストーリー Now Assist 生成することも、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項を分割または結合することもできます。

Now Assist UI エクスペリエンスを向上

コンテンツのロード中に装飾ローダーを使用して、進行中のアクティビティを示します。</td></tr>
<tr><td>Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)</td><td>Yokohama パッチ 1

電気通信、メディア、テクノロジー AI エージェントコレクションの使用

TMT の Now Assist AI エージェントを使用して、顧客の問題をトラブルシューティングし、自律的に解決します。

利用可能な AI エージェントのユースケース
<table><tr><th>AI エージェントのユースケース</th><th>説明</th></tr><tr><td>電気通信サービスの問題をテストおよび修復する</td><td>AI エージェントを使用して、ケースタスクのトラブルシューティング、診断、解決が必要なタスク要求を処理します。</td></tr></table>
Yokohama 早期の可用性

動的プロンプト構成

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistアプリケーションを使用して、各ケースに固有の簡潔でコンテキスト主導のサマリーを提供します。エージェントは、重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、カスタマイズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

強化されたテスト要約

ケースからのメトリクスの説明とコンテキストメモを含む AI で生成されたテストサマリーを使用します。エージェントは優先度の高い問題に集中し、製品の品質とパフォーマンスを向上させるために十分な情報に基づいた意思決定を行うことができます。

解決メモの生成

解決メモを生成し、コア UIとワークスペースの両方でケースフォームの解決メモフィールドにあるNow Assistコンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

ナレッジ記事の生成

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、 TMT の Now Assistを使用して記事を作成します。Now Assist アイコン (✨インライン機能としてアクセスして、 ナレッジ 記事を作成および絞り込むことができます。</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アカウントオンボーディングケースの要約 エージェントがケースの詳細の概要をすばやく把握できるように、簡潔なアカウントオンボーディングケースのサマリーを生成します。 エンゲージメントの要約 エンゲージメントに関する主要なアイテムのリストを含む概要を生成します。 タッチポイントの要約 エンゲージメントライフサイクルにおけるさまざまなタッチポイントの簡単なサマリーを生成します。エージェントは、さまざまなステークホルダー間でやり取りされたすべての会議とメール、およびフォローアップアクティビティの概要をすばやく取得できます。 変換マッピング支援 サービスブリッジ プロバイダー向け サービスブリッジ アプリケーションを使用しているときに、変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成します。このスキルにより、エラーを減らし、全体的な効率を向上させることで、変換マッピングプロセスを簡素化できます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	ドキュメント抽出 大規模言語モデル (LLM) を使用してドキュメントからデータを抽出し、推奨フィールド値を提供します。 ドキュメントに関する Q&A 生成 AI を使用して、ドキュメント内の事前定義された質問に対する回答を見つけます。 のユースケースの設定 Now Assist は次の値のいずれか ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) エージェントがドキュメント抽出とドキュメントに関する Q&A スキルを使用できるように、 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ユースケースを設定します。
仮想エージェントでの Now Assist	Yokohama パッチ 1 チャット応答をストリーミング 応答テキストをエンドユーザーに一度に表示する代わりに、生成された LLM 応答メッセージをストリーミングします。応答は、一度に 1 文字または 1 単語ずつストリーミングされます。 ナレッジグラフ統合のメリット ナレッジグラフがアクティブ化されるたびに、会話中に受け取る仮想エージェントスロット入力の質問が少なくなります。 ナレッジグラフ統合によるパーソナライズされた合成応答回答の受信

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	よりパーソナライズされた会話型カタログ、トピック、サブフロー、またはアクション応答を検出し、Q&A ナレッジベース 合成された応答に対してよりパーソナライズされた回答を受け取ります。パーソナライズされた応答は、 仮想エージェント に送信された質問または要求が ナレッジグラフ ユーザープロファイルスキーマをトリガーするかどうかに応じて表示される場合があります。これらのパーソナライズされた応答は、次のテーブル属性と列属性に基づいてスロット入力されます。 • sys_userテーブルの列: ◦ [Name (名前)] ◦ 名 ◦ 姓 ◦ ユーザー名 ◦ 社員番号 ◦ メール ◦ 勤務先電話 ◦ 携帯電話 ◦ Title (役職) ◦ 優先言語 ◦ 時間形式 ◦ 日付形式 ◦ タイムゾーン ◦ 郵便番号 ◦ 市区町村 ◦ ステータス • cmn_locationテーブルの列: ◦ 市区町村 ◦ 状況 ◦ Country (国) • cmn_departmentテーブルの列: ◦ [Name (名前)] ◦ 人員 • core_companyテーブルの列: ◦ [Name (名前)] • マネージャーテーブルの列: ◦ [Name (名前)] ◦ 名 ◦ 姓

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ ユーザー名 ○ 社員番号 ○ メール ○ 勤務先電話 ○ 携帯電話 ○ Title (役職) ○ 優先言語 ○ 時間形式 ○ 日付形式 ○ タイムゾーン ○ 郵便番号 ○ 市区町村 ○ ステータス • [部下] テーブルの列: ○ [Name (名前)] ○ 名 ○ 姓 ○ ユーザー名 ○ 社員番号 ○ メール ○ 勤務先電話 ○ 携帯電話 ○ Title (役職) ○ 優先言語 ○ 時間形式 ○ 日付形式 ○ タイムゾーン ○ 郵便番号 ○ 市区町村 ○ ステータス • 資産テーブルの列: ○ 表示名 ○ Purchase date (購入日) ○ 使用終了日 Configuring assistants overview '

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Now Assist スキル： • グローバルレベルのスキルがオフになっている場合、アシスタントレベルでアラートが表示されます。 • デフォルトでは、サブフローとアクションを除き、すべてのグローバルレベルのスキルが Now Assist アドミンコンソールでオンになっています。 • カスタムスキルは、 Now Assist スキルのリストに追加された新しいスキルです。 表示エクスペリエンス: • チャットランチャー機能を選択してアシスタントを開きます。 • モバイル SDK と統合されたカスタムモバイルアプリを選択して、アシスタントを開きます。 • モバイル SDK プラグインがインストールされている場合は、[カスタムアプリ] セクションが表示されます。 情報源: • アシスタントの検索プロファイルに外部検索ソースを追加します。 • Now Assistスキルキットでカスタムスキルを作成し、そのスキルをアシスタントにアサインします。 • [store-future: BEGIN review]AI エージェントスタジオで AI エージェントを作成および管理し Now Assist ユースケースをアシスタントにアサインします。[End] • アシスタントが有効になっている場合は、 ナレッジグラフ をアシスタントに関連付け ナレッジグラフ 。 チャットエクスペリエンス: • 昇格されたトピックの名前が昇格済み資産に変更されました。 • 昇格されたアセットには、トピック、サブフロー、またはアクションのいずれであるかを示すタグが表示されます。 • ストリーミング応答は、 動的翻訳 が非アクティブ化されている場合にアクティブ化できます。 Review (レビュー)： • ストリーム応答がオンかオフかを示します。 Using Now Assist in Virtual Agent Configuring assistants overview 外部検索ソースが情報ソースに追加された場合は、Microsoft SharePoint や Confluence などの外部コンテンツ接続を介して検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	インライン引用を選択すると、記事またはソースへのリンク、または要求を開始するための説明とアクションを含むポップオーバーが表示されます。 アクションのある引用は、 仮想エージェントからの 2 番目の明確な質問の後に表示されます。 合成された応答に表示される [その他のオプション を表示] 結果リストで、フォールバックオプションと再アクセスオプションの順序を変更します。*BEFORE_FALLBACK* または *AFTER_FALLBACK* のいずれかの値を持つ *sn_nowassist_va.synth_response_revisit_position* システムプロパティを使用します。 *show_view_more_for_synthesized* システムプロパティを使用して、合成された応答の [さらにヘルプが必要] ボタンを表示または非表示にします。 次のパラメーター*now_assist_va_search_results_output_type.list*を使用して、次のNow Assist検索結果出力タイプテーブルからの仮想エージェントの通常の結果をオンまたはオフにします。
Now Mobile	Now Assist genius results in Now Mobile Now AssistNow Mobile の Genius 結果は、従来のAI 検索エクスペリエンスとは対照的に、パーソナライズされた方法で検索機能を使用できます。 この機能を利用するには、次のプラグインが必要です。 • Now Mobile バージョン 29.2 • 従業員センター バージョン 35.0
Now Platform コア機能	階層クエリ テーブル内の既存の階層データを使用して、条件ビルダーでより少ない条件でクエリを簡素化してビルドします。同じテーブル内のレコード間に新しい階層関係を定義することもできます。 動的カテゴリへの動的属性の追加 個々の属性または属性のグループを動的カテゴリに追加します。 動的属性または動的属性のリストの参照 動的属性ストアフィールドと動的属性または動的属性のリストとの間に依存関係をビルドします。 インスタンス上のリモートテーブルのデータを編集する テーブルの編集を有効にすると、インスタンス上のリモートテーブルから外部データソースのデータを挿入、更新、および削除します。リモートテーブルのデータを挿入、更

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	新、または削除できるようにするスクリプト定義をカスタマイズします。
オペレーショナルレジリエンス	Digital resilience incident reporting 重要なサービスが影響を受けているかどうかを評価し、必要に応じて報告されたインシデントを重大なインシデントとして分類します。重大度とセキュリティ評価で分類された重大なインシデントを規制当局に通知します。 オペレーショナルレジリエンスワークスペースからアクセスできるデジタルレジリエンスインシデントレポートモジュールは、インシデント管理およびセキュリティインシデントレスポンスと統合され、規制当局によって指定された形式でレポートを生成および共有します。 初期レポートは 24 時間以内、中間レポートは 72 時間以内、最終レポートは 1 か月以内に生成できます。これらのレポートはすべて、インシデントが重大なインシデントとして分類された時点からアプリケーションによって自動的にトリガーされます。
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	OT 変更要求から OT インシデントを作成する 産業用ワークスペース の OT 変更レコードから直接、OT 変更要求に関連する OT インシデントを作成します。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	Operational Technology Visibility dashboard 産業用ワークスペースで利用可能なオペレーショナルテクノロジーヴィジビリティダッシュボードを使用して、さまざまなサイトの OT データを追跡します。 CMDBグループを使用した IT から OT デバイスの自動変換 CMDBグループを使用して、インストールされているソフトウェアなどの追加情報に基づいて IT 構成アイテム (CI) をグループ化し、CI を OT デバイスに変換できるようにします。 OT デバイスにマッピングされた機器モデルエンティティ 産業用ワークスペース 内で OT デバイスがマッピングされている機器モデルエンティティを特定し、機器モデルエンティティ別にデバイスデータをグループ化します。 OT アクション指向ランディングページの重要なアクション構成 重要なアクションの [アイテムのソート] フィールドを使用して、OT アクション指向ランディングページを構成します。 CMDBOT クラスモデルの更新 拡張された OT ユーザーエクスペリエンスを使用し、次の CMDB OT クラスモデルの更新で追加の構成を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 製品インスタンス識別子が OT 識別ルールの識別子として追加されました。 • 構成アイテムに対して複数のバックアップを保存できるように、OT バックアップ管理モデルが追加されました。 • ファームウェアインストール [cmdb_firmware_install]、キー値 [cmdb_key_value]、およびソフトウェアインスタンス [cmdb_software_instance] テーブルが、OT クラスの関連エントリとして追加されました。 • OT エンティティ関連エントリの基準属性として機能する **ire_criterion_attribute** 属性が OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルに追加されました。 • 識別および調整中にレコードをフィルタリングするオプションの条件が OT 識別ルールに追加されました。 • サービスグラフコネクタに使用されるクラスマッピングをキャプチャするために、OT クラスマッピングテンプレート [ot_class_mapping_template] テーブルが導入されました。 • ルックアップ識別ルールを満たす必要がある必須条件が [詳細設定] に追加されました。 • 産業用プリンター (industrial_printer) が OT デバイスタイプとして追加されました。 インポート前の OT ワークシートエントリレビュー (POWER) ツールの更新 分散された Microsoft Excel スプレッドシートを使用して OT デバイスをインポートし、OT システムとそのデバイスの管理に役立てます。POWER ツールには、次の新機能が含まれています。 • ファームウェアインストールレコードは、ファームウェアバージョンが利用可能になったときに作成できます。 • OT エンティティの更新の問題は、Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用して解決できます。 • Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用する場合のクラスマッピングには、新しい Industrial Core プラグイン (com.sn_ot_core) が必要です。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	ハードウェア脆弱性アセスメント のメニュー 産業用ワークスペース インベントリにある OT デバイスのファームウェアの脆弱性を自動的かつ定期的に評価し、影響を受ける資産 (CI) に対して脆弱性一致アイテムを作成します。 OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードのリスクスコア OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルで OT デバイスのリスクスコアのテーブルを表示します。 OTVR (PA) ダッシュボードエクスペリエンスの強化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	[ダッシュボードライブラリ] ページからアクセスできる拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、すべての OT 脆弱性データとデータの可視化を一元的に表示および管理します。
オポチュニティ管理	案件カンバンビューでのロールアップ金額の表示 顧客がカンバンビューのすべての機会ステージについて基準通貨で自動的に計算されたロールアップ金額を表示できるようにします。
オポチュニティマーケットプレイス	からのプロジェクト詳細のインポートによるプロジェクト機会の作成プロジェクトワークスペース オポチュニティオーナーは、ギグ、プロジェクト、およびボランティアのオポチュニティを作成します。プロジェクトタイプのオポチュニティの詳細は、 ServiceNow プロジェクトワークスペースのプロジェクトからインポートできます。これらの機会は、社内ジョブとは異なります。 OPM を使用すると、アプリケーションを作成して追跡するすべての機会を管理できます。オポチュニティを作成する機能は、ユーザー基準に基づいています。 複数のユーザー基準グループを選択 オポチュニティへのアクセスは、ユーザー基準グループをオポチュニティに割り当てることでコントロールされます。[オポチュニティを作成] ウィジェットの [オポチュニティの詳細] ページから、複数のユーザー基準を選択してオポチュニティへのアクセスを管理できます。
パスワードリセット	パスワードリセットアクセスの ACL を拒否する 拒否 ACL を使用して非認証ユーザーへのアクセスを制限することで、 パスワードリセット 関連テーブルのセキュリティを強化します。
パフォーマンスアナリティクス	インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用 インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。 RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	会話形式でデータの可視化を生成 アナリティクス生成を使用して、会話のインタラクションから プラットフォームアナリティクス アーティファクトを生成します。アナリティクスの生成は クリエーターの Now Assist アプリケーションの一部です。 グループでのフィルターの実装 共有の適用、クリア、リセットの各ボタンを含むフィルターグループを作成します。グループ内のフィルターは、独自

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	のコンテナーに表示されます。フィルターをグループ化すると、ビッグデータのユースケースのカスケードフィルターと比較して、呼び出しの数が減り、パフォーマンスが向上します。 インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用 インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。 RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。 箱ひげ図データの可視化でデータの分布を表示します 箱ひげ図を使用して、数値データの中央値、下限四分位数、上限四分位数を外れ値とともに表示します。このデータの異なるグループの分布を比較することもできます。 ターゲット提案カード インジケーターのターゲット値とレビュー日が欠落していることが通知されます。ダッシュボードでターゲットインサイトを有効にしている場合、ターゲット提案カードは欠落している値を警告し、それらを修正するための簡単な方法を提供します。
ワークフロースタジオのプレイブック	プレイブックコンテンツを翻訳 プレイブックのラベル、説明、UI レイアウトプロパティのカスタム翻訳を追加します。 エラーで終了したプレイブックアクティビティを再開 エンドユーザーがエラーで終了したアクティビティを再開できるようにアクティビティを設定します。 [タスクの作成] アクティビティにフィールドを追加する より構成可能な [タスクの作成] アクティビティにフィールドを追加します。 ワークフロースタジオでチェックリストを直接作成 チェックリストテンプレートを必要とせずに、サイドパネルでチェックリストを直接作成します。
ポリシーとコンプライアンス管理	コンプライアンススコアを計算してエンティティにロールアップする 親エンティティにロールアップされたすべての子エンティティと、親エンティティの直接コントロールのコンプライアンススコアを含む、エンティティレベルで包括的なコンプライアンススコアを表示します。 Elimination of duplicate citations from UCF Shared list download UCF コンテンツをダウンロードするときに、各種法令・基準等に関連付けられた重複する引用を排除します。1 つの引用をアクティブとして保持し、重複する引用を非アクティ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ブとしてマークすることができます。重複する引用のコントロール目標をアクティブな引用に移動し、重複する引用レコードをアクティブな引用のソース ID で更新します。
ポートフォリオ計画	ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示 • 計画立案アイテムのエピック、デマンド、およびプロジェクトのロールアップされた財務コストと利益のデータを、さまざまな時間スケールと範囲でポートフォリオレベルで表示します。 • 財務コストの予算、計画、差異、実績、および残りの見積もりを経費タイプまたは原価費目別に表示します。 • 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。
予測インテリジェンス	Model Explainability オプションでモデルの説明可能性をワークフロー分類ソリューションに追加することで、どのクラスがモデルの予測に最も貢献しているかを学習します。モデルの説明可能性には、全体的な予測に対する各クラスの貢献度の分析を実行できる [特徴の重要度] というラベルの新しいタブが用意されています。
プライバシー管理	重要度要因を活用して、処理アクティビティに関連する初期リスクを評価します。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合し、アセスメント承認時に重要度スコアを自動的に生成します。これらの要素は処理アクティビティにも追加され、いつでも更新できます。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合することで、重要度アセスメントを個別に行う必要がなくなります。この統合により、プライバシーチームの作業負荷が軽減されます。 Smart assessments in Privacy Management 改善された新しく改善されたアセスメントエクスペリエンスを使用することで、次のことが可能になります。 • データ要素、情報オブジェクト属性、階層のキャプチャ • アセスメントアンケートの作成 この新しいエクスペリエンスにより、レスポンダーはアセスメント内で必要なすべての詳細を更新できるため、処理アクティビティを個別に更新する必要がなくなります。 Configure information object categories 情報オブジェクトカテゴリを実装して、情報オブジェクトを効果的にタグ付けおよび分類します。たとえば、虹彩スキャンや指紋などの属性は生体認証データと呼ばれることが多く、メールアドレスや電話番号は連絡先情報としてタグ付けできます。情報オブジェクトカテゴリを使用すると、これらのより広範な分類に基づいてこれらの情報オブジェクトを分類できます。このアプローチは、次の方法で役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 必要なデータカテゴリを正確にキャプチャして追跡することで、GDPR、CCPA などの規制へのコンプライアンスを強化します。 • ビジネスユーザーの明確さが向上し、規制基準を遵守しながら、使い慣れた用語を簡単に識別して操作できるようになります。 • 規制ニーズとビジネスオペレーションの両方をサポートする構造化されたフレームワークを作成することで、データガバナンスを簡素化します。 プライバシーケース管理アクションタスクのスマートアセスメント プライバシーケースアクションタスクに スマートアセスメントエンジン の新しいアセスメントエクスペリエンスを使用します。アクションタスクが [ドラフト] ステータスから [アサイン 済み] ステータスに移行した場合にのみ、アセスメントを送信できます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) と呼ばれる新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* です。
Problem Management (問題管理)	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agentユーザーロールを使用すると、情報の質問、収集、検証のプロセスを簡素化し、迅速な解決策を提供することで運用効率が向上します。このロールは階層 1 のサービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできます。 sn_service_desk_agentロールには、次のロールが含まれます。 • sn_incident_write • sn_problem_write • sn_change_write • sn_request_write • tracked_file_reader さらに、 **ITSM Gen AI** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_userロールとnow_assist_panel_userロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。 sn_service_desk_agentユーザーロールは、 サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 問題管理を簡素化する問題モデル 問題管理 モデルは、問題および問題タスクの管理を簡素化するために使用されます。これらのモデルは、ステータス移

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	行を構成し、あるステータスから別のステータスに移行するための条件を定義する効率的な方法を提供します。 この機能は、新規または zBoot ユーザーの場合、ベースシステムから有効になります。
プロセスマイニング	Now Assist ベースの作業メモ分析 Now Assist を使用して作業メモ分析が強化され、アクティビティ移行の前後に記録された作業メモとコメントを調べることで、アクティビティ移行の背後にある運用上の理由を理解できるようになりました。 プロセス構成ビルダーの導入 新しい包括的なプロセス構成ビルダーを使用して、プロセス構成を効率的に構成および表示します。プロセス構成を構成および表示するためのガイド付きセットアップです。 プロセス構成にコンテンツパックインポーターが導入されました コンテンツパックプロセス構成テンプレートをインポートしてカスタマイズし、新しい機能をアクティブ化します。コンテンツパックプロセス構成テンプレートが読み取り専用になりました。 プロセスマイニング HR と CSM で利用可能な評価プロジェクト エンタイトルメントなしで HR および CSM で利用可能なサンプルマイニングと制限された機能を試すことができます。高度な機能については、ライセンスを購入できます。 アクセス制御 (ACL) ルールが更新されました ACL ルールが更新され、試用バージョンをより広く可視化すると同時に、セキュリティも強化されました。 • 共有プロジェクトにアクセスして一部のテーブルのプラットフォームアナリティクスインサイトを生成するために、プロセスマイニングロールは必要ありません。 • 一部のブレークダウンフィルターまたはアクティビティ定義は、列のアクセス権に基づいて特定のユーザーに対してブロックされます。 プロセスマイニング パフォーマンスの向上 次の改善により プロセスマイニング パフォーマンスが向上し、より迅速な分析情報が得られます。 • ワークスペースの読み込みを高速化するために、改善の機会とバリアントの遅延読み込みが導入されました。 • データの範囲を縮小し、マイニングプロセスを高速化するために、マイニング前に移行フィルターを適用する方法が導入されました。 • プロセスマイニングワークベンチのロード時間が改善されました。 移行フィルターの強化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	強化された移行フィルターでは、以下を提供することで、プロセスマップのフィルタリングの柔軟性と精度が向上しました。 • ステップで OR 句を使用して、プロセス移行のためのより複雑で微妙な基準を作成する機能。 • 「is empty」や「is not empty」などの述語を含めると、移行が発生する条件をより詳細に制御できるため、ワークフローが包括的になり、さまざまなシナリオに適応できるようになります。 • 特定のテキストを含む複数の値を 1 回のクリックで選択できる機能。 の拡張 プロセスマイニング エンジン 主な更新内容は次のとおりです。 • 整数フィールドをアクティビティ定義として定義します。 • ジャーナルフィールドをグループ化して、アサインされたケースにエージェントがどの程度迅速に反応したかを識別します。 • グラフ上の同時アクティビティの順序を定義します。 の追加ブレークダウンキャパシティ プロセスマイニング 外部データについて 最大 10 個のブレークダウンフィールドをインポートする機能により、プロセスマイニングを使用して外部プロセスデータの特定のサブセットをセグメント化して分析できます。 アクセス用API プロセスマイニング データ API (*ProcessMiningIntegrationAPI*) を介してプロセスマイニングデータを作成、マイニング、およびアクセスします。詳細については、API ドキュメントを参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理の機能 製品オファリングの推奨事項 見積もりで追加製品をアップセルまたはクロスセルするためのオファーの推奨事項を販売代理店に提供します。商品カタログアドミニストレーターは、販売可能な商品のおすすめオファーを作成します。販売代理店は、製品カタログから見積もりに製品を追加するとき、または見積もりの品目を確認するときに、推奨事項を表示できます。 のビジネスポータルの製品カタログと製品コンフィギュレーター 注文管理 顧客が Business Portal for 注文管理 の製品コンフィギュレーターを使用して製品カタログを表示し、製品を注文できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プロジェクトポートフォリオ管理	以前のステータスレポートを新しいレポートツールに移行する 以前のステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系化されたレポートシステムを作成します。 プロジェクトに機密性設定を適用する プロジェクトに機密設定を適用して機密プロジェクトを保護し、許可されたユーザーのみが機密データとサブプロジェクトにアクセスできるようにします。 プロジェクトタスクのチェックリストを使用 プロジェクトタスクのチェックリストを作成して、タスクで完了するアクティビティのリストを追跡します。
プロジェクトワークスペース	Analyze the status report in Project Workspace • ステータスレポートは編集できませんが、システムプロパティを変更して編集を有効にすることはできます。 • 以前のステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系化されたレポートシステムを作成します。 Configuring security for a project in Project Workspace • 機密設定を適用して機密性の高いプロジェクトを保護し、許可されたユーザーのみが機密データとサブプロジェクトにアクセスできるようにします。 • プロジェクト管理 (PM) や戦略的ポートフォリオワークスペースなどの 1 つのワークスペースでプロジェクトが機密とマークされている場合、これらの設定は関連するすべてのワークスペースに自動的に拡張され、一貫した保護が維持されます。 • セキュリティを強化するには、少なくとも 1 人のユーザーに機密プロジェクトへのアクセス権を割り当てる必要があります。そうでない場合、システムは保存を防ぎ、プロジェクトのライフサイクル全体を通して厳格なアクセス制御を実施します。 Project task checklists • プロジェクトタスクのチェックリストを作成し、タスクに対して完了するアクティビティまたはステップのリストを管理します。 • アドミニストレーターは、必要に応じてチェックリストを追加または削除できます。 親プロジェクトレベルでのプロジェクトタスクのロールアップ財務値の表示 親プロジェクトのプロジェクトタスクレベルで記録されたコスト計画と経費ラインを表示および管理します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
公共機関デジタルサービス	助成金管理プレイブック この 助成金管理プレイブック は、認可を承認または拒否するためのエンドツーエンドのワークフローを行政機関に提供します。これにより、構成員が助成金を申請し、申請のステータスを追跡するプロセスが簡素化されます。 を使用して市民とエージェントのデータを相互に安全に通信および共有 サービスブリッジ for 公共機関デジタルサービス 機関間のケース管理:機関間でのケースコラボレーションを統合し、データのサイロ化と重複した作業を排除します。助成金および予算管理:資金配分の合理化された承認ワークフロー。Emergency & Disaster Response:動的なタスク管理によるリアルタイムの危機調整。安全な省庁間データ共有:市民および機関データへのコンプライアンス主導のアクセス。 でのチャット後の要約 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist PSDS 向け Now Assistアプリケーションのチャット要約スキルを使用して、チャットレコードを短い要約に凝縮します。エージェントは、チャット要約スキルを使用してケースのチャットレコードを生成し、チャットサマリーをケースレコードの [インタラクション] セクションに自動入力し、チャット中に話し合われた主なポイントの要約を取得して、ケースの解決策を提案することができます。PSDS 向け Now Assistアプリケーションは、生成 AI チャット要約を公共機関デジタルサービスにもたらします。
RPA Hub	RPA：ボットの生成 RPA デスクトップデザインスタジオ でロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、短いテキストの指示とプレビューオプションを介して自動化とアクティビティを作成および編集し、新規ユーザーと既存ユーザーの両方の自動化開発を加速します。Now Assist を使用した自動化の作成の詳細については、「Create an automation with Now Assist」を参照してください。Now Assistを使用したアクティビティの作成の詳細については、「Create an activity with Now Assist」を参照してください。 [自動化をビルド **(Build automation**)] オプションを使用して、コンポーネントから、またはテキストの指示に基づいて空白のキャンバスから開始して、自動化ロジックを強化します。詳細については、「Build an automation with Now Assist」を参照してください。 高密度ロボット 高密度ロボット機能を使用して、複数の無人ロボットを同じ Windows サーバーマシン上で同時に実行できるようにします。これらの無人ロボットは、個別のリモートデスクトッププロトコル (RDP) セッションで自動化を実行します。詳細については、「High density robots in

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Unattended Robot」と「Set up Windows Server machine for high density robots」を参照してください。 サンプル自動化 (Sample automations) サンプル自動化を使用して、ビルド済み自動化のライブラリで自動化ジャーニーをすぐに開始します。 次の無人および有人のサンプル自動化が、 RPA デスクトップデザインスタジオのサンプルエクスプローラーとホームページに追加されました。 • バッジアプリでのユーザー作成 • ユニバーサルタイムゾーンコンバーター • バーコードとQRコードをテキストにデコード • PDF テキストから画像へ • PDF から Word へ • HTML から CSV へ • ワード操作 • Excel 操作 • Excel 行をハイライト表示 • 市の天気予報 • Tiff から PDF へ • Word フッターを追加 • アプリ間の日付デルタ • ファイル操作:コピー、削除、移動 • JSON から Excel にデータを抽出 • オファーレターの自動化 • 販売データの集計 • Excel への請求書データ抽出 • URL からファイルをダウンロード • 健全性チェックボット Secure Shell (SSH) connector リモートサーバーへのセキュアシェル (SSH) 接続を確立し、 RPA デスクトップデザインスタジオでコマンドを実行します。UNIX環境では、SSH がリモートシステムにアクセスするための推奨される方法です。多くの場合、ロボットは UNIX サーバーなどのリモートシステムと対話します。 コネクタは、次の 3 つのメソッドで構成されています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 接続:SSH 接続を確立します。 • コマンドを実行:確立された接続を介してコマンドを実行します。 • 切断:接続メソッドを使用して確立されたセッションを切断します。 前提条件として、プラグインマネージャーから SSH プラグインをインストールしてください。 法的通知のバイパス RPA ハブで、*sn_rpa_fdn.bypass_legal_notice* システムプロパティを有効にして、無人ロボットがシステムレベルのポリシーによって設定された法的通知メッセージをクリアすることを承認します。このプロパティにより、ロボットのログインプロセス中に法的通知が表示されなくなります。 最新情報 のタブ ヘルプセンター for RPA ハブ インスタンスで新しくリリースされた次の RPA 機能については、RPA ハブヘルプセンターの [最新情報] タブで確認できます。 • RPA ハブ の Now Assist • 高密度ロボット SAP connector SAP コネクタは、画面と要素を識別し、SAP GUI でワークフローを自動化するのに役立ちます。たとえば、ベンダーエントリを作成して保存します。SAPコネクタは、Bristlecone, Inc.によって構築されています。 Universal App Connector の新しいメソッド RPA デスクトップデザインスタジオでは、Universal App Connector に次の 3 つの新しいメソッドが追加されています。 • GetValue:要素から値を取得します。 • SetValue:指定された値を要素に割り当てます。 • クリック:要素に対してクリックアクションを実行します。
規制変更管理	規制アラートの規制アセスメント コンプライアンスユーザーの完了ステータスを分析および追跡するために、スマートアセスメントエンジンアプリケーションを利用した一意に生成された規制アセスメントのリストを表示する規制アラートで、[規制アセスメント] という新しい関連リストを表示します。ビジネスユーザーロール (sn_grc.business_user) を持つユーザーは、アセスメントで作業できます。
要求管理	サービスデスクエージェントのユーザーロール

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_service_desk_agentユーザーロールをアサインすることで、レベル 1 または階層 1 のサービスデスクエージェントに変更、インシデント、問題、および要求レコードへのアクセスを提供することで、運用効率を向上させます。 **注:** sn_service_desk_agentユーザーロールは、 サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 要求管理のセキュリティモデルの採用強化 拒否 ACL を使用して、要求関連テーブルへの不正アクセスを防止します。認証されていないユーザーは、読み取り、書き込み、削除、作成、レポートビューなどのアクションを実行できません。 この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインがインストールされている新規または zBoot のお客様が利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティ変更を実装する前に、準本番インスタンスでテストして評価する必要があります。

Resource Management Workspace (リソース管理ワークスペース)	Using Resource Management Workspace
	
	• 割り当てヒートマップモーダルの [リソースステータス]、[残りのキャパシティ]、および [使用率] 列を表示して、リソースマネージャーが承認済みおよび処理待ちのタスクの詳細なインサイトと総工数を表示できるようにします。
	• ヒートマップモーダルの [合計] 行を使用して、承認済みおよび保留中のタスクの使用率の合計を表示します。
	• 次の新しいフィールドを使用して、新しいリソースのアサインおよび新しい運用のアサインを作成するときに、プロジェクトマネージャーまたはリソースマネージャーに必要な追加の詳細をキャプチャします。
	  ○ 名前
	  ○ レビュー準備完了
	  ○ メモ
	• リソースボードビューから、アサインされたリソースのアサインまたは親リソースのアサインに直接アクセスします。

小売業コア	Retail portal 新しい Retail ポータルエクスペリエンスを使用して、セルフサービスツールを使用し、ケースを表示し、小売組織のメトリクスを可視化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
小売業タスク管理コア	Retail multi-store case 複数店舗ケースジェネレーターを使用して、HQ から複数の小売店に同時に作業をアサインします。これらのケースを小売ポータルで他の要求とともに表示および追跡し、アサインされたすべての場所の完了ステータスを監視します。
Sales Agreement Management	の REST API 販売契約管理 販売契約書のインポート、エクスポート、および外部システムとの同期を有効にします。 要求トラッカー: 販売契約管理 エージェントが見積もりから販売契約作成の進捗状況を監視できるようにします。
Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)	Configure report templates in Security Incident Response アドミニストレーターは、インシデントサマリーまたは分析と共有用のエグゼクティブサマリーの生成に使用できるレポートテンプレートを作成します。 アナリストは、テンプレートを使用して、メールで共有できる SIR インシデントのアナリストサマリーレポートまたはエグゼクティブサマリーレポートを生成します。 Security Incident Response conference call integration Microsoft Teams、Cisco Webex、Zoom などのコミュニケーションチャネルを使用して顧客やピアエージェントとのカンファレンスコールを開始し、 SIR カンファレンスコール機能を使用して、コールでセキュリティインシデントを解決します。 Viewing incident details with a relationship graph 既存のセキュリティインシデントを悪意のある観測事象、構成アイテム (影響を受けるユーザーや影響を受けるシステムなど)、および類似のオープンセキュリティインシデントに相互リンクし、関係グラフを使用してセキュリティインシデントを理解して解決します。 Proofpoint integration for Security Operations SOAR (Security Orchestration, Automation, and Response) と Proofpoint Targeted Attack Protection (TAP) ソフトウェア間の統合をサポートします。この統合には次のメリットがあります。 • ビジネスメール詐欺などの脅威を検出してブロックし、追跡、分析、監査のために不審なメールにタグを付けます。 • データをインポートして、TAP 製品によってキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。 Data Loss Prevention Incident Response Analyst Workspace

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	DLP アナリストワークスペースまたは DLP エンドユーザーワークスペースから、インシデントの証拠ファイルをプレビューします。
セキュリティポスチャコントロール	緩和コントロールモニタリングのための SentinelOne 統合 この統合を使用して SentinelOne 緩和コントロールデータをインポートすると、資産にある緩和コントロールを検出するのに役立ちます。SentinelOne サービスグラフコネクタでインポートする資産およびソフトウェアデータとのこの統合を使用すると、エンタープライズ資産のセキュリティツール範囲を監視できます。 Service Graph Connector for Netskope この製品は、ハードウェアとソフトウェアの資産インベントリデータを Netskope データベースから ServiceNow 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションにプルします。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	ビジネスポータル ナレッジ記事、サービスカタログ、ケース管理、 仮想エージェント、 などのビジネスポータルのセルフサービス機能を通じて顧客をサポートします。構成可能なウィジェットを備えたページでのローコード構成により、メンテナンスの労力を軽減します。 インタラクションとしてのメール メールをインタラクションとして使用して、ケース管理を強化します。 • メールをインタラクションに変換し、顧客とのコミュニケーションを一元的に追跡し、不要なケースの作成を回避します。 • メールを介した簡単な顧客からの問い合わせの管理、より複雑な問題のケースの作成、または既存のケースへのメールのリンク。 • 顧客からのメール応答をエージェントに通知します。 コンタクトセンター統合コア アドミニストレーターは、サードパーティの Contact Center as a Service (CCaaS) アプリケーションからデータを自動的にインポートして、ServiceNow インスタンスでの外部ルーティングとサードパーティ-の電話統合を容易にすることができます。 • キュー、スキル、ラップアップコードなどのレコードをサードパーティからServiceNow インスタンスにインポートします。 • ServiceNow インスタンスとサードパーティシステム間でデータの一貫性を維持します。インタラクションの廃棄時に、チャットとケースが正しいエージェントにルーティングされていること、および正しいラップアップコードを使用できることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	OpenFrame とインタラクションコントロールコンポーネント (ICC) の統合 ICC は、 エージェントワークスペース に埋め込まれたネイティブコールコントロールインターフェイスの新しいコンポーネントです。 • OpenFrame で状況コンテキストを作成して、アイドルコール状況とアクティブコール状況の状況、および転送状況を読み取ります。 • iframe サンドボックスパラメーターを指定して、iframe がセキュリティ機能にアクセスできるようにし、追加の iframe 制限を有効にします。 • 電話ログセグメントを作成および取得するための拡張ポイント実装を作成します。 Integrating Conversational SMS with AWS End User Messaging ServiceNow SMS チャネルを AWS エンドユーザーメッセージングと統合して、 Now 仮想エージェント エージェントやライブエージェントと会話し、顧客のクエリや問題に対処して解決します。
サービスブリッジ	リモートカタログアイテムクライアントスクリプト プロバイダー:カタログクライアントスクリプト、UI ポリシースクリプト、およびコンシューマーがリモートカタログアイテムに含めることを選択できるその他の一般的なスクリプトを含めることで、より複雑なタスクを実行し、コンシューマーからのカタログ要求の完全性と正確性をより適切に制御します。 サービスカタログアイテムからリモートカタログアイテムにコピー プロバイダー:UI を介して単一および複数のカタログアイテムをコンシューマーインスタンスに同期できるリモートレコードプロデューサーにコピーすることで、 サービスブリッジ リモートカタログでカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。 変換マッピング支援 プロバイダー:NOW 大規模言語モデル (LLM) を活用する変換マッピング支援機能を使用してプロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成することで、変換マッピングプロセスを簡素化し、エラーを削減します。 コンシューマー変数セット コンシューマー:変数を追加してリモートレコードプロデューサーにカスタマイズを追加することで、要求されたコンテンツとフローをより適切に管理します。
サービスカタログ	カタログアイテムの作成または編集に英語以外の言語を使用する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ユーザーがカタログアイテムを作成または編集するときに、サポートされている言語を使用できるようにします。英語以外の言語のユーザーは、 カタログビルダーでサポートされている言語でカタログアイテムを作成または編集できます。たとえば、スペイン語のユーザーが カタログビルダー にログインしてアイテムを作成または編集すると、スペイン語バージョンのアイテムが作成または更新されます。
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	シリアル番号データのクリーンアップ 固定スクリプトを使用して、 Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 からソース [sys_object_source] テーブルにインポートされたシリアル番号 [cmdb_serial_number] レコードをクリーンアップします。このスクリプトは、シリアル番号と MAC アドレスが同じ場合に null ポインター例外が発生しないように設定します。プラグインがアップグレードされると、スクリプトは自動的に実行されます。
サービスオブザーバビリティ	Create and manage data mappings CMDB ワークスペース内のサービスを、接続済みアプリケーションパフォーマンスモニタリング (APM) データソースからのデータにマッピングします。サービスオブザーバビリティ はDynatraceとNew Relicをサポートしています。このマッピングを使用すると、サービスの健全性に影響を与えている可能性がある、データベースやホストなど、システムの奥深くからメトリクスを表示できます。 View overall service health 更新された [概要] ページで、サービスのレート、エラー、および期間 (赤) のメトリクスを表示します。関連するオープンアラート、インシデント、および変更要求を表示して、考えられる原因を特定することもできます。 View service health metrics [概要] ページで問題が見つかった場合は、新しい [可観測性] タブを使用して、構成されたデータマッピングに基づいて、サービスの拡張健全性メトリクスと、サービスに関連するホストおよびデータベースメトリクスを表示します。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	サービスデスクエージェントのユーザーロール ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされている場合にアクセスできる sn_service_desk_agent ロールを付与することで、階層 1 のサービスデスクエージェントが情報を迅速に収集して検証できるようにします。 sn_service_desk_agent ロールは、Yokohama リリースのサービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 でのインシデント管理構成の変更 サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	サービスオペレーションワークスペース アドミンセンターの [インシデント管理] セクションのインシデントレコードでは、次の機能が拡張されています。 • 応答テンプレートを構成して使用すると、インシデントに迅速に対応できます。 • 追加のプロパティを設定して、インシデントの自動クローズ、子インシデントのコピーまたは作成などのインシデント機能を制御します。 Reopen an incident in Service Operations Workspace インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、またはインシデントをオープンしたエンドユーザーが、解決済みのインシデントを再オープンできるようにします。 リストページの機能拡張 サービスオペレーションワークスペースリストページでは、次の機能が拡張されています。 • ログインしているユーザーの場合はインシデントレコードを自分にアサインする機能、別のユーザーまたはアサイン先グループに再アサインする機能。 • リストがカスタマイズされているかどうかを示すアニメーションドット記号。 重大インシデント管理レコードページの機能拡張 DEX デスクトップアシスタントをチャネルとして追加することで、SOW内のアドホックコミュニケーションや重大なインシデントプレイブックを含む、インシデントおよび重大なインシデントに関連するコミュニケーションを強化します。 での直接承認 サービスオペレーションワークスペース サービスデスクエージェントは、コア UIに移動しなくても、SOW内で直接レコードを承認できます。SOWからレコードを承認することで、応答時間を短縮し、タスクを迅速に解決できます。 Automatically close an interaction in Service Operations Workspace 関連するインシデントが解決されると、やり取りが自動的にクローズされるようになり、ワークフローが簡素化され、一貫したステータス更新が確保されます。 サイドパネル機能の強化 • 要求アイテムとカタログタスクのコンテキストサイドパネルから 推奨アクション 機能と AI 検索 機能にアクセスします。 • コンテキストサイドパネルでアイテムの順序を決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	推奨アクション機能とAI 検索機能が、要求アイテムとカタログタスクの両方のコンテキストサイドパネルで使用できるようになりました。 SOW アドミンセンターから SOW へのメールリダイレクトを有効にする メールのリダイレクトを有効にすることで、常に SOW 内にとどまり、より効率的にタスクを処理します。SOW アドミンセンター内でメールリダイレクトを有効にすることで、コミュニケーション管理を簡素化し、ユーザーが中断することなくSOW内にとどまり、タスクに集中できるようにします。 Initiate a chat from Sidebar in Service Operations Workspace サイドバーからの通信のプライマリモードとしてSlackを使用すると、SOWを離れることなくユーザーにダイレクトメッセージを送信できます。 ユーザー資産のデバイスの健全性を表示する DEX は SOW と統合され、インシデントやインタラクションなどの SOW レコードに関連付けられた CI または資産を監視して、デバイスの健全性を判断します。インシデントとインタラクションのレコードページの [レコード情報] サイドパネルで、ユーザーの資産のデバイス健全性情報情報を表示できます。この機能は、 DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、資産に対して DEX 監視が有効になっている場合にのみ使用できます。 MRA 非同期を使用して子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービス、および資産を追加する インシデントまたは問題レコードの [概要] タブまたは [関連レコード] タブから 50 件を超える子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービス、または資産を含むリストを追加すると、複数レコードアソシエーター (MRA) コンポーネントのバッチ処理が非同期で行われ、バックグラウンドでの追加に役立つため、システム全体のパフォーマンスが向上します。この機能は、 非同期しきい値 構成プロパティが 50 に設定されているために、追加するアイテムの数が 50 を超える場合にのみ機能します。 ユーザー資産のデバイス健全性の表示 インシデントとインタラクションのレコードページの [レコード情報] サイドパネルの [割り当てられた資産] セクションから、ユーザーの資産のデバイス健全性情報を表示します。これは、ユーザーに迅速な解決策を提供するのに役立ちます。この機能は、 DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、資産に対して DEX 監視が有効になっている場合にのみ使用できます。 のガイド付きツアー SOW 特定の概念やプロセスをガイドする一連のインタラクティブな手順を通じて、サービスオペレーションワークスペース for ITSM について学習します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>次のガイド付きツアーを利用できます。
• インシデントタスクを作成
• でのインタラクションレコードの概要 SOW</td></tr>
<tr><td>サービスポータル</td><td>ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスの分析
ポータルページのパフォーマンスを分析するためのベンチマークを設定します。パフォーマンスベンチマークを満たさないページ上のウィジェットを特定し、そのパフォーマンスに関する詳細を表示します。
クローンされたウィジェットとそのベースウィジェットの比較
クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。クローンされたウィジェットのコードと、コードコンパレーターでハイライト表示されたベースウィジェットのコードの違いを表示します。</td></tr>
<tr><td>サービスポートフォリオ管理</td><td>Edit and manage service portfolios in Service Portfolio Management
更新されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。
• Manage the CSDM life cycle fields in Service Portfolio Management
• Remap service portfolio taxonomy nodes in Service Portfolio Management
Use Service Portfolio Management services
テクニカルサービスの更新されたラベルを認識します。更新されたラベルは、 CSDMバージョン 5.0 と一致しています。テーブル名は変更されていませんが、サービスラベルは、 サービスポートフォリオ管理 アプリケーションと、サービスを表示するすべての ServiceNow アプリケーションまたはワークスペース環境で更新されます。サービスオファリングのラベルは、すべてのリリースで同じままです。[service_offering] テーブルのサービスオファリングです。
テクニカルサービスの更新されたラベル
<table><tr><th>テーブル名</th><th>Xanadu 以前のリリースのラベル</th><th>Yokohama 以降のリリースのラベル</th></tr><tr><td>[cmdb_ci_service_technical]</td><td>テクニカルサービス</td><td>技術管理サービス</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>サービスリライアビリティ管理</td><td>分散したチームの監視を強化 Express List</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Express Listで監視を強化。Express List は [アラート] タブに代わるもので、分散SRMチームが重要なサービス、優先度、またはアラートに集中するのに役立ちます。 SLO 更新履歴の追跡 新しい命名規則を使用して SLO 更新履歴を表示および追跡します。編集された SLO は、元の名前を保持するのではなく、アップタイム (1) やアップタイム (2) などの一意の名前を受け取るようになりました。この更新により、明確さが向上し、バージョンを区別できるようになりました。 変更承認ポリシーに SLO を追加する 変更承認ポリシーを定義して、システムの更新または変更を承認します。次のポリシー入力を追加して、重要な情報を承認プロセスに統合できるようになりました。 • エラー予算残額の割合が最も低い SLO。 • バーンレートが最も高い SLO。 チームを TSO にアサイン チームを TSO に割り当てることで、サービスを効果的に管理します。親テクニカルサービス内の特定のコンポーネントである TSO を、 SRM サービスリストで使用できるようになりました。SRMチームを TSO に割り当てることで、分散したチームは担当するサービスに集中できます。
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	Create a manifest file Microsoft 365 の ServiceNow アドインに対して有効にする構成を使用してマニフェストファイルを作成します。 Map email fields to a catalog item メールまたは会議への招待のフィールドをマッピングし、カタログフォームをコピーして自動入力します。 Map email fields to a form メールまたは会議への招待のフィールドをマッピングして、ServiceNow フォームをコピーして自動入力します。 Configure single sign-on for ServiceNow Add-in for Microsoft 365 従業員が 従業員センター にサインインしなくても、任意のMicrosoft 365アプリからアドインにアクセスできるようにします。
ServiceNow IDE	で使用するためのスコープ対象のアプリケーションの変換 ServiceNow IDE 既存のスコープ対象のアプリケーションを変換して、ServiceNow IDEソースコードでの開発をサポートします。 JavaScript モジュールの TypeScript を使用する TypeScript テンプレートを使用してモジュールで TypeScript を使用するアプリケーションを作成し、アプリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ケーションをビルドするときに JavaScript にコンパイルします。 プライベートレジストリの npm パッケージをサードパーティライブラリとして使用する npm パッケージをプライベート レジストリからインストールして、アプリケーションでサードパーティ ライブラリとして使用します。 開発エクスペリエンスの切り替え エクスペリエンススイッチャーを使用して、 ServiceNow IDE、 ServiceNow スタジオ、 クリエータースタジオでの開発を切り替えることで、タスクに適した環境で作業します。
ServiceNow Studio (ServiceNow スタジオ)	Change your development experience in ServiceNow Studio クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、ServiceNow IDEを切り替えることで、アプリ開発に最適なツールを使用します。 Summarize the contents of an app in ServiceNow Studio ServiceNow スタジオでアプリのサマリー生成を使用してアプリのコンテンツを要約しNow Assist正確な場合はそのサマリーをアプリの説明として使用することで、重複したアプリの作成を防ぎます。 Modify an app's settings in ServiceNow Studio アプリの詳細ページから、設定を変更したり、アプリの関連リンクを表示したりします。アプリを更新して、更新された詳細をロードします。 Create an application in ServiceNow Studio 2024 年 11 月のリリースでは、アドミンのみが ServiceNow スタジオ でアプリを作成できました。これで、 ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーもアプリケーションを作成できるようになりました。 Create an app file in ServiceNow Studio バージョン X.X.X では、新しいフルページのガイド付きファイル作成エクスペリエンスを使用して、作成権限を持つ任意のタイプのファイルを作成できます。 [アプリの詳細] ページでアプリ作成情報を表示する バージョン X.X.X の時点では、各アプリのアプリ詳細ページには、アプリが作成された開発環境が表示されます。この情報を使用して、開発と展開の過程で必要に応じて環境を切り替えます。
サイドバー	Exploring Sidebar サイドバーとSlackを統合して、両方のプラットフォームのユーザーが互いにシームレスにコラボレーションできるようにします。 Using Sidebar

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	特定のレコードに関連付けられていないスタンドアロン サイドバー 会話を作成します。 Using Sidebar ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションをレコードに作成します。
スキルインテリジェンス	Bring in skills through Skills import スキルインテリジェンスワークスペースの既存のインポートフローを使用して、Workday Employee スポークからスキルセットをインポートします。インポートされたスキルのセットは、指定された入力からのスキルの完全なリストまたはサブセットのいずれかです。 スキルインポートの新しい統合オプションを使用して、外部システムからスキルデータをインポートします。 ライブラリ (cmn_skills) 内の既存のスキルに類似したスキルを自動的に識別し、[既存の一致 (Existing matches)] セクションに表示します。
スマートアセスメントエンジン	Copy an assessment template すべての質問、セクション、および既存の構成を含む、既存のスマートアセスメントテンプレートのコピーを作成します。この機能を使用すると、完全に構成されたアセスメントを複製できるため、コンテンツを再作成する必要はありません。その後、新しい要件やシナリオに合わせて、コピーしたテンプレートをカスタマイズできます。 未回答の質問をフィルタリングする アセスメントの質問をフィルタリングして未回答の質問のみを表示し、残りの質問に集中できるようにします。 Using the template designer アセスメントのセクション、サブセクション、または質問内のテキストを検索し、特定の情報やキーワードを見つけることができます。この機能によりナビゲーションが強化され、アセスメント全体を手動でスクロールしなくても関連するコンテンツを見つけることができます。 応答をすべてのテンプレートに自動コピー 自動コピー機能を有効にして、アセスメントを結合しながら、該当するすべてのアセスメントにわたって回答を複製します。手動で繰り返すことなく回答を一貫してコピーすることで、時間と労力を節約できます。 応答の自動化 査定人がアセスメントを効率的に完了できるように、質問に対する自動応答を設定します。すべての質問タイプのデフォルトの回答を作成することも、値またはデータをフェッチして回答にマップするスクリプトを定義することもできます。 アセスメントのスコアリングと分析

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アセスメント、セクション、またはサブセクションのレベルで、アセスメント応答に対して意味のあるスコアを計算します。これらのスコアは、レポートに使用できます。 アセスメント後の自動化 アセスメントの応答に基づいてアクションを自動化します。テンプレート設計者は、ルールエンジンを使用して、フィールドの更新、フォローアップアセスメントの作成、他のレコードの生成などのアクションを事前定義できます。
ソフトウェア資産管理	向け Now Assist を使用してパブリッシャーライセンスのコンプライアンスに関するインサイトを得る ソフトウェア資産管理 生成 AI を使用して、パブリッシャーライセンスコンプライアンスの包括的なサマリーを取得します。詳細な公開者の概要により、公開者ライセンスのコンプライアンスの詳細を理解できます。 管理 Microsoft 365 によるライセンスコンプライアンスと最適化 Microsoft 365 ガイド付きセットアップ Microsoft 365を構成するために、ソフトウェア資産管理アプリケーション、Microsoft 365アドミンセンター、およびその他のアプリケーションで実行する必要があるタスクに関する規範的なガイダンスを取得します。この ガイド付きセットアップ では、実行する必要があるタスクのリストを表示できるように、構成アクティビティをさまざまなカテゴリに整理します。 最適化 Microsoft 365 サブスクリプション 次の拡張機能により、 Microsoft 365 ライセンスの管理方法を最適化します。 • 使用率が低いことやサブスクリプションの重複を検出することで、 Microsoft 365 アドミンセンターからライセンスを自動的に削除します。 • Microsoft 365 E3 Teams や Microsoft 365 Government プランなど、使用量ベースの最適化のサポートが拡張されました。 最適化 Microsoft Dynamics 365 サブスクリプション • MRSアプリケーションの使用率の低いサブスクリプションを削除してコストを削減するための推奨事項を受け取ります。 • さまざまな Microsoft Dynamics 365 アプリケーション向けに複数の基本サブスクリプションライセンスを購入する際のコスト削減戦略に関するガイダンスが提供されます。基本ライセンスと添付ライセンスを組み合わせて使用すると、よりコスト効率の高いソリューションを提供できます。 のアクティベーションプロセスを簡素化 SaaS ライセンス管理

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	SaaSサブスクリプションを最適化することで、アクティベーションプロセスを簡素化します。有効にするアプリケーションは、管理する SaaS だけです。 SaaS セキュリティ権限 SaaSアプリケーションを統合する際に、サブスクリプションのダウンロード、アクティビティの計算、サブスクリプションの再利用などの主要なユースケースを有効にするために必要な最小限の権限を付与できるようになりました。 のサブスクリプションの最適化 SAP Ariba ServiceNow インスタンスを SAP Ariba アプリケーションと統合することで、サブスクリプションを可視化し、古いライセンスを回収します。 からのユーザーの構成とマッピング SaaS ポータルから Now Platform 簡単に SaaSアプリケーションからNow Platformのユーザーにユーザーサブスクリプションをマッピングすることで、ライセンスされたユーザーを特定します。 最適化 CrowdStrike サブスクリプション ソフトウェア資産管理 には、センサーサブスクリプションや予約済み時間平均センサーなどのライセンスメトリクスを持つ CrowdStrike 製品のサポートが含まれるようになりました。新しいライセンス評価指標グループ CrowdStrike の導入により、データカバレッジと調整が改善されます。Falcon Endpoint Protection、CrowdStrike Falcon Discover CrowdStrikeなど、さまざまなCrowdStrike製品のエンタイトルメントを管理することで、追跡とコンプライアンスを向上させることができます。 をサポートする製品のオンボーディングの管理 ソフトウェア資産管理 SAM ガイド付きセットアップによる (SAM) アプリケーション SaaS 製品とオンプレミス製品をオンボーディングするために実行する必要があるアクティビティに関するステップバイステップのガイダンスを取得します。ガイド付きセットアップは、 ソフトウェア資産管理 アプリケーションを最大限に活用するための成功目標の作成または関連付け、製品統合の構成、ソフトウェアエンタイトルメントの作成、または調整の実行に役立ちます。 のライセンスコンプライアンスの管理 Oracle にデプロイされたデータベースと WebLogic サーバー Solaris 論理ドメイン (LDOM) ハードパーティション化された Solaris LDOM インフラストラクチャ (SPARC 用 VM サーバーとも呼ばれる) にデプロイされた、プロセッサあたりの Oracle データベースと WebLogic Server のライセンスメトリクスOracleサポートします。 のコンプライアンスの管理 SAP S/4HANA クラウドパブリックエディション ソフトウェア資産管理 アプリケーションを SAP S/4HANA Cloud Public Edition と統合することで、ソフ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	トウェアの使用情報とサブスクリプションを可視化します。この統合は、 SAP クラウドアプリケーションにライセンスを付与するために使用される FUE (Full User Equivalent) ライセンスメトリクスをサポートしています。 のライセンスコンプライアンスの判断 Oracle 展開される製品 Nutanix 仮想化テクノロジー Nutanix仮想化テクノロジーにデプロイされたデータベースサーバー、オプション、WebLogic Server Oracleライセンス。 SAP エンジンの収益ベースのライセンスメトリクスのサポート より価値の高い収益ベースの SAP エンジン製品のライセンスを維持できるようになります。 機械学習の正規化を活用して、保護された行政環境でのソフトウェア認識を実現 機械学習の正規化機能を政府機関向けコミュニティクラウド (GCC) および National Security Cloud (NSC) 環境に拡張します。 保護された行政環境で機械学習の支出検出を活用 ソフトウェア支出検出機能を Government Community Cloud (GCC) およびNational Security Cloud (NSC) 環境に拡張します。 のライセンスの最適化 IBM クラウドパック IBM License Compliance for ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Pak のライセンスを追跡および管理します。 ソフトウェア製品間に親子関係を作成することで、提供終了 (EOL) レポートを拡張 ソフトウェア製品間の親子関係を表示、定義、または更新します。これらの関係を使用して、子製品が関連する親製品からライフサイクル日付を継承できるようにします。 ソフトウェア製品の輸出分類管理番号 (ECCN) の表示 ソフトウェア製品にマッピングされている ECCN を表示します。この情報を使用して、米国の輸出管理規制の対象となる商品を特定し、商品全体で輸出コンプライアンスを維持できます。 のエンタイトルメントを作成および管理します Microsoft 365 SA およびアドオンユーザーサブスクリプションライセンス (USL) から エンタイトルメントを作成して、 Microsoft 365 サブスクリプションの [SA から] および [アドオン] のライセンス条件を追跡および管理します。ライセンスタイプ、ライセンスコスト、購入した権限の数など、各ライセンスの詳細を指定します。この情報を使用してライセンスコンプライアンスを判断し、ライセンスコストを最適化できます。 ソフトウェアインストールのライセンス取得方法に関するインサイトにより、コンプライアンス状況を改善します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	インストールからライセンスの消費率を評価し、ライセンス使用率を改善するための戦略を考案します。ソフトウェアインストールを使用されたライセンスに接続し、ライセンス済みやライセンスなしなどのステータスを特定することで、インストールからライセンスまでのジャーニーを追跡します。 ソフトウェア資産のライセンスがどのように計算されるかを理解する ソフトウェア資産管理 アプリケーションがソフトウェア資産に必要なライセンス数を計算する方法と、このプロセスに影響を与える要因について説明します。 製品ライフサイクルのカバレッジ向上 ライフサイクル日付の計算を拡張して、カスタムの一般提供 (GA) 日付を含めます。さらに、延長サポート終了フェーズ、サポート終了フェーズ、およびサポート終了フェーズのサポートも利用できます。
ソーシングと調達オペレーション	Search for punchout products in Employee Center 従業員センターでは、AI 検索バーを使用してパンチアウト製品を直接検索できます。製品を検索すると、サードパーティサプライヤーのカタログから一致するアイテムが [サプライヤーサイトカタログ] タブに表示されます。 Unified request tracking in Shopping Hub ショッピングハブ の [自分の購入] から、元の調達レコード ID または関連付けられた調達レコード ID を使用して購入した製品またはサービスを検索し、注文から履行までの詳細を追跡できます。さらに、キーワードまたは調達レコードタイプの最初の 3 文字を使用して、購入を検索して表示できます。 Browse punchout and native catalog items from the Categories and Suppliers lists in Shopping Hub (SH) ショッピングハブ では、ショッピングハブ ホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] リストから、パンチアウト製品とネイティブに入手可能な製品の両方を表示できます。 Mapping Product Categories and Units of Measure for seamless checkout in Shopping Hub サードパーティ製品の製品カテゴリと測定単位を、対応するモデルカテゴリにマッピングできます。この機能により、チェックアウト時に、 ショッピングハブ 事前定義されたマッピングに基づいて、発注明細 (POL) と購買要求明細行 (PRL) の製品カテゴリを正確に検討して表示できます。 Submit an edit receipt request from Shopping Hub 購入者は、 ショッピングハブ から受領書編集要求を送信して、受入された受領書の不一致を修正し、発注書、発注明細、および受領数量を正確に更新できます。 Process an edit receipt request in playbook

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	履行者は受領書編集要求をレビューし、確認または却下できます。要求が有効な場合は、 Source-to-Pay ワークスペースで受領書編集プレイブックを使用して要求を処理できます。
戦略的計画	事前定義された追加のレンズを使用して効率的に計画 デジタル製品レンズを使用すると、ポートフォリオマネージャーは、デジタル製品に基づいてビジネス戦略に沿って戦略的計画ワークスペース 作業を計画、優先順位付け、ロードマップできます。 レンズは、作業アイテム、エピック、および製品アイデアでサポートされています。デジタル製品レンズでは、製品の機能拡張エンティティを使用して上位レベルの計画立案を行うこともできます。デフォルトでは、製品の機能拡張エンティティは上位レベルの計画立案に対して有効になっています。 EAP の Now Assist を使用したエピックからのストーリーの生成 EAPワークスペースで [エピックからストーリー生成までNow Assist] スキルを使用して、エピックをストーリーに分解します。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist エピックのストーリーの推奨事項を提供します。Now Assist が最初の推奨事項を使用してストーリーを生成できるようにすることも、ストーリーの作成をNow Assistに求める前にストーリーの推奨事項を分割または結合することもできます。 ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示 • 計画立案アイテムのエピック、デマンド、およびプロジェクトのロールアップされた財務コストと利益のデータを、さまざまな時間スケールと範囲でポートフォリオレベルで表示します。 • 財務コストの予算、計画、差異、実績、および残りの見積もりを経費タイプまたは原価費目別に表示します。 • 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。 EAP ドキュメントのリアルタイムコラボレーション ドキュメントページを他の複数のエディターと同時に編集します。色付きのカーソルは、ページ上のエディターの現在の位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。 ドキュメントのリアルタイムコラボレーション機能は、 戦略的計画 ワークスペースの計画立案アイテムでも使用できます。「Docs for planning items in Strategic Planning」を参照してください。
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	ファイバーロールアウトプロジェクトテンプレート 組織がさまざまな展開シナリオに合わせてネットワークをカスタマイズできるようにすることで、ネットワーク拡張作業にスケーラビリティと適応性をもたらします。これらの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	テンプレートは、標準化された反復可能なワークフローを通じて計画と実行のコストを削減しながら、規制および運用標準へのコンプライアンスを確保します。 5Gプロジェクトテンプレート 複雑なネットワーク展開プロセスを簡素化する事前設定されたワークフローを提供することで、市場投入までの時間を短縮します。このテンプレートは、タスクを合理化し、冗長性を減らし、エラーを最小限に抑えることで、運用効率を高めます。また、タイムライン、リソース割り当て、マイルストーンを明確に可視化し、共通の目標に向けてステークホルダーを調整することで、チームのコラボレーションを改善します。
サブスクリプション管理	アクティブなユーザーに応じたサブスクリプション割り当て数 製品サブスクリプションのアクティブなユーザーの合計数を表示します。アクティブなユーザーのみが、サブスクリプション管理全体に表示されるサブスクリプション割り当ての合計にカウントされます。 すべての推奨グループにサブスクリプションを割り当てる サブスクリプションを割り当てるときに、すべての推奨グループを選択します。 オンプレミスインストールのサポート オンプレミス サブスクリプション管理 を使用してサブスクリプションの使用状況を管理します。 サブスクリプションの推奨理由 カスタムテーブルまたはカスタムアプリケーションをマッピングするときに、 サブスクリプション管理 がサブスクリプションを推奨する理由を決定します。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、サプライヤーマネージャーと履行者は、供給関連レコードの詳細を要約して、進捗状況とアクションアイテムについて常に情報を得ることができます。 Supplier Relationship and Performance Management • サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。 • サプライヤーのパフォーマンスを測定するための明確な期待と基準を確立し、それらの基準に照らしてパフォーマンスを監視および評価し、フィードバックと認識を提供し、必要に応じて是正措置と改善計画を実装します。
Synthetic モニタリング	Create and edit a synthetic monitor 重要なサービスエンドポイントのエンドユーザートランザクションを複製するための模擬テストを作成および管理しま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	す。テストが失敗したときにアクティブ化するアラートを構成し、ユーザーに影響を与える前に問題に対処できるようにします。 モニター概要ページを表示します 次のことができます。 • モニターのステータスを表示します。 • テストの成功と応答時間を示すチャートを表示します。 • 失敗したテストを調査するための開始となる可能性がある関連 CI にアクセスします。 • 詳細と応答の本文を含む、合成テスト実行の履歴ログを表示します。 • モニターのテストのリストをエクスポートして、結果を共有します。
人材開発コア	Credly 統合 従業員として、Credly 統合により、デジタル資格情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。 ユーザー認証情報の表示 アドミニストレーターは、 達成度と認証 でユーザー認証情報を表示し、達成度の認証情報テンプレートを使用して、次のようなサードパーティの認証情報プロバイダーからの認証情報を同期 できるようになりました。 次の機能を使用して成長計画を作成します。 Now Assist 人材開発ユーザーは、Now Assistを活用して成長計画を作成することで、キャリアの成長を管理します。Now Assistを使用すると、詳細を入力して、キャリア目標を説明するプロンプトを作成できます。 注: この機能は、 人材開発コア と HRSD 向け Now Assist の両方がインストールされている場合に使用できます。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	Design and assign your network services 設計用のプレイブックを作成および構成し、構成アイテムをアサインします。設計とアサインのプレイブックには、ネットワークサービスを設計するためのステップバイステップのガイダンスが記載されています。プレイブックを使用してガイド付きアクティビティを完了し、ネットワークインベントリレコードをインスタンス化します。 Design and Assign function for logical connections 設計およびアサインプレイブックを使用して、論理接続とそれに関連する接続要素をインスタンス化します。各アクティビティが完了したら、回路マップを表示して論理接続要素を視覚化します。 Visualization of geo map

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ネットワークサイトマップを使用して、ネットワークサイトの地理的な場所と、サイトの詳細、接続性、容量などの情報を表示します。 Creating an inventory template for a logical composite 論理複合テンプレートを使用して、論理複合レコードと関連する機器およびラックをインスタンス化します。 Add an equipment or rack to logical composite 変更モデルを使用して、機器またはラックを論理コンポジットに追加します。 Remove an equipment or rack from logical composite 変更モデルを使用して、ラックまたは機器を論理コンポジットから削除します。 Create an equipment record by using design and assign [機器を作成] UI アクションを使用して、[すべての機器] リストビューから機器レコードの変更要求を作成します。 Import models and templates in JSON format モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートするインポート要求を作成します。 Export hierarchy of models and templates モデルまたはインベントリテンプレートの階層とすべての関連レコードを JSON 形式でエクスポートします。 Managing your network functions xNF および xNF インスタンスレコードが [インベントリ] メニューに追加され、アプリケーションサービスの [サービス] メニューが保持されます。 Create a telephone infrastructure すべてのタイプの電話番号をサポートします。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	CLI と SNMP を使用したパターンベースの直接検出 パターンベースの直接ディスカバリーを使用して、次のタスクを実行します。 • CLI と SNMP を使用して、物理ネットワーク要素のディープネットワークディスカバリーをサポートします。 • SNMP 標準 MIB をサポートするすべてのネットワーク要素に対してパターンベースディスカバリーを有効にします。 • 管理情報ベース (MIB) ベースのカスタムディスカバリーを有効にするためのフレームワークを提供します。 • スタンドアロンネットワーク要素のスケジュール済みディスカバリーとクイックディスカバリーの両方を有効にします。 • 以下の Cisco および Juniper のルーターとスイッチをサポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ Cisco ASR1K ○ Cisco 7613 ○ Cisco Nexus 9000 ○ Cisco Nexus 3548 ○ ジュニパー MX80 ○ ジュニパーMX104 ○ ジュニパーMX240 ○ ジュニパーMX480 Nokia Altiplano SGC 統合 Nokia Altiplano SGC の統合により、次のことが可能になります。 • Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合することで、物理ギガビットパッシブ光ネットワーク (GPON) ネットワーク情報のディスカバリーをサポートします。 • スケジュール済みディスカバリーとオンデマンドディスカバリーを有効にします。 • Nokia Altiplano サービスグラフコネクタのマルチインスタンス統合をサポートします。 不一致の特定と調整 次の場合に、インベントリ済みデータと検出されたデータの間の不一致を特定します。 • ○ モデルの不一致。 ○ モデル関係の不一致。 ○ 現在の実行では検出されなかったが、前回の実行で検出されたエンティティ。 ○ スロット占有不一致。 ○ 最新の検出日が更新されていません。 ○ 関係の数が正しくありません。 • 不一致を調整するためのタスクを自動的に作成するフレームワークをサポートします。
Theme Builder (テーマビルダー)	Align with your brand by using the Unified Navigation component 次の新機能を使用して、テーマビルダー内から 統一ナビゲーション コンポーネントをカスタマイズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• [プレビュー] ペインを使用して、 統一ナビゲーション コンポーネントがテーマでどのように表示されるかをすばやく確認できます。 • [コンポーネント構成] メニューを使用して、サブコンポーネント間で共有されているスタイリングを表示します。 • サブコンポーネントの背景色を表示し、更新されたキャンバスの色機能を使用して、 統一ナビゲーション コンポーネントとの関連でどのようにレンダリングされるかを確認します。 ダブルクリック機能を使用すると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスできます コンポーネントタイルをダブルクリックしてコンポーネントエディターにアクセスし、サブコンポーネント、バリアント、またはインタラクションのスタイル調整を続けることができます。
サードパーティリスク管理	TPRM パーソナライズされたダッシュボード サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、アセスメントデータをさまざまなレベルで探索および分析します。サードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] またはサードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] ロールを持っている場合は、独自のダッシュボードとレポートを作成して共有できます。サードパーティリスクマネージャーは、レポートレイアウト、ウィジェット、およびデータビューをカスタマイズして、個々のロールとリスクプログラムに合わせて主要なメトリクスとワークフローに優先順位を付けることもできます。これらのダッシュボードは、自分とチームにカスタマイズされたインサイトを提供し、関連情報を一目で確認できるため、意思決定プロセスの改善に役立ちます。 のクイックスタートテスト TPRM 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、TPRM が想定どおりに機能していることを確認します。TPRM をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	TISC add-on for Splunk overview 最新の脅威インテリジェンスを TISC から Splunk にシームレスにインポートし、 TISC と Splunk の統合を通じてアラートを監視および拡張します。 TISC - Microsoft Sentinel integration 観測事象を TISC から Sentinel ワークスペースにインポートし、Sentinel インシデントを拡張し、観測事象を Sentinel から TISC にエクスポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
アップグレードセンター	アップグレードプレビューの機能拡張 新しいアプリケーションアップグレードプレビューカードと予測されるスキーマ変更カードを使用して、アップグレードプレビューエクスペリエンスを強化します。[アップグレードプレビュー] ページからプレビュープロセスのステータスを監視することもできます。 アップグレード管理コンソールエクスペリエンス アップグレード管理コンソールの新しいエクスペリエンスを使用して、インスタンスのまとまりのあるアップグレードに必要なすべての関連情報とツールにアクセスします。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	すべてのアナリティクスページにフィルタリング機能を追加 アナリティクスページには、日付範囲、ユーザータイプ、国など、データのセグメント化に役立つさまざまなフィルターオプションがあります。各ページに適したその他のフィルターを使用できます。 構成可能なユーザープロパティ ユーザーエクスペリエンスアナリティクスすべてのページで、カスタムユーザーグループ別に使用状況データをフィルタリングします。カスタムユーザープロパティは、[ユーザーの詳細] ページに追加することもできます。ユーザーロールと部門は、デフォルトで利用可能です。その他のユーザー関連フィールドを ユーザーエクスペリエンスアナリティクスに追加できます。 詳細なイベントフィルタリング イベントプロパティを使用してイベントデータをフィルタリングし、データに関するより具体的で実用的なインサイトを提供します。 イベントに追加されたユーザー情報 イベントの合計発生件数の横に表示される、アクションを実行した一意のユーザーの数。
仮想エージェント	Yokohama パッチ 1 トピックのアプリケーションスコープ 仮想エージェントデザイナートピックのアプリケーションスコープを選択します。 Yokohama 早期の可用性 Now Assistを使用して、会話型 IVR の一般的な IT の問題を効率的に特定して解決するためのシームレスな音声ベースのインタラクションを提供します。 Synthesized response in Slack conversations Now AssistとのSlack会話で合成された応答を生成します。 Virtual Agent feature support in Microsoft Teams conversations

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Now AssistとのSlack会話で合成された応答を生成します。 のカスタムスキル 仮想エージェントデザイナー 仮想エージェントデザイナー の Now Assist スキルキットで作成されたスキルを表示します。 Chat surveys カルーセルユーザー入力とは別に、LLM 対応ユーザー入力と互換性のあるチャットサーベイを作成します。
Vulnerability Response	脆弱性マネージャーワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成 sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用すると、Vulnerability Manager ワークスペースのホスト脆弱性一致アイテムのリストの一部またはすべてのレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、ホスト修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成 sn_vul.remediation_owner ロールを使用すると、 IT 修復ワークスペースのホスト脆弱性一致アイテムリストで目的のレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、ホスト修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 公開者別の脆弱性エクスポージャーの評価 脆弱性エクスポージャーアセスメントの v5.0 以降では、ベンダーごとに脆弱性の影響度を評価できる公開者ベースのアセスメントが導入されています。たとえば、 Microsoft、Red Hatなどです。最近公開された重要なベンダーからの脆弱性に焦点を当てることで、修復に優先順位を付け、脅威に積極的に対処して、全体的なセキュリティ体制を改善できます。 [作業メモ] セクションでの脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細の表示 脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ*sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes*はデフォルトで無効になっています。これを有効にした場合にのみ、脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。また、作業メモは、リスクスコアに変更がある場合にのみ更新されます。 Vulnerability Response のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、脆弱性対応 が想定どおりに機能していることを確認します。脆

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	弱性対応 をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
脆弱性対応統合	CI ルックアップルール Tenable.io、検出されたアイテムの空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) に優先順位を付けます Tenable.io CI ルックアップルールは、検出されたアイテムの通常の FDQN、IPV4、および MacAddress 値よりも、空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) を優先して入力します。
カスタマーサービスのワークフォース最適化	Manager Workspace landing page 統合ビューに整理されたリアルタイムのインサイトと実用的な測定基準をマネージャーが提供し、パフォーマンスの最適化を促進し、迅速なアクションを促進します。 注: Yokohama リリースより前のリリースバージョンの既存のお客様は、古いLegacy Manager Workspace landing page を引き続き表示できます。
ワークスペース	応答テンプレートのキーボードショートカットの構成 キーボードショートカットを使用して、フォーム内のジャーナルフィールドに応答テンプレートを追加します。 メールテンプレートの折りたたみ可能なコンテンツの作成 メールテンプレートで省略記号の後ろにメールコンテンツを非表示にします。 でのメールコンポーザーの構成 コア UI コア UIのメールコンポーザーの最新ワークスペース機能にアクセスします。

Yokohama の機能と製品への変更

Yokohama の機能と製品に対する変更に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama では既存の 製品が更新および変更されました。これには、特定のボタンまたは機能の名前変更が含まれます。

アプリケーションまたは機能	詳細
API	**Yokohama** で変更されたスコープ対象クラス クラス: PDFGenerationAPI - Scoped, Global メソッド: • 変換 (PDF) • convertToPDFWithHeaderFooter()

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
	指定した外部 URL を PDF 出力でレンダリングするかどうかを保証するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled および com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF のアクセシビリティサポートのために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。

Yokohama で変更されたグローバルクラス

クラス	メソッド
PDFGenerationAPI - Scoped, Global	• 変換 (PDF) • convertToPDFWithHeaderFooter() 指定した外部 URL を PDF 出力でレンダリングするかどうかを保証するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled および com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF のアクセシビリティサポートのために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。

Yokohama で変更された **REST API**

API	エンドポイント
Attachment API	POST /now/attachment/file:新しいパラメーター creation_time を使用して、 Now Mobile アプリ がオフラインで後で添付ファイルをレコードにアップロードするときに、添付ファイルの作成時間をキャプチャできます。

で変更されたスコープ対象クラス **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
Lead to	V1.4	LeadtoCashCore - Scoped	インスタンスのコミット API のパフォーマンスが向上し、数値

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
Cash Core			フィールドの数値生成が改善されました。 • effect():テーブル名や挿入されたレコード数など、特定のテーブルに新しく挿入されたレコードに関する詳細を提供するために、*_records_count* 戻り値オブジェクトが追加されます。 • commitInstance():オプションでsys_ids新しいテーブルレコードを一括で生成して適用するために、新しい追加パラメーター useNumberGenerator が追加されました。

で変更されたクライアントクラス **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
カスタマーサービス管理 (CSM)	v1.2	openFrameAPI - Client	subscribe():新しいイベントを追加 • openframe_wrap_up_submitted • openframe_heart_beat

[store-future: BEGIN review]

で変更されたグローバルクラス **ServiceNow Store**

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド

[End]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>で変更された REST API ServiceNow Store
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>v8.0</td><td>AP Invoice API</td><td>請求先住所情報をサポートするプロパティを追加します。
POST /sn_spend_intg/ap_invoice/cxml
POST /sn_spend_intg/ap_invoice/json</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>Using Invoice Case Management
請求書照会ケースタスクがクローズされると、タスクが [要求者情報待ち] ステータスのままではなく、エージェントは手動でケースステータスを [対応中] に変更できます。
Invoice Processing use case
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) で請求書を抽出する際に、請求書にあいまいな日付 (01-02-2024) が含まれている場合、プラットフォームアドミニストレーターは、請求書の日付フィールドを月の後に日付を続けるか、その逆として手動で設定できます。</td></tr>
<tr><td>アダプションサービス</td><td>Help Center
コア UIを含むすべてのエクスペリエンスのヘルプセンターパネル内の最新情報に移動します。Yokohama リリース以降、この新機能の構成サポートはクラシックページとカスタムページで利用できます。
この機能は、Polaris 以外のユーザーにはサポートされていません。
Embedded Help
最後にアップロードされた言語のコンテンツを上書きせずに、英語以外のコンテンツをインポートします。
Now Platformを含む任意のスコープ対象のアプリケーションのガイド付きツアー　を作成、編集、または削除します。
Guided Setup
これで、 ガイド付きセットアップ プレーヤーまたはビルダーを複数回実行できるようになりました。
タスクを複数回構成して実行するときに、複数実行機能を選択します。</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Agent Client Collector	でメトリクスを調べる メトリックエクスプローラー 依存なし エージェントクライアントコレクターモニタリング バージョン 4.1.0 以降では、エージェントクライアントコレクターモニタリング をインストールしていない場合でも、メトリックエクスプローラー を使用してメトリクスデータを表示および監視できます。 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター -変更 バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は Kubernetes ヴィジビリティエージェント に名前が変更され、現在の CNO for Visibility のみで構成されています。CNO for Visibility という用語は廃止され、 Kubernetes ヴィジビリティエージェント に置き換えられました。ヴィジビリティの他のすべての ACC 関数は、 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ の一部になりました。
CSM のエージェントエクスペリエンス	フォームテンプレートの機能拡張 次のフォームテンプレートの機能拡張を使用して、必要に応じてテンプレートを作成または編集します。 • 構成可能なサイドパネルの [テンプレート] タブには、テンプレート名と展開された説明を含む大きなテンプレートカードが表示されます。ユーザーは、テンプレートのさまざまなリストを表示し、お気に入りをマークし、テンプレートをアルファベット順または最後に使用した順にソートすることができます。 • テンプレートフォームは、明確にラベル付けされたフォームセクションにテンプレートフィールドを表示し、各テンプレート行の行番号と見出しを表示して読みやすくします • ユーザーが編集モードでテンプレートを開くと、テンプレートタブのヘッダーに「テンプレートを編集」と表示されます。 フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合 エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールでナレッジ記事へのリンクを添付したり、追加したりできるようにします。 特記事項の再表示 ケースレコードアクションバーの [その他のアクション] メニューから [特別処理メモ] を選択することで、いつでもケースの特記事項を表示できます。 顧客セントラルのアプリケーションがファミリーからストアリリースに移動されました Yokohama リリース以降、顧客セントラルアプリケーション (com.sn_csm_customer_central) は ServiceNow Store に移行しました。このアプリケーションの新しい機

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	能拡張は、顧客セントラルストアアプリを通じて提供されます。
Audit Management	Reflow for Configurable Workspace Audit Management の構成可能ワークスペースがリフローに対応しました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
認証	Multi-factor authentication (MFA) enforcement MFA は必須であり、 ServiceNow にアクセスするすべての非 SSO ログインユーザーに適用されます。
事業継続性管理	Using latest assessment template for conducting BIAs 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実施できます。
CSM のケース管理	Process Mining (プロセスマイニング) 必要に応じて、プロセスマイニングの機能拡張を使用してプロセスを改善します。 • プロセスマイニングコンテンツパック for カスタマーサービス管理 (CSM) のすべてのレコードからビューアーロールを削除しました。 • プロセス構成を読み取り専用テンプレートとして設定し、プロセスマイニングアドミニストレーターのみが削除できます。顧客がテンプレートをコピーしたり、特定の部品をカスタム構成にインポートしたりできるようにすることができます。
コード署名	ガードレールチェックの機能強化 コード署名ガードレールのチェックが改善され、署名の検証が強化され、ワークフローの安全性が向上しました。さらに、ガードレールスキャンのパフォーマンスベンチマークを改善するために複数の最適化が実装され、ログファイルの命名規則がより直感的になり、システム内のファイル識別が簡単になりました。 最大サイズが 10,000 レコードの更新セットを生成します コード署名では、ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、大規模な更新セットに制限が適用されるようになりました。更新セットの最大サイズは 10,000 レコードです。 信頼できるインスタンスと本番インスタンスの命名更新 信頼できる非本番インスタンスの名前は信頼できるインスタンスに変更され、保護された本番インスタンスの名前は本番インスタンスに変更されました。これらの命名の更新は、お客様の用途に合わせて行われました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	ボードのリンクをコピーする際のユーザーエクスペリエンスを改善 [リンクのコピー] アクションを通じてボードのリンクを共有しているときに、チームに同じデータが表示されるようにします。これにより、ユーザーのビュー設定に関係なく、ボードが表示されているビューを示すリンクされたワークスペースにアクセスするようになります。 通知メールから CWM タスクへのリダイレクト ワークスペースのホームページに移動するのではなく、ボードのコンテキストで新しいブラウザタブで CWM からアサインメールからタスクを開いたときに、タスクの詳細にアクセスします。 通知メールから特定のドキュメントページへのリダイレクト 通知メールで [ドキュメントを表示] を選択して @ メンションされている特定のドキュメントページにアクセスすると、ドキュメントで複数のページを確認する必要がなくなります。 Reflow for Configurable Workspace CWMワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
共通コア	列組織 ドキュメントデザイナー Microsoft Wordアドインを使用してテンプレートにテーブルを追加するときに、列を選択して並べ替えることができます。これは、コンテンツの編成でレポートのニーズを満たすのに役立ちます。 Create content configurations ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルとコンテンツブロックに最大 20 列を追加できます。これにより、レポートのニーズを満たすための柔軟性とカスタマイズ性が向上します。
コンプライアンスケース管理	スマートアセスメント用に更新されたロール スマートアセスメントに関して、 コンプライアンスケース管理 の次のロールが更新されました。 • sn_comp_case.compliance_case_admin • sn_comp_case.compliance_case_analyst • sn_comp_case.compliance_case_business_user • sn_comp_case.compliance_case_manager Reflow for Configurable Workspace

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Compliance Management の構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB ワークスペース v6.3 • 以前は範囲チャートにのみ使用できたフィルターを、CMDB 360 ダッシュボードの [ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに適用します。たとえば、CMDB 以外のテーブルを除外したり、プリンシパルクラスのレコードのみを含めたりすることができます。詳細については、「CMDB 360 experience in CMDB Workspace」を参照してください。 • 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、テンプレートにアサインされている重複排除タスクのリストを絞り込みます。詳細については、「Create a de-duplication template」を参照してください。 • 新しい [空のフィールド値を許可] オプションを使用して、CMDB データマネージャーで認定ポリシータイプを作成するときに、空の値フィールドの認定を許可または禁止します。詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy in CMDB Workspace」を参照してください。 CMDB ワークスペース v6.4 CMDB データマネージャーポリシー (認定など) の [ユーザーフィールド] または [ユーザーグループフィールド] オプションの割り当てを設定するときに、ドット連結を使用できるようになりました。また、従来の認定スケジュールをデータマネージャー認定ポリシーに変換する場合、既存のドット連結設定が保持されます。詳細については、「Create a CMDB Data Manager policy in CMDB Workspace」を参照してください。 CMDB ワークスペース v7.4 CMDB ワークスペース バージョン 7.4 では、次のタスクを実行できるようになりました。 • クラス識別ルールおよびその他のクラス要件に準拠し、CMDB での一意性がテストされる CI を CMDB ワークスペース に手動で作成して、CI が有効であり、CMDBの整合性が維持されていることを確認します。詳細については、「Create a CI manually in CMDB Workspace」を参照してください。 • 従来の方法を使用して完全性、正確性、およびコンプライアンス KPI を計算するように CMDB 健全性ダッシュボードを設定します。この従来の計算方法は、KPI の集計スコア内のメトリクスの比例する重みの設定に依存しており、 Washington DC リリースまで使用されていました。デフォルトでは、これらの重み付けは KPI スコアの計算には使用されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	また、 CMDB の健全性ダッシュボードに全体的なスコアが表示されるようになりました。これはデフォルトで、完全性、正確性、およびコンプライアンス KPI の集計スコアの単純平均です。 のウォークステージレポートの更新 CSDM Data Foundations ダッシュボード サポートグループまたは変更グループを含むテクニカルサービスオファリングレポートに、 *sys_class _name = offering* パラメーターを満たすデータが含まれるようになりました。 テーブルラベルの変更 次のテーブルラベルが変更されました。 • cmdb_ci_service_autoテーブルのラベルが [アプリケーションサービス] ではなく [サービスインスタンス] になりました。 • cmdb_ci_service_technicalテーブルのラベルが「テクニカルサービス」ではなく「技術管理サービス」になりました。 ユーザーインターフェイスに表示されるクラスの説明 これで、基底システムクラスの説明が CI クラスマネージャーに統合され、クラスの [基本情報] ページの [説明] フィールドに表示されます。 のリフロー 構成可能ワークスペース CMDB 構成可能ワークスペースがリフローに対応しました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
継続的な認可とモニタリング	認証パッケージの OSCAL SSP モデルを生成 認証パッケージの SSP モデルを OSCAL 形式でエクスポートします。エクスポートされたレポートには、認証パッケージにリンクされているコントロール目標と、継承されたコントロールやコントロール目標の階層などの追加情報のみが含まれます。 Microsoft Word テンプレートと HTML テンプレートでの ATO アーティファクトの生成 ドキュメントデザイナー プラグイン (com.sn_grc_doc_design) を使用して、Microsoft Word でレポートテンプレートを作成します。テンプレートタイプを HTML テンプレートに加えて Microsoft Word テンプレートとして選択するための新しいプロパティモジュールが導入されました。
Data Loss Prevention Incident Response	Data Loss Prevention Incident Response Analyst Workspace

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	DLP ワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ時にクローズコードが追加されます。 Create Additional Incident Data Fields [DLP インシデント] テーブルの [カスタムフィールド] フィールドの名前が [追加のインシデントデータフィールド (Additional Incident Data Fields in the DLP Incident)] テーブルに変更されました。
データ管理	データ管理コンソール に移動すると、インスタンスのデータ使用量にアクセスできるようになりました **All** (すべて) > システムデータ管理 > データ管理コンソール.
CSM のデータ管理	Customer Life Cycle Management ワークフローの製品在庫構成 [アカウント] ページの [製品インベントリ] 関連リストから直接、プロダクトインベントリレコードの変更、一時停止、再開、および切断の操作を実行します。 アカウント関係性への書き込みアクセス権を付与します。 アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーがアカウントリレーションシップレコードを更新できるようにします。 連絡先のリレーションシップへの書き込みアクセスを有効にする アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーが連絡先のリレーションシップレコードを更新できるようにします。 Populate the Type field in relationship tables using the fix script アカウントマネージャーの責任を、アカウントチームメンバーの関係から新しい責任アクセス構成に移行します。更新されたフレームワークにより、アクセス設定をより効率的に管理できます。 リレーションシップエージェントおよびリレーションシップ貢献者内でのロールの更新 リレーションシップエージェントとリレーションシップ貢献者のロールを変更して、責任ごとにアクセス権を付与できる新しい詳細なロールを含めます。 事業所でのケースタスクの通知 事業所サービスポータル (BLSP) で、事業所に関連付けられているケースタスクの通知を表示します。これにより、位置情報のメンバーは処理待ちのタスクについて常に最新情報を得ることができます。 他の事業所の場所スタッフによるケースの解決 会社が所有する組織とサードパーティが所有する組織 (内部および外部の事業所) のいずれであっても、事業所スタッフが他の適格な事業所からの問題を処理および解決できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
DevOps 変更速度管理	ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールの簡素化されたオンボーディング 汎用フレームワークを活用して、ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールを統合します。 計画立案ツール統合のカスタムフィールド 計画立案ツールの統合にカスタムフィールドを追加して、構成可能性を向上させ、ビジネス固有の情報にアクセスすることで、より多くの情報に基づいた意思決定を容易にします。
ドキュメントサービス	PDF の生成とアクセシビリティ レコードのコレクションまたは単一のレコードを PDF 形式にエクスポートします。アクセシビリティを向上させるために、新しいシステムプロパティが追加されました。 ドキュメント管理のワークフロー移行 新しく構成されたワークフローにより、使いやすさ、コードのアクセシビリティが低く、機能パリティが向上しました。
ERP キャンバス	[store-future: BEGIN review]パフォーマンスの改善とモデル/操作の更新[End] [store-future: BEGIN review]EPIC1092716[End] ERP 統合アプリケーション名の変更 アプリケーションの名前が ERP データハブから ERP キャンバス に変更されました。
ERP カスタマイズマイニング	[store-future: BEGIN review]データ関数が設定ページからホームページに移動されました。[End] [store-future: BEGIN review]設定ページではなくホームページからデータをエクスポート、インポート、および削除します。[End] 初期化の高速化 日次合計アプリケーション統計に加えて、SQLM および APPSTATS 初期スキャンでは、現在の日付までのすべての月次合計アプリケーション統計も取得されるようになりました。
エンタープライズ資産管理	OT ワークスペースのフローを更新 単一モデルおよび複数モデルの更新注文の場合、OT マネージャーは、OTAM ワークスペースで更新注文が作成された後でも、交換用モデルを編集できます。さらに、調達場所も編集可能です。 Reflow for Configurable Workspace 構成可能な エンタープライズ資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うこと

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	なく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
Environmental, Social, and Governance Management	結果タイプ ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合、手動メトリクスの定義に関連する定性的メトリクスデータタスクへの応答のテキスト、選択肢、または HTML 形式のオプション (初期応答と上書き応答の両方を含む) を構成できるようになりました。これらのオプションにより、データ収集プロセスの精度と詳細度を高めることができます。 メトリクスデータテーブルのフィルターとサイドパネルの機能拡張 ESG データ所有者 [sn_esg.data_owner] ロールを持っている場合は、フィルターメニューを使用してフィルターを適用し、メトリクスデータテーブルのサイドパネルからタスクを却下または承認できるようになりました。データ所有者は、選択肢と HTML 応答形式を使用するオプションを使用して、複数送信し、承認者を複数承認または却下タスクにアサインできるようになりました。 データ所有者アサインタイプ ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合、手動メトリクス定義のデータ所有者アサインタイプをシンプルまたは詳細に構成できるようになりました。[シンプル] オプションを選択すると、指定したデータ所有者またはデータ所有者グループがメトリクスデータタスクにアサインされます。GRC：承認コンフィギュレーター アプリケーションで使用できる [高度な割り当て] オプションを選択した場合は、カスタム構成条件、テーブル、またはデータ所有者を設定して、データ所有者を動的に割り当てることができます。 GRC：メトリクス アプリケーションに追加されたテーブル 次のテーブルが GRC：メトリクス アプリケーションに追加されました。 • sn_grc_metric_import_job • sn_grc_metric_data_import • sn_grc_metric_st_import_log • sn_grc_metric_st_transform_history • sn_grc_metric_import_template ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションに追加されたテーブル sn_esg_content_issb_citationテーブルが ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションに追加されました。 予測計画分析アプリケーションに追加されたテーブル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	予測計画分析アプリケーションに次のテーブルが追加されました。 • sn_grc_forecast_analysis • sn_grc_forecast_context • sn_grc_forecast_data • sn_grc_forecast_parameter_data スコープ 3 排出量管理アプリケーションにデータベースビューを追加 sn_esg_scope3_asset_emissionsデータベースビューがスコープ 3 排出量管理アプリケーションに追加されました。 sn_grc_metric_data_taskテーブルに加えられた変更 sn_grc_metric_data_taskテーブルに、job_submitted、job_errors、選択肢、overridden_choice、html、および overridden_html 列が追加されました。type="string" 属性が state 列に追加されました。 sn_grc_metric_metricテーブルに加えられた変更 sn_grc_metric_metricテーブルに、period_date、data_owner_type、data_owner、およびdata_owner_group列が追加されました。type="string" 属性が domain_area 列に追加されました。 sn_grc_metric_parent_dataテーブルに加えられた変更 sn_grc_metric_parent_dataテーブルに、formula_operands列と html 列が追加されました。 sn_grc_metric_base_definitonテーブルに加えられた変更 sn_grc_metric_base_definitonテーブルに、formula_tree、result_type、choice_table、choice_field、choice_condition、ソース列が追加されました。type="string" 属性が頻度列に追加されました。 sn_grc_metric_data_by_entityテーブルに加えられた変更 sn_grc_metric_data_by_entityテーブルに、html 列が追加されました。 sn_grc_metric_collector_dataテーブルで変更された属性 sn_grc_metric_collector_data テーブルで、collector_definition 列から display="true" 属性が削除されました。 sn_grc_metric_data_process_queueテーブルで変更された属性 sn_grc_metric_data_process_queueテーブルで、reference_cascade_rule="delete" 属性が metric_definition 列に追加されました。 sn_grc_metric_definitionテーブルで変更された属性 sn_grc_metric_definitionテーブルで、type="string" 属性が type、method_type 列に追加されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filterテーブルに加えられた変更 sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルに、related_fields列が追加されました。display="true" 属性が sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルの field_name 列に追加されました。 システムプロパティが GRC：メトリクス アプリケーションに追加されます 次のプロパティが GRC：メトリクス アプリケーションに追加されました。 • com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.even.load.distribution.enabled • com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.claim_limit
イベント管理	プロパティ名の変更 [アラートアグリゲーションの **CMDB** 相関を有効にする **(CMDB** グループ)] (sa_analytics.agg.query_cmdb_correlation_enabled) の名前は、[**CMDB** 相関を有効にする] に変更されました。 **[CI** ベースの自動グループのアラートのアグリゲーションを有効にする **(Enable alert aggregation for CI-based Automated groups**)] (sa_analytics.specific_patterns_enabled) の名前は、[**ML** ベースの自動化相関を有効にする **(Enable ML based Automation correlation)]** に変更されました。 [テキストベースのグループのアラートのアグリゲーションを有効にする **(Enable alert aggregation for Text-based** groups (sa_analytics.text_based_group_enabled)] の名前は、[テキストベースの相関を有効にする **(Enable Text based correlation**)] に変更されました。 **CMDB** グループ相関のすべての **CMDB** 関係を使用します。このプロパティは、CMDB グループの相関とアラートフォームのアラートの類似性の両方に影響します (evt_mgmt.related_cis_get_all_relation_types) の名前は変更されました **CMDB** グループ相関のすべての **CMDB** 関係を使用 プルコネクタ まだアクティブ化、非アクティブ化、または変更されていないプルコネクタに付属するすぐに利用可能な (OOTB) イベントルールのセットアップを簡素化し、[追加の一致ルールを適用] オプションがデフォルトで有効になりました。ルールが以前に適用されている場合このオプションを手動で設定する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Field Service Management	ディスパッチャワークスペースの SLA ディスパッチャワークスペース のディスパッチャダッシュボードの SLA 違反クエリが更新され、作業指示および作業指示タスクではなく、作業指示タスクのみに関連付けられている SLA が表示されるようになりました。タスクカードの SLA 違反カウンターも、リアルタイムではなく静的です。タスクカードの SLA タイマーの変更の詳細については、Configure settings for Dispatcher Workspace の「作業指示書タスクカードで **SLA** タイマーを有効にする」プロパティを参照してください。 ディスパッチャワークスペースのアサイン先グループとテリトリー ディスパッチャワークスペースを開いたときにロードするには、デフォルトのアサイン先グループまたはテリトリーを ディスパッチャワークスペース に保存する必要があります。デフォルトを保存していない場合は、 ディスパッチャワークスペースを開くたびに表示するアサイン先グループまたはテリトリーを選択する必要があります。この変更は、 ディスパッチャワークスペースのパフォーマンスを向上させるために行われます。デフォルトのアサイン先グループの保存の詳細については、Enable Dispatcher Workspace settings の [全般] タブの [グループ] セクションを参照してください。デフォルトのテリトリの保存については、「 Select Territories in Dispatcher Workspace 」を参照してください。アドミニストレーターは、 *sn_fsm_disp_wrkspc.enableEmptyState* システムプロパティを false に設定することで、これを無効にできます。 作業指示アンケート 質問のインライン選択肢の可用性と、 Now Mobile エージェントアプリケーションを使用して作業指示アンケートを完了するときに質問に追加情報を追加する機能。 オポチュニティにアクセスするためのロール オポチュニティライター sn_opty_mgmt_core.opportunity_writer ロールは、オポチュニティ貢献者 sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールに置き換えられました。フィールドサービス技術者は、新しいオポチュニティ貢献者 [sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールを使用して、オポチュニティを作成および表示できます。
Financial Services Operations Core (ファイナンシャルサー	請求ベーステーブルにフィールドを追加しました 請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルに次のフィールドが追加されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ビスオペレーションコア)	• SIU レビュー • 請求検証の決定 • 不正請求の決定
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	Reflow for Configurable Workspace 構成可能な ハードウェア資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
ITOM ヘルス	自動化を拡張 新しいセクションが導入されました そして最後に 、以前の [このタイプの自動化の実行を続行] トグルスイッチを置き換える 2 つのラジオボタンが含まれています。 • 他の拡張アラートの自動化を実行 同じフィルター条件で自動化の実行を続行します。 • 他の拡張アラート自動化を実行しない 他のア サイン先グループが所有する自動化を除き、実行後に追加の自動化を停止します。 を使用したアラートの調査 Now Assist Now Assistを使用してアラートを調査します。では、Retrieval-Augmented Generation (RAG) プロセスを使用してアラート調査を強化するようになりました。この機能拡張により、関連性の高い過去のインシデントを取得できるようになり、正確なコンテキストと実用的なインサイトが得られます。 Now Assist また、同様の問題を解決するための過去または現在の取り組みに関与している人々をユーザーに通知し、コラボレーションを促進し、重複した取り組みを減らします。
ITOM 最適化	• 従来のワークフローから ワークフロースタジオ フローまたはサブフローへの移行。 • ポリシールールアクションで、従来のワークフローの代わりに ワークフロースタジオ サブフローがサポートされるようになりました。
ITOM ヴィジビリティ	Name suggestions for application service candidates サービスマッピングプラスストアバージョン 1.15.0 のサービスの指紋認証に基づいて、アプリケーションサービス候補のより正確な名前の提案を体験できます。 サービスマッピングの制限 サービスマッピングの制限により、Checkpoint Reaper またはサービス モデルの Blob Reaper に対してスケジュールされたジョブを無効にしたり削除したりすることはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	での名前の更新 サービスマッピング • ナビゲーションメニューの [アプリケーションサービス] の名前が [サービスインスタンス] に変更されました。 • [cmdb_ci_service_auto] テーブルのラベルが [アプリケーションサービス] から [サービスインスタンス] に変更されました。 ディスカバリーステータスモニタリング ディスカバリー 定義された分数以上ステータス更新がないスケジュールは、 ディスカバリー ステータスモニタージョブによって自動的に分析されます。デフォルトでは、このジョブは構成アイテムを検出する ディスカバリー スケジュールに適用されます。
ID	Access Analyzer アクセスアナライザーにアクセスして管理するために、ユーザーにAA_Admin ロールをアサインします。 **重要:** アクセスインサイト (アクセスアナライザー V4) は ServiceNow Store で利用可能です。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。
Incident Management (インシデント管理)	重大なインシデントのメール通知リンクのメールリダイレクトの動作 重大なインシデントのメール通知で、重大なインシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。重大インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスで重大なインシデントレコードを自動的に開く代わりに、レコードをSOWで開くことができます。メール通知の重大なインシデントレコードリンクは、次の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。 • **[SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] プロパティが true に設定されている。このプロパティを true に設定すると、重大なインシデントを含むすべてのテーブルでメールリダイレクト動作が有効になります。 • [重大インシデント管理の **SOW** メール通知のリダイレクト **(Redirect SOW Email notification for Major Incident Management***sn_major_inc_mgmt.sow_email_notification_redirect.*プロパティが true に設定されています。 • あなたはsn_sow_userロールを持っています。 この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。 インシデントメール通知リンクのメールリダイレクト動作

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	インシデントメール通知で、インシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスでインシデントレコードを自動的に開く代わりに、レコードをSOWで開くことができます。メール通知のインシデントレコードリンクは、sn_sow_user ロールを持ち、次の条件のいずれかが満たされている場合にのみ、 SOW で開きます。 • **[SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] プロパティが true に設定されている。このプロパティを true に設定すると、インシデントを含むすべてのテーブルでメールリダイレクトの動作が有効になります。 • [インシデント管理の **SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect.incident*)] プロパティが true に設定されている。インシデントテーブル専用のメールリダイレクト動作を有効または無効にする場合は、このプロパティを作成できます。このプロパティを作成して設定すると、[**SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] ベースシステムプロパティが上書きされます。 この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。 インシデントと問題ワークフローの変更 問題が修正され、[修正を共有] オプションがトリガーされると、イベントは、問題レコードに関連付けられたインシデントの [追加コメント (顧客に表示)] フィールドではなく、[作業メモ (プライベート)] フィールドに追加されます。 この機能は、新規顧客のベースシステムで利用できます。既存またはアップグレードのお客様の場合、アドミンは [インシデント作業メモに対する問題] のデフォルト (*sn_sow_inc.problem.to.incident.worknotes.default*) システムプロパティを true に設定して機能を有効にする必要があります。 インシデントの再開動作の変更 インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、発信者、要求者、または オープンされた エンドユーザーが解決済みのインシデントを再オープンできるようにします。問い合わせユーザーと要求者の両方が、インシデントクラシック UI16 フォームとポータル UI (サービスポータル ポータルや 従業員サービスセンター (ESC) (ESC) ポータルなど) で [再オープン] オプションを表示して使用できます。 エージェントは、インシデントクラシック UI16 フォームで [再オープン] オプションを表示して使用し、自分または他のエージェントにアサインされたインシデントを再オープンできます。ただし、ポータル UI では、エージェントがアサ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	インされている場合にのみ、インシデントを再オープンするための [再オープン] オプションを表示して使用できます。 インシデントフォームでの CI のソート インシデントフォームの [構成アイテム] フィールドで利用可能な CI の検索パフォーマンスが向上し、UI がすっきりし、CI のロードとソートが迅速になりました。CI を一覧表示する検索結果は、CI クラス、CI 名ではなく、CI 名のアルファベット順にソートされます。タスク [task] テーブルの **cmdb_ci** フィールドのデフォルト属性から **ref_ac_order_by=sys_class_name** 属性が削除され、フィールドのパフォーマンスが向上します。 この変更は、デフォルトの属性を使用する新規および既存のユーザーに適用されます。[属性を上書き] オプションを使用すると、タスク [task] テーブルの **cmdb_ci** フィールドに拡張される必要な子テーブルのこの変更を制限できます。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	シード要求の改善 V2 レプリケーションセットでは、シード要求のレコード数が無制限になりました。 データ比較の改善 V2 レプリケーションセットでは、比較数または再シード数のレコード数が無制限になりました。 不足している添付ファイルを再シード 添付ファイルがデータ比較要求に含まれるようになりました。 シードのパフォーマンスの改善 シードスループットとメッセージキューの効率が IDR で最適化されました。
Insurance Claims Core	[請求インシデント] テーブルにフィールドを追加しました 請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルに次のフィールドが追加されました。 • 負傷 • 被保険物
MID Server	MID サーバーは最小の JRE バージョン 17 をサポートし、それを必要としています MID サーバーは Java 17 を使用してコンパイルされており、ランタイム実行では Java バージョン 17 より前のバージョンとは互換性がありません。MID サーバーはバージョン 17.0.12 にバンドルされており、サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 です。インスタンスをアップグレードする前に必要な手順については、Now Support ナレッジベース の「MID サーバー JRE の最小

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	バージョン要件 Yokohama リリース [KB1704368] 以降の JRE 17 への更新」の記事を参照してください。 Windows に MID サーバーを手動でインストールする際の改善 MID サーバーは、開始および停止権限を持つ LocalSystem または非アドミンユーザーとして Windows ホストに直接インストールできるようになりました。
モバイルプラットフォーム	入力フォーム画面の機能強化と変更 入力フォーム画面に追加された次の拡張機能を使用します。 • 入力フォーム画面内で、リストまたはチップのグループから入力値を直接選択します。インライン選択チップレイアウトを使用する場合、ユーザーは値選択のために別の専用画面に移動する必要がなくなりました。入力フォーム画面セクションに表示する入力値の数を定義することもできます。 • 特定の入力内に画像、プレーンテキスト、およびリッチテキストを追加する機能。これらの追加された説明要素は、より多くのコンテキストをユーザーに提供し、特定の入力に何が必要かをより明確に把握できるようにします。たとえば、ハードウェアが正しく配線されていることを確認するには、チェックリストに画像を付けることができます。 • 入力フォーム画面を直接操作しながら、表示された入力パラメーターに関連するアクションをユーザーが実行できるようにします。使用可能なアクションは、別の画面への移動、ギャラリーまたはカメラからの添付ファイルの追加、フィールドへのコメントの追加です。ユーザーは、進捗状況を保存するとき、または入力フォーム画面の入力時に、これらの追加されたアクションを送信します。 • 入力フォーム画面のデータを送信する前に保存します。同じレコードへのアクセス権を持つユーザーは、進捗状況を保存するとき、または入力フォーム画面の入力時に、互いの変更を確認できます。 • 入力フォーム画面で作業しながら、他のナビゲーションタブを操作して切り替えます。 • セクションに入力フィールドが含まれていない場合、セクションは表示されなくなります。 入力フォーム画面の追加番号属性 入力フォーム画面で次の番号属性を使用します。 • *CustomErrorMessage* 属性を使用して、UI ルール条件が満たされたときのエラーメッセージを指定します。 • 非表示の入力の検証をスキップするには、*SkipValidationWhenHidden* 属性を使用します。 外部スキャナーによるバーコードスキャンを有効にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>モバイルアプリ全体のカメラへのアクセスを拒否することなく、外部スキャナーでバーコードスキャンを設定します。
Mobile Publishing の機能強化と変更
• 複数のインスタンス Android ディープリンクを有効にしました。
• ブランド化されたアプリで使用される透明な画像の検証が強化されました。
• ブランド化されたモバイルアプリでの一般向け画面のサポート。アドミニストレーターは、一般向けの Web ページにリンクする URL を設定できます。これらの Web ページは、モバイルアプリにログインしなくてもエンドユーザーに表示されます。</td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンス</td><td>Next Experience preferences
新しい ユーザー設定パネル は、より効率的で合理化された作業方法を提供します。新しい検索バーを使用して、設定を見つけます。モーダルが広くなると、すべての設定グループが表示され、グループを選択すると、それに関連するすべての個々の設定が同じウィンドウに表示されます。</td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンスのコンポーネント</td><td>コンポーネント
<table><tr><th>コンポーネント</th><th>拡張</th></tr><tr><td>予約カレンダー</td><td>• 複数のスロットを選択
• 予約スロットのカスタマイズ可能なカテゴリを追加
• 過去のスロットと利用できないスロットを非表示
• 予約スロットにコンテキストタグを追加する
• Day ビューと DAYMOBILE ビューの各スロットに表示される行数を設定する
• コンテナの高さ調整の設定</td></tr><tr><td>添付ファイル</td><td>• すべての添付ファイルをダウンロードするオプション
• 添付ファイルの削除確認ポップアップメッセージを変更</td></tr><tr><td>アバター</td><td>アバターをボタンまたはリンクとして動作するように構成します。</td></tr></table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

コンポーネント	拡張
カレンダー	• カレンダービューとタイムラインビューでの複数のタイムゾーンによる DST のサポート • ヘッダーを非表示 • タイムラインビューの複数のタイムゾーン • カレンダービューとタイムラインビューのスクロールコントロール
メールコンポーザー	Now Assist すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、およびクイックメッセージに対する生成 AI 提案。
メールコンポーザー (ミニ)	Now Assist すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、およびクイックメッセージに対する生成 AI 提案。
フォーム	• 構成パネルの更新 • フォームコントローラー構成パネルの更新
フォームテンプレート	• テンプレートをアルファベット順および最後に使用した順にソートします。 • テンプレートを追加および削除するためのお気に入りの新しいタブ。 • テンプレート名と説明が切り捨てられず、最後に使用されたタイムスタンプが表示される大きなカード。
ハイライト表示される値	• ミディアムサイズバリアント。 • カスタムツールヒントプロパティ。
iFrame	iFrame ドキュメントにメッセージを送信します。
カンバンボード	• カードでの複数選択 • 依存関係行の選択の構成 • セカンダリヘッダーを追加
モードレスダイアログ	ダイアログを動的にし、コンテンツに合わせて自動的にサイズを変更します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

コンポーネント	拡張
ノードマップ	• 構造または階層のないグラフを表すための強制レイアウト • 階層レイアウト、階層レイアウト、強制レイアウトでのカスタムポップオーバー構成 • 統一されていないレイアウトでのカスタマイズ可能なノード • エッジがノードにループバックする自己参照ノード • JPG および PNG でのマップのエクスポート • 同じノード間で複数の接続を集約または分離する
ピル	選択したピルのステータスを表示します。デフォルトでは表示されません。
クイックフィルター	• 先行入力ドロップダウンのセクションヘッダーを構成する • フッターアクションボタンの構成 • 入力フィールドのプレースホルダーテキスト値を構成
レコードルックアップ	• 連絡先を名前、電話番号、またはメールで検索 • ページネーションされたフォームで最終選考に残った結果をプレビューする • 候補に挙がった連絡先をケースにすばやくリンクまたはリンク解除する • 親レコードにアクセスせずにレコードの詳細を編集する • レコードヘッダーを非表示 • 検索結果の構成 • リンクされたカードにハイライト表示された値をレンダリング • 特定の条件を使用して検索結果を絞り込む (参照修飾子) • 空の値を持つフィールドを非表示 • リンクボタンを非表示 • カードを展開または折りたたむ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

コンポーネント	拡張
ステッパー	• すべてのステップで標準化されたフォントサイズ (小または中) • デフォルトでは、現在選択されているステップを表示するようにページネーションが調整されます

データの可視化

チャート	拡張
棒グラフ	グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。
バブル	チャートのツールヒントにパーセント (%) 情報が追加されました。
ジオマップ	グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。
ヒートマップ	• グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。 • メトリクス値が [カウント] に設定されている場合、利用可能なデータがないときにゼロ (0) を表示します。
ピボットテーブル	• 選択したデータセットまたは構成に値がない場合は、表示形式を選択します。 • データソースの上限が 10 から 15 に引き上げられました。

時系列	• グラフのツールヒントとグラフの下のデータテーブルにパーセント (%) 情報が追加されました。
	• グレゴリオ暦、会計カレンダー、手動で追加されたカレンダーなどのビジネスカレンダーのサポート。
	• 「column:」を除くすべてのグラフ形式
	  ○ 選択したデータセットまたは構成に値がない場合は、表示形式を選択します。
	  ○ テーブルデータソースで、グラフに特定の時間のデータがない場合は、ギャップのない実線を表示します。
	• スクリーンリーダーアクセスしやすいようにチャートとグラフデータテーブルを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>チャート</th><th>拡張</th></tr>
<tr><td></td><td>• 線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、およびステップグラフの場合、値がゼロ (0) または欠落している場所を含め、グラフ上の各データポイントにマーカーを表示します。
• 最大 3 つのメトリクスを含むグラフの場合は、ユーザーが選択できるメトリクスごとに代替の [グループ] を追加できます。
• データがグループ化されるときのソート。
• 期間の終了日を現在の日付に自動的に更新するように設定する新しい日付範囲オプション。</td></tr>
</table>
テンプレート
<table>
<tr><th>Template (テンプレート)</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>ダッシュボード</td><td>• ページ上部のピルには、ダッシュボードに割り当てられたカテゴリが表示されます
• ページの上部にあるユーザーのアバターは、リアルタイム編集を示します</td></tr>
</table>
バンドル
<table>
<tr><th>バンドル</th><th>拡張</th></tr>
<tr><td>レコードリスト</td><td>• リスト見出しで利用可能な条件ビルダー
• ライブリストが有効になっている場合、無限スクロールはデフォルトで有効になっています</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール</td><td>イベントの時間フィルター
各イベントにアイコンが追加され、イベントをフィルタリングするときに期間を選択できるようになりました。
イベントのサブツリーフィルター
コンポーネントツリーの選択した部分をスクロールして検索します。
トレースのフィルター
スパンの可視化を簡素化するフロントエンドフィルター、全体的なコンテキストを失わずにターゲットウォーターフォール分析を表示するための特殊フィルター、スパンの</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	可視化の詳細表示を調整するレベルフィルターを使用してトレースをフィルタリングします。
Notifications	通知設定の詳細フィルター カテゴリ、配信チャネル、アクティブまたは非アクティブな通知、サブスクリプション、およびダイジェスト有効化通知に対して通知フィルターを使用します。 アサイン先グループのサポート アサイン先グループと、sys_user_groupテーブルに保存されているグループの一部であるユーザーにプロバイダー通知を送信します。 プロバイダーフレームワークの詳細条件 詳細条件を使用して、現在のメールレコード、フィールド値の変更、またはシステムのプロパティに基づいて通知を送信します。 プロバイダーフレームワークの必須通知 プロバイダーフレームワークの重要な通知を必須にします。 メールのバウンス バウンスを生成することがわかっているアドレスにバウンスメールが再送信されるのを防止します。
Now Assist	Seismic メールクライアントは、 がアクティブ化されるとコア UIデフォルトで有効になります。このクライアントは 生成 AI アプリケーション 、メール応答の作成、ドラフト管理、およびテンプレート管理のための機能を提供します。 Now Assist パネル応答 カルーセルエクスペリエンスが削除されると、 Now Assist パネルはユーザーの問い合わせに対して合成された応答を生成するようになりました。この応答には、 Now Assist パネルスキルだけでなく、ナレッジ記事、フローとアクション、スキル、およびそれらの記事へのリンクからのコンテンツが含まれます。
クリエーターの Now Assist	アプリケーションをプレビューおよび更新するときに変更をより簡単に識別できます アプリケーションをプレビューすると、アプリ生成スキルの Now Assist によって行われた要求された変更が、プレビューペインのロード時に一覧表示されます。 スコープを手動で変更せずにアプリケーションを編集 アプリケーションを編集するときに、アプリ生成スキルの Now Assist により、作業中のスコープがアプリケーションのスコープに自動的に変更されるようになりました。 より簡単にクエリー アナリティクス生成

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アナリティクス生成では、 自然言語クエリー (NLQ) の代わりにセマンティックフィルターを使用するようになったため、クエリの要件が緩和されました。 アナリティクス生成のための改善されたクエリエンジン 2025 年 3 月の更新プログラム以降、Analytics Generation はクエリの生成に GPT-4o をサポートし、応答の精度を向上させます。
CSM の Now Assist	メール返信の推奨事項の機能強化 Now Assistコンテキストメニューでトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な応答を作成するように、AI で生成された返信の推奨事項を絞り込みました。カジュアル、フォーマル、共感などの追加のトーンオプションが利用可能です。 チャット返信の推奨事項の機能強化 チャット返信の推奨事項の機能強化を追加して、会話調で応答し、 Now Assist アドミン コンソールで機能パリティを取得しました。 • Now Assistコンテキストメニューでトーンの変更を適用することで、AI で生成された返信の推奨事項を絞り込み、ユーザーにとって最適な回答を作成しました。カジュアル、フォーマル、共感などの追加のトーンオプションが利用可能です。 • チャット要約 Now Assist アドミン コンソール機能と同等の機能が追加されました。Now Assist アドミンコンソールでは、チャット返信の推奨事項のポータルとチャネルを指定し、追加のサポートロールをアサインすることができます。 ケースの要約の機能拡張 生成されたケースサマリーの否定的なフィードバック反対 で、詳細なフィードバックオプションを使用できるようになりました。 Xanadu パッチ 7:ケースの要約機能が拡張され、カスタムテーブルで使用できるようになりました。
IT Service Management の Now Assist	Yokohama 早期の可用性 ナレッジ記事テンプレートを表示するシステムプロパティ システムプロパティを使用して記事を作成するために使用できる ナレッジ 記事テンプレートを表示します。以前のリリースでは、テンプレートはデフォルトで表示されていました。
仮想エージェントでの Now Assist	Yokohama 早期の可用性 動的翻訳呼び出し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている場合にのみ、動的翻訳 呼び出しが行われます。
Now Platform コア機能	トランザクションテーブルとセッション管理テーブルのアクセス制御リスト (ACL) が更新されました 多くのトランザクション管理テーブルとセッション管理テーブルの ACL が更新され、拒否 ACL と許可 ACL を組み合わせてセキュリティが強化されました。すべての新しい ACL にはセキュリティ属性があります。ACL のロールリストに追加するセキュリティ属性が必要です。詳細については、「Configure an ACL rule」、「Deny-Unless ACL」、「」を参照してください。 更新されたトランザクション管理テーブルは次のとおりです。 • syslog • syslog_ajax • syslog_email • syslog_transaction • syslog_script 更新されたセッション管理テーブルは次のとおりです。 • sys_audit • sys_security_acl • sys_user_auth • sys_user_session Configuring plugins for the TinyMCE HTML editor アクセシビリティチェッカー (a11ychecker) プラグインが TinyMCE HTML エディターで利用できるようになりました。このプラグインは、WCAG および Section 508 アクセシビリティ違反を特定し、該当する場合は自動修復機能を提供します。プラグインを設定するには、「 Change the TinyMCE HTML editor plugins」を参照してください。WCAG レベルや HTML バージョンの変更など、アクセシビリティルールの追加設定も、`TinyMCEconfigscript` スクリプトを使用して行うことができます。 でサポートされているフィールドタイプ 構成可能ワークスペース 次のフィールドタイプが 構成可能ワークスペースでの使用がサポートされるようになりました。 • Documentation_field • Domain_path • HTML_Script

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 長 • 長整数 • multi_small • 注文インデックス • ラジオ 詳細については、「Field types reference」を参照してください。 REST API アクセスポリシーで制限するテーブルを指定します [API アクセスポリシー] フォームで、テーブル REST API アクセスポリシーが適用されるテーブルを指定します。 FX 通貨フィールドタイプでの ISO 通貨コードの使用 FX 通貨フィールドタイプのフィールドを持つ通貨 [fx_currency] テーブルの 数値コード フィールドの 3 桁の ISO 4217 通貨コードを使用します。 セッション言語によるソート 列の文字列値をユーザーのセッション言語と英語のどちらに従ってソートするかを構成します。 列ストアインデックスタイプ 列ストアインデックスを作成して、データのストレージと取得を最適化します。このインデックスタイプは RaptorDB Professionalで使用できます。
オンコールスケジューリング	メジャーオンコールスケジュールメール通知のリンクのメールリダイレクト動作 すべての主要なオンコールスケジュールまたはシフトメール通知で、オンコールスケジュールまたはシフトレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。クラシック UI16 インターフェイスでオンコールスケジュールまたはシフトレコードを オンコールスケジューリング で自動的に開く代わりに、レコードを SOWで開くことができます。メール通知のオンコールスケジュールまたはシフトレコードリンクは、次の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。 • **[SOW** メール通知のリダイレクト (*sow_email_notification_redirect*)] プロパティが true に設定されている。 • [オンコールスケジューリング (*sow_email_notification_redirect.on_call*) のリダイレクト **SOW** メール通知] プロパティが true に設定されている。 • あなたはsn_sow_userロールを持っています。 この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	[OT デバイス] タブのデータ OT マネージャーダッシュボードの **[OT** デバイス] タブで利用可能な以下のデータが、 オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードに移動されました。 • 新しい OT デバイスの検出 • 非アクティブな OT デバイス • OT デバイスの概要 ◦ OT デバイスの合計CMDB ◦ 未分類の OT デバイス ◦ 未アサインの OT デバイス ◦ マッピングされていない OT デバイス • カテゴリ別の OT デバイス ◦ 監督システム ◦ コントロールシステム ◦ フィールドデバイス ◦ コンピューターとサーバー ◦ ネットワーク機器 ◦ Industrial IoT (産業用 IoT) • Purdue レベル別の OT デバイス • タイプ別の OT デバイス (トップレベル) • メーカー別の OT デバイス (トップレベル) • 重要度別の OT デバイス
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	[OT 脆弱性] タブのデータ OT マネージャーダッシュボードの **[OT** 脆弱性] タブで使用できた次のデータが、OTVR (PA) ダッシュボードに移動されました。 • OT 脆弱性一致アイテムの合計 • 新しい OT 脆弱性一致アイテム • 未アサインの OT 脆弱性一致アイテム • ステータス別の OT 脆弱性一致アイテム • リスク評価別の OT 脆弱性一致アイテム
オポチュニティマーケットプレイス	インポート プロジェクトワークスペース オポチュニティを作成するためのプロジェクト情報 オポチュニティマーケットプレイス オポチュニティオーナーは、 ServiceNow プロジェクトワークスペースからプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ロジェクトをインポートすることで、プロジェクトオポチュニティタイプを作成できます。 **注:** プロジェクトファイルをインポートしてプロジェクトオポチュニティタイプを作成できるのは、ServiceNow プロジェクトワークスペース と オポチュニティマーケットプレイス の両方がインストールされているユーザーのみです。 プロジェクトワークスペースからプロジェクトの詳細をインポートしてプロジェクトタイプのオポチュニティを作成するには、オポチュニティオーナーに次のロールがアサインされている必要があります。 reource_user Resource management process resource_userロールがアサインされている場合は、リソース要求者になることができます。 sn_ppm_read sn_ppm_read ロールは、アサインされたユーザーに、リソースレポートとともにポートフォリオ、プログラム、およびタイムカードダッシュボードへの読み取り専用アクセスを提供します。 複数のユーザー基準グループを選択 オポチュニティオーナーは、[オポチュニティの詳細] ページの [このオポチュニティを閲覧できるユーザー] フィールドから複数のユーザー基準グループを選択できます。詳細については、「Create opportunities in Opportunity Marketplace 」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	へのその他の機能の移行 プラットフォームアナリティクス から コア UI 移行スクリプトが改善され、より多くの機能がサポートされるようになりました。移行スクリプトの改善はすべて、以前に互換モードで移行されたコンテンツへのアップグレード時に自動的に適用されます。 • データテーブル構成は、 コア UI から プラットフォームアナリティクス データ可視化に移行されます。 • ダッシュボードグループはダッシュボードカテゴリに移行されます。 • パレート図が移行されます。 • リストコンポーネントの境界線の変更が移行されます。 • リストのフォロー/フォロー解除フィルター設定が移行されます。 さらに使用 コア UI の機能 プラットフォームアナリティクス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	コア UIレポートとウィジェットの容量に合わせて、いくつかのデータ可視化が拡張されました。移行スクリプトは、次の拡張機能をサポートしています。これらの各拡張機能のリリースノートには、製品ドキュメントへのリンクを含むエントリーがあります。 • 新しい箱ひげ図データ可視化を使用します。 • 複数のメトリクスを持つ棒グラフまたは時系列の可視化でメトリクスごとの フォローフィルター を構成します。 • テーブルデータの時系列可視化で、名前、レポート範囲、および要素順序で値をソートします。 • インジケーターデータの時系列によるチャート化でブレークダウン要素のアグリゲートビューまたは個別のビューを選択します。 • 時系列の可視化でビジネスカレンダーから日付を選択します。 時系列データの可視化によるビジネスカレンダー別の傾向 ビジネスカレンダーは、時系列可視化のテーブルデータソースの 傾向別 オプションです。(機能ギャップコア UI) 日付フィルターで会計カレンダーを使用する インスタンスに会計カレンダーがインストールされている場合は、そのカレンダーから相対データ範囲を選択できます。 ダッシュボード とデータの可視化 を PDF および PPT にエクスポート ダッシュボードとデータの可視化を PDF ファイルまたは Microsoft PowerPoint ファイルに自由に、または スケジュール設定済みメールで エクスポートします。 インジケーターの時系列可視化でブレークダウン要素を個別に表示 [フィルターを個別の系列として表示] オプションをオンにすると、グラフ内の複数の要素を集計値としてではなく個別に表示できます。(機能ギャップコア UI) ダッシュボードの編集をロック ダッシュボードの編集ロックを使用して、一度に 1 人のユーザーのみがダッシュボードを編集用に開くことができるようにします。ダッシュボードの編集からロックアウトされている場合は、現在のエディターが表示されます。 Access indicator record or scoresheet from KPI Details KPI 詳細を通じて、探索しているインジケーターのレコードまたはそのスコアシートに移動します。適切なロールが必要です。 KPI 詳細からインジケーターの基礎となるレコードをエクスポート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	KPI 詳細 でレコードを表示を有効にすると、レコードリストをローカルダウンロードまたはメールの添付ファイルとして、いくつかの形式のいずれかでエクスポートできます。 棒グラフによる可視化の軸を非表示 棒グラフの軸の表示を制御します。水平棒グラフでは、Y 軸を非表示にできます。縦棒グラフでは、X 軸を非表示にできます。 キャッシュインジケータースコアカードデータ インジケータースコアカードでデータキャッシュがサポートされるようになりました。 データのビジュアル化で要素をより効率的にグループ化 [グループの最大数] オプションを使用して、取得するグループ内の要素の最大数を指定します。以前は、データベースからすべての要素が取得されてから並べ替えられていました。 プリフェッチダッシュボードレイアウト 独自のワークスペースのページにダッシュボードコンポーネントがある場合は、プリセットを使用して、レイアウトなどの静的 JavaScript をプリフェッチするデータブローカーを構成することで、パフォーマンスを向上させます。 複数の可視化をまとめて呼び出す テクニカルダッシュボードの場合、同じデータソースを呼び出す同じタイプのデータ可視化が複数ある場合は、それらすべてに対して 1 回の呼び出しを行うようにデータリソースを構成します。 時系列の視覚化の改善 • 各データ ポイントに記号を表示する [マーカーの表示] オプションを使用すると、折れ線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、またはステップグラフで特定の値を簡単に識別できます。 • 名前、レポート範囲、グループバケット、および要素の順序でソートします。(コア UI 機能ギャップ) 複数のメトリクスを表示する可視化の改善 • 時系列の視覚化では、最大 3 つのデータソースについて、実行時にビューアーがグループ化値を選択する代替のグループ化基準をビューアーに提供します。(コア UI 機能ギャップ) • 棒グラフと時系列の両方のチャート化で、個々のメトリクスがページまたはダッシュボードのフィルターコンポーネントに従うかどうかを設定します。(コア UI 機能ギャップ)
Workflow Studio (ワークフロースタジ	プレイブックの変更トリガー プレイブックやバリアントなどでプレイブックを複製するときのトリガーを編集します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オ) の Playbooks (プレイブック)	
Portfolio Planning (ポートフォリオ計画)	財務状況の変更 財務の次のフィールドの名前を変更しました。 • **ETC** が [残りの見積もり] に変更されます。 • **EAC** が [予測] に変更されます。 • [実績終了日] が [実績] に変更されます。
プライバシー管理	情報オブジェクトタグのタグ付け タグアイコンを使用する代わりに、[データ分類] フィールドを使用して情報オブジェクトにタグを付けます。 プライバシーアセスメントの開始 エンティティまたは処理アクティビティからプライバシーアセスメントを開始した場合、[新しいプライバシーアセスメントを作成] フォームにリダイレクトされなくなり、代わりにすべてのアセスメントの詳細を指定できる新しいポップアップウィンドウが表示されます。
製品カタログ管理および Pricing Management	Pricing Management 個の変更 ボリュームベースの価格設定 製品の数量に基づいて、製品オファリングのボリュームディスカウントを設定します。
公共機関デジタルサービス	すべての PSDS ケースタイプの製品モデルの実装 構成員サービスダッシュボードは ネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクス に移行されました。ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになるNow Platform 機能です。ネクストエクスペリエンス へのダッシュボードの移行により、ロールベースのダッシュボードで履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を可視化できるため、個々のステークホルダーが情報に基づいた意思決定を行うことができます。新しいダッシュボードにアクセスするには、次の場所に移動します。 **All** (すべて) > **Platform Analytics** (プラットフォームアナリティクス) > ライブラリ > ダッシュボード.
RPA Hub	の変更されたフィールド 無人ロボット application [無人ロボット] ダイアログボックスで、 **RPA** ハブ の フィールド名が [インスタンス **URL**] に変更されています。 埋め込みタスク自動化の機能強化 ワークスペースエクスペリエンスの ServiceNow フォームから有人ボットプロセス (有人自動化) をトリガーします。クラシック UI または アテンド型ロボット アプリケーションから開始する以外にできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) の互換性 RPA ハブストアリリースバージョン 7.0.3 および 9.0.0 のアテンド型ロボット および RPA デスクトップデザインスタジオ に関連する古い MSI は互換性があり、RPA ハブ の現在のストアリリースバージョン (12.0.X) で使用できます。無人ロボットについては、下位互換性がないため、最新の MSI をインストールする必要があります。 ただし、いくつかの制限があります。 • 最新バージョンで利用可能な新しい自動化コンポーネントは、古いバージョンでは使用できません。たとえば、バージョン 12.0 の SSH コネクタは、古いバージョンでは機能しません。 • 異なるパラメーターを持つ同じ名前のコンポーネントには下位互換性がありません。 ロボットマシンが現在のインスタンスバージョンよりも古い MSI を使用している場合、それ以降のバージョンの新機能はありません。たとえば、バージョン 10.0 以降にリリースされた機能は、バージョン 10.0 MSI では動作しません。このバージョンでは、バージョン 10.0 の機能のみを使用できます。 TerminateByName コンポーネントの動作の変更 TerminateByName コンポーネントは、現在のユーザーセッション内でのみプロセスまたはアプリケーションを停止します。
規制変更管理	規制アラートの概要ページ 規制アラートの [概要] ページに、規制アセスメントの進捗状況を追跡できるドロップダウンメニューが含まれるようになりました。さらに、このウィジェットには、完了済み、未解決、および期限切れの規制アセスメントの数が表示されます。 のホームページ更新 規制変更管理 規制変更管理 ホームページの [追跡] セクション内に、規制アセスメントまたはリスクアセスメントのいずれかを選択できる新しいドロップダウンメニューが追加されました。このウィジェットは、未解決で期限切れのアセスメントの数を表示することで概要をすばやく示し、規制変更マネージャーがアセスメントのステータスを効率的に監視できるようにします。 [タスク] ペインの規制アセスメント コンプライアンスワークスペースの [タスク] ペインにすべての規制アセスメントが表示され、アクセスしやすくなりました。
要求管理	要求アイテムフォームの構成アイテムソート [要求アイテム] フォームの [構成アイテム] フィールドに表示される構成アイテム (CI) のリストが、CI クラスでソー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>トされてクラス内の CI 名をアルファベット順に表示するのではなく、CI 名に基づいてアルファベット順に表示され、ソートされるようになりました。この変更により、特定の CI がより迅速に利用可能かどうかを判断できます。</td></tr>
<tr><td>Resource Management Workspace (リソース管理ワークスペース)</td><td>新しいリソースヒートマップビュー
リソース割り当てヒートマップビューは、リソースステータス、残りのキャパシティ、リソースの使用率などのより関連性の高い情報を提供するため、リソースマネージャーは効率的に計画し、可用性、帯域幅、および作業要件に基づいてリソースを割り当てることができます。</td></tr>
<tr><td>Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)</td><td>Security Operations
<table>
<tr><th>統合名</th><th>統合の変更</th></tr>
<tr><td>Security Incident Response integrations</td><td>ワークフローは、次のセクションで ワークフロースタジオ に移行されました。
• Get Log Data Flow
• Get WildFire Data Enrichment Flow
• Get started with the Microsoft Exchange On-Premises integration
• Microsoft Exchange - Perform Email Search and Deletion flow
•
• Get AutoFocus Session Info Enrichment Flow</td></tr>
<tr><td>Security Incident Response Orchestration</td><td>ワークフローはセクション Run procdump flow のワークフロースタジオに移行されました。</td></tr>
<tr><td>Security Operations common functionality</td><td>ワークフローは、次のセクションで ワークフロースタジオ に移行されました。</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	統合名 / 統合の変更 • Integration capabilities • Security Operations Integration- Block Request capability • Security Operations Integration- Email Search and Delete capability • Security Operations Integration- Enrich CI capability • Security Operations Integration- Enrich Observable capability • Security Operations Integration- Get Network Statistics capability • Security Operations Integration- Get Running Processes capability • Security Operations Integration- Isolate Host capability • Security Operations Integration- Publish to Watchlist capability • Security Operations Integration- Sightings Search capability • Security Operations Integration - Threat Lookup capability • Change the order of flow execution Other additional Security Incident Response setup tasks 読み取りアクセス権を持つセキュリティインシデントを表示し、定義されたセキュリティロールなしで書き込みアクセス権を持つセキュリティインシデントを更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Service Operations Workspace for ITSM	インシデントレコードページの変更 インシデントレコードページには次の変更があります。 • 発信者カードは、階層 1 エージェントの [レコード情報] サイドパネルの最初に表示されます。 • 元のカード自体は、カードとそのクリック可能な要素のユーザビリティの問題を軽減するためにクリックできなくなりました。 での参照フィールドの動作の変更 SOW SOW で参照フィールドを選択すると、自動検索の代わりに最近の選択値のみが表示され、システムで使用可能なフィールド値の結果が表示されるようになりました。この変更により、参照フィールドの全体的なパフォーマンスが向上します。この変更を有効にするには、 *ref_search_on_click* UX ページプロパティを true に設定する必要があります。 [自分にアサイン] オプションの表示 incident_readロールを持つユーザーは、インシデントレコードの [自分にアサイン] オプションを表示できなくなります。 SOW インシデントのメールコンポーネントの問題 アクティビティストリーム、スタックビュー、またはメールテンプレートが適用されたときに、 SOW インシデントに対してメールコンポーネントが正確に表示されるようになりました。 フィルター条件のリセット ある関連リストから別の関連リストに切り替えたときに、フィルター条件がリセットされるようになりました。 インタラクションレコードの保存 最近のタスクをロード 新しいインタラクションレコードを作成して保存すると、サイドバーに最近のタスクではなくレコード情報がロードされるようになりました。 問題管理 状況移行 展開するように構成されているセクションは、新しいステータスに移行すると、ページのリロードを必要とせずに自動的に展開されるようになりました。
サービスポータル	ウィジェットのサーバースクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用する ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能をウィジェットのサーバー側スクリプトで使用するには、ウィジェットレコードまたはウィジェットエディターから **[ECMAScript 2021 (ES12)** モードをオンにする] を選択します。ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能の詳細については、「 JavaScript engine feature support 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ページルートマップのロールの定義 ページルートマップに基づいて、どのユーザーを新しいページにリダイレクトするかを制御します。適用するユーザーロールを PRoute Map フォームで指定します。 シングルサインオン (SSO) 認証のリダイレクトの改善 最初にポータルページをロードせずに SSO ID プロバイダー (IdP) ログインページにリダイレクトすることで シングルサインオン (SSO) 認証を使用するポータルへのログインエクスペリエンスが向上しました。 要求却下時にコメントを入力するように強制する 承認ウィジェットから要求を却下するときに、承認者にコメントの入力を要求します。アドミニストレーターは、ウィジェットインスタンスオプションからのコメントの要求を有効にすることができます。 フォームウィジェットを使用したテーブルへのクロススコープ権限の確認 フォームウィジェットがデータをフェッチするテーブルへのアクセスを検証します。フォームウィジェットは、デフォルトで、テーブルに対する必要なクロススコープ権限をチェックします。
ServiceNow Studio (ServiceNow スタジオ)	Modify an app's settings in ServiceNow Studio ServiceNow スタジオのアプリ設定アイコンは、いくつかの設定のみを更新してアプリを削除できる小さなモーダルを開くために使用されます。このリリースでは、アイコンをクリックすると、すべてのアプリ設定とアプリの関連リンクの コア UI ビューが開きます。
Software Asset Management	Reflow for Configurable Workspace ソフトウェア資産構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。 のパブリッシャー最適化ダッシュボード Microsoft Microsoftのパブリッシャーの最適化ダッシュボードが更新され、追加のサブスクリプションがサポートされるようになりました。
戦略的計画	財務状況の変更 財務の次のフィールドの名前を変更しました。 • **ETC** が [残りの見積もり] に変更されます。 • **EAC** が [予測] に変更されます。 • [実績終了日] が [実績] に変更されます。 計画立案アイテムフォームの変更

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	[開始予定日] フィールドと [終了予定日] フィールドの日付は、デマンド計画立案アイテムタイプとプロジェクト計画立案アイテムタイプ以外のすべての計画立案アイテムタイプで編集できます。また、EAP 計画立案アイテムとその子アイテムの [ステータス] フィールドは編集可能です。
サブスクリプション管理	割り当てチャートにはアクティブなユーザーのみが反映されます サブスクリプションの詳細ページの [割り当てサマリー] チャートと [割り当て履歴] チャートには、アップグレード後の各月にアクティブなユーザーに割り当てられたサブスクリプションのみが反映されます。 App Engine V1 の使用状況の監査 App Engine 使用率ダッシュボードが復元されました。App Engine V1 の使用状況の監査の詳細については、 監査 App Engine v1 [KB0999383] ナレッジ ベース Now Support の記事を参照してください。
システムアップデートセット	アプリケーションのインストール 特定のアプリケーションまたはバージョンをアプリのインストールとして追加し、それらを更新セットで追跡するように構成できます。
サードパーティリスク管理	アンケートを使用して回答を事前入力 サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] またはサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] ロールを持っている場合、同じサードパーティに関連付けられている完了したアンケートからの回答をエンゲージメントとエンティティのアンケートに事前入力できるようになりました。添付ファイル、期間、署名タイプの応答は除外されます。この機能を使用すると、サードパーティの連絡先とエンゲージメントの連絡先が、必要な場合にのみ応答を確認および更新できると同時に、データの一貫性と正確性を確保できます。 Microsoft Excel アンケートテンプレート サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先は、アンケートをテンプレートとしてダウンロードし、含まれている指示に従って記入し、最終バージョンをサードパーティポータルにインポートすることで、 Microsoft Excel テンプレートを使用してアンケートに回答できるようになりました。この機能の更新により、サードパーティおよびエンゲージメントの連絡先がサードパーティポータルの外部で情報を提供できるようになり、デューデリジェンスプロセスが簡素化されるため、柔軟性が向上します。サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] とサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] は、この機能にアクセスし、 ベンダー管理ワークスペースを介してサードパーティおよびエンゲージメントの連絡先の代わりにアンケートに回答できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ICT サードパーティサービスプロバイダーのコードと追加の ID 情報 サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、 ベンダー管理ワークスペース内のデジタルレジリエンスサードパーティ登録のサードパーティおよびサードパーティエンゲージメントレコードに、コードタイプと正式名を追加できるようになりました。サードパーティの正式名が一般的に認識されている名前と異なる場合、または EUID、LEI、国コードなどの複数の識別コードを記録する必要がある場合は、この情報を含めます。サプライチェーン、アセスメント、または契約レコードが EUID コードタイプを使用してサードパーティまたはサードパーティエンゲージメントに関連付けられている場合、関連するすべてのフィールドが自動的に入力されます。これらの変更は、DORA 規制への確実なコンプライアンスに役立ちます。 ICT サードパーティサービスプロバイダーの機能タイプ サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、 ベンダー管理ワークスペース内のデジタルレジリエンスのサードパーティ登録にある機能レコードの追加の機能タイプとしてビジネス機能を使用できるようになりました。この変更は、 DORA 規制への確実なコンプライアンスに役立ちます。
アップグレードセンター	アップグレードプランの機能拡張 アップグレード計画を使用してインスタンスをシームレスにアップグレードします。ビルド中にスキップされたレコードとカスタマイズを含めるかバイパスするかを選択できます。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	新しいカスタムユーザープロパティ構成 フィルターおよびユーザーの詳細で使用できるユーザー関連フィールドを簡単に構成する方法。構成されたユーザープロパティは、すべてのアプリケーションで使用できます。以前に作成したカスタムユーザープロパティはサポートされなくなったため、新しい UI で再作成する必要があります。 より長いユーザー履歴 ユーザーとセッションの詳細データは 2 年間に延長されました。 メトリクスの計算方法の最適化 Xanadu 以前のリリースのアプリケーションビューと比較して、アプリでの時間の割合とページあたりの平均所要時間の計算が変更されました。アプリの滞在時間の割合は、Xanadu 以前のリリースでは、サイト滞在時間の割合でした。 クライアントページロードとフルページロードが同じ可視化に集約されました

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	クライアント、ネットワーク、ページ負荷、およびサーバー時間に関連付けられたすべてのパフォーマンスメトリクスが集計されます。
仮想エージェント	動的翻訳呼び出し Now Assist、ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている場合にのみ動的翻訳呼び出しが行われます。
Visa スポーク	Visa スポークのアクション リリースバージョン 24.2 ではVisa Resolve Online (VROL)次のVisa スポークアクションがビルドされました。 • 異議申し立てを受諾 • 画像をダウンロードして添付
ワークスペース	@mentionsによるコンテキストベースの提案 @ メンションを使用するときに、レコードへのアクセス権を持つユーザー向けの提案を受け取ります。 のすべてのタイルを展開 アクティビティストリーム アクティビティストリーム内のすべてのタイルがケースおよびユーザーセッション間で展開されたままになるようにユーザー設定を設定します。 のアクセス制御セキュリティモデル アクティビティストリーム データフィルターとアクセスルールは、 アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。 マルチレコードアソシエーターから追加された複数のレコードがバックグラウンドでロードされる マルチレコードアソシエーターから選択された複数のレコードがバックグラウンドで追加されている間に、レコードを処理します。 メールコンポーザーのナレッジベースリンクに表示テキストを添付する ナレッジベースのリンクに表示テキストを添付して、メールの外観を管理します。 リストの無限スクロール ページネーションなしでリストを無限にスクロールします。 リストのライブ更新 リストページを更新せずにリストのライブ更新を表示します。 リストメニューで利用可能な一時リスト [自分のリスト] メニュー内のリンクとして送られてくるパーソナライズされたリストに一時的にアクセスします。 条件ビルダーでの階層のフィルター

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	条件ビルダーの [階層内] フィールドを使用すると、直属の部下だけでなく階層内でリストをフィルタリングできます。

Yokohama の削除された機能と製品

Yokohama の機能と製品から削除された機能に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama 製品の更新の一部として一部の機能が削除されました。

アプリケーションまたは機能	詳細
Change Management (変更管理)	変更管理 ワークフローエディターのワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで利用できるようになりました。今後は、 変更管理にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規または zBoot ユーザーにも適用されます。
Dynamic Translation (動的翻訳)	IBM がこの翻訳サービスを取り消したためIBMIBM Cloud 向け Watson Translator サービス (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークは利用できなくなりました。詳細については、「IBM Watson Language Translator Service spoke」を参照してください。
ERP キャンバス	sn_erp_integration.enableJobModification プロパティは削除され、抽出をスケジュールするために不要になりました。
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	新しい要求ワークフローの承認が フィールドサービス管理 (FSM) ビジネスプロセス構成から削除されました。このワークフローを使用する既存の顧客は影響を受けません。新規顧客は、 ServiceNow ワークフロースタジオ を使用して新しい要求ワークフローの承認をビルドできます。ワークフロースタジオの詳細については、「Flow Designer」を参照してください。
ITOM 最適化	• 関連エントリフォームで、 リソースブロック > 操作 > ステップの [操作ステップを追加] ダイアログボックスで、[ワークフローを呼び出す] オプションが [操作タイプ] フィールドから削除されました。 • 関連エントリフォームで、 リソースブロック > 操作 > ステップの [操作ステップを追加] ダイアログボックスで、[ワークフロー] チェックボックスが [操作ステップを追加] フィールドから削除されました。 • クラウドカタログアイテムの [操作実装] ドロップダウンリストで、[ワークフロー] オプションが削除されました。
MID Server	• Yokohama リリースにアップグレードすると、セキュリティを強化するために 3DES が MID サーバーから完全に削除されます。詳細については、「 Xanadu からの SSH での 3DES の廃止 [KB1644950] 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
パスワードリセット	パスワードリセット ワークフローは廃止され、ほとんどのユーザーのベースシステムでフローに置き換えられました。zBoot ユーザーは、引き続き パスワードリセット フローを使用する必要があります。
規制変更管理	• エンティティクラス構成は削除され、アセスメントの実施に不要になりました。リスクアセスメントの送信時にエンティティを直接選択できます。 • Yokohama リリース以降、規制アラートのすべてのオープンアセスメントは、リスクアセスメントか規制アセスメントかにかかわらず、キャンセル済みとしてマークされず、アラートが適用可能とマークされた後でもオープンのままになります。
Service Level Management (サービスレベル管理)	ワークフローエディターの サービスレベル管理 ワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで利用できるようになりました。今後は、 サービスレベル管理にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規または zBoot ユーザーにも適用されます。
サービスリライアビリティ管理	[アラート] タブが [信頼性タスク] ページから削除されました。
サブスクリプション管理	• カスタムテーブルチャートは、サブスクリプションの詳細ページから削除されました。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• タップやスワップなど、モバイルアプリでの自動アクション。 • モバイルアプリケーションでクラッシュした/オフラインセッションによるフィルタリング。 • ユーザー/セッションにタグ付け/お気に入りに追加するオプション。 • セッションの地理的マップビュー。 • ユーザーフロー • Insights (インサイト)

Yokohama のすべての機能と製品の廃止情報

Yokohama の機能と製品の廃止情報に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama のプラグインの詳細については、「」および「」を参照してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	Now AssistAI 検索 8.0 リリース以降、外部コンテンツ Q&A Genius 結果機能は将来の廃止に向けて準備されています。廃止されるまで引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスを提供するAmazon Connect を備えたServiceNow 音声アシスト機能。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
ケースとナレッジ管理	HRSD の CTI デモデータ (com.sn_hr_cti_demo) プラグインは廃止されます。代わりに ワークフロースタジオ を使用してください。
CSM のケース管理	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。ServiceNow この機能の最新のエクスペリエンスは、 Amazon Connect 付きの音声アシスト機能で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
共通コア	テンプレートデータ関係テーブルは削除され、 ドキュメントデザイナーアプリケーションで廃止されました。
Configuration Management Database (CMDB)	コア UI の CMDB データマネージャーは廃止され、新しいアクティベーションのサポートや利用は終了しました。この機能の最新のエクスペリエンスは CMDB ワークスペース で提供されます。詳細については、「CMDB Data Manager experience in CMDB Workspace」を参照してください。
Data Separation (データ分離)	Yokohama リリース以降、データ分離 は将来の廃止に備えて準備され、非表示になります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。または、データフィルターを他の構成とともに定義して、機密データへのアクセスを制限することもできます (データ分離を有効にします)。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースでデータ分離を有効にする方法の詳細については、Now Supportナレッジベース の「データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290]」の記事を参照してください。
環境、社会、ガバナンス管理	ビジネスルールは非アクティブ化され、GRC メトリクスの一部として共通スクリプトインクルードメソッドに移動されました。詳細については、KB 記事「 KB1734660」を参照してください。
Field Service Management (フィー	Yokohama リリース以降、の承認ワークフローFSMは将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細について

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ルドサービス管理 (FSM))	は、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
生成 AI コントローラー	機密データハンドラーへの依存関係が削除されました。Yokohama にアップグレードすると、機密データハンドラーで構成された正規表現が、修正スクリプトを使用してデータプライバシーアプリケーションに適用されます。
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	ハードウェア [mac_address] テーブルの MAC アドレス [alm_hardware] フィールドは廃止されました。このフィールドのデータは、資産 [alm_asset] テーブルの新しい MAC アドレス (mac_addr) フィールドで利用できます。
ITOM 最適化	これらのワークフローは廃止されました。 • クラウド請求処理データの取得 • クラウド請求月を取得 • クラウド操作ステップワークフローランチャー 注: ワークフローの移行の詳細については、 を参照してください。 詳細については、Now Support ナレッジベースの「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184]」記事を参照してください。
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	Yokohama リリース以降、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチは廃止され、展開、拡張、またはサポートされなくなりました。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、 ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーションプラグイン (com.snc.itsm_ml_task) をインストールする必要があります。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レガシーレプリケーションセットは、チューリッヒリリースまでに廃止される予定です。チューリッヒでデータのレプリケーションを続行するには、すべてのレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする必要があります。アップグレード前にレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする方法の詳細については、「 Upgrading legacy replication sets to V2 in Instance Data Replication」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	• OT マネージャーダッシュボードは 産業用ワークスペースで使用できなくなりました。 • Yokohama リリース以降、Microsoft Defender for IoT (On-premises Management Console) のサービスグラフコネクタは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	• 産業用ワークスペース の OT マネージャーダッシュボードで **[OT** 脆弱性] タブが使用できなくなりました。 • Yokohama リリース以降、**Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT** (オンプレミス管理コンソール) 統合は、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。
Patient Support Services	Yokohama リリース以降、Patient Support Services は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	• 既存のプレイブックに古い [タスクを作成] アクティビティがある場合、そのアクティビティは引き続き機能します。新しい [タスクの作成] アクティビティでのみ利用可能な追加のフィールドを追加することはできません。 • 既存のプレイブックに古いチェックリストアクティビティがある場合、そのアクティビティは引き続き機能します。新しいチェックリストアクティビティで可能な方法で ワークフロースタジオ チェックリストを直接更新することはできません。
Policy and Compliance Management (ポリシーとコンプライアンス管理)	GRC DevOps アクセラレーターは現在は廃止されており、新しいアクティベーションのサポートや利用は終了しています。詳細については、Now Support ナレッジベース の廃止プロセス [KB0867184] の記事を参照してください。
Pre-Visit Management	Yokohama リリース以降、Pre-Visit Management は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。
予測インテリジェンス	Yokohama リリースでは、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチは廃止され、サポートされなくなりました。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、 ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーション (com.snc.itsm_ml_task) をインストールします。詳細については、「ITSM 予測インテリジェンスワークベンチリリースノート」を参照してください。
Redox Inbound Integration	Yokohama リリース以降、Redox Inbound Integration は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	セスの詳細については、Now Support ナレッジベースの Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] の記事を参照してください。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	Source-to-Pay Workspace サプライヤー管理ワークスペース は将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなります。この機能の最新のエクスペリエンスを提供する Source-to-Pay ワークスペース 。
ベンダー管理ワークスペース	Yokohama リリース以降、ベンダー管理ワークスペース内の次のアプリケーションは将来の廃止に向けて準備されています。これらは非表示になり、アクティブ化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。 • パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - ベンダー管理ワークスペース • ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント • ベンダー管理ワークスペース デモデータ • サービスクレジット • ベンダー管理モバイル

Yokohama のすべての機能と製品のアクティブ化情報

Yokohama の機能と製品のアクティブ化情報に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品および機能には、特定のサブスクリプション、ロール、またはライセンスが必要です。その他の機能は の一部であり、デフォルトで有効になっています。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンス アプリケーションは、生成 AI コントローラーの一部としてインストールされます。
AI 検索	AI 検索 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
API	デフォルトでは、次の API が利用可能です。 • 添付ファイル • コンソール • 取得 • `Fetch.Headers` • `Fetch.Request` • `Fetch.Response`

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

	• `Fetch.RequestInit`
	• `GlideDynamicAttribute`
	• `GlideDynamicAttributeStore`
	• `GlideElementDynamicAttributeStore`
	• `GlideTransientDynamicAttribute`
	• `GlideUser`
	• `openFrameAPI`
	• `PDFGenerationAPI`
	• `RESTMessageV2`
	• スクリプト可能通貨コード
	• `ScriptableUriMatcher`
	• `SOAPMessageV2`
	• `UriMatcher`
	• `UriMatcherResponse`
	
	次の API はプラグインのアクティブ化が必要です。
	• `AI` 資産 `API` を使用するには、資産クラス (sn_ent) プラグインを有効にする必要があります。
	• `AP` 請求書 API を使用するには、買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) プラグインをアクティブ化する必要があります。
	• `AWA` オファー作業 API を使用するには、高度な作業アサイン (com.glide.awa) プラグインを有効にする必要があります。
	• リード API を使用するには、リード管理データモデル (sn_lead_mgmt_core) プラグインを有効にする必要があります。
	• `openFrame` API を使用するには、com.sn_openframe_store プラグインを有効にする必要があります。
	• `OrderUtil` API (スクリプトインクルード) を使用するには、注文管理 (com.sn_ind_tmt_orm) プラグインを有効にする必要があります。
	• `ProcessMiningIntegrationAPI` を使用するには、プロセスマイニングコア (com.sn_process_optimization) プラグインを有効にする必要があります。
	• 販売契約 API を使用するには、次のプラグインを有効にする必要があります。
	  ○ 販売契約データモデル (com.sn_sales_agmt_core)
	  ○ 製品カタログ管理コア (com.sn_prd_pm)
	  ○ 価格 (com.sn_csm_pricing)
	• サービス契約 API では、次のプラグインをアクティブ化する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	○ カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core) ○ カスタマーサービスインストールベース管理 (com.snc.install) ○ 製品カタログ管理コア (com.sn_prd) • *v_record* API を使用するには、Remote Tables (com.glide.script.vtable) プラグインを有効にする必要があります。 • エンタイトルメントの検証 API を使用するには、エンタイトルメント検証 (com.sn_ent_verify) プラグインを有効にする必要があります。
アクセス管理	アクセス管理はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
アカウントライフサイクルイベント	ServiceNow Store から要求して アカウントライフサイクルイベント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
買掛金オペレーション	ServiceNow Store から要求して、買掛金オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アダプションサービス	アダプションサービス は、デフォルトでプラグインとともに提供される Now Platform 機能です。この機能を有効にする必要はありません。
高度なリスク	ServiceNow Store から要求して、高度なリスク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Advanced Work Assignment	高度な作業アサイン は、Glide 高度な作業アサイン プラグイン (com.glide.awa) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「Activate Advanced Work Assignment」を参照してください。 インスタンスで外部ルーティング機能を使用するには、外部ルーティングサポートプラグイン (com.glide.awa-external) を有効にする必要があります。
Agent Client Collector	エージェントクライアントコレクター は、イベント管理 がインストールされているインスタンスで エージェントクライアントコレクターフレームワーク プラグイン (sn_agent) および エージェントクライアントコレ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	クターモニタリング プラグイン (sn_itmon) をアクティブ化すると利用できます。
HR ケース管理のエージェントワークスペース	ServiceNow Store から要求して、HR ケース管理のエージェントワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	CSM 構成可能ワークスペース は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。 ServiceNow Store から要求することで、CSM 構成可能ワークスペースをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
App Engine Studio	ServiceNow Store から要求して、App Engine Studio をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して アプリケーション脆弱性対応 をインストールします。アプリケーション脆弱性対応 は、脆弱性対応アプリケーションの一部として含まれます。ソフトウェア部品表アプリケーションには別のサブスクリプションが必要です。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
監査管理	ServiceNow Store から要求して、監査管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
認証	認証 はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。
自動テストフレームワーク (ATF)	自動テストフレームワーク (ATF) はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	注: デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは、実稼働システムで誤ってこれらのテストが実行されないようにオフになっています。データの破損や機能停止を避けるため、開発、テスト、および他の非本番インスタンスでのみテストを実行してください。詳細については、「Enable or disable executing Automated Test Framework tests」を参照してください。 アプリケーションのクイックスタートテストを使用するには、アプリケーションに関連付けられているプラグインをアクティブ化します。詳細については、「Available quick start tests by application or feature」を参照してください。 *sn_atf.runner.enabled* プロパティを **[True]** に設定して、ATF テストジェネレーターとクラウドランナー ストアアプリケーションのコンテンツパックをアクティブ化します。
ベンチマーク	ベンチマーク はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。新しいベンチマークダッシュボードは、Yokohama とともに自動的にインストールされ、ServiceNow Store で利用できます。
事業継続性管理	ServiceNow Store から要求して 事業継続性管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
生物医学のケアチームオペレーション	ServiceNow Store から要求して、生物医学のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
医療 IT のケアチーム運用	ServiceNow Store から要求して、ヘルスケア IT のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ケースとナレッジ管理	ケースとナレッジ管理 は、 ヒューマンリソース (HR) スコープ対象アプリ：Core [com.sn_hr_core] をアクティブにすると利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「Activate Case and Knowledge Management」を参照してください。
CSM のケース管理	カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細につい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ては、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。
Change Management (変更管理)	変更管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
コード署名	コード署名はデフォルトで有効な Now Platform 製品です。
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	ServiceNow Store から要求して、コラボレーションワーク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
共通コア	ServiceNow Store から要求して IRM 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
コンプライアンスケース管理	ServiceNow Store から要求して、コンプライアンスケース管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
コンフィグレーションコンプライアンス	ServiceNow Store から要求して、コンフィグレーションコンプライアンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
コンテナ脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、コンテナ脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
継続的な認可とモニタリング	ServiceNow Store から要求して、CAM をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
クリエータースタジオ	ServiceNow Store から要求して、クリエータースタジオ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
カスタマー契約とエンタイトルメント	ServiceNow Store から要求して、カスタマー契約とエンタイトルメント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 カスタマー契約とエンタイトルメントは、カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core) プラグインをアクティブ化すると利用できます。そのためには別個のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Configure Customer Contracts and Entitlements」を参照してください。 注: カスタマー契約とエンタイトルメントを有効にすると、新しい契約とエンタイトルメントは新しいデータモデルのみを使用して作成されます。新しいエンタイトルメント検証 API と変更ワークフローは、新しいデータモデルに基づいています。古い契約とエンタイトルメントは引き続き表示できますが、変更することはできません。
Data Loss Prevention Incident Response	ServiceNow Store から要求して、Data Loss Prevention Incident Response をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
データ管理	データ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
データプライバシー	データプライバシーは、データプライバシープラグイン (sn_dp_store_app) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate data privacy」を参照してください。
CSM のデータ管理	カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス管理 (CSM) プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると利用でき

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	る Now Platform の機能です。詳細については、「Activate Customer Service Management」を参照してください。 追加の カスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、他のプラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Additional plugins for Customer Service Management」を参照してください。 セールスと注文管理は、Lead to Cash Core プラグイン (com.snd.l2c.core) を有効にすると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「Exploring Sales and Order Management」を参照してください。 Yokohama リリース以降、より迅速で優れたメンテナンスのために、次のプラグインをServiceNow Storeで利用できます。 • インストールベース管理 (com.snc.install_base) • インストールベースの特性 (com.snc.install_base_characteristics) • サービスポートフォリオ管理によるカスタマーサービス (com.snc.csm_spm) 詳細については、「Configure install base」を参照してください。 Yokohama リリース以降、Business Location プラグイン (com.snc.business_location) が ServiceNow Store で利用可能になり、メンテナンスが迅速化されます。詳細については、「Activate business locations」を参照してください。
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
DevOps 変更速度管理	ServiceNow Storeから要求してDevOps チェンジベロシティを有効にします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ServiceNow Store から要求して、デジタルエンドユーザーエクスペリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
デジタルポートフォリオ管理	ServiceNow Store から要求して、デジタルポートフォリオ管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ServiceNow Store から要求することで、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プラグイン (com.glide.platform_ml)、予測インテリジェンスプラグイン (com.glide.platform_ml)、および ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) UIB コンポーネント (com.sn_docintel_iframe) に依存します。詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のインストール」を参照してください。
ドキュメントサービス	ドキュメントサービス はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 ドキュメント管理は、ドキュメント管理プラグイン (com.snc.platform_document_management) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate Document Management 」を参照してください。 Multi Provider Document Services Framework ServiceNow Store から要求することで、マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドメインセパレーション	ドメインセパレーションは、com.glide.domain.activation_utilityをアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「Domain separation plugin」を参照してください。
ERP キャンバス	ServiceNow Store から要求して、ERP キャンバス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ERP Customization Mining	ServiceNow Store から要求して、ERP カスタマイズマイニング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Employee Center	ServiceNow Store から要求して、従業員センター プラグインをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
暗号化キー管理	Platform Encryption サブスクリプションバンドルは、 フィールド暗号化エンタープライズ と クラウド暗号化 を含む商用グループエンタイトルメントです。 フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「暗号化とキー管理のサブスクリプションバンドル」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) は、エンタープライズアーキテクチャ (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。これには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、次を参照してください。 エンタープライズアーキテクチャ .
エンタープライズ資産管理	次のアプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 • エンタープライズ資産管理 • 医療向け エンタープライズ資産管理 • OT 資産管理 • 展開されたモデルと資産クラス ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Environmental, Social, and Governance Management	ServiceNow Store から要求して ESG Management をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
イベント管理	イベント管理 は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Request Event Management」を参照してください。
外部コンテンツコネクタ	ServiceNow Store から要求して、外部コンテンツコネクタをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	フィールドサービス管理 (FSM) はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 高度な予約 (com.snc.advanced_appointment_booking) プラグインを有効にして、予約スロットの推奨事項などの予約の高度な機能を活用します。 フィールドサービスタスク依存関係 (com.snc.fsm_task_dependency) プラグインを有効にして、作業指示タスクのタスク依存関係を定義し、依存関係に基づいてタスクをスケジュールします。 エージェント効率メトリクスを フィールドサービス管理 (FSM) と統合し、FSM エージェント効率 (com.snc.fsm_agent_efficiency) プラグインを有効にすることで、エージェントの効率を定義して使用し、タスクの作業期間を見積もります。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	ServiceNow Store から要求して Financial Services Card Operations をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Financial Services Operations Core (ファイナンシャルサービスオペレーションコア)	ServiceNow Store から要求して ファイナンシャルサービスオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 ServiceNow Storeからアプリを更新して、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信す

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	る方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「 生成 AI コントローラーのインストール 」および 「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください。
HR マルチインスタンス統合	HR サービスコンシューマーの場合は、コンシューマーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) をインストールし、HR サービスプロバイダーの場合は、 ServiceNow Store から要求して、プロバイダーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ヘルスログアナリティクス	ServiceNow Store から要求して、ヘルスログアナリティクス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ヘルスケアオペレーションコア	ServiceNow Store から要求して、ヘルスケアオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Hermes メッセージングサービス	Hermes メッセージングサービスは、ServiceNowストリームコネクトインストーラー (com.glide.hub.stream_connect.installer) プラグインをアクティブ化するか、ログエクスポートサービス アプリケーションをインストールすると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「Hermes Messaging Service activation」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ITOM Health	• ITOM ヘルス は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。ヘルスログアナリティクスを統合して作業ができるようにするには、より包括的な ITOM ヘルスパッケージである ITOM 予測 AIOps を購入する必要があります。詳細については、「Event Management setup」を参照してください。 • ServiceNow Storeから AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] アプリケーションをインストールして、サービスオペレーションワークスペース (ITOM) をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 • ServiceNow Store から要求することで、ヘルスログアナリティクスをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	ITOM ヴィジビリティ は、ディスカバリー (com.snc.discovery) プラグインとサービスマッピング (com.snc.service-mapping) プラグインのアクティベーションで利用可能ですが、ITOM ヴィジビリティ のサブスクリプションが必要です。詳細については、「ディスカバリーの要求」と「サービスマッピングの要求」を参照してください。ITOM ヴィジビリティ のすべての機能を使用するには、ServiceNow Store から最新の ITOM ヴィジビリティ 帯域外アプリケーションをインストールしてください。リリースされたすべてのアプリの累積リリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM モバイルエージェント	ServiceNow Store から要求して、ITSM モバイルエージェント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM サクセスダッシュボード	ServiceNow Store から要求して、ITSM サクセスダッシュボード をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ID	ID はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。
Incident Management (インシデント管理)	インシデント管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
産業用プロセスマネージャー	ServiceNow Store から要求して、産業用プロセスマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	インスタンスデータレプリケーション (IDR) は、IDR (com.glide.idr) プラグインをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。これを使用するには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「Request an Instance Data Replication subscription」を参照してください。
Insurance Claims Core	Insurance Claims Core は、ファイナンシャルサービスオペレーションコア を有効にすると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート」を参照してください。
統合ハブ	統合ハブ は ワークフローデータファブリック に含まれており、ワークフローデータファブリック サブスクリプションパッケージをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「https://www.servicenow.com/now-platform/workflow-data-fabric.html」を参照してください。
Intelligence for CSM	カスタマーサービス管理 (CSM) は、 カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) を有効にすると利用できます。詳細については、「Customer Service Management の有効化」を参照してください。
Journey Designer	ServiceNow Store から要求することで、ジャーニーデザイナー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ナレッジグラフ	ナレッジグラフ は、BU の生成 AI をダウンロードした場合にデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。
Knowledge Management (ナレッジ管理)	ナレッジ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
リード管理	ServiceNow Store から要求して、リード管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報について

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
MID Server	MID サーバー はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
マネージャーハブ	ServiceNow Store から要求して、マネージャーハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
製造業営業オペレーション	製造業 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「Configuring Manufacturing Commercial Operations」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
メンタリング	メンタリング は、 人材開発コア の一部である従業員の関係性プラグインを有効にするとインストールできます。詳細については、「Talent Development Core」を参照してください。
モバイルプラットフォーム	ServiceNow モバイル モバイルプラットフォーム はデフォルトで有効な Now Platform 機能です。
ネクストエクスペリエンス	ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。インスタンスで ネクストエクスペリエンス をオンにする際に既知の問題がある場合は、アップグレード前にオプトアウトシステムプロパティを作成できます。 テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス に付属しており、デフォルトでアクティブになっています。。
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	ネクストエクスペリエンスのコンポーネント はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	Google Chrome Web ストアから ネクストエクスペリエンス 開発者ツールをダウンロードします。
Notifications	Notifications はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
通知	通知 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
Now Assist	Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for PSDS • Now Assist for Security Incident Response • • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
Now Assist AI エージェント	Now Assistの AI エージェント は、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assistを使用するための前提条件の詳細については、「Install Now Assist AI agents 」を参照してください。
Now Assist アナリティクス	Now Assist アナリティクス 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインのインストール」 を参照してください

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Assist スキルキット	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for PSDS • Now Assist for Security Incident Response • • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD)
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	ServiceNow Store から要求して CMDB 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
クリエーターの Now Assist	ServiceNow Store から要求して クリエーターの Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
CSM の Now Assist	Now Assist 機能は CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。 Vancouver パッチ 4 以降では、CSM の Now Assist がサポートされています。 Xanadu パッチ 7 以降、カスタマーサービス管理 (CSM) AI エージェントコレクションがサポートされています。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist for Enterprise Architecture (EA) アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
FSO の Now Assist	ServiceNow Store から要求して FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
IT Service Management の Now Assist	ServiceNow Store から要求して ITSM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	ServiceNow Store から要求して SGC 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 Now LLM サービス は現在、この Now Assist スキルの唯一のプロバイダーです。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	ServiceNow Store から要求して、Source-to-Pay オペレーション 用の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM)	Now Assist 機能は Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) プラグインをアクティブ化すると利用できます。SPM 向け Now Assistアプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro Plus ライセンスが必要です。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)	Now Assist 機能は、CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Install Now Assist plugins」を参照してください。
AI 検索での Now Assist	Now Assist in AI 検索 は、 ServiceNow Store から次のいずれかのライセンス済みアプリケーションをインストールするとインストールされます。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist • CMDB 向け Now Assist • CSM の Now Assist • フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist • FSO の Now Assist • 衛生安全向け Now Assist • HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist • IT Operations Management の Now Assist • IT Service Management の Now Assist • 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist • 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist • セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist • サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist • ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist • 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Now Assist機能は、ServiceNow Store から任意のNow Assistプラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for PSDS • Now Assist for Security Incident Response • • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) 詳細については、「Configuring Now Assist in Document Intelligence」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェントでの Now Assist	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。以下の製品が利用可能です。 • Now Assist for Accounts Payable Operations (APO) • Now Assist for Configuration Management Database (CMDB) • Now Assist for Creator • Now Assist for Customer Service Management (CSM) • Now Assist for Enterprise Architecture (EA) • Now Assist for Field Service Management (FSM) • Now Assist for Financial Services Operations (FSO) • Now Assist for Health and Safety • Now Assist for HR Service Delivery (HRSD) • Now Assist for Integrated Risk Management (IRM) • Now Assist for IT Operations Management (ITOM) • Now Assist for IT Service Management (ITSM) • Now Assist for Legal Service Delivery (LSD) • Now Assist for PSDS • Now Assist for Security Incident Response • • Now Assist for Software Asset Management (SAM) • Now Assist for Supplier Lifecycle Operations (SLO) • Now Assist for Sourcing and Procurement Operations (SPO) • Now Assist for Strategic Portfolio Management (SPM) • Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT) • Now Assist for Workplace Service Delivery (WSD) 詳細については、「Configuring assistants overview」を参照してください。
Now Mobile	ServiceNow Store から要求して、Now Mobile® をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Now Platform コア機能	Now Platformコア機能はデフォルトで有効になっています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オンコールスケジューリング	オンコールスケジューリング は、Now Platform オンコールスケジューリング プラグイン (com.snc.on_call_rotation) を有効にすると利用できます。詳細については、「Activate On-Call Scheduling」を参照してください。プラグインをアクティブ化すると、以下のサードパーティライブラリがアクティブ化されます。 • FullCalendar ライブラリ • DHTMLX スケジューラ **注:** zboot ユーザーの場合、オンコールスケジューリング (com.snc.on_call_rotation) プラグインがデフォルトで有効になっています。
オペレーショナルレジリエンス	ServiceNow Store から要求して オペレーショナルレジリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー変更管理	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー変更管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オポチュニティ管理	ServiceNow Store から要求して オポチュニティ管理 をインストールします。
オポチュニティマーケットプレイス	ServiceNow Store から要求して、オポチュニティマーケットプレイスをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
パスワードリセット	パスワードリセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
パフォーマンスアナリティクス	無料のインシデント管理向けパフォーマンスアナリティクス はデフォルトでアクティブです。この無料のアプリケーションでは、インジケーターやブレークダウンを作成することはできません。 サブスクリプションにより、パフォーマンスアナリティクス の全機能を利用できます。サブスクリプションに一致するプレミアムプラグインをアクティブ化します。詳細については、「パフォーマンスアナリティクスサブスクリプションのアクティブ化」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスはデフォルトでアクティブになっています。ただし、いくつかの追加手順が必要になる場合があります。 • インジケーターデータソースを使用するには、 パフォーマンスアナリティクスを有効にする必要があります。 • プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスでプロセスマイニングを使用するには、プロセスマイニングをアクティブ化する必要がある場合があります。
ワークフロースタジオのプレイブック	アプリケーションは ワークフロースタジオ ServiceNow Store アプリに付属しています。ワークフロースタジオ は Now Platform の一部であり、デフォルトで使用できます。ServiceNow Storeにある最新のワークフロースタジオアプリと、プロセス自動化コンテンツやプロセス自動化エクスペリエンスデモアプリケーションなどの関連アプリケーションをダウンロードして、最新のワークフロースタジオ機能を取得します。パッチ修正のために アプリケーションをダウンロードできます。 ワークフロースタジオ でプレイブックの作成機能を使用するには、 クリエーターの Now Assist 利用できません ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ポリシーとコンプライアンス管理	ServiceNow Store から要求して、ポリシーとコンプライアンス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ポートフォリオ計画	ServiceNow Store から要求して、ポートフォリオ計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
予測インテリジェンス	予測インテリジェンスは、予測インテリジェンス プラグイン (com.glide.platform_ml) を有効にすると利用できるNow Platform機能です。詳細については、「Install Predictive Intelligence」を参照してください。
プライバシー管理	ServiceNow Store から要求して、プライバシー管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Problem Management (問題管理)	問題管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
プロセスマイニング	プロセスマイニングは、sn_po プラグインを有効にすると利用できます。詳細については、「Activating Process Mining」を参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理およびPricing Managementの機能はそれぞれのストアアプリケーションに含まれているため、アクティブ化する必要はありません。エンタイトルメントに応じて、ServiceNow Store から、価格設定および製品適格性マトリクス用の 製品と価格設定ルール アプリケーションと製品コンフィギュレーター機能をインストールできます。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
プロジェクトポートフォリオ管理	プロジェクトポートフォリオ管理 は、PPM Standard (com.snc.financial_planning_pmo) プラグインがアクティブ化されている場合にのみ、使用可能です。有効化の詳細については、 PPM

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Standard の有効化 (プロジェクトポートフォリオ管理) を参照してください。 Strategic Spend Tracking for PPM を ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。
プロジェクトワークスペース	ServiceNow Store から要求して、プロジェクトワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
公共機関デジタルサービス	公共機関デジタルサービス アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「Configuring Public Sector Digital Services」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
RPA Hub	ServiceNow Store から要求することで、RPA ハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 RPA ハブ アプリケーション用の Now Assist をインストールして生成 AI 機能を追加し、ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルをオンにして生成 AI を使用して自動化を作成します。これらのタスクの詳細については、「 Configure Now Assist for RPA Hub と Turn on the RPA bot generation skill」を参照してください。 RPA ハブ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA Hub release notes (RPA Hub リリースノート)」を参照してください。 RPA デスクトップデザインスタジオ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA Plugin Bundle release notes (RPA プラグインバンドルのリリースノート)」を参照してください。 以前に ServiceNow Store からアプリケーションをダウンロードしていて新しいバージョンが利用可能な場合は、 Now Platform インスタンスの **All** (すべて) > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
規制変更管理	ServiceNow Store から要求して、規制変更管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
要求管理	要求管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
Resource Management Workspace (リソース管理ワークスペース)	ServiceNow Store から要求して、リソース管理ワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
小売業コア	ServiceNow Store から要求して、リテールコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
小売業タスク管理コア	ServiceNow Store から要求して、リテールタスク管理コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)	ServiceNow Store から要求することで、セキュリティインシデントレスポンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セキュリティポスチャコントロール	ServiceNow Store から要求して、セキュリティポスチャコントロール をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	エンゲージメントメッセンジャー、ポータル用プレイブック、およびオムニチャネルアプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスブリッジ	ServiceNow Store から要求して、サービスブリッジ をインストールします。
サービスカタログ	サービスカタログ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	ServiceNow Store から要求して、Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Service Level Management (サービスレベル管理)	サービスレベル管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サービスオブザーバビリティ	ServiceNow Store から要求して、サービスオブザーバビリティ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	サービスオペレーションワークスペース for ITSM はデフォルトで有効になっており、デフォルトバージョンは Yokohama では 7.0 です。以前のリリースから ServiceNow Store から Yokohama にアップグレードすると、ITSM 7.0 サービスオペレーションワークスペースが自動的にインストールされます。
サービスポータル	サービスポータル はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サービスポートフォリオ管理	サービスポートフォリオ管理 コアプラグイン [com.snc.service_portfolio_core] は、IT Service Management のライセンスを持つ顧客であればデフォルトで使用できます。詳細については、「Activate Service Portfolio Management」を参照してください。
サービスリライアビリティ管理	ServiceNow Store から要求して、SRM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	ServiceNow Store から要求して、Microsoft 365 の ServiceNow アドイン をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDE は Yokohama リリース以降、デフォルトでアクティブになり、 ServiceNow Storeでアップグレードできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow Studio (ServiceNow スタジオ)	ServiceNow スタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サイドバー	ServiceNow Store から要求して、サイドバー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
スキルインテリジェンス	ServiceNow Store から要求して、スキルインテリジェンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
スマートアセスメントエンジン	ServiceNow Store から要求して、スマートアセスメントエンジン をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ソフトウェア資産管理	ソフトウェア資産管理 は、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_samp_master_ws) を含む Activate all Software Asset Management Professional プラグインをアクティブ化すると使用可能になります。このプラグインをアクティブ化すると、Activate all Software Asset Management Professional プラグイン (com.sn_samp_master) と Software Asset Workspace プラグイン (com.sn_sam_workspace) が自動的にアクティブになります。新しいプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ラグインをアクティブ化すると、クラシックユーザーインターフェイスにアクセスできなくなります。 Now Platform® Yokohama リリースでは、ソフトウェア資産管理クラシックユーザーインターフェイスのサポートは限定的です。新しい Now Platform リリースにアップグレードする場合を含め、インスタンス内では引き続き有効ですが、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスの新しいワークスペースに移行できます。 Utah より前のリリースでは、古いソフトウェア資産管理プロプラグイン (com.sn_samp_master) をアクティブ化している場合、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_sam_workspace) をアクティブ化することでソフトウェア資産ワークスペースを使用できます。ワークスペースプラグインをアクティブ化した後、クラシックユーザーインターフェイスに戻すことはできません。プラグインとその要求方法の詳細については、「Request Software Asset Management」を参照してください。 ネクストエクスペリエンス をアクティブ化するには、インスタンスの *glide.ui.polaris.experience* システムプロパティが true に設定されていることを確認してください。 次の ソフトウェア資産管理 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 • ソフトウェア資産管理 - SaaS ライセンス管理 • Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services • IBM ソフトウェア資産管理のライセンスコンプライアンス • ITAM 健全性チェック • ソフトウェア資産管理ガイド付きエクスペリエンス
ソーシングと調達オペレーション	ServiceNow Store から要求して、ソーシングと調達オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
戦略的計画	ServiceNow Store から要求して、戦略的計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	ServiceNow Store から要求して、電気通信用戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サブスクリプション管理	サブスクリプション管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	ServiceNow Store から要求して、サプライヤーライフサイクルオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Synthetic モニタリング	ServiceNow Store から要求して、Synthetic モニタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
システムアップデートセット	システムアップデートセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
テーブルビルダー	テーブルビルダー は、インストール時にデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です App Engine Studio
人材開発コア	ServiceNow Store から要求して、人材開発コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	ServiceNow Store から要求することで、通信事業ネットワークインベントリ をインストールします。インストール手順の詳細については、「Install Telecommunications Network Inventory」を参照してください。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	ServiceNow Store から要求して 通信事業サービスオペレーション管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	リースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Theme Builder (テーマビルダー)	Yokohama リリース以降、テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス アプリケーションにコアプラグインとして含まれており、デフォルトで使用できます。ServiceNow Store から最新バージョンの テーマビルダー に更新できます。
サードパーティリスク管理	ServiceNow Store から要求して サードパーティリスク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	ServiceNow Store から要求することで、脅威インテリジェンスセキュリティセンター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アップグレードセンター	アップグレードセンター はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	ユーザーエクスペリエンスアナリティクス はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 機能です。
仮想エージェント	仮想エージェントは、Glide 仮想エージェント プラグイン (com.glide.cs.chatbot) をアクティブ化すると利用できるNow Platform機能です。これには別途サブスクリプションが必要です。詳細については、「Activate Virtual Agent」を参照してください。 **注:** Glide 仮想エージェント プラグインは、最初に トピックの推奨事項 アプリケーションと対話型アナリティクスアプリケーションをインストールします。それ以降のこれらのアプリの更新は、ServiceNow Store からインストールする必要があります。 ServiceNow® 仮想エージェント Lite は、ServiceNow® IT Service Management (ITSM) のお客様が利用できる 仮想エージェント プラットフォームのサブセットです。アクティベーションは不要で、ITSM顧客も利用できる ITSM 仮想エージェント Lite 会話で動作します。
Visa スポーク	ServiceNow Store から要求して Visa スポーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報に

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ついては、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脆弱性対応統合	ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Workforce Optimization for Customer Service	ServiceNow Store から要求して、カスタマーサービスのワークフォース最適化 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM のワークフォース最適化	ServiceNow Store から要求して、ITSM のワークフォース最適化 プラグイン (sn_wfo_cfg_itsm) をインストールします。詳細については、「Activate Workforce Optimization for ITSM ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。」を参照してください。
ワークスペース	ワークスペース はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Yokohama のすべての機能と製品の追加要件

Yokohama の機能と製品の追加要件に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品を使用するには、特定のセットアップまたはサードパーティの要件が必要です。

アプリケーションまたは機能	詳細
クリエータースタジオ	クリエータースタジオを使用するには、App Engine Enterprise ライセンスが必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ERP キャンバス	SAP ECC と S/4 HANA は、現在、ERP キャンバス と統合できる唯一のシステムです。
ナレッジグラフ	インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。
Now Assist	Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントを使用するには、まずサポートされている Now Assist バージョンの ServiceNow をインストールする必要があります。詳細については、「Install Now Assist AI agents」を参照してください。 Now Assistパネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。
Now Assist スキルキット	Now Assistパネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	CMDB 向け Now Assistアプリケーションには、ITSM Pro Plus または ITOM Pro Plus のライセンスが必要です。
CSM の Now Assist	CSM の Now Assistアプリケーションには、カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
FSO の Now Assist	FSO の Now Assist アプリケーションには、ファイナンシャルサービスオペレーション Professional Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
IT Service Management の Now Assist	ITSM の Now Assist アプリケーションには、IT Service Management Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	Now Assistドキュメントインテリジェンス (DocIntel) には、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。
仮想エージェントでの Now Assist	Now Assist in Virtual Agent には、 仮想エージェント と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。
パフォーマンスアナリティクス	新しいデータスナップショット機能を使用するには、インスタンスが RaptorDB Professional データベース上にある必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>RPA ハブ</td><td>
無人ロボットアプリケーションを使用するための単一のロボットのハードウェア要件は次のとおりです。

標準ロボットのハードウェア要件

<table>
<tr><th>リソース</th><th>最低</th><th>Recommended (推奨)</th></tr>
<tr><td>CPU</td><td>2 コアの Intel 1.8 GHz 64 ビットプロセッサ</td><td>4 コアの Intel 2.4 GHz 64 ビットプロセッサ</td></tr>
<tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr>
<tr><td>ディスクスペース</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>100 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr>
</table>

無人ロボットアプリケーションを使用するには、高密度ロボットの最小ハードウェア要件と推奨ハードウェア要件にランタイム数を掛けます。複数のロボットが同じ Windows Server マシン上で同時にジョブを実行します。たとえば、3 人のユーザーが同時にジョブを実行する場合、高密度ロボットの最小ハードウェア要件は次のとおりです。

- Intel 1.8GHz 64 ビットの 6 コア (ランタイムごとに 1.8GHz 64 ビットの 6 コア)。
- 12 GB の RAM (ランタイムあたり 4 コア)。

無人ロボットアプリケーションを使用するための標準ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10、 Windows Server 2016、 Windows Server 2019、 Windows Server 2022。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

無人ロボットアプリケーションを使用するための高密度ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム: Windows Server 2022。
- NET Framework: Windows 4.7.1 以降。
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

Yokohama にアップグレードする場合は、Yokohama からの最新のロボット MSI がインストールされていることを確認してください。古いバージョンのロボットは機能しません。

Unattended ロボットは 1 つのマシンのみにマッピングされます。これは標準ロボットに適用されます。
</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	無人ロボット アプリケーションに使用される仮想マシン (VM) は永続的であり、常に稼働している必要があります。 アテンド型ロボットアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。 のハードウェア要件 アテンド型ロボット リソース / 最低 / Recommended (推奨) CPU / Intel プロセッサー (1vCPU) / Intel プロセッサー (4vCPU) RAM / 4 GB RAM / 8 GB RAM ディスクスペース / 20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後) / 50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後) アテンド型ロボット アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。 • オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。 • NET Framework: Windows 4.7.1 以降。 • DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。 アテンド型ロボットは 1 人のユーザーのみにマッピングされます。 RPA デスクトップデザインスタジオアプリケーションを使用するためのハードウェア要件は次のとおりです。 ハードウェア要件 **RPA** デスクトップデザインスタジオ リソース / 最低 / Recommended (推奨) CPU / Intel プロセッサ (Core i5 以上)。 / Intel プロセッサー (Core i7) RAM / 4 GB RAM / 8 GB RAM ディスクスペース / 20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後) / 50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後) RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションを使用するためのソフトウェア要件は次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• オペレーティングシステム: Microsoft Windows 10 または Windows Server 2016 または Windows Server 2019。 • NET Framework: Windows 4.7.1 以降。 • 解像度 1920x1080p のモニター • DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。
サービスオブザーバビリティ	最高のエクスペリエンスを得るには、APM インスタンスをインストールしてください。 サービスオブザーバビリティ は Dynatrace または New Relicをサポートしています。インスタンスをインストールし、そのインスタンスの API キー認証情報を ServiceNow プラットフォームで構成する必要があります。
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	Microsoft 365 の ServiceNow アドインを使用するにはMicrosoft Outlook2019 以降のバージョンが必要です。
スキルインテリジェンス	ワークスペースエクスペリエンスにアクセスするには、スキルインテリジェンスワークスペース プラグイン (sn_skills_int_ws) をインストールする必要があります。
スマートアセスメントエンジン	エンタイトルメントを確認して、 SAE アプリケーションのアセスメント後の自動化と応答の自動化にアクセスできるかどうかを判断します。
Synthetic モニタリング	Synthetic モニタリングを使用するには、次のものが必要です。 • エージェントクライアントコレクター に少なくとも 1 つのプロキシエージェントが構成されている。これらのエージェントは、監視対象のサービスの正常性とパフォーマンスを監視するために使用するエージェントである必要があります。プロキシエージェントの詳細については、「Using proxy agents in Agent Client Collector」を参照してください。 • 監視するエンドポイントの CMDB の構成アイテム (CI)。 • 認証情報テーブルに設定された認証情報。エンドポイントで認証が必要な場合は、このアイテムが必要です。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	新しい ユーザーエクスペリエンスアナリティクス エクスペリエンスにアクセスするには、ADC v3 を使用する必要があります。ADC v2 のお客様は、ユーザーエクスペリエンスアナリティクス のXanaduバージョンにアクセスできます。

Yokohama のすべての機能と製品のブラウザー要件

Yokohama の機能と製品のブラウザー要件に関する累積的なリリースノートの概要。

いくつかの製品には特定のブラウザー要件があります。この情報を確認して、正しいブラウザーとブラウザーバージョンを使用していることを確認してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンス アプリケーションはすべてのブラウザーをサポートしています。
AI 検索	AI 検索は Internet Explorer をサポートしていません。
高度なワークアサインメント	高度な作業アサイン では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、 Microsoft Edge - Chromium またはブラウザー サポートに記載されている他のサポートされているブラウザーのいずれかを使用してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
Automated Test Framework (自動テストフレームワーク (ATF))	自動テストフレームワーク (ATF) は、デスクトップブラウザからのテストの実行のみをサポートしています。タブレット、モバイルブラウザ、またはモバイル UI からテストまたはテストスイートを実行することはできません。一部のデスクトップブラウザでは、追加の構成が必要です。詳細については、「Browser recommendations for Automated Test Framework」を参照してください。 自動テストフレームワーク (ATF) は、タブレットでのテスト設計のサポートを限定的に提供します。タブレットはコンポーネントを取得できないため、タブレットから新しいカスタム UI テストステップを追加することはできません。代わりに、デスクトップブラウザから追加された既存のカスタム UI テストステップを確認します。
事業継続性管理	事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
CSM のケース管理	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
CSM のデータ管理	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理はモバイルデバイスとInternet Explorerをサポートしていません。詳細については、「Browser support」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	Web アプリケーションを監視するための DEX ブラウザー拡張機能を有効にして、システム上のさまざまな運用またはパフォーマンスベースのメトリクスを収集します。詳細については、「Web/SaaS アプリケーションを監視するために DEX ブラウザー拡張機能を有効にする」を参照してください。
CSM のインテリジェンス	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
ネクストエクスペリエンス	Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。Firefox の iOS バージョンもサポートされていません。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	ネクストエクスペリエンス 開発者ツールには Google Chromeが必要です。
Now Assist	Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェント は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist AI エージェント は Internet Explorer ではサポートされていません。
Now Assist アナリティクス	Now Assist アナリティクス は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
Now Assist スキルキット	Now Assist は、 Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。 Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。
AI 検索での Now Assist	Now Assist の AI 検索 は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
オペレーショナルレジリエンス	事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
Policy and Compliance Management (ポリシーとコンプライアンス管理)	GRC: ポリシーとコンプライアンス管理 には、次のブラウザーの最新の公開リリースと、2 つの旧リリースバージョンが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
RPA ハブ	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイスをサポートしていません。サポートされているブラウザーのリストの詳細については、「ブラウザーのサポート」を参照してください。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	Internet Explorer はサポートされていません。
サービスポータル	Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。 iOS バージョンの Firefox ではサービスポータルページはサポートされません。 サービスポータル ブラウザサポートの詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
テーブルビルダー	Internet Explorer はサポートされていません。
仮想エージェント	仮想エージェント は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
ワークスペース	ワークスペース では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Edge-Chromium Microsoft または ブラウザー サポートに記載されている他のサポートされているブラウザーのいずれかを使用してください。

Yokohama のすべての機能と製品のアクセシビリティ情報

Yokohama の機能と製品のアクセシビリティ情報に関する累積的なリリースノートの概要。一部の製品には、特定のアクセシビリティ情報または例外があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要:

ServiceNow 製品のアクセシビリティ機能に関するドキュメントを探すには、「Product documentation for accessibility (アクセシビリティに関する製品ドキュメント)」を参照してください。

現在サポートされているリリースのアクセシビリティ適合レポート (ACR) を表示するには、「Accessibility conformance reports (アクセシビリティ適合レポート)」を参照してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンス アプリケーションは、すべてのプラットフォームアクセシビリティ機能をサポートしています。
監査管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
事業継続性管理	クライシスマップ アプリケーションのさまざまなアクセシビリティの問題は、FAM マップ [sn-fam-map] コンポーネントに代わる ジオマップ [sn_geo_map] コンポーネントの実装によって解決されました。
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー CWM構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ルせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。 詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
コンプライアンスケース管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
Configuration Management Database (CMDB)	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善が完了し、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されました。 リフロー 構成可能ワークスペース サポートリフローにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	びページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、 Reflow for Configurable Workspace を参照してください。
ドキュメントサービス	PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートが追加されました。PDF アクセシビリティタグは、スクリーンリーダーを使用してこれらの生成された PDF ドキュメントをナビゲート、理解、操作するユーザーを支援するために利用できるようになりました。詳細については、次を参照してください。 PDF の生成とアクセシビリティ.
エンタープライズ資産管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能なワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	Aria ラベルの改善 スクリーン リーダーをサポートするように Aria ラベルを追加および更新しました。 キーボードナビゲーションの改善 ワークフロースタジオ でアクション、フロー、およびサブフローを操作することで、キーボードナビゲーションが改善されました。 キャンバスのヘッダーとフッターのリフローの改善 ワークフロースタジオアクション、フロー、およびサブフローでのキャンバスヘッダーとフッターコンテンツのリフローのサポートが追加されました。これらのコンポーネントは、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用して最大 400% まで拡大できます。[store-future: BEGIN review]さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。[End] この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	アクセシビリティの改善 アクセシビリティ WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペース を作成するために改善が完了しました。 リフロー 構成可能なワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
ITOM ヘルス	リフローのサポート サービスダッシュボードとログビューアーコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
Knowledge Management (ナレッジ管理)	TinyMCE ツールバーのアクセシビリティチェッカーを使用すると、 ナレッジ 記事を作成するときにアクセシビリティ関連の問題を特定して解決できます。詳細については、「Accessibility checker in the toolbar」を参照してください。
モバイルプラットフォーム	次のアクセシビリティ更新プログラムが モバイルカードビルダー で利用可能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• スクリーンリーダーを使用するユーザーをより適切にサポートするために、主要な画像の代替テキストを更新しました。 • モバイルカードビルダー ホームページのフォーカスインジケーターが強化され、キーボードまたは支援技術 (AT) を使用するユーザーのナビゲーションが改善されました。 • アクセシビリティの高い名前が改善され、スクリーンリーダーやその他の AT をサポートするために、インタラクティブ要素に明確でわかりやすいラベルが提供されます。
ネクストエクスペリエンス	カスタマイズ ネクストエクスペリエンス キーボードショートカット 頻繁に使用するアクション用に独自のキーボードショートカットを作成します。 Next Experience keyboard shortcuts 分類されたキーボードショートカット:各ページのキーボードショートカットが、[ページアクション]、[ページナビゲーション]、[グローバルナビゲーション]、および [全般] のカテゴリに整理されるようになりました。 新しいキーボードショートカット: 2つの新しい ネクストエクスペリエンス キーボードショートカットが利用可能になりました。1つは Now Assist パネルを開閉するためのショートカットで、もう1つは Now Assistの音声入力を有効にするためのショートカットです。 キーボード操作のアクセシビリティの改善:左右の矢印キーを使用して、行を展開したり折りたたんだりします。 Configure Next Experience accessibility preferences **Now Assist** の音声入力 新しいユーザー設定により、 Now Assist パネルの音声からテキストへの入力が有効になります。この機能を使用すると、音声を使用して、サポートされている言語Now AssistパネルでNow Assistスキルにアクセスできます。 この設定は、システムアドミニストレーターがインスタンスの Now Assist 機能の音声入力を有効にしている場合にのみ表示されます。詳細については、「Enable voice input for the Now Assist panel」を参照してください。 システムアドミニストレーターがインスタンスの音声入力を有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] ユーザー設定が表示されます。
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	アクセシビリティへの準拠 ネクストエクスペリエンスのコンポーネントについては、「 ServiceNow Horizon サイトのコンポーネント」セクションを参照してください。
Now Assist	Now Assist の 音声入力

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「 Now Assist パネルの音声入力を有効にする」 を参照してください。 有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「 Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。 音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。
Now Assist AI エージェント	音声入力 for Now Assist AI エージェント アドミニストレーターは、Now Assist アドミンコンソールのNow Assistパネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスするための音声テキスト入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「 Now Assist パネルの音声入力を有効にする」 を参照してください。 有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションが、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で使用できるようになります。詳細については、「 Next Experience のアクセシビリティ設定を構成する 」を参照してください。 音声テキスト入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚障がいのあるユーザー、ニューロダイバージェントユーザー、非母国語話者、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。
Now Assist スキルキット	アドミニストレーターは、 Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にして、ユーザーが音声または音声アシストモードでパネルを操作できるようにすることができます。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	ダッシュボードの概要コンポーネントとフィルターコンポーネントで、400% ズームでのリフローがサポートされるようになりました。
RPA ハブ	アクセシビリティの改善

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートするために、アクセシビリティの改善が完了しました。
Software Asset Management	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能なワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「Reflow for Configurable Workspace」を参照してください。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、次の点を除き、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 AA アクセシビリティ標準をサポートしています。 • ナビゲーションパスのナレーション • 時系列と円グラフによるチャート化のカラーパターン • 時系列と円グラフによる可視化のデータテーブル
カスタマーサービスのワークフォース最適化	CSM カスタマーサービスのワークフォース最適化 のボタンの ARIA ラベルにスクリーンリーダーのサポートが拡張されました。このサポートは、支援技術に依存しているユーザーに、トグルボタンなどのボタンアクションの説明を提供します。

Yokohama の製品ローカリゼーション情報

Yokohama の新機能と製品に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品には、Yokohama で特定のローカリゼーション要件または動作があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンスアプリケーションはローカライズされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	AI 検索 は多言語に対応しています。機能別の言語サポートの詳細については、「Internationalization support for AI Search」を参照してください。
買掛金オペレーション	買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)でサポートされている複数の言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)モデルをトレーニングする必要があります。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ローカリゼーションは、Now Platform でサポートされているすべての言語でDEXに適用されます。
ヘルスログアナリティクス	ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。
ITOM ヘルス	ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。
Now Assist	Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェント は GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築され、GPT-4o モデルに従ってローカリゼーションをサポートします。
Now Assist スキルキット	Now Assistは Yokohama の動的翻訳をサポートしています。
AI 検索での Now Assist	Now Assistの AI 検索 は、Now Assist Genius 結果のDynamic Translation をサポートしています。詳細については、「Dynamic Translation for Now Assist Q&A Genius Results」および「Dynamic Translation for Now Assist Actions Genius Results」を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	Dynamic Translation は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Multilingual service for Now Assist applications」および「」を参照してください。
RPA Hub	RPA ハブ は多言語に対応しています。詳細については、「Internationalization support for RPA Hub (RPA Hub のインターナショナリゼーションプラグインのサポート)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェント	ServiceNow® ローカリゼーションフレームワーク は 仮想エージェントに統合されています。

Yokohama リリースにおけるプラグインの変更

この表には、 廃止済み、廃止予定、名前変更、または何らかの変更があった既存のプラグインがリストされています。

- 廃止予定：将来の廃止のために準備中です。アプリケーションは将来の廃止に向けて準備されます。プラグインは非表示になり、アクティブ化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- 廃止済み：アプリケーションは今後、展開、拡張、またはサポートがされません。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- メンテナンスモード：アプリケーションには、新しい機能拡張やアクティブ化はありませんが、引き続きサポートされます。

廃止されたプラグイン

この表は、Yokohama および Xanadu で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Cloud Provisioning and Governance:Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	クラウド管理 Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションと CMP の統合	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector ドキュメントを確認します。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 向け ServiceNow 音声アシスト機能アプリケーションをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリでは、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されています	別の方法として、お客様は Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティの翻訳サービスでアカウントを作成できます
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal]	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
Instance Security Center (インスタンスセキュリティセンター) [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「Security Center」を参照してください。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカバリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペース (COW) をインストールします。
Cloud Spend Dashboard [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワー	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.sn_esg_gri]		クを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	プリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG content accelerator」を参照してください。
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG content accelerator」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			トと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、新しいアプリケーションに接続するための登録リンクが送信されます。
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス CTI デモデータ [com.snc.customerservice_cti_demo]	A リリースで廃止予定	CTI ソフトフォンのデモデータをロードします。	ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			アプリケーションとそのすべての依存関係を ServiceNow Store からインストールし、 Integrate ServiceNow Voice with Amazon Connect ドキュメントを確認します。
データフィルタリング [com.glide.data_filtration]	A リリースで廃止予定	読み込みクエリを実行するときに、対象の属性に基づいてテーブルとレコードへのアクセスを制御します。	セキュリティデータフィルタープラグインに移行します。これは、 Yokohama リリース以降のすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。
データ分離 [sn_ds]	A リリースで廃止予定	ServiceNow データ分離アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。	データフィルターとアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ユースケースのデータ分離を構成します。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースでデータ分離を有効にする方法の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「 データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290] 」を参照してください。
Gremlin スポーク [sn_gremlin_spoke]	2030 年 12 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	機能停止をシミュレートし、インスタンスから Gremlin インスタンスを使用して攻撃を管理します。	ServiceNow Store からスポークジェネレーターアプリケーションをインストールし、Gremlin の API ドキュメントをインポートして、それを使用してアクション/カスタムスポークを作成します。
Legal Simple Contracts [sn_lg_contracts]	A リリースで廃止予定	従業員が、法務サポートおよび契約ガイダンスを取得するための法的要求を送	ServiceNow Store から Contract Management Pro アプリケーションを

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		信できるようにします。	インストールします。
ServiceNow 統合ハブの Microsoft Teams スポーク [sn.ms_teams.ah]	2031 年 5 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	プロセスアナリストが構成を作成するときに使用できるアクションを構成して、アラートに関するメッセージの Microsoft Teams チャネルへの送信を自動化します。	ServiceNow Store から Microsoft Teams Graph スポークアプリケーションをインストールし、Now Support ナレッジベースの「移行ガイド:ServiceNow Integration Hub から Microsoft Teams Graph スポーク [KB1650148] への移行ガイド:Microsoft Teams スポーク」の記事を確認します。
パスワードリセットオーケストレーションアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセットアドオン。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Store から Microsoft Active Directory のパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、Integrate Password Reset with your Active Directory service ドキュメントを確認します。
患者サポートサービス [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:Audit Management [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: Audit Management Core UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:ポ	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションの	移行された GRC: ポリシーとコンプライアンス管理コ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
リシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]		パフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	ア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - Content Pack - GRC: リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - Vendor Management Workspace [com.snc.sn_itsm_vendor_pa]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースで使用されるパフォーマンスアナリティクスインジケーターが含まれています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox 電子健全性記録スポーク [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox インバウンド統合 [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Store からセキュリティインシデントレスポンスバージョン 13.4.5 以降をインストールし、Security Incident Response Workspace ドキュメントを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
サービスクレジット [com.sn_service_credits]	A リリースで廃止予定	ベンダーがサービス契約に違反した場合に、ベンダーが組織に支払うべき補償を追跡して管理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサーアプライアンス、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクタ [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Store から外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理モバイル [com.sn_vendor_mobile]	A リリースで廃止予定	ベンダーマネージャーが担当するベンダーと他のすべてのベンダーによってフィルタリングされた関連情報を表示するためのモバイルインターフェイスを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント [com.app_itsm_vendor_components]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理製品で使用される共有 UI コンポーネントのセットが含まれています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースのデモデータ [com.snc.vmw.demo]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースのデモデータを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT との脆弱性対応統合 (オ	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オン	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]		プレミス管理コンソール) アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性を追跡、優先順位付け、および解決します。	

名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Yokohama または Xanadu で変更された既存のプラグインを示しています (名前が変更されたものも含まれます)。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) を使用すると、SAP などの SoR から ERP データを取得および更新できます。	この製品は、以前はERP Canvasという名前でしたが、その後ERPデータハブに変更され、iswashはERPキャンバスに戻りました。
スマートアセスメント接続 [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Connected [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Designer [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	Enterprise Architecture Core [com.snc.apm_core] に名前を変更
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロール [com.snc.apm_read_roles] に名前を変更
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	変更後の名前は Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープライズアーキテクチャのダッシュボード。	変更後の名前は Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] です。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	変更後の名前は Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] です。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	変更後の名前は Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem] です。
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	変更後の名前はデジタル統合管理プラグイン [com.snc.apm_di] に変更されました
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	変更後の名前は Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen です。
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	変更後の名前は Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャするのにも役立ちます。	変更後の名前は Enterprise Architecture [com.snc.apm] です。

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	—
コンテンツ管理	メンテナンスモードのみ。	—	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.glide.cms]			
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Service Portal」と「Content Management and Service Portal」を参照してください。	—
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。2025 年 3 月に廃止またはサブスク	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
	リプション期間が終了する予定です。		
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

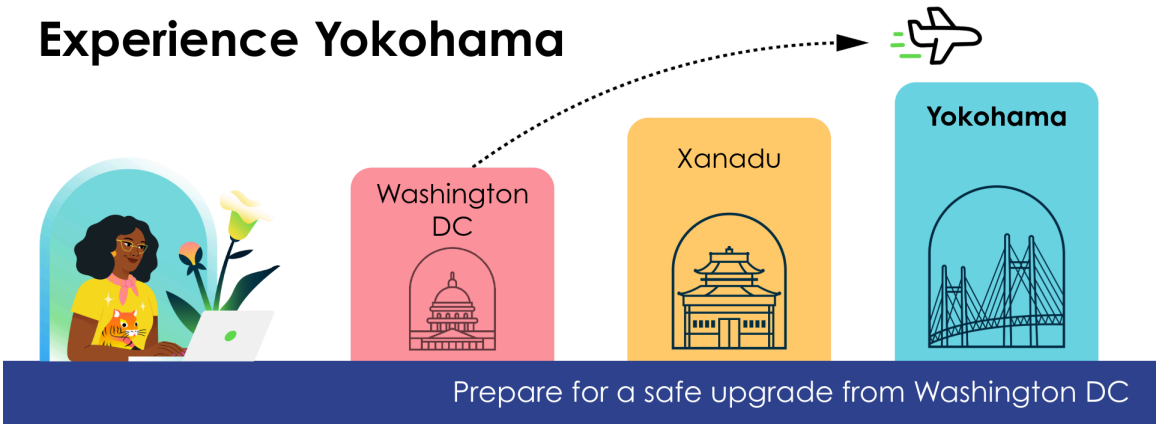
Washington DC からのアップグレードのリリースノート

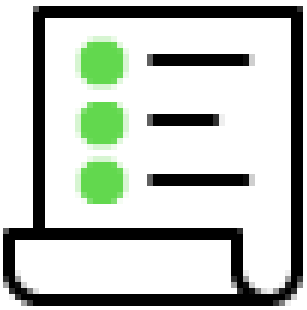
Washington DC リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Washington DC から **Yokohama** へのアップグレード



統合製品リリースノート	カスタマイズされた **PRB** リリースノート	**Washington DC** から **Yokohama** へのプラグインの変更
		
Washington DCからの新機能に関する詳細情報Yokohama	現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティと適合性	利用可能なパッチとホットフィックス	ブラウザサポート
		
任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	修正された問題のリリースノート	特定の製品でサポートされているブラウザバージョンと追加要件

Washington DC から **Yokohama** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Washington DC から Yokohama へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Washington DC** から **Yokohama** のリリースノートを表示

以下の表には、Washington DC と Yokohama で使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エージェントチャット	リンク
エージェントチャットおよびサイドバー	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI ガバナンス	リンク
AI 検索	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine Studio	リンク
アプリケーション管理	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
Cloud Provisioning and Governance	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
対話型インターフェース	リンク
Core Now Platform	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
従業員ドキュメント管理	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
イベント管理	リンク
戦略的ポートフォリオ管理向けパワーポイントへのエクスポート	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
FRISS のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Jack Henry jXchange のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
ガバナンス、リスク、コンプライアンス	リンク
Granular Delegation	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 7.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD)	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR Service Delivery Integration with Workday Learning	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ID	リンク
ID と認証	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
Intelligent Servicing for Fraud	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM 最適化 ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM エージェントワークスペース	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ジャーニーデザイナー 2.0	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
ラーニング	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
メンタリング	リンク
メトリックベース	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
Now Mobile アプリ	リンク
Now Platform コア機能	リンク
Omnichannel Callback	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM) 向け注文管理	リンク
電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
プラットフォームセキュリティ	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロアクティブエンゲージメント	リンク
プロアクティブプロンプト	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
Proactive Service Experience Workflows (テクノロジー)	リンク
Proactive Service Experience Workflows (電気通信)	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
プロセス最適化	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
レポート	リンク
要求管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
リソース管理ワークスペース	リンク
レスポンシブダッシュボード	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
スクリプティング	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスブリッジ (テクノロジー)	リンク
サービスブリッジ (電気通信)	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトマップジェネレーター	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
Stream Connect dashboard	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発	リンク
人材開発 Core	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
テクノロジープロバイダーサービス管理	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービス管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
ビジュアルタスクボード	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
HR のワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Washington DC から Yokohama へのプラグインの変更

Washington DC から Yokohama にアップグレードする前に、新規プラグインおよび廃止済み、名前変更済み、または何らかの変更があった既存のプラグインに関する情報をリリースノートで確認してください。

Xanadu と Washington DC プラグインの変更

詳細については、「 Xanadu プラグインの変更 」を参照してください。

詳細については、「Washington DC plugin changes (Washington DC プラグインの変更)」を参照してください。

Washington DC から Yokohama で廃止されたプラグイン

この表は、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ウォークアップエクスペリエンスの Badge Reader Integration (com.snc.badge_reader から削除)	Washington DC で廃止	現場のウォークアップキューの場所で Badge Reader Integration アプリケーションを使用することで、ウォークアップエクスペリエンスのユーザー満足度を向上させます。	顧客のバッジリーダークライアントをビルドするためのガイダンスを確認します。
セントラルディスパッチ [com.snc.central_dispatch]	Washington DC で廃止	未アサインタスクのリストビューとカレンダービューの両方を提供します。	ディスパッチャワークスペースプラグイン [com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をインストールして設定します。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカバリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペース (COW) をインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		Governance を使用できるようにします。	
Cloud Native Operations [sn_k8s]	Washington DC で廃止	Cloud Native Operations を使用して、Kubernetes プラットフォームの継続的な検出と監視を実行します。	ServiceNow Store から Agent Client Collector for Visibility (ACC-V) アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。
Cloud Provisioning and Governance:Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	クラウド管理 Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションと CMP の統合	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector ドキュメントを確認します。
クラウド支出ダッシュボード [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
CSM エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.csm]	Washington DC で廃止	CSM エージェントワークスペースを使用すると、カスタマーサービス管理 (CSM) を他のアプリケーションと統合できます。	ServiceNow Store から CSM Configurable Workspace アプリケーションをインストールします。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 向け ServiceNow 音声アシスト機能アプリケーションをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
注文のカスタマーサービス管理 (CSM) (com.snc.csm.order)	Washington DC で廃止	注文向けカスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、注文および注文明細のサポートをカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションに追加します。	注文管理ストアアプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [com.snc.sn_fb_wp_campaigns]	Xanadu で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	代替品はありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG content accelerator」を参照してください。
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal]	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
HTML プロセッサ [該当なし]	Washington DC で廃止		インスタンスでこの機能を無効にする手順については、KB1119956 を確認してください。
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリでは、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されています	別の方法として、お客様は Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティの翻訳サービスでアカウントを作成できます
仮想エージェントの IE11 サポート [com.glide.cs.chatbot、com.glide.cs.chatbot.lite]	IE11 ブラウザーのサポートは終了しました。		
Instance Security Center (インスタンスセキュリティセンター) [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「」を参照してください。
アイテムデザイナー [com.glideapp.servicecatalog.item_designer]	Washington DC で廃止	サービスカタログアイテムデザイナーでは、アドミニストレーターではないユーザーがカタログアイテムを作成、保守、公開できます。構造化されたデザインと公開プロセスが使用され、一貫性のある使用が確保されます。	カタログビルダープラグインは、すべてのインスタンス (com.glideapp.servicecatalog.catal で、デフォルトで有効になっています。
ITSM エージェントワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.itsm、com.snc.agent_workspace.itsm.landing_page、com.snc.agent_workspace workspace]	Washington DC で廃止	ITSM エージェントワークスペースを使用して、ITSM エージェントのユーザーエクスペリエンスを改善し、IT フルフィル	ServiceNow Store から ITSM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		メントボリュームをより効率的に管理します。	
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
ジャーニーアクセラレーター v4.0.3 以前 [com.sn_ja]	Washington DC で廃止	計画や To-Do タスク用のテンプレートを作成できます。マネージャーはテンプレートを使用して、主要な従業員の移行に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開します。マネージャー、従業員、メンターは、従業員センター (EC) から計画にアクセスできます。	置き換えのジャーニーデザイナーアプリケーションに移行します。ジャーニーデザイナーによって、ジャーニーデザイナーでサポートされるバージョンのジャーニーアクセラレーター v5.0+ が自動的にインストールされます。
モバイルスタジオ [com.glide.sg-studio]	Washington DC で廃止	任意の ServiceNow モバイルアプリで使用するモバイルコンポーネントの作成および変更にはモバイルスタジオを使用します。	モバイルアプリビルダーに移行します。
オペレーターワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.itom-noc-app、com.oi-scoped-app、com.sn-em-ai-action、com.sn-em-hidden-component com.sn-em-ai-overview、com.sn-em-metric、com.sn_log_viewer com.cmdb-workspace]	Washington DC で廃止		ServiceNow Store から ITOM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。
製品モデルとカタログアイテムの関係 [com.snc.product_catalog_relationship]	Washington DC で廃止	顧客が製品モデルとカタログアイテム間で関係を作成することにより、製品のサービスを要求するセルフサービスを有効にします。	カスタマーサービスケースタイププラグイン (com.snc.csm_case_types) をインストールし、サービス定義機能を使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			新しいアプリケーションに接続するための登録リンクが送信されます。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG content accelerator」を参照してください。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス CTI デモデータ [com.snc.customerservice_cti_demo]	A リリースで廃止予定	CTI ソフトフォンのデモデータをロードします。	ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect アプリケーションとそのすべての依存関係を ServiceNow Store からインストールし、 Integrate ServiceNow Voice with Amazon Connect ドキュメントを確認します。
データフィルタリング [com.glide.data_filtration]	A リリースで廃止予定	読み込みクエリを実行するときに、対象の属性に基づいてテーブルとレコードへのアクセスを制御します。	セキュリティデータフィルタープラグインに移行します。これは、 Yokohama リリース以降のすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。
データ分離 [sn_ds]	A リリースで廃止予定	ServiceNow データ分離アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。	データフィルターとアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ユースケースのデータ分離を構成します。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースでデータ分離を有効にする方法の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「 データフィル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290] 」を参照してください。
Gremlin スポーク [sn_gremlin_spoke]	2030 年 12 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	機能停止をシミュレートし、インスタンスから Gremlin インスタンスを使用して攻撃を管理します。	ServiceNow Store からスポークジェネレーターアプリケーションをインストールし、Gremlin の API ドキュメントをインポートして、それを使用してアクション/カスタムスポークを作成します。
Legal Simple Contracts [sn_lg_contracts]	A リリースで廃止予定	従業員が、法務サポートおよび契約ガイダンスを取得するための法的要求を送信できるようにします。	ServiceNow Store から Contract Management Pro アプリケーションをインストールします。
ServiceNow 統合ハブの Microsoft Teams スポーク [sn.ms_teams.ah]	2031 年 5 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	プロセスアナリストが構成を作成するときに使用できるアクションを構成して、アラートに関するメッセージの Microsoft Teams チャネルへの送信を自動化します。	ServiceNow Store から Microsoft Teams Graph スポークアプリケーションをインストールし、Now Support ナレッジベースの「移行ガイド:ServiceNow Integration Hub から Microsoft Teams Graph スポーク [KB1650148] への移行ガイド:Microsoft Teams スポーク」の記事を確認します。
パスワードリセットオーケストレーションアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセットアドオン。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Store から Microsoft Active Directory のパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、Integrate Password Reset with your Active Directory service ドキュメントを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
患者サポートサービス [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:Audit Management [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: Audit Management Core UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - Content Pack - GRC: リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - Vendor Management Workspace [com.snc.sn_itsm_vendor_pa]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースで使用されるパフォーマンスアナリティクスインジケーターが含まれています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox 電子健全性記録スポーク [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox インバウンド統合 [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部の医療システムと	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		のリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Store からセキュリティインシデントレスポンスバージョン 13.4.5 以降をインストールし、Security Incident Response Workspace ドキュメントを確認します。
サービスクレジット [com.sn_service_credits]	A リリースで廃止予定	ベンダーがサービス契約に違反した場合に、ベンダーが組織に支払うべき補償を追跡して管理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサーアプライアンス、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクタ [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Store から外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理モバイル [com.sn_vendor_mobile]	A リリースで廃止予定	ベンダーマネージャーが担当するベンダーと他のすべて	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		のベンダーによってフィルタリングされた関連情報を表示するためのモバイルインターフェイスを提供します。	
ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント [com.app_itsm_vendor_components]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理製品で使用される共有 UI コンポーネントのセットが含まれています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースのデモデータ [com.snc.vmw.demo]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースのデモデータを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT との脆弱性対応統合 (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール) アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性を追跡、優先順位付け、および解決します。	このアプリケーションに代わるものはありません。

Washington DC から **Yokohama** に名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で名前が変更されたか、変更された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーション	プラグイン名が Enterprise Architecture [com.snc.apm] に変更されています

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		の使用をキャプチャするのにも役立ちます。	
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	プラグイン名が Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	プラグイン名がエンタープライズアーキテクチャ Core [com.snc.apm_core] に変更されています
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	プラグイン名が Digital Integration Management plugin [com.snc.apm_di] に変更されています
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	プラグイン名が Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	プラグイン名が Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] に変更されています
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) を使用すると、SAP などの SoR から ERP データを取得および更新できます。	この製品は、以前は ERP キャンバスという名前でしたが、その後 ERP データハブに変更され、現在は ERP キャンバスに戻っています。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープラ	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		イズアーキテクチャのダッシュボード。	- Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] に変更されています。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が「パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - Enterprise Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] に変更されています
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem] に変更されています。
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	プラグイン名が Read only roles for Enterprise Architecture [com.snc.apm_read_roles] に変更されています
スマートアセスメント接続 [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Connected [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Designer [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
仮想エージェント API (sn_va_as_service)	Washington DC で変更されました。	チャットインターフェイスやボットを仮想エージェントまたはエージェントチャットと統合します。	com.sn.omnichannel.callback プラグインは削除され、com.sn_ext_agent_managemen プラグインが依存関係になりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	—
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Service Portal」と「Content Management and Service Portal」を参照してください。	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証	メンテナンスモードのみ。	—	—

自動翻訳

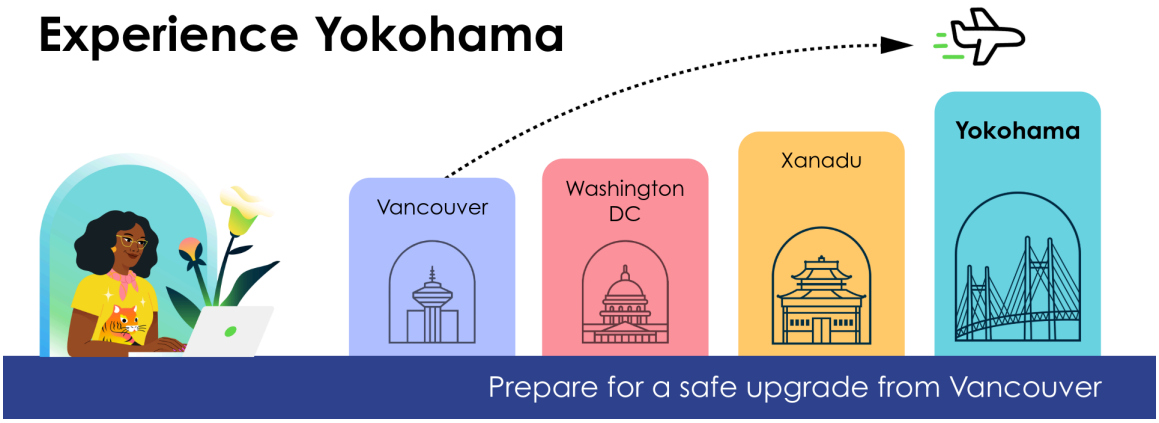
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.snc.sn_lookup_and_verify_config]			
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

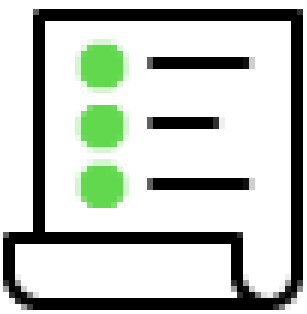
Vancouver からのアップグレードのリリースノート

Vancouver リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

Vancouver から **Yokohama** へのアップグレード



自動翻訳

統合製品リリースノート	カスタマイズされた **PRB** リリースノート	**Vancouver** から **Yokohama** へのプラグインの変更
		
Vancouverからの新機能に関する詳細情報Yokohama	現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティと適合性	利用可能なパッチとホットフィックス	ブラウザサポート
		
任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	修正された問題のリリースノート	特定の製品でサポートされているブラウザバージョンと追加要件

Vancouver から **Yokohama** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Vancouver から Yokohama へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Vancouver** から **Yokohama** のリリースノートを表示

以下の表には、Vancouver と Yokohama で使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エージェントチャット	リンク
エージェントチャットおよびサイドバー	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI ガバナンス	リンク
AI 検索	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine Studio	リンク
アプリケーション管理	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
生物医学のケアチームオペレーション	リンク
医療 IT のケアチーム運用	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
Cloud Provisioning and Governance	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
対話型インターフェース	リンク
Core Now Platform	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
従業員ドキュメント管理	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
イベント管理	リンク
戦略的ポートフォリオ管理向けパワーポイントへのエクスポート	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信業界向けフィールドサービス管理 (FSM)	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
FRISS のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Jack Henry jXchange のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
ガバナンス、リスク、コンプライアンス	リンク
Granular Delegation	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 7.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
ヘルスケアオペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
HR マルチインスタンス統合	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD)	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR Service Delivery Integration with Workday Learning	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ID	リンク
ID と認証	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
Intelligent Servicing for Fraud	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM 最適化 ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM エージェントワークスペース	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ジャーニーデザイナー 2.0	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
ラーニング	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
メンタリング	リンク
メトリックベース	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
構成管理データベース (CMDB) の Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) の Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスグラフコネクタ (SGC) の Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
Now Mobile アプリ	リンク
Now Platform コア機能	リンク
Omnichannel Callback	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM) 向け注文管理	リンク
電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
プラットフォームセキュリティ	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロアクティブエンゲージメント	リンク
プロアクティブプロンプト	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
Proactive Service Experience Workflows (テクノロジー)	リンク
Proactive Service Experience Workflows (電気通信)	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
プロセス最適化	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
レポート	リンク
要求管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
リソース管理ワークスペース	リンク
レスポンシブダッシュボード	リンク
小売業コア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
小売業タスク管理コア	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
スクリプティング	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスブリッジ (テクノロジー)	リンク
サービスブリッジ (電気通信)	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
サービスオブザーバビリティ	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトマップジェネレーター	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信事業向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)	リンク
Stream Connect dashboard	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発	リンク
人材開発 Core	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
テクノロジープロバイダーサービス管理	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービス管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
ビジュアルタスクボード	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
HR のワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Vancouver から Yokohama へのプラグインの変更

Vancouver から Yokohama にアップグレードする前に、新規プラグインおよび廃止済み、名前変更済み、または何らかの変更があった既存のプラグインに関する情報をリリースノートで確認してください。

Vancouver、 Washington DC、Xanadu プラグインの変更

詳細については、「Vancouver plugin changes (Vancouver でのプラグインの変更)」を参照してください。

詳細については、「Washington DC plugin changes (Washington DC プラグインの変更)」を参照してください。

詳細については、「 Xanadu プラグインの変更 」を参照してください。

Vancouver から Yokohama で廃止されたプラグイン

この表は、Vancouver、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ウォークアップエクスペリエンスの Badge Reader Integration (com.snc.badge_reader から削除)	Washington DC で廃止	現場のウォークアップキューの場所で Badge Reader Integration アプリケーションを使用することで、ウォークアップエクスペリエンスのユーザー満足度を向上させます。	顧客のバッジリーダークライアントをビルドするためのガイダンスを確認します。
セントラルディスパッチ [com.snc.central_dispatch]	Washington DC で廃止	未アサインタスクのリストビューとカレンダービューの両方を提供します。	ディスパッチャワークスペースプラグイン [com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をインストールして設定します。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカバリーを設定し、検出されたクラウ	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペース (COW) をインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	
Cloud Native Operations [sn_k8s]	Washington DC で廃止	Cloud Native Operations を使用して、Kubernetes プラットフォームの継続的な検出と監視を実行します。	ServiceNow Store から Agent Client Collector for Visibility (ACC-V) アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。
Cloud Spend Dashboard (クラウド支出ダッシュボード) [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。
CSM エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.csm]	Washington DC で廃止	CSM エージェントワークスペースを使用すると、カスタマーサービス管理 (CSM) を他のアプリケーションと統合できます。	ServiceNow Store から CSM Configurable Workspace アプリケーションをインストールします。
注文のカスタマーサービス管理 (CSM) (com.snc.csm.order)	Washington DC で廃止	注文向けカスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、注文および注文明細のサポートをカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションに追加します。	注文管理ストアアプリケーションをインストールします。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [com.snc.sn_fb_wp_campaigns]	Xanadu で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	代替品はありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについて

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			は、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Configuring Dispatcher Workspace」を参照してください。
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG content accelerator」を参照してください。
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「Agent Workspace for HR Case Management (Configurable)」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンス	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		リエンスを提供します。	[com.sn_hr_core] に移行します。
HTML プロセッサ [該当なし]	Washington DC で廃止		インスタンスでこの機能を無効にする手順については、KB1119956 を確認してください。
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—
インスタンスセキュリティセンター [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「」を参照してください。
アイテムデザイナー [com.glideapp.servicecatalog.item_designer]	Washington DC で廃止	サービスカタログアイテムデザイナーでは、アドミニストレーターではないユーザーがカタログアイテムを作成、保守、公開できます。構造化されたデザインと公開プロセスが使用され、一貫性のある使用が確保されます。	カタログビルダープラグインは、すべてのインスタンス (com.glideapp.servicecatalog.catal で、デフォルトで有効になっています。
ITSM エージェントワークスペースと CMDB エージェントワークスペース	Washington DC で廃止	ITSM エージェントワークスペースを使用して、ITSM エージェントのエクス	ServiceNow Store から ITSM のサービスオペレーションワークスペースアプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.snc.agent_workspace.itsm、com.snc.agent_workspace]	ベストエンドを改善し、IT フルフィルメントボリュームをより効率的に管理します。	Landing page. com.snc.agent_workspace をインストールします。
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
ジャーニーアクセラレーター v4.0.3 以前 [com.sn_ja]	Washington DC で廃止	計画や To-Do タスク用のテンプレートを作成できます。マネージャーはテンプレートを使用して、主要な従業員の移行に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開します。マネージャー、従業員、メンターは、従業員センター (EC) から計画にアクセスできます。	置き換えのジャーニーデザイナーアプリケーションに移行します。ジャーニーデザイナーによって、ジャーニーデザイナーでサポートされるバージョンのジャーニーアクセラレーター v5.0+ が自動的にインストールされます。
モバイルスタジオ [com.glide.sg-studio]	Washington DC で廃止	任意の ServiceNow モバイルアプリで使用するモバイルコンポーネントの作成および変更にはモバイルスタジオを使用します。	モバイルアプリビルダーに移行します。
オペレーターワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.itom-noc-app、com.oi-scoped-app、com.sn-em-ai-action、com.sn-em-hidden-component com.sn-em-ai-overview、com.sn-em-metric、com.sn_log_viewer com.cmdb-workspace]	Washington DC で廃止		ServiceNow Store から ITOM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。
製品モデルとカタログアイテムの関係 [com.snc.product_catalog_relationship]	Washington DC で廃止	顧客が製品モデルとカタログアイテム間で関係を作成することにより、製品のサービスを要求する	カスタマーサービスケースタイププラグイン (com.snc.csm_case_types) をインストールし、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		セルフサービスを有効にします。	サービス定義機能を使用します。
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			必要があります。準備ができたら、新しいアプリケーションに接続するための登録リンクが送信されます。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG content accelerator」を参照してください。
CMDB の検索 [com.snc.cmdb_search]	Vancouver で使用廃止。	CMDB を検索するための拡張機能を提供します。	CMDB ワークスペースに移行します。
Conversational Integration with Google Assistant [com.sn.va.google.assistant]	Vancouver で使用廃止。	仮想エージェントが、仮想エージェントトピックを使用して Google の音声インターフェイスで要求者とやり取りできるようにします。	Google は、2023 年 6 月 13 日をもって会話型アクション機能を廃止しました。この廃止された機能への依存関係により、「Conversational Integration with Google Assistant」ストアアプリケーションのサポートも終了します。
DevOps コンフィグインサイト [com.snc.devops.config.insights]	Vancouver で使用廃止。	構成エラーをすばやく特定してアクションを実行するためのレポートを表示します。	以前に DevOps コンフィグインサイトアプリケーションでリリースされた DevOps コンフィグインサイトダッシュボードが、DevOps Config アプリケーションでリリースされるようになりました。この変更に伴って必要な顧客アクションはありません。
フィールドサービス管理 (FSM) モバイル (従来) [com.snc.work_management_m]	Vancouver で使用廃止。	組織が場所に基づく作業をより効率的かつ安全に管理するのに役立ちます。	フィールドサービス管理 (FSM) モバイルのすべての機能を提供する新しい Field Service Mobile アプリケーション (com.sn_fsm_mobile) に移行すると、ネイ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ティブエクスペリエンスとオフライン機能が向上します。
Google Hangouts スポーク [com.sn.ghangouts.spoke]	Vancouver で使用廃止。	ServiceNow でイベントが発生したときに Google Hangouts タスクを実行するアクションが提供されます。	カレンダーのスケジュール設定に Google Hangouts スポークを使用している場合は、移行ガイド [KB1288254] で、ServiceNow Store での Google カレンダーアプリケーションのインストールと構成に関するガイダンスを参照してください。
ITSM ワークフォース最適化 [sn_wfo_itsm、sn_wfo_itsm_cnt]	Vancouver で使用廃止。	1 か所で人員の生産性を管理および維持できます。	ServiceNow Store で ITSM のワークフォース最適化構成可能ワークスペースアプリケーションをインストールします。
Map プラグイン [com.snc.fsm_map]	Vancouver で使用廃止。	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	Dispatcher Workspace プラグイン [com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をアクティブ化します。
サービス管理 位置情報管理モバイル [com.snc.service_management_m]	Vancouver で使用廃止。	サービス管理位置情報管理のモバイル UI のメニューを提供します。	サービス管理位置情報管理のすべての機能を提供する新しい Field Service Mobile アプリケーションに移行すると、ネイティブエクスペリエンスが向上します。
標準化された情報収集 (SIG) アセスメント [com.snc.sig_asmt_core]	Vancouver で使用廃止。	Excel シートを介して SIG Questionnaire に回答をインポートするために必要なプロセッサー。	GRC: SIG Questionnaire Integration [com.sn_sig_asmt] ストアアプリケーションに移行します。
標準化された情報収集 (SIG) アンケート [com.sn_sig_app]	Vancouver で使用廃止。	2018 および 2019 SIG Questionnaire コンテンツで配布されたストアアプリケーション。このコンテンツは	サポートされているバージョンの SIG Questionnaire (2023、2022、2021) を含む GRC: SIG Questionnaire

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ServiceNow によりサポートされなくなりました。	Integration [com.sn_sig_asmt] ストアアプリケーションに移行します。
Tanium Integration V2 for Security Operations [com.snc.secops.tanium.v2]	Vancouver で使用廃止。	Tanium 機能の拡張ユースケースをサポートします。	Tanium からリリースされた Tanium Integration for Security Operations を ServiceNow Store でインストールします。
CSM のワークフォース最適化 (従来) [com_snc_wfo_csm]	Vancouver で使用廃止。	マネージャー、スーパーバイザー、およびチームリードに Channel Management、チームパフォーマンス、スケジューリング、スキル決定、およびコーチング機能を提供し、カスタマーサービスチームの品質と効率を向上させ、チームの満足度を高めます。	ServiceNow Store で入手可能な CSM のワークフォース最適化 アプリケーションに移行します。UI ビルダーを使用してカスタマーサービスのワークフォース最適化を構成することができます。
ITSM のワークフォース最適化 (従来) [com.snc.wfo_itsm]	Vancouver で使用廃止。	従来のワークスペースの 1 つの場所から人員の生産性を管理および維持できます。	ServiceNow Store で入手可能な ITSM のワークフォース最適化 (sn_wfo_cfg_itsm) アプリケーションに移行します。UI ビルダーを使用して、IT Service Management のワークフォース最適化を構成することができます。
仮想エージェントの IE11 サポート [com.glide.cs.chatbot、com.glide.cs.chatbot.lite]	IE11 ブラウザーのサポートは終了しました。		
Cloud Provisioning and Governance:Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	クラウド管理 Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションと CMP の統合	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、Cloud

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			Provisioning and Governance: Terraform Connector ドキュメントを確認します。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 向け ServiceNow 音声アシスト機能アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリでは、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されています	別の方法として、お客様は Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティの翻訳サービスでアカウントを作成できます

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス CTI デモデータ [com.snc.customerservice_cti_demo]	A リリースで廃止予定	CTI ソフトフォンのデモデータをロードします。	ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect アプリケーションとそのすべての依存関係を ServiceNow Store からインストー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ルし、 Integrate ServiceNow Voice with Amazon Connect ドキュメントを確認します。
データフィルタリング [com.glide.data_filtration]	A リリースで廃止予定	読み込みクエリを実行するときに、対象の属性に基づいてテーブルとレコードへのアクセスを制御します。	セキュリティデータフィルタープラグインに移行します。これは、 Yokohama リリース以降のすべてのインスタンスでデフォルトで有効になっています。
データ分離 [sn_ds]	A リリースで廃止予定	ServiceNow データ分離アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。	データフィルターとアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ユースケースのデータ分離を構成します。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースでデータ分離を有効にする方法の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「 データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290] 」を参照してください。
Gremlin スポーク [sn_gremlin_spoke]	2030 年 12 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	機能停止をシミュレートし、インスタンスから Gremlin インスタンスを使用して攻撃を管理します。	ServiceNow Store からスポークジェネレーターアプリケーションをインストールし、Gremlin の API ドキュメントをインポートして、それを使用してアクション/カスタムスポークを作成します。
Legal Simple Contracts [sn_lg_contracts]	A リリースで廃止予定	従業員が、法務サポートおよび契約ガイダンスを取得するための法的要求を送信できるようにします。	ServiceNow Store から Contract Management Pro アプリケーションをインストールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ServiceNow 統合ハブの Microsoft Teams スポーク [sn.ms_teams.ah]	2031 年 5 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	プロセスアナリストが構成を作成するときに使用できるアクションを構成して、アラートに関するメッセージの Microsoft Teams チャネルへの送信を自動化します。	ServiceNow Store から Microsoft Teams Graph スポークアプリケーションをインストールし、Now Support ナレッジベースの「移行ガイド:ServiceNow Integration Hub から Microsoft Teams Graph スポーク [KB1650148] への移行ガイド:Microsoft Teams スポーク」の記事を確認します。
パスワードリセットオーケストレーションアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセットアドオン。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Store から Microsoft Active Directory のパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、Integrate Password Reset with your Active Directory service ドキュメントを確認します。
患者サポートサービス [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:Audit Management [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: Audit Management Core UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC:ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			クス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - Content Pack - GRC: リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC: リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - Vendor Management Workspace [com.snc.sn_itsm_vendor_pa]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースで使用されるパフォーマンスアナリティクスインジケーターが含まれています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の処置要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた処置の前の事前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox 電子健全性記録スポーク [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox インバウンド統合 [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Store からセキュリティインシデントレスポンスバージョン 13.4.5 以降をインストールし、Security Incident Response Workspace ドキュメントを確認します。
サービスクレジット [com.sn_service_credits]	A リリースで廃止予定	ベンダーがサービス契約に違反した場合に、ベンダーが組織に支払うべき補償を	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		追跡して管理します。	
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサーアプライアンス、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクタ [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Store から外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約期間終了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理モバイル [com.sn_vendor_mobile]	A リリースで廃止予定	ベンダーマネージャーが担当するベンダーと他のすべてのベンダーによってフィルタリングされた関連情報を表示するためのモバイルインターフェイスを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント [com.app_itsm_vendor_components]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理製品で使用される共有 UI コンポーネントのセットが含まれています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースのデモデータ [com.snc.vmw.demo]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースのデモデータを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT との脆弱性対応統合 (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール) アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用	このアプリケーションに代わるものはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		されるデバイスの脆弱性を追跡、優先順位付け、および解決します。	

Vancouver から **Yokohama** に名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Vancouver、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で名前が変更されたか、変更された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャするのにも役立ちます。	プラグイン名が Enterprise Architecture [com.snc.apm] に変更されています
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	プラグイン名が Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	プラグイン名がエンタープライズアーキテクチャ Core [com.snc.apm_core] に変更されています
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	プラグイン名が Digital Integration Management plugin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			[com.snc.apm_di] に変更されています
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	プラグイン名が Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	プラグイン名が Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] に変更されています
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) を使用すると、SAP などの SoR から ERP データを取得および更新できます。	この製品は、以前は ERP キャンバスという名前でしたが、その後 ERP データハブに変更され、現在は ERP キャンバスに戻っています。
Manufacturing Common [com.sn_mfg_common]	Vancouver で名前が変更されました。	Operational Technology ソリューションを使用できるようにする一般的な依存関係。	変更後の名前は産業用ワークスペース共通です。
Manufacturing Process Manager [com.sn_otsm]	Vancouver で名前が変更されました。	チームは各施設の産業用設備階層モデルと関連する生産プロセスをマッピングして可視化できます。	変更後の名前は産業用プロセスマネージャーです。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープライズアーキテクチャのダッシュボード。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] に変更されています。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションの	プラグイン名が「パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - Enterprise

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		パフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] に変更されています
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem] に変更されています。
FSM 向けプロセス最適化コンテンツパック [com.snc.fsm_process_optimization]	Vancouver で名前が変更されました。	監査記録の作業指示タスクデータからビジネスプロセスフローを作成します。これによって、プロセスオーナーがプロセスの詳細な分析を行い、インサイトを発見して、ビジネスの成果を向上させることが可能になります。	変更後の名前は FSM 向けプロセスマイニングコンテンツパックです。
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	プラグイン名が Read only roles for Enterprise Architecture [com.snc.apm_read_roles] に変更されています
スマートアセスメント接続 [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Connected [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	Smart Assessment Designer [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
ソフトウェア資産管理プレイブック [com.sn_sam_playbook]	Vancouver で名前が変更されました。	プレイブックおよびガイド付きセットアップは、毎日のソフトウェア管理アクティビティのタスクを完了するためのステップバイステップ	変更後の名前はソフトウェア資産管理プレイブック およびガイド付きセットアップです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		のガイダンスを提供します。	
仮想エージェント API (sn_va_as_service)	Washington DC で変更されました。	チャットインターフェイスやボットを仮想エージェントまたはエージェントチャットと統合します。	com.sn.omnichannel.callback プラグインは削除され、com.sn_ext_agent_managemer プラグインが依存関係になりました。
ワークプレイス安全管理 [sn_wsd_core]	Vancouver で名前が変更されました。	職場の従業員のために、安全でシームレスな管理されたプロセスを作成するのに役立ちます。	変更後の名前はワークプレイスコアです。

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	—
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新	—

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Service Portal」と「Content Management and Service Portal」を参照してください。	
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation および	—

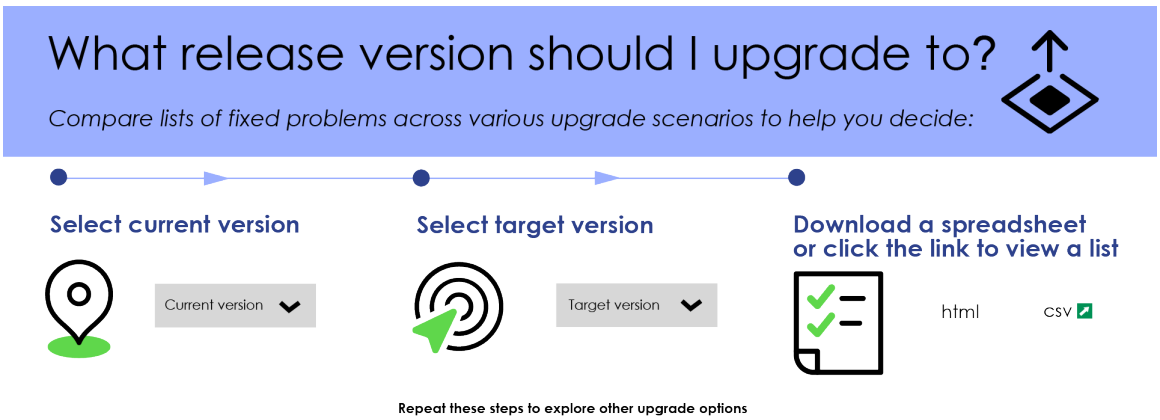
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.snc.work_management.cms]		その他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

Yokohama へのアップグレードのカスタマイズされた **PRB** リリースノート

Yokohama ファミリへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。アップグレードするリリースバージョンを決定するために、さまざまな Yokohama アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。



累積 **PRB** リリースノートの生成

アップグレード用のカスタマイズされたリリースノートを作成するには、[フィルター基準] 機能を使用して現在のリリースバージョンとターゲットバージョンを選択します。表がフィルタリングされ、選択したアップグレードシナリオのカスタマイズされたリリースノートが表示されます。累積 PRB リリースノートは HTML で表示することも、CSV ファイルでダウンロードすることもできます。ServiceNow では、これらのリリースノートの HTML 表示の改善に取り組んでいますが、それまでの間、このカスタマイズされたリリースノートをご利用ください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

警告:
カスタマイズされた PRB リリースノートに、セキュリティ PRB の修正が含まれるようになりました。PRB 表をセキュリティカテゴリ別にフィルターするか、「セキュリティバグ」というテキストを検索できます。

Yokohama へのアップグレードで修正された問題

利用可能なターゲットリリースバージョンのみが、カスタマイズされたリリースノートジェネレーターに一覧表示されます。特定のリリースバージョンに含まれる PRB、ドキュメントの更新、または修正の詳細については、ServiceNow 製品ドキュメント Web サイトの標準リリースノートのトピックを参照することもできます。

重要:
対象となるすべての PRB 修正を含む、最新リリースバージョンにアップグレードしてください。

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			1csv Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 5	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Utah パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 6	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 6 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Utah パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 7	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1csv Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 7a	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 7b	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 7b から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 8	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 8	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 8 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 9	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 9	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 10	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10a	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 10a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10a ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	HTML	Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10a ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10a ホットフィックス 1

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10a ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10a ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10b	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 10b

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 10b ホットフィックス 1 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10b ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10b ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			スcsv Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Vancouver パッチ 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 2 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 2 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス csv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Vancouver パッチ 4	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv from Vancouver パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 5	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Vancouver パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 6	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 6 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csv Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv from Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセス
Vancouver パッチ 8	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv from Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsv from Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 9	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 9	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv from Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Vancouver パッチ 10	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	HTML	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセス		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスcsv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC 早期アクセス	Yokohama 早期アクセス		from WashingtonDC 早期アクセス から Yokohama 早期アクセスcsv from WashingtonDC 早期アクセス から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC 早期アクセス	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	ホット	WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC 早期アクセス ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	の	WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1
WashingtonDC パッチ 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	パッチ	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス csv
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 4	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
WashingtonDC パッチ 5	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			4 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 の csv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7a	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7b	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1csv WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			チ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			3 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスcsv

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1の csv WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9a	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1csv WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9b	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 10	Yokohama 早期アクセス		WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu 早期アクセス	Yokohama 早期アクセス		Xanadu 早期アクセス から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu 早期アクセス から Yokohama 早期アクセス へ
Xanadu 早期アクセス	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu 早期アクセス から

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv from Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1 csv Xanadu 早期アクセス ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 2	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 2 ホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 3	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Xanadu パッチ 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 4	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスXanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csv
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クス 1
Xanadu パッチ 4a	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 4b	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Xanadu パッチ 4b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 5	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			フィックス 1
Xanadu パッチ 6	Yokohama 早期アクセス		Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスcsv Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Yokohama 早期アクセス	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1		Yokohama 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1の csv Yokohama 早期ア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			クセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1

利用可能なパッチとホットフィックス

Yokohama ファミリーには、パッチとホットフィックスが含まれています。

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

2025 年第 1 四半期のパッチ適用プログラムのターゲット

ターゲットはパッチ適用前に変更される可能性があります。ターゲットバージョンは、絶対に必要な場合にのみ変更されます。

リリース	パッチターゲットオプション	リリースノート
Xanadu	Xanadu パッチ 4b	Xanadu
Washington DC	Washington DC パッチ 9b	Washington DC
Vancouver	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3b	Vancouver

利用可能バージョン

セキュリティパッチおよびセキュリティホットフィックスのリリースノートを表示するには、support.servicenow.com (以前の HI) にログインしてください。

リリースバージョン	リリースタイプ	リリース日	可用性
Yokohama パッチ 1 Yokohama パッチ 1 のセキュリティ修正	パッチ	2025/03/12	利用可能

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リリースバージョン	リリースタイプ	リリース日	可用性
Yokohama EA ホットフィックス 1	ホットフィックス	2025/02/20	要求により利用可能
Yokohama のセキュリティと注目すべき修正 Yokohama におけるその他のすべての修正	機能 早期提供 (Early Availability)	2025/01/30	利用不可能

- 利用可能：すべてのユーザーがこのバージョンにアップグレードできます。「利用可能」なバージョンが [インスタンスアップグレード管理 (Instance Upgrade Management)] ダッシュボード に表示されます。

  ServiceNow パッチプログラムのターゲットとパッチはすぐに提供されます。ユーザーは、これらのバージョンへのアップグレードをスケジュールするためにエンタイトルメントを要求する必要はありません。

- 要求により利用可能： 連絡先 カスタマーサービス & サポート このバージョンへのアップグレードが承認されます。
- 利用不可能：このリリースバージョンは利用できません。

メトリックベース リリース

最新の メトリックベース オンプレミスリリースノートについては、KB0748185 を参照してください。

補足ソフトウェアリリース

ServiceNow Store からダウンロード可能な最新のパスワードリセット Windows アプリケーション、ODBC ドライバー、およびその他のすべての補足ソフトウェアの詳細については、「ServiceNow Store のリリースノート」を参照してください。

Yokohama パッチ 1

Yokohama パッチ 1 リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Yokohama パッチ 1 は 2025 年 3 月 12 日にリリースされました。

- ビルド日: 03-05-2025_2133
- ビルドタグ: glide-yokohama-12-18-2024__patch1-02-21-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここ をクリックしてください。

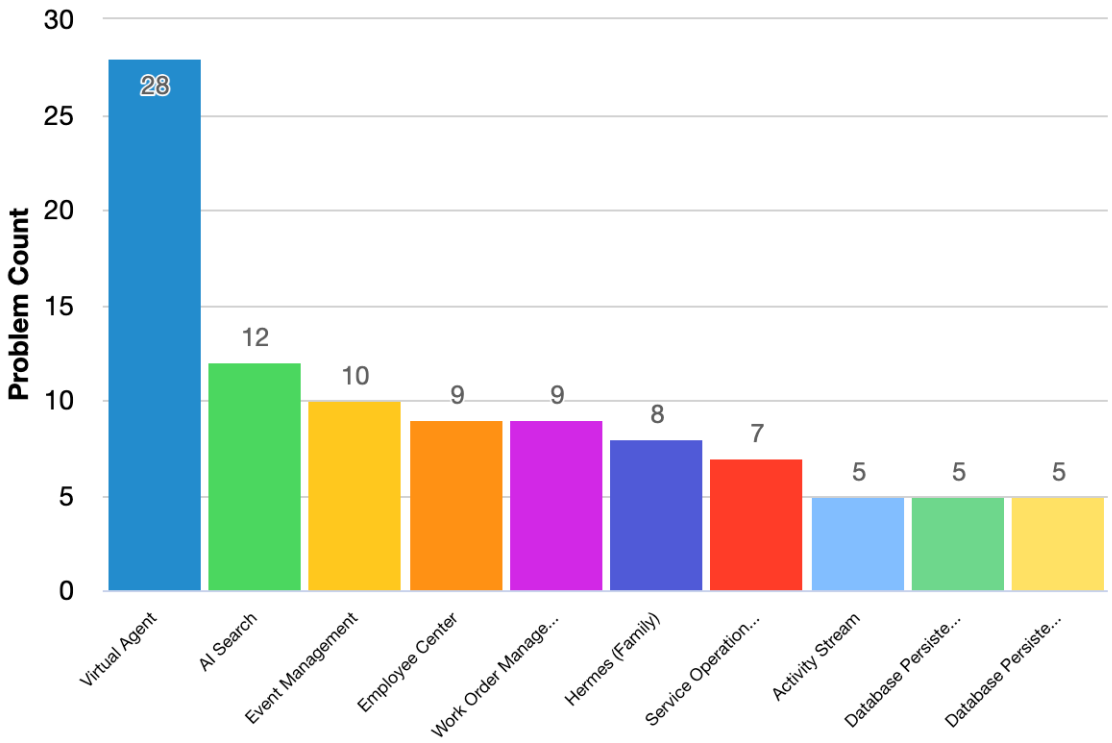
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

概要

Yokohama パッチ 1 には、さまざまなカテゴリの 289 件の問題修正が含まれています。以下のチャートは、このパッチに含まれる上位 10 件の問題カテゴリを示しています。

上位 **10** 件の問題カテゴリ



セキュリティ関連の修正

Yokohama パッチ 1 には、特定の ServiceNow® アプリケーションと Now Platform® に影響を与えるセキュリティ関連の問題の修正が含まれています。最も安全で最新の機能を使用するために、このリリースにアップグレードすることをお勧めします。Yokohama パッチ 1 で修正されたセキュリティ問題の詳細については、「KB1953930」を参照してください。

Yokohama パッチ 1 の変更

Testing LLM topics

スキル検索結果では、 検出されたスキルの横に *Matching* バッジが表示されます。 トピックによっては、変数と値 (変数 *@laptop_make* や値 *macbook*など) も一覧表示される場合があります

Topic Flow tab

以下を含むさまざまな更新:

- メッセージにカーソルを合わせると、未公開の変更を説明するツールヒントが表示されます。たとえば、変更には、トピックのメインデザインや 自然言語理解 (NLU) (NLU) 言語マッピングを含めることができます。
- 保存せずにトピックを閉じると、ヘッダーバーに [変更を復元] ボタンが表示されます。閉じる前に未保存だった未公開の変更を復元するには、このボタンを選択します。[変更を復元] ボタンが [未公開の変更] メッセージに置き換わります
- ノードを追加し、保存または公開する前にトピックを閉じると、トピックを再度開くとノードが非表示になり、ボタンとメッセージが表示されます。[変更の回復] を選択してノードを復元し、ボタン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注目の修正

次の問題とその修正は、顧客に潜在的な影響のあるものを最も重要な修正から順に示しています。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1825963 KB1763961	インデックス KBB がジャーナルピークアヘッドに関する例外をスローする	次のエラーがスローされます。「IngestService: Glide レコード [9b85baaa3bf11a10c4589c8c24e45a2b] u_kb_template_topic_category をインデックス化できません。fa8191f6fb059e507863f46b5eefdc1d : 「journalElementToValuesMap」が null であるため、「java.util.Map.get(Object)」を呼び出すことができません java.lang.NullPointerException: 「journalElementToValuesMap」が null であるため、「java.util.Map.get(Object)」を呼び出すことはできません...」	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1847092	sys_generative_ai_configの定義に対する「query_match」操作に対するアクセス権が不十分であるため、システム_generative_ai _configのクエリの一部が無視されました	警告メッセージがポップアップ表示されます。	
承認 PRB1845668 KB1810362	マルチレベル承認で競合状態が原因でステップがスキップされる	sc_req_itemテーブルでトランザクションが重複していると競合状態が発生し、承認ステップをスキップできます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1402502 KB0956006	ユーザーが読み取り専用の別のフィールドに依存している場合、リストビューのフィールドを編集できない	この問題は、ニューヨーク州から観測されています。フィールドが読み取り専用の別のフィールドに依存している場合、または ACL によって読み取り専用になっている場合、ユーザーはリストビューのフィールドを編集できません。	1. インシデントレコードを開きます。 2. 辞書定義の [連絡先タイプ] フィールドを「Configuration Item.Asset」に依存するように設定します。デフォルトでは読み取り専用です。 予想される動作:フィールドの編集を妨げるlist_view ACL がある場合にのみ、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			フィールドを編集可能にすることはできません。 実際の動作:フォームビューでは [連絡先タイプ] フィールドは編集可能ですが、リストビューでは編集できません。
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1760775	ワークスペースダッシュボードのレポートに問題がある	凡例を英語以外の言語に翻訳すると、重複する値が表示されます。	1. 「プラットフォームアナリティクスワークスペースをインストール」プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. 2 つのデータソースを含む縦棒レポートを含むプラットフォームアナリティクスダッシュボードを作成します。 3. 言語をブラジルポルトガル語に変更します。

その他のすべての修正

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクセス制御 PRB1850716	一連の ACL から snc_internal ACL ロールを削除する前に、カスタマイズのチェックを行う必要があります	snc_internal ACL ロールレコードの sys_update_xml テーブルにエントリがある場合、レコードは削除しないでください。	
アクティビティストリーム PRB1834293	**event_created_by**フィールド値が空のアクティビティストリームアクティビティイベントにより、モバイルのアクティビティストリーム画面がクラッシュする		
アクティビティストリーム PRB1835318	メールの「親への適合性」が期待どおりに機能しない	「fitToParent」プロパティがコンポーザーのオプションとして既に存在するため、メール作成テキスト領域が期待どおりに展開されないことを確認します。	1. インスタンスにログインします。 2. CSM ワークスペースに移動します。 3. 任意のインシデントレコードを選択します。 4. アクティビティストリームの設定に移動し、[並べて表示] ビューを切り替えます。 5. [メール] タブを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			メール作成のテキスト領域が期待どおりに展開されないことを確認します。
アクティビティストリーム PRB1837845	[添付ファイルタイプ] フィールドがワークスペースのアクティビティログに追加されない	フィールドから添付する場合、ワークスペースのアクティビティログに [添付ファイル タイプ] フィールドが追加されません。これはZZ_YYプレフィックスの問題です。	**1.** 一部のレコードタイプの 新しい添付ファイル タイプフィールドを作成します。 **2.** 一部のビューでフィールドが表示されていることを確認します。 **3.** [新規添付ファイル] フィールドを使用して、既存のレコードに画像を添付します。 **4.** 任意のワークスペースの既存レコードのアクティビティストリームを表示します。 予想される動作:画像はワークスペースのアクティビティストリームに表示されます。 実際の動作:画像はワークスペースのアクティビティストリームに表示されません。
アクティビティストリーム PRB1843408	ユーザーがメールを送信した後に下書きを削除すると、最後に送信されたメールがフィルタリングされた [アクティビティストリーム] セクションに表示されなくなる		**1.** メールページレコードを開きます。 **2.** [メール] タブを選択します。 **3.** 有効な受信者を使用してメールを作成します。 **4.** [送信] ボタンを選択します。 **5.** メール履歴が更新されたら、[メールの下書き] アイコンを選択し、すべての下書きを削除します。 **6.** ダイアログ/モーダルを閉じます。 予想される動作:送信されたメールログがメールの履歴に表示されるはずです。 実際の動作:最後に送信されたメールがメールの履歴から消えています。
アクティビティストリーム PRB1843720	アクティビティログは変更をキャプチャしますが、ワークスペースの最新のエントリとして表示されません	名前とラベルの長さが 40 文字を超えるフィールドの場合、フィールドに加えられた変更は新しいエントリとしてアクティビティストリームに反映されません。	**1.** 新しいフィールド名と長さが 40 文字を超えるラベルを作成します。 **2.** サービスオペレーションワークスペース (SOW) ビューに新しく作成されたフィールドを追加し、そのフィールドを SOW に表示するようにアクティビティストリームフィルターを構成します。 **3.** SOW を開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. フィールドの値を更新してみてください。 **5. [Save** (保存)] を選択します。 予想される動作:フィールドの変更はアクティビティストリームのエントリとして追加されるはずです。 実際の動作:変更はワークスペースのアクティビティストリームには反映されませんが、UI16 のアクティビティストリームには反映されます。代わりに、フィールドの変更によって最初の最初のフィールド変更レコードが上書きされたように見えます。ユーザーがフィールド名とラベルを 40 文字未満にして手順を実行すると、ワークスペースと UI16 の両方のアクティビティストリームに変更が反映されます。
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン) PRB1857820	OpenFrame ソフトフォンを使用するワークスペース外のエージェントが、エージェントが対応可能ステータスに移行してから 1 分以内に「オフライン」プレゼンスステータスに設定される	エージェントがワークスペースにもいない場合、プレゼンスは約 1 分以内に [オフライン] に戻ります。エージェントは OpenFrame を使用してキャパシティを管理しているため、自動的に「オフライン」に戻ることはありません。この問題は、Xanadu のアップグレード後に発生します。	
エージェントチャット PRB1846351	ブラウザーで [すべての自動再生を許可 (Allow All Auto-Play)] が構成されている場合、オーディオ通知が断続的に再生されない	Safari ブラウザーで、ユーザーが ServiceNow サイトの自動再生を許可しない場合、エージェントに対して音声通知が断続的に再生されません。これは、受信ボックスと会話の通知に適用されます。たとえば、受信箱に着信する通知のオーディオ通知がエージェントに聞こえない場合、次の会話のオーディオアラートが再生されるか再生されない可能性があります。オーディオ通知の再生が開始されると、通常、進行中のオーディオ通知が再生されます。オーディオの状態は「中断」できます。	**1.** Safari ブラウザーで、エージェントとしてサービスオペレーションワークスペースを開きます。 **2.** ステータスを [利用可能] に変更します。 **3.** Chrome ブラウザーを使用して、要求者の代理操作を行います。 **4.** Web クライアントでオーディオ通知をオフにします。 **5.** チャットを開始し、ライブエージェントへの接続を試みます。 **6.** Safari ブラウザーで、エージェントとして、受信した作業アイテムを受け入れます。 オーディオ通知が再生されます。 **7.** 要求者は Chrome ブラウザーからメッセージを送信して、エージェント側で

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			オーディオ通知が再生されるようにします。 **8.** 同じ Safari ブラウザーで、エージェントがランダムな URL の新しいタブを開きます。これは、バックグラウンドではアクティブなタブとワークスペースタブとして維持します。 **9.** Chrome では、要求者としてタイムアウトのリマインダーを待ち、オーディオ通知が再生されるかどうかを確認します。 **10.** Chrome で、要求者としてメッセージを送信します。 この時点で、コンソールログにはオーディオが正常に再生されたと表示されていても、オーディオ通知が機能しなくなったことを確認します。
アジャイル開発 PRB1845010	spm_agile_common ロールを plannedtask.* ACL に追加して rm_story フォームを表示	spm_agile_common_user は、rm_story テーブルに対して CURD アクセス権を持つことができる必要があります。	
仮想エージェント用 AI Search PRB1855428	合成された回答応答がエラー 400001 で断続的に失敗する	フローエンジンログには「タイムアウトのためフローをキャンセルしています (Cancelling flow due to timeout)」というエントリが表示され、フロー実行のエラーには「プロンプトの生成に失敗しました (Prompt generation failed)」と表示されます。	
AI 検索 PRB1827624	検索で結果が返されない	検索プロファイルとユーザーを構成した後、検索結果は表示されませんが、ユーザーの **location.state** フィールドが変更されると、検索結果が表示されます。	**1.** 検索プロファイルをダウンロードしてインポートします。 **2.** 検索プロファイルがアップロードされたことを確認します。 **3.** 「ロケーションブースト」リスクインテリジェンスレポートを見つけます。 **4.** [ロケーションブースト] リスクインテリジェンスレポートを選択します。 **5.** [正] に移動します。 **6.** 一致フィールドを **location.city** から **location.state** に変更します。 **7.** プロファイルを公開します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			8. ユーザーを設定します。 **9.** ユーザーに knowledge_admin ロールと ITIL ロールをアサインします。 **10.** [会社] フィールドの値が空であることを確認します。 **11.** 場所フィールドを「California」に変更します。 **12.** [**Save** (保存)] をクリックする。 **13.** 値「California」を選択します。 **14.** 列 [state] が [California] であることを確認します。 **15.** 「名前」が「California」であることを確認してください。 **16.** このクエリ「従業員の福利厚生は?」をグローバル、サービスポータル、Now Assist 仮想エージェントで実行します。 **17.** 「sys_generative_ai_log.list」に移動します。 **18.** 応答を確認します。 予想される動作:ナレッジベース記事「従業員の福利厚生 - 米国」が一番上に表示される必要があります。 実際の動作:検索結果は表示されませんが、ユーザーが **location.state** フィールドを変更すると、ナレッジベースの記事が表示されます。
AI 検索 PRB1832851	Q&Aソースの引用にカーソルを合わせる必要はありません		**1.** Q&A の結果を取得します。 **2.** ソース引用にカーソルを合わせます。 ソースタイトルにカーソルを合わせることはありません。
AI 検索 PRB1835340	詳細設定、フィールド構成、およびセマンティックインデックス構成を変更しても、ais_datasource の sys_updated_on が更新されない		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1838451	AisJournalFieldFetcherがNullPointerException (NPE) をスローする	kb_knowledgeにジャーナル値列を追加するときに値を空のままにすると、NPE がスローされます。	1. ジャーナル値列をkb_knowledgeに追加します。 2. 値は空のままにします。 3. ドキュメントの取り込みを試みます。 NPE を観察します。
AI 検索 PRB1843005	AI 検索の使用時にテキスト「(number) results for (keyword)」テキストが翻訳されない	言語プラグインをインストールし、言語を英語以外の言語に切り替えた後、AI 検索を使用するとテキスト「(number) results for (keyword)」が翻訳されません。これは、AI 検索の使用時にキーワードのスペルが間違っている場合に発生します。	1. 任意の言語プラグインをインストールします。 2. AI 検索をインストールします。 3. インスタンスにログインします。 4. 言語を英語以外に切り替えます。 5. 従業員サービスセンター (ESC) ポータルを開きます。 6. スペルミスのあるキーワードを検索します。 予想される動作:「(number) results for (keyword)」というテキストが英語以外の言語に翻訳されます。 実際の動作:「(number) results for (keyword)」というテキストが英語で表示され、翻訳されません。
AI 検索 PRB1843577	AI 検索の NLQ Genius 結果 [上記のいずれでもない] オプションが期待どおりに機能しない		1. 検索アプリケーションの NLQ Genius 結果を有効にします。 2. 複数のテーブル名を含む発言を検索します。 3. Genius 結果カードのいずれかのメニューで [上記のいずれでもない] を選択します。 テーブルに結果がないことを確認します。NLQ クエリは、 上記のいずれも選択されていない テーブルを適切に削除しませんでした。エラーは表示されません。
AI 検索 PRB1850632 KB1949808	検索レコードに一致する EVAM ビュー構成のテーブルフィールドは常に親テーブルです	新しい EVAM-Lite 実装では、特定の検索結果に使用するビュー構成を決定するロジックに 3 つのギャップがあります。1. ビュー構成に、テーブルフィールドのリストに含まれていないフィールドに基づく条件がある場合、そのフィールドは AIS から	1. システムプロパティ glide.search.evam.logger.enabled を true に設定します。 2. サービスポータルを開き、「新規雇用者」を検索します。 3. syslog を開きます。 4. [作成済み] でフィルターします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		返されないため、条件は一致しません。フィールドが [テーブルフィールド] リストに含まれている場合でも、インデックス付きソースの基になるテーブルの子テーブルにのみ存在するフィールドである場合、フィールドは AIS から返されないため、条件は一致しません。特定のテーブルの最初のビュー構成がデフォルト/グローバルビュー構成の後に来る場合、そのビュー構成は使用されません。一方、EVAM には、先祖テーブルまたはグローバル/デフォルトテーブルのビュー構成にフォールバックする前に、テーブルで一致するすべてのビュー構成を検索する、より微妙な選択プロセスがありました。	**5.** 「[SEARCH EVAM] SearchResultTemplateGenerator: Using View Config 633c3b5d53a710 10968addeeff7b1218 for Result with table sc_cat_item and sys_id 6690750f4f7b 4200086eeed18110c761」というメッセージが表示されます。 予想される動作:サービスポータルの EVAM 定義には「カタログ検索結果 - 注文ガイド」と呼ばれるビュー構成があり、条件は「sys_class_name = sc_cat_item_guide^EQ」です。これは使用する必要があるビュー構成であり、syslog エントリには「[SEARCH EVAM] SearchResultTemplateGenerator: Using View Config 44c37371c3202010 825039b06e40dd4b for Result with table sc_cat_item and sys_id 6690750f4f7b 4200086eeed18110c761」を含める必要があります。 実際の動作:正しくないビュー構成が使用されています。633c3b5d53a710 10968addeeff7b1218 は、「カタログ検索結果」と呼ばれるビュー構成のsys_idです。これはカタログアイテムの汎用ビュー構成であり、テーブル以外の条件はありません。ただし、「新規雇用」カテゴリアイテムは「注文ガイド」であり、そのための EVAM ビュー構成があります。
AI 検索 PRB1852129	ポータルで検索結果を選択すると、パラメーター「SearchTerm」が追加され、404 エラーが発生する	AI 検索を有効にすると、ポータルでの検索で「404 page not found」というエラーが発生します。これは、外部リンクである検索結果が検索結果に表示される場合に発生します。検索結果を選択すると、URL '&searchTerm=' に追加のパラメーターが追加され、404 エラーが発生します。	**1.** Xanadu インスタンスに移動します。 **2.** AI 検索ソースへの外部リンクを追加します。 **3.** 従業員ポータルに移動します。 **4.** 外部リンクを検索します。 **5.** 一番上の検索結果を選択します。 **6.** 「searchTerm=」が URL に追加されていることを確認します。 予想される動作:ユーザーは、検索結果を選択した後、外部リンクにアクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:ユーザーは、「404 ページが見つかりません」というエラーメッセージが表示されたページに移動します。
AI 検索 PRB1852402 KB1909615	SearchAnalyticsService_scriptS が誤ったアプリケーション ID のイベントを消去することがある	Sysauto_script_SearchSignalEvents スケジュール済みジョブ [検索シグナルイベントのプルーニング (Prune Search Signal Events)] により、sys_search_events とその関連テーブルが誤ってプルーニングされる可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1857237	サービスポータルの Now Assist アクションの画像が返されない		1. 検索向け Now Assist 10.0.14 を搭載した Yokohama インスタンスで、サービスポータルに移動します。 2. 「Apple」または「ラップトップ」を検索します。 予想される動作:Now Assist アクション Genius 結果の画像が返されます。 実際の動作:画像が Genius 結果に返されないことに注意してください。
アナリティクスデータ API PRB1834167	低速インジケーターベースの PA ウィジェット		1. SAM ワークスペースの SaaS 概要ページに移動します。 2. ネットワーク呼び出しと遅いパターンを監視し、WPTを活用してさらに分析します。 インスタンスごとに古いサブスクリプションを確認します。
アナリティクスエクスポート API PRB1842896	可視化の凡例が小さすぎて、見出しと説明に null テキストが表示される	これは製品の更新です。	
アンチウイルススキャン PRB1835660	ウイルス対策ジョブは、[ステータス] 列だけでなく、すべての列を更新する	ウイルス対策ジョブは、一部のシナリオですべての列を更新します。attachment.setState(active) が呼び出されたときにのみ state 列を更新する必要があります。ただし、forceUpdate が発生し、最終的に状態デー	1. Washington DC インスタンスにログインします。 2. 次のように移動する。 **All** (すべて) > セルフサービス > サービスカタログ 3. >を選択 モバイル > カートに追加 4. 10 MB のファイルをアップロードします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		タを含む行全体が更新されます。また、古いテーブル名とテーブルsys_idが更新されると、添付ファイルは前のテーブルに移動されます。	**5.** [今すぐ注文] を選択 **6.** sys_attachment.list に移動します。 予想される動作:テーブル名は利用可能な [ステータス] でsc_req_itemされます。 実際の動作:ウイルス対策ジョブは、[ステータス] 列だけでなく、すべての列を更新します。
Application Install Engine PRB1836818	依存関係がないにもかかわらず、親アプリケーションが正常にインストールされます	親アプリケーション (生成 AI コントローラー 9.0.1-Snapshot など) は、その依存関係 (Microsoft Azure AI 音声スポークなど) がプロセス中にインストールされていなくても正常にインストールされる	**1.** 既知の依存関係を持つ親アプリケーションのインストールを試みます。 **2.** 依存関係 (Microsoft Azure AI 音声スポークなど) のインストールに失敗するシナリオをシミュレートします。 親アプリケーションがまだインストールされ、sys_store_appテーブルにレコードが作成されますが、依存関係がないことを確認します。
レコードの添付ファイル PRB1849752 KB1885864	「PurgeOrphanAttachments」ジョブを使用したアーカイブテーブルのクリーンアップに問題がある	特定の条件下で sys_attachment テーブルからレコードが意図せず削除される可能性がある問題があります。この問題は、Washington DC 以降のリリースのインスタンスに影響を与える可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1852376	テストが生成されると、ユーザーにエラーバナーが表示されます	「プロパティ glide.lastplugin の更新を許可していません (Not allow update of property : glide.lastplugin)」というエラーがバナーに表示されます。	**1.** now.assist.creator および atf_test_admin ロールを持つユーザーとしてインスタンスにログインします。 **2.** 2. 移動先 **ATF** > ステップ > **Now Assist** で作成. **3.** 3. プロンプトを入力し、[テストプレビューの生成] を選択します **4.** プレビューがロードされた後、ページを確認します。 「プロパティ glide.lastplugin の更新を許可していません (Not allow update of property : glide.lastplugin)」というエラーがバナーに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1827858	シッピングターゲットスコープ内の KB 検索のための RCA		1. HR 向け Now Assist をセットアップします。 2. 仮想エージェントに「育児休暇ポリシーについて教えてください」というクエリまたはその他の KB 関連のクエリを入力します。 予想される動作:数字が表示され、クリックできるはずです。 実際の動作:KB の結果に数値が表示されません。
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1842923	ESC ポータルの [自分のプロファイル] ページに連絡先が追加されると、RCA が生成されます	RCA エラーが表示され、ページに詳細が表示されません。	1. アドミンとしてログインし、ESC ポータルに移動します。 2. アバターアイコンを選択し、プロファイルを選択します。 HR 連絡先ウィジェットが表示されます。 3. [連絡先の追加] を選択し、詳細を入力します。 4. [Save (保存)] を選択します。 レコードは作成されたものの、RCA エラーが表示され、ページに詳細が表示されないこと。
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1844302	フローから生成されたアドホックタスクが HR エージェントワークスペースのプレイブックでサポートされない		1. テスト LE イベントを作成します。 2. それにいくつかのアクティビティセットを追加します。 3. フローデザイナーでサブフローを作成します。 4. さまざまなアクティビティタイプのすべてのアクティビティセットにアクティビティを作成します。 5. フローアクティビティの場合は、必ず [アクティビティフィールドマッピング] を定義してください。 6. LE イベントを HR サービスに結び付けます。 7. その HR サービスのケースを作成します。 LE アクティビティはクローズできません。アクティビティセット内のすべてのアクティビティを閉じると、次のアクティビ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ティセットがトリガーされます (依存アクティビティセットの場合)。
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1850236	奨学制度 AI エージェントに関する RCA の問題	app-hr には、奨学制度要求 AI エージェントを機能させるために必要な RCA レコードがあります。	シナリオ 1： 1. クエリをテストします。SELECT customer_contact0.'sys_id' FROM (customer_contact customer_contact0 INNER JOIN sys_user sys_user0 ON customer_contact0.'sys_id' = sys_user0.'sys_id') WHERE (sys_user0.'home_phone' = 'ani' OR sys_user0.'mobile_phone' = 'ani' OR sys_user0.'phone' = 'ani') 2. クエリの応答時間は約 5.5 秒であることに注意してください。 シナリオ 2： 1. クエリをテストします。SELECT sys_user0.'sys_id' FROM sys_user sys_user0 WHERE (sys_user0.'home_phone' = 'ani' OR sys_user0.'mobile_phone' = 'ani' OR sys_user0.'phone' = 'ani') 2. クエリの応答時間は約 3 秒であることに注意してください。 シナリオ 3： 1. クエリをテストします。SELECT csm_consumer0.'sys_id' FROM csm_consumer csm_consumer0 WHERE (csm_consumer0.'business_phone' = 'ani' OR csm_consumer0.'home_phone' = 'ani' OR csm_consumer0.'mobile_phone' = 'ani') 2. クエリの応答時間は約 1 秒であることに注意してください。
HRSD エージェントワークスペースのケースカードコンポーネント	ツールヒントが機能しない	Xanadu にアップグレードした後、ツールヒントがすべてのワークスペースで機能しなくなりました。	1. Utah または Washington DC からアップグレードされた任意の Xanadu インスタンスにアクセスします。 2. [sys_ux_lib_asset_list] に移動します。 3. インスタンスに 4eca5b08258a2192915e9d083b0bf32e.xml

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1828093			sys_ux_lib_asset_ファイルがあるかどうかを確認します。 4. 任意のワークスペースを開きます。 5. ツールヒントがないことを確認します。 6. 手順 3 で説明したファイルを削除します。 7. ツールヒントが機能していることを確認します。
ケースの管理 PRB1854268	コンシューマーディスカバリーフローの音声インタラクション作成のクエリが遅い	音声インタラクションの作成をテストすると、クエリに約 10 秒かかります。	
コミュニティ PRB1843991	日付ピッカーがコミュニティにロードされない	ポータルでは、yyyy-MM-dd の日付形式をサポートする変更はサポートされていません。	1. アドミンユーザーとしてインスタンスにログインします。 2. コミュニティを開きます。 3. イベントを作成します。 4. 日付ピッカーから日付を選択します。 予想される動作:日付ピッカー機能は問題なく動作するはずです。 実際の動作:日付ピッカーが機能していません。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1838429	構成管理データベース (CMDB) のクリーンアップジョブは、テーブル内の無効なレコードをクリーンアップすると同時に、sys_object_source から有効なレコードを削除します	CMDB クリーンアップジョブは、無効なレコードのみを削除するのではなく、有効な行と無効な行の両方を sys_object_source から削除します。	1. それぞれの SysObjectSourceInfo を使用して複数の CI を作成します。 2. データ設定に基づいて、必要に応じて複製します。 3. スクリプトを実行してtarget_tableします。 4. sysauto_scriptジョブ CMDB システムオブジェクトソースのクリーンアップを実行します。 予想される動作:一部の行のみが削除されます。 実際の動作:クリーンアップジョブが実行されるたびに、すべての行が削除されます。
コンテンツアナリティクス	コンテンツアナリティクスの日次処理ジョブは、キャンペー	最近追加されたレコードのみが更新されますが、sn_cd_analytics_stat テーブルのすべてのレ	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1837880 KB1899731	30以外のすべてのデータを評価します	コードは数日後に更新されました。	
コンテンツエクスペリエンス PRB1846722	[コンテンツテンプレートを使用] をオフにすると、ソフトウェア構成分析 (SCA) フォームが保存されない	コンテンツテンプレートによって生成された公開計画は、削除して [コンテンツテンプレートを使用] をオフにした後でも再度生成される必要があります。	1. 最新のコンテンツ公開をインストールします。 2. 次のように移動する。 新規作成 > 記事とページ > 会社イベント. 3. 必須フィールドに入力します。 4. **[Save and Continue** (保存して続行)] を選択します。 5. デフォルトのスケジュールを入力します。 6. [可用性を保存] を選択します。 7. [生成された計画をアクティブ化] を選択します。 8. [公開] タブで、コンテンツテンプレートによって生成された公開計画を削除します。 9. [デザイン] タブを選択します。 10. [コンテンツテンプレートを使用] をオフにします。 a. 再度有効にします。 b. モーダル ([変更テンプレート] モーダル) で [保存] を選択します。 c. **[Save and Continue** (保存して続行)] を選択します。 予想される動作:コンテンツテンプレート公開計画は、ユーザーが別のコンテンツテンプレートに切り替えることなく、削除後に同じ計画を使用したい場合に再度生成される必要があります。 実際の動作:コンテンツテンプレートの公開計画は生成されません。
Content Publishing (コンテンツ公開) PRB1831890	コンテンツレコードビューでアクティブなユーザー以外の対象者グループの公開計画がない	「アクティブユーザー」対象者グループの公開計画が関連リストに表示され、コンテンツに関連付けられたすべての公開計画が表示されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Content Publishing (コンテンツ公開) PRB1833603	新しいコンテンツテンプレートのカテゴリがデザインパネルのリストに表示されない	コンテンツテンプレートのカテゴリはリストに表示されませんが、SCA プレビューには表示されます。	1. ニュースコンテンツテンプレートにカテゴリを追加します。 2. 上記のコンテンツテンプレートを使用してニュースコンテンツを作成します。 予想される動作:すべてのカテゴリがデザインパネルリストに表示されます。 実際の動作:コンテンツテンプレートのカテゴリはリストに表示されませんが、SCA プレビューには表示されます。
Content Publishing (コンテンツ公開) PRB1837860	イベントカレンダーウィジェット「祝日カレンダー」が正しく生成されていません。ICS ファイル	ユーザーは、そこからすべてのイベントをインポートすることはできません。ICS ファイルを Mac カレンダーまたは MS Outlook に取り込みます。	1. この問題は、Mac カレンダーまたは MS Outlook を使用して再現できます。Mac カレンダーの使用: 2. /esc?id=esc_dashboard に移動します。 3. 祝日カレンダーを見つけます。 4. [すべてをカレンダーに追加] を選択します。 5. ダウンロードしたをダブルクリックします。ICS ファイル。 6. ファイルをダブルクリックして開きます。 7. 新しいイベントを追加する場合は、[新しいカレンダー] を選択します。 8. [**OK**] を選択します。 9. 「Holidays_2025」という名前の新しいカレンダーが Mac カレンダーに追加されたことを確認します。 10. 月を参照し、1つのエントリのみが存在し、他のすべてのエントリが欠落していることを確認します。 予想される動作:すべてのイベントのインポートがカレンダーで機能するはずです。 実際の動作:ユーザーはすべてのイベントをカレンダーにインポートできません。最初のエントリのみがインポートされます。
カスタマーサービス管理 (CSM)	エージェントが返信すると、エージェントのメールアドレスが配布リストの	エージェントのメールアドレスは、配布リストではなくアクティビティストリーム観察事項で顧客に表示されます	1. エージェントとしてログインします。 2. 任意のケースまたはメールインタラクションレコードに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1838688	代わりに履歴に表示されます		**3.** ワークスペースからメールを送信します。 **4.** 顧客が返信したら、アクティビティストリームの観察事項から [返信] または [全員に返信] を選択します。 エージェントが履歴で返信すると、エージェントのメールアドレスが顧客に表示されることに注意してください。
カスタマーサービス管理 (CSM) PRB1855041	アプリケーションスコープでメールドラフトを作成できない	sys_email_draftテーブルには、テーブルレベルのアクセス制限があります。アプリケーションスコープでは「読込可能」のみが許可されています。	**1. AI** エージェント > テスト. **2.** AI エージェントの [CSM 応答ハンドラー] を選択します。 **3.** タスクの詳細を次のように入力します。 **a.** record_table = 'sn_customerservice_case' **b.** record_sysid = '5078cc9a2be71210f980f0aef291bf0b' **c.** email_reply_content=「不足しているフィールドと不足しているドキュメントが追加されるまで、このケースを完了できません」 メール応答ツール「Draft Email」で「Email draft の作成に失敗しました (Email draft is failed created)」というエラーメッセージが表示されることを確認します。
データのアーカイブ PRB1826830	アーカイブルールに「OR」条件がある場合、クエリロジックが正しくないため、リアーカイバーが数日間実行される	Re-archiver は、完了せずに 4 日間以上実行される場合があります。localhost ログには、1409626行などの長いクエリ結果セットが存在する場合があります。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1840224	多数のsys_userレコードを持つインスタンスをアップグレードすると、著しく応答しなくなる	RecordHierarchyPathComputation はデータベース呼び出しを行い、sys_user テーブルから 100 人のユーザーのデータをフェッチします。このテーブルには約 10 万件のレコードが含まれているため、パフォーマンスが大幅に低下する可能性があります。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1842119	ViewWhereClausePostgresSanitizer メソッドが NOT LIKE を正しく処理しない		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1842672	ステージングテーブルの列の名前を該当する列で 63 バイト未満に変更した後、リストビューにアクセスするとステージングテーブルの構文エラーが発生する		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1855418	ソースレコードの変更をリッスンする前に有効なプロパティをチェックする	Java コードでは、glide.db.record_hierarchy.hierarchical_record_support.enabled プロパティを確認する必要があります。無効にすると、sys_userでマネージャーの値が変更されたときにイベントが作成されなくなります。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1808866	ドキュメント ID タイプの参照の非効率的なチャンク生成	ドキュメント ID タイプ参照の場合、「参照されていないレコードクリーナー」プロデューサーは最初に一意のテーブル名のリストを計算してから、チャンクを生成します。一意のテーブル名のリストを計算する SQL クエリがタイムアウトして、チャンクが生成されない場合があります。	1. ドキュメント ID タイプ参照を使用して大きなテーブルを作成します。 2. テーブル名フィールドに一意のテーブル名が多数含まれている。 3. SQL タイムアウト (sysrule_quota) を小さい値に設定します。 「参照されていないレコードクリーナー」プロデューサーが一意のテーブル名のリストの計算をタイムアウトし、チャンクが生成されないことを確認します。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1820795	DMJob でタイムアウトした DM の実行を再開できる	この問題は、参照されていないレコードクリーナーのクリーンアップで発生しました。実行は「処理中」ステータスのままになります。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データ管理 PRB1827006	無効な GlideLogLogger クエリが検出されました	この無効な GlideLogLogger クエリが検出されました。Yokohama で検出されました。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1840970	「物理テーブル統計アグリゲーター/収集」という名前の月次/年次スケジュール済みジョブにより、CPU とインスタンスの応答が遅くなる	この問題は主に 300 を超える DBI を持つデモインスタンスで発生しましたが、必ずしもデモホストに限ったことではありません。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1845280	アーカイブのデバッグをオンにすると null ポイントエラーが表示される	このエラーにより、アーカイブの再ペアレンティングプロセスが失敗し、ステータスが「エラー」になりました。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1807483	SqlType ごとに合計/削除されたメッセージの数を追跡する	現在、削除されたメッセージの数はすでに追跡されており、統計は xmlstats で公開されています。キャプチャが実行されると、xmlstats を押すと、ドロップされたメッセージの数を含むキャプチャの状態/正常性を取得できます。ただし、削除されたメッセージは SqlType ごとに追跡されないため、削除されたメッセージの割合を把握することはできません。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1834412	JDBC ドライバープロパティを DB から動的にロードして、ノードをバウンスする必要がないようにします	現在、このプロパティでは、ファイルプロパティの更新とノードのバウンスが必要ですが、これはインスタンスにとって困難です。	sys_propertiesテーブルを glide.db.postgresql で更新します。jdbc.largeResultSetProtectionMethod = diskです。 JDBC ドライバーが引き続きストリームモードを使用していることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データスケール PRB1834816	送信 txn レベルの SQL の実行時間 (micro)	現在、トランザクションの合計 SQL 時間を示すために TransactionMessage.sql_time が送信されています。値は Transaction#getSQLTime から取得され、単位はミリ秒単位です。トランザクションレベルの SQL 時間の合計は、マイクロ秒単位で測定して送信する必要があります。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1841215	プライマリキー順序付けの注入を Postgres についてのみ制限する	主キーの順序は、特定の種類のクエリ (つまり、REST/BATCH_REST、非参照クエリ、ウィンドウ付きの非対話型クエリ) に対して動的に追加されました。この変更は、MySQL のクエリーパフォーマンスに悪影響を与える可能性があります。	
データベースの永続性 PRB1849730 KB1901158	Oracle が sys_attachment_doc クエリ用にリークしたステートメント	Oracle データベースで Glide を実行すると、添付ファイルをロードするときに PreparedStatement がリークします。このリークは、データベース接続がリサイクルされると最終的にクリーンアップされます。ただし、接続がリサイクルされる前に十分な添付ファイルがロードされると、OutOfMemoryError が発生し、アプリケーションノードが再起動する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データプライバシー (従来) PRB1844781	データプライバシー API の文字数の上限を引き上げる	これは製品の更新です。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ディシジョンテーブルビルダー PRB1849431	フィルターリストにインシデント参照タイプのSysID が表示される	番号の代わりに Te sys_id が表示されます。	1. 参照タイプの入力を追加し、インシデント/タスクまたは問題を選択します (表示値が数値であるテーブル)。 2. フィルターを適用して値を選択してください。 番号の代わりにsys_idが表示されていることを確認します。
ディシジョンテーブルビルダー PRB1849433	DT sys_choice テーブルを参照すると、sys_choices が削除される	ディシジョンテーブルを公開すると、sys_choiceテーブルが削除されます。	
宣言アクション PRB183932	[注文] 品目のフローをカスタマイズすると、発注エージェント/注文管理者ユーザーの空白の画面がロードされる	指定された注文に対して新しく作成された「注文」品目で [フローをカスタマイズ] アクションを選択すると、ページのロードに失敗します。	
宣言アクション PRB1843195	[レコードの検索] および [オープンレコード] のフィールドデコレーターが機能しない	アイコンは表示されますが、選択してもアクションは起こりません。	1. sn_esg.data_owner ロールを持つユーザーを作成します。 2. ESG ワークスペースに移動します。 3. 選択 リストビュー > 手動メトリクスの定義リスト 4. MD を作成し、データ所有者を追加します。 5. 関連リストからエンティティを追加します。 これにより、メトリクスが自動生成されます。 6. レコードページを更新し、[実行] を選択します。 7. データ所有者としてログインします。 8. ESG ワークスペースで、ブレッドクラムの [メトリクスタスク] を選択します。 これはデータタスクを示しています。 9. エンティティ列の下のセルを選択して、サイドパネルを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作: **[i]** アイコンと検索アイコンが表示されません。 実際の動作:アイコンは表示され、選択してもアクションは起こりません。
DevOps (ファミリー) PRB1839002	DevOps イベントで sys_flow_context テーブルの負荷チェックが優先されない		
Discovery PRB1837810	vCenter ディスカバリーが IRE を経由しない	vCenter の検出は IRE を経由しないため、ユーザーは調整ルールを利用できません。相関 ID の実際のソースはサードパーティ統合です。ただし、統合によって相関 ID が更新された後に、ディスカバリーによってこのフィールドが上書きされます。vCenter ディスカバリーで IRE ルールを計画していない場合は、一部のフィールドをスキップする構成可能な機能が必要です。	
Discovery PRB1843022	パターン実行中の簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) GetTable コマンドは、制限を超えるエラーが発生したときにパターンを終了しなくなりました	SNMP GetTable コマンドは、制限を超えるエラーが発生したときにパターンを終了しなくなり、失敗回数が増え続けます。	**1.** ディスカバリーをセットアップします。 **2.** SNMP デバイスに対してディスカバリーを実行すると、「getTable」要求の実行中にエラーが返されます。 これにより、MID プロパティ「mid.sa.snmp.allowable_failures_before_success」と「mid.sa.snmp.allowable_failures_after_success」が 0 に設定されることを確認してください。 **3.** ディスカバリー後にログを確認します。 **4.** 「SNMP コマンドの失敗回数が 1 で、成功までに許容される失敗回数は 0 です。Exiting pattern execution」というエラーが表示されます。 予想される動作:パターンは最初のエラーの後に終了する必要があります。 実際の動作:パターンは存在せず、後続のエラーでエラー数が増え続けます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Discovery PRB1860779	調整ライセンスアプリ		
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1838171	NowAssist アドミンの Q&A またはドキュメント抽出ユースケースでは、統合を非表示にするか無効にする必要があります	ターゲットテーブルが表示されない場合は、統合を非表示にする必要があります。	1. app-now-assist-admin アプリをインストールします。 2. に移動します **Now Assist** アドミン > 機能 > プラットフォーム > ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** スキル > ドキュメント **Q&A**. 3. ターゲットテーブルなしで新しいユースケースを作成します。 4. ターゲットテーブルが表示されない場合は、統合を非表示にするか、[統合を追加] を無効にします。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1838171	Now Assist アドミンからの Q&A ユースケースで重複する名前が許可されています	重複する名前は許可しないでください。	1. app-now-assist-admin アプリがインストールされた状態でインスタンスをプロビジョニングします。 2. に移動します **Now Assist** アドミン > 機能 > プラットフォーム > ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** スキル > ドキュメント **Q&A**. 3. 「Usecase1」を使用して新しいユースケースを作成します。 4. 同じ名前で別のユースケースを作成します。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1845138	[フィールドグループを作成] ページに、まだ実装されていない税フィールドが表示される	[サブフィールドグループ税] フィールドと [非テーブル税] タイプ は、実装されていなくても選択できます。	1. ユースケースを作成します。 2. [フィールドグループを作成] ビューを開きます。 [サブフィールドグループ税] フィールドと [非テーブル税] タイプが選択できることに注意してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1846148	テーブルフィールドグループのフィールドがドキュメント抽出機能用に作成されていません	インストール プロセス中、説明はフィールドでは必須ですが、フィールド グループでは必須ではありません。ただし、説明を入力せずにフィールドグループを作成しようとすると、フィールドとフィールドグループの両方に適用される必須の	1. 次のように移動する。 **Now Assist** アドミン > 機能. 2. 選択 プラットフォーム > **Document Intelligence** (ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)**). 3. [ドキュメント抽出] を選択します。 4. ユースケース UC1 を作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1924055		説明ビジネスルールが原因で、ユーザーはブロックされます。	**5.** UC1 の下に 2 つのフィールドを作成します。 **6.** UC1 の下にフィールドが表示されています。 **7.** テーブルフィールドグループを作成し、そのフィールドグループの下にいくつかのフィールドを作成します。 予想される動作:作成されたテーブルフィールドが表示されます。 実際の動作:テーブルフィールドが表示されません。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1850474	競合状態により、アップグレード後にモデルが古いバージョンに戻る	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1853246	生成 AI ユースケースの誤ったアップグレード		**1.** Now Assist ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して、新しい生成 AI ユースケースを作成します。 **2.** アップグレードジョブを実行します。 ユースケースがアップグレードされるべきでないときにアップグレードされることを確認します。
ドキュメント管理サービス PRB1841221	PDF の生成に失敗し、QR コードを印刷できない	この問題はYokohamaで観察されました。	**1.** インスタンスにホップします。 **2.** スペーステーブルに移動します。 **3.** 任意のスペースを開きます。 **4.** **[QR** コードの作成] を選択します。 **5.** これが「QRコードの印刷」ページに移動することに注意してください。 **6.** **[QR** コードを印刷] を選択します。 QR コードを印刷できず、ジョブが「対応中」でスタックし、PDF が生成されないことに注意してください。
ドキュメント管理サービス	クラシックダッシュボードでドーナツまたはグラフタイプ	ドーナツグラフ、グラフ、および棒グラフのレポートタイプで、スケジュール設定済みの	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1847231	1 レポートをスケジュール中に PDF エラーが発生する	PDF タイプのレポートが失敗します。	
仮想エージェント向け動的翻訳 PRB1853153	動的翻訳がオンになっている場合、仮想エージェントの応答が英語になる	これは、ブラジルポルトガル語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語に影響します。	1. 動的翻訳が有効で、ネイティブ LLM がオフになっていることを確認します。 2. 言語セッションを日本語に設定します。 3. 「https://<instance name>.service-now.com/sp」に移動します。 4. 仮想エージェントチャットボットを開きます。 5. 「社内在庫管理」を要求し、アイテムが見つかったら要求を開始します。 6. シリアル ID アイテム入力の入力を開始します。 7. チャットボットによって促された追加の質問への応答を続行します。 8. チャットボットの応答の言語を確認します。 予想される動作:シリアル ID アイテム入力やその他のユーザー指定の回答を含むすべてのチャットボットの応答は、すべて日本語である必要があります。 実際の動作:チャットボットは、シリアル ID アイテムの入力やプロセス内の他のフォローアップ応答など、ユーザーから提供されたすべての入力に対して英語で応答します。
Dynamic Translation (動的翻訳) PRB1847469	スペイン語のユーザーがスキルを実行し、英語で応答を受け取ります		1. 動的翻訳を設定します。 2. エージェントの代理操作を行います。 3. 言語をスペイン語に変更します。 4. スキルピルを入力または選択します。 予想される動作:ユーザーはスペイン語ですべての応答を取得します 実際の動作:ユーザーは英語とスペイン語で応答を受け取ります。
Dynamic Translation (動的翻訳) PRB1859540	仮想エージェント (VA) からの受信テキストで LLM 会話の DT をバイパスする機能がありません		1. VA LLM がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. LLM でサポートされているネイティブ言語の 1 つをインストールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			3. ユーザーの優先言語を言語に切り替えます。 **4.** その言語で VA 会話を開始します。 予想される動作:VA は、LLM に送信する前にユーザーの発言を DT にしないでください。 実際の動作:VA はユーザーテキストを英語に DT し、LLM に送信します。LLM は英語で応答します。ユーザー言語が英語と異なるため、これは想定されていません。
エッジ暗号化 PRB1844471	Vancouver にアップグレードすると、スケジュール設定済みのアップグレードがブロックされ、Vancouver プロキシの Washington DC または Xanadu のインスタンスに表示されない	[スケジュール] ボタンはエッジプロキシのページに表示されないため、ユーザーはアップグレードをスケジュールできません。	
メール通知 PRB1846432	暗号化を使用した SMIME 構成が送信フローで機能しない	暗号化を有効にして送信されたメールは送信無視に設定され、エラーがスローされます。	**1.** SMIME プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** インスタンスで CA、発行証明書、および受信者証明書を構成します。 **3.** 昇格された権限を持つユーザーとして、メールアカウント証明書をインストールします。 **4.** 受信フローと送信フローの両方の SMIME プロパティを有効にします。 **5.** インシデントを開きます。 **6.** 暗号化を有効にしてメールを送信します。 予想される動作:メールは暗号化されて送信されます。 実際の動作:メールが送信無視に設定され、「MIME メッセージの暗号化中に例外が発生しました。デフォルトの SecureRandom が指定されておらず、要求が 1 つありました。CryptoServices Registrar.set SecureRandom() または CryptoServices Registrar.setSecure

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			RandomProvider() を使用してください」というエラーが表示されます。
メール通知 PRB1848037	メールクライアントテンプレートで外部ユーザーが受信者として登録されない	Yokohama では、メールクライアントは、クライアントテンプレートのsys_userテーブルに含まれていないメールアドレスを持つ外部ユーザーを登録していません。	
Employee Center PRB1800350	ポータルのウィジェットのWeb コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) の問題により、セクションまたはグループがアナウンスされない	ユーザーがサブセクションを含むウィジェットをタブで移動するため、スクリーンリーダーが関係グループを読み上げません。	**1.** スクリーンリーダーを使用します。 **2.** 従業員サービスセンター (ESC) またはサービスポータルに移動します。 **3.** サブセクションを含むウィジェットをタブで移動します。 予期される動作: ユーザーがグループまたはセクションに移動したときに、スクリーンリーダーがグループ名を読み上げ、フォーカスされた要素がどのグループに属しているかがわかります。 実際:ユーザーがホームページのセクションまたはグループ内を移動するときに、スクリーンリーダーは関連するグループを読み上げず、フォーカスされた要素の詳細のみを読み上げます。
Employee Center PRB1806589 KB1704673	Xanadu で従業員センターのオートコンプリート提案が機能しない	ベースインスタンス ESC AI 検索のオートコンプリート提案が Xanadu では機能しません。	**1.** Xanadu でベースインスタンス ESC ポータルを開きます。 **2.** [検索] ボックスに「スパムとは?」と入力します。 予想される動作:先行入力ウィジェットに提案があります。 実際の動作:提案結果はありません。
Employee Center PRB1817222	レベル 2 サブカテゴリが [カテゴリ] ウィジェットのツリーフォームに従わない	[SC カテゴリ (SC Categories)] ウィジェットに、レベル 2 カテゴリの適切なインデントが表示されません。第 2 レベルのツリー構造は親と同じであるため、カテゴリがどこで終わるのか混乱が生じます。	**1.** 任意の Washington DC インスタンスに移動します。 **2.** esc?id=sc_categoryに移動します。 **3.** 第 2 レベルのカタログを選択します。 予想される動作:ツリーの下の第 2 レベルのコンテンツは、第 1 レベルと同様に配置されます。 実際の動作:第 1 レベルのコンテンツはツリーの下に適切に配置されます。第 2 レベルのコンテンツがツリーの下に適切に配置されていません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Employee Center PRB1820904 KB1705991	EC テーマにセミコロンがないと CSS 解決が壊れる	EC テーマの新しいテーマ変数の末尾にセミコロンがないと、CSS 解決が壊れます。	1. 最新の EC アプリを使用してインスタンスにログインします。 2. ESC ポータルの [インシデントの作成] カタログアイテムを使用してインシデントを作成します。 3. [自分の要求] に移動します。 4. 新しく作成されたインシデントを開きます。 「開始」のテキストが緑色で囲まれていないことを確認します。
Employee Center PRB1827901	EC ホームページで、[自分のアイテム] ウィジェットに [まだアイテムがありません (You don't have any items yet)] と表示され、ロードされる	インスタンスにアクティブなアクティビティ構成がない限り、「まだアイテムがありません」というテキストは表示されません。	
Employee Center PRB1835498 KB1778952	ジャーニータスクの [このタスクを委任] は、同じタスクがどの To Do 構成にも含まれていない場合、jny_task_details ページに表示されません	特定の状況下では、一部のジャーニータスクの jny_task_detailsページに「このタスクを委任」が表示されない場合があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Employee Center PRB1843331	従業員センター Core の kb_knowledge の ACL は、「廃止」ワークフローのナレッジ記事を編集するためのアクセス権をアドミニストレーターに提供します	従業員センター Core アプリケーションがインストールされている場合、ユーザーは「廃止」ワークフローにあるナレッジ記事を編集できます。	1. 従業員センター Core アプリケーションがインストールされている Xanadu インスタンスに移動します。 2. [廃止] ワークフローステータスのナレッジ記事に移動します。 ワークフローのステータスが読み取り専用で記事を編集できることを確認します。
Employee Center PRB1846423	Yokohama のコンテンツが含まれている場合でも、公開済み記事の HTML フィールドがネ	フィールドウィンドウを手動で展開しない限り、記事の内容は表示されません。	1. 記事テンプレートを使用して記事を作成します。 2. 各 HTML フィールドに行を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	イティブ UI で最小化される		**3.** 公開プロセスを完了します。 **4.** 記事が公開されたら、ネイティブ UI で記事に移動します。 各フィールドを手動で展開しないとコンテンツが表示されないことに注意してください。
Event Management コネクター PRB1842835 KB1775976	AWS SNS ベーシック認証が、プッシュコネクタで使用される inbound_event REST API の REST API アクセスポリシーで機能しない		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Event Management コネクター PRB1846463	イベントが Azure 承認を使用して生成されない		**1.** Xanadu または Yokohama インスタンスに移動します。 **2.** Azure 認証を作成します。 **3.** イベントを送信します。 イベントが生成されないことに注意してください。
イベント管理 PRB1822392	Xanadu にアップグレードした後、自動グループ化がオフになっていると (sa_analytics.aggregation_enabled=false) タグベースのグループ化が機能しない	sa_analytics.aggregation_enabledプロパティは、自動、CMDB、およびテキストのグループ化のみを担当する必要があります。これはクエリジョブ全体に機能フラグプロパティ (sa_analytics.query_job_enabled) が必要です。false に設定すると、クエリジョブ内のロジックは実行されません。	
イベント管理 PRB1833315	itom-noc-app のバージョンを更新	これは製品の更新です。	
イベント管理 PRB1834020	ロール evt_team_operator を持つユーザーは、em_root_cause テーブルからすべてのレコード	em_root_cause テーブルで、ロール evt_team_operator を持つユーザーは、グループに属する root_cause_alertまたは parant_alertレコードの	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	を読み取ることができます。	みを読み込むことができます。	
イベント管理 PRB1835099	evt_team_operatorフロー情報にアクセスできません	evt_team_operatorフロー情報にアクセスできずevt_team_operatorプレイブックのフローがいつ完了したかわかりません。	1. ログイン/代理操作 evt_team_operator。 2. Express List を開き、アラートを開きます。 3. [プレイブック] ボタンをアクティブ化します。 4. 修復の実行:インシデントの作成 インシデントが作成されても、[完了] ではなく [対応中] のままであることに注意してください。
イベント管理 PRB1835604	サービスマップにアラートが表示されない影響度パス	evt_teamオペレーターユーザーは、影響度パス内のアラートを表示できません。	1. evt_team_operatorの代理操作を行います。 2. サービスマップを開きます。 3. 影響度パスを開きます。 アラートはユーザーには表示されないことに注意してください。
イベント管理 PRB1838597 KB1743614	イベントルールを変更すると、event_rule.update_eventsによってシステムイベント処理がブロックされ、インスタンスでパフォーマンスの問題が発生する可能性があります	イベントルールが挿入または更新されると、デフォルトのイベントキューで「event_rule.update_events」システムイベントが発生し、既存のイベントルールでまだカバーされていないイベントレコードが再確認されます。スクリプトアクション「空のイベントのイベントルールを更新/ER の削除後にルールを更新」がイベントに対して実行され、プラットフォームおよびその他の機能からのシステムイベントのバッチが処理されます。インスタンスに新しいルール基準に一致する多数のem_eventレコードがある場合、トランザクションの実行時間が長くなります。イベントの処理に数分かかる場合があり、アプリノードの「イベントプロセス 0」ジョブがブロックされ、ほぼリア	1. イベント管理がインストールされたインスタンスを開きます。 2. 一致する既存のem_eventレコードが多数存在するイベントルールを挿入、更新、または削除します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ルタイムで処理する必要がある他の重要なイベントの処理が遅延します。	
イベント管理 PRB1840955	プロパティ sa_analytics.aggregation_enabled が「false」に設定されている場合に、ネットワークトラフィックグループが作成される		1. トラックインスタンスを開きます。 2. イベント管理プラグインをインストールします。 3. タグベースのクラスタリングエンジンスコープ対象のアプリ (sn_em_tbac)、サービス管理プラグイン、および Service Mapping Plus アプリ (sn_sm_scoped_app) をインストールします。 4. プロパティ sa_analytics.aggregation_enabled を「false」に設定します。 5. スクリプトを実行して、サービスマッピングデータを作成します。 6. sa_hashテーブルの「ハッシュ sm_is_data_training_complete」が「true」であることを確認してください。 7. スケジュール済みジョブ「イベント管理 - サービス候補プロセス間マッピングの入力 (Event Management - Populate Service candidate process to process mapping)」を実行します。 8. テーブルem_service_candidate_process_mappingに移動します。 a. そのテーブル内のレコードを選択します。 b. 「接続の最初の CI」と「接続の 2 番目の CI」に関するアラートを送信します。 9. ネットワーク トラフィック グループが作成されたことを確認します。
イベント管理 PRB1842565	シミュレーション結果は表示されません	300 アラートの最初の一括クエリで一致するものがない場合は、シミュレーション結果が表示されますが、数秒後に消えます。	1. 名前が含まれていないノードのアラートを除外する新しいグループ化の自動化を作成します。 2. シミュレーションを実行します。 合計で複数の結果を確認します。その後、数値が消え、「一致するアラートがありません。このシミュレーションに定義された条件とフィルターに一致するアラートはありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フローエンジン PRB1843277	Table Builder から、または部分的にアップグレードされたインスタンスのロジックと自動化からフローを作成すると、ユーザーにエラーが表示される	「java.lang.NullPointerException: Cannot invoke "com.glide.db. PrimaryKey.addQuery (com.glide.db. meta.クエリ、文字列)...」	1. Washington DC がインストールされているインスタンスをプロビジョニングします。 2. Yokohama に部分的にアップグレードします。 3. AES に移動します。 4. アプリを作成するか、既存のアプリを使用します。 5. その中にテーブルを作成します。 6. テーブルを編集します。 7. その中にフローを作成します。 予想される動作:ユーザーはその中でフローを作成できる必要があります。 実際の動作:ユーザーにエラーが発生します。
フローエンジン PRB1856307	フローエンジンでの VA スレッドの使用		これは製品の更新です。
フローエンジン PRB1856308	フローエンジンの Glide トレース		これは製品の更新です。
フロー(ファミリーチャネル) PRB1827921 KB1809423	Xanadu にアップグレードした後、「文字列から日付へ」機能が期待どおりに機能しない	フローエンジン v2 で、「文字列から日付へ」などの無効な変換が、日付値を返すフィールド (例: Duration)は、Duration の表示値を返します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フロー(ファミリーチャネル) PRB1844406	IntermediateFlow。processIntermediateFlow() API がトリガータイプ「sla_task」で正しく機能しない		
フロー(ファミリーチャネル)	フロー生成で「text2flow」以外の		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1850367	generation_source 値を有効にする		
GRC Platform プラグイン PRB1789050	ポリシーテキストをインポートすると、画像がレンダリングされず、位置がずれる	O365 統合が有効になっているコンプライアンスワークスペースで、[ポリシーテキストをインポート - 画像 (Import Policy Text - Images)] がレンダリングされず、不整合が発生します。	1. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 2. コンプライアンスワークスペースでポリシーを開きます。 3. [ドラフト] でポリシーを作成します。 4. [ポリシーテキスト] に移動します。 5. [ポリシーテキストをインポート] を選択します。 6. 添付ファイルにファイルを追加します。 7. [インポート] を選択します。 8. [ポリシーテキスト] タブに戻ります。 ずれを観察します。
GRC Platform プラグイン PRB1842928	ポリシーが Policy and Compliance で再公開された場合、[変更者] フィールドが空になる	ポリシーを「ドラフト」ステータスに移行した後に再公開すると、空の [変更者] フィールドが表示されます。	1. インスタンスに移動します。 2. ポリシーを作成します。 3. ポリシーを公開します。 4. ポリシーを [ドラフト] ステータスに移行します。 5. ポリシーを再公開します。
ヘルスログアナリティクス (ファミリー) PRB1838418	自動 numeric_detection が原因で Elasticsearch が解析エラーで失敗する	Elasticsearch Datainput の [タイムスタンプフィールド形式] フィールドに値が入力されている場合、「現在のタイムスタンプの読み取り遅延」に設定すると、コードに例外が発生し、データ入力は失敗します。	1. ES データ入力を作成します。 2. 「タイムスタンプフィールド形式」を設定します。 3. 起動して、すべてが機能していることを確認します。 4. [現在のタイムスタンプの読み取り遅延] に任意の値を追加します。 5. 保存して公開します。 予想される動作:データ入力が実行され、機能が機能します。 実際の動作:データ入力が失敗し、MID が例外をスローします。
Hermes (ファミリー) PRB1832870	「MIF コンシューマー」ジョブの「潜在的な無限ループ」エラーが発生する	MIF トピックで新しいメッセージをポーリングしようとすると、「MIF コンシューマー」ジョブが失敗します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Hermes (ファミリー) PRB1833592	同じデータセンター内の 2 つのクラスター間でインスタンスを移動した結果、トピックの同期が失敗する	3 文字のコードが同じであるため、トピック同期ジョブが宛先クラスターにトピックを作成できません。	
Hermes (ファミリー) PRB1841698 KB1809311	hermes_cluster_configに重複するエントリがあります	hermes_cluster_configテーブルのエントリが重複していると、依存プラグインが期待どおりに機能せず、アップグレード中にノードエラーが発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Hermes (ファミリー) PRB1845171	Washington DC から Yokohama にアップグレードすると、sys_kafka_topic テーブルのトピック数が 2 倍になる	たとえば、「sn_streamconnect」というトピックがあるとします。scriptconsumertopic」をW sys_kafka_topic テーブルのWに記述します。Y にアップグレードすると、追加のトピックレコード「scriptconsumertopic」がテーブルに表示されますsys_kafka_topic	
Hermes (ファミリー) PRB1845208	Hermes テーブルが監査されていない		hermes_topics_stateまたは hermes_app_servicesを変更します。 監査されていないことに注意してください。
Hermes (ファミリー) PRB1845224	sys_kafka_topicを削除するとクラスター内のトピックが削除されるという警告はありません	sys_kafka_topic内のトピックを削除すると、クラスター内のそのトピックは削除されます。ユーザーはそれについて警告されるべきです。	Xanadu 以降でsys_kafka_topicレコードを削除します。 クラスターで削除され、警告が表示されていないことに注意してください。
Hermes (ファミリー) PRB1847936	共有トピックを生成するための DB クエリを削減	これは製品の更新です。	
Hermes (ファミリー)	トピックの同期は、それを必要としないアプリに対して実行されます	TopicSynchronizer は snc.* トピックのみを同期するため、MIF (Multi-nstance Framework)	MIF をインストールした状態でトピック同期ジョブを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1850227		などのアプリには必要ありません。	これにより、リストトピックが不必要に呼び出されることを確認します。
カスタマーサービス用の水平ポータル機能 PRB1827623	Xanadu にアップグレードした後、CSM ポータルに「[ウィッシュリストに追加]」が表示されない	サービスポータルに追加することはできますが、CSM ポータルでは、[CSM SC カタログアイテム] ウィジェットにインスタンスオプションとしての [ウィッシュリストの追加/更新ボタンを表示] がありません。	**1.** カスタマーサービス管理 (CSM) プラグインを使用してインスタンスをプロビジョニングし、CSM ポータルを作成します。 **2.** 「カタログ」と「カテゴリ」が定義され、「カタログ」がウィッシュリスト = true で有効になっている 1 つの sc_cat_itemを検索します。 **3.** CSM ポータルで確認します。 予想される動作:Vancouver と同じ [ウィッシュリストに追加] オプションを使用する必要があります。 実際の動作:[ウィッシュリストに追加] は Washington と Xanadu に表示されません。
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理 PRB1848928	要約用の LE および ER ケースの作成時に RCA エラーが発生する	エラーがスローされます:「スコープ「Now Assist コンテキストメニュー」からのテーブル「sn_hr_le_case」の読み取り操作が拒否されました (Read operation on table '' from scope 'Now Assist context menu' was denied.) アプリケーション「Now Assist コンテキストメニュー」は、クロススコープアクセスを宣言する必要があります。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** sn_hr_le.case_writer ロールを持つエージェントとして LE ケースを作成します。 RCA エラーがスローされることを確認します。
HR Service Delivery for Healthcare PRB1782987	転勤支援と就労ビザの転送要求が搭乗前に欠落している	オンボーディング中にチェックボックスがオンになっている場合、転勤サポートと就労ビザの転送要求が事前搭乗に含まれず、レコードプロデューサーがケースをトリガーしません。	**1.** マネージャーとして医療オンボーディングカタログを開きます。 **2.** 必要な詳細を入力します。 **3.** 転勤支援と就労ビザの転送要求のチェックボックスをオンにします。 予想される動作:これらのレコードプロデューサー変数は、それぞれのケースをトリガーする必要があります。 実際の動作:変数がそれぞれのケースをトリガーしません。
HR Service	専門分野フィールドが入力されていません	ユーザーが既存のレコードを選択した場合、教育・トレーニングのアド	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Delivery for Healthcare PRB1783004		ホック更新要求フォームに 専門分野 フィールドが入力されません。	
HR Service Delivery for Healthcare PRB1832614	医療オンボーディングのステージ 1 でエラーが発生している 新規雇用通知アクティビティ		1. マネージャーとして、次に移動します: **ESC** ポータル > ヒューマンリソース **(HR)** > オンボーディング. 2. [医療オンボーディング (Healthcare onboarding)] カタログアイテムを開き、必要な詳細を入力します。 3. カタログアイテムを送信します。 ケースが作成されているが、ステージ 1 がエラーステータスになっていることを確認します。
HR Service Delivery for Healthcare PRB1832614	医療従事者オンボーディングのステージ 1 で新規雇用通知アクティビティエラーが発生する		1. マネージャーとして、次に移動します: **ESC** ポータル > ヒューマンリソース **(HR)** > オンボーディング. 2. [医療オンボーディング] カタログアイテムを開き、必要な詳細を入力します。 3. カタログアイテムを送信します。 ケースは作成されますが、stage1 はエラーステータスであることを確認します。
HR Service Delivery for Healthcare PRB1832662	重複する RCA が app-hr および app-hr-healthcare に存在する	医療アプリケーションの RCA を検索すると、重複する RCA は見つかりませんでした。	
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD)) PRB1830128	Vancouver から Xanadu にアップグレードした後、HR ワークスペースとプレイブックの HTML で見積もりが正しくない	特殊文字はエンコードされた形式でレンダリングされます。	
HR Service Delivery	「詳細なメール推奨事項」機能を使用する		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
(HR サービスデリバリ (HRSD)) PRB1837460	と、RCA が生成されます		
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD)) PRB1840325	インタラクションのエージェントに対して [ステータス] フィールドは読み取り専用です	インタラクションが作成されると、[ステータス] フィールドは読み取り専用になるべきでないのに読み取り専用になります。	1. エージェントチャットと sn_hr_agent_ws 4.0 がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. エージェントとしてインスタンスにログインします。 3. Human Core スコープでインタラクションを作成するか、Human Core スコープでインタラクションを作成する esc から予約を作成します。 予想される動作: [ステータス] フィールドを読み取り専用にすることはできません。 実際の動作: [ステータス] フィールドは読み取り専用です。
HTML フィールドタイプエディター PRB1826985	手動で追加された依存関係の [依存先] 列が空	この問題は、Yokohama のインスタンスでのみ発生します。	1. Yokohama インスタンスに事業継続性管理 7.1.0 アプリをインストールします。 2. BCM マネージャーとしてログインします。 3. BCM ワークスペースに移動します。 4. Adobe Acrobat でビジネスインパクトアナリシスを作成します。 5. [アセスメント] タブに移動します。 6. 依存関係アセスメントに移動します。 7. 次のように移動する。 **Hardware** (ハードウェア) > 依存関係を追加. 8. 手動で追加された依存関係の [依存先] 列が空であることを確認します。 9. ソースのステータスが「有効」であることを確認します。 10. [依存関係の更新] を選択します。 11. 構成管理データベースを介して追加された依存関係の [依存先] 列が入力されていることを確認します。 12. ソースに手動で追加されたすべての依存関係ステータスが無効であることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HTML フィールドタイプエディター PRB1841733 KB1813433	HTML エディターがインストールされたクラシックフォームにアクセスすると、syslog に警告が表示される	'com.glide.script.RhinoEcmaError: null is not a function.:Line(1) column(0) ==> 1: null()' 警告が Xanadu にアップグレードした後、システムログに表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR) PRB1795757	IDR キューダッシュボードに、V2 セットで処理される残りのメッセージに誤った値が表示される	キューダッシュボードには、トピックインスペクターから新しいメッセージが到着していないことが明らかである場合でも、パーティション 1 の終了オフセットが残りのメッセージとして表示されます (現在のオフセットと終了オフセットは同じです)。残りのメッセージのロジックでは、アクティブなパーティションを考慮し、現在のオフセット値と終了オフセット値に基づいて残りのメッセージを計算する必要があります。	
インスタンスデータレプリケーション (IDR) PRB1838458	変換が有効になっている場合 (具体的には sys_fields) 、[送信エントリ (Outbound Entry)] で選択したフィールドが [受信エントリ (Inbound Entry)] にレプリケートされない	ユーザーが変換を有効にして「レプリケーションエントリ」を作成すると、選択/選択解除されたsys_フィールドがフリーズします。具体的には、「保持された変更者」チェックボックスでゲートされたものをフリーズします。	1. 「プロデューサーレプリケーション」セットで、sys_フィールドを含め、任意のテーブルで変換を有効にします。 2. 「コンシューマー」セットを確立します。 3. レプリケーションが機能することを確認します。 4. 「プロデューサーエントリ」セットの sys_フィールドを削除/追加します。 5. コンシューマー側で同期します。 削除/追加が「コンシューマーインバウンドエントリー」に存在しないことを確認します。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	従来のクラスターがオフラインの場合、「IDR プロデューサー」ジョブのステー	これにより、Hermes クラスターがオンラインの場合でも、Hermes セットの処理もできなくなります。	従来のクラスターをオフラインにします。 ログにエラーが記録され、Hermes レプリケーションセットも処理されていないことを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1846771	ビスは「何もしない」		
統合ハブ PRB1827642	REST ステップの URL のエンコーディングが正しくない	フローデザイナーで REST ステップを使用して作成された新しいアクションが不必要にエンコードされます。	**1.** インスタンスを開きます。 **2.** フローデザイナーに移動します。 **3.** 新しいアクションを作成します。 **4.** REST ステップを追加します。 **5.** REST ステップを構成します。 EQ オペレーターの周囲のスペースが誤った文字に置き換えられ、不必要にエンコードされていることに注意してください。
統合ハブ PRB1830991	ユーザーがダッシュボードからリストビューに移動したときに、[グループ化基準] レコードが表示されない	グラフのデータソースに無効な TRENDBY 条件があると、ユーザーがダッシュボードからリストビューに移動してもレコードが表示されません。	
統合ハブ PRB1836492	Xanadu にアップグレードした後、OAuthTokenRefreshJob によって「有効な MID サーバーがありません」というエラーが出力される	「新しいアクセストークンを取得するための REST 機能を備えた有効な MID サーバーがありません」というエラーが出力されます。**use_mid** フィールドは、com.snc.mid まで discovery_credentials テーブルに存在しません。enhanced_security.oaut」プラグインがインストールされている。	**1.** com.snc.midをインストールしないインスタンスを準備します。enhanced_security.oauth」プラグインを使用します。 **2.** OAuthTokenRefreshJob の実行を許可します。 **3.** syslog をチェックして、エラーメッセージが出力されるかどうかを確認します。
統合ハブ PRB1843074	統合ハブのコールチェーンデバッグログの構成可能性の粒度が不十分である	ユーザーが特定のシナリオのみをログに記録する場合は、さらにいくつかのプロパティが必要です。	**1.** インスタンスで glide.sys.client.call_chain.debug=true を有効にします。 **2.** RMv2 だけでなく REST ステップも実行します。 ユーザーが、フローエンジンの起動、使用状況のua_ih_usage への投稿、トランザクションの outbound_request_usage_metricsへの投稿の各ログステートメントを取得することを確認します。ユーザーがこれらのシナリオの 1 つだけを気にする場合、月に数回しか発生しない可能性がある何かのためにログオンしたままにしたい場合、これは必要以上のログ記録になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
大規模な JVM PRB1838848	ユーザー設定の Glide アグリゲートクエリで setWorkflow と setRunEngines が無視される	キャッシュがフラッシュされ、テーブル記述子キャッシュが再ビルドされます。	
Key Management Framework (KMF) PRB1839570	Xanadu にアップグレードすると、非アクティブ化された IKEK でラップされたモジュールキーが、アクティブな IKEK でリキーされてから非アクティブ化される	これは KMF の問題で、非アクティブ化された IKEK でラップされたモジュールキーがアクティブな IKEK でリキーされ、非アクティブ化されます。ユーザーは特定のフィルターを使用して、sys_idに基づいて CLE に使用する正しいモジュールキーを検索しています。ただし、そのキーが非アクティブ化されたため、CLE は失敗しました。	
Key Management Framework (KMF) PRB1841667	不完全な CRL 配布ポイントがリーフ証明書に挿入される	リーフ証明書が CSR から生成されると、CRL 配布ポイントが X.509 証明書に挿入されます。ただし、KMFInstancePKIProvider の反転状態により、発行証明書のシリアル番号は含まれず、配布ポイントは既定の "フォールバック" エンドポイントにフォールバックします。	1. IPKI をセットアップします。 2. CSR を生成します。 3. [sys_kmf_certificate] に移動し、[証明書を要求] を選択します。 4. 生成された CSR をアップロードします。 5. 新しく生成された証明書をダウンロードし、その中の CRL 配布を調べます。 シリアル番号は URL の末尾に含まれていないことに注意してください。
Key Management Framework (KMF) PRB1847887	Bagheera-Phase2 イネーブルメントをサポート		
Knowledge Management (ナレッジ管理) PRB1830531	Xanadu のアップグレード後に、KB の記事の長さを変更すると記事が検索できなくなる	この問題は、どの Xanadu インスタンスでも再現できます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
言語と翻訳 PRB1835314	カタログアイテムが英語以外の言語で作成され、Oracle DB インスタンスで英語に更新されると、sc_cat_itemテーブルで検索が機能しない	ユーザーが英語以外の言語でカタログアイテムを作成すると、sc_cat_itemテーブルでその名前で検索できます。ただし、カタログアイテムの名前が英語に更新されると、英語以外の言語のsc_cat_itemテーブルで検索することはできません。	
従来のエージェントワークスペース PRB1830362	外部ユーザーのリンクが正しく解析されない	リンクが正しく解析されず、外部ユーザーのブラウザーコンソールに 403 エラーが表示されます。	1. サードパーティのページにナレッジ記事ビューコンポーネントを埋め込む。 2. サードパーティのページにログインします。 認証後にナレッジ記事ビューコンポーネントがロードされることを確認します。 3. 記事本文にリンクがある記事やリンクに通知がある記事を埋め込みます。 予想される動作:通知/記事本文のリンクが正しく解析されるはずです。 実際の動作:リンクが正しく解析されず、外部ユーザーのブラウザーコンソールに 403 エラーが表示されます。
ライフサイクルイベント PRB1840970	自主退職フローの再試行回数が最大に達した後、ワークフローがエラーになる	自主的な離職確認アクティビティが長時間スタックし、再試行回数が最大に達するとエラーが発生する。	1. 次のように移動する。 **All** (すべて) > ライフサイクルイベントの管理 オフボーディング (デモ) イベントを開きます。 2. すべてのアクティビティセットのトリガー条件を [即時] に変更します。 3. [アクティビティセットのテスト] アイコンを選択します。 4. 対象者を選択し (HR プロファイルに雇用タイプと雇用開始日が含まれている必要があります)、[テスト] を選択します。 ケースが作成されます。 5. ケースを開き、アクティビティセット [座標分離アクティビティ] を開きます。 [自主的な離職確認] アクティビティが長時間スタックし、再試行回数が最大に達するとエラーが発生することを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ライフサイクルイベント PRB1847452	[アクティビティのクローズの確認 (Check Activity closure - Flow)] ビジネスルール (BR) が必要以上に頻繁に実行され、クエリが実行されることがある	「アクティビティのクローズの確認 - フロー」ビジネスルールが実行され、「state=COMPLETE」ですべての sys_flow_context更新がクエリされることに注意してください。これにより、過剰な数の sys_triggerレコードが作成され、この BR によって不要なクエリが実行されるというパフォーマンスの問題が発生する可能性があります。	
リスト管理 PRB1767773	リストで [グループ] を適用すると、リストの計算に誤ったカウントが表示される	リストの一番下にある合計が、すべての優先度の値を足した値の合計であることを確認した後、[グループ] を適用すると、リストの一番下にある合計が正しくなくなります。	**1.** 100 件を超えるレコードを含むリストを開きます。 **2.** 優先度列を追加します。 **3.** 次のように移動する。 構成 > リストの計算 > 優先度リストの合計値. **4.** リストの下部にある合計が、すべての優先度値を合計した値になるようにしてください。 **5.** [簡単な説明または番号でグループ化] を適用します。 予想される動作:合計は、すべての優先度値の合計になります。 実際の動作:リストの下部にある合計が正しくありません。
リスト管理 PRB1838932	ワークスペースのリストヘッダーがリロード時に消える	リスト見出しは表示されません。	**1.** [CSM/FSM Configurable Workspace] に移動します。 **2.** 任意のリストビューを開きます。 **3.** ページを更新します。 予想される動作:更新時にリスト見出しが表示されます。 実際の動作:リストの見出しが消えます。
リスト管理 PRB1840323	再開/キャンセル UI コンポーネントに [日付] フィールドが表示されない	[再開]/[キャンセル] ボタンを選択しても、日付フィールドは表示されません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リスト フィルター PRB1839491	UIB から使用した場合のレコードリストコンポーネントのフィルタークエリに関する問題	レコードリストコンポーネントを含むリストビューを UIB を使用して作成し、テーブルクエリをパラメーターとして渡すと、フィルターが適用されますが、設定された条件は表示されません。	**1.** 指定された URL に移動します。 **2.** レコードプレビューアイコンを選択します。 これにより、フィルターが適用された別のページに移動し、適用されたフィルターに従ってレコードがフィルタリングされます。 **3.** 条件セットを開きます。 予想される動作:適用されたフィルターの条件が存在する必要があります。 実際の動作:条件セットが空です。
Major Incident Management (重大インシデント管理) PRB1851629	デジタルエンドユーザーエクスペリエンス (DEX) プラグインがインストールされている場合、重大インシデント管理 (MIM) がロードされない	DEX プラグインがインストールされている場合、MIM 機能はロードされません。	**1.** アドミンとしてログインします。 **2.** MIM をインストールします。 **3.** DEX プラグインをインストールします。 **4.** 新しい重大なインシデントを作成します。 **5.** [ワークベンチを表示] を選択します。 ワークベンチがロードされていないことを確認します。
MID Server PRB1760614	SudoProcessor がファイルパスを持つコマンドを適切にサポートしない	「ファイルを解析」で使用される特定のコマンドを設定するときに、/bin/cat /path/to/file などのファイルパスを指定して sudo で設定すると、「権限が却下されました」エラーで失敗します。	
MID Server PRB1842068	ポリシーから「チェックインスタンス」を削除しても、そのポリシーのエージェントのチェックリストから削除されません	ポリシーのチェックのリストが更新されると (チェックが削除/追加されると)、エージェントのチェックのリストはポリシーリストに追加されたチェックでのみ更新され、ポリシーリストから削除されたチェックはエージェントでは更新されません。	**1.** check-discovery-basic チェック定義を実行するポリシーを作成します。 **2.** ポリシーを公開し、エージェントで実行が開始されるまで待機します。 **3.** サンドボックスでポリシーを編集し、check-discovery-basic を check-read-log に置き換えます。 **4.** ポリシーを再公開し、ポリシーがエージェントに同期されるまで待機します。 予想される動作:エージェントは、ポリシーのチェックリストが単なるcheck-read-logであるとログに記録します。エー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ジェントは、ポリシー実行の一部としてのみ check-read-log を実行します。 実際の動作:エージェントは、ポリシーのチェックリストが check-read-log と check-discovery-basic であることをログに記録します。エージェントは、ポリシー実行の一部として両方のチェックインスタンスを実行します。
フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス PRB1840564	ユーザーが [場所を設定] をタップしてもマップが読み込まれない	ユーザーには空白の画面が表示されます。	
モバイルプラットフォーム PRB1826545	モバイル iOS の部品要件フローから部品を調達できません	iOS のみのフィールドサービス管理 (FSM) の部品要件フローで部品を調達すると、エラーメッセージが表示されます。	1. 次のように移動する。 **All** (すべて) > システムログ > メール > 最近のメールを開く ロール wm_agent を持つユーザーの場合。 2. [入力] を選択します。 3. wm_agentロールを持つユーザーとしてログインします。 4. 次のように移動する。 自分のインベントリ > 自分の部品要件 > 部品要件の作成 > モデル **: 3com cat 5 cable**. a. 必要な詳細を入力します。 b. [**Submit** (送信)] を選択します。 5. リストビューで [部品要件を作成] を選択します。 6. 選択 部品を検索する > 半径を指定してください > 送信. 7. マップ上の任意のカードを選択します。 8. ユーザーの「パーソナル倉庫」として倉庫を選択します。 予想される動作:送信され、成功メッセージが表示されます。 実際の動作:エラーメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
モバイルプラットフォーム PRB1843738	URL テンプレートに使用される URL ボタンタイプのフィールドパラメーターは、不要な場合でも常にエンコードされます	Now Mobile アプリで以下のオプションを選択すると、ページが想定どおりに移動しません。代わりに、「お探しのページが見つかりませんでした」という検索画面に移動します。[移動] を選択すると、ページが正しくリダイレクトされます。オプション:「予約を開く » mesp?id=wsd_reservations」および「新しい一般予約を作成»mesp?id=wsd_search」	1. Now Mobile からインスタンスにアクセスします。 2. 次のオプションを選択し、説明されている問題を確認します。 a. 予約を開く » mesp?id=wsd_reservations b. 新しい一般予約の作成 »mesp?id=wsd_search 3. [移動 **(Go)**] を選択します。 [移動] を選択した後、ページが正しくリダイレクトされることに注意してください。
モバイルプラットフォーム PRB1844740	ドット連結フィールドが親テーブルの列を参照する場合、ドキュメントデータは保存されません	ドキュメントデータは SQLite DB に保存されないため、オフラインでは表示されません。	1. テーブル A の拡張タスクを作成します。 2. 参照列を追加します。 3. テーブル B から拡張する子テーブル B を作成します。 4. 列をいくつか追加します。 5. テーブル A で定義された参照フィールドを示すテーブル B レコードを表示するフォーム画面を追加します。 6. モバイルアプリでフォーム画面が正しく表示されることを確認します。 7. オフラインにします。 テーブル B のドキュメント データが SQLite データベースに保存されていないため、フォーム画面をオフラインで表示できないことに注意してください。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1836091	公開ページに [セッション期限切れ 401 (Session Expired 401)] モーダルがある	「sn-banner-announcement-list」コンポーネントは HTTP_ERROR_OCCURRED イベントを発行し、CANVAS_GLOVAL_ERROR イベントで 401 アラートダイアログを開きます。	1. UI Builder でページを作成する 2. 公開してください。 3. ログアウトします。 4. その公開ページを開きます。 [セッションの有効期限切れ (401) (Session Expired (401))] ダイアログが表示されます。
Now Assist パネル PRB1852531	レイテンシーフィードバックメッセージは下部でカットされます	この問題は、コンテナの高さの問題に起因している可能性があります。	1. NAP に移動します。 2. 「レコードの要約」と入力します。 3. レイテンシフィードバックメッセージを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:メッセージテキスト全体がコンテナに表示されます。 実際の動作:メッセージの下部が切り取られます。
OneExtend PRB1856501	sys_generative_ai_config レコードに整数以外の温度値があると、OneExtend 処理中に NumberFormatException が発生する	Text2App の場合、Azure OpenAI プロンプトの温度設定は 0.7 です。これにより、コンソールで NumberFormatException がスローされ、一般的なエラーがシステム ログに書き込まれます。	1. 整数以外の温度値 (0.7 など) を使用して Azure OpenAI プロンプトを構成します。 2. システムプロパティ sn_vad_genai.com.glide.cs ことを確認しま す。one_extend.auto_proxy_enabled = true。 3. OneExtend を介してプロンプトを実行します。 予想される動作:プロンプトは正常に実行されます。 実際の動作:プロンプトは LLM に送信されず、ログにエラーが記録されます。
パフォーマンスアナリティクス PRB1837861	いずれかのレコードが同時に作成/更新/削除されると、CDC ファクトテーブルに誤ったデータが入力される	マイニングは挿入されたレコードに対して行われますが、更新されたレコードに対しては発生しません。	1. インジケーターで NAM を有効にし、初日ジョブと増分ジョブを実行します。 2. インジケーターのソーステーブルのレコードの挿入と更新を同時に行います。 マイニングは挿入されたレコードに対して行われますが、更新されたレコードに対しては行われないことを確認します。
パフォーマンスアナリティクス PRB1854242	Raptor 標準のインスタンスでデータスナップショットをオフにする	「pa_indicators」リストビューと「インジケーター」フォームビューでは、データスナップショットは表示されません。MLB 関連のボタンは、ユーザーには表示しないでください。ユーザーが MLB システムプロパティを介してそれらを変更できないようにする必要があります。	
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	ダッシュボードメタデータブローカーが早期に評価されていません	DashboardSysId は CLIENT_TRANSFORM_SCRIPT であるため、UXF がこのデータブローカーを早期に評価することはできません。	1. プラットフォームアナリティクスダッシュボードを開きます。 2. 任意のダッシュボードを開きます。 3. ページを更新します。 4. ネットワーク呼び出しを観察します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1843769			予想される動作:ダッシュボードメタデータは早期に評価され、macroponent 呼び出しの一部です。 実際の動作:メタデータデータブローカーを含む新しいバッチ要求が行われます。
プレイブックエクスペリエンス PRB1833127	前のカードがHR ワークスペースで完了すると、プレイブックに新しいカードが表示されない	新しいアクティビティは、前のアクティビティが完了して閉じられたときに自動的に表示されるのではなく、ページが更新されたときにのみ表示されます。	1. ライフサイクルイベントを設定します。 2. ページの右上にある [他のアクション] アイコンを選択します。 3. [プレビュー] を選択します。 4. [**Test**] をクリックします。 5. HR ケースレコードが作成されたことを確認します。 6. 作成したレコードを HR エージェントワークスペースで開きます。 7. [Playbook] タブのアクティビティセット 1 で 4 つのアクティビティが作成されていることを確認します。 8. 4 つのアクティビティを完了します。 9. 5 番目のアクティビティが表示されることを確認します。 10. 5 番目のアクティビティを開きます。 11. ステータスを [完了してクローズ] に設定します。 予想される動作:6 番目のアクティビティが自動的に表示されます。 実際の動作:6 番目のアクティビティは、ページが更新されたときにのみ表示されます。
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1842669	プレイブックにアンケートアクティビティがない場合でも、データ定義の同期によりプレイブックのアクティブ化が遅くなる	Xanadu インスタンスでプレイブックのアクティブ化が完了するまでに 1 時間以上かかる場合があります。フローデータ変数の同期をオフにするようにシステムプロパティを設定した後、アクティブ化時間が 40 分に短縮されました。バックグラウンドスクリプトを実行してアクティブ化する場合、このプロセスには 19 分かかりました。以前は、アクティブ化に 8 分から 10 分かかりました。	1. 100 個のアクティビティを含むがアンケートアクティビティを含まないプレイブックを作成し、トリガーを追加してすべての必須フィールドに入力します。 2. プレイブックをアクティブ化します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1848445	多くの条件を含む大規模なプレイブックでは、PD 更新セットの生成に時間がかかるか、タイムアウトになる	これは、大規模なプロセスで発生する可能性があります。極端な場合、更新セットの生成には 60+ 分かかり、プロセス全体でエラーが発生します。	1. すべてのアクティビティを実行する条件がある大規模なプロセス (200 アクティビティなど) を作成します。 2. アクティブ化します。 更新セットの生成にかかる時間と、失敗した場合は確認します。
予測インテリジェンス PRB1843673	[ML クラスター詳細の消去 (ML Cluster Detail Purge)] スケジュール済みジョブによりメモリ不足の問題が発生する		
予測インテリジェンス類似性ソリューション PRB1826156	i18n 言語プラグインによる未翻訳の注釈	「STEP 1: Please select the table & field(s) you want to use to retrieve your similarity results, and the table and fields you want to compared」という注釈は、未翻訳のまま英語で書かれています。	1. Xanadu テスト環境を設定します。 2. フランス語の i18n 言語プラグインをインストールします。 3. **now/nav/ui/classic/params/target / ml_capability_definition_similarity.do** に移動します。 ハードコードされた文字列「STEP 1: Please select the table & field(s) you want to use to retrieve your similarity results, and the table and fields you want compare (ステップ 1:類似結果の取得に使用するテーブルとフィールド、および比較するテーブルとフィールドを選択してください)」を確認します。
プロセスマイニング PRB1834245	「ケース」テーブルのワークベンチのロードがタイムアウトする	大量のデータを含むテーブル内のレコードのクエリに時間がかかるため、PRB1834245の一部で行われた変更によってワークベンチがタイムアウトします。	1. プロジェクトをマイニングします。 2. プロセスマイニングロールを持たず、インシデントにアクセスできるユーザーと共有します。 3. ユーザーがテーブルに少なくとも 1 つのインシデントを表示できることを確認します。 ユーザーがワークベンチを表示できないことを確認します。
プロジェクト管理 PRB1829307	プロジェクト実績は、10 月の月次集計リソースには入力されませんが、9 月と 11 月には入力されます	カテゴリプロジェクト実績が 10 月のテーブル resource_aggregate_monthly に入力されません。9 月と11月に人口が集まります。10 月のプロジェクト実績のレ	1. 月次リソース集計 [resource_aggregate_monthly] テーブルを開きます。 月次テーブルの下には 1 つのレコードのみが表示され、10 月は除外されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		コードが 1 件あります。resource_aggregate_weekly を調べると、すべてのプロジェクトの実績レコードがそこに表示されます。	**2.** 週次リソース集計 [resource_aggregate_weekly] をチェックインします。 レコードは、10 月を含めて想定どおりに表示されます。
プロジェクト管理 PRB1829721	グループベースの ORA の場合、ユーザーが割り当て日次を更新すると、即時ユーザーベースの割り当てにのみロールアップされ、ユーザーがいないグループ割り当てにはロールアップされません		
リモートテーブル PRB1833193	st_sys_design_system_table の表示値を取得しようとすると、パフォーマンスが急上昇する	ScriptableTableDataCacheHelper クラスでは、getSingleRowQuerySysId メソッドが、問題の原因となる編集不可能なテーブルのキャッシュされた行を取得しようとします。	
サイズ変更可能なペインコンポーネント PRB1830568	サイズ変更可能なペイン分割線ハンドルが CSM 構成可能ワークスペースで正しく機能しない	タブサイドバーに iFrame コンポーネントを追加すると、ワークスペースのペインのサイズを調整しようとしているときに問題が発生します。	**1.** UI ビルダーの CSM 構成可能ワークスペースのベースインスタンスページ [CSM デフォルトレコードページ] からページバリアントを複製します。 **2.** タブサイドバーに新しいタブを追加します。 **3.** iFrame コンポーネントを追加します。 **4.** 複製されたバリアントを適用するケースを開きます。 **5.** iFrame タブが開いているときにサイドバーのサイズ変更の問題が発生することを確認します
リソース管理 PRB1841076	Xanadu のアップグレード後に、リソースレポートの問題が発生する	glide.sys.date_format が dd-MM-yyyy の場合、Xanadu のアップグレード後にリソースレポートが壊れる。	**1.** Xanadu で、日付形式を dd-MM-yyyy または dd/MM/yyyy に設定します。 **2.** 次のように移動する。 **All** (すべて) > リソース > リソースレポート > リソースレポート.

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			a. 開始日が自動入力されます = 今日の日付。 **b.** 終了日が自動入力されます = 今日の日付から 1 年 - 1 日。 **3.** 開始日を「2024/10/12」に、終了日を「2025/11/11」に更新します。 **4.** **[Run** (実行)] を選択します。 「レポート期間を 12 か月を超えることはできません (Report duration cannot be greater than 12 months)」というエラーメッセージが表示されます。システムでは、開始日を 12 月 10 日ではなく 10 月 12 日と見なします。
ロールバックコンテキスト PRB1844400 KB1803428	[Clean Expired Rollback Contexts (期限切れロールバックコンテキストの消去)] ジョブによりメモリの問題とノードの再起動が発生する	ジョブは大きな行ブロックのデータをストリーミングし、ノードの再起動を引き起こしています。ヒープダンプは、このジョブによって使用される 1.2 GB のメモリを示しています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Adobe Cloud (Glide) との SaaS 統合 PRB1843443 KB1913878	sn_samp。Update Subscription Candidates > getUserSubscriptionCost コードの問題	**potential_savings** フィールドはsamp_sw_reclamation_candidate テーブルにのみ存在し、samp_sw_rc_m2m_subscription にはありません。このため、ハイブリッドサブスクリプションコストを更新するときに「SAM - 既存の再利用候補の更新」ジョブが失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
スケジュール済みジョブ PRB1851796	トランザクションの startDate がないため、GenAI 呼び出しで断続的なエラーが発生する	fJobYieldInfo.getStartDate() が null であるため、JobYieldCheck が Null ポインター例外 (リンク) で失敗します。	**1.** セルフサービストラックで最新バージョンの NAVA を設定します。 **2.** チャットウィンドウを起動し、ストリーミングを有効にした状態で「スパムとは」と入力します。 **3.** 同じフローのロード テストを実行します (5/10 ユーザー)。 エラーログsys_generative_ai_logテーブルの例外に注意してください。ログ ファイルには、「日付を null にしてはならない」ため失敗したと表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
スケジュール最適化 PRB1837461	ファイルキャッシュが有効になっている場合、重複するテリトリーが期待どおりに機能しない	ファイルキャッシュが有効になっている場合、対象地域の作業指示タスクは最適化のために送信されません。	**1.** インスタンスでテリトリーモデルを有効にします。 **2.** エージェントを複数の「テリトリー」グループ (サニーベールやクパチーノなど) に追加します。 **3.** 上記のテリトリーのいずれかをスコープの修飾子として追加します。 **4.** 同じスコープを [バッチ] に追加します。 **5.** バッチ実行をトリガーします。 **6.** 日中実行を検証します。 予想される動作:両方の重複するテリトリーグループを最適化の対象として考慮し、テリトリーグループごとに 2 つのソリューションファイルを生成する必要があります。 実際の動作:ファイルキャッシュが有効になっている場合、対象地域の作業指示タスクは最適化のために送信されません。
スケジュール最適化 PRB1844169	要求タイムアウト、構文エラー/アクセスルール違反、不十分なアクセス権などのエラーがディスパッチャワークスペースに表示されます	サーバー応答のタイムアウト、SQL 構文エラー、およびアクセス権が不十分でクエリが無視された結果として、ディスパッチャワークスペースでエラーメッセージが発生します。	シナリオ 1： **1.** ディスパッチャワークスペースでのタイムアウト休暇の要求 **2.** しばらくの間アイドル状態になります。 **3.** 「要求タイムアウト:サーバーが応答するのに時間がかかりすぎました。後でもう一度お試しください」というメッセージが表示されます。 シナリオ 2： **1.** [自分のクルー] ページを開きます。 **2.** SQL 構文エラーによる構文エラーまたはアクセスルール違反のメッセージに注意してください。 シナリオ 3： **1.** タスクをドラッグアンドドロップして、ディスパッチャワークスペースのクルーにクルータスクをアサインします。 **2.** SQL 構文エラーによる構文エラーまたはアクセスルール違反に注意してください。 シナリオ 4:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			1. 作業指示タスクレコードページを開きます。 2. アクセス権が不十分であるためにsn_fsm_map_integr_usageクエリが無視されたため、「アクセス権が不十分です」というエラーが表示されます。
スケジュール最適化 PRB1846785	Bean 対称移動時間と平坦化応答に関するパフォーマンスの問題	この問題では、YokohamaでのBean コールの対称移動時間とフラット化応答が導入されています。	
スケジュール PRB1831078	Xanadu のアップグレード後、[タイムライン] ページがサブアイテムとともに正しく表示されない	[cmn_timeline_sub_item] レコードが添付されている場合、[タイムラインを表示] が機能しないようです。この問題は、[タイムライン] ページにタイムラインサブアイテムがある場合にのみ発生します。タイムラインがなければ問題ありません。	1. 次のように移動する。 **All** (すべて) > タイムラインページ. 2. [**ServiceNow** ロードマップ] を選択します。 3. [タイムラインを表示] ボタンを選択します。
サーバー側スクリプト PRB1841707	アップグレード/zboot 後にECMAScript 2021 (ES12) モードが切り替えられない	[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] はオフです。	1. [ECMAScript 2021 (ES12) をオンにする] モードを切り替えて sys_script_include xml をアンロードします。 2. sys_es_latest_script=true であることを確認してください。 3. スクリプトインクルードを com.glide.sg プラグインの「update」フォルダーに追加します。 4. インスタンスを zboot します。 5. Zboot でインスタンスをスピンします。 6. レコードを確認します。 予想される動作:[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] がオンになっています。 実際の動作:[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] がオフになっています。
サービスカタログ	onLoad の必須および表示 UI ポリシーが機能しない	onLoad 必須ポリシーでは、質問をスキップできます。onLoad Visible UI ポリシーでは、ポリ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1834958		シーが正しい変数を非表示にしなかったことを示す誤った質問が表示されます。	
サービスカタログ PRB1835283	UI タイプが「デスクトップ」に設定されていますが、仮想エージェントで UI ポリシースクリプトが実行されています		仮想エージェントチャットで、アイテム「オンボーディング用の座席配置」を要求します。これには、will_this_employee seated_flex_or_remote _be_ を読み取り専用にする onLoad UI ポリシーがあります。 予想される動作:最初の質問はデスクリクエストに関するものです。 実際の動作:「この従業員には予約デスク、フレキシブルデスク、またはリモートワークがありますか?」という質問が表示されます。これは、これが読み取り専用の質問ではなく、onLoad UI ポリシーが実行されたことを示しています。
Service Mapping PRB1836767	ml_solution テーブルのソリューションを削除すると、ml_cluster_detail でカスケード削除がトリガーされるが、レコードは削除されない	ml_solutionテーブル内のソリューションを削除すると、ml_cluster_detail でカスケード削除がトリガーされ、テーブル内のレコードが多すぎてカスケード削除を処理できないため、タイムアウトしてすべてのレコードが削除されるわけではありません。	
ServiceNow セキュリティセンター (ファミリリリース) PRB1843476	コンテンツが更新されてアップグレード時に、顧客アクションの完了したステップによってアクションステータスが「準備完了」に維持され、アクションの [完了] ボタンがオフになる		
変更管理のサービスオペレーションワークスペース	[自分にアサインされた変更 (Changes assigned to me)] ページの [新規] ボタンが SOW 変更ラ		1. admin ロールユーザーとしてログインします。 2. プロパティ「glide.ux.user_criteria_enabled」を有効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1834196	ランディングページに移動しない		**3.** 次のように移動する。 変更 > 作成/挿入をクリックし、「変更マネージャー」ユーザーにアサインされた新しい変更要求を作成します。 **4.** 変更マネージャー [階層 2 ユーザー] の代理操作を行います。 **5.** SOW ホームランディングページに移動します。 **6.** [自分にアサインされた変更] ドーナツセクションの [すべて表示] ボタンを選択します。 **7.** レコード表示セクションのリストビューに切り替えます。 **8. [New** (新規)] ボタンをクリックします。 予想される動作:ユーザーは [変更] ランディングページに移動します。リストページの すべての [新規] ボタンが機能するはずです。 実際の動作:[自分に割り当てられた変更] ページの [新規] ボタンをクリックすると、変更のランディングページに移動します。他のドーナツリストの [新規] ボタンが機能しません。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1838664	互換性プロパティが「true」に設定されている場合、サービスオペレーションワークスペース (SOW) での標準的な変更の作成で [モデル] フィールドに値を設定しないでください	互換性プロパティが「true」に設定された結果として [モデル] フィールドが入力されると、ワークフローの代わりにフローが添付されます。	**1.** admin ロールユーザーとしてログインします。 **2.** [sys_properties] に移動します。リスト。 **3.** com.snc.change_management を設定します。change_model.type_compatibility」を **True** に設定します。 **a.** com.snc.change_management を設定します。change_model.manage_workflow」を **True** に設定します。 **b.** [**Save** (保存)] をクリックする。 **4.** 次のように移動する。 **SOW** > 変更. **5.** 事前に承認された標準的な変更を作成します。 予期される動作: [モデル] フィールドには入力しないでください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際: [モデル] フィールドに値が入力され、その結果、ワークフローの代わりにフローが添付されます。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1840200	[承認の決定を行う] ボタンによってトリガーされるダイアログで複数行のテキストを入力すると、承認と却下の処理に失敗する	サービスオペレーションワークスペース (SOW) で承認決定の承認メモに複数行のテキストを入力した後、レコードが承認されない。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** SOW に移動します。 **3.** 未処理の承認要求があるレコードを開きます。 **4.** ユーザーの代理操作を行ってレコードを承認します。 **5.** [承認の決定] を選択します。 **6.** [承認] を選択します。 **7.** 承認メモとして複数行のテキストを入力します。 **8.** **[Submit** (送信)] を選択します。 レコードが承認されていないことを確認します。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1841223	ITIL、change_manager、または sn_change_write ロールを持つユーザーは、サービスオペレーションワークスペース (SOW) で単一の変更を提案できません	Yokohama、SOW 6.1 アプリがインストールされているインスタンスに影響します。	**1.** Yokohama または SOW 6.1 アプリがインストールされている任意のインスタンスで、ITIL、change_manager、sn_change_write ロールを持つユーザーとしてログインします。 **2.** SOW に移動します。 **3.** 簡単な説明を入力して新しい変更を作成します。 **4.** 変更を保存します。 **5.** 次のように移動する。 概要 > スコープを追加. **6.** [影響を受ける CI] カードを選択します。 **7.** 構成アイテムをいくつかリストに追加します。 **8.** 追加された影響を受ける CI の [単一の変更を提案] アイコンを選択します。 予想される動作:ユーザーは変更を編集または提案できます。 実際の動作:ユーザーは変更を編集または提案できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1841357	単一の変更を提案した後に複数のフィールドが追加された場合、一括 CI 更新モーダルの [提案] ボタンが有効になりません	単一の変更を提案した後に新しい変更に複数のフィールドを追加すると、[提案] ボタンが無効になり、ユーザーはキャンセルするか、モーダルを終了することしかできません。	**1.** サービスオペレーションワークスペース (SOW) を開きます。 **2.** 簡単な説明を入力して新しい変更を作成します。 **3.** [**Save** (保存)] をクリックする。 **4.** [概要] タブの [スコープを追加] ボタンを選択します。 **5.** [影響を受ける **CI]** カードを選択しました。 **6.** 構成アイテムをいくつかリストに追加します。 **7.** [一括 **CI** 更新を提案] を選択します。 **8.** リストから「資産タグ」を追加します。 **9.** [提案] を選択します。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1851103	「変更の概要」データブローカーには、ロールアクセスを定義する必要があります	ロールがアクセス制御 (ACL) レコードに関連付けられていません。	
インシデント管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1825743	Xanadu にアップグレードした後、サービスオペレーションワークスペースホームの [予定] サイドバーにユーザーにデータが表示されない	期限切れのタスクは [予定] タブに表示されますが、サービスレベルアグリーメント (SLA) に違反しているインシデントのあるユーザーには表示されません。	**1.** 任意の Xanadu インスタンスを開きます。 **2.** sn_incident_read ロールがインスタンスに存在しないことを確認します。 **3.** ITIL ユーザーの代理操作を行います。 **4.** SOW に移動します。 **5.** 概要ダッシュボードに、サービスレベルアグリーメント (SLA) 違反のあるインシデントがあることを確認します。 **6.** [予定] タブを確認します。 期限切れのタスクのみが表示され、SLA 違反を含むインシデントは表示されないことに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
インシデント管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1841972	新しいサービスオペレーションワークスペース (SOW) ランディングページには、SOW バージョン 6.1 からのパフォーマンスとアナリティクスレポート (PAR) バリアントの更新エントリがあります	SOW 6.1 の後に SOW 7.0 をインストールした後に確認されました。	**1.** インスタンスに SOW 6.1 をインストールします。 **2.** ランディングページの PAR バリアントに更新エントリがあることを確認します。 **3.** SOW 7.0 をインストールし、バリアントに対応するsys_ux_screenレコードにいくつかの変更を加えます。 予想される動作:変更が適用されます。 実際の動作:変更がスキップされます。
インシデント管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1843168	SOW テクニカルダッシュボードのカスタマイズのアップグレード後にドーナツが表示されない		
オンコールスケジューリングのサービスオペレーションワークスペース PRB1836197	gs.addErrorMessage がサービスオペレーションワークスペース (SOW) スケジュールに表示されない	SOW スケジュールのエラーメッセージが gs.addErrorMessage() として表示されない。ただし、グループにアサインされていない場合にユーザーがチャネルとして SMS を選択できないようにするビジネスルールには、必要なロールがない場合に失敗理由をユーザーに通知する gs.addErrorMessage() も含まれています。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** サービスオペレーションワークスペースを開きます。 **3.** 左側のサイドバーで [スケジュール] を選択します。 **4.** [オンコール通知設定] タブを選択します。 **5.** [自分のエスカレーション通知ルール] に移動します。 **6.** 試行で優先コミュニケーションチャネルを編集します。 **7.** コミュニケーションチャネルとして **[SMS]** を選択します。 **8.** [**Save** (保存)] をクリックする。 「オンコールユーザー設定が正常に更新されました (On-call user preference has been successfully)」というメッセージが表示されますが、SMS はビジネスルールによる失敗を既に検出しており、ユーザーが設定を保存したときにエラーメッセージが SOW に表示されないため、[試行] の優先コミュニケーション方法として正常に保存されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
サービスオペレーションワークスペース ITSM アドミンセンター PRB1825127	[ランディングページの構成] で [構成] を選択すると、ダッシュボードが表示されない	ランディングページの構成後にユーザーが編集モードでダッシュボードを表示できるはずであるにもかかわらず、「このダッシュボードを表示できません」というエラーメッセージが表示され、ダッシュボードが表示されません。	**1.** 管理者ユーザーとしてインスタンスにログインします。 **2.** 次のように移動する。 **All** (すべて) > サービスオペレーションワークスペース > 構成. **3.** ランディングページの構成を開きます。 **4.** 階層 1 または階層 2 セクションのドーナツ構成から [構成] を選択します。 予想される動作:ダッシュボードは編集モードでユーザーに表示されます。 実際の動作:「このダッシュボードを表示できません」というメッセージが表示され、ダッシュボードが表示されないことを確認します。
サービスオペレーションワークスペース PRB1799519	イベントチームのオペレーターユーザーが、サービスオペレーションワークスペース (SOW) を選択したときに「ページが見つかりません」メッセージを受信した	イベントチームのオペレーターユーザーに SOW が表示されず、「ページが見つかりません」というメッセージが表示されます。	**1.** インスタンスを開きます。 **2.** イベント管理アドミニストレーターとしてログインします。 **3.** イベントチームのオペレーターの代理操作を行います。 **4.** [SOW] を選択します。 **5.** アプリケーションを観察します。 予期された結果:「ページが見つかりません」というメッセージがユーザーに表示されません。 実際の結果:「ページが見つかりません」というメッセージがユーザーに表示されます。
サービスオペレーションワークスペース PRB1837413	サービスオペレーションワークスペース (SOW) で動的翻訳が有効になっていません	この問題は、SOW のアクティビティストリームで確認できます。Microsoft 翻訳で動的翻訳を構成した後、カスタマーサービス管理 (CSM) から SOW に切り替えるときに動的翻訳アイコンが表示されない。	**1.** 動的翻訳プラグイン (com.glide.dynamic_translation) をアクティブ化します。 **2.** [接続および資格情報エイリアス] に移動します。 **3.** Microsoft 翻訳を開きます。 **4.** [接続] に移動します。 **5. [New** (新規)] を選択します。 **6.** 「名前 = MS 接続」を構成します。 **7.** 「認証情報」を検索します。 **8. [Create new** (新規作成)] を選択します。 **9.** API キー認証情報を構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			10. 接続 URL を構成します。 11. [**Submit** (送信)] を選択します。 12. 翻訳ツール構成に移動します。 13. [**Microsoft** を開く] を選択します。 14. 「Active=true」を設定します。 15. [翻訳と検出のデフォルトとしてマークする] をオンにします。 16. 動的翻訳をアクティブ化します。 17. 設定されていることを確認します。 18. カスタマーサービス管理 (CSM) で英語以外の言語で作業メモまたはコメントを投稿します。 19. 翻訳アイコンが表示されることを確認します。 20. SOW に切り替えます。 動的翻訳アイコンが表示されないことを確認します。
サービスポータル PRB1829670	ユーザーがナビゲーションタブでフィルタリングしている場合でも、Genius 結果にカタログアイテムとナレッジ記事の両方が表示される	ポータルで検索すると、カタログアイテムやナレッジ検索結果などの Now Assist Genius 結果が表示されます。カタログナビゲーションペインまたはナレッジナビゲーションペインを選択すると、フィルタリングされた結果には、それぞれのフィルタリングされた結果が表示されるのではなく、カタログアイテムと Now Assist QnA の両方が表示されます。	1. インスタンスで AI 検索の Now Assist を設定します。 2. ポータル /esc に対してアクティブ化します。 3. ポータルで AI 検索を有効にします。 4. [Genius 結果] 関連リストタブで Genius 結果構成をマッピングします。 5. 既存のリンクを選択します。 Genius 結果構成にカタログアイテムを入力すると、新しいフォームが表示されます。 6. /esc に移動します。 7. 検索ウィジェットで 「パスワードリセット」を検索します。 ナレッジ記事のサマリーやカタログアイテムなど、いくつかの Genius 結果が表示されます。 8. ナビゲーション の要求を選択します。 9. ナレッジサマリーを含む、同じ Genius 結果も表示されます。 予想される動作: [要求] ナビゲーションペインを選択すると、カタログアイテム

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			の Genius 結果のみが表示され、ナレッジは表示されません。ユーザーがナレッジナビゲーションペインを選択した場合は、ナレッジのみが表示され、カタログの Genius 結果は表示されません。 実際の動作:ナビゲーションペインに関係なく、Genius 結果にはカタログアイテムとナレッジサマリーの両方が表示されます。
サービスポータル PRB1840878	ブラウザのサイズを変更した後、Now Assist とナレッジベース記事を使用した Genius 結果カードの表示が正しく配置されない	この問題は、モバイルデバイスの表示にも影響します。	**1.** Now Assist が構成された Xanadu インスタンスに移動します。 **2.** ポータルで AI 検索が有効になっていることを確認します。 **a.** ポータルレコードの検索アプリケーション構成で、Genius 検索結果の制限を 10 に設定します。 **b.** 検索プロファイルの [関連リスト] で Genius 結果構成「Now Assist Q&A」が設定されていることを確認します。 **3.** ポータルに移動します。 **4.** 任意のキーワードを検索します。 **5.** カタログアイテムが Genius 結果に入力されることに注意してください。 **6.** ブラウザのサイズを変更します。 **7.** Genius 結果の配置が正しくないことに注意してください。 **8.** 検索結果の [ナレッジ] タブに移動します。 **9.** ナレッジベースの結果の配置も適切に配置されていないことに注意してください。
セッション検証 PRB1846625 KB1812394	非認証セッションから認証済みセッションへのノードの切り替えでディープリンクのリダイレクトに失敗する	ディープリンク URL を開くときに、ユーザーは認証を行い、特定のリソースにリダイレクトする必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Software Asset Management PRB1840899	CrowdStrike の新しいライセンスメトリクス	これは製品の更新です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1801232			
Software Asset Management PRB1842738	CrowdStrike ソフトウェア モデルに基づいてメトリクスグループを自動選択する	これは製品の更新です。	
Software Asset Management PRB1853225	date_formatが異なる場合、修復オプションのボタンでスケジュール済みジョブがすぐにトリガーされない	スケジュール済みジョブは、すぐに実行するようにスケジュールする必要があります。	
ソフトウェア資産管理ワークスペース PRB1833497	ライセンス使用で製品のフィルタリングが機能しないワークスペース機能の問題があります	ライセンス使用のフィルター製品に問題があります。ユーザーが検索フィールドに製品の名前を入力するときに製品の特定バージョンのレコードを選択すると、すべてのレコードが表示されます。すべての製品が再度表示されます。	
特記事項 PRB1836082	読みやすさとバックポータビリティのために [SHN をリフレッシュ] 条件を簡素化	Xanadu で、ユーザーが特別処理メモ (SHN) プロパティ [セッションごとに 1 回のみ特別処理メモを表示] を false に設定した場合、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウがまったく表示されません。ただし、Xanadu では、このプロパティを false に設定すると、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウがまったく表示されなくなります。ドキュメントによると、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウを表示する必要があります。	1. プラグイン「特記事項」(com.sn_shn) がアクティブになっていることを確認します。 2. ストアアプリを最新バージョンにアップグレードしてください。 3. 「インシデント」テーブルの「特記事項」(sn_shn_notes) を作成します。 4. 何かを含む条件 (「簡単な説明」など) を指定します。 5. SHN の [プロパティ] ページを開き、[セッションごとに 1 回のみ特記事項を表示] プロパティを false に設定します。 6. サービスオペレーションワークスペースまたは CSM ワークスペースで条件に一致する「インシデント」レコードを開きます。 どちらのワークスペースでも、ユーザーがレコードにアクセスするたびに [特別処理メモ] ポップアップウィンドウがまったく表示されないことに注意してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ストリームコネクトコア PRB1845639	Kafka コンシューマーは、プロデューサーから「null」メッセージを受信すると、メッセージの消費を停止します	ソースから「null」メッセージエラーが観察された場合、Kafka ストリームはメッセージを消費しなくなります。	
システムインポートセット PRB1847486	1 つのデータソースに対して複数の同時インポートセットが作成される		1. 並列ロードを行う AWS バージョンをインストールします。 2. AWS を構成します。 3. インポートを実行します。 4. インポートセットに添付された同時インポートセットを確認します。
テーブルクリーナー PRB1836111	[一致] フィールドのドット連結が機能しない	意図しないデータ削除はありません。テーブルクリーナーは、ドット連結を含む 一致 フィールドが有効ではないと見なすため、その呼び出しに対して何もクリーンアップしません。	
UI フォーム管理 PRB1820922	表示ビジネスルールにより、サービスオペレーションワークスペース (SOW) のレコードのクイック編集時に情報メッセージが表示されない	SOW またはその他のワークスペースで「i」クイック編集機能を使用すると、情報メッセージにメッセージが表示されません。ワークスペースのリストビューからクイック編集でレコードを編集するために [i] アイコンを選択すると、情報メッセージが表示されません。ただし、ネイティブ UI で [i] アイコンを使用してレコードをプレビューすると、情報メッセージが正しく表示されます。	1. 任意の Xanadu または Washington DC インスタンスを開きます。 2. 「表示」で実行されるインシデントテーブルのビジネスルールを作成します。 3. ビジネスルールのスクリプトセクションに情報メッセージを追加します。 4. ネイティブ UI でインシデントリストを開きます。 5. レコードの **i** プレビューを選択します。 ビジネスルールが実行され、情報メッセージが表示されることを確認します。 6. SOW または任意のワークスペースを開きます。 7. リストビューでレコードのクイックビュー編集を行うには **[i]** アイコンを選択します。 予想される動作:ワークスペースでビジネスルールをトリガーすると、情報メッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:情報メッセージがワークスペースのクイック編集ビューに表示されません。
UI フォーム管理 PRB1836016	ESG ワークスペースのメトリクスデータタスクのフィールドが 1 つの列に表示される	この問題は、画面を 100% ズームで開いたときに発生します。画面が約 75% ズームで表示されている場合、フィールドは定義されたビューに従って 2 列に表示されます。影響を受けるビューは次のとおりです:メトリクスデータタスク [sn_grc_metric_data_task] - ビュー:データタスク情報。この問題は Vancouver では発生しませんが、Xanadu にアップグレードすると発生します。	1. Next Experience インスタンスに移動します。 2. 「sys プロパティ」テーブルを開き、プロパティ glide.ui.form の値を設定します。breakpoints.enable を false に設定します。 3. 構成可能なワークスペースを開きます。 4. 任意のフォームレコードを開きます。 5. [詳細] タブを選択します。 6. サイズ変更可能なペイン分割線ハンドルを選択し、左側にドラッグします 予想される動作:フォームレイアウトは 2 列のレイアウトとして表示されます。 実際の動作:フォームレイアウトが 1 列のレイアウトとして表示されます。
UI フォーム管理 PRB1848506	リストコントロールフォームに重複したフィールドがあり、更新できません	フォームは変更を反映して更新されるはずですが、フィールドが重複しているため、値を適用できません。	1. Xanadu インスタンスで、フォームレイアウトを変更して保存します。 2. インスタンスを Yokohama にアップグレードします。 フォームに重複するフィールドがあることを確認します。 3. 重複するフィールド (階層リストなど) の一方 (両方ではなく) を更新してみます。 4. フォームを保存します。 予想される動作:フォームが変更内容で更新されます。 実際の動作:フィールドが重複しているため、値を適用できません。
アップグレードセンター PRB1844300	sys_claimsカスタマイズ保護は、ファイルのsys_policyが変更された場合、アップグレード中のsys_update_xmlとは異なる動作をします	インストーラーには履歴に関する知識がないため、レコードが以前に保護されておらず、後続のリリースバージョンで保護になったかどうかを知ることはできません。これは、変更の保護メカニズムとしてsys_claimsと	1. Washington DC インスタンスを開きます。 2. sn_hr_agent_ws アプリをインストールします。 3. 「sys_ux_macroponent_1d033475eb3011106eb96bf3a252287f」ファイルをカスタマイズします。 4. アプリリポジトリに公開します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		sys_update_xmlの両方に適用されます。	5. カスタマイズパックを作成します。 6. 別のインスタンスを開きます。 7. 上記のアプリをアプリのカスタマイズとともにインストールします。 8. そのファイルのエントリがsys_claimテーブルに存在することを確認します。 9. インスタンスを Xanadu の最新パッチにアップグレードします。 10. そのファイルのアップグレード履歴ログを確認します。 「SKIPPED」であるべきなのに、代わりに「UPDATED」になっていることに注意してください。
利用状況アナリティクス PRB1834523	古い Appsee への依存関係を削除	収集モードが「両方」で、古い appsee がインスタンスに構成されていない場合、UXA ユーザーセッションデータは追跡されません。	
利用状況アナリティクス PRB1844882	ACL ロールが空のため、ユーザーはテーブル paf_evt_aggregate で集計クエリを実行できません	昇格された権限を持つユーザーがテーブル paf_evt_aggregateのレポートビューを生成してアドミンユーザーと共有した場合、セキュリティ例外によりそのユーザーはレポートを表示できません。	
利用状況アナリティクス PRB1851575	glide.telemetry.trace をマークします。false として session_debug_trace_enabled	これは製品の更新です。	
利用状況アナリティクス PRB1853847	署名されていない (匿名) ユーザーを LoggedIn に切り替えると、ユーザーの追跡が機能しない	また、あるユーザーから別のユーザーに対して代理操作を行うと、誤ったデータ追跡が行われます。	
利用状況アナリティクス PRB1854383	UX アナリティクスストアアプリダッシュボードの問題のバックポート		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UX フレームワーク PRB1840354	メンテナンスアイテムを選択し、[次へ] ボタンを選択すると、新しい作成計画ページに自動的にリダイレクトされます		1. 「sn_wsd_maintenance.manager」を含むユーザーでログインします。 2. 次のように移動する。 ワークスペース > ワークプレイスセントラル. 3. サイドバーの 予防メンテナンス アイコンを選択します。 4. 次のように移動する。 すべての計画 > 新規. 5. 計画に名前を付けます。 6. 開始日の今日の日付を選択します。 7. 将来の終了日を選択します。 8. 場所を選択します (計画タイプ)。 9. 任意の建物 (Ams - B1) を選択します。 10. **[Next** (次へ)] を選択します。 メンテナンスアイテムを選択し、[次へ] ボタンを選択すると、新しい作成計画ページに自動的にリダイレクトされます。
UX フレームワーク PRB1843697	Yokohama の Safari でユーザーがサイドパネルにタブで移動できない	[質問] タブはクリック時にまったく非表示にならず、[質問] タブはクリック時にのみ非表示になります。	1. アセスメントワークスペースを開きます。 2. オペレーションリスク管理リストアイテムを検索してクリックします。 3. 右上の [コピー] ボタンを選択します。 4. モーダルで [コピー] を選択します。 ページが新しい画面にリダイレクトされることに注意してください。 5. 「コピーが進行中です。しばらく時間がかかる場合があります...」情報メッセージが表示されます Washington DC および Xanadu のインスタンスでは [Questions] タブをクリックすると非表示になりますが、Yokohama では非表示にならないことに注意してください。数秒後、ページが再び更新され、タブが再び表示されます。
仮想エージェントデザイナーの従来版 PRB1854102	Yokohama の重複トピックにアプリケーションスコープがコピーされない	重複が失敗し、「アプリケーションスコープが必要です」というエラーメッセージが表示されます。	1. 対話型スタジオ (CS) に移動します。 2. トピックを作成します (デフォルトでは、[グローバル] がアプリケーションスコープの選択です)。 3. キャンバスで、トピックを複製し、名前を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			重複が失敗し、「アプリケーションスコープは必須です」というエラーメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1833334	ツールとして追加されたスクリプト。ツールの実行に失敗する	ユーザーがスクリプトをツールとして追加し、スクリプトインクルードの [アクセス可能元] フィールドが [このアプリケーションスコープのみ] に設定されている場合。ツールの実行が「プライベートスクリプトインクルードへの不正なアクセス」エラーで失敗します。	
仮想エージェント PRB1838336	[作成日] フィールドの getCapability および getSkill の応答に値がありません		
仮想エージェント PRB1840741	計画は、ランダムなユースケースからエージェントの NAP で生成されます	計画は、インシデントのコンテキストに関連するユースケースから生成する必要があります。	1. 複数のユースケースで同じトリガー条件を設定します。 2. **incident.list** に移動します。 3. インシデントをエージェントにアサインします。 4. エージェントの代理操作を行います。 予想される動作:NAP では、エージェントがインシデントを開くと、インシデントのコンテキストに関連するユースケースから計画が生成されるはずです。 実際の動作:計画は、競合状態のために選択されたランダムなユースケースからエージェントの NAP で生成されます。
仮想エージェント PRB1843924	NAP から KB 生成が機能しない		1. NAAC からナレッジスキルをアクティブ化します。 2. SOW に移動し、KB が添付されていない解決済みステータスのインシデントを開きます。 3. NAP と Zboot を選択します。 予想される動作:KB 記事は NAP から作成されます。 実際の動作:「技術的な問題が発生しているため、この会話を続行できません」とい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			うメッセージを含むナレッジ記事の作成に失敗しました。
仮想エージェント PRB1844284	エージェントペルソナに対する複数ケースのKB GenAI コールでエラーが発生する		**1.** ユーザーとしてログインします。 **2.** KB を作成します。 **3.** Now Assist で記事の下書きを作成します。 **4.** 検索用語を入力して、HR ケースを検索します。 **5.** 2 つ以上のケースを選択して続行します。 「マルチナレッジ記事の生成」呼び出しの生成 AI ログでエラーを確認します。
仮想エージェント PRB1847222	ペイロードに null 値の入力がある場合、OE は	ユーザーが値が「null」の必須でない入力を OneExtendUtil.execute に送信すると、要求は null ポインター例外で失敗します。	
仮想エージェント PRB1847443	動的機能ノードを持つ仮想エージェントトピックが実行中に失敗する	ノードは400001エラーで失敗します。	**1.** 最新の track/yselfservice に GAIC 9.1.0-SNAPSHOT がインストールされているインスタンスを開きます。 **2.** com.glide.oneapi .fdih.va.execution=true を設定します。 **3.** 動的機能ノードを使用して仮想エージェントトピックを作成します。 **4.** 機能 ID を渡し、属性/値を入力します。 **5.** トピックを実行します。 トピックの実行が「Sorry, there was a problem...」で失敗することを確認します。およびログの「エラー:400001」。
仮想エージェント PRB1847828	計画生成のユースケースはインシデントでのみ機能します	計画生成ユースケースは、ケースの解決には機能しません。インシデントに対してのみ機能します	
仮想エージェント PRB1850648	仮想エージェントの障害シナリオで、sys_generative_ai_log レコードが作成されない	後処理中にエラーが発生しても、sys_generative_ai_log は作成されません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1851004	Yokohama でプロキシ sys_propが有効になっているとスキルの検出と実行が失敗する	sysprop が com.glide.cs.one_extend の場合、ディスカバリーと実行は失敗します。auto_proxy_enabled = false。デフォルトで有効になっています。	1. NAVA ポータルを開きます。 2. トピックを実行します。 トピックは、各ステージでエラーメッセージ付きで実行されます。 3. トピックディスカバリーの実行を試みます。 ディスカバリーが失敗し、残念なメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1851248	同期モードで、RAG を含むスキルの実行が失敗する	前述のスキルでは、クエリ入力が空であるため、RAG ツールが「同期」モードで失敗しています。前のツール出力から「クエリ」をフェッチして解決できないようです。	
仮想エージェント PRB1853056	API 呼び出しはフランス語で応答を返す必要がありますが、応答は英語です	API は dtTargetLanguage = 'en' および enableDT = false で呼び出されますが、これは誤りです。正しい応答は、dtTargetLanguage = 'fr' および enableDT = true である必要があります。	
仮想エージェント PRB1854031	「ライセンス使用状況」ログを修正		
仮想エージェント PRB1854061	動的機能の実行時に OptimisticLockException が発生する	出力絞り込み条件応答は適切ですが、トピック内の動的機能ノードに応答を返すことができません。	
仮想エージェント PRB1854081	GAIC ライセンスは、「ライセンス」API が機能が価格設定で構成されていないことを返した場合でも、トライアルアシストではなくアシストを請求する必要があります	GAIC 機能が実行されると、ライセンスの一部として「ライセンス」API が呼び出され、その機能用にアシストが構成されます。価格設定に存在しない場合、ユーザーには空の応答が返されます。その場合、トライアルアシストは GAIC (sys_gen_ai_license_metadata_trial) で	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		構成され、トライアルアシストとして設定されます。これは、トライアルアシストがsys_gen_ai_usage_logに挿入されるときに実際のアシストとして課金されるべきであるように変更する必要があります。	
仮想エージェント PRB1855393	ユーザーのKnowledgeGraphデータを検索に適用する必要があります		
仮想エージェント PRB1855479	会話カタログの会話 ID の断続的なロックバージョンの不一致	サービスポータルで会話カタログを実行すると、断続的な「ロックバージョンの不一致」エラーが発生し、会話が突然終了します。	
仮想エージェント PRB1855555	クエリに二重引用符が含まれている場合、ボットがエラーで終了する	二重引用符で囲まれたクエリがチャットボットに入力されると、すぐに次のメッセージで終了します:「申し訳ありません。この要求を完了しようとしてこちら側で問題が発生しました。後でもう一度聞いてみてください。」	
仮想エージェント PRB1856043	LLMProxyレコードとLLMProxy-GeoLicensedレコードとDynamicTranslation sys_serviceレコードを追加します	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1856309	AI エージェントのスキル検出用のメタデータテーブルの作成	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1856323	NSA アドミンユーザが LLM を切り替えることができない	スキルのアクティブ化中に問題が存在します。	1. NSA アドミンユーザーで代理操作します。 2. **Now Assist** アドミン > 設定 > **LLM** の管理. 3. LLM を Azure から Now LLM に切り替えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. 成功モーダルを確認します。 **5.** 「sys one extend capability」テーブルを確認します。 **6.** 機能が切り替えられていないことを確認します。 予想される動作:NSA アドミンユーザーが LLM を切り替えることができません。 実際の動作:NSA 管理者ユーザーは LLM を切り替えることができます。
仮想エージェント PRB1856492	ロックバージョンの不一致が原因でチャットボットエラーが発生する	チャットボットがエラーになり、チャットを終了します。	**1.** チャットボットの会話で、クエリ「Storage VM の一般的な要求」を入力して、このカタログアイテムを要求します。 **2.** フローを実行します。 ボットが「Syslog error: Lock version mismatch for conversationId 14c1dcb92b371a1009f2f22ffe91bf1c - expected 13 and encountered 14」というエラーをスローすることを確認します。
仮想エージェント PRB1857085	仮想エージェント (VA) 会話でのインシデントの作成によるフォールバックがスタックする	NAVA フォールバックオプションは、[VA を使用してインシデントを作成] を指定した [レコードプロデューサー] です。	**1.** NAVA で「Miro が必要」と検索します。 **2.** 合成された応答が返されたら、 [さらに表示] を選択してフォールバック オプションを表示します。 **3.** [VA を使用して インシデントを作成] を選択します。 予想される動作:インシデントの作成が完了しました。 実際の動作:会話がスタックし、ログにエラーが記録されます。
仮想エージェント PRB1857219	xselfservice でアップグレードされたインスタンスでスキル検出が失敗する	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1857900	AI 検索で「回答が見つかりません」が返された場合、回避ログテーブルで「応答なし」ス		**1.** NAVA に移動します。 **2.** 合成結果も通常の結果もない検索用語を入力してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	テータスが設定されない		**3.** 転送ログテーブル (sys_cs_deflection_log) に移動します。 **4.** この検索に対応するレコードを確認します。 [状態] フィールドが [応答なし] に設定されていないことに注意してください。
仮想エージェント PRB1858305	GAIC が sys_generative_ai_config の NULL の応答最大トークンを処理しない	sn_vad_genai.comの場合、glide.cs.one_extend.auto_proxy_enabled が false に設定されている場合、問題は再現できません。	**1.** Now Assist For Creator (nowassist-creator) プラグインバージョン 27.1.1 がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** 昇格された権限を持つユーザーとして、Service Now Studio を開きます。 **3.** ServiceNow Studio で **[NAP]** を選択します。 **4.** プロンプトとして何でも入力します。たとえば、「新規従業員の雇用を追跡するアプリを作成する」などです。 予想される動作:ユーザーは LLM から応答を受け取ります。 実際の動作:データの欠落について苦情を申し立てる GAIC エラーが発生します。
仮想エージェント PRB1858954	ナビゲーションスキルが機能しない後のフォローアップ		**1. [NAP]** を選択します。 **2.** 「未アサインのインシデントのリストを表示」と入力します。 **3.** インシデントを選択します。 **4.** 「オープンインシデントのリストを表示」と入力します。 処理メッセージがロードされ続け、応答が表示されないことを確認します。
仮想エージェント Web クライアント PRB1847374	ユーザーチャットボックスのメッセージが読みにくい		**1.** NAVA に移動します。 **2.** チャットを開きます。 ユーザー入力ボックス内の「Click here to start」のようなメッセージがほとんど読めないことを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント Web クライアント PRB1861185	有効にすると、アニメーションアイコンが NAVA に表示されない		1. sn_nowassist_va.nass_animated_avatar_enabledを有効にします。 2. NAVA に移動します。 3. 「スパムとは」のような発言を入力します。 予想される動作:ロード中のメッセージの横にアニメーションアイコンが表示されます。 実際の動作:メッセージのロードの横にアイコンはロードされません。
ウォークアップエクスペリエンス PRB1848443	バッジリーダーが次のエラーをスローする:「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした (Could not find location queue associated with badge reader)」	Xanadu 以降、バッジリーダーが構成されているユーザーは、バッジリーダーで定義された場所キューがある場合でも、「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした」という問題に直面しています。	1. アドミンとしてログインします。 2. badgeReaderAPI を実行します。 予想される動作:API は「ユーザーがチェックインされました (User has been checked in)」という成功メッセージを返す必要があります。 実際の動作:利用可能な場所がある場合でも、API は「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした (Could not find location queue associated with badge reader)」をスローします。
Word ドキュメント API PRB1840050	Docx4j バージョンは、Microsoft Office Word 16.91 の最新の更新後に、ServiceNow WordDocumentAPI をサポートするように更新する必要があります	Microsoft によって docx 形式に追加された新しい XML タグがあります。それぞれの docx4j ライブラリが更新され(8.3.13)、WordDocumentAPI サービスで更新する必要があります。	1. MS Office Word 16.91.x バージョンで Word テンプレートドキュメントを作成します。 2. それを「契約」テンプレートに追加します。 3. これを解析します。 4. このテンプレートドキュメントを使用して契約を開始します。 ドキュメントが生成されていることを確認しますが、ダウンロードして開くと、ドキュメントが破損していると表示されます。
作業指示管理 PRB1838614	作業指示タスク (WOT) で選択されたアサイン先グループに複数のグループタイプが含まれている場合、ロ	WOT のアサイン先グループに複数のグループタイプが含まれている場合、ビジネスルールのテーブルsm_task日付チェックで競合が正しくチェックされません。	1. ディスパッチャーの代理操作を行い、複数のタイプのグループ内のエージェントにタスクをアサインします。 2. 同じエージェントに同時に 2 番目のタスクをアサインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ジックが競合のチェックに失敗する		表示されるはずの時間競合は表示されません。 **3.** ステップ 2 でアサインされたタスクのアサインを解除します。 **4.** エージェントのグループからいずれかのタイプを削除します。 **5.** ステップ 2 を再度実行します。 競合のため、アサインは失敗します。
作業指示管理 PRB1839337	[タスク] パネルと CSP に表示される時間は UTC 形式です		**1.** インスタンスにログインします。 **2.** DWS に移動します。 **3.** [タスク] パネルから任意の作業指示タスク (WOT) を選択し、スケジュールされた開始日時を確認します。 **4.** レコードページで同じ WOT を開き、スケジュールされた開始日時を確認します。 **5.** [カレンダー] パネルから WOT を選択してカーソルを合わせ、スケジュールされた開始日時が表示されていることを確認します。 **6.** WOT を選択し、CSP に表示されるスケジュールされた開始時刻と時刻を確認します。 [タスク] パネルと CSP に表示される時間が、ユーザーのタイムゾーンではなく UTC 時間に変換されていることを確認します。
作業指示管理 PRB1841899	1x ロードテスト中にディスパッチャワークスペーストランザクションの応答時間が速くなる	WFO データを使用して 1x 負荷テストを実行すると、いくつかのトランザクションの応答時間が SLA を超えます。	
作業指示管理 PRB1842749	クライアント呼び出し可能スクリプトインクルードの削除	これは製品の更新です。	
作業指示管理 PRB1853746	モバイルエージェントアプリの作業指示タスク (WOT) からの部品要件フ	ユーザーがモバイルエージェントアプリのフィールドサービス管理 (FSM) の作業指示タスクから部品要件フロー	**1.** 次のように移動する。 **All** (すべて) > システムログ > メール > 最近のメールを開く ロール wm_agent を持つユーザーの場合。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ローから部品を調達できない	の部品を調達すると、エラーメッセージが表示されます。	**2.** [入力] を選択します。 **3.** モバイルエージェントアプリでwm_agentロールを持つユーザーとしてログインします。 **4.** 次のように移動する。 自分の作業 > **My Tasks** (自分のタスク). **5.** 作業指示タスク (WOT) を選択します。 **6.** 次のように移動する。 部品 > 部品要件 > . **7.** [部品要件の作成] を選択します **8.** 「Model: 3Com Cat 5 Cable (10ft) Quantity: 1」と入力します。 **9.** [**Submit** (送信)] を選択します。 **10.** 新しく作成された部品要件を開きます。 **11.** 「部品を検索」を選択します。 **a.** 「半径を入力:50000」と入力します。 **b.** [検索] を選択します。 **12.** マップ画面に移動することを確認します。 **13.** 資産カードを選択します。 **14.** [部品の調達] を選択します。 **a.** 「To Stockroom: Personal Stockroom」と入力します。 **b.** 「数量:1」と入力します。 **c.** [**Submit** (送信)] を選択します。 予想される動作:送信され、「部品が調達され、転送注文が作成されました」という成功メッセージが表示されます。 実際の動作:問題:「部品の調達に失敗しました」というエラーメッセージが表示されます。
作業指示管理 PRB1853754	請負会社管理プラグインがインストールされている場合、wm_managerのスケジュールの競合が表示されない	スケジュールされた作業指示タスク (WOT) が競合し、wm_managerロールを持つ同じユーザーにアサインされている場合は、競合エラーメッセージが表示されます。	**1.** フィールドサービス管理 (FSM) 請負会社管理プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** WOT を作成します。 **3.** WOT をwm_managerに割り当てます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. 前のタスクと競合する別のタスクを作成します。 **5.** WOT を同じwm_managerに割り当てます。 予想される動作:競合エラーが表示されます。 実際の動作:競合エラーは表示されません。
作業指示アンケート PRB1836194	questionnaire_admin の継承ロールからの sn_smart_asmt.assessment_admin の削除	これは製品の更新です。	

含まれる修正

特に記載のない限り、以下のいずれのバージョンからでも、このリリースバージョンに安全にアップグレードできます。これら以前のバージョンに含まれる PRB の修正は、このリリースにも含まれています。関心のあるすべての PRB 修正を含む、一覧されている最新パッチにアップグレードしてください。

- Yokohama EA ホットフィックス 1
- Yokohama のセキュリティと注目すべき修正
- Yokohama におけるその他のすべての修正

Yokohama EA ホットフィックス 1

Yokohama EA ホットフィックス 1 リリースには、次の問題に対する修正が含まれています。

ビルド情報：

ビルド日: 02-17-2025_2042

ビルドタグ: glide-yokohama-12-18-2024__patch0-hotfix1-02-11-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

修正された問題

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1847092	sys_generative_ai_config定義に対する query_match 操作に対するアクセス権が不十分であるため、sys_generative_ai _config のクエリの一部が無視されました	警告メッセージがポップアップ表示されます。	
パフォーマンスアナリティクス PRB1854242	Raptor 標準のインスタンスでデータスナップショットをオフにする	「pa_indicators」リストビューと「インジケーター」フォームビューでは、データスナップショットは表示されません。MLB 関連のボタンは、ユーザーには表示しないでください。ユーザーが MLB システムプロパティを介してそれらを変更できないようにする必要があります。	

含まれる修正

特に記載のない限り、以下のいずれのバージョンからでも、このリリースバージョンに安全にアップグレードできます。これら以前のバージョンに含まれる PRB の修正は、このリリースにも含まれています。関心のあるすべての PRB 修正を含む、一覧されている最新パッチにアップグレードしてください。

- Yokohama のセキュリティと注目すべき修正
- Yokohama におけるその他のすべての修正

Yokohama のセキュリティと注目すべき修正

Yokohama リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Yokohama は 2025 年 1 月 30 日にリリースされました。

- ビルド日:01-22-2025_0439
- ビルドタグ:glide-yokohama-12-18-2024__patch0-01-14-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここをクリックしてください。

セキュリティ関連の修正

Yokohama には、特定の ServiceNow® アプリケーションと Now Platform® に影響を与えるセキュリティ関連の問題の修正が含まれています。最も安全で最新の機能を使用するために、このリリースにアップグレードすることをお勧めします。Yokohamaで修正されたセキュリティ問題の詳細については、「KB1710869」を参照してください。

注目の修正

次の問題とその修正は、顧客に潜在的な影響のあるものを最も重要な修正から順に示しています。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクセス制御 PRB1833782 KB1721153	RecordFamilyResolver.archiveTableHasACLTerms コードパスに関連する テーブル選択肢フィールドを含むフォームをロードするときに遅くなる	インスタンスに 250 を超えるアーカイブテーブルがある **TableChoice** フィールドを使用して any フォームにアクセスすると、RecordFamilyResolver .archiveTableHasACLTerms コードパスが原因で速度が低下し、Xanadu で CACHE_ARCHIVE_TABLE_HAS_ACL_TERMSが変更される可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1757236 KB1700513	ワークスペースのアクティビティストリームに、メールを送信した実際のユーザーとして「差出人」メールが表示される	エントリの [From] に「From: [userId]@snc」と表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1778011	監査イベントとジャーナルイベントは、バックエンドでサニタイズする必要はありません	SysAudit:218 と SysJournalRule はサニタイズする必要はなく、getHtmlValue のみです。	**1.** コメント [code]<IMG SRC=# onmouseover="alert('xxs')">[/code] を投稿します。 壊れた画像アイコンがアクティビティストリームのコメントに表示されます。 **2.** アイコンにカーソルを合わせます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			アラートダイアログは表示されません。 3. 画像要素の開発者インスペクターを開きます。 要素には 'img src="#">' のみを含める必要があります。
アクティビティストリーム PRB1780340 KB1649222	Washington DC のアップグレード後、[sys_email] の GlideRecord ですべてのフィールドが更新されます	トランザクションには、sys_email レコードの関連情報のみが更新されたことが表示されますが、無関係なフィールドも更新されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1781721 KB1705519	ワークスペースのアクティビティストリームにコピーして貼り付けた画像などの埋め込み画像が、カスタマーポータルに表示されない	エージェントが CSM ワークスペースのアクティビティストリームに画像をコピーして貼り付けた場合、CSM ポータル経由でケースにアクセスするユーザーには画像は表示されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1803978 KB1704344	SysActivityRuleRepo は、イベントソーステーブルに対して共有対応である必要があります	ローテーションされたテーブルの名前がルート名と一致しない場合、新しいメールイベントは作成されませんでした。SysActivityRuleRepo では、アクティビティストリームとワークスペースの両方にメールを表示できるようにする必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1811273	ユーザーは、エージェントアプリから作業指示タスク (WOT) の添付された Excel ファイルと DOCX ファイルを表示できなくなりました	Xanadu にアップグレードすると、ユーザーはエージェントアプリで作業指示タスクに添付された Excel シートと docx ファイルを表示できなくなります。ユーザーがエージェントアプリで作業指示タスクの添付ファイルを表示しようとすると、「サポートされていないファイルタイプ」というメッセージを含むモーダルが表示されます。	1. Xanadu インスタンスを開きます。 2. 作業指示タスクを開きます。 3. 作業指示タスクをユーザーにアサインします。 4. Excel ファイルまたは docx ファイルを作業指示タスクに追加します。 5. ユーザーとしてエージェントアプリにログインします。 6. 作業指示タスクを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			7. [アクティビティストリーム] タブに移動します。 **8.** 添付ファイルを開きます。 「サポートされていないファイルタイプです (Unsupported file type)」というメッセージを含むモーダルが表示されます。
アクティビティストリーム PRB1816292	添付ファイルがワークスペースのアクティビティストリームに表示されない	添付ファイルをレコードプロデューサーに追加しても、アクティビティストリームで見つけることはできません。	**1.** Type = 'Attachment' の変数をレコードプロデューサーに追加します (たとえば、CSM Outlook のケースを作成します)。 **2.** サービスポータルでレコードプロデューサーを開きます。 **3.** 手順 1 で作成したフィールドにファイルを添付して送信します。 **4.** CSM および FSM 構成可能ワークスペースに移動し、送信後に作成されたアイテムを検索します。 **5.** アクティビティストリームを確認します。 予想される動作:添付ファイルはワークスペースのアクティビティストリームに表示されます。 実際の動作:添付ファイルはワークスペースのアクティビティストリームに表示されません。
アクティビティストリーム PRB1832633	HR エージェントワークスペースのアクティビティストリームで「アサイン先グループ」の変更が非表示になり、ネイティブと断続的に異なる	[ケース] テーブルのワークスペースのアクティビティストリームで、[アサイン先グループ] フィールドの変更が断続的に欠落しています。ネイティブの変更は「追加コメント」に反映されます。	**1.** インシデントを開きます。 **2.** アサイン先グループと [アサイン先] フィールドを設定します。 **3.** レコードを保存します **4.** 監査イベントで欠落しているアサイン先グループのアクティビティストリームを確認します。 **5.** 手順 2 ～ 4 を数回繰り返します。 予想される動作:アクティビティストリームは、ワークスペースとネイティブの両方で同じである必要があります。 実際の動作:HR エージェントワークスペースアクティビティで、[アサイン先グループ] フィールドの変更が断続的に行われません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
適応認証 PRB1657050	[信頼できるモバイルデバイス] フィルターは、認証後のコンテキストでも使用する必要があります	許可された IP 範囲とモバイルアプリ条件を使用して認証後のコンテキストでポリシーを作成すると、信頼できる登録済みデバイスを持つユーザーは、Now Mobile アプリからインスタンスにログインできるようになります。現在、許可されていない IP で登録済みデバイスを使用すると、ログインに失敗します。信頼できるモバイルデバイスフィルターは認証前に使用できますが、認証後にもサポートする必要があります。	1. アプリケーションナビゲーターで「認証後コンテキスト」を検索します。 2. 認証後コンテキストモジュールに移動します。 3. 認証後のコンテキストで、許可された IP 範囲と信頼できるモバイルアプリの条件を使用してポリシーを作成します。 4. インスタンスで適応認証とデバイス信頼を有効にします。 5. [ユーザープロファイル] を選択します。 a. **UI** アクションを選択 b. 信頼できるモバイルデバイスを登録します。 デバイスを登録するための QR コードが表示されていることを確認します。 6. NowMobile アプリを開きます。 QR コードをスキャンしてデバイスを登録します。 7. デバイスを登録した後、Now Mobile アプリからインスタンスにログインします。 予想される動作:ユーザーはデバイスを登録しているため、インスタンスにログインできる必要があり、認証後ポリシーに合格して、ユーザーがインスタンスにログインできるようにする必要があります。 実際の動作:認証後にトラステッドモバイルフィルターが使用されている場合、許可されていない IP からの登録済みデバイスからのユーザーログインが失敗します。
高度な高可用性 (AHA) PRB1816356	Glide の起動中にまれにデッドロックが発生する	デッドロックは ScriptsMetricsPublisher によって発生します。	
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	高度なワークアサインメント (AWA) を UI16 環境で使用すると、メモリに大きな負荷が発生する	インスタンスで AWA が構成されていても、エージェントが主に UI16 を使用してタスクを処理する場合、未開封のアイテムがユーザーの AWA 受信ボックスに蓄積されま	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1792311		す。これにより、非常に大きな AMB メッセージ (つまり、3Mb +) が発生し、ユーザーがワークスペースを開くときに大きなメモリ負荷が発生します。	
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン) PRB1823284 KB1743632	「確認日」が渡されるとUpdateSegmentに「Fix ErrorMessages」がある	ユーザーには、「スクリプト実行エラー:スクリプト識別子:null.null.script, エラーの説明:undefinedは関数ではありません。スクリプト ES レベル:0 エバリュエーター:com.glide.script.RhinoEcmaError:undefinedは関数ではありません (Script execution error: Script Identifier: null.null.script, Error Description: undefined is not a function)」というエラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
エージェントチャット PRB1823530	「now-textarea」で入力テキストが切り捨てられることがある	エージェントとしてすばやく入力すると、文字が切り捨てられます。	1. エージェントチャットを設定し、エージェントチャットでエージェントとしてチャットを受け入れます。 2. 入力テキスト領域に速く入力します。 文字が切り捨てられていることを確認します。
AI 検索 PRB1709322 KB1645499	AI 検索の使用時に表示されるテキストを翻訳できない	テキスト「[number] results for [keyword]」を翻訳できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1745648	サービスポータルでテーマ AI 検索の CSS 変数の一部が機能しなくなった	$now-sp-tabs--selected-colorと$now-sp-button--primary--colorは機能しなくなりました。彼らはかつて東京で働いていました。	
AI 検索 PRB1750999	[その他] タブのラベルに「More_menu」と表示される		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1767776	誤った空ステータス (Genius 結果なし)	結果を生成するはずのクエリに Genius 結果が表示されません。	
AI 検索 PRB1778235	Washington DC バージョンにアップグレードした後、ポータルの任意のページにアクセスすると、ブラウザコンソールに「無効または予期しないトークン (Invalid or unexpected token)」というエラーメッセージが表示される	この問題は、「sp」や「esc」などのポータルや、空のテストページで発生する可能性があります。ブラウザコンソールにエラーメッセージは表示されないはずです。	
AI 検索 PRB1779636 KB1651332	カルーセルと通常の検索結果が表示されず、ロード状態でスタックする	検索クエリが実行されると、カルーセルがロード状態でスタックします。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1794353	v_search_genius_result ACL を開くと、v_search_genius_result が読み取り不能になる	AI 検索は、v_search_genius_result ACL レコードを開いた後、Genius 結果の表示を停止します。システムログに Null ポインター例外 (NPE) が記録されます。	1. AI 検索検索アプリケーションで検索し、Genius 結果の観測を確認します。 2. アクセス制御テーブル (sys_security_acl) を開きます。 3. v_search_genius_result ACL を検索してクリックします。 4. もう一度検索します。 Genius 結果が表示されなくなったことを確認します。
AI 検索 PRB1794674	EVAM バンドルに Genius 結果のビュー構成がない場合、上位結果カルーセルがロード状態でスタックする	通常、検索で Genius 結果が返されるかどうかに関係なく、geniusResultsTemplates はアレイである「items」プロパティを持つ JSON オブジェクトです。そのクエリの Genius 結果がない場合、アイテムは単なる空のアレイになります。ただし、EVAM 定義にバンドルの Genius	1. AIS 対応インスタンスで ESC を開きます。 2. 「***」を検索します。 3. Genius 結果がないことを確認します。 4. ESC の EVAM 定義「ESC ポータル検索」を開きます。 5. [EVAM ビュー構成バンドル M2M] 関連リストで、[分類ポータル検索バンドル] のリンクを解除します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		結果のビュー構成がない場合、EVAM は代わりに空の応答を返すため、最終的に geniusResultsTemplates に対して「null」が返されます。これは Genius 結果の「スタック」ビューには影響しませんが、上位の結果コンポーネントのロジックが壊れるため、ステータスが更新されてロードが停止することはありません。	**6.** ポータルページを更新します。 **7.** 「***」をもう一度検索します。 予想される動作:Genius 結果がなく、上位の結果コンポーネントが非表示になります。 実際の動作:上位の結果コンポーネントがロード状態でスタックします。
AI 検索 PRB1797747 KB1706071	Genius 結果が構成されていないにもかかわらず、Genius 結果のロードスピナーが表示される	上部のスピナーは、Genius 結果がリンクされていない場合に表示され、長時間回転することがあります。これは、検索対象のアプリケーションで使用されているプロファイルに Genius 結果がリンクされていない場合でも発生します。ローダーにより、Genius 結果がプロファイルにリンクされていない場合でも、ページの表示が続行されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1802473 KB1704430	ユーザーが [すべて] から別のタブを選択すると、すべてのタブのタブ数が変更される	タブ数もページネーションで変更されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アナリティクスハブ PRB1798071	複数のブレークダウンが適用されると、アナリティクスハブがエラーをスローする	「JSON のアレイ要素が位置 951652 (行 1 列 951653) にあるアレイ要素の後に「,」または「]」と想定されています」というエラーメッセージが表示されます。	
Application Install Engine PRB1786797	バッチインストールでアプリ V2 以外のアプリの循環依存関係が処理されない	BatchInstallDependencyMap.java クラスは、インストールするアプリが V2 アプリでない場合、循環依存関係を処理しません。shouldEvaluateDependencies メソッドは、循環依存関係が検出されたときに誤って true を返します。V2 アプリ以外を読	**1.** Washington DC インスタンスを開きます。 **2.** App Engine Studio のバッチインストールを試みます。 進捗状況バーが 0% を超えず、最終的に StackOverflow メッセージが表示されることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		み込み中に、既に確認されている依存関係ペアがある場合、アクセスしたV2 プラグインのリストがチェックされるため (V2 アプリではないため空)、shouldEvaluateDependencies は true を返します。	
Application Install Engine PRB1792128	ノードが同じアプリパッケージを同時にダウンロードしようとすると、競合状態が発生します	クローン作成プロセス中に、クローンのノードのリストがアップグレード/ダウングレードされます。それらは同時に再起動し、同時にアプリパッケージをダウンロードする傾向があります。現在のアプリのダウンロード以外の他のすべての添付ファイルをクリーンアップする既存のロジックがあります。ダウンロードは同時に行われるため、ノードは互いのダウンロードを削除し、ノードはアプリのダウンロードに失敗します。	1. クローンに複数のノード (>=4) がある。 2. クローンをリセットします。
アプリケーションマネージャー PRB1781787 KB1695712	クリエーターの Now Assist に依存関係がロードされない	依存関係プロセッサーは、処理を進めるために同じ依存関係を繰り返し追加するため、リストが無限ループで継続的に増加します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
レコードの添付ファイル PRB1823698 KB1709552	添付ファイル作成時の BufferedInputStream の誤用によって発生するメモリ不足 (OOM)	事前に準備された TMPファイルから作成された添付ファイルは、BufferedInputStream で読み取られ、512Mの内部バッファを持ちます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
認証 PRB1767180 KB1700280	グローバルポリシーは内部 API には適用すべきではありません	グローバルポリシーでは内部 API をブロックすべきではありませんが、ユーザーには 401 エラーが発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
認証 PRB1768642 KB1649654	OAuth クライアント (コンシューマー) リフレッシュトークンの有効期限を更新しないでください	トークン受信者は、リフレッシュトークンの正確な有効期限を判断できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1793151	サービスポータル HTML に特定の文字が表示される場合、スクリーンショットが空白になる	context.drawImage() は、複数の行にまたがり、余分なダッシュを含むコメントの末尾を適切に解析できません。要素の属性内のスタンドアロンコンマも、ドキュメント画像の表示を妨げます。	1. サービスポータルウィジェット (sp_widget) を作成します。 2. 本文 HTML テンプレートにダッシュや改行を追加して注釈を追加するか、要素の属性内にコンマ文字を追加します。 3. ウィジェットをsp_columnのsp_instanceに追加し、その列をsp_pageに追加します。 4. 任意のポータルでステップ 3 のsp_pageを開く「サービスポータルページを開く」ステップを使用して、ATF テストを作成します。 5. ページ全体をキャプチャする GlideScreenshot を使用してテストを実行します。 予想される動作:スクリーンショットが正常にキャプチャされます。 実際の動作:スクリーンショットが空白になり、クライアントテスト ランナーのコンソールエラーが表示されます。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1805778	関連リストで [リストに存在するレコードを検証 (Validate Record Present in List)] が失敗する	ユーザー設定 [クラシックフォームで関連リストをロード] が [オンデマンド] に設定されている場合、関連リストレコードの実行に失敗する。	
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1785629 KB1698772	[ヒューマンリソース (HR) を管理 (Manage Human Resource)] カタログページがロードされない	コンソールに次のエラーが表示されます：「未捕捉の構文エラー：予期しないトークン (Uncaught SyntaxError: Unexpected token ')...')」。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1815083 KB1704517	プラグイン「ヒューマンリソース (HR) アプリケーション:Core (com.snc.hr.core)」が有効になっている場合、UI16 にバナー画像と本番環境の説明がない	この問題は Xanadu でのみ発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ケースの管理 PRB1803076	ベースインスタンススクリプトインクルードにロール gs.hasrole がない	「コンシューマーロール」条件にロールがありません。	
CMDB データマネージャー PRB1811393	「CMDB DependentCI Policy Processor」スケジュール済みジョブが過剰なメモリを消費し、実行時間が長くなる		1. 多数の CI を持つインスタンスを検索または作成します。 2. 1 万を超えるものを単一の保険契約に適用するように、台帳 (cmdb_dependent_ci_ledger) エントリを追加します。 3. スケジュール済みジョブ「CMDB DependentCI ポリシープロセッサー」を実行します。 実行時間とメモリ消費量に注意してください。
CMDB Query Builder PRB1796164 KB1701193	「AND」ノードを含むクエリビルダークエリの結果構造が異なる/データが複数の結果レコードに分割される	「AND」ノードを使用した QB クエリのパフォーマンスに修正を適用し、そのようなクエリの結果でデータの多重化を回避しました。ただし、これにより、ユーザーがシステムで結果を使用する方法が壊れる可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
CMDB Query Builder PRB1831836 KB1710849	ユーザーは、クエリ結果に表示する列をクエリに追加できません	この問題は、問題のあるテーブルがさまざまなプラグインに由来している可能性があるため、すべてのインスタンスで表示されるわけではありません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
コード署名 PRB1783883 KB1710348	LoggerConfiguration アクセス権限でログエクスポートサービス (LES) のソースレコードを作成できない	アップグレードにもかかわらず、ユーザーが LES ソースレコードを作成しようとすると、「スコープ「ログエクスポートサービス」からのスクリプトインクルード「LoggerConfiguration」に対する操作の実行が拒否されました (Execute operation on script include 'LoggerConfiguration' from scope 'Log Export Service' was denied.)」というメッセージが表示されます。アプリケーション 'Log Export Service' は、クロススコープアクセス権限を宣言する必要があります。アクセス要求を更新するには、アプリケーションアドミンにお問い合わせください。エラーメッセージ構成セットアップで問題が発生しました。後で active を true に設定し、レコードを更新して、もう一度お試しください。(Please try again later by setting active to true to true and updating the record)」というエラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
列レベル暗号化 PRB1781726 KB1648610	CMDB 階層内のテーブルの [暗号化設定] フィールドレコードが重複すると、テーブルのクエリ時にエラーが発生する	CMDB 階層内のテーブルの [暗号化設定] フィールドレコードが重複していると、新しいテーブルのクローン子孫レコードの数が正しくなくなり、テーブルのクエリ時にエラーが発生する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
列レベル暗号化 PRB1798609	非グローバルスコープ内にあるテーブルのグローバルスコープ内の暗号化フィールド構成	この場合、グローバルスコープの EFC はすべて「システム」によってほぼ同時に作成されました。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	(EFC) レコードを編集できない		
条件ビルダー PRB1777164 KB1650812	変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチの [開始予定日 **(Planned start date)]** フィールドに余分なバックスラッシュが表示される	CAB ワークベンチでは、CAB 会議が保存されて更新されるたびに、[開始予定日] フィールドに余分なバックスラッシュが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1332966	[不明な検出ソースステータスをリセット (Reset Unknown Discovery Source State)] ビジネスルール (BR) は current.setWorkflow(false) を呼び出すため、その後に実行する必要があるすべての BR がキャンセルされます	[アプリケーションサービスに変換] アクションは、cmdb_ci_service_discovered テーブルを挿入/更新します。ただし、サービスで検出ソースが [不明] に設定されていたため、[不明な検出ソースステータスのリセット (Reset Unknown Discovery Source State)] が実行され、実行されるはずだったモデル更新 BR が実行されませんでした。したがって、サービスモデルは作成されませんでした。	1. [不明な検出ソースステータスのリセット (Reset Unknown Discovery Source State)] (1010) の順序よりも高い順序の BR を cmdb_ci テーブルに追加します。 2. テーブルを更新します。 3. 新しい BR が実行されたかどうかを確認します。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1672625 KB1364738	[ライフサイクルステージ] フィールドと [ライフサイクルステージステータス] フィールドの選択肢が翻訳されない	リストビューでは、両方の翻訳が機能しません。フォームビューで、 ライフサイクルステージの翻訳が機能しません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1696232	「CMDB クエリビルダーで提案されたリレーションシップ」ジョブが、実行時間が長くてコストのかかるクエリを実行するため、DB パフォーマンスの問題が発生する	遅いクエリが 2 時間近く実行されました。	
Configuration Management	ディスカバリージョブにより、ire_mutex		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Database (CMDB) PRB1739806	テーブルへのクエリの流入が発生し、DB の輻輳が発生している		
Configuration Management Database (CMDB) PRB1781459	ジョブ [CMDB ヘルスダッシュボード - 完全性スコアの計算 (CMDB Health Dashboard - Completeness Score Calculation)] の実行が遅くなり、パフォーマンスの問題が発生する	クエリーが遅いと DB CPU が高くなり、履歴リストの長さ (HLL) が増加します。	「CMDB ヘルスダッシュボード - 完全性スコアの計算」ジョブを実行します。 長時間実行されているクエリを確認します。
Configuration Management Database (CMDB) PRB1790374 KB1698757	重複排除テンプレートで [メイン CI 値が null の場合にのみ重複 CI からの更新を許可] オプションが考慮されない	メイン CI 属性は、重複 CI の値で更新されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
コンテキスト依存セキュリティマネージャー PRB1769723	クエリービジネスルールにより、アドミン以外のユーザーがサービスカタログタスク (SCTASK) にコメントするのを妨ぎ、要求アイテム (RITM) にコピーできないようにする		
継続的統合/継続的デリバリ (CI/CD) API PRB1774672	継続的インテグレーション/継続的デリバリ (CICD) の公開が ScriptEvaluator エラーで失敗するが、トラッカー上では成功したように見える	エラーは「ScriptEvaluator SEVERE *** ERROR *** Evaluator.evaluateString() problem」と表示されます。	1. sn_appauthorを更新します。スクリプト エバリュエーター エラーをスローする ScopedAppUploader (たとえば、スクリプト フィールド全体をクリアして、関数が呼び出されたときに、関数が存在しないためにエラーがトリガーされるようにします)。 2. REST API エクスプローラーを使用して、ID でアプリケーションを公開します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:トラッカーにエラーが表示されます。 実際の動作:トラッカーは成功を示します。
Core Platform PRB1732676 KB1587782	変数 ${comments_and_work_notes} が Vancouver へのアップグレード後の HR ケースで機能しない	Vancouver にアップグレード後、${comments_and_work_notes} を含むメール通知が受信者のメールに空として表示されます。これは Tokyo インスタンスでは正常に機能します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Core Platform PRB1762070	ServiceNow パフォーマンスダッシュボードで一部のグラフにエラーがある	グラフには、「エラー: 無効な系列データ」というエラーメッセージが表示されます。	
フィールドサービス管理 (FSM) のカスタマーサービス管理 (CSM) PRB1798276 KB1700946	フィールドサービス管理 (FSM) の作業指示タスクマップページが、最新の Google Maps Javascript API バージョンでロードされない	最新の Google Maps API バージョンと Google Maps ベースインスタンス統合プラグインの間に互換性がないため、[タスクの場所を表示] のマップページのロードに失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1649391	関数フィールドで TPC を使用したデータベースビューでエラーが生成される		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1717895 KB1629327	関連リスト条件クエリの「OR」論理演算子が「AND」演算子として動作する	「OR」論理演算子で関連リスト条件を使用してテーブルをレポートする場合、「AND」を使用した場合と同じ効果があるように思われます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データアクセス PRB1759083 KB1641694	ステージングテーブルからデータを読み取るときにDBOnlineAlterが無限ループする	オンライン変更がステージングテーブルから無限にループする可能性があり、パフォーマンスに影響を与え、アップグレードの問題を引き起こします。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1765194	言語が日本語に設定されている場合、データベースビューの「リスト」クエリが構文エラーをスローする	エラーメッセージは、「where 句」のデータベース不明列「sys_translated_text2.name」によって検出された構文エラーまたはアクセスルール違反です。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1818225 KB1705517	制限節を使用して単一のフィールドで「order by」を使用すると、Xanadu でエラーメッセージが生成される	ユーザーが制限節を含む単一のフィールドで「order by」関数を使用すると、「構文エラー」または「アクセスルール違反」メッセージが表示される。このエラーは、リストビューでテーブルを表示するときに、CMDB ワークスペースおよび CMDB 階層内で発生します。これは、順序付けされたリストにデータが表示されていないにもかかわらず、0 以外の有効な行数が示されている場合にも発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1826425	スペース文字を含むアプリケーションメニューモジュール [sys_app_module] が原因で、フィルターナビゲーターでの表示エラーが発生する	[クエリ] フィールドに空白文字 (null 以外の値) がある場合、アプリケーションメニューモジュール (sys_app_module) がフィルターナビゲーターに表示されない可能性があります。	
データベースの永続性 - データ管理	物理テーブル名が論理テーブル名と異なる場合、日次スケジュール済み圧縮ジョブは機能しません		1. データと圧縮基準を設定して、sys_report_flow_doc_a5eテーブルの圧縮を適格にします。 2. コンパクションを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1771921			「The compaction is not enabled for table: sys_flow_report_doc_chunk_a5e.skipping..'
データベースの永続性 - データ管理 PRB1794621	[実行時間] を使用しているときに、適用されるデータ管理更新ジョブをユーザーが取得できない		1. 「DM 更新テスト」という簡単な説明でインシデントを作成します。 2. sys_dm_updateレコードを作成します。 3. テーブルを「インシデント」として設定し、条件を「簡単な説明に「DM 更新テスト」を含む」として設定します。 4. [フィールド] と [値] で、[アサイン先グループ] を [承認者] に設定します。 5. [実行場所] を数分後に設定します (このフィールドが表示される前に、まずレコードを保存する必要がある場合があります)。 6. sys_dm_updateの実行にかかる時間を待ちます。 7. sys_db_updateルールを更新します。 ステータスが [New] であることを確認します。 8. ステップ 1 で作成したインシデントをリフレッシュします。 [アサイン先グループ] が変更されていないことを確認します。
データベースの永続性 - データスケール PRB1784967 KB1706117	getAvailableConnection() の呼び出し中に NullPointException (NPE) がスローされました	NPE は、AHA 3.0 の切り替え中に発生することがあります。スクリプトデータベースのロードに失敗するのは、戻り値の com.glide.db.pool が原因です。DBConnectionPool です。getDBConnection(int) が null です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データスケール PRB1788274	別のステートメントの実行中にステートメントがクローズされると、誤った結果が生じる		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1720975			
データベースの永続性 PRB1266075 KB0728469	データベースビューの一部であるすべてのテーブルが同じゲートウェイデータベース上にある場合、Glide はクエリをゲートウェイにリダイレクトできる必要があります	シャードされたテーブルに接続しているデータベースビューが機能していません。ゲートウェイ構成を優先せず、ベース データベースを調べます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 PRB1592883	QueryTermParser が「STARTSWITH」と「ON」を含むクエリを評価すると予期しない結果が生じる	QueryTermParser は、'STARTSWITH' ではなく 'short_description STARTSWITHSNOWMON' などのクエリに対して ON を返します。	
データベースの永続性 PRB1739880	「TS」クエリの forcePrimaryKeyOrder が無視される	サービスポータル検索 API は空の応答を返しますUI がハングしているように見え、結果が表示されません。	
データベースの永続性 PRB1773095	ページが英語以外の言語に翻訳されると、「変数セット」レコードのリンクが解除される	[タイトル] フィールドが英語以外の言語に翻訳されていない場合、「変数セット」レコード内のリンクは機能しません。	1. 日本語プラグイン (com.snc.i18n.japanese) を有効にします。 2. 言語が英語に設定されていることを確認します。 3. sc_cat_itemテーブルに移動します。 4. 新しいカタログアイテムを作成する 5. [変数セット] 関連リストで、[新規] を選択します。 6. 変数セット (たとえば、単一行の変数セット) を作成します。 7. [タイトル] 名とその他の必須フィールドに入力します。 8. [Submit (送信)] をクリックします。 9. カタログアイテムレコードに戻り、[変数セット] 関連リストまで下にスクロールします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			変数セット [言語テスト] リンクが機能していることを確認します。 10. 言語を日本語に切り替えて、変数セット 言語テスト リンクを再度確認します。 予想される動作:リンクは英語モードで同じように機能するはずです。 実際の動作:リンクが機能していません。
ソフトウェア資産管理用 Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services PRB1810089	GLAS レポートをダウンロードすると、空白のページが表示される	GLAS テーブルに 1,000 万件を超えるレコードがある場合、ユーザーは Oracle GLAS レポートをダウンロードできません。	
宣言アクション PRB1824763 KB1754358	**CSM/FSM** 構成可能ワークスペース UI アクションのオーバーフローメニューが機能しない	Xanadu にアップグレードした後、CSM/FSM ワークスペースの [レコードのデフォルト] ページバリアントに UI の問題があります。UI アクションのオーバーフローメニューが期待どおりに機能せず、ページを拡大したときに UI アクションが 3 ドットメニューアイテムの背後にスタックされません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Discovery PRB1613464 KB1444661	ディスカバリーを実行すると、余分なレコードが削除された後でも cmdb_sam_sw_install テーブルが複製される	重複レコードを削除してディスカバリーを実行した後でも、cmdb_sam_sw_install テーブルに重複レコードが作成されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Discovery PRB1619143	MID クラスター選択用に実装されている既存のビジネスルールが原因で、クラウド		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ディスカバリーの特定の MID 選択が機能しない		
Discovery PRB1726066 KB1645554	vCenter クラウドプローブが、Web サーバー (http.https) がオープンであると判断されるたびにトリガーされる	以前の修正では、vCenter が 443 ポートで実行されているかどうかを確認する新しい「VMWare - vCenter Cloud」プローブが導入されました。その場合、vCenter ディスカバリーがトリガーされます。ただし、「VMWare - vCenter Cloud」プローブは、Web サーバー (http.https) がオープンであると判断されるたびにトリガーされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Discovery PRB1742335	大規模なクラウド環境を検出すると、discovery_temp_results に関する問題が発生する	ディスカバリーステータスは完了としてマークされていますが、discovery_could_temp_resultsでクエリが長時間実行されているため、トランザクションはまだ処理中です。これは、ビジネスルール「クラウドリソース数の更新」が原因で発生します。	多数の AWS アカウントでディスカバリーを実行し、200 万件を超えるレコードを取得します。
Discovery PRB1788611 KB1703744	vCenter 拡張コンテキストを開始できません	vCenter コレクター MID サーバー拡張が開始されず、イベントが収集されません。	1. vCenter イベントコレクターコンテキストに移動します。 2. レコードを作成します。 3. MID サーバーと vCenter の詳細を指定します。 4. レコードを保存します 5. [開始] を選択してイベントをトリガーします。 [開始] ボタンを選択してもイベントがトリガーされないことを確認します。
Discovery PRB1789497	重複する SNMP 認証情報親和性レコードが作成されます	SNMP v1/v2c 認証情報を使用して SNMP デバイスに対してディスカバリーを 2 回実行すると、重複する関係性レコードが作成されます。	1. Washington DC 以降を実行しているインスタンスで、SNMP v1/v2c 認証情報を使用して SNMP デバイスに対してディスカバリーを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			2. ディスカバリーが完了したら、SNMP 認証情報をリンクするときに検出されたデバイスの親和性を dscy_credentials_affinity テーブルで確認します。 **3.** 同じ MID と同じ認証情報を使用して、同じデバイスに対して別のディスカバリースキャンを実行します。 **4.** このスキャンの後、dscy_credentials_affinityテーブルを確認します。 重複する親和性レコードを作成する必要があることを確認します。
Discovery PRB1804276 KB1702685	ディスカバリーアプリケーション依存関係マッピング (ADM) プロセス分類子がプローブecc_queue出力に誤った構成アイテム (CI) を挿入し、アプリケーションからのデータがコンピューター CI でのみ更新されるようにする	ADM プローブが実行されると、一致するプロセス分類子によってアプリケーション固有のプローブがトリガーされます。プローブ出力に配置する CI の指定に関連するコードは、アプリケーション CI の代わりに親コンピューター CI を配置するスクリプトインクルードApplicationDependencyMappingにあります。その結果、アプリケーション CI ではなくコンピューター CI が更新されて上書きされ、アプリケーション CI は更新されません。	**1.** 例として使用する Linux サーバー上で NGINX を開きます。 **2.** Vancouver インスタンスを開きます。 **3.** 作成するホストを検出する NGINX CI が作成されます。 **4.** インスタンスを Washington DC にアップグレードします。 **5.** 既存のアプリケーション CI からバージョン値をクリアします。 **6.** Linux ホストを検出します。 サンプルバージョンは NGINX CI に再入力されていないことに注意してください。
ディスカバリープローブとセンサー PRB1769606 KB1645469	Windows 以外のデバイスでは、オペレーティング システム (OS) のソフトウェア インストールが作成されない	Windows 以外のサーバーでは、OS のソフトウェアインストールレコードは作成されません。	**1.** SAMP をアクティブ化した Windows デバイスでディスカバリーを実行します。 ソフトウェアインストールレコードが Windows OS 用に作成されていることを確認します。 **2.** Linux/Solaris に対して同じ手順を実行します。 OS インストールレコードが作成されていないことに注意してください。
ドキュメント管理	ドキュメントセクションのテーブル内に保存されている画像が	[ドキュメント] 関連リストから BCP レコードのテーブルセルに画像ファイルを追加すると、PDF	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1754517	画像ファイルが切り捨てられる	の生成後に画像ファイルが切り捨てられ、歪む。	
ドキュメント管理サービス PRB1710424	ハンガリー語の文字を使用すると、PDF の生成が正しく機能しない	Ú および Ű 文字により、生成されたドキュメントで書式設定エラーが発生しています。	1. sn_bcm、sn_bcp、sn_bia、および sn_bcm_components プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. BCM ワークスペースで sn_bia_analysisレコードを開きます。 3. [説明] と [名前] に、Ú 文字と Ű 文字の一方 (または両方) を追加します。文字列が文字の後に存在することを確認します。 4. レコードを保存します 5. [**PDF** の生成] ボタンを選択します。 6. 生成されたドキュメントを開きます。 Ú 文字と Ű 文字の後に書式設定が壊れることを確認します。
ドキュメントビューアー PRB1734394 KB1647686	PDF 添付ファイルが埋め込まれたナレッジ記事を表示すると、添付された PDF のプレビューが低品質になる	添付された PDF をナレッジ記事 (「公開済み」または「レビュー中」) で表示している間、添付された PDF のプレビューが低品質になります。添付の PDF をビューアの外部(Adobe またはブラウザー)で表示する場合、PDF のプレビューは高品質です。この問題は、プラットフォームドキュメントビューアーで発生します。	1. インスタンスにログインします。 2. アプリケーションナビゲーターを開いて検索 インシデント > **All** (すべて). 3. レコードを開きます。 4. 提供された PDF を添付します。 添付された PDF を表示しているときに、添付された PDF のプレビューが低品質であることに注意してください。
Dynamic Translation (動的翻訳) PRB1832033	translatorID が除外フレームワーク API に null として送信されると、Now Assist の出力で入力テキストが返されません		
エッジ暗号化 PRB1773542	Windows で実行されているプロキシのスケジュール済みアップグレードが失敗する	アップグレードはほぼ完了したように見えます。どのログにもエラーはありませんが、新しい Edge プロキシサービスが開始されていません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ElasticSearch Integration PRB1711742	HA 可変検索を使用するインスタンスから非 HA にクライニングすると可変インデックスの作成に失敗する	ユーザーに「周囲のログの作成に失敗しました (Failed to create surrounding logs)」というエラーが表示され、すべてのインデックスの作成が失敗します。	1. HLA を使用して 2 つのインスタンスを要求します (1 つは HA Elastic を使用し、もう 1 つは非 HA)。 2. 起動時に、周囲のログインデックスを作成する必要があります。 3. HA インスタンスを非 HA インスタンスにクローンします。 起動時に、「周囲のログの作成に失敗しました (Failed to create surrounding logs)」というエラーが表示されます。一般に、すべてのインデックスの作成は失敗します。
メール通知 PRB1763775 KB1699112	サービスオペレーションワークスペース (SOW) でメールを作成し、「Caller (問い合わせユーザー)」の名前をコピーして [宛先 **(To)]** または **[CC]** フィールドに貼り付けると、参照フィールドのオートコンプリートが表示されない	たとえば、ユーザーが「Abraham Lincoln」という名前をコピーして貼り付けると、「Local address contains control or whitespace. (ローカルアドレスにコントロールまたは空白が含まれています。) Characters in format [a-z][A-Z][0-9] {-} are accepted'」というメッセージが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
メール通知 PRB1783999	POP3 からメッセージを削除する (取得しない) ときにのみ「インスタンスメールリーダー」ジョブが停止する	インスタンスがメールを収集する場合、通常の操作ではかなりの速度でメッセージを取得します。メッセージの削除のみ (取得しない) を選択した場合、各メールリーダージョブは 20 件のメッセージのみを処理して終了し、インスタンスに次の (2 分後の) スケジュール済みメールリーダージョブを強制的に待機させます。このサイクルは、単に削除するのではなく、取得するメッセージがインスタンスで見つかるまで繰り返されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
メール通知 PRB1828578	重大な問題管理 (MIM) ワークベンチメールクライアントのロードパフォーマンスが遅い		
労務 (ER) ケース管理 PRB1830223	HR ユーザーが HR エージェントワークスペースで 労務 (ER) ケースの添付ファイルを追加または表示できない	HR ユーザーが HR エージェントワークスペースで 労務 (ER) ケースに添付ファイルを追加しようとすると、添付ファイルは消え、以前に添付されたすべてのドキュメントを表示することはできません。ユーザーがアドミニストレーターとして HR エージェントワークスペースで同じ労務 (ER) レコードを表示している場合、HR ユーザーが追加しようとしたすべての添付ファイルを表示できます。	
イベント管理 PRB1760429	マルチジョブ/ノードイベント処理が有効な場合に、タグベースのクラスタリングエンジンで競合状態が発生すると、複数のタグクラスターが作成される	これにより、同じアラートに対して複数のタグクラスターグループが作成されます。	1. クエリジョブから [相関用ではない (not for correlation)] を設定します (プロパティを false に設定します)。 2. マルチジョブ (4)/ノードイベント処理を有効にします。 3. TBAC 定義を作成します。 4. 異なるメッセージキーを使用して複数のイベントを同時に送信します。 同じアラートを含む複数のタグクラスターグループが作成されていることを確認します。
イベント管理 PRB1815229 KB1704522	AnomalyScoreProcessor では、デフォルトで [デバッグログ記録 (Debug logging)] がオンになっています	デフォルトで [デバッグログ] をオンにすると、何千もの不要なレコードが syslog に表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
イベント管理 PRB1821550	「Express List を試しましたか...」という情報メッセージ非	「Express List を試しましたか...」という青いメッセージ表示されるはずですが、[アラート] ページの関連リストに表	

em_alertテーブルにも表示

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	されます (ただし、em_alertはページ内の関連リストとして表示されます)	示されるべきではありません。	
フローエンジン PRB1752255 KB1705325	エンジン v2 で **Do the following in parallel** アクションを使用した後、フローステージの変更が機能しない	この問題はワシントンDCでも確認されています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フローエンジン PRB1813296	サブフロー参照入力が参照ではなく JSON として受信される	グループレコードがフローを介してサブフローに渡されるたびに、「無効なルール:ApprovesRejectsAnyG のため承認をスキップしています (Skipping approvals due to invalid rule: ApprovesRejectsAnyG)」というエラーが表示されます。サブフローへのレコードの受け渡しは一定ではなく、JSON として送信されます。これは ApprovalRules だけに限ったことではありません。	
フローエンジン PRB1814554 KB1715780	Xanadu で [カタログアイテム要求の送信] と、複数行の変数セット (MRVS) と複数行テキスト変数に関する問題が見つかりました	カタログアイテムに MRVS が含まれ、複数行テキストフィールドが失敗した場合、[カタログアイテム要求の送信] を使用するフローまたはサブフローで、「com.snc.process_flow.exception.OpException Caused by: Unexpected character (\) at position 3942.」というメッセージが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フロー (ファミリーチャネル)	結果が得られない場合に「LookUpRecord」エラーログが表示される	[ルックアップレコード] が null を返すと、[エラーがあっても続行する] が true の場合でもシステムログにエラーログが記録されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1648314			
フロー (ファミリーチャネル) PRB1740676	フローデザイナー関連フローで「Number of rows hidden by security constraints (セキュリティ制約により非表示になっている行の数)」メッセージがユーザーに表示される	異なる名前のメインフロー/サブフロースナップショットが特定のサブフロー A を使用する場合、関連フローロジックがあります。サブフロー A の場合、関連フローロジックは異なる名前の各スナップショットを単一のフローとしてカウントしますが、これは正しくありません。このため、フローデザイナーで、関連フローのサブフロー/アクションに対して、「セキュリティ制約により非表示になっている行の数 (Number of rows hidden by security constraints)」というエラーメッセージが表示されます。	**1.** フローデザイナーに移動します。 **2.** サブフローを作成して公開します。 **3.** フローにサブフローを追加して保存します。 **4.** フローの名前を変更して公開します。 **5.** サブフローに戻ります。 **6.** [関連フィールドを表示] を選択します。 **7.** 右上隅にある [その他のアクション] メニュー を選択します。 **8.** [関連フローの表示] を選択します。 1 つのフローが表示され、下部に「Number of rows hidden by security constraints (セキュリティ制約により非表示になっている行数:2)」というメッセージが表示されていることを確認します。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1755867	フローステージを保存すると内部サーバーエラーがスローされる	フローステージを保存すると、「アクセス権が不十分であるため、内部サーバーの問題 (Internal server issue due to insufficient access)」というエラーメッセージが表示されます。	**1.** 最新の iPaaS インスタンスにログインします。 **2.** 「flow_designer and action_designer」ロールのみを持つユーザーとして代理操作します。 **3.** 新しいフローを作成する **4.** [その他のアクション] メニューに移動します。 **5.** ステージを追加します。 **6.** [**Save** (保存)] をクリックする。 「アクセス不足による内部サーバーの問題 (Internal server issue due to insufficient access)」というエラーメッセージが表示されます。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1780076	承認 > ステータス Vancouver と Washington でフローがステージ [キャンセル要求済み] のアクションを実行すると、[キャ	フローが要求アイテム (RITM) ステージを [要求をキャンセル] に設定しても、RITM 承認は [要求済み] のままであり、「要求アイテムのクローズ」ビジネスルールがトリガーされます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ンセル] に設定されます		
フロー (ファミリーチャネル) PRB1796423	フローデザイナーで、ユーザーがフローを保存すると入力データが消える	ユーザーは、「Array.Object contains Array.Objects contains Objects of String」という構造でアクションをビルドします。文字列変数の値を設定しようとすると、値は保存後に消去されます。	1. Xanadu リリースインスタンスを開きます。 2. 「Array.Object contains Array.Objects contains Objects of String」という構造でアクションをビルドします。 3. サブフローを作成します。 4. 作成したアクションを 2 番目のステップに追加します。 5. 文字列変数の値を設定して、サブフローを保存してみてください。 予想される動作:値が保存されます。 実際の動作:値が消去されます。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1796489	サブフローを保存した後にフロー変数の割り当てが元に戻る		1. Flow Designer を開きます。 2. [ブール値のアサインをテスト] サブフローを開きます。 3. [サブフロー] 入力 (苦情ケース) レコードの [アクティブ] フィールドをフロー変数 [アクティブなケース] にアサインしてみてください。 4. サブフローを保存します。 5. フロー変数の割り当てを確認します。 サブフローを保存した後に割り当てが元に戻されたことに注意してください。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1797470	双方向タイプは、マルチレベルサブフローで出力をアサインと一緒に使用すると機能しません	password2 SSD (セキュアストレージデータ) レコードは、フローが完了/終了するとすぐに削除されます。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1817432 KB1710616	フローエンジン V2 が導入された Washington DC の新しいフローでエラー評価が期待どおりに機能しない	アクションでは、REST ステップが使用され、エラーの評価が構成されます。エラー評価は、REST ステップのステータスコードが 200 でない場合に、アクションステータスコード 2 を割り当て、アクションステータスメッセージを	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		REST ステップの応答本文に設定するように設定されています。ただし、実行結果では、REST ステップのステータスコードが 200 であっても、アクションステータスコードは 2 であり、アクションステータスメッセージは null です。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1822604 KB1709945	あるフィールドに「=」記号が含まれていて、別のフィールドでインラインスクリプトを使用している場合、フローアクションフィールド値が切り捨てられる	[レコードを作成] アクションに [スクリプト] タイプの列とインラインスクリプトがある場合、フローアクションでフィールドが正しく更新されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フォームコントローラー PRB1826786	Now Assist for Configure Management Database (CMDB) でベース入力フィールドが表示されない	[入力を選択] セクションは空白で、ユーザーが CMDB の CI 要約スキルを有効にしようとするとエラーがスローされます。	次のように移動する。 アドミン向け **Now Assist** > 機能 > **CMDB** > 詳細を表示 > **CI** の要約 > 入力を閉じます。 ベース入力が空白で、エラーがスローされることに注意してください。
GlideRecord PRB1786468	ユーザーが「Contains」を含む条件を評価すると、トランザクションが無限ループで実行される	この問題の結果として、セッション全体が使用できなくなります。	
ガイド付きツアー PRB1784409	ガイド付きツアー API が java.lang.ArrayIndexOutOfBoundsException を返す	500 内部サーバーエラーがスローされます。	1. デモデータがインストールされている重大インシデント管理プラグインを使用してインスタンスをプロビジョニングします。 2. サービスオペレーションワークスペースに移動します。 3. リストから重大なインシデント 1 件にアクセスします。 4. [通信] タブに移動します。 5. メールをオプションとして使用してタスクを作成します。 6. [作成] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ガイド付きツアー PRB1790100	HR エージェントワークスペースでツアーの自動起動を停止しようとすると、ガイド付きツアーに「未定義(Undefined)」と表示される		1. HR ケース管理のエージェントワークスペースの com.sn_hr_agent_ws がインストールされていることを確認します。 2. ガイド付きツアーを作成し、以下の情報を入力します。 a. Name:provide-name b. ツアータイプ:ワークスペース c. [手動選択] を選択します d. 開始ページ:now/hr/agent/home e. [ツアーを作成] を選択します。 3. ブラウザを開きます。 4. 最初に、開いている既存のタブをすべて閉じてください。 5. ブラウザのキャッシュ全体と履歴をクリアします。 6. Vancouver インスタンスにログインします。 7. HR Workspace ホームページに移動します。 8. ツアーが自動起動するまで待ちます。 9. ツアーのポップアップが表示されたら、[**x**] ボタンを選択します。 「undefined」と表示されていることに注意してください。
Haraka (Glide) PRB1824231 KB1709920	列 decision_last_msg にエラー sys_kagami_query_engine があります	Xanadu にアップグレードした後、クエリが postgreSQL にルーティングされません。「group by」を含むクエリが Haraka にルーティングされようとしていますが、構文エラーが原因で失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ヘルスログアナリティクス (ファミリー) PRB1825365 KB1709665	Xanadu にアップグレードした後のヘルスログアナリティクスの中断	MID サーバーディストリビューションにバンドルされた依存関係 (mid-loom.jar) がありません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
履歴セット PRB1826101	プロパティ「glide.history_set.journal_entries_from_journal_table」を有効にすると、副作用があります	プロパティを有効にすると、pullHistoryWalker API が破損し、sys_history_line テーブルのジャーナルフィールドの更新数として「0」が入力されます。	
HTML フィールドタイプエディター PRB1782444	テンプレートで「順序なしリストを閉じる」タグを使用すると、改行なしのスペース要素が HTML フィールドに追加される	テンプレートが HTML フィールドに作成され、「 ' タグが含まれていると、問題が発生します。テンプレートを適用すると、HTML フィールドに ' ' が追加されます。値は次のように表示されます。	
HTML フィールドタイプエディター PRB1799918	[プレビューフォーム] アイコンを選択すると、TinyMCE エディターが開きます	UXC 生成 AI プラグインは、TinyMCE を含むフォームに UI マクロを追加します。リストからフォームをプレビューすると、UI マクロがレンダリングされ、リストに対して TinyMCE が初期化されます。使用しているセレクターは、[リスト] ページと互換性がありません。	1. 最新バージョンの UXC 生成 AI (6.0.1) を使用してインスタンスをプロビジョニングします。 2. glide.ui.html.editor.use_v4 プロパティを true に設定します。 3. 任意のリストを開きます。 4. 任意のレコードの [フォームをプレビュー] アイコンを選択します。 予想される動作:「読み取り専用」フォームポップアップが開きます。 実際の動作:TinyMCE エディターが開きます。
インスタンスクローン (ファミリー) PRB1774663	[clone_instance] ページでクローンを送信した後、ユーザーに「データベースにより一般的なデータ例外が検出されました (パラメーター 1 に値が指定されていません) (General Data Exception detected by Database (No value specified for parameter 1.))」というア	クローンの進行状況には影響しませんが、誤った警告が発生します。	[従来のクローン要求 (Legacy clone request)] ページからクローンを送信します。 ページの上部にエラー警告が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ラートが表示される		
インスタンススキャン PRB1797550 KB1704250	廃止された API のスケジュールされたスキャンに無効なコンボ参照があります	スキャンは定期的に実行されるため、ユーザーにエラーが表示される場合があります。「エラーログの com.glide.instance_スキャン。ScanEngine:java.lang。IllegalArgumentException: そのようなscan_comboレコードはありません...」	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
統合ハブ PRB1766824	統合ハブ (IH) 以外の発信呼び出しは、フローが IH トランザクションの早い段階で呼び出された場合、このフローによって送信要求が発生しない場合でも、IH の使用としてカウントされます		
大規模な JVM PRB1783992 KB1698970	Java 仮想マシン (JVM) がハングアップまたはクラッシュした後、ノードが応答しない	Washington DCアップグレードの変更により、JVMノードが応答しなくなり、Java Service Wrapper は、JVMノードがハングアップしたと判断します。ノードは再起動しないようで、メモリ不足 (OOM) エラーはログにポストされません。これにより、ノードが停止したままになり、影響を受けるインスタンスのパフォーマンスが低下します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Key Management Framework (KMF) PRB1740666	証明書がなくキーが存在する場合、Publickeywrap 証明書と Publicsigver 証明書が再生成されない	インスタンスにアクティブなキーペア (インスタンス非対称暗号化キー (IAEK) とインスタンス署名キー (ISK) のみがあるが、それに対応する証明書が存在しない場合は、IAEK と ISK に対応する証明書を再生成する必要がありますが、再生成されません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Knowledge Management (ナレッジ管理) PRB1783762 KB1695361	glide.knowman.ownership_group.override プロパティが true に設定されている場合でも、所有グループのメンバーではない作成者がナレッジベース記事を編集できなくなる	関連するKB条件では、ユーザーが KB 記事の作成者であるかどうか、および glide.knowman.ownership_group.override プロパティが true に設定されているかどうかが確認されないため、ACL が失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
言語と翻訳 PRB1766013	日本語の場合、U16 でダーティ更新ダイアログが正しく翻訳されない	{HTML:displayValue} は、sys_ui_message の値なしで表示されます。日本語訳に#がありません。	1. 日本語翻訳プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. U16 を有効にするには、システムプロパティ glide.ui.polaris.experience を false に変更します。 3. インシデントレコードを開きます。 4. 保存せずに説明を変更します。 5. [戻る] ボタンを選択して、ダーティ更新ダイアログをトリガーします。
リスト管理 PRB1688076 KB1585842	Vancouver で、UI ビルダーで 1 ページあたりの行数を変更すると、セキュリティ制限メッセージが表示される	Tokyo または Utah で 1 ページあたりの行数を変更して更新すると、1 ページあたり 20 行にリセットされ、このエラーは表示されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1770231	固定フィルターが null で、ライブリストが有効になっている場合、リストがロードされない	フィルターを適用すると、[リスト] 画面がハングします。	
リスト管理 PRB1797758 KB1705540	リストビューのテーブルで水平方向にスクロールしたときに、フィールド名がスクロールしない	水平方向にスクロールすると、上部のフィールド名は固定されますが、値は変更されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1798031	構成可能ワークスペースで 列の編集 機能が期待どおりに機能しない	ユーザーが初めてワークスペースを開き、列の再設定オプションを実行する場合、ユーザー設定は workspace.list の形式で保存されま	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		す。columnOrder.xyz。その後、ユーザーが Chrome で新しいタブを開き、それを再度変更すると、設定は別のサフィックス workspace.list で保存されます。columnOrder.abc。その後、ユーザーが Chrome の最初のタブに戻ってユーザー設定を更新すると、workspace.list に戻ります。columnOrder.xyz。ワークスペースは、これらのユーザー設定サフィックスの 1 つに引っ掛かり、他のサフィックスを無視します。	
リスト管理 PRB1804211	ACL エラーによりリストのロードに失敗する	リストはロードされず、レコードリスト複合データブローカーの呼び出しで応答が返されます。	
リスト管理 PRB1827799	モジュールのフィルター条件を新しいタブで開くと、追加のフィルターが表示される	フィルター条件には、バックエンドの詳細が表示されます。	1. モジュールを作成します。 2. テーブルで [インシデント] を選択します。 3. ドット連結フィールドを追加します。 4. ユーザーおよびシステムレベルのユーザー設定レコード「glide.ui.polaris」を作成します。ui16_tabs_inside_polaris' を型文字列として指定し、値を true に設定します。 5. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 6. モジュールで作成されたインシデントに移動します。 7. 新しいタブでモジュールを開きます。 予想される動作:モジュールをクリックして新しいタブで開くと、ドット連結フィルターのみが適用されます。 実際の動作:モジュールをクリックして新しいタブで開くと、追加のバックエンドフィルターが適用されます。いくつかの追加のフィルターが適用されていることを

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			確認します。この問題は、新しいタブでモジュールを開いたときにのみ発生します。同じタブで開いた場合、問題は発生しません。ユーザーのユーザー設定値が false に設定されている場合、問題は発生しません。
リストコントローラー PRB1789532	「パネルを開く」イベントで、リストコントローラーの外部での再利用が許可されない		1. UI ビルダーでレコードリストバンドルを開きます。 2. ページにボタンを追加します。 3. イベントを [パネルを開く] リストコントローラーにバインドします。 4. イベントで、「sysId: <sys id of first row>」のフィールドオブジェクトを追加します。 5. イベントでは、ルート「quick-edit」を追加します。 6. [Save (保存)] を選択します。 7. アプリを開きます。 8. ボタンをトリガーします。 ペインが期待どおりに開きません。
Major Incident Management (重大インシデント管理) PRB1815931 KB1709324	重大インシデント管理 (MIM) スクリプトインクルードの代理操作ロジックにより、アップグレード後にイベントが失敗する	「ExecuteMIMTriggerRulesWithImpersonation」スクリプトインクルードのユーザー代理操作ロジックの結果として、システムイベントエラーが発生します。非同期処理中にこのスクリプトインクルードが呼び出されると、システムはログインしたユーザーを代理操作し、後続のイベントを「システム」ではなく個々のユーザーによって処理または更新されたものとしてマークします。その結果、これらのイベントはエラーになります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID Server PRB1773302 KB1646558	MID サーバーの開始権限と停止権限 Windows サービス ユーザーは、すべてのローカルアドミニストレーター	セキュリティモニタリングツールは、Active Directory サーバーに送信される SAM-R クエリのユーザー列挙が原因で、「net localgroup administrators」の実行にフラグを立てます。グ	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ユーザーを列挙してセキュリティアラートをトリガーします	ループ 'net localgroup administrators' はすべてのユーザーに使用されます。	
MID Server PRB1779476 KB1648678	MID サーバーダッシュボードに、一部の MID サーバーの CPU 使用率が表示されないが、メモリは表示される	Windows MID サーバーがホストからの CPU 使用率メトリクスのフェッチに失敗し、MID サーバーダッシュボードに空白またはゼロのグラフが表示されることがあります。MID サーバーの StatusMonitor スレッドが、Windows OS から CPU 使用率情報を取得できないか、取得できなくなっています。queue.stats/MID サーバーの XMLStats エラー訂正コード入力には入力されず、グラフの派生元であるテーブルecc_agent_scalar_metricに格納されません。データを取得できない場合は、StatusMonitor スレッドのエージェントログにエラーが記録されます。この問題により、エージェントログにエラーは記録されず、データも失われます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID Server PRB1788294 KB1704349	MID サーバーの警告「アカウント名とセキュリティ ID 間のマッピングが行われませんでした」	環境構成に従って表現が有効かどうかを検証せずに、ユーザーの可能なすべての完全修飾表現を使用して権限を付与しようとすると、指定された表現が有効でない場合、ユーザーは「アカウント名とセキュリティ ID の間のマッピングが行われませんでした」という警告を受け取ります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID Server PRB1791369 KB1703297	2 つの MID サーバーが同じユーザー名とパスワードの組み合わせを使用すると、MID サーバーの問題	ユーザーに警告と MID サーバーの問題が表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	とポップアップ警告が発生する		
MID Server PRB1792071 KB1695722	MID サーバーの ECCsender が XML ファイルの処理に失敗し、ファイルが切り捨てられたり無効な文字が含まれていたりすると、継続的に再試行する	MID サーバーの ECCsender は XML ファイルの処理に失敗し、ファイルが切り捨てられた場合、またはファイルに「#31;」などの無効な文字、制御文字、または解析不可能な文字が含まれている場合は、継続的に再試行します。ファイルの名前が変更され始めるとすぐに、インスタンスへの送信に失敗し続けます。インスタンスはファイルの読み取りに失敗するため、常に再試行し、レコードをoutput_errorに移動します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID Server PRB1797811 KB1702039	ecc_agent_script_file 添付ファイルがない場合、誤解を招く FileNameCompliance InSync 添付ファイルエラーが発生する	Kingsman は、同期ファイルのファイル名チェックを追加しました。MID サーバーの問題レコードが生成されますが、これらは誤解を招く誤検出になる可能性があり、レコードに使用されている添付ファイルがあっても、参照されている添付ファイルが存在しないかどうかを見極めるのが困難です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID Server PRB1819817	デフォルトの SFTP 読み取り/書き込みバッファーを 32868 から 32768 に削減	インポート/エクスポートでは、32868 の SFTP バッファー サイズの処理に環境の問題が発生するケースはほとんどありませんでした。インポート/エクスポートでは SSH 構成が公開されていないため、ユーザーはバッファー サイズを小さくできません。	
SAM の ML 正規化 PRB1663147	利用できないコンテンツまたは不一致のコンテンツで、ジョブ [SAM - 機械学習を使用してディスカバリーモデルを	他のモデルが問題なく正規化されている場合でも、不一致/利用できないコンテンツに対して「SAM - 機械学習を使用してディスカバリーモデルを正規化 (SAM - Normalize discovery	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1634642	正規化 (SAM - Normalize discovery models using machine learning)] が失敗する	models using machine learning)」が断続的に失敗する。	
マルチファクター認証 (MFA) PRB1827237	「[ICenter アナリティクス] 日次データ収集」ジョブがエラーをスローする	「[ICenter アナリティクス] 日次データ収集」ジョブで次のエラーがスローされます: 「WSAOFlag が有効な DataCollector のないインジケーターソース IntegrationUsers のファクトテーブルが無効です (Error Invalid facts table for indicator source IntegrationUsers WithoutWSAOFlag Enabled DataCollector)」	
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1787356 KB1652699	プロパティ「glide.ui.next_experience.instance_tools_disabled」が false に設定され、ネクストエクスペリエンスがオフになっている場合に、一部のページがロードされない	プロパティ「glide.ui.next_experience.instance_tools_disabled」が false に設定され、ネクストエクスペリエンスがオフになっている場合、「プラグイン」、「NLU ワークベンチモデル」、「サービスオペレーションワークスペース」、「CSM 構成可能ワークスペース」などのページがロードされません。admin ロールを持つユーザーは、プラグイン (now/app-manager/home)、NLU ワークベンチモデル、サービスオペレーションワークスペース、CSM 構成可能ワークスペースのモジュールにアクセスできません。ITIL ロールを持つユーザーは、サービスオペレーションワークスペースと CSM 構成可能ワークスペースにアクセスできません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ネクストエクスペ	クエリを制限するようにビジ	ユーザーは、Next Experience ヘッダー	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リエンス統一ナビゲーション PRB1799023	ネスルールが設定されている場合、メニューに表示されるアイテムを減らすことができます	にメニュー ([すべて]、[お気に入り]、[履歴] など) がないことに気付きます。これは、タイプが「クエリ」の「sys_app_application」または「sys_app_module」テーブルに対するビジネスルールがある場合に発生する可能性があります。また、メニューに関連するドメイン固有のキャッシュが正しくないことが原因である可能性もあります。	
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1805368 KB1703778	Xanadu のネクストエクスペリエンスナビゲーションフィルター入力ボタンと終了キーボードボタンで、ホームキーボードカーソルナビゲーションの使用が壊れている	Left、Right、Home、End、Shift +Home、Shift +End、Shift-Left、および Shift-Right は、カーソルを移動したり、テキストを選択したりしません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1806148	長いコンテキストピルは、検索、ヘルプ、通知、およびユーザーメニューをビューポートから押し出します	コンテキストメニューの非常に長いテキストは切り捨てられず、検索やその他のアイコンが波及します。	1. 任意のインスタンスにログインします。 2. 長いタイトルを持つ任意のページに移動します。 コンテキストメニューの非常に長いテキストは切り捨てられず、検索やその他のアイコンのスピルオーバーが発生することに注意してください。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1806521 KB1705141	Safari v18 でネクストエクスペリエンスメニューがぼやけたり、判読不能になる	これは、CSS スタイル 'webkit-backdrop-filter' がページに誤って適用されていることに関連しています。メニューの背景にぼかしを適用する代わりに、テキストを含むメニュー全体に適用されます。	1. Safari 18.0 (20619.1.26.31.6) を使用してインスタンスを開きます。 2. トップメニューに移動します。 予想される動作:ナビゲーションが判読可能です。 実際の動作:メニューがぼやけて判読不能になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
オンコールスケジューリング PRB1819083	[オンコールスケジュール (On-Call Schedules)] (すべてのオンコールスケジュール) タブがロードされない	[ロード中] で [すべてのオンコールスケジュール] タブがスタックする。次のエラーメッセージがコンソールに表示されます: 「TypeError: Cannot read properties of undefined (reading 'name')...」	**1.** オンコールスケジュールに移動します。 [ロード中] で [すべてのオンコールスケジュール] タブがスタックします。 **2.** [自分のオンコールスケジュール] を選択します。 機能することを確認します。 ユーザーが [すべてのオンコールスケジュール (all on-call schedules)] タブを選択した場合、表示は変更されず、[自分のオンコールスケジュール (my on-call schedules)] タイルが表示されたままになります。
パフォーマンスアナリティクス PRB1789424	Https _request_ 解凍は、本文を解凍した後に「Content-Encoding」ヘッダーを削除しないため、正しく機能しません		
プラットフォームアナリティクスコンポーネント API PRB1779614	インスタンスに英語以外の言語が設定されている場合、PAR ダッシュボード検索で期待される結果が得られない	ユーザーに「セキュリティ上の制約により、このページからアイテムが削除されました」または「表示するデータがありません」と表示されます。メッセージは、ユーザーセッションのその時点で存在する翻訳言語になります。	**1.** いずれかの言語プラグインがインストールされているインスタンスに移動します。 **2.** 次のように移動する。 **Platform Analytics** (プラットフォームアナリティクス) > ライブラリ > ダッシュボード. **3.** [ユーザー設定] で、言語を英語に設定します。 **4.** [すべて] に移動します。 **5.** 「変更」や「インシデント」などのダッシュボード名で検索します。 **6.** [ユーザー設定] で、言語をドイツ語、またはその他のインストールされている英語以外の言語に設定します。 **7.** 「変更」や「インシデント」などのダッシュボード名で検索します。 手順 5 で返されたものと同じダッシュボードのセットは表示されません。いく

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			つかのダッシュボードが表示され、他のダッシュボードを除外するメッセージが存在します。 予想される動作:ダッシュボードの検索結果はすべての言語で一貫している必要があります。 実際の動作:英語では予期される結果がありますが、それ以外の言語では結果に一貫性がありません。
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1760775	ワークスペースダッシュボードのレポートに問題がある	凡例を英語以外の言語に翻訳すると、重複する値が表示されます。	1. 「プラットフォームアナリティクスワークスペースをインストール」プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. 2 つのデータソースを含む縦棒レポートを含むプラットフォームアナリティクスダッシュボードを作成します。 3. 言語をブラジルポルトガル語に変更します。
プレイブック (ファミリーチャネル) PRB1781451	プレイブック定義の実行条件参照が重複している場合、最初のアクティビティのみが有効になります		1. 3 つ以上のアクティビティを含むプレイブック定義を作成します。 2. 実行条件を 3 番目のアクティビティに追加します。 3. 最初の 2 つのアクティビティを参照します。 4. プレイブック定義を複製します。 予想される動作:複製されたプレイブック定義に無効な参照エラーが含まれていません。 実際の動作:2 番目のアクティビティ参照が無効です。
予測インテリジェンス PRB1759824	HTML フィールドでは、予測結果に HTML タグが含まれるため、ノイズが追加され、予測スコアが低下します	HTML タイプの入力フィールドには、機械学習のデータセットにノイズを追加する HTML タグが含まれています。機械学習では、前処理段階でこれらの HTML タグは削除されないため、予測を行うと、HTML フィールドには予測結果の HTML タグが含まれます。	1. HTML フィールドを入力フィールドとして任意のタイプのソリューション定義に追加します。 2. ソリューションをトレーニングします。 3. 予測を行うときは、機械学習のデータセットにノイズを追加する HTML タグを HTML フィールドに含めます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
予測インテリジェンス PRB1777777 KB1702121	予測インテリジェンスからの類似性の計算により、インスタンスの処理速度が低下する	予測インテリジェンスの類似性の計算に問題があると、アラートレコードのロードが遅くなります。	1. プロパティ evt_mgmt.similarity_use_ml を true に変更します。 2. Express List レコードを使用してアラートレコードを開きます。 開くまでに数分かかることに注意してください。 3. プロパティ evt_mgmt.similarity_use_ml を false に変更します。 4. アラートレコードを更新します。 類似のアラートクエリには平均 35,655 ミリ秒かかることに注意してください。
Problem Management (問題管理) PRB1762652	London から Xanadu へのアップグレードテスト中に見つかった PMMU (物理メモリ管理ユニット) の問題	いくつかの問題があります。カスタマイズには間違ったコードと問題モデルがあります。デモデータを再マッピングする必要があります。古い情報メッセージがあります。プラグインのアクティブ化を要求するときにリロードするまで [次へ] ボタンは表示されません。一部の問題および問題タスクの移行に失敗しました。[問題の概要] ダッシュボードは、アップグレード時に削除しないでください。	
Problem Management (問題管理) PRB1816736	問題タスクで [問題] フィールドに値が入力されない	問題タスクを問題レコードから開くと、問題タスクレコードの [問題] フィールドは空として表示されます。	1. インスタンスに移動します。 2. アクティブな問題を開きます。 3. [問題タスク] 関連リストに移動します。 4. [新規] ボタンを選択して、問題タスクを作成します。 5. [根本原因分析] または [全般] オプションから任意のタスクタイプを選択します。 [Task] ページが開くことを確認します。[**Problem**] フィールドは空で、自動入力されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プロジェクト管理 PRB1789648	新しいテンプレートとして保存 すると、テンプレートの作成に失敗する	ドメインセパレーションインスタンスには、ユーザーがグローバルドメインでプロジェクトテンプレートを作成できないようにする ACL があります (条件「ドメインがグローバルでない」を追加)。アドミン以外のユーザーが [新しいテンプレートとして保存] 関連リンクを選択してプロジェクトからテンプレートを作成しようとしたときに、ACL が失敗するためテンプレートが作成されませんでした。ユーザーとプロジェクトがグローバルドメインにありません。	
プロジェクト管理 PRB1810601	プロジェクトワークスペースの [プロジェクト] フォームから [チェックアウト] ボタンを選択すると「ページが見つかりません」と表示される		**1.** アプリケーションにログインします。 **2.** pm_project.list に移動します。 **3.** レコードを開きます。 **4.** チェックアウトを選択します。 「ページが見つかりません」と表示されます。
プロジェクト管理 PRB1814537	リンクをクリックした後、プロジェクトレコードの [計画立案コンソール] 関連リンクがスタックする	ユーザーはコンソールにリダイレクトされません。	**1.** 任意のプロジェクトを開きます。 **2.** 関連リンクで、[計画立案コンソール] を選択します。 ユーザーがコンソールにリダイレクトされず、ページがスタックしていることに注意してください。
関連リスト PRB1720250 KB1639073	関係関連リストのデフォルトのフィルターがワークスペースで適用されない	.	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
関連リスト PRB1780317	インラインセル編集オプションが関連リストの画面外に表示される	インライン編集ボックスは、画面の右側で右揃えされ、すべてのインライン編集アイコンが表示されます。代わりに、イン	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ライン編集ボックスは、画面の右側にある場合は左揃えされ、画面の右端から消えます。	
レポート PRB1715615	カレンダーレポートで、リンクされたデータセットに順序が正しくない四半期がある	データセットに四半期 VS レポートのデータが不足している場合、レポートではデータが見つからないため、0 個のデータの詳細が返されません。このレポートは、0 件の結果を返さないように設計されています。「データセット」グラフはデータの可用性ごとに整列し、四半期のシーケンスを無視します。	
レポート PRB1764936 KB1645365	行数の多いスケジュール済みリストのエクスポートが失敗し、エラーメッセージ付きの PDF として送信される	スケジュール済みエクスポートが Excel ファイルとして設定されていても、添付ファイルは Excel ファイルではなくエラーメッセージ付きの PDF としてエクスポートされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
レポート PRB1815240	サービスポータルのマルチピボットで「ERROR: An error occurred while generating chart」がスローされる	ログにも「Uncaught Error: TypeError: leftMostRowValue[key].escapeHTML is not a function」というエラーがあります。	1. クラシックレポートモジュールに移動します。 2. レポートを作成します。 ○ テーブル:incident ○ タイプ:マルチレベルピボットテーブル ○ 選択した列:アサイン先グループ ○ 選択した行:簡単な説明、番号 3. 次のように移動する。 サービスポータル > **Service Portal** の構成. 4. [デザイナー] を選択します。 5. ページを追加します。 6. 任意のコンテナを選択します。 7. [ウィジェット] で [レポート] を選択し、コンテナにドラッグします。 8. 最近作成したマルチピボットグラフを選択します。 予想される動作:グラフが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:「エラー:グラフの生成中にエラーが発生しました (ERROR: An error occurred while generating chart)」と表示されます。
要求管理 PRB1793466	ビジネスルールが「解析不可能な日付」例外をスローする	エラーは「java.lang.RuntimeException: フォーマット文字列 yyyy-MM-dd HH:mm:ss を使用して解析できませんでした (java.lang.RuntimeException: could not be parsed using format string yyyy-MM-dd HH:mm:ss)」というエラーです。	
リソース管理 PRB1784311	プロジェクトワークベンチからリソース計画の [拡張を要求] ボタンを選択しようとすると、[リソース計画を拡張] ポップアップが空で表示される	空白のポップアップ画面が表示されます。	1. プロジェクトモジュールに移動し、任意のプロジェクトを開きます。 2. 関連リンクの下で、プロジェクトワークベンチで何かを選択します。 3. [リソース (Resource)] タブで、任意のリソース計画を選択します。 4. [要求] ボタンを選択します。 空白の画面が表示されることを確認します。
ロールバックコンテキスト PRB1772992 KB1648911	「シャドウ」テーブルチャンクの削除にパフォーマンスの問題がある	シャドウレコードの削除に要した時間は、ログから導出できます。ユーザーが [シャドウとスナップショット] テーブルからデータを削除すると、ログステートメントが出力されます。最初に「シャドウ」テーブルレコードが削除され、次に「スナップショット」テーブルが削除されます。ログステートメント間の時間は、シャドウレコードの削除にかかる時間です。「シャドウ」テーブルからレコードを削除するのに 1 分以上かかります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
スクリプトインクルード	スキーマ変更を含めるための sandbox_callable スクリプトの	Y より前のリリースでクライアント呼び出し可能のサンドボックス呼び出し可能機能を分離する際	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1805747 KB1704606	再構築アップグレード移行	に、さまざまなアップグレードシナリオで問題が発生しました。	
サーバー側スクリプト PRB1786423 KB1650937	トランスパイラがスレッドごとのカスタムメモリ制限に従わないため、エラーが発生する	トランスパイラの一部のスレッドは、システムプロパティ com.glide.script.swc .memory_threshold_in_kb の値を優先せず、代わりにメモリ使用量がスレッドごとのデフォルトの制限である 16MB を超えると例外をスローします。エラーは繰り返しログに記録され、ノードで実行されるサーバー側スクリプトの一部 (最大 1/4) が失敗するのを防ぎます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サーバー側スクリプト PRB1796259	サンドボックススクリプトの実行中に GlideElement のインスタンス化に失敗すると、ノードがダウンする可能性がある	現在の GlideElement からグローバルにトラバースし、場合によっては代わりにサンドボックススコープを取得するのではなく、GlideController を再初期化するためのグローバルスコープを取得する必要があります。	サンドボックススコープを使用して GlideElement.specialReinitialize をトリガーします。
サーバー側スクリプト PRB1809279 KB1703678	Xanadu の SWC バージョンでメモリがリークする	トランスパイラは、処理するスクリプトごとに、50 バイト程度の少量のメモリをリークします。最終的に、十分なメモリがリークし、ノードで追加のスクリプトを実行しようとすると、トランスパイラが com.glide.script.swc で指定されたメモリ使用制限を超えます。global_memory_threshold_in_kb システムプロパティ。この制限を超えると、「Transpilelation global memory limit exceeded (トランスパイルグローバルメモリ制限を超えました)」エラーがログに記録され、ノードは再起動されるまでサーバーサイドスクリプトを正常に処理できなくなります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
サービスカタログビルダー PRB1794710	Xanadu でカタログフィルターが機能しない	ユーザーが [要求が必要ですか?] を選択すると、ページの左側にカタログフィルターウィジェットが表示されます。15 のカテゴリが表示されるはずです。ユーザーが [カタログをさらに表示] フィルターを選択すると、さらに 15 のカテゴリが表示されることが想定されます。現在、カテゴリは [カタログフィルター] ウィジェットに表示されません。	
サービスカタログ PRB1734166	ローカリゼーションフレームワークはグローバルスコープで翻訳を公開するが、アーティファクトレコードは別のスコープで作成される	ユーザーには、「スコープ ID が異なるため、更新セットをコミットできません (Cannot commit update set because scope ID is different)」というエラーが表示されます。	
サービスカタログ PRB1808592	[人気のあるアイテム (Popular items)] ウィジェットに法務カタログアイテムが表示されない	[人気のあるアイテム] ウィジェットには、選択したカテゴリに固有の関連カタログアイテムは表示されません。カテゴリを変更すると、カタログフィルターに関連アイテムは表示されますが、[カタログアイテム] ウィジェットは表示されません。	
サービスポータル PRB1781293 KB1710481	com.glide.encryption.enable_attachment_key_ui=TRUE は Xanadu では動作が異なる	com.glide.encryption。enable_attachment_key_ui=FALSE 問題ありません。Washington DC では、プロパティは true に設定されていますが、問題は発生しません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サービスポータル PRB1794718	言語が英語以外の場合、ナレッジカテゴリが「{{::category.label}}」と表示される	ビルド情報: Xanadu EA 問題の説明: [Xanadu EA]: 言語が英語以外の場合、ナレッジカテゴリは {{::category.label}} として表示されます	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
サービスポータル PRB1803497	attachment.upload.success イベントが正しくトリガーされないため、[カタログ] - [今すぐ注文] ボタンを無効にすることはできません	複数の添付ファイルを連続してアップロードすると、すべてのバッチが完了するまで待機するのではなく、添付ファイルの最初のバッチのアップロードが完了した直後に「attachment.upload.success」イベントがトリガーされます。アップロードプロセスが完全に完了する前は、添付ファイルモーダルも非表示になります。	
サービスポータル PRB1809948 KB1703663	Edge ブラウザーでオートフィル機能を使用すると、サービスポータルカタログフォームのすべての参照フィールドの検索がトリガーされます	Edge ブラウザー 129.0.2792.52+ 以降では、ユーザーがサービスポータルのサービスカタログフォームの自動入力機能を使用して個人情報を入力すると、フォーム内のすべての参照フィールドの検索がトリガーされます。これによりフォームがフリーズし、続行するには再ロードしなければならない場合があります。	1. Edge ブラウザー 129.0.2792.52+ でオートフィル機能を有効にします。 2. サービスポータルで、複数の参照フィールドを含むサービスカタログを開きます。 3. いずれかのフィールドを選択し、オートフィルで個人情報を入力します。 予想される動作:個人情報に関連するフィールドのみが入力されます。 実際の動作:個人情報に関連するフィールドが入力されますが、フォーム上のすべての参照フィールドにフォーカスがあり、フィールドの検索がトリガーされます。
サービスポータル PRB1823470	オートフィルを適用すると、カーソルが別のフィールドに移動します	カーソルのフォーカスが別のフィールドに移動します。また、[リストコレクター] フィールドが展開され、フォーカスがドロップダウンフィールドに移動します。ドロップダウンフィールドには空白の値が表示されます。	
サービスポートフォリオ管理 (SPM) PRB1808035 KB1705403	サービスビルダーでサービスを送信するとエラーメッセージが表示される	サービスビルダーでサービスを送信すると、「ステータスは廃止、廃止、または運用から使用停止することのみが可能です」というエラーメッセージが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Software Asset Management PRB1665612 KB1641524	alm_license で購入した権限が [整数] フィールドタイプによって制限される	ユーザーは [長整数] フィールドタイプにのみ格納できる値を持つことができ、この制限が原因で問題が発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Software Asset Management PRB1731774	「ソフトウェア資産接続」ジョブが、廃止された構成アイテムにインストールレコードを作成しています		
Software Asset Management PRB1775506 KB1648325	クラシックビューのソフトウェアライフサイクルレポートが空である	Washington DC リリースの「ソフトウェアライフサイクルレポート」テーブルのレポートに空のレコードがあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産再利用 PRB1792829 KB1698752	SAMPPreBuiltSuitesAPI で「最大 JavaScript 呼び出し深度 1000 を超えました」というエラーがスローされます。lookupSuiteComponents 関数呼び出し	スイート (親) に同じ製品のスイート (子) がある場合、lookupSuiteComponents() 関数が addM2MSuiteComponentProducts() を呼び出す可能性があります。これにより、再び lookupSuiteComponents() が呼び出され、無限ループが発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産再利用 PRB1795844 KB1702053	ユーザーベースの再利用候補ごとに 1 回のインストールに誤ったユーザーがアサインされる	RC の作成に使用された使用状況/インストールは以前のユーザーに属しており、現在ではないか、そのユーザーの変更です。ユーザー集計はユーザー順に並べられません。	1. デバイス上の同じユーザーに対して単一のインストール/低使用率を作成します。 2. 他のデバイスで数人のユーザーのインストールを作成します。 3. すべてのインストールに「ユーザーごと」のメトリクスでライセンスを付与します。 4. RC ジョブを実行します。 RC が間違ったユーザーによってスタンプされていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ソフトウェア資産調整 PRB1790386	AutomaticSMRCreationの「untagSoftwareModelForUnlicensedInstall」が原因でレプリケーション遅延が発生する		
ソフトウェアエンタイトルメント PRB1787017 KB1650157	ソフトウェア資産ワークスペースで、glide.sys.date_formatプロパティ値がデフォルト形式「yyyy-MM-dd」以外に設定されている場合、「総コスト」が正しく生成されない	ソフトウェア資産ワークスペースで、glide.sys.date_formatプロパティ値がdd-MM-yyyyに設定されている場合、「総コスト」が正しく生成されない。エンタイトルメントの総コストは、alm_licenseテーブルのクラシックビューでは正しく機能しますが、ワークスペースビューでは機能しません。デフォルトの形式 (yyyy-MM-dd) が使用されている場合、ソフトウェア資産ワークスペースとalm_licenseテーブルの両方で総コストの計算は正確になります。この問題の根本原因は、ベースインスタンスクライアントスクリプト「Update total cost onChange subscription」にあり、ワークスペースビューでのソフトウェアエンタイトルメントの開始日と終了日の「yyyy-MM-dd」以外の日付形式は認識されません。	1. 「glide.sys.date_format」プロパティの値を dd-MM-yyyy に設定します。 2. 次のように移動する。 ソフトウェア資産ワークスペース > ライセンス操作. 3. ライセンスタイプが「サブスクリプション」のエンタイトルメントを開きます。 4. サブスクリプション期間を [サブスクリプション期間全体] 以外に変更してみます。 新しい日付形式の設定により、[総コスト] が正しく生成されないことに注意してください。
ソフトウェアライフサイクル PRB1759420	レポートを改善するために「フェーズ」データタイプを「文字列」から「選択」値に変更	これは製品の更新です。	
ソフトウェアモデル PRB1786414	ロールがカタログレコードを読み取れない場合、sam_adminロールが [ソフトウェアカタログに公開] リス		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	トのロードに失敗する		
ソースコントロールエンジン PRB1789863 KB1652375	「アプリケーションリポジトリ」モードに変換された依存関係のあるアプリのインストールに失敗する	ストアアプリから「アプリケーションリポジトリモード」で開発者アプリに変換された別のアプリに依存するアプリをインストールしようとすると失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソースコントロールエンジン PRB1795465	getRemoteTags にタイムアウトが指定されていません	git サーバーに到達できない場合、ジョブは無期限に停止しているように見える可能性があります。ジョブは数日間実行できます。	**1.** Studio でアプリを作成します。 **2.** ソースコントロールに正常にリンクしました。 **3.** AGitRepository.getRemoteTags() でブレークポイントを設定します。 **4.** リポジトリを更新します (おそらく sys_repo_config 経由)。 **5.** ステップ 3 のブレークポイントに達したときに git サーバーを応答させないようにします。 **6.** ブレークポイントを再開します。
サブスクリプション管理 PRB831241	ua_app_usage テーブルのデータベース (重複エントリ) によって一意キー違反が検出されました	利用状況アナリティクスを使用すると、「接続での実行に失敗しました」というエラーが断続的に発生します。	
サーベイ管理 PRB1817570 KB1704997	HTML 書式設定と改行が [アセスメント] ページで機能しなくなった	ドキュメントタイトル (sys_ui_title) の HTML 書式設定と改行が正しく機能していません。その結果、説明やその他の指示は、[アセスメント] インスタンスページでプレーンテキストではなく生の HTML コードとしてレンダリングされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
システムインポートセット PRB1796959	JDBC データソースエラーは、Washington DC 以降の一般的なメッセージです。たとえば、「'this.fImportSourceHelper' is null」	Washington DC のアップグレード以降、進行中のワーカーや UI で 20 レコードのロードを実行しているときに、JDBC データソースの SQL エラーがユーザーに直接表示されないようです。	**1.** 誤った認証情報を使用して JDBC データソースを設定します。 **2.** データソースの 20 件のレコードをテストロードします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	が null であるため、'java.util.Map.keySet() を呼び出すことができません」	これは、一般的なメッセージ「Cannot invoke "java.util.Map.keySet()" because "this.fImportSourceFields" is null」というメッセージが表示されます。MID サーバーのエージェントログファイルを確認すると、存在するはずの JDBC SQL エラーがプログレスワーカーログにありません。Washington DC より前は、この種の SQL エラーはインスタンスで直接取得され、MID サーバーログを取得する必要はありませんでした。	UI に「"this.fImportSourceFields" が null であるため、'java.util.Map.keySet() を呼び出すことができません (Cannot invoke "java.util.Map.keySet()" because "this.fImportSourceFields" is null)」というエラーメッセージが表示されます。
システムインポートセット PRB1804838 KB1705523	データのロード時に 2 バイト文字を含む新しいフィールドが自動的に作成されない	データをロードするときに、ロード中のファイルまたはデータソースにインポートセットテーブルのフィールドと一致しないヘッダーが含まれている場合は、新しいフィールドが作成されます。Xanadu リリース以降、ヘッダーに 2 バイト文字が含まれている場合、新しいフィールドは作成されず、インポートログに警告メッセージが記録されます。これは、com.glide.use_column_name_optimizerプロパティが「true」の場合でも発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1527645 KB1225737	駆動テーブルがタスクテーブルの TPC 子であり、task_offrow に行外のフィールドがあるデータベースビューによって、null ポインター例外がスローされます	エラーは、次の条件が存在する場合に発生します。 1. タスクの直接の子であるテーブルには、拡張モデルとして TPC があります。2. 過去のある時点で、ServiceNow は動的行サイズエラーを回避するために、タスクテーブルの 1 つ以上の列を行外に変更しました。3. TPC テーブルのみをビューテーブルとしてデータベースビューが作成され、結合するビューテーブルは他に	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ありません。4. ビューテーブルでは、デフォルトでビューフィールドが定義されていません。	
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1735107	ノードが突然停止したときに、「データ管理」ジョブのステータスが正しく更新されない	DM ジョブを処理するノードが突然停止/再起動すると、「sys_dm_delete」の「データ管理」ジョブステータスが正しく更新されません。	
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1743783	GlideMultipleDelete の setAllowCascadeDelete メソッドがスクリプト可能ではありません	ユーザーは、データをクリーンアップするときに GlideMultipleDelete を使用するように参照されます。大量のデータのクリーンアップは、データフットプリントポリシーが最近変更されたユーザーの要件です。ユーザーがデータフットプリントをより適切に管理できるようにプラットフォーム機能を有効にすることが不可欠です。	
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1792808	sys_storage_alias レコードに空の storage_table_name がある場合、インスタンスヘルススキャンテーブルのチェックを実行すると null ポインター予想エラーがスローされる	テーブルのチェックが失敗し、「Rhinoエラー:java.lang.NullPointerException」というエラーメッセージが表示されます。	
テーブルローテーション PRB1726430	Vancouver リリースで sys_scheduler_job_history と sys_scheduler_job_history のローテーションが誤って作成される	sys_s7r_job_history_node0000 テーブルにプライマリキーがありません。	
サードパーティソフトウェア	Commons-beanutils が BEANUTILS-509 にヒットし、深刻なデフォルトのスレッド競	いくつかのケースでは、すべてのスレッドが無限ループに陥ったスレッドによって占有されていた WeakHashMapの同期ブロックに入ろうとした	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1793365	を引き起こし、429 が発生する	ため、ノードが無期限に完全にハングアップしました。	
Time Card Management (タイムカード管理) PRB1785263	マネージャーがタイムカードをコピーできない	マネージャーがいずれかのレポートのタイムカードをコピーしようとすると、「{0} タイムカードが作成されました ({0} time cards created)」と返されます。	1. インスタンスでマネージャーの代理操作を行います。 2. [ユーザー] ドロップダウンからユーザーを選択します。 3. [タイムカードをコピー **(Copy time card)]** ボタンを選択します。 4. タイムシートの日付を選択します。 5. **[OK]** を選択します。 エラーメッセージが表示されます。
UI フィールド管理 PRB1779043	glide.system.locale に値が設定されている場合に、10 進数フィールドへの 10 進値の入力中にエラーが発生する		1. インスタンスにログインします。 2. [Agent Workspace] に移動します。 3. 任意のインシデントを開きます。 4. [テスト] フィールドに「123456789.09」と入力し、フィールド外を選択します 「123.456.789,6 を数値として解析できませんでした (Could not parse 123.456.789,6 as a number)」というメッセージが表示されます。この問題は、どのワークスペースでも、システムプロパティ glide.system.locale が空でない場合に再現できます。
UI フィールド管理 PRB1793495	サービスオペレーションワークスペース (SOW) の **CI** フィールドのパフォーマンスが低い	SOW のインシデントレコード内の **CI** フィールドとその参照修飾子のパフォーマンスが低い。この問題はワークスペースでのみ発生し、プラットフォーム/ネイティブビューでは発生しません。	
UI フィールド管理 PRB1795835	キャンペーン日付ピッカーが通常よりも低い位置で開きます	キャンペーン日付ピッカーは、日付と時刻の選択フィールドを持つカレンダーで、オフセットして配置され、通常の正しい位置よりも低くなります。	1. 最新のコンテンツ公開およびコンテンツエクスペリエンスアプリをインストールします。 2. コンテンツエクスペリエンスビルダーに移動します。 3. 日付ピッカーの [開始時間] と [終了時間] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:日付ピッカーが正しい位置で開きます。 実際の動作:キャンペーンビルダーで日付ピッカーが通常よりも低い位置で開きます。
UI フォーム管理 PRB1767288 KB1710682	sys_ux_listに[ソート] ボタンを追加すると、編集が許可されない代わりに新しいレコードが開く	フィルターに並べ替え条件があり、フィルターが新しい条件の読み込みまたは追加を試みると、フィルターが読み込まれない、または新しい並べ替え行が追加されないエラーがスローされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UI フォーム管理 PRB1783850 KB1651462	viewrule_all_cacheによるメモリ使用量が多い(ワークスペースビュールール)	viewrule_all_cacheは、アプリケーションノードでメモリを過剰に消費する可能性があります。これにより、メモリの競合、ガベージコレクションの増加、アプリケーションノードのパフォーマンス低下が発生する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UI ポリシー PRB1725624	ユーザーのタイムゾーンが「その他」の地域に設定されている場合、日付の検証が期待どおりに機能しない	プラットフォームでは、ユーザーが属するインスタンスのタイムゾーンではなく、システム (ユーザーが使用する実際のマシン) のタイムゾーンが考慮されます。エラーメッセージが表示されます。	
UI スクリプト PRB1784983 KB1649352	まったく同じ名前の重複したUI スクリプトを使用すると、ワークスペースページをロードできない	sys_ui_script テーブルに同じ API 名を持つ重複する UI スクリプトがある場合、ワークスペースページのロードに失敗します。これは、ワークスペース UI スクリプトの呼び出し方法が機能的に変更されたことが原因です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アップグレードセンター PRB1797126 KB1704373	Xanadu で競合を解決しようとすると、[結合 の保存] ボタンで ACL レコードに対して「GlideList is not defined」	アップグレードからスキップされたレコードの競合を解決する際に、Xanadu の ACL レコードの [結合の保存] レコードがエラーをスローします。「Error MessageonSubmit script error:	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	というエラーがスローされる	ReferenceError: GlideList2 is not defined:」というエラーメッセージが表示され、レコードは更新されません。	
アップグレードセンター PRB1812035	XML で <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> を含むレコードが、プラグインのアップグレード中にプラグイン更新リストに「スキップ済み」と表示される	XML ファイル全体がこの差分されているよう、ユーザーはレコードの内容のみが重要であると期待しています。	1. xml に <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> のレコードがあるアプリケーションを選択します。 2. ファイルまたは Nexus のいずれかから「アプリケーションのインストール」を使用してアプリケーションをサイドローディングします。 3. [sys_upgrade_history] に移動します。 4. 最近のレコードを選択します。 5. XML で <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> を含むレコードが [適用された変更] タブにあることを確認します。 6. アプリケーションを修復します。 7. [sys_upgrade_history] に移動します。 8. 最近のレコードを選択します。 9. XML で <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> を含むレコードが「スキップ済み」としてマークされていることを確認します。 10. ログをチェックして、sys_es_latest_scriptアクションが原因でレコードがスキップされたことを確認します。
UX フレームワーク PRB1754230	入力値が欠落している場合、データリソースがデフォルト値を取得しない	「テーブルデータソースのデータ可視化 API」は、URL のクエリパラメーターとして「useDataCache」を定義します。この値を null として送信すると、URL が無効としてマークされ、データリソースは無効な URL エラーをスローします。	1. UI ビルダー (UIB) の任意のページに「テーブルデータソースのデータ可視化 API」を追加します。 出力値が有効な JSON を返すことを確認します。 2. ページを保存します。 3. [ページ定義] に移動します。 4. [データ] フィールドのデータリソース JSON から「useDataCache」入力値を削除します。 5. UIB でページを再度開きます。 6. 「データリソース」構成を開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作:出力はステップ 1 と同じです。 実際の動作:無効な URL エラーが表示されます。
UX フレームワーク PRB1766794	複数のタブを閉じると、既存のワークスペースタブが、閉じることができない機能しない [詳細] ワークスペースタブにすばやく変換される	非アクティブなタブをすばやく閉じると、機能しない [詳細] タブが表示されます。	**1.** CWF または SOW ワークスペースを開きます。 **2.** 既存の 10 個の [インシデント] タブを開きます。 **3.** タブをクリックしてアクティブにしますが、切り替えを続け、完全にロードされないようにします。 **4.** 新しいタブがロードされる前に、非アクティブなタブを閉じてください。 **5.** 機能しないタブが観察されるまで、この方法でタブを閉じ続けます。 予想される動作:サブタブの詳細がクローズされます。 実際の動作:非アクティブなタブをすばやく閉じると、機能しない詳細タブが表示されます。
仮想エージェント PRB1763848	管理者以外のユーザーが手動でアカウントをリンクできない	ログにエラーがあります。	**1.** インスタンスに移動します。 **2.** 非アドミンユーザーとしてログインします。 **3.** Teams で会話を開始します。 **4.** [**ServiceNow** へのリンク] を選択します。 トピックを選択すると、チャットが失敗します。ユーザーのチャネルユーザープロファイルは作成されません。
仮想エージェント PRB1784826	仮想エージェントチャットがサービスポータル UI で開いているときに JavaScript コンソールエラーが表示される	キーボードショートカット API が 400 ～ 500 の範囲のコードを返すと、サービスポータル UI に JavaScript コンソールエラーが表示されます。	**1.** [チケットを追跡 **(Track your Tickets)**] を選択します。 **2.** 任意のケースをオープンします。 **3.** チャットオプションを選択して、エンゲージメントメッセンジャーで仮想アシスタントを起動します。 コンソールエラーがブラウザと JavaScript に表示されることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1789855	Washington DC のアップグレード後に、仮想エージェントで複数のキーワードに一致するすべての入力でエラーがスローされる	仮想エージェントはキーワードに一致するすべてのトピックを表示するはずですが、技術的なエラーメッセージが表示されたり、ハングアップすることがあります。	
仮想エージェント Web クライアント PRB1814179	リンクを選択すると、Web クライアント内でリンクが開きます	**T&E** カード要求を選択すると、Now Assist 仮想エージェント (NAVA) エクスペリエンスが中断されます。	
ビジュアルタスクボード PRB1765065	ChecklistItemResponderが遅すぎてプラットフォームの通常の使用を効率的にスケーリングできないため、レコード監視キューにバックログが生じる	ChecklistItemDAOには、ACLをトリガーする関数canRead/canDeleteがあります。	チェックリストで ChecklistItemResponder をトリガーする 50+ アイテムがあります。
Web UX ランタイム PRB1776097 KB1709413	チャットは、数秒以内に開かれると、ワークスペースで自動的にクローズされます	この問題は Washington DC で導入されました。チャットは、数秒以内に開かれた後、ワークスペースで自動的にクローズされます。チャットウィンドウが開かれるとすぐにクローズされ、チャットのステータスが [完了してクローズ] に設定されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
作業指示管理 PRB1823305	作業指示テンプレートのアサイン先グループが優先されない	作業指示書テンプレートを使用して特定のアサイン先グループを設定する場合、グループは設定されず、別のグループがアサインされます。作業指示書テンプレートで構成された追加のフィールドを適切に処理できません。その結果、作業指示テンプレートの WOT で定義されている [assignment_group] などのフィールドが正しく適用されません。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン PRB1759390 KB1649571	グローバル検索で、[簡単な説明] フィールドが空の場合に結果レコードが自動的に開かなくなる	ブラウザーコンソールに「Uncaught TypeError: Cannot read properties of undefined (reading 'title')...」というエラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

その他のすべての修正

Yokohama で修正された他のすべての PRB のリストを表示するには、「Yokohama におけるその他のすべての修正」を参照してください。

Yokohama におけるその他のすべての修正

Yokohama リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Yokohama は 2025 年 1 月 30 日にリリースされました。

- ビルド日:01-22-2025_0439
- ビルドタグ:glide-yokohama-12-18-2024__patch0-01-14-2025

重要:
インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注:
この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここをクリックしてください。

その他のすべての修正

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
[廃止]クラシック HR サービスデリバリエージェントワークスペース	PRB1799637	HR テンプレートから [アサイン先] が入力されている場合、HR タスクを完了できない
アクセス制御	PRB1802864	GlideRecord.get() 呼び出しが先行すると、GlideRecordSecure.get() の結果が変化する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アクセス制御	PRB1717880	ベースインスタンスオブジェクトの UI アクション [自分にアサイン] が、ITSM/CMDB の詳細なロールまたは組み合わせ条件の代わりに itil ロールを使用する
アクセス制御	PRB1744106	グループ/ロールのアサインを同時に更新すると、継承数が正しくない
アクセス制御	PRB1773126	アクセス可能なテーブルで [データベース] ビューの ACL が期待どおりに機能しない
アクセス制御	PRB1839587	REST_Endpoint タイプ ACL の現在のオブジェクトが Xanadu 以降空です
アクセス制御	PRB1797654	Glide.ui.mentions .check_record_visibility がアクティブな場合、sc_taskテーブルレコードの要求 元 フィールドから @mention を使用すると誤った UI メッセージが表示される
アクセス制御	PRB1801856	ACL「list_edit」がインスタンスに表示されない
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1790131	HasRightsToReadIsTrue が ACL フォームと DF フォームにありません
アクティビティストリーム	PRB1832293	新しいケースを作成するときにアクティビティストリームに例外がある
アクティビティストリーム	PRB1796571	非同期メッセージバス (AMB) メッセージの公開によって発生するオーバーヘッドが原因で、アクティビティを削除するときに「アーカイブ破棄実行」が過度に遅くなる
アクティビティストリーム	PRB1778010	SysActivityRule は、ワークスペースのみが表示できるフィールドのクエリをフィルタリングする必要があります
アクティビティストリーム	PRB1757803	VTB アクティビティで、「{0} was {1}」の日本語訳が正しくない
アクティビティストリーム	PRB1799614	アクティビティストリームの動的翻訳エラー「翻訳できません。再試行」は、検出された言語がユーザー言語と同じ場合に発生します
アクティビティストリーム	PRB1819078	関係の変更は表示されず、アクティビティストリームのワークスペースに数字が表示されます
アクティビティストリーム	PRB1793496	アクティビティで [会話全体を表示] を選択し、メール本文が空の場合、[メールコンテンツをロード中 (Loading Email Content)] として無限ループが表示される
アクティビティストリーム	PRB1775777	g_form.setValue() を [コメント] フィールドに適用すると、ワークスペースで期待どおりに機能しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アクティビティストリーム	PRB1793499	構成可能ワークスペースで、ケースおよびタスクアクティビティの [説明] フィールドが複数行で 1 つの長い文字列として表示される
アクティビティストリーム	PRB1778571	ワークスペースのアクティビティストリームの [関係の変更] エントリにユーザー名がない
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	PRB1784714	サービスチャネルレコードを以前のバージョンに戻すと、高度な作業アサイン (AWA) レスポンダーが同期しなくなる
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	PRB1802799	転写フィールドの添付ファイルの重複エントリ
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	PRB1821208	高度なワークアサインメント (AWA) 受信ボックスアクション API を使用してユーザーの代わりにチャットを受け入れる場合、エージェント名とアバターが実際のエージェントの名前とアバターと一致しない
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	PRB1796013	Washington DC にアップグレードした後にキューでmax_wait_timeが定義されている場合、高度なワークアサインメント (AWA) で非インタラクションまたは非メッセージングの作業アイテムがアサインされない
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	PRB1824092	作業アイテムがエージェントと一致するがまだ提供されていない場合、キャパシティ再計算の合計にカウントされない
Advanced Work Assignment (高度な作業アサイン)	PRB1791870	サービスチャネルユーティリティ条件のヒントを更新
Agent Assist (エージェントアシスト)	PRB1819434	エージェントアシストの推奨事項共通参照に結果カードが表示されない
Agent Assist (エージェントアシスト)	PRB1818474	新しくトレーニングされた類似ソリューション定義を選択してエージェントアシストの推奨事項で使用することはできません
Agent Assist (エージェントアシスト)	PRB1784219	複数のフィールドがマッピングされている場合、SOW (サービスオペレーションワークスペース) エージェントアシストに適切な結果が表示されない
エージェントチャット	PRB1801904	クローズ済みインタラクションの会話パネルは、inactive.interaction を設定した後でも表示されます。conversation.history .panel.enabled を「false」に変更
エージェントチャット	PRB1801087	スクリーンリーダーが仮想エージェント (VA) チャットウィンドウで新しいメッセージを読み上げない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
エージェントチャット	PRB1788201	エージェントチャットとサイドバーのチャット入力テキスト領域のコピー/貼り付け、およびデバウンスの問題を解決
エージェントチャット	PRB1766118	sys_cs_conversation障害状態になると、sys_cs_conversational状態が変換状態でスタックする
エージェントチャット	PRB1825429	エージェントチャットで積極的なメッセージフェッチが有効になっている場合、動的翻訳メッセージが正しく表示されない
エージェントチャット	PRB1766052	チャットタブの 1 つを閉じると、誤ったチャットワークスペースタブが強調表示される
エージェントチャット	PRB1797451	textAreaRef が hook-insert で正しくインスタンス化されないため、入力領域で「Enter」キーと [送信] ボタンが機能しない
エージェントチャット	PRB1802338	「会話」テーブル (sys_cs_conversation) で自動フラッシュすると、チャットウィンドウでエージェントの会話履歴を表示できない問題が発生します
アジャイル開発	PRB1789584	DEFN1003811 では、SMV1 と SMV2 でワーカーサブスクリプションロールの計算方法が異なる
AI 検索	PRB1720477	翻訳済みのフィールドヘルパーが、インストール済み言語に対して予期しない AI 検索ドキュメントを生成する
AI 検索	PRB1774826	AI 検索の [イベントキューを更新 (Update event queue)] 書き込み可能プロパティが、GenAI セマンティックテーブルのインデックス作成でオフになる
AI 検索	PRB1799201	サービスポータルのゲストユーザー検索に対して [提案された結果] ページが継続的にロードされる
AI 検索	PRB1797714	オートコンプリート提案は返されません
AI 検索	PRB1808879	Now Assist Q&A で Glide レコード (GR) の結果が返されない
AI 検索	PRB1756872	ユーザーが AI 検索結果アクション構成でアクション名を作成できない
AI 検索	PRB1735195	ファセットフィールドに設定されている範囲ファセットおよび複合 table.column を含むファセットは、テーブルの 1 つが遅延バインディングである場合に除外される
AI 検索	PRB1755160	Zing 検索で、レコードの SysID が [最近表示したアイテム] および [完全一致] にタイトルとして表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
AI 検索	PRB1817875	検索プレビュー (新規) で一部のユーザーがフィルタリングされない
AI 検索	PRB1766750	UX は非同期 Genius 結果のタイムアウトを尊重する必要があります
AI 検索	PRB1836358	競合状態により、v_search_genius_result テーブルと sys_variable_value テーブルで誤った deleteMultiple() クエリが生成される
AI 検索	PRB1805031	暗いバナーを使用すると、グローバル検索アイコンの色が正しく表示されない
AI 検索	PRB1837962	クエリが「OR」モードで実行されると、ページネーションが中断される
AI 検索	PRB1795021	ais_sn_components_i18n.xmlの生成時に新しい行を \n に置き換えるチェックを追加します
AI 検索	PRB1779119	グローバル検索後にインシデントまたはケースタスクを表示すると、ユーザーが赤色バナーの ACL メッセージを受信する
AI 検索	PRB1757882	AI 検索の結果が特定の単語の結果を表示するのに時間がかかる
AI 検索	PRB1785294	外部 URL を含む最近表示した結果の提案 (PERSONAL_CLICK提案) がポータルで正しく移動しない
AI 検索	PRB1759730	AI 検索/セマンティック検索のデータブローカー呼び出しが送信ログに追加される
AI 検索	PRB1785471	ポータルで AI 検索を使用したナレーションの複数の [新しいタブで開く] リンク (アクセシビリティの問題)
AI 検索	PRB1792436	空のais_search_profile_ais_search_source_m2mはフォームから作成できます
AI 検索	PRB1823794	ais_datasource で valid_to が no_text_index = true としてマークされている場合、検索時に例外がスローされる
AI 検索	PRB1808466	AI 検索が Now Mobile アプリで「結果が見つかりません」というメッセージを生成するが、サービスポータルでは期待どおりに機能する
AI 検索	PRB1779622	提案された検索ポップアップで「添付ファイル」が翻訳されていない
AI 検索	PRB1832346	検索結果を選択すると、パラメーター「SearchTerm」が追加され、404 エラーが発生する
AI 検索	PRB1802419	オートコンプリートの提案された結果は、要求アイテム、インシデント、変更、または問題のバックエンドレコードに移動します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
AI 検索	PRB1791896	EVAM データリソースを検索すると、次のエラー「Duplicate key title (attempted mergeging values com.Glide.ux.runtime.data_broker.composite .model.IterableItem $Field)'
AI 検索	PRB1811885	リスクインテリジェンスレポート (RIR) で言語の一致が強化されない
AI 検索	PRB1726217	アプリケーション管理フラグが true に設定されているカスタムワークスペースアプリケーションで、グローバル検索が 400 エラーで失敗する
AI 検索	PRB1770996	条件に特殊文字が含まれていると、AI 検索ソースのプレビューリンクが壊れる
AI 検索	PRB1792826	検索プレビューリンクで、インデックス付きソースからの「新しい条件」が考慮されない
AI 検索	PRB1831427	グローバル検索で整数を使用して検索するときにブラウザーの更新が機能せず、「r.trim isn't a function」エラーがスローされる
AI 検索アシスト	PRB1787918	ナレッジ記事の AI 検索結果では、閲覧回数と評価のみが表示される
仮想エージェント用 AI Search	PRB1771693	「電話でのメールのセットアップ」というトピックなど、マイボットのトピックに組み込まれたビデオのロードが遅い
アナリティクスデータ API	PRB1778742	一部のブレークダウン要素フィルターがウィジェットに適用されない
アナリティクスデータ API	PRB1826719	カスタマーサービス管理 (CSM) のウォークアップエクスペリエンスダッシュボードの [Walk-Ups by Hour] ウィジェットと [Walk-Ups by Day of the Week] ウィジェットにデータが表示されない
アナリティクスデータ API	PRB1769933	棒グラフに、同じ適用された [グループ] に対して異なる値が表示される
アナリティクスデータ API	PRB1790714	データベースビューレポートで [グループ化] が機能しない
アナリティクスデータ API	PRB1815564	プラットフォームアナリティクスでタイトルの>記号が正しく解釈されず、代わりに「&glt;」または「>」が表示される
アナリティクスデータ API	PRB1794715	PAR フィルターを使用してフェッチされると、ブレークダウン要素が繰り返しクエリされる
アナリティクスデータ API	PRB1820588	ベンダー管理ワークスペースのパフォーマンスレポートに「エラー」と表示される
アナリティクスデータ API	PRB1725658	フィルターが異なる参照キーを持つフィールドに対して誤ったクエリを生成する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アナリティクスエクスポート API	PRB1809223	手動エクスポートの受信者の有効なエントリがある場合にのみ [エクスポート] ボタンを有効にする
アナリティクスエクスポート API	PRB1810971	プラットフォームアナリティクスで、スケジュール済みエクスポートで「[埋め込みリスト]」が機能しない
アナリティクスハブ	PRB1785933	パフォーマンスアナリティクスハブにオランダ語の複数の翻訳がない
アンチウイルススキャン	PRB1734157	comを更新します。Glide のリリースの snap-v2 への Glide.snap.url
アンチウイルススキャン	PRB1813543	特定のファイルタイプがアンチウイルススキャンでスキャンされない (利用できない)
Application Install Engine	PRB1785858	アプリケーションのカスタマイズをインストールすると、カスタマイズされたレコードの「履歴」バージョンのみが存在し、「現行」(sys_update_version) が表示されない場合があります
Application Install Engine	PRB1785858	アプリケーションのカスタマイズをインストールすると、カスタマイズされたレコードの「履歴」バージョンのみが存在し、「現行」(sys_update_version) が表示されない場合があります
Application Install Engine	PRB1753470	ベースインスタンスに戻した後もアプリのカスタマイズにsys_claimが残る
Application Install Engine	PRB1789108	カスタマイズが存在する場合にベースアプリをアップグレードすると、カスタムとベースの選択肢が混在する
Application Install Engine	PRB1769363	ベースアプリケーションにアップグレードした後に、未公開のカスタマイズが元に戻される
Application Install Engine	PRB1802004	アプリのインストール後に、他のノードを処理するクラスターメッセージが NullPointerException (NPE) をスローする
Application Install Engine	PRB1792512	sn_vulの条件付きコンテンツをロードするときに、翻訳が繰り返しロードされる
Application Install Engine	PRB1776624	ホストアプリが「ui.jtemplates」の下のマクロをロードできないため、Next Experience がオフになっていると OpenFrame がロードされない
Application Install Engine	PRB1822879	ホストされたプラグインとアプリのカスタマイズの組み合わせの場合、既存の上位バージョンのホストアプリストアプラグインオブジェクトは使用されません
Application Install Engine	PRB1788335	リモートアプリテーブルのエントリで [sys_code] 列に「undefined」と入力される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Application Install Engine	PRB1789812	既存のテーブルにフィールドを追加したアプリケーションをアンインストールすると、フィールドのメタデータは削除されますが、データベース内の列は削除されません
アプリケーションマネージャー	PRB1780803	リモートアプリテーブルのエントリで [sys_code] 列に「undefined」と入力される
アプリケーションマネージャー	PRB1770423	アプリケーションに対して、製品ページとアプリページ (更新/インストール済み) で異なる動作があります
アプリケーションマネージャー	PRB1792061	アプリケーションのスケジュールインストール/更新が、新しいアプリケーションマネージャーとクラシックアプリケーションマネージャーの両方で期待どおりに機能しない
Application Rationalization (アプリケーションの統廃合)	PRB1790822	ソースフィールドに空のオブジェクトが入力として指定された場合、ドキュメントがロードされない
アプリケーション脆弱性対応	PRB1828326	GitHub AVI の「初回検出」と「最終検出」の日付が入れ替わる
予約	PRB1802606	予約のキャンセルエラーメールでタイムゾーンが考慮されない
予約	PRB1789260	予約ユーザーの予約時に技術者カレンダーの個人イベントが無視される
予約	PRB1792635	予約可能日の最終日が翌月の初日に当たる場合、AB モーダルが月の最初の日に読み込まれない
Appsee - プラットフォームインフラストラクチャ	PRB1802917	国/ポリシーの取得中に GeoIP にエラーがあり、null ポインター例外エラーが表示される
アプリテンプレートフレームワーク	PRB1763884	同じsys_idを持つ複数のsys_complex_objectレコードを持つペイロードが正しくロードされない
アーカイブルール	PRB1789753	sys_archive_runのテーブルクリーナールールは、1 年以上経過したレコードの復元に影響します
アーカイブルール	PRB1764487	関連レコードがアーカイブされるときに、sys_idの代わりに表示値とともに挿入される
アーカイブルール	PRB1762255	ACL が壊れているため、アーカイブされた承認が表示されない
承認を求める:フローアクション	PRB1779799	要求アイテム (RITM) リストのステージ列に、[承認待ち (Waiting For Approval)] ステージの承認者として [ゲスト] が誤って表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
資産管理	PRB1791993	システムログに「応答がコミットされた後は sendRedirect() を呼び出せません」という何百ものエラーが表示される
資産管理	PRB1781337	「在庫ランナー」ジョブがエラーで失敗する
資産管理	PRB1784173	アセットをデプロイするときに、ロケーションファイルが正しく設定されない
資産管理	PRB1789417	スコープ付きキャッシュメカニズムが原因で、Washington DC リリースのドメインセパレーションインスタンスでは資産と CI の同期が正しく機能しない場合があります
資産管理	PRB1778297	資産管理ワークスペース内のハードウェア資産管理 (HAM) の「インシデント」表示ルールがエージェントワークスペースを対象としている
資産管理	PRB1802625	消耗品の廃止中、関連するすべてのストックルームオプションが一度にポップアップに表示されるわけではありません
資産管理	PRB1822129	[資産の廃止] モーダルのサブステート選択肢の順序が、フィールドの辞書エントリで定義された順序で表示されません
資産管理	PRB1770430	Now Agent アプリからアップロードされた添付ファイルが、子テーブル (alm_hardware) ではなく親テーブル (alm_asset) にマッピングされる
資産管理	PRB1805243	作成のアセットワークスペースにメールクライアントが表示されません
Asynchronous Message Bus (AMB)	PRB1833926	ExecutorQueue が GlideSnapShotSession をコピーすることで大きなメモリを消費する
Asynchronous Message Bus (AMB)	PRB1822973	Record Watcher (RW) は、無効なレコードが検出されて応答の実行に失敗した場合に例外が発生し、フローが停止する可能性があります
レコードの添付ファイル	PRB1769071	手動または REST API を介して BMP ファイルをレコードに添付しようとするとエラーが発生する
レコードの添付ファイル	PRB1801182	レコードを保存した後、添付ファイルの [ファイルの添付] フィールドの [鉛筆/編集] アイコンが表示されなくなる
監査履歴	PRB1793551	HistoryChangeList 反復子によって返された null オブジェクトを処理する必要があります
監査履歴	PRB1837362	NoBroadcast() ログがログエクスポートサービス (LES) トピックによって消費される
認証	PRB1764389	シングルサインオン (SSO) でログインしてログアウトした後、/log ページに移動すると

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		「セキュリティ制約により、要求されたページにはアクセスできません」と表示される
認証	PRB1756224	ユーザープロファイルでユーザーがロックアウトされてからロックが解除されると、検索に空白のページが表示されます
認証	PRB1775791	customer_contact のビュールールにより、[パスワードを設定] UI アクションにより、変更されたユーザーではなくアドミンユーザーの [パスワードのリセットが必要] が変更されます
認証	PRB1782128	検証プロパティが false の場合でも、「CSRF の検証に失敗しました (CSRF validation failed)」というエラーメッセージがログに記録される
認証	PRB1799507	IP アクセスが許可または拒否された理由の詳細を表示するための、より優れたログ記録/診断/デバッグを提供します
認証	PRB1764318	OIDC 認証クライアントでクライアントシークレットが考慮されない
認証	PRB1753368	REST API アクセスポリシーの優先順位付けの情報リンクにより、アップグレードケース中に ServiceNow ステージングドキュメントサイトに移動します
認証	PRB1763499	セッションタイムアウトが Engagement Messenger で想定どおりに機能しない
認証	PRB1791895	明示的なロールプラグインがインストールされていて、プロパティ「Glide.security.explicit_roles.do_not_fix」= true で、認証後ポリシーで snc_internal ロールが必要だとシングルサインオン (SSO) ログインが失敗する
認証	PRB1800758	ユーザーがトップナビゲーション内で再度ログインすると、ネクストエクスペリエンスのセッションタイムアウト後に URL が正しくデコードされない
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1764100	「成功」または「失敗」ステータスを明示的に設定せずに実行される ATF (自動テストフレームワーク (ATF) ステップで、保留中のスイート結果が残り、クラウドランの実行がスタックすることがある
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1772058	ATF (自動テストフレームワーク) テストでは、「label_history」の変更されたレコードが生成されることがあり、テストの並列実行がブロックされる可能性があります
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1769587	ATF (Automated Test Framework) スケジュール設定済みのクライアントテストラン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ナーで、代理操作解除エラーが発生することがある
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1788452	ATF (自動テストフレームワーク) フィールドステータスの検証がサービスオペレーションワークスペースで機能しない
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1787222	サーバーエラーを無視すると、バッチ内の後続のテストの実行が妨げられているように見えます
Automated Test Framework for Service Catalog	PRB1687069	スクリプトインクルード「VariableQueryParser」が原因で、自動テストフレームワーク (ATF) で **javascript:*** フィールド値の評価がスキップされる
ベースライン CMDB	PRB1789027	辞書定義の現在の言い回しを反映するように、すべての CMDB / CSDM テーブルと列のラベルを更新します
キャッシュ	PRB1804575	CollectingLRUCache が同期されないため、エントリ数が最大サイズを超える可能性があります
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1768199	[申し立ておよび関連する申し立て] テーブル間で名前が更新されない
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1805956	ユーザーが UI16 および HR エージェントワークスペースで HR ケースのナレッジベース (KB) 記事を作成できない
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1819557	HR プラグインで廃止されたエンタイトルメントコードと API を削除
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1762562	hr_caseMyRequestFilterUtilでは、非アクティブなsysapproval_approverレコードに対するクエリは制限されません
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1791894	プラットフォームアナリティクスダッシュボードのローカリゼーションが不十分:HR マネージャー
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1803855	ベースインスタンスの相対期間「x 営業日午後 4 時まで」とスクリプトインクルード DurationCalculator に関する問題
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1784071	[HR:Core スコープでサーベイを再実施] で重複するメトリクス結果レコードが作成される
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理	PRB1791728	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースで特定のケースに応答テンプレートが表示されない
ケース API	PRB1784496	ロールベースのフィルターが適用されている場合、ケース API で誤った結果数が返される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ケースの管理	PRB1743786	[新しいケースタイプ] セレクターと [関連ファイル] が要求されたインスタンスにインストールされない
ケースの管理	PRB1802936	[承認して公開] が想定どおりに機能しない
ケースの管理	PRB1810610	[コンシューマー] フィールドが空で、カスタマーサービス管理 (CSM) エージェントワークスペースのケースタスクに入力できない
ケースの管理	PRB1826477	ベースインスタンスの [再アサイン先数の設定 (Set Reassigned To Count)] ビジネスルールで、誤ったトリガー条件が構成される
ケースの管理	PRB1826618	受信者リストが 1000 人を超えるユーザーがいるメールが送信されない
ケースの管理	PRB1791957	sn_customerservice _responsibility_def の「プライマリサポートエージェント」の名前に不要なスペースが追加される
カタログクライアントスクリプト	PRB1808595	onLoad カタログクライアントスクリプトがオプションを追加する場合、ルックアップ選択ボックスで RITM フォームの変数エディターに選択した値が表示されない
カタログポータルページ	PRB1802926	[訪問者を登録 (Register a Visitor)] フォームの日時ピッカーモーダルに Tab キーからアクセスできない
変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチ	PRB1809993	暗号化されたフィールドが CAB ワークベンチで正しく表示されない
Change Management (変更管理)	PRB1793295	ステータスモデルからの移行ステータスは、構成されているため、順序順に並べられません
Change Management (変更管理)	PRB1790024	レビューフローで実装後のレビュータスクを 1 つだけ追加する必要がある
Change Management (変更管理)	PRB1793725	標準的な変更テンプレートの提案プロパティ (sys_app_module) が [インテリジェントソリューション構成] の下に見つからない
Change Management (変更管理)	PRB1827180	「canModifyCI」変更モデル属性チェックに入力ミスがあり、初期ステータスから移行する際の変更に影響します
Change Management (変更管理)	PRB1816569	Washington DC から Xanadu へのアップグレード時に、標準的な変更プロパティを変更するべきではありませんでした
Change Management (変更管理)	PRB1819915	ドメインの制限により、ユーザーがいずれかの変更への読み取りアクセス権を持っていない場合、CAB ワークベンチがロードステータスでスタックする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Change Management (変更管理)	PRB1810280	一部の変更リスクアセスメントが一致しなくなり、他のリスクアセスメントを完了せずにリスク評価が可能になる
Change Management (変更管理)	PRB1801143	変更要求のコピーに URL の切り捨ての問題がある
Change Management (変更管理)	PRB1801450	変更のコピー機能が 期待どおりに機能しない
Change Management (変更管理)	PRB1815169	標準的な変更テンプレート (std_change_record_producer) に [追加コメント] 列が表示されない
Change Management (変更管理)	PRB1807818	TaskUtilSNC は接続メッセージでユーザーに通知するが、Next Experience インターフェイスに接続メッセージは表示されません
Change Management (変更管理)	PRB1788178	ベースインスタンスのスケジュールアシスタントの変更要求のドイツ語テキストが正しくない
Change Management (変更管理)	PRB1778031	標準的な変更テンプレート URL は、[利用可能] ユーザー基準で設定されているとおりに制限されているユーザーに対して利用可能/表示されます
Change Management (変更管理)	PRB1803186	アクセント付き文字が競合カレンダーの簡単な説明にレンダリングされない
Change Management (変更管理)	PRB1827022	ユーザーが「標準的な変更」テンプレート名を変更しても、自動的に作成された翻訳されたテキストが更新されない
Change Management - リスクアセスメントとインテリジェンス	PRB1787948	リスクアセスメントが「キャンセル」に設定され、入力してもキャンセルされたままになる
クライアントスクリプト	PRB1760271	ワークスペースで値の設定 が正しく機能しない
クライアントスクリプト	PRB1685901	コントローラー上のスクリプト化されたイベントハンドラーによってページが表示されない
クライアントスクリプト	PRB1806077	委任開発者がクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードを作成できない
クライアントスクリプト	PRB1794520	重複するタブで新しく入力された **on_hold_reason** フィールドデータが表示されない
クライアントスクリプト	PRB1787156	クライアントスクリプトフォームで、タイプが変更されたときにスクリプトの自動入力が onLoad から onChange に切り替わりません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
クライアントスクリプト	PRB1782733	クライアントスクリプト「SNC - デフォルトテンプレート名のチェック」が継承されず、混乱が生じる
クラウド暗号化	PRB1762861	ビジネスルール [グループの変更を中止 (Abort changes on group)] で、通常のアドミニストレーターが [クラウド暗号化クォーラムコントロール承認者 (Cloud Encryption Quorum Control Approvers)] グループを表示できない
Cloud Provisioning and Governance	PRB1790534	スクリプトを改善して ACL の実行が遅くならないようにする
Cloud Provisioning and Governance	PRB1797798	「sn_cmp.cloud_service_user ロール」により、itil ユーザーがサービスカタログタスクを更新できない
Cloud Provisioning and Governance	PRB1749132	AWS CreateStack ステータス 400 エラーは、「指定されたトークンの有効期限が切れました」と表示されます。
Cloud Provisioning and Governance	PRB1794338	クラウドイベントの DeleteStrategy と vm_instance のクラウドディスカバリーの間に不一致がある
CMDB 360	PRB1790347	ジョブ [マルチソースダッシュボード収集 (Multisource Dashboard Collection)] が 1 日 2 回実行される
CMDB データマネージャー	PRB1767484	「クリーンアップ孤立 CI」ジョブが実行されるが、バッチで処理されているテーブル内のすべてのレコードが検査されるわけではない
CMDB 識別および調整	PRB1772502	DbBatchProcessor がリソースクリーンアップを適切に行わないため、ノードでメモリ競合が大きくなる
CMDB Query Builder	PRB1775491	クロスサイトリクエストフォージェリ (CSRF) トークンを渡す必要があるため、[クエリのエクスポート **(Export query**)] UI アクションが失敗する
CMDB Query Builder	PRB1830100	「ダイナミック CI」グループにいくつかの CI がありません
CMDB Query Builder	PRB1822218	CMDB クエリビルダーでテーブルの作成に失敗する
CMDB Query Builder	PRB1787319	複数の保存済みクエリと関係タイプを使用している場合、CMDB グループの [すべての CI を表示] の結果が不完全になる
CMDB から CSDM へのデータ同期	PRB1822499	「操作終了」ステージの使用を許可するための CMDB ベーステーブルのライフサイクルコントロールレコードがない
列レベル暗号化	PRB1766321	空の encryption_context クエリパラメーターを使用して要求を送信するとき

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		に、REST を介した添付ファイル API でファイルの暗号化が試行される
列レベル暗号化	PRB1790376	テーブルsys_mass_encryption_jobのdata_free量が多すぎます
コミュニティ	PRB1793133	ユーザーは、ページ全体を占め、他のすべてのメモをカバーする画像をアクティビティストリームに追加できます
コミュニティ	PRB1831681	ゲーミフィケーションバッジの説明フィールドで言語の特殊文字がサニタイズされている
コミュニティ	PRB1793564	コミュニティアクティビティフィードのビデオコンテンツタイプ投稿のユーザーにビデオプレビューが表示されない
コミュニティ	PRB1830455	フォーラムのメンバーシップを要求するときに Sn_communities.community_user でエラーが発生する
コミュニティ	PRB1819875	aria-label に「すべて」のスペースがあると、ユーザーのカスタマイズプロセスが失敗する
条件ビルダー	PRB1776650	レポート条件の設定時に参照フィールドにドット連結できない
条件ビルダー	PRB1786619	レポートフィルター条件フィールドがクラシック UI で適切に配置されない
条件ビルダー	PRB1768500	スクロールバー付きのフィルターが多数あるときに、Next Experience UI のリストにフィルターを保存するために [保存] ボタンを選択しても、保存オプションが表示されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1827190	調整ルールタイプの明度コントラスト比は、必要な 4.5:1 未満です
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1787231	識別および調整エンジン (IRE) が重複 CI を対象とし、 **duplicate_of** フィールドをクリアしている
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1730677	ドメイン B/C/D の CI は、ドメイン A の下に作成された CMDB グループに追加できます
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1784870	データマネージャーで廃止ポリシーを実行した後、Xanadu でタスクが生成されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1784818	cmdb_ci_network_adapter.mac_manufacturer列のラベルが「MAC メーカー」ではなく「MAC メーカー」である

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1792093	非アドミン (itil) に対するフィルター条件で CMDBUtil が想定どおりに機能しない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1580009	CIRelationByServiceCache.getRelations() が原因でメモリ消費量が多くなる
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1620855	ユーザーがインスタンス言語を日本語に変更するとエラーが表示される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1798671	マルチソースからのペイロードの違いにより、CI のライフサイクルフィールドが反転する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1825388	健全性包含ルールがある場合、健全性グループ CI の Xanadu CMDB ワークスペース健全性ダッシュボードの評価値が正しくない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1803275	グループのサブメトリクスページに、重複メトリクスの UI で使用できるタスク列がない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1815246	一部の CMDB ログ記録プロパティでは、debug または debugVerbose がデフォルトで有効になっているため、syslog のパフォーマンスの問題が発生する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1760552	ユーザーが $csdm_app_service ビューの [所有者] フィールドの参照修飾子を編集できない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1809366	Xanadu にアップグレードした後、構成管理データベース (CMDB) ワークスペースにサービスグラフコネクタ (SGC) セントラルメニューリンクが表示されない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1689097	「ciModel.do」ページで選択したアイテムの色のコントラストエラーが発生する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1819137	データマネージャーがタスクアサインのドット連結フィールドをサポートしていない
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1768662	ビジネスルール [CMDB CI の運用ステータスの同期 (Sync Ops Status for CMDB CI)] で、運用ステータスが誤って [稼働 (Operational)] ではなく [非稼働 (Non-operational)] に設定される
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1811948	個々の更新による修復中の CI 値の重複を防止
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1770891	ポリシーで [要レビュー] チェックボックスがオンになっている間、新しく作成されたタスクは [オープン] ステータスのままになる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1819941	「CMDB ヘルスダッシュボード - CI 計算を生成するトップタスク」ジョブを削除します
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1778012	健全性スコアの包括条件で getTotals を計算するときに、DBQuery の包括フィルターを検証します
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1770084	識別および調整エンジン (IRE) が同じソース (source_native_key) に対して複数の sys_object_sourceレコードを作成する
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1810238	データベースに重複する関係がある場合、識別および調整エンジン (IRE) が「MULTIPLE_DEPENDENCIES」エラーをスローする
Configuration Management Database (CMDB)	PRB1767284	ペイロードへのレコードの挿入中に参照を更新し、「参照元」レコードの余分な更新を回避します
コンテキスト検索	PRB1805007	ナレッジ記事の結果は、このポータルに公開されていないナレッジベースの仮想エージェントに表示されます
コンテキスト検索	PRB1779661	改行文字がエンコードされたクエリに含まれている場合、コンテキスト検索条件が失敗する
コンテキスト検索	PRB1799474	サービスポータルでは、コンテキスト検索が有効になっている変数でテキストの入力後にスペースが削除され、スペースバーを使用するとカーソルが最後に入力された文字に戻る
コンテキスト検索	PRB1805505	KB 記事が大きい場合、ナレッジ検索関連の速度低下が発生します
コンテキスト検索	PRB1788670	レコードプロデューサーの [インライン結果] ウィジェットに、kb_template_known_error_articleまたはkb_template_faqレコードの詳細が表示されません
コンテキスト検索	PRB1793559	Washington DC の KB 記事に [インシデントに添付] の誤った翻訳がある
継続的改善管理	PRB1780068	[KPI 詳細を表示] アイコンと [スコアカードを表示] アイコンをクリックすると、パフォーマンスアナリティクスチャートが新しいタブで開く
継続的改善管理	PRB1816181	Glide.services 内に「dex-notify-svc」サービスを追加します .rest.allowed_services
契約管理	PRB1766988	契約更改フローの [更改タスクの構築] で終了日の計算が正しくない
契約管理	PRB1806594	ハードウェア資産ワークスペースの「契約」フォームのクライアントスクリプトエラー:「(g_env) [SCRIPT:EXEC] クライアントス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		クリプト「税および総コスト通貨の更新」の実行中にエラーが発生しました
契約管理	PRB1784095	契約の支払額を更新すると、[年次コスト] フィールドと [月次コスト] フィールドの通貨タイプが $ に変更される
契約管理	PRB1803637	契約単位コスト計算ビジネスルールのパフォーマンスの問題
Core Platform	PRB1761876	QuotaManager の null ポイント例外がログに複数回出力される
Core Platform	PRB1659462	クエリでフィールドに「&」が含まれていて、ユーザーがログインしていない場合、ディープリンク URL への移動が期待どおりに機能しない
Core Platform	PRB1762254	プロセスマイニングフィールドピッカーの表示値が空である
Core Platform	PRB1779358	プリンター対応版ビューに記事本文の完全なデータが表示されない
通貨管理	PRB1832803	切り捨てにより、IDR から USD への為替レート換算が正しくありません
通貨管理	PRB1793515	通貨フィールドでの g_form.clearValue() と g_form.setValue() の問題
通貨管理	PRB1762554	**FX** 通貨 フィールドにより、リストビューでドット連結または派生参照フィールドがsys_idの値「null」で中断される
通貨管理	PRB1785272	in-ID ロケール (インドネシア) が通貨値を変換しない
通貨管理	PRB1822862	[カスタム通貨レート] テーブルのレートが空の場合、NumberFormatException が発生する
カスタムチャット チャットボット相互運用性フレームワーク (CCCIF) メディアリソース API	PRB1780681	カスタムチャットチャットボット相互運用性フレームワーク(CCCIF)は、comを尊重する必要があります。Glide.cs.upload.attachment .to.interaction sys_properties設定
顧客情報	PRB1793361	customer_contactテーブルの **[last_name**] フィールドの辞書オーバーライドを編集/削除できません
カスタマーサービス管理の顧客運用	PRB1779242	ビジネスルール [ドメイン - ドメインを設定 - 場所 (Domain - Set Domain - Location)] でドメインが正しく認識されないため、cmn_locationテーブルのレコードがグローバルドメインに作成される
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1779338	受信者リストは「参照変数」をサポートしていますが、リスト変数はサポートしていません

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1832361	カスタマーサービス管理 (CSM) が Xanadu にインストールされているときに、[概要] ダッシュボードが表示されない
フィールドサービス管理 (FSM) のカスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1817415	「自分のディスパッチマップ」がロードされない
データのアーカイブ	PRB1773987	参照フィールドが階層内の親テーブルに対するものである場合、[関連の復元 (Restore related)] が失敗する
データベースインデックス	PRB1719709	sn_cmp_orderの遅いクエリに、discovery_status をカバーするサポートデータベースインデックスがない
データベースの永続性	PRB1736140	デフォルト値が 0 の自動インクリメントフィールドが、初期の Utah ビルドを使用した移行後に修正されない
データベースの永続性	PRB1776634	GlideQueryString 警告で例外の詳細とスタックトレースを提供する必要があります
データベースの永続性	PRB1508047	DB の変更中にコピーに失敗すると、更新セットでブートストラップバッチ処理を使用できなくなり、複数のテーブルが変更される
データベースの永続性	PRB1605677	ゲートウェイデータベースのテーブルの列ビューに「タグ」を追加するとエラーがスローされる
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1699977	他の言語でテーブルリストを開くと、Glidefunction:concat() を含む 関数フィールドにエラーが表示される
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1825857	多くの「包含」条件を持つ TS クエリのクエリ生成で未使用および欠落している結合
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1636284	結果のページネーション時に、参照フィールドに不正確なグループ数が表示され、表示値が重複する
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1751743	FromItem タイプ '[SubSelect]' の解析がサポートされていない
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1789910	「RLQuery」を介した集計を使用して非正規化されたテーブルで結合されている場合、「Order by」列が「Group by」句に追加されない
データベースの永続性 - データ管理	PRB1801384	孤立アーカイブ関連のレコード (Archive_Map NULL) はアーカイブジョブで無視されない
データベースの永続性 - データ管理	PRB1747815	ArchiveResolver resolve() メソッドに関する問題
データベースの永続性 - データ管理	PRB1756534	圧縮用のシャドーテーブルの有効化

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
データベースの永続性 - データ管理	PRB1757852	大文字と小文字とスペースが混在するテーブルの除外ルールで無効な切り捨てステートメントが生成される
データベースの永続性 - データ管理	PRB1805133	ACL をオフにせずに sys_attachment/sys_attachment_doc孤立を削除できない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1779767	!= ALL 演算子セットの値として「Null」の使用に失敗する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1688084	新しいカテゴリがセカンダリ DB (データベース) プールにマップされない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1726762	SQLCancel がデータをストリーミングする一部のクエリを強制終了しない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1796286	PreparedStatementWrapper からクリーナーの使用を削除
データベースの永続性 - データスケール	PRB1812306	DBLazyWriter デッドロックにより、ノードでセマフォが枯渇することがある
データベースの永続性 - データスケール	PRB1648956	組合の置換で「フィールドリスト」に「不明な列「count_of_676361911」」というエラーがスローされる
データベースの永続性 - データスケール	PRB1721884	PK のないテーブルが原因で MySQL 8 でグループレプリケーションエラーが発生する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1757535	接続をコミット/ロールバックしようとすると、ConnectionWrapper の Null ポインター例外が発生する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1782312	sysparm_offset+sysparm_limit パラメーターを使用する API 呼び出しは、定義された「順番」なしでクエリを実行するため、RaptorDB で結果が一貫して返されない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1749770	サーバーから受信したタプル値のサイズは制限する必要があります
ソフトウェア資産管理用 Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services	PRB1652619	**[Glass** レポートをダウンロード] UI アクションで CVS スプレッドシートが正しく表示されず、空の行が表示される
データフィルタリング	PRB1768454	Vancouver のデータフィルタリングで、対象条件で指定された IP フィルター基準が考慮されない
宣言アクション	PRB1767497	宣言アクションがペイロード定義のランダムキーで機能しない
委託開発と展開	PRB1657555	日本語の文字を使用してスタジオでアプリを作成すると、アプリ名にsn_dd__ロールのみが作成される
レコードを安全に削除	PRB1740509	データ管理ジョブは、sys_emailまたはsys_email_logに対する操作がロールバック

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		用に記録されないことをユーザーに示しません
DevOps (ファミリー)	PRB1797729	DevOps Util グローバルプラグインでの過剰なログ記録の削減
Discovery	PRB1739443	ユーザーは、ディスカバリーをアクティブ化せずにサービスマッピングを使用できますが、「可視化」スケジュール済みジョブとリストジョブを使用することはできません
Discovery	PRB1744428	discovery_admin ロールユーザーのディスカバリーホームまたはサービスエラー管理が壊れている
Discovery	PRB1781249	親が終了/キャンセルされた後、子スケジュールがデイジーチェーンで 2 回開始される
Discovery	PRB1806722	Oracle OCI ディスカバリーがセンサーエラーで失敗する
Discovery	PRB1766931	操作として「ファイルを解析」を使用し、定義された解析として「JSON ファイル」を使用してディスカバリーパターンにステップを追加すると、JSON ファイルの属性値に存在する一重引用符 (') が「quta」に置き換えられる
Discovery	PRB1792552	ユーザーが [見つからない場合は終了] チェックボックスをオンにしても、WMI および SNMP クエリのパターンが終了しない
Discovery	PRB1833443	「ファイルを配置」操作でサポートされているファイルは、MID サーバープロパティとして拡張可能である必要があります
Discovery	PRB1766180	vCenter イベントの収集が次のエラーで失敗する:「Expected 1 relationship but found 2 for Storage for::Stored」
Discovery	PRB1817799	大規模なグローバル除外 IP アドレスリストと包含リストがある場合、ディスカバリーの開始に時間がかかる
Discovery	PRB1619082	スケジュール済みジョブの速度 低下 ライセンスハードウェア数 sysauto_script_ dd3716460b3320 101af90bdb35673a3a
Discovery	PRB1783411	「Glide.discovery.cdu.auto _refresh_sub_accounts _and_ldcs」= 「true」の GCP ディスカバリーで、 「scheduleundefined のデータセンターのリフレッシュを実行」のディスカバリーステータスのループがトリガーされる
Discovery	PRB1780156	[認証情報をテスト] ポップアップでは IP アドレスの検証は行われず、特定のものではないエラーまたはイベント成功のテスト結果が

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		返されれば、プローブにあらゆるものが送信されます
Discovery	PRB1785461	DeviceL3Mapping スクリプトインクルードに無効なクエリが含まれているため、レイヤ 3 IP-IP 関係が作成されない
Discovery	PRB1791352	外部通信チャネル (ECC) キュー関連リストのカウントがディスカバリーステータスと一致しない
Discovery	PRB1725762	複数ページの入力のいずれかがスキップされた場合、ディスカバリーはアクティブなままになる
Discovery	PRB1786484	RunningProcessReconciler が冗長な更新プロセスを「存在しない」とマークする
Discovery	PRB1764921	パターン前実行の詳細にマスターアカウントの詳細がないため、追加の API 呼び出しが行われる
Discovery	PRB1821160	スクリプト化された削除戦略が保持戦略に対してトリガーされます
Discovery	PRB1761883	ビルドごとのディスカバリーパフォーマンスメトリクスのロールアップで複数ページが正しく処理されない
Discovery	PRB1744198	ディスカバリーパターンをデバッグできないと、「This field is required: (このフィールドは必須です:cloud_cred_alias)」というエラーが発生する
Discovery	PRB1794900	Oracle データベースの AWS RDS ディスカバリー中に AWS Oracle RDS ライセンス「値」が空になる
Discovery	PRB1787816	AIX サーバー os_version が UNIX - OS センサースクリプトによって誤って入力される
Discovery	PRB1814647	DiscoveryStatus ExternalDependencies.does ServiceMappingHaveWorkLeft にサービスディスカバリーの条件がありません
Discovery	PRB1807630	HTTPClassyProbe が不正な認証情報親和性を作成する
Discovery	PRB1833735	Azure Cloud Discovery のスケジュールで、[ディスカバリーの構成] ページからディスカバリースケジュールを作成するときに選択されたメンバーアカウントが考慮されない
Discovery	PRB1808843	ApplicationDependency Mapping.map() は、ディスカバリーデバイス履歴ごとに呼び出されます
Discovery	PRB1799862	適用可能な認証情報は、クリアテキストとしてacc.logに記録されます

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Discovery	PRB1789364	Washington DC のアップグレード後に [データセンターを検出 (Discover Datacenter)] が機能しない
Discovery	PRB1835802	ディスカバリーが Cisco ルーターを OID 1.3.6.1.4.1.9.1.469 のスイッチとして誤って分類している
Discovery	PRB1773369	Cisco SNS 3500 シリーズ アプライアンスを IP スイッチに設定するためのモデル
Discovery	PRB1782252	ADM (ADME) の実行中の linux_netstat_command.shを強化し、実行中のプロセスの「リッスン中」の詳細をキャプチャできない
Discovery	PRB1779642	wbem_delay=true で、スケジュール内の他のタイプのデバイス (スイッチ、Linux OS など) の IP が多い場合、ストレージサーバーの CIM プローブがトリガーされない
Discovery	PRB1614055	無停電電源装置 (UPS) ディスカバリーでアラーム、入力、および出力の [ディスカバリーソース] と [最新検出日] が入力されない
Discovery	PRB1779627	拡張 ADM (ADME) のエラーを引き起こすロジックを追加しました
Discovery	PRB1761894	オーケストレーションされたパターン実行の成功にもかかわらず、入力ecc_queueに「応答がキャンセルされました」というエラー文字列が記録される
Discovery	PRB1833554	スケジュールに IP ネットマスクのみが含まれている場合、IP 除外が期待どおりに機能しない
ディスカバリープローブとセンサー	PRB1790391	HP-UX サーバーオブジェクト識別子 (OID) がスイッチ/ルーターパターンの起動を試行する
ディスカバリープローブとセンサー	PRB1785994	シリアル/イーサネットデバイスであり、「ネットワークスイッチ」パターンをトリガーすべきではない
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド	PRB1703041	チェックボックスの値がターゲットレコードにコピーされない
ドキュメント管理	PRB1792931	アプリケーションポートフォリオ管理およびアーティファクトで、ドキュメントの共有リンクが機能しない
ドキュメント管理サービス	PRB1823978	SVG を左下隅の横にのみ配置すると、ページ内で特定の制限を超えて大きくなると、x と y のサイズがデフォルトで 0 になるように見える

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ドキュメント管理サービス	PRB1719201	PDFGeneratorUtils パラグラフが長い URL を処理できない
ドキュメントビューアー	PRB1766441	sys_ui_message表の Key='download' の日本語訳には、Vancouver からの半角スペースが追加されています
ドキュメントビューアー	PRB1772759	ワークスペースの 添付ファイルの削除モーダル の UI アクションが翻訳されていない
ドキュメントビューアー	PRB1799202	データベースのエクスポート リード を空の PDF に表示
ドキュメントビューアー	PRB1793774	ノードの再起動後にノードが同期に失敗し、「拡張ポイントのスクリプト可能クラスの DocumentPermalink を定義できませんでした」というメッセージが表示される
ドキュメントビューアー	PRB1774417	ドキュメントビューアーで、別のユーザーと同じ PDF を開いたときにページがリセットされない
動的スケジューリング	PRB1811377	動的スケジューリングでワークフォース最適化 (WFO) 機能を使用してタスクをスケジュールすると、プロセスの不具合が発生する
動的スケジューリング	PRB1827613	リストから作業指示テーブル (WOT) を自動アサインするときにエラーが発生する
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1801958	ローカリゼーションと欠落しているsys_ui_messages構成の問題
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1801796	事前トピックディスカバリートピックは検出できない必要があります
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1805756	URL を含むメッセージは翻訳可能である必要があります
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1825179	ローカリゼーションフレームワークの一部として設定を作成すると、ユーザーにエラーメッセージが表示されます
仮想エージェント向け動的翻訳	PRB1809302	一部の NLU 仮想エージェントトピックでは、gs.getMessageLang ではなく gs.getMessage が使用されるため、動的翻訳との翻訳が混在する
仮想エージェント向け動的翻訳	PRB1800384	仮想エージェントの動的翻訳 (DTVA) とエージェントチャットの動的翻訳 (DTAC) が有効になっているアダプタ会話で、チャットエージェントでエージェントから送信された画像またはリンクが、会話がクローズされるまで配信されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
メール通知	PRB1798974	カスタム通知で、影響を受ける レコード フィールドに特殊文字を含む CI が保存されないという問題があります
メール通知	PRB1784027	日本語の数字は、メールで正常に添付されたファイルのファイル名に記号として表示されます
メール通知	PRB1814755	**list-unsubscribe** フィールドが正しくエンコードされていないため、行が 1000 文字を超える RFC (リモート関数呼び出し) が壊れ、送信メールの DKIM (DomainKeys Identified Mail) 署名が壊れる
メール通知	PRB1800853	登録済み通知の条件が OR 句をサポートしていない
メール通知	PRB1774019	ワークスペースのメールビューアーのドキュメントビューアーに特定のファイルタイプが表示されない
メール通知	PRB1791495	受信メール処理で、[件名の無効化 (Disabling Subject)] 分類により [In-Reply-To] ヘッダー分類が無効になる
メール通知	PRB1769083	HR ケースのメールダイジェストでメール検証エラーが発生する
メール通知	PRB1647321	MIME タイプの制限でメールによって追加された添付ファイルがチェックされない
メール通知	PRB1787517	通知レコードでイベント名を設定すると、[イベント] フィールドも更新されます
メール通知	PRB1766694	HR 関連のメールでメール返信セパレーターが機能しない
メール通知	PRB1793964	:n パラメーターを使用する通知変数で SMS データが正しく表示されない
メール通知	PRB1782506	ワークスペースでメールを作成するときに、「発信者」メールをコピーして 受信者 または **Cc** フィールドに貼り付けると、「受信者の詳細の取得に問題が発生しました (Some problem in fetching details of recipient)」というエラーが表示される
メール通知	PRB1788940	送信済みメールボックスに、タイプ = 送信済みでステータス = 準備完了のメールがある
メール通知	PRB1792310	署名および暗号化された受信メールに、S/MIME プラグインで無効な署名がある
メール通知	PRB1739540	EmailClientTemplate がメールクライアントの受信者リストレコードに入力されない
メール通知	PRB1788790	メールの個人名に非 ASCII 文字が含まれている場合、メールは「送信無視」に設定される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
メール通知	PRB1775851	メールクライアントにより、sc_taskフォームの **[cc**] フィールドにsys_idがロードされる
メール通知	PRB1775442	ワークスペースメールクライアントで [クイックメッセージ] にカーソルを合わせると、ツールヒントが翻訳されない
埋め込みヘルプ	PRB1825324	ドキュメントサイトの URL が変更されたため、ベースインスタンスのプロパティのデフォルト値を変更する必要がある
従業員サービスセンター (ESC)	PRB1828671	[分類コンテンツ順序を入力 (Populate Taxonomy Content Order)] ジョブで、大規模で実行時間の長いクエリが生成され、履歴の長さが長くなる (HLL)
Employee Taxonomy Framework	PRB1766037	トピック名に特殊文字が含まれている場合、[トピック内を検索 (Search within Topic)] ページで従業員センターに結果が返されない
暗号化のサポート	PRB1788684	列レベル暗号化 Bring Your Own Key (CLE BYOK) のインポートトークンがアップロードされた後、モジュールキーが生成されない
暗号化のサポート	PRB1826849	アドミンユーザーがsysauto_scriptテーブルのスクリプトフィールドに書き込むことができない
エンタープライズアーキテクチャ	PRB1711624	アップロードバージョンがアーキテクチャアーティファクトに対して機能しない アーキテクチャアーティファクトバージョンを作成するために
イベント管理	PRB1789620	イベントルールでパーセント記号を使用すると、説明が壊れます
イベント管理	PRB1786642	「\n」(改行) などの文字は無視され、説明イベントペイロード属性の文字列値で連続する複数のスペースが 1 つに置き換えられます
イベント管理	PRB1796928	IT アラートが、異常アラートではなく異常イベントから作成または更新される
イベント管理	PRB1768681	大きな追加情報を含むアラートを処理するときに保護を追加する
イベント管理	PRB1688635	System Center Operations Manager (SCOM) で [context] の値が 540 文字に制限される
イベント管理	PRB1794227	アラートに添付されたインシデントが実行中に削除された場合、ビジネスルール [関連インシデントのクローズ (Close associated incident)] によって空のタスクが作成される
イベント管理	PRB1786196	サービスマップには「OK」の重大度が表示されるが、実際には重大度が重大である

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
イベント管理	PRB1730330	アプリケーションサービスの変更要求に基づいて考えられる根本原因の計算を無効にするオプションがありません
イベント管理	PRB1814491	SCOM 双方向コネクタが失敗し、「3PC java.lang.ClassCastException: class org.mozilla の実行に失敗しました。javascriptです。未定義はキャストできません
イベント管理	PRB1782165	cmdb_ci_query_based_serviceのベースインスタンスボタンの複製
イベント管理	PRB1786266	metric_valueが正しく設定されていません
イベント管理	PRB1784855	監視対象エントリの再生成後の古い em_monitor_state
イベント管理	PRB1772901	アラートに多数の子アラートがある場合、[アラート優先度] でメモリ不足エラーが発生する
Fenix (ファミリ)	PRB1803849	インスタンスにバニティ URL が設定されている場合、Fenix ジョブが機能しない
フィールド正規化	PRB1817181	コアレッサージョブは、任意の数のsys_idsをメモリに読み取ります
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	PRB1827771	Sm_configレコードは新しいバージョンでランダムに更新されます
ファイナンシャルマネジメント	PRB1785604	CI レートカードの [CI リストの更新] に [追加するアイテム] リストが表示されない
フローエンジン	PRB1797502	レポートが「FULL」に設定されていない場合、余分なレコードがsys_flow_valueに保持される
フローエンジン	PRB1792828	コンパイル済みフローの変更によるデータリークと競合状態の可能性
フローエンジン	PRB1733404	意思決定回答を反復処理するときに、ユーザーが複数回答レコードにアクセスできない
フローエンジン	PRB1820808	EventInfo は変更可能であり、EventInfo パラメーターには null 値を指定できます
フローエンジン	PRB1794867	フローで MID を使用して連続 REST 呼び出しを呼び出すときに「添付ファイルのメタデータの解析中にエラーが発生しました (error while parsing metadata for attachment)」
フローエンジン	PRB1761922	優先度の低いフローはすべてのワーカーを消費し、優先度の高いフローをブロックできます
フローエンジン	PRB1773799	ディシジョンテーブルの出力で「java.lang.Index OutOfBoundsException:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		Index 1 out of bounds for length 1 (java.lang.Index OutOfBoundsException: Index 1 out of bounds for length 1)」の読み取りエラーがスローされる
フローエンジン	PRB1713515	注文の作成率が高い場合、自動承認が有効になっている一部の注文が [確認済み] ステータスから [対応中] に移行しない
フローエンジン	PRB1817474	再試行が成功し、ステータスコードが 200 になった後でもエラーメッセージが表示される
フローエンジン	PRB1812566	サブフローが MID で終了する場合、サブフローの出力がコールバックに渡されない
フローエンジン	PRB1770528	フロー入力がデータベースに永続化される前に、フローを別のノードで開始できます
フローエンジン	PRB1790120	Vancouver からのアップグレード中に sys_flow_contextテーブルサイズが 1 億を超える場合、フローエンジン V2 の新しい列が追加されない
フローエンジン	PRB1832181	MID サーバーから戻った後、エンジン V2 で Password2 復号化が失敗する
フローエンジン	PRB1814015	フローデザイナーで、テンプレートが対応するテーブルフィールドに正しく適用されない
フローエンジン	PRB1791609	ユーザーがsys_flow_contextレコードから [再起動] ボタンを選択すると、「スクリプト: 未定義 (Script: undefined)」というエラーメッセージが表示される
フローエンジン	PRB1794986	「sys_flow_context_inputs_chunk」のテーブルクリーナールールで、「テーブルクリーナーを無効にする」ディクショナリ属性が原因でレコードが削除されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1783625	「For Each」内の「If」条件のデータピルが、「For Each」の前に新しいステップが追加されたときに番号が付け直されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1813141	fd_data は [タスクの作成] アクションからオブジェクトを読み取りません
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1783808	フローデザイナーの UI で、書式設定されていない JSON 文字列がmessage_bodyとして使用され、「コンテンツが見つかりません - フローが見つかりません。フロー sys_id: 請求書エラー
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1784060	[システムログ] テーブルに「フローデザイナー:認証情報 sys_id (Flow Designer: Credentials)」というメッセージが殺到する
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1789319	ペイロードビルダーステップで XML 出力の順序が正しくない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1821838	ユーザーは動的フローロジックの入力にスクリプト化された値を持つことはできません
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1730817	フローが MID サーバーから戻り、「条件待ち」アクションを実行すると、エラーステータスになります
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1806316	実行ユーザーを含むフローで [詳細オプション] を選択すると、空白の画面が表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1828754	V26.1.3 の [レコードの更新 (Update record)] アクションで、レコード情報が期待どおりに表示されなかった
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1749511	Slack アクション ([ユーザーを検索] など) を追加してテンプレートを作成しようとしたときにログにエラーが発生し、アクションを保存できない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1818098	SLA タスクトリガーを含むフローが 3 回実行され、1 回の完了と 2 回のエラーが表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1793363	アップグレード計画を適用した後、スクリプトインクルード「FlowDesignerContentFiltering」が機能しない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1794619	テンプレートフィールドの参照値が適切に保存されません
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1782149	アクションの実行時に「宣言されていない出力変数が検出されました (Encountered undeclared output variable)」という警告メッセージが表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1775013	変更されたフィールドデータピル [以前の表示値] が、Glide_listに対して期待どおりに機能しない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1787937	フローデザイナーの実行ログで、ネストされた「for」ループ内のすべての反復を表示できない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1769794	Xanadu でフローデザイナーの true/false 入力パラメーターが「false」に設定される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1770864	フローデザイナーでスラッシュバケットが空として表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1820918	変更タスクの完了時にフロー警告に「ランタイム値キーは null 以外である必要があります」という警告が表示される
フォームビルダー	PRB1779701	ネクストエクスペリエンスが有効になっている場合、アナリティクスフォームフィールドデコレーターアイコンがインシデントフォームで期待どおりに配置されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フォームコントローラー	PRB1800307	エージェントワークスペースのリンクは、[プロファイル] ページのボタンとして定義されます
フォームコントローラー	PRB1801102	[名前またはケース番号で検索] コンボボックスに入力すると、スクリーンリーダーが誤った検索結果数を通知する
フォームコントローラー	PRB1788200	デフォルト値を持つフィールドの UI ポリシーがポータルでは正しく機能しないが、ネイティブ UI では正常に機能している
フォームデザイナー	PRB1769298	GlideModal のコンテンツ設定のサイズが大きい場合、sn_lf_comparison_ui UI ページの [翻訳を公開] ボタンがスタックする
フォームデザイナー	PRB1775459	ワークスペースのフォームのメニューフィールド検索がプラットフォームのメニューフィールド検索と異なる
フォームデザイナー	PRB1789133	Washington DC にアップグレードすると、フォームに埋め込まれたテーブル選択ポップアップが非表示になる
GlideRecord	PRB1732507	エンコードされたクエリを使用すると、GlideRecord.updateMultiple() は GlideRecord.query() とは異なる SQL クエリを生成する可能性がある
GlideRecord	PRB1775257	翻訳されたテキストフィールドを含む GlideRecord.applyEncodedQuery() により、英語以外の翻訳がsys_translated_text テーブルではなくベーステーブルに保存されることがある
GlideRecord	PRB1649954	レポート (円グラフ) に続くレポートでの不規則なフィルタリング インタラクティブフィルター
GRC Platform プラグイン	PRB1817099	ポリシーレコード用に作成されたナレッジ記事の作成者の値が [システム] に設定されています
GRC Platform プラグイン	PRB1711138	Audit Management の英語以外のユーザーの言語属性が正しくない
ガイド付きアプリケーションクリエーター	PRB1772070	インスタンス間を移動するとカスタムアプリケーションのロゴが壊れる
ガイド付きツアーデザイナー	PRB1763958	ネクストエクスペリエンスを有効にすると、ガイド付きツアーが「実行をクリック」ステップで失敗します
ガイド付きツアー	PRB1793649	ポータルからツアーがトリガーされず、コンソールエラーが表示される
ガイド付きツアー	PRB1675866	ツールヒントと UI メッセージが翻訳されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ガイド付きツアー	PRB1774385	VoiceOver で [ガイド付きツアーの停止] ダイアログの名前とロールが読み上げられない
ハードウェアのサポートと信頼性	PRB1803070	キーボードショートカットに不整合がある
ヘルスログアナリティクス (ファミリー)	PRB1808558	一部のヘルスログアナリティクス (HLA) ポーラーデータ入力で、MID 用に構成されたプロキシが使用されない
ヘルスログアナリティクス (ファミリー)	PRB1827423	Elasticsearch (ES) データ入力 (DI) の読み取りスループットが遅い
Hermes (ファミリー)	PRB1805189	KafkaConsumerRegistry の情報ログ記録 (作成/クローズ) には、Splunk のコストで年間 20,000 ドルかかると推定されます
履歴セット	PRB1807607	ErrorLogStatsCollector および SyslogStatsCollector が JRobin データベースの警告メッセージを出力する
履歴セット	PRB1806563	修正を有効にした後でも、重複したコメントが断続的に発生する
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1750876	UI ビルダーの「日付/時刻」コンポーネントに、システムの優先言語でデータが部分的に表示されるが、ユーザーの優先言語では表示されない
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1764015	application **Collaboration Chat** > ディスカッション情報 > 件名 ユーザーが Esc を押さない限りツールヒントが閉じない
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1727953	ランディングページで [ホーム] から [リスト] に移動しようとすると、ワークスペースページがスタックする
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1741381	選択した値への完全パスが表示されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1779062	ジョブ「[ナレッジキュレーション]:ケースクラスターの生成」を実行してもクラスター定義「ml_sn_global_cases_need_knowledge_cluster」の ML ソリューションレコードが生成されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1820502	[従業員番号] フィールドがユーザーから HR プロファイルに同期されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1763509	sys_template辞書の [名前] フィールドが HR スコープに移動されます
HR Service Delivery (HR	PRB1803832	労務 (ER) ケースがクローズされると、[説明] フィールドは非表示になります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスデリバリ (HRSD))		
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1773812	予期しないときにアクティビティセットがトリガーされる
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1701340	システムプロパティ「sn_hr_core.impersonateCheck」を true に設定すると、コメントまたは作業メモで @mentionedされたユーザーはレコードを表示できません
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1664859	gs.getUser.hasRole() が昇格したロールに対して false を返す
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1805904	「HRSM 向け高度なワークアサインメント」アプリケーションスコープの「インタラクション」テーブルのフィールド ACL がインスタンスに存在しない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1817290	「応答」テンプレートで [クリップボードにコピー] を使用すると HTML が削除される
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1768618	チェックボックス要素を追加した後、HR エージェントワークスペースのチェックリストが更新されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1788794	「スクラッチパッド:HR サービスフィールドを表示」ビジネスルールが原因でシステムログにエラーが発生する
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1773138	関連リスト [対象者のケース] および [ユーザーに対してオープンされたケース] が原因で、HR ケースフォームのパフォーマンスに問題があります
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1758471	ユーザーに親ケースへのアクセス権がない場合、UI アクション [作業を開始] を使用して HR タスクを [準備完了] から [WIP] に移行すると、[アサイン先] および [アサイン先グループ] HR ケースが変更される
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1786475	ケース制限構成のユーザーのエージェントワークスペースの労務 (ER) ケースで [ケースを作成] ボタンが表示されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1806235	sn_hr_le.case_writer ユーザーが Lifecycle Enterprise スコープを読み取ることができない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1769848	ユニバーサル要求からインシデントを作成するときに、sys_journal_fieldテーブルに空の要素 **ID** フィールドがある
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1789021	1 人のユーザーに多数の sysapproval_approverレコードがアサインされている場合のパフォーマンスの問題
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1811105	ユーザーが、労務 (ER) 以外のケースを参照する収容設備 [sn_hr_er_accommodation] レコードを作成できない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1760021	sn_hr_core_caseテーブルのアドミン上書きプロパティの列レベル ACL の動作に一貫性がない
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1713564	[SC カテゴリ] ウィジェットのカウント数が正しくない
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1793474	ディクショナリフィールドに関連するインスタンス間の不一致 制限付きアクセス/ロック sn_hr_erから展開
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1768769	HR エージェントワークスペースで、トリガーされていないアクティビティのプレイブックカードに現在のシステムの言語が反映されない
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1781549	HR エージェントワークスペースで HR LE ケースからメールの添付ファイルを開くとキャンバスエラーが発生する
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1793794	HR ライフサイクルイベントのケースについて、HR エージェントがリストから [アサイン先の編集] を編集できない
HR サービスデリバリ (HRSD) の Adobe Sign との統合	PRB1784154	[Adobe Sign 契約の作成および送信 (Create And Send Adobe Sign Agreement)] サブフローで廃止されたアクションが使用される
HTML フィールドタイプエディター	PRB1796117	コピーアンドペースト機能が期待どおりに機能しない
HTML フィールドタイプエディター	PRB1810476	クライアントスクリプトが HTML フィールドを読み取り専用にすると、余分なスペースが表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
HTML フィールドタイプエディター	PRB1773479	ユーザーがサービスオペレーションワークスペースの KB 記事テンプレートに画像を添付できない
識別および調整 API	PRB1798036	null ポイントエラーは PayloadDeduplicator.java で修正する必要があります。同じソースネイティブキーを持つ同じペイロード内の複数のアイテムによって引き起こされるエラーに関連するログ記録を改善する必要があります
識別および調整 API	PRB1780344	フィルターを使用した調整ルールが機能しない
ID	PRB1833655	エンドポイントを取得する SCIM ユーザーにパフォーマンスの問題がある
インポートセット API	PRB1655725	ベースインスタンスのビジネスルール「インポートセットの更新が完了」が不必要に実行されているようで、生成されたクエリのフィルター条件が原因で同期インポートのパフォーマンスが低下する
受信メールアクション	PRB1790639	受信メールの HR レコードの [添付ファイルを管理] に添付ファイルが表示されない
受信メールアクション	PRB1770070	sys_attachmentがユニバーサル要求のテーブル名の下に「[オブジェクト GlideRecord]」を追加しています
Incident Management (インシデント管理)	PRB1779720	[依存関係ビューで開く] ボタンに role=button がない
Incident Management (インシデント管理)	PRB1820577	Xanadu では、メールスクリプトincident_assigned_toおよびincident_assigned_to_youで言語翻訳が考慮されない
Incident Management (インシデント管理)	PRB1792555	ダークテーマが有効になっている場合、ワークスペースでトリガーされたベースインスタンスのメール通知が非表示になる
Incident Management (インシデント管理)	PRB1801533	「インシデントタスクのカスケードクローズ」ビジネスルールが、[番号] フィールドの [incident_task] レコードを増加させる
Incident Management (インシデント管理)	PRB1806120	「動的によって入力されたアプリケーションサービス」CI グループが展開されています
Innovation Management	PRB1824475	Xanadu のアップグレードに HTML タイプのフィールドツールバーオプションがない
インストールベース管理	PRB1786211	アカウントページ (ケースビュー) の [販売済み製品] 関連リストをデフォルトのフィルター条件で更新する必要がある

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1780273	IDRProducerJob に NullPointerException (NPE) があり、カーソルが進むのを防ぎ、すべてのレプリケーションを停止する
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1726801	テーブルsys_attachmentまたはsys_attachment_docのコンシューマーレプリケーションエントリが見つかりません
インスタンススキャン	PRB1797592	継続的インテグレーション/継続的デリバリ (CICD) スポークを介してスコープ対象アプリのスキャンを実行すると、手動で実行した場合とは異なる結果が返されます
インスタンススキャン	PRB1769556	「スキャンタスク」レコードの [ステータス] フィールドで、「保留中」ステータスに変更するとフォームが非アクティブとしてマークされる
インスタンスセキュリティセンター (サポート終了)	PRB1812211	Glide Encrypter が存在するにもかかわらず、スキャン結果にフローが入らない
統合認証	PRB1817367	KID がトークンで受信されないが、既知の構成で利用可能な場合、認証が機能しない
統合ハブ	PRB1821284	「変換」スクリプトがエンジン v2 で実行されない
統合ハブ	PRB1780194	Washington リリースで動的オブジェクトを出力として使用すると、データストリームアクションが「未定義のスキーマ」で失敗する
統合ハブ	PRB1784518	[再試行] ポリシーで接続タイムアウトが再試行されない
統合ハブ	PRB1780698	Sybase データベースに JDBC ステップ接続の問題がある
統合ハブ	PRB1733045	メッセージを 投稿 アクションにフローデザイナーで Slack Webhook を使用すると、エラー「JSONObject['value'] not found」が表示される
統合ハブ	PRB1832371	ParameterEncrypter で暗号化されたパスワードを復号化できません
統合ハブ	PRB1792336	HR タスクは、その親 HR ケースとは異なり、「完了してクローズ」ではなく「未完了でクローズ」ステータスでクローズされる
統合ハブ	PRB1780355	ADv2 接続レコードの [デフォルトポートを上書き する] フィールドの値が、PowerShell ステップを使用したフローとアクションで取得されない
統合ハブ	PRB1775463	JDBC 要求を [テスト] ボタンから実行したときに 20 件を超えるレコードを取得すると、データストリームアクションが発生します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
統合ハブ	PRB1774674	アクション出力のデータタイプが正しくないため、空の出力が返される
統合ハブ	PRB1782980	Glide_hub_flow_ engine_Glideencrypter 暗号化モジュールのスクリプト側の StrictReject マップで「アクセスが拒否されました」エラーが発生する
統合ハブストリームコネクト	PRB1826240	HubKafkaProducer からのログ記録によって syslog テーブルのディスクスペースが構築される
Interaction Management API	PRB1813985	インタラクションレコードで、[インシデントの作成] UI アクションですべての添付ファイルがコピーされない
インタラクティブフィルター	PRB1765505	ログに多数の RhinoEcmaErrors が投稿されています
インタラクティブフィルター	PRB1837354	フィルターで参照リストタイプがサポートされなくなった
インタラクティブフィルター	PRB1779331	「OR」条件を使用している場合、[複数の入力を選択 (Select Multiple Input)] で増分検索が機能しない
インターナショナリゼーション機能	PRB1787388	Washington DC にアップグレードした後、getDisplayValueLang() が期待する結果を返さない
インターナショナリゼーション機能	PRB1773540	インスタンスがデフォルト以外の言語で設定されている場合、sys_documentation複数形は「s」に設定されます
インターナショナリゼーション機能	PRB1794234	**CODE** フィールドが入力されている類似のレコードが存在する場合、「Gs.getMessage()」が誤ったレコードを返す
インターナショナリゼーション機能	PRB1809283	getDisplayValueLang() がsys_choiceテーブルから翻訳されたレコードを返さない
投資ポータル	PRB1793722	投資ポータルの [予算] フィールドに、USD ではなく GBP で値が表示される
大規模な JVM	PRB1783344	MaxMetaspaceSize の代わりに MetaspaceSize が設定されている
Key Management Framework (KMF)	PRB1681795	2 万エージェントのテスト中に認証チェックの応答時間が急増する
Key Management Framework (KMF)	PRB1777352	ソースで取り消されたキーによって暗号化されたクローンデータがターゲットで適切に復号化されない
Key Management Framework (KMF)	PRB1771941	Smart Operations アプリケーションの既存のスクリプトインクルードには、キー管理フレームワークスクリプトインクルード「sn_kmf へのアクセスが必要です。ScopedRevokeCertificate'

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Key Management Framework (KMF)	PRB1762398	データベースビュー「sn_kmf_crypto_user_policy」が Postgres インスタンスで失敗する
Key Management Framework (KMF)	PRB1610580	ネクストエクスペリエンスのダークテーマの問題
Key Management Framework (KMF)	PRB1794818	Washington DC データを含む Vancouver インスタンスを Xanadu にアップグレードした後、オンラインにならないことがある
Key Management Framework (KMF)	PRB1798919	SYMMETRIC_ENCRYPTIONの入力テキストに「:」が含まれている場合、null ポインター例外が発生する
Key Management Framework (KMF)	PRB1792500	u_crypto_specification_list参照修飾子の条件がアップグレード時に更新されない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1831035	KB に最新のカテゴリ更新が表示されません
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1761530	[過去 30 日間に更新された記事] に誤った数のナレッジベース記事が表示される
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1810451	[ブロックを含む記事をプレビュー] UI アクションが想定どおりに機能しない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1793096	エージェントアシストが添付ファイルを期待どおりに開かない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1796353	ナレッジベースの [最新のタスク] に重複するタスクがある
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1815949	スクリーンリーダーがグループラベル「Most viewed articles (最も閲覧された記事)」を読み上げない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1815536	ナレッジベースカテゴリをアクティブ化/非アクティブ化するための誤った ACL 記述があり、CanContribute および CanRead ユーザーを含める必要があります
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1799957	KB 記事が [公開済み] ステータスの場合にのみ、[コメントを追加/コメントを残す] が kb_view ページ (itil ビュー) に表示される
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1758385	[置換記事参照を更新 (Update Replacement Article References)] ビジネスルールが再帰的に実行される
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1790956	URL にsys_idが含まれている場合、代替記事機能がバージョン管理で機能しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1770500	記事が [ドラフト/レビュー] ステータスの場合、ナレッジバージョンのドロップダウンが表示されない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1791996	TinyMCE バージョン 6 アップグレードでの空の属性の修正
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1768407	[翻訳を要求] UI アクションは、1 より後のバージョンのナレッジ記事で同じ言語に対して複数回使用できます
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1797234	ナレッジテンプレートの 2 つのセクションが同じ段落に表示されています
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1786651	ユーザーがナレッジベース (KB) 記事を更新していないが、「しばらく前に更新されました」と表示される
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1787754	デマンドインサイトダッシュボードの [コレクションを無視] ボタンでレコードが更新されない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1798961	Xanadu でインシデントの [デマンドインサイト] ダッシュボードが表示されない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1802359	[ナレッジ管理の概要] ダッシュボードがない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1799143	Chrome ブラウザでサプライヤーポータルを使用している外部ユーザーが [ナレッジ] ページにアクセスすると、ナレッジ記事のリストと、スクリーンリーダーによって読み上げられる代替テキストのブックアイコンが表示されます
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1820355	URL のsysparm_articleでレコード番号を使用してもナレッジレコードが見つからず、レコードが kb_knowledge の子テーブルである
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1770302	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースで、記事の翻訳が機能しない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1805967	マネージャーに親記事へのアクセス権がない場合、[ユーザーとして表示 **(View as user**)] 機能で [記事] フォームに言語ピッカーが表示されない
Knowledge Management (ナレッジ管理)	PRB1780330	kb_feedback で暴言レコードを削除しても、記事に暴言の値が残る

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ナレッジ管理 Advanced	PRB1746023	「記事テンプレートセレクター」を使用してプラットフォームで記事を作成すると、ナビゲーションの問題が発生します
KPI 詳細	PRB1824277	アナリティクスハブのターゲット構成にエラーがある
言語と翻訳	PRB1759629	「In Review」の日本語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1745536	サービスオペレーションワークスペース ITSM アプリケーションのバージョンを 4.1.0 にアップグレードした後、[タスクをクローズ] ボタンの日本語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1799672	ポータルの先行入力検索ウィジェットでツールヒント「検索を送信」と「最近の検索をクリア:」を翻訳できない
言語と翻訳	PRB1767102	タブラベルの翻訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1785458	ドイツ語の翻訳が「ユーザー」に期待されるほどではない
言語と翻訳	PRB1758530	フィールドラベルがドイツ語翻訳で期待どおりにならない
言語と翻訳	PRB1732908	アップグレード後に「Corriger」という単語でフランス語の翻訳に問題がある
言語と翻訳	PRB1732930	アップグレード後に「Terminer」という単語でフランス語の翻訳に問題がある
言語と翻訳	PRB1730640	ドイツ語のラベル「State」の翻訳が正しくなく、「Bundesland/Kanton」と表示される
言語と翻訳	PRB1787884	アクティブ化されたドイツ語言語パッケージの自動セッション有効期限に翻訳エラーがある
言語と翻訳	PRB1767782	sys_ui_messageテーブルの日本語訳で、「key: completed」メッセージが「完了」から「完了日時」に誤って翻訳される
言語と翻訳	PRB1790479	[お知らせ (Announcement)] テーブルのフィールドラベル [To] が日本語に翻訳されない
言語と翻訳	PRB1766928	「sys_mod_cont」の日本語訳が正しくありません
言語と翻訳	PRB1835314	カタログアイテムが英語以外で作成され、Oracle DB インスタンスでのみ英語でのみ更新されると、sc_cat_itemテーブルで検索が期待どおりに機能しない
言語と翻訳	PRB1771285	sys_ui_message表の「content」のドイツ語訳が正しくない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
言語と翻訳	PRB1767922	ダッシュボードのカレンダー要素で、「day」と「month」のドイツ語訳が表示されなくなった
言語と翻訳	PRB1791541	「Last sync with store (前回のストアとの同期)」のドイツ語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1791464	環境、社会、ガバナンス (ESG) ワークスペースに複数の誤訳がある
言語と翻訳	PRB1782092	タイ語では、プレフィックスとサフィックスの両方に [名前の変更] ボタンに余分な角かっこがあります
言語と翻訳	PRB1734668	変更要求フォームで、[許可] の [フローフォーマッター] と [ステータス] フィールドに異なる日本語訳が表示される
言語と翻訳	PRB1657392	「todos」のフランス語訳が正しくありません
言語と翻訳	PRB1769027	スウェーデン語訳のキリル文字
言語と翻訳	PRB1790665	[曜日] が月曜日に設定されている場合にフランス語セッションで選択を行うと、ポータルの日付ピッカー変数に不具合が発生する
言語と翻訳	PRB1773807	カタログビルダーで、[送信] ボタンの名前の選択肢がドイツ語に正しく翻訳されない
言語と翻訳	PRB1772198	「YYYY-MM-DD」メッセージがフランス語に正しく翻訳されない
言語と翻訳	PRB1777958	構成可能ワークスペースの「リスト」にノルウェー語訳がない
言語と翻訳	PRB1778076	フランス語 - カナダ言語の「次回メンテナンススケジュール」キーの翻訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1738398	UX リストカテゴリ (sys_ux_list_category) の「タスク」が、ノルウェー語で「Oppgaver」ではなく「Problemer」と誤って翻訳される
言語と翻訳	PRB1790953	異なる言語のpreferred_language選択肢があるsys_userの翻訳エントリに不一致がある
言語と翻訳	PRB1740940	ノルウェー語の「{0} y ago」の翻訳が正しくありません
LDAP 統合	PRB1769261	LDAP エラーが agent0.log ファイルで「INFO」として報告される
ライフサイクルイベント	PRB1797927	アクティビティセットコンテキストレコードにアクセスできない場合、条件が満たされていない場合でも、日付タイプが「トリガー」のアクティビティセットがトリガーされる
ライフサイクルイベント	PRB1816966	スクリプトインクルードhr_ActivitySetによって遅いクエリがトリガーされる

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ライフサイクルイベント	PRB1781489	「アクティビティ」テーブルの カタログアイテム フィールドの参照修飾子により、レコードプロデューサーを選択できます
ライフサイクルイベント	PRB1797841	Lifecycle Events Enterprise スコープでレポートを共有できない
ライフサイクルイベント	PRB1828561	多数のアクティビティまたはアクティビティセットがある場合、ライフサイクルイベントテスト機能でエラーが発生することがある
ライフサイクルイベント	PRB1794815	アクティビティフィールドマッピングが値セットのないメニューを参照すると、アクティビティセットでエラーが発生する
リスト管理	PRB1817887	Ctrl + A ショートカットは、Windows のフィルターで選択肢を選択するのに機能しません
リスト管理	PRB1724625	キーボードの上下キーにカーソルを移動すると、ヒントにワークスペースの別の行の値が表示される
リスト管理	PRB1787584	ワークスペースで複数ソート機能が機能しない
リスト管理	PRB1809729	リストからデータベースビューレコードを開くと、ビューがリストと同じではない
リスト管理	PRB1831052	スクリーンリーダーがロードステータスとフィルタリングされた結果を読み上げない
リスト管理	PRB1790302	ユーザーがワークスペースで通貨を切り替えることができない
リスト管理	PRB1783350	サービスオペレーションワークスペースで、リスト内を移動するときに [セルフィルター **(Cell Filter)]** ボタンのヘッダー情報が読み上げられない
リスト管理	PRB1826163	[新規リスト] ページテンプレートでリスト宣言アクションが機能しない
リスト管理	PRB1790759	拡張可能なリストの場合、GroupBy リストのフィルターを削除するとエラーが返されます
リスト管理	PRB1800573	[自分の UX] リスト内のレコードにアクセスしようとすると、スコープ対象のアプリケーションで GlideTransaction が許可されない (sys_ux_my_list)
リスト管理	PRB1817332	アドミン以外のユーザーがワークスペースのリストビューからタグを削除できない
リスト管理	PRB1778664	ワークスペースリストで、問題がないにもかかわらず「rows removed from this list by security constraints (セキュリティ上の制約により行がこのリストから削除されました)」というエラーがスローされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
リスト管理	PRB1818512	リスト UI アクション [タグの削除] が機能しない
リスト管理	PRB1784038	移動時 ダッシュボード > リスト > 簡易ウィジェットの場合、ユーザーは 5 つを超える列をリストに追加できません
リスト管理	PRB1821700	拡張可能なリストで、ユーザーがインシデントを作成できない
リスト管理	PRB1823795	ワークスペースでリストを編集するときに 、[アサイン先] フィールドが任意のメールアドレスを誤って受け入れる
リスト管理	PRB1766624	[名前を付けて保存] を使用すると、ワークスペースリストのタイトルの末尾に追加される「_Copy」という用語が翻訳されない
リスト管理	PRB1795815	Sum がリストタイプのレポートで機能せず、適切に配置されない
リスト管理	PRB1776103	列のカスタマイズが機能しない
リスト管理	PRB1795793	一部のターゲット言語で連結の問題により文法エラーが発生する
リストエディター	PRB1708419	拡張テーブルのフィールドのcmdb_ciリストで選択リストの編集が失敗する
リストフィルター	PRB1776207	sys_filter の翻訳が 1 つの言語でスタックする
リスト検索	PRB1763145	構成可能ワークスペースのリストビューに列を追加するときの検索動作が Washington DC で [次の値で始まる] に変更されました
リストビュー	PRB1799889	ユーザーが「クイック編集」フォームのビューを設定できない
リストビュー	PRB1805254	月トークンが「MMM」の場合、ワークスペースリストに切り捨てられた日付/時刻値が表示される
ローカリゼーションフレームワーク	PRB1792674	文字列「updated_capital」が誤って曖昧さ回避される
ローカリゼーションフレームワーク	PRB1833815	翻訳の [ソースコード] ボタンにコードが表示されず、Xanadu で空白になる
Major Incident Management (重大インシデント管理)	PRB1780126	読み取り ACL「incident.actions_taken」で、詳細ロールではなく itil ロールが使用されている
Major Incident Management (重大インシデント管理)	PRB1791586	サービスオペレーションワークスペース (SOW) をアップグレードした後に重大なインシデントワークベンチで共同作業コミュニケーションタスクを追加すると、空白の選択肢が表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Major Incident Management (重大インシデント管理)	PRB1800008	Sn_incident_read + comm_plan_admin / Sn_incident_read + comm_plan_manager はコミュニケーションタスクを作成できませんが、「共同作業」タスクを開始することができます
Major Incident Management (重大インシデント管理)	PRB1790971	解決コードの選択肢が正しい順序/順序ではありません
ドキュメント管理	PRB1774735	ドキュメント管理のダイアログボックスでフォーカスが想定どおりに機能しない
MetricBase	PRB1728947	Clotho に多数のトリガーを登録すると、一部のトリガーが登録されない
メトリックインテリジェンス (ファミリ)	PRB1766872	TimeSeriesModelLearner Service.runModelComparisonJob() 中にスローされた例外により、トレーニング結果が保存されない
MID Server	PRB1763232	[ホストコア数] MID サーバーにコア数ではなくプロセッサ数が表示される
MID Server	PRB1791982	Configure.sh ではプロキシサーバー設定は考慮されません
MID Server	PRB1801758	JEAUtils MID サーバースクリプトは、証明書が見つからない場合でも利用可能であると報告します
MID Server	PRB1790075	MID サーバーがconfig_publishの処理に失敗し、null ポインター例外が発生する
MID Server	PRB1796306	WMI プロトコルを使用する場合、Windows インストール済みソフトウェアプローブがwmi_timeoutを優先しない
MID Server	PRB1825232	reload_credentialsイベントは、ConnectionCache で使用中のすべての接続のフラッシュとクローズをトリガーします
MID Server	PRB1813788	ecc_agent_propertyテーブルのロード中に MID サーバーが停止する
MID Server	PRB1793947	ディスカバリーのキャンセル後に SessionLimitHandler が「セッション」をリークする
MID Server	PRB1823815	PowerShell で MID サーバーリソース予約が機能しない
MID Server	PRB1799161	Windows でホストされている MID サーバーが自身を検出できない
MID Server	PRB1771741	WinRM を介したデバイスのディスカバリーが無効な認証情報で失敗する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス	PRB1817140	モバイルアプリでログインしているユーザーの言語に関係なく、メニューの選択肢にすべての値が表示される
モバイルプラットフォーム	PRB1801412	廃止された **FCM** フィールドtime_to_liveを使用すると、サイレントプッシュが Android デバイスに配信されない
モバイルプラットフォーム	PRB1813775	モバイル仮想エージェントで、チャットハンドシェイクにグローバルコンテキストデータの受け渡しに関する問題がある
モバイルプラットフォーム	PRB1806539	インクリメンタルモードでは、同じ画面に対して同じインクリメンタル生成タスクと、同じオフライン結果が複数回、次々に実行される状況が発生することがあります
モバイルプラットフォーム	PRB1649489	[送信] を選択すると、[納品リストに追加] フローのsys_idに移動します
モバイルプラットフォーム	PRB1801996	スクリプト化されたオートフィル変数を含む入力フォーム画面が、モバイル「オフライン」モードで適切にサポートされない
モバイルプラットフォーム	PRB1819193	切り捨てにより、ServiceNow モバイルエージェントに「画面フィールド」が表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1767562	レコードコンテキストを持つモバイル URL 機能は、URL のパラメーターを再エンコードします
モバイルプラットフォーム	PRB1794493	オフラインキャッシュ添付ファイルドキュメントが、それぞれの添付ファイルを削除した後、sys_auto_flushジョブによって削除されない
モバイルプラットフォーム	PRB1787462	スクリプト化された変数を使用するボタン/関数インスタンスにより、「オフライン」モードでインスタンスが停止する
モバイルプラットフォーム	PRB1811954	DocumentData が SQLlite データベースに保存されない
モバイルプラットフォーム	PRB1818461	文字列フィールドで [IS] 条件が設定されたデータアイテム/リスト構成のリスト画面で、オフラインモードの場合、一致するレコードが表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1830851	操作タイプが [必須に設定] の UI ルールアクションをエージェントアプリで取り消すことができない
マルチファクター認証 (MFA)	PRB1799411	マルチファクター認証がユーザーをロックアウトする
マルチファクター認証 (MFA)	PRB1814364	Vancouver から Xanadu にクローンした後、マルチファクター認証のフローが壊れる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ネクストエクスペリエンスのお気に入りメニュー	PRB1789009	ユーザーが [Edit your Favorites] ダイアログの新しいカスタムグループにアイテムをドラッグアンドドロップできない
ネクストエクスペリエンスとヘルプの統合	PRB1823980	HTML で要素を折り返す タグがセマンティックタグではなくアクセシビリティに影響します
ネクストエクスペリエンスとヘルプの統合	PRB1789530	複数のボタンとリンクコントロールにアクセス可能なラベルがない
Next Experience 通知メニュー	PRB1774792	Next Experience 通知スタイルに問題がある
Next Experience 通知メニュー	PRB1786375	[メッセージ見出し] フィールドは「sys_notification_next_experience_content」フォームに必須ではないが、これがないと機能が中断される
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1792732	Next Experience の代理操作が UI16 の代理操作よりはるかに遅い
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1825781	[お気に入りが追加されました] ポップアップの必須フィールドが空の場合、エラーが特定されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1816636	指定された名前が不正確であり、[通知] ボタンのステータスがありません
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1798771	ドメインスコープのポップアップが開くと、スクリーンリーダーが多くの情報を読み上げる
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1832975	**Xanadu** にアップグレードした後、[戻る] ボタンを押すと 2 つのポップアップボックスが表示される
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1825876	Snc_externalユーザーが [すべて]、[お気に入り]、[履歴]、[ワークスペース] などのナビゲーションメニューを固定できない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1768697	ネクストエクスペリエンスのアバターツールヒントが翻訳されていない (または翻訳可能) されていない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1820116	ユーザーがドメインを切り替えた後、構成されたメニュー内のアプリケーションが表示されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1767291	辞書エントリの上書きレコードのテキストと背景がダークテーマで白色になる
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1774879	フォーカスを適用するためのネクストエクスペリエンスキーボードショートカット ([グローバル検索]、[ページのメインコンテン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ツ]、[ブレッドクラムナビゲーション] など) が機能しない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1822620	システムタイムゾーンsys_choice値が更新セットから更新されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1779558	階層全体がオフになっている子を持つドメインが、引き続きドメインピッカーに表示される
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1827934	Next Experience アプリシェルが SN_SEARCH_INPUT _WRAPPER ITEM_SELECTED# から外部 URL に移動しない
Next Experience ユーザーメニュー	PRB1798238	[キーボードショートカットを有効にする] ツールヒントには、視覚障がい/キーボードのみのユーザーに対するアクセシビリティの問題がいくつか含まれています
正規化データサービス	PRB1763244	CanonicalUpdater で実際のデータ変更なしにCore_companyレコードが更新される
通知設定	PRB1744300	Next Experience をオフにしてトレイ (sn-contextual-menu) を開くまで、通知バッジが表示されない
通知設定	PRB1806559	サブスクリプション通知の完全なリストがドロップダウンリストに表示されない
通知	PRB1772835	[カンファレンスコールの通知 (Notify conference call)] モーダルで無効なユーザーが赤でハイライト表示されない
Notify と Twilio Direct の統合	PRB1792157	タイムアウト属性がダイヤルアクション (コールの転送) アクションで Twilio に渡されない
Now Experience フレームワーク	PRB1794726	サービスオペレーションワークスペースで、レコードからのタグの削除が想定どおりに機能しない
Now ユーザーエクスペリエンス	PRB1761257	ポップアップメッセージの「承認」と「却下」の単語の翻訳がない
Now ユーザーエクスペリエンス	PRB1817203	**[sys_app_module .window_name]** フィールドに値がある場合、ユーザーがモジュールを開くことができない
オンコールスケジューリング	PRB1781438	インシデントのエスカレーションが承認されたときに、オンコールワークフローで **[assigned_to**] フィールドが更新されない
オンコールスケジューリング	PRB1821423	オンコールメッセージ番号 グループが別のグループにエスカレートすると、レコードが削除される
オンコールスケジューリング	PRB1806718	オンコールリマインダーは 4 日間のリードタイムに設定されていますが、人々にはオン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		コールアサインの 4 日前と 11 日前にリマインダーが送信されます
オンコールスケジューリング	PRB1808531	オンコールスケジューリング中に Twilio コールが失敗した場合、エラーは作業メモに報告されません
オンコールスケジューリング	PRB1788633	[プライマリユーザー] アイコンを選択すると、オンコールスケジュールで複数のカードが開きます
オンコールスケジューリング	PRB1815212	ユーザーが [スケジュール] レポートで重複するメンバーを取得する
オンコールスケジューリング	PRB1805914	11 月には、日次、週次、または隔週のローテーションがスキップされます
オンコールスケジューリング	PRB1814433	[リマインダーレポート] が正しくない形式で表示される
オンコールスケジューリング	PRB1791835	エスカレーションステップウィンドウのサイズが正しく表示されない
オンコールスケジューリング	PRB1807599	オンコールエスカレーションの確認応答が散発的に記録されない
オンコールスケジューリング	PRB1822244	レコード数が多い場合、OnCallCommonSNC getGroupMemberCount() cmn_rota_memberスケーリングされない
オンコールスケジューリング	PRB1822461	「オンコールスケジューリング」グループに誤ったメンバー数が表示される
Oracle 調整	PRB1788175	プロセッサファクターマッピングに、「EPYC」を含む CPU 名の Oracle コアファクターエントリがない
Oracle 調整	PRB1773579	正規化されたバージョン/エディションが空の場合、Oracle の調整が失敗する
Oracle 調整	PRB1782004	パブリッシャーの結果からアクセスした場合、Oracle DB オプションの [ライセンスなしのオプション (Unlicensed options)] リストビューフィルターが正しくない
Oracle 調整	PRB1794653	プロセッサごとの Oracle ライセンスでは、値が大きすぎて、整数の上限 (2,147,483,647) に達する必要があります
Oracle 調整	PRB1790926	同じソフトウェア製品の 10 万を超えるinstalled_onデバイスを持つ一部のcmdb_sam_sw_installテーブルは、利用可能な権限がある場合、ライセンスなしで調整される
パスワードリセット	PRB1830139	Xanadu のアップグレード後、[サービスデスクのパスワードリセット] および登録モジュールで SMS 検証が機能しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
PDF 生成	PRB1811475	com.snc.pdf.chinese_fonts.enabled をオフにすると、PDF のエクスポート時に特定の日本語文字が壊れる
パフォーマンスアナリティクス	PRB1807990	itil を持つユーザーとダッシュボードを共有しようとすると、itil ロールが利用できない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1817989	Xanadu にアップグレードした後、「日次データコレクション」ジョブに時間がかかります
パフォーマンスアナリティクス	PRB1814716	プラットフォームアナリティクスワークスペースダッシュボードにカレンダーレポートに変数 (質問) が表示されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1793513	ユーザーが特殊文字を選択すると、[ワードクラウド] ウィジェットのフィルターが機能しない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1774395	インジケーターで開始日が終了日より後の日付期間を設定すると、ページが壊れる
パフォーマンスアナリティクス	PRB1784482	ユーザー名が 40 文字を超えるユーザーはダッシュボードを編集できません
パフォーマンスアナリティクス	PRB1826829	式インジケーターの式でブレークダウン要素が別の言語 (pb) で表示され、変更できない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1782062	テーブルのリストビューから作成された棒グラフ/円グラフに、「このレポートは可視化に移行されました」という情報メッセージが表示されます。
パフォーマンスアナリティクス	PRB1775894	HSQL データコレクターで、スクリプトインジケーターの [個別のカウント (COUNT DISTINCT)] のスコア計算に誤りがある
パフォーマンスアナリティクス	PRB1781598	ダッシュボードグループはロールのないユーザーには表示されません
パフォーマンスアナリティクス	PRB1813576	KPI 詳細の [ビュー>選択時] クエリに問題がある
パフォーマンスアナリティクス	PRB1824024	Vancouver から Xanadu にアップグレードすると、プラットフォームアナリティクスの [管理] メニューが表示されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1769317	ホームページ廃止ツールが変換対象のページをスキップする
パフォーマンスアナリティクス	PRB1798784	[KPI 詳細] のデフォルト月がアナリティクスハブで同じではない
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1781569	更新セットの転送後に pa_tabs.name が変更される
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1796348	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスへの Core UI アナリティクスアーティファクトの移行を有効にした後、Core UI ダッシュボードで Core UI ダッシュボー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ドの home.do にリダイレクトする際に問題がある
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1807347	ダッシュボードの小さなウィジェットでレポートウィジェットのタイトルが切り捨てられる
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1767652	ダッシュボードの参照フィールドで現在のテーマの色が優先されない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1819922	プラットフォームアナリティクスで [前回アクセスしたダッシュボード] 機能が機能しない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1807150	ダッシュボードの ACL に作成者がいない場合は、null ポインター例外が発生する
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1806689	ユーザーがローカリゼーションの一環として可視化タイトルを翻訳できない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1779020	絵文字は、プラットフォームアナリティクスダッシュボードのタイトルにエンコードされたテキストとして表示されます
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1781006	ダッシュボード、データの可視化、およびスケジュール済みエクスポートが、元のユーザーではなく「プラットフォームアナリティクスの移行」を実行したユーザーによって作成されるように設定される
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1820860	プラットフォームアナリティクスダッシュボード (移行されたダッシュボード) のチャートタイトルと日付がブラジルポルトガル語に翻訳されない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1797830	ダッシュボードの表示フィルタリングが機能しない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1796809	プラットフォームアナリティクス (PA) フィルターが、移行されたダッシュボードの互換モード PA ウィジェットに適用されない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1823136	一部のフィルター構成では、参照フィールドが選択肢フィールドとして表示されます
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1716392	ソートの方向をリセットすると、値の選択が解除されます
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1788647	ユーザーが UI ビルダーでスクリプト化されたフィルターを作成できない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1746111	システムプロパティ値「com.snc.pa.scorecards」が減少しているため、フィルターをデータ可視化に適用できません。max_breakdown_elements」
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1799486	空の領域を選択すると、フィルターポップアップウィンドウが開きます
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1790312	レポートの移行時に、可視化に可視化タイプの値 (移行された可視化の場合) が表示されない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1793305	個々のダッシュボードがロールバックされている場合、移行ロールバックがアクティブ化ステップで失敗する
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1788955	コア UI ダッシュボードリスト 移行されたエクスペリエンスダッシュボードの削除 アクションが期待どおりに機能しない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1792035	Excel ファイルのスケジュール設定済みエクスポート移行は、代わりに出力で PDF になります
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1794750	従来のコンポーネント「編集」が一部のウィジェットで無効になっている
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1802121	com。Glide.par.coreui .migration.enabled が移行のアクティブ化をブロックしない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1820684	一部の従来のダッシュボードウィジェットがレンダリングされない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1797230	ピボットグラフの色構成の移行が正しくない
プラットフォームライセンス	PRB1772092	updateTableLicensingConfig を「アップグレード」スレッドの外に移動する
プラットフォームランタイム	PRB1799122	ParallelGC に切り替えた後のメモリ不足に関する誤検知通知がある
プラットフォームランタイム	PRB1723055	Vancouver の一部のセルフホスト環境で、add-user.sh が java.lang.ClassCastException エラーで失敗します
プレイブックエクスペリエンス Core	PRB1815880	「UI メッセージ」テーブルは、プレイブックのアクティブ化中に入力する必要があります
プレイブックエクスペリエンス Core	PRB1800290	カスタムアプリケーションのグローバルスコープでプレイブックを作成すると、 プレイブック UI アクションで「プロセス定義がないか非アクティブです (Process Definition

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		is missing or inactive)」というエラーがスローされる
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1790392	非アクティブなフィールドがドット連結データに引き続き表示される
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1801892	プレイブックの変更条件リストが空
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1817167	アクティビティ定義のフィールドフォームフィールド (テーブル:sys_pd_activity_type_prop) の最大長が 255 に設定されています。これは、一致するサブフローの長さである 2000 と一致しません
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1811034	アクティビティが 10 秒を超える明示的な期間で [遅延から開始] を使用している場合、意思決定分岐は評価されない
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1781302	Paris で作成され、Paris 以降にオープンされたプロセスのレーン順序は -1 に設定されています
プレイブック (ファミリーチャネル)	PRB1834463	プロセスオートメーションデザイナーが前のアクティビティステータスをサブフロー入力として渡すことができない
予測インテリジェンス	PRB1806671	クラスター詳細の消去ロジックにより、MAX_ML_CLUSTER_DETAIL_PURGE_COUNTによって設定されたレコードの数が少なくなります
予測インテリジェンス	PRB1821890	[クラスターの概念] タイル内で [クラスターの概念] テキストが配置されていないか、欠落している
ナレッジ管理の予測インテリジェンス	PRB1783818	[関連記事 (Related Article)] ウィジェットに [ナレッジ類似記事 (Knowledge Similar Articles)] ソリューションのナレッジ記事が表示されない
予測インテリジェンスワークベンチ	PRB1648059	データが大量のためタイムアウトが発生しています
プロアクティブなアナリティクス	PRB1800161	シグナルインサイトは、大きなデータセットに対しては生成されません
Problem Management (問題管理)	PRB1821400	[問題レコード] 関連リストから問題タスクを作成するときにインターセプターをオフにすることができない
Problem Management (問題管理)	PRB1777062	問題アクションへの重複リンクがあります
プロセスマイニング	PRB1799323	トレーナーへのフィルターセットデータのアップロード中にタイムアウトが発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プロセスマイニング	PRB1829338	ローカリゼーションが有効になっている場合、プラットフォームからフルマイニングがトリガーされない
プロセスマイニング	PRB1782656	含まれている「findingId」を設定する保存済みフィルターにより、マイニングが失敗する
調達	PRB1774520	受領したアイテムの [すべて選択]/[すべて選択解除] が機能しない
調達	PRB1808248	発注書 (PO) は、通貨コード付きの空の値を処理できません
調達	PRB1812830	[PO 受領] には、既に受領された輸送中資産が表示されます
プロジェクト管理	PRB1819562	[初回] と [新規プロジェクトステータスレポート] にダークモードリストの問題がある
プロジェクト管理	PRB1789953	2 つのカスタムフィールドで [計画立案コンソールの詳細な列] を構成した後、投資ポータルの両方のフィールドにコスト予算値ではなく会計年度データが表示される
プロジェクト管理	PRB1786638	期間を変更する際のpm_project_task (planned_task) 終了日の計算が、GMT 以外のシステムタイムゾーンで正しくない
プロジェクト管理	PRB1813072	ユーザーが経費ラインでコスト計画を作成しようとすると、「無効な更新」エラーが表示される
プロジェクト管理	PRB1783283	拡張ポイント MSProjectImportTaskFormatter の実装が複数ある場合、最上位の実装によって taskFormatter メソッドの下位が上書きされます
プロジェクト管理	PRB1790355	投資ポータルの [プロジェクトを表示] リンクをクリックすると、空白のページが表示される
プロジェクト管理	PRB1791942	プロジェクト管理のリソース計画で、ドメインセパレーションが期待どおりに機能しない
プロジェクト管理	PRB1786998	project_managerおよびdemand_managerへのsn_spm_financial_userを削除
プロジェクト管理	PRB1781954	UI ポリシー [ストーリーがリンクされている場合に投資/経費コストを読み取り専用としてマーク (Mark CAPEX Cost Read Only if Stories are Linked)] がサービスポータルでエラーをスローする
プロジェクト管理	PRB1711919	1,000 未満の値が計画立案コンソールの [利益計画] グリッドにコピーされない
プロジェクト管理	PRB1804384	「デマンド」レコードの [事業部門] フィールドと [部門] フィールドに問題がある

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プロジェクト管理	PRB1798787	[部分プロジェクトをコピー **(Copy Partial Project**)] UI アクションを使用してプロジェクトタスクをコピーすると、コピーしたプロジェクトタスクに誤って計算された 期間 フィールドが表示される
プロジェクト管理	PRB1770899	「デマンド」を「プロジェクト」に変換するときに [経費タイプ] フィールドが引き継がれない
プロジェクト管理	PRB1787721	プロジェクト名に (.xls.) が含まれている場合、ファイル拡張子が欠落している
プロジェクト管理	PRB1773177	[プロジェクト通貨での実績利益] フィールドで、[デマンド] からの作成後にプロジェクト通貨が使用されない
プロジェクト管理	PRB1825183	コストをロールアップするときの通貨換算が正しくない
プロジェクト管理	PRB1797917	ユーザーが project_manager ロールの [新規テンプレートとして保存] 関連リンクからプロジェクトテンプレートを作成できない
プロジェクト管理	PRB1812212	プロジェクトを MS プロジェクトにエクスポートするときに [完了率] フィールドがロードされない
プロジェクト管理	PRB1768726	従来の [プロジェクトファイナンシャル] ページで、一部のウィジェットでプロジェクト通貨記号が使用されない
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1801674	プログラムワークベンチで、列のサイズを変更するまで [ズームレベル] > [自動調整] が機能しない
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1775917	第 1 レベルの [計画立案コンソールの印刷] が壊れている
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1795829	GlideScriptedExtension DemandConversionFieldMap が機能しない
関連リスト	PRB1773093	[クラシック版のアクセシビリティを有効にする] がオンになっている場合、スラッシュバケットに複数のレコードを追加することはできません
Remote Process Synchronization (ファミリリリース)	PRB1682672	リモート プロセス同期の公式ドキュメントでバグが報告される
リモートテーブル	PRB1772531	条件付き集計クエリが、拡張キャパシティが有効になっているリモートテーブルで機能しない
リモートテーブル	PRB1768173	ランナウェイ正規表現一致の強制終了操作に時間がかかる
レポートデザイナー	PRB1792138	[日]、[週]、[月]、および [年] コントロールに誤ったロールが指定されている

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
レポートデザイナー	PRB1819673	アドミン以外のユーザーとしてレポートを表示すると、不要な syslog エントリが作成される可能性があります
レポート	PRB948578	レポートを使用する場合、「カレンダー」レポート機能にアクセスして「日」ビューで表示するときに、ローカルタイムゾーンではなく GMT が使用されます
レポート	PRB1745543	インタラクティブレポートでは、レポートのドリルダウンに追加のレコードが表示されます
レポート	PRB1770032	エンコードされたクエリを使用してパラメーター化されたスクリプトインクルードを使用して作成された単一スコアレポートの スコアをクリックすると、URL 内のエンコードされた文字がトリミングされるため、中断される
レポート	PRB1761750	棒グラフレポートをドット連結列でグループ化すると、結果は正しく表示されますが、言語がブラジル系ポルトガル語の場合、結果の棒を選択してもレコードはリストされません
レポート	PRB1782603	23:59:59 の時刻に終了するイベントが、カレンダーレポートに「終日」のイベントとして表示される
レポート	PRB1751862	タグでグループ化およびフィルタリングされたレポートの PDF エクスポートでは、選択したタグのあるすべてのテーブルレコードが表示されます
レポート	PRB1732890	UI14 緑の単色定義は緑ではなくオレンジです
レポート	PRB1769845	メールレポートで 2 つの添付ファイルが生成される (1 つはデータを含む添付ファイルで、もう 1 つはエラーを含む添付ファイル) が生成される
レポート可視化	PRB1792399	選択したタブと選択していないタブを区別できるようにする必要があります
レポート可視化	PRB1795711	サービスポータルで [カレンダー] レポートタイプのアイテムにマウスカーソルを合わせると、[レポート] ウィジェットのポップアップが表示されない
レポート可視化	PRB1790952	円グラフのパーセンテージがスクリーンリーダーのユーザーには認識されない
要求管理	PRB1763436	ベースインスタンス通知「Request Item commented (all assignees)」で、「parm 1」と「parm 2」の両方のイベントがオフになっている

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
要求管理	PRB1784462	RITM レコードの場合、ワークフローコンテキストが既に添付されていて、カタログアイテムがフローデザイナーで更新されると、ワークフローコンテキストがフローコンテキストに置き換わります
要求管理	PRB1782693	[サーベイを要求] 通知が機能しない
要求管理	PRB1782333	多数の承認者がいるアイテムを承認すると、トランザクションがタイムアウトすることがある
リソース管理	PRB1797783	リソース計画ログに「プロパティ「com.snc.resource_management.allocate_more_than_24hours _per_day を有効にした後、時間を確認/割り当てた後、リソース計画が NaN 時間割り当てられました」と表示される
リソース管理	PRB1778886	割り当てワークベンチからリソース計画が割り当てられると、コスト計画がゼロになる
リソース管理	PRB1820666	Glide.sys.date_format が dd-MM-yyyy の場合、Xanadu のアップグレード後にリソースレポートが壊れる
リソース管理	PRB1788697	[Rate_model] 列で参照修飾子に基づいてレコードがフィルタリングされない
リソース管理	PRB1822356	[リソース計画オンデマンド] の移行後に [リソースのアサイン] 関連リストが表示されない
リソース管理	PRB1798520	「リソース計画 [actual_cost_project_currency] 」の特定のフィールドで、カスタム通貨に対して一貫性のない動作がある
リソース管理	PRB1816860	ユーザーがリソース計画の移行から「工数 0」で作成されたリソースのアサインを更新できない
リソース管理	PRB1791568	ストーリーがプロジェクトから別のプロジェクトに再アサインされると、月次リソース集計の問題が発生する
REST API フレームワーク	PRB1768591	10 万を超える場合、[API 月次要求者の統計情報 (API Monthly Requestor Stats)] ジョブですべてのレコードが集計されない
制限付き発信者アクセス (RCA)	PRB1751767	「RCA の無効なソースおよびターゲットを防止 (Prevent invalid source & target on RCA)」ビジネスルールにより、クリーンアップが必要な大量の重複が作成される可能性がある
制限付き発信者アクセス (RCA)	PRB1768689	更新されたソースレコードとともに更新セットが展開された後、RCAP が無効にならない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ロール	PRB1798228	ロール継承に不整合があると、レコードが孤立します
ロールバックコンテキスト	PRB1706257	多数のレコードを含むロールバックで大規模な削除クエリがトリガーされ、レプリケーション遅延が発生する
ロールバックコンテキスト	PRB1844400	[Clean Expired Rollback Contexts (期限切れロールバックコンテキストの消去)] ジョブによりメモリの問題とノードの再起動が発生する
Office 365 (Glide) との SaaS 統合	PRB1784710	一括再利用候補の LMR レベルでの節減見込みの計算
Scaled Agile Framework (SAFe)	PRB1833357	スプリントが ServicenNow ADO 統合を介して作成されない
スケジュールカレンダー	PRB1794379	次の UI スケジュールカレンダーで、スケジュールエントリの [繰り返し期限] 日付の更新が保存されない
スケジュールカレンダー	PRB1802373	Next UI カレンダーでは、カスタムロールのスケジュールエントリを作成/編集できません
スケジュール済みジョブ	PRB1782901	[ジョブ分類] 列の値の数が多いと、SchedulerThread の StackOverflowError が原因でスケジュール済みジョブが処理されないことがある
スケジュール済みジョブ	PRB1771051	再スケジューラーの再始動中にジョブが 2 回実行される
スケジュール済みジョブ	PRB1746752	グループからメンバーを削除すると、さらに複数のユーザーが追加されます
スケジュール済みジョブ	PRB1792821	sys_trigger の同時更新により、ノード数の多いインスタンスで断続的な HLL スパイクが発生する
スケジュール最適化	PRB1825269	「最適化ソリューションプロセッサ」ビジネスルールトリガーを変更します
スケジュール最適化	PRB1823732	パーソナルイベントの開始日が終了日より遅いため、SO が失敗する
スケジュール	PRB1783342	[月の最後の平日] 設定でスケジュールエントリが正しく機能しない
スクリプトデバッガー API	PRB1764788	「script_debugger」ロールを持つユーザーが [セッションログ] タブを使用できないというドキュメントエラーがあります
スクリプト化 Web サービス	PRB1749935	スクリプト化 Web サービスで余分な応答/要求が発生すると、「オブジェクトをマップできません」と StackOverflowError が発生する可能性があります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
スクリプトインクルード	PRB1785008	修正スクリプトの問題により、Xanadu にアップグレードした後に多くの RCA が無効になる
検索管理	PRB1731361	UI16 の BuildTools1 でグローバルテキスト検索が壊れている
検索管理	PRB1789281	グローバル検索を実行するときにドメイン間でキャッシュの問題が発生する
検索管理	PRB1776348	AI 検索結果ページに翻訳された値が表示されない
検索提案	PRB1768021	オートコンプリート提案タイプを AI 検索アプリケーションに再リンクできません
シークレット管理 Core	PRB1793938	シークレットを再暗号化するための ECC キューレコードが入力されない
シークレット管理 Core	PRB1756628	ID グループメンバーから UI の [すべて含める] チェックボックスを非表示にする
Seismic フレームワーク	PRB1809377	無効なサービスワーカー登録が原因でコンソールエラーが発生する
Seismic フレームワーク	PRB1783295	Vancouver から Washington DC にアップグレードした後、空のサービスオペレーションワークスペースインシデントフォームが表示される
Seismic フレームワーク	PRB1792811	サービスワーカーが 200 件以外の Glide 要求をキャッシュしない
Seismic フレームワーク	PRB1807578	複数のシングルサインオンで競合状態が発生する
サーバー側スクリプト	PRB1793296	スクリプトインクルードキャッシュの再ビルド中に、「Error accessing descriptor for metaObject: package_private script include function」というログメッセージが表示される
サーバー側スクリプト	PRB1821549	ScriptRuntime .evalSpecial を使用する場合は、「未定義」がサポートされない
サーバー側スクリプト	PRB1773223	正規表現タイムアウトが正しく機能しない
サーバー側スクリプト	PRB1783318	**sandbox_callable**フィールドはスコープ対象のアプリケーションで機能しません
サーバー側スクリプト	PRB1783385	java.lang.NullPointerException .getMessage の権限を追加
サーバー側スクリプト	PRB1808973	特定のシナリオで ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにしても切り替えられない
サーバー側スクリプト	PRB1777353	「for」ループでマップ反復子を使用してスクリプトをコンパイルする際に問題が発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サーバー側スクリプト	PRB1790567	コンパイル済みスクリプトを使用してスコープで ModuleSupport ブレークを有効にする
サーバー側スクリプト	PRB1818172	トグルがオフになっている場合でも、レコードがsys_es_latest_scriptレコードをアンロードする
サーバー側スクリプト	PRB1782856	ビジネスルールは「モジュール」スコープで実行されます
サーバー側スクリプト	PRB1767574	ES5 スコープからクロススコープで呼び出された場合、ESLatest スクリプトインクルードで **require** 関数を使用できない
サービスカタログ	PRB1809275	プラットフォーム上のカタログアイテムに SVG タイプの画像が表示されない
サービスカタログ	PRB1781043	[自分の要求 (My Requests)] 画面に表示される [送信済みの要求 (Submitted requests)] タブと [ドラフト (Drafts)] タブのアイテムの選択ステータスが、スクリーンリーダーによって読み上げられない
サービスカタログ	PRB1771270	永遠に実行されるジョブに関する問題
サービスカタログ	PRB1790528	サービスカタログ注文ガイドに追加された画像が、Washington DC で引き伸ばされて表示される
サービスカタログ	PRB1785302	すべてのレコードがスコープ指定されている場合、マルチターンカタログ注文エクスペリエンスでカタログクライアントスクリプトが正しく機能しない
サービスカタログ	PRB1769527	[アイテム診断] ジョブは、カウントするためにすべての選択肢オプションをロードするため、実行が遅くなります
サービスカタログ	PRB1825185	カタログフォームで [カタログ ビルダーで編集 **(Edit in catalog builder**)] UI アクションを使用してカタログアイテムフォームの値を更新したときに、カタログアイテムフォームの [分類トピック (Taxonomy Topic)] 値が更新されない
サービスカタログ	PRB1823783	モバイル従業員サービスポータル (MESP) またはサービスポータルでカタログアイテムを表示する場合、質問テキストの末尾に [ヘルプ] アイコンが表示されない
サービスカタログ	PRB1751291	comからの選択値。フランス語翻訳プラグインを使用すると、Glideapp.servicecatalog .order_guide_sequencing' プラグインが変換されない
サービスカタログ	PRB1814987	フォームに多数の参照変数と選択ボックス変数がある場合、Now Mobile アプリケーションでモバイル従業員サービスポータル (MESP) Web ビューの問題が発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログ	PRB1793500	カタログカテゴリが増えると、サービスオペレーションワークスペースの SWP ポータルでスクロールバーが下に移動し、検索バーが見えなくなる
サービスカタログ	PRB1818368	異なる変数セット内の条件 (参照変数) が itil ロールなしで評価されない
サービスカタログ	PRB1814311	データベースビューにデータを挿入することはできませんが、ユーザーはデータベースビューのレコードプロデューサーを作成できます
サービスカタログ	PRB1788268	カタログクライアントスクリプトで g_form を使用して第 2 レベルにドット連結するとカタログが非会話型になる
サービスカタログ	PRB1777834	サービスポータルで、カタログ UI ポリシーアクションのフィールドメッセージが英語以外の言語に翻訳されない
サービスカタログ	PRB1815638	sc_cat_itemテーブルの [アクティブ化] ボタンと [非アクティブ化] ボタンで空のレコードを作成する
サービスカタログ	PRB1799840	UI ポリシーアクションを更新する [明確な値のアクションを移行 (Migrate clear value actions)] スクリプトアクションにより、アップグレード中にカタログアイテムのバージョンが増加した
サービスカタログ	PRB1811236	ウィザードを使用して新しく作成されたカタログアイテムは、カタログアイテムの作成時に編集アクセス権が定義されなくても既存のテンプレートで編集できるため、テンプレートに変更を加えると、再度公開した後にフィールドがロックされます
サービスカタログ	PRB1794884	プラットフォームのカテゴリアイテムまたは注文ガイドビューの [戻る] ボタンが [ページが見つかりません] にリダイレクトされる
サービスカタログ	PRB1779033	g_form.setValue() が、ClientScript で使用される場合、複数行の変数セット (MRVS) のプラットフォームで機能しない
サービスカタログ API	PRB1782677	「OR」節を使用する UI ポリシーが仮想エージェントの Now Assist で想定どおりに機能しない
サービスカタログビルダー	PRB1813682	英語以外のユーザー向けのカタログアイテムが、アイテムの公開/送信時に英語ユーザーから詳細を取り込んでいる
サービスカタログビルダー	PRB1793265	カタログアイテムを直接作成するために使用される「catalog_builder_editor_blank_template」ロールを削除する必要があります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログビルダー	PRB1756914	ビルダーを使用してカタログアイテムタスクステップを変更すると、想定どおりに機能しない
サービスカタログビルダー	PRB1751174	カタログビルダーで動的動作フィルター条件を削除できません
サービスカタログビルダー	PRB1771626	同じ名前で 2 つのコンテナが分割されていて、1 つが変数セット内にあり、もう 1 つが通常の変数である場合、カタログビルダーアイテムが公開されない
サービスカタログビルダー	PRB1801524	カタログビルダー の [カタログアイテムテンプレートを作成] ボタンは、ユーザーがカタログテンプレートを作成/編集するために必要なロールを持っていない場合でも有効になる
Service Catalog コンポーネント	PRB1793214	インスタンスの日付形式を変更した後、ワークスペースの複数行の変数セットプレビューウィンドウに「無効な日付」エラーメッセージが表示される
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1791330	ServiceNow コンポーネントがアクセシビリティテストに失敗しました。「Escape」キーを選択するとモーダルを閉じることができます
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1786383	[最近] および [人気のあるアイテム] ウィジェットが四半期ごとにデータをロールオーバーし、悪いユーザーエクスペリエンスを生み出す
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1775964	ユーザーが [ドラフトとして保存] を選択したときに、質問ではなくエラーメッセージに変数名が表示される
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1815205	サービスオペレーションワークスペースで、インタラクションレコードの [人気のあるアイテム] セクションに 6 つではなく 7 つのアイテムが表示される
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1747935	カテゴリがない場合、サービスポータルで [ウィッシュリストに追加] が機能しない
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1788024	従業員センターの [Recent & Popular items (最近の人気のあるアイテム)] ウィジェットでカタログアイテムのアウトライン/グリッドが重なる
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1810653	[要求元] フィールドが空の場合、下書きの保存に問題がある
サービスカタログ変数	PRB1814252	MRVS 内部名が更新されても UI ポリシーアクションレコードのsys_nameが更新されず、更新セットによって転送されると UI ポリシーが期待どおりに機能しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Service Level Management (サービスレベル管理)	PRB1793364	[ステージの詳細] セクションのコンテンツがリストとしてマークされない
Service Level Management (サービスレベル管理)	PRB1830032	SLA 処理で複数の警告「WARNING *** WARNING *** Invalid query string received:xxxx: null」が生成される
Service Level Management (サービスレベル管理)	PRB1790083	CheckpointWalker ランダムアクセス walkTo (チェックポイント) を使用すると、一部のフィールド値が間違っている
Service Level Management (サービスレベル管理)	PRB1802370	ケースレコードで 修理 **SLA** の UI アクション (関連リンク) が選択されている場合に、[開始]、[一時停止]、および [停止] 条件が SLA 定義から削除される
サービス管理仮想エージェント Topic Blocks	PRB1779505	ワークスペースで使用すると [ナレッジと固定 (Knowledge and pinned)] 検索ツールが機能しない
Service Mapping	PRB1780124	ドメインセパレーション環境でのタグベースのサービスマッピングに問題がある
Service Mapping	PRB1824257	ProcessToProcess LBAFPProviderEnhanced が source_process=null を含むcmdb_tcpレコードで失敗する
Service Mapping	PRB1764304	クローンテーブルと、メタデータテーブルを含む、プリフィックス「automation_error」を持つすべてのテーブルを除外できる必要があります
Service Mapping	PRB1746027	ServiceDiscoveryProbe がすべての Windows CyberArk 認証情報を反復処理するため、一時的なシステムアクセスロックが発生する
Service Mapping	PRB1791752	破壊的になる可能性のあるプロパティに厳しい制限を設ける
Service Mapping	PRB1803746	フィールド名の最大長は 40 であるが、列名の最大長は 80 であるため、「sm_flapper_exclusion」テーブルのファイル名が切り捨てられることがある
Service Mapping	PRB1807935	[サービスモデル自動修正 (Service Model Auto Remediation)] ジョブで、CMDB から削除されたレコードがモデルから削除されない
Service Mapping	PRB1795155	再計算のレプリケーション遅延保護はスタンバイ遅延をサポートしていません
Service Mapping	PRB1794723	[プロセスと接続をリフレッシュ] ですべてのcmdb_running_processが不在 true としてマークされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Service Mapping	PRB1785551	マップ UI で、 アクション [依存関係ビューで開く] を [CI] グループから削除する必要がある
ServiceNow セキュリティセンター (ファミリリリース)	PRB1812452	重要な更新レコード「サポート終了:GlideEncrypter API」および「Password2 フィールドの 3DES 廃止を有効にする」の期日を更新する必要があります
サービスポータル	PRB1837541	大量のログは 'com.Glide.script。RhinoEcmaError: 「RP」が定義されていません」という警告が表示される
サービスポータル	PRB1782259	[自分の要求 (My Requests)] ドラフトアイテムの [削除 **(Delete**)] ボタンに名前がない
サービスポータル	PRB1784705	[チャットにスキップ] リンクが仮想エージェントチャットボタンにフォーカスを移動させることができない
サービスポータル	PRB1834496	ユーザーがウィジェットに値を入力できない
サービスポータル	PRB1799575	場合によっては、フィルターラベルがサービスポータルの値に変更されることがあります
サービスポータル	PRB1794691	[ビジネスサービスステータス (Business Services Status)] ウィジェットに日本語モードと英語モードで異なる日付が表示される
サービスポータル	PRB1801407	画像をドラッグアンドドロップすると、[標準チケット会話 (Standard Ticket Conversations)] ウィジェットで重複するコメントが作成される
サービスポータル	PRB1787466	複数行入力フィールドがない場合でも、添付ファイルモーダルでスクリーンリーダーが複数行読み上げる
サービスポータル	PRB1823261	JAWS が、ヘッダーナビゲーションメニューのリンクとしてリストアイテムをアナウンスできない
サービスポータル	PRB1801362	[HR に質問 (Ask HR)] ポータルで、[ファイルを選択] 機能がリンクのように見えるが、フォーカスがそこに移動しない
サービスポータル	PRB1810935	ドラフトアイテムを削除した後、[ドラフトアイテムを削除] のツールヒントが自動的に削除されない
サービスポータル	PRB1774213	リストフィールドの [プレビュー] ボタンに「プレビューする現在の要素の前に新しいプレビューボタンが生成されました」というテキストが表示され、言語が英語以外に変更されると正しく翻訳されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスポータル	PRB1728528	多くの場所では、[フィールドをクリア] ボタンでポインターのキャンセルは許可されていません
サービスポータル	PRB1771140	添付ファイルがドラフトまたはウィッシュリストに保存されていない場合、サービスポータルで添付ファイルの必須設定が想定どおりに機能しない
サービスポータル	PRB1785993	サービスポータルのナレッジ記事ページで、コメントが削除されると、選択するまで黒い [削除] ポップアップボックスが表示される
サービスポータル	PRB1768976	スクリーンリーダーによる読み上げ時に日付/時刻の更新をトリガーしないボタンの古い値が日付ピッカーで保持される
サービスポータル	PRB1735808	お知らせの「グリフ代替テキスト」が JAWS および NVDA スクリーンリーダーで読み上げられない
サービスポータル	PRB1749601	esc_knowledge_homeページの要素に aria の親がありません
サービスポータル	PRB1789288	日付形式 E yyyy-MM-dd を使用すると、ポータルでエラーがスローされます
サービスポータル	PRB1720732	モバイルブラウザーからページにアクセスすると、login_pageの [ロングイン **<identity_provider>**] ボタンが表示されない
サービスポータル	PRB1634201	アクセシビリティの問題であるトグルスイッチの状態を示すために、色のみが使用されます
サービスポータル	PRB1789181	[クローン] ページを選択しても、ネストされた行の 2 行目を過ぎるとクローンが作成されない
サービスポータル	PRB1828005	英語以外の翻訳を使用すると、[簡易リスト (Simple List)] ウィジェットのフッターが壊れる
サービスポータル	PRB1813731	onChange クライアントスクリプトが値を変更して整数フィールドにコピーすると、ポータルから保存するときに値が保存されない
サービスポータル	PRB1376471	sp-editable-field ディレクティブは HTML フィールドタイプをサポートしていません
サービスポータル	PRB1800664	サービスポータルウィジェット HTML に余分な文字が含まれていると、自動テストフレームワーク (ATF) のスクリーンショットが空白になる
サービスポータル	PRB1778588	ポータルの「If」ページからアクセスしたときに添付ファイルをダウンロードできない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスポータル	PRB1799699	ポータルで「選択ボックスタイプ」変数に選択したオプションがリセットされる
サービスポータル	PRB1756221	新しいポータルとテーマがウィジェット CSS 依存関係で優先されない
サービスポータル	PRB1770309	スクリーンリーダーが日付ピッカー変数の誤った変数名を読み上げる
サービスポータル	PRB1791816	ポップアップメッセージが連結され、日本語などの言語で読みやすさの問題が発生する
サービスポータル	PRB1817086	必須情報フィールドのポップアップは、セクション 1.4.13 に基づく WCAG 2.2 の苦情ではありません
サービスポータル	PRB1716137	ユーザーの名前にカンマがある場合、サーベイデザイナーでユーザーの名前が正しく表示されない
サービスポータルのお知らせ	PRB1808665	キーボードフォーカスがアナウンスメントバナーの静的テキストに配置される
サービスポータルコアウィジェット	PRB1807235	[採用] タブのキーボードとナレーションのアクセシビリティに問題がある
サービスポータルコアウィジェット	PRB1822245	機能停止に終了日がない場合、サービスステータスウィジェットには表示されません
サービスポータルコアウィジェット	PRB1798111	ユーザーがサービスポータル - 標準チケットで外部ソースからテキストと画像をコピーアンドペーストできない
サービスポータルコアウィジェット	PRB1808916	カタログアイテムのチェックボックス変数が正しく印刷できない
サービスポータルコアウィジェット	PRB1802357	[プレビュー] フォームでボタンの単語が 2 回読み上げられる
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1788988	ICatalogSecurityMask の checkAllowedExplicit() および checkDeniedExplicit() でuser_idパラメーターをサポート
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1807004	アプリケーションサービスに関連付けられた無関係な改善イニシアチブ
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1791670	[サービス] フォームで [重み付けの編集] 関連リンクが機能しない
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1823722	オファリングの登録者であるユーザーは、アクティブな場合 = false の場合にクエリで返されます
サービスポートフォリオ管理 (SPM)	PRB1797800	サービスとオファリングの両方のステータスが [運用中 (Operational)] に変更されると、既存のサービスが公開されない
セッション管理	PRB1774686	セッションが無効になり、getAttributes にアクセスしたときにキャッチされない可能性がある例外

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
セッション管理	PRB1817651	セッションロックが解除されている間、User.getUser によってデッドロックが発生する
セッションウィンドウのタイムアウト	PRB1778553	[セッションの有効期限が切れました] ポップアップで十字アイコンを選択しても、ユーザーはログアウトされず、同じページに留まり、sys_user_sessionの [無効] 列はすぐには更新されない
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1821306	ドメインセパレーションインスタンスに [ディスカッション] ボタンがない
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1799644	サービスオペレーションワークスペースでサイドバーチャットモーダルを起動すると、インシデントの件名データの入力が遅くなる
自分の証明書に署名 (SYOC)	PRB1747791	名前空間とスコープのプラットフォーム解決策のあいまいさ
ソフトウェア資産コア会社	PRB1689224	コア会社の一意のインデックスを評価する
ソフトウェア資産データのインポート	PRB1725404	「SAMPremiumUtils.getInstalledOnRelationship」がスコープ外から呼び出されました
ソフトウェア資産データのインポート	PRB1578765	エンタイトルメントのインポートが「処理中」ステータスでスタックしているときに、システムログに残る追加の警告およびエラーメッセージ
Software Asset Management	PRB1628611	samp_entitlement_importテーブルには標準提供の「audit = true」がないため、作業メモの更新を追跡できない
Software Asset Management	PRB1802887	ソフトウェアモデルテーブルで [すべてのバージョンのソフトウェア製品ライフサイクル] リンクが想定どおりに機能しない
Software Asset Management	PRB1819212	単一通貨インスタンスの [節減見込み] にローカリゼーションの問題がある
Software Asset Management	PRB1627323	[エンタイトルメント] 関連リストが、グループ、サブグループ、または「使用中」エンタイトルメント別にフィルタリングされない
Software Asset Management	PRB1823587	指名ユーザータイプが空の場合、最適化が期待どおりに機能しない
Software Asset Management	PRB1818910	ソフトウェア資産管理ジョブスクリプトが、sys_choiceテーブルの定義と一致しないステータス値を入力する
Software Asset Management	PRB1773201	サブスクリプションの推論では、Office 365 の直接コンポーネントのみを Microsoft 365 に推論する必要があります
Software Asset Management	PRB1779646	サブスクリプションのインストールの優先ランクが 999 で、パフォーマンスの問題が発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Software Asset Management	PRB1728221	[再利用の数] を選択しても正しいドリルダウンが開かない
Software Asset Management	PRB1822003	「削除時の重複排除のブックキーピング」ビジネスルールで、異なるバージョンまたはエディションのインストールが処理されない
ソフトウェア資産管理ライセンスとコンプライアンス	PRB1807335	日次サブスクリプションカウントが断続的にカウントが 0 になる
ソフトウェア資産管理プラグインフレームワーク	PRB1785996	製品が削除されたときにカスタム製品参照がクリーニングされない
SAP 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック	PRB1788912	「NULL」文字が原因でソフトウェア資産管理 SAP インポートジョブが失敗する
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1774425	プラットフォームアナリティクスとパブリッシャーの [結果] ページでの通貨換算に問題がある
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1781351	SAM ランディングページの [サポート終了製品 (End of life products)] ウィジェットが機能しない
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1679155	以前のスキャンでチェックが失敗した場合、ソフトウェア資産管理 (SAM) 健全性チェックウィジェットとドリルダウンに重複レコードが表示される
ソフトウェア資産の正規化	PRB1728928	提案された正規化値が正規化値と同じである場合、ユーザーにはシナリオが通知されない
ソフトウェア資産の正規化	PRB1808233	単一の破損したsamp_package_mapレコードによってジョブが失敗する可能性があるため、[SAM - コンテンツライブラリルールを使用してディスカバリーモデルを正規化 (SAM - Normalize Discovery models using content library rules)] スケジュール済みジョブが堅牢でない
ソフトウェア資産再利用	PRB1815883	見込まれる節減、調整コスト、ライセンス供与過剰金額、および合計消費量の計算におけるローカリゼーションの問題
ソフトウェア資産再利用	PRB1778060	Vancouver からの SAMPReclamationUtil コード変更によりコーナーケースが省略され、ジョブが失敗する
ソフトウェア資産再利用	PRB1786501	ブラックリストに載っている再利用候補が作成され、インストールを再利用せずにクローズされる
ソフトウェア資産再利用	PRB1814389	「前回使用した SG-SCCM ソフトウェア」および「SG-SCCM SAMP 使用状況」のインポートスケジュールとデータソースで、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		テーブル内の古いレコードが削除されない samp_sw_usage
ソフトウェア資産調整	PRB1780888	ハイブリッドソフトウェアの LWB に節減見込みが表示されない
ソフトウェア資産調整	PRB1794331	エンタイトルメントの LMR をクリアする際のパフォーマンスの問題
ソフトウェア資産調整	PRB1779794	ライセンスプール消費のブレークダウンが、ユーザーごとおよびデバイスごとのメトリクスで正しくありません
ソフトウェア資産調整	PRB1792145	DM テーブルの「重複排除をリセット」ビジネスルールは、標準フィールドが変更された場合にのみトリガーする必要があります
ソフトウェア資産調整	PRB1808379	コンテンツによって例外ルールが非アクティブとしてマークされている場合、ダウンストリームテーブルが更新されない
ソフトウェア資産調整	PRB1791385	ignoreNonBYOLInstalls では「クラウドライセンスタイプがありません」の理由を挿入しないでください
ソフトウェア資産調整	PRB1775411	SA エンタイトルメントはスイートの候補と見なすべきではありません
ソフトウェア資産調整	PRB1776017	同じインストールが [ライセンスなしのインストール] と [アクションが必要なインストール] に表示されます
ソフトウェアライフサイクル	PRB1756991	ライフサイクルレポートでは、空のライフサイクル日付を処理できる必要があります
ソースコントロールエンジン	PRB1790669	継続的インテグレーションと継続的デリバリ (CICD) アプリのカスタマイズで、ソースコントロールにリンクされているアプリのカスタマイズが失敗せず、誤って成功が報告される
ソースコントロールエンジン	PRB1774720	ソースコントロールの差分にブートストラップ XML が存在しない場合、ベースアプリケーションにブートストラップ XML が存在する場合、列を削除すべきではない
ソースコントロールエンジン	PRB1829444	sys_ui_message結合値を追加すると、アプリのカスタマイズのインストールが中断される可能性があります
ソースコントロールエンジン	PRB1771610	[請求時間 **(claim_timestamp)]** フィールドに無効な入力があるため、sys_claimリストが中断されます
サーベイ管理	PRB1797560	サーベイの再実施時に日付タイプのフィールドが更新されない場合、エラーメッセージが表示される

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サーベイ管理	PRB1788346	[ユーザーの応答を表示 **(View user's response)]** UI アクションに、依存するすべての応答が表示されない
サーベイ管理	PRB1779860	インスタンスからサーベイの [はじめに] モジュールにアクセスしようとすると、ユーザーはドキュメントサイトにリダイレクトされるが、「見つかりません」というメッセージが表示される
サーベイ管理	PRB1782966	アセスメントメトリクスのフィールドにカーソルを合わせても、[説明] フィールドに言及されているテキストが表示されない
サーベイ管理	PRB1781447	すぐに利用可能な NPS テンプレートを使用したサーベイの質問でラベルが誤って分割される
シンタックスエディター	PRB1790034	シンタックスエディターマクロが確実に機能しない
シンタックスエディター API	PRB1792891	シャドウテーブルが含まれているため、完了 API の応答時間が長くなります
シンタックスエディター API	PRB1789193	GlideSysAttachment クラスのタイプ定義がありません
システムアーカイブ	PRB1742225	復元されたレコードが「Glide.db.archive .max.rule.records」以上の場合、アーカイブ実行ごとにアーカイブするレコード数が少なくなります
システムアーカイブ	PRB1789660	同じテーブルの複数の関連ルールを持つレコードを復元すると、少なくとも 1 つのルールが空のフィールドを指している場合に NullPointerException がスローされる
システムイベント	PRB1818627	「テキストインデックスイベントプロセスからの DML の遅延削除」ジョブがスタンバイ DB でのレプリケーション遅延の原因となっている
システムイベント	PRB1762956	イベントログテーブルのドキュメントの [処理済み] 列の名前が誤解を招く
システムイベント	PRB1792583	sysevent テーブルローテーションレコードが削除されると、フローエンジンが ready.node ステータスの sysevent を準備完了に戻すことができない
システムイベント	PRB1725049	NowMQ v1 のサイズ見積もりツールの改善
システムエクスポートセット	PRB1623235	ウィジェットインスタンスのリストビューに表示される内容を反映した PDF エクスポート画面のメッセージング
システムエクスポートセット	PRB1792544	Log Export Service (LES) が有効になっていて、LES ソースがグローバルスコープフィルターで syslog を使用して構成されている場合、Washington DC のアップグレード後

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		に gs.log を使用すると null ポインター例外が発生する
システムインポートセット	PRB1639586	データソースの同時呼び出しが実行されると、すべてのインポートセットが削除される
システムインポートセット	PRB1808239	authentication= ActiveDirectoryPassword の JDBC 接続が正しく機能しない
システムインポートセット	PRB1736448	インポートセットが処理され、レコードが正常に挿入されたにもかかわらず、次のエラーがログに記録されます:「フォーマット文字列 yyyy-MM-dd をフィールド **<column_name>** に使用して未定義をフォーマットできません (Unable to format undefined using format string yyyy-MM-dd for field)」
システムインポートセット	PRB1792166	名前空間プリフィックスを持つ xlsx ファイルがロードされない
システムインポートセット	PRB1757948	変換マッピングは、翻訳された値を含む参照フィールドをターゲットにすることはできず、英語でのみ機能します
システムスケジューラ	PRB1788785	SchedulerThread の再起動時に AssignerOTelObserver コンストラクターのインストルメントが再登録される
システムアップデートセット	PRB1808271	拡張子テーブルを削除する更新セットが取得されると、拡張親テーブルの関連リストを削除するように書き換えられる
システムアップデートセット	PRB1794841	Sys_update_set_logには、更新セットのコミット中に見つかったエラーが反映されません
システムアップデートセット	PRB1809728	システム全体の値のユーザー設定レコードを削除しても更新セットに保存されない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1769433	[データベース] ビューの参照フィールドが選択可能なリンクではない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1735482	Packages.com.glide .db.ddl.Table Hybridizer.hybridize は、max_lengthが **mediumtext** フィールドの真の最大長を反映していない **mediumtext** フィールドに既に表示されているフィールドの誤検出チェックを中止する
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1828517	無効なテーブルまたはvar__テーブルをドキュメントの依存フィールドとして挿入すると SQL エラーが発生する
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1769979	データベースビューに リスト フィールドタイプの選択肢が正しく表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1800174	open_nlu_predict_intent_feedback テーブルの sys_dictionary にコレクションレコードがありません
テーブル API	PRB1727095	GlideElementResolver が、存在しない参照と選択肢に対して無効なレコード値を設定する
テーブルクリーナー	PRB1783267	テーブルsys_cluster_messageが制御不能に増加しています
テーブルクリーナー	PRB1792483	子一致フィールドが渡された場合でも、非ニブルテーブルクリーナーがデータをクリーニングする
テーブルと列のデータディクショナリ	PRB1754043	sys_* 列を持つラベルの場合、sys_update_name は null です
Template Management for Field Service	PRB1802776	[作業指示のコピー (Copy Work Order)] タスクテンプレートが作業指示タスクテンプレートの Jelly ページで機能しない
テリトリー計画立案	PRB1777951	ディスパッチャワークスペースでタスクのアサインを解除すると、アサイン先グループが空の文字列リテラルに設定される
テリトリー計画立案	PRB1793222	エージェントまたはグループがタスク資格基準を満たしていません
テスト管理 2.0	PRB1831655	「合格」チェックマーク (緑) が最小コントラスト比要件を満たしていない
テスト管理 2.0	PRB1800579	テスト実行スイートがプロジェクトのテストフェーズに表示されない
テスト管理 2.0	PRB1806757	テスト管理 2.0 でテスト実行にカーソルを合わせると、[ブロック] アイコンが点滅する
テスト管理 2.0	PRB1794880	sn_test_management _test_plan (テスト管理 2.0 とともにインストール) からレコードを削除すると、2 つのsys_audit_deleteレコードが作成される
テスト管理 2.0	PRB1798817	ステップ内の改行 (段落/キャリッジリターン) が優先されない
サードパーティソフトウェア	PRB1792933	Washington DC の列タグには箇条書きがあるが、Vancouver の列タグにはありません
Time Card Management (タイムカード管理)	PRB1823458	それぞれのタイムカードに更新がないにもかかわらず、「あなたのタイムカードは作業時間で変更されました」というメッセージが表示される
Time Card Management (タイムカード管理)	PRB1809013	タイムシートポータルでウィジェット [timesheet-week-breakdown] に時間が表示されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Time Card Management (タイムカード管理)	PRB1817054	タイムカード管理のみがインストールされている場合、ユーザーはタイムカード/シートを取り消すことができない
トランザクションログ	PRB1738233	localhost ログで、トランザクションのタイミングが正しく表示されない
トランザクション管理	PRB1780795	TransactionVTable.getSessionUser で GlideSession オブジェクトを取得して使用しようとすると、null ポインター例外が発生する
UI アクション	PRB1816586	[辞書レコードを表示] UI アクションでコレクションレコードが開かなくなる
UI アクション	PRB1826799	Xanadu で setRedirectURL() が機能しない
UI アクション	PRB1787504	[送信/保存] ボタンを 2 回クリックするだけで、ドキュメント参照 [ds_document_references] テーブルにレコードが作成されます
UI アクション	PRB1821330	ナレッジ V3 kb_viewでは、 役に立ちましたか **=>** [はい] ボタンに、Washington と Xanadu に境界線がない
UI アクション	PRB1828008	シングルサインオン (SSO) で構成された MFA ユーザーが、見つからないページに誤ってリダイレクトされる
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1791858	アラートエラーがドイツ語に翻訳されない
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1797756	[保存して閉じる] UI アクションは、タブを閉じるのではなく切り替えます
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1828407	UI ビルダーで開いたときに、エージェントワークスペースで新しいデータ可視化を追加したり、データソースを設定したりできない
UI フィールド管理	PRB1809507	クラシックビュー (UI16) のsys_userテーブルで、サービスオペレーションワークスペース (SOW) などのワークスペースから更新したときに電話番号形式が保持されない
UI フィールド管理	PRB1799389	フォームの [添付ファイル タイプ] フィールドの表示に関する問題
UI フィールド管理	PRB1795149	ドット連結フィールドでフィルタリングすると、クエリが誤って実行され、レコードがフェッチされない
UI フィールド管理	PRB1802778	別のドット連結フィールドに依存するドット連結フィールドが更新されると、ワークスペース UI で依存フィールドが一時的に [なし] と表示されることがある
UI フィールド管理	PRB1799414	小数点フィールドでは、ユーザーの国コードとシステム言語が登録されず、従来のワーク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		スペースでは小数点としてカンマの代わりにピリオドが使用される
UI フィールド管理	PRB1793631	ブラウザによるフィールドの自動補完
UI フィールド管理	PRB1747824	ワークスペースで、 **Glide** リストの フィールドタイプがref_ac_order_byディクショナリ属性を優先しない
UI フィールド管理	PRB1753031	[ヒューマンリソース (HR) カタログを管理 (Manage Human Resource Catalog)] ページにアクセスするとエラーが発生する
UI フィールド管理	PRB1810329	sys_translatedテーブルに翻訳を追加した後でも、kb_categoryが変更された場合の翻訳に関する問題
UI フィールド管理	PRB1763183	構成可能ワークスペースで、詳細フィルター条件「次の値のいずれか」が選択肢に正しく入力されない場合がある
UI フィールド管理	PRB1759424	ワークスペースの一部のフィールドでフィールドデコレーターが表示されない
UI フィールド管理	PRB1578048	フォームをすばやく保存すると、[**FX** 通貨] フィールドが予期せずクリアされる
UI フィールド管理	PRB1804238	[サービスオペレーションワークスペース の電話] フィールドで選択した番号が呼び出されない
UI フィールド管理	PRB1789011	ワークスペースの **[UTC** 時間] フィールドに文字制限 (最大長) が実装されていない
UI フィールド管理	PRB1801223	構成可能ワークスペースで [メールの作成] ボタンを使用すると GraphQL API-GlideGraphQL エラーが発生する
UI フィールド管理	PRB1799424	ワークスペースで [最近の選択] のソートに問題がある
UI フィールド管理	PRB1772813	**10** 進数フィールドに負の値を入力すると、「値を解析できませんでした (Couldn't parse the value)」というエラーが表示される
UI フィールド管理	PRB1696422	[ドメインスコープの切り替え] UI アクションがワークスペースで機能しない
UI フィールド管理	PRB1782462	ポリシーとコンプライアンス管理グリッド表示の問題
UI フィールド管理	PRB1752782	フォームで showFieldMsg を使用すると、テキストがボックス内で折り返されず、ボックスの外に出る
UI フィールド管理	PRB1740015	HTML フィールドにフォームタグが含まれている場合のセクション区切り
UI フォーム管理	PRB1823455	ワークスペースのレコードの [フォームのカスタマイズ] 機能に不整合がある

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1790795	モーダルボックスの [閉じる] ボタンを非表示にすることはできません
UI フォーム管理	PRB1784568	setAbortAction sys_attachmentのビジネスルールにメッセージが表示されない
UI フォーム管理	PRB1787509	暗号化の添付オプションが HR エージェントワークスペースに表示されない
UI フォーム管理	PRB1770695	g_form.setSectionDisplay がワークスペースで期待どおりに機能せず、セクションの必須フィールドが表示される
UI フォーム管理	PRB1768345	UI ポリシーに null 条件があると、サービスオペレーションワークスペースが UI ポリシーリストをロードできない
UI フォーム管理	PRB1821039	フィールドに「ignore_filter_on _new=true」属性が存在する場合の、ネイティブ UI とワークスペース間の関連リストの動作の不一致
UI フォーム管理	PRB1784386	sys_userテーブルレコードの姓名が空の対象者がサービスオペレーションワークスペースに保存されない
UI フォーム管理	PRB1771929	カーソルがカードの外側にあるときにテキストを選択しようとすると、VTB カード (ポップアップ/モーダル) が予期せず閉じる
UI フォーム管理	PRB1801483	Glide.ui.scroll_ to_message_fieldの動作に関する問題 (フィールドエラーまたは情報メッセージまでフォームを下へスクロール)
UI フォーム管理	PRB1764123	HTML タイプフィールドに添付された画像がワークスペースのアクティビティフォーマッターに表示されない
UI フォーム管理	PRB1737490	Vancouver でグローバル ACL がロールチェック後に処理を停止する
UI フォーム管理	PRB1769932	複数行の読み取り専用変数をワークスペースで展開できない
UI フォーム管理	PRB1787600	レコード変数に手動で質問を追加すると、ワークスペース内のフォームが破損し、レコードが完全にロードされない
UI フォーム管理	PRB1791019	ヘルプヒントで、glide_listフィールドに [必須] が 2 回表示される
UI フォーム管理	PRB1766041	インシデントフォームの解決フォームセクションがワークスペースで必須として表示されない
UI フォーム管理	PRB1798001	[ページから移動 (Leave Page)] モーダルに予期しないメッセージが表示される
UI フォーム管理	PRB1781725	特別処理のポップアップが表示されている場合、添付ファイルを移動が機能しない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1726723	フィールド正規化ルールフォームで、拡張テーブルの [ルール] 条件に完全な条件が表示されない
UI フォーム管理	PRB1767131	ワークスペースでタブキーがすばやく使用されると、OnChange クライアントスクリプトがトリガーされない
UI フォーム管理	PRB1797566	添付ファイル UI ビルダーコンポーネントによって発行される一部のイベントに空のペイロードがある
UI フォーム管理	PRB1799395	サービスオペレーションワークスペースのフォームのフィールド重複注釈
UI フォーム管理	PRB1822779	ユーザーが変更要求の影響を受ける [場所] フィールドに入力しようとし、Edge のオートフィルによってブラウザの保存された住所の場所が提案されると、画面上のすべての参照フィールドに入力しようとして開き、ループに陥ります
UI フォーム管理	PRB1810910	Xanadu で、カスタマーサービス管理 (CSM) 構成可能ワークスペースの [レコードのデフォルト (Record Default)] UX 画面で onChange クライアントスクリプトが 2 回実行される
UI フォーム管理	PRB1802708	M2M テーブルで参照修飾子条件を構成すると、正しくフィルタリングされずにすべてのアクティブなレコードが表示される
UI フォーム管理	PRB1815936	「次の値で終わる」条件を使用するワークスペース UI ポリシーで、条件値がフィールド値より大きい場合、誤って true と評価される
UI フォーム管理	PRB1765759	UI ビルダーのレコードページで、タグアイコンが表示されないようにするために「no labels」= true 属性が優先されない
UI フォーム管理	PRB1794562	VTB でインシデントの説明を開くと、フィールドが更新され、空白が削除される
UI フォーム管理	PRB1808174	インタラクションとインシデントフォームが正しくロードされない
UI フォーム管理	PRB1754094	メニューボタンのラベルが間違っているため、混乱を招く
UI フォーム管理	PRB1738430	ワークスペースタブが接続を失うと、更新の受信も同期も行われない
Universal Request (ユニバーサル要求)	PRB1823185	UR 状況マッピングが失敗する
Universal Request (ユニバーサル要求)	PRB1798522	Safari、Edge、および Chrome ブラウザーの iPhone からサービスポータルで [解決策の承認 (accept resolution)] または [非承認

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		(not accept resolution)] を使用することはできません
Universal Request (ユニバーサル要求)	PRB1789807	ユニバーサル要求ステータスマッピングで追加のコメントまたは作業メモが更新されない
アップグレードセンター	PRB1776398	ファミリーをアップグレードしてストアアプリをアクティブ化した後、条件付きコンテンツがインストールされない
アップグレードセンター	PRB1734661	一部のレコードがビルダーインスタンスでスキップ済みとしてレポートされているが、sys_update_xmlがなく、それらのレコードがアップグレードプレビューに挿入されたと表示される
アップグレードセンター	PRB1804085	MetadataCustomization 入力ジョブが大量の *package_inventory.csv ファイルを作成し、テラバイトのアプリケーションサーバーのディスク容量を占有する
アップグレードモニター	PRB1784452	インデックスを使用していないアップグレードモニターで観察される遅いクエリ
プランのアップグレード	PRB1765329	[アップグレードプランによる自動解決] のコメントが [スキップされた変更] に表示される
利用状況アナリティクス	PRB1807002	Xanadu で特定の定義 ID の処理中にエラーが発生しました
利用状況アナリティクス	PRB1806983	Xanadu で特定の定義 ID の処理中にエラーが発生しました
利用状況アナリティクス	PRB1764330	Appsee UX メトリクス構成の初期化中にエンタイトルメントのチェック中に「Abrupt verify (突然の検証)」エラーが発生する
UXF コンポーネント	PRB1790783	[危機イベント] ページの [計画] タブでフィルタリングし、選択したアイテムリストを追加すると、BCP 計画テーブルレコード全体が BCM ワークスペースのイベントに追加されます
UX フレームワーク	PRB1792196	シングルサインオン (SSO) ユーザーに対して [セッションを延長 (Extend your session)] オプションが表示されない
UX フレームワーク	PRB1764138	「キーボードショートカット」の新機能であるランドマークフォーカス(戻る)が機能しない
UX フレームワーク	PRB1798658	カスタマーサービス管理 (CSM) 構成可能ワークスペースのメールヘッダーが原因で [宛先 受信者] フィールドが表示されない
UX フレームワーク	PRB1688293	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースの [インタラクション] ページで、選択したタブと表示されているタブコンテンツの間に不一致がある

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UX フレームワーク	PRB1745759	タイムラインコンポーネントのツールヒントが翻訳をロードしない
UX フレームワーク	PRB1819244	sys_ux_data_brokerテーブルレコードのプロパティが重複していると、Next Experience ページとワークスペースのページロード時にホワイトスクリーンが表示される
UX フレームワーク	PRB1792042	ワークスペースで目障りな 503 エラーモーダルポップアップで REST API エラーが発生する
UX フレームワーク	PRB1788948	リロード時に、サブページの依存 macroponent がレンダリングされない
UX フレームワーク	PRB1818682	UI ビルダーデータブローカーは、空のコンテキストプロパティを null [type object] ではなく「null」[type string] として送信します。
UX フレームワーク	PRB1762374	[サイズ変更が有効] と [ベア] が true の場合、ビューポートモーダルコンテンツがモーダルの外部にオーバーフローし、サイズ変更アイコンが境界線に揃えられない
UX フレームワーク	PRB1804008	ブラウザーまたはセッションを閉じた後に [新規ケースを作成] と [ロード中] タブが表示される
UX フレームワーク	PRB1768742	ユーザーが戦略的計画ワークスペースで添付ファイルを開いたときに、ワークスペースに戻る方法がない
UX フレームワーク	PRB1784434	データブローカー「EVAM データをフェッチ」は、数百万のデータで使用されている場合にクエリを 2 回実行します
UX フレームワーク	PRB1729754	構成可能ワークスペースのブラウザータブの複製で一貫した結果が得られない
UX フレームワーク	PRB1807412	Chrome のページタイトルが正しく反映されない
UX フレームワーク	PRB1818604	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースとブラウザーでインタラクションレコード間を移動するときに表示されるビューの動作に一貫性がない
UX フレームワーク	PRB1795533	カレンダー上のホバーポップアップが、Washington DC にアップグレードした後も消えない
UX フレームワーク	PRB1786454	キーボードショートカットの場合、ランドマークフォーカス (前後) とユーザー メニューを開く が想定どおりに機能しない
UX フレームワーク	PRB1778611	「カスタマーサクセス (CS)」ワークスペースで、ケースにコメントまたは作業メモを追

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		加すると、非表示のコンテキストサイドパネル自体が再表示される
UX フレームワーク	PRB1720237	一部のケースタブでケースタブのプレビューが機能しない
UX フレームワーク	PRB1814114	低解像度で 400% にズームインすると、インスタンスの速度が大幅に低下する
UX フレームワーク	PRB1822144	Xanadu にアップグレードした後、ワークスペースの日付フィールドに不正確な日付形式のエラーが表示される
UX フレームワーク	PRB1804605	サービスオペレーションワークスペースに「レコードが見つかりません」というエラーメッセージが表示される
UX フレームワーク	PRB1762431	ワークスペースで、タブコンポーネントの位置が「上」から「開始」に変更され、長い説明を含む複数行テキストフィールドがあるとタブがトリミングされる
UX フレームワーク	PRB1824580	V1 ソース条件を最適化し、 パラメーターマッピング フィールドに基づいて macroponent プロパティ (入力プロパティ) を除外します
UX フレームワーク	PRB1832759	モーダルのサイズ変更構成の有効化が標準レコードページ (SRP) で機能しない
UX - メトリクス	PRB1781625	HR エージェントワークスペースの自動テストフレームワーク (ATF) テストを実行すると、ClientInteractionRepository でエラーが発生する
多用途ノードおよびクラスタ構成	PRB1804671	VNCCがオフの場合、SystemI_dとNode_IdがSys_cluster_stateで入れ替わる
仮想エージェント	PRB1792782	HTML OutputCard を生成すると、余分な会話タスクが不必要にロードされる
仮想エージェント	PRB1795927	「OneExtend 不適切な表現フィルター」サブフローのフローエラー
仮想エージェント	PRB1818121	仮想エージェントチャットウィンドウのステータスがスクリーンリーダーユーザーに通知されない
仮想エージェント	PRB1767515	仮想エージェントフィードバックサーベイメトリクス定義の末尾のスペースが CI アナリティクスダッシュボードで問題を引き起こしている
仮想エージェント	PRB1775276	ユーザーが検証に失敗する二重引用符付きのテキストを入力すると、仮想エージェントのカスタムテキスト入力検証エラーが発生する
仮想エージェント	PRB1733386	会話が完了してクローズされた後でも、ビジネスルール [会話の予測結果を更新 (update

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		predict outcome for conversation)] がトリガーされる
仮想エージェント	PRB1799405	「グループ化された選択肢」ユーザー入力コンポーネントを使用してトピックが作成されると、仮想エージェントチャットのカスタムボットプロファイルが変更される
仮想エージェント	PRB1783451	API は、Content-Disposition 応答ヘッダーの日本語の各文字を「?」に置き換えます
仮想エージェント	PRB1784935	JTI がデフォルトで有効になっているため、OIDC トークン検証に失敗
仮想エージェント	PRB1783965	仮想エージェントの動的翻訳が有効になっている場合、仮想エージェントの会話がすぐに終了しない
仮想エージェント	PRB1819627	Glide.cs.disable. トピックピッカーが空の場合、show_me_everythingが期待どおりに機能しない
仮想エージェント	PRB1765722	Washington DC または Vancouver にアップグレードした後、仮想エージェントテーブルボット応答カードにすべてのデータが正しく表示されない
仮想エージェント	PRB1819265	英語以外のフォローアップクエリが断続的にハングする
仮想エージェント	PRB1776622	チャット後のサーベイは、要求者の言語ではなくエージェントの言語で表示されます
仮想エージェント	PRB1766344	チャット後のサーベイ後に [インタラクションステータス] の理由が正しく設定されていない
仮想エージェント	PRB1793069	クリエーターの Now Assist (NAFC) 26.1.1 バンドルのインストール中に一部の依存関係が失われる
仮想エージェント	PRB1791956	スロット入力に複数のエンティティがあると、会話がクラッシュする
仮想エージェント	PRB1812011	ドメイン固有のユーザーには、ドメインのトピックは表示されません
仮想エージェント	PRB1787170	クライアントスクリプトで変数の最大値に達すると、Now Assist の仮想エージェントが応答しない
仮想エージェント	PRB1783612	「レコードカード」アダプタカードのメッセージの書き起こし中にエラーが発生する
仮想エージェント	PRB1776548	sys_userを削除し、同じuser_idで再度追加すると、仮想エージェント AMB 認証の問題が発生する可能性があります
仮想エージェント	PRB1790051	Microsoft Teams の仮想エージェントエラー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1781543	仮想エージェントでサーベイが誤った値を返す
仮想エージェント	PRB1823688	一致しないレコード条件にもかかわらず、ACL によりフィールドレベルでの読み取りアクセスが防止される
仮想エージェント	PRB1820780	音声インタラクションリソース API は、ユーザーのメールと同じでない限り、ユーザー ID でユーザーを検索できない
仮想エージェント	PRB1806955	ライブエージェントチャット中にサニタイズされたテキストを受け入れることはできません
仮想エージェント	PRB1718858	仮想エージェントテストケースを保存しようとしたときに「内部サーバーエラー - 500」が発生する
仮想エージェント	PRB1781835	プロバイダーチャネル「ID」の新しい Now Assist 展開チャネルレコードを作成できません
仮想エージェント	PRB1771872	コンテンツアイテム「仮想エージェントからのパフォーマンスアナリティクスを使用した高度なアナリティクスを実装」にアクセスするときの URL が古い
仮想エージェント	PRB1821162	音声トランスクリプト API が音声トランスクリプト保存 API を呼び出すと、クローズされた会話が再オープンされる
仮想エージェント	PRB1777529	[このトピックを続行] を選択すると、トピックは再開されませんが、会話が閉じられます
仮想エージェント	PRB1781037	マウスを使用せずに仮想エージェントのチャットボットを閉じることができない
仮想エージェント	PRB1800743	値に「$」文字が含まれている場合、SensitiveDataHandling のマスク解除が機能しない
仮想エージェント	PRB1803180	他のプロバイダーの機能定義では NowLLM 接続エイリアスを設定しないでください
仮想エージェント	PRB1822221	トピック選択後のリターンは言語的な文ではありません
仮想エージェント	PRB1782232	トピックディスカバリーで発言の長さがチェックされないため、大規模な発言が許可され、速度が低下する
仮想エージェント	PRB1795646	チャット本文のテキストフォントの変更が、仮想エージェントヘッダーにレンダリングされたカードに適用されない
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1788742	人材開発ヘルパートピックが検出されない

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1800264	レコードアクションユーティリティからフィールドを削除するときに仮想エージェントデザイナーがクラッシュする
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1793793	NAVA トピックの実行で sys_cs_fdih_invocation テーブルの [API] 列に入力されず、ETL ジョブが失敗する
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1793134	昇格された権限のないユーザーが大規模言語モデル (LLM) の sys_cs_context_profile を作成できない
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1799111	一致するフィールド定義がないスロットがスロット入力で返されると、会話がエラーになる
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1816687	仮想エージェントデザイナーのベースインスタンス「レコードアクションユーティリティ」は、ユーザーを更新する場合に使用するのに安全ではない
仮想エージェントデザイナーの従来版	PRB1799095	「ウォークアップチェックイン」トピックのテスト結果を表示できません
仮想エージェント Web クライアント	PRB1807451	[新規メッセージが下/上 (new message below/above)] を無効にしても想定どおりに機能しない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1813366	NAVA ロードステータスのテキストとアバターがありません
仮想エージェント Web クライアント	PRB1811601	NAVA に複数の UI の問題がある
ビジュアルタスクボード	PRB1765103	[応答] タブの **[X**] ボタンが、仮想タスクボードのカードの **[X**] ボタンと重なる
ビジュアルタスクボード	PRB1772001	レーン構成で連続しないレーンが選択されている場合、ビジュアルタスクボードのスイムレーンの並べ替えが機能しない
ビジュアルタスクボード	PRB1822106	[移動] ボタンを使用して既存のビジュアルタスクボード間でカードを移動すると、ボードが追加されたりボードに追加されたりすると、ポップアップのパフォーマンスが徐々に低下する
ビジュアルタスクボード	PRB1633785	[カード情報を表示] を複数回有効または無効にすると、ビジュアルタスクボード (VTB) ビュー用に構成されたフィールドが常に表示されない
ビジュアルタスクボード	PRB1658015	vtb_card* テーブルに [グループ] 条件のみが適用されているときにレポートにアクセスすると、レポートビューフィールドの ACL エラーが発生する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1827999	ウォークアップ訪問カウントが再び表示されるように高度なアクティビティ構成スクリプトを実装する
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1801862	バッジリーダー API が「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした (Could not find location queue associated with badge reader)」というエラーメッセージをスローする
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1791373	ユーザーが予約をスケジュールして失敗した場合でも、システムはユーザーの予約要求に対するインタラクションを作成します
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1805976	ユーザーがアクティビティ構成でプライマリとしてウォークアップアクセスを行うと、[自分のアイテム] ウィジェットに「リストビューのフェッチ中にエラーが発生しました (Error while fetching list view)」というエラーが表示される
ウォークアップエクスペリエンスポータル	PRB1781252	ウォークアップ日付の翻訳との不整合
ウォークアップエクスペリエンスサーベイ	PRB1809389	タブレットデバイスでウォークアップサーベイオプションが完全に表示されない
Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 適合率	PRB1799156	[予約] フォーム (デスクを予約) のアクセシビリティに関する問題
Word ドキュメント API	PRB1789946	Microsoft Office Word の最新の更新後、WordDocumentAPI から破損した Word 文書が生成される
作業指示管理	PRB1820564	「グループへの入力 - ディスパッチ/作業」ビジネスルールにより、未登録の外部ユーザーからのファイナンスタスクレコードの更新がトリガーされる
作業指示管理	PRB1784924	プラットフォームの wm_task.state ラベルに加えられた更新が [マイマップ] に反映されない
作業指示管理	PRB1835428	ディスパッチャワークスペースのタスクパネルで優先される日付と時刻の形式が適用されない
作業指示管理	PRB1786639	customerservice_agent作業時間テーブルのすべてのレコードを表示できます
作業指示管理	PRB1798406	[アサイン先 (アサイン先グループの変更)] を更新すると、g_scratchpad.vendor_group_typeが null または未定義の場合でも、[アサイン先] がアサインされる

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
作業指示管理	PRB1816836	カスタマーサービス管理 (CSM) および フィールドサービス管理 (FSM) の構成可能ディスパッチャワークスペースの人員モジュールでデータの表示に時間がかかる
作業指示管理	PRB1782808	手動で更新しても移動時間が更新されない
作業指示管理	PRB1781421	作業指示タスクテーブルの [追加情報を要求] ボタンがワークスペースで機能しない
作業指示管理	PRB1797615	[スケジュールエントリ全体でアサイン] が true で、予定開始日が手動で編集されて保存されている場合、推定終了日が計算されない
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	PRB1768649	完全一致検索結果で列の値が [なし] と表示される
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	PRB1655206	グローバル検索結果から [一致するすべてのナレッジを表示] を選択した後、knowledge.do 結果で検索グループ条件が適用されない

ブラウザサポート

ブラウザサポートは、ユーザーインターフェイス (UI) のバージョンごとに異なります。一部の機能には追加のブラウザ要件があり、適切なドキュメントに記載されています。

注:
Washington リリース以降、Internet Explorer と Edge での Internet Explorer モード はサポートされなくなりました。

各 UI バージョンのブラウザサポート

ブラウザ	ネクストエクスペリエンス	ワークスペース	コア UI	サービスポータル
Chrome	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Firefox と Firefox ESR	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Internet Explorer	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
Microsoft Edge Chromium	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Safari	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降
タブレットモバイル	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象	iOS と Safari の最新バージョン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

各 **UI** バージョンのブラウザサポート (続く)

ブラウザ	ネクストエクスペリエンス	ワークスペース	コア UI	サービスポータル
				Android と Chrome の最新バージョン
携帯電話 *	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	iOS と Safari の最新バージョン Android と Chrome の最新バージョン

*携帯電話のブラウザは、デスクトップ版の UI をサポートしていません。代わりに、モバイルブラウザではモバイル UI が使用されます。

Firefox

Firefox の iOS バージョンでは、ServiceNow コミュニティまたはその他の サービスポータル ページをサポートしていません。

アクセシビリティと適合性

Yokohama ファミリーリリースで完了したアクセシビリティの更新と改善に関する概要を提供します。ServiceNow 製品のアクセシビリティ適合レポート (ACR) を作成するために使用された Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) と、それらにアクセスする場所について説明します。

リリースの特徴

ネクストエクスペリエンス、構成可能ワークスペース、ビルダーの改善

プラットフォームと製品のアップグレードを活用して、WCAG 2.1 AA アクセシビリティへの準拠を強化します。このリリースでは、すべてのユーザー、特にキーボードナビゲーション、支援技術、視覚障害のあるユーザーの使いやすさが向上しています。主な機能強化には、ズーム機能の拡張 (400% リフローを含む)、テキストと画像のコントラストの強化、代替テキストから画像への変更の実装、コントロールのラベル付けの改善などがあります。

- プラットフォームと製品のアップグレードには、次の構成可能なワークスペースとコンポーネントが含まれます。
  - 監査管理
  - Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)
  - コンプライアンスケース管理
  - Configuration Management Database (CMDB)
  - データ損失防止
  - Enterprise Agile Planning (エンタープライズアジャイル計画)
  - エンタープライズ資産管理
  - Project Workspace (プロジェクトワークスペース)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Resource Management Workspace (リソース管理ワークスペース)
- セキュリティインシデントレスポンスワークスペース
- Software Asset Management
- 戦略的計画
- ベンダー管理ワークスペース
- ワークプレイスセントラルのイベントプランナー
- ワークプレイスメンテナンス管理
- ワークプレイス移転管理

- WCAG 2.1 レベル AA をサポートするようにアップグレードされたビルダー:
  - ディシジョンテーブルビルダー
  - ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション
  - テーブルビルダー
  - Theme Builder (テーマビルダー)
  - ワークスペースビルダー

新機能とその他の改善点

- **Now Assist** の音声入力:Now Assist アドミンコンソールの Now Assist パネルでオプションの音声入力設定を有効にします。この機能により、ユーザーは音声からテキストへの入力オプションを利用して、サポートされている任意の言語でパネルの Now Assist スキルにアクセスできます。
- ネクストエクスペリエンスキーボードショートカットのカスタマイズ:ネクストエクスペリエンスで 40+ 以上のキーボードショートカットを活用するか、アドミンレベルまたはユーザーレベルの設定で独自のショートカットを設計します。
- 分類されたネクストエクスペリエンスキーボードショートカット – 新しいカテゴリ (ページアクション、ページナビゲーション、グローバルナビゲーション、全般) を使用して、キーボードショートカットをすばやく簡単に検索できます。この組織は、運動障害のあるユーザーを含め、キーボードに依存するユーザーのナビゲーションを改善します。
- 新しいネクストエクスペリエンスキーボードショートカット:2 つの新しいネクストエクスペリエンスキーボードショートカットを使用できます。1 つは Now Assist パネルを開閉するためのショートカットで、もう 1 つは Now Assist の音声入力を有効にするためのショートカットです。
- ドキュメントサービス – ドキュメントサービスを使用して、アクセス可能な PDF を作成し、レコードとリストからエクスポートします。
- ナレッジおよびサービスカタログのリッチテキストエディター **(TinyMCE)** のアップグレード - アクセシビリティチェッカーを使用して、ナレッジ記事のアクセシビリティ関連の問題を特定して解決します。
- は、シームレスなコンテンツアクセス、アプリケーションナビゲーション、および機能の使用を妨げる可能性のある潜在的な制限を解決することで、支援技術 (AT) のユーザーのエクスペリエンスを向上させました。

ServiceNow Store と Chrome 拡張機能ストアで提供開始:

テキスト調整 ニューロダイバーシティエクステンション –ニューロダイバージェント状態(失読症、自閉症、ADHDなど)のユーザーが読書体験をパーソナライズできるようにします。Text Adjust Neurodiversity 拡張機能 (Chromium ベース) をインストールし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

て、フォント ファミリーを変更し、文字、単語、段落の間隔を調整することで、Web ページのユーザー インターフェイス (UI) を変更します。機能には、次の機能が含まれます。

- Web ページの既定のフォントを異なるフォント ファミリで調整します。
- Web ページ上の文字、単語、行の高さ、および段落の間隔を調整します。

製品のアクセシビリティ

Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は、製品またはサービスのアクセシビリティを評価するために使用される、世界的に認められているレポート形式です。ServiceNow は VPAT の国際バージョンを使用して、アクセシビリティ適合レポート (ACR) を作成します。ACR は現在サポートされている ServiceNow リリースで利用できます。

利用可能なアクセシビリティ適合レポートの完全なリストについては、「Accessibility conformance reports (アクセシビリティ適合レポート)」を参照してください。

関連情報

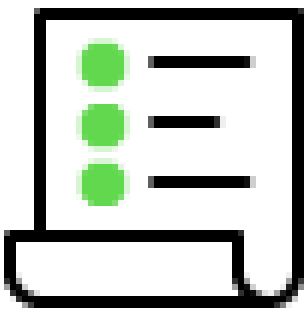
Section508.gov

アップグレードの準備

各アップグレードの前に、一般的なアップグレードの情報を再確認し、実施するアップグレードに該当するアップグレード前後の重要なタスクと、ServiceNow 製品とツールを使用してエクスペリエンスを向上する方法について理解しておく必要があります。

安全で適切なアップグレードが行えるよう、アップグレードに関する最も重要な情報をすべて 1 か所にまとめてあります。

新しい ServiceNow リリースへのアップグレード

ServiceNow アップグレード	アップグレード前後のタスク	計画立案チェックリストのアップグレード
		
期間、ロールバック オプション、テストなど、アップグレードに関する高レベルの情報について説明します。	アプリケーションと機能のアップグレード前後に完了する必要があるタスクを特定します。	エンドツーエンドのチェックリストを使用して、アップグレードのアクティビティを計画および追跡します。

自動翻訳

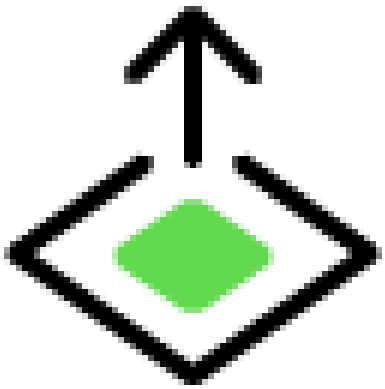
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレード
ツールとリソース



アップグレードエクスペリエンスを向上させる ServiceNow 製品、ツール、リソースについて説明します。

アップグレードと
ServiceNow® Store

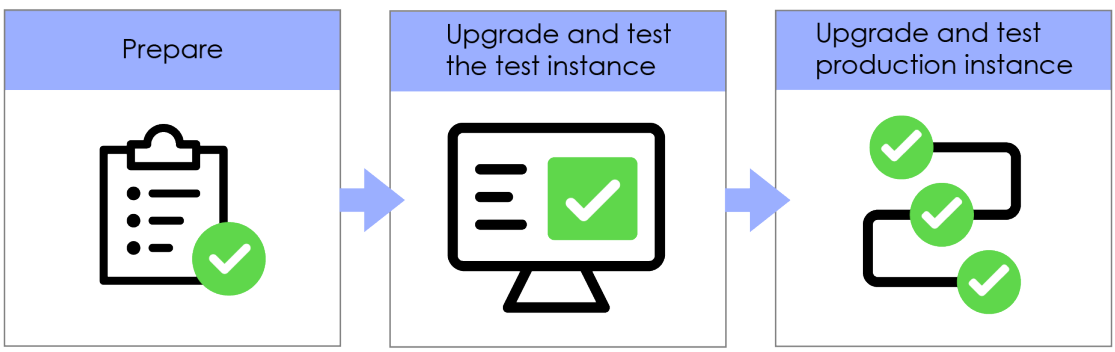


アップグレードを
ServiceNow® Store アプリケーションに適用する方法について説明します。

ServiceNow アップグレード

アップグレードプロセスでは、インスタンスを新しい ServiceNow リリースバージョンに移行します。アップグレードとパッチ適用の違い、リリース定義、ロールバックとバックアップのオプション、および非本番インスタンスと本番インスタンスのアップグレードをテストする方法を理解してください。

アップグレードプロセスを開始する前に Yokohama リリースノートを読み、 アプリケーションおよび機能のアップグレードと移行のタスクを確認します。



システムのアップグレードは重要なプロジェクトになることがあります。各 ServiceNow 機能リリースには主要な追加機能が含まれており、新機能のインスタンスに対する影響を常に考慮する必要があります。アップグレードすると、ベースシステムの一部、または既に有効になっているすべての機能に拡張が実装されます (機能がインスタンスでカスタマイズされている場合を除く)。利用可能なすべてのプラグインのリストと、それらがベースシステムでデフォルトでアクティブかどうかについては、次を参照してください。 のリスト Yokohama プラグイン .

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

利用可能なソフトウェア、ツール、およびリソースに関して入念に準備し知識を備えておくことが、アップグレードの成功に役立ちます。ServiceNow が提供する資料に加えて、ServiceNowインスタンスの現在の動作状況と主要なビジネス機能のパフォーマンスレベルを理解することが重要です。アップグレードの準備、実装、テストには時間がかかることを IT部門およびビジネスユーザーに ServiceNow 理解して貰いましょう。

アップグレードプロセス中に問題が発生した場合は、 連絡先 カスタマーサービス & サポート. カスタマーサービス & サポート は24時間年中無休で、ご質問や問題にお答えします。

アップグレードに関する追加のサポートとして、ServiceNowではさまざまな本番準備サービス も提供しています。これらのサービスでは、特にインスタンスのアップグレード可能性、管理性、拡張性、パフォーマンスに関する課題に対処します。ServiceNow 認定プロフェッショナルコンサルタントがレビューを実施し、お客様の構成を ServiceNow ベストプラクティスに合致させるための推奨事項を提供します。詳細はServiceNow営業担当者にお問い合わせください。

Yokohamaのアップグレードと更新の期間

アップグレードプロセスでは、更新とアップグレードの両方の時間が大幅に短縮されます。(更新は、同一リリースファミリ内で、あるパッチまたはホットフィックスから別のパッチまたはホットフィックスにインスタンスが移動するときに発生します。アップグレードは、あるリリースファミリから別のリリースファミリにインスタンスが移動するときに発生します。通常どおり、アップグレードをテストしますが。完了までの時間が大幅に短縮されたからといって、更新やアップグレードが成功しなかったと推測しないでください。

サポートされているアップグレード

最新のリリースファミリに直接アップグレードできます。 アップグレードに複数のソフトウェアバージョンが含まれている場合は、現在のバージョンとターゲットバージョンの間のそれぞれのバージョンのリリースノートを必ず確認してください。 リリースの用語と可用性フェーズの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「ServiceNow Release Cycle (ServiceNow リリースサイクル)[KB0547244] 」を参照してください。

アップグレードと更新の違い

ServiceNow ではリリースをファミリに整理しています。ファミリとは、 Yokohamaなどの主要都市にちなんで名付けられた一連のリリースです。ファミリには、パッチとホットフィックスも含まれています。たとえば、次のリリースはどちらも Orlando ファミリの一部です。

- Orlando パッチ 4
- Orlando パッチ 3 ホットフィックス 2

アップグレードとは、現在のリリースとは異なるファミリのリリースに移行することです。たとえば、London パッチ 7 から Orlando パッチ 3 への移行は、London と Orlando が異なるファミリであるためアップグレードとなります。

更新とは、あるパッチまたはホットフィックスから同じリリースファミリ内の別のパッチまたはホットフィックスに移行することです。たとえば、Orlando パッチ 1 から Orlando パッチ 3 への移行は、両方のバージョンが Orlando そのファミリの一部であるため更新となります。

どちらの場合も、ターゲットリリースは Orlando パッチ 3 です。アップグレードするか更新するかは、現在のリリースファミリーとターゲットのリリースファミリーの違いによって決まります。

機能、パッチ、ホットフィックス

各リリースファミリーには、機能、パッチ、ホットフィックスが含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

機能は、お客様が実装して組織に価値を付加できる完全なソリューションを提供します。通常、新機能は機能リリースの一部としてのみ入手可能です。機能はパッチやホットフィックスでサポートされます。

タイプ	スコープ
機能	• 新機能の導入 • 既存の機能に対して使用できるすべての修正が含まれています。 • 本番重視であり、ライフサイクル全体を通じて品質と安定性を最優先しています。
パッチ	• 一連の問題を修正することで既存の機能をサポートします。 • 通常新機能は含みません。
ホットフィックス	• 機能リリースに対する特定の問題を修正することで既存の機能をサポートします。 • 特定のリリースに対する以前の修正の一部を含む場合と含まない場合があります。 • 新機能は含みません。

リリースの用語と可用性フェーズの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「ServiceNow Release Cycle (ServiceNow リリースサイクル)[KB0547244]」を参照してください。

ロールバックとバックアップ

アップグレードを計画するときは、ServiceNow にはユニバーサルロールバックオプションがありませんので注意してください。更新にはロールバックを使用できます (Yokohama パッチ間、Yokohama パッチからホットフィックスなど)。デフォルトでは、ロールバック期間は 10 日間です。この期間は、`glide.rollback.expiration_days` プロパティを変更することでカスタマイズできます。ロールバックを要求するには: 連絡先 カスタマーサービス & サポート .

ダウンタイムやデータ喪失を招くため、バックアップから本番インスタンスを復元することは可能な限り避けてください。バックアップからの本番インスタンスの復元は、他の方法で問題を解決できない場合の最終手段です。ServiceNow は、バックアップの完了タイミングにかかわらず、インスタンスを任意の時点に復元できます。カスタマーサービス & サポート は、アップグレード後の重大な課題に対して 24 時間 365 日サポートを提供します。

注:
ServiceNow はオンデマンドバックアップを実行しません。インスタンスは、 ServiceNowで定義されたスケジュールに従って、業務の繁忙時間帯以外の時間に毎日自動的にバックアップされます。既存のバックアップスケジュールのタイミングは調整されません。

アップグレード全体のテスト

テストは不可欠な部分で、各インスタンスのアップグレード後に実行します。インスタンスをアップグレードした後、テストと検証を行ないます。

このインスタンスの命名規則は、ServiceNow インスタンスが 3 つあることを前提としています。インスタンスが 3 つある場合は、次の順序でインスタンスをアップグレードします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

1. 開発
2. テスト
3. 本番

インスタンス数が 3 つではない場合、またはチーム開発 を使用している場合、これらのインスタンスラベルは異なったものになります。一般に、本番インスタンスから最も離れたインスタンスを本番インスタンスにアップグレードします。

インスタンス	必要なテストのタイプ
開発	スモークテストを実施します。
テスト	• ServiceNow 自動テストフレームワーク (ATF) が、非本番インスタンスのテストを支援します。 • 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。 • 追加のテスト範囲として、非本番インスタンスでユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。
本番	UAT を実施します。 注: 自動テストフレームワーク (ATF) は非本番インスタンスでの使用を目的としています。本番インスタンスでは、UAT のみを実施します。

アップグレード後に課題が発生した場合は、課題の状況、課題の再現手順、およびカスタマイズの内容を文書化します。 連絡先 カスタマーサービス & サポート をクリックして各問題のインシデントを開き、それに応じてこの情報を提供します。 カスタマーサービス & サポート は24時間年中無休で、ご質問や問題にお答えします。

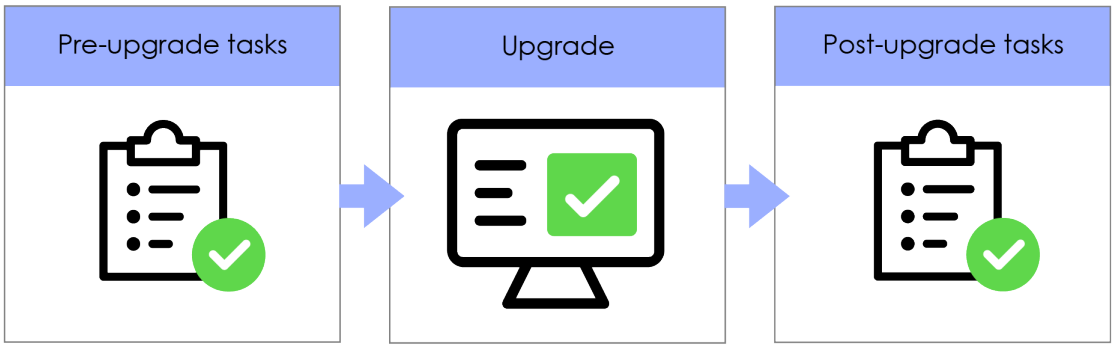
様々な製品に関するアップグレード前後のタスク

アップグレードの準備として、さまざまなアプリケーションや機能のアップグレードおよび移行のタスクを確認します。該当する場合は、アップグレード完了前後でそれらのタスクを完了する計画を立てます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スムーズなアップグレードのためのインスタンスの準備



Yokohama にアップグレードする前に、これらのアップグレード前後のタスクを確認し、必要に応じて完了してください。

アップグレードおよび移行のタスク

重要:
自己ホスト型のお客様のアップグレード手順の変更について詳しくは、 KB0563844 を参照してください。

製品	リリースノート	ファミリ
AI 検索	以前のリリースから *Utah* にアップグレード後に、タスク [task] テーブルとその子テーブルからレコードにインデックス付けすると、*AI* 検索が新しい自動言語検出機能を適用します。*Utah* にアップグレードする前にインデックス付けをしたタスクレコードに自動言語検出を適用するには、それらのレコードを手動で再インデックス付けする必要があります。 同様に、以前のリリースから *Utah* にアップグレードした後で、中国語テキストまたは日本語テキストの領域を持つレコードまたはドキュメントにインデックス付けをすると、*AI* 検索は中国語と日本語の新しいテキスト領域検出機能を自動的に適用します。*Utah* にアップグレードする前に、インデックス付けしたレコードやドキュメントにテキスト領域検出を適用するには、それらのレコードやドキュメントを手動で再インデックス付けする必要があります。 *Utah* の新しいインスタンスではネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索アプリケーションは自動的に有効になります。以前のリリースから *Utah* にアップグレードした場合、ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索は手動で設定および有効化できます。アプリケーションに関する詳細については、「ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索」を参照してください。	Utah
エージェントチャットおよびサイドバー	対話型インターフェースコンソールは *Utah* リリースに含まれているため、既存のお客様はこれをインストールする必要はありません。*ServiceNow Store* からアプリとしてインストールし	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	た場合は、後続の更新はそこからインストールする必要があります。	
アセスメントとサーベイ	*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。自動テストフレームワーク (ATF) テストを正常に実行するには、「[サーベイを実施] ボタンをクリックする」ステップを、このステップを含むすべてのテストで「サーベイカードをクリックする」ステップに置き換える必要があります。	Utah
Cloud Provisioning and Governance	*Cloud Provisioning and Governance* を *Utah* リリースにアップグレードした後、クラウドイベント [sn_cmp_cloud_event] テーブルの指定された列からデータベースインデックスを作成します。データベースインデックスは、インスタンスの *Amazon Web Services* (*AWS*) イベント処理パフォーマンスを向上するのに役立ちます。 *Utah* リリースで *Cloud Provisioning and Governance* の使用を開始している場合、アプリケーションのインストール時にデータベースインデックスが自動的に作成されます。詳細については、「Improve AWS cloud event processing performance (AWS クラウドイベント処理パフォーマンスの改善)」を参照してください。	Utah
コンフィギュレーションコンプライアンス	• コンフィギュレーションコンプライアンスアプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 • 以前にアプリケーションを *ServiceNow Store* からダウンロードしていて新バージョンが利用可能な場合、*Now Platform* インスタンスで更新できます。 • コンフィギュレーションコンプライアンスアプリケーションのリリース済みバージョンと、*Utah* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて詳しくは、HI ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリックスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応とコンフィギュレーションコンプライアンスでサポートされているサードパーティアプリケーションの更新については、「脆弱性対応統合リリースノート」を参照してください。	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	コンフィギュレーションコンプライアンス の **Utah** へのアップグレード情報 バージョン: 14.7 アップグレードの説明: *ServiceNow* ストアで *Utah* の認定済みです。 詳細については、以下の「*Utah* リリースの新機能」セクションを参照してください。	
カスタマーサービス管理 (CSM)	ケースタスクの拡張により、ケースタスクレコードに複数のフィールドが追加されます。*Utah* リリースにアップグレードすると、顧客はスクリプトを実行してアクティブなケースタスクのこれらのフィールドに入力できます。詳細については、「Cases and case tasks (ケースとケースタスク)」を参照してください。	Utah
暗号化キー管理	暗号化コンテキストは、*San Diego* リリース以降へのアップグレード時に、列レベル暗号化フィールド暗号化モジュールと対応するモジュールアクセスポリシーに自動的に変換されます。この機能拡張について説明するガイド付きツアーをダッシュボードから利用できます。 暗号化キー管理 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Utah* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Utah
ハードウェア資産管理 7.0.0	既存のカスタマイズの構成を変更して、標準レコードページテンプレートと互換性を持たせる必要があります。標準レコードページテンプレートおよび構成変更の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Work Instruction | How to Migrate existing Record Pages to Standard Record Pages (操作手順 | 既存のレコードページの標準レコードページへの移行) [KB1224040]」を参照してください。	Utah
ヘルスログアナリティクス	*Health Log Analytic* のバージョンが 2022 年 2 月より前の場合は、*Now Support* または *ServiceNow* 営業担当者に連絡して、ヘルスログアナリティクスアプリケーションコアコンポーネントのアップグレードを要求してください。	Utah
ID と認証	認証 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Utah* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
産業用プロセスマネージャー	Manufacturing Process Manager に同梱されている ISA サービスグラフコネクタを使用し、産業用プロセスマネージャーにアップグレードする場合は、新しい ISA 設備階層モデルエンティティに一意の名前フィールドがあることを確認してください。	Utah
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上できます。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in インスタンスデータレプリケーション (IDR) (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード」を参照してください。	Utah
MID サーバー	最新の MID サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている Java Runtime Environment (JRE) の最低バージョンは 11.0.9 で推奨バージョンは 11.0.16 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、 *Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは『MID *Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)』を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Manager Hub	Yokohama リリースにアップグレードする場合は、従業員センター の [To Do 構成] フォームでマネージャーの To Do マッピング用に作成された追加条件を、マネージャーハブ の To Do マッピングモジュールで再度作成する必要があります。	Utah
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	以前のリリースで オペレーショナルテクノロジーインシデント管理を使用している場合、以前に OT インシデントユーザー (ot_incident_user) ロールが割り当てられていたユーザーにオペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2 ロールを新たに割り当てる必要があります。詳細については、「Assign new Operational Technology Incident Management roles (新しいオペレーショナルテクノロジーインシデント管理ロールの割り当て」を参照してください。	Utah
プラットフォームセキュリティ	データプライバシー機能を使うには Vault エンタイトルメントを取得します。この機能の詳細については、「ServiceNow Vault」を参照してください。	Utah
ポートフォリオ計画	• v6.0.1 以降、アラインメントプランナーワークスペースは *SPM* 標準ライセンスのポートフォリオ計画に名前が変更されます。*ServiceNow* インスタンスでのアプリケーション名がポートフォリオ計画と表示され、ワークスペースモジュール名はポートフォリオ計画ワークスペースと表示されます。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画 v6.1.1 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。	Utah
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の CSM ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。詳細については、「Relabel items for public sector use after upgrade (アップグレード後に公共部門用のアイテムのラベルを変更する)」を参照してください。	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	現在インストール済みの Microsoft Software Installers (MSI) (*RPA* デスクトップデザインスタジオ、アテンド型ロボット、 無人ロボット) は、RPA アプリケーションをダウンロードして必ずアップグレードしてください。詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションの *Tokyo* から *Utah* へのアップグレードに遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Utah* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加 し、その値を false に設定します。 *Utah* にアップグレード後、ボットプロセス定義が新しい構造のボットプロセス構成に変わります。ただし、ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありません。ほとんどのフィールドがボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。 システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	Utah
Service Operations Workspace for ITSM	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のある **SOW** バージョン **SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)** / **SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)** 1.1.x / 21.0.y 1.2.x / 21.1.y 1.3.x / 21.2.y、21.5.y、および 21.6.y	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont) / **SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)** 2.0.x / 22.0.y 2.1.x / 22.1.y および 22.y.y ここで、x は サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y は サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。	
サービスポータル	アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。デフォルトでは、*Utah* パッチ 10 リリースでは、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのどのテーブルからもデータにアクセスして返すことができません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、*Utah* パッチ 10 リリース以降にアップグレードした後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)**] オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)**] オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。	Utah
サービスポートフォリオ管理	可用性の結果の表示 は Tokyo リリースで導入されましたが後続のリリースにも適用されます。アップグレードすると、データ負荷が高いと判断されたお客様の場合、システムが長時間実行型のバックグラウンドジョブを開始し、長い時間継続する場合があります。詳しくは「KB1123644」を参照してください。	Utah
ソフトウェア資産管理	*Software Asset Management Foundation* プラグイン (com.snc.sams) のアップグレードについて詳しくは、「Revert	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	Software Asset Management Customizations (ソフトウェア資産管理のカスタマイズを元に戻す) 」を参照してください。 *Utah* にアップグレードすると、ソフトウェア保証の対象であり汎用バージョンのソフトウェアモデルに関連付けられている既存の無期限ライセンスエンタイトルメントが変更されます。ソフトウェア資産管理は 、これらのエンタイトルメントをバージョン固有のソフトウェアモデルに自動的に変換します。これらの変更は、*Microsoft* のライセンス条項に準拠し、*Microsoft* 製品のすべてのバージョンにソフトウェアアシュアランス特典を適用する潜在的なリスクを軽減するために行われます。詳細については、「ソフトウェアライセンスのメンテナンス 」を参照してください。	
戦略的計画	• v2.0.1 以降、アラインメントプランナーワークスペース は *SPM* Pro ライセンスの *Strategic Planning* に名前が変更されます。*ServiceNow* インスタンスでのアプリケーション名が戦略的計画と表示され、ワークスペースモジュール名は戦略的計画ワークスペースと表示されます。 • *Strategic Planning* アプリケーションをインストールすると、[目標] フォーム 上の [会社]、[事業部門]、[部門]、[ポートフォリオ] の各既存フィールドが、[アサインされたエンティティタイプ] と [アサインされたエンティティ] の 2 つのフィールドに統合され、既存のフィールドの値に基づいて自動的に入力されます。 • [事業部門]、[部門]、[会社]、または [ポートフォリオ] 以外のレンズエンティティ付き m2m 関係を作成した場合は、アサインされたエンティティの目標関係を移行する スケジュールジョブを実行して、目標関係 [sn_gf_goal_m2m_relationship] テーブルのデータに基づき、[目標] フォームの [アサインされたエンティティタイプ] および [アサインされたエンティティ] フィールドに入力します。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画立案 v2.1.0 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。	Utah
サプライヤーライフサイクルオペレーション	*Utah* リリースで、既存のすべてのテーブルの名前が変更されました。名前の変更の一環として、既存のテーブルの新しい名前に含まれる「supplier」という単語がすべて「slm」に変更されました。たとえば、サプライヤーケース [sn_supplier_case] はサプライヤーケース (sn_slm_case) に、サプライヤータスク [sn_supplier_task] はサプライヤータスク (sn_slm_task) に変更されました。*Tokyo* リリースから *Utah* リリースにアップグ	Utah

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	レードする場合は、修正スクリプトを実行して既存のテーブルを サプライヤー共通アーキテクチャ に移行してください。詳細については、「 修正スクリプトによる既存テーブルのサプライヤー共通アーキテクチャへの移行 」を参照してください。	
アップグレードセンター	アップグレードセンター report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Utah* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御) 」を参照してください。	Utah
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Utah* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて詳しくは、HI ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリックスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498] 」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート 」を参照してください。	Utah
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 新しいバージョンへのアップグレード中は、アップグレード元のデータとバージョンに基づいてアップグレード時間が長くなる場合があります。この問題は、アップグレード中に追加されたスキーマの変更が原因です。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 *Rome* で 脆弱性対応をバージョン 18.0 にアップグレードすると、脆弱性マネージャーのワークスペースはサポートされなくなります。	Utah
AI 検索	• 以前のリリースから *Vancouver* にアップグレードすると、*AI* 検索は非タスクテーブルのインデックスを自動的に再作成して、添付ファイルの検索結果をその親レコードとともに表示できるようにしますが、タスク [task] テーブルとその子テーブルのインデックスは自動的に再作成しません。タスクレコードの添付ファイルの検索結果を親レコードとともに表示する前に、タスク [task] テーブルのインデックスを手動で再作成する必要があります。テーブルのインデックスの再作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する 」を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	注: タスクテーブルのインデックスの再作成には時間がかかる場合があります。 • 以前のリリースから *Vancouver* にアップグレードした後、必要に応じて、ブロックおよび昇格アクションを含む結果改善ルールを含む検索プロファイルを再公開できます。これらの検索プロファイルを再公開すると、結果改善ルールが翻訳された検索結果を正しくブロックまたは昇格できない可能性がある問題が解決されます。検索プロファイルを再公開する手順については、「Publish a search profile (検索プロファイルを公開する)」を参照してください。*AI* 検索で翻訳されたコンテンツを処理する方法の詳細については、「Internationalization support for AI Search (AI 検索のインターナショナリゼーションサポート)」を参照してください。	
アセスメントとサーベイ	*Utah* より前のバージョンから *Vancouver* にアップグレードする場合は、自動テストフレームワーク (ATF) テストを更新します。*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。ATF テストを正常に実行するには、このステップを含むすべてのテストについて、「サーベイの実施ボタンをクリックする」ステップを「サーベイカードをクリックする」のステップに置き換える必要があります。	Vancouver
自動テストフレームワーク (ATF)	*Now Platform*® で提供されているクイックスタートテストをコピーしカスタマイズして、構成変更後もインスタンスが動作することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Vancouver
クラウドコスト管理	クラウドコスト管理を *Vancouver* にアップグレードする手順については、「クラウドインサイトのアップグレード」を参照してください。	Vancouver
構成管理データベース (CMDB)	アップグレード中に、調整定義マッピング [cmdb_reconciliation_definition_mapping] テーブルを再ペアレンティングする修正スクリプトが実行されます。この修正スクリプトが完了するまでの時間は、アップグレードされたインスタンスの調整ルールの数によって異なり、通常はアップグレードに数分かかります。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	調整定義マッピング [cmdb_reconciliation_definition_mapping] テーブルを再ペアレンティングすることは、インスタンス間で調整ルールをエクスポートするときにそのテーブルのデータが更新セットによってキャプチャされるようにするために必要です。アップグレード後、調整ルールへの変更は更新セットによって完全にキャプチャされ、宛先インスタンスに適切に移植されます。	
カスタマーサービス管理 (CSM)	*Vancouver* リリースへのアップグレード後に、カスタマーサービスのタスクインテリジェンスのカテゴリ化および感情モデルの再トレーニングと再展開が必要になる場合があります。詳細については、カスタマーサービスのタスクインテリジェンスのドキュメントの「Steps to complete after upgrading to Vancouver (Vancouver にアップグレードした後に完了するステップ)」を参照してください。	Vancouver
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ドキュメントインテリジェンス *(DocIntel)* 3.0 以降には、スコープ対象のアプリケーションから *Now Platform* プラグインへの移行をサポートする更新されたスキーマが含まれています。アップグレードの詳細については、「バージョン 2.4 以前からドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 3.0 へのアップグレード」を参照してください。	Vancouver
ゴールフレームワーク	v4.2.0 以降、[タイプ] フィールドが [マイルストーン] に設定されている既存のターゲットは、定性的ターゲットと見なされます。ゴールフレームワークをアップグレードすると、このような既存のターゲットの場合、測定単位は [はい]/[いいえ] に設定され、[基準] の値は [いいえ] に設定され、[ターゲット] の値は自動的に [はい] に設定されます。また、進捗値が 100 の場合、[実績] の値は [はい] に設定され、それ以外の場合は [いいえ] に設定されます。	Vancouver
ITOM ヴィジビリティ	*Microsoft Azure* アラート構成 アップグレード後、*Microsoft Azure* アラートサービスを構成して、アラート通知を安全な方法で *Now Platform* に転送します。詳細については、「セキュアな Webhook を使用して Microsoft Azure アラートを Now Platform に転送する」を参照してください。	Vancouver
ID と認証	認証 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Vancouver* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
産業用プロセスマネージャー	Manufacturing Process Manager に同梱されている ISA サービスグラフコネクタを使用し、産業用プロセスマネージャーにアップグレードする場合は、新しい ISA 設備階層モデルエンティティに一意の名前フィールドがあることを確認してください。	Vancouver
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in インスタンスデータレプリケーション (IDR) (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 インスタンスのレプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルに 1,000 万件を超えるレコードがある場合は、KB1364728 に従ってテーブルローテーションを設定します。テーブルローテーションを使用してレプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルからレコードを削除すると、このテーブルには *IDR* によってログに記録されたレプリケーションエラーのみが含まれ、レプリケートされたデータは含まれないため、安全です。	Vancouver
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、 *Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指して	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	いるサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは『MID Server fails to start (MID サーバーが起動しない)』を参照してください。 MID サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • MID サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの MID サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での MID サーバーのアップグレード：MID サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Now Assist	Now Assist アプリケーションとプラグインのアップグレードのトラブルシューティングの詳細については、Now Assist アップグレードの問題と軽減 に関する KB 記事を参照してください。	Vancouver
注文管理	2023 年 11 月のリリース以降、注文管理アプリケーションは、電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションで提供される注文履行機能を含む、製品およびサービスの注文の完全なライフサイクルをサポートします。通信事業サービス管理サブスクリプションをお持ちの場合は、ServiceNow Store から電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションをインストールします。このアプリケーションは、注文管理アプリケーション、通信デモデータ、および TM Forum API REST 仕様の次の ServiceNow オープン API 実装をインストールします。 • 製品カタログオープン API • サービスカタログオープン API • 製品注文オープン API • サービス注文オープン API • 製品インベントリオープン API • テクニカルサービス認定オープン API カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理アプリケーションに精通している場合は、注文管理アプリケーションをインストールした後、オプションでそのインターフェイスを使用できます。詳細については、「Enable the user interface for Order Management for Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理のユーザーインターフェイスを有効にする) KB1554296」を参照してください。インターフェイスの変更については、「カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理アプリケーションの変更 (Changes to the Order Management for Customer Service Management application) KB1560237」を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	アップグレード中、注文タスク [sn_ind_tmt_orm_order_task] テーブルは、カスタマーサービス管理 *(CSM)* アプリケーションで使用される予定タスク [planned_tasks] テーブルから拡張されます。注文タスクテーブルも変更されました。注文タスクテーブルの変更に関する詳細については、「OMT Reparenting data model changes (OMT 再親化データモデルの変更) KB1496935」を参照してください。 *Vancouver* リリースにアップグレードしたが、電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションのバージョン 5.2.0 を使用していない場合、製品インベントリおよび製品モデル特性を設定するための修正は利用できません。これらの変更を取得するには、現在の *Vancouver* パッチにアップグレードします。	
プラットフォームアナリティクスワークスペース	プラットフォームアナリティクスワークスペース (3.0) の *Vancouver* バージョンには、以前は *ServiceNow® Store* でのみ利用可能だったバージョン 2.1.x の更新が含まれています。	Vancouver
ポートフォリオ計画	• 古いバージョンからポートフォリオ計画 v6.1.1 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画 7.0.0 または 7.1.0 にアップグレードする場合、ポートフォリオ計画の作成または編集中にエンティティの選択ステップでエンティティリストがロードされないことがあります。この場合、[エンティティを選択] ページのリストコンポーネントにスクリプトを追加する必要があります。詳細については、KB1566418 を参照してください。	Vancouver
プロセスオートメーションデザイナー	*Vancouver* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* でアプリケーションを更新します。	Vancouver
公共機関デジタルサービス	公共機関デジタルサービス v8.0 にアップグレードする前に、[提供されるサービス] テーブルのデータ、[受けたサービス] テーブルのデータ、および [提供されるサービス] テーブルから [サービス定義] テーブルへの変換によって影響を受けるその他すべてのデータ (パフォーマンスアナリティクスダッシュボードデータ、構成員またはビジネスレポートデータなど) のカスタムサービス定義を作成する必要があります。以前のリリースで作成されたカスタムサービス提供データと受けたサービスデータは、新し	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	いリリースに自動的に移行されず、アップグレード後は、データが従来のエンティティからサービス定義テーブルに移行されるまで、アプリケーション内でアクセスできなくなります。詳細については、「提供されるサービスと受けたサービスの移行ガイダンス (Services Offered and Services Received Migration Guidance)」および 「公共機関デジタルサービスでのプレイブックのサービス定義の構成 (Configure a service definition for Playbooks in Public Sector Digital Services)」を参照してください。 アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。詳細については、「Relabel items for public sector use after upgrade (アップグレード後に公共部門用のアイテムのラベルを変更する)」を参照してください。	
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	現在インストール済みの Microsoft Software Installers (MSI) (*RPA* デスクトップデザインスタジオ、アテンド型ロボット、無人ロボット、および 無人ロボット Login Agent) は、RPA アプリケーションをダウンロードして必ずアップグレードしてください。詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード手順は、*San Diego* または *Tokyo* から *Vancouver* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションについて、*Tokyo* からのアップグレード中、または *Vancouver* へのアップグレードの前に、遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Vancouver* にアップグレードする前に、`glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change` システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。 *Vancouver* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。ただし、ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありません。ほとんどのフィールドがボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。 システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。</td><td></td></tr>
<tr><td>セキュリティインシデントレスポンス</td><td></td><td>Vancouver</td></tr>
<tr><td>サービスブリッジ</td><td>新しい サービスブリッジアプリケーションのアップグレードと使用の詳細については、「サービスブリッジからの移行 (レガシー)」を参照してください。</td><td>Vancouver</td></tr>
<tr><td>Service Operations Workspace for ITSM</td><td>次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。
サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont)
互換性のある SOW バージョン<table><tr><th>SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>4.0.x</td><td>24.y.y</td></tr></table>ここで、x は サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y は サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。

アップグレードされたインスタンスに次のいずれかのカスタマイズが含まれている場合は、標準レコードページの変更を移行する必要があります。詳細については、「サービスオペレーションワークスペースの標準レコードページの構成」を参照してください。</td><td>Vancouver</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• クライアントタイプの任意のカスタム宣言アクション • 任意のカスタムモーダル • カスタム水平タブまたはコンテキストサイドパネルタブの画面または画面条件 3.0 のアップグレード後は、推奨フレームワーク機能は使用できなくなり、代わりに *Recommended Actions for ITSM* 機能の標準バージョンのみが使用できます。	
サービスポータル	アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。デフォルトでは、*Vancouver* パッチ 7 リリース以降では、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのどのテーブルからもデータにアクセスして返すことができません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、*Vancouver* パッチ 7 リリース以降にアップグレードした後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。	Vancouver
サービスポートフォリオ管理	可用性の結果の表示 は *Tokyo* リリースで導入されましたが後続のリリースにも適用されます。アップグレードすると、データ負荷が高いと判断されたお客様の場合、システムが長時間実行型のバックグラウンドジョブを開始し、長い時間継続する場合があります。詳細については、「KB1123644」を参照してください。	Vancouver
スキル管理	[スキルを管理] ページの URL をカスタマイズした場合は、新しいページを指すように URL を手動で更新する必要があります。新しい [スキルの管理] ページへの相対パ	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	スは次のとおりです：https://<instance name>.service-now.com/now/nav/ui/manage-skills/params/parent-skill/2eb1c2029f100200a3bc1471367fcfe4/parent-department/221f79b7c6112284005d646b76ab978c/recursive-departments/true/recursive-skills/true/group-by/department。既存のパスをこのパスに置き換えることができます。 **注:** parent-skill と parent-department の sys_id が、既存の URL にあるものと同じ ID であることを確認してください。	
ソフトウェア資産管理	*Software Asset Management Foundation* プラグイン (com.snc.sams) のアップグレードについて詳しくは、「Revert Software Asset Management Customizations (ソフトウェア資産管理のカスタマイズを元に戻す)」を参照してください。 *Vancouver* にアップグレードすると、ディスカバリーマップ (DMAP) 定義の [バージョン] フィールドと [エディション] フィールドで新しい **is_empty** 値がサポートされます。既存の *Microsoft* SQL Server コンポーネント DMAP 定義の [エディション] フィールドが以前に **is_anything** に設定されていた場合、コンテンツの更新後に新しい **is_empty** 値で自動的に更新されます。	Vancouver
戦略的計画	• v2.1.0 以降、*Strategic Planning* の目標モジュールにアクセスするには、読み取りアクセスと編集アクセスにそれぞれ sn_apw_advanced.spw_goal_user_read ロールと sn_apw_advanced.spw_goal_user ロールが必要です。*Strategic Planning* をアップグレードした後、これらのロールを既存の目標ユーザーにアサインして、*Strategic Planning* で目標を管理します。 • v2.1.0 以降、[タイプ] フィールドが [マイルストーン] に設定されている既存のターゲットは、定性的ターゲットと見なされます。*Strategic Planning* をアップグレードすると、このような既存のターゲットの場合、自動的に測定単位は [はい]/[いいえ] に設定され、基準値は [いいえ] に設定され、ターゲット値は [はい] に設定されます。また、進捗値が 100 の場合、[実績] の値は [はい] に設定され、それ以外の場合は [いいえ] に設定されます。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画立案 v2.1.0 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 古いバージョンから *Strategic Planning* v3.0.0 または v3.4.0 にアップグレードする場合、ポートフォリオ計画の作成または編集中にエンティティの選択手順でエンティティリストがロードされないことがあります。この場合、[エンティティを選択] ページのリストコンポーネントにスクリプトを追加する必要があります。詳細については、KB1566418 を参照してください。	
通信事業サービスオペレーション管理	統合ハブスターターパッケージは、外部トリガーとともに、*Vancouver* パッチ 1 のスターターパッケージのコンポーネントとして含まれています。顧客は、電気通信 API 通知機能を取得するには、ファミリーリリースの *Vancouver* パッチ 1 を使用する必要があります。	Vancouver
サードパーティリスク管理		Vancouver
仮想エージェント	*Vancouver* パッチ 7 で提供されるいくつかの機能は、最初の *Washington DC* 早期アクセスリリースでは使用できません。これらの機能は、*Washington DC* の将来のパッチリリースで利用可能になります。 入力コレクターのコントロールの変更 • ドラッグアンドドロップしてノード内の入力を並べ替えます。 • ノードが受け入れる入力のタイプ (テキスト、メール、IP アドレス、電話番号、URL、またはカスタム) を指定します。 • ノードあたりの入力の最大数は 5 です。 テキストユーザー入力コントロールで強制されるユーザープロンプトオプション [詳細プロパティ] 領域の切り替えスイッチを使用すると、トピック作成者が、LLM によって生成される応答の代わりにユーザーに表示されるメッセージを指定できます。	Vancouver
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Vancouver* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて、詳しくは、ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応 の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Vancouver

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 新しいバージョンへのアップグレード中は、アップグレード元のデータとバージョンに基づいてアップグレード時間が長くなる場合があります。この問題は、アップグレード中に追加されたスキーマの変更が原因です。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 脆弱性対応アプリケーションのバージョン 20.0 および脆弱性緊急対応アプリケーションのバージョン 2.03 以降、「脆弱性アナリストワークスペース」は「脆弱性アセスメントワークスペース」という名前に変更されています。「脆弱性アナリストワークスペース」への参照はすべて「脆弱性アセスメントワークスペース」になりました。	Vancouver
AI 検索	*Washington DC* パッチ 9: • 以前のリリースから *Washington DC* パッチ 9 にアップグレードした後、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「 単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成 を実行する」または「 複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する 」を参照してください。 *Washington DC*: • *Washington DC* にアップグレードすると、*AI* 検索で既存の Genius 結果構成が自動的に更新され、新しい *AI* 検索 Genius 結果構成フォーム のフィールドを使用するようなります。この更新手順では、以下のような変更が行われます。 ◦ **[Genius** 結果の回答タイプ] フィールドの既存の値を削除します。 ◦ 必要に応じて、**[Genius** 結果のロジック] フィールドの値を、新しい *AI* 検索要求プロセッサーのフィールドと *AI* 検索応答プロセッサーのフィールドに移行します。 • インスタンスを *Washington DC* にアップグレードした後も、*AI* 検索は、以前に [検索クエリに複数の用語が含まれている場合に使用するブーリアン検索演算子] (*glide.ais.query.search_operator*) システムプロパティに設定した値を保持します。マルチターム検索に対して新たに拡張されたクエリモードを活用するには、このシステムプロパティの値を *AND then OR 2+ key terms* に設定します。*AI* 検索システムプロパティの詳細については、「AI 検索システムプロパティ 」を参照してください。	Washington

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• *Washington DC* 以降、ユーザー [sys_user] テーブルではデフォルトで、インデックス付きレコードは sys_updated_on の日付でソートされず、sys_created_on の日付でソートされます。この変更では、*AI* 検索のユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスを再作成する必要があるため、時間がかかる可能性があります。以前のファミリーリリースから *Washington DC* にアップグレードすると、*AI* 検索ではユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスが自動的に再作成されません。ユーザーレコードの最新の構成を検索可能にする必要がある場合、ユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスを手動で再作成することはできますが、時間がかかる可能性があります。そうでない場合は、すべてのレコードのインデックスが再作成されるまで、更新時に個々のユーザーテーブルレコードのインデックスが *AI* 検索によって再作成されます。	
自動テストフレームワーク (ATF)	*Now Platform*® で提供されているクイックスタートテストをコピーしカスタマイズして、構成変更後もインスタンスが動作することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Washington
事業継続性管理	*Washington DC* リリースにアップグレードした後には、既存のビジネスインパクトアナリシス、事業継続性計画、およびイベントについて、次の重要な情報に注意する必要があります。 • ビジネスインパクトアナリシスの場合、アップグレード後に手動で追加された依存関係について、依存関係アセスメントの [ソース] 列の名前が [プライマリソース] に変更され、**BCM** ソースの名前が [手動] に変更されます。[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、*CMDB* 依存関係が追加されます。 • 事業継続性計画については、アップグレード後に [ソース] 列の名前が [プライマリソース] に変更されます。[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、*CMDB* および BIA 依存関係が追加されます。以前のリリースとの互換性を維持するために、*BCM* アドミニストレーターはソースを構成し、BIA アップストリーム依存関係と BIA ダウンストリーム依存関係のみをソースとして更新された構成に保持できます。 • イベントと演習で、[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、アップグレード後に *CMDB*、BIA、およ	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	び事業継続性計画 (BCP) の依存関係が追加されます。以前のリリースとの互換性を維持するために、*BCM* アドミニストレーターはソースを構成し、BIA アップストリーム依存関係と BIA ダウンストリーム依存関係のみをソースとして更新された構成に保持できます。	
構成管理データベース (CMDB)	• この列 *product_instance_id* は、新しい製品インスタンス識別子 (PID) をサポートすることを目的としてベース構成アイテム [cmdb_ci] テーブルに追加されました。これにより、既存の関連資産、CI、およびインストールベースアイテム (IBI) のルックアップとリンクが可能になります。アップグレード中の変更の影響とその影響を最小限に抑える方法の詳細については、ナレッジベースの記事「Washington リリースに対する CMDB_CI スキーマの変更のアップグレード時の影響 (Upgrade impact of CMDB_CI schema changes for Washington release) [KB1534035]」を参照してください。 • *Washington DC* リリースへのアップグレード後に初めて CMDB 360 を有効にする場合、非 CMDB クラス (構成アイテム [cmdb_ci] クラスから派生していないクラス) からの CI に対する CMDB 360 データのキャプチャを有効にするには、*glide.identification_engine.multisource_non_cmdb_ci_enabled* システムプロパティを true に設定する必要があります。 • コア UI で従来のデータ認定アプリケーションを使用していた場合、CMDB ワークスペースでのデータ認定の新しい実装では、関連する定義を使用できません。*Washington DC* リリースおよび CMDB ワークスペースのバージョン 6.0 にアップグレードした後、従来のデータ認定アプリケーションで作成された定義は、CMDB ワークスペースでドラフトのデータマネージャー認定ポリシーに変換できます。詳細については、「」を参照してください。	Washington DC
Core Now Platform	以前は、トランザクションがキャンセルされた場合に、特定の監査可能な操作が記録されませんでした。監査レコードがなくなるこの動作が発生するのは、レコードの変更中にプラットフォームがなんらかの操作を実行し、監査の作成前にその操作がキャンセルされるためです。しかし現在では、レコードが変更された直後に監査が作成されるため、キャンセルされたトランザクションによって、監査が記録される前に操作が中止される可能性が低くなります。この更新を容易にするために、トランザクションと同じスレッドに監査が記録されるようになりました。以前の監査はバックグラウンドスレッドで作成されていました。 この変更により、 glide.db.audit.lazy プロパティのデフォルト値が true から false に再定義されます。理想的には、このプロパティはプロパティテーブルで定義されていません。つまり、大半のインスタンスで *Washington DC* リリースで新しいデフォルト値と動作の使用が開始されるということです。インスタンスによっては、このプロパティが値を true に設定した状態で挿入されている可能性があります。これは、これらのインスタンスがこ	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	の変更を使用して動作を監査できないことを意味します。この更新を利用するには、このプロパティを削除してください。	
暗号化キー管理	インスタンスを *Washington DC* にアップグレードしても、*MID* サーバーをアップグレードしない場合、シークレット管理認証は失敗します。*MID* サーバーを *Washington DC* にアップグレードすることで、認証エラーを回避します。アップグレードできない場合は、認証の失敗を避けるために、*MID* サーバーが *Washington DC* にアップグレードされるまでは認証をオフにする必要があります。 MID サーバーのアップグレード詳細については、「MID サーバーのアップグレード」を参照してください。	Washington DC

エンタープライズ資産管理	*Washington DC* にアップグレードすると、エンタープライズ資産 [sn_ent_asset] テーブルで [model_component] フィールドを使用できなくなります。代わりに、資産 [alm_asset] テーブルで新しい model_component_id フィールドが使用可能になります。[ENT - Migrate to new model] コンポーネントスクリプトによって、既存の model_component フィールドデータが model_component_id フィールドに移動します。
	
	資産の総所有コスト (TCO) については、次のアップグレードシナリオに注意してください。
	• アップグレードは、すべてのエンタープライズ資産管理フロータスクに対して機能します。
	• ワークフロータスクごとにタスクのレートカードが必要です。
	• TCO のアップグレードにより、各タスクに対応する経費ラインの [資産] および [経費カテゴリ] フィールドにデータが入力されます。
	• 経費カテゴリは、経費ラインと経費ラインのソースに基づいて入力されます。
	• 既存のすべてのモデルの [TCO ベンチマークコスト] と [TCO ベンチマークしきい値] フィールドに手動で入力するか、一括インポート機能を使用して入力する必要があります。
	• TCO をアップグレードすると、資産フォームの次のフィールドが入力されます。
	  ○ 資産の残存有効年限の終了：作成日に残存有効年限を月単位で加算したもの。
	  ○ 資産の最初の使用日：作成日。
	  ○ 資産 **TCO**：資産に関連するすべての経費ラインの合計。単純な資産の場合、資産 TCO はその下の経費ラインの合計です。複合資産の場合、資産 TCO は、親資産とその子資産の経費ラインの合計です。
		Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	*Washington DC* へのアップグレード中に、ファイナンシャルサービスオペレーションコアプラグインは次のテーブルを再ペアレンティングします。 **注:** アップグレードされたインスタンス内のレコードの数が多い場合、アップグレードの完了までに長時間かかることがあります。 • サービス定義 [sn_bom_service_definition] テーブルは、要求定義 [sn_ind_request_definition] ではなくサービス定義 [sn_case_type_selection] テーブルから拡張されます。 • 財務タスク [sn_bom_task] テーブルは、グローバルタスク [task] テーブルの代わりにカスタマーサービスタスク [sn_customerservice_task] テーブルから拡張されます。 • ポリシー参加者 [sn_bom_policy_participant] テーブルは、販売済み製品の関連当事者 [sn_install_base_sold_product_related_party] テーブルから拡張されます。 再ペアレンティングにより、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、*ServiceNow*® カスタマーサービス管理 *(CSM)* のメリットと高機能を活用できます。	Washington DC

ハードウェア資産管理 10.0.0	*Washington DC* にアップグレードした後は、資産の総所有コスト (TCO) について、次のアップグレードシナリオに留意してください。
	• アップグレードは、すべてのハードウェア資産管理フロータスクに対して機能します。
	• ワークフロータスクごとにタスクのレートカードが必要です。
	• TCO のアップグレードにより、各タスクに対応する経費ラインの資産および経費カテゴリフィールドにデータが入力されます。
	• 経費カテゴリは、経費ラインと経費ラインのソースに基づいて入力されます。
	• 既存のすべてのモデルの [TCO ベンチマークコスト] と [TCO ベンチマークしきい値] フィールドに手動で入力するか、一括インポート機能を使用して入力する必要があります。
	• TCO をアップグレードすると、資産に関する次のフィールドが入力されます。
	  ○ 資産の残存有効年限の終了：作成日と月単位の残存有効年限。
	  ○ 資産の最初の使用日：作成日と同じ。
		Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	○ 資産 TCO：資産に関連するすべての経費ラインの合計。単純な資産の場合、資産 TCO はその下の経費ラインの合計です。複合資産の場合、資産 TCO は、親資産とその子資産の経費ラインの合計です。	
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 Core	*Washington DC* へのアップグレード中に、ヘルスケア販売済み製品 [sn_hcls_sold_product] 親テーブルが、次のテーブルのインストールベースアイテム [sn_install_base_item] に変更されます。 • メンバープラン [sn_hcls_member_plan] • 薬剤 [sn_hcls_medium] • 予防接種 [sn_hcls_immunization] • 登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program] • 登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program] また、次のテーブルは親テーブルが削除されてスタンドアロンテーブルになっています。 • 医療機関 [sn_hcls_organization] • 医療機関の所在地 [sn_hcls_location] • 施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility] このように親を指定し直すことで、顧客がより広範なユースケースに組織テーブルと場所テーブルを使用できるようになります。 既存のデータは、既存の機能が影響を受けないよう、次の方法で移行されます。 **1.** sn_hcls_immunization の場所フィールドの参照が cmn_location を使用するように更新されました。 **2.** すべてのデータが、ヘルスケア販売済み製品テーブルからインストールベースアイテムテーブルに移動されます。 **3.** 影響を受けるインストールベースアイテムの行は、ヘルスケア販売済み製品の source_task の値に基づいて入力されます。 **4.** sn_hcls_enrolled_program と sn_hcls_enrolled_program_service のステータスが hcls_state からコピーされます。 **5.** すべてのデータは、医療機関、医療機関の場所、および施術者所在地のスタンドアロンテーブルに移動します。 **a.** このスクリプトにより、[医療機関] テーブルにある既存のレコードの [事業所] テーブルにレコードが作成され、1 対 1 の参照が形成されます。 **b.** サービス組織を参照するレコードは、適切な事業所への参照によって更新されます。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	c. 施術者所在地にレコードを持つ施術者には、適切な事業所を含めて [サービス組織メンバー] テーブルにレコードが作成されます。 **d.** 医療機関の所在地のデータを含むレコードには、その医療機関の所在地の親サービス組織が含まれます。 **注:** アップグレードされたインスタンス内のレコードの数が多い場合、アップグレードの完了までに長時間かかることがあります。	
産業用プロセスマネージャー	産業用プロセスマネージャーアプリケーションは、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理およびオペレーショナルテクノロジー変更管理を含む *Operational Technology Service Management* アプリケーションと依存関係を持つようになりました。産業用プロセスマネージャーをインスタンスにインストールするには、次のいずれかの SKU が必要です。 • オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティ SKU • *Operational Technology Service Management* SKU • 産業用プロセスマネージャーの資格を付与するカスタム SKU	Washington DC
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in Instance Data Replication (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	Washington DC
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>

アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。
サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーはそのバージョンを使用します。

自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages MID Server Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。

1 つの実行可能ファイルパスにつき、 Windows MID サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした Windows MID サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「MID Server fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。

MID サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。

MID サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの MID サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。
手動での MID サーバーのアップグレード：MID サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。

</td><td></td></tr>
<tr><td>クリエーターの Now Assist</td><td>
ワークフロースタジオのパフォーマンスを改善するには、ServiceNow Store からこれらのバージョンのワークフロースタジオアプリケーションのいずれかをインストールします。ワークフロースタジオのアップグレードの詳細については、「ワークフロースタジオの最新バージョンへの更新」を参照してください。

フロー生成スキルのアップグレードパス
<table>
<tr><th>クリエーターの Now Assist は既にインストールされていますか？</th><th>アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン</th></tr>
<tr><td>いいえ</td><td>ワークフロースタジオをバージョン 25.1.3 にアップグレード</td></tr>
</table>
</td><td>Washington DC</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	クリエーターの *Now Assist* は既にインストールされていますか？ / アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン はい / ワークフロースタジオをバージョン 25.0.0 にアップグレード	
Now Assist	*Now Assist* アプリケーションとプラグインのアップグレードのトラブルシューティングの詳細については、Now Assist アップグレードの問題と軽減 に関する KB 記事を参照してください。	Washington DC
注文管理	この *Washington DC* リリースで導入された新機能は、*Order Management for Telecommunications, Media, and Technology* の以前のリリースではサポートされていません。 *Washington DC* リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルではなく、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されます。*Washington DC* にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。 *Washington DC* リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセス (必要な場合) の使用については、Now Support ナレッジベースの記事「注文キャプチャの電話会社リストの廃止 (Deprecating Telco List for Order Capture) [KB1586538]」を参照してください。 *Washington DC* にアップグレードした後、製品コンフィギュレーターの使用中に、新しい変更指示や、切断、一時停止、または再開アクションを含む注文を処理するための再構成ワークアラウンドを確認します。詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Washington で注文キャプチャ UI を使用する際の注文ライン再構成の問題 (Order line reconfiguration issues in Washington when using Order Capture UI) [KB1585976]」を参照してください。	Washington DC
注文管理	この *Washington DC* リリースで導入された機能は、注文管理の以前のリリースではサポートされていません。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	通信事業とメディア向け注文管理バージョン 6.0 以前からアップグレードする場合： • Washington DC リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルではなく、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されますWashington DC にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。 • リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセス (必要な場合) の使用については、Now Support ナレッジベースの記事「Deprecating List for Order Capture [KB1586538] (注文キャプチャのリストの廃止)」を参照してください。 Washington DC リリースにアップグレードした後、製品コンフィギュレーターの使用中に、新しい変更指示や、切断、一時停止、または再開アクションを含む注文を処理するための再構成ワークアラウンドを確認します。詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Order line reconfiguration issues in Washington when using Order Capture UI [KB1585976] (Washington で注文キャプチャ UI を使用する際の注文ライン再構成の問題)」を参照してください。	
パフォーマンスアナリティクス	従来の PA スコア [pa_scores] テーブルは廃止されます。PA スコアテーブルにキャプチャされたインジケータースコアがまだ存在する場合、スコアの数が 4,300 万未満であれば、そのスコアはアップグレード時に pa_scores_l1 テーブルと pa_scores_l2 テーブルに自動的に移行されます。アップグレードに追加される予想時間は約 2 時間です。詳細については、KB1294371 または「パフォーマンスアナリティクススコアの移行」を参照してください。	Washington DC
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス機能は、以前はプラットフォームアナリティクスワークスペースにありました。この機能は Core *Now Platform* の一部となり、ネクストエクスペリエンス 統一ナビゲーションからアクセスできるようになりました。コア *UI* で作成されたダッシュボード、レポー	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ト、およびパフォーマンスアナリティクスウィジェットをこの機能に移行できます。	
ワークフロースタジオのプレイブック	*Washington DC* にアップグレードした後、ServiceNow Store のプレイブックおよびワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Washington DC
ポートフォリオ計画	v8.0.0 以降、戦略的ポートフォリオ管理 (*SPM*) Pro ライセンス機能には、戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできます。ポートフォリオ計画ワークスペースを使用して、*SPM* Pro ライセンスの機能 (目標、製品フィードバック、ハイブリッドポートフォリオ計画など) にアクセスしている場合、そのような機能にアクセスするには *Strategic Planning* をインストールする必要があります。戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできる機能の詳細については、「ポートフォリオ計画と Strategic Planning の比較」を参照してください。	Washington DC
予測インテリジェンス	*Washington DC* にアップグレードすると、新しい回帰ソリューションを作成できなくなります。既存のソリューションがある場合、そのソリューションは引き続きサポートされ、トレーニングと変更はできますが、新しいソリューションを作成することはできません。 類似性ソリューションとクラスタリングソリューションへの変更は、*Washington DC* にあるすべてのインスタンスに適用されます。	Washington DC
Proactive Service Experience Workflows	トラブルチケット通知を受信したくない顧客は、インシデントテーブルとケーステーブルに関連するビジネスルールを無効にすることができます。トラブルチケット通知のビジネスルールを無効にする方法の詳細については、「トラブルチケット通知の非アクティブ化」を参照してください。	Washington DC
製品カタログ管理および Pricing Management	セールスと注文管理アプリケーションの初期リリースで標準価格調整マトリクスの属性特性を使用していて、セールスと注文管理アプリケーションの 2024 年 5 月リリースにアップグレードする場合は、自動生成されたコード値の形式を修正するスケジュール済みジョブを実行する必要があります。オンデマンドで特殊文字を含む特性レコードのコードフィールドを変更するスケジュール済みジョブを実行して、文字 (a ～ z、A ～ Z)、数字 (0 ～ 9)、アンダースコア (_)、またはドル記号 ($) 以外の文字をアンダースコア (_) に置き換えます。このジョブは、コード値を、アンダースコアで開始または終了しないように、数字で始まらないように、および連続するアンダースコアを含まないように修正します。	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: **All** (すべて) > 構成員サービス > アドミニストレーション > **Guided Setup**をクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.	Washington DC
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている次のいずれかの Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード手順は、*San Diego* または *Tokyo* から *Washington DC* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションについて、*Tokyo* からのアップグレード中、または *Washington DC* へのアップグレードの前に、遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Washington DC* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Washington DC* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド) 」を参照してください。</td><td></td></tr>
<tr><td>セキュリティポスチャコントロール</td><td>セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールでサポートされるアプリケーションのインストール 」を参照してください。</td><td>Washington DC</td></tr>
<tr><td>IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース</td><td>次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。
サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont)
互換性のある SOW バージョン<table><tr><th>SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>3.1.x</td><td>23.y.y</td></tr><tr><td>4.x.x</td><td>24.y.y</td></tr></table>テーブルでは、x はサービスオペレーションワークスペース ITSM アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y はサービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。

3.0 のアップグレード後、推奨フレームワーク機能は使用できなくなります。代わりに、Recommended Actions for ITSM 機能の標準バージョンのみを使用できます。</td><td>Washington DC</td></tr>
<tr><td>サービスポータル</td><td>アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。Washington DC リリースのデフォルトでは、テーブル入力パラメーターを受け入</td><td>Washington DC</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのテーブルにアクセスしてデータを返すことはできません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、アップグレード後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。 ユーザーが以前に、プラットフォームの他の部分とは異なるポータルのユーザーエクスペリエンスアナリティクスのユーザーの同意設定を選択した場合、プラットフォーム用に選択された設定は *Washington DC* リリースのポータルにも使用されます。たとえば、ユーザーがポータルの追跡をオプトアウトし、*Vancouver* リリースではプラットフォームの残りの部分の追跡をオプトインした場合、ポータルのユーザーエクスペリエンスアナリティクスは *Washington DC* リリースで追跡されます。ユーザーは、ポータルのユーザープロファイルページからいつでも選択内容を更新できます。	
ソフトウェア資産管理	*Washington DC* にアップグレードした後は、*Adobe* に関連するすべてのカスタマイズや *ServiceNow* インスタンスとの *Microsoft 365* 統合をやり直す必要があります。これらの統合の機能がソフトウェア資産管理 – *SaaS* ライセンス管理ストアアプリケーションに移動されるためです。 • 影響を受けるファイルをカスタマイズした場合、アップグレードプロセスはファイルをスキップし、競合を示します。競合を手動で解決し、古い既存のファイルが削除されていることを確認する必要があります。 • 影響を受けるファイルをカスタマイズしていない場合、ファイルはアップグレードの一部として削除され、新しい sys_id を含むファイルが作成されます。	Washington DC
戦略的計画	v4.0.2 以降、 戦略的ポートフォリオ管理 (*SPM*) Pro ライセンス機能には、 戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできま	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	す。ポートフォリオ計画ワークスペースを使用して、*SPM* Pro ライセンスの機能 (目標、製品フィードバック、ハイブリッドポートフォリオ計画など) にアクセスしている場合、そのような機能にアクセスするには *Strategic Planning* をインストールする必要があります。戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできる機能の詳細については、「戦略的計画におけるポートフォリオ計画」を参照してください。 戦略的計画 v4.1.2 にアップグレードしていて、以前にパーソナライズサイドパネルを使用して [ゴール] ページのリストビューまたは階層ビューをカスタマイズしていた場合、v4.1.2 で行われたユーザーインターフェイスの拡張機能が表示されないことがあります。この場合、ユーザー設定レコードを削除する必要があります。パーソナライズサイドパネルを使用して作成したユーザー設定を削除する方法の詳細については、KB1642037 を参照してください。	
サプライヤーライフサイクルオペレーション	*Vancouver* リリースから *Washington DC* リリースにアップグレードすると、[すべて] ナビゲーションタブの *Source-to-Pay* ワークスペースのみが表示されます。*Source-to-Pay* ワークスペースを引き続き使用することを選択した場合は、何もする必要はありません。 ただし、[ワークスペース] タブには、*Source-to-Pay* ワークスペースとサプライヤーマネージャーワークスペースの両方が表示されます。デフォルトの *Source-to-Pay* ワークスペースの代わりにサプライヤーマネージャーワークスペースを使用する場合は、*Washington DC* リリースにアップグレードした後に fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml 修正スクリプトを実行してください。fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml ファイルは *ServiceNow Store* からダウンロードできます。 *Source-to-Pay* ワークスペースを再び使用する場合は、fixscript_migrate_workspace_to_s2p.xml 修正スクリプトを実行します。fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml ファイルは *ServiceNow Store* からダウンロードできます。修正スクリプトの実行方法の詳細については、「修正スクリプトの実行」を参照してください。 *Washington DC* にアップグレードした後、アップグレード後のすべてのタスクを確認し、必要に応じて完了する必要があります。詳細については、「Post-upgrade tasks for Supplier Lifecycle Management (サプライヤーライフサイクル管理のアップグレード後のタスク)」を参照してください。	Washington DC
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 *Utah* から *Vancouver* へ、 *Vancouver* から *Washington DC* へ、などへのアップグレードを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されない	Washington DC

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	と、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。	
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Washington DC* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて詳しくは、*Now Support* ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Washington DC
ワークフロースタジオ	ワークフロースタジオのパフォーマンスを改善するには、*ServiceNow Store* からこれらのバージョンのワークフロースタジオアプリケーションのいずれかをインストールします。 フロー生成スキルのアップグレードパス クリエーターの *Now Assist* は既にインストールされていますか？ / アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン いいえ / ワークフロースタジオをバージョン 25.1.3 にアップグレード はい / ワークフロースタジオをバージョン 25.0.0 にアップグレード	Washington DC
AI 検索	*Xanadu* パッチ 3： • 以前のリリースから *Xanadu* パッチ 3 にアップグレードした後、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成 を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」を参照してください。 *Xanadu*：	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	以前のリリースから *Xanadu* にアップグレードした後、次の手順を実行して、ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索のグローバル検索結果にダッシュボード、データ可視化、および KPI ナビゲーションタブを追加します。 **1.** ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索 *ServiceNow Store* アプリケーションをバージョン 4 以降に更新します。更新手順については、「ServiceNow Store アプリケーションをインストールまたは更新する」を参照してください。 **2.** *Now Support* ナレッジベースの「ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索 4.0 PAR テーブル更新セット (KB1644544)」記事で提供されている更新セットをコミットします。更新セットの詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。	
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、税コード [sn_fin_tax_code] テーブルの参照フィールドを設定する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。	Xanadu
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	アップグレードする場合は、プラットフォームアナリティクス移行センターを使用して、すべてのデータソースに対して単一の可視化セットと統合フィルターを利用できます。	Xanadu
App Engine Studio	*App Engine* 管理センター (*AEMC*) でグループをアサインする新しいプロセスにより、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。	Xanadu
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。	Xanadu
アセスメントとサーベイ	*Utah* より前のバージョンから *Xanadu* にアップグレードする場合は、自動テストフレームワーク (ATF) テストを更新します。*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。ATF テストを正常に実行するには、このステップを含むすべてのテストについて、「サーベイの実施ボタンをクリックする」ステップを「サーベイカードをクリックする」のステップに置き換える必要があります。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
事業継続性管理	計画レコードに導入された関係テーブルは、*Update BCP dependencies snapshot* スケジュール済みジョブによって生成されます。*Xanadu* リリースにアップグレードした後は、スケジュール済みジョブが実行された後、または [依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを手動で選択した後にのみ、これらのテーブルを表示できます。	Xanadu
CSM のケース管理	カスタマーサービスマネージャーロール [sn_customerservice_manager] には、承認者ユーザーロール [approver_user] が含まれています。承認者ユーザーロールは、承認アドミンロール [approval_admin] に置き換わります。カスタマーサービスマネージャーロールを持つユーザーは、自分にアサインされた承認要求を承認できます。	Xanadu
クラウドコスト管理 8.0.0	クラウドコスト管理 8.0 バージョンにアップグレードすると、*Amazon Web Services* (*AWS*)、*Microsoft Azure*、および *Google Cloud Platform (GCP)* サービスプロバイダーに対して、新しいタグカテゴリ **[AI** サービス] を利用できるようになります。クラウドコスト管理では、請求処理ダウンロードジョブは当月以降のみ実行されるため、AI サービスへの支出は当月分のみが含まれます。当月より前の月の請求の詳細を表示する場合は、請求処理ダウンロードジョブを手動で実行する必要があります。請求処理ダウンロードジョブが正常に実行されると、AI サービスの支出データを表示できます。	Xanadu
構成管理データベース (CMDB)	• *Xanadu* にアップグレードする前は、*CMDB* ワークスペースの管理ビューの [最近の CI アクティビティ] および [最近のアプリケーションサービスアクティビティ] タイルの [更新された CI] および [更新されたアプリケーションサービス] 傾向ラインが、システムの変更を正確に反映していない可能性がありました。*Xanadu* および *CMDB* ワークスペースのバージョン 5.5、6.2、または 7.2 にアップグレードすると、これらの傾向ラインは、更新された CI と更新されたアプリケーションサービスのより正確な検出に反映されます。 • *CMDB* ヘルス： *CMDB Health Dashboard - Relationship Compliance Processor* または *CMDB Health Dashboard - Relationship Score Calculation* ダッシュボードジョブのいずれかがアクティブな場合、*Xanadu* へのアップグレード中にそのジョブは非アクティブ化されます。アップグレードが完了したら、これらのジョブを再アクティブ化して、CI 関係のヘルスレポートを再開できます。他のすべての *CMDB* ヘルスダッシュボードジョブのアクティブ状況は保持されます。 100,000 を超える KPI または測定基準の失敗しきい値は、アップグレード中に 100,000 に設定されます。この上限は、	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	多数の CI が指定された測定基準テストに失敗した場合に過剰な処理を避けるために適用されます。 • *Xanadu* にアップグレードすると、CI ダッシュボードのブックマークは機能しなくなります。「ページが見つかりません」というエラーメッセージが表示されます。CI の *CMDB* ヘルスレポートを表示するには、*CMDB* ワークスペースで CI フォームを開きます。 • コア *UI* の従来のアプリケーションサービスダッシュボードは、*Xanadu* リリースではサポートされていません。アップグレード後も、以前に作成したブックマークを使用して、その従来のダッシュボードに引き続きアクセスできます。代わりに、*CMDB* ワークスペースのインサイトビューにある [アプリケーションサービス] タイルから *CMDB* ワークスペースのアプリケーションサービスダッシュボードにアクセスすることもできます。 • コア *UI* の *CMDB* 統合ダッシュボードは、*Xanadu* リリースではサポートされていません。アップグレード後も、以前に作成したブックマークを使用して、その従来のダッシュボードに引き続きアクセスできます。 アップグレードされたインスタンスの従来のダッシュボードにアクセスするには、次に移動します: **All** (すべて) > セルフサービス > ダッシュボード ダッシュボードを検索します。	
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが構成されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。	Xanadu
データプライバシー	ライセンスの変更により、 データディスカバリー、 データディスカバリー API、データの匿名化、および データプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。	Xanadu
ワークフロースタジオのディシジョンテーブル	ワークフロースタジオはインスタンスに自動でインストールされます。ただし、ワークフロースタジオ は *ServiceNow Store* アプリケーションであるため、最新の機能を取得するには、バージョンを最新バージョンに更新する必要があります。Washington DC パッチ 3 時点では、ワークフロースタジオを更新すると、ワークフロースタジオ、プレイブック、ディシジョンビルダーなどのすべてのアプリケーション依存関係が自動的に更新されます。*ServiceNow Store* またはプラグインのリストから、ワークフロースタジオの個々のアプリケーション依存関係を表示または更新することはできなくなりました。	Xanadu
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアッ	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	プグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。	
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	アップグレード後、以前に fd_read_operations ロールを持っていたユーザーには、実行ステータスや期間などの基本的な実行の詳細のみが表示されるようになりました。この制限により、このロールを持つユーザーは実行の詳細で機密情報を表示できなくなります。入力構成やランタイム値などのすべての実行の詳細への読み取りアクセス権を付与するには、ユーザーに新しいロール fd_read_operations_all を付与します。	Xanadu
SPM のゴールフレームワーク	*SPM* のゴールフレームワーク v2.3.0 にアップグレードした後、**Migrate BreakdownInterval to Checkinfrequency** スケジュール済みジョブを実行します。このスケジュール済みジョブは、[レビュー頻度] フィールドと [ブレークダウン間隔] フィールドの既存の値をターゲットレコードの [チェックイン頻度] フィールドに移行します。異なる値を持つターゲットに対してこれらの値を移行する方法の詳細については、「 ターゲットブレークダウンの移行 」を参照してください。	Xanadu
ハードウェア資産管理 11.0.0	*Xanadu* にアップグレードすると、ハードウェア資産管理のコア *UI* パフォーマンスアナリティクスダッシュボードとネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスダッシュボードの両方を表示できます。 **注:** コア *UI* パフォーマンスアナリティクスダッシュボードをネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスダッシュボードに移行する際、ダッシュボードの重複を避けるために、自動移行はデフォルトで無効になっています。	Xanadu
ITOM ヘルス	*ServiceNow® Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
ITOM 最適化	*ServiceNow® Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
ITOM ヴィジビリティ	サービスマッピングエクスペリエンスを向上させるには、*ServiceNow® Store* からサービスマッピングプラスバージョン 1.13.0 をインストールします。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ServiceNow® *Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	
産業用プロセスマネージャー	産業用プロセスマネージャーアプリケーションは、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理およびオペレーショナルテクノロジー変更管理を含む *Operational Technology Service Management* アプリケーションと依存関係を持つようになりました。産業用プロセスマネージャーをインスタンスにインストールするには、次のいずれかの SKU が必要です。 • オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティ SKU • *Operational Technology Service Management* SKU • 産業用プロセスマネージャーの資格を付与するカスタム SKU	Xanadu
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って、*Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Security Operations (セキュリティオペレーション) の Now Assist	アプリケーションを実装するための要件のリストについては、「Now Assist for Security Incident Response のサポート情報」を参照してください。 セキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、AI 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索が有効になっていることを確認するには、 **All** (すべて) > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス. ページに AI 検索が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。	Xanadu
注文管理	*Xanadu* リリースで導入された機能は、*Order Management* の以前のリリースではサポートされていません。 通信事業とメディア向け注文管理バージョン 6.0 以前からアップグレードする場合： • *Washington DC* リリース以降、製品オファリングと製品属性特性の毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルに保存されなくなりました。代わりに、MRC と NRC は価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されます。*Washington DC* にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、*Now Support* ナレッジベースの記事「Washington [com.sn_csm_pricing] にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの価格管理プラグイン (KB1585863) の取り込み」を参照してください。 • Xanadu リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブ化されます。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセスの使用については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Deprecating Telco List for Order Capture [KB1586538] (注文キャプチャ [] の電話会社リストの廃止)」を参照してください。 契約開始日フィールドと契約終了日フィールドを使用し、レコードがあるアップグレードのお客様は、*Migrate data from deprecated contract fields to new fields on Order and Order Lines*スケジュール済みジョブを実行して、それらのレコードを最新のデータモデルに移行できます。このスケジュール済みジョブは、次の場所に移動して手動で実行す	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	る必要があります: システム定義 > スケジュール済みジョブ. スケジュール済みジョブの詳細については、「スケジュール済みジョブ」を参照してください。	
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	新規顧客：プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、*Now Platform* で自動的に利用可能になります。直感的なインターフェイスを提供し、データをよりよく理解して活用するのに役立ちます。 アップグレードする顧客：現在コア *UI* のレスポンシブダッシュボードを使用している場合は、中断することなく引き続きアクセスできます。新機能を最大限に活用するには、プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスへの移行を検討してください。	Xanadu
ワークフロースタジオのプレイブック	*Xanadu* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* のプレイブックおよびワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Xanadu
製品カタログ管理および Pricing Management	価格調整に拡張ポイント *sn_csm_pricing.PricingAdjustmentsExtensionPoint* を使用している場合は、アップグレード後にデフォルトの価格設定プラン (2024 年 11 月のリリースで導入) を変更します。構成コンポーネント価格調整マトリクスと標準価格調整マトリクスの価格設定計画ステップは適用されません。価格設定アドミニストレーターまたはマネージャーは、これらのマトリクスのステップをデフォルトの価格設定計画から削除します。 **1.** 次のように移動する。 **All** (すべて) > 価格設定 > 価格設定計画. **2.** 公開されたデフォルトの価格設定計画を選択します。 **3.** [コピー] を選択します。 **4.** 価格設定計画のコピーで、[価格設定計画のステップ] 関連リストに移動します。 **5.** [構成コンポーネント調整の適用] ステップ (シーケンス 50) と [コンテキスト調整の適用] ステップ (シーケンス 60) の行を選択し、[選択した行のアクション] メニューの [削除] を選択します。 **6.** [**Update** (更新)] を選択します。 **7.** 価格設定計画のコピーを公開します。	Xanadu
RPA Hub	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、*San Diego* または *Tokyo* から *Xanadu* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションの *Tokyo* 以前のリリースから *Xanadu* へのアップグレードに遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Xanadu* にアップグレードする前に、`glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change` システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Xanadu* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Xanadu* にアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル (Application File)] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降のリリースの sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Xanadu
サービスブリッジ	• *Xanadu* リリースでリリースされるサービスブリッジ 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、*Xanadu* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベース記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (KB1499823) (プロバイダー向けサービスブリッジ (レガシー) - 移行ユーティリティ)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>

サービスブリッジのバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース:KB1700387)」 に記載されている手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。
不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が Xanadu リリースにアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。

</td><td></td></tr>
<tr><td>Service Operations Workspace for ITSM</td><td>
次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。

サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont)

互換性のあるサービスオペレーションワークスペースバージョン
<table>
<tr><th>Service Operations Workspace for ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>ITOM のサービスオペレーションワークスペース (sn_sow_itom_cont)</th></tr>
<tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr>
<tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr>
<tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr>
<tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr>
<tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr>
<tr><td>3.1.x</td><td>23.y.y</td></tr>
<tr><td>4.x.x</td><td>24.y.y</td></tr>
<tr><td>5.0.x</td><td>24.2.y</td></tr>
<tr><td>5.1.0</td><td>25.2.0</td></tr>
<tr><td>6.1.1</td><td>26.0.12</td></tr>
</table>
</td><td>Xanadu</td></tr>
<tr><td>ServiceNow SDK</td><td><code>now-sdk upgrade</code> コマンドを使用して、ServiceNow SDK の最新バージョンにアップグレードします。詳細については、</td><td>Xanadu</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	「ServiceNow SDK のアップグレード」を参照してください。	
スキル管理	スキルダッシュボードは、*Xanadu* リリースで ネクストエクスペリエンス UI に自動的に移行されます。アップグレードすると、 ネクストエクスペリエンス UI のスキルダッシュボードに自動的にアクセスできるようになります。	Xanadu
Software Asset Management	*Microsoft* Entra ID スポーク 4.3 バージョンにアップグレードすると、既存の SSO またはディレクトリ統合に対して*Microsoft Azure AD - Download Group Membership*ディレクトリジョブが実行されなくなります。このディレクトリジョブは、新しい SSO またはディレクトリ統合用にも作成されません。代わりに、*Microsoft Azure AD - Download Groups* ディレクトリジョブは、 で構成されているすべてのグループとグループメンバーシップをダウンロードします。	Xanadu
戦略的計画	*Strategic Planning* v4.3.2 にアップグレードした後、[**BreakdownInterval** を **Checkinfrequency** に移行 **(Migrate BreakdownInterval To Checkinfrequency)**] スケジュール済みジョブを実行します。このスケジュール済みジョブは、[レビュー頻度] フィールドと [ブレークダウン間隔] フィールドの既存の値をターゲットレコードの [チェックイン頻度] フィールドに移行します。異なる値を持つターゲットに対してこれらの値を移行する方法の詳細については、「 ターゲットブレークダウンの移行」を参照してください。	Xanadu
通信ネットワークインベントリ	以前のリリースの既存ユーザーである場合は、*Xanadu* にアップグレードすると、従来の製品モデルと新しい製品モデルの両方が [ネットワークインベントリワークスペース] メニューで使用できるようになります。この問題を修正するには、従来の製品モデルのデータを現在のインスタンスの新しい製品モデルのテーブルに移行する必要があります。この手順の詳細については、「KB1695167」を参照してください。	Xanadu
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 *Utah* から *Vancouver* へ、 *Vancouver* から *Washington DC* へ、などへのアップグレードを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。	Xanadu

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、および *Xanadu* リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと *ServiceNow* アプリケーションの詳細については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Xanadu
ワークフロースタジオ	*Washington DC* パッチ 3 では、ワークフロースタジオを更新すると、*ServiceNow*® ワークフロースタジオ、プレイブック、*ServiceNow*® ディシジョンビルダーなどのすべてのアプリケーション依存関係が自動的に更新されます。*ServiceNow*® *Store* またはプラグインのリストから、ワークフロースタジオの個々のアプリケーション依存関係を表示または更新することはできなくなりました。	Xanadu
AI 検索	以前のリリースから *Yokohama* にアップグレードする場合は、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にします。再インデックス作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」を参照してください。	Yokohama
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、税コード [sn_fin_tax_code] テーブルの参照フィールドを設定する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。	Yokohama
App Engine Studio	*App Engine* 管理センター (*AEMC*) でグループをアサインする新しいプロセスにより、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認します。	Yokohama
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。	
Automated Test Framework (自動テストフレームワーク (ATF))	*Now Platform*® で提供されているクイックスタートテストをコピーしカスタマイズして、構成変更後もインスタンスが動作することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Yokohama
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。	Yokohama
データプライバシー	ライセンスの変更により、 データディスカバリー、 データディスカバリー API、データの匿名化、および データプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。	Yokohama
DevOps 変更速度管理	新規顧客または zBoot インスタンスを使用していて、 *DevOps* 変更速度管理でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、*com.snc.change_management.change_model.type_compatibility* プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。	Yokohama
暗号化キー管理	• GlideEncrypter API は、 NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) 暗号化標準を使用します。*Yokohama* リリースでは、将来の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、次の変更が行われています。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	○ 新しい *Yokohama* インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべてのベースシステムスクリプトは、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されています。 ○ *Yokohama* インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用できますが、システムプロパティで 3DES の使用を無効にすることもできます。 ○ 3DES の廃止の詳細については 、「KB1704481」を参照してください。	
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。	Yokohama
Financial Services Card Operations	*Yokohama* へのアップグレード中に、ファイナンシャルサービスカードオペレーションプラグインは、カード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] をファイナンシャルサービスオペレーションコアのファイナンシャルタスクテーブル [sn_bom_task] に再ペアレンティングします。 再ペアレント化では、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、 *ServiceNow*® ファイナンシャルサービスオペレーションコア のメリットと高度な機能を活用します。 **注:** インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] が使用されていて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。	Yokohama
生成 AI コントローラー	生成 *AI* コントローラー は、 *Now Assist* アプリケーションをインストールまたは更新するとインストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。	Yokohama
ITOM ヘルス	*ServiceNow*® *Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張し	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ます。ストアに要求を送信する方法については、 *ServiceNow Store* にアクセスしてください。	
ITOM ヴィジビリティ	3DES サポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合を備えた *MID* サーバーについて、*MID* サーバーから完全に削除される予定です。詳細については、「3DES deprecation in SSH from Xanadu [KB1644950] (Xanadu からの SSH での 3DES の廃止)」を参照してください。	Yokohama
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを *Hermes Messaging Service* を使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in インスタンスデータレプリケーション (IDR) (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	Yokohama
MID Server	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 17.0.10 で、推奨バージョンは 17.0.12 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが install.service-now.com のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って許可される *Windows MID* サーバー サービスは 1 つだけです。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server*	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Now Assist アナリティクス	*Now Assist* アプリケーションを インストールまたは更新すると、Now *Assist* アナリティクスがインストールされ、更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、この ナレッジ記事 で問題に対処する手順を確認してください。それ以外の場合は、サポートケースを作成できます。	Yokohama
Now Assist スキルキット	*Now Assist* スキルに関連付けられている UI アクションまたはその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 *Now Assist* 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。	Yokohama
セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist	バージョン 2.0.1 以降、*ServiceNow® Store* および *Now Platform®* インスタンスでの *Now Assist for Security Operations* アプリケーションの名前が *Now Assist for Security Incident Response* に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。 • *Now Assist* コンテキストメニューで解決メモを生成します。 • *Now Assist* パネルからセキュリティインシデント調査のための相関インサイトを生成します。 推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するように、 *AI* 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで *AI* 検索 が有効になっていることを確認するには、 **All** (すべて) > **AI** 検索 > **AI** 検索ステータス.ページに *AI* 検索が有効になっていないことが示されている場合は、サポートに連絡してください。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
Now Assist	*Now Assist* スキルに関連付けられている UI アクションまたはその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 *Now Assist* 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。	Yokohama
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクスに移行していた場合、互換モードであったが *Yokohama* で新たにサポートされた資産も自動的に移行されます。	Yokohama
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	*Yokohama* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* でワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Yokohama
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、 顧客、 アカウント、 およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、次に移動してください: **All** (すべて) > 構成員サービス > アドミニストレーション > **Guided Setup**をクリックし、 公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース > ワークスペースラベルを手動でカスタマイズ.	Yokohama
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	次のアップグレード情報は、 *San Diego* または *Tokyo* から *Yokohama* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、 *RPA Hub* アプリケーションを *Tokyo* 以前のリリースから *Yokohama* にアップグレードする際に遅延が生じる場合があります。 *RPA Hub* を *Yokohama* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Yokohama* にアップグレードすると、ボットプロセス定義が新しい構造 (ボットプロセス構成) に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Yokohama* にアップグレードすると、テーブルはアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release [KB1223629] (Utah 以降のリリースで RPA Hub テーブルを再構築する)」を参照してください。	
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Yokohama

サービスブリッジ	• *Service Bridge* for Providers と Service *Bridge* for Consumers を単一のインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために、両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。
	• サービスブリッジグローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンにサービスブリッジアプリケーションをインストールすると、自動的にインストールまたは更新されます。
	  ○ *Washington* パッチ 9
	  ○ ザナドゥ パッチ 4
	  ○ *Yokohama*
	• サービスブリッジ*Xanadu* リリースで最初にリリースされた 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バー
		Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ジョンを使用している場合は、*Yokohama* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ [KB1499823]」の手順に従って構成データを移行する必要があります。 • サービスブリッジバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース) [KB1700387]」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行してください。 • 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が サービスブリッジ バージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントをアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。 • プラットフォームを *Yokohama* リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理プラグインバージョン 1.0.4 を使用してサービスブリッジバージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL はインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、 *Yokohama* にアップグレードした後、[修復] をクリックして サービスブリッジ アプリケーションを再インストールする必要があります。	
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「 ITSM のサービスオペレーションワークスペースとサービスオペレーションワークスペース ITOM のバージョン互換性」を参照してください。	Yokohama
ServiceNow IDE	*ServiceNow IDE* バージョン 1.1.4 は 、Yokohama リリースのインスタンスでデフォルトで有効になっています。最新の機能を使用するには、 *ServiceNow IDE* バージョン 2.0 以降に更新してください。*ServiceNow IDE* の更新については、「アプリケーションマネージャーでのアプリケーションのインストール」を参照してください。	Yokohama
ServiceNow Studio (ServiceNow スタジオ)	*ServiceNow Studio* を *ServiceNow Store* からダウンロードする必要がなくなりました。Now *Platform* でデフォルトで使用できます。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
Software Asset Management	*Yokohama* リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリリリースからソフトウェア資産管理ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されます。*Yokohama* にアップグレードする場合、調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、カスタマイズを新しいスクリプトインクルードに移動する必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。 ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションがインストールされた状態で *Yokohama* パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の *CrowdStrike* 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、*CrowdStrike* Falcon Endpoint Protection や *CrowdStrike* Falcon Discover などのさまざまな *CrowdStrike* 製品の新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、 *CrowdStrike* ライセンスメトリクスグループの下にある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。 • 既存の *CrowdStrike* プロファイルが [ドラフト] ステータスである場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。 • 既存の *CrowdStrike* プロファイルが [公開済み] ステータスの場合、そのステータスは [ドラフト] に変更されます。	Yokohama
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	*Yokohama* リリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするための *Xanadu* プラットフォームバージョンが必要です。	Yokohama
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	*Telecommunications Service Operations Management* TSOM をインストールした後、インターフェースカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェースに適用されるカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールを確認して検証し、適切な機能を確保する必要があります。	Yokohama
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、 *Utah* から *Vancouver* へ、 *Vancouver* から *Washington DC* へ、などへのアップグレードを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。	Yokohama

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>VRM から TPRM へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。</td><td></td></tr>
<tr><td>脆弱性対応統合</td><td>• Vulnerability Response アプリケーションのリリースバージョン、および Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションと ServiceNow アプリケーションの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスとリリーススキーマの変更点 [KB0856498])」を参照してください。
• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。</td><td>Yokohama</td></tr>
<tr><td>ITSM のワークフォース最適化</td><td>ITSM のワークフォース最適化にアクセスするためのセキュリティの強化

Yokohama リリースにアップグレードすると、ITSM のワークフォース最適化アプリケーションのセキュリティ強化を有効にするオプションがあります。セキュリティを強化するには、 Now Support に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをインストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、ここにリストされているロールが必要です。

<table><tr><th>ITSM のワークフォース最適化の機能</th><th>各ユーザーに必要なロール</th></tr><tr><td>スキルレビュー</td><td>• スキルレビューマネージャー (sn_wfo_skillreview.manager)
• スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user)</td></tr><tr><td>ワークスケジューラー</td><td>• ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin)
• ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager)</td></tr></table></td><td>Yokohama</td></tr>
</table>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ITSM のワークフォース最適化の機能 / 各ユーザーに必要なロール 称賛 / • 称賛アドミン (sn_applaud.admin) • 称賛ユーザー (sn_applaud.user)	

計画立案チェックリストのアップグレード

ServiceNowインスタンスのアップグレードに関連するアクティビティを計画および追跡します。すべてのタスクを完了してアップグレードを成功させるために、アップグレード計画チェックリストで指示された手順に従ってアップグレードの追跡と計画を行なってください。

インスタンスの数やカスタマイズの状態などによっては、一部のオプション手順が適切でない場合があります。**[N/A]** 列で不要なものをマークします。

ヒント:
このチェックリストの PDF バージョンをダウンロードするには、ここを クリックしてください。

自己ホスト型のお客様向けの手順を完了するプロセスは異なる場合があります (インスタンスのクローンやアップグレードの要求など)。これらの違いは計画時に考慮する必要があります。

顧客名：	
本番インスタンス名：	https://[instancename].service-now.com
その他のインスタンス名	https://[instancename].service-now.com https://[instancename].service-now.com

	説明	あり	いいえ	適用外
フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する				
1	対象の ServiceNow 機能リリースとパッチについては、製品とリリースのドキュメントに加えて「Yokohama リリースノート」を参照してください。 Yokohama 固有のアップグレードの考慮事項については、「様々な製品に関するアップグレード前後のタスク」を参照してください。	☐	☐	☐
フェーズ 2 - 次の計画タスクを完了します。				
2	アップグレードのスコープ内にある ServiceNow インスタンスを確認します。			

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
3	インスタンスのホスティングモデルを確認します。たとえば、ServiceNow クラウド、オンプレミス、オフプレミスなどです。	☐	☐	☐
4	Yokohama リリースノート およびその他のリリース資料に基づいて、アップグレード後に検証する必要がある新機能または重要な変更を決定します。	☐	☐	☐
sn_callback.callback_max_retry_attempts	新しい製品リリースで導入された機能を有効または無効にする計画を確認します。	☐	☐	☐
6	ブラウザサポートを確認して、ブラウザーの必須条件を確認します。たとえば、サポート対象のバージョンとタイプ、新しい UI バージョン向けの追加要件などです。サポート対象のブラウザーを自社の標準と比較し、ギャップを特定します。	☐	☐	☐
7	クローン作成、アップグレード、テストのプロジェクト計画を作成します。	☐	☐	☐
8	アップグレード前後で ServiceNow インスタンスの機能を検証するために必要なテスター、パワーユーザー、主要ステークホルダーのコアチームを特定します。	☐	☐	☐
9	環境のクローン作成またはアップグレードのタイミングに影響を与える変更フリーズ期間の有無を確認します。たとえば、四半期末などです。	☐	☐	☐
10	次の状況のうち、ServiceNow の非本番インスタンスに当てはまるものを確認します。 **1.** 本番アップグレードが完了するまで開発とテストを停止できる。 **2.** アップグレード、修正、およびテストアクティビティを別のインスタンスで並行して実行する間、継続的な開発 (およびテスト) のアクティビティは非本番インスタンスで続行する必要がある。 **3.** 本番インスタンスへの最終アップグレードが完了したら、本番インスタンスの非本番のインスタンスへの最終的なクローン作成は、本番アップグレードが完了するまで待機する。			

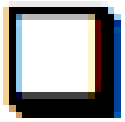
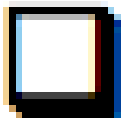
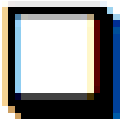
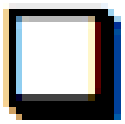
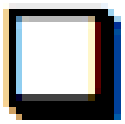
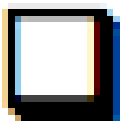
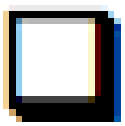
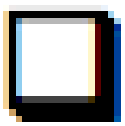
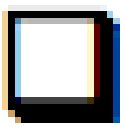
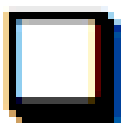
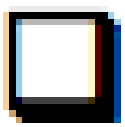
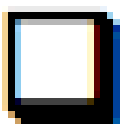
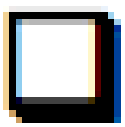
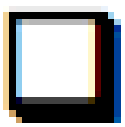
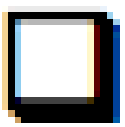
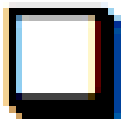
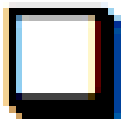
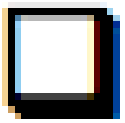
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
11	統合テストに必要な他のシステムの可用性 (主要なリソースと環境) を確認します。	☐	☐	☐
12	ServiceNow インスタンスを統合テストに使用する上で制限があるかどうかを確認します。たとえば、インターフェイスシステムを特定の ServiceNow テストインスタンスのみにアクセスするよう設定することなどです。	☐	☐	☐
13	テストのスコープとアプローチを確認します。	☐	☐	☐
14	すべてのコアインスタンス機能と統合のテストケースを含む、包括的なテスト計画を作成します。	☐	☐	☐
15	テスト中に特定された不具合を追跡する方法を確認します。	☐	☐	☐
16	以下を含む実装計画の詳細を作成します。 • 非本番インスタンスと本番インスタンスをアップグレードする順序とタイミング • クローンを作成するインスタンス • 統合テストに使用するインスタンス	☐	☐	☐
17	環境のクローン作成またはアップグレードのタイミングに影響を与える変更フリーズ期間の有無を確認します。たとえば、四半期末などです。 責任者：ServiceNow またはお客様	☐	☐	☐
18	既存の内部トレーニング資料、顧客インスタンスのナレッジベース記事、その他のサポートドキュメントを、アップグレードされたバージョンに合わせて更新する必要があるかどうかを判断します。たとえば、機能やユーザーインターフェイスの変更点などです。	☐	☐	☐
19	オプション： ServiceNow 構成レビュー をスケジュールします。このレビューでは、お客様の構成を ServiceNow のベストプラクティスに合わせて調整するための推奨事項を提示します。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
	注: サービス課金およびプロフェッショナルサービスの契約が必要な場合があります。			
20	本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。 影響を受けるユーザーと内部のステークホルダーに、(本番インスタンスの） クローン作成および非本番インスタンスのアップグレードの予定日時を通知します。 **注:** 本番インスタンスをできるだけ忠実に反映するシステムでテストすることが重要です。非本番インスタンスと本番インスタンスのサイズが同じ場合は、本番監査ログと添付データを含め、除外オプションの選択を解除していることを確認します。			
フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support				
21	[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。			
22	[可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。			
23	[可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。			
24	でアップグレードをスケジュールします。			
25	該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。			
フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う				

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
26	アップグレードモニターを使用して、インスタンスのアップグレードを監視し、開発インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。	☐	☐	☐
27	開発インスタンスのアップグレードが完了したら、アップグレードモニターでスキップされたレコードリストを処理 します。	☐	☐	☐
28	更新セットを特定します。	☐	☐	☐
29	アップグレードの前後に、開発インスタンスでスモークテストを実施します。包括的なテスト計画を使用して機能テストを実行します。	☐	☐	☐
フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する				
30	本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。	☐	☐	☐
31	Now Support で非本番アップグレードをスケジュールし、アップグレード構成を確認します。	☐	☐	☐
32	非本番インスタンスへのアップグレードが完了したことを確認します。	☐	☐	☐
33	開発インスタンスにインストールされていたオプションのプラグインをすべてインストールします。	☐	☐	☐
34	必要なカスタムアプリケーションとアップグレード後の修正スクリプトをすべてインストールします。	☐	☐	☐
35	更新セットをインストールします。	☐	☐	☐
36	機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する				
37	更新セットですべての非本番インスタンスの不具合が修正され検証済みであることに対する、IT およびビジネスのステークホルダーのサインオフを確認します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
38	本番アップグレード後に ServiceNow インスタンスの機能検証に必要な主要ステークホルダーのコアチームを特定します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
39	アップグレード後の Day 1 サポートの範囲を確認します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
40	すべてのアップグレード手順、ロールと責任、コミュニケーション計画、主要な連絡先、Day 1 サポートの範囲などを含む本番アップグレード実装計画を作成します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
41	主要なステークホルダーおよびコアチームと一緒に、実装計画のウォークスルーとサインオフをスケジュールします。 責任者：お客様	☐	☐	☐
42	組織の変更プロセスでの必要に応じて、変更レコードの承認を提出して取得します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
43	本番アップグレードの停止や新機能などの詳細を主要なステークホルダーとエンドユーザーに送信します。 責任者：お客様	☐	☐	☐
44	アップグレードする前に、インスタンスのパフォーマンスをプロファイルします。	☐	☐	☐
45	ServiceNow パフォーマンスホームページを使用して、アップグレード前にインスタンスのパフォーマンスを文書化します。	☐	☐	☐

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
46	クローンで機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。	☐	☐	☐
Phase 7 - 本番環境をアップグレードする				
47	でアップグレードをスケジュールします。	☐	☐	☐
48	該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。	☐	☐	☐
49	インスタンスのアップグレードを監視し、本番インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。	☐	☐	☐
50	更新セットおよび、アップグレード後の修正スクリプトがあれば適用します。	☐	☐	☐
51	ユーザー受け入れテスト (UAT) を実施して、インスタンスの検証およびテストを行います。本番アップグレード後にシステムが適切に作動し、主要な機能が利用可能であることをすべての主要なステークホルダーに確認します。	☐	☐	☐

自動翻訳

アップグレードツールとリソース

アップグレードエクスペリエンスを向上する ServiceNow 製品とツールについて説明します。

製品

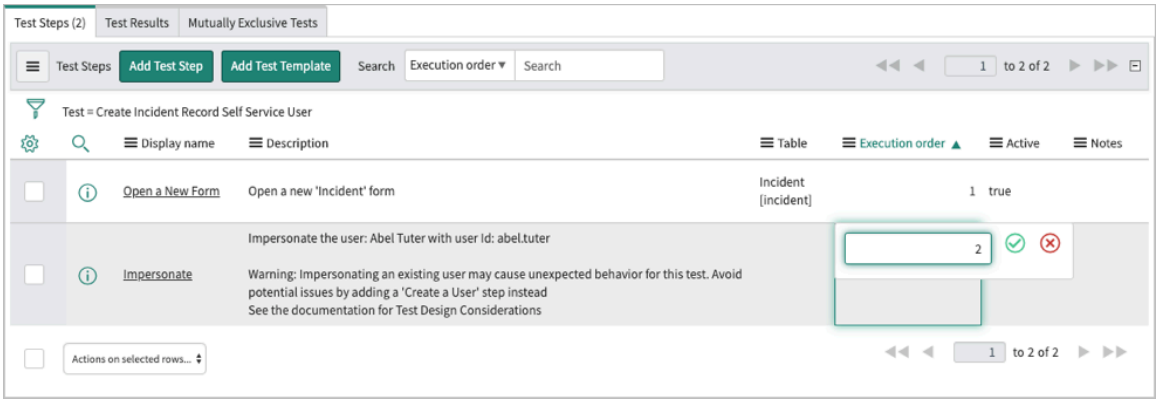
これらの ServiceNow 製品を使用して、アップグレードテストの一部を自動化し、アップグレードを一元的に管理します。

自動テストフレームワーク (ATF)

自動テストフレームワーク (ATF) (ATF) では、変更を行った後にインスタンスが動作することを確認するための自動テストを作成して実行することができます。たとえば、アップグレード後、アプリケーション開発中、または更新セットを使用してインスタンス構成を展開する場合です。失敗したテストの結果を確認して、失敗の原因となった変更と、レビューする必要がある変更を特定します。

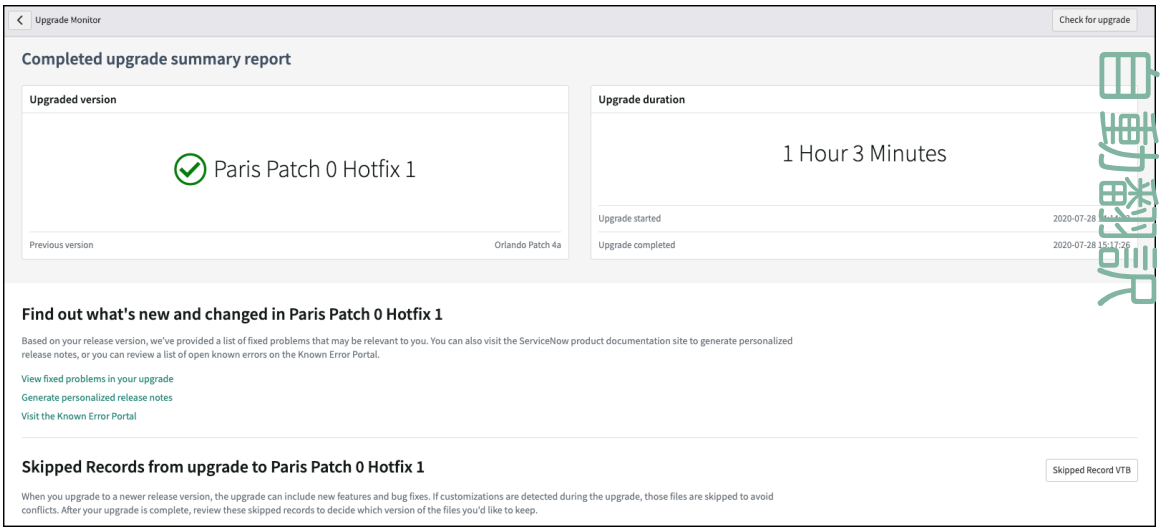
注:
デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは無効になっており、本番システムで誤って実行されないようになっています。データの破損や機能停止を避けるため、テストは、開発、テスト、およびその他の非本番インスタンスでのみ実行してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



アップグレードセンター

ServiceNow® アップグレードセンター を使用して、アップグレードの計画と管理を行います。アップグレードプレビューモジュールを使用して、使用可能なさまざまなリリースバージョンを調べ、実際にインスタンスを更新しなくても更新のエクスペリエンスに関するインサイトを得ることができます。また、進行中の更新のステータスを監視し、新しい更新モニターモジュールを使用して最新の更新の概要を表示することもできます。アップグレードセンター には、更新後のスキップを管理するための Visual Task Board (VTB) の更新もあります。別の更新履歴モジュールを使用すると、過去のすべての更新を表示できます。



アップグレードツール

アップグレード関連の製品に加えて、 ServiceNow のアップグレードツールも使用できます。

Now Support アップグレード支援

ServiceNow のアップグレードを自動化して最新の状態を維持します。自動化サービスを使用して、アップグレードのスケジューリングタスクの負荷を軽減します。

既知のエラーポータル

選択したパッチリリースバージョンに関する既知の問題リストを確認します。

サンプルアップグレードプロジェクト計画

計画立案チェックリストのアップグレード はアップグレード手順の概要を示します。Excel、PDF、または Microsoft Project でアップグレードの進捗状況を追跡する場合は、これらのサンプルプロジェクト計画をダウンロードして開始できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- PDF
- Excel
- MPP

ベストプラクティス

アップグレードの価値とベストプラクティスについては、ServiceNow Customer Success Center Web サイトを参照してください。

アップグレード価値計算機

ServiceNow のアップグレードで最新の状態を維持することの潜在的なビジネス価値を判断します。

プレイブック：迅速なアップグレードによるプラットフォームヘルスの維持

アップグレードプロセスとツールを使用してアップグレードを行い、必要に応じてベースラインシステムを変更する方法について説明します。

プラットフォームのカスタマイズによる価値とリスクの均衡

アップグレードの価値を最大化し、影響を最小限に抑えるために、インスタンスをカスタマイズするタイミングと方法について説明します。

プラットフォームのカスタマイズによる価値とリスクの均衡

Resources

ServiceNow Customer Success Center

プレイブック、チェックリスト、クイックアンサーなどの処方的なコンテンツとツールを参照して、ServiceNow の実装から得られる価値を拡大できます。

エキスパートサービス

ServiceNow エキスパートとつながって、ベストプラクティスとツールを活用し最新の ServiceNow イノベーションにアップグレードする支援を受けられます。

自動翻訳

アップグレードと ServiceNow Store

ServiceNow Store には、ServiceNow が開発およびリリースをした公式アプリケーションが揃っています。ユーザーは、インスタンスで Yokohama アプリをダウンロードしたり、アプリへのアクセスや設定を行なったりできます。Store アプリケーションのバージョンは、インスタンスを新しいリリースバージョンにアップグレードするときにアップグレードできます。

ServiceNow® Store アプリの新しいバージョンは、パッチおよびファミリリリースで定義できます。これには、インストール済みバージョンの最小バージョンやホットフィックスを定義する機能が含まれます。インスタンスにインストールしているアプリのバージョンが定義済みの最小バージョンよりも低い場合、そのアプリは必要な最小バージョンにアップグレードされます。同様に、インスタンスにインストールしているアプリのバージョンが定義済みのホットフィックスバージョンよりも低い場合、そのアプリはホットフィックスバージョンにアップグレードされます。

たとえば、リリースで 1.7.0、2.4.1、3.0.1 を定義するアプリケーションを考えてみましょう。この例ではバージョン 1.7.0 が最小バージョンです。バージョン 2.4.1 および 3.0.1 はホットフィックスバージョンになります。

インスタンスをリリースバージョンにアップグレードすると、次の動作が発生します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

最小バージョンへのアップグレード

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
1.0.0	1.7.0 - 最小バージョンへのアップグレード
1.3.2	1.7.0 - 最小バージョンへのアップグレード
1.7.0	1.7.0 - インスタンスが既に最小バージョンであるため、バージョンは同じままです。
1.7.2	1.7.2 - インスタンスが既に最小バージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。

ホットフィックスバージョンのアップグレード

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
1.8.0	1.8.0 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
2.0.0	2.4.1 - 定義済みのホットフィックスバージョンへのアップグレード
2.6.0	2.6.0 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
3.0.0	3.0.1 - 定義済みのホットフィックスバージョンへのアップグレード
3.0.5	3.0.5 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
4.0.0	4.0.0 - 4.0.0 以降にはホットフィックスバージョンが定義されていないため、バージョンは同じままです。

Yokohama リリースへのアップグレード

インスタンスのアップグレードとパッチ適用には、計画、テスト、および検証が必要です。安全で効果的なアップグレードを行うために、本番インスタンスをアップグレードする前に、リリースノートを読み、アップグレード計画を作成し、非本番インスタンスでアップグレードをテストしてください。

重要:
これらのトピックには、アップグレードに関する詳細な説明が含まれています。アップグレード手順の詳細なリファレンスについては、「計画立案チェックリストのアップグレード」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する



アップグレードプロセスを開始する前に、ターゲットバージョンのリリースノートを読み、必要なアップグレードおよび移行タスクを理解することが重要です。この情報は、安全で効果的なアップグレードを計画するのに役立ちます。

フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする



本番アップグレードの所要時間を詳しく理解するために、非本番インスタンスで本番インスタンス (大きなテーブルと添付ファイルを含む) の完全クローンを要求します。現在のリリースバージョンとターゲットのリリースバージョンを確認してください。後で Now Support でアップグレードをスケジュールするときにその情報を使用します。

フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support



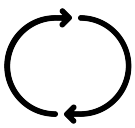
[可能なアップグレードの配布を確認 (*`Check distribution for possible upgrade`*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。[可能なアップグレードの配布を確認 (*`Check distribution for possible upgrade`*)] スケジュール済みジョブと連携したアップグレードのタイミングに関する情報を確認します。次に、Now Support でアップグレードをスケジュールします。

フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う



アップグレードモニターでアップグレードの進捗状況を追跡します。最初の非本番インスタンスのアップグレード (開発インスタンス) の場合は、アップグレードでスキップされて処理されなかったレコードのリストをアップグレードモニターを使用して処理します。次に、更新セットを特定し、機能テストを実行します。

フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する



開発インスタンスを構成して調整した後、テストインスタンスなどの他の非本番インスタンスのアップグレードを要求します。アップグレードが完了したらすぐに、オプションのプラグインのアクティブ化、アプリケーションのインストールとアップグレード、更新セットの適用など、開発インスタンスに行われたアップグレード後の変更を適用します。

フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する



本番環境を適切に表すようにテスト環境を構成して調整したら、本番インスタンスをアップグレードする準備をします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フェーズ 7 - 本番環境をアップグレードする

開発インスタンス、非本番インスタンス、およびテストインスタンスをアップグレードした後、最後に本番インスタンスをアップグレードします。次に、アップグレードが完了したことを検証し、更新セットと修正スクリプトを適用し、アップグレード後のユーザー受け入れテスト (UAT) を実行します。

フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する

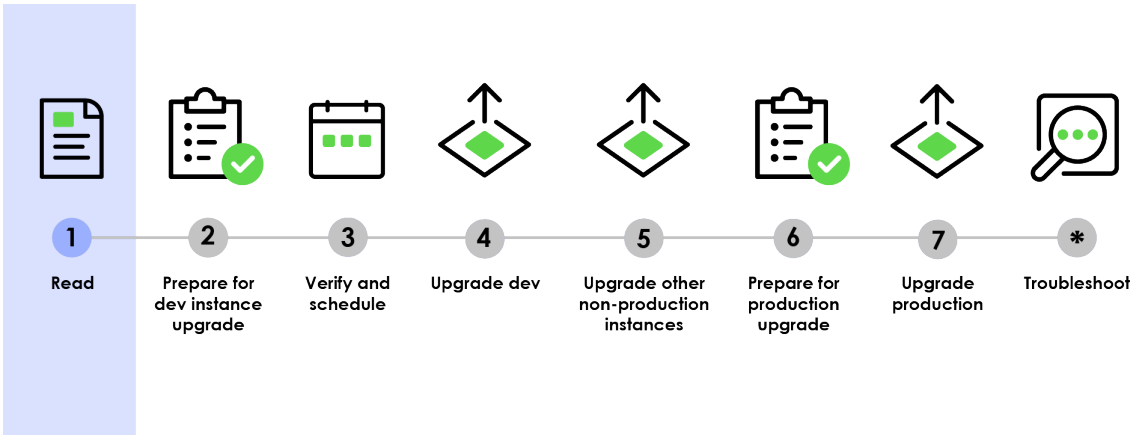
アップグレードプロセスを開始する前に、ターゲットバージョンのリリースノートを読み、必要なアップグレードおよび移行タスクを理解することが重要です。この情報は、安全で効果的なアップグレードを計画するのに役立ちます。

始める前に

重要:
アップグレードに複数のソフトウェアバージョンが含まれている場合は、現在のバージョンとターゲットバージョンの間のそれぞれのバージョンのリリースノートを必ず確認してください。

必要なロール：admin

このタスクについて



手順

1. ターゲットバージョンのリリースノートを読みます。
   アップグレードの前後に完了する必要があるアップグレードおよび移行タスクを確認します。

   - ServiceNow はすべてのリリースのリリースノートを提供します。これらのリリースノートには、特定のバージョンで利用可能な新しい機能、注目すべき変更、修正に関する役立つ情報が記載されています。Yokohama リリースノート を確認することで、アップグレードに必要な機能が含まれているか、インスタンスに影響を与える問題を解決する修正が含まれているかを判断できます。また、リリースノートから、以前カスタマイズしたアイテムがアップグレードされているかどうかも確認できます。
   - Yokohama 固有のアップグレードの考慮事項については、「様々な製品に関するアップグレード前後のタスク」を参照してください。
   - Yokohama ファミリーへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。 のリストを生成できます。アップグレードするリリースバージョンを決定するために、さまざまな Yokohama アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. 計画立案チェックリストのアップグレード のフェーズ 2 の準備および計画タスクを完了します。

   チェックリストには、アップグレード準備のさまざまな側面をガイドする計画タスクのリストが含まれています。スコーピング、ステークホルダーの収集、無効化および有効化する機能の特定、アップグレード全体で使用するテスト計画の作成などのタスクについてガイドが示されています。次の手順に従って、組織のすべての側面でアップグレードの準備ができていることを確認します。

3. アップグレードの準備を万端にするために、インスタンスのカスタマイズレベルを評価します。

   カスタマイズのベストプラクティスガイドラインの詳細については、Customer Success Center の Web サイト を参照してください。

複雑度スコア	カスタマイズの例
低	○ フォームのレイアウト/デザインの変更 ○ フォームへのフィールドや UI ポリシーの追加 ○ 簡易カスタム統合のビルド ○ スコープ内既存テーブル (インシデントなど) の新しいフィールドのみでの拡張
低〜中	○ スコープ内既存テーブル (インシデントなど) のスクリプトでの拡張 ○ 既存テーブル (インシデントなど) の HR など他アプリケーションの基礎としての拡張
中	新しいスコープ対象のアプリケーションをビルド
中〜高	新しいグローバルアプリケーションのビルド
高	○ ベースラインビジネスルールの変更 (SLA プロセスの変更など) ○ 複雑なカスタム統合のビルド

4. すべてのコアインスタンス機能と統合 (カスタマイズを含む) のテストケースを含む、包括的なテスト計画を作成します。

   システムの機能を効率的にテストおよび評価するために、テストチームが使用する一連の詳細なテストスクリプトを作成します。各インスタンスのアップグレード全体で、このテスト計画を使用します。

インスタンス	必要なテストのタイプ
開発	スモークテストを実施します。
テスト	○ ServiceNow 自動テストフレームワーク (ATF) が、非本番インスタンスのテストを支援します。 ○ 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。 ○ 追加のテスト範囲として、非本番インスタンスでユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

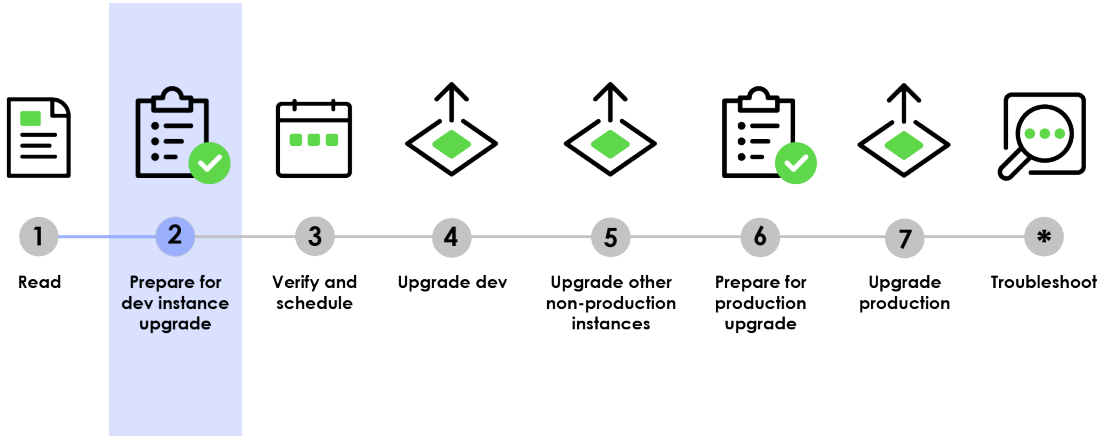
インスタンス	必要なテストのタイプ
本番	UAT を実施します。 **注:** 自動テストフレームワーク (ATF) は非本番インスタンスでの使用を目的としています。本番インスタンスでは、UAT のみを実施します。

フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする

本番アップグレードの所要時間を詳しく理解するために、非本番インスタンスで本番インスタンス (大きなテーブルと添付ファイルを含む) の完全クローンを要求します。現在のリリースバージョンとターゲットのリリースバージョンを確認してください。後で Now Support でアップグレードをスケジュールするときにその情報を使用します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて



手順

1. 本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。

   クローンは本番環境の正確なコピーを提供するものです。クローンでアップグレードを実行すると、非本番環境で本番構成のアップグレードをシミュレートできます。詳細については、「システムクローン」を参照してください。

   重要:

   効果的にアップグレードをテストするには、本番インスタンスをできるだけ忠実に反映するシステムでテストするために、このクローンを使用します。非本番インスタンスと本番インスタンスのサイズが同じ場合は、本番クローンに本番監査ログと添付データを含めます。すべての本番データがクローンに含まれるようにするには、[クローンを要求] フォームのすべての [除外] チェックボックスをオフにしてください。非本番インスタンスで、本番インスタンスで発生する一般的なユーザーの動作を複製して、アップグレード期間の見積もりを強化します。

2. アップグレード中のパフォーマンスの期待値を設定します。

   アップグレード中、ノードがディストリビューションアップグレードを開始するため、パフォーマンスに影響を与える可能性があります。アップグレード中にすべてのノードが再起動されます

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

が、ServiceNow インスタンスはマルチノードシステムで動作するため、マルチノードインスタンスは使用できます。このマルチノードシステムは、アップグレード中にマルチノードインスタンスで少なくとも 1 つのアクティブなノードペアが存在するように、ノードのディストリビューションアップグレードを調整します。

アップグレード中のパフォーマンスを正確に予想できるように、非本番インスタンスと本番インスタンスのノードの違いに注意してください。1 つのノードを持つインスタンスでは、アップグレード中に短時間の停止時間が発生しますが、マルチノードインスタンスには UI 停止時間はありません。ノードとそのステータスの詳細については、[アップグレードの進捗状況] 画面を参照してください。

フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support

[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブと連携したアップグレードのタイミングに関する情報を確認します。次に、Now Support でアップグレードをスケジュールします。

始める前に
必要なロール：admin

[可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)]** および [可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)]** sys_trigger の設定を確認する必要があります。これらは、インスタンスを正しいターゲットバージョンにアップグレードするために不可欠です。

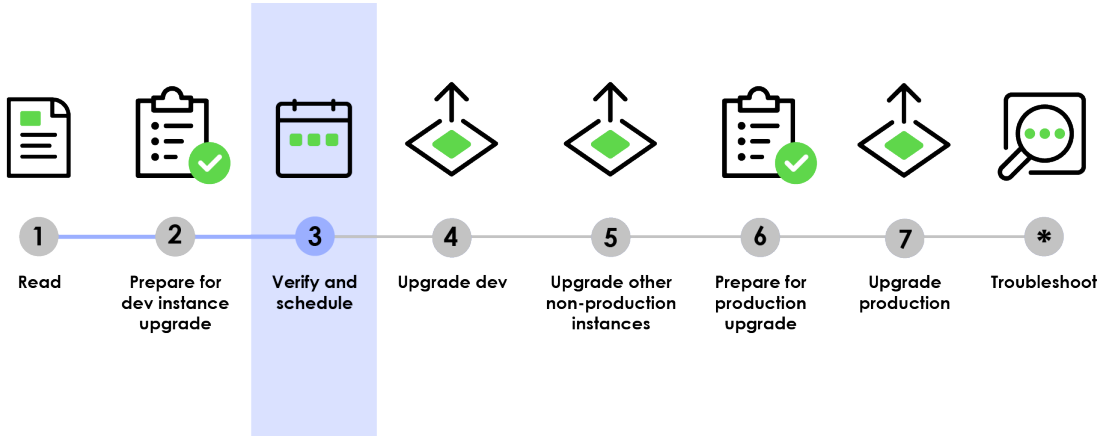
注:
Paris リリース以降、[アップグレード] ジョブは [可能なアップグレードの配布を確認 (Check distribution for possible upgrade)] に名前が変更されました。また、[アップグレードスクリプトを確認 (Check Upgrade Script)] ジョブの名前は [可能なアップグレードについてデータベースを確認 (Check database for possible upgrade)] に変更されました。

sys_trigger	関数
可能なアップグレードの配布を確認 (Check distribution for possible upgrade)	• Now Support をクエリして、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブの構成によって決定される、指定された時間間隔でアップグレードが行われるかどうかを尋ねます。 • インスタンスで別のバージョンを実行する必要があるかどうかを尋ねます。実行する必要がある場合、そのバージョンのディストリビューションがダウンロードされ、インスタンスがターゲットバージョンにアップグレードされます。
可能なアップグレードについてデータベースを確認 (Check database for possible upgrade)	• ディストリビューションがアップグレードされた後に実行されます。 • データベースのアップグレードを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



重要:
アップグレードは Now Support ではなくインスタンスからオーケストレーションされます。

Now Support は実行する必要があるバージョンのレコードを保持し、インスタンスは定期的に Now Support をクエリして割り当てられたバージョンを確認します。アップグレードの時刻を指定すると、インスタンスはその時刻にアップグレードを開始します。例：

アクション	結果
Yokohama パッチ 8 へのアップグレードを 6 月 10 日 3:00 p.m. に実行するようにスケジュールします。	Now Support が 6 月 10 日 3:00 p.m. に Yokohama パッチ 8 を実行する必要があることを反映するようにレコードを変更します。
Now Support が、6 月 10 日のスケジュール時刻の後にインスタンスからの ping を受け取るよう待機します。	インスタンスは引き続き現在のリリースバージョンで動作し、定期的に Now Support に対して ping を実行します。
6 月 10 日のスケジュール時刻の後、Now Support がインスタンスから ping を受信します。	Now Support はインスタンスに対し、Yokohama パッチ 8 を使用する必要があることを通知します。
インスタンスは、別のバージョンを実行する必要があるという Now Support 通知を受信します。	インスタンスでアップグレードが開始されます。

Now Support でインスタンスのアップグレードをスケジュールおよび管理する方法

Now Support サービスカタログを参照して、アップグレードのスケジュール設定などのセルフサービスタスクを要求できます。

Now Support のサービスカタログを使ったプラグインやセルフサービスタスクの要求

手順

1. [可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。
   a. 次のように移動する。 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブ > スケジュール済みジョブ.
   b. リストで、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけます。
   c. [次のアクション] 列を表示して、次にジョブを実行するタイミングを判断します。

自動翻訳

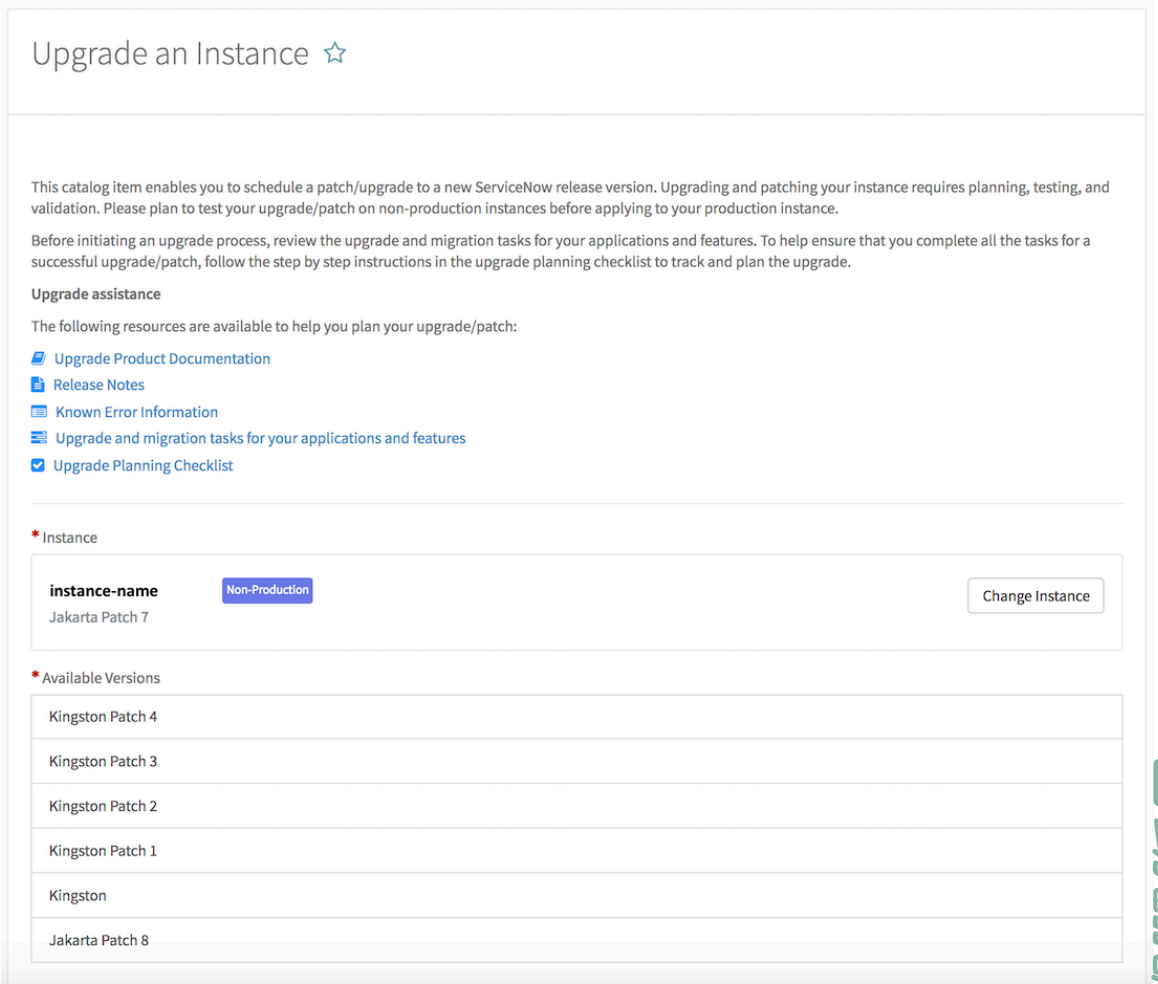
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. [可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)**] sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。
   a. 次のように移動する。 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブ > スケジュール済みジョブ.
   b. *`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブを見つけてクリックします。
   c. [トリガータイプ] が [間隔] に設定されていることを確認します。
   d. **[Sys ID]** が [なし] に設定されていることを確認します。
3. [可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)**] sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。
   a. 次のように移動する。 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブ > スケジュール済みジョブ.
   b. *`Check database for possible upgrade`* スケジュール済みジョブを見つけてクリックします。
   c. [トリガータイプ] が [システム起動時に実行] に設定されていることを確認します。
4. でアップグレードをスケジュールします。
   a. Now Support にログインします。
   b. 左側のナビゲーションメニューで [インスタンス] をクリックします。
   c. [インスタンスを管理] を選択します。
   d. パートナーのみ：ユーザーメニューから、[会社の切り替え **(Switch Company)**] 機能を使用して会社を選択します。
   e. アップグレードを実行またはパッチを適用するインスタンスを選択します。
   f. [アクション] メニューで、[インスタンスをアップグレード **(Upgrade Instance)**] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[インスタンスのアップグレード] サービスカタログアイテムが開きます。アップグレードまたはパッチの適用ができるインスタンス名と、利用可能なバージョンが事前に設定されていま



す。

g. アップグレードまたはパッチ適用の日時を指定するには、[開始日時] フィールドの横にあるカレンダーアイコンをクリックします。

h. 時計アイコンをクリックして、アップグレードまたはパッチ適用の時間を選択します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

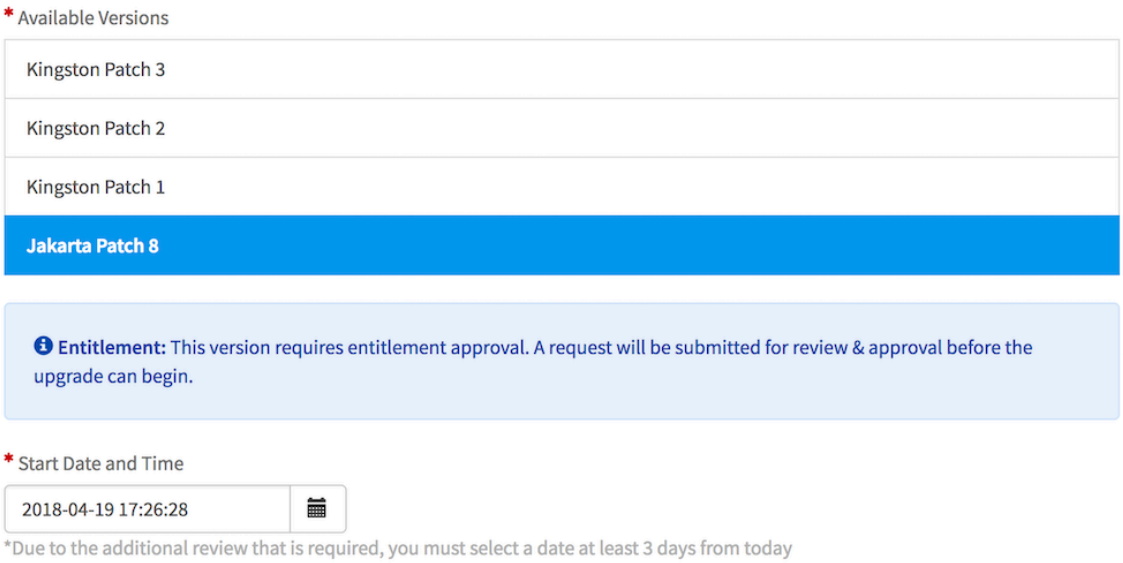
i. [送信] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要ない場合は、変更要求が作成されます。

5. 該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。

a. [アクション] 列で、[スケジュール] をクリックします。
バージョンにエンタイトルメントが必要な場合は、次の画面が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



b. カレンダーアイコンをクリックし、3 日以上先の日時を指定します。

ServiceNow のエンタイトルメントアドミニストレーターが 3 日以内にエンタイトルメント要求に応答します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

c. [スケジュール] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要な場合は、エンタイトルメント要求番号が含まれています。エンタイトルメント要求番号をクリックして、要求を表示します。

d. エンタイトルメントについて質問がある場合は、エンタイトルメント要求について、送信後にコメントしてください。

フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う

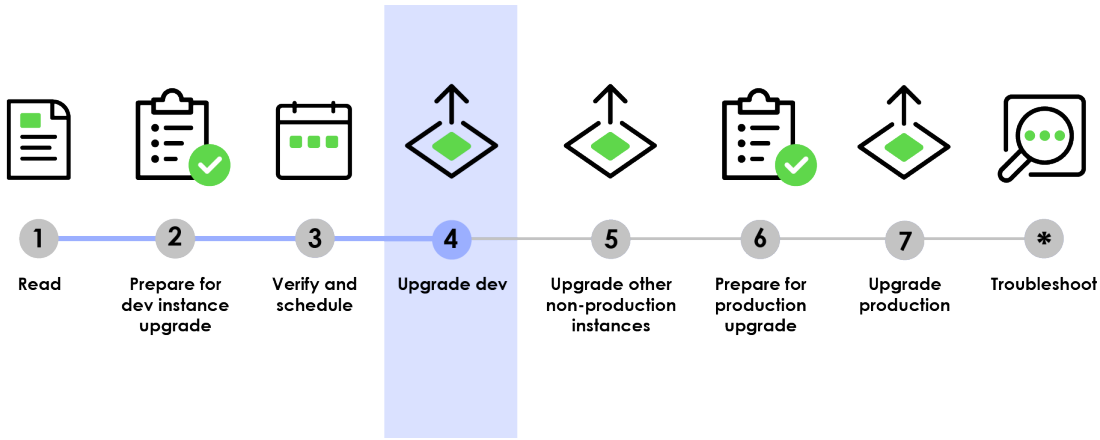
アップグレードモニターでアップグレードの進捗状況を追跡します。最初の非本番インスタンスのアップグレード (開発インスタンス) の場合は、アップグレードでスキップされて処理されなかったレコードのリストをアップグレードモニターを使用して処理します。次に、更新セットを特定し、機能テストを実行します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



アップグレードモニターは、個々のインスタンスのアップグレードを支援します。アップグレードの進行状況を監視し、アップグレードとカスタマイズの間の競合を解決することができます。

手順

1. アップグレードモニターを使用して、インスタンスのアップグレードを監視し、開発インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。
2. 開発インスタンスのアップグレードが完了したら、アップグレードモニターでスキップされたレコードリストを処理 します。

   スキップされたレコードリストを処理するときに、レコードのマージや復元を行ったり、個々のレコードの競合を解決したり、さらにカスタマイズしたりできます。これらの変更は、最新バージョンに反映され、現在の更新セットに反映されます。

3. 更新セットを特定します。

   後続の非本番インスタンスには、これらの更新セットが必要です。アップグレード後に対処が必要な問題がある場合は、適切な変更を行うと、現在の更新セットに反映されます。次のような更新セットを収集します。

   - スキップされた更新リストを確認中に作成された
   - 最新リリースで動作するようにカスタマイズを変更中に作成された
   - 次のアップグレードの直後に本番稼働する必要がある

   アップグレードの前にこれらの更新セットを収集すると、他のインスタンスに対するエクスポート、インポート、およびコミットのプロセスが迅速化されます。適切な更新セットが特定されたら、それらの更新セットを移動して適用するための標準的なプロセスに従います。詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。

4. アップグレードの前後に、開発インスタンスでスモークテストを実施します。包括的なテスト計画を使用して機能テストを実行します。

   アップグレード後、欠陥や、アップグレード前テスト結果からの逸脱がないかを追跡します。欠陥追跡は、根本原因の特定と修正の作成に役立ちます。修正が特定されたら、その修正を単一の更新セットにキャプチャします。結果として得られる更新セットには、本番インスタンスに適用する必要がある累積的な修正が保持されます。

   非本番インスタンスでのテストと検証を自動化するには、自動テストフレームワーク (ATF) を使用します。 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。

自動翻訳

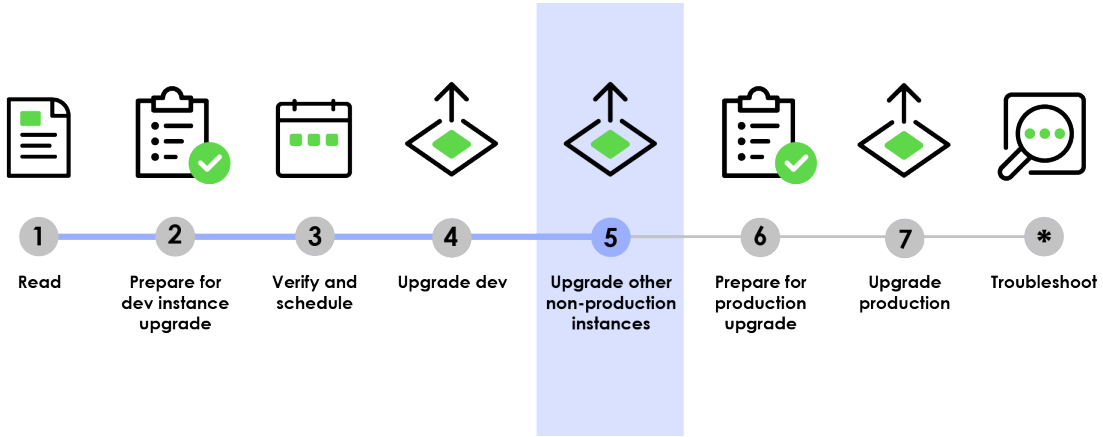
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する

開発インスタンスを構成して調整した後、テストインスタンスなどの他の非本番インスタンスのアップグレードを要求します。アップグレードが完了したらすぐに、オプションのプラグインのアクティブ化、アプリケーションのインストールとアップグレード、更新セットの適用など、開発インスタンスに行われたアップグレード後の変更を適用します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて



このインスタンスの命名規則は、ServiceNow インスタンスが 3 つあることを前提としています。インスタンスが 3 つある場合は、次の順序でインスタンスをアップグレードします。

1. 開発
2. テスト
3. 本番

インスタンス数が 3 つではない場合、またはチーム開発 を使用している場合、これらのインスタンスラベルは異なったものになります。一般に、本番インスタンスから最も離れたインスタンスを本番インスタンスにアップグレードします。

開発用の更新セットをテストインスタンスに適用した後、テストインスタンス (および該当する場合は他の非本番インスタンス) で次のタスクを実行します。

手順

1. 本番インスタンスからシステムクローンを作成します。
2. Now Support で非本番アップグレードをスケジュールし、アップグレード構成を確認します。
3. 非本番インスタンスへのアップグレードが完了したことを確認します。
4. 開発インスタンスにインストールされていたオプションのプラグインをすべてインストールします。
5. 必要なカスタムアプリケーションとアップグレード後の修正スクリプトをすべてインストールします。
6. 更新セットをインストールします。
   これらの更新セットを使用して、最初の変更を後続の非本番インスタンスに移動します。
7. 機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

本番インスタンスで発生する一般的なユーザーアクティビティを再現します。自動テストフレームワーク (ATF) は、非本番インスタンスのテストに非常に役立ちます。自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。追加のテスト範囲として、ユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。

フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する

本番環境を適切に表すようにテスト環境を構成して調整したら、本番インスタンスをアップグレードする準備をします。

始める前に

必要なロール：admin

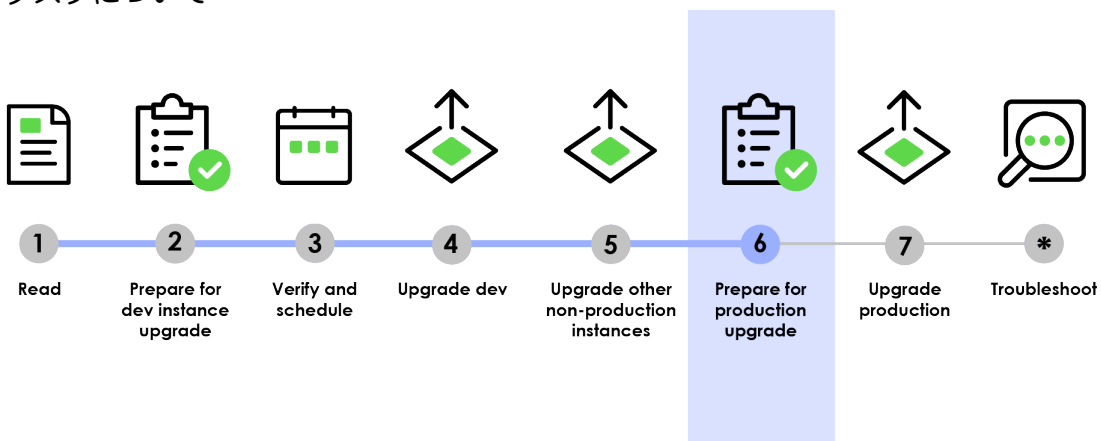
社内のすべてのステークホルダーが最終的な本番アップグレードの準備ができるようにするには、「計画立案チェックリストのアップグレード」のフェーズ 6 で管理計画タスクを完了します。本番インスタンスをアップグレードする場合は、以下を実行します。

- すべての非本番インスタンスの欠陥が修正および検証され、更新セットに含まれていることを IT およびアドミンから確認します。
- 組織で確立された変更管理プロセスを使用して、アップグレードを追跡します。
- アップグレードによる変更、新機能、およびプロセスの更新について、ユーザーコミュニティと効果的にやり取りします。
- ServiceNow システムのすべてのユーザーに適したアップグレード時刻を交渉します。

  たとえば、ユーザーへの影響を最小限に抑えるために、数時間後にアップグレードをスケジュールします。*Upgrade* スケジュール済みジョブ間隔の 15 ～ 20 分前にアップグレードをスケジュールすることを忘れないでください。

- 変更時間帯にすべてのテストケースを実行し、すべての統合、主要なビジネス機能、およびシステムパフォーマンスが許容範囲内であることを確認します。変更時間帯に違反することなくエラーに対応するための時間バッファーを追加します。

このタスクについて



手順

1. アップグレードする前に、インスタンスのパフォーマンスをプロファイルします。

   アップグレード前のインスタンス検証では、現在の運用環境の信頼できるベンチマークが得られ、アップグレード後に発生する可能性のある問題について警告されます。たとえば、アップグレード

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

によって特定の機能が壊れているように見えることがあります。分析により、アップグレード前でも本番インスタンスで機能が正常に動作していないことが示される場合があります。

アップグレードを実行する前に、現在の運用環境を分析してください。具体的には、以下を確認します。

- 主要な機能
- 統合
- インスタンスのパフォーマンス

2. ServiceNow パフォーマンスホームページを使用して、アップグレード前にインスタンスのパフォーマンスを文書化します。

   後で、アップグレード後の検証とテストでこの情報を比較します。ベンチマークはインスタンスごとに異なります。

   ServiceNow パフォーマンスホームページにアクセスするには、以下の手順を実行します。

   a. インスタンスにログインします。

   b. インスタンスのホームページの左上にあるリストから、**[ServiceNow** パフォーマンス]を選択します。



3. クローンで機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。
   本番インスタンスで発生する一般的なユーザー動作を複製します。パワーユーザーと主要なステークホルダーからなる一貫したコアチームをアサインして、アップグレード前後に ServiceNow インスタンスの重要な機能を検証します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

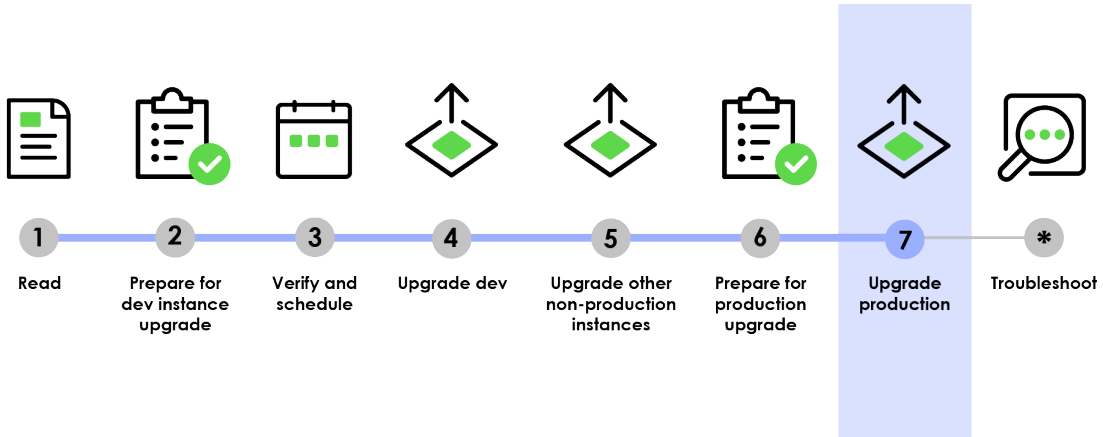
フェーズ 7 -本番環境をアップグレードする

開発インスタンス、非本番インスタンス、およびテストインスタンスをアップグレードした後、最後に本番インスタンスをアップグレードします。次に、アップグレードが完了したことを検証し、更新セットと修正スクリプトを適用し、アップグレード後のユーザー受け入れテスト (UAT) を実行します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて



手順

1. でアップグレードをスケジュールします。

   a. Now Support にログインします。

   b. 左側のナビゲーションメニューで [インスタンス] をクリックします。

   c. [インスタンスを管理] を選択します。

   d. パートナーのみ：ユーザーメニューから、[会社の切り替え **(Switch Company)]** 機能を使用して会社を選択します。

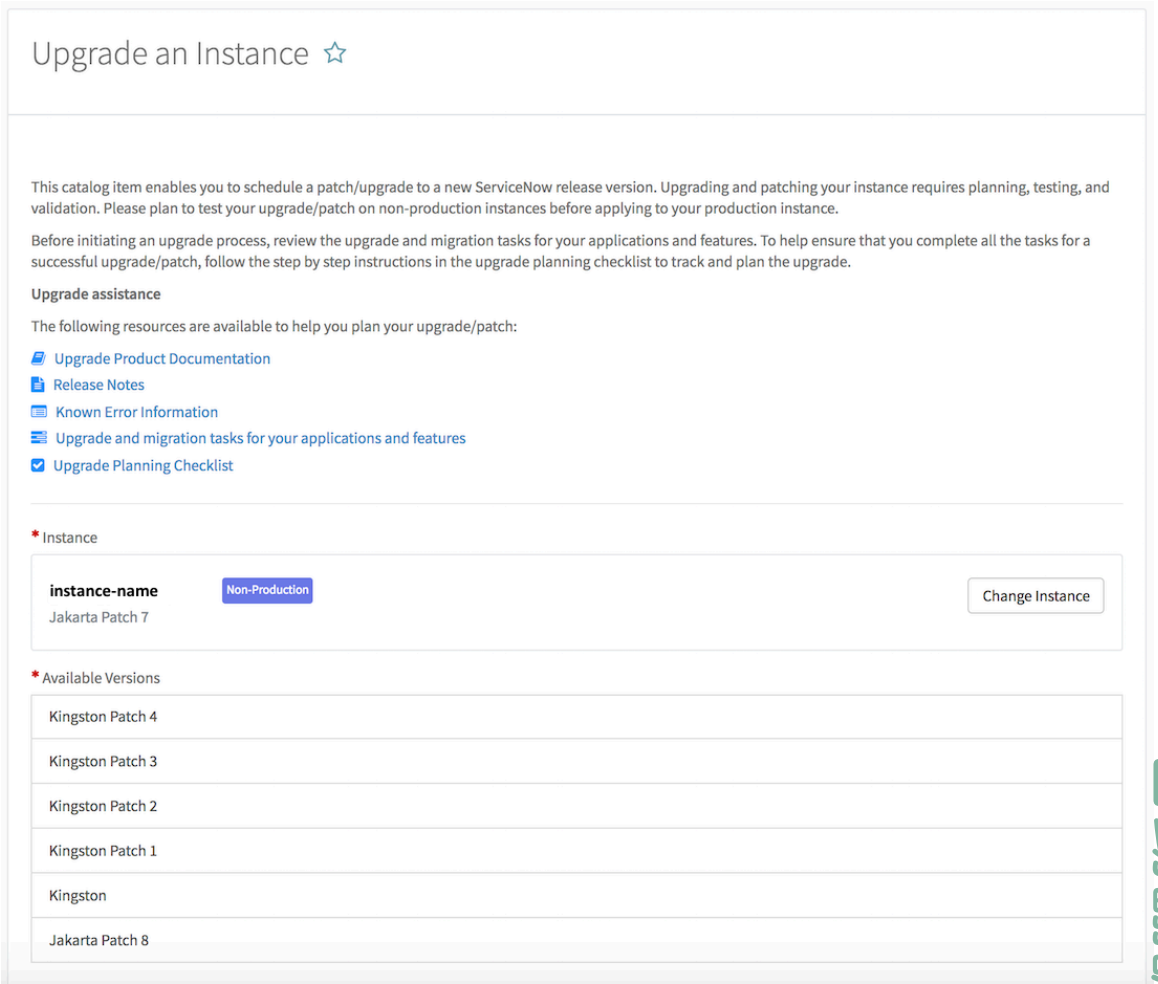
   e. アップグレードを実行またはパッチを適用するインスタンスを選択します。

   f. [アクション] メニューで、[インスタンスをアップグレード **(Upgrade Instance)]** をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[インスタンスのアップグレード] サービスカタログアイテムが開きます。アップグレードまたはパッチの適用ができるインスタンス名と、利用可能なバージョンが事前に設定されていま



す。

g. アップグレードまたはパッチ適用の日時を指定するには、[開始日時] フィールドの横にあるカレンダーアイコンをクリックします。

h. 時計アイコンをクリックして、アップグレードまたはパッチ適用の時間を選択します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

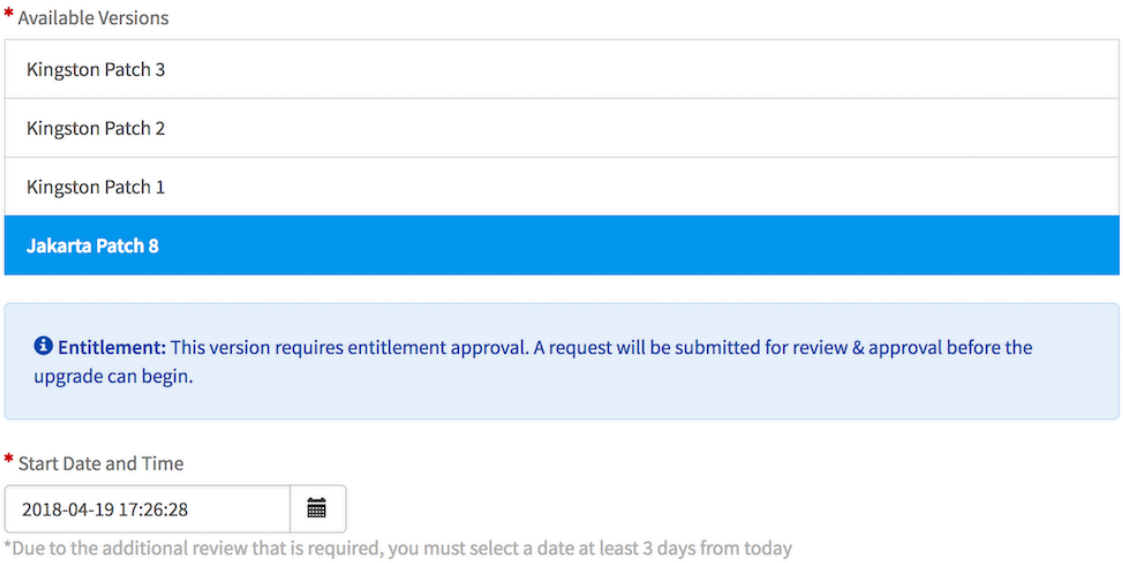
i. [送信] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要ない場合は、変更要求が作成されます。

2. 該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。

a. [アクション] 列で、[スケジュール] をクリックします。
バージョンにエンタイトルメントが必要な場合は、次の画面が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



b. カレンダーアイコンをクリックし、3 日以上先の日時を指定します。

ServiceNow のエンタイトルメントアドミニストレーターが 3 日以内にエンタイトルメント要求に応答します。

> **注:**
> アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*`Check distribution for possible upgrade`* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

c. [スケジュール] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要な場合は、エンタイトルメント要求番号が含まれています。エンタイトルメント要求番号をクリックして、要求を表示します。

d. エンタイトルメントについて質問がある場合は、エンタイトルメント要求について、送信後にコメントしてください。

3. インスタンスのアップグレードを監視し、本番インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。
アップグレードが完了したことを確認するには、次のように複数の方法があります。

- に移動します システム診断 > アップグレードモニター.
- 次のように移動する。 システム診断 > アップグレードログ をクリックし、[アップグレードが完了したことを HI に通知する (Notifying HI that upgrade has been completed)] メッセージを見つけます。
- 次のように移動する。 システム定義 > システムアップグレード. すべてのシステムアップグレードに関する情報がリストされます。
- 次のように移動する。 システム診断 > アップグレード履歴 をクリックし、最新のアップグレードを検索します。

4. 更新セットおよび、アップグレード後の修正スクリプトがあれば適用します。

5. ユーザー受け入れテスト (UAT) を実施して、インスタンスの検証およびテストを行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

パフォーマンスと運用情報はシステムログで確認できます。これは、ServiceNow インスタンスの内部動作を評価するための優れた情報源です。この情報を使用すると、できるだけ多くのエラーを解決できます。ログデータにアクセスするには、 システムログ > システムログ > エラー.

注:
エラーログのすべてのエラーがアップグレードの結果であるとは限りません。エラーメッセージはアップグレード前のインスタンスに存在していることが多く、これらのメッセージの多くはユーザーやパフォーマンスには影響しません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。